整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
38001	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電0%シナリオ	原子力発電については従来の事業者も国の官僚組織も責任をもってハンドリングできる能力がないことが福島第一の事故でしめされた。これらは「原子力ムラ」とよばれている一部集団の利害を優先させた政策の棒給である。さらに世界的にまだ放射性廃棄物の処分について確立した技術がないため、日本における原子力発電については、問題の先送り以外のてだてがない。 この際、原子力発電から撤退し、再生可能エネルギーを軸とったエネルギー政策に転換すべきである。それと同時に今後数万年におよぶであろう放射性廃棄物に処分について国民に受容可能な政策を提示すべきである。中途半端なシナリオは「原子力ムラ」などの既得権者以外に益はない。
38002	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)0%シナリオ 。そして、できるだけ早い安全措置の改善、補償制度の拡充、原子力閉塞に向けた代替エネルギーの投資を進めるべきです。	原子力発電は、ひとたび事故が起きれば、その補償や除染にかかる費用が大きすぎます。何より、長期間に渡って、人命にかかる深刻な問題が発生します。もし、原子力技術を発展させたいのであれば、発電という名目は止め、個別に進めるべきだと思います。万一の事故の際の補償制度の拡充も必須条件でしょう。更に、責任の所在を明確にしなければいけません。現状、東京電力をはじめ、誰も責任をとっていません。福島の20km圏内の補償も不十分です。このような状況下、原子力発電を推進することは反対です。
38003	個人	家事専業	70代	女性	即刻原子発電所閉鎖、脱原発の路線を日本がはっきりとした態度を世界に見せる。新エネルギーの研究への投資。脱原発に伴う問題の解決。	これだけ被害経験を余儀なくされた日本であるからこそ、即刻原子発電所の閉鎖を決定して、脱原発に伴う問題解決に力を入れ、新エネルギーへの開発投資の方向に政策を変えるべき。これをもって世界に対し、特に日本の国の低迷を唱える米国に対し、はっきりとした将来性を持つ位置ずけを行ってもらいたい。 国会原発調査委員会黒川清委員長方々のまとめられた有意義な結果を積極的にその政策に取り入れなくてわならないと思う。日本は他国にはない放射線の沢山の犠牲者を出したが故に、それを無駄にせず、これを機会に立ち直り、孫達には改善された民主主義の国として、政界も経済界も国民一人一人も責任を果たしてもらいたい。以上私個人の意見
38004	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 ・2030年に原発0(ゼロ) しかしまりよいのは、今から原発0(ゼロ)、です。	国民にとって1番大切なのは、命の安全が保障されること。 そして再生可能エネルギーを増やしていくことが、日本の復興と未来に現実的な道筋をつけていくと考えます。
38005	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロに反対します 太陽光発電や風力発電へのシフトは国民への経済的負担が過大になり、その不安定性をカバーするために石炭燃料への依存度を高め、我が国のエネルギー安全保障を著しく損ねる恐れがある為	３．１１震災後も世界の趨勢は原子力発電の導入・維持・拡大であり、脱原子力を決定した国はほんの少数に過ぎない。我が国は福島の事故を教訓にさらに原発の安全技術を高め原子力による電力供給システムを継続・発展させていくべきです。放射線そのもので亡くなっている方は、まだ「ゼロ」なのだから。よって「恐怖心を煽る」ことは、よくないと思います。 太陽光、風力などの自然エネルギーを使えばいいと言われますが、現時点では、コスト面を見ても、全然、代替性がありません。「原発を停止して、自然エネルギーに換える」流れに、感情論で安直に乗ってしまうのは危険であり、日本経済は小さくなるしかないと思います。水力発電も止めて、原子力発電も止めると火力発電を中心にするしかなく、外交上の問題が起きてくると思われます。「台湾が取られると、シーレーンを押さえられ石油が入ってこなくなる」のが理由です。エネルギーをとめられたら、日本経済は、わけなく沈められます。これは非常に危険であり、そういう意味でも「エネルギー安全保障」が大事であると考えます。
38006	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。	技術として不完全な核エネルギーではなく、より環境に配慮した省エネとバイオエタノールの推進によりエネルギーをまかなっていきたい。バイオエタノールは作物を限定しない技術があればゴミの軽減にも繋がり、二酸化炭素排出量削減にも繋がる。 バイオエタノールの技術を確立すれば、環境保護の観点だけでなく現在の産業の構造も維持できると思う。
38007	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 ・2030年までの原発0%ではなく、即刻0%をお願いします。	2011年3月11日の東日本大震災による福島第一原子力発電所の収束や、被災者への補償もいまだ満足の行く対応が出来ていない中、他の原子力発電所を命より経済を優先する考え方で再稼働してしまうのは、到底受入できません。 安直な現行の原子力発電所を稼働する事ではなく、早急に新たな電力供給の方策を考え提示して行く事が、今の政府及び全日本国民にとっての責務であると考えます。原発に頼らないエネルギー供給の創出は、新たな経済需要を生むことでも、これからの日本にとって有益であるとも思えます。 私達は東日本大震災から、学ばなければなりません。
38008	個人	その他	40代	男性	私たちとそれに続く未来を生きる人たちの健康と安全、安心を考えたら0%以外はありえません。また、0%にするから温暖化対策はしないのではなく、国際的に合意している目標を達成できるよう取り組んでください。	福島第一原発の事故は、第三者機関の調査でも未解明の部分があり、原発が「安全」とは全く言えない状況です。また、大気中や海に放出された放射性物質は回収されることはなく、世界中の土や水や空気、そこに住む生物を汚染し続けています。放射性物質の影響を無毒化する手段を人類は持ち合わせていません。しかも原発は、事故が起きなくても稼働している限り、無毒化できない、処理できない「核のゴミ」を出し続けます。安全になるまで何千年、何万年とかかるゴミを出し続けることは、未来にツケをまわすことに他なりません。原発を0%にすることを早急に決めて、そのために行動を起こしてください。 また、原発ゼロと温暖化対策は矛盾するものではないはずです。ヨーロッパを見ても再生可能エネルギーの導入を積極的に推進し、原発に頼らなくても十分にやっている国はあります。太陽光発電をとっても、発電用パネルには日本製のものが使われるなど、日本にはその技術があります。風力、水力、地熱、等々、日本の豊かな資源を利用して、CO2を出さない考えうる限りの対策を講じてください。原発を推進することに使う予算があるなら、それを再生可能エネルギーの開発や導入に振り向け、「原子力ムラ」の利益ではなく、健康や安全、安心を第一とした政策に一刻も早く転換することを望みます。
38009	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	「原発ゼロシナリオ」を支持します。福島第一原発事故で明らかになった通り、地震が頻発する日本でまた同じ事故が起きたら取り返しのつかない事になります。既に全原発停止しても電気が十分足りている事は経験済みです。再生可能エネルギーへのシフト、発送電分離、等、早急な対策を求めます。原発ゼロシナリオは問題無く達成できます。 何ら安全策を講じる事無く、全く論理性の無い安全宣言での大飯原発再稼働は認められません。今すぐ全原発を停止すべきです。
38010	個人	無職	70代	男性	原発依存度ゼロ％で、国民みんなで力を合わせて、経済より子孫に誇れる安全を。	原発依存度「ゼロ％」を支持 理由　我が国は資源もなく経済立国として世界と競争するには、あらゆる面において低コスト等で産業の効率化を図らなくてはならないけれど、だからと言って再度福島のような事故が起きたら、我が国は世界からも見放され、滅亡の道をたどるようになってしまう。 　絶対の安全などあり得ないし、だれにも責任をとれはしない事が分かっていて なお、日本の経済や、地域経済のために再開しようとするのはあまりにも無謀と思える、国民は安全のためなら相当の不便も我慢できると思います。 子孫に誇れる安心できる国家を、国民みんなで築いていく自様があれば頑張れるはずです。
38011	個人	法人等	50代	男性	0%シナリオよりもっと害を出さない環境を	20年後なら、化石燃料の比率ももっと低くて良いと思います。 太陽光発電だけ捉えても 今、国が各電力会社、バッテリーを開発している車を生産する会社、太陽光発電パネルを生産している会社の間で、合弁会社を作ることを進めて、 バッテリー、パネル共に寿命の尽きたものの廃棄物処理の研究や 工場などでも使える局所的な電力生産技術の開発を進め、 さらに、購入についても、国が助成するなどすれば、劇的に 電力を取り巻く産業構造を変えることが出来れば、 日本経済も持ち直し、世界に貢献できる素晴らしい日本に再生することができる様に思います。 ただし、もし実施するにしても、天下り組織があっては、 せっかくの助成金が天下りの人件費に食われてしまい、 どんな政策も失敗することになるので、注意が必要です。
38012	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力廃止、依存度0パーセントに！	今回の事故で完全に安全神話は崩壊しており、これ以上原子力発電を推進する意味は全くありません。 原発0パーセントシナリオを当然支持します 原発が廃止になれば民間で新しいクリーンエネルギー技術の開発が活発になり、将来的にその分野で世界をリードできます。 電力にたよらない産業への構造変換も必要。
38013	個人	パート・アルバイト	60代	男性	すべての原発は廃止すべきです。	スイッチを切ればすべてが停止し、人体、環境、等、動植物に害・影響を与えない安全な発電をすべきです。原発は廃止しても何万年も放射能を出し続けます。将来を考えれば危険な原発は即、廃止して、今ある原発の廃止処理を原発のある村で行いその村に対して金を国が払えば村の維持ができます。ただし箱物に対する金ではなく、原発廃止作業員の給料・村民の厚生・就職の金を保障すれば良いと思います。また、原発を無害にする処理の開発を急ぐべきです。 原発のある村にはソーラーや、風力、波力、等の発電を国の援助で施工してあげ、維持管理を村民に任せればよいと思います。 あと、2か所で原発が破壊されれば日本には住めなくなります。ロシア・中国・北朝鮮・韓国などこれらの国は日本を破壊しようと狙っているとの情報もあり、いつ、原発がテロリストに破壊されてもいい状態の原発の国の原発警備の 甘さもあり、原発は地震以外でも破壊される危険極まりない代物です。 近くの山からロケット砲一発で破壊されますよ！また、作業員に扮したテロリストが、時限爆弾を設置したらどうします。東電は3次4次下請けを使い、名前もわからないどこから来たのかもわからない福島の作業員の現状を見ればテロリストがもぐりこむことは簡単です。そして、破壊されれば、放射能が拡散して誰も近寄れず、日本は壊滅します。そうならないために、即原発を廃止し、原発以外の発電を政府が推し進めるべきです。 廃止しても維持管理に金がかかるから稼働続行というのはやめるべきです。
38014	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、日本のエネルギー政策が2030年までに「原発ゼロシナリオ」を達成すべきと考えます。	昨年3月11日の大震災による福島原発の爆発で、私が住む千葉県松戸市は相当量の放射能被害・被爆に遭いました。小中学の子供がいる我が家は、その後約一年半もの間、高い放射線に晒された状態のままです。市や県の除染作業も我が家にまでは及んでおりません。子供が大きくなって、健康をが害することに（癌にでも）なったら国は面倒見てくれますか？？？？ 今回の原発事故で、人間は、ひとたび想定外の事故を起こした際に、それに対処できないことが証明されました。大飯原発再稼働でも首相は自分が責任をとる、と明言していましたが一体全体、どのようにして全国民一人一人に対して責任をとってくれるのですか？そんなの大嘘ですよね！？そんなこと絶対できませんよね？！国民を騙すのもほかにするのもいい加減にして下さい。 日本は地震国です。いつ何時マグニチュード8クラスの大地震がきて、大津波がくるかは誰にもわかりません。国も電力会社もその対策すら完璧に行っていませんし、するおつもりもないようですので、私は即刻原発の廃止を訴える次第です。 消費税も値上げされるようですので、今すぐに代替自然エネルギーの研究開発・実用化を急いでください。国の原発ゼロ政策のもと、日本の技術開発力を集約すれば、18年後の2030年には容易に原発ゼロの社会を創造できるはずです。 ぜひ、その方向に舵を切り直して頂けることを、私は切望いたします。 政治家の皆様、あなたたちは常々、国民のため、これからの日本を支える子供たちのためにと、悪政ばかり行っておりますが、もうそろそろ心を入れ替えて、原発も放射能汚染も無い、美しい日本を蘇生させることに注力してください。
38015	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発 （ゼロシナリオ） を支持します。	これだけ、福島の事故で問題がたくさん山積みなのに再稼働が進むのはなぜなのでしょう。 まだまだ悲しい思いをしている人たちはたくさんいます。 そして、これから何年後、何十年後、この事故のせいで悲しみ、悩む人たちが出てくることは目に見えています。 その人たちを救えていないのに、どうしてまたそのようなことが起こる可能性を増やすのか理解できません。 原発がなくてどれほど困るのか、本当に必要なのか、もっと中立な立場から国民に説明する必要があります。 計画停電、この罪は重いです。本当に必要だったのか、このおかげでどれだけかわったのか？人々を洗脳するやり方は国のやることではありません。 もっとこれからのこどもたちの将来を本気で考えてください。 ずっとこどもたち、孫たち、が笑顔で過ごせるのはどのような日本なのか、それを先導してくれるお仕事をしてくれている方たちにどうか自分たちの家族を想像しながらお仕事していただきたいです。 そしてどんな理由で再稼働なのか、テレビやラジオ、公共の場ではっきりを説明がほしいです。すべてがあいまいです。
38016	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38017	個人	無職	30代	男性	原発再稼働反対	今すぐ原発を廃止撤廃を望みます。 再生稼働エネルギーの早期設立を望みます。 これ以上原発維持費を国民に負担させない事を望みます。 福島を完全に除染するよう望みます。 マスコミの真実の報道を望みます。 こんな意見を言うのもかなりの勇気ですが、 これだけ不安を与え続ける国家に何も言わない訳にはいかないと思った次第です。 未来に希望が持てますように。。 核なき世界を望みます。
38018	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。 ただし、2030年を目処にではなく、原発は即時廃炉にすべきです。	地震列島の日本では、大きな地震が起きた場合、危険過ぎます。 多くの原発は活断層の上、あるいは近くに建てられていて過酷な福島原発の二の舞になります。 また、使用済み核燃料、高レベルの放射性廃棄物の処分もできない日本では、全部の原発を即時廃炉にして、子や孫へきれいな日本を渡すべきです。
38019	個人	自営業	40代	女性	当たり前ですが、ゼロシナリオです！	日本は、自然豊かな島国です。 様々な自然エネルギーを活用できる土壌と技術を豊富に持ちながら、 なぜ、人や動植物、環境の命や健康を脅かし、 地球を悲しませる原子力にこだわるのか。。。 全く理解できません。 細かい意見を言えば、限りないです。 日本国としては、経済や政治上の様々な事情はおありでしょうが、 国民、特に子供の命と健康を一番に大切にできる国になって欲しいと 心から、切に願います。 福島原発の大事故でも目が覚めないお偉い方々、、、 早く目を覚ましてください！！

38020	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。が、現在の原発稼働状況を鑑みるに、達成期間においては2030年よりももっと早く達成できるものと思っております。即日～10年程度で再考を希望いたします。	京大の小出裕章助教授他、多くの方がまとめていらっしゃいますが、火力・水力・自家発電を合わせることで国内の最大需要電力量を賄われるという試算がでております。 また一市民として、現在の原発稼働状況を鑑みるに、国内の電力は足りるとの実感があります。 国民の節電に対する意識が大変高くなっていること、そして、「将来のエネルギー・環境政策について、一般の国民を対象にした意見聴取会」において、原発停止を求める声が7割を占めたという事実（その時点で国策が決まったも同然ではないでしょうか？）も、ゼロシナリオの支えになると思われます。 廃炉技術、新エネルギー開発の部門において、経済の成長や雇用を創出することも可能と思われます。また、近未来において、廃炉技術、新エネルギー開発は世界的に相当な市場になると思われます。その技術力を鍛え上げることは、世界市場およびクリーンなイメージを確保し、ひいては国際貢献にも繋がると信じております。 地球温暖化対策において考えた際には、地球史におけるスパンでは今後寒冷化に入るという意見もあります。 そうなると、現在の温暖化対策（co2削減）についても更なる熟考が必要なのではないでしょうか。 また、地殻変動期に入ったと予想されていることから、活断層の多い我が国では原発を動かしていくことは相当なリスクになると思われます。 以上を持ちまして「ゼロシナリオ および 達成期間短縮の支持」の理由とさせていただきます。
38021	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）について 断然「0%」シナリオです！	経済成長など、人の命の前には無意味です。 人がいるから経済があるのです。 人が安心して生きられない社会なら経済成長なんて必要ありません。 地震大国である日本において、完全に制御できない原子力など使うべきではなかったと今なら声を大にして言えます。 そして即刻、他国への原子力輸出も中止し、すべての原子炉を廃炉にしてください。2030年なんて生ぬるいことでなく、即刻0%にすべきです。 リスク社会を回避し、未来を担う子どもたちに、安全で「心」豊かな社会をバトンタッチできるように。
38022	個人	その他	50代	女性	人間の命、健康な暮らしと環境を無視して「復興」などあり得ません。一刻も早く日本の政策として「すべての原発廃棄、グリーンエネルギー政策推進」をはっきりと打ち出してください。	福島の事故は「原発は安全、クリーン、安価」の神話を根こそぎ崩しました。安全な原発などあり得ません。必ず事故は起き、有害な放射性物質で環境を汚染し人体を害します。福島の後処理にどれだけ費用がかかるのでしょう。想像もつきません。安価なエネルギーだなどとんでもないはなしです。原発依存のエネルギー政策を即グリーンエネルギー政策に転換してください。ドイツは10年以内にすべてグリーンエネルギーで賄う方向で行政を進めているそうです。日本も今回の悲劇から教訓を学んでドイツの後に続いてください。原発再稼働は時代に逆行する愚かな選択です。私たちもカリフォルニアにある2基の原発の再稼働は絶対に許しません。日本のすべての原発を廃棄し原発を過去の遺物として一刻も早く葬る事を強くお願いします。
38023	個人	無職	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38024	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38025	個人	家事専業	10代以下	女性	日本国内の電力供給について、日本の高度な技術にさらに磨きをかけて、 安全で安定、大量の電力供給を可能にする原発を推進していくことを強くお願い申し上げます！	もっと日本の誇る技術によって更に安全で安定した大量効率のよい原発を推進すべきです！政治家の方々は一般国民が普段の生活ではなかなか知り得ない専門的な情報、適切な判断に必要な情報をお持ちだと思います。国民の声に聴く耳を持つことは欠かせない一方で、国全体の今と発展していく国の将来を見据えた繁栄した国づくりのためのご判断をして頂きたいです。発展途上国のような生活はしたくありません。国力を支える電力の安定供給（原発の他に代わるものがない？）のなかで 自然の力を活かした発電の安定大量開発を進めていくのはよいことかもしれませんが、この経済低迷のなかで電気料金を引き上げ、さらに不安定供給 かつ、国防も危うくするという33次の自然電力が、今という時点で主な電力供給源にはなり得ないはずです。3.11を期に事実上して日本の原発の安全性技術力をさらに示し、他国の情勢に左右されない自立独立した電力供給力を持つべきです。日本にはそれがすぐにでも可能だと思いますし、さらに他の国々にも安全な原発技術を輸出して世界に貢献し世界をリードする国になる力が日本にはあると私は強く強く信じています！
38026	個人	自営業	30代	男性	核原子炉はゼロでいいです。	いきなりが無理なら段階的でもいいが、まずは核原子炉なしで生活していくにはどうすればいいかを前向きに考えるべきだ。 選択肢が三つというのも作為を感じる。 国民に意見を求めるわりに宣伝が分かりにくい。 隠そうとしているように感じ、本当にしらける政事だと思う 為政者と寄生者はほんとに消えろ。売国奴どもが恥を知れ。
38027	個人	自営業	30代	男性	原子力発電所について 即時での廃炉を望みます。	原子力発電所は即時廃炉にしていくべきです。これ以上の原子力との共存を望みません、国民の意見を聞いてくれているのか疑問だらけの現政権ですがお願いです、 勝手にこれからのこの国の事を決めないで下さい。 子供が出来たばかりです、新しい命です。 この子を見て今この国で勝手に進んでいく政策を見ているとこの国に住むべきではないと思います。 もういつ死んでも良いお爺さん達がこれからの国の事をお金の為にと言って勝手に決めていかないで下さい、何卒宜しくお願い致します。 子供にはお金の為により地球の為に考えれる人間になって欲しいと望んでいます。
38028	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所0シナリオを選択。ただし、同シナリオでは不十分であり、脱原発依存を前提として、より短期で原子力発電所0シナリオの実効ある計画策定のために、公開による利害調整が必要。	1：0シナリオを選択が前提 政府を含め、国民的共通認識として、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、また、最新の科学的知見による日本列島周辺が地震活動期にあるとの認識を踏まえ、 エネルギー・環境戦略において、原子力発電所を前提とすることはもはや許されない。 その点で、選択肢の中では、2030年までの0シナリオが唯一のたたき台となるシナリオである。 2：0シナリオは、0計画のひとつに過ぎない しかし、このOシナリオにはいくつかの欠点がある。 そもそも冒頭の認識に立てば、0シナリオを含めた継続シナリオがあることに問題がある。 シナリオを検討すべきは、いかにしてOシナリオを短期間で達成し、それを新たなエネルギー・環境政策に結びつけていくかという議論である。 2030年稼働停止が最良の選択と言えるのか？ 即時永久停止から2030年稼働停止シナリオまで、より具体的な計画と、計画見直しのプロセスを立てていくことが求められていることではないか。 すでに、公開の意見聴取の場でも、圧倒的に0シナリオの声が多いことは論を待たない。 そのためには、このパブリックコメントを受けて、原子力発電所をすべて廃炉することを前提に、議論を行い、0シナリオの見直しが必要である。その際の計画の目的は、2030年よりも短い期間で原子力発電所停止を実現するためにはどのようにすればいいか、というものであり、達成目標は即時停止である。 3：原発の即時停止は可能であり、課題は化石燃料依存に移る 現実には、現在稼働している大飯原子力発電所の2基を停止しても、最大需要量を下回っている。即時停止は可能なのだ。 問題は、短期的な化石燃料による火力発電所依存の増大である。すると、0シナリオ達成のための次の課題は、環境問題、エネルギーの安全保障の面で、いかにして短期間で化石燃料による火力発電所依存を減らすか、ということにつきる。 問題は、原子力発電問題ではなく、原子力発電所がない状態での国内のエネルギーバランスの問題になるのである。 4：議論は公開で利害関係者を広く集めるべき 今回の、シナリオの提示プロセスであるが、本シナリオ作成が、政府内で行われたものであり、多様な利害関係者の意見を反映したものではないことは問題である。 その上、3つの選択肢で、脱原発依存といいながら、0シナリオが2030年までの継続シナリオしか提示されないことは、責任ある議論とは言えない。 議論プロセス、利害調整プロセスについても、徹底して公開することが必要である。
38029	個人	自営業	40代	男性	原発の即時停止をお願いします	ご意見の概要 エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます
38030	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロのシナリオ（できるだけ早く）	この夏、家庭では小さな節電の取り組みが行われています。 少なくとも東京電力管内では原発ゼロですが、生活が保持されています。 医療やお年寄り、子供といった、弱者に対する配慮や、経済に対する影響を考えながら、原発をゼロにし、化石燃料、再生可能エネルギーを適切に組み合わせて新しい日本をつくることが、日本人には可能だと思いますし、そのかじ取りをするのが国、政府であることを願います。 原発を推進し、そこから利益を得ようとする一部の人々、それはもう「前の世代」の方々です。私たちの世代に、未来をきちんときめさせてください。
38031	個人	学生	20代	男性	国民が政府に生の声を届けられるように、原発0案を支持します。	私は首相官邸前で行なわれている原発再稼動反対デモに参加しており、そこで日本で大きなムーブメントが起きているのを実感しました。Facebookで呼びかけられた学生の集いに参加し、様々な意見を聞きました。 初めは原発再稼動については中立の立場を取っていました。なぜなら、代替エネルギーとして挙げる火力発電、水力発電などにも問題点があるからです。デモに参加することで「原子力が悪い、代替エネルギーをもっと使え」とした文章を多く見ることがありましたが、火力発電には二酸化炭素排出、燃料が有限であるなどのこと、水力発電では生み出せるエネルギー量が劣ること、また、太陽光発電、風力発電は土地問題、設置費用、安定供給ができないなどの問題があり、それらのことから原発を全て止めることは正しいのかと疑問に思うことがありました。 しかし、原発反対デモの目的は原発を止めることのみが目的ではなく、政府が国民の生の声を受け取れる姿勢をとってもらうようにするという意見をデモ参加者の方から聞きました。 今原発を0にするのはとても難しいことだと思います。しかし、原発を0にすることは政府が国民の声に耳を傾けた事例として、多くの国民が政治に参加するためのチャンスであると考えます。 国民の声が政府に届いた事例として、原発0案を実現して欲しいと思います。
38032	個人	家事専業	60代	女性	原発をゼロパーセントに。今ある原発を即、廃炉にして欲しいです。	3、11以来放射能の事が心配で、本を読み、色々な講演会に参加し私なりにずっと考えてきましたが、原発と人間は共存出来ないとの思いに達しました。私には1歳になる孫がいます。安心で健康で暮らせる日本、世界を残してやらなくては。今こそ転換の大事な時です。 原発での目前の経済性でなく未来のある子供達のために、英知を結集して原発ゼロを国策として目指すべきです。日本民族の存亡の危機であるとの思いでいっぱいです。 大飯原発の再稼働など、いまの政府はおかしいです。何を考えているのですか？と言いたいです。
38033	個人	会社員・公務員	40代	男性	0パーセントシナリオを選択します。	原子力エネルギーは、今回の原発事故が示したように、人類のコントロールのできないエネルギーであります。そのような危険なエネルギーに依存することは決して容認できません。
38034	個人	自営業	40代	男性	すべての原発のすみやかな廃炉を希望します。	家族との別離を余儀なくされた福島の友人がおり、事故以来、1日も例外なく苦悩と悲哀の日々を送っています。 事故の可能性がゼロでない以上、また、事故が起きた場合の責任など、生身の人間もいかなる組織も負うことができないことが明らかである以上、わずかなりとも原発にエネルギーを依存することには賛成できません。 また、次世代に核廃棄物の厳格な管理とそのための莫大な経済的負担を押し付けることにも賛成しかねます。 都市計画、まちづくりに関わる者として、えいえいと築いてきた歴史・文化・民俗・建築といったあらゆる営為の成果として存在する「ふるさと景観」とその後背を、ほぼ回復不能な深刻さで破壊する原発事故を、二度と繰り返してはならないと思うからです。

38035	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。また、事故の原因究明もできていない状況の中で、一時的なものであっても原発は再稼働させるべきではありません。	原発ゼロシナリオ支持および原発再稼働反対の理由。 1：原発は事故を起こした場合の被害があまりにも甚大である。 　福島第1原子力発電所の事故は、一瞬にして多くの人の命、ふるさと、家族との平和な生活、生きがいといった、かけがえのないものを奪いました。それらはお金に代えられないものですが、せめてもの金銭的補償ですら完全な補償は到底ままならない巨大な被害です。地震活動が全国的に活発化しており、事故が起こる危険性は高まっています。今後、さらに大きな事故が起これば、日本国内から安全に住める場所も食べ物も無くなる事態すら想定されます。原発は、事故を起こした場合の被害があまりにも甚大であり、あらゆる状況を考慮しても、とれるリスクの範囲を超えています。 2：現在の科学技術では原子力を制御できないことが明確になった。 　これまで、「原発は多重の安全設計に守られている」とされていました。しかし、今回の原発事故は事故の真の原因すら判明していません。原因が分からなければ対策をとることは不可能であり、残念ながら現在の科学技術では原発を制御できないことが明確になったといえます。また、今回の事故調査では東電の全面撤退問題が取り沙汰されていますが、これは取りも直さず、誰も近づくことができない状態で原発が暴走する可能性があったということを示しており、この場合の被害の大きさは計り知れないものです。自らが制御できない装置の稼働は許されません。 3：命を削る被曝労働を前提としたシステムである。 　原発労働者の被曝限度は平常時でも一般の人の約20倍（5年で100ミリシ ーベルト）であり、これは命を削るリスクを切り売りする労働であるといえると思います。また、今回の事故の際には命がけで注水活動等に携わって下さった方のお陰で原子炉の冷却が可能となりましたが、今後の事故では、文字通り誰かの命と引き替えにしか事故を収束できない可能性もあり得ます。人の命を犠牲にしなければ成り立たない発電システムは停止を求めます。 4：核燃料の処理方法が確立していない。 　猛毒である原発の使用済み核燃料は何万年もの間にわたりその毒性を保持し続けるにもかかわらず、その処理・保管方法すら確立していません。このことをとっても原発の技術は未完成であり、現在のままの稼働は許されないと考えます。 　私は3月に初めての子どもを出産し、現在は0歳4ヶ月の娘を育児中です。22世紀も生きるかもしれないこの子と、その他のたくさんの子どもたちのために、人が安心して幸せに暮らせる環境を未来にのこしたいと思います。
38036	個人	家事専業	70代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。 ・福島原発の二の舞になりたくない。 ・2030年には、原発ゼロにしたい。	・将来を担う子どものためにも安心できる未来がほしい。 ・発送電分離型のエネルギーシステムの方が安心できる。 ・核廃棄物をこれ以上残したくない。 ・六ヶ所村の核廃棄物再処理工場や高速増殖炉もんじゅを廃棄と廃炉にしたい。 ・日本に人が住めない地域をこれ以上作ってほしくない。 ・日本で安心して農業や漁業ができるようにしたいから。 ・地震の都度、原発を心配する生活は、もうごめんです。
38037	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	まだまだ節約できる電気はあります。 冷えすぎる冷房、24時間営業のお店、明るすぎる夜の街・・・ 今ある原子力発電所を廃炉にするだけでも、かなりの人手がいるはずです。 安全対策をとって、今まで原子力発電所で働いていた人たちは、そこで働いでもらって、その上で新しい産業を興していけるはずです。 『子供たちの将来のためにも今すぐ、原発ゼロに！ 　福島の人たちの犠牲を　反省してください！』
38038	個人	学生	20代	男性	原子力発電所の再稼働に反対し、速やかな脱原子力依存を進め、地熱発電を推進するべきであります。	全国の原子力発電所を廃炉し、持続的なエネルギーを用いて国家戦略を編むべきであります。 大飯原発の再稼働が十分な議論がなされないまま強行されたことに関し、安保闘争以来長らく政治を黙認してきた国民が蜂起しています。 最終的な廃棄物の処理法すら不明な原発を止め、原発と同様の昼夜一定の出力が可能で、かつクリーンエネルギーである地熱発電の研究・実用化に舵を切ることこそが現在の日本国の最良の選択であると考えます。
38039	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」以外ありません.	原発を続けることは，将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射線を残すことになります．子供たちに核のない未来を築くことが私たちの使命です．そのためには「ゼロシナリオ」しかありません.
38040	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38041	個人	会社員・公務員	60代	男性	『原発ゼロシナリオ』を選択します。	今すぐ『原発ゼロ』を目指すことが、私たちの責務です。 こどもたちが健康に生きる環境のために、日本の、世界の未来のために、です。 これ以上原発を動かし続けることは、『核のゴミ』を増やし続け、原発事故の危険を抱え続けるということです。 再生可能エネルギーへの転換や、省エネルギーにもっと真剣に取り組むべきです。
38042	個人	その他	50代	女性	原発依存度をゼロシナリオで実施して欲しい。	最終処理の技術が確立していなのに原発を稼動させているのは不合理である。 日本国民のことを考えればゼロシナリオがふさわしいと思う。
38043	個人	自営業	40代	男性	日本国内にある全ての原子力発電所をただちに全停止を要請願います。	人類、動植物全ての生命を脅かす放射能を発生させる原子力発電所は無くて当然です。また、コントロール不能の原子力発電所を建設、稼働させるのは人類にとって最大の誤ちです。
38044	個人	家事専業	60代	女性	選択は原発ゼロシナリオしかなく、できるだけ早く実現させてください。	甚大な犠牲を強いている上に途方もない時間を要する事故の後処理、今後も起こるかもしれない原発事故、安全な処分方法のないままに増大する放射性廃棄物等々、いずれも未来世代に不安と負の遺産を押し付けてしまう原発は一刻も早くゼロにしなければなりません。これまでのエネルギーの使い方はいずれ限界が来るものであったことを肝に銘じ、シナリオで提示された以上の省エネを目指すとともに再生可能エネルギーの導入を最大限拡大し、脱原発、脱温暖化を図るべきです。
38045	個人	その他	80代以上	男性	国会の事故調査委員会の出した、報告書の意見を総長すべきです。 安全のtくぁんポされない物は、再稼働すべきで有りません。 使用期限の延長も認めるべきでは有りません。	自然エネルギーによる、電源開発を急ぐとともに 福島事故の教訓を取り入れた、新施設に切り替えるべきです。 何らの対策も無いままに、l政治判断で、再稼働を許すような事は許されません。 謙虚に出直す事が出来ないのなら、この続きをすべきでは有りません。 最新鋭の施設に10年以内に切り替える その上での原子力電源の利用ではないでしょうか 現状容認は出来ません。
38046	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 原発比率はゼロシナリオ、ただし2030年までにではなく即時。	福島の事故により国土の大半を失ったも同然の現在、地震大国の、しかも活動期に入ったといわれるこの日本において、原子力発電のような未完の技術に依存し続けることはあまりにも無謀である。 今から廃炉へのロードマップを策定するとともに、地熱、太陽光（および場所によっては風力）を含む再生可能エネルギーへの転換を図っていくべきである。
38047	個人	パート・アルバイト	40代	男性	現時点での課題としては、新規の原発建設はしないことと、既存の原発は2030年を目途にして、危険なもの、古いものから順次廃炉にしていくという目標を政府が公式に決定することが重要である。	「エネルギー・環境に対する選択肢」を考える上で、まず考慮すべきことは次の二点である。 第一に、福島原発事故は、放射能拡散や周辺住民避難という「選択の余地ない」甚大な被害をもたらしたこと。 第二に、福島原発事故は、「想定外の過酷事故は起こらない」という仮定が成り立たないことを現実に証明したこと。 福島原発事故の収束は、政府の中長期ロードマップによってさえ、核燃料デブリの取り出しに20～25年、廃止措置の完了には30～40年かかると見積もられている。 福島原発周辺地域が事故の後、「人の住めない土地」となっているように、原発の過酷事故は、地域の産業基盤のみならず、生活基盤自体を破壊してしまう。「産業や生活のために電力が必要」だとしても、「電力を作るための原発」が過酷事故を起こした場合、「産業や生活」それ自体が成り立たなくなる。現にそれは起こった出来事であり、今なお進行中の未解決の現実である。 以上の点を重く受け止めるなら、われわれが採るべき選択肢は、「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする」「ゼロシナリオ」以外ではありえない。 その際、配慮すべき点は、短期的には、原発依存度を低下させることによる経済的・社会的ダメージを極力抑えること。たとえば突発的な停電や電気料金の上昇をできるだけ避ける方策を模索することである。それは電力会社や政府に課せられた義務である。 事故対策を十全に図ることなく、原発依存度をこれまで上昇させてきた結果が現在の事態を招いているのだから、その責任はまず電力会社と政府が負うべきであり、国民および消費者に負担を安易に転嫁させるべきではない。 中長期的には、再生可能エネルギーの利用や省エネルギーへ向けての技術開発や国家支援が必要になる。これに関してはドイツを始め、欧州諸国での取り組みが参考になるが、日本国内の各地域の環境的特性を踏まえた多面的な研究や開発が行われることが望ましい。 とりあえず新規の原発建設はしないことと、既存の原発は2030年を目途にして、危険なもの、古いものから順次廃炉にしていくという目標を政府が公式に決定することが重要である。 目標が定まれば、そのために何をしなければならないかということは、官民がそれぞれに、あるいは協力しながら、模索し、努力する道が開けてくる。 現時点で必要なことは、「ゼロシナリオ」の採択である。
38048	個人	自営業	60代	女性	原発に反対します。もちろん原発0%です。	原発は災害時のリスクが大きすぎます。福島は未だ、収束しておらず、毎日が放射能の垂れ流し状態。 原発によって生み出される、核燃料の処分方法がない。 危険なゴミをどんどん抱え込むのは、未来に対して申し訳が立ちません。 原発のコストは、リスクを考えたらあまりにも高額。電気は足ります。 原子力でお金を儲ける人は一部の限られた人のみで、迷惑をかけるのは、圧倒的多数です。 原発に費やす費用は、自然エネルギーへの転換対策に使うべき。 新潟沖の天然ガスは、世界でも有数な規模であると、言われています。 日本の国土は小さく、地震国であるという現実に原発は不向きです。
38049	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロに 現在の電力会社と現在の政府に原発を管理する能力も資格もない	原発はゼロにすべきです。 理由は簡単です。 現在の電力会社と現在の政府に原発を管理する能力がないからです。 事故以前から福島原発の危険性は指摘されていたにもかかわらずコスト増を理由に手を打つことをして来なかったこと、 事故後も国民に対して正確な情報を伝えることを怠ったこと、 とくにその中で福島の人たちを中心に多くの被爆者を生み出してしまったこと、 誰からみても事故は収束していないにもかかわらず収束宣言をしてしまったこと、 事故現場でも従業員の健康管理や雇用の機会の保障について東電があまりにも無責任であること、 度々報道される法令違反、 そもそも地震大国にもかかわらず科学的調査もきちんと行わないままに原発をこんなにも作ってしまったこと、 などなど、いずれも現在の東電を始めとした電力会社と政府には、危険な原発を管理する能力も資格もないことは明らかです。 よって原発はゼロに。 電力会社のまともな判断は期待できないので、政治がその方向できっぱり決断するべきです。 その決断があってこそ、知恵や力も発揮されると思います。 以上、よろしくお願いします。
38050	個人	無職	70代	女性	エネルギー政策については、即原発ゼロ政策を支持します。	原発は稼働中でも放射能を排出し続けます。ひとたび事故が起きれば将来にわたり立地県のみならず 広く海、山、平野を汚染します。東京電力福島原発事故はその収束も確約されないまま現在にいたっています。核燃料廃棄物の保管、処理をはじめ技術的にも、財政的にも問題山積です。 解決の糸口すら見いだせない原発稼働はただちに中止し、すべての国民の英知を代替え自然エネルギーの開発と利用に集中させるべきです。
38051	個人	その他	40代	男性	原発依存度0政策の実現を求めます。	福島第一原発のあのような事故が起こった今となっては、真実には、この選択肢しか残されてはいないと思います。「想定外」という言葉が使われましたが、これは人間の技術の限界を示しています。どのような技術の粋を尽くしても、現実の災害や事故はそれを上回ります。第二の事故が起これば、もう日本は立ち行かないでしょう。結論をここに定めて、その実現のためにあらゆる知恵と財を結集して道を開く努力をすれば、きっと道は開けると信じます。
38052	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「2030年まで」といわず、もっと早期にすべての原発が廃炉プロセスに入るよう、国として明確なビジョンを示すべきです。 少なくとも、世界でも有数の地震国であるこの日本に、原子力発電というシステムはリスクが大きすぎます。 未来の世代に「負の遺産」を残さないことは、リアルタイムで福島の事故を経験した人間の義務です。

38053	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時脱原発へ向けた政策を求めます	エネルギー・環境会議決定された「エネルギー環境に関する選択肢」について、ゼロシナリオを支持します。 しかし、ゼロシナリオの全体を支持できるわけではありません。その理由としては、脱原発の時期が明確になっておらず、電力システム改革や産業構造の転換など具体的な道筋が示されていない。また、省電力を1割しか見込んでいないため、化石燃料への依存度が高く、再生可能エネルギーの導入見込量も不十分です。さらには、温室効果ガス排出量は1990年比で2020年に0～7%削減と京都議定書第一次約束期間の削減義務である6%削減から時間を逆戻しするようなシナリオであり、2030年でも23%削減という持続可能な社会への道筋をつくるものではありません。 もっと多様なゼロシナリオが用意されてもよいと思います。 地震の多い、四方を海に囲まれた島国で、54基もの原発があることについて、依然大きな課題が残っており、昨年の福島の原発事故以降でそれは誰の目にも明らかです。私の住む関東地区では、現在原発由来の電力を使っていない状態です。それで仕事や日常生活に支障が出てはいません。 その場しのぎの暫定的な政策などではなく、しっかりと将来を見据えた明確な脱原発を示して頂きたく思います。
38054	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見を述べさせて頂きます。 提示されている3つのシナリオから原発依存度を「原発ゼロシナリオ（即時）」とし、全ての原発を廃炉にすべきです。	理由及び意見 1．環境に重大な悪影響が出る 2．発電コストが非常に高い 3．将来（ほぼ永久）に対する環境汚染が心配 4．他の発電システムと比較して危険度が高い 5．優れた代替エネルギーは既に存在する 環境汚染 ウラン鉱石から核燃料を精錬する際に大量の二酸化炭素を排出する。 原発から排出される余熱は、原発周辺の海水を平均で7度も上昇させてしまう。 原子力発電は燃料の採掘から廃棄物処理を経て原子核の崩壊停止（放射線停止） まで常に放射能汚染の心配がつきまとう。 ウラン採掘場で働く人が健康被害にあう。 原発1基の1年分の燃料用ウランを作るために採掘されるウラン残土は約240 万トン、スラグ（低レベル放射性廃棄物）が13万トンにもなり、野積みされた 残土は川に流れ、風に飛ばされ汚染を広げる。 使用済み核燃料の再処理も地層処分もまだまだ完成された技術とは言えない。 発電コスト 原発の発電コストには原子炉の解体と廃棄物処理の費用は含まれていない。 原子力発電所を建設する時、付属として揚水式発電所を作らなければならないの で非常に無駄で非効率。 原発の立地場所は都会から離れているため、他の発電方法（主に石炭火力、LN G火力、石油火力）に比べ莫大な送電ロスが発生する。 その送電ロスを出来る限りなくする為、大規模な変電所が設置され、その建設 ・保守・管理費用は巨額になる。 原料のウランも化石燃料と同様輸入しなければならない。 原発の危険性 そもそも燃料自体が取り扱いや管理の難しい物で、再処理技術も不完全である。 プルトニウム239の半減期は約2万4千年、ウラン238は約45億年です。 今使う電気の為に未来永劫放射性物質の影響を考えなければならない。 日本は地震大国なのに、その影響性を考慮していない。 原子力発電所が安全であれば都心の近くに建てられるはず。 代替エネルギー 「常温固体核融合」という優れた代替エネルギーが存在するのに政府もマスコミ も無視し続けるのでしょうか？ 1．シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点 （1）クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保 （2）エネルギーシステムの改革 に十分合致するシステムだと思います。 国は積極的に支援するつもりはないのでしょうか？ 夢のエネルギー製造装置 http://www10.ocn.ne.jp/~solid_fu/
38055	個人	無職	40代	女性	ゆるやかにではなく即刻！全原発完全廃炉にして下さい！！	未だ福島が収束していないし、廃炉にする術も見つかっていない。この狭い日本に54基も原発はいりません。地震がある度に怯える暮らしは嫌です。原子力ではなくても電力は作れます。全原発を即刻廃炉にして下さい。お願いします。
38056	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年原発0ではなく、すぐにでも原発を0にしてください。大飯原発もすぐに止めて！！	人間が制御できない原発を持ち続けるのは、日本だけでなく世界の安全を脅かすもの。少しでも早く自然エネルギーによる電気を使いたい。
38057	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発に頼らない社会をつくるという決断をするのは今です。　　それは日本人として、地球上の人類としての責任です。	ノーモアヒロシマと叫び続けた国が、自らの手で再びヒロシマをつくってしまったのです。故郷を失ってしまった人たち、家族がばらばらで難民生活をしている人たち、お墓に避難します、と言って自殺した人たち、多量の放射性物質を浴び、未来を汚された子どもたち、もう結婚できない、と悲しむ女子高生、被爆しながらも働き続けている現場の下請け労働者たち。 本当に恥ずべきことです。真剣に出直すときです。 さらに万が一事故が起きなかったとしても、放射性廃棄物は溜まる一方で、その安全な処理は現在の人類の知恵では不可能。10万年は大丈夫という硬い岩盤にトンネルを掘った国もありますが、日本にはそんな岩盤はありません。あったとしても10万年後にほんとうに今責任がとれるのですか？ 「トイレなきマンション」という言葉を笑ってすまそるのではなく、自分の住処だと思ってください。そんなマンションに住みますか？ 現代の科学技術の進歩にはほんとうにめざましいものがあります。今までには想像もできなかったことが実現してきています。日々驚き、感動しています。しかし残念ながらその科学技術でさえ上記したことにはまったく対応できません。 科学技術というものを信頼しているが故に、そのカがまったく及ばない、しかも人間にとって脅威となるものからは手を引くべきだと考えます。 原発に頼らない安全・安心の社会をつくる知恵と技術は日本にあります。それらの多くは海外で活用されているのではないですか。 まず脱原発を決断してください。自分にできることから協力したい。
38058	個人	その他	30代	男性	原子力発電所をただちに全廃すべき	原子力発電所のリスクとコストはあまりにも甚大であり、日本及び世界のエネルギー・環境に関する選択肢にはそもそもなりえない。天然ガスなどの資源は輸入に頼っているが、他の国々にくらべ購入価格が高く、もっと電力会社などが経営努力すればはるかに低コストの発電が可能である。
38059	個人	無職	70代	男性	原発はなくすべきである。	原発は、使用済み核燃料の処分方法も定かでなく、不完全な技術であり、地震の多いわが国では危険度もきわめて高い。一旦事故が起これば、東電福島第一原発事故のように、多くの人々の職・住を奪い、食の上でも広範囲に危険をもたらす。また、下請け労働者の被曝という犠牲の上に立っている技術でもある。今後、省エネルギーと自然エネルギーの活用に徹するならば、原発はなくしても、いや、原発をなくしてこそ、安全で豊かな日本を築き上げることが出来る。
38060	個人	その他	30代	女性	【全ての原発の廃炉を！！】	昨年【人災】により起きた福島第一原発事故で今も尚、長年住み慣れた故郷に戻れず家も仕事も全て奪われ苦しんでいる方々が多くいらっしゃいます… あの事故で犠牲になったのは人だけではなく福島の美しい自然も農作物も そして何の罪もない動物たちも多くが【銃死】により命を奪われました… 震災から1年半経過した今も福島に取り残された動物たちは過酷な環境下で必死に生きています。 その命を救う為に1年以上ずっと放射線量の高い地区に足を運び命を繋げようと尽力して下さっている方々もいます。被爆の心配はあっても人間を信じ待ち続ける命を見棄てる訳にはいかないと…その想いだけで活動されているのです！あの原発事故さえなければ…変わらず平穏に生活出来ていたはずなのに…国のエネルギーを護る為ならば一つの県、そこに住む人、全ての命が犠牲になっても構わないなんて…そんな事、絶対！！有り得ません！！ 事故が起きた時に人間の抑止力ではどうにもならない物に頼るのは もう辞めて下さい！！唯一の被爆国である国だからこそ【原子力】の脅威を訴え【原子力】に頼らない再生エネルギーの開発をしていくべきだと強く！思います！もう二度と【福島の悲劇】を繰り返さない為にも人も動物も植物も全ての【命】が豊かに暮らして行く事が出来るエネルギー開発をして頂けます様 【全原発全廃炉】を！！！強く要望致します！！
38061	個人	その他	60代	女性	選択肢として提示された3案では支持できるものは「原発ゼロ案」のみである。「15%稼働案」にするには原発の新設が必要との計算もあることから脱原発案ではない。「25%稼働案」については論外である。	原発ゼロでは経済競争に負けるとの主張が経団連から出ているが、原発のコスト計算に何を含めるか次第では、原発のコストは他のエネルギーに比較して圧倒的に高価になるのは自明である。自然エネルギーにすぐにはシフトできないとの意見もよく聞くが、政府が自ら原発放棄と自然エネルギー、再生可能エネルギーへの変換の方針を明確に打ち出せば、市場は必ず動くし、省エネ部品や再生可能エネルギー関連の研究開発も進むはずである。日本は世界に先駆けて原発ゼロへとエネルギー政策をシフトすべきだある。使用済み核燃料の処理の技術も確立されていない現状で、これ以上原発を動かすべきではない。脱原発になれば、核や放射線の研究が遅れるとの意見もあるが、原発の廃炉、使用済み核燃料の処理など研究課題には事欠かないのであるから、研究者の育成は今後も続けなければならない。一歩間違えば日本が壊滅した可能性もある福島の過酷事故を経験しながらこの期に及んで原発再稼働など言語道断である。専門家の指摘によると「想定外の津波事故」どころではない、原発直下の活断層が相次いで明らかになってきている。この現実を見据えて、未来の世代に負の遺産を残さないために、原発ゼロを選択する。
38062	個人	パート・アルバイト	60代	女性	エネルギー計画の筋書はどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書の提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38063	個人	学生	10代以下	男性	原発は今すぐゼロにしなければならない。あのような事故を起こしておいて再稼働はあり得ない。電力はすでに足りている。金稼ぎのための電力不足説はもう十分である。	原子力発電所は、今すぐになくすべきだ。 福島の原発事故があってから、放射能が怖くて自分の家では食事や外出などに気を遣い、とても息苦しい生活を送っている。原発さえなければ、今頃自由に生活しているはずである。千葉県に住んでいる自分でさえこんな生活を送っているのだから、事故があった福島では、どれだけ過酷な生活を強いられているのかと想像するだけでも悲しい気持ちになってくる。人間には、学ぶ力があるはずである。しかし、今回のような、悲惨な状況を作り出した原発を再び動かそうとしている人間がいる。このようなことは同じ人間、日本人として、許しがたいことだと思う。みんなが、少しずつ贅沢を我慢すれば原発ゼロでも電力は足りる。少々の我慢をして自由な生活を送るのと、贅沢をして破滅への道を歩むのとでは答えは明らかだ。想像してほしい。原発事故により破滅した日本を。今、仮めなくなった日本を直しに未来から戻ってきたとしたら、みんな真っ先に原発を止めるだろう。でも、現実では過去に戻ることはできない。だから、今すぐ止めて欲しい。誰も使っていないゲームセンター、夜間に煌々とついている無駄なネオン。今すぐに無くせる「無駄」はいくらでもある。色々な理由をつけて2030年に原発ゼロなどと言っているが、事故が100%起こらない保障なんてどこにあるのか。保障がないのだから今すぐ原子力発電所をゼロにするべきだし、未来の日本のためにもゼロにしないのは、無責任である。
38064	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを切望します！	世の中全体に希望がなくなってきた中で、原発についての方向性を考える岐路に立ったいま、本当に希望の持てる社会をつくれるかは、原発に全く頼らない世の中を、私たちがつくれるかどうかにかかっていると思います。あきらめないで、原発をゼロにするために日本中で一丸となって取り組むことが、長い目でみて、豊かな日本をつくると思います。
38065	個人	無職	40代	女性	原子力発電を利用しない日本へ	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 日本の技術力をもってすれば、原子力エネルギーに変わるものが開発できないはずがありません。 たとえどんなに困難な道のりになろうとも、人類が何千年たっても処理できないものを、エネルギーとして利用するのは即刻中止すべきです。 いまこの瞬間、もしも大地震が起きたとして、原子力発電所が100%安全なのでしょうか？答えは否ならばすです。 これ以上、原子力による被害者を増やしてしまうことは、長期的には将来の日本を危うくすことになります。
38066	個人	無職	60代	男性	全国いたる所地震の危険の多い日本で原子力発電は不適当だと思う。	(1)を選択し、子孫に負の遺産を残すべきではない。
38067	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即効停止し、廃炉にむかうべき	まず、一度事故が起きたら取りかえしがつかい惨事になる。そしてほとんどの健康被害は認められず、住民が泣き寝入りするしかない。 また、使用済み燃料棒などの高レベル放射性廃棄物の持って行き場も決まっていない。経済的にも事故の被害を考えればまったく採算が合わない。そして、建設時、運転時、事故時、いついかなるときも住民同士の対立が生まれいいことはひとつもない。福一の事故のように誰も責任を取れないし、取ってもらえないし。取る必要がないということになっている。 ただ電気を起こすためだけになんでこんなにも労力がかかり、費用もかかるものをやるのかわからない。 原発をやめて再生可能エネルギーへ移行という意見があるが、この二つを比べて原発の必要性を訴えるのもやめてほしい。誰も再生可能エネルギーに転換するのが絶対であるとは思っていない。ガスコンバインドなどの安定性があり燃料も、建設も安価なものへますは即刻に転換するのは簡単だ。そうするとCO_2の問題を出してくるが、それもおかしな話で放射能とCO_2は比べるべきではない。CO_2は放射能のように危険ではないからだ。完全にプロパガンダとしか思えない。 大体からして、エネルギー政策を聞くまでもなく、原発は廃炉に向かわせるというのが正常な人間の行いである。 それだけ自分たちが怠慢で強情で、気持ち悪いなんの役にも立たない害虫として生きおり、それがあなた方の生き甲斐になってしまっている。という異常にまずは気がついてほしい。 原発廃炉、そして政府、官僚も即刻停止することを希望する。
38068	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38069	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー政策の見直しについてはゆるやかな転換を求めるもので、最低でも2030年15%以上から25%の原子力の依存率が妥当と考えます。	我が国が脱原発にシフトするにしても20年や、30年で変換できるものではないように感じる。 急激な再生可能エネルギーへのシフトは経済の混乱や産業の一部衰退を招くだけで50年、100年を見据えたソフトランディングが本来の姿ではないだろうか。 エネルギーセキュリティーと言うものをきちんと国民に伝え、将来に豊る豊かさの先送りも考えると最低限の原子力依存の選択肢は当然で大事な事と考える。 今国民にもっとも必要な事は、原子力に対するゆるぎない信頼と国民への合意形成作りに不退転の姿勢で取り組むことで、決して事業者や関係団体任せにしてはならないと感じる。 日本の将来が間違った世論や、断片的な事実等で困惑を極めている今日、今こそ良識ある現実的なエネルギーセキュリティーを見据えた選択を切に求めるものである。 電源立地地域の声としては地域の影響も深刻であるが今まで以上の「原子力安全」を確立して安全な電力生産地としての本来の使命も感じていることをここに受け止めて頂きたい。

38070	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画に反対です	新しいエネルギー計画の内容では全くたりません。 原子力発電は撤廃すべきです。 これは全世界の課題です。 私たちは日本に住んでいます。 日本から、変えて行きましょう。 人間の知恵を本当の豊かさのために、しぼりましょう。 老朽化著だしい原子炉を 数字遊びと、曖昧な言葉のトリックで 加熱し続けるような考えの元では、 いつ日本中が福島のようになってもおかしくないということです。 いったい、これは誰の為のエネルギー政策なのでしょうか？ 子供達の為の、未来の人たちの為の、エネルギー計画に、 もう一度作り直してください。 原子力発電、撤廃です。
38071	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、即刻「原発0」へ！ （使用済み核燃料はどうするのか？誰も引き受けたくない！！）	使用済み核燃料をこれ以上増やして、どこにどのように保管するというのでしょうか。 もんじゅも、六ヶ所再処理工場も危険すぎることが、わかってきています。 電力ピーク減らす工夫、私達が出来ることはまだまだたくさんあります。
38072	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所はなくすべきである	今回の福島の原発の事故から、次のように考えています。 (1)原発は安全ではない。すなわち今後も事故は起きうると考えざるを得ない。 (2)原発の事故は国民の生命、財産その他様々な点に対し取り返しのつかない影響を与える。 (3)原発の事故は地球環境そのものへ対しても放射能汚染により甚大な影響を与える。 (4)目先の経済性に目がくらんで原発を再開してはならない。 (5)クリーンで安全な自然エネルギーを利用することは、やる気さえあれば技術的に可能であり、実際そうした方向に進もうとしている国がある。そうした国とも連携し脱原発へ舵を切りなおすべきである。 (6)核燃料を燃やすことによって生じる放射性廃棄物の安全な処理（誰もが納得できる）が確立されていないのに、そのような廃棄物を産むことはすべきではない。 (7)原発事故に際して、政府および電力会社の対応に信頼、信用できないことが多すぎる。
38073	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオに加え、温暖化対策目標の強化を希望します。	今回の原発事故及び世界の核の歴史をみても、放射能と生命が共存できないのは明らかです。これまでの選択の過ちを謙虚に認め、持続可能な新しい未来へ政策転換することは、二度の核の大惨事を経験した日本の、世界における使命だと私は考えます。 世界中が注目するなか、もはや一部の人々の利益の為に、安全神話の崩壊した原発政策を継続することは、日本にとってなんの国益にもつながらないと思います。原発を持たない国々からみれば傲慢以外のなにものでもないでしょう。 いまこそこの重要な機会を捉え、日本の英知を結集し、自然エネルギー政策及びそこから生まれる新しい経済の可能性を追求していくことが、日本だけでなくこの文明を引っ張っていく賢明な選択ではないでしょうか。 都心繁華街の過剰なエネルギー使用の見直しや、家庭、企業に対する太陽光パネル購入などの資金補助、環境問題に貢献する研究奨励などを積極的に進め、伝統や自然環境と先端技術の調和した国づくりを希望します。 ネットの発達によってあらゆる情報が瞬時に世界中に駆け巡るようになった今では、過去のように何かあれば隠蔽できるという考えは通用しなくなっていますし、誠実さを欠いたものはいつか露呈するということは、今回の原発事故にまつわる様々な問題が証明しているように感じます。エネルギーだけでなく、政治のあり方にもクリーンで公正な態度がこれまで以上に望まれています。 このような問題に直面することになった一日本人として、わたしもできる限り核のない世界に貢献できるよう協力していきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。
38074	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発による電力供給をすみやかにゼロ%にし、原発立地および周囲の人々がやすらかな気持ちで生活できる環境を作ってほしい。	福島原発事故以来、多くの書物を読み、専門家および政府の意見も聞きましたが、原発事故を100%防ぐ手立てはなく、たとえ野田首相が「責任を持つ」と言われても、放射能拡散を阻止する手立ては現在ありません（現に、今も放射性物質がまき散らされています）。 また、原発による破棄物処理に関しても、地球環境への配慮がまったくなく、将来への負の遺産を増やすばかりです。 一時的に生活の質が下がるという意見もありますが、安全・安心にまさる生活クオリティの優先順位はないので、すみやかに現在動いている原発をとめ、すべてを廃止する方向で進んでいたらけたら幸いです。 日本には世界的にも優れた技術力があると聞いています。再生可能なエネルギー産業に、国民あげて力を入れ、原発なしで稼働できるエネルギー政策を推し進め、その技術革命を世界に発信してほしいです。 消費税が先送りできない問題であるならば、原発問題のほうがより深刻な問題であると思います。どうか、国民の声を真正面から受け止め、永代続く豊かな日本の礎を今こそ作っていただきたいと思います。 現在、立ち入り区域以外の福島の人々は、自分が生まれ育った土地を「安全」と思いこんで暮らすしかありません。きれいな空気が自慢だった福島、食べ物がおいしかった福島、海の幸・山の幸が豊富にとれた福島。四季の恵みに支えられていた福島。すべてが根底から覆され、人々の輪も断ち切られています。それは、家族別々に暮らしている人のみならず、子どもや孫がいる人たちの行き末を極端に少なくさせています。「帰りたいけれど、放射能が心配」小さな子どもを持つ親は、そのことを考えずにはおれません。 原発をなくし、将来、あの時の決断が正しかったと、胸をはれる日本を目指していただけたら幸いです。
38075	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力による発電に反対する。稼働中の大飯原発を含め、すべての原子力発電所を廃炉にし、政府は再生可能エネルギーの模索と開発に予算と人材を費やすべきである。	原子力による発電に反対する。稼働中の大飯原発を含め、すべての原子力発電所を廃炉にし、政府は再生可能エネルギーの模索と開発に予算と人材を費やすべきである。 福島第一原子力発電所の事故以前から、原子力発電には、放射性は廃棄物の最終処分方法が未定であることや、放射線業務従事者の被曝など、人の生命や未来に関わる根本的な問題が多い。 記憶に新しい東海村でのJCO臨界事故では、人為的なミスによるものとはいえ、作業員が死亡する大事故に至った。そして無防備な市民の被曝や、周辺の農業者などの被った風評被害も甚だしい。 勿論、2011年の福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故は、国内での最大級の原子力事故であり、そして東京電力という一法人によるものというよりも、国の原子力政策が招いた惨事である。その政策に立地地域の住民が従事していることにも、憤りを感じる。
38076	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原子力は、高レベルの放射能廃棄物を残します。 安心な自然エネルギーを推進して下さい。
38077	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の再稼働を中止し、原発ゼロの日本、世界に進むべきだと思います。政府は、早く原子力から自然エネルギーによる電力政策に転換すべきだと思います。	命、暮らし、環境より経済が大切なはずがありません。これは福島の原発事故でも明らかだし、現地の方々の実態や声もそうです。原発事故に対応した作業者は亡くなっている方もいます。暮らしが成り立たなくなって自殺された方もいます。地域の方々は健康被害におびえ、特に子供たちへの影響を心配しています。女子高校生や若い女性は、「もう子供は産めないの」と悲痛な叫びです。原発事故によって、暮らしも環境もめちゃくちゃにされてしまった。地震は自然災害ですが、この原発事故は人災です。 現在、原発の緊急事態に対し、人類は制御する技術をもっていません。また、運転により出される放射性廃棄物の処理方法も開発されていません。こんな危険なものを、緊急事態に陥る可能性の高い地震国・日本で使用するというのは自殺行為に等しいのではないでしょうか。 放射能の影響は、風に乗り海流を通じ地球全体におよびます。日本もドイツのような決断をすべきです。 日本は発電のための自然エネルギーが豊富です。政府が原子力から自然エネルギーに電力政策を転換したら、その技術やシステムが飛躍的に発展すると思います。また、地域経済にもいい影響が出ている実例があります。
38078	個人	自営業	50代	女性	原発0%を希望！電力も足りているし、多くの不幸を作る原発は日本に必要ありません。すべての原発を、ただちに廃炉してください。	福島原発の事故は収束していない。その原因、責任も明確でない。しかも、その被害は保証されているとは言いがたい。数年後にはさらに被害が出てくる可能性が大きい。こんな状態で、この地震国の原発を再稼働するなど言語道断！電力が足りないというウソはもう国民には通用しません。廃炉に向かうことでこれまでの原発地域の仕事も確保されるはず。自然エネルギー大国となって、世界をリードするくらいの気概を持って脱原発を進めてください。
38079	個人	自営業	40代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します	原発0%、自然エネ35%、火力65% 使用済み核燃料の再処理止めるという内容ですが、ゼロシナリオだけ火力が多いのは、疑問が残る。日本の英知を持ってすれば、省エネ・自然エネは、もっとできるはずです。
38080	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢の中では(1)ゼロシナリオを希望します。しかし2030年にゼロではなく即時のゼロを強く希望します。	選択肢の中では(1)ゼロシナリオを希望しますが、2030年にゼロではなく可及的速やかに原発ゼロにすることを希望します。また直下に活断層の可能性のある亀裂がある、安全確保のための措置を講じていない大飯原発の即時停止を求めます。 理由 地震が頻発し活動基に入ったと言われる日本列島にはもはや原発を設置、稼働に適したな場所はないと考える。 高レベル放射性廃棄物の処分方法が確立されておらず、また今後においても確立されるとは考えにくく、高レベル放射性廃棄物を増やしてはいけないと考える。 脱原発が叫ばれる中、少子高齢化社会の日本において将来原発関連の研究開発や作業に従事したいという優秀な人材が確保できる見込みがあるのか疑問である。 火力のエネルギー変換効率を上げ、再生可能エネルギーとバランスを取りながら発電し、また電化製品や工業機器などの省エネルギー化もさらに進むと考えられるため危険な方法で発電する理由がないと考える。 福島第一の事故のようなことが二度とあってはならず、その確率をゼロにするにははなくすしかないと考える。
38081	個人	その他	30代	男性	全ての原発をできるだけ早急になくすべきです。原発ゼロシナリオを支持します。 また、消費者は電力の小売会社を選ぶことができるように発送電分離を実現させるべきです。	原発はゼロ、即刻停止して、廃炉とする。他国の例を参考にして電力業界の独占・規制撤廃し、特色ある発電の企業が参入することで、使用者側に発電方法・料金等から選ぶことができるようにする。 安心安全に暮らす権利を主張します。東京電力福島第一原発事故に学ぶべき点は、地震活動期の日本においてこれほどまでに危険な原発は一刻も早く廃炉に、処理方法も決められないほど危険な核のゴミ<死の灰>である使用済み核燃料をこれ以上生み出さないようにしなければならないということ。 送発電分離し、電力自由化すれば、各業界、各地域が電気事業に乗り出し、原発なしで充分の電力は賄えると思います。電力の地産地消を進めれば、過疎化地域も活性化し、一石二鳥と考えます。
38082	個人	自営業	40代	女性	福島の使えない農地に太陽パネルや風力発電を作ってクリーンエネルギーを設置する方法	危険地帯を再利用するなら、使えない土地、農地に　帯びただしい風速エネルギー太陽光エネルギー、海洋エネルギーの新技術の機械を設置をし、新たなクリーンエネルギー国の世界のモデル国として発展して欲しいです。
38083	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所は廃炉にしてください。今から廃炉にする準備をして、一刻も早くやめてほしい。電気は足りなくてもいいので、命を守りたい。	命の危険を感じます。わが子が無事に大人になれるのか、将来生まれるかどうかわからないけど孫の健康も心配です。核の平和利用はできません。周りの環境を破壊します。原発や原爆が世界からなくなりますように。電気が足りないなら我慢しますが、命の危険は我慢してもどうしようもありません。原発が必要という人だけが被曝するのではなく、全員一律に被曝するので、迷惑です。
38084	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ．出来るだけはやく原発ゼロに．	すぐに自然エネルギーでの代用は無理でしょうが，コストの上昇があったとしても，原子力以外の方法での発電を支持します．現在停止中の原発の再稼働は希望しません．以下に理由を示します． この夏の状況を見ても原発が稼働していなくても電力は供給できている．そもそも電力の需要予測自体，原発利用を正当化するために多めに見積もられている可能性を排除できない． 自然エネルギーの普及という点で日本は既に海外から後れはじめている．今後の先進国では安全で環境に良いエネルギーへの移行は必然的な流れで，その競争に勝ち，経済的な利益を国，国民が享受できるようになるには，すぐにでも自然エネルギーの開発，普及を推し進めなければならない．そのためにも，かつてマスキー法によって半ば強制的に低燃費車の開発が急速に加速，普及していったように，「自然エネルギーもある」ではなく，「自然エネルギーで行くしかない」という状況に追い込むくらいでないと，日本がこの分野で世界の主導権を取ることは出来ない． 化石燃料による発電に伴うCO2の排出増加については，他の方法での吸収が可能．しかし原発で新たに作り出された放射能は数万年という時間以内，どうやっても吸収することが出来ない．最終処分の方法も解決していないエネルギーの利用をこのまま続けた挙げ句，大量の放射性廃棄物を次世代に残す，というは，倫理的，環境的に受け入れられない． 電気代の上昇よりも生命の方が大切である． 原爆を2発も落とされて，放射能の恐怖はイヤと言うほど味わったにもかかわらず，自らの作り出した原発で多くの人，広大な土地が被爆し，今後何十年にもわたりその影響が続き，拡大し，一部の遺伝子が世代を超えて影響する可能性があるにもかかわらず，この政府の対応の鈍さ，危機感の薄さは一体どうなっているのか．戦後の経済重視，人間軽視の流れそのままである．今それを変えなくて，いつ変えるというのか． これは国民生活，経済全体に影響する大きな事案で，その時の政府などという不確かなものが決定して良い事柄ではない．これは国民投票により決定するべきであり，そのための制度改正，投票の実施を希望します．
38085	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。	今すぐに全ての原発廃炉は現実的ではないと思います。しかしながら、原発はこの国で生きていく上で恐怖以外の何者でもありません。特に安全性に不安のある原発（直下の活断層、耐震、老朽、万が一のときの影響など様々な角度から検証が必要）から順次廃炉にしていくことを希望します。 同時に太陽光をはじめとした自然エネルギーでの発電に予算を注いでほしいです。もっともメガソーラーや大型風力発電などではなく、自然を壊さない程度の小規模なでローカルな発電所が増えれば、送電のロスも少なくて済むし、何より自分たちの使う電気がどこでどのように作られているかが明瞭化します。 3.11が日本にとって悲しい過去だけにならないように、この機会に健全な未来を見据えた選択をしてください。よろしくお願いします。
38086	個人	自営業	30代	男性	唯一の脱原発シナリオである「原発ゼロシナリオ」の意見を投稿します。	いま現在も進行中の福島原発事故後の、放射能汚染は拡大の一途で、 しかも、原発の配管の老朽化や地震など自然災害での原発事故でも、 被害カヴァーができず、 しかも、原発以外の電力供給は確保されているので、 即刻原発ゼロをすべきです。
38087	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	私は原発ゼロのシナリオを強く希望します。 計画停電、節電については一向に構いません。火力エネルギーを使うため温暖化が促進されてしまうといった内容になっていましたが、計画停電、節電に加え、他の自然エネルギーを代替に使うなど、踏み込んだ議論をしていただきたいです。
38088	個人	その他	40代	男性	0%シナリオ以外ありえない！	地震国日本では、原発なんかありえない！ 火力、水力等で賄いつつ、自然エネルギーに移行するべき。 液化天然ガスを買うのをやめろ！ パイプラインを検討すべきだし、日本近海の天然ガスやメタンはイドレートは、 何故利用できないのか？ これを国民で議論すべきだ！！ アメリカのいいなりになっていたら、日本は人の住めない国になるぞ！！ 0%シナリオ以外ありえない！！
38089	個人	自営業	40代	女性	電力産業の自由化を、この国でもお願いします（参考：ドイツ）。使用する側、消費サイドで、どこを使うかを、選べるように。 東電一社ではなく、他社参入、電力市場の開放を求めます。	原発による発電の電気を使用することそのものを縮小していくことを、本気で臨むのであれば、多少コストがあがるのであっても、納得のいく電力会社に、対価を支払いたいと考えるからです。 一社しか選択肢がない、しかも原子力発電を未だ推進しようとする会社が作る電力で、且つコストが上がる、というデメリットをも受け入れざるを得ないなど、先進諸国の中でも異常な形態であります。 福島原発事故を、ひとつもこの国において「教訓」とできていない現状には、もううんざりしているのが、日本国民の大多数であると感じます。 日本のみならず、世界を、地球を、汚染することを、もうやめましょう。

38090	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力を制御するのが難しいのだから、原子力発電は即刻停止し、放射性物質の拡散を厳しく抑制すべき。	国の施策に関わる人々からは、よく化石燃料に頼る火力の比率が多いと立ち行かなくなる。現実を見ろ」という趣旨の発言がなされます。 ですが、原子力発電は、平常時にもトリチウムを膨大に排出し、周辺住民のがん発生率は他より3割高いのです。「原発は安全だから」といって、ふるさとに放射性物質を垂れながされた人々の 気持ちを想像したことがありますか？そして原発産業の構造として、安全コストの軽視。実際の発電所建設では、下請け業者は厶りな工期を要求されたようですね。そういった細かい所までが 安全を左右するのです！それらを全て完璧に制御できるのですか？ ただでさえ、日本は地震の巣。原発を稼働している、イコール放射能撒き散らし装置なんです。スイッチは、長時間の電源喪失。 放射線により病気が増えたら、社会保障費の増大になり、税収も減ります。結局、自分たちの首を絞めるだけ。
38091	個人	パート・アルバイト	30代	女性	できる限り早く、原発をゼロにすることを強く望みます。	福島の事故が起こってしまい、まだまだ苦しんでいる人やたくさんの問題が ある現状で、これ以上原発を動かすことには断固反対です。 一刻も早い、全原発の廃炉を強く希望するとともに、新しい再生可能エネルギーの開発を進めていくことを望みます。国民の声を反映させて下さい。
38092	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 現時点で再生可能エネルギーの技術に未発達な部分があるとしても 新しいエネルギー技術の確立をめざし、世界に対し日本が見本になるべきです。 日本にはできると思います。	日本は福島原発の事故で世界中に対し加害者になりました。 これから日本は世界に対して、エネルギー開発の見本にならなければならないと思います。 安全な原発など存在しません。事故が起きた時のリスクがあまりにも大き過ぎ、 また廃炉にするまでも時間とお金がかかりすぎます。 そして原発を使い続ける限り、高濃度放射性廃棄物は増え続けます。 その処理方法も日本は考えているのでしょうか？ 他国に押し付けるのはもってのほか、地盤が不安定は日本国内では フィンランドのオンカロ(最終処分場)のようなものも建設する事は不可能でしょう。 処理できないものを今生きている我々が利益を得るために使い続け、 未来の人達につけを押し付けるのは、この国の未来をつぶす事と同じです。 未来の人達も引き継いで使い続けることができる、再生可能エネルギー技術の確率を目指すべきです。 時間がかかるかもしれませんが、それは新しい産業にもなると思いますし、 日本にはそれができると信じています。 だから今、原発ゼロシナリオへ向けて舵を切るべきだと考えます。 目先の利益だけではなく、本当の豊かさに気がつき、 自分たちの富だけではなく、子孫の豊かさも考えた本当の豊かさを 目指すべき時がきたのではないでしょうか。
38093	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0シナリオ 原発はできる限り早く、ゼロにする。 今ある原発は完全廃炉にする。	日本は原発をコントロール出来ていない。 子供たちの未来にあまりに危険。
38094	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度0パーセント支持します。	なぜ、2030年なのでしょうか。やめるならやめると決めなければ、 逃げ道を作っておき、また時が経ち、福島の事故が人々の記憶から薄れていった頃にでも増設して、今より酷い事になるでしょう。それがこの国のやり方ですよね。 電力会社はいまや原発会社ですね。 電気が足りなくなると騒ぐ(騒がせる)のではなく、 電気ではなくてもできることをやりましょうよ。 原発0パーセントを支持します。
38095	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオに賛成	原子力発電は、いりません。 なぜなら、核のゴミの問題や、今もって収拾出来ていない福一。 科学の力を過信しすぎです。
38096	個人	自営業	40代	男性	3つのシナリオの中からは「ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、原発比率は即時にゼロにするべきです。	大飯原発しか稼働していない現状と、今夏の電力の需供給のバランスから考えても、廃炉を前提とした全ての原子力発電所の停止は無理ではないと確信します。 ごく短いピーク時の電力不足といったような一時的な有事の際のリスクばかり考慮し、それ以外の平時を放射能汚染のような半永久的な危険にさらすのは間違っていると思います。
38097	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。その理由は、原発は、最終的に処分不可能な廃棄物が出つづけ、一度事故が起きれば今回のような惨事を引き起こすからです。福島原発事故以来、私たちは普通の暮らしを奪われたのです。常に放射能汚染の恐怖にさらされているのです。経済の何を犠牲にしてでも原発は廃止すべきです。 一体誰が責任を持って安全、安心と言えるのですか。誰も責任を取れないではありませんか。国土と自然、命を守るのが政府ではありませんか。国民の命を守って下さい。
38098	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は0%とし火力を少なくするということにチャレンジ	原発に関して言うと0%にすることに意味があると思っています。今回の津波は想定外だったと思いますが災害による事故はすべて想定外だから発生するのであり寄後も原発が存在する限り事故の発生率は0%にならないからです。15%、25%シナリオにおいては事故発生率が0%ではないことを理解しなければいけないと思います。よって原発0%を支持します。 原発0%に関して大きく2つの課題があるといわれています。 1.温暖化 ここに関してはLNGへのシフトや温暖化につながらないエネルギーの普及が必要と考えます。新エネルギーの検討や太陽光エネルギーの普及に関しては国として投資支援をすることは良いと思います。新エネルギーでのイノベーションを起こすことや太陽光の活用促進により経済効果も見込めるからです。同時に省エネは国民の努力で相当下げられることが昨年実証されたわけですから進めるべきだと思っています。 2.原発関連の労働者の経済的な問題 原発0%の場合に原発技術者等の経済的に不安定さが問題になりますが回避策は無くそこに税金を使用することは良く無いと思っています。 中途半端な決断をしないで欲しいです。原発のあり方についてもそれに関連する税金の使いかたに関しても。国の姿勢を国民や将来の国民に示すときには根本の方針がありその方針に則った決断を示さなければ伝わりません。方針は「安全な国」だと信じています。
38099	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発 「ゼロシナリオ」 を選択します 全原発、即時・廃炉に 従って、核燃料サイクルについては再処理中止に 六ヶ所村再処理工場・高速増殖炉「もんじゅ」は即時、閉鎖です	＊安全に暮らしを営む為に 福島原発事故は、未だ収束していません 16万人の人々が掃廻も叶わず、苦しい生活を強いられています 大気、山、河、海、農地等　日本国土総てに渡って、環境への放射能汚染の影響は計りしれず、人々は次世代へ渡っての被曝の影響を恐れて暮らす毎日です 日本人はこの悲惨な状況を直視し、謙虚に学び、次世代に渡って安全な暮らしを目指していくべきと思います 特に、地震列島である日本において、地震が活動期に入ったと言われる現在 原発は即刻廃炉にすべきです ＊次世代に負の遺産を残さないで 廃炉を含め、使用済み核燃料処理、各段階の放射性廃棄物処理の大問題がある 最終処分場も決まっておらず、既存の貯蔵施設はほぼ満杯状態 原発を再稼働させるほど、使用済み核燃料が更に増え続けるのは自明の理 これ一つとっても、再稼働はあり得ません コスト的には「再処理」よりも「直接処理」の方が経済的と言われています この問題の次世代への先送りはしないで下さい ＊原発のリスク・コスト 原発は枯渇性原料であるウラン採掘～発電燃料への各段階で常に労働者の被曝問題・環境への放射能放出・汚染がある 特に使用済み核燃料の再処理、高速増殖炉・核燃料サイクルではより危険な高レベルの放射性廃棄物が生み出されるが、その処理方法が決まっていないのは上述と同じ これまで20余年もかけ、莫大な税金の無駄使いをしてきて、更なる危険しか生み出さない核燃料サイクル・再処理・高速増殖炉の即時、中止を求めます 原発のコストには実際にかけるべき上述への対策費用、そして事故時にかかる、各分野における莫大な賠償費用・再生費用をも含めるべきだし 原発は経済性のないとてつもなく危険で費用のかかるものだと思う コスト面からも原発は廃止にすべき ＊もっと省エネルギー・再生可能エネルギーを 省エネや再生可能エネルギーは「経済的負担」ではなく、将来への投資です 将来にわたっての安全な暮らしの為に、目先の利益にとらわれずに これまでの様に、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会からの転換の時期だと思う。より安全で持続可能な社会を目指す為のエネルギー構造の転換だと思う 僅か消費量全体の20%位を占めるに過ぎない家庭だけではなく、産業界の更なる省エネ・エネルギーの効率化・再生可能エネルギーの導入・化石燃料、特に石炭でなく天然ガスの利用割合を増やし、CO2を排出を規制する等多々な意見を取り入れ、次世代のためにも持続可能な社会をめざして、率先して早期に取り組むべきと思う 電力は未だ、独占体制が続いているが、 早期に発・送・配・電を分離すべきで、電力の小売の全面自由化を！ 私達は使う電気を自分達で選びたい！ 今までの様に中央集中型ではなく、分散された自由で安全な電気を含めたエネルギーを使いたい
38100	個人	会社員・公務員	20代	女性	今すぐ国内にある全原発を停止，その後再起動することなく廃炉に	福島第一原発の事故でこうむった精神的な打撃は人々の基本的な信頼関係を破壊し，日本で生きていく意志をゆるがせています。事故後の電力不足による経済的な打撃ばかりが主張されていますが，人がいなければ何も成り立ちません。原発がなくなった場合の不足電力に対する対策を求める動きもありますが，考え抜いたはずの原発産業も，このような大惨事に至りました。対策を求めるよりも，デモの声を真摯に受け止めるよう求めます。
38101	個人	その他	30代	男性	即時原発ゼロ%を希望します。	原子力発電は、かりに事故がなかったとしても、ウラニウムの採掘・精製、核燃料の製造、原子力発電所の運転、使用済み核燃料の保管などの過程で、膨大な量のさまざまな放射性廃棄物、放射能を放出するため、それだけでも大変に危険で、環境にも負担が重いものです。さらに福島第一原発事故が示しているように、一旦重大事故が起こってしまえば、対処のしようがなく、事態がより深刻にならないように祈るしかない状態になってしまうもので、本来使うことが許されるようなものではありません。加えて、すでにできてしまった、使用済み核燃料などの放射性廃棄物をどうするのか（地震や破砕帯、津波などの危険が比較的少ない地域で空冷式の乾式貯蔵施設をつくり、数万年にわたって厳重管理する以外に途はなさそうですが）全く決まっていない状況では、これ以上放射性廃棄物を増やしてはなりません（原発などの核施設そのものが巨大な放射性廃棄物でもあるのですから）。今国民の多くがそう認識しています。 環境面では、そもそも放射能を大量にばらまくこと、システム全体では膨大な化石燃料を浪費すること、大量の熱を水系に放出し生態系を破壊すること、電力しか使えないため非常に効率が悪いこと、電力大量消費を前提にしていることなどと相まって温暖化対策にも全くなっていないことからメリットが見当たりません。 経済的にも原子力発電は、安全対策、事故対応、保険などを勘案するとほかの発電方式とは比べものにならないほど高価になりますし、地域分散型のエネルギーが求められている時代に全く合っていません。稼働率から、また熱や動力などのエネルギーの全体からすれば、原発は代替が必要なものではなく、省エネとエネルギー転換ですぐにでもカバーできるものでしょう。
38102	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します	放射能による被ばくのない環境、子供たちに健康な未来を残す為に原発はゼロにしてください。 居住地は、特措法による「汚染状況重点調査地域」に指定されています。放射線量0.72μSv/h（地上1m）の環境（民有地）での生活を余儀なくされています。市の「除染実施計画」では民有地の除染は対象外です。市は特措法の精神を無視しています。その「除染実施計画」を環境省は許可しています。それが現実です。
38103	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを目指し、地球温暖化防止にも力をいれてほしい。	原発ゼロ及び地球地球温暖化防止対策ができる方法を指示します。
38104	個人	無職	80代以上	女性	原発は直ちに0%に。地熱発電などの技術を活用して自然エネルギーの%を日々上げていく。	原発も大戦も同じ構図。始めから勝ち目のない戦争を起こし、大本営発表で国民を騙り続けた。せめてもう少し早く戦争を止めていれば原爆の惨禍はまぬかれたのに、それさえしなかった。原発も安全と言い続けた結果がこの福島の大惨事。再稼働など、とんでもない。今すぐ全部廃炉にすべきだ。 また、地熱発電は、日本の技術が外国で用いられ感謝されているのに、日本では用いず、不思議がられている。技術を活用して自然エネルギーの%をどんどん上げて行くべきである。
38105	個人	無職	30代	女性	一部の人間の利権の為に、何も知らない国民に原発という危険を押し付けるな！	東電の電力マフィアっぷりには、心底、怒りを感じています！ 欧米諸国のマスコミが、その問題を報道しているのに、日本のマスコミは、電通に牛耳られ、真実を報道せず、原発推進派に都合の良い報道しかされていません。 一部の人間の利権の為に、何も知らない国民に原発という危険を押し付けるな！ ご意見の概要 エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

38106	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 また、地域密着型でロスの少ない発電、再生可能エネルギーの開発を進め、 できうる限り早い脱原発を望みます。	福島第一原子力発電所の事故をうけ、その取り返しのつかなさ、恐ろしさを思い知らされました。 現在日本は地震活動期。いつまた同じ事故を繰り返すかわからない爆弾を抱えて暮らしています。 地震や津波に対する対策も、これでどこがされているのか、納得がいきません。 更には、行き場のない放射性廃棄物を生み出し、これからの未来に対する希望を持てない状況を作り出しています。 私たちが求めているのは停電しない社会ではありません。 お互いを守り、尊重し、その上で可能な暮らしを構築していく秩序です。 根拠もない、対策もないままに原発を再稼働するという事は、 私たちの暮らしを守る努力などしない、という宣言に思えます。 東日本大震災に端を発し、今まで抱え込んできた問題により大きく痛みつけられた日本には、希望が必要です。 そして原発に希望が持てる人など、もはやいないのです。
38107	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしてください	燃料となるウランの採掘、稼働中および使用済み核燃料の保管、原発稼働に伴うすべての工程において、放射能の人体および生態系への影響は避けられません。現在および将来の日本人のそして人類の健康的な生存のために、原子力発電所の利用は即刻中止すべきものと考えます。 原爆の被爆国であり、福島原発爆発事故で全世界に多大な損害を与えている我が国の責務です。
38108	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は即刻ゼロにすべき。大飯も即刻停止し、その他の原子力発電所も再稼働すべきではない。日本で安全な原子力発電所の稼働は不可能。速やかに再生可能エネルギーを主体とする政策に転換すべき。	原子力発電は即刻ゼロにすべきです。大飯原発も停止すべきです。その他の原子力発電所も再稼働しないで下さい。原子力発電には大きなリスクがあり、活断層の上に国土がある日本で安全な稼働は不可能です。速やかに再生可能エネルギー主体のエネルギー政策に転換すべきです。
38109	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は日本の未来を支える第一のエネルギー源です。原発を止めてはならない。原子力発電比率を50％以上に維持することが必要である。	一昨年、日本政府が地球温暖化を食い止めるために化石燃料の使用を減らすことを世界に向けて約束いたしました。そして原子力発電比率を50％以上にすることも表明されました。この国としての方針は正しいものだと考えております。 しかし、昨年の東日本大震災を契機として、原子力発電を否定する勢力の声が極めて大きくなっていることに非常に危険な意思を感じます。世界的に見ても、ドイツやイタリアなどが脱原発を表明していますが、近隣の韓国、中国、ベトナムなどの諸国は ますます原発を推進しようとしています。隣のフランスから電力を購入できるユーロ諸国と違って、日本は電力を他国から購入することが出来ません。電力がなければ、日本の将来はありません。節電という聞き心地の良い言葉に踊らされてはなりません。節電で日本の産業は壊滅的な打撃を受けております。産業の発展を大きく阻害しているのです。 　さらに、夏の節電で熱中症にかかって病院に搬送される患者が数万の単位で数えられます。原発事故でただの一人の死亡者も出なかったのに対して、熱中症は数百人規模の死亡者が出ているのです。しかも、真面目に節電に取り組んでいる高齢者に多いと聞きます。 　チェルノブイリ事故後25年のロシア政府の報告を見ても、放射線の害は低いことが見て取れます。さらに、放射線被ばくよりも住環境の変化などによるストレスが死亡原因となっていることの方が多いと報告されています。 　脱原発で、日本の経済成長は減速し、熱中症による死亡者が増えて、経済的・肉体的被害者は増えるばかりです。 　政府は、マスコミの流言流布に惑わされることなく、当初の原発比率50％以上を確実に推進していって欲しいと思います。
38110	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）：原発は即刻ゼロにするべき！	原爆を経験し、原発事故を起こした国であるにもかかわらず、また原子力の恩恵を受けようと思うこと自体が厚顔無恥です。 私は放射能を避けるために、子供とともに海外に避難しましたが、海外からの日本人民への蔑みは日々増しています。 また、今回の福島第一原発の事故により、私は故郷にも自宅にも戻れなくなりました。 先祖代々からいまで築きあげてきたものすべてを破棄しなければならなくなるほど、放射能というものは危険極まりないものです。そして日本だけでなく、世界にまで災厄をもらたすものです。 これだけでも、全機の完全廃炉をするに足る理由です。 このままでは日本は滅びます。 内閣府は日本を滅ぼす気ですか。 日本人民を皆殺しにしてしまうつもりですか。 日本の「非核三原則」は、どこへ行ってしまったのでしょうか。 原発は、いますぐにでも全て停止させ、完全廃炉にするべきです。 再稼動も、段階的脱原発もありえません。原発は即刻ゼロにするべきです。
38111	個人	会社員・公務員	40代	女性	1?　0%シナリオ 原発はもういりません。	福島第一原発の事故は福島県や東関東だけでなく、 日本、いや地球規模の放射能汚染を拡散しました。 政府は「ただちに健康に影響はない」と言い、 一年以上たった今でも、福島県にひとが住み、 放射能汚染された食材を流通させています。 日本人、総被ばく実験中です。 この地震大国に原発はいりません。 これ以上、苦しむひとを増やさないでください。 これ以上、子どもたちの未来を汚さないでください。 これ以上、バカな電力会社に電気を独占させないでください。 これ以上、バカな経済界の大人が偉そうなことをやるのはやめてください。
38112	個人	その他	40代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく、原発はゼロにしつつ、温暖化対策を強化し、再生可能な"自然エネルギー"を最大限導入する「第4のシナリオ」を支持します。	・原発は要りません。原発事故を起こし放射能を拡散させてしまった国の「責任」として「ゼロ宣言」をして、安全で平和なエネルギーに移行するように早期行動すべきです。未来の子どもたちや地球環境を少しでも危険にさらすような政策はあってはならないです。 ・「ゼロシナリオ」にある再生可能エネルギーの割合は十分とは言えません。電力で6割、一次エネルギー供給では5割を目指してほしい。 ・省エネや再生エネルギーを重視してください。原発をやめる代わりに石炭を重視し、温暖化対策が先送りになるシナリオには反対です。 ・今回の選択肢には核燃料サイクル問題を選択することができません。私は再処理中止を希望します。再処理場の問題も議論の中にぜひ取り上げてもらいたいです。 ・電力システムの改革を希望します。遠隔地の大規模集中型電源へ依存する従来の電力システムの見直しや、節電や需要能動化を電力システムの中心にすることを求めます。 ・ある程度の負担はしょうがないと思います。私たちの世代で負担を軽くしようとしないで、未来への"投資"だと考えて政策を決めてほしいです。 福島原発事故の被害はこれからますます明らかになっていくでしょう。本当に恐ろしいです。これは日本のどこでも起こりうること。今の政府を見ていると、原発は要らないという国民の意見や思いはまったく無視されているようで情けなく感じます。未来に向けて思い切った賢明な選択をしてください。
38113	個人	無職	60代	男性	原発を0パーセントに	人類の歴史ではいまのところ原子力発電を制御できない、安全 、炭酸ガス削減のもとに増産の旗が振られてきたが、昨年の震災以降事実がはっきり視えるようになった原発は安くないし安全でもない。大量の高温水を排水させることで地球環境にも良くない 地震国で事故を起こしたらとんでもないことになる。燃やした燃料を処分することもできない。廃炉にしたとしても100年も、何万年もの時間を要する。ドイツやフランスでも期限をきって廃止をきめた。再生エネルギーに変えていくべきである。
38114	個人	無職	70代	男性	選択肢3（20～25％）を支持します。我が国のようにエネルギー資源に乏しい国では、原子力エネルギーに依存せざるを得ない。原子力の安全性を追求しつつ原子力エネルギー利用を図るべきと考える。	原子力エネルギー利用のリスクは皆が認識しつつ、利用する上での安全性の向上を図り、エネルギー資源として活用を図る必要がある。原子力利用には、放射性廃棄物の安全処理、発電炉の停止、廃止措置に30年以上の時間を要し、その間原子炉を安全に管理してゆく必要がある。この費用は発電炉を運転することで資金を確保することが必要となる。資金の確保、代替エネルギーの確保も大きな問題で、我が国の技術立国としての人材育成の面も含め、原子力技術者の育成、経験者の確保は今後の重要な課題である。長期のエネルギー政策をじっくり時間を掛けて構築し、政争の道具とすべきではないと考えます。福島第一事故から、放射能が危険だから原子力利用反対で世論が流れるのは国家のエネルギー政策の重要性から危惧されます。
38115	法人・団体等	その他	40代	法人等	ただちに日本国内にある原子力発電所を停止せよ。	道徳から外れた原子力発電の電気は入りません。 愛から外れた原子力発電の電気は入りません。 原子力ムラの方々の金儲けのための原子力発電の電気は入りません。 経済のための原子力発電の電気は入りません。 私達は全ての原子力発電所が停止するまで反原発運動を辞めません。
38116	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持	私は、出来るだけ早く原発は廃止すべきと考えます。 人が作り、動かすものに絶対安全はありません。 そして、災害は起こるものです。 私たち人間は、驕りがあったと思ってます。 いまだ福島第一事故の責任を誰も取らず、総括も出来ていません。 また、新たな安全基準も出来ていない中、大飯原発は十分な安全対策もないまま再稼動してしまいました。 一連の状況を見ていると、電力会社や経済界の都合ばかりが優先していると思われます。 しかし、フィナンシャルタイムスによれば、「GEのジェフ・イメルトCEOはインタビューで原発が他のエネルギーと比較して相対的にコスト高になっており（経済的に）正当化するのは難しいと語っている。」とあります。 万が一事故があった場合、また燃料の最終処理まで考えた場合、コストは相当高くなると思います。 今回の福島第一の事故を経験して、電力会社などが言っていた安全神話を鵜呑みにしていた私たちにも問題があったと思っています。 これからの世代のため、大切な国土を守るため、二度と福島のような事故を起こさないよう、大きく舵を切るときだと思います。
38117	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオに賛成です。	最終処理を確立していないものを、実働させるのは無謀というものでしょう。科学者に対する信頼を失わせた罪は深いと思います。電気料金が高くなっても、より安全なモノを望みます。このアンケート（？）が、単なるパフォーマンスでないことを切に願います。
38118	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はゼロシナリオにすべきです。1パーセントでも残す案には絶対に反対します。	東京電力福島第一原子力発電所の事故で、何十年も入れない地域を福島に作ってしまったこと、このことを為政者、官僚、国民が強く認識、反省し、二度と同じような地域を生み出すような可能性を残してはいけないから。全て廃炉にして、核燃料の処理をどう進めるか、その点を国は全力で考え、世界の模範になっていかなければいけない。電源三法交付金など制度を改め、自然・再生エネルギーにパラダイムシフトを果たしていけば、新たな産業・雇用が生まれ、国家としての再生も果たせるはずである。政治や官僚がそちらに向かって大きく舵を切れば、国民は一緒になってがんばる。何もいつも反対ばかりしているわけではない。原発を残す可能性を1パーセントでも残すシナリオには断固反対する。
38119	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	1.　原発について ・核廃棄物の処分方法が未だ確立されておらず、また将来的な展望が持てない以上、利用することだけを考えた産業・技術は凍結するシナリオを持つべきです。 ・安全神話を前提に、有事の責任の所在すら不明確なまま、というこれまでのシステムの上で成り立つ事業はもはや事業の体を成していません。 　重大なのは、そのシステムを浄化する機能を、ここここに至ってもこの国が持てないままでいるということです。 2.　再生可能エネルギーについて ・原子力開発に使っている資金や人材を、再生可能エネルギーの開発に投入するのをなぜ躊躇する必要があるのでしょうか。一般納税者には理解できません。 ・日本の持つ技術をこの分野で伸ばすことで、国民が安心安全な生活を得、経済産業界も国際的な競争力を持つチャンスだと思います。 3.　そのほか ・再生可能エネルギー開発というと、また新しい独立行政法人や外郭団体が乱立するのでしょう。 　この国で「まっとうな」政治行政が行われるのは諦めました。 　ですが、これは私たちの未来を決めるのです。 　あの震災の衝撃をもう一度思い出し、新たな道を模索すべき時だと思います。 ・最後に、このパブリックコメント募集を含め、意見聴取会、討論型世論調査などが行われていますが、正直、ガス抜きとアリバイづくりにしか見えません。 　自由、民主主義を標榜する政治を目指すのであれば、「総合的な」政策決定の如何にかかわらず、「国民的議論」の成果、結果の公表をすべきと考えます。
38120	個人	無職	60代	男性	原発の比率は「ゼロ」を指示します。原発を推進してきた側から提案されている「ゼロシナリオ」でなく、広く専門家の方々の英知を集めて、温暖化対策を強化した、「もう一つのゼロシナリオ」を作るべきです。	3つの原子炉の炉心溶融と今も続く空前の量の放射能の放出という現実は、原発事故の罪深さと、当初マスコミを通して垂れ流された東電と政府の発表の嘘の大きさを白日の下にさらしました。核兵器と同根の制御不能な危険性を本質とする原発について、「日本の原発は安全だから事故は起こらない」という原発推進派の作り出した「安全神話」は、全くの絵空事だと私は思っていました。しかし、事故への備えばかりでなく、原発を動かす知識や技術そのものが、私の想像をはるかに超えたお粗末なものでした。起こって欲しくない深刻な危険性から目をそむけることによって、信じていないはずの「安全神話」の流布に、自分自身が加担していたことを思い知らされました。 　原発事故の責任は特定の個人や企業や団体が負いきれるものではない（責任を負おうとしているとも思えません）、自然災害を予測することはできないし、人間が間違いをすることは避けられません。原発のある限り、原発労働者と原発に近い住民ほどより深刻な被曝の危険を負わせる差別の構造をなくすこともできません。今ある原発を廃炉にし、放射性廃棄物を最終処分して、危険をなくす確立した技術もありません。あいまいさはもう許されない、原発を持ってはいけないのだと、私は思います。 私は、取り返しのつかない史上最悪の原発事故の惨禍を二度と繰り返さないようにするには、早急にすべての原発を停止して、廃炉にするための工程に取り掛かる以外に道はないと思います。もちろん事故の収束と避難されている方々の救済、事故で被害を被った方々への補償は、一刻の猶予も許されない差し迫った課題です。しかし、人間には抵抗する術のない地殻変動のエネルギーによって日本列島が一層不安定になっている今、今回と同じような、もしくはもっと深刻な原発事故が起こる可能性は誰も否定できないはずです。原発を停止したとしても、廃炉や放射性廃棄物を処分する確立した技術がなく、大量の核燃料を抱える原発を危険のない状態にできるのか、できたとしても何十年先かわからない現実の中でできる農畜のことは、原発をすぐやめること、脱原発に向けた対策をすぐに始めることだと思います。 　しかし、原発を推進してきた人たちの事故後の言動からは、大失敗をさらに積み重ねる恐れを強く感じます。その最たるものは、どこからどうみても安全性が確認できるはずのない、大飯原発3,4号機の再稼動を強引に行ったことです。今すぐに大飯原発3,4号機の運転を停止するべきです。 　原発を推進してきた側から提案されている「エネルギー・環境に関する選択肢」としての3つのシナリオは、原発推進を狙う恣意的なものだとしか思えません。国民の意見の多数を占める原発の推進に反対や懐疑的な立場の専門家を多く交えて英知を絞り、原発に反対する多数の国民に納得できるような選択肢を提案するべきです。 　このパブリックコメントが原発推進の隠れ蓑にされないよう監視し続けます。
38121	個人	無職	60代	女性	原発過酷事故は絶対に発生しないという、ありえない前提に立つシナリオは支持できません。ゼロシナリオを支持します。	使用済み核燃料は処理不能であること。原子力発電は倫理的も正当化できません。経済的に高コストです。したがって、原子力発電から速やかに撤退するべきです。2012年の夏の電力需要期を稼働原発2基以下で乗り切りつつある今、既にほぼ脱原発状態であると考えます。現在生じているひずみはこれから10～15年かけて解消すれば良いと思います。
38122	個人	家事専業	40代	女性	「原発を使わない」エネルギー政策へ転換してください。	1つの地震と1か所の原発施設の事故が、放射能の不安を、世代を超えてはるかに長く引き継ぐ事態となっています。汚染された国土を残し、被害をこうむった人たちへの補償費用を満足に負担できない状態のままで、原発を再稼働させてしまう決断は、人間として恥ずかしいと思います。 稼働の根拠となった「安全」とは何でしょう。「経済的に稼働すること」を大前提とし、同じ事態は起こらないという根拠のない想定をしただけにしか見えません。どんな物事にも危険や失敗はつきもので、危険も事故も一切起きない工場施設などありえません。 万が一の事態には、たくさんの命を奪い骨かし、汚染された土地を元に戻すことができず、燃料を簡単に廃棄することもできないのが原発です。国を失うほどの危険物を扱っている現実を私たち国民が認め、政府にはいままでの原発依存の姿勢をきっぱりと捨てて、代わるエネルギー政策を早急に打ち立て、世界に誇れる政策とリーダーシップを発揮して欲しいと感じています。 提示されている選択肢のうち、たとえ「ゼロシナリオ」を選んだとしても、それがすなわち、原発を廃止する政策という意味ではないかもしれないという不安を持っています。意見を広くうけとめる機会を作ってもらえることはありがたいことですが、この意見を受けとめて政策への議論としていく過程では、人選に偏りがないことなど丁寧に見せてください。

38123	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38124	個人	会社員・公務員	40代	女性	電力供給と資源問題、国防上の観点から、現実的、理性的に考えて原発は必要	感情論や左翼思想の煽動に惑わされずに、政府は冷静、現実的に原発の必要性をを国民に説得すべきだ 熱中症で多数の死者がでているなかで、原発反対のデモを毎日のように取り上げるニュースに、違和感を覚える。国民やマスコミは電気の供給なくば、それこそ即人命を落とす危機に直面することを、冷静に考えるべきだ。 現時点において、そして中期的にも電力の供給は石油や石炭ではなく、原発によるのが一番安価で安定している。 火力発電は石油を100%他国、しかも世情不安の中にある中東に頼っているので極めて不安定だ。太陽光発電など将来的に有効であってもまだまだ原発の代用には到らず高価である。 原発ゼロはあくまで、将来的に代替エネルギーの開発、実用化のメドが立ってからの話である。 震災直後の現在、感情論が先行するのは人の気持ちとしては想定内だが、あくまで政府は、目先の感情論やこの機に乗じて勢いを吹き返そうとする左翼論調に同調するべきではない まして、中国、北朝鮮、ロシアなど、軍事的外交的脅威が現実的になっている今という時勢をよく考えるべきだ 現実に国を守る軍隊も兵器もない日本という国が、唯一他国に威勢を張れるとしたら、日本の技術力の元、原発の延長線上にある核開発の可能性という切り札だけだ 実際に核兵器を開発するというよりも、いつでもその準備(原発)はあると示すことが、現時点での有効な防衛手段になる 資源においても軍事的にも弱者の日本という国が、将来も安定した幸福な生活を享受するために、そして日本の安全を真に守るためにも、なすべきことは、原発の安全性を高める努力と、日本の技術力をさらに高めて国を富まし守るという発想をもつことだ それが、取りも直さず日本が他国依存から脱却し、自立する道であると考える。
38125	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します	私は、原発問題を経済的視点から考えるようなものではなく、健康や生命に関わる問題と捉えています。福島の事故の時に拡散された放射能被害や、保管場所のなくなる放射能廃棄物。六ヶ所村の再処理工場から出される、膨大な量の放射能。電力と引き換えにするには、あまりにも巨大な核のゴミ。 いつまで出来るあてのない核燃料サイクルの夢を追うつもりでしょう。 大飯原発は活断層のしっかりした調査もされることなく、免震棟も建設できていないまま、原発は再稼働されました。多くの市民が原子力発電に反対している意見を無視し、取れるはずの無い責任を勝手に自分のものとし、いずれやめていくだけの野田首相に大切な未来を託したくはありません。 また原発はリスクの見積もりが甘く、事故対策が不十分で、対策を満足できるものにすると膨大なコストになるはずです。コストの面から考えても、見直すべき時だと思うのですが、それをリスクと考えないあたり、まだ原発を安全で制御できるものと考えているのだろうなと感じています。 目を覚ます時期は、とっくに訪れています。2030年など先ではなく、即時撤廃を望みます。
38126	個人	自営業	50代	男性	1のゼロシナリオ　を支持します。 このことを大前提として温暖化などに配慮したエネルギー対策を進めて行くことを望みます。	1のゼロシナリオ　を支持します。2と3は安全性の見地から全く差がないと思われます。原発は安全でないことは皆さん周知のこととなりました。そして電気の価格面ににおいても決して安価ではないことが露呈してきております。電力需要の面でも原発がなくてもやりくりできるというデータも多く見かけておりますし実際にそうなっております。たとえ日本が原発がないと電力がまかなえない国であっても原発は使うべきではありません。使用をひかえるべきです。日本人には原発を使う能力がないからです。事故なく運転出来ているときにはその道具を使う者の力量は問われません。事故が合ったときに始めて使う者の能力が問われると考えますが、日本人にはそれはありませんでした。311の事故に関わるるひどい隠蔽体質や、活断層の上に原発があっても強引に原発を再稼働するなど常識では考えられないようなことが起きています。これは担当者が変われば変えられるというようなものではなく、日本人の体質であったり政治や経済の構造の問題で今後変化するとは思えません。電発がなければ経済が成り立たないとの意見もございますが、また逆の意見やデータも存在しており私後者を支持いたします。原発の廃炉だけでも何十年もかかる経済活動ですし、今すぐ原発関連企業の経済が萎縮してしまうことはないと考えます。脱原発の動きが世界に広まる今、原発を推進するために使っていた金を新たなエネルギー技術の開発や普及に投入して、世界に先駆けて新しいエネルギーを政策を講じることが日本がなすべきことだ思います。今なお放射能と戦っているのは福島原発にで働いていらっしゃるみなさんばかりではなく、避難ているかたがた、そして避難さえ出来ない皆さん、そして日本に住んでいる皆さん全員で有ることを忘れないでいただきたい。この文書に目を等されたあなたも被害者で有ることを忘れてはいけません。
38127	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電の廃止と再生可能エネルギーの普及を希望します。	原発の安全性は、だれも保障することはできないことがわかったのだから、原発は廃止すべきです。国民一人一人、また、企業が電力にたよらない生活を心がけること、そして、再生可能エネルギーへの転換を進めるべきです。また、電気自動車がもっと普及するようにしてもらいたいです。蓄電が簡単にできるシステムの開発も必至でしょう。各家庭で、太陽光発電を行い、家庭及び個人の自動車に使用する電力をまかなえるようになると、化石燃料による発電も減らすことができると思います。
38128	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は必要です。これ以上、景気を減退させないでください。代替のエネルギーも資源も無い日本の国民の財産・生命を守るべきです。子供達の未来のためにも、安全性の高い原発を使ってください。	シーレーンも危ないと言われています。火力発電による大気汚染も心配です。そして、このままでは、景気は悪化し、さらなる就職難、企業の倒産、自殺者の増加、生活保護者の増加が目に見えています。今でさえ、やっと生活している一般人の多いことに目を向けてください。更なる安全性が高まった原発を使ってください。子供達に、明るい未来を与えられる日本を期待します。原発は出来るだけ多く、50%越えでも構いません。
38129	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存は0%以外選択の余地はないと思います。	使用済み核燃料の処分方法をなおざりにしたまま安直に原発を使い続けるのは処理のできない債務を増やし続ける事だと思います。 原発関連施設が不良債権にならないようにする為に、国土の安全を担保にするのは頭のいい人間のする事でしょうか？ 福島第一の事故が収束しているという政府の判断も間違いであり、現時点で問題点の指摘されている大飯原発を稼働させるのも地球規模の不正行為だと思います。 電力会社の存続、国の存続を考えればこそ、直ちに停止して、原発に変わるエネルギー政策を打ち出すべきです。
38130	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	＊地震大国の日本に、予測不能な地震が発生した場合、原発を制御出来ない事が明らかになりました。直ちに全原発の停止を求めます。 ＊省エネルギーの取組みを強化してください。 ＊自然エネルギー、地域分散型・地産地消型のエネルギー開発に助成をしてください。
38131	個人	会社員・公務員	50代	男性	前提条件が十分整理されているとは言えない中で、提示された3つのシナリオから敢えて選択すると「20－25シナリオ」である。	国内産業の海外移転が進んでいる中で、雇用を確保し、国民生活を守っていくことが基本と考えると、安定かつ経済的にエネルギーが供給される体制を継続する必要がある。太陽光発電や風力発電など、再生可能エネルギー技術は実用化段階に入ってきていることは紛れもないが、安定性、経済性という観点では課題も多く、またこれらのエネルギーを基本に据えるには実現性という点で十分な根拠が示されているとは言えない。一方、原子力発電については、東日本大震災の際に安全確保の課題が顕在化したが、エネルギーの安定供給という観点では、実績がある。多様なエネルギー源を、個々のリスク、課題を克服しつつ、適切に組み合せて行き、技術の進歩に合わせて活用していくことが重要と考える。
38132	個人	会社員・公務員	30代	男性	再稼働中の原発を即刻停止・国際基準に則った事故対応を求める	これ以上原発事故を起こしてはいけない。福島の事故対応が不十分にもかかわらず再稼動させているのはおかしい。将来を生きる子供たちのために、放射線管理区域と同レベルの地域からは避難させるよう対応が必要。
38133	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震や水害など災害が多い日本で原発を安全に稼動することには無理があります。永遠と残り続ける核廃棄物は行き場が決まっていません。労働者の被爆問題もありあらゆる面から原子力エネルギーはゼロにするべきです。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38134	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は(1)の原発依存度ゼロに賛成です。	理由は、その核廃棄物の処理について、あまりにも無理があると思うからです。 先日フィンランドの「オンカロ」を知りました。 いくら世界的にも岩盤が硬い地域とはいえ、10万年～25万年もの間そこに核廃棄物を隠すということ自体、人間の傲慢であり、無知の何者でもないと思います。 また、現時点でさえ隠さなければならない廃棄物が数え切れないほど存在しているのに、 これ以上原子力発電を続けたらいったいどうなるのでしょうか？ 確実に地球を滅ぼすことになると思います。 現時点で人類が原子力のすべてを安全に扱うことができなければ 早急にやめるべきだと思います。
38135	個人	その他	30代	女性	私は、2030年までのエネルギー・環境に関する選択肢について、原子力発電に頼ることのない「ゼロシナリオ」を強く支持します。	2011年に発生した福島原子力発電事故の被害の想像のつかない莫大さ、更に、未だ事態の収拾がつかない状況から、原子力ほど命を脅かし、環境を破壊する発電はないということが明らかになった以上、速やかに原子力発電の廃止を決めることが必死だと考えます。原子力発電所の安全性の徹底についての説明が「たゆまぬ努力を続ける」という不明確なことばでしか提示できない現状では、福島原発事故のようなことはまた別の地域で起きる可能性は非常に高いということは明らかです。地球温暖化への対策も急務である中、「ゼロシナリオ」は一見化石燃料の使用率を上げなければならないという点では、苦渋の選択にも思えます。しかし、原子力発電を続ければ、廃棄物の処理、維持、修繕にかかる費用や、環境・人々への影響は大きく、長期的な視点からも続けていくメリットはありません。日本の技術の力はいつの時代も優れてきました。再生可能なエネルギー・地域分散型のエネルギーの更なる発展へ向けて国全体の力を注げば、ハードルは高くとも、必ず目標は達成できると信じます。ドイツはすでにモデルになるような政策を進めています。今、日本が自らチャレンジを課して、大きなエネルギー改革行ことによって、様々なエネルギー問題に直面する世界全体を確実にリードする立場として、必ず大きな存在になります。「変える」ということは大変ですが、それができるとするならば、今がその時だと強く信じます。日本の、また、世界の持続可能な未来を強く希望しています。
38136	個人	その他	50代	男性	2030年を待たずに、直ちに全基を廃炉にすべき、との意見です。	2030年を待たずに、直ちに全基を廃炉にすべき、との意見です。 人災としての福島第1原発事故を起こしたことは明らかであり、今後のエネルギーと環境を構想する場合、なによりも倫理的な判断が必要です。 また、大飯原発3・4号機を再稼働させましたが、関西電力は再起動にあわせ火力発電所を休止させる等、再稼働させずとも今夏の電力には余裕がありました。沖縄電力をのぞく他の8電力でも問題なく経過しています。 そして、原発を稼働させない場合の代替、そして過渡的なエネルギー源としてはガスを想定すれば十分ではないでしょうか。 火力(ガス)に切り換えることによる燃料費のアップによる産業の空洞化、エネルギー保障の問題等をあげ、原発は必要との論もありますが、これは、かつての石炭から石油から転換した事例をみるまでもなくエネルギー政策としてクリアできる、またクリアすべき問題であり、外交政策の問題です。その程度の構想力、執行力を「政府」に期待することもできないのでしょうか。それとも無為無策なので、他のシナリオなのでしょうか。 これらの論点は他のコメントで詳細に、そして多岐にわたっているでしょうから、私は倫理的に直ちに全基を廃炉にすべきである、という意見についてもう少し述べます。 使用済み核燃料、放射性廃棄物がたまり続けることに目をつぶる(後代につけをまわす)ことで、原子力発電は基幹電源の役割を担ってきました。そのことによって機器の省電力化を上回って使用電力は増加し続けてきました。その先に今回の福島第1原発事故がありました。必要な電力を大切に使う(＝今夏の実践を毎日行うこと)、という生活に切り換えることは十分可能であり、再稼働することによる後代へのつけをこれ以上ふやさずにすみます。 また、福島第1原発事故を例にあげるまでもなく、原子力発電所を動かすことでウラン採掘から廃棄にいたるまで日常的に労働者の被曝を前提としており直ちに止めるべき産業です。そして、チェルノブイリ事故、今回の福島第1原発事故を経験した私たちは、原子力発電所がリスクではなく危険な存在であることを、はっきり認識しました。 放射線が人体におよぼす影響について専門家の一致はみられません。ドイツのメルケル首相は倫理委員会の見解を全面的に受け入れて、「国民の安全を守る責任がある首相としては原子力を使い続けることはできない」という結論に達しました。残しておく理由はありません。 最後に、原発による発電をゼロにすれば、世界に向けて原発フリーな電力による「ものづくり」という、どの国も到達していない、大きなアドバンテージを獲得できます。これは原発ゼロに踏み込むしかありません。
38137	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38138	個人	自営業	30代	女性	0%シナリオを強く希望します。できるだけ早い原子力発電所の撤廃と自然エネルギーの推進を期待しています。	以前から原子力発電には反対でしたが、子どもを授かって未来の世代に恥ずかしくない社会を創りたいと切に願うようになりました。事故が起こっても安全性と国民の健康に対して充分な対応ができず、さらに何十年、何百年という単位で負の遺産を残す原発には到底賛成しかねます。海外の多くの友人からも、唯一の被爆国であり地震の多い日本が原子力に依存する理由がわからないと言われ続けています。一刻も早い、原発撤退という政府の英断を心待ちにしています。
38139	個人	その他	40代	女性	1日も早く、全ての原発を廃止して欲しいと願います。	まず優先すべきは、国民、あらゆる生物の命であり、日々の生活です。核燃料処理も出来ない原発を稼動し続けていることに疑問を感じます。 個人個人の命や健康、人間以外の生物や植物を蔑ろにして、何が政治、経済なのでしょうか。命と生活を優先して欲しいと切に願います。
38140	個人	その他	10代以下	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
38141	個人	家事専業	40代	女性	原発はすみやかに止めてほしい。廃棄物の処理ができない以上、作るべきではない。ゼロシナリオに、今すぐにでもしてほしい。	「核のゴミ」の処理が完全に無害化できて、ウランなどの採掘の時に被爆もしないということができるまでは、絶対に原発はいらない。 ドイツですすんでいる自然エネルギーへの転換をすすめてほしい。 原発をゼロにする、その心意気をもって大転換をすすめてほしい。

38142	個人	家事専業	40代	女性	案件番号　095120900「エネルギー・環境に関する選択肢」についての意見です。原発ゼロシナリオを希望します。	原発ゼロシナリオを希望します。原発は今すぐ全廃炉に。 理由は、安全な原発はないということ。政府や電力会社は被災者を助けないということにつきます。また、政府や電力会社ができうる限りの補償をなしえたとしても、命や健康は戻らないのです。 3.11の事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、原子力発電所を可及的速やかに、永久に廃炉にしていくことだと思います。電気は足りています。可能なことなのですから、選択の余地はないものと考えています。
38143	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発のある世界を子どもたちに残したくありません。再生可能エネルギーへの早急の転換を希望します。
38144	個人	家事専業	30代	女性	原発エネルギーをゼロに。	原発の安全対策を怠ってきた上に、今回の原発事故を想定外と言い放つ電力会社、原発推進を国策とし、安全対策に目を向けなかった政府に、原発を稼働させる資格はありません。 放射能の影響が到まるのに10万年かかる使用済み核燃料を出し続ける事は、エネルギー云々ではなく、倫理的に許されることではありません。原発に代わる、再生可能エネルギーの生産を加速させる事を要求します。
38145	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時廃炉とし、自然エネルギーの開発・普及に全力を尽くすべきである	【1]希望するシナリオ「原発ゼロシナリオ」 【2]その理由や提案 ・稼働中の大飯原発は直ちに停止し、全原発を直ちに廃炉とすべき。国民生活を危険にさらすのは政府のやることではない。 ・電気を作る方法はいくらでもあるので、より環境負担の少ない危険性の低い手段によるべき。これに伴う電力会社の業績悪化には別に手を打てば良い。電力会社を原発依存にしたのは国にも責任がある。 ・原発立地自治体には、現状の経済支援を継続しながら地域産業を復興させ、徐々に原発依存から脱却するよう仕向けるべきである。原発立地自治体を原発依存の経済体制にしたのは、国と電力会社に重大な責任がある。 ・核燃料再処理は既に破たんしている。公に認めて直ちに撤退すべきである。 ・自然エネルギーの開発促進と新規参入者の積極的な支援を行い、エネルギー産業の構造転換を目指すべきである。 ・全国10電力による地域独占を撤廃し、発送電分離を行って国が送電網を引き受けて安価に解放し、既存電力会社は解体を促進して巨大化した力をそぐべきである。 ・福島第一原発の発している放射線による被害がこれから顕在化してくる。政府はこれに真摯に向き合い、徹底した調査と補償を行うべきである。 以上
38146	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を要望する。 原発事故が起きれば広大な土地と生命の安全を奪い、長期に渡る汚染を強いる。安全と環境に適した新エネルギーの開発を進め、持続性ある社会を構築、日本の未来像とする。	第1に地理的な限界がある。狭い国土、しかも4つの大陸プレートが重なり、中央で大きく屈折し、西に延びる中央構造線を持つ日本列島。原子力発電はあまりにも不安定な日本列島には適さない。 日本は未だに直下型地震を起こす可能性がある、不明なる活断層が地下にひしめく列島であり、海溝型プレート地震に於いては、時間経過さえ違えど、必ず起きるという周期性を持っている。 さらに、海溝型地震の場合、地震による津波は未だに規模がどこまで甚大か、把握しきれていない。過去には今の海岸線をも、大きく変えた超巨大地震が存在していることも、充分な可能性がある。特に原子力発電所は冷却を海水に頼ることから、沿岸部に集中し、福島第1原子力発電所でも、起きたように連鎖的に不全となる。この場合、一つでも放射能が漏れることで、事故連鎖が防ぎようが無い。さらに現在でも放射能汚染の収束とは言えず、まったく人が立ち入ることが出来ない汚染域があることを認めるべきである。この状態を収束とは言えない。 第2に放射能廃棄物も処理できない。増え続ける核廃棄物の問題は一向に解決の兆しは無い。このような負の遺産を生み続けるシステムは現状、地球上でしか生存出来ない人類が選択すべきエネルギーでは無い。 核サイクルは不可能であり、現状のリサイクル過程に於いても、自然界に廃棄している。さらに、このようなリサイクル・システムに依存した肥大化した体質が存在する。これからの日本の未来を形成するには まったくの無価値な存在であり、未来無き体質と言える。 第3に実質的に経済性の利点は認められず、現在の福島第1原発の事故を知る限り、計上されていない莫大な負が存在する。我が国が大戦によって失った尊い人命も、国土に山・川・海という素晴らしい原風景が残されたことで、私達の心を支え、戦後の復興・蓄起を達成することが出来たと思われる。しかし、原子力は一旦、事故が起きた場合は、国土も人命も限りない莫大な損害を強いる。この結果、国家として成り立たないばかりか、地球レベルの汚染を増長させる。何一つ、利益を見出せない、巨大なリスクのみが現状の原子力政策である。 現状の福島第1原発の収束さえ、ほど遠い実態に国家として存続の危機感を感じる。そのような状態に於いても、原子力を推進させる理由さえ、見出せない。 第4に原子力を廃した場合、現状の電力料金に加算されると言われているが、そもそも電力料金体系が、既に世界的にも時代遅れであり、新エネルギーに取り組む障壁となって拒んでいる根源である。新たなるエネルギーを模索することが、原爆を被爆し、原子力事故を起こした、日本の唯一選択する道であると希望する。 私達、日本に住む者は勇気を持って、新たなるエネルギーを新たなる体制で、新たなる市場として発展させるべきである。これが唯一、東日本大震災で犠牲になられた尊い命に応えるべき、道であると私は考える。
38147	個人	会社員・公務員	60代	男性	現在稼働中のすべての原発をただちに停止し廃炉にすべきです。政府は、国民の意思を全く無視しています。当然、大間原発などの新規計画も中止すべきです。	ただちに、すべての原発を停止して廃炉にすること、大間原発の建設中止を強く求めます。われわれ世代の勝手な都合で原発を作り、事故を起こしました。このつけは、すべて子供達や孫、そして未来の子孫に負担がかかります。もう政治家や政党は信じません。電力会社、それにかかわる学者、それらの原子力村の住民の言葉は信じません。 新たなエネルギーは、多少時間がかかってもできると思います。それに予算を回すべきです。 ただちにすべての原発を廃炉にする。大間原発をはじめ新規計画は建設を中止する。以上を強く求めます。
38148	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらない、ゼロのシナリオでやるべき	日本は徹底して核から離脱するべき、そのモデル国として世界に発信する国になって欲しい。核に代わる技術を開発し世界に示してほしい いまの原発を取り巻く環境は国も電力会社も信用できない
38149	個人	自営業	70代	男性	日本のエネルギー源としての原発の比率は、0%にすべきだと思 います。原発分の代替エネルギーとしては、再生可能エネ ルギーの拡大と、無駄の多い現在の電力消費の省エネ化で 十分だと思います。	３．１１福島原発事故は、哲学、政治、経済、社会および文化の各方面に亘って、これまでのわが国の民主主義と国民主権の在り方に大きな疑問を投げかけました。 すなわち、国民が国民主権の上に胡坐をかかされているうちに、東電や日立、東芝、三菱重工といった大企業が、経済産業省を始めとする官僚機構や政界、そして学会までも抱き込んで（いわゆる「原子カムラ」）、彼らの利益を追求する巧妙なシステムを形成し、それらを通して国家を支配するという隠れた権力構造を創出し、よって国民を支配するという構図が明らかになりました。 その際の中核をなしたのが原子力を核としたエネルギー政策でした。 　このように、憲法上の国民主権を骨抜きにして実質的に国家および国民支配をする構図は、民主主義とは全く相容れないものです。いまこそ真の民主主義を取り戻し、エネルギー政策も国民の投票による選択に任せるべきです。 　以上の総論的見解とは別に、以下に脱原発の各論を述べておきます。 １．この事故を契機に明らかとなったことは、東電や政府、官僚機構が国民にウソを着き続けているという事実です。このような状態で、政府を信頼せよといったも無理です。「安全」だという言葉が「危険」の裏返しとしか聞こえてきません。 ２．原発はいまの人類の学術を持って制御できないということ。福島の現状がそれを物語っているばかりか、使用済み核燃料をどう管理するかさえわかっていないのです。 ３．人命と経済的利益とは比較対照が不可能なこと。東電も政府も国民生活を守るために原発の必要性を説きますが、そもそも人の生命を経済的利益（すなわち、物質的利益）と比べること自体がおかしいのです。人命に危険な状態が存在する限り、経済活動は停止されるべきものだからです。 原発廃止に伴う職員の職場喪失は、代替エネルギー産業への配置転換で十分に可能です。 ４．再生可能エネルギーの比率を早急に上げるように、産業構造を転換すること。そこでは大幅な雇用の需要が創出できるし、その技術は輸出可能となり、家電製品に取って代わる輸出商品ともなりえます。 ５．地産地消の考えをエネルギーにも導入し、各地が必要とするエネルギーは各地で産出するという方向を目指すべきです。再生可能エネルギーは、この思想に適合するものであり、そうなると原発のような危険な施設を作る必要もなくなってきます。
38150	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ以外指向してはならない。人類の英知を集めて原発開発する未来には地球全体の危機が待つ。	私は福島に住み、東京電力第一原子力発電所の事故に死の恐怖をおぼえ、5人の家族とともに県下を逃げ惑いました。その際もまた現在も国も県も東電も本当に事故の核心となる情報を我々に伝えたことはありません。またそのわれわれの命に関わる情報を故意に隠蔽し、まから間違えば大量の被曝者を出したかもしれない行為は大きな犯罪行為といえます。いまだ誰も刑事責任を負うものはありません。このままでは電力事業者、国が国民に理解が得られないまま原子力エネルギー依存を続けても、また万に一つの大事故が発生したとしても誰も責任を取るものがいません。だからゼッタイゼロシナリオです。
38151	個人	会社員・公務員	30代	男性	今後のエネルギー政策について思うこと	日本のエネルギー選択3つのシナリオを拝見し、私の意見を述べます。 (21)シナリオを希望する。 これまで（福島第一原発事故以前）は、国策として原子力発電を優先してきたが、私は１００％安全など有り得ないと考えている。どんな発電方式であっても必ず事故は起こる。いかに0に近づけるかが重要である。 原子力発電に対しては、反対であるが、代替エネルーギーは、火力と再生可能エネルギーしか選択肢はない。火力は安定した発電が見込めるものの、輸入コストがかかり過ぎるし、将来的には枯渇してしまう。 一方、再生可能エネルギーは、自然環境に左右されるため安定した供給が望めない。また、発電コストが高く、国民負担が大きくなってしまう。 この問題を解決するためには、原子力発電を一定の割合で利用しながら、徐々に減らしていくことであると考える。 原子力0シナリオになった場合でも、これまでの使用済み燃料は何らかの方法で処分しなければならない。 処分するには、地中埋設が有力であるが、埋設地が決定していない現状では、再使用し使用済み燃料を減らすことが現実的である。 再使用するには、当然、発電することが必要であり一定の原子力発電利用が不可欠となる。 ２０３０年までに技術革新をすすめ、再生可能エネルギーをローコストで供給できるようにする。火力発電の効率アップと省エネ技術を高めていくことで、国民負担を最低限に抑えつつ原子力発電に頼らないエネルギー供給が実現できると考える。 最後に、一般国民は原子力は不安全だから、原発0にすべきと訴えているが、代替エネルギーをどうするかといった議論になると機能不全になる。電気は必要だが原子力は許さない。電気料金の値上げは認めないといった無いものねだり、場当たり的な考えが蔓延していると感じる。国民もリスクを負って今後のエネルギー問題を考えるべき。国も深い議論を呼びかけ、情報開示し、今後のエネルギー政策の道筋を決めて頂きたいと切望する。
38152	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	人の命より、エネルギーという考え方にはとても賛同できません。
38153	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。また、決められたシナリオだけでなく、前倒しができるものはどんどん取り入れ、早期実現に向けての努力をお願いします。	今、私は原子力を使い続けることで自分や家族をはじめ、国民の健康が保てるのかどうかについて、非常に危惧しております。 私たちは、以前とは意識が大きく変わりました。費用の面でも、ライフスタイルについても、努力をしてその不安が払拭できるのならば、機会を頂きたいです。機会なしに、できないからと決めつけるのは時期尚早ではないかと思います。足りないだろうからと、与え続けるのではなく、ある中でやりくりをするという努力を国民にさせて下さい。 これ以上の、原発の再稼働なしに、このエネルギー危機を乗り越える努力をすべきです。当面は、近海にもある天然ガスを主としたエネルギー計画として、その間に再生可能エネルギーの技術向上へ予算をつけ、徐々に移行をしていく形を取ってゆけないものでしょうか？その為ときちんと明言頂ければ、増税に不信感は持ちません。 また、増税後の予算は、既存の電力会社ではなく、これからの日本を支える新しいエネルギー開発の研究に対して行って下さい。日本の技術力を持ってすれば、次世代に世界のエネルギー市場を牽引することだって出来るはずです。そこに、力を注いで下さい。 近年の日本の家電業界などをみても、省エネの技術などは目覚ましいものがあります。また、過度な電飾などの必要性を問う潮流も、東日本大震災以降見られるようになりました。今の日本ならば、乗り越えることができるはずです。 今回の福島の事故は、日本での出来事ですが、地球は海も空気も循環しているひとつの星です。地球全体に対して、私たちは人間の健康を害するものをばらまいてしまったのだという責任をもっと感じるべきだと思います。 原発が存在する限り、同じことが近隣諸国で起これば、被害を受けることだってあるのです。その前に、もっと安全な方法で暮らしてゆける世界を、日本が率先して提唱してゆくべきです。 日本は、きっと出来ます。国政に係る方々は、もっと尊厳と勇気を持って行動して下さい。よろしくお願い致します。
38154	個人	家事専業	70代	女性	ゼロシナリオにする 一日も早い廃絶のぞみます。 放射能廃棄物処理の技術もないのに子や孫に負の遺産を残してはいけない。	地球は人類だけのものではありません。 安全神話に操られたことは反省しなければいけないと思っています。 エヤコンも少し前まではなかったではありませんか、、。日本人の知恵と努力で世界に見直されればと思います。
38155	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
38156	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ありきの経済・外交からの即時脱却	2030年までにではなく、即刻原発の停止及び廃炉を望みます。理由は事故が起こればどんな経済的利益、外交的利益もなくなるから。この国は地震のある国であること、福島の教訓を活かすことが、日本人として進むべき道と思います。CO2による地球温暖化という前提について、もう一度科学的根拠を見直していただきたい。京都議定書の見直しもいまの日本なら提案できると思います。
38157	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	今回の原発事故で多くの国民が苦しんでいるのにまだ原発を動かそうというのはひどい話だと思います。安全という保証はどこにも無いということはみんなが理解しています。 そもそも、何万年も放射性物質を出し続けるものを、処理しきれないのに増やし続けていること、未来を生きる人たち（もちろん人だけではありませんが）の事をもっと真剣に考えた政策にしていただきたいです。今が良ければ、の発想はもうやめにしましょう。 もちろん化石燃料はCO2を出すし、有限の資源なので良くないですね。 太陽光、風力、水力、地熱などの発電施設を今ある原発施設のある場所に作れば、今原発関連の仕事をされている方達の雇用も十分に生み出せるのではないでしょうか。 安全なエネルギーのためなら多少電気代（税金）が上がっても許せますが、もんじゅや六ヶ所村の再処理施設などのほぼ動いてない危険な施設のために多額の税金が使われるのは我慢できません。 映画で見ましたが、海外には原発に頼らない自然エネルギーで成功している国があります。良いところはどんどん見習って、みんなが安心して生活できる日本 、世界にしていきましょう。 よろしくお願いします。
38158	個人	無職	30代	女性	原子力ありきのエネルギー政策から再生可能エネルギーへの転換を目指すべき地震国日本に原発は要りません。	放射性廃棄物の処理すらままならないのに、これ以上将来の世代に負担を押し付けるなど容認できない。地中深くに埋めようと、いつどこで大規模な地震があってもおかしくない日本で安心なんて出来るわけがない。今夏の電力需要についても、大飯の再稼働で余った分火力発電所を停止させ、さも原発が無ければ電力不足に陥るなどありもしない不安を煽っていることはわかっている。　再生可能エネルギーに関する技術は、これからの世界でも有望な産業であるし、東電に注ぐ1兆円の何十分の一でもこれらの研究に使うべきである。
38159	個人	自営業	60代	男性	原発反対 原発0パーセントを強く希望	原発は災害時のリスクが大きすぎます。福島は未だ、収束しておらず、毎日が放射能の垂れ流し状態。 原発によって生み出される、核燃料の処分方法がない。 危険なゴミをどんどん抱え込むのは、未来に対して申し訳が立ちません。 原発のコストは、リスクを考えたらあまりにも高額。電気は足ります。 原子力でお金を儲ける人は一部の限られた人のみで、迷惑をかけるのは、圧倒的多数です。 原発に費やす費用は、自然エネルギーへの転換対策に使うべき。 新潟沖の天然ガスは、世界でも有数な規模であると、言われています。 日本の国土は小さく、地震国であるという現実に原発は不向きです。 日本中の原発は廃炉にすべきです。

38160	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」を希望。 溜まり続ける放射性廃棄物を適切に処理できない以上、原子力発電を続ける事は現実的ではない。	20～25シナリオは 「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前提である」以上、 現状を考えればそれなく、考えられない。 日本は風土に合ったエネルギーにシフトすべきである。 太陽光、水力、地熱など、様々な自然エネルギーを組み合わせて 供給してはどうだろうか？
38161	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全が確認された原発は再稼動するのが合理的。これを否定するゼロシナリオは支持できない。省エネ、再生エネへの過度なシフトは現実性が無く危険。電源の多様性を確保するため20－25シナリオをベースとすべき。	安全確保を絶対条件として、既存の原発は最大限活用するのが合理的であり、厳しい経済・財政状況に直面する国家、産業、国民生活にとって喫緊の課題。これを元から否定するゼロシナリオは支持できない。 全てのシナリオで省エネや再生エネの拡大に相当無理な想定があり、実現性は乏しく、盲信は未来を危うくする。将来の不確実性に対する電源の多様性の確保が不可欠であり、この点からも原発の可能性をにべもなく否定するゼロシナリオには反対する。当面は一定の原発維持を念頭に置くべきである。現時点で比率に言及するのは困難だが、「原発維持」を前提とする20－25シナリオの考え方には同意できる。これをベースとして、国民が許容しうる負担や経済への影響などを勘案の上、現状爪先立っている省エネ、再生エネ等の想定を現実的に見直すべきである。 エネルギーミックスとともに温暖化対策も議論されるはずのところ、後者について十分な議論がされておらず注目もされてない。どのシナリオもほぼ「25%削減」で統一されており、温暖化対策の強度を選択することができないのは、選択肢のあり方として妥当とはいえない。選択肢が実質的に一本化されているにも関わらず、その理由・考え方の説明が何も為されていない。GDPや投資回収といったマクロ指標を見ても、国民負担が著しく大きいことが想像されるにも関わらず、国民が自分の生活への影響を実感できる分かりやすい指標が提示されていない。一般の国民が意見を持つための材料すら与えられておらず、これでは「国民的議論」は到底実現しない。国民の理解やコンセンサスもなく、なし崩し的に削減目標（温暖化対策の強度）が決定されるようなことは絶対にあってはならない。 全てのシナリオが、原発は減らす、再生エネは大幅拡大する、火力発電は増やさない、CO2削減は鳩山目標を多少遅れても実現する、といった理想論の羅列である。全てを実現するのは現実的には無理で、それを闇雲して無理に突き進めば国家財政や経済、国民生活を破綻させかねない。国家の将来を左右する重大な選択にあたっては、原発も嫌、火力も嫌、CO2もあれも…これも嫌という単なる甘えは許されず、現実を直視したうえで、厳しい事実はありのまま突きつけ、国民の理解と納得、覚悟をもって方向を決するべきである。現状の政府の対応は、一部の運動家や強い感情論におもねるあまり、声なき一般国民を置き去りにするものではないかと危惧する。相当な額にのぼるはずの経済、産業、雇用、国民生活への影響について、包み隠さず分かりやすい形で提示し、本当の意味での国民的議論を喚起していただきたい。
38162	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	自然エネルギーの導入に本気で力を注いで頂けることを希望します。 日本の持つ技術力、精神力はすばらしいものです。どうかそれを潰してしまうことのないように、自然エネルギー発展に政府として力を入れ、原発ゼロに導いて頂きたく切望しております。
38163	個人	無職	40代	男性	東京電力をエネルギー一般レートより高く購入していないか確認してほしい。	油田だけを考えてオイルを入手しているなら、カナダからだって新しい天然資源を購入できるし http://www.canadainternational.gc.ca/japan-japon/commerce.ca/japan/energy-energie.aspx?lang=jpn&view=d 様々な企業努力で購入価格を抑えるのがインフラ会社の仕事で、先ずそれをまっとうな価格でやっているかを確認して国民に伝える義務が政府にはあります。 国家公務員はパブリック・オフィサーの意識が低いから、東電を締め出さないとしか国民には映らない。 民主党は財務省に政治的発言権も判断権もないことを理解しているのでしょうか？ インフラ会社は特権を持つのではなく、商社とインフラ部門に分けてそれでもエネルギーの枯渇問題がどのくらい出てくるのか計算したデータを出してください。 根拠のない原子力発電の再開発は、またソフトバンクとか流通業界の新規顧客開発で大きくなった企業に振り回されますよ。 ソフトバンク、ヤマダ電機、中古車ガリバー、バブル崩壊後、流通コストを抑えることで成長した企業は、末端まで供給できるように中央集権一度しましたが、今は日本の風土を考えて現場主義異動しています。 しかも、流通業界は新規顧客の開拓のみで大きくなるので、人材が乏しくなるこの先、彼らに大きな事業へ参加させると 政府はエネルギー問題以上の人材の枯渇問題を引き起こしかねませんよ。 チャーチルが石油問題を企業に最後まで渡さなかったように、エネルギー問題を簡単に企業の言いなりにあるのは再度考えて欲しい。 今、政府主導でエネルギー問題を原子力なしで作り上げ、流通業界の参入を防いで、人材の流動を防ぎ、産業界を新しくしないと、原子力問題どころでは済まなくなります。 歳をとると人は、経験から最良の選択をしているはずですが、既得権と個人や企業の自由主義を必要以上に守る方向へ舵を取ると政府が責任を必要ないところまで取らされますよ。 もっと人の流れを考慮して、原子力をエネルギー問題だけでなく大きな外交問題として対処をしてください。お願いいたします。
38164	個人	自営業	50代	男性	2030年に望むシナリオは、原発依存0です。絶対に0	まず、原子力発電はリスクが大きすぎる事。安全ではない事、核廃棄物の処理が困難な事。今回の福島でそれは完全に明らかになりました。報道では全てがつまびらかになりませんが、確実に日本の未来に大きな影響を落としています。これ以上、依存を継続する事は危険すぎます。ヨーロッパでは再生可能エネルギーへのシフトが進んでいます。他国で出来る事がこの国に出ないのは、技術とか需要供給の問題ではありません。確実に既存の社会システムを壊したくない利権のみです。 いち早く気づき、次へのシフトを進めるためにも、0を目指して国家的に突き進むべきです。
38165	個人	その他	40代	男性	原発0%希望	福島の事故で明確になったが、原子力発電所は安心安全なエネルギーではない。 きっとできるはず。我々日本人は次のエネルギーを、未来のエネルギーをつくれるはずだと思う。
38166	個人	パート・アルバイト	50代	女性	将来的には原発をすべて廃止して、再生可能エネルギーでの発電へ転換すべき。	原発は将来的にはすべて廃止にして、再生可能エネルギーへの転換をめざしてほしいです。 日本は資源は少ない国ですが、自然エネルギーは豊富にある国なので、それをもっと利用するべきだと思います。再生可能エネルギーを利用した発電施設の建設に、国の補助金をもっと出して奨励するべきだと思います。核エネルギーは、科学的にしょるする手段が確立されない限り、使用するべきではありません。
38167	個人	自営業	50代	女性	日本におる原発の再稼動を反対します。 もうあんな経験したくない、その恐怖の中で暮らしたくないです。 豊かな日本の自然を大切にしていきたい。 どうか自然エネルギーへの移行を考えてください。	原発に変わる新たなエネルギーがあります。 原発の安全対策にかける莫大な金額を、新しい自然エネルギーなどの開発に使ってほしい。日本はまたこの教訓を元に、新しいエネルギー国家として、世界に発信していけるのです。 これはある意味チャンスだと思います。日本だけではなく世界中で原発事故は起こりうるのですから。 あの日を思い出して、もう2度とこんなことと経験しないよう、そして新しい道を進んでいきたい。 実際原発反対を訴えている人が多くいる中、どうしてそれが採用されず一部の原発に関わっている人だけで、いろいろな事がきまってしまうのでしょう。 被害を受け今もその中で暮らしている人達のことを考えてください。 先日原爆慰霊式典を見ました。原爆被甚国の日本がまた原発を保持するのでしょうか？ 私達はすでにあの日学んだはずです。東電の3月11日の記録のTV公開の様子も見ました。改めてあの日の記憶がよみがえり、もう2度とこんな経験はしたくないです。日本中が心を痛めたままです。 未だに海外に行くと、日本、福島の状況はどなってるいるのか尋ねられます。また事故が起きたらどうするのですか？安全神話は崩れたのです。
38168	個人	会社員・公務員	50代	女性	現在の技術では最終処理ができない負の遺産をこれ以上増やさないでください。今は新しいエネルギーで社会も経済も生まれ変わるチャンスだと捉えます。謙虚な心で自然からの教えを受け止めようではありませんか。	後世に負の遺産を残したくないから。
38169	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38170	個人	無職	60代	男性	将来の日本および世界の安全のために核エネルギー（原子力）をただちに廃止しなくてはなりません。	原子力は地球環境に多大の負荷をかけるだけでなく、将来にわたって多大な費用をかけ続ける不効率な電源です。 ただちに原子力を電源とすることを止め、新しいエネルギーの開発に全力で取り組んでください。 そのため政府が、不当な電源三法を廃止し、地球温暖化に対する科学的で正しい知見を普及させつつ、排ガスを極限まで減少させる研究などに資金を提供していくことを望みます。
38171	個人	自営業	40代	男性	「0%シナリオ」を指示します。	大変なことかもしれませんが、段階的にでも早急に原発を0%にする方向でお願いいたします。自然エネルギー、再生エネルギーでの技術革新に期待し同時に経済成長も見込めるような仕組みを構築できるようにがんばってください。
38172	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即刻0%に。自然エネルギーは全力で普及させ、100%を目指す。	自然エネルギーの普及は現実的である。福島の事故から1年で、いろいろな工夫がなされ、広がりを見せている。今までは普及させないように押さえつけていたものが、どっと噴き出したような勢いである。 原発はどんな対策をしても安全にはなり得ない。それどころか、今ある核のゴミを処理する技術さえおぼつかない。今すぐ全廃炉にしなければならない。そして、廃炉にするのさえ多大な危険が伴いうので、そこに膨大な予算と力を注いでいかなければならない。負の遺産である。 これ以上負の遺産（核のゴミ）を増やさず、即、全力で廃炉に取り組んでもらいたい。そうしなければ日本に未来はない。
38173	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。経済や国際競争よりも生命優先です。使用済み核燃料もこれ以上増やすべきではありません。再稼働への道を断ち、廃炉産業と再生可能エネルギー産業で乗り切ってもらいたいです。	提示された3つのなかから選ぶとすると、脱原発を望む者としては、ゼロシナリオしか選択肢がありません。ただしこの選択肢では、ゼロシナリオの実現のためには、生活や経済活動上のかなりの制限を受け入れることを同時に認めることとする内容となっていますが、それは発想が逆だと思います。もちろん必要な制限への協力はやぶさかではありませんが、制限ありきではなく、できるだけ支障なくゼロシナリオを進めるための方途を同時に積極的に探り展開することを望みます。温室効果ガスの削減、再生可能エネルギーへの移行、発送電分離等によるエネルギーシステムの改革へと、原子力への退路を断って本気で取り組んでもらいたい。
38174	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します！	核燃料サイクルの実現が破綻した今、使用済み核燃料の処分が最大の問題です。 これ以上、使用済み核燃料を増やせば、更に処分の問題が膨らんで行き、 処理コストが増大します。 処分費用を含めたトータルコストを考え、本当のエネルギー費用を国民が 負担して行く必要があります。 また核廃棄物処理技術の開発とその他のエネルギー技術の革新に政策を転換し、 世界に先駆ける事が、長期的な経済戦略としても有効だと考えます。 そのための初期コストの負担には応じる事ができます。
38175	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。日本に地震の起らない土地は無く「安全な原発」はどこにも有りえません。 再稼働なし、今すぐ原発ゼロを望みます。省エネルギーと共に再生可能エネルギー比率を大幅に上げる変革を。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 日本にはもともと地震の起こらない土地はありませんし。その上、今は地震の多発する期間に入ったと言えるので「安全な原発」は、どこにも有りえません。もしも再稼働させたならば再び福島のような事故がいつ起こってもおかしくありません。そうなったら、人が住めない危険な地域を広げ、日本の経済や産業、貿易も壊滅的な打撃を受けるでしょう。「原発ゼロ」は、私たちが今すぐ選択しなければならない差し迫ったことです。再稼働なし、今すぐ原発ゼロを望みます。 その選択をしたうえで、2030年には、試算で示された以上の省エネルギーを目標設定し実現するべきです。同時に再生可能エネルギーの比率を大幅に上げることに方向を定め、そのために思い切った投資が必要です。 また、核燃料サイクル及びその施設は即刻廃止を望みます。正常に機能しないまま予算を無駄使いし、また事故の危険も併せ持つ核燃料サイクルは、そのために使う資金があるなら再生可能エネルギー開発に回せば良いでしょう。 温暖化対策については、シナリオで示されたものでは不十分です。まず、（全出力の3分の2を廃熱として海に垂れ流している）原発を廃止することが温暖化対策に貢献することは間違いないですが、それだけでなく、短期的には火力発電において石炭→天然ガスの割合を高めること。長期的には再生可能エネルギーを本腰を入れて開発・普及すると同時に、発送電分離、電力小売り自由化、スマートグリッド等の整備を行う事が重要です。

38176	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を主張します。 電力は再生可能エネルギーを中心に狭い範囲で地産地消すれば、原発という危険な方法に頼らずに済むはずです。国民の安全な生活より優先すべき経済性や利益などないと思います。	まず今回のシナリオでは「2030年時点」の原発依存度となっていますが、 依存度は即時にゼロとすべきです。原発でなくても電気は作れます。 まずは即時に原発を停止し、稼動できる他の発電方法で当面の電力を賄う。 並行して可能な限り早い段階で再生可能エネルギーの比率を高めていく取組みをしていく。 再生可能エネルギーの発電規模の問題はもっと狭い地域で小規模に電力を賄う 「エネルギーの地産地消」に転換すれば、解消可能と考えます。 太陽光、地熱、その他色々な方法がありますが、土地の特性に適した発電方法があるはずです。 また火力、原子力共に燃料を輸入している以上、その輸送中にCO2が排出されていますが、 地産地消のモデルが実現できればその点も解消され、地球温暖化問題への貢献にも繋がります。 このエネルギーへの転換は新しい需要を生み、国内経済へもポジティブな影響を与える面もあると思います。 原発は事故が起これば地域住民から家も仕事も故郷も奪ってしまう、 取り返しがつかないリスクがあることが福島第一原発の事故で解りました。 また事故時以外も、定期的な保守などで放射線被曝の危険と隣り合わせの高リスクな作業に 従事する人がいて初めて成り立つ発電方法です。そこには差別も生まれます。 そして原子力発電が開始されて数十年が経った現在でも、核のゴミの問題も未だに解決していません。 問題を未来に先送りしているだけです。 このように誰かの犠牲や差別の上に成り立つ方法に頼りたくはありません。 都市、地方すべての日本国民が安全に安心して人生を全うできる社会。 それ以上に優先すべき国益などあるでしょうか。 だから、政府はまず「原発はもう二度と動かさないこと」を決定し、宣言してください。 問題は多くあるでしょうが、それはゴールを「原発ゼロ社会」に定めた上で1つ1つ解決していけば良いことです。 こうした長期的展望に立ったパラダイムシフトこそ、政府にしか出来ない重要な役割ではないでしょうか。 安心して豊かに暮らせる、本当の意味で「国民の為の検討」を宜しくお願い致します。
38177	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は賛成意見です。 原発の専門家で「日本の原発は、チェルノブイリなどと全く異なり、安全性が極めて高い造りである」と唱えている方もいます。福島の放射線量は、レントゲン撮影より低いそうです。	原発反対の考え方は、「刃物は危険だから、料理に包丁を使うな」「麻薬を使わずにガン治療をしろ」と言っているのと同じだと思います。 包丁を使わなくなったら、どうやって料理しますか？麻薬は悪いものだからと言って、痛みに喘ぐ患者を放置しますか？どちらも、使い方にルールを作り、それを皆さんが守っているから、存在を許されているんですわ。 原発の中身が分からないからと言って、いたずらに不安を煽るのはやめてほしいです。 それに先日、中部電力の方がおっしゃっていましたが、原発で一般市民は1人も亡くなっていません。たまたま電力会社の方がおっしゃったということと、大半の方が視野が狭くなっているために、あのような感情的な反応になってしまったことが、非常に残念です。 しかし、熱中症で救急搬送された人は、何百人もいます。国民の皆さんは、この事実に気がついているんでしょうか。熱中症で亡くなるのは、構わないんでしょうか？ 原発も、今まで以上の厳しいルールを設けて、携わる方々が、今まで以上の強い気構えで仕事に取り組むことを約束していただいたら、それでいいと思います。 そして原発専門家の皆さんも、本当のことをもっと大きな声で伝えてほしい。皆さんのだんまりが、国民の不安を煽ってるんです。しっかりして下さい。
38178	個人	パート・アルバイト	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	今回の福島の原発事故があって、原子力エネルギーに頼り切った生活をしていた事に多くの人が気づきました。私もその一人です。そして、それが多大な被害をもたらすものだと知りました。このまま原子力発電が増えていくと日本が裏ってしまうと思いました。もう十分なのです。 本当の豊かさとは何か。心が伴わないと本当の豊さは感じられません。人を思う心。その人の生活を思う心。その生活がある環境を思う心。地球上に人間だけがいる訳ではありません。原子力エネルギーの果がどういうものなのか不安でなりません。 少子高齢化を行く日本なのです。どうかエネルギーの問題を未来に残さないで。 未来を思う心を持って原子力エネルギーゼロへ一歩を踏み出すよう懇願致します。
38179	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」で示された3つの選択肢のうち「ゼロシナリオ」を強く支持します。「4つの視点」ごとの詳細を下記します。	1）原子力の安全確保と将来リスクの低減 　リスクに関して言えば、各電力会社及び原子力安全・保安院がリスクに適正に対応するだけの能力を持っていないことが問題であり、「ゼロシナリオ」を選択する理由の大半はこの要素によるものと考えています。 　先に福島第一原子力発電所の事故後の会議映像が公開されていますが、モザイクや音声消去で限定された情報でありながら既に「廃炉を恐れた海水注入の躊躇」「本店側のリーダー不在時間帯の存在」などが分かっています。 　また、政府事故調査・検証委員会により「SPEEDIの情報を活用して避難を進めれば被曝リスクを軽減できた」という指摘もありました。 　ここに及んで言い訳や改善策などは意味をなさず、根本的に官僚組織では原子力の運用を任せることは出来ないという結論を得たと考えるのが正しいと考えます。このたびの原子力発電所についてのリスク管理が一般企業の業務運用におけるリスク対策に遠く及ばないという認識を共有する必要があるとおもいます。 2）エネルギー安全保障の強化 　エネルギー安全保障を考えるうえで電力供給が地域ごとの一社独占で運営されているという前提をそのままにしている状態は充分とはいえません。電力が必須であるような施設においては自家発電で数日間運用するバックアップを用意していますがバックアップとしては脆弱で、東京電力の障害時には他社の電力に切り替えるというバックアップを用意し、自家発電は最終手段とするのが望ましい姿であろうと考えます。 3）地球温暖化問題解決への貢献 「エネルギー・環境に関する選択肢」で示されたシナリオごとの火力・再生エネ・原子力の比率グラフはある程度の分析を経たものと評価しています。「ゼロシナリオ」においては2010年実績から1割減、現行エネルギー基本計画にも及ばないものとなる訳ですが、これ以上火力の割合を増やすのは正しくないという考えは理解できました。 　おおきく「再生可能エネルギー」とくくられた技術をこのグラフ以上にいかに伸ばせるかが重要であり、この分野への投資は電力事業への市場参入の規制緩和・自由化の推進を前提に進めるのが正しいと考えます。 　また、一般家庭向けにおいて太陽光、地熱、バイオマスなど小規模でも運用可能な発電スタイルを模索すべきと考えます。これも規制緩和とセットで考えるのが良いとおもいます。 4）コストの抑制、空洞化防止 　繰り返しになりますが電力事業への市場参入の規制緩和、あるいは自由化を考えなくてはコスト抑制はなかなか進まないであろうと考えます。 　産業空洞化についても一社独占運営による電力コストが寧ろ負担になっている可能性もあると考える必要があります。 「原子力発電がないと産業が復興しない」という言説には「高速道路が通らないと地域産業が栄えない」というロジックに通じるものを感じます。後者が真実でないことが各地で確認できている現在、経済団体連合会などによる原子力発電ありきで語られる意見は説得力を失っていることを認識する必要があります。
38180	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする	事故が起きたあとの、放射能汚染は何十年も続くことが、今までの事故で明らかになっています。また、原子炉を100%コントロールできる技術は確立できていないことが、今回の震災で明確になりました。こんなに危険な原発は使うべきではありません。 福島の悲劇、不幸を二度と繰り返さないよう、今すぐ原発はゼロにすべきです。
38181	個人	無職	60代	男性	2040年までに原発0を実現する。 その不足分は当面火力で補い中長期的には再生エネルギー比率を高めると とみの節電を進める。 また電力自由化を図り合理的な価格の電力供給を実現する。	日本のエネルギー政策について 日本のエネルギー政策はいままで原子力に依存してきたが、これは大きな間違いである。なぜならば、原子力は次の点で大きな問題を持っている。 1．原子力は一度苛酷事故が発生し冷却不能となりメルトダウンする可能性が高い。すなわちフェールセーフではない極めて危険な技術である。 2．原子力事故によって外界に放出される放射能は国土を長期にかつ広範囲に汚染し国民生活、産業活動に大きな脅威を与える。 3．日本は地震大国であり、殆どの地域には活断層があり、このような地域に原発を立地することは極めて危険である。 　既に設置されている、敦賀、柏崎、浜岡、島根、東通、美浜、大飯、泊等には活断層が存在する可能性が高い。人間が活断層であるか否かを完璧に判断することは危険であり原発という特質から考え疑わしきは活断層と見做すという安全サイドで考えるべきである。したがってこれらの原発は直ちに廃炉とすべきである。 4．原発から排出される高レベル放射性廃棄物質に対する最終処理技術は確立していないし最終処理場は存在していない。今後の見通しもたっていない。そのような状況で原発を稼動させていくのは極めて無責任な対応である。 5．欠陥のあるマーク1型原発は直ちに廃炉にすべきである。 6．原発の稼動年限は40年を厳守すべきである。 7．福島県内の原発は直ちに廃炉にすべきである。 8．現在建設中の原発は建設を中止する。 以上より現在日本にある56基の原発、総発電能力4，800万KWの内 42基3，600万KWは直ちに廃炉とし、当面稼動する原発は14基　1，200万KWとする。 さらに2020年までに建設後40年に達する5基　400万KWを廃炉とし稼動する原発を9基　800万KWにし、2030年には稼動する原発を3基　300万KWとし、2040年までには完全に0とする。 当面火力で不足分を補うとともに、小水力、洋上風力、太陽光、地熱などの再生エネルギーの拡大を図っていく。また節電技術の開発を促進し節電を進める。 またこれを再生エネルギーを促進する為、現在の地域独占の電力供給体制を廃止、発送電を分離して電力業を自由化して合理的な価格の電力供給を実現する。
38182	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を切に希望します	もう二度と福島のような事故を起こしてほしくありません。 もう二度と人びとの笑顔を失わせてほしくありません。 多少不便でも、みんなが安心して笑って暮らせる日本にしていきたいので 原発ゼロシナリオを希望します。
38183	個人	家事専業	30代	女性	全ての原発を停止する 原発の無い社会にする	使用済み核燃料を後世に残してはならない。 人や生物に影響を及ぼさなくなるまで何万年もかかるような、人の手ではどうにもできない物を、作ってはならない。 福島の事故で大地や海が一体どれだけ汚れたのか。 たった一つきりの地球をこれ以上汚染の危機に近づけてはならない。 発展し続ける事が幸せではない。多くの犠牲を払った私たちは、今こそ考えを改めるべきだ。
38184	個人	その他	40代	男性	即座に原子力発電はやめるべきです。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	即座に原子力発電はやめるべきです。 　安全性、経済性に於いて原発には合理性がありません。事故のリスクと核廃棄物、使用済み核燃料の問題だけを取り上げても、一刻一秒でも早く原子力発電を全廃する事が一番合理的であるのは明らかです。また、原子力発電が深刻な被爆労働を前提にしか成り立たない事は、フクシマ以降全国民がもはや見て見ぬ振りを出来なくなりました。人道的にも合理性を失っていると思います。 　新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 1.直ちに原子炉再稼働をやめさせる 2.一刻も早い発送電の分離 3.電力会社の地域独占体制廃止 4.原子力との決別を国内外に宣言する 　西日本の原発で福島のような事故が起こったら、日本は本当にもうおしまいです。原子力の平和利用、ましてや危険きわまりない核燃料サイクルなどという馬鹿な考えは、もう捨てるべきだと思います。
38185	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢	0%シナリオでお願いします。
38186	個人	その他	50代	女性	日本中の原子力発電所を即刻停止!!	1．地震国である日本に原子力発電所が50箇所以上もあるなんて、自殺行為としか思えない。 2．どんなに安全な装備をしても人間が動かしている以上、誤作動が起こる可能性はある。 3．廃棄核燃料の処理の仕方が分からないのに、設置したのは、まさに愚か者がしたことではないか。全原発を即刻廃止し、世界中に誠意を見せるべきである。

38187	個人	自営業	50代	男性	原発比率0%シナリオを選択。地震の多い日本で、原発の稼働、燃料の最終処分の安全性の確保は、難しい。子供や他国へのリスクの押しつけは、人道的でない。省エネ、自然エネルギー開発に可能性がある。	2030年と言わず、できるだけ早い原発稼働中止を行うべきです。今回の福島の事故を見ても、原発を動かしていること自体、管理体制を含め、安全性は確保されていません。さらに、使用済み燃料の最終処分の技術が確立されていない中で、核ゴミを作り続け、計り しれないリスクを次の世代に押し付けることは、人道的でありません。 最終処分として、現在、取り組まれているガラス固化地中埋設も、10万年という想像すらできない長い時間が必要で、60年～100年確立でおこるマグニチュード8を超える巨大地震も心配ですが、10万年の監理を本気で考えるとなると、数万年確立でおこる阿蘇カルデラ等を作った巨大火砕流にも対応しなければならなくなります。これだけ、地震の多い日本で、原発を運転し、その使用済み核燃料を管理していくことは、不可能です。出来るだけ早く、原発の稼働を中止して、最終処分が非常に難しい「負の遺産」を作ることを止めるべきです。 ゼロエネルギーへ向けてのシナリオには、省エネと自然エネルギーの開発が必要です。これまでの、二酸化炭素削減目標の達成状況を見ると、省エネは不可能のように見えてしまいます。しかし、最近の状況は、少し変わって来たと思います。 私は、地元材で作る自然派志向の木造住宅を作っています。ここ数年、長期優良住宅、自立循環型住宅、パッシブデザイン、ゼロエネルギー住宅等での、省エネ技術、方法論の進歩は目覚ましいモノがあります。省エネ設備に頼るだけではなく、家づくりの中で、省エネへ向かう生活スタイルも提案しながら、住宅を提案していくと、設計時の試算はもちろん、実際の生活でも、現在の平均的住宅の50%以上のエネルギー削減を達成する住宅が実現し始めています。中には、100%、ゼロエネルギー住宅もあります。新築のみではありません。リフォームでも、断熱性能を改善し、太陽光、太陽熱パネルを設置する工事も行っていますが、こちらでも100%を超える削減が出来ています。新築、リフォームについて、補助金等施策を用いて、本気で省エネに取り組めば、10%程度の省エネは可能だと実感します。
38188	個人	学生	20代	男性	私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	ただちに廃炉のプロセスと新エネルギーへの転換を試みれば、経済効果も見込めるはずです。生命の不安なしに生活できるように、すべての原発がなくなっていること、すなわち原子力依存ゼロを望みます。
38189	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38190	個人	その他	20代	女性	原発再可動の反対	今世界では今回の原発事故があってから日本人の入国を認めていない国もあります。Student Visaが降りるのにも難しい状態です。日本から世界へ目を向け大きな志を持っている日本なのにどうして再稼働する必要があるのでしょうか？再稼働するとこれからの日本を支えて行く若者の夢や希望、世界で学びたいという志も摘み取る事にも繋がると思います。今回"原発は安全だ"と言っていたのにも関わらずこの事故が起きました。日本にいる事自体も危ない状態です。今も命の危険にさらされながらもお国の為に働いている方達がいます。政治家が責任を持てる訳じゃない、国民が犠牲になるにもかかわらず、どうしてまた再稼働しようということになったのか。なぜこのような間違いを犯したのにも関わらず同じ事を繰り返そうとしているのでしょう。戦争の時と同じ、二度と同じ過ちを犯すべきではないと思います。私は今回の津波から原発などの災害や事故から自分の危険も顧みず個ではなく他に目を向け思いやりを持って行動することのできる日本人である事を誇りに思っています。今の日本には原発の再可動よりももっと今回災害や事故による被災地や被害者に対し国としてもっと精力的に支援する方に労力を使うべきだと思います。もう二度とこのような悲惨な事故が日本でも世界でも起こる事がないよう心から願っております。
38191	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	これ以上同じ過ちを繰り返さないで・・。原発は要りません。	私たちはいつの間にか・・快適さと便利さを求めるあまり、被爆国である日本の犠牲者の人たちの苦しみ悲しみを忘れ、根拠のない安全神話によって、再び同じ過ちを起こしてしまったのです。それは私たち人間一人一人の責任でもあります。今なお、故郷を追われ避難生活を余儀なくしている人たちや苦しみもがいている人たちがいる中で、再び原発が再稼働する・・そんなことは絶対にあってはならないことです。同じ過ちをこれ以上繰り返さず、私たち一人一人が自分自身の人生を豊かなものとし子供たちや次世代へと安心して引き継いでいける社会を作っていくためにも今ここで私たちはしっかりと学び、立ち上がり、行動を起こしていかなければなりません。原発は要らない!!
38192	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	目先たった数十年の利益の為だけに、このあと何万年も保管し続けなければならない危険なゴミを子孫に押し付けるのは、無責任にもほどがあります。どれだけ経済的なダメージがあろうとも、子孫にその尻拭いをさせるのは恥だと考えます。 化石燃料を燃焼させればCO2を発生させますが、健全な生態系を地球規模で再生させれば、植物は高温・高Co2濃度下では炭素同化は促進され、平衡状態を取り戻すはずです。もちろんCO2削減には力を入れ、急激な気候変動を防ぐ必要性はありますが。 災害以外にも、他国から攻撃を受けるようなことがあれば原子力発電所は標的となり得ます。また放射性物質が国土や世界中に広く拡散するようなことがあれば、唯一核攻撃を受け、その痛みを知っている国であり、非核を掲げ、訴えてきた国として面目が立たないのではないでしょうか。
38193	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発をなくして下さい。みんなで節電しましょう。これ以上自分のうちを手放さなくてすむように	みんなで幸せになりたいから
38194	個人	家事専業	20代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、日本国民の一人として脱原発を、そして国内の原子力エネルギー0%を希望します。国内全ての原発の再稼働も反対します。	福島第一原発事故による放射能汚染の問題は深刻であり、国民の生活をあらゆる面から圧迫するものです。 日本は脱原発をして、省エネルギー、自然エネルギーに転換するべきです。 移行期に国内にある使用されてない火力発電所を活用し最終的にはエネルギーを石油にも頼らない、地球にやさしい選択を日本はするべきです。 実際海外ではドイツや北欧などの国々に成功例、実用化例が多くありますので不可能ではありませんよ。 送電線をひとつの電力会社が独占しているのが自然エネルギーが普及しない理由のひとつです。これからは一部の企業が独占するのではなく、エネルギーも開かれた市場にします。日本の経済面でも雇用面でもそちらの方が潤うと思われます。 使用済み核燃料再処理をどうするかも決まっていないのに、このままリスクの大きすぎる原子力発電を継続していく理由がありません。これは命を脅かす問題であり、すでに経済の問題ではありません。 それ故に私は「エネルギー・環境に関する選択肢」について、日本国民の一人として脱原発を、そして国内の原子力エネルギー0%を希望します。国内全ての原発の再稼働も反対します。 よろしくお願いします。
38195	個人	学生	10代以下	男性	2030年における原子力比率15%シナリオに賛成です。一方で原子力比率0%には反対です。	理由は以下3点です。よろしくお願いします。 I.長期的な時間軸を見ても、やはり過去のオイルショックのような事態も想定されなければいけない。確かに放射能の危険はあるかもしれないが、0%シナリオだと「万が一」の対応はできない。そうなると、石油に頼らない基幹電力は必須。天然ガス購入も諸外国からかなり足下を見られていて、原子力0%にすればさらに燃料費は高騰する可能性は大きい。ただでさせ「ジャパンプレミアム」と言われる日本の燃料費。日本のエネルギー自給率をみても、今の現状ではやはり原子力は一定程度残すことは必要。 II.どうして15%シナリオには賛成で20~25%シナリオには反対か。日本には再生可能エネルギーの技術がかなり研究されていると聞いています。太陽光発電に使われるシリコンの研究や筑波大学でのオーランチオキトリウム、日本近海に眠っているとされるメタンハイドレードなどあります。 そうした技術を駆使すれば原子力比率を15%にまで減らすのは可能だと素人ながら思います。もちろんガスプラントやそのためのパイプライン建設には多額の設備投資を有します。しかし、世界的なNPTなどの流れをみても日本が原子力に対して世界にアプローチをしていくことは短期の設備投資以上の利益があるのではないでしょうか。 III.原子力比率決定の前に、このシナリオの大前提は再生可能エネルギーの大幅な普及です。再生エネが普及するということは、今の電力体制に変化もたらすことになるかと思います。いわゆるファブレス型になるのか水平型になるのか。今の現状では日本は前者、つまりファブレス型の発電方式です。それをあと20年で変化させることができるのでしょうか。 地熱発電所を普及させるにも地元の方々との話し合いが必要です。目によって大きく発電量が変動する再生エネのための送電線の強化も多額のコストがかかります。 技術大国として、また海外との競争に勝つという観点からも原子力発電は必要かと思います。やはり今の電力体制を20年というスパンで変化させるのは容易ではありません。生活レベルを落としてもよいということであればそれでもよいかと思いますが、果たして全国民が生活レベルを落とすのを認めているのかも疑問です。私自身は大学生ですので少しならば生活レベルを落としてもかまいません。ですが、家族を抱えるお父さんお母さんの生活はどうでしょうか。
38196	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオをえらびます。 原発は、なくすべきだとおもう。	原発に絶対反対です。即座になくすべきです。原爆と同様に！ 原子力は、一旦事故が起きると、人間では、コントロール出来ないものです。事故が起きなくても、使用済み核燃料は有毒で大変危険であるばかりでなく、その処理がいまだに出来ていません。 そんな原発を稼働させることは絶対に許されません。 我々は、ローソクの灯火で生活することもいといません。
38197	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電を2030年には0にすることを目標にしたシナリオを支持いたします。	2030年には原子力発電の依存度を0にすることを目標としたシナリオに賛同いたします。理由は3つです。 第一の理由としては、日本は地震の危険と常にともにあり、人智を超える災害がおこった場合に原発事故を防止する対応は非常に困難であると考えます。環境問題に熱心に取り組んだところで、原発事故が発生すれば、その努力も水の泡となるでしょう。 第二の理由は、福島の事故により、明るみに出てきている原子力発電所での労働環境の問題です。国際社会において、日本は先進国として人権の問題に敏感に反応するべきであり、人権を侵害するような労働環境を子々孫々に引き継ぐ訳にはいきません。 最後に、原子力への依存度を下げる余地は、日本の社会にはまだまだ残されていると感じます。家庭内の省電力は小さなことの積み重ねですが、周囲を見渡しても根付いているようではありません。戦後から続いた経済優先の構造も見直す時期にきていると考えます。 今こそ、日本はどのような国を目指すのか、消費税増で福祉大国を目標とするのかなども絡むかもしれませんが、本当の意味での豊かな生活大国へのビジョンが必要です。
38198	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオ選択します。	海が好きです。山が好きです。川が好きです。四季の自然が織り成す美しい日本が好きです。大地が汚染され、水が汚染され、日本の特産でもある美味しいお米が死に、それに伴い日本酒も死にます。すべての原発は完全0%でお願いします。いますぐすべて廃炉にすることを強く希望します。
38199	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロと地球温暖化対策を両立する真に持続可能な社会を、政界、財界、国民みんなで知恵を出し合って目指していきましょう。	ヒロシマ、ナガサキへの原爆投下、東日本大震災でフクシマの原発事故を経験した日本こそが、世界に先駆けて脱原発の社会を実現していくべきだと思います。 その為には、再生可能エネルギーの実用化、エネルギー効率のさらなるイノベーションを、日本の科学、技術力を結集して、費用がかかっても進めるべきだとおもします。そしてそれを世界に広めていきましょう。 現状は、未来につけを残す、無責任なエネルギー政策です。このままでは、100年後の地球はどうなっていでしょうか。地球は使い捨てできません。 人が安心して住める地球を未来へ手渡すために、私達生活者は、さらなる省エネの工夫をしますし、不便な思いの覚悟は、出来ています。
38200	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発のリスクは、それから得られる利益と比べ、天秤に載せられないほど大きすぎます。その潜在的リスクを原発立地の方が引き受けるのは、非立地の私にとっても受け入れられません。節電の努力や電器料金アップなどで、広く全員で負担しましょう。一部の人への負担と引き換えに得られる経済的な「国際競争力」など、あまりに卑しい武器に思われます。
38201	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存を2030年を待たずして0%すべきである。即刻全原発を廃炉にし再生可能エネルギーへの移行に国家レベルで注力すべきである。	1.福島第一原発でこれほどの事故が起きていながら、原発依存することは全く論理的でない。理由が見当たらない。 2.原発を維持する理由は電力会社の財務的な問題であることが明らかになっている。これこそ政策で対応すべき問題であり、公共性のある企業といえども財務的な問題から、無理矢理原発を再稼動することはナンセンスである。 3.原子力に依存しなくとも電力が賄えることが明らかになっている。現に昨年電力が足りないと言われていた東電は、小さな火力発電機を多数増設して原発なしでも電力を賄えているではないか。 4.火力発電の燃料については、これについても国家レベルで天然ガスの長期契約をリスクヘッジと低価格での購入のため複数国と締結すれば解決するはずである。おそらく、現状はスポット契約のため割高になっていると思われる。 5.脱原発依存を決定し、国家レベルで再生可能エネルギーの取り組み、発送電分離を進めるむことで、新しい産業も生まれる。 6.再生可能エネルギーに取り組むベンチャーや事業者には、補助金や低利での融資を実施すべき。 7.日本がドイツと同様に脱原発依存を表明することで国家としてイメージアップにつながる。もし、これからも原発に依存するならば、事故の責任も負えない国家が原発を稼動するということで、大変なイメージダウンになる。
38202	個人	自営業	50代	男性	原子力発電を即時ゼロとする制作決定を求めます。	今ここで決定しなければ、ズルズルと続いていく気がします。 経済優先の行き詰った現代社会に、今、世界に先駆けて、パラダイムシフトが必要です。 今変われなければ、この先この社会の修正は難しかしいような気がします。 どう考えても、原子力発電はリスクが大きすぎます！！！
38203	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、原子力の比率20～25%を支持します。	震災以来、被災者特に福島の方々をはじめ世間では原発ゼロを訴える声が高まっていますが、エネルギー資源に乏しい日本にとって、原発を全く使わずにエネルギー供給を安定させるということは現実的に不可能ではないかと思います。 火力で補うためには燃料を高いコストを払って輸入しなくてはならず、結局はそのコストの分が電気料金の値上げにつながっています。また、太陽光・風力発電などの代替エネルギーが話題になっていますが、今まで原発に頼っていた電力の全てを太陽光や風力発電に置き換えるのは、やはり難しいと思います。太陽光や風力など天候に左右されるエネルギーは、あまりにも不安定ではないでしょうか。そもそもそれだけの設備を完成させるためには、どれだけの資金が必要となるのでしょうか。そのような国の負担が国民の負担にシフトされることになります。 主婦の立場で難しいことは語れませんが、大事なのは安全・安心・安定重視だと思います。「安全」が確実に保障された原発のエネルギーを「安心」して使うことにより、近い将来、全ての国民が「安定」した生活を維持できる日本となることを願ってやみません。
38204	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	即時停止してください。 私たちの世代にまで、核廃棄物を押し付けないでください。
38205	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロ、シナリオを推進します。	1.原発ゼロ、シナリオを選びます。 2.今、自分に出来ること、まず、「省エネ」に取り組んでいます。 3.もっと、「自然エネルギー」を推進してください。（国に支援を求めてください） 4.電力システムを改革してください。 5.命、環境（大地、水、空気）を守ってください！
38206	個人	家事専業	40代	女性	私は「ゼロシナリオ」がいいと思います。 原発を増やすのは一番よくないと思うし、 ある程度の数を稼働させるのも、またいつなんどき地震や事故が起きるかと思うと安心して暮らせないからです。	日本の技術力をもってすれば、近い将来、太陽光や風力、水力等による、もっと効率のいい発電方法が編み出せるのではないかと思います。 これらの研究・開発を、企業や大学はもっと本気を出してすれば、なおかつ国ももっと力を入れて支援すればいいと思います。 経済は常に右肩上がりであがっていかなければならない、なんてこと、ないと思います。 経済はある程度のところまできたら頭打ちになるのが当たり前で、足ることを知らない人は幸福も知らないんだろうと思います。

38207	個人	家事専業	60代	女性	原発はいりません。	今、東京電力管内で原発は動いていませんが、どこも停電はありません。 電気炊飯器を土鍋に、掃除機を箒に変え、もちろんエアコンは使わず、電気を節約しています。 経済の発展より命が大事です。 娘家族は九州産の野菜を取り寄せ、小さい子供を外で遊ばせず有料の室内遊戯施設を利用していましたが、疲れ果て東京から九州に引っ越しました。 福島の事故さえなかったらと思うことばかりです。 毎週官邸前で叫んでいますが、聞こえないのでしょうか？
38208	個人	法人等	60代	女性	自然エネルギーに転換し未来をつくる政策を	国土や国民の命を第一とするならば、原発を廃止し自然エネルギーに転換すべきなのは子どもでもわかること。地震大国日本において、再び事故が起きない保証などありません。今回の事故でさえ国も企業も明確に責任を果たそうとしていないのに、万一の時に一体誰が責任を取るのでしょうか。将来の廃棄物処理の道筋さえあやふやなまま、再稼働し、今後も原発に依存し続けるような無責任はあってはならない事ですし、これからの子どもたちに危険と負担を押し付けるようなことは許されません。原発は廃止してください。今さえよければいい、企業さえよければいい、では日本そのものが壊滅してしまうでしょう。政府は、第一に国民生活を大切に、未来を見据えた政策を行ってください。原発を廃止し、国民が安心して生きていけるよう国内産業のあり方についても見直してください。グローバル競争以外の道を示し創りだすのも政府の仕事ではないでしょうか。
38209	個人	家事専業	40代	女性	0%シナリオでお願い致します	制御出来ない、処分も出来ないものはいりません。
38210	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	危険で処理も出来ないようなものを平気で動かすこと自体が信じられない。もっと他に方法があるはずです！なぜ唯一の被爆国なのに　その怖さをわかってるのになぜ原子力なのか？ もう一度良く考えてください　これから生まれてくる子供のために。
38211	個人	会社員・公務員	50代	女性	1のゼロシナリオに賛成です。	原発は危険すぎます。 私は保育園に勤務していますが、子供達達が安全に外で遊べて 食べ物にも不安のない日本にして欲しいです。
38212	個人	家事専業	80代以上	女性	ゼロシナリオを支持します。 2030年に原発0ではなく、直ちに原発0を主張します。	日本は世界的にも地震が多い地域ですし、多くの地震学者達が巨大地震のサイクルに入ったと言っています。 地震によって再び制御不能な原発事故が起こってしまう前に、すべての原発をすぐに停止し、原発に頼らない自然エネルギー・省エネ技術を拡大する取り組みを進めて下さい。
38213	個人	自営業	50代	女性	原発をなくして自然エネルギーを真剣に考えるべきではないでしょうか？ 唯一の被爆国として、世界に誇れる技術を駆使して自然エネルギーの開発に力を注いで欲しいと思います。	原発を稼動しなくては、電力が足りないという理由で電力会社と政府の半ば脅しともとれるスローガンで、最初から答えありきの大飯原発が再稼働されて一月。 早立秋も過ぎましたが電力も安定しており、本当に必要だったのか？ 火力発電をフルで出せば、猛暑が続き電力の需要が増えても電力は安定供給されている現実をみると、国民には真実は知らされていないと感じてしまいます。 安全性が確認されないまま再稼働して、また事故が起きて、再度多数の被害者が出て、人が住めなくなる土地が増えるリスクと、電力が足りなくて多少の問題が起こるリスクとどちらが重要なのでしょうか！？ 唯一の被爆国として、世界に誇れる技術を駆使して自然エネルギーの開発に力を注いで欲しいと思います。
38214	個人	学生	20代	女性	提示された3つのシナリオでは不十分です。原発をゼロにしつつ、再生可能な自然エネルギー導入見込みを大幅に増やず、第4のシナリオを指示します。	再生可能エネルギーについては、電源構成における割合をゼロシナリオで 35%とし ていますが、全く十分ではありません。 環境 NGO の試算では、団体によって若干異なりますが、長期的に再生可能エネルギー を中心とした社会への移行を目指し、その途中段階である 2020 年には電力の 29~ 43%、2030 年には 52~63%を占めると想定しています。 ※但し環境 NGO のシナリオは省エネが大きいためエネルギー消費量が小さく割合はその分大きくなる。 現在の日本の発電設備容量(火力、原子力含む)は、2 億 4000 万 kW 程度あります が、再生可能エネルギー発電のポテンシャルは 21 億 kW 程度とされています。 また発電量で見ても地上風力や太陽光は旧来型の発電量を十分に置き換えることが可 能です。これには特別な未知の技術革新を必要とせず、在来技術の改善と学習曲線効果に より、十分なコスト・ダウンと速やかな普及が可能です。 再生可能エネルギーは、今、世界的に急成長しています。 例えば風力では、先行していたドイツ やスペインに対し、この数年 で中国や米国での導入が急速 に 増えています。 コストの問題も含めて、現 在 指摘されているさまざまな 課題は将来に向けて十分解決が可能なのです。日本にとって、エネルギー安全保障の面 から も、エネルギー自給率を高める点からも最も有効な手段です。 また、エネルギーの過半は熱や運輸など電力以外で使用されているにもかかわらず、政 府は電力以外の再生可能エネルギー使用を選択肢で示していません。家庭では、暖房・給 湯・厨房で 6 割のエネルギーを使っており、これら低温熱の大半は太陽熱やバイオマス 熱でまかなうことが可能です。再生可能エネルギーは純国産であり、平和のエネルギーで あることも忘れてはなりません。 よって、2030 年における再生可能エネルギーの割合は、電力では 6 割程度、一次エ ネルギーでは 5 割程度とすべきです。
38215	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオだけではなく、2030年に拘らず「早期に原発ゼロシナリオ」という第4のシナリオを支持します。	原発の比率だけを見れば支持できるのは「ゼロシナリオ」しかありません。 しかし、311東日本大震災での福島原発事故は私たちの生活に多大な影響をもたらしました。何世紀にもわたりその土地に住めなくなる莫大な被害、損害について経授すべきではありません。 放射能により故郷を奪われ、我が家に帰れず、仕事を失った方々がいます。水も食べ物も土地も汚され人々はちりぢりになりました。このことを私たちは忘れてはいけません。福島原発も放射能の問題は収束していません。現実の問題として今もなお私たち国民を苦しめています。 また、再稼働を政府は決定しましたが、安全対策の不十分さ、未だ解決できない核廃棄物処理の問題など原発再稼働する以前の問題として今を生きる私たちが解決すべき問題が多数存在します。 この現状を国民一人一人がしっかりと理解し、その上で未来の子供たち、未来の日本を守る大人として、原発ゼロを早急に目指すことを国民の共通認識として位置づけ、原発に依存しない新たなエネルギー政策へ大きく転換しなければならないと考えます。
38216	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃炉は即刻行うべき。	ゆくゆくは原発ゼロではなく、すぐに原発ゼロでないと未来を向いて生きる事ができません。すぐに、原発ゼロへの具体的な動きを日本はしないといけないと思います。
38217	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらない。即時停止・完全廃炉を求めます。	子供たちを守るため。
38218	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを強く指示します。	現在、鎌倉に住んでいますが、たびたび福島の訪れます。彼らが背負っている苦悩の大きさに接するとき、原発がもつ破壊的な危険性について危惧せざるをえません。どんな対策を取ったとしても、想定外の大きな災害が起きる可能性はどこでもあります。大きな原発事故が再び起きれば、日本全体が滅びる危険性もあるでしょう。 目の前の経済合理性を追求することよりも、日本の未来のいのちに対する責任をとることこそ、最大の責務であると思います。 一日も早く、原発ゼロが実現することを強く希望します。
38219	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 このままずべての原発を再稼働せず、できるだけ早く全原発を廃炉にすること、その目標設定を明らかにすることを求めます。	まず、誰もが知っているように、日本は地震がもっとも多い国です。 そして地震に関しては、現代科学の力をもってしても無力であり、人知の捉えうる範疇にありません。加えて、最大規模の地震が起こっても絶対に大丈夫と言い切れる構造物はありません。しかも福島の事故においては、震度7ではなく、震度6であり、津波も歴史上最大というものでは全くなかったにもかかわらず、いまなお収拾がつかない状況です。ただでさえおそろしい自然災害をさらに拡大させる原発は即刻廃炉へと導かれるべきです。既に多くの犠牲者が出ていることは伝わっているところには伝わっています。その結果が、多くの脱原発運動につながっているのです。 それから、現状での事故処理や賠償にとどまらず、通常稼働においても、さまざまな保障(今までよりももっとコスト増大へと向かうでしょう)、未来へ膨大なる負の財産を残す核廃棄物問題等を考慮すると、長期的にみれば経済的にもコストが莫大な非効率の技術です。エネルギー問題としてみても、原発ゼロにして現状の電力を維持するだけの説得力ある代替案は、いくつもあがっています。 それでも、原発を選択せざるをえない理由はあるのでしょうか？ 軍事問題でしょうか？それとも原発に投資してしまった企業を守ることを（一度手を出したからには引っ込みがつかないからですか？）、経済問題と絡めて理由とするのでしょうか？ いずれも短期的にのみ成立する詭弁です。なおかつ、原発は、結局、多くの人を無差別に生命の危険にさらします。すでに犠牲者がでているのです。 さらに原発にまつわる政策、そして推進が国を発展させるという結論ありきの情報操作、ヤラセ、等により、日本は民主主義的にも大きく停滞してしまいました。 日本を、堂々たる民主主義の社会にして、政治の面でも国際的に挽回するためにも、一刻も早く原発から撤退することを求めます。
38220	個人	学生	40代	女性	環境は壊すともとには戻せません。一部の人の利益のために原子力発電を再開するのは反対です。	今の政府の対応は後手後手に回り過ぎです。しかも利権のために動いているように見受けられます。環境は一度破壊するともとに戻すことはできません。今まで私たちは自分の利益のためにいろいろなものを壊して快適を求めてきました。今その考えや体制を再考するチャンスなのだと思います。電力不足はたしかに困ります。が、日本の技術力を伸ばすチャンスです。節電のノウハウ、太陽光や風力などでの発電。ある意味大きなビジネスチャンスです。今まだ原発に頼る日本に成ってしまったら、世界に日本の技術力を発信できる機会を逃すことにも成るし、癒着した財界政治界にメスを入れることも無くなってしまうとおもいます。 原発反対のデモも、軽視しないでほしい。暑い中大人も子供もお年寄りも、自ら集まっているその事実をキチンと政府と官僚は受け止めるべきです。快適なオフィスの中で、人ごとで眺めている場合ではありません。政府も官僚も国民の命を切る覚悟をすべきです。 安全だというのなら、あなたたちの家族を原発敷地内に住まわせるくらいのことをしなければ納得いきません。
38221	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発の廃止を求めます。	原子力発電の安全神話は、崩れたのですから、第2の福島が起こる前に、日本から原発を無くさなければいけないと思います。
38222	個人	自営業	50代	女性	(1)　原発ゼロシナリオ　を希望します ・自然エネルギーの開発と原発の終息に向けての安全な技術の開発が急がれる ・未来の子どもたちに、安心して過ごせる日本を世界に向けて発信していくべき	(1)　原発ゼロシナリオ　を希望します 一杯のお茶を飲むのに、電球ひとつ点けるのに何千度の熱は入りませんましてやそのエネルギー源が人体に危険なものであるなら尚更です。 福島原発事故により、取り返しの付かない環境破壊を引き起こし後世に亘って放射能をまき散らして、被災者の人としての尊厳まで奪うことになってしまいました。またトイレのない原発によるエネルギー政策そのものが、間違っていたことに、気付かされました。 今後は早急に自然エネルギーの開発と同時に原発の安全な終息技術の開発にシフトしていくべきだと思います。 また原発が一台も稼働していなくても実際エネルギーが足りることが判明しました。 現に大飯原発を再稼働させる理由付けのためにそっと火力発電を止めたりしています。火力発電、自家発電、自然エネルギーによる発電などはたとえ故障したり、事故をおこしてもすぐに修復できます。そこが原発との違いだということを肝に銘じて政策を立てて欲しいと思います。 未来の子どもたちに、安心して過ごせる日本を福島原発事故を経験した私たちが創りあげていくこ、さらにリーダーシップをとって世界に発信していくことが日本に課せられている課題だと思います。
38223	個人	学生	10代以下	女性	原発依存度0パーセント支持	経済的負担があても、金より人の命の方が大切ですよね・・・。 なので、原発依存度0パーセントを支持します・・。
38224	個人	家事専業	40代	女性	即座に原子力発電はやめるべきです。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	即座に原子力発電はやめるべきです。 　安全性、経済性に於いて原発には合理性がありません。事故のリスクと核廃棄物、使用済み核燃料の問題だけを取り上げても、一刻一秒でも早く原子力発電を全廃する事が一番合理的であるのは明らかです。 　また、原子力発電が深刻な被爆労働を前提にしか成り立たない以上、人道的にも合理性はないと思います。 　新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します: 1.直ちに原子炉再稼働をやめさせる 2.一刻も早く発送電の分離 3.電力会社の地域独占体制廃止 4.原子力との決別を国内外に宣言する 5.その他の原発即全廃後の具体的なビジョンは、京都が誇る衆議院議員、平智之氏の案を採用する 　西日本の原発で福島のような事故が起こったら、日本は本当にもうおしまいです。原子力の平和利用、ましてや危険きわまりない核燃料サイクルなどという馬鹿な考えは、もう捨てるべきです。
38225	個人	会社員・公務員	50代	男性	このパブコメ募集の前提は「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば日本は再起不能に。政府は自然エネルギー比率を増やす事を国民にしっかり示すべき。	原発の使用済み核燃料の処理方法が60年以上たっても確立できないことは、国の研究で証明されているとおりです。人類は使用済み核燃料の放出している放射線、原子力利用に伴う放射能を処理する能力を持ちえていません。核兵器による放射能も同じく人類平和のためにはならない事が今回の福島原発放射能事故で明らかとなるのは5回目です。国民の税金（血税）を原発推進という不要なことに使用せず、原発推進の予算をはじめブルーサーマルなどの予算を「原発廃炉」に使用して、国民を放射能の危険から守るために使用する事が重要です。原発の発電から廃炉までのCO2の発生は通常の火力発電以上であり、また、原発依存の電力会社ほど、中国やオーストラリアの安い粗石炭、石油の大量輸入で発電し昼間の電力供給を行い大量のCO2を発生させている事もわかりました。再生可能エネルギーである、地熱、バイオマス、太陽光、風力、小水力を国民の協力を得て推進していただきたい。太陽光を協力できる家、小水力を協力できる家など、条件に合わせて国民で電力を発電していけるよう国は援助すべきです。国が援助すべきは、自らすでに財政力を持つ大企業、大資産ではなく一般国民であり、必要なのは一般の国民との協力、協同の営みであります。すでに原発の廃炉へ向けて取り組みを開始し、同時に自然エネルギーを開拓・推進すること、これこそ社会正義であり、今から開始するべき事だと考えます。
38226	個人	無職	60代	男性	現状では原発に頼らざるを得ないという識者の声が大きいですが、人間が原発を制御するのは無理だと考えます	私は、物理や数学を学んだことがある理科系の人間です。それゆえ原発は人間が、制御できる領域をはるかに超えたものと感じています。 確かに何もなければ、原発は魅力的でしょう。しかし、ひとたび想定外のことが起こると、山火事なら人間でも制御できますが、原発を制御するのは無理です。周囲の海洋を含め、いとも簡単に日本全土が壊滅されるでしょう。 ・電気が足りない ・電気代が高騰する ・産業が壊滅する 気持ちはわかりますが、選択肢に原発を入れるのは今の人間の能力では無理です。いくらわめこうとも、人間が十分に制御できる資源に頼るしかないでしょう。
38227	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25%シナリオを指示します。	20～25%を指示する理由は主に以下に記載する理由からです。 いずれにせよ、もう少し時間をかけた幅広い国民の参加による議論が必要です。 尚、再生可能エネルギーの導入促進も平行して実施すべきと考えます。（エネルギーの多様化の観点から） 　1）エネルギーセキュリテーの観点から原子力は必要 　　核燃料サイクルを早期に確立しウランの輸入リスクの回避も必要 　　尚、核燃料サイクル確立までは、ウランの安定調達や海水ウランの回収　　技術等の開発も必要 　2）日本経済への影響の最小化（コストや技術の空洞化防止） 　3）エネルギー選択肢として残す必要ありエネルギー源も多様化要） 　4）地球環境（co2）対策 　5）中国、インド等急速に、安定的なエネルギーをもっと必要としている国　　が世界では大半であり、日本だけが原子力をゼロにしても原子力リスク　　はゼロにならない。 　　1）から4）の必要性を鑑み、原子力を継続使用しむしろ原子力安全の　　確保、リスクを最小化することに知恵を使うべき。 　　いまや、広義の「環境、経済、安全」は国際社会の中で、世界規模でな　　お且つ長期的な視点で考える必要があり、揺逃な近視眼的判断は禁物と　　考えます。
38228	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	・東日本大震災をきっかけとする福島第一原発の過酷事故の発生以前から、地震による原発事故の可能性は一部市民、市民団体、専門家などから具体的に指摘されていて周知の事実となっていたが、政府・省庁・電力会社はそれに対する対策を打つことができず大事故を引き起こしてしまった。 ・福島第一原発事故の発生により、それまでの原発を運営する体制や安全性のチェック機能が信頼できないことが明確になり、この点が改善しない限り過酷事故の再発を防ぐことは出来ない。 ・現在運転を再開されている大飯原発にしても、野田首相による"全ての電源を喪失しても大事故に至らない"という全く根拠のない宣言により再開されており、事実上無法状態にある。 ・過酷事故を起してもなおこのような体制で原発が運転されている以上、今後も原発の安全を望むことは出来ない。 ・現在稼働中にある大飯原発3、4号機をただちに停止して、全ての原発の閉鎖・廃炉を決定するべきです。そして少しでも安全に廃炉作業をするための方策を開発することに力を尽くすべき時だと考えます。
38229	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度の(1)ゼロシナリオを支持します。諸外国より圧倒的に豊かな水資源は、万一の長期かつ広範囲の放射能汚染のリスクから守るべき日本の財産だと思います。なるべく早い時期での原発依存度ゼロを望みます。	【理由】 (1)原発がなくても生活を変えれば生きていかれるが、安全な水がなくては生きていかれない。 (2)福島原発事故は１年以上たっても問題が解決してない。万一の、最悪の原発事故が起きた場合を想定すると、経済はもとより、生命と健康と環境を守れないと思う。 (3)警戒区域に残された動物たちを思うと、心がいたみます。二度と福島原発事故のようなことが起きてほしくない。

38230	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所はは即時停止，すべて廃炉	原子力発電所は，発電所というよりは，核分裂生成物製造所といったほうが，ふさわしいです。発生する熱の，たった1/3で発電し，残りの海に捨てています。どうしようもない格のゴミが，たまるばかりです。たとえだれも反対しないとしても，近い将来，行き詰ります。核のゴミ処理の仮にできたとしても，今までに作ったエネルギー以上のエネルギーを費やすことになるでしょう。今あるゴミの保管にだって，たいへんなエネルギーを要しています。 こんな愚かしい技術とは，そうそうに手を切るべきです。
38231	個人	会社員・公務員	50代	男性	2010年のエネルギー基本計画改定時と何が変わったのか。2011年7月29日の基本理念の決定に一般国民は関与していない。生活レベルが下がる選択肢しか提示されていない。選択肢の見直しを望む。	エネルギー・環境に関する選択肢に原発比率を減ずるものしかないことがおかしいと思う。2010年のエネルギー基本計画を改定した時のエネルギーを取り巻く状況の何が変わったのか。単純に原子力は安全であるという大前提が大きく揺らぐ、原子力発電に依存したエネルギー選択を白紙から見直さなければならなくなったという判断があまりに安直ではないか。前提が揺らいだのであれば、そこまでが是正するのではないか。2010年の基本計画改定時の議論がそんなに軽いものであったのか。また、2011年7月29日に原発依存度を低減するという基本理念を決定したというが、基本理念の決定に今回のように国民が議論に参加することはなかった。それにもかかわらず、エネルギー・環境会議が基本理念に沿った選択肢を提示し、意見を求めるというのは後付で国民議論を行ったというだけではないか。 提示されたいずれのシナリオも国民の生活レベルを下げるものでしかない。なぜ、将来に希望を持てない選択肢しか提示できないのか理解しがたい。そのシナリオも実現性については、説明が不足しており、経済団体からも疑問が投げられている。 もっと時間を掛けて議論すべきもの、早急に結論を得るべきものとの仕分けを行い、進めていくべき。少なくとも生活レベルを向上させるシナリオに沿って努力をして行きたい。選択肢の見直し
38232	個人	家事専業	40代	女性	原発は全面廃止にしてください	電気は原発を使わない方法で作って下さい。お願いします。福島原発で大事故が起こったのに、まだ原発を使い続けるのは愚の骨頂。 電気が足りなくて経済が滞ると言われるのであれば、政府主導で供給先の優先順位を決めて、電気を流してもいいと思います。 個人個人は電気をたくさん使わない生活に知恵を絞って暮らせばいいと思います。 江戸時代の人たちは電気がなくても立派に暮らしていたんです。便利な生活に慣れ過ぎている私たちはもう少し我慢もし、知恵を出せばいい。 原発で働いている人の雇用は、新しい発電の施設でまた働いてもらえるのではないでしょうか。 とにかく、次の大事故が起こる前に、全部原発を廃止して下さい。
38233	個人	会社員・公務員	50代	女性	即時ゼロシナリオを選択します。即刻稼働している原発を停止して下さい。これからは、節電をしながら持続可能な循環型社会を目指していきたいです。安全第一、生命が一番大切です。	今すぐ原子力発電を止め、これからは石油・石炭・天然ガスにも頼らない、安全な国創りを国民みんなで目指していけたらと思っています。 日本には山があって豊かな森があり、海があり、多くの河川があり、平野があり、温泉もあります。日本は資源の乏しい国と言われますが、私は、こんなに資源豊富な国は世界でも珍しいのではと思っています。 日本は実際、鎖国をしていた歴史もあります。この国土を大切にして自然と共生していけば、心豊かに幸せに暮らしていけると思います。 極端かもしれませんが、江戸時代のような生活に戻ってもよいと思っています。地域の人たちと助け合って、人情味あふれる生活ができたら、たとえ電気がなくても、どんなに幸せだろうと思います。 人はもちろん、地球上の生物、そして物質も全ては地球からできています。地球から作られていないものは何もありません。人は地球から作られた生き物を食べて生きています。この地球が病んでしまったら、地球上の生き物も病んでしまうのです。この地球をこれ以上汚してはいけません。生きていけなくなります。 子供の未来を守りましょう。生命が一番大切です。 最後に、家庭で使う電気は家庭で作れたらと思っています。美しい風景にそぐわない送電線を無くすためにも、電気の自由化を最優先して頂きたいと願っています。各家庭で自家発電して、必要なだけ使えたら素晴らしいと思います。そのような研究開発を進めて頂けたらと希望します。
38234	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の国力がこれ以上衰退しないことを第一義に、安全性を十分に担保したうえで、発電単価の安価な原発を活用していく必要がある。原子力に代わる安価なエネルギーが出てこない限り20～25シナリオを支持する。	今、世論は原子力アレルギーに陥っている。先の大戦の広島・長崎への原爆投下を体験した世界でも唯一の国である日本。そうした中で千年に1度といわれる大地震と津波により起きた福島第一原発事故。多くの国民が原子力アレルギーに陥るのも無理はないと思う。でも、世界では原発は動いている。中国や韓国でも原発は動いている。もし、それらの国で放射能が大量に逸散するような事故が起きれば偏西風に乗って放射能の雨が日本全国に落ちてくる。日本だけがヒステリックに原発ゼロにしても意味がない。それよりも今回の事故原因を徹底的に追及解明して、原発に関する技術では日本が世界一となって、近隣諸国が世界の原発技術をリードし、中国や韓国などの原発の安全対策にアドバイスを積極的に行っていく方が得策と考える。災い転じて福となすでいかなければならない。島国である日本は、近隣諸国から電力の融通は受けられない。ドイツと基本的に違うのはここである。現段階で原発に代わる安定した安価な電源は現れていない。風力・太陽光にしても安定した電源にはなりえないし、高価である。電力の安定供給と低価格の電源が原子力以外に出現してきたら、その時点で原子力政策を変更すべきと思う。現段階では、原子力をベース電源として利用するほか道はないと思う。それと、安全性が確認された原発は一刻も早く再稼働願いたい。原発と原油やLNGとの燃料費の価格差で国益が毎日、毎日とてつもなく減少し続けている現状を見るにつけ、一刻も早い政治判断を願いたい。最終的には国民につけが回ってくるのですから。経済の基盤である電気エネルギー政策を誤ると、ということ現在の世論・一部マスコミ論調に政治家が振り回され続けると、企業の海外流出、それによる雇用機会の減少、経済の停滞・悪化、財政収入の減少、非常国債の増発、国債信用の失墜。ハイパーインフレの発生。国民の生活困窮。三流国家への転落。となるので、あくまでも現実路線に立って科学技術を一度の事故で否定せずに技術立国日本の立ち位置を見失わずに政策を立てて頂きたい。日本をよろしくお願いします。
38235	個人	その他	30代	男性	原発絶対反対です！！！	福島の原発が終息していないのに再稼働なんてありえません。こんな小さな島国で未だ事故が起きればもう住めなくなります。 これ以上この日本を汚さないでください！
38236	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオに賛成です	ゼロシナリオに賛成です。理由は使用済み核燃料の処理方法が確立されていない状態でこれ以上処理不能な核のゴミを増やすべきではありません。またドイツの倫理委員会が述べたように、残余のリスクがある限り原発からは撤退すべきです。人間がコントロールできないもの、特に原発災害は被害が人類が耐えられないくらい大きすぎます。福島を見ればわかります。戦争をしたわけでもないのに国土を失ってしまったのです。
38237	個人	会社員・公務員	30代	男性	火力発電の割合が増えているゼロシナリオは問題外。15シナリオを選択せざるを得ないが原発ゼロを最終目標とした政策を求めます。	原発ゼロを前提にしたエネルギー政策の策定をお願いします。しかし、CO2排出量が実質的に増加せざるを得ない想定のゼロシナリオには賛成できません。CO2排出量削減が求められているにも関わらず、排出量を増やし、増えた分は規制して現状と同じ程度まで減らすという行為は無理矢理で矛盾しています。 一方で再生可能エネルギーの導入・拡大には賛成します。導入にともなう電気料金の値上げ等は止むを得ないと考えます。また、再生可能エネルギーが原発や火力発電の代替となるには費用だけでなく、多くの時間を要することは思いますが、目標を掲げ回転して努力することが求められているのではないでしょうか。 原発ゼロを目指し、火力発電の割合も減らし、再生可能エネルギーを推し進める。現状では不可能に近いシナリオです。しかしながら、実際に取組み進めて行く中で解決策を見いだせるのではないかと考えます。 3つのシナリオの中から選択するとしたら、現状では15シナリオを選択せざるを得ませんが、原発ゼロを最終目標とした政策の策定を求めます。
38238	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は即刻廃止すべし。昨年の震災後に（検査等の理由で）とめた原発を絶対に再開してはいけなかった。しかし動かしてしまった今、とにかくすぐにとめるべきだ。	昨年の震災で、大変な被害に見舞われた東北だが、原発周辺の避難している人たちは、人災による被害者である。 身近に知り合いはいないが、報道などにより得た情報から、住み慣れた土地から強制的に離され、いつ戻れるかもわからない生活を送っている人たちや、被爆の被害におびえて暮らす人々をみてきた。 原発を廃止しないということは、第二の福島が生まれる可能性を残すと云うことだ。外国では原発を廃止する方針をとっているところもあるというのに、同じ国で、被害者の目の前で、人に制御できない大変危険な原発を又動かすとは、政府は何を考えているのかと憤りを感じる。また原発再開を受け入れる国民の鈍さが、同じ日本人として本当に恥ずかしく、被災者の皆さんに申し訳ない気持ちでいっぱいである。 この国で暮らす人やもの安全な生活以上に大切なものとは何なのだ。 経済活動が優先だと言い張るような国で暮らし続けたくないと心底思う。 原発に変わる自然エネルギの開発が間に合わないのならば、みなで工夫して、節電、停電すればいい。 暮らしの不便さ、多少の不自由さが、人の命の重さと比較できるものでは到底ない！
38239	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年までに原発ゼロにす る」を選択します。	全原発の廃炉の作 業に即刻着手すべきであり「203 0年までに」というのでは遅いと考える。可及的速やかにゼロ依存とすべきであるし、可能である。 福島事故は、最悪の事態とはならなかった。それでもあのような経済的、人道的、国家的被害を生み、将来に渡り民れない地域を生み出した。 もし、次の原発事故が起きたら次は日本壊滅だ。 大飯のような日本海側あるいは西日本の原発事故であれば、偏西風にのって死の灰は本州全てを汚染しつくす。人々は逃げ場も安全な食品も失う。 子供たちは病気がちとなり、働き手を失います。 社会を支えることができず、日本は極貧国になっても不思議ではない。 野田総理は、「国民の豊かな生活のために」再稼働すると会見で話したが、福島の方々の生活を目の当たりにしてもなお、原発が国民の豊かな生活をもたらすとは思えない。 原発が稼働停止した状態でも、事故は起き得るのであり、停止するだけではもちろん不足である。だからといって再稼働するのでは、廃炉へいつまでも向かえない。 いまこそ、この機会に、廃炉へ向かう道筋をたて、国をあげて原発ゼロへのロードマップを提示して欲しい。 原発関連の雇用が失われるとの懸念もあろうが、廃炉ビジネスはこの先数十年は続くのだし、代替えエネルギー開発により、新たな雇用が生まれるし、政府はその助成をすべき。 世界においても同様。代替えエネルギー技術や廃炉技術で世界に先駆けることの意義は大きく、日本の存在価値が示せよう。 賢明なご判断を切に願い、期待しております。
38240	個人	自営業	50代	女性	NO NUKES!!!!!! 原発断固反対！！！国民を騙して、隠してた事をどうして謝罪しないのか？　そして、3.11を教訓にしてどうして活かさないのか？　官僚、政治家の悪事を絶対許さない！	原発の平和利用は、あり得ない！！！！！　そして、支配者が得するだけだ。
38241	個人	無職	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させ、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38242	個人	自営業	50代	男性	エアコン使用を節電した結果熱中症による死者が急増している。国民の生命と財産を守る義務を果たすためにも原発比率25％以上を目指し、さらに安全な原子力発電を官民一体で開発すべきだ。	原発停止により電力供給に不足が生じ夏場は熱中症で倒れる高齢者が増加する。命を大切にすること標榜し原発を拒絶するデモ隊やそれを後押しする新聞テレビは矛盾している。原発停止、廃止する政策を選択してはならない。より安全な原発を官民一体で早急に開発することが重要だ。そもそも福島原発事故では地震により正常に制御棒が投入され核分裂は停止した。これを予測できなかった学者たちはほとんど否定したようで意見を述べている。これは誤りだ。福島原発は正常に停止したが、津波により冷却系統が破損したため、発熱・水素爆発を生じた。（そもそも、福島原発は10メートル以上の高台を削り低くしたところに建てたのではないか。）女川原発は高台に建設されたので津波の影響はなく無傷であった（被災者を収容していたはずだ）。断じて核分裂反応中に爆発したチェルノブイリ事故とは全く異なる。日本の原発技術は地球上で最も安全である。たとえ代替エネルギーとして風力・太陽光等々を推進しても、電力買取政策で先行したEUは財政破たんにより失敗。その主力のドイツも電力料金が大幅UPされたため失敗している。単刀直入に言って原発に勝る安全安定なエネルギーは現在の地球上にはない。火力発電を再稼働しているが、中国が尖閣、台湾をおさえ、シーレーンをおさえられたら石油タンカーは中国の言うことを聞かねば航行できなくなる。またイラン核開発で中東危機が危惧されいる。化石忘虚の高騰と安定供給が断たれた場合はどうするのか、このまま、原発依存を25から10、そして0%とすれば、日本の製造メーカは海外へ移転し失業者が増大することは間違いない。繰り返すが、より安全な原発を早急に開発し、それまで古い原発を寿命が来るまで使用継続することが現実的対応である。まして、対岸の中国では原発を10基以上建設予定して着工する。原発ゼロ政策をとり、失業者のあふれる日本人は、中国原発事故によりまき散らされた放射能で汚染するようなことがないように、日本は安全な原発を中国に輸出できるようになるべきだ。日本のエネルギー政策が原発依存度を25％以上とし、より安全が原発を開発するように進めていただきたい。
38243	個人	パート・アルバイト	40代	男性	即刻原発0%を主張します。 1. 発送電分離び電力完全自由化 2. 高効率火力発電の活用 3. 燃料電池の普及促進 以上の施策のうえ全ての原発と再処理工場の即時廃絶を主張します。	2030年までにではなく即刻原発0%を主張します。 1. 発送電の完全分離及び電力小売り完全自由化 既に経産省から方針が発表されおり基本的には支持します。 ただし発送電分離に関しては単なる既存電力会社からの分社化では効果に疑問が有ります。道路と同じように国民の共有財産とすべきです。特に事故を起こした東電に関しては配送電設備を国が全て差し押さえて下さい。税金投入・電力料金値上げの前にすべき事です。 そのうえで新規事業者を加えて電力市場に公正な競争を導入するべきです。 2. 高効率火力の活用 コンバインドサイクルなど最新の火力発電のエネルギー効率は60%で残りの40%も熱として有効利用できます。それに対して原発は30%の効率で残りの2/3は熱として海に捨てています。しかも火力は放射能を出しません。どちらが環境に良いか明白です。 電力会社は火力の燃料代が高いと言い、原発0%だと電力料金が2倍になるなどの報道が見られます。しかしそれらの試算の原発コストに事故の際の被害や収束に係る天文学的な費用や立地自治体に支払われる交付金、原発の「安全」PRの為の広告宣伝費などは算入されているのでしょうか？ 現実に福島原発事故による膨大な被害を目の前にして原発が経済的とはとても考えられません。政府は前述したような費用も含めた公正な経済性の比較を行うべきです。 また、1970年代にはあと40年で石油が枯渇すると言われ原発が推進されてきましたが、およそ40年経過した今日、石油は無くなっていません。それどころかシェールガスなど非在来型の資源が採掘出来るようになってきていますので、資源枯渇の心配が有るとは考えられません。 現場に働く原発より遥かに優秀な火力発電設備が既に存在し、資源も無くならないのですから古い火力設備を更新し新規事業者の持っている火力発電設備を自由化された電力事業の下にフル活用すれば必要な電気は賄う事ができると考えます。 3. 燃料電池の普及促進 家庭用一業務用一産業用と拡大するよう、関連企業と消費者に財政・税制面での支援をする。 燃料電池は熱もエネルギー効率が良くクリーンな発電設備であり、しかも自然エネルギーの様に天候などの自然環境に左右されることなく安定して電気を供給してくれます。 しかも将来的には水やごみなどから水素を効率よく取り出す技術も出来てくるでしょう。そうなれば最も優れた再生可能エネルギーともなり得ます。 東電の救済などに血税をつぎ込まず、この分野にこそ国として強力に支援すべきと考えます。 以上のように電力業界に公正な競争をさせ、高効率の火力発電設備を活用しつつ燃料電池の普及を図っていけば自然エネルギーの普及を待つことなく原発など必要なくなると考えます。 国民の生命・財産を背かず全ての原発及び核燃料再処理工場を即刻廃絶する事を主張します。
38244	個人	自営業	50代	男性	不幸にして、史上最悪の核災害が我国で発生しました。原発はあまりにもリスクが高く、一度大事故が起これば国家の存亡に係る惨事となります。よって原発は止めて下さい。	放射能のリスクについては議論ありますが、多くの事例がその危険性を証明しています。福島の事故によって、我国は首都圏を含む膨大な土地を失おうとしています。そこに暮らす人々は汚染に晒され、触まれ続けています。今後計り知れない人的被害が生じることは間違いありません。私はこのような恐ろしい事態を容認できません。
38245	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択＋シナリオに意見	●15シナリオに誘導しているように見えます。実際には15%は原発新規建設の可能性を含んでいます。40年寿命の原則に則れば2030年には15%より低くなっているはずです。 ●「大飯原発再稼働を撤回して全原発を休止状態にする」「即時全廃炉」の声が高いのに、選択肢にありません。 ●原発をいつまでにゼロにするか時期をお示し下さい。 ●3つとも省エネの見込みが少ないです。企業等の節電で1割は超えられます。 ●化石燃料残存を多く見ていますが、依存は地球資源を食い荒らし、温暖化を進め、日本国の自立を阻害します。 ●自然エネルギーの見込みが低すぎます。立地が豊富な小水力や、埋蔵量世界3位の地熱、研究が進んでいる藻類バイオマス等、日本が有利な再生可能エネルギーを考えるべきです。 ●温暖化対策と原発ゼロの二択を迫っていますが、両者は両立できます。 ●燃料サイクル・再処理は不要です。 ●電力自由化や発送電分離などシステム改革を考えるべきです。 ●ゼロシナリオは重い負担や厳しい規制という印象操作がなされています。 ※以上を踏まえた新しい選択肢を盛り込んだ、新たなパブリックコメントを実施されることを希望します。
38246	個人	無職	70代	男性	原子力発電は直ちに停止、廃止を行うべきだ。自然エネルギーへの移行を強く政府に要請します。安全な「原子力発電」は絶対にありえません。	福島原子力発電所の事故は、人類がこれからも生存できるかどうかの問題を提起しています。野田政権の「安全確認」などの発言は、無責任の一言に尽きます。このような、原発に頼るような政府に代わって、人間の安全と平和を希求する政権を樹立する必要があると強く思います。

38247	個人	無職	70代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原子力に「絶対安全」はありえない。福島の事故がそれを立証している。後の世に未曾有の負の遺産を残すべきでない。 また、もっとたくさんの人から意見を集めるようにすべき。これだけで「国民の意見を聞いた」ということにしてほしくない。もっと真剣に国民の本当の意見を聞く姿勢、それを生かす政策を望む。
38248	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいちはやくゼロに！	東日本大震災に端を発する福島第一原子力発電所の事故。 これはやはり恐ろしいことでした。 事故が起きてから1年半が立とうとしている今もなお、 収束するのはおろか、いまだ立ち入ることすらできない、 内部で何がおきているのかわからない、 これからどうなるのかわからないという状況が続いています。 私たちの毎日を取り巻く環境が見えない恐怖で充満しています。 経済的には必要不可欠、外交面の面目を保つためにも。。。 いろいろな理由があって、 原発は作られ、稼働しているのとは思いますが、 生活のすべてがなし崩しになって不安にとりまかれた状態でも 維持しなければならないほどの価値はないと思います。 平和に楽しくすごしていくために、色々と開発していくのならば、 原発に頼る生活はもういりません。 いち早く原発をとめ、自然エネルギーでの生活を。 そちらの開発をいそぐべきです。 原子力発電所はもうすべてとめましょう！
38249	個人	自営業	30代	男性	今後の日本の原子力発電所の比率は0%がいいと思います。原子力発電所は事故の有無にかかわらずリスクが高すぎます。再生可能エネルギーへの移行をお願いします。	昨年の震災によって福島第一原子力発電所が被害を受け、大量の放射性物質が環境へ放出されました。 それにともない、多くの方が元の家に住めなくなり、または健康への不安を抱えたまま生活をしています。 低線量被ばくの影響については、意見が分かれていますが、チェルノブイリ付近の地域の状況を考えるとゼロとは言えないと思います。 また、原子力発電所の事故がなかったとしても被ばく労働者の問題、放射性廃棄物の問題など、リスクが高すぎます。 逆に原子力発電所のメリットとして経済性があげられることがありますが、周辺市町村への補助金、事故の際の保証まで考えると、決して安いとはいえないのではないでしょうか？ 今後は原子力発電所の比率を0パーセントとして、再生可能エネルギーへの移行を希望します。 再生可能エネルギー関連の技術で世界一となり、あらたに輸出できる技術として確立すれば、今後の経済にも期待できます。技術が可能になり、大量に再生可能エネルギー発電所が建設されれば発電コストも大幅に下がることが期待できます。 私は東北の小都市に住んでいますが、土地はたくさんあり太陽光や木質バイオマス、小水力発電、地熱、風力、潮力など資源は豊富です。
38250	個人	会社員・公務員	40代	男性	シナリオ3種類というのは甚だ不十分。ゼロ原発で、火力を増やすなど論外。	原発ゼロのシナリオが一つしかないのは不十分。しかも、その時の火力発電の割合では、25%の温室効果ガス削減目標は未達となってしまう。そもそも基本が経済成長をベースとしていることが根本的におかしい。過去10年日本はどれだけ経済成長してきたのか。。経済成長ゼロベースでよいのではないか。それを踏まえた上で、節電にさらに努力し、再生可能エネルギーの割合を今より増やしていけば、原発ゼロと同時に温室効果ガス削減の目標でも達成可能である。原発を震災前の稼働率に戻すことは国民感情が許さないであろう。枯渇燃料を原料とする火力発電に依存することは、我が国の安全保障上大いに問題がある。どちらにも頼れない今、節電努力の積み増しと、再生可能エネルギーの拡大以外に道はないではないか。
38251	個人	学生	10代以下	男性	原発依存0パーセントを希望します！	これから何十年と原発と関わって行くのは僕らの世代。廃炉作業だけで十分です。
38252	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。その上で温暖化対策の目標を強化して付け加えてほしいと思います。	福島の原発事故では多くの方が大変な被害にあい、今なお苦難を強いられています。脈々と築き あげられてきた生活の基盤が数日で破壊されただけでなく、孫子の健康の心配までしなければならない…この被害は単純にお金に換算できるものではありませんが、東京電力が既に支払った、またこれから必要となる賠償金等考えた時、人道的にも経済的にも原発を稼働し続けるこのリスクは計り知れません。 だから選ぶのはゼロシナリオです。が、更に温暖化対策を強化してほしいと思います。電力を火力に頼るのではなく、真に再生可能な自然エネルギーを普及させていく、このことは日本の地理的条件と今まで原子力に費やされた研究開発費を使えば十分可能と考えます。更に東京都で実施された節電の実績を見てもこのシナリオの想定は低すぎる気がします。この2点の目標を変えるだけで、温暖化対策で世界にも貢献できますし、日本経済にも有益、更に孫子にも胸を張って渡せる未来に近づけると思います。 今が絶好のチャンス、みんなで考えれば必ず実現できると考えます。
38253	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー依存を原発に頼ることに反対します。原発依存率ゼロです。	生きるために使うエネルギーを選択できるなら、危険な化合物質を使うことは嫌です。 またそのエネルギーを作り出すために出る核のゴミまで出てしまうそうですね。 その処理の仕方にも到底納得いきません。 また敦賀原発や玄海原発の周辺では白血病が多いと聞きます。 そうしてまで生きなければならないのかと思います。 自然とともに人は生きると思う。森林伐採などで森を緑を守ろうという気運が高まった時期がありましたが、同じように自然とともに生きたいです。 地熱発電、太陽光発電など自然エネルギーの転換を切に願います。その方向へのエネルギー転換、ゼロ原発です。
38254	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までには原発比率をゼロシナリオで。	米の原子炉メーカーのひとつであるGEのCEOジェフ・イメルト氏が英タイムズ誌のインタビューで「原発のコストが風力よりも高くなっている」というような主旨の発言をしたそうです。 世界はフクシマの事故を経て、脱原発に向かっています。 今、舵をきらなくていつきるのか？
38255	個人	パート・アルバイト	20代	女性	日本にある全ての原発を直ちに停止して、もっと安全なエネルギーで日本の国を 守るべきだ。	昨年の福島での事故、その他過去にもたくさんの原発でのトラブルから何一つ学ばずに、政府の容易な判断ひとつで原発の再稼動を決定し、実行している日本という国が信じられない。政府官僚や、東電の官僚の人は自分たちの利益や名誉のためだけの行動をして、福島の人々、国民の気持ち、命、これからの日本の未来のことをなにひとつ考えていない言動には、あきれている。 国民、子供たちの未来を大切にできない国には、明るい未来はないと確信している。 国民はもとより、外国諸国にも放射能を垂れ流しにして、大きな環境破壊、人害をし続けるよりも今すぐただちに、国民の本当の声を反映した政府の対応を必要としている。 マスコミや、大企業の言うなりの政府なんてないほうがましょ。 もし、本当に日本の未来を守りたいのなら今すぐに原発を止める措置をするべきだ。 これ以上、国民の命を無駄にするような行動はいますぐにやめてほしい。 こうしている今でも、福島からの放射能はあなたたちの体に入り、あなたの子供、孫にも大きな悪影響を及ぼすでしょう。 良心ある人間ならば、今すぐにやらなければいけないとは誰にでも分かるはず。 どうか、国民の命、子供の未来、これ以上見殺しにしないで。
38256	個人	会社員・公務員	30代	女性	これから徐々に原子力発電をなくして、すべての原発を日本からなくしてほしい。 上関原発の建設も中止してほしい。原子力への依存を、ほかのエネルギー利用に切り替えて行ってほしい。	原子力の安全神話が崩され、一般の人たちの生活が脅かされており、将来的にこどもを持つことを不安に思う女性たちがたくさんいる。 少なくとも、今後、日本という国にすみ続けることを不安に思う一般人が、とても多くいる。そうでない人もいるかもしれないが、民主主義であるならば、原子力反対の人々の意見も聞いてほしいと思う。 あれだけの大事故があったことを、もっと真剣に受け止め、今後に活かしてほしいと思う。
38257	個人	自営業	40代	男性	原発は即時廃止	問題は、現在のエネルギー供給率の多寡ではなく、人類という種の存続の観点から本件は考えることが妥当と思います。 放射能廃棄物は後々までに損根を残します。今もバヶ所村に毎日運び込まれる廃棄物は溜まる一方であり、未だ処理方法が見つかってないこと については、どのように考えているのでしょうか？自分で自分の尻を拭くことのできない人間が、まともな人間として扱ってもらえるでしょうか？第二次大戦の特攻精神の成れの果ての産物のもんじゅに未だ期待しているのでしょうか？あまりにも愚かです。そして、国民に第二次大戦と同じように「ほしがりません、勝つまでは」のごとく、無意味な苦労を強いるのでしょうか？今この政策を実行されている方々がどのようなコンプレックスを抱えているのかはもう完全に想像の範疇を超えていますが、第二次大戦から一片の精神的進歩も感じられない今の状況には、ただ哀しみを感じるばかりです。 もう経済的に見てもメリットはない。それは、福島原発に原子炉を提供したGE社も現時点で言明していることです。利権が必要なら、新しい仕組みを作ればいいじゃないですか。原発を止めたら経済の流れが滞ってしまうのなら、それに変わる新しい仕組みを作ればいいじゃないですか。 それこそが、今の日本のエリートであれる国会議員、官僚の皆様の本来の力を示す、真の創造性を示す千載一遇の機会ではないかと考えます。日々の生活に精一杯の大多数の国民を虫けらのように扱うのがそんなに楽しいですか？まだその喜びに浸っていたいのですか？普通だったら、飽きると思うんだけどね。虚しさを感じると思うんだけどね。あまりに粘着質、ストーカー体質と言わざるを得ません。どんだけコンプレックスを抱えているのだろうかと、暗澹たる気持ちになります。 太平洋全域にわたり、放射能を垂れ流し、地球全体の生態系までも変えてしまいかねない事態を引き起こしながらも、原発を続ける選択肢は全くないと考えます。私たちは、エコノミックアニマルである前に、人間であり、"いきもの"です。"いきもの"は地球の恩恵なしに生きていくことはできない。もんじゅだって、完成するのはだいぶあとなんでしょう？そんな現時点で見込みの立たないものに頼ることは、リスク管理の観点から考えてどうなのでしょう？頭悪いよね。投機の世界にも「損切りは一刻も早く」というのが鉄則じゃないですか？ましてや自分がはじめたことではなく、戦後の富国強兵の一環としてはじまったことで、別にあなた達の責任じゃない。それをやめることがそんなに難しいことなのかと思います。どんなに権力の中枢にいても、財界の老人達に頭あがらないんじゃ、誰に向かって、その権力を誇示するのでしょうか？ 金持ちや権力者の皆様は、海外に逃げることもできるのかもしれない。でもこの先、けじめをつけずに海外に逃げたとして、誰がまともに人として相手をしてくれるのでしょう。そんな余生を皆様は送りたいのでしょうか？ 人間は自然を支配することはできない。原子力発電という、あたかも太陽の様な永久機関を手に入れた錯覚が人を狂わせるのでしょうか。その代償は大きく、現政府（及び官僚）の施策は、全く人類の幸福に寄与していないと思います。もしかしたら、そんなことはつゆほども頭の中にないのかもしれませんが。。 国防の観点から見ても、もう日本は精神的に壊れてしまっているので、今更核抑止力なんて必要ないでしょう？放射能に汚染された土地に誰が移住してくるのでしょうか。 地獄の釜を開けてしまったのであれば、あとは粛々とその後始末に殉じるのが、日本に生まれたものとしての責務と思います。誰の責任でもないけどね。ただ、そこに携わる人の人生とその家族の安定については、出来る限りの保障をすべきだと思います。そして、そこに立ち向かえる人達こそが真の人間であり、真の勇者と思います。 こんな感情論をいくら書いたとしても、パブリックコメントとしては力のないものかもしれない。しかし書かずにはいられない。担当の方におかれましては、現在の原発擁護のストーリーだけではなく、最悪のストーリーもきちんと示した上で、真の決定を下していただきたいと思います。
38258	個人	学生	20代	女性	原発ゼロのシナリオを支持します！ 原発はなくしてほしい！ 放射能の心配のない国にしてほしい！	これから結婚して子どもを生む立場として 原発のない国にしてほしいです。 放射能は、子孫に影響します。 福島の蝶が、放射能の影響を受け奇形や遺伝子の損傷を受けています。 そういう被害をもたらした原発に憤りを覚えます。 人間も蝶と同じ生き物です。 放射能の被害は、計り知れません。 原発ゼロの社会にしてほしいです！ よろしくお願いいたします！
38259	個人	会社員・公務員	30代	男性	即、0%シナリオ	原発事故の国民への悪影響は計り知れない。 原発は即刻廃止すべき。
38260	個人	学生	20代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 完全に安全な原発などが考えられず、もしもがあればその土地に住む人や土地自体を放射能で汚染して殺してしまう原発を地震大国と言われる日本で利用を進めるべきではないと思います。	このパブリックコメントを書くにあたり、ネットや本、テレビなどで原発に関わる様々な情報を見る機会を持ちました。それまでは、なんとなく放射能は危ないだとか、地震が多い日本には適さない発電方法であるなどの、漠然とした考えの下に原発は利用するべきではないと考えていました。今回このような機会を持ち、この漠然とした、原発を利用するべきでないという考えが確かなものとなってしまし、それは解決の困難な大きな問題が、原発には数多く存在すると分かったからです。 　1つはやはり地震の問題です。3.11の地震と津波で福島の原発が大きな被害を出してしまったことから分かるように、地震大国である日本には全く適さない発電方法であると思います。<br　2つ目は核廃棄物の処理の問題です。現在すでに多くの原子力発電の核廃棄物貯蔵プールは埋まりつつあると聞いています。そしてこの核廃棄物は人工的に無害化処理ができず、地層に埋めて数万年という長い時間かけて自然と放射能が弱まるのを待つしかない。また、高レベル放射性廃棄物は日本での処理ができないため、外国に処理をお願いしている状態であると知りました。こんな厄介な廃棄物を大切な電力なためとはいえ毎日生み出し続けるのはおかしいと思います。そしてこの危険な廃棄物を管理するのは私たち今の世代だけではありません。地層処分するまでに行なう冷却管理だけでも数十年と聞いていますから、後々の世代に対して多大な負の遺産を残してしまうことになります。<br　3つ目に核燃料の将来性についてです。今のペースで採掘を続けると数十年でなくなると聞いています。これからは持続可能な社会を日本が目指していかなければならないと思うのですが、僅か数十年で枯渇し、廃棄物の処理は確立されておらず危険な物質を生み出しつづけ、後にはその廃棄物だけでなく、人間がまともに作業することができず、数十年の規模の長い期間の作業が必要な廃炉という作業を生み出す原子力は、将来性のあるエネルギーであるとは私には思えません。 　原子力発電所が止まると電力が足りないと電力会社は言いますがまったく信用できません。現じ今この猛暑の中で原子力発電の動いていない東京電力が管轄する地域で電力が足りています。全国で55基あるなかの2基しか動いてない中で電力は足りている状態です。今まで止まっていた火力を動かしたりなどの努力あってこその結果とはいえ、50基なんて数必要ないことは明白です。これに関連して、原発の再稼動を押し切った関西電力の会見では、原発の再稼動は電力の需給に関わらず推し進めたいなどと、主張していた電力不足をただの脅しとして使っていたことが分かる発言があったことには大変怒りを覚えました。<br　以上のような理由から私は原発「ゼロシナリオ」を強く希望する次第です。 　原発を廃止した際の代替エネルギーとしては、一時的には最近日本の海で見つかったメタンハイドレートを利用して賄い、その間に地熱や太陽光、風力発電などの自然エネルギーの利用を進めるていくという方法が良いと思います。特に地熱発電は日本の地熱資源の多さを利用でき、ある程度安定して電力を作り出すことが可能なため有望であると思います。<br　こういった自然エネルギーを利用していくことによって、確かに一時的にコストは多くかかるかもしれませんが、普及につれて改善されていくと私は思います。なにより、持続可能なエネルギーへの転換は原子力のように危険な作業環境が強いられ、なおかつ限られた分野の雇用ではなく、町工場や個人レベルでの広い多くの雇用を生み出すことができ、エネルギーの自給力を高めることのできる、未来へのすばらしい投資になると私は考えます。 　今回のこの意見を「聞くだけ」にせず、民意をしっかり受け止め、政策に活かして、現在そして未来の日本のためとなる政治をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 なお、家族全員でこの結論を出したため同じ文章にて家族全員分意見を出させていただきます。
38261	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」の実現を望みます。100%の安全などありません。何かが起きたとき取り返しのつかないものはもう必要ありません。	「原発ゼロシナリオ」の実現を望みます。これまで原発に依存し、様々な発展が生まれた事は確かに素晴らしいことです。ですが、そのような過去数十年の歴史が今後これからも完全な安全のもとに永続的に続く事がないことが、先の事故で明らかになりました。 国の発展は、その時代の要請によって変化対応していく必要があると思います。 これまで危険をおかしながらも綱渡り的に発展していったことを省みて、これから先のことを考えてください。 人間が生きているだけで、多くの犠牲が払われています。 自然に対して謙虚に共生していくことを望みます。 便利に生きる事がすべてではないと思います。 原発のない社会で豊かに生きて行かれることにエネルギーを注ぐ事が、日本のこれから在り方を示す最大の価値になると思います。 日本人であることを世界に胸を張って誇れる国に住みたいです。

38262	個人	会社員・公務員	40代	女性	東北の方たちを拡散してください 瓦礫拡散は止めてください 自然エネルギー発電に移行したいです 野田も止めませんか 明るい未来をつくり外交もでき、無駄のない清潔な政治をしてください	放射能にアレルギーのある方たちが、被爆し続けています。きっと不調の方もいます。 その放射能を拡散するのは、その他の方を被爆させ、血税を無駄使いすることです。 安全、安心な発電をすればよいです。頻繁に故障し、発電しなくても使用料を払うのは嫌です。 菅総理が良い政治をしてくれるかと思った矢先、野田さんに変わり悪性が続いている気がします。 老後、子孫の未来、生活を決められ、牛歩戦術、億単位の会議、私利私欲がからむ判決ばかりです。
38263	個人	自営業	30代	男性	その危険性のみならず、社会的不平等性、持続可能なエネルギー開発への抑制効果などの原子力産業の社会的損失効果は甚大だ。ゼロシナリオを支持する。	原子力産業はその危険性の故に十分に専門教育を受けたとはいい難い、単純労働者、社会的に立場の弱い人たちによって多くが担われている。この構造的問題のせいで、社会的不平等のみならず、JCOの臨界事故のような基本的安全性が確保されない仕組みとなっている。原子力のメリットとされている安定的で安価な電力の供給などは、その真偽は置いておくにしても、主に大企業などの社会的強者のための論理である。また二酸化炭素軽減にしても、原子力に依存することで、本来持続可能でより温室効果ガスの抑制効果の強い地熱発電等の開発を抑制するインセンティブを与えてきたという、著しいデメリットが存在する。以上の理由からゼロシナリオを強く支持する。
38264	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 節電を意識した成果が見えたので、 無ければ無いなりの工夫と知恵で乗り切れると思います。
38265	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力エネルギーについて、311以降遅ればせながら勉強しました。 このままでは、地球は滅びます。 即刻原発を廃炉にして下さい！	原子力エネルギーについて、311以降遅ればせながら勉強しました。 そのまえから私は個人的に自然農法やオーガニックコスメに関心をもっており、環境を守らなければ、地球は滅びると危惧していました。 即刻原発を廃炉にして下さい！ とてもクリーンなエネルギーではないし、何のためにそんな危険なものを保有しているのか利潤追求の立場から考えても、これからの世界情勢を見ても、なんら得策ではないと思います。中国やインドに対して、先進国としての立場を奪われるとあせるのではなく、早い変革の選択をした国としてリーダーシップをとりましょう！ これからは、経済優先や、工業発展ではなく、環境を考えた、微生物と共存し、循環型の社会を目指すべきです。 このままでは、第二第三の原発事故により、環境汚染が生じ、日本は衰退するでしょう。 生き方の基本を見直すべきです。飽食の時代、医療のやり過ぎ、過保護、これらを見直すべきです。 廃炉に伴い雇用もありますよね。その後、自然エネルギー開発へ向けてまた雇用が生まれますよね。それを自治体単位でなく、国として、職業斡旋して、発展させてください！
38266	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は今すぐ全廃（0%）にする。自然エネルギーは技術開発に力を注いで可能な限り増やす。	原子爆弾の投下された唯一の被爆国である日本が、世界の先頭をきって人類を脅かす原発を廃止しなければならない。それが後世に対する責任である。そうでなければ、犠牲者の死を無駄にしたことになる。
38267	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の不要性とクリーンエネルギーの重要性について	3.11以降日本全国民が原発の危険性について思い知ったはずなのにまた再稼動の運びとなり、正直驚いている。海外メディアからの情報を容易に入手できるこの時代に相変わらず国が日本のメディアの情報操作をしており、正しい情報が正しいタイミングで国民に伝達されにくいというおかしなことになっている。世界に類を見ない被爆大国の日本が世界に先駆けて自然エネルギーの開発に取り組むべきであることは自明の理であるのに、廃棄処理の出来ない危険なエネルギーを作る道を再び歩み始めていることは大いに遺憾なことである。原発などに頼らずとも全く困らないことも実証されたのになぜ原発から手を引かないのか。地球は数世代の使いきり型の資源ではなく、何世代も先、地球が宇宙に存在し得る限りきれいなままで残されるべき持続可能な資源であるべきである。
38268	個人	無職	60代	男性	原発は廃止すべきです。	あれほどの大事故に対して危険性を自覚すべきです。危険性を自覚できないほど感覚が麻痺している人がいることが残念です。
38269	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本は可及的速やかに国内の原子力発電所の稼働をゼロにする。脱原発が早ければ早いほどよいものとする。そのために政治は早急にエネルギー政策の抜本的見直しと政策転換を世界に宣言すべきである。	日本は昨年の東日本大震災以降、地震の活動期に入ったと言われて久しい。それにも関らず、原発の稼働を続けることは、第2の福島第一原発事故を起こすリスクを抱え続けなければならないことを意味する。これでは震災からの復興はおろか、原発稼働のひとつの理由とされる経済成長も実現できるのか大いに疑問である。 昨年の福島第一原発での事故は、国内で初の原発事故ではない。新潟県中越沖地震の時には柏崎刈羽で事故が起こり、電力会社は自力での消火が不可能となった。つまり日本列島で地震が起こる限りは、原発の稼働は過酷事故のリスクを抱えることとなる。 また原子力発電によって作られる核燃料廃棄物は最終処理方法も確立していない。地震が活動期の国土で危険かつ有害な放射性物質を作り続けることは、後世に対する無責任極まりない行為であり、このような状況を容認することでは国の未来を明るくすることは到底できない。私は一人の社会人、大人として、これからの時代を生き、この国を作っていく次世代に対して無責任な廃棄物をこれ以上残したくはない。 以上の理由から、日本は速やかに脱原発を全世界に対して宣言し、原発をゼロにするまでの具体的なロードマップづくりに早急に取り掛かるべきである。
38270	個人	無職	40代	女性	1.「ゼロシナリオ」を希望します。 2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする、に賛成です。	なるべく早く原発をゼロにする、という老朽化の進んだ原子炉から廃炉にして行き、徐々に脱原発をと思いましたが、「15シナリオ」でも原子力発電所の新設がねじ込まれています。これはとても承服できません。 3. 11以降、電力会社や原子力安全保安院、原子力安全委員会、原子力委員会、資源エネルギー庁、経済産業省、文部科学省、環境省など「変わった」と自画自賛されておりますが、とてもそうは思えません。 復興というのは3. 11以前の状態（規制する側が規制される側のトリコになる）に戻ることではありません。原子力の研究・技術を放棄するのか、という意見もわかりますが、とても今の日本（今の運用する側、規制する側）に原子力を任せることは到底出来ません。 色々な審議会・委員会などインターネット傍聴をさせていただいておりますが、一旦事故が起これば日本だけではなく世界にも影響がある原発をあなたがたは使う資格がありません。 よって、2030年までに原発をゼロに持っていくようにする、「ゼロシナリオ」を希望します。 最後に、くれぐれも個人情報の悪用はなさらぬよう、お願い申し上げます。
38271	個人	自営業	50代	男性	3つの選択肢からゼロシナリオを選択します。	私は家の設計を仕事としております。 私が家を設計するとき、いつも思い出す言葉があります。 住居の健康を守ることには、5つの基本的な要点がある。 1清浄な空気　2清浄な水　3適切な排水　4清潔　5陽光 この言葉は、フロレンス・ナイチンゲールの「看護覚え書き」の中に みつけた言葉です。 今回の原子力発電所が引き起こしている災害は、 この5つのすべてを奪ってしまう、 福島ではそれを体験してしまいました。 住む場所を考える者として思うに、原子力発電所はリスクが大きすぎます。 原子力発電所を完全に停止できるようになるまで、 時間がどのくらいかかるのかは、だれにもわからないでしょう。 確かなことは、まず、はじめてみることだと思います。 私は、ゼロシナリオを選択します。
38272	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。国民の安全と生活を守るのは国家の役目であり、生活の不便より安心安全が優先する。長い将来にリスクと負担を強いる原発で作った電力で生活することはこれに反する。	ゼロシナリオを支持します。電力会社と政府諮問機関は、原発事故の原因究明、事故後の適切な処理もできない技術と能力しかないのに、原発が安全と言う資格はない。人口減少へ向かう今後は、総消費エネルギーも減少が前提であり、科学技術の力で大幅減も可能。経済成長重視、電力会社の売上、利益重視の方向転換の時期。国民の安全と生活を守るのは国家の役目であり、生活の不便より安心安全が優先する。長い将来にリスクと負担を強いる原発で作った電力で生活することは、これに反する。
38273	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロを指示します	私たちは病院で食事を作っている部門のものです。患者様に安全・安心の食事提供を目指し日々食事を作っております。 今回の東日本大震災により福島第一原発の事故によって、多くの放射線が環境中に放出されました。放射線の人体への直接的な影響も心配ですが、食品を介しての被曝という危険があると考えられます。国では食品の安全基準等を設置していますが、震災前よりは明らかに人体も食品も放射線の影響を受けていると思います。 安心・安全な食事は、だれもが望むことです。その実現のために、またこのような事故を繰り返さないためにも、私たちは原発ゼロを指示します。
38274	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%	人為的に急速な自然への変化を作ってはいけないか。
38275	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力エネルギーの即時0%を求めます。	そもそもの問題として、人間の手により処理できない廃棄物が出る以上それは使ってはいけない。 また現在も福島の自宅に戻ることができない人たち、外で思いっきり遊べない子供たち、今までは一緒に暮らしてきた動物たちが飢えているこの現状、これは地震のためでも津波のためでもなく紛れもなく原発が原因です。
38276	個人	無職	70代	男性	原発は0%がいい。	原発はすみやかに廃炉すべき。
38277	個人	無職	60代	男性	原発は全て停止。使用済み核燃料の再処理はせず、発電会社の本社及び支社に貯留。高レベル放射性廃棄物は原発建屋に保存。	一　福島原発事故の発生と、その対応を見ると、電力会社及び日本の政府と規制官庁に安全に原発を運転していく能力が無いことが証明された。 二　政府の国民に対する情報の出し方、避難者を救うより先に東電の救済を決める姿勢。これらを考えると、日本政府が財界の僕であり、民主主義は形ばかりのものだということがはっきりした。又、責任逃れに汲々とし、記録の重要さも理解していない官僚及び政治家は、断罪すべきだ。 三　放射性廃棄物を地中処分するということは、何万年もの間、そこに生きる生物に危険を押しつけるということだ。子々孫々及び次代の生物に自分たちの金のために危険を押しつけることは、反道徳的で人否人の所業だ。 四　日本を壊滅させるのに、核爆弾は必要無い。原発が何基も集中している箇所のうち1基の配管又は制御関係を破壊するだけで、日本に凄まじい被害を与えることが出来る。安全保障に、これほど反する設備はない。 五　起きる可能性のある事故は、必ず起きる。他の国かもしれないが、自然環境を考えると、日本で再び起こる確率の方が高い。活断層の上に原発を立てるお国柄なのだから、当然だ。 六　原発事故の損害をすべて保証してくれる保険会社は、世界中に存在しない。つまりは、原発自体がコスト的に割に合わないということだ。 七　集中した発電設備より、分散したものの方が効率が良いのは自明の理だ。おまけに、発生する熱の2／3を捨てるしかない原発は、瞬間湯沸かし器とコスト競争をした方がよい。 八　開発研究資金は集中した方がよい。原発に無駄に投資していた税金を、様々な発電設備や蓄電池及び省エネの開発研究に回すべきだ。そうすれば、遠からず分散型の再生可能エネルギーが基幹電源となるだろう。 結論　各地の原発は、全て速やかに廃炉にする。当面は節電及び仮設電源と火力発電に頼り、中期的には高効率の天然ガス発電を主力にし、将来は再生可能エネルギーに移行する。使用済み核燃料は各発電会社の本社及び支社に貯留する。再処理工場は停止し、解体する。海外から返却された高レベル放射性廃棄物は各原発の建屋に保存する。
38278	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。 東日本大震災関連での賠償を含めて、事故等が発生したときの賠償金額がコストの中に入っていないように見受けられます。 また、核廃棄物の処理コスト保管コスト等が、明示され国民に情報共有されなければ、正確な議論は出来ないと思います。 不正確な根拠を元に原子力発電を推進するのは、国としてのリスクがあります。 もしかしたら、ほかの発電手段よりも、大幅にコストがかかり、 経済成長の妨げになる発電方法なのではないかと、懸念しています。 発電だけでなく、核廃棄物が管理不要となるまでのライフサイクルコスト、ライフサイクル全体でのCO2排出量を、同じ条件で比較できるようにしていただきたい。
38279	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 そして一刻も早い全原発の撤去を求めます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 そして一刻も早い全原発の撤去を求めます。 その理由は下記の通りです。 1)地震列島に多数の原発がひしめいている現状に恐怖を感じます。 2)福島原発の事故において、首都圏三千万人避難の可能性がありました。 3)原発は数千万点の部品から成る複雑な装置であり、 震度7の激震において常に安全が保たれるとは思われません。 4)使用済核燃料処理技術確立の見通しがありません。 5)現在、大飯原発2基運転だけで電力は足りています。 6)電力各社の電力融通や企業の自家発電の余力を考えると、 不測の発電機故障にも対処可能だと思われます。 7)米国ジネラル・エレクトロニク社の最高経営責任者が、経済性においても 「原発の正当化は難しい」と発言しています。 8)現在、全国的に省エネや再生可能エネルギー参入が急速度で進んでいま す。 9)最新鋭のガス発電による新電力会社を多数発足させ、再生可能エネルギー および省エネを組み合わせれば、環境問題に対しても問題なく即刻移行可能 だと思います。 10)最新鋭のガス発電による新電力会社の電気料金は、 原発や古い火力発電装置を有する地域独占的電力会社の電気料金より格段に 安くなるはずです。 11)我々大人は子供たちの未来に対して責任を取らなければなりません。
38280	個人	その他	30代	女性	(1)原発ゼロシナリオを支持し、2030年をまたずに即座に原発ゼロにすることを求めます。	私の父は長崎で被爆しましたが、原爆においても被爆の実相をしっかりと把握することも伝えることもせず、放射性物質による健康被害を過小に評価し続けてきた政府・国が、「安全だ」と言って、福島第一原発の事故を起こし、新たな被ばく者を生み出したことに心から抗議します。 福島第一原発事故の放射能汚染が高い地域の子どもたちの健康被害が心配されています。愛知県にも避難してきた方で甲状腺異常との診断書が出ている子どもさんがいらっしゃいます。 子どもたちを犠牲にし、働く人たちの命を蝕む発電方法＝原発はすぐにやめるべきです。 原発を動かせば、放射性廃棄物・死の灰・使用済み核燃料がどんどん蓄積されます。最終処分場を受け入れる自治体はどこにもありません。外国にも押し付けるべきではありません。100万年も確実に安全に管理する方法はあるのでしょうか。将来世代にツケをまわすのは、やめるべきです。原発から撤退し、もうこれ以上放射性廃棄物を出さない決断をすることが、将来世代へのせめてもの責任です。 現在の技術水準や社会的な制約なども考慮し、実際のエネルギーとなり得る資源量（エネルギー導入ポテンシャル）は、太陽光、中小水力、地熱、風力だけでも、20億キロワット以上と推定されています（環境省など）。これは、日本にある発電設備の電力供給能力の約10倍、原発54基の発電能力の約40倍です。こうした可能性をもっと組み尽くすべきです。 ドイツでは、自然エネルギーを2020年までに35%にするとしていますが、今回のゼロシナリオでは、2030年までに35%とドイツに比べ10年遅れています。2030年段階の自然エネルギーの比率をせめてドイツ並みにもっと引き上げるべきです。年間約3500億円の電源開発促進税などを自然エネルギーの普及に活用し、電気料金への転嫁を抑制させることも必要です。 節電、省エネについても、昨年の夏は、100万キロワット級の原発23基分節電することができました。熱中症対策はしっかりとしながら、とりわけ電力消費が大きな大企業がもっと協力するよう働きかけるべきです。昨年実績では、中小企業よりも大企業は節電実績が少なく、社会的な貢献度は限られていました。もっと省エネ、節電の努力を国のリーダーシップのもとでしっかりと行い、化石燃料の使用も少なくするべきです。 2030年までのビジョンですから、働くルールや使い捨ての廃棄物に関するルールなどつくり、「24時間型社会」、「大量生産・大量消費・大量廃棄」の社会のあり方を持続可能な方向に変えることも必要です。 原発をゼロにすることと同時に、人間らしい暮らしも実現するビジョンをすえた政策をつくっていただきますよう、よろしくお願いいたします。

38281	個人	法人等	50代	男性	原発は、即刻廃炉に	・放射能を無毒化する技術を持ち得ない ・放射性廃棄物を長期にわたり始末していく必要がある ・一度、事故が起きれば何万人という人の生活が奪われる ・福島第一原発事故は、人災という調査結果 ・地震や津波は、人の手で止められないが原発は止められる ・放射能が未来にどのような影響をおよぼすかわからない ・子供が自由に屋外で遊べる環境を未来に残す責任がある ・再生可能エネルギーに転換すべき
38282	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを支持する。 すべての原発をただちに停止、廃炉とすることを希望する。 8月8日、横浜における説明会参加者の総意を、以下に理由として述べる。 また、参加者の意見を別途提出する。	日本政府が「原発ゼロ」シナリオを選択し、 直ちにすべての原発を廃炉とすることを求める宣言 私たちはエネルギー・環境会議から「エネルギー・環境に関する選択肢」が示され、国民的議論が行われることを知り、横浜で開催された「8.12で決まる未来の原発政策」に集まった市民です。 そもそもこの国民的議論は、昨年3月11日の東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、これまでの原発推進体制を見直し、日本のエネルギー政策を白紙に戻して、「脱原発依存」に向けた検討を行うために開始されたものです。福島第一原発からは放射性物質の放出が続いており、いまだ「収束」とは程遠い状態です。そして、この事故により16万人といわれる避難者は生活基盤を奪われ、放射能という見えない敵の前で苦しんでいます。 政府が示した「3つの選択肢」の中では、「原発ゼロシナリオ」が、唯一の脱原発シナリオなので、私たちは、「ゼロシナリオ」を支持します。そして、達成時期「2030年までのできるだけ早期に実現」については、「直ちに実現」を希望します。 今回の政府資料では、ほとんどの原発が停止していた2011年のデータが現状として示されていません。私たちは事前質問の中で、今年原発がゼロであった2か月間の発電実態についてお聞きしました。暑さが続く今年の夏、日本全国で稼働中の原発は再稼働反対の声を押し切って運転を再開した関西電力大飯原発2基だけです。関西電力は、燃料費が高い火力発電所を止めて、原発の電気を最優先で供給しています。最も原発依存度の高い関西電力でも、原発を止めても電気は足りるのです。そして、省エネの見通しや、再生可能エネルギー導入の見通しを低く見積もり、「ゼロシナリオ」では省エネや、再エネの負担がことさらに強調されているのは、国民に「ゼロシナリオ」を選んでほしくないと言わんばかりの記述であり、公正中立とは言えません。 「原発15%」、「原発20−25%」シナリオは、既存の原発の運転期間を40年から60年に延長したり、原発の新増設をしなければ達成できず、「脱原発依存」という政府方針に反するシナリオです。本来、3つの選択肢として示すこと自体が誤りです。東海地震の震源域に立地するため運転を停止させた浜岡原発や、活断層上に立地している懸念のある原発、過酷事故対策のフィルター付きベント装置がない原発など、今後発足する原子力規制委員会や原子力規制庁が厳しい安全基準を示せば、再稼働が許されない原発がありうることなどが全く考慮されていません。危険性が高いと言われる原発も全てフル稼働させなければ達成できない目標です。現在の原子力推進体制を維持するための選択肢と言わざるを得ません。 そして、先日政府から示された原子力規制委員会の人事案は、まさに、これまでの原子力推進体制を維持するための人選案と考えざるを得ず、重要な論点と考え今日の討論の柱の一つとしました。私たちは、真に原子力の推進と規制を分離した、公正中立な原子力規制体制の確立を求めます。そして、この原子力規制機関の最も重要な任務は、いまだ事故収束の途上にある福島第一原発を安全に廃炉にするためのプロセスの検証、その他の原発や核燃料サイクル施設などの原子力関連施設を安全に廃炉・解体するための規制基準作りであり、使用済み核燃料やメルトダウンした核燃料を含む全ての放射性廃棄物の処分基準の見直しであるべきです。 最後に、今使う電気を作るために、何十万年も管理しなければならない廃棄物を生み出してしまった私たちの世代の責任において、原発の運転を継続して、将来世代に引き継ぐ使用済み核燃料の発生量を増やすべきではありません。地震大国日本で数十万年も安定な地盤などありえず、地層処分は実現不可能です。冷却水や電源を使わず、地上で安全に管理できる形（例えば「乾式貯蔵」）で、負の遺産として将来世代に引き継がなければなりません。 今私たちは、未来の世代のために、未来の地球のために、次のことを日本政府に対して求めることを宣言します。 1. 現在止まっている原発を再稼働させることなく、全ての原発を廃炉にすること 2. 真に中立公正な原子力規制委員会及び原子力規制庁を確立すること 3.原子力偏重のエネルギー関連予算を大幅に組み替え、省エネ、再生可能エネルギーに配分すること 4. 市民一人一人が、発電方法の種類などで契約先を選べる制度を実現し、十分な供給力が担保できるようにあらゆる支援を行うこと 5. 使用済み核燃料の再処理、核燃料サイクル計画をすべて中止し、使用済み核燃料（高レベル放射性廃棄物）は冷却水や電源を使わず、地上で安全に管理できる方法で保管すること 以上 2012年8月8日 「8.12で決まる未来の原発政策」参加者一同
38283	個人	自営業	40代	女性	0%しか考えられません	三者択一ですと0%ですが、2030年まででではなく今日にでも大飯原発を止め早急に0%にしていただきたい。 色々な方面から原発はなくともエネルギーは足りると聞きますし、地震活動期に入った現在の日本では国民の命と未来を脅かす危険なものであり到底容認出来ません。 またコストの点に於いても廃炉費用から事故が起こった時の賠償等を考えると他の発電方法に比べて高くつくということです。原子力村と呼ばれている利権にたかる人々の不正も許せません。 是非今すぐ0%して下さい。
38284	個人	会社員・公務員	30代	男性	地震多発地帯という日本の国土の特性、地震によって引き起こされるリスクが想定できないこと、そして万が一原発の深刻事故が発生した際のリスクがテイクできないことを考え、中長期的に原発は廃止すべきと考えます。	読みきれないリスクを国内に抱えることは、日本経済の継続発展性に疑義を生じせしめることになり、国益に反すると考えます。 現在電力会社が抱える原発関連資産が全損となり財務上のロスが発生する点は、個人への課税により補填し、また新エネルギーの開発に関して、社会福祉を削ってでも予算を捻出し、それによって未来の日本の継続性を確保すべきです。 シナリオとしてはゼロシナリオを支持しますが、2030年という目標は可能な限り早めるべきです。
38285	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロを支持します	私たちは病院で食事を作っている部門のものです。患者様に安全・安心の食事提供を目指し日々食事を作っております。 今回の東日本大震災により福島第一原発の事故によって、多くの放射線が環境中に放出されました。放射線の人体への直接的な影響も心配ですが、食品を介しての被曝という危険があると考えられます。国では食品の安全基準等を設置していますが、震災前よりは明らかに人体も食品も放射線の影響を受けていると思います。 安心・安全な食事は、だれもが望むことです。その実現のために、またこのような事故を繰り返さないためにも、私たちは原発ゼロを支持します。
38286	個人	無職	70代	男性	今後の原発依存度：20%程度を維持する。 有望な再生可能エネルギー：地熱発電、潮流発電などエネルギー密度の高いエネルギー源に目を向けるべきである。加えて、代替え案ない原発反対は同等ではない。	世界情勢および民生を考えた場合、凋落傾向にある日本は経済の再生と発展は不可欠であろう。その為には教育、工業および工業技術をより高度なものに発展成長させ世界をリードして行くことは必修条件である。 この様な観点に立てば東日本大震災以降、量的にも、価格的にも極端に悪化した電力事情を最低でも震災以前の水準に、急ぎ戻すことは誰しもが望む所である。 その様な中、全原発停止は火力発電に対する依存度を極端に増加させ、その燃料であるLNGの高騰と電力価格の上昇を招き日本工業の海外移転とそれに伴う空洞化と雇用の減少を招き、日本経済の凋落を加速させている。 政府は国民に対して太陽光発電を推奨し、それに対する設備補助に心血を注いでいるように表面上は思える。しかし、考えてみると太陽光発電はエネルギー密度が非常に小さく、装置そのものの変換効率も極めて悪い。加えて発電量は天候、時間、時期によって大きく増減し、年間を通しての実質発電量は定格発電量の10%を切るものと考えられる。この様な物に多額の投資を行い、発電された電力を電力会社が高値で買い入れれば、他国に比べ極めて高い電力がさらに高値のものとなり、多量の電力を使用する日本工業は世界に太刀打ち出来なくなることは明白である。 地球規模での温暖化を考えると、二酸化炭素などの温暖化ガスの排出量削減はこれまた不可欠である。炭化水素系燃料に頼ることなく、安価な電力を確保すべく、再生可能エネルギーの模索は当然必要である。 そこで、日本政府は何故に地熱発電に目を向けないのかはなはだ疑問である。日本には最新の原発40基分以上の地熱資源が存在し（高温岩体を含めるとその比ではない。）、地熱を利用した発電技術はほぼ完成している。従って、地熱発電の開発に心血と予算を振り向けるべきであると声を大にしたい。 他に、海に囲まれた日本では潮流発電など海の持つエネルギーを発電に取り入れることも出来る。 しかし、これらも実用化には数年から10年の年月は必要であろう。従って、その間は原発を併用することも必要であるし、また今後の電力の安定供給を考えると原発への依存は20%程度は必要なものと考える。 加えて、原子力に関する研究に関しても攻めの研究（開発）と火を消すための研究（廃炉など）とでは研究者の意欲が異なってくる。現在、原子力の研究に携わろうとする若者は激減していると聞く。今後、日本は東電の事故の経験を踏まえて、世界に点在する原発を安全に運転する助言者とならなければならない。その為にも日本の原発を"0"にすることは出来ない。
38287	個人	自営業	50代	男性	エアコン使用を節電した結果熱中症による死者が急増している。国民の生命と財産を守る義務を果たすためにも原発比率25%以上を目指し、さらに安全な原子力発電を官民一体で開発すべきだ。	原発停止により電力供給に不足が生じ夏場は熱中症で倒れる高齢者が増加する。命を大切にすること標榜し原発を拒絶するデモ隊やそれを後押しする新聞テレビは矛盾している。原発停止、廃止する政策を選択してはならない。より安全な原発を官民一体で早急に開発することが重要だ。そもそも福島原発事故では地震により正常に制御棒が投入され核分裂は停止した。これをテレビにでた学者たちはほとんど否定したような意見を述べている。これは誤りだ。福島原発は正常に停止したが、津波により冷却系統が破損したため、発熱・水素爆発を生じた。（そもそも、福島原発は10メートル以上の高台を削り低くしたところに建てたのではないか。）女川原発は高台に建設されたので津波の影響はなく無傷であった（被災者を収容していたはずだ）。断じて核分裂反応中に爆発したチェルノブイリ事故とは全く異なる。日本の原発技術は地球上で最も安全である。たとえ代替エネルギーとして風力・太陽光等々を推進しても、電力買取政策で先行したEUは財政破たんにより失敗。その主力のドイツも電力料金が大幅UPされたため失敗している。単刀直入に言って原発に勝る安全安定なエネルギーは現在の地球上にはない。火力発電を再稼働しているが、中国が尖閣、台湾をおさえ、シーレーンをおさえられたら石油タンカーは中国の言うことを聞かねば航行できなくなる。またイラン核開発で中東危機が危惧されいる。化石念慮の高騰と安定供給が断たれた場合はどうするのか。このまま、原発依存を25から10、そして0%とすれば、日本の製造メーカは海外へ移転し失業者が増大することは間違いない。繰り返すが。より安全な原発を早急に開発し、それまで古い原発を寿命が来るまで使用継続することが現実的対応である。まして、対岸の中国では原発を10基以上建設予定して着工する。原発ゼロ政策をとり、失業者のあふれる日本人は、中国原発事故によりまき散らされた放射能で汚染するようなことがないように、日本は安全な原発を中国に輸出できるようになるべきだ。日本のエネルギー政策が原発依存度を25%以上とし、より安全が原発を開発するように進めていただきたい。
38288	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38289	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	福島原発事故での惨事をみれば地震が頻発する日本にこのまま原発を稼働させるのは国の滅亡につながります。次の世代に日本の社会を手渡せるように命を大事にする政策をして下さい。
38290	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを「すぐに」是非実現させてもらいたいです。空気も食べ物、飲み物も汚染されていないもので安心して暮らせる環境が必要です。健康的に希望を持って生きれるよう第2の福島はいりません。	海外の学校では生徒たちがソーラーパネルを作って校舎に取り付けたりしています。日本でも若い世代が日常の生活で自然のエネルギーを使うことの大切さを学校で学べればと思います。
38291	個人	家事専業	40代	女性	出来る限り早く原発ゼロにしてください。 廃炉も速やかに行って下さい。	この苦しみ（放射能飛散）を他のかたに味あわせたくない。 未来の子ども達に残した、原子力の10万年の負債管理以外に、 これ以上現代人の負債をおわせたくない。 電気は他の原子力以外の方法で作るべき。
38292	個人	自営業	30代	男性	放射能とは共存できません。ですので原発はゼロ、再稼働も反対です。	放射能とは共存できません。ですので原発はゼロ、再稼働も反対です。
38293	個人	家事専業	40代	女性	2030年を基準にした選択肢に賛同できません。直ちに全原子力発電所を停止しても、火力等の発電設備のフル活用で、電力需要に十分対応できると考えます。その上で、自然エネルギーの着実な開発に期待します。	福島第一原子力発電所事故により、多くの人たちが生活を奪われました。放射能汚染の広がりは留まるところを知らず、健康被害などの全貌が見えるのもまだまだこれからです。そのような状況で、原子力発電を早くとも2030年まで継続するというシナリオには到底賛同できません。他の国のエネルギー政策にかかわらず、直ちに原子力発電から脱却することで、国内外に範を示すことが、未曾有の原発事故を引き起こした国の責任であると考えます。 わが国は世界に誇れる火力発電の最先端技術を持っており、今では汚染物質の排出も格段に減らされています。まずは原子力をやめ、その代替電源として、当面は火力等の発電技術をフルに活用すべきです。原子力発電の地球環境上のメリットとして、「発電時にCO2を排出しない」が決まり文句のようになっていますが、「死の灰」とCO2が環境に与えるダメージは比べるべくもありません。つまり、火力等で現在の電力需要を確保した上で、不安定な自然エネルギーについては、技術開発を着実に進めていく。政府が言う「原発からグリーンへ」を性急に進めるのは危険だと考えます。 日本には世界の地殻エネルギーの10分の1が集まっていると言われますが、昨年3月11日以後、地震活動がますます活発化しています。原発立地での活断層の存在については悉く否定されてきましたが、そういった誤魔化しが2030年まで通用すると考えるのはあまりにも楽観的です。再び原発事故を起こすようなことがあれば、今度こそわが国は国家としての体を成さなくなるでしょう。 原子力発電の「即時停止」を求めれば、「感情的」だとか「ヒステリー」などと批判されますが、原発事故から現在までに判明した事実、起きた悲劇だけを考慮したとしても、直ちに原子力発電から足を洗うのが最善で賢明な判断だと考えます。冷静さを欠いているのは、むしろ、まるで原発事故前が好景気で沸いていたかのように「原発温存」を求め、「電力需給逼迫」を煽る諸々の組織・財界のほうです。 さらに、高レベル放射性廃棄物処分の目処も立っていない現状で、国が「核のゴミ」をさらに増やし、将来世代への丸投げを事実上容認している実態は、「毒を食らわば皿まで」という言葉を想起させるほどです。このようなことを国策として続けていくのを恥ずべきことと認識してください。
38294	個人	無職	70代	女性	原発はなるべく早く0%に。	原発はすみやかに撤退し、廃炉にするべき。時代遅れの産業。
38295	個人	自営業	40代	女性	「脱原発（原発ゼロ）・自然エネルギーへの転換」を支持します。	一握りの政治家及びそこに関わる人間が勝手に決めた3つのシナリオ。その中で選べと決め付けているかのような世論操作。形骸化するであろう原子力規制委員会の人事。 国政に関わる人々が、一部の人々や企業の利益のため、また、自分自身が政治家であり続けたいがために、原発の有益性や安全性をつくりあげようとしている。 「あんな大きな地震も津波ももう来ない。」「あんな原発事故なんか今後ありえない。」と思い込んでいるのだろうが、その悠長な自信はどこからくるのか？次に事故が起きた時は、日本は滅びるのだと本気で考えてほしい。 ドイツは脱原発を決定した。原発事故を起こし、地球を汚染した張本人の日本が脱原発をしないのは、国際社会からの信用という面でも問題である。 「今、今日の停電をさせないために」や、「今の経済不振を助長しないために」などの、眼の前のことを最重視するのではなく、将来の日本、将来の地球のためにすべきことは"脱原発"であり、自然エネルギーへの転換である。自然エネルギーへの転換により経済も発展していく。 既存を捨て新規を取り入れることは勇気がいる。しかし、この日本からその勇気「脱原発・自然エネルギーへの転換」を発信していくべきである。
38296	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	地震大国日本での原発の運用はあまりにも危険すぎます。再処理の廃止も至急決めてください。再稼働は行わず、できるだけ早期に原発はゼロにしてください。そしてもっと省エネルギー、自然エネルギーを推進してください。また低コスト化に電力自由化、発送電分離は不可欠です。電力システム改革を行って下さい。
38297	個人	自営業	40代	女性	命よりもお金でしょうか。	福島で起きた史上最大の原発事故は、ひとたび事故が起きると人間の力では制御できない危険な原発を、平和利用を名目に早々と産業化してしまったことへの警告だと思います。放射性物質の人体における影響に閾値はないというのが、最新の科学の出した答えです。日本は世界に先駆けて再生可能エネルギーへシフトすべきだと思いますが、この状況において経済を優先し、まるで3・11以前に戻ろうとしているかのような動きには強い疑問と嫌悪感を感じると同時に、人命より経済を優先させる政府の考え方に大変失望しています。借金大国の日本であっても、目先の経済の安定を優先させるより、世界や地球規模で未来を考えるようにはならないものでしょうか？人間は地球上で最も優れた生き物であるという驕った考えを捨て、地球と共存する姿勢を謙虚さと誇りを持って打ち出す強さが今の日本には必要だと日々強く感じています。 被災された方々の苦しみを思うだけで、脱原発にシフトすることは当然だと思うのは間違いなのでしょうか。

38298	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	理由を箇条書きにします。 ・原発事故が収束していないのに早々と再稼働に踏み切るなど許せません。 他の原発を動かしたいのなら、国土や海に散らばっている放射性物質を一粒残らず回収し、避難を余儀なくされている福島の人々の生活を元通りにしてからにしてください。 ・放射性物質の回収など不可能。つまり人の手では制御不可能になり得る(すでになってしまったが)危険なものを使っての発電など、直ちにやめるべきです。 加えて、使用済み核燃料の処理すらできていないのに、原発を再稼働すると、溜まっていく一方です。子や孫の世代に押し付けるつもりですか？ ・事故後の国や電力会社の対応が酷すぎ、信用を失いました。 事故前には、やたら「クリーンでエコ」など大々的に宣伝していて非常に胡散臭かったのですが、そこまで宣伝するのなら万一事故が起こってもきちんと対応してくれるのかなと思っていましたが、いざ事故が起こったら、嘘や隠蔽ばかり。無用な被曝をされた方々が気の毒でなりません。事故から一年以上経った今でも、さらに隠蔽は続き、誰一人本気で責任をとろうとしていない。これでは「次からは気をつけます」と言われても信用できません。 ・大飯などの活断層の調査も本気でやる気があるのか疑問です。 以前調査を請け負ってOKを出した会社が今回も調査をするらしい、と聞きましたが、本当ならば納得いきません。また馴れ合いですか？ ・この夏も暑く、クーラーをつけっぱなしにしていますが、停電になりません。原発がなくても電気は足りています。 関西電力が、大飯を再稼働した代わりに火力発電を8基止めたというのは本当ですか？だとしたら、国民に嘘をついたということ。許せません。 ・国や電力会社は、本気で再生可能エネルギーを増やしていく気があるのですか？ 二言目にはコストがかかるとか言って避けようとしていませんか？コストを言うなら、発電ゼロで一日5500万円かかっている「もんじゅ」は一体何なのですか？そもそも、なぜ国や電力会社が原発だけにこだわり続けているのかが不思議でなりません。その理由を知りたいです、逆に。 まとまりが悪いですが、以上が原発ゼロシナリオ支持の理由の一部です。 最後に、原発は国策らしいですが、我々国民が原発を望んだわけではありません。
38299	個人	無職	70代	男性	原発ゼロ%を支持 2030年を待たず早期に原発ゼロに。大飯原発再稼働の撤回。原発再稼働反対。危険度の高い原発から順次廃炉に。再処理中止。原子力規制員会の原子力村からの独立確保。	1．原子力利用は行き詰まりが明らかで持続不可能。 （1）どこから見ても原発・核燃サイクルが破綻し持続する見通しがないことは明らか。高速増殖炉が技術的、経済的に破綻し、放射性廃棄物処理の見通しもなく、増え続ける使用済み燃料をサイトから持ち出すロ実だけのために危険極まりない再処理を強行し、結果、無意味に増えるPuを減らすために危険で採算性もないプルサーマルをやるという「愚行のスパイラル」に追い込まれているのが現実。 （2）現実問題として、3・11以後の世論の下で原発の新設は不可能であり、既存炉の寿命とともに減って行かざるを得ない。40年廃炉守るだけで2030年には15%に届かない。 2．破局的事故の危険性が排除できない。 （1）フクシマですら最悪ではなかった。今度こそ国家崩壊、全国民難民化もありうる。 （2）立地審査指針を素直に適応すれば地震列島の日本に原発はありえない。 （3）耐震基準のバックチェックすらいまだにできていないのに再稼働するという危機感のない政府、電力の下で安全が確保できるはずがない。 （4）安全保障の立場からも海岸線に脆弱な原発を林立させているのは愚の極み。 3．脱原発のエネルギー供給は可能 （1）原発なしで電力供給が可能であり原発を動かす理由は電力の経営問題にすぎないことは昨年、今年の事実が証明。 （2）日本は再生可能エネルギー技術の最先進国であり再生可能エネルギー資源大国。 （3）省エネ、DSMなどエネルギーの徹底効率利用、再生可能エネルギー開発に国を挙げて取り組めば構造転換は可能。 4．「原発を無くすと経済にダメージ」はもう一つの神話 （1）ドイツを代表とする欧州諸国は再生可能エネルギー産業で雇用も経済もプラスの実績。電力独占に牛耳られた経済界の脅迫宣伝にすぎない。 （2）経済成長と電力消費量は自動的に連動しない。 （3）地域分散、自給型エネルギー供給への転換で地域経済の活性化など「もう一つの道」を目指すべき。 5．原発・核の利用は倫理に反する （1）10万年後の人類・全生命にまでツケを残す廃棄物問題、ウラン採掘から製錬、原発の運転、維持管理、廃炉など、核燃料利用の全過程においてヒバク、環境汚染を前提としなければ成り立たない技術である。 （2）使用済み燃料再処理は、利用見込みのない大量のPuを生み出し、核拡散の危険性を高め、核武装の誘惑を生む。 （3）原発も再処理、廃棄物など核施設も、地域住民を金と力で抑え込み、地域社会を分断・破壊して立地。立地後も補助金、寄付金など原発マネー中毒の地域としてしまう。 <まとめ> あらゆる意味で原子力はすでに破綻し衰亡するしかない過去のシステムである。既存原発の大部分が、たまたま地震の平穏期に、ずさん極まりない安全基準や設計審査によって建設されてきたことを思えば「安全基準と安全規制で事故リスクを制御するというアプローチ」はまるでロシアンルーレットであり「原発を利用しないというアプローチ」しかありえない。 誰の目にも明らかな「核燃サイクル」の虚構にしがみつき、安全規制をごまかし危険性に目をつぶり、長期的な戦略転換の意思もなく当面の経営維持のみのために原発にしがみつく電力会社を中心とする原子力ムラの姿は、あの無謀な太平洋戦争に突き進み、敗戦必死の事実に眼をそむけ、無謀で無意味な作戦を重ね、挙句に竹やりで戦車に立ち向かえと言った旧軍部の思考停止ぶりを思わせる。 この原子力ムラと一体となって展望なき無謀な政策を進め、ついに数十万の国民の暮らしを奪い命を脅かすし広大な国土の汚染を招いた政府の責任は重大である。政府は今こそ国家百年の大計にたって抵抗勢力の妨害を排して、全力で大胆な政策転換に進むべきである。
38300	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発再稼動に反対する事。	原発再稼動に反対します。理由を以下に列挙します。 (1)日本は多くの活断層がある地震国であり、しかも阪神大震災以降地震の活動期に突入しており、近い将来の大地震が予想されている。福島第一原発で大事故が起きた原子炉は津波で非常用ディーゼル発電機が作動しなかったのでは無く、大地震の衝撃で原子炉の配管が損傷し、冷却系統が機能不全となって爆発・メルトダウンが起こったとの説が有力である事。 (2)日本の多くの原発は老朽化していて、本来であれば廃炉作業に着手しなければならないものが多い。老朽化した原発を稼動させるのは危険である。 (3)原発を稼動させる為には必ず被曝労働を強いられる作業員が必要とされ、人道上問題である事。 (4)原発を稼動させれば核廃棄物が発生し続ける事は避けられない。しかも処理施設は機能しているとは言えない事。
38301	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ(原発比率ゼロ)をそうきゅうに推進し、達成するする必要があると考える。これは日本だけンでなく、世界的な流れにする必要があるでしょう。	原発が危険性ゼロ、もしくは事故後の収束を早急に100%達成できるのであれば原発の推進も考えてよいだろう。 しかし、実際には危険性がゼロで無く、事故が起こった時に現在の人類の能力では原発を100%支配下に置く事が全くできていない。 このような状況下では、脱原発するしかないであろう。 核のゴミを一ヵ所に集約して地下深くに何万年も保管するような事が考えられ、海外(ノルウェーだったかな？)では、実際にそのプロジェクトが進行していると聞いた事がある。 しかし、それらの取り扱いを何世代にも渡って受け継ぐ事は不可能であろう。 これは、かこの多種多様な技術・技能の伝承が100%は保障されていない事からも明らかである。 核の使用方法については、後の世代に100%受け継がれて行かなければならないものである。 また、現在の人類が核を100%支配下に置けていない事を考慮すると、核についていの知識を今よりもはるかに発展させる必要がある、しかも早急に。 また、数万年先も人類が地球上の支配者で有り続けているとは限らない。 次の支配者となる地球上の生物が、人類の残した負の遺産である核を発見した時に、確かな対応を出来るだろうか？ 答えは限りなく不可能だと言う事は明白だろう。 これらの事から、原発を推進する理由は見当たらないはずである。 原発の事故は世界各地で起こっている。また、その危険性も良く知られている。そのような状況に置いて、原発利用の議論をする必要があるのだろうか？と、私は考えている。
38302	個人	その他	60代	女性	原発はいりません。	地震の国に、放射能災害をもたらす原発は無理です。原発は廃炉にお願いします。
38303	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発反対	安心して暮らせる日本を子供達に残したい
38304	個人	無職	10代以下	男性	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。 子供にとっては、放射性物質が入っている食品は心配です。 安全なのかもしれませんが、安心ではありません。 東日本大震災以降、 農作物も、海産物も、畜産品も、 子供が食べるものは、東北地方のものは避けています。 世界から見れば、 東北も九州も「日本産」でしかなく、 日本産のものに対する信頼性が失われています。 原子力については、厳然と、ゼロにむけて進めていってほしい。
38305	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	原発を稼働させると核の廃棄物がでて、その処理がきわめて困難だから。 核の廃棄物を後世に残したくないから。
38306	個人	無職	70代	女性	2030年の原発比率をゼロシナリオで	いつ故郷に帰れるか分からない原発被災者 収束していない福島第一原発 増え続ける使用済み核燃料 破たんしている核リサイクル 原子力に未来はありません 一刻も早く脱原発を実現して欲しいです
38307	個人	自営業	30代	女性	原子炉再稼働をやめてください。福島の除染をもっともっと進めてください。	私は郡山に住んでいます。 いろんな想いを抱えて、それでも住んでいます。 いろんな想い、考えるだけで、悔しくて、でもどうすることもできなくて、でも、前向きに生きなくちゃいけなくて、涙が出てきます。だって、やっぱりここに住んでいる私たちがあきらめちゃいけないのは知っているから。 どうして？どうして？原発の再稼働ができるんですか？ 私は、必要なら喜んで、多少不便でも、電力の足りない生活を選びます。 私の庭の土は、今でも0.9マイクロシーベルトはあります。 家の中でさえ、0.2あります。 これって、本当にいいんですか？少ない数値なんでしょうか。 もう屋根に着いたセシウムは、高圧洗浄機では取れないと聞きました。 もうこびりついてしまって、放射線量を少なくするには、瓦を一枚一枚洗うか、屋根をとりかえるしかないって。 瓦、一枚一枚、洗うんですか？ 自分で、庭の土、剥がして、保管するんですか？ 再稼働させる前に、どうかこっちをどうにかしてください。 エネルギーを増やすことより、エネルギーを使わない方法を提示してください。 （いや、節電レベルでなくて。）
38308	個人	会社員・公務員	30代	男性	・原子力依存度の高いケースともフェアに比較すべき ・再エネ割合25%は実現可能か ・ピーク電力への対応が可能か ・有事の際に必要な最低電力量は原子力で供給すべき ・失業率増の影響は？	1．はじめに 一国民として、子を持つ親として、日本の未来に不安を感じます。事故で失われる健康や命も重要ですが、経済で失われる命も忘れてはなりません。万一の有事に陥るリスクもあります。百年の計を議論するためには、これらに関するさまざまな事実に基づくデータを共有し、感情論に流されず、科学的でフェアな比較評価を行う必要があると思います。 2．結論（基本方針）ありきの評価は非科学的である 「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という結論を先に決めてしまって、その具体化に入り、選択肢を3つに絞って狭い議論をしようというのは、国家100年の計を策定するやり方としては、危険なアプローチであると感じます。 国会事故調査委員会が「人災」を主な原因に挙げました。事故原因から改善をしていくという、技術進歩に必要なプロセスを経ず、とにかく原子力依存度を減らす方向にするというのは、感情的には理解しますが、プロセスとして非科学的です。 原子力依存度を下げる場合の選択肢と横並びで、下げない場合の選択肢を、フェアに比較評価し、よいものを選ぶという、アプローチにすべきです。 3．再エネの割合を25-30%にすることの実現性に不安がある いずれの選択肢も、再エネの割合を25-30%にすることが前提となっています。 この前提は、本当に実現可能なのでしょうか？ これまでも、それなりの国家予算をかけて自然エネルギー開発を行ってきた成果は、稼働率が低いのにコストと必要面積が多く、割に合わないため、現実的ではないということだと思いますが、これは解決できるのでしょうか？ 楽観的な前提では、選択を誤ることになります。この選択肢に将来を託すことに不安を感じます。 4．前提が崩れるリスクを考慮した評価が必要である 再エネ25-30%という前提が崩れるリスクを考慮した評価が必要だと思います。 原子力には、大きな自然災害のリスクを暗に考慮して基本方針が定められているのに対して、再エネは実現できるという楽観的な前提が置かれているため、評価に偏りを感じるためです。

						例えば10年後に、現在のスペインのように、国の経済が衰退し、再エネの推進ができなくなった場合、原子力の技術を失っていれば、火力で補うことになります。そうすれば、現在のように、高額の燃料費（年間5兆円レベル）が海外に流れていき、日本は立ち直れない状況になるでしょう。そのときは、エネルギー保障も確保できず、海外の言いなりとなる。当然、CO2排出量も減らせません。このように、前提が成り立たないリスクを想定した評価が必要であり、それらを国民で共有すべきだと思います。 5．ピーク電力を賄うという視点が必要 太陽や風力エネルギーは、曇った日や風のない日には稼働が期待できませんので、ピーク電力に対する供給を確保するという観点から、原子力や火力と同等の扱いで、電力割合としてカウントできないと思います。 そもそものエネルギー割合の議論において、このピーク電力への対応という観点が欠落しているのではないかをご確認ください。 この観点に触れずに、単純に割合だけで話をしているとしたら、停電が頻繁に生じることになります。エネルギーの選択肢の資料からは、停電が前提という理解をしている国民は少ないでしょうから、もしこれが考慮されていないならば、判断を狂わせてしまうと思います。 6．安全確保の評価について 原子力の安全についてのみ評価の観点に挙げられていますが、再エネ割合を増やすことによる安全の評価はどうなのでしょうか？デメリットはないのでしょうか？ 太陽光発電を分散させることによる有毒金属の分散と管理の難しさ、施工工事による事故、風力による騒音、など、自然エネルギー依存率を増やすことで発生する、死亡リスクや居住区域の喪失リスクを評価し、原子力のそれらと比較して提示ください。 7．エネルギー安全保障の評価について 今回の評価からは経済的な話だけですが、有事の際に、「最低、国として必要な電力量」を算出して、その分を原子力で供給できるようにすべきだと思います。 原子力は一定の供給量で使うことが安全だと考えられますので、有事でない場合も、同程度の供給量となり、その残りを火力で供給することが基本になります。ただし、化石燃料をなるべく使わないようにしたいので、再エネの供給能力をなるべく高めておくべきです。晴れた分だけ、火力の稼働率が下がり、化石燃料費が低減できるということになると思います。 8．コストの抑制、空洞化防止の評価について 電気代が上がり、供給が不安定となった日本から産業が出ていき、失業率が上がり、税収が減るなどの経済的損失をどう考慮されたかを提示ください。 9．要望事項のまとめ 詳細には、上記のとおりですが、下記に7つの要望事項としてまとめました。 （1）原子力依存度を下げる場合の選択肢と横並びで、依存度を下げない場合の選択肢を挙げ、安全確保、エネルギー安全保障、地球温暖化問題解決、コスト抑制の観点から、フェアに比較評価すること （2）再エネの割合を25-30%にすることの実現性を国民に提示すること （3）再エネ25-30%という前提が崩れるリスクを考慮した各種評価を提示すること （4）エネルギー割合の議論において、ピーク電力への対応という観点が欠落してないかを確認すること （5）再エネ割合を増やす場合に生じるデメリット（安全性）の評価を提示すること （6）エネルギー安全保障の観点から、「有事の際に必要な最低電力量」を算出し、それを原子力で供給するなど、有事の想定を具体的に提示すること （7）日本から産業が出ていき、失業率が上がり、税収が減るなどの経済的損失をどう考慮したかを提示すること 以上
38309	個人	無職	60代	男性	原発ゼロ、 一旦暴走すると制御不能な核燃料と使用済の核燃料処理を将来の技術に期待した原発稼働はできない 事故被害は国内外の人・産業・環境への影響が巨大すぎる	（削除） 核燃料の制御は条件が整った場合のみ可能で、一旦条件が崩れた場合が今回の事故処理となった、又、使用済みの核燃料は無害化できないまま青森で保管するだけ、それも増加一方。人体に与える影響は未知の段階。 　一旦事故が起きた場合は、1999年の東海のときと同様でTVを見て事故を知り、避難方向や今後どんな人生となるのかを政府は回答していない。 過去から何も学ばないし、対策をとる能力がない官僚、政府なので、今が原発を廃止するチャンスではないか。
38310	個人	会社員・公務員	40代	男性	いまだに収束したとは言えない福島原発の事故を踏まえれば、ゼロシナオリオしか考えられない。原発無しでは電力不足という根拠の薄い脅しや、代替エネルギー不足であっても地球を汚染してまでやる事では無い	・地震大国ニッポン、津波だけの影響ではない福島原発の事故を経験しているのに、将来の対策前提や活断層が真下に走っていても、再稼動をさせる事自体が信じられない ・放射能汚染の問題は、原発設置自治体だけの問題ではない。 ・再処理も進まない、もんじゅも動かない中で核サイクルが出来ていないし、将来的に再処理できると誰も断言できないのでは？ ・原発を廃炉にすれば、撤去や除脚～今は資産計上している大量の使用済み燃料棒も損金になり、電力会社は莫大な特損を抱えて経営危機に陥る。これを絶対阻止する事を最優先し、再稼動ありきの話になっている ・新しいエネルギー政策無しで長期視点（既存既得権益者にとらわれない）にたった提言をするのが政治である
38311	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 万が一の場合のリスクが大きすぎる原発には、頼りたくありません。 原発の稼働の前に、電力システムの改革、自然エネルギーの推進など、取り組むべきことはたくさんあります。
38312	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	東京電力福島第一原発の事故で、原発の危険性を実感しました。 地震大国の日本は、原発依存度を早急に0%にし、 省エネ・再生可能エネルギーをすすめるべきです。
38313	個人	会社員・公務員	60代	女性	2030年の原発依存度0%を前提にしたエネルギー政策を構築すること。 持続可能な環境を次世代に残す観点から、エネルギー利用を大幅に削減する生活や生産スタイルの見直しを推進すること。	1．地震大国の日本では、いずれの原子力発電所においても、福島原発と同様の事故が、起きても不思議ではない。そのうえ老朽化した原発が多くを占める現状では、一刻も早く廃炉を進めるのが国民に安心を与える現実的な対処方法である。 　その場しのぎで非常用電源を設置し、防潮壁をかさ上げしても、「想定外」の災害には対処できないことが、今回の事故で明確になった。この悲惨な経験を踏まえてもなお、新たな原発を設置するのは、もってのほかである。 　福島の事故の原因や現状が未だ解明されておらず、多くの人々が事故により生活の基盤を奪われ避難生活を続けているのが現状である。 また地球規模で放射能を拡散させ汚染させ、他の国々にも大きな影響を与えている。 　このようにを踏まえると、原発依存度を0パーセントにする以外の途は無い。 2．2030年の発電量を1割減が、3案の前提となっているが、大幅に減らすべきである。 　持続可能な環境を次世代に残すために、再生可能なエネルギーの導入、環境への負荷の少ない都市や建築のあり方の研究、生活や生産スタイルの見直しなど、あらゆる分野において推進すべきであり、そのためにエネルギー・環境計画を策定していただきたい。 　また、大量の電力を必要とするリニア新幹線等は中止とし、他の公共事業もそういった観点から再評価すべきである。
38314	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年時点で、原発依存度をゼロ%にすべきである。 原発はハイリスクなので、原発に依存すべきではない。東日本の電力も、昨年ほど節電にいそしんでいないところも増えてきたが、現状では足りている。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 　地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 　また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 　経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 　そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 　省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 　電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 　八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 　電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 　以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
38315	個人	家事専業	40代	女性	原発をあらゆる方向から見直し、クリーンなエネルギーだと仰る裏に、放射能汚染という恐ろしいリスクがあることを、もっと、もっと真剣に考えて欲しい。	日本の産業が発展する段階で、原子力発電というのは画期的な方法であったのだと思います。 火力や石炭などco2排出による環境問題も、原発ならば心配ないのでしょう。 確かに、今後100%、東北の震災の時のような、また、これまでにちょくちょく起こしてきた原発事故が今後一切起こらないと言い切れるのであれば、反対する理由はありません。 しかし、あの事故によって放射能の恐ろしさを目の当たりにし、使用済み燃料の処理方法や、原発そのものの設計に問題があるのではないかという不信感を国民の一人である私は、拭いてしまいました。 また、それらのしくみに精通している人間が電力会社には居ないのではないか？と言う疑問ももちました。 会社運営のための経営陣はしっかりしているのでしょうが、肝心のシステムに関するプロが不在では、放射能汚染というハイリスクを請け負うにはあまりにも頼りなさ過ぎです。 現実問題、完璧に放射能から国民を、日本の海を、守ることが出来ない今の状態では、原発稼働は「ゼロ」にして頂きたい。
38316	個人	自営業	60代	男性	原発は即刻　0	群馬の北部に仕事で20数年通っているが、昨年の夏以降体に変調を起こすことがしばしば、孫のためこれからの未来の子供達のため、今の大人が大人として誇れるには、最終処分もできない原発を即刻廃止し、孫たちと穏やかな日々を送りたい。関東は原発なくても電気はたりている！！！しかし無駄な電力は使わぬよう日々考えている。経済のためだけなら原発はいらない。
38317	個人	家事専業	30代	女性	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。	2030年に原発ゼロ「(1)ゼロシナリオ」が良いと思います。 海外に住む友人たちが、 日本全体が放射能に汚染されている印象を持つような テレビ報道が、東日本大震災以降、ずっとあるけど大丈夫か、 と心配して連絡をくれました。 世界中に、放射能で汚染された国、という 印象をもたれるのは、良くないと思います。
38318	個人	自営業	70代	男性	原発をゼロパーセントがいいです。	事故が起こったときに放射能が消えないので。
38319	個人	無職	70代	男性	原子力発電を即廃止する。	原子力発電所の稼働を停止してください、2011．3．11の地震、津波により大事故が発生して、水素爆発を起こし東北各県に大量の核物質を飛散させ、森林、田畑、家屋を汚染させ、家業、居住生活のできない地域を広範囲に発生させた。さらに人への内部被ばくの不安は計り知れないものが有る。 　原発によるエネルギーの確保は、核物質の大気汚染、海水への放出、使用済み核廃棄物の未だ決まらない処理など、日常的にも自然界の破滅を意味し、人類の共存と一致しない。 　プルトニュウムの分離注出は核兵器への準備とも取られ即止めるべきです。
38320	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38321	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 出来れば即刻ゼロ、できる限り速くゼロを希望します。	便利な生活も、経済の維持も、まずは健康な身体と安心して暮らせる環境が大前提です。 国民の生命と財産を守るというなら、最も大切な財産である子供、これから産まれてくる人間も守ってください。 いくら財産を残しても安心して暮らせない、世界中に頭を下げ続けるような生活はまっぴらごめんです。
38322	個人	家事専業	40代	女性	20－25シナリオを選択します。	20－25シナリオを選択します。いずれのシナリオも実現可能性に大きな問題を残します。原発は安全性を世界最高水準に高め上で維持すべきと思います。そうでなければ国民生活や経済活動が破壊されるように思います。
38323	個人	家事専業	30代	女性	自然エネルギーの開発に注力してほしい。	経済発展や国力等の観点から、いますぐ原発をなくすのが難しいということは重々わかっております。 ですがこれからも同じように原発を作り、維持し続けていっても息詰まってしまうと思います。 数百年後、今生きている人はいませんが、今を生きる私たちだけで地球をむさぼりつくすようなことがあってはならないと思います。 どうして足りない分は原発を使いつつ、その間にそれに代わる発電方法を開発し、最終的には原発がゼロになるよう、なにとぞお願いいたします。
38324	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオ	福島であれだけの大事故を起こし、その被害の全貌は知る／予測が難しいほど広範囲であり、収束時期もわからない。そんな危険な原子力発電に依存するわけにはいかない。また、現在、大飯の二基しか原発は動いていないのに電力は足りている。電力不足を理由に原発を再稼働させた電力会社、政府は、ただちに再稼働を止めるべき。そして全国の原発の地層の検査、防災設備の徹底的な検証をしながら廃炉行程に入るように。エネルギーは従来の火力、水力に、新たな持続可能なエネルギーを増やしていき、省エネを進める方向で。

38325	個人	自営業	30代	女性	1の原発ゼロパーセントを選択します。 但し、既存原発の再稼働は絶対にさせず、即廃炉の手続を進めるべきです。	東京電力の福島第一原発事故を目の当たりにするまで、正直、原発のことを真剣に考えていませんでした。それまでにも小さな原発事故は何度も起こっていましたし、人も亡くなっていましたが、過酷事故は起こらない、という安全神話を私も何となく信じていたのだと思います。 しかし、福島の過酷事故は、私たちの貴重な自然、国土を奪い、住民の大切な故郷を奪い、平穏な生活、生業を一瞬にして奪いました。今なお故郷に戻れず、放射能の不安に怯えながらたくさんの人たちが生活しています。チェルノブイリでも影響がじわじわと出てくるのは数年後からだと言われています。私たちは、とんでもない罪を犯してしまったと思います。 今回の原発事故は、津波だけが原因ではなく、地震によって生じた可能性が指摘されています。放射線量が余りに高すぎて原子炉の中が確認できないのですから、原因究明さえまだまだこれからです。日本は世界有数の地震国ですし、マグニチュード9レベルの大地震がこれからも起こります。日本全国の原発が、同様の過酷事故をいつでも起こしうるということです。誰が考えても明白です。 にもかかわらず、政府が民意を無視して原発再稼働を強行したことは許し難い蛮行です。使用済核燃料の処理方法も決まっていません。一体誰が決めるのですか。原発に責任のない未来の世代に先送りして押しつけて平気なのでしょうか。いま自分が生きている間経済的繁栄を享受できればそれでいいのですか。政府の役人も原発推進の国会議員も、何と無責任なことでしょう。 核兵器保有の野望は捨てなければなりません。どのように言い訳しても、原発の必要性を裏付ける根拠を示すことはもはや不可能です。 また、うちの原発は安全だと言い張り再稼働を求める、東電以外の電力会社の罪も重い。そんなに会社の利益が大事でしょうか。経済的利益のためにいのちを粗末にする考えは、日本人の美徳にも反するのではないでしょうか。恥ずかしい。 日本の高い技術力をもってすれば、再生エネルギーの発展はそう困難ではないはずです。予算と知恵をつぎ込むべきです。ドイツをはじめとするヨーロッパにできて日本にできない理由はありません。安全でクリーンな再生エネルギー中心のエネルギー政策に今こそ転換を図るべきです。その方が、経済効果もあがるのではないでしょうか。原発を維持するために無駄金をどぶに捨て続ける政策はもうやめましょう。限りある財源を、もっと国民・住民のために有効に使うべきです。 国民の7割が原発ゼロを支持しています。私たちは、多大なる犠牲を払い、気付いたのです。原発ゼロの政策しか、日本がとるべき道はありません。しかもそれは18年後ではなく、直ちに取りかからなければなりません。
38326	個人	無職	60代	女性	「選択肢」のシナリオの中では、原発ゼロしかないと考える。福島の事故に学び、次世代に負の遺産を残さないようにするためには原発ゼロに加えて温暖化対策などを加味した第4のシナリオを追求すべきである。	福島の原発事故は、原発が人間の制御できる仕組みではないことを白日の下にさらしたと言える。更にかねてより指摘されていた核廃棄物の処理の問題も含めて、これ以上次の世代に負の遺産を残すべきではない。その意味で「再稼働」を絶対すべきではなく、再稼働を始めた原発は即刻稼働を停止すべきだ。「選択肢の中では「ゼロ」のシナリオでいくべきであると考える。さらにこのシナリオでは「温暖化対策」などへの言及が十分でないので、「火力発電」の活用と両立する環境問題への取り組みが求められる。こどもたちが安心して暮らせる安全な環境をどのようにつくっていくのかに最大の関心を払い、そのためのエネルギー政策を策定していただきたい。
38327	個人	会社員・公務員	40代	女性	新たに提案された3つのエネルギー計画は将来の世代に対して安全できれいな生活を約束するものではありません。石油・石炭・原子力エネルギーへの依存を終了し、クリーンで安全なフリーエネルギーへの転換を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画は私たちの母なる地球を傷つけ、多大なリスクを抱え、将来の世代に対して安全できれいな生活を約束するものではありません。 一部の人間の利益のために地球を犠牲にするのは終わりにしてください。 石油・石炭・原子力エネルギーへの依存を終了し、クリーンで安全なフリーエネルギーへの転換を求めます。 ?フリーエネルギー技術の情報を公開し、日本全国で使用できるよう開発を早急に進めることを望みます。
38328	個人	家事専業	40代	女性	原発の依存度は0とすべきと思います。核のごみの処理もできないまますすめているなどということは非常識にも程があります。きちんとお片付けしなさいと、だれでも小さいうちから躾けられてきたでしょうに・・・。	科学技術は失敗の積み重ねの上に成功にあり、オリンピック女子レスリング吉田選手の金メダル獲得も一度の敗北から掴んだものでした。が、原発には一度の失敗も許されません。それほど生命にとって共存できない危険なものを扱うわけです。核兵器への転用の疑惑、原子力村等、公然と取りざたされていますが、いい大人がお粗末なことだと思います。人間の英知は、別のエネルギーの可能性を拓くために使うべきでしょう。
38329	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 原発に対する依存度は2030年に0%にする以前に、即刻原発の稼働は止め0%にするべきである。	先の東京電力福島第一原子力発電所の事故により、原発への安全性は保たれない、保証されないことが露呈しました。常に危険と隣り合わせの原発は即刻、稼働を止めるべきであると考えます。電力供給量の低下により、経済状況などが悪くなるのは今現状の話に過ぎないうえ、再生可能エネルギーにシフトして行くことで、さらなる経済発展のビジョンを描くことも可能だと考えます。それよりも、未来永劫続く社会に対して、これからの子孫に対して、原発が与える負の影響を考えるべきです。
38330	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。一日も早く稼働中の大飯原発を止め、すべての原発の廃炉を実現して下さい。 もう一度、福島原発事故のような大事故が起きたら日本は終わりです。電気は十分に足りていますから、原発を選択する理由はありません。省エネルギーを推進し、再生可能エネルギーを拡大すべきです。世界の最新トレンドもそうです。
38331	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回の政府による原発依存率に関して、私は依存率0%を支持するものである！ この、世界有数の地震国にあっては、原発が存在する事自体自殺行為である！ 現有の原発を即時廃止し廃炉する事を求める者である！	(1)福1の原発事故以来1年5カ月余り、政府はその影響を過小評価し、また事故後即座に発表すべきスピーディーにあっては、海外のみしか発表せず、原発周辺の隣県にまで及ぶ、広範囲なしなくても良い被爆者を多数発生させた！これは、完全なる非常事態宣言を出すべき事態である！ (2)事故後の初期対応の無計画な事で、また被爆者や死傷者をだしている！その情報すら隠匿し国民に知らせない姿勢は、国家として恥ずべき行為である！ (3)米圧力に屈し、原子力発電を国策としてきた事で、電力会社が必ず儲けられる電気料金にすべてを上乗せできるシステムにより、海外の電気量より高額なものに成っている事！ (4)増して、復興に使うべき予算から、六ヶ所村の再生工場やもんじゅなどに拠出する事は許されない！ (5)そして、1年5カ月経っても一向に収束しておらず、その過程においても情報を隠ぺいし、また放射能被曝許容量すら緩めるなどは、国際的にも批判が大きい！ (6)現在に至っても未だ地下水脈を経て、太平洋を放射能汚染し続けており、国際的な保障問題が発生している！ (7)政府は、原発事故の原因を津波としたが、本来すでに大地震により配管が破損し、また、炉自体にも穴があいてしまっていること、それによって爆発にいたって、炉心まで溶けてしまっていること！ (8)現在でも、放射能測定ポイントでは、周囲2mを徹底的に除染した極めて悪質な嘘数値を発表していること！ (9)また、内部被曝に関しても許容摂取量をあげて、国民すべてを被曝させ、瓦礫にあっては全国的に被曝を広げ焼却、埋め立てなどもってのほか、決められた低線量の被曝物処理をするべき！
38332	個人	家事専業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	放射能が人々、特に子供に与える影響がある以上、それを生み出す原子力発電所を受け入れるわけにはいきません。もし地震が起きたら、もし人的機械的トラブルが起きたら、たくさんの命が犠牲になります。即刻、原子力発電所の停止・廃炉を希望します。
38333	個人	その他	60代	男性	原子力発電は「0」にするべきである。	多少の不便を要しても、それを補う、より自然な方法の選択は可能だ。 核エネルギーは本来自然の中に存在していなかった物質を作り出してしまう。それらを組成する段階で巨大なエネルギーを発生するが。それをコントロール可能と考えるのは、科学者の傲りである。 不便と非効率というのは、それまでのシステムと比較をしての相対的な価値だ。 相対的な価値を、絶対的価値とすり替えてはならない。 原発の存続は、電力会社の利に資するだけであり、それを運転し続けるリスクはこれ以上誰にも担保ができない。 だから絶対に事故は起こさせないというが、ある形は必ず変化をする。その変化の中に「事故」というタカチも含まれていることは、論理的にも明らかだ。 事故の可能性がゼロではない原発を後世に残してはならない。 既にある放射性廃棄物の貯蔵方法も確定できず、2万年もきちんと補完できる補償は全くないはずだ。もしそれを保証するというのであればそれこそ詭弁である。
38334	個人	自営業	60代	男性	もうこれ以上福島県人の様な人を作らないで欲しい。2030年と言わず一刻も早く原発停止を進めて下さい。	将来の子供たちに安心して暮らせる日本の国土にしたい。
38335	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度ゼロシナリオを支持。原発はいらない。即刻廃止すべき。	原発はいらない。即刻廃止すべき。 電気が足りる足らないの問題ではない、経済がどうのこうのという問題ではない。 事故が起きたら人間がコントロールできない様なものを、稼働させてはならない。 現に原発が全機停止していた時期も電力は足いた、2機しか稼働していないこの夏も、電力不足には全く陥らなかった。 この国ではもはや、子供の将来や食べ物を一生心配しながら生きていかなければならない状況になっている。 それにも関わらず原発を動かそうとしている。去年の事故から、何を学んだのか。 原発はいらない。即刻廃止すべき。
38336	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢のうちでは、20～25シナリオを支持する。但し、意見募集対象の内容は、3シナリオ共通で再生可能エネルギー大幅拡大が前提となっている、問題点や現実の提示が不十分である等、極めて不適切と思う。	1. 意見募集対象である「エネルギー・環境に関する選択肢」の内容が極めて不適切 （1）示されているシナリオの設定が不適切 原子力比率だけでなく、再生可能エネルギー導入、省エネ推進は、大きな選択肢となるのに、それが示されていないのは極めて不適切。 再生可能エネルギーについては、3シナリオとも大幅に拡大することとなっているが、現状はそのうちほとんどが水力発電であって、太陽光と風力が20倍程度に拡大するという明らかに非現実的な前提が3シナリオ共通に置かれている。安易に大幅なCO_2削減を政策の前提や国際公約にすべきではない。CO_2削減は人類全体で実現しなければならない重要な問題であって、本当にどうしていくかを真剣に考えるべき。 省エネ推進についても、どういう住宅や自動車を買おうかという問題ではなく、生活のあり方や経済産業のあり方を根本から考え直すべき問題である。数十年前の生活レベルに戻るのか、経済活動を低下させてどうやって生き抜いていくのかという問題を隠してはならない。 また、いずれにしろ再生エネルギー導入、省エネルギー推進、化石燃料クリーン化を大幅に実施することを前提に、15シナリオおよび20～25シナリオと、ゼロシナリオで、各項目の実施度合いに大きな差がない（ケタ違いではない）よう示されているのは、極めてミスリーディング。 原子力とともに地球環境等を含め、エネルギー問題全般に向き合うことが必要。原子力比率だけではなく、CO_2削減やエネルギー消費のあり方等の点についても、課題と選択肢を示す、立体的なシナリオの組合せを提示しないと、意味ある議論にならない。（例えば、３×３×３＝27シナリオ） （2）問題点ないし現実の提示が不十分 再生エネルギー導入、省エネルギー推進、化石燃料クリーン化とも規制と投資で実現可能なように示されている。再生可能エネルギー導入のためには、規制や税制・補助金で促進するだけでなく、土地収用など国家が強制的に設置運営していったり、風力隣接地住民に環境面での受忍を強いたり等の必要を示し、覚悟を求めるべき。また、蓄電池を大量に導入することが必須であるのに、その点（コスト）が示されていないなど、国民負担面が正しく示されているか疑問。 そして、経済成長すなわち国民生活との関係が正しく示されていない。根本的な問題として、再生エネルギー導入、省エネルギー推進、化石燃料クリーン化をこれだけ大幅に実施すれば、膨大な費用を要し、どういう形でそれを賄うにしても国民負担になる。家計の負担増だけでなく、企業の負担が増大し、産業空洞化と経済縮小に向かうのは明らかである。それを正しく認識し、どこまで受入れるかという問題である。環境投資等による経済活性化効果でプラスになるとの安易な指摘があるが、無責任ではないか。 2. 選択肢のうちでは、20～25シナリオを支持する 原子力は人間にとって巨大なテーマであって、その利用には安全性に万全を尽くし、かつ事故リスクを常に認識しなければならない。しかし、日本の技術力と福島事故を踏まえての安全性向上の取組を考えると、十分に安全性を確保できるものであると思う。 また、今後も世界的には原子力発電の利用は継続、拡大され、特に東アジアで多数新設されていく。人類共通のテーマとして、あるいは日本の安全確保というテーマのためにも、世界レベルで原子力利用のあり方どうしていくか、いかに安全を確保してくかが、日本としても取り組むべき課題。 　現在、50基の原子力プラントとメーカーの技術・体制があるのを、急に極端に転換すべきではなく、これをどう利用していくかを追及するべき。 　したがって、原子力発電は相当規模で継続利用していくべきである。少なくとも20～25%という意味で、本シナリオを支持する。 　わが国は、経済成長が鈍化し少子高齢化に向かうなか、震災に見舞われ、文字通り危機にある。政府が国民に対し、聞こえのいい提言、受けのいい政策ばかり示すのでは、日本の将来はない。選挙や政局のためにだけ動く政治家は国家を害するばかりである。「国民に対し、厳しい現実を示し、痛みや負担の受入れを求め」、「速やかに政策を決めて、実施する」ことが必須である。野田総理はじめ、それを実行していっていただけることを切に望む。
38337	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年よりも前に、できるだけすみやかな全原発の完全停止、すなわち稼働率0%をのぞみます。	ヒューマンエラーも巨大地震もかならず起きるもの。 低い確率にせよ、ひとたび原発事故が起きればその被害規模ははかりしれない。 原発事故を、車や航空機の事故と比べるのは、論理的ではない。 危険度　＝（事故のおこる確率）×（被害規模） 危険度は乗算で考えられるべきである。 車の事故は確率は高いが、被害規模は限られている。 それに比べ、原発は確率こそ低いが、被害規模は天文学的といってよい。 以上が、稼働率0パーセントをのぞむ大きな理由の一つである。
38338	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38339	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。時間がかかっても最終的には原発をなくすべきです。	理由は、今回の悲惨な原発事故を教訓に将来このようなことが起こらないようにしてもらいたいからです。活断層の上に原発を設置するなど言語道断です。クリーンエネルギーに変えていってもらいたいです。
38340	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発ゼロにする	現在メガソーラーや地熱・水路などによる発電がおこなわれています。 原発に頼らない発電は可能だと思います。 今こそ日本が世界に誇れる環境を犯さない発電技術を示すべきです。

38341	個人	自営業	50代	男性	即刻、原発を再稼動せずに廃炉にし、原発比率をゼロにする。核燃料サイクルは即時中止する。2030年の省電力の目標を30%以上とし、再生可能エネルギー比率は50%以上を目指す。	2011年3月11日の東日本大震災に拠って、東京電力福島第一原子力発電所は、巨大地震と大津波の影響で、全電源が失われた後に、冷却水の喪失から炉心溶融、そして大量の放射性物質の環境中への放出など、史上最悪の原子力災害という事態に陥り、未だに収束していない。放出された大量の有害な放射性物質は福島第一原発の周辺地域にとどまらず、広く東日本の広い範囲の土壌に沈着し、大気中の放射性物質は偏西風の影響などにより世界全体に拡散しており、海洋中に放出された放射性物質は太平洋全域に広がりつつある。 この深刻な原子力事故は複数の事故報告書での指摘にもあるとおり、これまでの日本の原子力・エネルギー政策とその実施過程での多くの過ちの結果であり、特に政官財が強固に結びついた「原子力ムラ」に代表される無責任体制が、いわゆる「安全神話」を作り出し、今回の重大事故に至った。その過程で地震や津波のリスクを無視した原発の建設および運転が各電力会社(沖縄電力は除く)で行われ、事業者からの自己申告に基づく安全審査だけで経済性を再優先して30年を超える長期間の運転を認めてきた。さらに高速増殖炉「もんじゅ」や六ヶ所村再処理工場などすでに破綻していた核燃料サイクルの各事業の実施を前提として、使用済み核燃料について非常にリスクの高い保管方法(使用済み核燃料プール)が各地で行われてきたが、その保管容量はすでに限界を迎えようとしている。 よって、これまでの原子力政策の過ちを真摯に反省し、国民の安全と安心を確保するには、現存する50基の原子炉の事故リスクを極小化するために即刻、原発比率をゼロとし、使用済み核燃料のこれ以上の発生を可能な限り止め、核燃料サイクルを即時中止する「ゼロシナリオ」が日本にとってただ唯一の選択肢である。かつその「ゼロシナリオ」の中でも、即時、脱原発が最も事故リスクを抑えることができるため、即時の具体的な脱原発(全原発の廃炉)の立法と工程の策定およびその確実な実施を求める。そして、核燃料サイクルを即時中止すると共に、直接処分を前提とした安全な乾式中間貯蔵のあり方などについて、早急な国民的な合意形成と、実施工程の策定、実施に向けた具体的な取り組みが必要である。 さらにこれまでの硬直的なエネルギー政策を根本的に見直し、原発の様な大規模電源に依存せず、電力・熱利用・輸送燃料を含む分散型へのエネルギー・システム全体の転換を実務的かつ中長期的な視点で目指すべきである。具体的にはエネルギー需要全体の根本的な見直しを行い、最終的なエネルギー需要を削減する省エネルギーを目標値を持って推進すると共に、集中型電源により失われてきた「発電ロス」を最小化し、エネルギー効率を最大化するための分散型の電熱併給システム(コジェネレーション)への転換、化石燃料の利用効率や再生可能エネルギーとの協調運転を可能とする高性能・高機能設備への更新、可変速揚水発電を含む水力発電の更新や最適化などを推進する。よって、2030年までの省エネルギーの政策目標としては、最終エネルギー需要で35%以上とし、省電力についても30%以上を目指す必要がある。これにより、温室効果ガスの排出量に大きな影響を与える一次エネルギー供給の量を2030年までに2010年比で4割程度(約40%)まで削減することができる。この様な適切な地球温暖化対策により温室効果ガス排出量についても2030年には40%以上の削減(1990年比)を目指すべきであり、日本としての国際的な気候変動対策への貢献として2020年においても温室効果ガス25%削減(1990年比)の目標は基本的に堅持すべきである。 再生可能エネルギー政策については、欧州の様に明確かつ十分に高い政策導入目標を設定し、その実現に向けた政策を立法して、着実に実施していく必要がある。「ゼロシナリオ」における2030年の導入量は発電量に対して35%だが、欧州各国ではすでに2020年の段階で30%を超える高い政策目標を掲げており、2030年の政策目標としては50%を超える目標が望ましい。実際には2030年までに30%の省電力が達成できる場合、再生可能エネルギーの総発電量は3900億kWh程度となり、「ゼロシナリオ」での再生可能エネルギー導入量の1割増し程度となり、総発電量に占める再生可能エネルギー比率50%以上は十分に実現可能な政策目標である。さらに長期的にはエネルギー安全保障(自給率)、化石燃料の限界や気候変動リスクを考慮して2050年頃までには電力・熱・輸送燃料を含む再生可能エネルギー比率を100%近くにすることも長期的な地域および国家のビジョンとして視野に入れるべきである。 再生可能エネルギーの本格的な導入拡大においては、電力セクターにおける送電網の中立・公正的な運用への組織変更(発送配電分離)や、卸電力の自由化と電力市場形成、電力小売全面自由化などがこれを後押しする。それによって、新たな経済発展、すなわち再生可能エネルギー関連や自由化された電力関連の産業を発展させることができると考える。
38342	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力の比率は現状と同じ30%程度は必要なので、20-25シナリオ	不安はゼロではありませんが、現実的に安全対策が確保された原子力発電を動かし、資源の乏しい日本の将来のエネルギー政策を万全なものにしてほしい。安定したエネルギーが無ければ、将来はありません。
38343	個人	その他	60代	女性	原発の再稼働反対！すべての原発を廃炉へ！	広島、長崎の原爆記念日の映像をテレビで見た。被ばく国の日本は原爆により多くの人、物を失い、未だにそれは何らの解決をみない。日本人は被ばく国としての自覚をを持ち、原発にはっきりと反対の姿勢を世界に示すことが、日本人の役割であると思う。 甲状腺がんの発症に怯える子どもたちを、そのこれからの未来を大人として何ができるのか？ そのことを考えれば、原発の再稼働などはありえないことだと思う。政府は現実ときっちりと向き合い、国民一人一人ときっちりと向き合い、政治家は自分の問題として解決をしていくべきだと思う。
38344	個人	会社員・公務員	20代	女性	正しい情報の開示を。重大な決断は政治家でなく国民の意見を反映すべき。	野田首相／日本政府は『国民の生活を守るため』を掲げて 原発を再稼働させましたが、 地震大国の活断層上にある原発を動かす事が、 本当に国民のことを100%考えているようには思えません。 少なくても、その『守る』という思いと平行して、 経済的な思惑というか政治家としての身の保守をお考えになっているとしか思えませんし、むしろそちらを強く感じます。 原発をやめ、新しいエネルギーへとシフトするのか否か、 するのであれば具体的にはどうするのか、 は、その二面性（いやもしくは多面）を持った政治家たちだけで 決めていい事ではありません。絶対に。 国民に決定権がありますし、少なくてもその意見を十分なだけ集め、 それをすべていつわりなく公表するべきですし、その義務があります。 この時点で、嘘や偽りで隠された穴だらけの情報や、 政治家たちの無責任な言動を嫌というほど見せられた私たちは、 それだけ歯がゆく悔しいを思いをしたのかを、知るべきです。 すべての情報をオープンにして 狭い知識のなかで身に余る重大な決断をする前に、 国民のことを本当に一番に考え行動することを強く求めます。

38345	個人	会社員・公務員	30代	女性	敢えてえらぶなら(1)ですが、 そもそも選択肢が少なく、どのシナリオを選んでも原発をすぐに止めなくていいように考えられているのがみえみえで、とてもずるい。まともな大人の考えることではない。	この3つのシナリオは最初から2030年に向けての政策であり、なぜ2030年なのかその意味が理解できない。 本来なら即時停止という項目も入れなければいけないのに、引っ掛け問題で国民を馬鹿にしているとしか考えられない。 放射線防護の国際的合意として、特殊措置をとることを避けるために、汚染された食品や廃棄物を汚染されていないものと混ぜて「危険でない」とすることは禁止されている。広域処理も汚染された小麦粉や米を混ぜることも国際法違反なのだ。 脱原発をするために中央大学教授/武田邦彦先生7/26ブログより、 「原子力を後退させるためには、火力発電所の復旧、増設、自家発電の強化を最優先しなければならない。私は石油、石炭、天然ガスは当面、無くならないとの見解だが、もし500年後になくなるという考えを採用しても、原発が使えなくなった今、それに変わるのは技術が確立している石油石炭天然ガスが妥当であるのは、異論もないだろう。 しかし、現実には「電気が足りないから毎年我慢することになる」という脅しのもとで「時間のかかる自然エネルギーに税金を投入するか、原発を再開するか」という「悪い方向」だけを選択させようとしている。それが先日、中部電力課長の驚くべき発言になった「エネルギーの選択肢」の議論である。 資源が豊富にあり、世界が例外なく火力発電の増強に進んでいる中、その データを報道せずに日本だけを別の方向に進ませようとしている. 私も講演していると、多くの国民がこれまでの報道によって「資源はなくなる」と錯覚していることがよくわかる. また、「当面は資源があるのではないか」と考えている人も、「化石燃料では電気代が高くなるから」と心配している。原子力発電の売上高は1年に5兆円、それに税金5000億円を投入していた。これを当面、電力会社は原発の運転を止め、経営失敗の責任をとって新規火力発電については収益を期待しないとする。 その他の火力発電での収益は3分の2をしめるから、電力会社の経営責任を「3分の1の収益減少」とすることを意味する. これほど日本を混乱させたのだから納得性があるだろう。 原発の廃炉、核廃棄物の処理、格納にこれまで原子力の開発などに使用していた税金5000億円を投じ、青森の再処理工場の運転を停止すれば、原発の停止に関して余分な出費はない. 青森の再処理工場は原爆を作るためで、放射性物質で汚染されたものは2.6倍になるのだから、処理をしない方が格納する使用済み核燃料は減少する. 仮に国民が核兵器の保持を希望した場合、軍事費で支出するべきであり、電力費を核兵器に流用するのは、どのぐらいの経費が国防にかかっているか、歯止めができるかなどで困難を生じるからだ。 原発の処理を現在の税金の範囲でできるので、コスト面での火力発電の増設は「通常の電力会社の増設計画」でできる。つまり電気代のアップはないということだ。 ・・・・・・・・・ すでに2011年4月の東京電力の計画停電の時には約2000万キロワットの電力生産量の隠蔽があった。2012年夏の関西電力の電力生産計画にもインチキが見つかっている.なんとしても原発を動かしたい電力が全力で偽装している. そのために「電気が足りない」と国民を恐喝しているのが現状である.熱中症で倒れた人の補償は電力会社とNHKがしなければならない。というのは、事故直後から火力発電の増設に努力していれば、来年ぐらいから電力不足はなくなるからである. どの製造業も、「供給責任」というものがある。国民が欲しい物は計画的に、事故を起こさないように工場を動かして、供給しなければならない。地域独占の電力会社はさらに競争がないのだから、現在の1億8000万キロワットではなく、3億4000万キロワットまで増設するのが当面の急務だ. 日本政府は、お金をもらっているからかどうかは不明だが、本来、国民に向かって「電気は充分に供給できますから、快適な夏を過ごしてください」と呼び掛け、その一方で電力会社には「はやく火力を作れ.供給責任を果たせないなら地方独占権を剥奪する」と言うのが筋だ。政府は国民を向いていない. このままでは国民は「電力会社の故意の怠惰によって、毎年脅迫を受ける」という状態になるので、公正取引委員会は警告を発し、検察は犯罪になるかどうかを検討すべきである. 」 上記のように欧州やアメリカのように火力の増強をするべき。原子力はもはや安全ではないのは国民だけでなく世界中が知っている。
38346	個人	無職	70代	男性	出来るだけ早期に原発を無くしてもらいたい。0パーセントにしてもらいたい。	以前から言われていますように原発は「トイレ無きマンション」です。使用済み燃料をどうするのか、いわゆる最終処分方法は決まっておりません。たとえ決まっても10万年以上と言う気の遠くなるような年月保管しなければなりません。子孫に負の遺産を残すべきではありません。残すことになるのですが、原発を稼働してその量を増やす事は絶対にしてはなりません。 一度事故が起こればこの狭い日本がますます狭くなります。また、周囲の国々にも多大な迷惑をかけることになります。燃料であるウラン鉱石も限りある資源です。困難な方法であっても再生可能エネルギーにシフトすべきと考えます。出来る限り早く方向転換をして世界に先駆けることが求められていると思います。
38347	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原発をすぐに解体、廃炉すること。 福島第一原発は、早急に大規模な石棺工事をして放射性物質が外にもれないようにする。 天然ガス、地熱を利用した発電にすぐに切り替える。	日本のがん死亡率の異常な高さは、原発からでる放射性ガス、放射性物質によるもの。 モータリング数値を低く出してごまかしているのは、わかっています。世界の常識です。 天然ガスを使って、原発のタービンを動かして発電。米国ですでに実施しているはず。 火山国日本は、地熱を利用した発電が合っている。 技術と資金を投入してすぐに取り組むこと。 長期的な視野で、太陽光、風力を組み合わせたクリーンなエネルギー供給に切り替える。
38348	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選択するのは、シナリオの詳細については理解し難い点があるとはいえ、これが提示された唯一の原発脱却のシナリオだからです。私の本来の考えは、原発を一基も再稼働させず、直ちに廃炉の措置を始めるというものです。 東電の福島原発事故は、原発が絶対安全であるという脱の謂りを事実をもって証明しました。また、この事故は、包括的に見た場合、原子力発電が決してコストの低い発電ではないことを同じく事実によって証明しました。現在も事故を起こした原発からの放射性物質の漏洩は継続しており、事故収束・廃炉処理の具体的なめどは立っていません。この事故によって引き起こされた被害の大きさは、単に金額だけではかれるものではなく、また、金額ではかれる内容にかぎっても、放射性物質の飛散によって汚染された地域すべての除染を行うとすれば、どれだけの時間と費用がかかるか分からないという状態です。さらに、この間明らかになったことは、原子炉を動かすことによって生じる核分裂生成物を含んだ使用済み核燃料の最終的な処理に関しては我が国において全くめどが立っていないと言うことです。これに、もし技術的・政策的にめどが立ったとしても、将来にわたってこれにかかる費用は、どれだけになるのでしょうか。さらにこの夏の猛暑の中でも基本的に原発なしでも電力は足りていることも証明されています。(関西電力は大飯原発再稼働に伴って火力を止めたと言うではないですか)どの観点から見ても、いま必要なのは、原発を動かすことを直ちに止めて、廃炉及び生み出されてしまった使用済み核燃料の処理に万全を期すことです。 　私は、省エネルギーについての技術的前進と社会的取り組みをいっそう進めること、自然エネルギーの活用をさらに推進すること、大電力会社・長距離送電から、電力供給の多様化・地域分散型のエネルギー供給など、電力供給システムについての研究をいっそう進めること、などの取り組みが進むように、本気で政策的努力を行うべきであると考えます。そのためにも、原発の再稼働をしないという政治的決断を行って、その決意のもとに政策を推進する必要があると考えます。
38349	個人	学生	20代	男性	0%シナリオでお願いします。	電事連はこれまで原子力ルネサンスを掲げ、原発を増設すると同時に予備電源として火力発電所を増設しています。よって電気はたりていますが、減価償却費を回収したい原子力産業が原発推進を掲げ続けています。 原発をやめることなしには、二酸化炭素排出量削減目標も達成できません。再生可能エネルギーへの転換を行ってください。
38350	個人	自営業	60代	男性	再生産可能な自然エネルギーを活用する効率の良い発電技術を確立しなるべく早い時期に原子力発電を廃止する。	2030年の原発比率0%を支持いたします。原発は福島第一原発の様な大きな事故を一度起こすと、撒き散らされた放射能は長期にわたって、人に限らず自然界のあらゆる生物に甚大な悪影響を及ぼし続けてしまいます。私たちが暮らすこの自然環境は人間だけのものでは決してありません。物言えぬあらゆる生き物のものでもあるのです。又核廃棄物の安全な処理技術は、未だ確立されていず数万年にも亘って、核廃棄物から出る放射能漏れのリスクを未来の子供たちに押し付けていいのでしょうか。原発に代わるCO2を新たに出さない植物由来のエネルギーを活用して効率の良い発電技術を早急に開発するべきです。もちろん太陽光、風力、地熱、小規模水力など自然界で利用できるエネルギーは全て利用する、その促進のための法律の登備が是非とも必要です。
38351	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。 2030年までに原発依存度0%を必ず達成すべし。事故リスクを低減したとしても事故時の被害の甚大さは変わりません。省エネ促進、エネルギーシステムの変革を模索して下さい。	大前提として、福島第一原発の事故は現実に起こってしまった事実です。この事実を無視して今後のエネルギー戦略を考えることは不可能です。 私は福一の事故後、15%シナリオ、20～25%シナリオいずれもが極めて現実的ではないエネルギー計画であると思います。まず原発の新設は、立地自治体だけではなく、万が一事故が起きた時に影響を受ける広範囲の地域住民の心情を鑑みるに難しい。また、再稼働も厳しい状況です。各事故調の報告が発表されましたが、福一事故発生の原因の全貌はまだ見えてきません。つまり事故原因を基に安全対策を施すことが不可能であるわけで、再稼働=地震が起こらない可能性に賭けるロシアンルーレットのようなものだと思います。 0%シナリオにおける国民負担のリスクが言われていますが、核燃料サイクルが破綻しているゆえ、むしろ中・長期的に見た時に負担が大きいのは15、20～25シナリオのほうだと考えます。原発を維持することは将来世代へ負担を先送りするだけです。電力会社の経営問題のために原発を延命する案とは思えません。 福一事故による賠償コストや廃炉コストはどちらにせよ国民全体で負担していくしかありません。加えて原発事業から撤退することで、国民負担は増えることもあるでしょう。しかし再生可能エネルギーなど新しい事業を模索することには未来があると思います。原発依存度を0%とし、新世代のためのエネルギーシステムを模索して下さい。
38352	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロには反対です。	現時点で、代替エネルギーが無い状態(風力、太陽光発電では電力供給が足らない)で原発をゼロにするのは無理があると思う。また、原発ゼロを推進している左翼団体は決して一般国民の意見を代表しているわけではなく、中国の工作員が扇動しているものが多い。日本の原発がゼロになって喜ぶのは、中国と北朝鮮である。
38353	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は直ちに完全撤廃し、再生可能な自然エネルギーの活用を全力で行うべきである。	原子力への期待は過去のものです。未来に向けてまさに今、舵を取り直す勇気が政府に必要です。再生可能な自然エネルギーを活用すべきです。勇気あるリーダーが一人もいないのが残念でなりません。 風力、火力、水力、地熱、バイオ、これらの自然の力を利用した発電は小学生の理科でも実験で理解させることができます。原子力はできません。人が扱うには危険すぎるからです。被爆国の我が国日本だから脱原子力を世界に示しリーダーシップを発揮すべきです。 原子力発電を甘く見ていた過去とは違い、その恐るべき危険性を知ってしまった今でさえ、原子力を推進するのは犯罪です。確信犯として、未来の子供達から私たち大人は犯罪者扱いされるでしょう。
38354	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ一唯一の脱原発シナリオ	上記案を推進しつつ、最終的には折衷案の再稼働のみ容認という流れが 妥当だと思われます、。
38355	個人	学生	10代以下	男性	僕は、2030年には原子力発電によって発電された電気の供給量を0%にしてほしいです。	僕の考えは2030年には、原子力発電を0%にしてほしいということと、それによるエネルギーの供給を0%にしてほしいということです。 　何故なら、他の発電より効率が良く、多く発電できるといっても地震等によって起こる故障、破損にかかる負担が多く、被害も多いので事態はさらにひどくなるからです。これは、東日本大震災のとき経験済みであるから理由も分かっていて過ちを再度繰り返す必要もないと思います。また、個人的には母国は心の休まるところである方よく、そのためには安全であることが必要だからです。
38356	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。 原発は出来るだけ早期に全て無くすべきです。理由は本文で詳しく述べます。 また、このパブリックコメントなどの「国民的議論」のやり方に対しての反対意見も後述します。	2030年までの出来るだけ早い時点で稼働原発をゼロにし、廃炉に向けて動き出すべきです。 そう考える理由は、現時点の人類の技術力で原子力発電所を稼働させるという行為そのものが、人の倫理に大きく反すると思うからです。 倫理的に許されないというのは、ドイツが脱原発を決めた最終的な論拠でもあります。これは全人類共通の普遍絶対的な理由なのです。 原発温存の意見の中には電力や経済などを理由にするものもあるかと思いますが、原発の是非を電力や経済などと天秤にかけて考えること自体が適切ではないのです。 そう考える論拠は大きく3つあります。 まず1つ目は、重大な事故が起きたときの被害や影響の甚大さと、重大な事故を100%防ぐことは出来ないという事実です。これは元々議論の余地のない厳然たる事実であり、そして何より我々は経験則としてこのことを知っています。 重大な事故が再び起きる可能性が少しでもある限り、原発は稼働させるべきではありません。地震大国を自認している国であればなおさらです。 2つ目の論拠は、原発や放射性物質を取り扱う技術力が充分に追いついていないということです。現状では放射性物質を無害化する技術も放射性廃棄物を安全に処分する方法も確立されておらず、ゴミのことは後で考えるからとりあえず一カ所に集めて置いておこうという状態です。これは技術が追いついていないにも関わらず、今生きている人間が恩恵を受けたいが為に、問題を先送りにして未来の世代に押し付けるという大変無責任で人の道に悖る態度である と言わざるをえません。その点で日本は特に酷く、国内で再処理をする技術が確立できていないのに再処理を国策として推し進め、フランスやイギリスに再処理を委託してきた経緯があります。肝心の「もんじゅ」も同様に全く技術が追いついていないのにも関わらず、このようなやり方で再処理を国策とするというのは無責任極まりないと思います。 また、事故が起こる可能性については1つ目で言及しましたが、重大な事故や不測の事態が起きてしまった場合にも、原発や炉心を制御下に置く技術や事故を収束させる技術、被曝から身を守る技術などが確立されておりません。現に福島第一原発では、未だに事故の収束どころか格納容器に人が近づくことさえ出来ていないのが現状です。 完全にコントロールすることができない、人の手には負えないエネルギーだということが今回の事故ではっきりしました。 3つ目の論拠は、放射性廃棄物の最終処分についてです。これは2つ目の「技術が追いついていない」ということと大きく関わってきます。放射性廃棄物の最終処分は世界で大きな問題となっていますが、無害化する技術がないため地層処分が有力視されています。しかしこれは放射性廃棄物が自然に無害になるまで10万年から100万年もの間確実に地下に埋めておかなければならない方法であり、人間が責任を負えるような規模と時間軸の話では到底ありません。 子や孫の世代はもちろん、原発を使わなくなった未来の世代の人間や、そのずっと先の人類が滅んだ後の地球環境にまで悪影響を及ぼし続けるのです。 そして島国の日本にはそんなに長い間安定している地層は皆無であると言われています。 人の倫理という概念すら空虚に感じるほどの長い期間にわたって影響を及ぼし続ける核のゴミを、その捨て場所や処理方法すら未定のまま、我々日本人はいま電気を使いたいという理由で大量に生み出し続けているのです。 人としての倫理に反するとしか言いようがありません。 以上の3つの論拠により原子力発電は人の倫理に大きく反する発電方法だと私は考えています。よって原発は出来る限り早期に全て無くすべきであるというのが私の意見です。 また、このパブリックコメントや意見聴取会をもって「国民的議論」とするのであればそれは重大な間違いです。周知もその努力も全く足りていませんし、募集の期間も短すぎます。これではネット上でこまめに原発関連の情報収集をしている人でなければ意見を出すチャンスがなく、「国民的議論」と呼べるほどの意見が寄せられるとは考えられません。また、それに伴って九州電力の「やらせメール」のように電力会社や経済界の組織票が全体の意見の比率の中で多く占めてしまうのではないかと強く危惧しております。意見聴取会では電力会社の人が数多く当選していましたが、あれは上述のような現象が起きた結果ではないでしょうか。一般の人への周知が全く足りていないと考えられます。 事実、私もこのパブリックコメントは政府からの呼びかけではなく、環境NGOがネット上で必死に周知しているのを見つけて知りました。 首相や国家戦略担当相が記者会見をして意見の募集を呼びかけたり、TVで選択肢について詳しく放送したり、ドイツのようにTVで公開討論したりすべきです。可能であればデンマークのように全世帯に冊子を配るくらいのことをすべきです。そして国民投票のように国民が主体となって結論を出せるようにすべきです。それが「国民的議論」というものだと思います。 現状では、どうやって決められたかもよくわからない選択肢を3つだけ提示されて、国民はその中から1つ選んで意見を言うことしかできません。 また国民は最終決定には全く参加できず、どういう評価基準のもとにどういう議論を経て決定がなされるかも不透明であり、意見が正しく反映されているのかもわからないまま、政府が決定したものを受け入れるしか無いという非常に非民主的なやり方であると言えます。 これでは全く「国民的議論」ではありませんし、それこそ倫理に反する不道徳なやり方であると思います。 まず、「国民的議論」の進め方から考え直して頂くことを強く望みます。 そして密室で決めるのではなく、民主主義国として透明性と公正性を持ち、国民が主体となって最終決定を下すというプロセスをきちんと踏んで頂きたいと思います。

38357	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発稼働停止・廃炉を要望 『もんじゅ』廃炉を要望	全原発稼働停止・廃炉を要望 『もんじゅ』廃炉を要望 理由 ひとたび事故が起きたら制御不可能な技術は、 不完全な技術としか言えない。 不完全な技術は、量産の技術にしてはならない。 核燃料廃棄物処理の方法も、 未来に向けてゴミを残して置くようなもの。 『未来の技術で…』なんていう希望的観測論は 成立してない証拠。 今後、数十年も稼働出来る見込みのない もんじゅも、施設として成立してない。 いらん。 全原発稼働停止・廃炉を要望 『もんじゅ』廃炉を要望
38358	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 ☆何よりも、安全であることが最優先されるよう、願います。
38359	個人	その他	50代	女性	原発は0%を望みます。1日でも早く脱原発を。環境に負荷の少ない代替エネルギーの実用化に注力してください。	原発の稼働そのものが危険であるというだけでなく、生態系を壊し、環境へ重大なダメージを与えかねない核ゴミを決して未来への遺産としてはなりません。 即刻、原発の再稼働を止めて、1日でも早く脱原発を行なって下さい。 そして現在、原発産業にかかわっている人たちとその周辺で経済を立てている人たちには優先的に代替えの仕事を斡旋してください。 また、環境負荷のかからない新エネルギーの開発と実用化を国家の最優先事業のひとつとして強力におし進め、新エネルギー資源分野での世界のパイオニアとなってください。 資源がなく、少子高齢化が進む日本が生き残る道はそれしかありません。 どうか、日本の未来のためを心から思われるのなら、勇気を持って脱原発＆クリーンエネルギーの実用化に踏み切ってください。 一日本国民として心からお願い申し上げます。
38360	個人	自営業	40代	女性	地震の多い国で原発を保有するということ、本当に安全なら、国民にわかる形で説明してほしいし、みんなで考えて行きたいのです。	日本のことだけではなく、海を通して世界中に、空気を通してすべての生き物に影響を与えることだと思います。安全を優先してほしいです。
38361	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38362	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発はいらないです。安全を求めます。	静岡に住んでいます。静岡には浜岡原発があります。福島の原発事故は他人ごとではないと思っています。 そもそも、被爆国であり、チェルノブイリ以上の事故が起きていると言われるなかで、原発を推進する理由がわかりません。推進する本当の理由は何ですか？お金ですか？ 先日、原発立地の自治体から、原発に関わる人達の雇用の問題、費用の問題を何とかしてくれ、って要望がありましたね。ということは、今までそれぞれにお金が出ていたというわけですね。 安定した電力を提供するために、とよく言いますが、今回の事故をきっかけに、私達の生活そのものを、一度見直す時、いいチャンスだと思います。戦後の不安定な時代に電気が供給されて、 どれだけ多くのものが潤ったかとか、病気の治療のために動かしている機械が停電で止まったらどうするんだ、とか、よく聞きます。事実は事実ですが、話が飛躍しすぎると思えるのです。物事を全部一緒にまとめてしまうのではなく、ひとつずつ丁寧に対応を考えることはできると思います。 今まで通りにはいかない、というのは、今回の震災、原発事故でよくわかりました。イヤというほどに、です。 原発には、核のゴミ問題や、廃炉の技術がないことなど、問題が山積みですよね。もんじゅがよい例だと思います。 それでもなお原発を動かしたいと思える方々の考えが理解できません。 安楽、と、安全、と並べた場合、安全なくして、安楽は起きないと思うのです。 今、福島で、広島と長崎で、原発を動かせますか？できないでしょう？ そこでできないことが、他の地域でなぜできるのでしょうか。 日本が、世界に向かって、「国民の安全を第一に考える国です。原発を使用しなくても、生活できます。核は保有しません。」って言えるチャンスだと思っています。 今、世界は、私達を観ています。これからの決断に、かかっていると思います。 段階的に原発を止めるのではなく、今、全部止めるべきです。少しでも動かせば、それに関連した危険度は増していくわけですから。 これからの時代を生きる子ども達に、この問題をできれば引き継がせたくありません。いえ、決して引き継がせません。 子ども達には、何の罪もないです。 子どもと、お年寄りは、国の宝です。 国の宝に対して、誇れる日本であって欲しいです。 私は、その努力をしますし、全ての原発を廃炉にするまで、あきらめません。 日本の科学者なら、原発を廃炉にする技術を考え出せるのではないですか？ そして、他のクリーンエネルギーの技術も、それを行っていくだけの、心も技術もある、と思います。 政府の方々には、もっと国民の心に寄り添ってほしい。 あなた方の本当の心を、ぜひ見せてください。
38363	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	原発ゼロシナリオを指示します。核のゴミを処理する能力は今現在の人間にはありません。これ以上狭い日本の国土を亡くす行為、子孫へ多大などうすることもできないつけを残す行為をやめて下さい。お願いします。
38364	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオ	将来の子供や孫の未来を考えると放射能からの危険のない日本を作り、自然豊かな日本を保障する為にもあらゆる知恵と技術を駆使手して自然エネルギーの開発に力を入れて原発ゼロにすることが大事と思うので「ゼロシナリオ」を選択します。
38365	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。全ての情報を電力会社の意思とは関係なく住民に提供し住民自身が判断できるシステムが構築されない以上、原発の安全性は担保されません。又、エネルギー政策転換が日本再生には必要です。	政府、電力会社は、事故前も事故後も、何も変化なく、原子力の過酷事故を「滅多に起こらないもの」と位置付けています。福島第一原発事故は「運が悪かった」と考えています。「二度と起こらないもの」と考えています。その姿勢こそが国民の怒りを買っているのです。「運が悪かった」住民は、今後生きている限り、放射能の不安におびえながら過ごすのです。彼らを国は虫けらのように扱っているように見えます。私たち被害を免れた他地方の住民は、次は我が身と真剣に考えています。国会議員の皆さんや原発を必要と主張される方々は、自分の自宅や家族をそっくり福島の原発立地自治体の人たちの家や土地と交換し、そこで一生を過ごす覚悟があるのでしょうか。そういう行動に出た人は誰一人いないではありませんか。彼らの本当の気持ちを分かっているとはとても思えません。 原発の安全性は、国の経済よりも、原発の技術的な安全性よりも、まず事故時に周辺住民がいかに安全に避難できるかを第一に考えるべきです。 日本の原子力技術は確かに優れていたかもしれません。しかし、福島第一原発の事故では、それこそが災いしました。優れていて、少々のことは小手先で乗り切ってこられたがために、「原発は安全だ」「日本人は原発をコントロールできる」と奢り、人智を超える災害に備えることを怠りました。なまじ優れていなければ、住民は日々枕を高くして眠れず、もっと真剣に原発の危険性と向き合い、「危険の隣で危険をコントロールしながら暮らす安心」を構築することができていたでしょう。 安全対策とは、技術の問題ではありません。すべては人の問題です。いくら技術が優れていても、危険情報を知らせず、危険物に身近に接する人たちの訓練を怠れば、安全など担保できません。危険など微塵も存在しないように言い続け、共有できたはずの多くの貴重な事故を伏せ、次に生かすことをしてきませんでした。危険を知らないところに存在するのはまやかしの安心です。 そしてすべての原発は老朽化していく一途なのです。どれほど日本の技術が優れていたとしても、遅かれ早かれ技術では対応困難な時代が来ます。なのに、安全神話におかされ、冷静的確に責任もって対処できる人が、技術者はもとより、専門家にも政治家にもいないのです。育ってこなかったのですから。 すべての子どもたちが津波から逃れた「釜石の奇跡」は、日本では奇跡かもしれませんが、諸外国では奇跡でも何でもありません。危険とはこのようにコントロールするものなのです。危険の存在を知り、対処する術を身についけていなければ、万一の危険から逃れることはできないのです。 日本がゼロシナリオへと舵を切らなければいけない理由はもう一つあります。いま再生エネに全面的に舵を切り支援しなければ、日本の経済的崩壊は火を見るより明らかです。原発を売るのに血道を上げていますが、どっちつかずな日本への信頼は日本人が思っているほど確かなものではないと思います。また、廃棄物の問題で遠からず行き詰ります。 原発は、イソップの「アリとキリギリス」のキリギリスです。いまさえよければ、の生活を続け、いずれ来る冬の時代に備えていない。地震が頻発し、食糧危機が襲い、金融危機が再来し、気候遷移により自然災害が増加する、すぐそこの未来社会。必要なのはお金ではなく、危機に備える意識です。一人ひとりが考える社会です。地域地域が国に頼らず自立する社会です。再生エネ社会は、経済的には確かにいばらの道です。しかし、一人ひとりが社会のいろいろなことを自分の問題として考え、向き合い、対処し、解決していくようになります。再生エネを普及するにはそうせざるを得ないのです。そこを経て辿れる冬は、決して過酷なものではないはずです。いまなら社会的合意を得て転換は可能なのです。 中央集約型エネルギー供給の現在の社会からみれば、確かに再生エネの供給力では経済は破綻するように見えます。しかし、分散型で個々人が自分自身のエネルギーを生み出す社会は、社会全体に負担をかけず、一人ひとりが自立した生活を送れるようにする大きな一歩です。大電力を要する企業は電力会社に頼っていいでしょう。個々の家庭がみな自分で自分のエネルギーをまかなうことができるようになれば、電力会社の負担はむしろ減るはずです。私たち一人ひとりが、パネルを載せるだけで社会貢献できるようになるのです。すばらしい社会と思いませんか？
38366	個人	家事専業	60代	女性	私たちの子孫に安心安全な未来を考えてください私たちの大好きな日本がなくなります	原発はもうやめましょう　小さな国が3回も被爆して、まだ足りないのでしょうか？
38367	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38368	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロを選びます。 私には4歳の娘がいます。 体に良いものを食べさせてあげたいのに、不安で一杯な気持ちで野菜、肉を買っています。地震津波の被害だけなら、その後出来た作物は安全なので食べられます。 基準以内だから大丈夫と言われても、心配でたまりません。 私が政府の言うことは信用できないから心配だと言うと、夫は政府の言うことが信用出来ないようなら日本では生活できないぞ。と言います。 お金があれば、海外に移住したいのが本心です。 私の様に不安を抱きながら子育てしている母親は沢山いると思います。 この上次の震災で別の原発がまた爆発したらどうなりますか？ 対策も出来ていないまま原子力発電所を稼働していいものなのか疑問です。
38369	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択するが、2030年にゼロを目指すのではなく、即時停止を望む	原発の安全神話は完全に崩れている。チェルノブイリ、JCO臨界事故をはじめ、過去の原子力施設の事故を見れば、原発が稼動する限り、事故が繰り返されるのは疑いがない。多くの国民は、人間の命と引き換えに、経済の繁栄、生活の便利さを求めるのはやめるべく、自らの生活を省みて、節電生活を送っている。福島のような犠牲を新たにつくらないために、即時停止を望む。原子力の平和利用という神話も崩れている。原子力は核の問題である。原爆被爆国の日本で、3.11の事故の後、原発を稼動するのは、日本の知性が疑われる。国民の声を無視する政府のもとで暮らすことは、ほんとうに屈辱である。
38370	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

38371	個人	パート・アルバイト	70代	男性	福島原発は収束などしていない。すべての原発を廃炉にすべき。再生可能エネルギーの研究開発に予算をつけ、太陽光発電、地熱発電、風力発電、その他可能な発電の研究、開発を早急にし、蓄電池の普及に務めて下さい。	福島原発の事故により、日本国土に人の住めない場所汚染された場所を作ってしまい、多くの人の生活・人生を狂わせ苦しめてしまいました。また間接的な被害、風評被害も含めれば報道されている内容のものをはるかに超える被害者が生まれました。それらは簡単に癒せるものではない、深刻なものも多くあります。東電も国も全てを補償できる規模ではないのです。 原発が1度事故が起こしてしまえば1年2年で解決できるものではなく、私たちの子供や孫の世代はおろか、これから生まれてくる何代も先の子孫にまで迷惑をかける甚大な被害を及ぼしてしまいます。 核のゴミを完全に処理できる技術もないままに、推し進めるべき発電方法ではなかったことは明白です。2030年までに原発ゼロを目指すことを今選択して下さい。今選択しても、今の原発事故処理や核のゴミ、汚染された土壌が回復するまでに大変な時間がかかるのです。たかが電気のためにこのまま原発を維持していくことは愚かで恥ずべきことです。 これほどの被害や人々の悲しみを前にしてもなお、東京電力及びその他の電力会社の経営に携わる人間たちの事故後の対応の不誠実さ、不正行為、体質を見ていると、彼らは今後も信用するに値しません。原発は全く安全でもクリーンでもなかったし、事故補償を考えれば全く低コストでもありません。 原発を維持推進することで儲かる一部の人間の目論見ではなく、どうか多くの国民の声を、これからのこの国のエネルギー問題や環境問題の方針に反映してください。 太陽光発電などの国立公園内の設置については特例とするなど、出来るだけ早く再生可能エネルギーの開発を進め、可能な限り拡大してください。可能な限りの時間とコストをかけてください。
38372	個人	無職	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 ゼロシナリオ以外の選択はありえません。	東日本大震災及び、東京電力福島第一原子発電所の事故のような事が再び明日にでも起きる恐怖に日々怯えております。 事故の可能性がある限り、原発は全廃するべきだと思います。 起こってからでは遅いのです。 その為にも、2030年ではなく、2013年度中の全廃を目指すべきだと思います。 明日にでも止めて欲しいくらいです。 私はこの国が大好きです。 日本が日本であるために、皆が安心して安全にこの国で暮らしていく為に、 原子力発電所の全廃、即時ゼロを希望します。
38373	個人	自営業	40代	女性	「ゼロシナリオ」を強く希望する。2030年には原発を「ゼロ」にする目標を掲げて、日本国は進んでいくべき。それ以外はない。	全体的、長期的にみたときに、原発を続けていくことのリスクが大きすぎる。 科学的、技術的に解決が出来ていない不完全な原子力システムを利用していくことは、安全安心が守られないだけでなく、維持のための費用、事故発生時の経済的なリスクも大きい。 また、原発で働く末端の作業員の安全や待遇が守られないなどの問題も多い。 国策として原発推進をしてきたことの失敗を認め、長期的目標として「原発ゼロ」を目指して方向転換をすべき時期であると考える。 自然エネルギーを中心とした代替エネルギーへの切り替えは時間も費用もかかると思うが、国策として進めれば不可能なことではない。原発をなくすための費用負担であれば、国民として負担することは仕方ないと考えている。 東電等の電力会社が電気事業を独占していることも大きな問題である。 もっと狭い範囲（自治体や地域単位など）での電力供給システムを確立することも一つの手段ではないか。少なくとも、利用者に電力会社を自由に選択できる仕組みをつくるべき。 長期的な問題としては「原発ゼロ」を目指すことを支持する。 但し、短期的にみると原発全てを即時停止というのは現実的ではないかもしれない。その場合、期限をきちんと区切ったうえで、最低限再稼動が必要な原発の数と、切り替え時期を明確に示していけば、国民として納得も出来る。 先日の大飯原発のときのような「なしくずし的」な再稼動では、国民の反発が高まるばかりである。 「脱原発」は難しくとも、実現できるはず！そのために国、行政、国民、研究機関が知恵を出し合って解決していくべき。その願いを実現するために、まず国が明確に「脱原発」という決断をして、そのための環境整備をしていくことが不可欠である。 もう一度繰り返すが、原発はリスクが大きすぎる。 「ゼロシナリオ」を強く支持する。 国は、勇気と信念をもって「脱原発」の決断をお願いします！ 追記） なお、今回のこういった国民の意見を直接聞き、それを反映させる方法は、大変有効で、評価すべきと考える。但し、その手法に問題が多い（選択肢の少なさ、それぞれのリスクや費用対効果などの情報不足、国民への周知不足！！！）。自分の周りでも、このパブリックコメントについて知らない、理解していないひとは多い。どれほど「国民の声」が反映される仕組みになっているのかは大いに疑問。とりあえず国民の意見をきいたという体裁だけ整えたとの批判が出るのも否めない。今後改善の余地があると思われる。
38374	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」を支持します。	○福島での事故で原発の安全の確実性の根拠がなくなってしまった。核兵器同様に人間が管理できるレベルを超えたエネルギーを利用すべきではない。 ○使用済み核燃料が無害化するのに約10万年もかかってしまう。地中深くに埋めるにせよ、10万年も管理し続ける事が出来る訳が無い。管理しきれるという確約の出来ない事をするべきではない。環境汚染への影響も不安が大きく、後の世代の負担が大きい。 ○原発事故で避難や他の影響を被っている人々に対して、いまだにきちんとした補償の対応ができていない。有事の責任を取れない事が明らかになっているのに、原発を継続するという考え方はおかしい。 ○再生エネルギーの開発により力を注いで行くべき。 また、もともと日本は家電や車などで高性能の商品を開発をおこない世界に認められてきた。国が企業に対し省エネ性能の高い商品や技術を開発するのを支援して、再生エネルギーの利用技術や省エネ商品の輸出を促進していってはどうか。日本の技術力なら、将来この分野で優位に立てるのではないか。 ○再生エネルギーの導入にとりくむ自治体への支援も行うべき。資料には再生エネルギーの促進に関して国民の負担増とばかり書いてあるが、極端に負担が増えては決して広がらない。導入に関しては低負担となる方法を考えなければならないと思う。 以上。
38375	個人	家事専業	80代以上	女性	原子力エネルギーをゼロにしてください	サンクコストにとらわれて人命・国土を危険にさらす事態に陥るほうが遥かに危険度が高いからです。地震国に原発は不要です。
38376	個人	家事専業	30代	女性	2030年までにゼロシナリオを支持します。	すみやかに全ての原発の停止廃炉をお願いします。 1990年代半ばから我が国では地震が頻発するようになりました。 2030年ころといえば東海・東南海地震が現実に憂慮される時期になってきます。その前後、昭和東南海地震では福井大地震が起きたように、予想外の内陸直下型地震が誘発されるとおもわれます。 今までのエネルギー政策は地震の静穏期につくられたものなので、もはや現実的ではありません。周辺人口の多い立地、活断層が疑われる立地などから先に廃炉していく時期にきているとおもいます。また六ヶ所村やもんじゅの立地も地震にたいしては不安定であるとおもわれ、核燃サイクルも撤退すべきだとおもいます。 効率のよい新型火力への建て替えを全国で進めてください。また、地熱や水力といった日本ならではの代替エネルギーを積極的に活用していただきたいです。
38377	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の比率を0%にする案に賛同致します。	原子力発電所の割合を0%にし、原子力由来の電力エネルギーの供給を0にします 消費する側としても原子力に変わるエネルギーの追求と エネルギー消費の減少の為の活動を今日より始めます
38378	個人	家事専業	30代	女性	原発依存ゼロを望みます。	もう一度日本でフクシマのような事故が起きたら、国土を失うばかりか、世界のお荷物だ。 使用済み核燃料の処理も決まらないまま、原発を使用し続けるのも疑問である。 そもそも、地震大国日本には合わないエネルギーではないか！ 世界に先駆け、再生可能エネルギーの開発を進め国際社会にアピールすべき である。 どう考えても、最大級の事故を起こし収束していない状態で日本が原発を使用し続け、汚染瓦礫をばらまいている様は、国際的なみても異様でバカにされかねない姿だ。 だからこそ、ドイツのように脱原発を進め、日本の高い技術を活かし再生可能エネルギーの開発をすすめ、その技術を世界にアピールするほうがずっと得策であると考える。
38379	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年までに原発ゼロを選択。 再生可能エネルギーと化石燃料の割合についてあらかじめ固定されているのはおかしいと思いますが、3つの選択肢の中では原発ゼロを選びます。	福島の事故であらわになったように、日本に核物質を取り扱う責任感ある人も、責任ある体制もありません。これ以上、世界に放射能をまきちらし、迷惑をかけないためにも原発ゼロを早急に求めます。 パブリックコメントでは原発をゼロとすると、化石燃料、再生可能燃料の割合がもうすでに決められていますが、あらかじめ決めておくのはナンセンスだと思います。もう少し、柔軟な考えを持った方がいいと思います。
38380	個人	その他	50代	女性	廃棄物の処理、安全確保に莫大なコストを要する原発は、早期にゼロにするべきである。省エネと再生可能エネルギーを積極拡大し、安全でクリーンそして民主的なエネルギー政策を確立することが重要である。	(1)深刻な原発事故を教訓に、今日本の進むべき道は脱原発以外にない。放射性物質をまきちらす核と人類は共存できないことを肝に銘じるべきである。原子力発電は事故リスクの低減に人的金銭的コストをいくらつぎ込んでもきりがなく、廃棄物処理技術も未確立であり、他の電力に比べて劣悪な電力である。原発依存を脱却し、持続可能なエネルギー政策を国民の意思反映のもと、確立するべきである。 (2)ゼロシナリオはじめ3つのシナリオでは、省エネルギーの見込み1割と、甘く見積もっているが、より省エネを促進するシナリオを描くべきである。昨年夏以降の国民の生活ではかなりの程度の省エネが可能であることも証明されていることや、エネルギー多消費産業では効率化を進めていることも考慮されるべきである。また排出権取引制度の導入などにより省エネを促進させることが課題である。 (3)再生可能エネルギーの導入はゼロシナリオで2030年35%と非常に低く見積もられている。潜在発電可能量は、ある計算によると2030年には電力で6割、一次エネルギーで5割が可能とされている。平和で民主的な再生可能エネルギーを日本が今積極拡大することはエネルギー安全保障、自給率を高めるという意味でも重要である。 (4)再生可能エネの固定価格買い取り制度、電力市場の完全自由化、発電・送電の分離など脱原発への政策転換には、適切な制度の導入が必要である。
38381	個人	パート・アルバイト	50代	女性	基本的には(1)の原発ゼロシナリオに賛成です。同時に地球温暖化に対する対策もすすめる必要があると考えます。	昨年3月の東日本大震災、福島第一原発の事故を経験し、原発の怖ろしさを痛感しました。廃棄物の処理にも困難を極め、ひとたび事故が起きた時、人間の力で制御することができなくなる原発を使い続けることには賛成できません。自然エネルギーに転換することが必要だと考えます。 今回の震災、事故から学び、原発から自然エネルギーへと転換すること、同時に地球温暖化を進めないように、私たちの生活を見直し、エネルギー需要を減らす対策をすすめることが必要であると考えます。
38382	個人	自営業	30代	女性	原発は早急に廃炉、枯渇寸前な化石燃料にも頼らない。山間いや海沿いではダムが不要な小水力発電や風力発電、ゴミ処理場では火力やバイオマスなど、自然環境に手を加えず適材適所での発電方法を提案する。	原発については0%を支持し、2030年といわず、一刻も早く廃炉にすべきである。 原発は自然の流れに無理を強いた方法であるため、自然との共存とは言い難い。 原発から出た核燃料のゴミについても処理に何世代にも渡る時間を要し、後世に大きな負担を残す。そのような発電方法を今後も用いるというシナリオは論外である。 また、化石燃料比率65%とあるが、化石燃料は枯渇寸前であり未来へのシナリオに組み込むべきではない。 加えて、火力発電によるCO2増加は随分前から問題視されている。 これでは放射能汚染について免れても地球温暖化には目をつぶるという選択になり、自然との共存とは程遠い。 化石燃料比率を減らし、再生可能エネルギー比率を上げるべきである。 大きなダム建設の必要のない小水力発電を山間部で行い、風の通り道である山間いや海沿いでは風力発電、ゴミ処理場では火力やバイオマスを活用するなど、適材適所での発電方法を提案する。 自然の恩恵をできるだけ手を加えないように活用していくことが、自然との共存へとつながり未来の発展につながっていく。 日本全体としての割合や統一性に捉われることのない、その土地その土地に合った発電方法を促進し全国で分け合う、そんな日本の未来を望む。
38383	個人	自営業	50代	男性	現行のやり方なら(1)ゼロシナリオです。	政府は、ただちに原発依存をゼロにするのはできないとしているが、福島原発により安全神話は消えたのです。一刻も早くやめるべきで30年とすることはないでしょう。停電しても人はただちに死ぬない原発は命の危険度が大きすぎます。 国は、パブコメの設定を変えてもういちどやり直すべきです。
38384	個人	自営業	60代	男性	原発依存度は選択の余地なくゼロである。 原爆と原発、両方の恐怖を体験した唯一の民族として、日本は、核の完全廃絶とともに、生命の尊厳を原点とする明日のパラダイム構築の先駆者でなければならない。	原発依存度は、選択の余地なくゼロである。 生命とたかが電源とがまるでトレード・オフフ可能であるかのごとく、三つの選択肢を平然と設定して憚らない為政者たちの、野蛮さ、鈍感さがあまりにもおぞましい。 フクシマ311に敏感に反応し、待ったなしで原発全廃を即断したドイツ人たちの鋭敏な知性と感性に比べ、当事者である我が国の為政者や有識者たちの、洞察のなんたる鈍さ、対応のなんたる緩慢さ、そしてまるで一過性の事故にすぎなかったかのごとく振る舞う無恥が、あまりにも悲しく、そして不気味である。 フクシマ311は、テクノロジー・オリエンテッド（安全神話）および経済プライオリティ（エネルギー優先）の、昨日までの価値観がいかに脆くグロテスクであったかを激しく人類に突きつけた。そして、フクシマ311は、今、いわば地球上のすべての生命の尊厳を原点とする、明日のパラダイム（価値の基盤と規範）を厳しく人類に迫っている。 こうもあろうに、原爆と原発、両方の恐ろしさを不幸にも体験させられてしまった唯一の民族として、私たち日本人は、誰よりも真剣に、誰よりも力強く、核エネルギーの完全・早期撤廃を世界に宣言しなければならない、同時に、新しいパラダイムを構築する勇気ある先駆者でなければならない。 そのことを、フクシマは、ヒロシマ・ナガサキとともに警鐘し、血を流しながら絶叫している。 選択肢を弄ぶ時間はない。
38385	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオをしじします。	原発ゼロシナリオをしじします。今回のじこがおきて私はすごくこわくなりました。もうすぐ私は南へひっこします。大好きな友だちとやおじいちゃんおばあちゃんともはなれなければなりません。もうこんなことやめてください。おねがいします。
38386	個人	学生	10代以下	男性	20～25%の案を支持する。再稼働は、危険性の高いもの以外はさせた方が良いと思う。技術開発も、新エネルギーばかりではなく、原発の安全性を高める研究にもカを入れるべきだと思う。	原子の力で発電するという考えは、エネルギー問題からしても、面期的な考えだと思う。それを今回の事故だけで全部を無にしてしまうのはどうかと思う。今は火力に頼っていられるが、資源や外国との関係で頼れなくなる時が来るかもしれない。しかし、2030年の段階で、新エネルギーが原子力、そして火力の一部を賄えるだけ普及しているとは考えがたい。新エネルギーが、電力の大半を占めるまでに進歩していないうちは、原子力も利用するべきではないかと思う。
38387	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	私は28歳で、これから結婚して子どもを産んで、大切な人たちと幸せに暮らしたいと思っています。決して贅沢をしたいというのではありません。 でも今の日本の状況では、不安なことが多過ぎます。この地震が多く、また火山を持つ小さな島国で、54基もの原発がある。所持しているだけでも危険なのに、何かあったときには政府は何もしてくれない、正しい情報を流さない、自分たち自身で身を守るしかないことに、今回の福島の事故で気付かされました。今のままでは、また利益ばかりを求める人たちの思うまま日本が流されていってしまうと思うから、私は変化と平凡な幸せを求めて動きます。
38388	個人	パート・アルバイ	30代	女性	ゼロシナリオ！！！脱原発！！！推進おねがいします！	福島でやなお苦しむ方が沢山おられる中、原発再稼働はぜひやめていただきたい！　脱原発へぜひむかってください！よろしくおねがいします！
38389	個人	会社員・公務員	50代	男性	今現在すぐに0%にせよとは言い難いが、リスクの高い原発から停止し、2030年には全停止になることを望む。	日本列島は世界でも非常に地震の危険性の高い地域である。そのような地域に原子力発電所があること自体が非常に大きなリスクを抱えることになる。廃炉にするには費用もかかるであろうから、リスクの高い発電所から徐々に停止していき、2030年には全発電所が停止になることを望むものである。

38390	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きは、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私，そしてほとんどの日本国民は、あなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 地震国の国における原子力利用は、全く矛盾し、地球破壊につながることは，明確です。
38391	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオ支持。 地球温暖化は重要でないと判断。電力不足には火力増設で対処可能。今、原子力を使うということは、特定地域や主体の利益保護以外には根拠がなく、それは客観的には認められないという判断。	(1) ゼロシナリオ支持。 放射能汚染と比べ地球温暖化はよほど重要でないと判断。そもそも温暖化は心配していない。電力不足には火力増設で対処可能。その場合、今よりコストがかかるという主張もあるが、私は立命館の大島先生のコスト計算を支持して、原発の方が社会的費用大との立場。そもそも、持続可能な発展のためには成長率を下げ、ソフトランディングを目指すべきという立場。なので、電力不足が起こる場合、価格で調節して足りる様にすれば十分という立場。今、原子力を使うということは、特定地域や主体の利益保護以外には根拠がなく、それは客観的には認められないという判断。
38392	個人	自営業	60代	女性	2030年では、なく！今すぐに、原発ゼロ！！自然エネルギーへ！！今こそ、改革を！次の世代に残せない日本を！このまま、孫の世代まで被ばくさせるなんて、恥だ！	日本は、技術力も、開発力も、持っているのに、何故？原子力にこだわるのか？自然エネルギーへ！！これだけの、国民を被ばくさせといて、誰も責任をとらないのか？恥の上塗りだ。2030年まで、原子力にこだわるのか？頭がおかしいとしか思えない。今すぐに、脱原発！原発ゼロ！！
38393	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持しますが、持続可能な社会に向けては、脱原発と地球温暖化対策を両立させる、またエネルギー消費を増大させずに経済活動を可能にするシナリオを構築すべきです。	(1)原発に依存しないエネルギー政策に展開すべきです。 【理由】原発の安全性や安全対策には、東京電力福島第一原子力発電所事故以来、より多大の疑問が生じており、また高コストでもある原発からは脱却すべきです。 原発はコスト安ではなく、当然生じる使用済燃料の処理・処分コストや廃炉費用(廃炉に至るまでの様々な安定化費用を含む)を含めた高いコスト、さらに今回のように事故が起これば、損害賠償や、直接の被害そのものもコストと捉えれば、莫大なコストがかかります。 東京電力福島第一原子力発電所事故から学びえたのは、脱原発であり、原発に依存しないエネルギー政策のもとでの安心で持続可能な社会の構築です。 (2)使用済み核燃料の処理については、核燃料サイクル政策を見直し、直接処分を基本とする計画を国が責任を持って立て、対応すべきです。 【理由】使用済み核燃料は、数万年にわたって放射線を出し続ける高レベルの放射性廃棄物であり、「再処理」については多くの課題を抱え、未だにフル稼働できていない状況です。今後原発が増えなければ、ウラン燃料の使用量も減り、わざわざ再処理して割高のプルトニウムを使うことは合理的とはいえません。処理は、直接処分を基本とすべきです。 (3)全原発の廃止時期を明確に設定し、廃炉を計画的に行うとともに、リスクの高い原発は直ちに廃炉にすべきです。廃炉に向けた技術の確立や人材育成等も同時に取組んでいく必要があります。 【理由】国は、現方針の「40年超の原発は原則廃炉とする」を前提に、原発廃止時期を明確に設定し、その科学的、技術的な根拠を併せて示していく必要があります。また、計画的な廃炉に向けては、安定化の維持も含めた技術の確立や人材育成等に取組んでいく必要があります。 (4)脱原発と地球温暖化対策を両立させる、またエネルギー消費を増大させずに経済活動を可能にするシナリオを構築すべきです。電力システム改革や、産業構造などの転換を入れ込んだシナリオと、その具体的な道筋を示すことが必要です。 【理由】今回のシナリオは社会構造や産業構造の現状維持もしくは拡大路線を前提としています。持続可能な社会を目指すためには、電気のロスをなくし、無駄に捨てている熱を有効に利用していくことで、家庭や業務の分野だけでなく産業分野も含めて省エネを大幅に進めること、産業構造転換も視野に入れグリーン産業や雇用を生み出すような産業を大きく育てること、石炭利用を減らすこと、電力システムの構造を分散型地域エネルギーへとシフトさせていくこと、電力自由化や発送電分離を進めることなどを入れ込んだシナリオが必要です。それらによって大幅に再生可能エネルギーを増やすことも可能です。 以上
38394	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発での発電を中止し0%となるように御願い致します	原発由来のエネルギーを捨て、他のエネルギーに変換する活動をし 更にエネルギー消費を押さえる法人活動を推進致します
38395	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択致します。が、しかし即刻廃炉すべきです。	本当に原発に依存する必要があるのでしょうか？ 依存することを考えるよりも、原発を動かすリスクをもっと考え（いえ、もうじゅうぶんに政府の方はリスクをご存じだと思いますが）、そのリスクを日本国民に公平に知らしめていく必要があるのではないのですか。 日本には地震があります。絶対安全よりも、絶対危険と言わざるを得ないことは、小さな子供でもわかっていると思います。そんな危険なものに依存するのではない方向に、これからの日本のエネルギー対策を進めてほしいと思います。 一度事故が起これば、どれだけの犠牲があるのか・・・ いまなお、事故のあった場所で大変な思いをされ犠牲になりながら、働いている人たちもおられるのではないのでしょうか？苦しんでいる方も大勢おられます。自分の大切な家族や友達、あるいは自分自身が、そんな目にあうと思えば誰も原発を推進する人などいないと思います。 どうか、即刻廃炉してほしいと思います。
38396	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発反対です。 原発はゼロとし他の電源で、電気を賄うべきです。 原発をコントロールできない人間達が、原発を使う資格すらないです。 子供達、地球上の生物、地球を守る為原発はゼロにすべきです。	地球上で一番大切なものは何ですか？命です。 原発賛成派は経済を重んじ電気が足りないと電力重視します。 でも、命の上に立つものはないです。 これからの子供達、地球上のあらゆる生物に、安全な地球を残し命を守るべきです。 去年の福島の原発事故で、 どれだけ、東電、政府が原発に対して、ど素人だつたか 思い知らされました。 この危険な原発をコントロールできない人達が 原発を動かしてる事に恐ろしさを感じます。 原発を使う資格すらないです。 今稼動している原発も安全性も無く、危険なまま稼動状態 今もなお、命を危険にさらしている。 今いろいろ言われている他の電源を考えるべきです。 命を第一に考えてください。 地球を命を守ってください。 国民の生命・財産を守る事が貴方たちのしごとです。
38397	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きは、日本の未来にとって安全クリーンなものではない。 原子力エネルギーへの依存をただちに終了させなくてはならない。 そのための原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	今回福島第一で、人類史上始まって以来の大事故を起こしながら、なぜ、直ちにではなく2030年に向けての計画であるのか、また3つの選択肢しかないのか説明がない。 日本は、地震国であり、今回の福島原発事故の教訓に学ぶなら、人間の手に負えない原発を絶対再稼働などしてはいけない。 具体的な要求を以下に求めます。 1. 直ちに原子炉再稼働をやめさせる。 2. 一旦事故を起こすと、なすすべもないことが福島で証明された。 使用済核燃料の処理技術を持ち合わせていない危険な原発は直ちに廃炉に しなくてはいけない。 3. 独占電力会社の発送電分離をさせる。 4. 東京電力は解体させる。
38398	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はただちにゼロにすべきである。すなわち3つの選択肢の中からでは当然ゼロシナリオである。	・原発を動かしている限り廃棄できない危険な核物質を100万年以上背負い続けなくてはいけない。未来の世代にそれを負わせるのは極悪非道である。 ・地震その他の災害に対する備えができていないことは3．11で明らかになった。原発を動かし続ける理由がない。毎日の暮らしで少し電力が足りなくなっても、核汚染被害で病気になって一生苦しんだり差別を受けたり死に至ることを考えたら答えは明らかである。 ・代替エネルギーをもっと建設的に活性化していくべきであり、それは可能なのに一部の利権や政治的な権力に影響されてそれができていない。それは政府の怠慢。 ・そもそも現在の放埒な国民生活を変えて全体的に消費するエネルギーを低くする社会を描いていくべきである。物質的な豊かさがなくても幸せの追求はできる。
38399	個人	学生	10代以下	女性	げんぱつゼロシナリオをしじします。	げんぱつゼロシナリオをしじします。げんぱつらない。もうやめてほしい。
38400	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電ほど安心でコスト安なエネルギーはありません。いまの時代は、原発は絶対必要です、国防の点からも重要です。	原発によっての死者は0ですが、火力発電による死者は30万人にものぼると聞いています、政府、特にマスコミの無知によって風評被害というより、 マスコミの報道被害によって間違った報道によって翻弄されています。 極端すぎる放射能への神経過敏で無駄な避難、恐怖心が蔓延しています、また、恐怖を煽る科学者、学者、偽の知識人、コメンテーターによって操られているのですが、大きな見方が出来るなら、こうした背後には、中国、北の工作員などから、左翼、そしてその政治的国家転覆を目論む策略の渦に巻き込まれている人たちが、こうした、反原発に利用されていることに気付かないうちに、日本国そのものが侵略されてきているという事実に目覚めないといけないと思います。
38401	個人	自営業	20代	女性	原子力発電から、自然エネルギー特に太陽光、風力発電を使用した再生可能なエネルギーへの切り替えを求めます。国全体での取り組みを求めます。世界のリーダーとして早急の意識の切り替え、そして実行を求めます。	わたし達の世代は、子供の頃から原子力発電が再生可能なエネルギーではなく、ひとたび制御不能になれば地球全体のエコシステムを破壊するものであることを理解しながら、これまで他のエネルギーを使う為の積極的な行動を起さずに来ました。私たちが大人になるまでに得た恩恵のすべては、この無自覚、無意識さの上に成り立っていたのです。そうして、私達に続く世代の美しい、清浄な環境を破壊してしまう結果を生み出しました。私たちは、これについて完全な自覚を持って、もう金輪際、この様な過ちをおかさぬ様今行動を起すべきです。直接的には昨年の3月11日の自然災害に端を発した原子力発電所の事故が起こったという事実を目にし、体感した私達は、何を持ってももうこれ以上地球を破壊したくありませんし、私たちの美しい島々が死の土地になって欲しくありません。自然環境を壊さず、そのエコシステムに沿った形で、太陽光エネルギー、風力を使った発電を皆さんで進めたいのです。そして国をあげて、世界に新たな再生可能な、自然を壊さないエネルギーの時代を先導しましょう。どうか、この思いが、心に響き合いますことを。
38402	個人	会社員・公務員	40代	男性	「1 ゼロシナリオ」を実行してほしい。	国民の使いたい分をいくらでも供給するのではなく、「原子力発電所がゼロの状態で供給可能な電力量の範囲」で使用していく考え方に方向転換する必要がある。 そのためには、一般家庭等の契約アンペアの一律引き下げ規制、月ごとの電力料金にかかる消費税に累進課税制度を導入する（電気料金を引き上げるのではなく課税を増やす）など、国家的な対応が必要と考える。
38403	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子炉2030年までに速やかに全て廃炉へ	未来の子どもたちには安全なエネルギーで過ごしてほしいと切に願います。
38404	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオに賛成します。2030年といわず、できるだけ早く原発をゼロにすべきです。	福島原発事故で、日本列島は放射能で汚染され、原発難民が発生した。このような事故は2度と起こることは許されない。原発なしでも、再生エネルギー開発に努力すれば、エネルギーは供給できる。原発は、福島のような事故が起こると、とりかえしがつかない。放射性廃棄物の処理には膨大な年数がかかる。原発内で働く作業員に、放射線被曝を強いている。このような原発はできるだけ早くなくすべきである。
38405	個人	無職	40代	男性	選択肢の中に選べるものは、ございません。 原発の稼働は、一基たりとも認めません?。 即時0%を?要求いたします。	原発による甚大なリスクは、電気料金値上げという経済コストで補える。 また、再生可能エネルギーによる発電が加速的に促進されることが予想されるため。「スマートグリッド」と「大規模蓄電設備」の整備が重要。この二つが、需要に対し必要な年間総発電量を下げ、電力の安定信頼供給を可能にする。こうした環境を築きながら、一次発電の再生可能エネルギー比率を上げていき、電力が余剰となれば、火力発電所を一基ずつ停止していただく。もちろん、電力会社には二次発電の発電量の一部を譲渡。この方法であれば、円滑にエネルギーシフトが実行されることを強く訴えます。
38406	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」での対立	原発に関しても、その他環境破壊についても、今まで国がやって来た事は 利権やお金が絡み合い“国を良くする”と言う物ではなかったからこんな事になっているのだと思います。 少しくらい不自由でも良い緑・心が豊かで海山も綺麗で自給の食物・水も豊富でもきれいでそんな“日本”を望んでいます。 世界の手本になるよう綺麗な日本であって欲しいです。 どうぞ、先ずは原発0の政策からこの国のことをやり直してください。 よろしくお願いいたします。
38407	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電ゼロにするべきだと思います。	地球や人を破壊してまで、人の手に負えない危険な原発を続けるべきではない。 経済・一部の人の利益ばかりで考えていては、本当の意味では何も良くはならないし、幸せは無いと思います。
38408	個人	自営業	60代	女性	原発0が希望です。これだけの事故を起こし、国内はもちろん世界に対して謝罪と責任を持つべきです。地震多発国の日本で原発への道は誤っていたことを認識すべき。エネルギー源は他に探るべきです。	私の実家は福島にあります。94歳の母が、弟夫婦と暮らしています。母は5歳の時に関東大震災に遭い、太平洋戦争で疎開を余儀なくされ福島に移りました。戦争の傷で夫を亡くし、女手ひとつで4人の子と義父義母を生かすために必至で生きてきた母。その長い苦労の果てにやっと手にした老後の平安を「原発事故」が台無しにしてしまったのです。 そのような個人的な悔しさからの原発否定ではありません。以下が個人的見解です。 1．人間が文化的な生活を得るために「原子力」を利用することは過ちです。いったん暴走すればコントロールのできないほど危険なものに日常を託したくありません。 2．クリーンとはいえ、故障、事故が起きれば、取り返しのつかない「汚染」を拡散させ、それは国境を越え、未来永劫に渡って地球上の生命が脅かされます。 3．コストの面からいえば、いったん何かあれば他の熱エネルギーに比較できないほどの巨額な費用となります。 4．「なにかあれば」を、あり得ないこととして何の手だても放棄してきた電力会社の精神、それを見過ごしてきた国家の有り様、事故を体験した後も同じ姿勢で続いていく電力会社と国家。この国での原発存続はまるで赤子にマッチやライターを与えるの愚。 5．日本列島の形そのものが活断層に縁取られている如き国土に、原発は最悪です。 再稼働の挙げ句、他の原発で同じような事故が起きたら、国民はどこへ逃げればいいのか。多くが他国へ逃れていくでしょう。シニアの私ですらそうします。原発再稼働は今後若い国民を激減させるでしょう。国家の存亡のためにも原発は0にすべきです。 その上で、存続可能な自然エネルギーを模索しようではありませんか。 〇 本気になればオール自然エネルギーで賄えるはずです。省エネの到達目標も、もっと高くできるのでは？　企業の儲け主義がそれを阻んでるのです。政治家のみなさんにも、子があり孫があり、彼らに安全な未来を手渡したいと願っているはずです。経済第一ではない発想で、心の奥深くで今後のエネルギー問題を考えてみてください。 〇 多少の不便や不都合も「放射能などの不安のない、安全安心な生活」が保証されるなら我慢できます。経済的に小回りの国であっても「誇らしい国」だと思うでしょう。 〇 例え大都市でも、ヨーロッパの夜は薄暗い。電灯のスイッチをとてもこまめに切ります。電気の使い方は小さいときからの教育です。 〇 我が国も、学校や家庭で、一番大切な自然資源の大事な使い方をきちんとプログラム化して小さいときから「もったいない」を身につけさせるべきです。原発がクリーンエネルギーであることを学ばせた償いとして、これからでも遅くはありません。

38409	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は被爆労働の上に成り立ち、核廃棄物の最終処理方も確立されていない、未完成で危険極まりない発電法です。いかなる経済的理由からも、この方法存続は認められません。全ての原子炉の廃炉を求めます。	福島原発での事故は、私たちに教えてくれました。 絶対安全なんてありえないということを。 最近頻発している、大地震の多くが、現在日本国内にある原発の耐震基準を大きく超えています。 大事故が起きていない方が不思議なのです。　　電力会社や一部の人達の利益の為に、このシステムで収益を上げるのはもう止めにしませんか。 なにも経済と、あなたがたや、私たちの命を天秤にかけることはないのです。 目先の利益で、大切な決断を誤ってはいけません。 多くの専門家の方々が何十年も警告してきたことを、無視した結果がこの大事故なのです。 そして事故が一たび起きれば、莫大な被害そして国家的損失を被ります。汚染された土地や、幸せな生活は決して帰ってはこないのです。 結局は誰も得をしないのです。 今、普通の感覚を持つ日本人なら、誰もが原子力発電に対して、大変な不安と原子力村の方々に対する、不信感を持っています。 官邸前のデモには、毎週、数万の国民が集結しています。 これは異常な事態なのです。政治を動かしている方々に、目を覚ましてもらいたいのです。 世界を見れば、この事故を大変重く受け止め、ドイツ、イタリア、スイスなどは、多くの国民の意思を受け、国が明確な脱原発の方針を明らかにしています。 そして今世界で最も、伸びている自然エネルギー産業を育てる政策を打ち立て、原発なしでもやっていく決断をしています。 そこで大変重要な事が、発送電の分離です。いくら全世帯にソーラーパネルなどの自然エネルギーを普及させても、今のように、電力会社が送電線を独占していては、普及するものもしないでしょう。 発電にムラがある自然エネルギーを、足りているところから、足りていないところにスムーズに融通しあう、スマートグリッドというやりかたが、送電を自由化することで可能となります。 原子力発電の、建設から廃炉までにかかる莫大なコストを、自然エネルギーの普及に、回せば、必ず早期に原発に頼らないエネルギー政策は実現可能でしょう。 自然エネルギーに移行する間は、火力発電を柱とした、従来の方法で支える方法が最も可能で現実的でしょう。 二酸化炭素の問題も、短期間はある程度仕方がないと思います。なにも命の危険を冒してまで、危ない発電法に頼ることはないのです。 世界だってそういうことなら、理解してくれるはずです。 電気料金が1000円上がったって、それで安心が買えるなら、決して高くはありません。 今まで原子力産業や、既存のシステムで給料をもらっていた人達は、国が責任を持って、ある程度支えるというのも一つの方法でしょう。 新しい産業、すなわち自然エネルギー産業への移行をサポートしてあげるのです。そうすれば、今までのシステムにすがりつかなくても大丈夫だと思います。 対立からは何も生まれないと思います。 みんなで共存できる方法が必ずあると思うのです。 そして、命と引き換えにしなくても、家の屋根で誰もが作れる技術を日本は持ってるじゃないですか。 未来のエネルギーは地産地消の時代ではないでしょうか。 私達は、全原発の即時廃炉を求めます。 自然エネルギーの普及に真剣にとり組むことこそが、この事故で日本中、世界中に心配と迷惑をかけた日本の示すべき道だと思います 。 これは本当に多くの人々の意見なのです。 今、すべての人が心を持って、発言し行動する時です！！ 原爆で被爆し、原発事故でも被ばくしてしまった、日本が世界をリードするチャンスです。 どうか、前向きに一緒に行動しましょう！！ よろしくお願い申しげます。
38410	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即刻廃止してください。	例え、一時的に電気料金アップなどにより我々国民の負担が増えたとしても、安全と安心の方を優先していただきたい。
38411	個人	家事専業	40代	女性	脱原発を望みます。	命より経済の方が大切ではずはありません。 電力が足りていることも、政治家の嘘も、国民は知っています。 こんな国では子供の将来が、健康が、毎日不安で不安でたまりません。 直ちに全ての原発を廃炉にするべく、政治が動いていただけることを望みます。
38412	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力の供給安定性の観点から「20～25シナリオ」を選択する。安全対策を追加した原発の再稼働による事故リスクはさほど大きいとは言えない。経済面を勘案し、原発の再稼働を受容すべきである。	1．我が国が採るべき選択肢 　3つのシナリオはいずれも実現可能性や経済・国民生活に及ぼす影響など問題が多い。とりわけ「ゼロシナリオ」、「15シナリオ」を選択肢として採ることは現実的ではない。 　現状では電力の供給安定性の観点から「20～25シナリオ」を選択する他にないと考える。 2．各シナリオの問題点 (1)「ゼロシナリオ」の問題点 　ゼロシナリオを実行すると、計画停電が行われるリスクがあまりに高く、また、日本国内の製造業の立地を事実上不可能とするものであり、国民生活を考えた時にはとうてい選択できない。 (2)「15シナリオ」の問題点 　15シナリオでは計画停電を避けることが可能と考えるが、エネルギー価格の大幅上昇が避けられず、日本国内の製造業の立地が困難となり、国民生活が成り立たなくなる。 (3)「20～25シナリオ」の問題点 　20～25シナリオにおいても、震災前に比べて電力価格が大幅に高くなることは必至であり、産業や国民生活への影響は大きい。しかし、他のシナリオ戸と比べ電力の供給安定性に優れることが利点である。 3.シナリオ選択の考え方 　福島第1原発の事故被害を受けた住民の方の心情は理解するが、今回の原発事故に端を発したエネルギー施策の転換においては、リスクと利点を勘案して施策を決定すべきである。 　今の時点で原発をゼロにしても、国威内に既に存在する使用済み核燃料によるリスクは現状と大差ない。関西電力大阪原発では炉心溶融が起きても大規模な放射性物質事故を防止する装置が設置される。今の時点で原発をゼロにすることは、我が国の放射性物質によるリスクと、電力供給安定性と電力価格高騰による国内産業への打撃を勘案した場合に引き合わない選択である。 4．結論 　実現可能性、国内産業や国民生活への影響を考えると、現状で選択できるのは「20～25シナリオ」しかない。今後、原子力を含む多様なエネルギーによるエネルギー安全保障を確立すべきである。　以上
38413	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所の廃止を求めます。	現時点で放射性廃棄物の処理の方法が明確でないからです。 費用に関しても、そこを除外した分のコストパフォーマンスであると思われます。 いったいどれだけの費用がかかり、どのように処理していくか明確にして、人間が管理できるエネルギーであるということが完全に証明されないものに対して、リスクを負うことはして欲しくないです。
38414	個人	家事専業	60代	女性	今の日本政府の諸政策に子どもや孫そして人類の未来を憂いています。 特に原発は絶対反対です。	一介の主婦です。 昨年の3．11よりずっと原発に恐怖を持ち続け生きています。 60を超えた私個人のリスクではありません。 子どもや孫そして人類の未来への恐怖です。 1年余りの間に私たちに知らされた事実だけでも、原始エネルギー制御の用意ならざる事は明々白々です。 現れた事実だけでもそうなのですから、まだまだ一般人の私たちには見えない負の部分があるはずでありそれは政府機関のあなた方には 自明の理かと思います。 心の中で、家族で、友人達と、何時もこのような会話になり、皆心から反対しているのにそれを貴方方に伝えるすべを知らず歯がゆさばかり抱えて生きていました。 今日、友人よりパブリックコメントについて教えて貰い小躍りしています。やっと意思表示が出来る！！ 断固原発反対です。 其の為に経済が委縮し国力低下し不自由な生活を強いられたとしてもです。私たちは耐えます。 どうか子や孫人類の未来の為に政治を考えてください。 日本の方向性を決められる、為政者や財界の代表者の為のエネルギー政策にする事だけは止めてください。 よりパブリックコメントを知るのが遅すぎたのが残念です。 直ぐに意見を送りたい何十人もの友人に伝える時間がないです。
38415	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年の原発比率シナリオはゼロシナリオを選択します。	原発が無くても電力は賄えます。 中期的には、旧型原発一基分相当の発電量を有する天然ガスコンバインド発電所を発電の主軸にしていく。 国立公園等多数存在する温泉資源を有効活用した地熱発電、それと地下に敷設されている水道管本線上に小水力発電用タービンを多数設置し水道管内の水圧で発電する。 それと同時に、太陽光発電・風力発電・潮流発電といった各種の再生可能エネルギー発電所を沢山設置していく。 過疎地にも出来るだけ多く建設することによって、新たな雇用も生まれ、投資の機会も生まれます。 起きてはならない原発の事故が起きてしまい放射能の拡散によって国内の人・物・自然が汚染されてしまいました。 今とるべき選択は再稼働したり新設したりすることではありません。 原発をやめる事です。 これ以上核廃棄物という人間が手に負えない物質を作り続けてはいけない。 福島第一原発事故を教訓にして私たち日本人は、核物質と人間は共できないという事を世界に対しても手本として示さなければならない。 原発は要りません。 ゼロシナリオを選択します。
38416	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38417	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオしかないです。	私の実家は福島県の北部で農家をしています。そこも放射能に汚染されました。この先もずっと放射能と向き合わなければなりません。 原発はもう要りません！！！！！
38418	個人	無職	80代以上	女性	今すぐ即時、原発停止！！	2030年なんてふざけている！どれだけの、子どもたちが被曝していると！思っているのか。今すぐ即時、停止！！原発ゼロ！！
38419	個人	無職	60代	男性	ZEROシナリオが地球の一員としての最低限の反省の姿です。	二度目の夏である被災地の姿は、オリンピックをはじめとする夏のスポーツ、消費増税の政局に意図的に隠されているようです。広島長崎ビキニと違ってフクシマは加害者になりはてました。事故を起こしてしまった現在、ZEROシナリオが地球人の一員としての最低限の反省の姿です。
38420	個人	無職	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	「明日にでも原発0」にして、使用済み核燃料が増えることを停止しないと、 使用済み核燃料の冷却に使用する電気が増えて社会コストが増加するから。
38421	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は0%にする。再稼働はしない。原発で働いている人の職場は、廃炉に向け、行う事業等で確保する。	「トイレの無いマンション」にたとえられるとおり、原発から出る放射性廃棄物の処理、無害化の方法は確立していない。 　多くの資金と優秀な人材が、何十年も研究を続けているが、まだできていない。その研究を今も続けているのは日本だけだ。他国は再処理をあきらめ、安全な保管をする方向で考えている。もう再処理技術の開発にお金をかけるのはやめ、子孫達に残す、危険きわまりないものを少しでも減らす方向を目指すべきだろう。 　放射性廃棄物は保管するにも膨大な費用がかかる。少ない方がいいに決まっているのだ。 　また、原発事故は多くの国民に取り返しのつかないダメージを与える。事故は起きない、と電力会社は言うが、小さなトラブルは膨大な数に上る。報道されないだけである。 　先日、報道された福島第一原発事故の時のビデオ映像には、重大事故に際して人間が無力だと言うことが映し出されていた。現場の皆さんが献身的に働いてくださったことに深い敬意を持つ。本社のみなさんも精一杯のことをやっていたと思う。きわめて優秀で責任感の強い人々が対処しても、抑えられないのが原発である。原発はそういう技術なのだ。人間が使ってはならない技術なのだ。 　再稼働にも反対だ。しかし、もし稼働するならば、その原発に隣接して、その電力会社の社員やその家族が住む家を造って欲しい。安全だと言うのなら、それくらいの覚悟でやってほしい。本当に、事故は絶対にないというのなら、東京に原発を作って欲しい。 　0%にするとそこでの仕事が無くなってしまう。原発で働く皆さんの生活がかかっているのだ。それはみんなで智恵を出し合い、廃炉にする仕事や新しい自然エネルギー産業などで雇用を生んでいく方向を目指そう。 　原子力発電は0%。それ以外の選択肢はありえない。

38422	個人	パート・アルバイト	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38423	個人	その他	30代	女性	2030年までに0%を希望します。	2030年までに原子力発電0%を希望します。 今稼働していない原発を順次廃炉にしていき、原発依存はゼロにしていきたいです。 子孫達にこれ以上の負担はかけられません。
38424	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 原発の危険性は福島第一原発の事故によって明らかにされた。使用済み核燃料の処理の問題、電力会社、政府のずさんな危機管理の現状から将来我が国の重要なエネルギー源と位置付けることは不適切である。 一刻も早く、再生可能な自然エネルギー開発技術や省エネ技術のさらなる開発にエネルギー政策の方針転換を図るべきと考える。 さらなる地震、津波災害が予測される我が国においては、福島第一原発の事故究明もまだ終わっていない状況で、現在運転停止中の原発の再稼働などもってのほかであり、速やかに原発の恒久停止にむかうべきである。
38425	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発がゼロになることを希望します。エネルギー政策の転換と経済優先の政治の考え方を改めるべきだと考えます。原発はいりません。まず、国民ひとりひとりが安心して生活できるように、福祉に力を入れるべきです。	ゼロシナリオを是非実現してほしい。原発の怖さは福島の事故でよくわかりました。福島の子どもたちを少しでも安全な環境ですごしてほしいと考えて、滋賀県に受け入れるキャンプもあります。 福島の農家のかたを支える活動に協力もしています。本来なら、事故を起こした東電や政府がもっとやっていくべき事だと思います。まだ避難所生活をされているかたもいるとと聞きます、いつまでたったら、もとの生活にもどることができるのでしょうか？もとの自然や仕事や友だちや地域のつながりや、いろいろなものが壊され、もとにもどらないばかりか、これから体に表れる病気への不安がいっぱいだと聞いています。もうこれで充分です。どう考えても原子力はこれからの未来に恐ろしい財産を残してしまいます。また、原発を動かすことによって、原爆につながる原子力兵器へもつながっていきそうです。もう、原発はいりません。今すぐゼロにするべきです。 　今の日本や世界の科学力をもってすれば、もっとクリーンなエネルギーを使って電力を造ることだって可能だと考えます。電力会社も独占しないで安心な安いエネルギーをどう供給するか、研究するべきです。わたしは、滋賀県に住んでいるので福井の原発が恐ろしくてたまりません。もし、近年近畿地方には大きい地震がきていないので、そろそろ起こるのではないかというデータもあると聞きました。最悪の事態が起こる前に原発をゼロに！と考えます。自分で、地元で電気を造って、売ったり買ったりすることを前提に企業も考えていくべきです。そして、ひとりひとりが安心して生活できるように、地方から知恵を集めるのはどうでしょう。それを、国が支援すると言うのもいいかなと思います。もちろん、自分ができる努力もしていきます。
38426	個人	自営業	40代	女性	原発をゼロにしましょう。 一刻も早くやめてください	いかなる理由があれど、まずは原発を廃炉にお願いいたします。
38427	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発いらない！ 自然エネルギーへ転換を！	原発のゴミをこれ以上増やしてはならない。 福島の事故の保障も充分ではない。 原発事故時の政府の情報公開も全くできていなかった。 おもに隠していた！ 私たちに管理できる発電方法では無いと思う。 自然エネルギーを推進して、 雇用も増えるし、石油の依存度も下がるし、 一石二鳥だと思います。 原発好きな方は廃炉の仕事がございます。
38428	個人	無職	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要	政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。このままでは人口減少や食料自給率の低迷を招く。不安や見通しの無さが、国民から希望を奪っている。政府は枠組みを考えるのに何を重視しているのか？考えるのではなく、国民の意思を具現化するべく努力するのみ。それが公務員です。
38429	個人	会社員・公務員	50代	男性	15シナリオを現実なものとして選択する。核融合など非化石エネルギーの研究開発を加速すべきである。	今回の選択の鍵は、どの程度のスピードで核分裂反応に基づくいわゆる「原発」をなくすかの選択ととらえられる。半減期の長い高レベル放射性廃棄物大量に発生する原発は、廃棄物処理の問題を考えれば将来的にはゼロとすべきである。ただし、今後10年以内に完全にゼロとして、エネルギー需要が賄えるか疑問である。安全性を高めつつ継続し、古い炉から廃止してゆくのが現実的であろう。他方、石燃料は有限であり、CO2の排出と地球温暖化の観点からも、持続可能なエネルギー源とはなりえない。現状のエネルギー需要を維持しつつ、化石燃料依存を減らしてゆくには、非化石エネルギーの導入が必須である。しかしながら現状の効率では、太陽光や風力等による再生可能エネルギーのみではまかないきれないとの指摘もある。持続可能なエネルギー供給を実現するためには、高レベル放射性廃棄物等の発生が少ない核融合反応に基づく核融合発電の研究を一層推進する必要があり、その実現を視野に入れたシナリオを具体化すべきである。今後30-50年程度で原発ゼロを見越して、2030年時点では原発15%というのが現実的と思われる。
38430	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	福島原発事故の明確な原因が不鮮明な状況で、万が一、同様の事故が発生した場合、福島と同じような悲劇が繰り返される。 未来のためにも安心できる日本にするため、原発に頼らないエネルギーに変換してほしい。	弊社は徳島の企業ですが、福島原発事故発生後、おそらく2000件を超えるお電話やメールでのお問い合わせがございました。 お問い合わせの内容は、放射能検査の有無や原料の産地、工場所在地などに関するお問い合わせです。 福島原発事故発生後、政府及び東電の対応の遅さや正確な情報が報道されない中、不安になった消費者の皆様は福島に近い産地の原料を避けることや福島原発事故発生前の商品を買い集めること等で、自分たちの身を守ろうとしました。 結果として、被災地の農産物は安全でないという考えが蔓延し、お電話やメールには『東北・関東産の農産物を使用してほしくない』という要望や『東北・関東産の農産物を使用したら、もう2度と商品を買わない』というお電話などもございました。 事故発生後、放射能検査を実施し、国の基準よりも低い数値を自社基準に設定し、消費者の皆様にも安心して食べてほしいとお電話やホームページなどでご説明しております。 しかし、消費者の方々の中には、一度不安になると何も信じられなくなった方々もおられ、たとえ放射能検査の結果が不検出であっても、産地などが東北・関東だからという理由で商品を購入しないというお申し出も多々ございます。 そのため、弊社では東北・関東産の農産物を避けなければ、売り上げが下がり、会社経営が厳しくなるのではないかという不安が芽生えました。 このような思いを抱えているのは弊社だけではないと思われます。 また、福島原発事故発生前の原料を使用したり、徳島県の工場で商品を製造しているにも関わらず、海外の顧客と進めていた商談が破談したり、商品の輸出がストップしたままになっております。 つまり、福島原発事故は被災地だけでなく、日本全体の景気を悪化させたといっても過言ではございません。 福島原発事故の明確な原因が判明しておらず、当時の対応などの情報が国民に明かされていない中で、原発を再発するということは不安を助長させます。 弊社は未来の地球環境のことを考え、持続可能な農業や食品作りを目指し、工場には太陽光発電を設置したり、有機農業に取り組んでいます。 しかし、原発には安心できる未来があるのでしょうか？ 福島のように故郷を失ってまで、原発を再開させなければならないのか？ 日本の景気を悪化させた要因とも考えられる原発を再稼働し、福島と同じ悲劇を繰り返さないことが大切だと思います。 絶対に安心できるものなど世の中にはありません。 しかし、リスクの低いエネルギーに変えることはできます。 原発がなくても生活できていた歴史が日本にはあります。 その時代に少し戻るだけです。 エネルギーを生み出す方法を変えるだけでなく、京都議定書で交わされた二酸化炭素削減などの温室効果ガス削減を実現するために、エネルギーの使用量を抑える生活というも考えていくべきだと思います。 また、近年問題視されているゲリラ豪雨などの異常気象などもより環境を今日慮したエネルギーに転換することで減少すると考えられます。 ゲリラ豪雨や異常気象による作物への被害などの様々な災害は経済的にも大きな損失を蒙ります。 今こそ、エネルギーだけでなく、災害における経済的被害も全て考慮しても多少コストのかかる新エネルギーなどに変換する意味があると思います。 利便性ではなく、未来のことを考え、地球環境を保全し、持続可能なエネルギーを作り出すことが何よりも大切だと思います。
38431	個人	自営業	30代	女性	提示されている3案の中では、ゼロシナリオを支持します。 すぐに全ての原発の稼働を停止し、完全廃炉にすべきだと思います。	東京電力福島第一原子力発電所の事故が起き、地震の際、原子力発電所が安全でないことが証明されました。 放射能汚染により様々な影響・被害が発生しましたが、未だその全貌を把握することができていません。 また、福島第一原発からは、現在も放射性物質の放出が続いていますが、それを止めることができていませんし、そのめどもたっていません。 こうしたことを考えると、原発の持つリスクは、私たちの社会が許容できる範疇を大きく超えていると思います。 地震の活動が活発になっている日本において、このまま原発を稼働させていくことは容認できません。 電力の不足は、私たちの社会が予測・コントロール可能なリスクですが、原発の重大事故は予測・コントロールができないリスクだからです。 すぐに全ての原発の稼働を停止し、完全廃炉にすべきだと思います。 今後日本の人口が減少していくことや、消費電力を減らす技術の向上や普及などにより、省エネルギー量は政府見込みの10%を超えるのではないでしょうか。 また、65%に設定されている火力の割合はもっと減らせるのではないでしょうか。自然エネルギーの活用に最大限の努力・研究を行うべきであり、その後に、不足分を天然ガス火力でまかなう選択をすべきだと思います。 国民の意見が、政府の方針にどのように反映されていくのかが分かるように、寄せられた意見や、それを今後のエネルギー政策に反映するプロセスを、包み隠さず国民に公開してください。 国家戦略室のエネルギー環境会議を公開し、テレビやインターネットで中継してください。
38432	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を安全に運用する仕組みを作って	完全に原発以外でエネルギーをまかなうのは現状無理でしょう。 これ以上増やさず、安全に運用する仕組みを作ってください。 少しずつほかのエネルギーに以降していくことを希望します。 現在の原発の、確かな安全チェックを！
38433	個人	その他	50代	女性	当然、0シナリオしか考えられません！！ 2030年が基準だが、即時0シナリオがないのはおかしいと思います。 第4のシナリオを提案し、政府は本気で脱原発を目指すべきです。	この間、広島・長崎への原爆投下、そしてチェルノブイリの原発事故を受けながらも日本政府は原発を推進してきました。 東京電力福島第一原子力発電所の事故で原発の安全・安心神話はもろくも崩れ去りました。フクシマの事故を起こした日本だからこそ、遅れげせながらでも世界に向け脱原発を強く発信すべきだと思います。 原発は人間が制御することが不可能で再処理もできない「たかが電気を起こすだけ」の巨悪なゴミです！それに群がる原子力村の方々も地球や自分の子孫の事を本気で考えて心を入れ替えて頂きたいものです。 昨年の節電の取り組みは私たち国民にとって決して負担増とはなっていません。電気は足りていると正直に情報提供すべきです。 日本は再生可能エネルギーへ大きくシフトし、人・物・金を集中し技術躍進を図るべきだと時だと思います。そのためにもまず電力会社の料金システムや発送電分離を実現して頂きたいと思います。 今、取り組まなくていつ取り組むつもりなのですか？ 子どもや孫を含む未来の人たちに放射能のゴミを押しつけたくありません！！
38434	個人	会社員・公務員	40代	男性	このパブリックコメントで集まった意見については、出所の適切さを確認して下さい。 不正なもの、公正でないものが紛れ込んでいないか、しっかり確認の上、そのようなものは、必ず公表して下さい。	エネルギー・環境戦略の策定に向けた国民的議論の中で、国民から多くの意見が寄せられていると思いますが、政府に対して一つお願いがあります。それは、集まった意見について、各々の出所の適切さを確認頂きたいということです。 例えば、同じ人間が複数の名を語って意見を出していないか、あるいは、存在しない名前、住所、電話番号を記載して出していないか。また、寄せられた意見に、てにをは以外ほとんど同じ内容で、明らかに組織的動員と分かる投書がなされていないかということについて、しっかりと確認をお願いしたいと考えます。 国民的議論は、あくまで公正に、フェアに行われてこそ価値があります。電力会社のような原子力推進サイドのみを厳しく規制するのでなく、ゼロシナリオを支持する人々にも同様にフェアな姿勢を求めるべきです。特に、一人が考えた意見を、大勢の人間が組織的に投書し、あたかも国民の意見の大多数であるかのような偽装工作を行うことは全くアンフェアであり、国の政策を混乱させる以外の何ものでもありません。電力関係者にそのような行為を禁じている以上、同じことをゼロシナリオ支持者にも禁じるべきです。当然ながら、別人になりすまして意見を投書するなど、論外です。 そして、一つ一つの意見を精査した結果、上記のように明らかな不正が認められる場合には、それらの意見を無効とし、各々のシナリオに対する無効意見の内容と、その数を公表すべきです。 意見を集めた以上、政府には、その意見を公正に取り扱う義務があると考えます。
38435	個人	家事専業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します	(1)ゼロシナリオを支持します。 2030年までではなく、即時に廃止してほしい。 この猛暑の中でも、電気は余っています。 関西電力でさえ、大飯の再稼働がなくても足りています。 中小企業、個人零細企業に、金利ゼロで資金を貸し出して、 太陽光発電等の自然エネルギー発電設備の設置を促す。 （国内メーカーの製品を金利ゼロの条件にする。） 原発の立地自治体の雇用等も、数十年は廃炉ビジネスでやっていけると思います。 廃炉の為の電気代アップなら、受け入れます。

38436	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロにしてください。日本はこれから大地震が来ると言われて対策を練っているはずです。なのに原発だけは特別扱い。もう一機でも事故が起きたら日本も世界も終わりです。	原発はゼロにしてください。事故がなくても原発の周辺地域では乳ガンや奇形児が多いと言う文献がアメリカでもあります。 あと一回でも原発事故が起きたら、日本から安全な食品は消え、安心して暮らせる場所はなくなり、日本全体への風評被害が世界中で起こり、もうどこからも助けてもらえなくなるでしょう。 勿論日本からはほとんどの外国の企業は撤退するでしょうし、日本の商品などどこからも買ってもらえないでしょう。 原発はもう一機でも動かしてもらいたくありません。 原発再稼働は、原発事故の影響で苦しむ私達を愚弄することに他ならないと思っています。
38437	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望！	福島の事故のように、想定外の出来事に完全対応することは不可能です。使用済み核燃料の処理の問題もあります。未来に負の遺産を残すことには反対です。代替エネルギーの確保が難しいのであれば、電気に依存している生活を改善すればいいでしょう。これ以上、原発の犠牲者を出すことには反対です。
38438	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオです。当然です。	昨年から私たちは身をもって知った筈です。福島の人の身になってみればすぐにわかるはず。 シンプルだけど究極の選択、「経済と人命とどちらが大事なのでしょうか？」 この判断を戦後何十年も間違えてきた結果が今です。だから違う道を選ばなければならないのです。それが困難であっても過去の誤りを認め、もうベースの部分を間違えてはいけないのです。 人類は核と、原発と、共存できない。だから選ばない。依存度ゼロしかありません。
38439	個人	その他	70代	男性	「国民の安全と安心」をいうなら、人間が自由にコントロールできない危険きわまりない原子力ではなく、自然エネルギーへの方向転換をめざすべきである。	原子力発電は絶対に事故をおこさないという「安全神話」は２０１１年３月１１日の福島原発の事故で、完全に破綻した。事故後の「処理」をみていても、原子力を人間が完全にコントロールすることは現時点ではできないことが明確になっている。さらにいえば、使用済み核燃料の処理方法も、現在の人間の能力では解決できていない。このように、人間がコントロールできない危険なものを使いつづける方向はただちにやめるべきである。 原発を廃棄する方向については、原発なしで電力不足をどうするのか、という反論がもちだされるが、国民は、節電の努力をつづけることによって、昨年は夏場をのりきったし、今年も節電の努力がつづけられている。じっさい、今年に関していえば、あれだけ喧伝された関西地方の夏場の「電力不足」も、強引に行った大飯原発の再稼働なしでも、余裕をもってのりきることができたことが事実をもって証明されている。また、原発をなくすと電気料金がたかくなる、などというような「おどし」も、原発の発電経費が一見安くみえるのは経費の計算方法でごまかしているにすぎないことを、多くの識者が指摘している。 原発にかわる代替エネルギーについては、これまた多くのアイデアが提出されている。それらをただひらすら否定するのではなく、かつてひたすら原発に資金を注入したように、こんどこそ、真の「国民の安全と安心」のための方法の開発への努力をしてほしいと思う。
38440	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。原発には事故の危険性があり、また国民の間の不平等を前提とするからです。	原発を日本からなくしていくという原発ゼロシナリオを支持します。 1. 福島の原発事故では、原発がこれまで言われてきたように絶対的に安全なものではないことが証明されました。しかも、これは日本で原発が稼働を始めてからほんの数十年しかたっていないのに起こったことです（大きな事故は数万年に一回と試算し、事故に対する想像力を封じてきたにもかかわらずです）。事故が起こるまでのほんの数十年の一企業の利益および国民の利便と引き換えに、国民の生活や健康を危険にさらし、国土の一部を失ってしまうことになりました。原発の利益と比べて、そのもたらしうる不利益はあまりにも大きいと思います。しかも、原発はゼロにするしかありません。日本中で大きな地震が起こる可能性が指摘されている以上、日本全国どこに原発を置いても上記のような危険性は残るからです。 2. 日本の経済発展のために原発はなくてはならないと主張もあります。しかしながら、そのような主張をそのまま通すことはそれと対置され考量されるべきもう一つの価値観を無視してしまうことになります。それは、国民の平等です。原発を置くことによって、通常以上に放射線を浴びることになる作業員や近隣の住民、事故が起きた場合に健康被害を受けたり住む場所を失う人々、嫌でも原発建設賛成と反対に二分されコミュニティを分断されてしまう地元住民、さらには危険な放射性廃棄物を大量に抱えていかなくてはいけない将来の世代など、特別の不利益を強いられる人々が必ず出てきます。同じ国民でありながら、国の経済発展のために一部の人々だけがわが身を危険にさらし生活の質を下げられるのは、国民の平等に反します。確かに、原発の地元の経済的利益には配慮されているし、特定の職業に従事している人にはそれなりの危険があるのは当たり前だとの反論もできるかもしれません。しかしながら、それらの人々が生活の基盤を奪われ、平穏に生活できなくなり、命や健康を失うようなことがあれば、それは特別な犠牲のための必要悪を超えています。まして、発電はほかのエネルギー源でも代替できるものですが、国民一人一人はかけがえのないものです。国民の間に不平等をもたらす原発はなくすべきだと思います。 3. 原発がたとえ理論上安全なものになったとしても、ヒューマンエラーは起こりえます。しかもそれは限りなくゼロに近づけることはもしかしたら可能であっても、ゼロにすることは人間が人間である限りできません。チェルノブイリの過酷な原発事故も、人為的なミスが原因でした。しかも事故は起こってしまえば外の世界にあまりにも甚大な取り返しのつかない事態を引き起こします。原発関係者を含め、人間ならばだれでも時にはミスをする以上、原発を存続させることには薄氷を踏むような危うさを感じざるを得ません。
38441	個人	学生	10代以下	女性	私は原発を今すぐ0にすることを主張します。	わたしは今でも不安です。「原発」について自分なりに調べてみても、原発が絶対安全どころか危険なものということがわかったからです。 電気不足で死んでしまう人がいるといっていたけど、それは本当にみんなのことを考えていっていますか?私はそうは思いません。日本には、火力、風力などをつかって電気にするだけの技術があるはずです。原発なしで生きていけてる国だってあります。 「政治を行うみなさんは国民のことを考えている」 これは私がおもっていたことです。みなさんはお金や企業を守るためにこの仕事についたんですか? ただでさえ地震がおきやすい日本に、沢山のひとを苦しめた危険な原発を、お金や企業のために、のこすのはやめてください。私のたいせつな家族や友だちを傷つけるかもしれない原発を0にしてください。 みんなのことを本当に考えるなら消費税のことよりもするべきことをしてほしいと思います。 原発を0にしてください。
38442	個人	無職	60代	男性	脱原発！	直ちに、すべての原発を廃炉に！事故はいつ起きても不思議ではない。
38443	個人	その他	30代	男性	ただちに原発依存ゼロの状態にしてください。	1)の原発ゼロシナリオ以外の選択肢は考えられません。 しかも2030年ではなく，即刻全原発廃炉を決定すべきだと考えます。 福島第一原発の事故により，原発が一度事故を起こせばコントロールが聞かなくなり，放射能汚染による環境・食料・水などの深刻な汚染や，汚染地住民の経済・社会的負担が激増することが明らかになりました。現段階でも，福島第一原発の事故収束の目処はたっておらず，それまでの日常を奪われた人たちが苦渋の生活を送っています。 また原発の稼働は安全に稼働できることが前提となっていますが，福島第一原発事故の例が示すように，従来の考え方では「安全」だと思っていた対策が想定通りに機能しないことは今後もありえることです。今回，このような事故が起こったのですから，原発の稼働は，万が一の事故が起こったときの住民の避難計画や土壌・食品・水等の放射能汚染対策，また事故後の補償の枠組み等について具体的なビジョンを提示し，それを国民が納得してから行うべきです。今の段階では，万が一の事故が起こったら最終的には国が責任を取ることになっていますが，そうであるならば原発の稼働の前に国民にその責任を負うように政府が語りかけていく必要があります。 福島第一原発事故のような事態が一度生じてしまった以上，このようなことが再び起こりうることを想定し，その対策を十分に講じ，それを国民が納得したうえでないと，原発を稼働させるべきではないですが，現在までに政府や電力会社はその説明をしていません。安全性の説明ではなく，過酷事故が起きたときに誰が，どのように責任を取るのかを説明していただきたい。しかし，この説明はおそらく不可能でしょう。原発事故で想定される被害はあまりにも大きすぎて，誰かが責任を取れるというレベルのものだとは思われないからです。 最後になりますが，原発依存ゼロは当然のこととして，私は今すぐに全原発の稼働を止め，速やかに全原発を廃炉にすることを決定し，そのための作業に入ることを要望いたします。
38444	個人	その他	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	もっと安全なエネルギーを作り出せる技術が日本にはあるのにどうして原子力に依存するのでしょうか？ もっと世界を見てください。地球は日本だけのものではありません。人間が安心して人間らしく生きられることを根底に、世界の見本となるような国づくりをしてください。 日本は恵まれすぎている、ということを忘れないで下さい。 原子力エネルギーは第二の災害を呼びますよ。
38445	個人	学生	50代	女性	原発の再稼働は反対します。今後原発をなくしていく方向へのかじ取りを国がやるべきです。	福島の原発の事故以前 原発の使用に対して反対してきていました。 使ってしまった燃料棒や産業廃棄物の処理の仕方のあてがないものを 作ろうと考えること自体おかしいことです。 これをきっかけに原発を図べて廃止にすることを国民に約束してください。 今いくつかの企業の利益のために、未来の子どもたちに取り返しのつかないものを残すことにならないためにエネルギーの転換を本気で考えて10年の間に実行してください。
38446	個人	会社員・公務員	30代	男性	子どもらのこれからのために、もしもが起きたときにこんなに悪影響がある方法で発電する事に反対です。	どれだけ周到に備えてもああいう事は起きたのだから、そうなっても影響の少ない方法で発電すべきと考えます。 震災ガレキ受け入れや被災地の作物を食べて応援など、被災地の復興に必要な事も、被曝の心配が無ければ日本国民一丸となって取り組めたでしょう。そうならなかったことだけ考えても原子力発電に反対です。
38447	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はできるだけ早くすべて廃止し、日本だけでなく全世界の原発のあり方を見直すべきであると考えます。また、原発に安全保障問題を関連付けることは非核3原則にも核不拡散条約にも抵触し言語道断。	原子力の利用は原発だろうと核兵器であろうと、まず核燃料の採掘・精錬の段階から作業従事者が放射線に被爆しており、その安全対策や健康保証が十分なされているか疑問が残る。たとえエネルギー不足による経済の失速という理由を出そうとも、まずこの人権問題がある以上、全世界の原子力は正当性がない。 また、使用済み核燃料の処理方法も世界的にみても安定した方法が確立しているとは言えない。 特に地震国である日本は確認しきれていない活断層がある可能性は高く、また、活断層以外の場所が活動する可能性も否定できない。たとえ現段階で安全であると判断されたとして数万年先までその岩盤が安定しているかどうかは断定できず、またそれを固めすコンクリートがどれだけの期間耐久性を持つかも保証できない。 また、「原発は発電時に炭酸ガスを排出しない」ことをクリーンエネルギーの根拠としているが、採掘、精錬時にかかる莫大なエネルギーやその処理に必要なエネルギーは加算されておらず欺瞞である。現状として発電の燃料として化石燃料への依存が高い状況が好ましくないことは承知しているが、化石燃料による炭酸ガス排出は技術によってかなり軽減されていることを考慮すれば重大な放射能汚染の可能性を持つ原発よりも当面は化石燃料で乗り切るほうが次善の策である。 そして、当面化石燃料に依存しつつ国家の総力を挙げて再生可能エネルギーの開発に力を注ぐべきである。 たとえば太陽光発電にしても原発立地地域への補助金と同じ規模で各家庭への家庭用太陽光発電と夜間の利用へ備えた蓄電池の設置を行い、その分電気代への上乗せを軽減すれば太陽光発電を準備できていない家庭、事業所への負担も軽減できると思われる。 そのほか風力や水力エネルギーも大規模なものだけでなく家庭用や農業・工業用水路におけるミニ発電など身の回りの小さなエネルギー源の発掘は電力のかさ上げだけでなく町工場などで小型発電機の製造の需要が見込まれ地域産業基盤も底上げできる可能性を持っている。 これらの理由によりエネルギー源の確保としても原子力発電所や大規模な体制による発電への依存を改め地産地消も含めた新しい発電・送電・電力利用の体制の構築すべきと考えます。 また、最近原発の運営は安全保障上必要ということを公言する識者もおられるが、それは使用済み、および保持している核燃料を核兵器へ転換する可能性を表明することであり、日本国内の「非核3原則」を破棄するばかりでなく全世界への「核不拡散条約の不履行」を表明することでもある。 近年平和利用と称し「原子力発電所」と核燃料濃縮工場の建設や、宇宙開発と称した「宇宙ロケット」とも「大陸弾道弾」ともとれる技術の開発を表明する国々に対し「大量破壊兵器」の製造の疑念をかけ、経済的制裁や軍事行動による制圧なども行われる中、高度なロケット打ち上げ技術を持つ日本が原発を安全保障上の問題とすることはすでに「核兵器の保持の準備ができている」と表明することと同意であり、国際的な問題ともなりえる。 そもそも日本は全世界の核兵器の廃絶を求めているはずであり、世界的に常識となっている原発と核兵器の関連付けはすべて非難し破棄を求めるべきである。
38448	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを決断し、一刻も早く足を踏み出して欲しい。それが、「選択肢」の視点（2）、（3）、（4）の現実的な道です。まず発送電の系統を開放するなど、誰もが電力事業に参入できる仕組みを実現して欲しい。	福島原発の事故を経験し、原発は、生命を危険にさらすのみならず、地域社会を破壊し、国土を台無しにし、将来を奪う、他に類の無い異質な危険を有するものであることがはっきりしたと考えます。地震・津波国である日本に、原発が立地可能な安全な場所はありません。また、原発が生み出し続ける使用済核燃料（死の灰）を安全に処理する技術はなく、エネルギー源を原発にたよることは将来の世代に大きな負担を強いるものです。このような未完成で危険な技術を使い続けることは、人間（人類）の倫理に反するものです。 昨年の大震災・原発事故を経験するまで、原発に不安を抱きながらも、圧倒的な「安全神話」の中で、エネルギー資源の少ない日本においては、原発は致し方がないのかもしれないと考え、この問題に真剣に向き合ってこなかったことを猛省しています。 関連する著書やこの「選択肢」を読み、「ゼロシナリオ」は、日本の技術力、集団の英知をもってすれば、必ず実現可能であることを改めて確信しました。それが、「選択肢」が述べる視点（2）エネルギー安全保障の強化、（3）地球温暖化問題解決の貢献、（4）コスト抑制と空洞化防止の現実的で、唯一の道であると考えます。 その実現には、先ず、電力各社による地域独占体制をやめ、道路と同様に公共の財産である発送電の系統を解放するなどして、だれもが発電事業に参入できる体制とするべきです。多数の個人・法人が自由に電力などのエネルギー事業に参入できる仕組みとすることにより、技術開発が進み、価格も下がり、雇用が促進され、上記視点（2）、（3）、（4）の実現につながるものと確信します。
38449	個人	無職	60代	女性	これで声を聞いたとする安易さは問題です。 多数は原発ゼロを早急に求めています。原発依存選択肢に15、25%があること自体、おかしい。即原発ゼロへの踏み込んだエネルギー計画の提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に以下を要求します: 使用済み核燃料の処理方法もない、放射能の無毒化もできない、増してや 事故が起こったときに制御できない場合もある、そんな危険な側面をもつ 原子力発電はいのちと共存できません。 直ちに原子炉再稼働をやめ、順次廃炉を実行してください。 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38450	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38451	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロパーセントにするべきだと思います。	そもそも原発は、廃棄物を安全に処理する技術ができていないのですから、稼動させるべきではありません。また廃炉にするにも30年とも40年とも言われる長い時間を要すると聞きます。この点でも、技術的に完成されているとは言えないと思います。さらに、原発は核兵器開発につながる危険性があるということです。自民党の石破国会議員は原発が核抑止力として必要だと言っています。 このほか、原発をゼロにすべき理由はたくさんあります。 とにかく、「平和」や「安全」とは無縁な存在である原発はゼロにすべきです。
38452	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度は可能な限り迅速にゼロにすべき。	原発依存度は可能な限り迅速にゼロにすべき。人の手に負えないものは利用すべきではない。 将来的に再生エネルギーや省エネルギーに日本の技術力を使い、海外にその技術を輸出する位に考える方がこれ以上世界的にも将来世代に残す負の遺産（核燃料）はなくて済む。
38453	個人	その他	40代	女性	「ゼロシナリオ」にするべきです。	地震国である日本にとって原発がこの上なく危険なことが、多くの犠牲をもって明らかになりました。それでもまだ原発を選択肢に入れること自体が、間違っていると思います。原発はもう選択肢にないものとして国がシフトしなければ、日本国民は恐怖を抱いて暮らしてゆくことから抜け出ることはありません。国がそのような思いを国民にさせることは、倫理的にも間違っています。国民、環境、子供達、未来の世代のために「ゼロシナリオ」にするべきです。また火力の割合を再生可能なエネルギーへ。日本は充分そのテクノロジーがあります。国が積極的に再生可能な自然エネルギーのイニシアチブをとることによって、新たな産業として、また資源を持つ国として日本がより自立出来る方向へ向かうはずです。
38454	個人	無職	50代	男性	2030年を待たず、今すぐに全ての原発の運転を止め、廃炉に向けた作業を開始すべきだと考えます。 六ヶ所村の再処理工場も高速増殖炉もんじゅも、直ちに廃止・閉鎖してください。	原発の運転継続を許容するためには、少なくとも、絶対に過酷事故を引き起こさない技術の確立とそれを保証しうる規制体制の整備、使用済み燃料等の放射性廃棄物を安全かつ半永久的に処分・管理しつづけるための技術の確立とそれを実行しうる体制の整備（処分場の確保を含む）の2つの条件が満たされる必要があると考えますが、そんなことはもちろん不可能です。 それどころか、この間に実際に行われてきたことは、福島第一原発について事故の原因と経過、現状と今後の見通しが明確にされないまま、敷地内に活断層が存在する可能性のある大飯原発の再稼働を、新たな原子力規制機関が発足する前に強行するというとんでもない蛮行であり、一方で被曝によって多大な被害を受けた方々は事故後1年以上が経過した今も困難な境遇に置かれつづけています。また、原発事故の処理に携わっている作業員をはじめ、除染作業を行っている方や様々な事情で浜通り・中通りに残留して生活を続けている方（放射線に対する感受性の高い子どもたちを含む）など、膨大な人々が多かれ少なかれ日々被曝を強いられていることも指摘しなければなりません。 そして、この夏の猛暑の中、政府・財界が喧伝してきた電力不足という事態は一切起こっておらず、原発が無くても電力の需給に問題がないことが明らかになっています。 こうしたことから、すべての原発を停止・廃止するとともに、核燃料サイクル政策を放棄することを、直ちに決定することが必要であり、妥当であると考えます。

38455	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。代替エネルギーを開発すると同時に、現在の経済のあり方を根本から見直すことが必要であると思います。	原発は福島第一原子力発電所の事故に限らず、ウラン採掘の段階から廃棄物の処理まで、あらゆる段階で放射性廃棄物を生み出し、その土地や周囲に住む人々に汚染をもたらします。弱者に犠牲を強いる原子力発電所に頼る豊かな暮らしはいりません。政府は現在、原子力発電のために使われている莫大な資金の一部を生可能エネルギーの開発に振り向けるべきです。
38456	個人	無職	70代	男性	原発20～25%シナリオを支持 1)原発事故は人災と判明 2)世界、国、個人の各レベルで環境に配慮した選択肢 3)使用済み核燃料の課題は残る 4)世界、将来の世代に思いをはせる	1)事故は材料や技術が原因でなかった 原子力ムラなどの人的弊害は極めて大きな課題である 廃炉、巨大津波、活断層などは高をくくらない、先送りしない原発にする 2)・世界レベル：温暖化、資源の枯渇以外にも、人口爆発が続いている 昨年暮に70億人を超えた人口は、8ヶ月余で5千万人も増えた 化石燃料の需要が増えると共に、枯渇という究極の課題が厳然と存在する 化石燃料を使い尽くすような行動は許されない ・国レベル：電気自動車、整備新幹線やリニア中央新幹線にも電力が必要 ・個人レベル：子孫につなげられる生活スタイルの構築 3)原子力建屋での一時保管から、専用の一時保管場所を構築して保管できないか 負の遺産を残すにしても、将来の世代が安心して管理できるものにする そして原発ゼロの社会を構築して引き渡す 4)脱原発は可能だが2030年までという時間は、人類の営みからすれば短すぎる かなり負担がかかる／失敗は出来ない
38457	個人	家事専業	50代	女性	原発依存度を0パーセントにしてほしいです。	今までの価値観、意識を大きく変える時だと思います。電力に頼りすぎない生活、過剰な便利さを追求しないもっと素朴で細やかな生活ができる社会に生きたいです。そのために自分なりにできることを考えたい。
38458	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本にとって原子力発電は必要不可欠なエネルギーであり、最低でも現状に占める割合は下げるべきではありません。政府は、エネルギー政策を誤ってはいけません。	私は、家族4人でつつましい生活ですが平和に仲よく暮らしています。 電力は生活にとって必要不可欠なものです。そのエネルギーは化石燃料と原子力発電が主なものと理解しています。 エネルギー事情については福島の事故以降、関心を持つようになりました。原子力発電は、マスコミより危険性ばかり指摘されていますが、一方、化石燃料のリスクもあまりにも高いことを理解しました。 原油価格の上昇や地域紛争の可能性、これらのリスクが生じた時には私達国民生活に多くの影響を与えることは明らかです。 原油価格が上昇した場合、電気料金、ガソリン価格等ほとんどすべてに料金が上昇し、国民全体がパニックになります。中小企業や農業漁業を営む人は生活が困難になるでしょう。 日本は、福島の事故を教訓として政府の危機管理のあり方や原子力発電の安全を高める努力を引き続きしなければなりません。 資源のない日本は、エネルギーについて冷静に考える必要があります。世界のエネルギー事情、日本人の安全安心を確保するためには、原子力発電は必要不可欠なエネルギーです。将来的にも安全を高め原子力発電を有効に活用すべきです。
38459	個人	その他	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見	私は「ゼロシナリオ」を強く指示します。 2030年まで、などではなく、即刻ゼロにしてほしい気持ちです。 あの原発事故の恐怖を思うと、もう原発なんて本当にいりません。 計画停電も受け入れます。どうか放射能の恐怖から解放して下さい。 明日にでも原発0をお願いします！
38460	個人	学生	10代以下	女性	原発停止には反対です。パーセンテージを下げるのは、現時点では危険です。	原発を減らしたり、0パーセントにするのは今の時点では不可能です。 熱中症の人が増えたり、電気代が上がるので、困ります。 原発の安全性は今から対応できることだと思います。 一回事故をしたから停止するというのはおかしいと思います。 原発停止には反対です！
38461	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロを求めますが、即時廃炉を強く強く希望します。 唯一の被爆国である日本がまずは原発をなくして世界に見本を見せるべきです。 もう国民は気づいてますよ。 どうかお願いします。
38462	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを指示する。原発再稼動に対する政府・官僚の姿勢は福島原発事故の反省を意図的にしていないようでまったく信用できない。自然エネルギーへの変換をしてほしい。	原発を止められないのは太平洋戦争を負けると知りながら止められなかった日本人のメンタリティーを再確認させられるようである。それよりも自然エネルギー産業を推し進めて経済的においても日本を復興させる方法を見つけるべき。
38463	個人	無職	70代	男性	2030年時点の到達目標の「20～25シナリオ」を支持します。 但し、2060年までには原発を全廃する目標を付加し、且つ具体性のあるシナリオを明示して下さい。	2030年時点の到達目標の「ゼロシナリオ」は国民の莫大な犠牲無くしては無理です。原発ゼロにするまでには40～50年の時間が必要です。技術革新や省エネなど国民の最大限の努力を持って原発ゼロの状態に軟着陸させねばなりません。
38464	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発、原発ゼロシナリオ	原発は安全でないことはもう確実です。 しかもそれをもう自分達が生きている間に解決することさえできません。 原発に頼らない方法はいくらでもあるのにいつまでも、そこで立ち止まっているのは時間の無駄です。 早く安心できる未来を子供たちに。
38465	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを選択。地震国でありながら原発に依存することは絶対止めてください。大事故の後始末もできないのに、ゼロ以外の選択肢があるの理解できません。自然エネルギー政策や省エネ政策を進めて下さい。	ゼロシナリオを選択します。事故後の報道からは希望的なことは何も伝えられていません。かわりに現在の技術では解決されないことばかり浮き彫りにされました。これ以上環境を破壊されたくありません。ふるさとを捨てなければならない人をこれ以上増やしてはいけません。国はまず事故の後始末に向けて力を注いでください。そして国民のために原発以外の開発を行ってください。今すぐ、2030年より早く実行してください。
38466	個人	無職	70代	男性	原発立地の地質学的危険性の検証が未熟。使用済み核燃料の処分が出来ていない。経済性よりは安全性を重視すべき。	福島県に住んでいれば原発の危険性については否が応でも実感させられる。一度事故が起きればは日本のような狭い国ではあっという間に放射能汚染の危険地域が広がる可能性がある。福島県の事故に学べば原子推進など考えられる筈がない。放射能の汚染が拡大するのはこれから。広域瓦礫処理や農作物・海産物を通しての被曝が拡大するはずだ。若者や幼子に福島で生活することを強く勧める気にはなれない。狭い国土だ、こんな状態を日本中に広げてはいけないと考えている。
38467	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は、ゼロシナリオを支持します。	私には、先の大地震で福島の原発が、あわや人間の手で全く制御出来なくなる寸前まで行ったと見えました。これからの原発のゴミの処理も安全に出来るのか心配です。こんな原発を使い続けるのは、子孫に対して申し訳ないです。日本には利用できる再生可能エネルギーがまだまだ有ると思います。原発を廃止して新しいエネルギー構造に変わっていく間、我慢すべきことも有ると思いますが、それでも2030年までに原発をゼロにするべきです。
38468	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38469	個人	自営業	50代	女性	原発比率はゼロシナリオにするべきです。 2030年までのできるだけ早期にとのことですが、もっと早期の目標年を決めて実現可能なシナリオを再度提示してください。	＜核廃棄物について＞ 核廃棄物の処理ができないという現実にきちんと目を向け、これ以上核廃棄物を排出しないことと、廃棄物をどうしていくかをもっと真剣に考えるべきです。当然、再処理は中止し、その財源で、今ある廃棄物の処理について現実的な計画を立ててください。後の世代に負の遺産を残すべきではありません。 ＜省エネについて＞ 省エネの実績を電力会社に公表させるべきです。昨年の福島原発事故以来、周囲では積極的に節電努力をする人が増えています。無理をしなくても予想以上の節電ができている家庭も多いです。わが家の場合は平均で30%の節電になっています。電力会社には昨年以降の節電実績をきちんと公表させるべきです。 今年の夏は昨年に比べて節電の意識が後退しています。凍えるほど寒いスーパーマーケット、電車など。まだまだ無理がかからないところでの節電を積み重ねることが可能なことは明らかです。弱者への配慮は最優先しなければならにことは当然ですが、さらに節電の意識を高めるための公報が必要です。 原発を止めると原始時代にもどってしまうとか昭和の不便な生活に戻ってしまうとの極論がありますが、きちんとした数字を積み重ねることで、国民が納得できる根拠のある議論をしてください。その上でもう一度、脱原発の道筋を考えてください。 ＜おわりに＞ 福島の事故がまだ全く収束せず、補償金や廃炉の費用などまだまだ不明なところが多い状態で、仮の数字で原発が安いという議論することは許されないと思います。原発は経済だけの問題ではなく、国民がこれからどのような生活を目指したいかという人生観のもんだいでもあります。経済界の意見ばかりに耳を傾けているように見える、再稼働も含む議論は、もっと国民の意見を積極的に聞くべきです。 今回のパブリックコメントの方法は、パソコンを使えない人にとって非常に不公平です。FAXで送付したくても、用紙自体がPCからしか入手できないなど、積極的に意見を募ろうという意欲が見えません。パブリックコメントの募集していることを知らない人の方が多いです。再検討願います。
38470	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。 Co2排出削減目標25%を目指すよう、さらに自然エネルギー比率を高める努力をするべき。	3シナリオ中では原発ゼロシナリオを支持する。 原発はゼロを目標にするべきだ。福島第一原発の事故では、多くの人々が住処を奪われ、健康を損ない、食の安全が失われた。地震が頻発する我が国の環境で原発を存続させることは、享受する利益に対してあまりにもリスクが大きい。 今回の原発ゼロシナリオでは、我が国の掲げる「2020年までに国内排出量を25%削減」という目標を達成することができない。自然エネルギー比率をさらに高め、この目標を達成する方針を打ち出してほしい。
38471	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 20%～25%がシナリオが望ましい（25%以上望む）	私の友達は、製作産業に携わっています。最近までは電気の節電対応の為仕事に制限をかけられており給料が減ったと激怒されていました。 原子力発電の危険性や怖さは東日本大震災で十分理解しますし、今のままでは駄目だと思いますが、今回の大飯発電所の稼動により友達の仕事も少しだけ持ち直したのも事実であり、節電の取り組みについても緩和されたので私自身も節電に協力している中で少しホッとしました。 安定的な電気の大切さ、原子力発電の発電量の高さに感心しました。もちろん、原子力は怖いと思いますが一方で一気に原子力をなくすことで私たちの生活に大きく影響することも考えられ、原子力発電の代替となる新たな発電が開発されるまでに私たちの生活がなくならないかという不安、心配が強く芽生え非難しております。 そうしたことから、原子力発電においては今の段階で「0」ではなく、現状の安定したエネルギーが発掘されていないうちは「25%」確保で進めていけば良いのではと思います。
38472	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38473	法人・団体等	その他	50代	女性	ゼロシナリオ	「原発は安い」はうそ。廃棄物処理は永遠に莫大な費用がかかる。 ウランも枯渇する。まず、ウランを取り出すときに放射能が漏れる。 海水の温度を上げ、異常気象を招く。夜間も同じ量を発電し、調整できない。
38474	個人	パート・アルバイト	40代	女性	一刻も早く危険な核にたよるエネルギー政策から脱却し、より安全で持続可能なエネルギー政策へと転換するべきです。	原爆被爆者や、JCO事故の被害者の方々の苦しみから考えて、人類は放射能に対して万全の対策をとれるとは考えられません。 日本の技術力があれば、原子力発電所をただちに廃炉にし、可及的速やかに再生可能エネルギーへの転換を図ることは不可能ではないと考えます。必要なことは、それを政策的に十分にバックアップすることです。安全な再生可能エネルギーの研究開発に十分な補助を行い、再生可能エネルギーの買い取り制度を整備するなどの政策を実施し、電気を使うという日常的な営みを、危険と引き換えにしないエネルギー計画を策定することを求めます。
38475	個人	会社員・公務員	30代	男性	3シナリオ以外を希望します。 安全、経済、環境のバランスを保てる現実案とすべき。 20~25シナリオでも、原発比率は低すぎると考える。	福島での原発事故の安全性確認は前提としながらも、 原発停止（縮小）による経済的損失が余りに大きく、国内経済の 空洞化が懸念される。加えて、既インフラの最大活用は経済活性化の 必須条件と考える。また、日本国内には石油等の資源がなく、天然ガス等 購入での海外への資金流出もまた、大きな経済損失に繋がると懸念される。 昨今の環境問題を考えると、比較的クリーンと言われる天然ガスで さえ、CO2増加が否めないことと等を懸案すべき。 上記をふまえ、原子力比率低下による経済の損失（就業率の低下）、 家庭への影響、環境への影響を正確に伝え、その中で、25%超の原子力比率の 継続も踏まえ、検討・議論すべきと考える。
38476	個人	家事専業	50代	女性	(1)ゼロシナリオに賛成します。	福島原発事故で、原発難民が大量に発生し、故郷を追われました。このような事故が2度と起こることは許されません。事故を起こした東京電力は、自分たちの責任を取ろうとしていません。また、関西電力は、この夏の電力不足を口実に、大飯原発の再稼働を強行しました。しかし、関西電力がいっていたのとは違い、電力は余裕があります。このような電力会社に、原発をこれまでのように任せることはできません。すみやかに、原発をゼロにすべきです。
38477	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持する	核の無毒化や核廃棄物の最終処理が不可能な現在、エネルギー・環境に対してわれわれ世代は将来世代に悪影響を及ぼす可能性のある選択をしてはならないと考える。「今の世代こそが、危機を変革の契機とする重要な責任を負っている。」のである。われわれ世代が、今の豊かさを享受し続けたいがために変革の機会を逃し、将来に禍根を残してはならない。
38478	個人	自営業	40代	男性	(1)「ゼロシナリオ」を支持する。	原発は危ない。 ゼロを目標にしないと、代替エネルギーへの切り替えが進まない。

38479	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38480	個人	無職	50代	女性	原発即時廃炉	危険だから
38481	個人	自営業	50代	男性	原発はいったん停止するべきだ。	福島原発の事故により私たちははじめて原発のことを勉強しはじめた。だから、それ以前に選ばれた議員たちに原発のことを決めていいと投票したわけではない。もう一度、投票をし、そして多数決で今後のありかたを決めるまでは、原発は停止しておくべきではないか。
38482	個人	学生	10代以下	女性	原発は必要です。電気代が上がるのは困ります。	原発は日本のために必要です。 電気が安定供給されないということは、国として失政をしていると言うことです。 節電といいすぎて、無理をして熱中症で亡くなる方が出るということは、国が国民の命を奪っているということです。 原発の安全性を高める対策をとるのが今国にとって必要な対策です！
38483	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	以下、5つの理由により、原発ゼロシナリオを選びます。 1）原発事故の発生可能性と発生後の影響があまりに大きい。 原子力発電所が発生する事由は、地震や津波などの自然災害、あるいは故障や誤操作、テロリズムなど多様であり、いずれの発生リスクも高い。この狭い国土でひとたび事故が発生すれば、多くの住民が住まい・故郷と職業を失い、海や山河が放射能汚染され、食品を含む生産物が汚染される。日本という国の経済的損失は短期どころか中長期的に大きなものとなり、「国」を構成する一人ひとりの個人が負う心身への打撃や信頼感の喪失もまたはかりしれない。具体的な事例として、2011年3月に発生した福島第一原発のメルトダウン事故では、15万人以上が住まいを追われ、広大な区域が今後長期的な立ち入りを禁止されている。 2）原子力発電所は、特に自然災害に対してきわめて脆弱である。 特に（大）地震や地震により引き起こされる津波など他の自然現象によって、致命的な損傷を引き起こされる大きな可能性がつきまとう。日本は、全国的に大地震がいつ・どこでも起こりうる環境にあり、また、この環境条件が変わることはない。 3）福島第一原発の事故原因が究明されていない。 国会事故調査委員会の報告書では、「福島第一原発事故は終わっていない」としており、政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも、事故の原因究明が十分に行なわれていない。事故の徹底した原因究明、複雑に絡み合った大小の原因と事故発生メカニズムの理解に基づく事故発生抑止の詳細な対策、万一の事故発生時における詳細な復旧の選択肢、いずれも不在のまま原発がなし崩し的に再稼働される現状は、きわめて危険である。 4）核廃棄物の処理方法がない。 使用済み核燃料は、再処理・直接処分のいずれを選んだとしても、何万年もの管理期間を要する。何万年後の自然環境や社会について、精度の高い仮説を立てる方法は現存しない。そもそも原発の稼働期間は40年である。わずか40年のために、この先何万年もの間「猛毒」の物質を大量に次世代へ残すことは、合理的な選択肢ではない。 5）自然エネルギーの開発は、日本の産業活性化と持続可能な社会づくりに資する。 自然環境に対する負荷が低く、かつエネルギー効率の高い技術を世界中が必要としている。一方、技術革新はその途上である。自然エネルギー技術の開発と実用化・普及は、「陳腐化」のすすむ情報技術や工業技術以上に、持続可能な成長と社会づくりに資する産業分野である。 付記： 原発ゼロシナリオを選択するにあたり、原発をゼロとする時期は、理想的には即時です。次点として、達成期限を明確かつ近い将来（10年位内）に設定した段階的廃止を選択します。段階的廃止とは、全原発の客観的なリスク評価結果、そして人口動態に基づくエネルギー需給予測を踏まえた、事故リスクが最も低いと考えられる一部原発の一時的な再稼働を意味します。
38484	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発ゼロにし、新エネルギー推進を	今回の原発事故において甚大な被害が出ました。 それにより、環境は破壊され、目に見えない物質に健康を脅かされて多くの人々は生活を送っています。 　汚染は福島に留まらず、隣県である茨城県南域に大きなホットスポットを形成したことをご存じのことと思いますが、そんな現状で生活をしている中で　多くの子供達や体の弱い方々が感染症にかかりやすくなっている事をご存じでしょうか。 　調べていただければわかるのですが、放射性物質のセシウムは、免疫細胞を破壊します。 統計などで見ますと、筋肉などに影響が出るインフルエンザが毎年着実に増えています。セシウムは筋肉にも溜まりやすいので、感染が爆発的に増えたのだと思います。 　専門家の先生は直ちに影響はないとおっしゃられていましたが、間接的にじわじわと私たちをむしばんでいます。 　そんな恐ろしい物を生活の為に今まで使ってきたのかと思うとぞっとせずにはいられません。 　そのようなリスクを抱えて原発を保有するべきではないと思います。 　処分をするのにも多大な費用がかかるのは知っていますが、国民の命と天秤にかけるのは甚だおかしなことです。 今すぐ原発を無くし、太陽光・小水力・風力・バイオマスエネルギーなどなどに切り替え、国民に安心して暮らせる世の中にしてください。
38485	個人	会社員・公務員	50代	男性	『2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする』シナリオを支持いたします。	『2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする』シナリオを支持いたします。 　原子力発電はその存在自体において危険であります。 それは「原爆と同じ」とか「原子力ムラの利権」とかという情緒的あるいは政治的な理由ではなく、物理的に危険であるということです。 　日常生活においても「相対的に高い位置に存在するもの」、「速度を持ち運動するもの」、「質量の大きなもの」は、それが内包するエネルギーの大きさゆえに、すでに危険な存在です。 ゆえに社会は交通や建築、あるいは労働環境の整備において、これらのものを隔離し、生活からそのエネルギーの影響を出来る限り排除する方向でソフトウエアをも含めた資本の整備を行ってきました。 　膨大なエネルギーを内包し、事故が発生した場合の影響の範囲が、地域や世代を超えてまで及ぶ原子力については、こうした社会の流れの中で縮小、廃絶にむかうことが自然であると考えます。 　3.11の震災以降、これまでの行き過ぎた電力消費を僅かに改めるだけで、電力の安全保障は十分に確保できることが証明されたように思えます。 　そして自らが提案し、行動の主体となる自覚を持った国民であれば、さらなる省エネルギーの要求にも答えることが出来ると考えます。 国民、一人一人が正念場にあるともいえましょう。 　残る問題は発電コストの上昇による経済の衰退です。 実のところこれは「原発の無い明るい未来」といったような情緒的かつ楽観的な思考によっては解決できないほど重大な問題だといえます。 産学官の全力を尽くした研究と一刻も早い行動が必要と思います。 これについて具体的提案のできない自分を恥じ入るものです。 　最後に、本選択肢にも関わりが深く、また重要な問題について言及させていただきます。 　それは既に事故を起こし、何一つ終息しているとは思えない福島原子力発電所の問題です。 放射線量が断続的に高くなり、何よりも使用される水と留保される水の収支があっておりません。 　これは明らかに高濃度の放射能汚染物質が外部に流出し続けていることを示しています。 　組織の秩序や面目を考えている場合とは思えません。 一刻も早い物理的な対処をとっていただけますよう要求いたします。 　土木学会に意見を求めてください。 彼らは連続地中壁の構築その他、地下における大規模な遮断技術をもっております。
38486	個人	無職	60代	女性	原発は即刻ゼロとする！地震大国の日本に一基たりとも原発はダメ！だと福島事故で知った。 電気は足りないのではなく足らす！生活全般を見直すべきで電力は今夏も足りているし無駄使いが多い	原発の一番の問題は、倫理面で許されない！ また、阪神大震災、東日本大震災が全く予知出来なかったように、次の大地震は明日にも起きるかもしれない。30年を目途になどと悠長なことはいってられない。津波で電源喪失云々などという問題ではなく、巨大地震の揺れそのもので、原発の諸設備（配管等）が破壊されたり、さらに活断層上の施設そのものが、吹っ飛び制御不能に陥る可能性を大いに危惧する。 これまで国を挙げて原発を推進してきた政府（自民、公明、民主 ）、電力会社、御用学者の根拠の無い安全神話の化けの皮が剥がされた。私達は電力は足りないという脅しには乗らない。 これまで日本は原発推進の為に、自然エネルギーの開発や推進が大幅に遅れ、アジアの他の国に追い抜かれてしまった。 今後は国を挙げて自然エネに対する重点的な予算措置も講じて、企業を応援し、全速力で技術開発、普及に取り組むべきである。 一般家庭には、自家発電（太陽光パネル設置など）を推奨し、補助制度を充実させる。 無駄を省けば電力は足りるし、また足らすべきである。 ちなみに、わが家は10年前から太陽光発電を設置している。 （地球温暖化が問題になったのがきっかけ） 今後すべての選挙で、候補者に「原発問題」を問うつもりだ。 消費税問題等より何より、「脱！原発問題」が最重要課題である。
38487	個人	家事専業	60代	女性	再生可能エネルギーを中心に、建物の断熱や通風方法を普及させ、危険な原発を廃止しましょう。	福島原発から放出された放射能でこれからずっと心配しなくてはならないなんて、もうこりごりです。国民の健康な生活を守るための政治をお願いします。
38488	個人	その他	30代	女性	安全性を考えると将来的に日本の原発はゼロにしていくべき。原発の問題は行政や企業だけの問題ではなく、今生きている日本人一人一人の問題だと思うので、原発に関する国民民投票を行うべきだと思う。	今回の事故で、恥ずかしながらこれまで生きてきて初めて原発の大きな危険性を知りました。事故後の国や電力会社の対応は隠し事が多すぎて、怒りを通り越してあきれてしまったというのが本音です。しかし、私たち国民も今まで原発の事を自分から知ろうとはしてきませんでした。その事を自分自身の反省として、現在私は個人的に原発勉強会等に積極的に参加しています。 資源が少ない日本にとって、原発は大変魅力的で、経済にも多大な影響があり、また環境にも優しく、原発を受け入れた地域は潤う。そんな利点も今回改めて分かりました。更に今回、日本の発送電の方法、原発を建設することで電力会社に莫大なお金が入ることも分かりました。エネルギー問題を考える時、今回の事故含めいろいろな事を踏まえた上で、以下二つの事は外せないと思います。 一つ目は原発立地県の暮らしについて。 私の住む岐阜県の周囲（愛知や福井）にも原発があります。原発を受け入れた地域は過疎地域が多いように感じますが、過疎地域で原発に頼らない暮らしを近隣の県含めて考えていく必要があると思います。これにはまずその地域の原発依存の意識を変えるために若者が動かなければ変わりません。現在国では、過疎地域を活性化させるための事業等で地方に若者を送り込んだりしていますが、同じ事を原発立地県にも適用できないでしょうか？原発をなくす方向で、その土地で出来る新たな地域活性化方法を若者と地域の人が一緒になって考えていくのです。様々な利害関係があるとは思いますが、まず国がそういった事業をすることで国民に脱原発路線をはっきりと示さなければ何も変わらないと思います。 二つ目は電力について。 現代生活に電気は欠かせませんが、人間は必要最低限の電気だけで生きていけると思います。電気が絶対に必要な場所（例：病院など）は日本国内に今どれだけの数があり、どれだけの電力が必要なのかという事を行政や企業に取り組んでいただき、国民にそれらを開示して欲しいです。（現在、国は既におおまかなものを開示しているかもしれませんが、それよりももっと細かいデータで、それが地域ごとにあるとより良いと思います。そうすれば国民一人一人が自分の住む場所で必要な電力が分かります）その上で、必要な人は自分の家で電気を作れば良いし、行政や企業には不要な電力をカット（例えばテレビの深夜放送を止めたり、パチンコ店の営業時間を短くする等）するという措置をとってもらい、少しでも電気を使わない生活にシフトしていけば国民も納得するのではないでしょうか？ 人間は私を含めて、便利なもの、新しいもの、面白いもの、儲かるものが大好きです。 ですが、今回の事故を教訓にしない日本人は今いないはずです。 例え、多少の不便があっても、それが自分自身、また自分の身近な人たちに命に危険を及ぼさないものであれば充分に耐えられると思います。 行政や企業だけのものではない将来のエネルギー問題。 現在国は、将来の原発依存度を3つ位の選択肢で決めようとしていますが、そんなに簡単に決められる問題ではないと思います。 各地で署名が集まっていますが、様々な利害関係を越えて、いろんな立場の人たちが自由に関わって意見を言うことのできる原発の住民投票をぜひ実施して欲しいし、将来はその住民投票が国民投票として日本で普通に行われるような社会にしていきたいです。 自分自身への自戒の意味も込めて、今回のパブリックコメントを提出させていただきます。 長くなりましたが、どうぞよろしくお願いいたします。
38489	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー資源を持たない日本にとって、原子力稼働は必須であり、選択するとすれば20～25。但し、情緒的、非合理的な空気が支配する状況下で将来の国の在り方を決定づける重要政策を拙速に決めるべきではない。	3つのシナリオから選ぶとすれば、20～25となる。エネルギー資源を持たない日本にとって、原子力稼働は必須であり、0は無いし、足して2で割るような15は、いかにも中途半端なシナリオ。 エネルギー施策は日本という国のポテンシャルを科学的かつ客観的に分析したうえで、将来の国の在り方をどうすべきかを世界の情勢も踏まえた上で、検討・決定すべきところであるのに対し、そもそも原子力比率を軸に議論するところが、論理的・合理的シナリオになっていないのではないか。 マスコミ等からの情緒的な情報のみで「脱原発」といった空気のみが大勢を支配し、国会をデモがとりまくような異様な状況下で、将来の日本の国の在り方を決定づける重要な政策を拙速に決めるべきではないのでは。
38490	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は、ゼロシナリオにしてください。	米のスリーマイル、露のチェルノブイリで分かっていたのに、昨年の震災は想定外の事態が起こり取り返しのつかない状況を生み出してしまいました。原発は、人間の力で制御しきれないのがはっきりしています。自然エネルギーへ、一刻も早く転換してください。
38491	個人	無職	60代	男性	原子力発電を廃棄する。そのことを、政府としてすぐ明確に決めることが国民を守るうえで、もっとも大事なことだ。	はるかに以前から、原子力発電の危険性、その技術の脆弱が言われてきたのに、事故が起き過酷な事態になっても、まだ日本政府および原子力発電に群がる巨大な組織、利権グループたちは原発にしがみついている。その異常さを世界から嘲りの視線で見られている。 一日も早く、原子力発電と決別する勇気を持て。
38492	個人	自営業	50代	女性	この3つの中から選ぶなら「ゼロシナリオ」ですが、より進んだ「原発即時撤廃」のシナリオ提案を求めます。	たとえば廃棄物の問題をどうするのか？解決の見通しが立っていないのではないでしょうか？ もちろん、安全性に関しても確証できるはずもありません。 そもそもチェルノブイリの事故のときに「日本は違う」と言っていた同じことを、またやろうとしています。「福島とは違う」って…。 今、このときも、「事故」という一発の危険にもさらされているし、「核のゴミ」という長期的な問題にもさらされています。 ゼロシナリオ」から一歩踏み込んだ、即時原発を撤廃するためのシナリオを描いてください。
38493	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	正確に申し上げますと、どのシナリオにも賛成できません。火力でなく自然エネルギーをもっと活用すべきと考えるからです。原発以外の発電機のコストの高い見積もり、40年廃炉の原則の無視、原発増設などが暗に提示されているなど、非常に恣意的なシナリオ構成で憤りを感じます。早期に原発ゼロ政策、利権構造の見直しをしていただくよう切に望みます。
38494	個人	自営業	60代	男性	我が国のエネルギー環境政策の2大命題は、脱原発と気候温暖化対策を先進国の国際責任として履行することを両立させることである。この目標を達成するためには、ゼロシナリオ以外選択肢はない。	今回のエネルギー環境に関する選択肢の提示のやり方は史上最悪の福島原発災害の復旧の目途すら立たず、福島原発の事故収束さえ見通しえない現時点で、2030年原発依存比率を3択問題のごとく、政策選択を求める政治家と官僚諸氏の無慮且つ厚顔無恥な無責任さに、有意ある国民は愚弄されたような失望感を味わっている。その表れが毎週金曜日に行われる原発即時廃止要求デモであり、いかなる原発再稼働の賛否を問うアンケート調査も70％近い反対得票を示している。もし、政府が今回の選択肢を国民議論は十分に尽くされたものとみなし、国家戦略室が3案の中道をとり15シナリオを誘導選択し、それを関係閣僚が集まるエネルギー環境会議（月一平均30分の形式的な閣僚会議）で政治決断されては、国民はたまったものではない。 政府は昨年10月よりエネルギー基本問題委員会で25名の専門家・有識者が30回にもわたり、熟議を重ねた結果としての選択肢であり、早急に結論をだす時期だと表明しているが、将来の日本社会の在り方や将来世代の決定的な枠組みとなる国民の最重要課題を短時間の意見聴取会やパブコメ、形ばかりの討論型世論調査を実施し、アリバイ作りする政治決定のやり方を変えない限り、国民は自らの意思で、政策選択をしたという納得できない。もっと国民が理解できるデータを詳細に開示し、それに基づくあらゆる立場の国民を代表する有識者が、テレビというもっとも広く国民がアクセスできるメディアで公開討論を数次にわたり戦わせ、選挙や国民投票を通し、決定すべきである。その前に、各政党はエネルギー環境政策を国民の前に具体的に提示したことがありますか？ まず、国民の代議者である政治家が国会の場で、真摯な政策論議で問題点を国民に示し、国民の総意を問うという政治プロセスなしに官僚シナリオでエネルギー環境政策が決定されるという愚挙は断じて許されない。まだ国民的議論は始まったばかりである。

38495	個人	家事専業	30代	女性	私は原子力発電に反対します。	推進派の方々はロを揃えて原子力発電がなければ豊かな生活、経済は成り立たないとおっしゃっていますが、そうではないと思います。 そして何より、使用済みの燃料を自分たちが死んでしまった後にまでゴミとして残してしまう無責任さ。 原子力マネーの不透明さ。 東日本大震災の様な「想定外」とおっしゃる災害が、二度と来ないとは限らない事を思えば、日本の様な地震大国にはそもそも作ってはいけないものだったんだと思います。 何も決定権のない子供達にこの様なお荷物を背負わせたくはありません。
38496	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年にゼロでは遅すぎる。原子力発電は作ってしまった以上たとえ廃炉にしたところで消滅しない。原料となるウランでさえ発掘や被爆の危険もある。原発は何一つ人類や地球にとって得になるものはない。	1.自然エネルギーの積極効用 実質かなり以前から言われていたはずではあるが、太陽光エネルギーがごくわずかと、風力エネルギーが沖縄で稼動している以外現実的ではなかった。 理由としては当然電力会社の力関係。沖縄と違い本土で風力エネルギーは難しい部分もあるが、場所によってはできないこともない。また地力発電も火山国の日本には最適と思うが、これも温泉地の料種が絡みがち。それでももし買える土地は国が買い取りる形で地力発電を少しでも現実化出来たらと思う。地力発電については、元東京電力社員だった渡邉泰子さんがレポートに詳しく書かれていたらしいのでそれを参照して欲しい。 2.電力会社の自由選択性 既存の電力会社と国の問題だけ。 3.アメリカへの依存度を減少 原爆を落とされうちひしがれていた日本にこともあろうに原子力発電を売り込み、核を別の利用価値としようと画策しているアメリカの見えない植民地化となっている日本が問題である。このまま流されて生きることはある意味楽かもしれない。でもその楽で何も考えずにいられる日常の先。日本の将来、地球の未来に結果的に大きな負担が掛かるのは否めない。 今の日本がどこまで誠実で真摯でいられるか？その答えがこの原発問題に込められていると思う。
38497	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「2030年に原発0」を主張 《原発以外のエネルギー開発で経済活性化》	天然ガスや火力、太陽光、地熱揚水、蓄電システムの構築、スマートメーターの新規参入などといった別のエネルギーによる発電を推進し、原発は全て廃炉作業に入る。安全確認をし、危険度の高いものから順次廃炉作業にとりかかる。老朽化した原発の稼働延長は認めない。
38498	個人	自営業	30代	女性	1のゼロシナリオ、即時廃炉を求めます。	ゼロシナリオ、即時廃炉を求めます。 福島の事故はまだ収束していない。避難してる方々も大勢いる。 汚染地で暮らす全ての人々の避難もできていない。 汚染が広がり元に戻るのに長い年月がかかる。 原発には被曝労働が必要。 それなのに次の原発を動かすなんて考えられません。 日本の、地球の未来のために、原発はもうやめるべきです！ 日本の技術力は素晴らしいのだから、これからは安全なエネルギー開発に取り組んでいただきたいです。 当面は火力や企業の自家発電でまかなえばいいと思います。電気は足りています。 お金よりも、『命』を大切にする日本になってほしいと切に願います。
38499	個人	無職	60代	女性	原発依存度は、⑴ゼロシナリオを選択します。 ただし、2030年ではなく、直ちに原発を廃炉とするべきである。 当然再稼働は認めるべきではない。	今回、福島原発事故は、歴史上はじめてのことであり、未だに終息の目途さえたっていない。 放射能を海へ大気へ垂れ流し続けているのが現実である。 使用済み核燃料の処理すら出来ない現実を直視すべきである。 地震国の日本では、活断層だらけである。地震の活動期に入ったと言われている日本で、今度原発事故を起こせば日本は滅亡するであろう。 ただちに原発を停止して、人間の叡智を結集して、福島第一の処理にあたるべきである。
38500	個人	自営業	30代	女性	原発0ゼロの社会 再生エネルギーのみを推進します。	こんなにも日本が被害を被り、土地も使えない、被曝はする、処理も出来ない、目には見えない放射能、原発は一つも良い事ありません。 再生エネルギーは高いと言ってますが、ここまで日本がその分野の技術では世界のトップをいっているのに、成長できない、拡散出来ないで居たのは、政策と原子力推進によるものだと思います。これからは、地球にやさしい、人や動植物に優しい再生エネルギーをもっともっと伸ばしてほしいです。 今この時間は、未来の子供たちから預かってる時間です。 こんな事がずっと許されるわけがありません。 原発に頼った経済成長より、他国に頼らない日本、もっと自給率をあげて未来の子供たちが安心して住める日本にしてほしいです。 よろしくお願い致します。
38501	個人	その他	60代	男性	すべての命を否定し、制御不能な放射性物質を利用する原発は、世の中に存在してはならない。電気エネルギーを作る方法は原発以外にいくらでもある。 命の尊さより経済を優先する考え方をこそ変えるべきである。	放射性物質は生命の本質であるDNAを破壊し、すべての命の存続を否定します。しかも人智では隔離をすることでしか制御できない物質である。そのようなものを人の生活圏において利用する原発など、存在そのものが狂気の沙汰である。 電気を生み出すエネルギーは、核分裂のエネルギー以外にもいくらでもある。そのことをとっただけでも、生命にとって致命的な影響を持つ原発など全く不要である。 化石燃料は燃焼時二酸化炭素を出すことで地球温暖化の悪玉の元凶として槍玉に上がっているが、そのことを隠れ蓑に二酸化炭素を出さないクリーンなエネルギーと銘打って宣伝してきたことは全くの欺瞞であることは衆知のとおりである。核燃料精錬の過程で莫大な二酸化炭素を放出しているのである。 化石燃料を使う発電所の欠点として地球温暖化原因物質である二酸化炭素の放出、輸入に頼らなくてはならない、埋蔵量が限られている等言われてきたが、このことは原発にもそのまま当てはまることである。原発は核物質を使うことで、とてつもない危険を背負い込むことが余分である。 かつて大気汚染の公害が叫ばれた頃、火力発電には排煙脱硫装置を設置することで、その汚染を大幅に軽減してきた歴史がある。排煙から二酸化炭素を除去することは、技術的には排煙脱硫装置より安易にできると思われるが、そのことが話題に登らないことが不思議である。 原発に替わる発電設備は太陽光、風等再生可能エネルギーを利用する設備も 選択肢の一つだが、企業への安定電源としては安定性の面で、それだけでは難しいところがあると思われる。そのエネルギーの性格上供給の負荷軽減という使い方が適していると思われる。 当面は火力発電を中心とした電力供給が現実的であると考える。二酸化炭素排出が問題であるなら、二酸化炭素の排出が少ない燃料を使うとか、二酸化炭素除去装置を開発し、設置する等の対応で電力は十分にまかなえるはずである。 発電装置の選択は先ず原発を除外して考える。電気を生み出す手段は原発以外にはいくらでもあるのだから。 何にもまして、とりあえず、先ずすべきことは生命にとっての絶対悪である放射性物質を人間の生活圏から隔離することである。原発は即廃炉にし、核廃棄物の永久処理を検討することである。 地球上の命の継続と、安心して暮らせる豊かな環境を作り、維持するために！
38502	個人	法人等	40代	男性	原発20－25シナリオを押します。	脱原発路線は、電気代値上げに歯止めをかけないということです。 これ以上、生活費を圧迫することは、健康被害よりも先に経済破綻を招きます。 現段階での脱原発は絶対指示しません。
38503	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロ」を支持します。 原発無くても電力は足りています。 日本は再エネ技術に力を入れ、それを海外に提供できる様にするべきです。	2兆2千億円かけて稼働の目途の立たない六ヶ所村から使用済燃料を各原発に返送予定で、返送されると玄海、島根はその時点で原発稼働不可能になると内閣府の資料にありました。 そのための中間貯蔵施設の建設等と言っていますが、どちらも税金の無駄使いです。 まず、現在ある核廃棄物をきちんと処理する事が先です。 その他の主な理由は下記の通りです。 ・欧米各国その他の国が、日本産の海産物、愛知以東の食品の輸入している理由 ・日本にあるインターナショナルスクールの外国籍の生徒が激減している理由 ・放射能（便宜上こう書きます）が人体の健康に影響がないのなら、拋射線管理区域が存在する理由 ・また、その住民が避難する理由 ・被ばく作業員の問題 ・エネルギー安全保障の問題、ウランは日本では産出しない ・コストの問題。原発は事故が起こらなくても最も発電コストが高い
38504	個人	無職	60代	女性	「原発」ゼロ 「安全神話」は崩れた。核のない新しい時代に入る政策を進めてほしい。原発のゴミはどうするのか？子どもたちへの影響はどうなのか？福島で何がおきているのか？	今すぐ「原発廃炉」としたい。「原発」ゼロしかない。 ３．１１以来「安全神話」は崩れた。原発も原爆も同じである。核は人々をどれだけ苦しめてきたか！「原発」なしでやるしかない。様々なエネルギーがあるではないか。新しい産業を興して進めてほしい。戦後日本は長い間、米国の言うことに従ってきた。十分に役割ははたしたではないか。また、足りないというのか？そんなことはない。ここで米国に核ではやっていけないことを示していかないと。世界の人々のためにも。 核のない新しい時代に入る政策を進めてください。日本の子どもたちの将来未来ために。安心して運動をしたり遊んだりできる大地を守るために。世界の海を守り魚やマグロなどを安心して食べることができるように。全ての人が協力して英知を集めて進めていけるように。 そして、地震国であることにたいしては、もっと真剣に取り組むこと。活断層があること！原発のごみはどうするのか？解決されていない様々な課題があるのに、原発を再稼働とは何事だ！世界の中の地震国であるのだから。原発ゼロで進めるしかないことを、世界は見ている、覚悟して進めてほしい。 子どもたちに影響は？福島で何がおきているのか？過去の広島や長崎で何が起きたのか？隠してはいけない。苦しむ人々を差別し切り捨てはいけない。ごまかしもいけない。私たちは学んだはず。過ちは繰り返しません。国土や海が汚染されてからでは遅い！どうにもならない前に！原発ゼロ！必ず政府は進めてください。
38505	個人	自営業	40代	男性	2030年を待たず、出来る限り早急に原発をゼロにする。省エネと再エネのポテンシャルを再評価し、国全体および地域毎のエネルギー政策をつくる。北海道は地域主導で先導的なエネルギー政策実現の地となる。	・原子力発電は2030年を待たず、出来る限り早急にゼロにする。 ・そのためには、エネルギーの使用形態や再エネのポテンシャルは地域毎（電力会社単位）で異なることから、国全体のエネルギー政策と符合する地域毎のエネルギー政策を、地域主導で策定する。 ・特に北海道は、熱エネルギー需要の多さから、熱エネルギーロスは他地域に比べ桁違いに大きい。 ・また、特に風力・地熱等の再エネポテンシャルも、他地域に比べ桁違いに大きく、原発ゼロに向けた先導的地域となりうる。 ・よって、北海道が率先して省エネ・再エネ導入を、地元資本が中心となって大胆に進めていくことが出来るような支援や働きかけを国はしていくべき。 ・日本全体のエネルギー供給のための北海道独自の再エネ戦略は、下記を参照して下さい。http://www.kitanet.org/enechan/enechanroadmap.html
38506	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 放射能による環境汚染、人体への影響など、原発事故に伴うリスクはあまりにも過酷です。福島原発事故で、住まいも、故郷も失った方々の痛みは、想像が及ばないほど過酷なことです。悲惨なリスクを抱えうる原発による電力の生産には賛成出来ません。2011年3月11日を、未来を考える貴重な経験とし、エネルギー政策の見直しを強く望みます。大量消費を前提とする生活の心地悪さに、嫌をして生活をしてきました。その生活を見直すことは、地球市民として、当然の行為だと思います。日本の高い技術力で今こそ世界に地球に貢献するが大切です。廃炉の技術、原発のゴミの処理、自然エネルギーによる発電、そういった技術です。若い世代の科学者を育てていく教育も一層充実させる必要があるでしょう。 地球市民としては、次世代、次々世代、少なくとも1000年先の世代に美くしい地球を手渡せる生活を選びます。1970年の一般家庭の毎月の平均電力使用量は174kwh、2010年にはそれが242kwh という資料を見ました。1970年の生活は、不便でも、不幸でもありませんでした。政府中枢の方々にも同じ想いがあると信じます。 近代というものが、果たして人を幸せにしうるのか？という深遠な問いを夏目漱石も抱えていました。福島原発事故のちょうど100年の1911年、その『文明論』のなかで、漱石は"電話"について、戸惑っています。ご周知のように、要約すれば、人様に用件あれば、出向いて行くのが礼儀だろう。それを怠けたくて、早くすませたくて、飛脚がうまれ、郵便ができ、電報ができ、いまや電話である。これでは慢心の故の非礼ではないか。という戸惑いです。私は、この感性に感動を覚えます。彼がインターネットの存在を知ったら、それこそ、胃腸病が一気に悪化したことでしょう。 私たち、人間の欲望には、作業や、通信、移動の高速化があると、あったと思います。もう、これ以上の高速化を望むことは、地球の存続と相容れない、無知の、恥さらしな選択だと気づきました。欲望のまま生きることの儚さ気つき、いまこそ立ち止まるといい進化を選択すべきです。足るを知ること。 ですから、原発は地球に不要です。 発電のための施設でないという側面も、この度の事故後、にわか勉強で知りました。政治家の方々には、とにかく、少なくとも1000年先の子供たちのことを思い描く、高い志の政治運営を改めてお願いします。 時間の係る議論となるでしょう。時間をかけましょう。時間をかけつつ1日も早く、政府の脱原発路線を現実のものとしていきましょう。エネルギー政策の転換＝自然エネルギーへのシフト＝全原発廃炉、核廃棄物処理施設解体＝地震国ならではの減災都市計画＝被災者への手厚い保証＝福島の子供たちの疎開措置を進める日本政府の活躍を地球市民は応援します！！！！！！！！！！
38507	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は早急にゼロにすべきであると考えます。	福島のような事故がもう一度起これば日本全体が立ち直ることができなくなってしまうと思います。
38508	個人	自営業	50代	男性	この3つの選択であれは「ゼロシナリオ」選びます。	政府と電力会社の事故後の説明および対応は不信感を抱かさせ、信頼感を損なわせています。それは原発の件だけではなく、外交や防衛、検察に至っては冤罪の恐怖さえ感じさせます。 もし信頼性をもてる政府及び電力会社への解答でしたら、リスク分散の観点から原発は必要あると言いたいです。15シナリオです。しかしそんなことを言えば、都合よく利用されてしまうぐらいではないかと言う不信感が募ってきます。 0シナリオとしても残る放射性物質の廃棄処理は現場では、つまずいたままですので、この対処と3択して 0シナリオ に決定したとして先に進まないような感じがしまう。廃棄処理と同時に考えないと、「やっぱり0なんてできないわ。」みたいになりやしないでしょうか。でまた不信感の増幅というシナリオに。 情報開示はまだあるはずです。不信感の浄化が進まないと何か決まってもすぐ問題がすぐに出てきて、奇妙な後戻りになりそうです。
38509	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%シナリオを採るべきである。 大規模原発事故が起これば不の影響は膨大で、個人も家族も地域も自然も破壊してしまう。ある程度の時間は必要だが原発ゼロにすべきである。	0%シナリオを採るべきである。 大規模な原発事故が起これば不の影響は空間的にも時間的にも膨大なものになる。個人も家族も地域も自然も破壊してしまう。子供や孫の世代でも回復できない。福島の事故当時、娘夫婦が80kmほどのところにいたこともあり、そのことが身に染みて分かった。 原子力は現在の技術で制御できない。日本は世界トップクラスの地震国であるし、人為的なミスは必ず起こる。過去に国内で多くの事故が起きている。絶対安全とは誰も言えない。福島の事故は国でも責任が取れない大きな被害をもたらしている。ある程度の時間は必要だが原発ゼロにすべきである。 他のシナリオは、将来原発を無くすのかがはっきりしない。再生可能エネルギーの比率は2030年以降も増やしていけるはずである。15%シナリオの場合、例えば2040年に原発依存度をゼロにするとなぜ言わないのか。 まず原発をやめるか続けるかを国民に問うべきで、やめるならばゼロにするための工程をどうするかという考え方を示すべきである。

38510	個人	自営業	50代	男性	0%案を支持するが、2030年まで原発を全廃できない前提が間違っている。日本列島が世界でも最大級の地震多発地帯であり近年世界的に地震が多発していることから、原発の稼働そのものが許容されるべきではない。	下記の地図と表を見ていただきたい。 世界の震源地と原発→ http://sites.google.com/site/hamaokareport/earth 米国地震ハザードプログラムの発表によりますとM6～8の地震が、21世紀の10年間で20世紀の10倍発生しています。→ http://www.thehorizonproject.com/earthquakes.cfm このような事実を認識すれば、日本での原発の再稼働が許容されるべきではない。 また、今日でさえ福島第一原発にはチェルノブイリ事故で排出された放射性物質の、10倍近い使用済み核燃料があり、大きな余震によって4号炉の使用済み核燃料プールが崩壊すれば、福島第一原発からは全作業員が撤退せねばならず、そうなるとチェルノブイリの10倍近い放射性物質が日本列島に降り注ぐことになる。日本列島が居住不能になるばかりでなく、広く世界的な放射能汚染がもたらされることになる。 福島原発事故を受け、内閣官房参与として2011月3月29日から9月2日まで、官邸において事故対策に取り組んだ田坂広志氏の下記の提言を真摯に受け止めていただきたい。 【元内閣官房参与・田坂広志が語る原発危機の真実】 「原発事故の最悪シナリオが避けられたのは"幸運"に恵まれたからです」 今、戒めるべきは「根拠の無い楽観的空気」→ http://business.nikkeibp.co.jp/article/report/20120207/226949/?mlp&rt=nocnt 「首都圏三千万人の避難」という言葉は直接には使われていませんが、「170km以遠」「250km以遠」ということは、端的に言えば「首都圏三千万人の避難」にも結びつく可能性があったということを示しています。 たとえ原発を再稼働するとしても、原発事故を再び引き起こさない体制が、最低でも原発を再稼働させられる条件です。しかし大飯原発の再稼働は、防潮堤の完成が2013年度中、免震棟の完成が2015年度中と、先送りで再稼働が決定した。これは安全の確認が、再稼働の条件という前提に違反し、論理的に破綻している。
38511	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロ政策を希望します。	地球温暖化の事、経済の事などを考えると確かにゼロ政策では難しいのかもわかりません。ですが、事故が一度起きただけでこのような影響を及ぼす原発を子供たちのために残していいとは思えません。人間が作ったものに絶対は言えないと思います。しかし、今すぐ原発をなくすことは難しいのはわかります。すぐではなくても、出来る限りなく方向で進めていただきたいです。
38512	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	ほぼすべての原発の下に活断層があることが分かった今　即刻大飯原発を停止し、2030年ではなく　即刻原発0%にすることが国民の安全上　必要な策である。節電　必要ならば計画停電も受け入れざるを得ない。
38513	個人	その他	40代	男性	原発はゼロにする	原発の問題は、完成した技術ではないということが第一にあります。 実際、事故のあった炉心には見る事もさわる事もできず、 確実にコントロールできるはずもありません。 そしてなにより、核廃棄物の問題はまったくめどがたっていないのに、 なぜ運転を続ける事ができるのか、理解出来ません。 日本列島はいままで何万年と、安定していた土地ではありません。 地殻の奥深くにうめても、その廃棄物を維持管理していくのに、 何万年とエネルギーを使っていけるのか、何も確実な事はないのです。 たった数十年しか使っていないのに、それを何万年も維持していく、 こんなに環境に負荷をかけていくのは、一番無駄な事だと思います。 温暖化防止よりも深刻な影響があると思います。 この核エネルギーをなくすことが、 地球の環境に一番負荷をかけない事だと思います その分のすべてを他のエネルギーにまわす事で、 省エネも20%よりすすめる事ができます。 自然エネルギーも確実にもっと利用出来ます。 原発がなくても十分まかなっていけます。 絵空事なのは、 確実な事が一つもない、原発です。 ゼロにする以外に、選択肢はないと思います。
38514	個人	自営業	30代	女性	原発依存をできるだけ少なくすることで世論は一致している。省エネ、環境に配慮した政策を行う事により、エネルギーや化石燃料の消費を抑えつつ、快適な生活を目指すべきである。過度な省エネ手法は評価できない。	原発依存をできるだけ少なくするということで世論は一致していると思うが、選択肢として示された3つのシナリオは、過度な省エネが含まれており、実現不可能である。また、シナリオでは節電、省エネ量、再生可能エネルギーの導入量がどのように見積もられたかが不明であり、どのような対策が行われるのも明らかでないため、この3つのうちから選ぶことはできない。 国立環境研究所「2013年以降の対策・施策に関する検討小委員会における議論を踏まえたエネルギー消費量・温室効果ガス排出量等の見通し」 http://www.env.go.jp/earth/report/h24-03/app01_part1.pdf 対策導入量の根拠 http://www.env.go.jp/earth/report/h24-03/app01_part3.pdf 上記にエネルギー消費量の削減、対策の具体例が記載されているが、3つのシナリオではこれらが反映されていない。シナリオでは特に下記の点で家庭への負担を重く設定されており、容認できない。 耐震性能を満たしていない住宅にも太陽光を設置するなど住宅用では実現不可能な導入量としながら、メガソーラーの導入量を低く設定している。 （国立環境研究所の試算と大きく異なる） エネルギー消費量の多い業務部門でさらに省エネ量が少ない。 （国立環境研究所の試算と異なる） 熱の直接利用の視点が欠けている。 （太陽熱、熱供給、廃熱利用、バイオマスの熱利用） 節電量が全てのシナリオ、ケースで一定であり、信用性に乏しい。 また、緑化、環境再生、車の規制、コンパクトシティー、都市計画の見直しなどグリーンシティーの推進により、省エネに貢献しつつ、快適な生活を目指すべきである。 原発の割合をまず決めるのではなく、省エネ量、節電量の試算をまず明らかにした上で再生可能エネルギーの目標を立て、必要なエネルギー、発電量を見積もるべきである。まずは危険度の高い老朽原発を廃止し、どの原発をいつまで動かすかを決めるべき。 また、試算内容は経済界などへの配慮や恣意を含めず、単純な計算とし、国民に分かりやすく説明することが必要である。一つのシナリオにこだわることなく、経済事情などで、柔軟に対応できるエネルギー戦略を作ることを望む。
38515	個人	家事専業	60代	女性	原発を止めないでください！	原発反対の意見がマスコミでは良いように取られて報道されていますが、原発によって電気が安定的に使うことが出来ています。 一回の事故で、危ないと騒ぎすぎです。 原発があることによって、すぐに核兵器が作れるので、中国や北朝鮮の核ミサイルの脅威から日本を守る力になっています。 国を守る方たちは、いかに原発の施設の安全性を高めるかに力を入れてください。 失敗をするとまた国難を招きますよ！
38516	個人	自営業	30代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持。日本に存在する全ての原子力発電所を即時停止し、廃炉作業に着手しなければならない。	東京電力福島第一原子力発電所の事故により、原子力発電所の危険性は明らかなものとなった。原子力発電所は工学的に未熟な技術で、今後さらに、この分野で技術的進歩を遂げるということは、つまり、さらなる原発事故と放射能汚染というトライ＆エラーを認めるということである。もちろん、それは決して許されることではない。 また事故が起きた後も、国家、電力会社、報道機関、学者・知識人はこぞって、事故の過小評価に血眼になってきた。被曝による健康被害を認めず、リスクコミュニケーションと称し、心理的ストレスの悪影響のみ喧伝する在様である。復興を旗印にした安全安心キャンペーンにより、福島県の子供たちは、甲状腺検査のセカンドオピニオンすら聞かせてもらえない状態に追い込まれている。 原発事故が起きれば、国家が主導してこのような人権侵害、生きる権利の蹂躙がなされることが明白になった以上、原子力発電所・核燃料サイクルの存続を認めることは、私には絶対にできない。電気がなければ人が死ぬというが、（2010年時点で10%以下の、原発による）電気がない程度で人が死ぬような社会が恐ろしく脆弱な社会である、といわなければならない。そもそもピークカットをすれば、原発による電気がなくとも、電力供給は十分に足りている。政府が脱原発の方針を明確にすれば、電力会社も、どのエネルギーにシフトすべきかは考えるものである。短期的にはガス火力、中長期的には小規模水力や地熱などが有望と私は考えている。
38517	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ以外に日本には無いと解って下さい！	日本は昨年の3月11日に福島第一原子力発電所で事故を起こしました その事故内容は日本のマスコミなど無関係に様々な国の放送局が取材して、世界中に報道されました。 そして、事故が津波の前に起きていた事、放射性物質の飛散、そして福島において行われている事、我が国が地震大国で有る事、大飯原発が免震重要棟にベントにフィルター無しの上に活断層の上で動いている事、原子力保安院そして原子力規制委員会に活断層を判断する地質学者が居ないまま安全神話を続けている事、エトセトラエトセトラ、、、を海外の様々な人が大きく知る事に成りました。 私達の日本は福島第一原子力発電所の事故で、1億人余りが暮らす為に地球にいる他の60億人余りの人を被爆させました。原子力発電所事故は一国で終わらず地球を汚染する事故と誰もがチェルノブイリに続いて思い知りました。 さぁ！次の地震で事故を起こした時に様々な国は私達日本国に何を言うでしょうか？ 救難に来てくれるでしょうか？義捐金や補助をしてくれるでしょうか？？ 地震大国で有りながら、3月11日から得るべき対策を何も行わずに再稼働した大飯原発他で事故を起こして、又地球を汚染する国に対して何を言うでしょうか？対策を行った上で再稼働しての事故と認めてくれるでしょうか？？ 良く考えて欲しいのです！私がモシ！海外の人間だったら真っ先に 賠償しろっ！！！ と叫びます。 例え、日本が潰れようが日本人が絶滅しようが叫びます！ 原子力発電所事故が一国で終わらない事故と学ばずに事故を再度起こした 確信犯 に対して言う事はコレ以外に無いと思うからです。 どうか、3月11日に救難や義捐金と言う曖かい思いやりをくれた国に仇を成さないで下さい。 （削除）
38518	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を直ちに停止し、全国の原発を廃炉にする。 原発永久放棄を宣言する。 エネルギー浪費型の社会を環境重視の社会に変え、世界の原発廃炉にも貢献する。 福島事故を国力を挙げて速やかに救済する。	原発は、燃料調達、発電、保守、廃物処理、推進行政など全行程を通じて、 他の発電方法に比べて最もコストが高い。 これに万一の事故処理まで含まれる。 廃物処理の方法もなく事故のリスクを抱える原発を、 将来の技術開発に期待するのは、無責任かつ非現実的である。 即時に、全原発を廃炉にするべきである。 経済最優先の流れは、すでに綻びが見え始めているが、 新興国との経済競争に我が国の、そして世界の未来はない。 エネルギー浪費型の社会から、環境を大切にした社会に舵を切り、 子ども達の豊かな教育、雇用の創出、格差のない社会を実現する。 世界に類の無い被ばく国として、原発の永久放棄を宣言する。 豊かな環境先進国を実現しながら、海外にも原発の不必要性を説く。 原発のリスク、廃物処理は、日本一国の問題だけでなく世界の問題である。 被ばく後、一年以上も経つ福島はじめ東北を、すみやかに救済する。 こども達を守り、グローバル企業の工場ではなく、 地域独自の環境社会に根差した事業を起こし雇用の創出を図る。
38519	個人	法人等	40代	男性	原発0%シナリオしかないと思います。	原発が金のかからないクリーンエネルギーなんて国の作ったまやかしです！ 原発利権でしかないのは、もはや誰でも知ってます。自分たちの子供を苦しめてまで原発を稼働するのですか？ そう思うならあなたたちは人間ではないです。
38520	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を日本からなくしてください。	原発反対です。0にしてください。 福島の原発に東京都民も脅かされています。 日本の首都が壊滅危機にさらされる程に危険であるのに、世論も無視して再稼動するのは、原子力ムラの皆さんの力が強すぎるからですよね。 電気料金の計算方法である総括原価方式のためにも必要だと思われているのでしょうが、その計算方法がそもそもおかしいので、そこから修正してください。 そして、この国民の声を、なかったことにしないでください。

38521	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	1、地震国　日本に、地震で破損する原発はいらない。 2、放射性廃棄物を子孫に残すことは、親として容認できない。 　原発を稼動するなら、官僚と政治家が、自宅で放射性廃棄物を 　管理すること。 3、政府、官僚、御用学者、政治家は信用できない。 　放射性物質による被爆基準、廃棄物の放射性物質汚染濃度を緩和して、 　法律を二重基準としている。 4、日本で原子力発電をはじめた時から、"トイレのないマンション"は 　改善されていない。 　放射性廃棄物の最終処分は未だに決定していない。 5、差別を押し付ける原発はいらない。 　原発立地、原発作業員は差別の象徴 6、除染が遅々として進んでいない。 　海、山、農地の汚染を除染するつもりが無いのではないか？ 7、放射線管理区域以上に汚染された地域の子供を、避難させていない。 　白血病の労災適用は、5ミリシーベルト／年 8、総括原価方式の廃止、発送電分離をせずに、電気料金値上を認可 　することは許されない。 9、パブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 　前提自体が国民を騙すトリックだ。
38522	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオ	原発に、未来はありません。 いつのまにか、ウランの平和利用という名ばかりの原発に踊らされてきたと 思います。 原発に固執する必要はないはずです。 理由は、既に代替エネルギーはあるから。 また、今後新たなエネルギーの発見があることも期待していますし すでにプロジェクトが動いていると、信じています。 どれだけ、地球レベルで未来を考え創っていけるか。 決断して、動く時代だと思います。 全廃を、強く求めます。
38523	個人	家事専業	30代	女性	原発について	原発いりません。0%にして下さい。国民の意見をきちんと聞いてください！！！！
38524	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持 原発事故は絶対起きないとはいえない。原発事故を起こす要因は様々あり、不安におびえて暮らさなければならない。子供たちに安心して生きていける地球を残したい。	東電福島第一原発事故は放射能で自然を汚染し、人々の暮らし、仕事や、喜びずべてのものを奪い、命を危機におとしいれ、不安にし、地域社会を崩壊させた。 、放射能で汚染された物質は増える一方で処理には時間、費用は計りしれない。 原発はたえず被ばく労働を強いる。 核廃棄物の最終処理場がない。
38525	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの提案を求めます。	安全性に絶対などないということはもはや原子力発電においては常識です。 大地震がこれからいつ起きるかわからない活動期に入ったこの時期だからこそ、日本は全ての原子力発電をやめるべきだと考えます。 新しく提案された3つのエネルギー計画はどれもこれからの日本の子供たち、まだ存在しないけれど子々孫々に安全で美しい日本を手渡し出来るものとは思えません。 原子力エネルギーを国策としてきたために他の再生可能な自然エネルギーの研究開発は抑圧されてきたのですから、原子力発電は全て廃止し発送電分離もしてなるべく自然界に負荷をかけないようなエネルギー循環の開発を何よりも最優先すべきと思います。 ガスコンバインドなどもその一つでは？ 国の重大事項を決める方々が一般国民の声に真摯に耳を傾け、一部の人のみが得をするような政治的な道を選ばずにエネルギー計画を提案してくださることを強く望みます。
38526	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年を待たず、すぐに原発を廃炉へと動くべき。エネルギーを得るためだけに、高リスクで未来への負の遺産を増やし続ける原子力の発電はすぐに中止するべきである。	原発事故による保障もできない、事故は起こらないこととして考えている事がおかしい。そして核廃棄物の処理も未来永劫続くのに、安易に動かし続けるのは愚昧である。例えば火力発電における二酸化炭素ならば、植物によって生命のサイクルに組み込まれているが、放射性の廃棄物については、無毒化も出来ない現状ではただの毒以外何者でもない。廃炉への道は長くかかるので、一刻も早く動き始めるべきである。これは安易に扱えない物に手を出して、エネルギーを無駄に使い、無尽蔵の欲を満たして来た人間の、地球の未来に対しての責任でもある。それをこの素晴らしい日本の国民である私たちは果たすべきである。
38527	個人	自営業	40代	男性	原発について	原発いりません。0%にして下さい。
38528	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	・福島の事故で明らかになった、原発事故のリスクの大きさ。 ・核廃棄物の保存方法と受け入れ先の問題 これらが解決できない以上は、なるだけ早く原発をなくしていくことが賢明だと思います。 東京電力管内は、原発が稼動していない状態で、猛暑が続く今夏も、停電することなく電力を供給できているので、実現性も問題ないと考えています。
38529	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発はいらない。事故が起こったときのことを考えると、失くすものが大きすぎる。 佐賀の玄海原発も危険が大きいと聞いている。 それなのに、一般の住民には情報が隠されたり、電力会社によるやらせが横行したり問題は多いし、信頼できない。 「絶対の安全」はないのに、原発を推進していくためには嘘でも安全を強調していくことになるのでは？ もし事故が起こったとき、国が自治体が住民を守ってくれないことは、福島のことをみていて痛感した。だれも結局責任をとれない。そんな危ないものを続けていくことはやめたい。 廃棄物の処理もできないのに、原発を推進していくのは、どう考えても非現実的です。 原発ゼロを宣言して、順次再生可能エネルギーとか、もっと安全なエネルギーを開発していくことがいいです。
38530	個人	会社員・公務員	30代	女性	なるべく速やかに原発がゼロになることを希望します	日本の将来と子どもたちのために、福島での経験を生かさないといけないと思います。
38531	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画はどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロへの書き換えを望みます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーはの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロへの書き換えを望みます 具体的に私たちは以下を要求します ・直ちに原子力発電所再稼働をやめさせる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生させる ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 世界で唯一、原子力爆弾を落とされた国としてこの福島原発事故を機会に原子力エネルギーからの撤退という英断をされることを野田政権に望みます
38532	個人	自営業	60代	男性	結論はゼロにすべきである。 2030年まで17年しかないので、完全にゼロにするのは困難かと思うが、ゼロにするように努力すべきである。	電力の高騰は、国内産業の不振のもたらすことになる恐れはある。しかし、この20年ほどの間については、産業の伸びは少しはあるのだろうが、あまり伸びは実感できない。もちろん、脱原発をするなら、もっと悪くなる可能性もある。しかし、現状の国内の産業においては、たとえ原発で電気の状態が良くなっても、どれほど良くなることができるのか。どちらを選んでもそれほど楽に、国内産業経済の状況は良くはならないと思う。 ならば、国民は苦しいだろうが脱原発に向かい努力していくべきであろう。明日の日本の為に具体的に何をするとかは専門家でもないのでわからない。しかし、こういう時こそ国民を引っ張る指導者が必要なのである。 原子力という危険のものを委託するには、政府と行政組織の人間があまりにも無責任であることがわかったので、このまま原発を持つことが不安である。 プルサーマルの実現がほとんど不可能であり、これらの処分も含めた全国の放射性廃棄物の最終処分の解決のできていない現状では脱原発で行くしかない。
38533	個人	自営業	50代	男性	今の原子力を早急に再生可能エネルギーに変えるべき。そして、原発はOにするべき。	原発は、一度事故を起こすと事故の収束が困難なうえ、事故を起こさずとも廃棄物の処理が出来ず半永久的に適切な管理が必要となり莫大なコストがかかる。また、再生可能エネルギーにより新たな雇用も生まれ、これにより日本が世界をリード出来れば、今後経済発展が見込める他国への輸出や企業協力なども行い易くなるはず。長期的に考えると、いずれまた何処かの国で原発事故は起こるはずそうなると世界的に脱原発の方向に向かうはずだと思う。それまでに日本が再生可能エネルギーで世界をリードしていなければならない。最後に日本は、唯一の被爆国であるので放射能にはシビアな考え方を発信していく義務が有ると思う。
38534	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発反対です。	安全第一。
38535	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ	理由は下記の通り。 現在の技術では、全電源アウトした場合、コントロール出来ない。 全電源アウトを避ける事を担保出来る技術がない。 一度コントロール出来ない状況になった場合、原発を原状復帰させる事は出来ない。 コントロール出来なくなった原発から出る放射性物質の量の予測が出来ない。 原発から出た放射性物質の人体への影響の予測が出来ない。 使用済燃料の保管法確率の見通しが立たない。福島第一第4号機の使用済燃料については、未だ安全な状況になっていない。
38536	個人	会社員・公務員	30代	女性	第4のシナリオを選びます。2030年を目標に脱原発を推進するとなっていますが18年も脱原発は待てません。今すぐ原発に頼らない社会を目指さないと行けません。自然エネルギーによる電力供給を選びます。	1 311で起こった原発問題は自然と多くの人の命、体に影響を与えました。今なお見えない恐怖に怯え、何が正しくて何が間違っているのかさえもわからない中生活させられています。こんな事態を招いた原子力発電所をこれからまだ18年間も動かし続ける、もしくは推進されて行く事は考えられません。今すぐ原子力という物からの依存を捨てて、地球が持つエネルギーをうまく使い生活して行く方法に切り替えなくてはなりません。お金儲けの原発なんていりません。 2 日本の原発が少なくとも全て止まった数ヶ月でも日本は電力供給を止める事なく過ごす事が出来ました。今の生活を維持して行くには電力はなくてはなりません。しかし原発以外でも今の生活を維持出来ました。私たちは3.11を経験しました。ライフスタイルの変更、自然エネルギーの再認識を3.11によって悲しいですが考えるきっかけになりました。このタイミングで脱原発をしないで何をしろというのでしょか。私たちは原子力による事故、被害を目の当たりにしているのです。同じ事を繰り返すことはできません。 3 自然エネルギーがあります。この地球にある自然のエネルギーをうまく使いクリーンなエネルギーによって生活出来する事ができます（既にできています）。原発に掛けているお金、人、知識があれば安全な電力供給システムにすぐ変更できます。脱原発→自然エネルギーでの電力供給は今すぐ実行出来ます。 これからの子ども達が範囲を狭められる事なく自由に生活して行ける日本に今すぐ、変更して行かなければなりません。
38537	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は病院に勤めていますが、計画停電が実施されたら、助かる命も助けられなくなります。「いのち」が大事なら、電力の供給はじゅうぶんでなくてはなりません。	反対派のみなさんは経済より「いのち」が大切と訴えていますが、私のように病院に勤めているものから見れば、全くの茶番と言うしかありません。電気は「いのち」をも救ってきました。安くて豊富な電力は、社会生活の中の保険のようなものです。反対派の人も賛成派の人も等しく安心な生活を送る為の条件だと思います。
38538	個人	その他	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38539	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力政策を打ち切ってほしい。現在の効率や生産のみを優先し、代償の高いエネルギーを選択する方針はやめて、持続可能なエネルギーへの議論をオープンにすすめるべき。	世界はフクシマの今後を注視している。 人権と生命の尊厳を無視した政策や経済活動にはいずれ限界が訪れる。 短い政治生命の間の安巻のみを考えた政策は、もはや国民には受け入れられない。 生命の危機にさらされた人間の必死の訴えは無視することができない。 政府で働くあなた方も、心の底ではおなじだろう？ 本能を殺す、ムラ政治は終わりにしましょう。 みんな幸せになりたいのは同じ。本当の民主主義を実現させる機会が日本にもきています。 みなさんのモラルをここで必死に発揮していただきたい。

38540	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢・原発比率は、いずれも客観的な事実、科学合理的な根拠に基づいたものとは言い難く、また、国民の多くは、冷静な判断を下し得る状況にない。時期尚早だが今なら選択肢3(20～25%)以上が妥当。	政府提示の三択は、脱原発前提、大幅への政府説明責任の転嫁 政府のエネルギー・環境会議が提示している原発比率は現在の26%を2030年時点で、0%、15%、20～25%とする3案であり、これを実現するために、現在10%の再生可能エネルギーをそれぞれ35%、30%、25%、25～30%、また、現在63%の石炭、石油、天然ガス等の化石燃料発電をそれぞれ65%、55%、50%に引き上げることを目標としているが、大方の識者、専門家等の意見によれば、いずれも客観的な事実、科学合理的な根拠に基づいたものではなく、単に「脱原発」を前提とした無責任な数字の辻褄合わせに過ぎない。 また、意見を求められている一般大衆の多くは、前百枡や著名作家、音楽家等の現実を無視した一方的な「脱原発」発言や、政府主導のこうした選択肢及び意見聴取の実施により、冷静な判断を下し得る状況にない。 因みに、先日終了した意見聴取会では、意見表明した1，400名のうち、約7割が原発比率0を支持した趣であるが、これは結果的に脱原発志向に有利な取り扱われ方が多分に影響していると考えられる。こうした政府による不公平な誘導は、政府の説明責任を多数の大衆に責任転嫁する狡猾な手段であり、まさに数字の多数決という「衆愚政治」的判断を誘導しているとしか言いようがない。政府は、少なくとも、意見の多数で判断することなく、少数とはいえ、真摯な意見に耳を傾けるべきである。 エネルギー政策の立案は客観的データ等に基づき慎重を期すべし 本来、エネルギー・環境政策は、国家の重要な政策であり、発電に限って言えば、なるべく長期的観点から立案することが望ましく、有望なエネルギー源の技術的課題を含む実現可能性、経済性等はもとより、国内での電力の長期安定供給、資源調達先の多元化を含むエネルギー安全保障、さらには地球規模でのエネルギー利用への配慮(人口増加、電力・資源需要量の増加、温室効果ガスCO2排出量増加に伴う地球温暖化等への配慮)等の側面を含め、総合的、かつ、慎重な検討が必要であり、今般の脱原発前提の選択肢は、拙速の感を免れず、国民の判断を誤った方向に誘導し、わが国の将来に禍根を残す可能性が大きい。 信頼できる機関等が公にしている信ぴょう性の高い数量的根拠を含む客観的な情報・データ等に基づき、責任を有する広範囲の各分野の専門家の分析結果を踏まえた一層客観的合理的な政策ベースを構築した上で、最終的に慎重な政治的判断が下されるべきものと考える。こうした観点からは、専門家の検討に基づき策定された現行の長期計画は、有力な参考データであり、その見直しも含め十分慎重に検討されることが重要と考える。 今般の脱原発政策推進の前提としている自然エネルギー・再生可能エネルギーの拡大については、気象条件による大幅な出力変動、最大20%以下の平均稼働率等技術的課題の克服、実現可能性の実証をはじめ、化石燃料発電による補完の必要性、それに要する化石燃料の長期安定供給の確保、地球温暖化抑制への配慮等、解決・克服すべき課題が多い。 因みに、今般の原発比率0%実現に際しての規制項目として、「重油ボイラーの原則禁止、省エネ性能に劣る空調の省エネ改修義務付け、省エネ性能に劣る設備・機器の販売制限、省エネ性能の劣る住宅・ビルの新規賃貸制限、高効率空調機器以外の暖房機器(ストーブ等)販売禁止」が記載されているが、これらの実現は、相当の強制力と莫大な経済的負担を伴うため、極めて困難と考えられる。 以上のような状況の下で、提示された三択から選択するというのは極めて性急な要求であるが、今選択せざるを得ないのであれば、少なくとも選択肢「3」の20～25%、或いは、それ以上が妥当と考えられる。 福島第一原子力発電所事故の教訓を生かし、一層の安全確保に注力すべし。 脱原発論は客観的な量的根拠を踏まえた責任ある議論を展開すべし。 被災原発「福島第一原子力発電所」における苛酷事故は、第一義的に原発の運営管理責任者たる電気事業者及び事業者を監督・監視する立場にある規制当局等の対応の不備に大きな原因と責任がある。起きてしまった事故を取り消すことはできないが、結果を教訓として生かすことによって、安全性を徹底的に改善し将来、万一同じような事態に立ち至ったときにもそうした事態を回避することは可能である。既に公表されている内外の信頼し得る事故の調査・分析結果によっても、不備が改善されていれば苛酷事故は未然に防止できた可能性が高く、又今後改善を図ることにより、これまでより以上の安全性が十分に確保されると結論付けている。このように事故の有益な教訓を生かして改善を図ることが科学技術の進歩につながるものである。科学技術立国を標榜し、資源小国のわが国においては、自然・再生エネルギーの利用を含めあらゆるエネルギー源の確保に努める必要があるが、いかなる技術もリスクを伴うこと、また、技術は一朝一夕で発展するものではないこと、「脱原発」により、停止、乃至、縮小される有益な原子力及び関連技術開発への影響は非常に大きいこと等を念頭に置く必要がある。 物事はすべて理性をもって是々非々で冷静、かつ、客観的合理的に取り扱われなければならないと考える。 最後に、原子力に対して国民の不安の種となっている放射性廃棄物の処理・処分、使用済み燃料の管理、再処理等いわゆる核燃料サイクルのバックエンド部門の対策について、脱原発、原子力推進の立場の違いを越えて、技術的工学的安全性を確認し得る実証試験を一刻も早く実施し得る環境が醸成されることを強く期待したい。
38541	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本の原子力関連の純粋な技術力はともかく、隠蔽・過少報告等を行わずに透明にシステムを運用する能力に著しく問題があり、構造上その改善も見込めない。目標は半端な所にとどめず、ゼロシナリオが適切と思われる。	日本の原子力関連の純粋な技術力はともかく、隠蔽・過少報告等を行わずに透明にシステムを運用する能力に著しく問題があり、構造上その改善も見込めない。目標は半端な所にとどめず、ゼロシナリオが適切と思われる。
38542	個人	家事専業	30代	女性	原発0%シナリオで。	あれだけの事故を起こした原発はもういりません。すぐに0というのは難しいのかもしれませんが、全力をあげて、0%へむかってください。
38543	個人	その他	50代	女性	原発に頼らない発電方法を即時、選択すべきです。全ての場面で省電力を実施する政策導入し、エネルギーシフトを実現したいです。	原子力発電所は、事故が起こる事ももちろん問題ですが、使用済み核廃棄物はどのように処理しようが、必ず、放射能を閉じ込める事は不可能です。 まして、福島原発事故が起きてしまい、来年からははっきりと放射能による健康被害が出てきます。 原発を動かし続けたい人が居る事は、その理由が分からず、信じられないのですが、仮に理由が経済的な理由（電気代が高くなる、働き場所がなくなる人が居るなど）であるならば、社会はお金のためにあることになります。 子どもたちもそう思うでしょう。大多数の国民は、お金よりも健康な体で暮らせる事の方が、大切だと思っています。なぜなら、お金の心配がなければ、原発なんて必要という人はいないからです。 国民がなぜ、今、様々な行動をとるようになったかといえば、誰もが大切な命や尊厳ある働き方・幸せを求めているにも関わらず、原発や放射能は、問題を『経済』や『CO2』にすり変えて論じています。 生命の核心である遺伝子を傷つけると分かっている物質・技術を、人は経済行為として利用してはいけないと思います。 国は、「低レベルの放射性能では健康に被害は決してない」と主張し、情報操作をしている国に、制御できない技術を流布させることはできないと思います。 福島原発事故のために、静岡市の空気も事故前の10～20倍の汚染になってしまいました。これ以上、微量であっても原子力発電所の運転で排出される放射性物質を受け入れる事は心情に賛同出来ません。
38544	個人	自営業	40代	女性	2030年の原発依存度を(1)ゼロシナリオを希望します。	福島第一の原発事故と周辺への放射能汚染は今だけでなく、今後もどのような影響を人類に及ぼすか分からず、未だ収束もしていなません。にも拘らず大飯原発は再稼動し、その他の原発も次々に動かそうとしています。エネルギーのためでなく電力会社のあにです。このような危険なものを今後も維持していくことは無謀で、将来性のあるエネルギー計画とは到底思えません。原発だけは頼ってはいけないエネルギーだと思うので、ゼロシナリオを希望します。
38545	個人	学生	20代	女性	原発再稼働に反対です。再生可能エネルギーの普及に本腰をいれて取り組めば、原発は不必要になると考えているためです。	原発再稼働に反対です。 これだけの被害を生じさせる原発に、今後も頼っていくのは、倫理的にも科学的にも現実的ではないと感じました。 再生可能エネルギーの普及に本腰をいれて取り組めば、原発は不必要になると考えます。
38546	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年時点の原発比率について。ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。原発はなくすべきです。311で何がおきたのか、現状をみて、人間ならばいらないと感じるはずです。地震が多い日本にこんな危険な物はいりません。今まで原発について関心がなかった自分が恥ずかしいです。知ればしるほど日本だけではなく世界にあってはならない物だと強く思います。使用済み核燃料はどうするのでしょうか？処理方法も決まっていない。未来の負の遺産をこれ以上増やさないでください。安全ではない事が証明されました。目を覚まして下さい、311で何があったか思い出して下さい！次何かおきたら日本はお終いです。原発をなくして下さい。何を守るべきなのか、本当はどうすべきかわかっているはずです。今変わらないでいつ変わるのですか？日本から変えていきましょう。 日本はこの経験を活かさなければならない。原発はいりません。どうか原発をなくして下さい。お願いします。
38547	個人	会社員・公務員	70代	男性	原発ゼロには反対です！	マスコミでは原発反対や原発の依存度を減らす方向で報道がなされていますが、原発を停止することによって、電気代の高騰や熱中症を招くようであれば、国の方針が間違っています。 原発があることによって、周辺国からの侵略を抑止する力になります。 核兵器がすぐに作れる力を維持することが、国を侵略の脅威から守る力になります。 このまま原発を止め続けたら、国の失政です。
38548	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。原子力は事故対応・廃棄物処理等不確定な要素が多く稼働は困難。火力は相場や為替の状況により調達の困難となる。再生可能エネを地熱を中心に高コストは将来への投資と見なし積極的に利用する。	ゼロシナリオを採用し、再生可能エネルギーを今後のエネルギーの柱とすべき。 原子力エネルギーは、大規模事故への対応・対策が不在あるいは不可能であるのみならず、放射性廃棄物の処分先が確定していないなど、安全・安心に稼働できる状況にない未成熟な技術であり、極力その稼働を抑制すべきである。 次に、火力エネルギーは、燃料を他国に頼っており、資源量・相場・為替の状況によって燃料調達が困難になることが予想され、中長期的に見れば安定的なエネルギー源とは言えない、二酸化炭素の排出と併せて、なるべくこれに頼らないことが望まれる。 一方、再生可能エネルギーは環境負荷に優れるのみならず、国産エネルギーであり、国際的な相場や為替の変動の影響を受けにくい点でも安定的なエネルギーの確保に有用である。 また、安定的な発電が可能な地熱エネルギーの利用可能量は日本が世界第三位の量を有している上、風力発電やバイオマス燃料の産出地ともなる広大な海洋面積を有しており、これらの資源を活用して、従来の無資源国から再生可能エネルギーによるエネルギー産出国を目指した政策を実施していくべきである。現状では火力よりも高コストであるが（原発のコスト算出については疑問があり）、これを将来のための投資と捉え、規模の拡大と積極的な投資で、コストの削減を図ってゆけばよい。
38549	個人	会社員・公務員	40代	男性	今の日本で、原発依存度は0%以外ありえません。	私たちの社会は、資源を大量に浪費するあり方から、今ある資源を有効に利用して、身の丈に合ったエネルギー政策を追求すべきです。 その点で、原発に依存するエネルギー政策は、資源を大量に浪費するばかりでなく、放射能汚染で私たちの生活の権利まで奪うことが、今回の福島第一原子力発電所の事故で明らかになったわけです。地震国日本で、原子力発電は最も危険で生命の危機をはらんだ発電方式です。 したがって、原発依存度は0%にするしかありえないのが私の考えです。 原発に代わるエネルギーとして、再生可能エネルギーの普及促進を進めると同時に、電力供給の在り方も抜本的に再考することが、我が国の望ましいエネルギー施策ではないかと確信します。
38550	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38551	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。自然エネルギー中心の社会を目指すべきである。	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。自然エネルギーは、本当の意味で国産エネルギーであり、日本の技術力を活かし、競争力のあるビジネスへと変える大きな機会である。自然エネルギー中心の社会を目指すべきである。 また、その財源に、電源開発促進税を全額使うことを提案する。 （理由） 原発は、事故が発生すると、最悪の場合、人間が立ち入ることができず、故障復旧が不可能となり、放射能汚染により、我々国民の健康と安全を半永久的に脅かし、日本に住めなくしてしまう。また、日本列島は地震列島であり、どんなに安全策を講じようとも、人間の手に負えない地震が発生しうることを考えると、もはや、人間がコントロールできない原発からは撤退すべきである。 経済的な理由から、原発推進をという人もいるが、本末次元の違うものを天秤にかけている。安全あっての経済である。既得権益者に惑わされることなく、明治維新の志士のように、日本国の将来のために、自然エネルギー中心の社会作りに大きく舵を切るべきである。
38552	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発は正常に稼働していても、多すぎる犠牲と問題が山積しています。 『作業員は必ず被曝します。』一定期間しか働けません。使い捨てのようにされるのは目に見えています。しかも、他でその能力を活かすことはできない。 『山のような放射性廃棄物』がです。それは一万年も先まで有毒でありつづけるゴミです。私達にはどうすることもできない年月の間、強い毒性を放ち続ける。誰が百万年も耐えたコンクリートを知っているでしょうか？誰が百万年もの間、文明が途切れることなく管理し続けられるというそしらう？ 正常に稼働してすら、このような到底許容できないような問題があるのに、どうして今まで推進してきたのか、甚だ疑問です。 正常に稼働していても、『放射性物質を含んだ冷却水が海へ放出されている』まるで311ではじめて海に放射性物質が投げ出されたかのような顔をしているが、本当は常に放射性物質を含んだ水が海に排出され続けている。今、人体に影響がない濃度だからといって、去年放出した分がリセットされるような有毒である期間が短い物質ではない。ほとんど溜まり続けるのだ。人間は豊かな土地を求めて戦争までしてきたのではなかったか？何故自ら土地、海を汚しつづける？ 事故が起こった時の被害も甚大です。このような大きなリスクを冒してまですすめるメリットがあるとはとても思えません。 『故郷をなくす』人がいる、財政破綻した夕張市のみなさんは、それでもがんばろうと思えば、故郷で頑張って再生の努力ができる。 しかし、浪江町のほとんどのみなさんは、もう生きているうちに故郷に戻れない。 『食べ物への影響がある』は食べなければ、生きていけない。作物のとれない土地に生きることはできない。事故が起こるたびに生きられない土地が増える。 日本は狭い。地球も、狭い。 その他のエネルギーへの転換をもっと本気で考えれば、原子力に頼る必要が無いことは明白です。北海道では風力発電のエネルギーも建設費用も余っているという。何故早く本州へ送電するシステムを整えないのか。技術的に可能なのに。 また、日本周辺にはメタンハイドレードが大量に眠っていることもわかっているという。 原発の原料は全て輸入に頼っているが、国としては明らかに自国で賄えるほうが良いにきまっている。しかも、石油よりもずっとクリーンだという。天然ガスも世界的に豊富だというし、自国産のメタンハイドレードと自然エネルギー、そして足りなければ輸入天然ガスとの組み合わせを考えるほうに完全にシフトすべきです。 経済的にも、国勢的にも、リスクマネジメント的にも、原発は辞めるべきです。
38553	個人	会社員・公務員	40代	男性	核廃棄物の最終処理施設のない「トイレのないマンション」をこれ以上放置すべきではない。それこそ孫の代に核廃棄物という負の遺産のツケをまわすべきではないでしょう。最終的にゼロにすべきだと思います。	核廃棄物の最終処理施設のない「トイレのないマンション」をこれ以上放置すべきではない。それこそ孫の代に核廃棄物という負の遺産のツケをまわすべきではないでしょう。最終的にゼロにすべきだと思います。 なお、電話番号とメールアドレスが必須になっている理由が分かりません。個人情報保護の意識が高まっているこの時代に配慮が足りなさ過ぎると思います。
38554	個人	学生	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します。 1年以上、事故が終息しない現在の技術では原発依存は危険だと思うからです。ドイツのように技術を活かして次の世代に繋がるエネルギー源が必要です。 素朴な疑問として、危険性が少なく効率が良い方法を上手く利用出来ないのが不思議なのです
38555	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 原発即時0%「原発の再稼動反対」「地球温暖化防止」「経済より未来の命・環境が大事」
38556	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0パーセントを支持します。何年後、何十年後ではなく即日原発ゼロ、再生可能エネルギーの即時導入。原発ありきで事が進まないよう望みます。	先ずは再生可能エネルギーを導入し、原発は廃炉にすべき。福島原発で政府は何も学ばなかったのか、未だに解決の糸口も見いだせない事を認識できていないのでしょうか？危険な原発にこだわる理由が判りません。農作物にも影響があり、1年半近くになる8／7にも政府が栃木県に対し、キノコの出荷停止を要請しています。 24時間営業のコンビニのすぐ横の自販機設置をやめる、店舗のドアを開けっ放しでエアコンをつけてるのを禁止する、全テレビ局の24時間放送を数局にする、多々あるエネルギーの無駄使いを止めるべきです。

38557	個人	自営業	30代	男性	日本の原発は世界一安全なんだから再稼動しろ	節電して冷房を切って熱中症で倒れる人が増えてる。人の命や健康より節電が大事なのか？
38558	個人	無職	40代	男性	・「原発ゼロシナリオ」に賛同します ・発送電分離をして下さい ・原発を海外に売らないで下さい	・ウラン鉱石を掘る処から始まって、廃棄燃料棒を何万年も保管するまでの全てのコスト、エネルギー量と、原発が発電するエネルギー量を比べてみて、果たして原発はエネルギーを作る発電所なんだろうか？　化石燃料なしで、原発は動くんですか？　はなはだ疑問です。此の疑問に、お答えください。 ・経済性を優位にするなら、安い電力が必要です。発送電分離して下さい。 ・福島の苦しみを(是から起こる事も含めて)、発展途上国にも押し付けないで下さい。同じ日本人として、恥ずかしいです。
38559	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオで即廃炉が賢明な判断。地震大国である日本での原子力発電はリスクが大きすぎる。	昨年の3.11の大震災で福島原発がどのような事態になったのか、福島原発の近隣だけではなく広い地域が放射能に汚染された。大気汚染、海洋汚染にいたっては地球全体に甚大な影響を与えている。東京電力も国も放射能汚染による被害者に充分な対応が出来ていない。部分的な対応にも苦慮している現状。地震大国である日本では、再度同規模もしくはそれ以上の震災が起こらないとは言い切れない。再度震災が起こった場合日本は破滅する。日本国政府の賢明な判断としては、即刻、全原発の廃炉を決めて 再生可能エネルギーへの転換へ全力を尽くすべき。
38560	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。それ以外は考えられません。今直ぐにでも止めてほしいです。核のゴミ問題、そして今もなお深刻な放射能の問題の事を考えた結果です。	これ以上、原子力エネルギーに頼らずとも次世代エネルギーの模索は既に始まっています。政府としても全面協力を惜しまなければそれこそ大きなエネルギーとなると思います。国民の多くはこれ以上の危険を望みませんん原発による核のゴミを増やす事も危険である事を多くの人が痛感しています。全国に広がる反原発のデモや国民の声を聴いて下さい。既に放射能の問題も解決ないままで危ないと分かりながらも再稼働をするのは何故でしょうか？これ以上の大きな経済成長も望まない人々が増えている事も事実です。政府は国民との価値観のずれを認識するべきです。私も少しでもとの思いで太陽光パネルを導入しました。電気代も30%ダウンを維持しています。少しの気づきだこれだけの事が出来るのですから政府もそれを推奨しつつ再生可能エネルギーへの支援をどうぞ宜しくお願い致します。
38561	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを選択する。但し、即時とする。	(1)リスク 福島原発事故によって、半径30kとか何kとか言っているが、たいして正当性(＝科学的根拠)があるとは思えない。現状その地区の住民はもとより、一次産業、二次産業としての存続が難しくなる。例え想定外のとか未曾有のとかの言葉をどう言っても風評被害であってもその地区の物は売れない、即ち経済活動が成り立たなくなる。「私が責任を取る」と言ってもその地域に生きている方々の運命にどう責任をとれるのか。形ある物は壊れるのだから負の連続性のあるリスクを何故犯すのだろうか。 (2)コスト 今回の福島原発事故の損害コストは最低で7兆円、若しかしたら20兆円を超えて等の話もあり、一定程度の期間で終わるものではないだろう。更に使用済み核燃料の再処理問題にしても、現害的コストが出てこない。確かに原発は稼動すれば資産で、動かなければ負債となるかもしれないが、それとトータルコストを今回の例でバランスを取ると、動かさないほうがはるかにコストダウンだろう。 (3)新事業展開 今年の夏は、日本人の持つ理性と協調性故に節電で乗り切れるだろうし、大飯原発が動かなくても大丈夫だっただろう。それに対して自然エネルギーに対して国家的プロジェクトで開発研究(大学や企業)に対して補助金及び開発費を使用し、技術力の低下が問われる日本の再構築の一貫となり、更に新たな労働力の需要の呼び水となり、海外に対しても知的所有権の主張になって行くことだろう。ものすごく視野の広い分野でしょう。 (4)自負心 これだけの国の政治経済の混迷化、原発問題、少子高齢化、デフレ等を加え、国民の中は相当な閉塞感に囚われています。本来、日本人の持つ自然との調和を求める心情から、せめて電力伝は他の先進国に先駆け、自然エネルギーの下、自然を共生しているという矜持を持たせてくれる国家であって欲しい。
38562	個人	会社員・公務員	30代	女性	「0%シナリオで」	被曝労働や立地など、原発は弱きものがいじめられる 格差社会の象徴だと思います。 だから私は0%シナリオを選びます。
38563	個人	自営業	60代	男性	すべての原発を直ちに停止すべきだ	福島の事故はまだ収束していません。まだこれからどうなるかわかりません。 事故があったとき電力会社が十分に対処できないことがわかった。政府も同様だ。
38564	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオ(2030年までのできるだけ早期に原発依存をゼロにする)を支持します。	東日本大震災により、起こらないとされていた原発事故が起こりました。その結果、もしも事故が起こったなら、とかねて予測されていた通りの状況が起こり、これまでいわれていた「クリーン」で「安価」なエネルギーということが絵空事であったことが明らかになりました。原発は、危険であるばかりではなく、汚染物質を排出し、経費がかかることにおいても、最悪のエネルギーです。さらに、大地震の勃発は、日本の地盤をこれまで以上に不安定にさせており、一刻の猶予もならず、原発ゼロの実現に向かうべきだと考えます。これは、国際社会の一員としても、全力をあげて実現しなければならないことだと考えます。
38565	個人	自営業	50代	男性	被爆国である日本に原発は不要。原発は現在の技術ではコントロールが出来ず、廃棄物処理も出来ない。次世代以降に処分を積み残す事は許されない。	原発による放射能汚染が心配です。未来の子どもたちにきれいな空気と美しい日本を残すのは、私たち大人の責任です。原発が世界中からなくなるまで声を出し続けます。人間がコントロールできない核の利用は、絶対反対です。福島でたくさんの人が犠牲になった恐ろしい原子力発電所。事故以外にも多くの問題があります。世界の経済システムの中に組み込まれ、特権階級の利益の要になっているエネルギーシステムを変えていかなければ、我々の、かけがいのない地球、そしてその地球に生きている生物の中の一部である人類の将来はどうなるのでしょうか？原子力発電所を全面停止し、安全な新しいエネルギーの開発に力を注ぐよう求めます。
38566	個人	無職	60代	女性	将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するエネルギー計画をお願いします。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38567	個人	会社員・公務員	60代	男性	福島原発事故後の世論の混乱が癒えない現時点で、重要な将来のエネルギー問題を決めようとするのは拙速と思うが、敢えて選択するなら(3)(20～25%)である。	(1)国際的な日本の存在感の維持、福島原発の安定的な廃炉の達成のためにも、原子力技術の維持・向上が不可欠。 (2)再生可能エネルギーの立ち上げは重要であるが、電力系統への影響やコストの実績が得られるまでには数年かかる。 (3)世界はエネルギー争奪戦に入っており、ピークオイルの正否、天然ガス価格の動向、シェールガス・オイルの有効性の見極め、さらには日本近海でのエネル　ギー資源探査状況等の見極めにやはり数年かかる。 以上より、5年程度後に、各種実績を踏まえて日本にとって最も望ましいエネルギーミックスを策定するのが至当(エネルギー問題のような重要事項の策定には、希望的観測や予測ではなく実績を踏まえた判断が不可欠)。 それまでの間は、早急に原子力発電再稼動に関する基準を策定し、満たしたプラントから順次再稼動させて、国民の健康と福祉に最重要なコストの安い安定した電力の供給を図ることが政府に求められることであると考える。
38568	個人	自営業	40代	女性	原発の依存度は0%を望みます。大量の核のゴミも出るし、事故が起きると放射性物質をまき散らし、発がん率が上がります。日本は地震国で、現在地震の大活動期に入ったことも、0%を望む理由です。	原発の依存度は0%を望みます。 原発は大事故が起きなかったとしても、そもそも、そこで働く人を被曝させることなくしてはメンテナンスすら出来ないという基本的な欠点があります。 しかも発電によって出来る「放射性廃棄物」の処理方法も、まだ見出されていません。 こんな大量の核のゴミを残すのは、私たちの子孫に対しても、あまりにも無責任なことです。 そして、原発事故は一度の事故どころか、この50年に大きなものでも3度も起き、そのたびに何十年、何万年と放射線を出し続ける物質をまき散らし、土壌を汚染しています。 原発の事故は1度でも起きたら取り返しがつきません。 時間がたってから、ガンを発症して苦しむ方々もいます。 その上、日本は世界でも類を見ないほどの地震国。 更に、現在地震の大活動期に入ってしまった。 そんなところに原発があれば、これは時限爆弾を抱えているみたいなものです。 代案代案と言いますが、原発のエネルギーは事故前でも2０．１%の使用。現在は日本全国で大飯原発しか動いていませんが、停電はありませんし。 本当に、そんなリスクをしょってまで、どうしてもやらないといけない発電なのでしょうか？ 1社独占をやめて送電線使用を自由化すれば、多くの自然エネルギーも参入出来て発展できます。 私はこれまで、無農薬の野菜や無添加のものを購入し、3年前から自家菜園もやり始めました。 しかし、どんなに個人が理想を追求しても、無農薬で頑張ってきた畑にも、放射性物質は無残にも降り注ぎました。 神奈川県ですが、土を検査に出したら250ベクレルでした。 生れた時から我が子に気を付け、かわいがってきた我が子の尿からも放射性セシウムが検出されました。 これぱかりは、個人でいくら頑張っても、勝手に降り注いでくるのですからたまりません。 本当にもう、こんなことは終わりにしたいです。 原発はすべて廃炉にして下さい。
38569	個人	家事専業	30代	女性	福島原発は未だ解決方法もみつかっていません。原発エネルギー廃止を求めます。使用済み核燃料の処理方法も見つかっていません。未来のために今、エネルギー政策の舵取りを大きく変えるべきです。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38570	個人	自営業	50代	女性	原発は全て廃炉へ。立地自治体へは脱原発依存の産業育成のための補助金創出。再生可能エネルギー創出産業へシフトし、日本の産業構造そのものの変革を促進すべきです。	原発は即時停止、廃炉へ。マイナスが大きすぎる原子力発電所を再稼働することは、日本の国土と子どもたちを危険にさらす行為です。今止まっていても、電力は足りています。今後、産業界が対応をしていけば、このまま廃炉の手続きに入っても、充分エネルギーは足りるでしょう。 廃炉に至る期間、原発立地自治体には脱原発依存の産業育成のための補助金を拠出。箱物建設ではない公共事業をもと!に自治体財政の立て直しを。発想の転換を促し、農林業などの1次産業を、国土保全施策と位置づけ山間地の林野や棚田保全を公共事業として維持管理し。地方での雇用促進、地域での財政とエネルギーが循環していくシステム構築を促進します。 エネルギー創出は、巨大発電所ではなく、各地域地域に様々な再生可能エネルギーと化石燃料による発電所との組み合わせで、地域内でエネルギー需給を賄う仕組みを構築すべきです。 今、世界はエネルギー革命のまっただ中にいます。原発異存を継続することは、世界の潮流からはるかに取り残されることを意味します。原発維持・保存にかける費用を、安全は廃炉の手続きのための費用に振り向けてください。原発産業は、再生エネルギー産業へと転換を迫ってください。中途半端な政策では、日本はますますじり貧になってしまいます。 原発廃炉の、政府の決断を求めます。
38571	個人	会社員・公務員	30代	女性	15シナリオを支持します。	急激な脱原発ではなく、経済的発展への影響を考慮し、再生可能エネルギーの研究開発へ投資する余力を残すべきと思います。 また、エネルギー安全保障上も、原発という選択肢を今すぐ完全に手放してしまうのは不安です。原発をとめれば技術も失われてしまうでしょう。 ただし今後、原発の安全性については、国内の個々の原発の安全性ノ危険性を格付けし、危険性の高いもの・古いものから停止すべきです。自治体の理解が得られた原発から稼働するというやり方は疑問です。また、「事故は起こる」という観点で再度対策を考え直す必要があります。福島第一と同様、「大災害と同時に原発事故が起こる」シナリオで、「事故が起こっても対応できる」と偽えるできだと思います。失われた信頼を取り戻すのは容易ではないでしょうが、国民に対してもリスク管理に対する教育が必要ではないでしょうか。これまで、それを避けてただ「安心です」としてきたことのツケが今回のパニックを招いていると思います。 それから、「もんじゅ」はナトリウムで冷却するなど、もし福島第一と同様の事故が起こったら完全に対応不能であり、実用は困難としか思えません。これは廃止、その分予算を再生可能エネルギーの研究開発に回すべきです。 再生可能エネルギーはまだ研究途上言え、これからの10年間は研究開発に力を注ぐ時だと思います。予算以外にも波力発電や地熱発電の実験サイトの確保等、国の介入により研究がやりやすくなることを期待します。
38572	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオにするべき。 2030年までではなく、もっと早期に実施してほしい。	絶対に安全ではないから。 ウランを含む放射性廃棄物が危険なものに違いない。 それなのに使用済み核燃料の保管に現在も問題があり、場所もなく、解決できていない。 害があるので、子どもたちの未来の為に、原子力をゼロにすべき。もっと早期にゼロにできるようにしてほしい。 公共施設や学校等の屋根を太陽光発電にするなどして、安全でクリーンなエネルギーをすすめてほしい。 北欧で、エネルギーを輸入に頼っていない国があるとか、、日本も専門家や企業と協力し、自国で環境にやさしい自然な再生可能エネルギーの開発設置を促進するべき。
38573	個人	自営業	60代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」のみ支持します。 「15シナリオ」及び「20～25シナリオ」には絶対反対します。	一刻も早い「脱原発」を私が求める理由は、個人的にはとにかく安心して暮らせる前提が欲しい。同時に国民の安心と幸福こそが今後の社会の目標であるべき、と考えるからです。政府や財界・産業界は、「経済成長」や「国際競争力」のために原発稼働が不可避、と主張しますが、これらは本質的な達成目標ではありません。人間の手に負えない潜在的危険性を伴い、必然的に半永久的に生き物を脅かす放射性廃棄物を出す原発は、生命の論理と相容れず、安心・幸福を脅かす恐怖の源です。その意味から、CO2排出削減や脱石油など論じられる効用は、そもそも意味がないのです。「原発がない、稼働させない」という状態を前提に、生活や雇用の姿を再検討すべきです。経済小国になっても、経済的に少々貧しくなっても、みんなが謙虚な気持ちで幸福感をもって暮らせれば十分です。 他の選択肢に反対する理由としては、「15シナリオ」は作ったものは使うという現状追認で、「20～25シナリオ」は、これからも原発の新設・増設を認めるもので、いずれも原発の抱える恐怖と破滅性からまぬがれられないからです。

38574	個人	その他	30代	女性	原子力発電所の今後及び自然エネルギーについて	福島原発の事故のあと、私たちは目に見えない放射能の危機に晒されてきています。放射能の1番怖いところは目に見えないことと、それによって身体に害が出ても数年後ではないとわからないということ。そして原発が壊れたあとの処理にこれだけの時間が掛かるということは、これまで処理の仕方ひとつわからないまま（つまりは正確な扱い方を知らないまま）使い続けてきたということに対する危機感です。 もし今後も原発を使い電気が通るとしても、結局いざという時の対応策がないのではそれは「切り替える」しか方法がないのだと思います。 1番の問題は東電の気質にあるのではないでしょうか。いつまでたっても政府との癒着が切れず「独立した」企業として成り立っていない。これが他の企業であればとっくに訴えられ倒産していてもおかしくないところです。 癒着があるから責任もおざなりになり、自分達が手に負えなくなっても誰かがどうにかしてくれると思い込む。勿論原発の現場で命の危機と隣合わせにありながらも作業をしてくださっている方には敬意を払いますが、表に出てくる上層部の方達の誠意の無さには呆れてものが言えません。 これからは自然エネルギーに切り替えるべき。勿論いきなり全部一気に切り替えることは難しいかもしれませんが、例えば太陽光パネル等は地面に置かず家の屋根等に取り付けるタイプであれば元あった自然への破壊もかなり軽減されるはずです。 本来政府より援助を受けるべきなのは、こういった新しいエネルギーに関してお金や精神を注ぎ込もうと思っている人々であり、破壊的なエネルギーをいつまでも維持し続ける人たちではないように思います。 政府がおざなりにしてきた問題に対して税金を上げるのであるならば、東電の役員の給料を下げるなり、癒着していた政府の人々にペナルティーを与えるという面でボーナスをカットするなり、もっと方法があるのではないでしょうか？ 自然エネルギーに関しても政府支援として例えば太陽光パネルを個人の家に設置する場合はいくらか免除する等対応があってもいいと思います。 無責任に生きている人々の生活を安住させるために国民からお金を巻き上げるのではなく、今を懸命に生きている人々に対するお金の還元をもっと考えて頂きたいことと、取扱いのわからない（できない）ものを単に癒着という形で永続させようとすることにはもう辞めて頂きたいです。
38575	個人	家事専業	50代	女性	2030年における原子力比率は、三つの選択肢の中では20～25%必要と思います。	エネルギー資源のない日本において、将来のエネルギーを継続的に確保してゆくためには、太陽光や風力など様々なエネルギーを活用してゆくことが必要と思いますが、これらの新エネルギーだけでは、現状のエネルギー消費量を全てまかなうことは出来ないと思います。また、化石燃料を使った火力発電はCO2を沢山排出することやその資源にも限りがあると思います。化石燃料を使い切ってしまって後は知らないでは行けないと思います。現段階では原子力を一定割合活用してゆくことが必要と思います。もちろん安全を確保した上で、そして安全を継続的に確認・維持してゆくことが大前提であることは言うまでもありません。一方生活面でも電気料金の値上げなど家計への負担増大は生活面での一層の厳しさを増長させ生活不安を招くことになるのではと思います。
38576	個人	その他	70代	男性	原発の比率をゼロとするに賛成します。 目先の利益を追うことはやめたい。 子や孫、子孫のために安全で安心して永遠に暮らせる日本を残したい。	この美しい日本、安全で安心して永遠に暮らせる日本でありたい。 今生きている日本人の目先の生活や経済を優先し、その結果が将来の日本に禍根を残すようなことはしたくない。 人間が作った原発は絶対安全ということはあり得ない。 今回の福島は津波が引き金となり、人間の知恵の及ばないこと、人間の欲得の郷、あまりにも低レベルの愚かさが露呈した。 目に見えない放射能の恐怖はほかりしれない。 使用済み燃料は人間が作り出した物、その無害化もできないのに、これ以上増やすことは許されない。 地下理設を含めて、処理のしようが無い放射性物質は日本から皆無にしたい。 原発事故は誰にも責任を取れる問題ではない。 その職を辞したとしても、例え死んでお詫びをしたとしても、拡散した放射能は簡単に消えず、この水と緑豊かな日本は住めなくなる所さえ出て来る。 5月から原発が停止し、一部再稼働したものの、原発が無くても電気の供給ができることは明らかとなった。 あとは、コストの問題だけだが、先般、ガスを異常な価格で購入していたことも判明した。 日本人が本当に知恵を出せば必ず克服できる。 3つのシナリオの設定条件は絶対ではない。 例え多少のコスト増になっても、子や孫、子孫代々が安心して永遠に暮らせるように、今、生きている我々が、負担することは当然である。
38577	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロはもちろんめざすべきで望ましいことは間違いないが、明日からすぐにというのは現実的には難しいと思う	安心・安全ということから見ればもちろん原発ゼロになるのが最も望ましい。しかしながら、地球温暖化という面から火力発電が増えてよいかというとそうとはいえず、自然エネルギーでの発電で安定した電力をというのも難しい気がする。原発に反対してデモを行うことが正しいことかといえば、なんだかそれも一種の暴力のようにも思える。デモをしたところでそれは一部の特定のイデオロギーの勢力拡大に利用されているようにも思える。原発ゼロを目指すために一人一人ができることを、一人から一人へ伝え、行動を変える人を増やすためにはどうしたらよいのかと考える。メディアも電力会社を批判するのみでなく、24時間放送するのをやめたり、新聞の休刊日を増やしたり試行錯誤したらよいと思う。資源が有限であることを思うと、こうやってパソコンを使うのも申し訳ない気持ちになる。また人工呼吸器をつけている人などどうしても電源が必要な人のための措置も十分に行えるよう、計画停電する場合には手だてが必要だ。新たな原発を建設せずに済むのであれば、代わりとなるエネルギーを一日も早く開発を願いたい。そういうところの予算を断じて削ってはならないと思う。
38578	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所は、今後速やかにゼロにする方向で進めて欲しいと思います。	先の震災でも分かったように、自然を人間が管理する事など不可能です。安全基準といっても、過去のデータに基づいて人間が決めたものである限り、安全と言い切る事など出来ないはず。地球の長い歴史の中で我々人類が生きた時間などほんの一瞬なわけで、これから我々が経験した事の無いような天変地異も起こるかもしれない。そんな中で、原発に頼った生活をしていたら、いつか日本は、いや世界は滅びるでしょう。 「原発を止めたら経済が立ち行かなくなる」なんて言う人も多いですが、人間は危機となってこそ本当の力を発揮できるもの。今、中途半端に妥協せずに、原発ゼロの新しい道、新しい社会を選ぶべきだと思います。
38579	個人	無職	60代	男性	自然エネルギーを活用して原発はなくしてください。日本民族の将来のために。	福島原発の事故が究明されておらず、原因も不明のまま再稼動するなんて、とても日本の将来を考えたらできないと思います。日本国民の立場を守るのが政治家の務めではないでしょうか。何のために政治家になったのでしょうか。一部の原子力ムラの利益を考えるための再稼動ではないでしょうか。日本人としての自覚は、誇りはないのでしょうか。一部の人たちのためにしかならない再稼動を実行した野田首相は日本の歴史に悪名を残すことでしょう。恥にも外聞も捨てた人のいく末は必ずまもとでないでしょう。私たち国民は黙ってはいません。必ずあなた方の悪だくみを見抜く国民の多数から怒りと政治家の失格の烙印をおすことでしょう。
38580	個人	家事専業	30代	女性	原発廃炉に関して。	即時の原発ゼロを支持します。 今、地震が起きても不思議じゃない地震国です。 ここに54基もの原発があるのが不思議でならない。 どうか、ご英断を。
38581	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	政府が政策として原子力エネルギーを選択することは、国が巨大なリスクを負うことであり、国民を守る義務に反する。国民の命をもって負わなくてはならない原発のリスクは、経済への影響と比較できるものではない。経済を理由に原発を維持/推進するのは本末転倒だと思う。
38582	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発大反対します 無くしてもらわないと困ります 他の力でいいでしょう？	地球の未来のため
38583	個人	自営業	70代	男性	原発の再稼働は危険です。原子炉の老朽化は防ぎようがない。ストレステストを繰り返しても炉が強くなるわけではない。 放射能と共存することはできません。	すべての原発の廃炉計画を立てること。長い年月をかけても放射性廃棄物を環境から完全に隔離しなければならない。 日本国内のどこかの土中1キロ以上の深さに巨大な格納庫を作るしかない。 それをどこが受け入れるか、大問題になろう。さしあたって福島第一原発から出た高濃度な放射性廃棄物は、燃料棒を含めて、福島原発敷地内か周辺に墓場を掘るしかないだろう。 海底に沈めてはならない。
38584	個人	無職	70代	男性	1.現在の使用済み燃料を別の場所に移動保管して下さい。 2.ウランは重いのですから、チャイナシンドローム等も含めたシュミレーションを是非、検討して下さい。	国家戦略室に期待する 政府は、脱原発に向かっていると期待していたのに最近の原発維持の姿勢に失望している。 原発を必要としているのは誰ですか？電気事業者ですか、原子力ムラですか？ 私達は、節電してでも耐えます。必要ならば停電にも耐え忍びます。 そのためには、送配電を分離してください。企業も国民も知恵を出します。 守るのは、一部の大企業、組織ではなく国民の安心安全を守って欲しいのです。 　放射性物質の大量放出の原因は、原子炉本体だけでは無く、使用済み燃料集合体にも有ると考えます。 それは、1. 原子炉本体より沢山の使用済燃料が、貯蔵プールに保管されていた。2. 原子炉本体の機密性に比べ、貯蔵プールは開放型で建屋の爆発で、簡単に放射性物質が外部に放出される構造。4. 使用済み燃料の方がはるかに放射正物質が多い、等です。 この事から、使用済み燃料を危険な施設である原子炉建屋に保管せず、現在の使用済み燃料も速やかに原発より離れた場所で、電源系統と冷却水が独立した場所に移動してください。 また、原発の通常運転でも増え続ける放射性廃棄物をどうするのか10万年も誰が管理するのですか。10万年前、人類は登場していなかった？10万年は想像もつかない長い年月です。 福島原発の廃炉で、核燃料を外部に取り出そうとしているが、これでは放射性物質の拡散につながり、危険極まりないと思います。ウランは重いのですから、チャイナシンドローム等も含めたコンプーターシュミレーションを是非、検討して下さい。廃炉に40年も掛かるのですから時間はたっぷりあります。
38585	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	1　超・長期的に見れば100000万年後にならないと安全が確保されない放射性廃棄物。これに比べれば比較的短期に見えても廃炉まで40年から50年かかるとされる事故を起こした福島の原発。いま現在生まれたばかりの赤ん坊が社会の中核を構成しているであろう時間です。「国民の生活を守るために責任をもって……」と言って原発の再稼働や、維持を進める政府・財界、そして私たち、現在の大人は一人も生きてはいません。 2　私たちが責任を取るべきことは、将来、未来に向けて原発、放射能、放射能廃棄物のもたらす不安のない社会と世界を作る、その基礎を築くことです。そのためには代替エネルギーの開発・研究、現在汚染された、また汚染され続けている放射能の影響をより低減していための研究、開発など何国家を上げた努力を進めるその大きな体制を築くことです。2030年までに何%の原発依存度にすべきか、が問われているのではありません。 3　1000年に一度の天災と、それによって引き起こされた人災である原発事故の反省と教訓が私たちに求めていることは、次代の子供たちと彼らが生きていく地球の未来を守れ、ということだと私は考えました。 　したがって、このパブリックコメントに対しては「原発ゼロシナリオ」を選択します。
38586	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%を選択します。ただし2030年までにではなく即時にです。	福島第一原発事故は人災であると政府事故調は結論付けました。今、日本で稼働している原発は大飯原発だけです。今年の夏の電気需要は今がピークですが、何ら不足はしていません。今日本は地震活動期に入っています。再稼働させるより一刻も早く廃炉作業を進めるべきです。原発は稼働していなくとも核燃料、核廃棄物があり地震で原発が破壊されれば多量の放射線物質が環境に放出され甚大な被害が発生します。原発の廃炉には早くて40年が掛ると言われています、その間に大地震が起こらないと言う保証など無く、再稼働などあり得ません。即刻全原発の廃炉を決定し、廃炉作業の具体的な方法を確立し再生可能エネルギーの開発をを推し進めるべきです。今はそれが間に合うかどうかの瀬戸際に立っています。
38587	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)のゼロ　これ以外はありえません。	使用済み燃料の処理問題を放置したままで、原発がエネルギー政策の一つとされていることに、非常に疑問を感じます。 六ヶ所村ももんじゅも、どうにもならないままではないですか。 原発はリスクが高すぎます。 加えて福島の事故、活断層の問題、これでどう原発を支持しろというのでしょうか。 今のこの機会に、すっぱりと原発を捨てるべきです。 雇用や地域振興の問題とエネルギー政策を一緒にするのは間違っていると思います。
38588	個人	その他	70代	女性	最も大切なことは、生物にとって安全な環境を破壊せず、未来につなげていくということです。 政府も企業もあまりに経済優先だったために原発事故をおこし、人命を奪い、環境を破壊したのだと思います。	元は、長く続いた自民党支配と何もかもアメリカに従う日本の姿勢にあったのではないでしょうか？ところが、自民党にはそれに対する反省がありません。ここは、国民が声を上げるべきだと思っています。 全体に、日本人は自分の意見や異なった考えをいわず、耐える習性があります。これからの若い世代は、外国、特にアメリカに対してハッキリと意見をいってほしいと願っています。
38589	個人	家事専業	40代	女性	原発停止には反対です。	原発を停止し続けたら国民の負担が増えます。 まず国がすること電気の安定供給です。 優柔不断な政策を採り続けることなく、本当に必要なこと、大事なことを考えて政治を行ってください。 この灼熱の日本で、エアコンを使わずに冷蔵庫の温度を上げて暮らしたら、熱中症や食中毒を招きます。 国民の生活を第一に考えるのが国トップではないでしょうか。 原発を停止するのではなく、安全対策をまずは優先してください。
38590	個人	学生	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。2030年まで待つ事無く即時廃止を求めます。	日本はよく比較対象とされる、ドイツ等と違って、地震大国です。 日本に原発を運転していて安心な場所等ありません。 次の事故が起これば、確実に日本は崩壊するでしょう。 何を置いても、福島原発事故の影響で避難を余儀なくされ、今もなお苦しみ続けている人達を無視して、これからも原発を動かして行こうと考える事自体に国や電力会社の傲慢さを感じます。 汚染された土地に、これからも住み続けなくてはいけない選択をせざるを得ない人がどれだけいるでしょうか？ 放射能汚染は福島の問題だけではありません。東日本の多くが汚染されている。 放射線管理区域に人が住んでいる事実を国は誤摩化している。全てを明らかにすれば、補償出来ないから。そうやって自治体を守ろうとしてる。 こんな状態で、まだ原発を維持しようとするのか！人が死んでも経済優先か！そういう怒りを感じます。こんな国に税金を納めたくありません。
38591	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%シナリオを希望します。すべての原発を即廃炉。	0%シナリオを希望します。すべての原発を即廃炉。
38592	個人	自営業	60代	女性	エネルギー政策を原発からrenewable Energyにシフトして、世界に誇れるような日本の技術の、太陽、風、水、熱、、の恵みを利用した製品を生み出せるよう、政府が励ますべきだ。	福島原発事故は大変な悲劇をもたらしました。もう元に戻すことが出来ない、取り返しのつかない出来事でした。もう一度これが起きたら日本はおしまいだと思います。この重たいレッスンを真摯に受け止めて賢い判断をする時が来たと思います。 　原発は存在する限り事故を避けることが出来ません。原発の安全性を問うなら、原発をなくすことです。そしてRenewable Energyにシフトすべきです。日本には世界に誇る技術があります。政府がエネルギー政策を原発からRenewable Energyにシフトして、太陽、風、水、熱、波、、の恵みを電気に変えるテクノロジー開発に全力投資すべきです。そして、日本車に変わって日本製ソーラーが世界を制覇したら楽しいと思います。日本がRenewable Energyの大国として世界をリードしたら、アメリカに住む日本人として、やっと日本を誇れます。 　原発はゼッタイ反対！ゼロです。
38593	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	あらゆる産業において、事故ゼロを目標にしているが、必ずしも達成はできてない。 その中でも、事故を起こした際の被害が一定限度を超える事業はしてはならない。 原子力発電は、そのような事業に該当すると考えます。
38594	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	現在の選択の中では、原発ゼロシナリオを強く支持します。 しかしながら、一方で火力発電依存率が高まり、地球温暖化を促進する懸念もあることから、自然エネルギーの普及と省エネの強化を併せて再検討いただきたいと思います。 一部のNGOでは自然エネルギー100%のシナリオが可能だということも発表されています。長期的な視点、ビジョンから多様なステークホルダーの意見を積極的に取り入れてくださること強くを希望します。

38595	個人	無職	60代	女性	3つの選択肢から選ぶなら(1)のゼロシナリオ。 原発は即時停止、廃炉にするべき。 廃炉にしても何百年も気の遠くなるような期間管理しなければならないようなものを未来のひとたちに残すわけにはいきません。	エネルギー・環境に関する選択肢については、(1)ゼロシナリオしかありえません。 意見及び理由。 (1)2011年3月11日原発事故以来ずっと苦しんでいる福島県民がいること。 (2)加えて日本全国・世界まで放射能汚染を広げてしまったこと。 (3)原発は稼働中も、定期検査中も誰かしらを被ばくさせてしまうこと。 (4)未来の人達に少しでもきれいな地球を受け渡したいこと。 (5)世界有数の地震大国であり全部の原発が活断層などの 上に立地しており、第二の福島がおこる危険性が大であること。 (6)再稼働は絶対に反対。 (7)省エネの取り組みを進めてください。 (8)自然エネルギーを推進してください。 (9)とっくに破綻している核燃料再処理施設を即刻廃止してください。 再度言います。 福島の苦しみを放置しないでください。
38596	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	このまま動かしてまた事故があったら、放射能で人や動物、虫も住めなくなる。自然も壊れてしまう。
38597	個人	その他	30代	女性	原子力発電によるエネルギーの獲得には、未知数なリスクが高すぎる。。開発推進から代替エネルギーの開発と取得に舵を切るべきである。	私は食に関わる仕事をしている。産地、料理店、各家庭に至るまで、食に対する経済的悪影響と、精神的ダメージは計り知れない。 私たちの日常が便利になり、日本が経済的に豊かであるみの交換条件が、福島原発の事故で体験しているような事であってはならないと感じる。未来を考えるのであれば、なおのこと経済的に少し貧しくなるかも知れないが、自然環境を活かした知恵を働かせるべきではないだろうか。広島長崎の被爆、福島の原発事故。日本は、原子力による痛手と恐ろしさを体験した世界でも稀に見る国である。こうした体験を元に日本はもっと世界の語り部になるべきだと思う
38598	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	日本は地震多発国であり、その上に乗っている原発はすべて不測の危険性を内包しています。 何より原発を含む原子力は人間が制御できないものです。 その原発にいったん事故が起こり収拾できない状態になったら、総理大臣がいくら責任を負うといっても負いきれるものではありません。 現在の日本の電源事情をみると、また将来の再生可能エネルギーの開発可能性を合わせ考えると原発なしでも十分やっていけるものと思います。
38599	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故の後、いまだ放射線物質は放出され続けている。政治家の方々は環境汚染に対する罪の意識が低いと思います。もう少し放射能汚染について勉強してください。 世界中の人々へ、日本の政府は正式にお詫びするべきです。 日本の野菜・米・魚・肉…すべての食べ物が放射能汚染されたことを深刻に受け止めてください。 除染よりも、放射線数値の検査を1?/kg検出限界までできる体制を作ってください。 農家さん達は自主検査で、高い費用を出して検査しています。 原発事故により、食べ物が安全でなくなることが一番の理由です。 事故がなくても、放射線物質はもれています。 だから私はゼロシナリオを支持します。 ただちに原発の稼働を止め、再稼働はしない、原発を廃炉にする方向へ。 お願いします。
38600	個人	無職	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」の主張を支持します。	企業側や一部の経済学者が主張する戦後原発の利用で発展した日本の経済をそのまま維持することが国民の幸福を維持する事だと言う主張に反対します。 原発をなくす事によって生ずる経済の失速は仕方がないのです。なぜなら「原発」と言う「悪魔の電源」で飼い慣らされた国民の生活は、経済の失速により一時的な不自由を強いられると思いますが、実は「悪魔の電源」を追放することによって全人類的な真の豊かさと永遠の平和な生活を手に入れることができるのですから。爆発して一瞬にして命を奪う地雷が足元に敷在する地上を毎日歩いて生活することがどうして豊かな生活と言えるでしょうか。原発は地震どころの騒ぎではありません。原発は戦争のように個人や国民や国家ですら消滅させてしまう危険を孕んだ電源だと思います。病人や老人や小さな子どもたちを最優先に守りながら真に人類を守る自然エネルギーだけで即刻生きる社会の構築を考えるべきだと考えます。
38601	個人	その他	30代	女性	あまりにも不明瞭な上何も福島現地自体での状況は収まっている訳ではないのに原発を再稼働するというのは配慮に欠ける。	政府、官僚、東電の現状に対する不信感。
38602	個人	パート・アルバイト	20代	男性	民主主義そのものに疑問をもっています。	原子力に頼らない世の中を希望します。
38603	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38604	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオで、全ての原発を廃炉にするべきだと考えます。	原子力による発電は、安全性(地震対策)、経済合理性(過酷事故による被害に対する莫大な補償費用)、持続可能性(核燃料リサイクルの事実上の破綻)のすべてにおいて現実的な選択とは考えられません。一方、需給による原子力発電の必要性も今夏を鑑みれば、疑問と言わざるを得ません。全ての原発は即時廃炉工程に入るべきで、同時に電力の自由化、発送電分離も必須だと考えます。
38605	個人	その他	40代	女性	原発はいらない。電力なら、我慢できる。福島も収束してしないのに、なぜ、再稼働させるのか理解に苦しむ。国は今こそ国民の意見に耳を傾けるべき。	このままでは、国民が望んでいる方向ではなく、逆に走り出 しそうで怖いので意見させていただきました。 これからも放射能廃棄物や地震などで原発の心配をするのは違うと思います。 日本の政治、本当に日本のことを考え、国民のことを考えて行動していらっしゃいますか。政治家、官僚の方々、何故、そのような職に就いていらっしゃるのでしょう。人のために仕事をしているのではないのですか。子供たちのお手本になるような生きざまを見せてください。税金だって、廃炉にするために沢山必要なら、気持ちよく払います。今後は再生可能エネルギーにシフトしていくべき。そこでの経済発展を望むべき。大地震が起きて、もう想定外では済まされない。
38606	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシステムを選択。 1　原発事故の再発の可能性大。その時の打撃は甚大。 2　福島の事故は地震に起因する部分大。地震大国日本に原発は危険。 3　エネルギーシフトで環境先進国へ。	(1)ゼロシステムを選びます。いまもゼロがいいと考えます。 理由 1．福島第1原発と同様な事故が日本国内でまた起きる可能性は大だと考えます。今現在すすめられている原子力規制委員会の委員の人選も、その顔ぶれを見れば、規制ではなく推進のための委員の人選としか考えられない。 　その規制委員会が安全審査を行うのですから危険きわまりない。大飯原発も、活断層の調査を行うことなく再稼働を開始し、安全神話はあの福島の事故後もなんらの反省もなく続いている。こんな危険極まりない意思決定をしていては、今後も福島第1原発と同様な事故の発生の可能性は大きいと考えます。 　そして、もし事故が起きてしまったら、日本はどうなるか？　日本国内の農業、漁業等に与える影響を考えれば、もう日本産はいっさい食することができなくなる、というような状況すら想像できます。 　また、海外では風向によれば、近隣のアジア諸国にもろに放射能がふりそそぎ、海流で海の汚染も甚だしくなるでしょう。日本産のものは（食べ物以外でも）いっさい輸入拒否、などという状況になることも容易に想像できます。 　それより恐ろしいのは、日本が今まで地道に積み上げてきた信頼、信用が一瞬にして飛び散り、経済的に孤立してしまうのではないかと懸念します。 2．NHKの報道によれば、計器等に残った福島第1原発事故の壊滅状況が起きた時刻が、1キロ以上離れた沖に設置された波高計が津波の到来を記録した時刻とちょうど一致しているという。したがって福島第1原発事故は地震によるものなのだと断言している。これは、非常に説得性のある証拠だと考えます。 　別のNHKの番組では、日本の原発は、格納器はもっとも高い安全性で設計されているが、その他の配管等の部分は4レベルほども低いレベルの安全性で設計されており、地震対策としてはかなり低いレベルだという。 　地震大国日本、大地震の到来を予測する学者も多く、どうかこの怖い、危険な原発に頼らない国を目指して下さい。 3．自然エネルギーによる発電を支持します。電力会社の独占をやめ、エネルギーシフトを目指して下さい。そのためなら、電気料金値上げにも喜んで応じます。胸を張って環境先進国を目指して下さい。そして未来への責任を果たしていただきたいと切に願うものです。
38607	個人	自営業	40代	男性	2030年での原発依存度は0%とすべき	2030年での原発依存度は0%とすべき 理由 1.バックエンド問題の未解決 　処理施設、再利用共に問題が解決しておらず、解消される見込みがこれまでの状況を考える限り非常に困難であること。仮に処理施設が稼働しても最終処分について、現世代が責任をもった処置ができないこと。 2.低濃度放射の問題 　原発、処理施設からの低濃度放射能についての知見が不十分で、国民の建康への安全性が未確定であること。 3.他の発電方法 　原子力発電以外での発電方法が存在する。水蒸気を発生させるために、核分裂を起こさなければならない理由はないこと。 4.事故の影響の過大さ 　一旦事故が起こった際の影響が、社会的に許容できない範囲に及ぶこと。避難によって人命の損失はなくても、地域社会が完全に崩壊したという事実がある。人はただ死ななければ良いという存在ではない。 5.世代間の責任 　100%の安全はない限り、一時の経済性を優先するがあまり、過大すぎるリスクを現世代だけでなく、後の世代までに負わせるだけの責任は持てないこと。そして、既にそのリスクを後の世代に負わせてしまっており、それをできる限り小さくする必要がある。
38608	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発で使用してる核燃料棒等の最終廃棄場所さえ決まっていないのに、さらに原発を使用することは、そもそも可能でしょうか。また、原発事故が発生した際の費用は、莫大すぎて、最終的に原発を利用するコストは高額になると思います。経済大国のドイツでさえ、脱原発に舵をきるのですから、日本が脱原発を実行することは不可能ではないと考えます。
38609	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発比率は0%にしていただきたい。	広島・長崎の原爆、福島の原発の事故を経て、世界で最も原子力・放射能の悪影響を被った国として毅然とした態度を示すべきだと思います。 地球上にこれ以上放射能汚染の悲しい事故を起こさないためにも、世界をリードできる国は日本以外にありません。日本が積極的に代替エネルギーに取り組み、原発から脱却する姿勢を見せることが、世界のため、また日本の国益に最終的にかなうものと思います。
38610	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はすべて廃止すべきだと思います。	人間がコントロールできないものは、いくら効率が良くても、悲劇を伴います。
38611	個人	その他	30代	女性	原発ゼロには反対です.	一時の感情論に走り, 原発ゼロにするなど有り得ない話です. 安全性の議論は今後も当然必要であり, 継続して強化していく必要があると思います. しかし, 一方で原発ゼロなんて本当に実現可能なのでしょうか？ また原発ゼロにしつつ, 環境問題にも配慮していくなど, 夢みたいな話, 実際不可能なのではないでしょうか？それよりは安全性を追求し, 自信を持って活用していくことの方が現実的だと思います. これから廃炉するとして, 実際にゼロになるのは何年後ですか？そのためにかかるコストはいくらかかりますか？ 原発ゼロを訴えるのであれば, 代替エネルギー等の開発について積極的に開発し, それを使用できるようにしてからの話だと思います.
38612	個人	学生	20代	男性	0パーセントシナリオがよい	事故が起きたら取り返しがつかないから
38613	個人	無職	40代	女性	「2030年までに原子力発電0%」を選択しますが、全原発の即時廃炉を求めます。2012年5月5日からの約2ヶ月間、原子力発電は0%だったのですから、いますぐ0%にすることは可能だと考えます。	2012年5月5日からの約2ヶ月間、原子力発電の割合は0パーセントでした。現在も稼働しているのは関西電力の大飯原発2基のみであり、東京電力をはじめ他の電力会社管内では原発ゼロのまま暑い夏を乗り切ることができるのは明白です。また関西電力管内においても大飯原発の稼働と共に複数の火力発電所を停止したことから、大飯再稼働がなくとも電力供給に問題がなかったと考えられます。直ちに大飯原発を止め再び原発ゼロにすることは難しいことではないでしょう。 これまで、国は原子力発電の危険性を過小評価し、原発に依存したエネルギー政策を打ち立て、各電力会社や研究機関は原子力発電に力を注いできました。国は直ちに新しいエネルギー政策を、全原発即時廃炉を前提として立て、火力発電の省エネ化や再生可能エネルギーによる発電の開発にシフトチェンジすべきです。 原発を廃炉にすることによって、原発の真のコストも明らかになるでしょう。決して安い電力ではないはずです。もっとも、最終処分ができないという現状では、正味のコストなど出るはずがありませんが。 電力という根本的なライフラインを一部の企業が独占している現状も、これを機会に改めるべきです。送電網を開放する、小規模事業所や一般家庭でも契約できるようにするなど、他の事業者など多くの事業者が参入しやすい仕組みを構築してください。そうすることによって、原発に依存しない電力開発が大きく広がると思います。 もしこれまでに原発の電気とそうでない電気の2種類があったら、私は絶対に原発の電気は買いませんでした。少なくとも1986年のチェルノブイリ原発事故以降は。あるいは1999年のJCO事故以降は。選びようがない状況の中で「あなたも原発の恩恵を受けてきたんだ」と責任を求められるのは（あるいは「私たちも原発の恩恵を受けてきたのだ」と国民が自己批判するのは）あまりに理不尽すぎます。

38614	個人	その他	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく稼働中の大飯3,4号機も再停止し「ただちに原発0」にすべき。 使用済み核燃料問題・事故の影響を考えれば、今後の日本の経済のあり方も含め大きく方針を変える時は今である。	まず福島第1原発事故について、事故で明らかになったのは原因がなんであれ一度起こってしまった事故に対処できる術を人類は持たないということ。一度環境中に放出した放射性物質を回収して事故前の環境に戻すことは不可能で、現在政府がしているのは「除染」という名の「移染」であり、環境の安全基準を引き上げて事故で汚染された環境に合わせたにすぎない。事故は継続中であり、今後更に状況が悪化したり新たな原発に関わる事故が起こることも否定出来ず、国民の健康や財産を危険に晒し続けるものである。事故の本当の意味での収束・収束にあたる作業員に対する保障・事故の被害者への手厚い賠償、被害者自身が政府が定める基準に限定されない健康被害への予防対策が十分取りうる選択肢を提供することがなにより優先されるべきだと考える。 次に停止中・稼働中の原発について、巨大地震の活動期であること、その他自然災害や太陽活動の影響に対する対策は限定的であること、原発の老朽化等、事故が起こってしまうあらゆる原因は想定できないし事故の影響は将来何世代にも渡り計り知れないものとなる。「ピーク時の電力不足」「電力会社の経営」など理由はどうであれ原発は動かすべきではない。稼働すれば処理方法が まだ決まっていない核廃棄物が生みだされ増え続ける。稼働していなくても事故のリスクは変わらないという声もあるが稼働中であれば「止める」という手順も増えるし冷却しなければならない期間も増える（リスクはその分増える）。稼働していなくてもリスクがあることが明確なのであれば、原発については むしろそれぞれプールに保管された使用済み核燃料と原子炉内の核燃料を一刻も早く安全な場所に移すことを はじめ、順次廃炉のスケジュールを組むことが優先されるべきである。安全な場所の選定、保管基準はただちに検討され、計画を実行していくことが望まれる。新たに発足する原子力規制委員会は現存の原発の安全な停止と廃炉における規制、作業に関わる人や地元周辺の健康や環境を守るための規制を担うべきであり、透明性をもった委員会であるべきである。 使用済み核燃料についても核燃料サイクルを目標に し続けることはこれまでも再三延期され、また事故も含め大事故につながるトラブルも幾度と無く繰り返されており非現実的である。再処理についても事故がおこらない前提であっても環境中に放出される放射性物質は通常の原発よりはるかに膨大でありこれも国民の健康や財産を危険に晒し続けるものである。 使用済み核燃料廃棄物の処理は直接処分の方がコストを抑えられるので核燃サイクルは選択肢には入れない。2030年を目処に直接処分の準備、またそれよりも安全で安価な処分法の研究・開発を積極的にしていくべきである。日本においては廃炉や使用済み核燃料の処分において各国の先頭に立ち、技術で貢献していくことが福島第一原発事故とその対応で失われた日本の信頼を回復することになる。ただし、これは日本が世界の核廃棄物の処分場になったり、日本が再処理の拠点として他国の原発を稼働させる理由となることでは決してない。世界各国の稼働中の原発を安全に停止・廃炉していくこと、また原発以外のエネルギーの開発（省エネルギー・再生可能エネルギー）において世界に貢献していくことを目指す。 「ただちに原発0」にする場合の経済は今後の日本の方針を今はっきり打ち出すことと活性化させることが可能であると考える。まず「温暖化対策で炭素排出を減らす＝原発稼働」という前提で現在政策が進められているが実際にウラン燃料を作る過程の二酸化炭素、廃炉や使用済み核燃料を何万年も安全に保管するためのエネルギーやそれに伴う炭素排出はどこまで計算に含まれているのか疑問であることを先に述べておく。「温暖化対策で炭素排出を減らす＝原発稼働」ではなくコジェネ、再生可能エネルギー、化石燃料の効率化、新たな分野でのエネルギー開発を推し進めることが重要である。発送電分離による電力の本格的な自由化による電力事業の活性化、また新たに省電力分野でも活性化が期待できる。地域でのエネルギー政策が自由にできるような予算配分なども検討に入れるべきだろう。こういった方針の転換でしばらくは不安定な電力供給となる可能性もあるがそれに対する弱者（病人・子ども・被介護者・お年寄り・自然災害の被災者・今回の原発事故の被害者）への救済を優先する政策をとることで社会に受け入れられるはずである。原発の温存・これまでの政策で一部の企業の利益が固定化し、銀行も融資先を失い悪循環に陥った経済を活性化し、新たな雇用を創出する意味でも「ただちに原発0」は有効だと考える。また、弱者救済を優先しつつ「ただちに原発0」を前提とした有効な政策を打ち出すことが今政府に求められている。
38615	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	あらゆる産業において、事故ゼロを目標にしているが、必ずしも達成はできてない。 その中でも、事故を起こした際の被害が一定限度を超える、特に、後世に長く被害を継続するような事業は、してはならない。 原子力発電は、そのような事業に該当すると考えます。
38616	個人	その他	50代	男性	原子力の安全確保を条件に20～25シナリオに賛同します。	長期的には原子力（核分裂エネルギー利用）の依存度の減少し、再生可能なエネルギーの利用を増やしていく必要があることには賛成しますが、エネルギー安全保障、日本経済の活性化、CO2削減の観点から2030年の時点では現有原発の維持と新規建設を含めて原子力エネルギー源選択を図る必要があると考えています。そのために、新設の原子力規制委員会主導の下、福島第一原発事故原因の徹底的な究明とその対策の早期実施を行い、国民の原子力・放射線に対する信頼回復と国内外の英知を結集した最高水準の原子力安全確保に努めていく必要があります。また、放射性廃棄物処理処分問題を先送りせず、核変換科学等の最新原子力技術を活用した基礎・応用研究を推進していく必要もあると考えます。将来にわたる福島第一原発の廃炉や福島の除染作業に関わる人材育成の視点からも一定の割合原子力を確保することは大切です。再生可能エネルギー（太陽光や風力）の利用拡大はエネルギー自給率向上に資することになりますが、ゼロシナリオでは過度の期待をかけ過ぎだと思います。原子力による基幹電源を一定割合確保して、それによる電力を太陽光や風力発電のハードウエア製造に有効に使って、量産体制を確保していくことも必要だと思います。以上より、原子力の安全確保を条件に20～25シナリオに賛同する次第です。
38617	個人	その他	50代	男性	原子力利用に関しては、廃止することが絶対的な条件だと考える。既にこれまでに明らかなように、人知を結集しても人類の科学力では原子力は操作できないばかりでなく、多くの人間を苦界に落とし込めるだけである。	原子力の利用は、即座に中止してください。世界的に見ても原子力の利用は減速傾向にあり、宇宙にチャレンジするほどの科学力を有する米国でさえ、エネルギー計画の原子力利用は有力視されていません。宇宙への有人飛行を未だに実施できないでいる（アメリカに比べてマシです）科学後進国のこの日本で、なにを高慢に原子力操作の可能性を云々しているのです。 ましてや地震立国であるこの日本で、そして今回の大震災で露呈した愚かな日本の現状のなかで、なぜ未だ原子力エネルギーの政策をとろうとすることができるのでしょうか。 上記のような誰の目からも明らかな愚策は、それを推進する人たち、本当にごく一部の人たちにとっては益を得るものでしょう。東京電力の役員たちの給与、これまでの収入はすべて国に没収されてもしかるべきと考えますが、彼らのように原子力政策を金のなる木にして、私たちの税金からむしりとるようなことは、今後一切、禁止すべきです。と同時に、この政策をとり続ける限り、あのような悲惨な事故（というか、人間が起こした事件）による一般市民の哀しみは増大し続けるでしょう。 近代以前の城主さまの時代ならいざ知らず、現代は国民主権、市民主体の国であるという思想が当たり前なのに、国民自身も愚かさを露呈し、なかなか民主主義が実現できないでいます。だから、政治屋は当選しても、真の政治家は生まれにくいし当選できない。馬鹿な政治屋に物申すのが悲しくて、あまりこれまで、このような場で発言してきませんでしたが、今回のエネルギー政策に関しては未代までの影響を与えそうなので、無視できませんでした。 私自身の考えの、発露の場として今回は意見を述べます。
38618	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38619	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38620	個人	自営業	30代	男性	原発はいらない	人間が、動物が生きていく上で、なくてはならないもの、酸素。 酸素がなくては、彼らは1秒でも生きていけない。 だから、酸素を作ってくれる森や草木に依存しなければ生きて生きない。 しかし、自然に頼らなくとも生きる、自然から自立する。 それを夢見たのが原発だったと思う。 自然に頼らなくとも、人間たちの手で、エネルギーを作り出す。 しかし、自然界にはない危険なものに手を出したばかりに、自らを滅ぼしかねない結果を招いたのが、福島だ。 やはり、僕らは自然があってこそ、生きていけるのだ。 どうしても必要な電気だけど、自然の力を利用し、自然に負荷をかけない、人間以外の命にも負荷をかけない、自然エネルギー発電こそ、これからすべての命が持続するためにふさわしい発電方法だと思う。
38621	個人	自営業	30代	男性	もちろん0%シナリオ選択！！	こんなわかりにくい民意の募集の仕方があるか！ 本当に情けない・・・この国の政治家はみんな何を考えているのかがまったく理解できない。自分達にも子供や孫はいるはずなのになぜ未だに原発に依存しようとする。そんなに金が大切か！？なぜ戦争に負け放棄してまで核にこだわる？敗戦以後本来ならエコ国家として発展させ他の先進国の模範的国家をつくるべきでしょう！いつまでもアメリカの言いなりになっていては日本の明るい未来は見えませんよ・・・・ 全ての正しい情報を公開し、政府と国民とが信頼し手を取り合い、一番に子供達の未来を考えてアメリカにNOと言える国を築いていきたいものです・・・
38622	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。 原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38623	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子炉の即時廃炉、自然エネルギーの開発を望みます。	福島原子力発電所での事故から、私たちは原子力発電が人間にはコントロールできないものなのだと学びました。福島を受けて、ドイツで脱原発の動きがあるにも関わらず、今なお「電気が足りない」「経済への景況が」と繰り返し、原発を再稼働する政府に慣りを感じます。この危険な日本から脱出して外国で生活するしか、私たちが安全に暮らす手はないものと考えています。 過ちを繰り返さないでください。 原子力発電は要りません。 電気が足りないという嘘に、私たちはとうに気が付いています。
38624	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオ支持に分類されるかと思うが、即廃止してほしい！地震国日本では原発のリスクは大きすぎ、その被害は取り返しがつかないものだ。再度事故が起きる恐れを否定できないので、即廃止してほしい。	今回の事故を真摯に検証・反省し、それを反映した原発の耐震設計審査指針、立地指針を新たに策定し、バックチェックを行ってほしい。原発を止めても、廃炉までには長期間かかり、その間の安全性が心配。 今の産業界からの圧力に屈しないでほしい。省エネ、自然エネルギー産業を国家成長戦略の柱と位置づけ、それを促進するための具体的な政策を国民に明確に示すべき。それによって、経済を活性化させ、地方の雇用も増やすことが可能。この分野の革新的な技術に対する需要は高く、世界的な市場規模は大きい。従来の産業界に縛られず、新たな産業革命を起こすぐらいの気概で臨んでほしい。 省エネ産業の促進と同時に、現在の電力浪費社会を見直すことも脱原発の実現には必須。たとえば、コンビニ、スーパーが溢れている都会では自動販売機はなくても困らない。むしろ、大地震のときに倒れて交通の妨げになったり、人を怪我させる恐れがある。また、スーパー、コンビニの冷凍、冷蔵ケースに扉を設けた場合の節電効果を計算するなどして、節電型の社会を誘導する努力をしてほしい。コンビニやスーパーの営業時間を規制するなどの思い切った対策にも踏み込んでもらいたい。知らないうちに必要以上の便利さになれてしまっている電力浪費型の社会を見直し、積極的に脱電気浪費型社会を目指すしくみを作ってほしい。
38625	個人	会社員・公務員	60代	男性	これからの日本のため、原発依存度ゼロで。 日本の天然資源を利用して、大規模ではなく、地域単位のエネルギー政策を推し進めるべき。	日本は、水、森林、緑、温泉という、資源があります これらの活用の研究を進めて、大規模ではなく、 小規模の地方での地産エネルギー政策に変更すべき。日本は急流の川、田んぼの水路のある国。これらを利用した水力の発電。 さらに、日本は、森林国でもある。間伐もすすめながらの木材系のバイオマスエネルギーを推進すべきである。 地産エネルギーは、地方に産業をもたらし活性化にもつながる、夢のある未来志向の政策である。
38626	個人	無職	80代以上	男性	「ゼロシナリオ」に賛成します	原発依存の程度を問うことじたいに疑問を感じます。 依存の程度の問題の前に、そもそも原発を用いることの是非が問われなければいけません。そして、「福島」は、その問いに対する明確な答えを全世界に示しています。使ってはいけない「道具」です。「一切依存しない」との決断をし、それを前提にした具体的な施策が議論されるべきです。
38627	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全性欠如の点からゼロシナリオを選択します。勤労機会の維持やGDPを持ち出すのは、議論のすり替えであり、良好な地球環境と生命の保全を第一義として考えるべきで、経済活動はこの次とすべきです。	ゼロシナリオを選択します。その理由は、安全性の欠如に尽きます。原発マネーに群がる者たちがどんなに理屈を後付けしても、原発はその処理残渣も含めて人類のコントロールできないことは明白であり、絶対に使用してはならないものと断定できます。その恐怖を体験させられた東日本大震災における福島での原発事故を教訓として生かすことなく、簡単に再稼働に踏み切った現政権は誠に愚劣の極みであります。 原発の評価は安全性のみによって、判断されるべきであり、そこに勤労機会の維持やGDPを持ち出すのは、議論のすり替えに他ならずあれ。すなわち、良好な地球環境と生命の保全を第一義として考えるべきであり、経済活動はこの次とすべきです。地球温暖化を原発賛成派への隠れ蓑にすることなく、徹底した節電と自然エネルギーの活用を推進していく他、取り得る選択肢は無いと信じます。節電が出来るようになってから、自然エネルギーが活用出来るようになから、原発を止めるのではなく、まずは原発を即刻止めるべきであります。そういった意味では2030年での原発依存度について問う本パブコメは、それまでの期間、原発稼動の免罪符を得ようとする一種の“まやかし”であります。 経済活動がどれほど停滞し、生活苦になろうとも、原発だけは御免こうむります。 消費税増税ばかりに奔走し、原発と真摯に向き合おうとしない現政権には失望しております。
38628	個人	自営業	50代	女性	3つの選択肢として提示された案ではなく、原発ゼロで100%自然エネルギーを目指し、地球温暖化対策も兼ねてほしいです。化石燃料も永遠ではありません。	原発から出る「ゴミ」を地中に埋めるしかないという現状は人間の手に追えないものを扱っているとしか思えません。 化石燃料も地球温暖化に悪影響を及ぼしているうえ、資源は永久ではありませんな。 地熱や太陽熱でまかなえるよう全世界で転換していくべきです。 自然エネルギーで供給できる範囲で暮らせていければいいと思います。 例えば東京都をはじめ、都市を一晩中照らしているネオンやライティングは人間が生きていくのに必要でしょうか？ 無駄な電気を使っているとしか思えません。 また、唯一の被爆国である日本がなぜ核廃絶に動かないのか不思議に思います。 地震を脱原発のチャンスと捉え、日本の技術を自然エネルギーに活かしてほしいと思います。
38629	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発ゼロシナリオ　を選択します。	2030年を待たずに全原発停止を目指すべく、自然エネルギーへの移行を図っていただきたい。 作業員の被爆や環境に対する甚大なリスクを内包する原発エネルギー利用は、 すでに破綻しているのは誰の目にも明らかである。
38630	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオ	原発の再稼働はやめて少しずつ原発依存から脱却する道を 政府として選んで下さい。 これは原発の利権に与らない大多数の国民の意見です。 原発を安全に廃止させる研究、自然エネルギーを 効率的に使う研究を国をあげてやって下さい。
38631	個人	無職	60代	男性	(1)原発ゼロシナリオをえらびます。 日本の原子力発電は福島第1原発の事故により、従来政府、原発事業者、一部の学者が吹聴してきた「原発の安全神話」のウソが明らかとなった。原発は即時撤廃すべきだ。	日本列島は世界でも有数の地震多発国であり、昨年の東日本大震災のような災害は今後も大いに起こりうる。また、原発の使用済み核燃料の最終処理技術も 未完成であり、全国に散らばる核廃棄物はいったん事故が起きれば重大な災害を発生すると予想される。事故発生後1年以上を経過してもなお福島をはじめ 多くの住民が帰還できず、肉親と故郷、地域共同体を失った悲しみは想像を絶するものがある。日本のエネルギー源は再生可能エネルギーに依拠する方向にはっきりと転換すべきである。

38632	個人	無職	40代	男性	エネルギーにおける原発の比率をゼロとすることを選択します。	昨年の福島第一原発の事故以来、大勢の人々が避難を余儀なくされ、今なお不自由な生活をしいられています。環境に対する影響も計り知れないものとなっています。原子力発電は一旦、過酷事故を起こせばその収束を図ることは不可能であり、被害は極めて甚大です。このような危険極まりない原発は、再稼働はおろか直ちに全て廃炉にするべきです。電力不足は、関西電力管内でも起こってません。当面は火力の調達を多様化し、再生エネルギー比率を飛躍的に高める政策を果敢に取り入れるべきです。その一が発送電の分離であり、またIT技術を利用したスマートグリッドも電力システムそのもののあり方を変えるものとして期待できるでしょう。 一刻も早く、原子力発電から脱却しなければなりません。
38633	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持する。	ゼロシナリオを支持し、ただちに全ての原発の停止、及び廃炉を要望する。 放射能汚染により、狭い日本の国土を、さらに狭くするようなことは、日本国土の、保全の上でも、してはならないことである。 さらに、放射能汚染により、未来の日本国民の健康を損ね、生命を奪うかもしれない事態を、招く決定を国が行うことは、日本の自殺行為であると考える。 放射性廃棄物の処理問題も、解決していないのに、これ以上核のごみを増やすのは、許されることではない。
38634	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までの原発依存度を0パーセントにすることを要望する。再生可能エネルギーへのシフトを最優先課題としてほしい。	福島原発の事故を経て、原発の危険性、再処理が含む問題点の多さに得然とさせられた。「安価でエネルギー安全保障上も優れる」という判断はもはや通用しないと思うし、むしろ欠陥エネルギーだとさえ感じる。 化石燃料依存度を下げ、二酸化炭素排出量を削減していくことは難しい課題だが、国が率先して取り組まなければならないことだ。 長期的ビジョンに立ち、今のこどもたちの未来を考えたエネルギー政策に一刻も早くシフトしてほしいと思い、意見を提出します。
38635	個人	無職	70代	男性	原子力発電は速やかに全部廃止すべきである。	人間の力で制御できない原子力は使うべきではない。福島の原発事故を 最後としてこれからは原子力による事故を皆無にしなければならない。 経済成長や日常生活への悪影響を懸念する声も多いが、戦争に負けた直後と 同じと考え、原子力発電の無い状態を与件として受け入れ、そこからスタート し直すのである。第二次世界大戦後のことを考えればはるかに楽な与件である。
38636	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発停止0パーセントには反対です！	原発をなくす方向でマスコミが世論を扇動しているようですが、原発は日本にとって必要です。 原発があれば核兵器を作れるように、単なる電力の製造所ではないのですから、その隠れた必要性を国が説明しなくてはなりません。 中国政府や北朝鮮は核を配備して日本を狙っています。 この現実を隠し、核を根絶やしにするということは、中国政府や北朝鮮に無条件降伏をして国を売ることにつながります。 国の正しい判断を期待したい。 まずは国が安全対策を優先してほしい。
38637	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢: 原発ゼロ%シナリオを望みます。	福島の原発事故によって、取り返しのつかない事態になっている今、このまま原発によるエネルギーに依存することはありえません。 太陽光、風力など自然エネルギーへのシフトをすすめ、できるだけ早く原発ゼロの実現を望みます。
38638	個人	パート・アルバイト	30代	女性	東日本大震災での事故から、日本は経済ありきの基準から、生命ありきへシフトしてほしい。	震災から1年以上経ち、エネルギー、環境問題もいっこうに良い方向へ進んでいるように思えず、結局はうやむやのままにされ、これまでとあまり変わらぬ選択を国民に「押し付けて」いるように感じずにいられません。表向きの調子の良い政策だけでなく、もっとこれからの日本を生きていく者の為、安心して暮らせる日本であるための選択をしていただきたいと思います。
38639	個人	自営業	30代	男性	きちんと福島で起きたことを教訓として欲しいです。	事故収束といっていますが、誰が見ても収束してもいないし、 そんな状態で大飯原発を再稼働させたことに とても憤りを感じました。 時間がかかるならかかっても良いので、 脱原発して欲しい。 その方向に向けて考えて欲しい。 もう誰も福島のように あんなに危ない目にあいたいとは思っていません。
38640	個人	会社員・公務員	40代	女性	壊れた時コントロールが効かない、事命が来ても後片付けもできない原発は、まだ人間の手には負えないと謙虚になるべき。メガソーラーのようにお金になる道を作れば企業も乗り出す。原発ゼロを前提に方針を示すべき。	原発がいかに優れた発電方法だとしても、壊れた時のコントロールが効かない危険は大きすぎる。危機管理が甘く、責任逃れに終始している日本の組織では今後も良い方向性が見出せるとは思えない。 原子力はまだ人間の手には負えないと謙虚になるべき。自分達が取り組んできたものでも、危険とわかったら手放す勇気を持てるのが本当の賢さ。 今、福島どころか他の原発の後片付けの方法も見出せていない。それはもともとわかっていたことだが、事故後も再稼働に動くとは、反対運動を続けてきた人たちがやっと日の目をみるかと思っていたのに、大したこともしていない自分ですら落ち込んだ。 メガソーラーのようにお金になる道を作れば企業も乗り出してくる。国は原発ゼロを前提に方針を示すべき。贅沢に慣れてしまった日本人も理解できない状況ではないと思う。 今後原発の後片付け方法を研究していく中で、放射線がまき散らされても回収できる、浴びてしまった放射線から人間や他の生物や環境をきれいに取り戻せる、そんな技術が開発されたら、その時本当に「原子力は安全」といって使うことも考えられるようになるのではないか。それでも原発がなくてもやっていける世界になっていてほしい。
38641	個人	家事専業	50代	女性	原発は電気を安くて安定的に供給するために必要なもの 化石燃料や、風力などには直ぐには頼れない、理由としてコストがかかり過ぎる	福島の事故に対しての不安は ありましたが、実際は誰一人、直接原発で亡くなった人はいないと聞いています。むしろ、上の方の判断の悪さにより事故を大きくし、その上誤った報道により、原発は危険だと言うことをあまりにも世間に知らしめたように感じます。日本の技術力から言えば「より安全に」を推進し、安くて安定的に電気を供給するには原発は必要なもの、現状においては原発ゼロは国の衰退に及ぶほど危険な考え方だと申し上げたい。 消費税増税の法案が通り、その上光熱費も上げてもらっては困ります。
38642	個人	会社員・公務員	50代	男性	・電気はこれからもっともっと必要。 ・しかし石油に頼り過ぎは中東の政情からみても不安。 ・今原発に替わるものはない。 ・今回の事故を教訓にしてより安全な原発開発をして欲しい。	・安全便利な電気は、電気自動車、大型TV、エアコン、調理器具等にまだまだ必要です。国際競争力ある産業育成の為にも電気は必要なはず。 ・火力発電を増やすと石油への依存が増え安定性、コストの問題が多い。石油確保にどれだけ苦労しているのか一般の人はわかっていない。世論に振り回されるな！エネルギー政策は周りの国々の政情も鑑みて判断する必要がある。 ・高出力が出せる発電は今原子力しかないし、実績もあり将来性もある。次世代エネルギー実現はまだ先のようだ。風力、ソーラーは電力量の確保が難しく、コストも高い。 ・津波事故により得た教訓は多いはず。ハードだけでなくソフト面でもまずい点が露わに。今までの悪かった点を反省しハード、ソフト両面でより安全なものを造りましょう。
38643	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 理由は下記の通りです。 (1)事故や震災などで、原子力発電所から放射能が漏れる危険性があるため。
38644	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに原発を0%に	原発をめぐる経済システムから抜け出すのは容易ではないと思うが、福島第一の事故を受けて事故がどれだけの人的経済的社会的損失を伴うのかは試算を待つまでもなく明らか。さらに使用済み核燃料の保管、処理において数千年単位の管理が必要なことや最終処分地をどこも引き受けないことなど原発を使用するより詐める理由の方が多いと考える。速やかに代替発電方法の開発実用に着手し、原子力発電から脱却すべきである。
38645	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー選択のシナリオの原発依存度低減の考え方についての意見。	原子力発電は、安全性の確保は必要であるが、現状を考えると原発依存度25%以上は、しばらくは必要と考える。そもそもシナリオが25%以下として議論をしていること自体に問題があるように考える。 2030年頃には、原子力発電の安全性も高まっているはずなので、安全性のシナリオも含めた議論ができないものかと考える。 火力発電に頼るのは、資源のない日本では危険である。もし、一時的にでも石油が輸入できない事態になると致命的なことになる。また、太陽光、風力などの再生可能エネルギーも、まだ課題が多すぎて現実的ではなく、コストに見合った電力を供給できる見込みはないように思う。費用対効果を示すべきである。 会社への電気代アップで各社厳しい状況になっている。今後、国民への電気代アップも含めて段階的にアップが進む可能性もあり、電気代、増税による自殺者や省エネによる熱中症の死者を増やさないためにも、また省エネによる国民的負担および日本の企業衰退を防止するためにも社会的、国際的な影響も含めて議論を進めていくべきと考える。
38646	個人	会社員・公務員	50代	男性	1　原発依存は可及的速やかに0とする。 2　代替エネルギーは、シェールガス火力。 3　日本海側のメタンハイドレート採掘を強力に推進する。 4　自然エネルギー開発を推進する。	1　わが国は地震国でありしかも活動期なので、原発は無理である。具体例をあげる。 浜岡原発は、震央に位置するので、津波対策をいくらやっても、直下からの猛烈な揺れで原発は破壊されてしまう。運転中であれば制御棒は入らない。そのあと津波が来たら、前にしか防潮堤がないので両脇から水が入り込んで結局だめになってしまう。また取水口は砂で埋められてしまうので、冷却水が取り込めなくなり、冷却不能の陥る。そうなると、静岡から関東一円は人が住めなくなり、3000万人が難民化する。 2　また、かりに運良く日本中の原発のどれひとつ、今後、地震でこわれなくても、放射性廃棄物を無毒化することができない。これ以上、放射能のゴミを次世代に送るわけには行かない。 3　代替エネルギーとしての天然ガス発電は環境負荷が少ない。 4　太平洋側のメタンハイドレートは、現状では使えるまでにコストがかかりすぎるが、日本海側のメタンハイドレートは結晶化した固体なので、すぐに採掘して実用化することができる。しかも莫大にあるから、海外からの天然ガス輸入が不要となる。 5　自然エネルギーとして有効に思われるのは、海流発電（黒潮発電）、藻類からの燃料造り（筑波大学）。
38647	個人	自営業	40代	男性	原発0%シナリオで	至急、脱原発を
38648	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオを支持する	エネルギー政策は長期的な視点で考える必要がある。再生可能エネルギーや省エネルギーの推進は必要だが、社会生活や国民経済の混乱を招きかねない急激な政策転換には反対する。 また、安価で安定した電力供給は、日本経済や生産活動に必要不可欠であり、円高によって海外へ工場が流失し国内の産業の空洞化が深刻化しているのに、これ以上の混乱と電気料金の負担を産業界にかけることは、更なる国内工場の海外流出を招き、失業や倒産など雇用状況の悪化を招きかねない。 原子力は事故を教訓に、更なる安全性の向上へ務めるべきであって、一時的な感情論で、いままで続いてきた我が国の原子力発電を放棄するべきではない。
38649	個人	会社員・公務員	30代	男性	画期的な新技術が出ない限り原発は0の方向に軟着陸させる	基本的にリスクとメリットを天秤にかけていくものだと思いますが、リスクが莫大すぎて天秤にのらないとわかってしまった現状、安全運用させるよほどの画期的な新技術でも出ない限り順次廃炉にする方向に舵を切らなければいけないと思われます。
38650	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を選択します。原発稼働につかうお金を再生可能エネルギー導入促進に使ってほしい。	原発を廃炉にするのにも何十年とかかるのだから、後世に負の遺産を残さないためにも、廃炉の準備を進めてほしい。それとともに、再生可能エネルギー導入促進を進めてほしい。
38651	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	これ以上、被爆者を増やすことのない世界にするために。 自然エネルギーの利用を最大限に活かせる社会を目指す。 新しい再生エネルギーや省エネの技術で、日本がリードするように。

38652	個人	家事専業	60代	女性	2030年原発ゼロシナリオ(即刻廃炉) 理由は(1)環境倫理の観点(2)原発のコスト(3)原発の廃炉作業と経済効果(4)将来の投資となる自然エネルギーの普及推進(5)国民幸福の指標(6)情報公開、合意形成、説明責任	福島第1原子力発電所の事故により、ふるさとから避難を余儀なくされた人々、また、不安を抱えながらも残り続けた人々。目には見えませんが人と人との信頼関係が断ち切られ、放射能汚染により食物の安全が問われ、母親たちは子供たちの行く末を案じる不幸な事態を起こしました。 もう忘れてしまったのでしょうか?まだ、この不幸は続いているのです。 私たちは、大地・水・空気がなければ生きていけません。 (1)環境倫理の観点 原子力のリスクは事故が起こったとき、予測不能・計測不能・収拾不能なリスクで、未来世代にも禍根を残します。 一方、ブラックアウトのリスクは、ピークシフト、ピークマネジメントの導入や、節電、多エリアとの融通など、計算可能、規定可能です。 原子力という誰も責任が取れない規定不可能なリスクを国家が引き受けるということは、倫理的に間違っています。 このまま原子力を使い続ければ、使用済み核燃料は増え続け、核燃料サイクルの破綻、高レベル放射性廃棄物処分地の選定の困難性など、現実の障壁は高く、処分方法は未解決です。トイレのないマンションにたとえられるようにそこに住み続けることは出来ません。技術では解決できないのです。 これ以上使用済み核燃料を増やすべきでないから原子力は即刻止めるべきです。 また、日本は地震が世界で最も多い地域です。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。よって、地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 地球上のすべての生き物とその未来に安全に生息する権利や場を奪い取る原発は、環境倫理の視点から、即刻廃炉の手続きをとるべきです。 (2)原発のコスト 「原子力のコスト(岩波新書)」などにより、すでに原発のコストの高さは立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 経団連や経済同友会など一部経済界からは、経済成長のためにエネルギーが必要と原発を推進することを要望する意見が出ていると報道されています。この方たちはいまだ原発事故が収束していないこと、苦しんでいる方がいること、その賠償に膨大なコストがかかることなどご理解いただいていないのでしょうか? 今回の試算では、GDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。つまり、GDP成長率が上がる必要要件が、エネルギー消費量増大ということではないのです。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 八幡東区でやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 (3)原発の廃炉作業と経済効果 廃炉には莫大な費用がかかります。トータルで1基あたり10年間で3兆円以上という試算もありますが、それで済むかどうかも分からないとのことですが、裏を返せば、廃炉による経済効果が長い間見込めるということと、廃炉技術で世界貢献をしていくチャンスでもあり、原発に依存していた原発設置地域の経済は今後、廃炉による雇用、経済効果へとシフトしていくのでその間に新しい自然エネルギーなどの産業と合わせ、地域活性化策が打てます。 (4)将来の投資となる自然エネルギーの普及推進 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、イニシャルコストを過大に評価し、ランニングコストを考えていないように見えます。 エネルギー安全保障上、再生可能エネルギーは国産資源であり、ウェイトをできるだけ早期に大きくすることが将来の投資にもなり重要です。 合理的に考えれば、電力価格の上昇が大きければ、もっと省電力や自家発電、コジェネの導入が進むはずであり、価格は抑えられます。 欧州では固定価格買取制度により、飛躍的に導入が進み、雇用創出効果も大きいと聞きます。再生可能エネルギーは、地域に潤いをもたらし、今までの何でも中央から、地域が主役の新しい時代を切り開く切り札でもあります。 さまざまな地域が潤うことにより、国の輝きやしなやかさが増します。 特に、今まで原発立地地として原発のリスクに付き合わされた地域の方々には、原発の雇用に変わる再生エネルギーの雇用など新しい制度を作って下さい。 (5)国民幸福の指標 日本は95年度から08年度にかけて大企業製造業の売上高が43兆円増えました。ところが原材料費が上がって、変動費が50兆円増え、固定費の人件費と利益を7兆円削らないといけなくなり、この時期、派遣社員や非正規労働者が急増し、格差が広がりました。景気拡大が実現しても賃金水準は上がるどころか下落したのです。 14年連続で自殺者が3万人を越える日本は、経済成長を優先して、大切なものを失ったようです。 経済が成長して「便利・快適」になりましたが、経済成長が「幸福」をもたらすのではないのです。 「GDPは成長し続けるほうがいい」というこれまでの常識に疑問をもつ人々が増えています。現在、日本を含め世界中で「幸福度など経済成長以外のものを指標として求める動き」などがあります。 (6)情報公開、合意形成と説明責任 不透明な情報では国民が思うところの意思も図りきれず、間違った舵を切ることになります。すべての情報を国民にわかりやすく公開し、国民との合意形成を図って下さい。 今後、どの道を選択するにしても国民が納得できるように判りやすく説明する責任を政府は果たして下さい。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、原発を即刻廃止し、省エネ、再エネを推進し、ゼロシナリオに決定されることを求めます。
38653	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発要らない	原発はできる限り早くゼロにしてください。 完全廃炉を速やかにお願い致します。
38654	個人	会社員・公務員	30代	男性	代替エネルギーへの転換を模索、推進するとともに、平行して原子力関連施の安全対策を行うことが肝要と思料します。	原子力の絶対的な安全性が否定された事実。および、現実的に、すぐに原子力に替わるエネルギーが充足されることは考えくいため。
38655	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年は原発ゼロ	子供達が安心して暮らせる為にも今すぐに原発を廃炉してほしいです。
38656	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。2030年までの「なるべく早く」ではなく「できるだけ早く」原発をゼロにすべきです。可能な限り早期にすべての原発を停止し、廃炉の作業を進めていくべきです。	「ゼロシナリオ」を支持します。2030年までの「なるべく早く」ではなく「できるだけ早く」原発をゼロにすべきです。可能な限り早期にすべての原発を停止し、廃炉の作業を進めていくべきです。 どんなに対策を講じても原発事故の可能性はゼロにはなりません。そして、いったん事故が起きれば、取り返しのつかない事態になることは明らかです。日本の国土と国民に対し破滅的な影響を及ぼします。 また、原発は、危険な放射性廃棄物を生み出しています。放射性廃棄物は、何万年という気の遠くなるような時間にわたって厳重に管理しなければなりません。私たちの子孫に対しこのような負担を強いる原発は、決して認められません。 以上の理由から「ゼロシナリオ」を支持します。できるだけ早く、すべての原発を停止し、廃炉の作業を進めていくべきだと考えます。
38657	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ(可能な限り早い時期で)」を選択します。	「原発ゼロシナリオ(可能な限り早い時期で)」を選択する。 原子力発電を安全に行えるほど、人間は賢くない。 廃棄物の処理方法の決定すら先送りしてしまう電力会社は、何に対しても甘い想定しかしない。 電力会社であろうと、国であろうと、自分で後始末できない原発を持つべきではない。 原発を持ち続けることのリスクより、ゼロにしたときの経済的なリスク等をとる。
38658	個人	自営業	30代	女性	新しい自然エネルギーのみの電気生活を望む	原発という一部の人たちの利益のために罪のない多くの人々が危険に曝されるのは許されません。 自分たちの手に胸を当てて、本当に人間らしいことは何かを問えば、わかるはずです！！！！！
38659	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発稼働については反対です。原発ゼロの社会にするべきです。	節電を心掛ければ原発に頼らずに済みます。まだまだ節電はできます。電車やビルの冷房はもっと温度を上げるべきです。 コントロールできない原発を、地震大国の日本が推進すべきではありません。 今回のことが、良い機会です。ぜひ原発の稼働を止めてください。
38660	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択肢として「ゼロシナリオ(原発依存度0%)」を支持します。	技術の進歩で原子力をつくり、使う時代になりましたが、福島の事故でもわかる通り万が一の時の対応が出来る技術が無いのに、使い続ける事に疑問を感じます。 原子力の恐ろしさ危うさがわかった今、そして未来も原発は必要ありません。
38661	個人	自営業	30代	男性	原発　ゼロでしょう　あたりまえ　脳みそ使えばわかる	原発　全部廃炉　よろしく　　日本人のちからなら　原発なくても楽勝
38662	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。3・11以降、私たち国民は放射能におびえ暮らしています。100%安全でない原発は廃炉にすべきです。	二度目の事故は必ず起きない、という過信を捨てて次へのアクションを起こさなくては美しい島国日本の未来はどうなるのでしょうか。 電力を失えば多少不便はあるでしょうが、なんとか代替エネルギーと私たちの力で工夫していくしかないと思います。 地震大国日本において原発が脅威に変わることが明らかになった今、即刻手を打つべきです。
38663	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢の中から選ぶとすれば0%シナリオだが、今すぐにでも原発を全て止め、廃炉の手続きを行って欲しい。	選択肢の中から選ぶとすれば0%シナリオだが、今すぐにでも原発を全て止め、廃炉の手続きを行って欲しい。 なぜそのような選択肢が無いのか、疑問だ。 オーストリアのように、原発禁止の法律を作ってもらいたい。 人間は核を完全にコントロールすることはできないということが良くわかったはずだ。わずかな確率でも事故が起こる可能性があるなら、手を引くべきだ。 原発を止めることによって経済活動に支障をきたしても良いのか、と、脅しのように言われるが、経済と人命、どちらが大切なのか？経済とふるさとのどちらが大切なのか？ カネを儲けても、早死にしたり、故郷に帰れなくなって、何になる？ 原発を動かすことは、「まさかまた事故はおこらないだろう」という至極楽観的な考えであり、人間が自然をコントロールもしくは予測できると思っている傲慢の現れだ。 国が「原発をやめる」ときっちり方針を示せば、発電や省電力の新たな産業が育ち、却って経済は活性化するのではないか。 そのためには、発送電分離などの仕組みづくりも必要だ。 また、話題は少し逸れるが、国として、政治献金を禁止することも考えて欲しい。 原発事故が起こっても国が方向転換できないのは、電力会社からの政治家への献金が一因としてあると思うからだ。 まずは、やめることから始めてほしい。
38664	個人	会社員・公務員	50代	男性	まず、日本という国が生きていくための、経済状態を考えるべきである。今回、その点が不明確だが、例えば政府自身が閣議決定した「成長率2%]を前提とすれば、原子力発電の比率は25%でも足りない。	まず、日本という国が生きていくための、経済状態を考えるべきである。今回、その点が不明確だが、例えば政府自身が閣議決定した「成長率2%]を前提とすれば、原子力発電の比率は25%でも足りない。
38665	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオを選ぶ理由 ・放射性廃棄物を無毒化する技術がない。 ・放射性廃棄物の最終処分を国民の同意の下に受け入れる自治体およびその周辺地域がない。 ・世界有数の地震大国であるにもかかわらず、地震や活断層等の調査が適正に行われず、隠蔽および改ざんが行われている。 ・福島第一原子力発電所の事故が起き、ばら撒かれた放射性物質による影響で、住民の健康、財産及び生活権等が失われたにもかかわらず、その対処すら十分に行われていない。 ・原発ムラといわれる政官業の無責任さ。
38666	個人	その他	30代	女性	原発は0パーセントで	コストが高い上に環境負荷、生態系に与えるダメージ 及び事故が起こったとき行政国民双方に与えるダメージ が大きすぎ、完全にムダなエネルギーであるから。
38667	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年に原発0%にするべきです。できればもっと早く。	福島と同じことがおきたら取り返しがつかないことになるため。
38668	個人	その他	70代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38669	個人	自営業	60代	女性	原発は要らない	原子力エネルギーはコントロールできないと知った今、安全なエネルギーを大切に使う暮らしを選びました。原発で過剰なエネルギー生産はやめてください。
38670	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。その理由を2つ上げる。(1)日本は地震大国である (2)地震国日本に合ったエネルギーシステムの開発が急務	(1)日本は地震大国である 8/6日付の新聞記事によると富士山噴火に備え‘14年に3県(山梨、静岡、神奈川)と国、市町村などの60機関でつくる「富士山火山防災対策協議会」が合同避難訓練を予定していると報じている。気象庁火山噴火予知連絡会会長が言及しているのは「富士山は300年前に噴火して以来休止しているので何時噴火をしてもおかしくない。東日本大震災による地殻構造の変化で噴火しやすい状態になっている可能性がある」との事だ。進歩した科学技術の力を使って住民や観光客などに一刻も早く退避するよう情報発信し、被害を押さえようとする大がかりな避難訓練をしようと言う事らしい。 しかし、避難計画を立てるなら、なぜ傍にある浜岡の原発を廃炉にしようと考えないのか。地震の被害から逃れようとするならば二次災害の可能性を同時に取り除くべきだ。日本人は放射能被曝の恐ろしさを3・11のフクシマの原発事故で思い知らされた。富士山噴火だけでなく東南海や南海地震、あちこちで発見されている活断層や破砕帯など日本は地震とは切っても切れない関係なのだ。地震は何時来るのか分からないがフクシマの事故は人災だ。回避するために即、原発の稼働を止めるべきだ。 (2)地震国日本に合ったエネルギーシステムの開発が急務 今年の5，6月で日本全ての原発が停止したが、それでも日本はとりあえずやっていけると分かった。余震に脅える気持の残る現在だからこそ原子力に代わる再生可能エネルギーの研究開発に国の予算を振り向けるべきだ。まず、経済より命を守る事が優先されねばならない。生きているからこそ明日の日本を再建する希望も生まれるのだ。その命を幾世代にもわたって不安に陥れる放射能を安心、安全だと騙し過疎地を電源交付金で懐柔してきた政府、電力会社、原子力ムラの専門家、学者達は責任を取るべきだ。3・11で失われた命の約2万人は帰らないが、はるかに多い約16万人の福島県の人々は生きているにも関わらず放置されている。ヒロシマ、ナガサキの被爆体験が全く活かされていない日本のフクシマの現実を世界は冷ややかに傍観している。 今こそ、真に安心、安全なエネルギー開発へと切り替え、一日も早く原発を停止し、使用済み核燃料の処分を進めるための話し合いを進める時だと考える。 再生可能エネルギーの開発、普及には時間がかかるだろうが、電気の発送電分離を行うとか一般家庭と産業界を含めた節電を国全体で工夫をし、国民運動的にする。東電は既に多額の税金を投入し国営化されたのも同然なのだからもっと政府がリーダーシップを取り財産を吐き出させるべきだ。その他、石炭・石油などの燃料ばかりでなくシェール(天然)ガスの調達に力を注ぐ等やれる事はまだあるはずだ。一年半にもなろうとしているのに何も具体的に実行されていない。そもそもこのパブコメの「2030年に向けてのエネルギー政策」という前提が理解できない。地震が今後18年来ないと言うのか？地震予知の研究や報告は近々の来るべき地震情報を流しているというのに、政府のスピードは遅すぎる。 そして、事故調査の報告書も出揃った現在、2度と同じ過ちを繰り返さないためしっかり分析し対策を立てる前に、原子力規制委員会を公平・公正な信頼できるものにするために国民が納得できるようオープンに情報開示してほしい。

38671	個人	家事専業	20代	女性	原発0シナリオを切望します。	全原発の即時廃止を切望します。あと18年もかかってはいけない。 ・理由1　福島原発事故以来、私たち、多くの国民が放射能の危険にさらされながら生活しているが、原子力規制委員の人事案をはじめ、国が国民の安全を守ることを放棄し、逆に加害者である東京電力を守るような政策をとっている。また、復興予算の1兆円を特別会計にまわし、もんじゅや武器購入に使われているなど今の政府は信用ならない。核を扱う資格はない。 ・理由2　日本は地震大国であるために、いつ他の原発事故が起こり同じようなまた今以上の被害や、その後の国によるひどい対応がが繰り返されるか分からないため。安全確認があいまいな大飯原発を動かしていることがその証拠である。活断層の調査が適当なこと然り。ベントや耐震免棟がないこと然り。事故調でも指摘されているのに侯安員は無視している。 ・理由3　原発作業員の人権が侵害されている。作業員が線量測を鉛で遮蔽していたことがニュースになっていたが、それは氷山の一角だと考えている。被ばく線量の偽装、下請け作業員の労働環境の劣悪は非常に問題である。 ・理由4　燃料ウランを掘り起こすところから、放射能汚染、被ばく労働の問題がある。そもそも被ばく労働は容認できない。イエローケーキなど使えない掘り起こした燃料のほとんどが利用できずに打ち捨てられていることも問題である。使用済み済み核燃料、核の廃棄物も増え続けている。 ・理由5　電力は足りている。現在関西電力以外原発は動かしていない。関西電力は原発を動かしているが、その分火力発電所を8機止めている。 ・理由6　原発は経済的に見合っていないとのある指摘の声がある。たとえば天然ガスが10年来安値の水準であることなどが報道されている。ほかにも、風力や太陽光、地熱などを組み合わせて発電することが望まれる。
38672	個人	法人等	30代	女性	2030年までの日本のエネルギーのあり方について、原発ゼロシナリオを選びます。	2030年までの日本のエネルギーのあり方について、原発ゼロシナリオを選びます。 原発は安全性は元より、エネルギーの安定供給も持続可能性も見込めないからです。 大規模開発による経済成長への依存は、近い将来行き詰まりが来ます。 大震災など未曾有の災害を経験した私達は、この国に合った社会保障や働き方、暮らし方を実現し、持続可能な共生社会のあり方を世界に示して行く事で未来に対する私達の役割を果たせると思います。 法整備に市民が積極的に関わることができるような政策を期待しています。
38673	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー環境に対する選択肢　原発ゼロシナリオ	原発をゼロにして下さい。地震大国である日本で原発を再稼働させる事は、福島の原発事故を見ても　今　生きている人間、未来を背負う人間を　滅ぼす事になる。 計画停電も受け入れる。もっと自然エネルギーを取り入れて下さい。日本ならではの資源がたくさんあるはず、世界から見直されるような自然エネルギーを　使っていきたいです。
38674	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電の撤廃を求めます。地震大国の日本においての原発の存続は、もはや自殺行為と等しく、日本だけの問題ではなく、世界人類の命をも危険にさらす、恥ずかしい行為です。	どうやって、天災の大きさをレベル分け出来るのですか。あの「想定外」という言葉があまりにも的外れな「言い訳」にしか聞こえない、福島原発の惨事。 あのレベル以上の災害がこれから先、日本に起こらない保証はありません。地球、宇宙規模で考えたら、想像を超える超常現象はいつ起こってもおかしくない惑星に私達は生かされています。これまでの地球誕生以来の歴史を振り返ってください。 原発に代わる発電を。電気が無くても人類は生きていけます。シンプルに、経済中心の政治に終止符を打ってください。 海外から見ても、”世界に誇る日本人”として今私は、同じ地球人である世界の人々に対しとても申し訳ないし、恥ずかしい思いでいっぱいです。
38675	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。2030年といわず早期に脱原発するべきであり、経済優先の再稼働はするべきではない。	いのちをないがしろにする原子力発電は必要ない。 被ばく労働を強制し、痛みを地方へ押しつける原発をこれ以上推進するべきではないと思います。 ひとたび事故がおきれば土地と暮らしを奪われ、食の安全がなくなる。今まで普通に築いて来てこの先も続くであろう人間として当たり前の生活が破綻する。そんなエネルギー政策は間違っています。 地震活動期でもある今、原発は再稼働せず廃炉に向けて準備するべきです。 省エネと自然エネルギーを増やす政策を支持します。 福島原発事故を経て日本は新しいエネルギーの国になるべきです。 大飯原発しか動いていない現時点で暑い夏の電気がまかなえています。 まずはいますぐ原発をやめて、その上でどんなエネルギーを使って行くか試行錯誤してもよいのではないでしょうか。 原発のない日本を次世代のために、希望します。 核廃棄物の山を残したくない。
38676	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画新三提案は、核エネルギー機構に大きく依存した、将来・次世代に対し安全を全く保証しないものと理解しています。最終的に核エネルギー完全脱皮を模索した、根本的なエネルギー改革の提示を求めます。	政府による最近のエネルギー計画新三提案は、「危険性」が「安全性」を遥かに上回る事が示唆された既存の核エネルギー機構に大きく依存しており、将来・次世代に対し安全を全く保証しないい、無責任とさえ云えるものと理解しています。 2011年3月11日の大震災に次ぐ原発危機を経験した日本こそ、世界に対してお手本となるような、最終的に原子力完全脱皮を目指した根本的なエネルギー計画を提案することを求め、具体的に次の項目を要求します。 ＊既に停止されていた原子炉の再稼働を直ちに止めさせる ＊積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と闘うための、国際公約を尊守させる ＊再生可能エネルギーの生産を加速させる ＊発送電分離に依って崩壊したエネルギー部門を再生する ＊石炭とガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先づける 私は内閣府が人々の意見に真摯に耳を傾け、日本国民が世界各国に対し誇りをもって支持できるような、エネルギー計画を提示することを望みます。
38677	個人	無職	70代	男性	3つの選択肢しかなければ 「ゼロ」です。	なぜ3つつに選択肢を決められたのか。 誰が決めたのか。 今すぐにでも原発は不要です。 原発を稼働させなくても供給電力は需要を下回っている結果が出ています。 危険な使用済み核燃料物質の処分方法が確立していない。 2期を停止しても問題はない。 国民は節電に真剣に取り組んでいる。 地震大国の日本である、いつ地震が発生しても不思議はない。 第2の福島がおきたら、産業も崩壊です。 安心できる再生可能エネルギーに予算を当て、雇用の拡大を計るべきだと考えます。
38678	個人	自営業	40代	男性	選択肢の中では、2030年原発ゼロシナリオ（即時）を支持します。全原発を即時廃炉に向けて今すぐ作業を始めるべきです。	原発は、文明国、民主主義国にとって倫理的に許されるシステムではありません。なぜなら、原発で働く作業員に被ばく労働を強要し、立地地域を贄成反対で分断し、ひとたび過酷事故が起こればそこに暮らすことすら出来なくなり、たとえ事故が起こらなくとも子孫に放射性廃棄物という管理することすら現在の技術で難しい「ゴミ」を押しつけるという、これらの行為は、エネルギー問題以前の倫理違反です。 また世界でもっとも地震が多い日本に於いて、段階的に原発を廃炉にしていく余裕などないことは、福島第1原発の事故を見ても明らかです。第2の福島原発事故が起これば、日本は国として立ち上がれないほどのダメージを受けることは必至です。 すぐに原発を廃炉にし、日本の英知を結集して、新しい、民主的で倫理的なエネルギー供給システムを作り上げることを切に願います。
38679	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発には、断固反対です！同じ、想定外のことがまた起こったら。この国はどうなりますか？老朽化の問題、地震、ゴミ。コストはどうなりますか？殺人的な政策はもうやめて下さい。子供たちの未来を奪わないで下さい。	現在の国のエネルギー政策に疑問を持っているから。経済よりまずは子どもたちの安全！！！
38680	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発の即時停止を求めます	福島の事故が起きたことが理由です。それまでも日本の原発は安全と言われており、私もそう思っていました。資源小国の日本であるので、原子力へのある程度の依存は必要と思っていました。 しかし、東日本大震災、地震、それに伴う津波により、原子炉は水素爆発。いまだに、処理が終わらず、近隣には人が住むことができない状態が続いています。フランスとは違い、日本は地震などの天災が頻繁に起こる国であり、それだけのリスクを負う必要はないものと思います。火力、自然エネルギー等への比重が大きくなることで電気料金が高くなっても、安全のためにはやむを得ないこととして、火力等はコストがかかることを説明をすれば、それは理解が得られるのではないでしょうか。
38681	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」以外ありえません。	・まず、このI'エネルギー・環境に関する選択肢」の3択の選択肢自体がすごく作為的であり、腹が立つ。 ・各地で行われた「意見聴取会」も電力会社の社員などが選ばれており、明らかにやらせである。意見を聞いたという既成事実つくりのためだけに行われている感を否めない。 ・未だ、福島第一原発から放射能が出ていると言うのに、事故収束宣明もされないまま、その嘘しの歪のストレステスト程度で、大飯原発を再稼動にもっていくというのは言語道断である。 ・原発が導入されて以来、原子力村はずっと「安全神話」をでっちあげてきたが、本来、原発は不経済、非クリーンである。また、使用済み燃料の処分方法もないまま原発を稼動しつづけるのはありえない。 ・今後再び、事故が起こったとしても、事故対応、被災者への補償などあまりにもいい加減になされるのは、今回の福島でよくわかった。いい加減にしてほしい。
38682	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0を目指して下さい。	福島原発があのような事になり、いまだ収束していない、廃炉になるまで数十年かかるというこの状況で、まだ原発に依存すると言うのは普通の人間の神経ではありません。利益が絡んでいるとしか思えません。 人が住めない土地、何十年も健康不安を抱える事、プルトニウムの毒性は何億年も消えないとの事じゃないですか。 セシウムは検出させていないと、胸を張っておっしゃるけど、ソトロンチウムは調べてないのでしょう？ 都合の悪い事にはふたをして、目先の利益ばかり優先している方が、原発は必要等というのです。 人の命を優先するのなら、原発はなくすべきです。
38683	個人	自営業	30代	女性	原発はいらない　もっと いい方法があるでしょ	原発はいらない 間の権力にまけないで
38684	個人	家事専業	70代	女性	「ゼロシナリオ」でお願いします	国民的議論と書いてありますが、それにしては、資料が大変わかりにくいです。大飯原発の時と同じで、「原発ありき」のように思えます。 広島や長崎のみなさんのご苦労が半世紀たった今も続いてます。「福島」は何年続くのでしょうか。もうこりごりです。
38685	個人	その他	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	理由 1.地震の活動期に入った日本列島において、原発を稼動する事は危険リスクが大きすぎる事。 2.使用済核燃料の最終処分地も決められないまま、これ以上使用済核燃料を作り続けることは、将来世代に負の遺産をおわせるから。 早急に法的な発送電分離をし、自治体単位での小型再生可能エネルギー供給への転換、推進を図る。
38686	個人	家事専業	60代	女性	なるべく早く「原発ゼロ」(1)地震多発で大事故が起きる可能性大(2)原発は人間には制御不能。(3)原発のメリットは皆無。電気代が安い、温暖化防止、いずれも嘘。(4)廃棄物処理法の開発も人間には不可能	(1)今までも国内で様々な原発事故が起きていた。通少に報道されたために国民的議論にならなかったが、地震、津波、だけが原因ではなく、人間が作ったものに完璧ということは有り得ない。そして、一旦事故が起きたら壊滅的な被害がおきる。しかも、原爆症認定もいまだに議論があることを見てもわかるように、放射能の被害は因果関係を証明することが困難であり、一般の公害被害者よりも認定を受けることが難しいと思われる。 そのような危険なものと、これ以上共存することは出来ない。 福島第一４号機の例でもわかるように、ただ停めただけで事故が起きないというわけではないので、なるべく早く安全に燃料棒を原子炉から引き上げるべき。 (2)広島、長崎に落とされた原爆から出た死の灰は、わずか900グラム、と言われている。それだけの量でも多くの人びとが放射能の被害を受け、内部被曝を含めると数えきれないほどの被害者が出ている。原発は、一基が一年間稼働するだけで、1トンの死の灰が出る。原爆と比べものにならない量の核廃棄物がどんどん作られて、その処理方法が決まっておらず、この狭い地震国にどんどん溜まっていく。たとえ事故が起こらなくても、今停めないと子供たち孫たちに言い訳が立たないえ。 (3)発電方法としても、こんなに複雑で危険な方法で、核分裂反応の熱でお湯を沸かしてタービンを回すだけ、という効率の悪い原発を、これ以上続けることは明らかに非人間的です。経済効果？或いは隠されたやむにやまれぬ事情があるのか、国が無理やり原発政策を進めようとすることは、戦争と同じように、国家の犯罪行為だとさえ思います。 (4)人類が放射能（放射性物質）を発見してから、まだ100年ほどしか経っていない。その間に、放射能を利用した医療、兵器、その他、技術の発展は目覚ましいものがあるが、一方、放射能の毒性を制御したり消したりする技術は全くと言ってよいほど進歩していない。人間は、露出した状態の放射能と共存することは不可能。 以上の理由で、可能な限り速やかに、日本は全ての原発を停めて、廃炉の後始末をする技術開発に専心するべき。原発で発電していた分の電気は、当面、今までの火力、水力、そして太陽光などの自然エネルギーを使い、同時に、より安全で環境破壊の少ないエネルギー開発にお金と人材を注ぐべきです。原発が無くなるために不利益を被る、と言われている人々のために新しい雇用を生む、という意味でもここが大事だと思う。 そのために税金が上がる、というなら、喜んで払います。
38687	個人	自営業	50代	女性	子どもたちの未来のために脱原発を進めていく責任があります。東京電力福島第一原発事故は、私たち大人が起こしてしまった人災です。二度とこのような苦しみが降りかからないように、全国の原発を廃炉にしてください	昭和30年代日本は、敗戦からの復興、貧困からの脱却、高度成長のために電力が必要不可欠だったと思います。そして、私たちの世代（50代）は、その恩恵を受けて、便利で豊かな生活を味わってしまいました。でも、違っていました。私たち日本人は、将来を何も知らされずに、砂の上のお城に住んでいたのです。実は、この地震の多発している日本の領土の上に、異常な量の原発が、貧困で地域に雇用がなく財政の乏しい県にばかり立地されていった事実。差別以外のなにものでもない！ 今回の大震災で、日本は何を学んだのですか！？ 東京電力福島第一原発を廃炉にすることすら、まだまだ見通しがたたないではありませんか？ 一つの原発を廃炉にも できないのに、人間の思い上がりです。 野田首相は、どうやって将来の日本の子ども達に、安全な幸せな未来を約束すると言うのですか？ 核燃料棒を10万年もの間、誰が管理し、放射能から身を守り、安全な環境の中で、人は生活していくのですか？ いい加減、目を覚ましてください！事実から、目をそむけないでください！これ以上、将来の子ども達を不幸にしないでください！絶対、絶対、全原発を廃炉にしてください！お願いします。　3 人の子どもの母
38688	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	「2030年までにゼロ」ではなく、即時ゼロにしてください。日本は地震の活動期に入ったと言われており、確実な安全対策もとられていないまま（確実な安全対策などというものがあるとしたらですが）大飯原発のように再稼働させるのはものすごく危険であると考えます。大飯もすぐに止めてください。 「使用済み燃料をどうするかも決まっていない中、また、万年単位で管理しなくてはいけないと言う、これぞ究極の「子孫にツケを残す」ことに他ならないでしょう。 原発は即時廃止を！！
38689	個人	無職	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見	脱原発。まずはそこから。他はじっくりと速やかに進めるべき。
38690	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対し安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

38691	個人	無職	70代	男性	三つの理由から「ゼロシナリオ」を支持します。1)原発事故はリスク管理やコスト計算の範囲を超えている。 2)次世代エネルギー開発をリードすることは国益に適う。3)エネルギー政策をシフトする絶好の好機。	私は2030年「ゼロシナリオ」を支持します。今回の事故は、今後も原子力発電の運用を続けることは合理的ではないと私たち教えています。 第一に、ひとたび原子力発電所で事故が生じたときの損害の大きさは、物心両面においてリスク管理やコスト計算のできる範囲を超えています。福島における原発事故は、関係者の多大な努力と尊敬すべき自己犠牲によって、今のところ原発は小康状態を保っておりますが、事故が完全に収束した訳ではありません。そして、今後も原発事故が起こらないことを保証するものではありません。 第二に、グローバルなエネルギー政策の転換が進展している現在、日本の高い技術力を発揮して次世代エネルギー開発をリードすることは、日本の国益にも適っています。しかし、電力市場が原発に依存する状態が今後も続けば、産業は次世代エネルギー開発にコストを投じるインセンティブを失いかねません。その結果、他国が日本に先んじてエネルギー産業技術をリードする結果になれば、日本の国益を損なう結果にもなりかねません。そうした事態を避けるためには、政策が「ゼロシナリオ」を明確にし、次世代エネルギー開発を支援する姿勢を打ち出す必要があります。 第三に、上記のような現状理解に基づいてエネルギー政策をシフトするには、今が稀にみる好機だと考えます。今日、世論の大勢は原発からクリーンエネルギーへの移行を支持していますし、福島原発の事故から間もないことから、産業界の理解も得られやすいのではないでしょうか。また、国際社会も日本の動向に注目しており、ここで日本が決断力を示せば、京都議定書以降すっかり低下していた日本の存在感を取り戻し、世界にリーダーシップを示すまたとない機会ともなるでしょう。
38692	個人	無職	30代	男性	原発ゼロを希望します。 2030年には原発がなくなっていてほしい。	3.11の震災で、原発の恐ろしさがわかりました。 いまだに怖くて水道水は飲用には使用できず、スーパーで食材を買っても「本当に大丈夫なのだろうか・・・」という不安がつきまといます。 今年子供が生まれ、ますます日本の未来が不安になるばかりです。 日本に住んでいる以上、地震は避けられないのだから、不安材料を少しでもなくしてほしい。 子供たちが元気に外で遊べるようにしてほしい。
38693	個人	自営業	50代	女性	現在のエネルギー計画のはどれも、将来の世安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、現在、そして将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します。 ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 民意に対し真摯に耳を傾ける政府、そして国民が誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を望んでいます。
38694	個人	自営業	50代	女性	エネルギー政策および環境政策として原発をゼロにする。 困難な道を選び、世界のエネルギー政策に貢献する。	この度の原発の大事故の事実が明らかになるにつれ、原発はゼロにすべきだとの思いを強くしています。 仮に続けていくとしても耐震工事や地盤調査、配管の見直しなど多額のお金がかかります。また、何年か稼働したあとは、やはり廃炉となるのですから、廃炉のためにまた多額のお金がかかります。 であれば、未来のエネルギー政策のためにも、いまできる自然エネルギーをできるだけ普及させ、また可能性のある発電方法、蓄電方法を開発することにお金をかけるべきです。そうすれば、諸外国に先駆ける産業となり、日本の強みになります。 京都議定書で原子力エネルギーはコストのかからない、CO_2をださないエネルギーとなっていますが、どちらもまやかしであることがわかりました。 そうであるなら、環境面から考えても原発はない方がいいのです。 今の火力発電所は多くのCO_2を出して一見不合理ですが、不合理であれば、早く是正したい、と研究も進むでしょう。 いままで、東京電力をはじめとする、電力会社および国の政策により、電力の作り方、発送が硬直しておりました。みんなが使う電力ですから、みんなで作り方、送り方(蓄電なども)を考えれば、いいアイデアが出て、採用もできることでしょう。エネルギーは循環しているので、その循環に沿って作ったり、使ったりできるよう、考えましょう。 日本は珠玉の国です。ここから、世界にむけて、クリーンで自然の力に沿ったエネルギー政策を発信すれば、みんなに役立ちます。今がその岐路だと思います。困難な道を選びましょう
38695	個人	無職	10代以下	男性	放射能　で死にたくないです　よろしく	原発なくても　誰も死なない　よろしく
38696	個人	その他	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38697	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択するも、2030年までと期間を置かずに直ちに原発比率ゼロとすべきである。	福島第一原発の事故後から現在までの状況から考察すれば、多数かつ広域の住民避難、巨額の賠償問題、終点の見えない除染作業、健康被害への懸念等一度の事故で発生する不利益およびこれに関わるリスクは、原発を存置する利益と比して、極めて顕著に多大なものであることは火を見るよりも明らかである。 それゆえ、原発をなくすことが国益に適うことであり、そのためには直ちに原発比率ゼロとすべきである。 悠長に事を構える間に再び事故が発生したとき、取り返しのつかない被害が生じる以上、その責任を負うことができる者などいないのである。 この点からしても、直ちに原発比率ゼロとするのが正当である。 以上
38698	個人	法人等	50代	男性	100%、原子力発電所は、必要ありません。新しいエネルギーに、移行するべき。	この、地震ばかりの狭い日本で、リスクが高い原子力発電所は、必要ありません。また、東京電力に限らず、去年の原発事故で対応も出来なく、隠蔽体質がある、原発を抱えている電力会社に、国民の安全に関わる資格はない。新しい発電に、シフトするべき。
38699	個人	学生	10代以下	男性	原発再稼働反対!!! エネルギーシフトを強く要求します!!! 原発ゼロ(廃炉)を強く希望します!!! 瓦礫広域処理を断固反対します!!!	政府、官僚、東電が犯した放射能汚染を ばら撒くことを、まだこの期に及んで 続ける事は明らかに私達国民は納得いきません!!! 瓦礫をばら撒くことも同様です!!! 明らかに税金泥棒です!!! 日本の未来→次世代(子ども達)を守って下さい!!! それがあなた方のやるべき事のはずです!!!
38700	個人	自営業	50代	女性	原子力による核発電は、即刻中止してください。そして、発電と配電を分離し、発電会社を選択できるようにしてください。	原子力による核発電は、必ず人工放射性物質が出来ます。原子力を扱う作業員は必ず外部被曝します。間違って内部被曝も起ります。一般市民は、空気や食物から体内に取り込まれた放射性物質によって放射線を体内で浴びることになります。そして、免疫力を極端に落とし、あらゆる病気へと進行させます。医療機関が儲かります。遺伝子に傷がついた場合は、子孫にも影響を及ぼします。広島、長崎の二世のように、指の多い子ども、目が一つの子どもなど、さまざまな子どもが生まれています。ご存じですか？　アメリカの調査では、原子力発電所のある洲の近くの住民にだけ乳がん発症率が高いというデータがあります。ご存じですか？　このままでは福島原発事故後の結果も数年で出るでしょう。日本は原子炉から80km圏外へ逃げられるところは無いのです。ご存じですか？　核のゴミを山のように未来に残してでも、プルトニウム、核爆弾を作らなくてはいけませんか？　蒸気を作り、タービンを回して発電するというようなことで、いちばん難しい方法を国が選ぶ必要がどこにありますか。莫大な資金をばらまいていますね、それは私たちの血税です。国民の意見を聞いてからにするべきでしょう。日本はもう十分に贅沢になりました。そのお陰で、逆に手作業がなくなり仕事を奪われた人は多いのです。原発事故が起きる前の年は年間3万人もの若者を中心にした人たちが自殺に追いやられているのです。みんなが質素な豊かさを取り戻すことです。電気が足りなければ、使わないようにすればいい。夜中までTVを垂れ流すのも止めればいい。駅は熱を帯びるほどに明るく照らす必要がどこにあるのか？不要なネオンには高い税金をかければいい。消費税を上げるなんてとんでもない。いくらでも贅沢税が取れる。都会の熱帯夜は、電気の熱、廃熱とコンクリート排熱の影響大です。即刻、すべての原子炉を停止。廃炉に向けて、安全を尽くすことがいちばん重要な国の決定であり、役割です。生身の人間の生きとし生けるもののいのちを何よりも大切に考え、安価な住宅をつくり、安全な職場をつくり、手の文化をつないでいかなければ、日本は滅亡していくでしょう。
38701	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオにするべき。	昨年今年と電力需要の最大になる時期でもパンクしていない。国民すべての省エネどりょによって、原発を稼働させなくても電力需要は賄える。 原発は処理できない廃棄物を飛躍的に産みだしてしまうので、原発を止めてグリーンエネルギーにシフトすべき。 今回のように起きてしまうと取り返しのつかないことは2度と引き起こすべきではない。 しかも地球規模の汚染を引き起こしている。速やかに廃炉にすべき。 今後今以上に電力需要が増えるとは言えないから老朽原発を稼働させたり新規に建設する必要はない。
38702	個人	自営業	60代	男性	高リスクの原発から廃炉とし、出来るだけ早期に、依存率ゼロとすべきである。更に、エネルギーや原発の見直しは、一定の期間を決め、広く国民的議論を深めた上で、国民投票で決めるべきである。	原発依存率をゼロにする件に関する意見と理由と施策案 (1)原発は、新たな基準を設定しても、事故のリスクをゼロに出来ないこと、放射性廃棄物の処分費用、将来の廃炉費用の観点から、どう取り繕っても高価な電力であり、長年の引当金不足は優良企業と言われた電力業界の粉飾決算だったと言える。特に地震激動期に入ったとされる日本には受け容れ難いエネルギー技術である。個別原発の構造、経年数、低海抜敷地、周辺人口数等々を勘案したリスクの高い原発から順次廃炉とする。 (2)夢のエネルギーと喧伝された核サイクル(再処理及び高速増殖炉)は、技術的にも完成されていないことと相まって、両施設は、シビアアクシデントの際の地球規模の放射能汚染という重大性、そして、その事故は対処出来ないと言うリスクの高さからも中止した上で、リスクの排除に全力を上げる。 (3)100万kwの原発一基で、年に広島原爆1000発分の死の灰が発生する。この処分方法が政治的に解決しても、長期に過大な問題を抱え続け、技術的にも科学的にも解決しない。これ以上増やすべきではない。 (4)再生可能エネルギーによる比率を向上することが出来るまでは、古い火力発電を、格段に熱効率向上したガスコンバイン発電や新型石炭火力に移行すれば、発電原価も下がる。その転換移行に対して国の支援を強化する。この施策は、大きな景気対策になる。ガスコンバイン発電も新しい石炭火力技術は、CO_2削減には効果十分である。 (5)東電管轄では十分過ぎる電力は確保されているが、発送電分離施策で、適度な競争を促し、新規発電事業者の新規参入や売電可能な大規模自家発電等を増やせば、関西地区も数年で十分な電力を確保出来る。 (6)価格的にも埋蔵量からもエネルギーとして信頼できる天然ガスと石炭の産地は、世界各地に分散され、二度に亘る石油危機からの脱中東のエネルギー政策の呪縛を清算することが出来る。このエネルギー源は、安定供給と経済性を十分満たす。 (7)廃炉による原発立地の地域経済への激変影響を緩和する施策として、従来の原子力立地促進交付金を財源衣替えして、"原発廃炉地域再建交付金制度"なるものを発足する。算出係数は、地域が抱えてしまった放射能総量を根拠とする。交付金は、廃炉作業やそれに伴う使用済み核燃料保管方法の変更及び強靭化工事や核廃棄物処理に伴う膨大な作業と合わせ、原発立地地区や再処理工場を抱えた青森県の経済業態リストラを図ることが出来る。 国民投票にて決めることに関する意見と理由 (1)国内には多様の意見があるが、原発を続けるかどうかは、福島事故惨状もあり、現在では脱原発の世論が多数を占めるが、圧倒的力を持つ国や経済界が原発を進めてきたこともある為、国論が二分されているとも言える。 (2)政府が進めるもっともらしい手続きを重ねるだけの現決定システムでは、見直しがどのように決定されようとも、決定に反する国民の国への不信感と民意対立が増幅する。 (3)二分された民意、国民の知的分断、対立が終わることなく続き、国としても、延々と無駄な政治的エネルギー消耗で、国民が一致団結するという力、、国力がそがれる。その間、特に、中国が政治的頑迷さのまま、経済・軍事大国化に驀進している状況に、国として対応出来ない。 (4)以上を鑑みて、国民が納得することになるであろう、国民投票で決定する事が得策である。 欧米中ロは、数万年地震発生の無い地域と広い国土を有するが故、原発立地用土地や核廃棄物処分地を容易に確保出来る。我々は、我が国の狭き地震列島を嘆いても仕方が無く、種々観点から一、二年をかけて、冷静な国民的議論の上に国民的コンセンサスを形成し、それを国民投票によって確認すべきである。　以上。
38703	個人	自営業	50代	女性	原発は今すぐ0に。制御のきかない核エネルギーを使うこと自体、初めから間違っている。我が家は太陽光とエネファームで電気の殆どは自家製です。一市民の出来る事、国や企業なら簡単なはず。	阪神淡路大震災で高速道路が根こそぎ倒れた時、専門家は、「想定外の激しい揺れだった。」と言った。それを聞いて専門家ってそんなもんかと思い、巨大地震が起これば、原発もチェルノブイリの様になると思った。 世界地図を見れば、日本はプレートが沈み込み巨大地震によって出来たような島で、まるで大陸の防波堤の様でもある。地震大国で原発を稼働させている以上、福島の様な事故は再び起こり得る。 そもそも事故になれば制御できない、しかも核廃棄物の処理の方法もない原子力エネルギーを使うこと自体間違っている。 我が家は地震の前に太陽光パネルと、家庭用燃料電池のエネファームのW発電システムにした。電気はほとんど自家製である。設備費用は高いし、もし元を取ろうと思えば、15年以上かかるかも知れない。でも、脱原発と地球温暖化防止のためならば迷わずそのシステムを選んだ。一市民でも自然エネルギーの選択・投資をしているのだから、国・自治体・企業が自然エネルギーの利用を増やし脱原発していくことは全く現実的な選択だ緒思う。 原発維持をして行き、いいことは全く見当たらない。世界中の巨大地震の大半が起こる日本で、再稼働すればまた原発事故が起こるでしょう。
38704	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	誰かが、またどこかが犠牲にならなければ成り立たない原子力発電は、もうやめにしたい。自然エネルギーという新しい道を選択したい。エネルギーを使い放題にしてきた今までを、一人ひとりが反省し、国民みんなで努力していけば、可能なはずだから。政治を担っている方々には、勇気を持って脱原発を推し進めていって欲しい。
38705	個人	自営業	40代	女性	0%シナリオを支持します。 明日から0%にしろというのではありせん。CO_2排出や再生可能エネルギーや今後の経済を見据えながら「0%を目標に様々な施策を練るスタートラインにたとう」ということです。	(1)核廃棄物の処理ができず危険なごみがたまり続けること、(2)原発は制御不可能であり多くの生命を脅かす可能性があること、(3)原発は実は採算性が合わない技術であることの3点から、0%シナリオを支持します。またこれは単にエネルギの問題ではなく、論点はそこではなく、2030年にゼロにならなかったとしてもそこを見据えて、再生可能エネルギーの新技術、新たな産業構造、電気の過剰を見直す成熟した社会、経済界や既存権力にふりまわされない政治など、これまでの社会とは違う新たな社会の枠組みを作ることだととらえていて、その転換こそが今の日本社会のゆきづまりを打破するブレイクスルーになると確信しています。 原発必要を主張する人は、原発がないと経済が停滞し電気もこず、飢えて電気もない原始時代のような生活をするのかと議論が離れすぎます。
38706	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の再稼働はやめてください。再生可能エネルギーへのシフト転換をはかってください。	原発の稼働をせずにこれた数か月があることに自信をもっていいと思います。 日本の評価は日本国内で日本人が思っている以上に海外の一般の方からは評価されています。質的に高い生活は電力をたくさん使い、安いものを使い捨てる生活ではありません。少々、物価があがり、経済が減速するという目先の不利益があるとしても、長い目で見たときに大きな成果が得られるというのが、脱原発の道です。国際社会から敬意を払われる日本を作っていくためにも、原発と縁を切ることが必要です。

38707	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持。地震国、規制組織が腐っている、廃棄物の処理方法もなしでは原発の電気で生きて行くことは不可能。原発事故＝未曾有の経済的マイナス。すでに私たちは新技術開発や暮らしに希望を持っています。	ゼロシナリオを支持します。 原発は今すぐに全廃炉を希望します。 CO_2削減、自然エネルギーでは電気の安定供給ができないと並べられた所で、 それが一部の利権を守るためのシナリオであることに主婦だって気付いています。 地震国で、その上規制組織が腐っていて、核廃棄物の処理方法もないようでは、 その電気で生きて行くことはできません。 原発をやめると決めれば日本人は新しい技術開発や暮らし方を編み出します。 すでに私たちは新技術開発や暮らしに希望を持っています。 政治は日本人の潜在能力を信じ、期待し、技術開発や教育、生活の工夫の芽を育てることで国の財政再建を！！ 大事なことを決めるときには7世代先のことを考えて決める政治をして欲しい。 原発も！国の財政も！ 今までのしわ寄せが吹き出している時代であることは分かっていますし、それを次世代に残さないために多少の負担が増す覚悟もあります。 また、「2030年までに」原発ゼロという選択肢には、 今年来年にはどんどん原発を再稼働させることを容認させる意図を感じます。 そういうやり方が通用する時代でもありません。みんなよく見ています。 ただ、このように政府に意見するチャンスを設けて頂いたことには大変感謝し、期待をしています！だから、是非、本当の国民の意見をちゃんと反映させた国づくりをしてください！
38708	個人	自営業	60代	男性	原子力を、日本のエネルギー政策中に入れる選択は反対です。理由は「使用済み核燃料の処理が出来ない」という点。最終処理は「地中深く埋めるしかない」との事だが、地震の多発する日本で地盤の安定した地域は無い。	原子力を、日本のエネルギー政策中に入れる選択は反対です。 過去の政策において、原子力エネルギーを推進する中で「原発100基構想」のもと日本中に54基まで「原発」を増設してきたが、今回の「東日本大震災」で、その計画の危うさが国民の前に露呈されました。 　又、政府、原子力を扱う電力会社と関連企業、原子力の専門家と称する人が「安全神話」にあぐらをかき、原子力の安全性の追求を怠ってきた事も良くわかりました。このような国や企業の姿勢に、国民の誰が納得するのか聞きたい。 　日本は「原爆の被爆国」であり、核エネルギーの扱いに細心の注意を払っていかなければならない国であるのに、最もずさんな管理の上に「有り余る電気をどんどん使って下さい」と電力各社は国民に宣伝を続けて来ました。 　そして今、福島の原発事故の収束ができていない中で、「今後のエネルギー政策を国民に問う」目論見は、理解に苦しみます。 　まず、一番に原発事故の解明をして国民に実態を報告して下さい。三つの原発事故調査委員会の報告書に基づいて嘘のない「検証作業」をして下さい。 　二番目に、その実態解明の結果を国民に報告して、日本国の今後の糧として下さい（国の負の遺産として保存する） 　三番目に、「今後のエネルギー選択」を国民に問うて下さい。今回の3つの選択枝の考え方についても、その理由の説明がありません。 　「0」は、数字通りに、核を使用しないということ。 　「15%」の理由は、何でしょうか？ 　「25%」は、これまで通りの、原発使用による電力供給推進、という事。 小学生のテストではあるまいし、乱暴過ぎる設問と考えます。 　以上が、小生の意見です。
38709	個人	無職	60代	男性	安全確認が確認取れない場合の規制に一貫性が見当たりません。政府は何を根拠に規制するのでしょうか。	下劣な話ですが、私はレバ刺が大好物でした。居酒屋では定番物です。が、今回、O-157による汚染を防止する手立てが見つからないとの事で、安全性の確認が取れないという理由で食の提供を差し止められました。 原発は同様に安全性に確たる確証が無いにも関わらず、こちらは再稼動されました。どちらも安全の確保を確立されない物となっています。なのに、片方は反対があっても差し止められ、片方は反対を押し切って再稼動されました。 レバ刺しは食あたりで年間数人の犠牲者を予測しているようです。こちらは大問題とされ、原発は一度事故を起こすと、何十万人という人が土地を奪われ、家族が離散する。この意識は数名を殺傷すると犯罪で、戦争のように大量に殺傷すると英雄になる、というのと同じ感覚なのでしょうか。 この意識のおかしさ、なんとかなりませんか。 ともかく危険すぎる原発の不安から開放させてもらいたいものです。
38710	個人	自営業	40代	男性	3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持しますが、一番良いのはすべての原発を即時廃炉にする事です。	原発は事故が起きたときのリスクが大きすぎるので、原発の事故に対して責任を取れる人などこの世に存在しない。3.11以降、政府、電力会社、マスコミ、役所は信用できない事が明らかになった。はやく送電網を電力会社から分離するべき。事実上一つの電力会社からしか電気を買えない今の仕組みは明らかに異常です。原発は即時全廃すべきです。
38711	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。今週福島はいわき市に震災ボランティアにいき、たくさんの人の話を聞きました。これ以上苦しむ人をつくってはいけないと思います。国民全体で、価値観を変えていくことが大切。	子ども達の将来のために、今の大人達は最大限の努力をしなくてはいけないと思います。 日本には古来から「言霊」があります。口に出せば、そのようになっていくのだと思います。
38712	個人	家事専業	60代	女性	原発のない日本が一番です。原発はすべて廃棄すべきだと思います。	福島の人たちの悲しみ苦しみを考えたら、当然のことだと思います。 原発を稼働していけば」子供たちの健康を守れないと思います。
38713	個人	無職	50代	男性	原発はただちに廃炉にすべし	電力会社の嘘で、電力が足りないような操作がされ、実際には電力が不足しないにもかかわらず、大飯原発が再稼働された。夏の暑い時期に電力が不足しないのであれば、不足するときはない。原発の非効率性、放射性物質拡散の危険性、永年に渡る健康被害、原子爆弾への転用疑惑、廃炉にかかる費用と年月を考慮すれば、原発を稼働させる理由は1つもない。あるとすれば、原子力ムラの利権確保であって、国民の生活にはまったく何も関係ない。火力発電に依存すれば、地球温暖化が懸念されるなどという、アルゴアの唱えた?偽りにいつまで踊らされているのか。すでに地球は温暖化していない、温暖化の原因はCO_2ではないというのが、科学者の見解である。また、火力に切り替えることによるコストアップを唱えるペテン師がいるが、コストは火力が一番安く、発電効率も原発の倍近いから嘘である。ドイツのように、将来を見据えて、脱原発に舵をきるべきだ。再生可能エネルギーへの転換は、急ぎすぎる必要は無い。すでに電力は足りているのだから、問題が生じない範囲で着実に推進すればよい。原発ゼロは、たった今から可能なのであり、2025年などという誤魔化しは不要だ。
38714	個人	自営業	30代	女性	ウランや、ネプツニウムなど、半減期が何万年とも、何千万年とも言われている最終廃棄物にかかるコストが不明瞭なので、原発の稼働率は0%でいいと思います。	再稼働には、科学的知見に基づく根拠と、それに基づく予算が必要です。
38715	個人	その他	30代	女性	原発稼動をゼロにしてください。自然エネルギー（太陽光などの）を普及させるように、国から自治体や国民レベルへの補助をしてください。現在も出ている放射性廃棄物の管理をしっかりとやってください。	このまま原発を稼動していたら、また福島のような惨劇が起こります。広島、長崎、福島と3箇所で核の被害に合いながらも、さらに稼動を進めるなど、考えられないことです。日本は小さな島国です。次に原発事故が起これば、国中が被爆し、住むところがなくなってしまいます。ドイツは、福島の事故後、すぐに原発全廃を決めました。日本は先進国と言われながらも、政治や環境への意識は先進国に仲間入りできない有様です。 　日本国内において電力の大部分を消費しているのは、大企業工場だと聞いています。家庭や生活レベルでの消費なら、原発を稼動せずとも十分に電力は足りているとも聞いています。大企業優先の消費社会を進めてきた結果が、今の日本の姿です。一部の利益のために今を消費するばかりか、未来まで食いつぶしているのが現状です。まずは、大企業優先の一部だけの利潤を追い求めるシステムを根本から変えてください。国民一人ひとりが平和に安全に暮らして行けるシステムへの変更を、早急に求めます。 　家が壊れたのなら、また建てられます。でも数万年に渡る汚染が出てしまったら、家を建てられても住めません。例え住めたとしても、汚染された水や空気と暮らし健康被害が出て、未来へのいのちの連鎖が絶たれていきます。原発があるとは、未来がなくなることとイコールです。それを、福島の事故から学びました。 　わたしは海外を旅して、外から日本をいう国を眺めて来ました。美しい風土、豊かな自然、優しくまじめな国民性。国内に居ると、当たり前を思いがちですが、こんなに恵まれた美しい国は、とてもめずらしく貴重です。この美しいわたしたちの国を未来へ繋げていくために。原発の全廃と、自然エネルギーへのシフトを求めます。
38716	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 東日本大震災と、これに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故によって、福島県の浜通り地方は壊滅的な被害を受け、ここでの生活復興は絶望的な状態です。また広く放射性物質によって汚染され、健康被害はどうなるか全く予断を許しません。このような「国難」ともいえる大被害は、ひとえに原子力発電所事故によるものです。いったん制御できなくなるとここまで大被害を及ぼすとは、私自身も考えておりませんでした。私たちの子孫に誇れる日本を残すためにも、(1)可及的速やかに脱原発を実現する、(2)破綻している「核燃料サイクル事業」から撤退する、(3)省エネや再生可能エネルギーへの取り組みを本格化させる—を意見として具申します。
38717	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	零案支持。耐用年数40年遵守なら、2030年に残るは18基。15%は自然減案。20-25%は拡大案で論外。原発は危険且つ総コストは他の手段より高い。地熱発電を基幹に複数手段の再エネを組み合わせるべき。	1二律背反的議論の不毛 　原発を安全と経済のどちらを優先という二律背反で議論することは不毛です。脱原発論者も安定供給の必要は理解しているし、原発維持を論ずる人も、安全は二の次とは言っていません。ただし、どんな手段を講じてもリスクは皆無にはならず、もう一度フクシマと同様な過酷事故がおきたら日本沈没と言うことは、誰もが感じています。地震多発国が原発を造った結果、首都圏壊滅の一歩手前までいったのだから、速やかに方針を転換すべきです。今後も原発は世界各国で建設されるから日本もという論理は3.11から多くを学んでおらず、フクシマの惨禍から遠い位置にいる人の意見です。官民上げて全力でエネルギーシフトを進め、シフト中は得られるエネルギーを量りながら生きるしかありません。この半世紀の日本の過去を振り返れば、それが不可能なはずはありません。 2原発のコストと国家の関与 過酷事故の保障費用は1兆円につき0.1円/kwhと産出されているようです。現在のとこころ被害額の上限を6兆円と見積もって0.6円盛り込まれています。3.11の被害総額はその範囲に収まるのでしょうか。原発近辺住民の直接被害のみならず東北、関東と言うだけで敬遠される風評被害の総被害額は比類なく多大で、算出不可能ではないかと思われます。安心・安全の農業を真摯に追及してきた生産者は一瞬にして販路を失いました。除染すれば最終的には河川や海を汚染し、漁業者が今後長期に苦しみます。そうした被害は、結局保障されず「自己負担」に終わるケースが多いでしょう。保障される6兆円も、結局は電力会社の国有化による国庫金注入と電力値上げを前提にしなければ実現しません。 3最終処分は化石燃料があるうちに 仮に過酷事故がなく、正常に廃炉に至っても、使用済み核燃料の最終処分の道は遠く、ゆえに「原発はトイレなきマンション」と言われます。脱原発後の放射性廃棄物の地中処分のためには、原発以外のエネルギーを長期間投入しなければなりません。あと100年などはとても続かない石油エネルギーをまだ比較的潤沢に使えるうちに廃炉にし、最終処分を終えないと、将来の経済に取り返しの付かない足かせになります。 4国内だけでエネルギーを論じるべきではない。 　再生可能エネルギーを不安定さは国際協力である程度解決できます。大容量直流国際送電網を実現すれば、経度（時間）、緯度（季節）の差異を超え、地球上どこかで照る太陽、どこかで吹く風、どこかで利用できる地熱を互いに融通し合い利用できます。ただし、先んじて国内の発電力を最大限引き出す努力が必要です。現状のまま電力調達の国際化を進めればでは、食料だけでなく電力の輸入大国になってしまいます。 5地熱メインに再生可能エネルギーを配置すべき 　日本は、アメリカ、インドネシアについで世界第3番目に地熱ポテンシャルの高い国です。太陽光や風力ばかりをクローズアップし、再生可能エネルギーは不安定と悲観しますが、地熱は活用すれば原発に勝るとも劣らない発電源です。たとえば、黒部の地熱は富山県全体の電力をまかなえる能力があります。弘前大学、北日本新エネルギー研究所、村岡教授の説に従えば、日本の地熱を充分活用すれば、原発42基分の発電能力があります。さらにEGSという新技術が実現すれば、原発119基分の電力が得られるそうです。仮に50%実現としても、再生可能エネルギーが原子力発電に遠く及ばないと言う意見が疑わしいことがわかります。国内の地熱をもっと利用するため、国定公園での発電を可能にする法的整備が必要です。国定公園エリアでの発電所建設は、環境問題とのすりあわせを必要としますが、国家滅亡と言う重大なリスクと比べてどちらが優先すべきか議論の余地がありません。地熱を発電だけで考えると北日本偏重で適地は限られますが、国内に大容量直流送電網を配備すれば、わずか5%の送電ロスで日本全国をカバーでき、さらに国際送電網による国家間融通でも、日本が一方的に輸入に頼らなくてすみます。また、地熱利用による冷暖房の省エネルギーは近くに活火山がなくても、どこでも実行できます。省エネは発電に勝ります。 6水利権の見直し 　農業用水などを利用した小水力を活用すべきと思います。立法府は、生活の身近にある小さな水流を誰でもが利用できる法的整備を急ぐべきです。参入者が増えるほど、小規模発電機の価格は下がり発電量は増加します。単体では小規模ですが、太陽光や風力の不安定を補完します。 7節電と蓄電 　エネルギー効率の悪い電気機器は早急に生産を制限し入れ替えるべきです。太陽光パネル開発に、一歩先んじて、費用対効果の高いLEDや蓄電池の開発を急がなければなりません。現在のLEDはまだまだ黎明期で費用対効果に疑問があります。蓄電池のコストパフォーマンスが向上すれば、発電規模は小さくてすみます。再生可能エネルギーと言えども、一定の環境負荷は免れないので、発電規模の縮小は大きな意味があります。 結び:原発は麻薬のように短期的に経済を活発化させますが、長期的には枯死させます。脱原発が遅れれば遅れるほど、核廃棄物が増え、経済は打撃を受けます。明治維新以来、清国のアヘン禍に震撼した日本の先人は臥薪嘗胆の努力によって今日の飛躍的な繁栄を築きました。第二次世界大戦後の半世紀あまりの間だけでも、日本人の暮らしは、水ぶくれと思えるほど贅沢になりました。持続可能な社会を築くために、解決を先送りしない政治判断が必要です。また、エネルギーは発電源だけでなく、熱源が必要です。化石エネルギーは発電源ではなく熱源と工業マテリアルのために極力温存し、バイオマス社会へつないでいくべきです。
38718	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本もドイツを見習い新しいエネルギー政策により新しい雇用を生み出すべきだ。国民の大きな支持が得られる今、それを実現することは可能である。直ちに原子炉再稼働をやめさせるべきだ。	国民の原発ゼロへの支持はたいへん大きく、それに伴う犠牲も払う覚悟のうえでそのような意思表示をしています。 新しい再生可能エネルギーへの移行はこれだけ多くの国民の協力、支持があれば必ず実現できます。 ドイツは2011年に17の原子炉のうち8つを停止させただけでなく、新しい再生可能エネルギーの雇用によって自国の経済を回復させました。 ドイツにできて日本にできないはずはありません。 将来への禍根を残さないために被爆国として世界を牽引する勇気とプライドを持って新しいエネルギーシステム、経済システムへの方向転換を是非実行してほしいと思います。 具体的に私は以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38719	個人	その他	70代	男性	単年度だけの数値を提示しエネルギー政策の判断を求めるのは不適切である。化石資源は将来確実に枯渇し唯一利用出来るのは太陽エネルギーだけ。その利用技術開発・確立計画が伴わない3選択肢は何れも与し得ない。	・エネルギー問題は国家の基盤を定める重要な政策であり、場当たり的・党利党略的な判断で扱う課題ではない。現在生きている日本人だけでなく子々孫々に至るまでの国民が全て同じく影響を受ける課題なのである。 ・因って、大多数の国民が合意出来る共通認識基盤に立った議論が求められる。そして若し意見が大きく分かれる場面が出たらその分岐点を探り、埋める努力をする事でより優れた政策決定が成されるのである。この様な視点から政府が求めている2030年の選択肢は、国民的基盤に欠ける上に、2030年の位置づけすら示されていないので、再考を求めたい。 ・私は2030年の選択肢は長期エネルギー・トレンドの中の一通過点として考えるべき思う。先ずは「そのトレンドとは何を指標として考えるべきか」から論ずる。化石資源は将来確実に枯渇し、枯渇したその時利用出来るのは太陽エネルギーだけである事は異論を待たない。因って、化石燃料資源の枯渇までの年数をトレンドの指標として考える事とするのが妥当であろう。 ・資源エネルギー庁の発表している最新の「世界のエネルギー資源確認埋蔵量」に因れば、石炭、ウラン、天然ガス、石油の主要4種資源の内、一番可採年数の長いのが石炭の122年である。可採年数は確認可採埋蔵量/年間生産量で示されるので、年間生産量が増加すれば当然ながら枯渇する時点は近づいて来る。 ・近年新興国の生活水準が先進国並みを指向し向上しており、それにつれて一人当たりのエネルギー消費量が急速に増加している。若しこの傾向が進み世界平均が今の日本と同じになると、世界規模で一人当たりの消費量は2倍になる ・その結果、可採年数は122年が61年と半減し、その時期は2012 + 61＝2073年。2073年は私の末の孫が私の歳なる年であり、彼は生きる為のエネルギーをどの様にして何処から得るのだろうと考えると居ても立ってもいられない。 ・その時唯一可能なのは太陽がもたらす光と熱のエネルギーだけであろう。この事態は地球上の全人類に共通の重大問題であり、誰しもが共有できる共通認識の基盤と成り得ると思う。即ち、2073年に生きる子孫が、現在と同じ質と量のエネルギーを使える為には今生きている我々は何を成すべきかを共通の立脚点として、その過程にある2030年はどう有るべきかを考え判断すべきである。 ・選択肢に関する中間的整理（案）〔概要〕に記載されている【7つの戦略の視座】にはこの様な視点は無く、政府が提示した3選択肢作成過程そのものの視点が不十分であったと言わざるを得ない。（2012.08.11）

38720	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はゼロでいいです。この夏、2基の再稼働がされていますが、もう夏も終わろうとしています。原発がなくても、節電を基本にすれば、電力不足にはならない。来年の夏までに、その他の発電を整備すればいいのです。	原発はいりません。 1、福島の事故で、原発は、人間の生活と相いれないことがわかりました。人間の力では、制御できないこともわかりました。こんな危険なものは、すぐに、ゼロにしましょう。 2、地球温暖化、火力発電について疑問をもっていました。しかし、それに代わるものとして、原発は選べないということです。事故の場合はもちろん、正常に運転したとしても、使用済みの核燃料は、二酸化炭素の増加とは、桁違いに環境破壊になります。二酸化炭素を減らす取り組みは、原発を除いて、人間の科学の力で解決すべきです。もちろん、市民は、節電生活を自分のライフスタイルに取り入れます。 3、原子力ムラ、こんな危険な原発をもうけの手段、自分の欲得の手段にしている組織や個人がいることは許せません。福島の被害者に対し、しっかりと責任をとってもらいたい。 4、私も初めて、8月10日の金曜日、国会に行きました。6時からのみなさんの集まりに参加しました。たくさんの人たちが、私と同じように、今回の経験を行動に変えていました。 結論 原発はいりません。再稼働は認められません。政府やこれまでの原発推進に少しでもかかわった人は、福島原発事故を引き起こした責任をきちんと取ってください。、
38721	個人	学生	10代以下	女性	私は、0シナリオが良いと思います。一番大切なのは、安全であることです。生活に負担がかかっても、みんなで頑張って節約していけば、理想の原発0もできると思います。	私は、0シナリオが良いと思います。0シナリオにすると、生活に負担がかかることは事実です。でも、前は「原発は安全だ」と言っていたのに、実際に事故が起きてしまいました。それにより、避難をよぎなくされてしまった方もいます。一番大切なのは、安全であることなのです。生活に負担がかかっても、みんなで頑張って節約していけば、理想の原発0もできると思います。 増やしていくと良いと思うのは、再生可能エネルギーです。火力は、安全でお金もあまりかからないけど、地球温暖化に大きな影響をあたえます。再生可能エネルギーは、安全だけど、お金がかかるし、集められる電気も少量です。だから、太陽光パネルだったら、1枚で今よりもたくさん電気が集められるパネルを作って、電気を送っていけばいいと思います。それにはお金がかかるけど電力不足にならないので、その分の負担は仕方ないと思います。 原発を0にすると、それなりの負担は出てきますが、みんなで力を合わせて一人ひとりが節約すれば、乗り越えられると思います。 2030年には、再生可能エネルギーと火力、半分ずつ位にして、いらない電気は消したり、自分のできる、最低限の電気だけを使っていければいいと思います。
38722	個人	学生	20代	女性	原発はただちに0%にして、自然エネルギーは発送電分離でどんどん増やす。	放射能をおびたゴミを出し、しかもその捨て場所もないのに、何がクリーンエネルギーなものか。国内で0%にするのはもちろん、外国に原発を売るのも今すぐやめるべきだ。領土問題でもめているが、原発こそ、領土を使えなくしている元凶だ。
38723	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」をとして下さい。	まず、シナリオが恣意的であり、即時脱原発への道はこれしかないためです。 「原発即時停止、即時廃炉」 現在、原発の再稼動にしても、経済的倫理でしかものが語られておりません。原発運用の安全性は、大飯原発の再稼動で全て無視されてきており、正気の沙汰とは思えません。免振棟はありませんし、地盤の調査もされていません。更に、原発事故は起こらないと、福島第一原発の事故後になっても、大飯の原発運用は住民の避難等も考慮されないままです。この状況が原発運用の中で常に起きてきていまし、福島原発事故以前から何も変わっていません。 また、放射能による害について、公衆衛生上もこれを無視するような運営を行ってきましたし、福島原発事故後は状況が、「悪化」しています。アメリカでも公衆衛生の観点から放射能を扱っていますが、日本では「政府に近い学者、医者」の多くが、問題ないとの発言をし、国際的な笑いものになっている現実を見て下さい。 節電について。無用なまでの電力消費を煽り、原子力発電所の建造を進め、この狭い国土に54機もの原発が出来たこと自体がおかしなことです。世界に類を見ませんし、それに伴った生産力が日本にはありません。また、原発の稼働率を考えても、これだけの原発が必要と論理的に説明できません。電気がないと生活が出来ない状況を作り出したのは、経済の為でも、人の為でもありません。国策の失敗と、電力ムラといわれる経団連をはじめとする、金融、広告、メディアの一握りの人間の利益確保のためであり、我々一般の国民にとっては利益がありません。まずは、国策の失敗を認めてください。 代替エネルギーと今回のシナリオについて。今回のシナリオでは、代替エネルギーについては考慮されておらず、原発の停止＝旧来の火力と定義し、コスト高を懸念した話にされています。この点も拙回しつつ、討論型の民主主義を進めて頂きたいと思います。 原発事故は未だに継続しています。現時点でも事故は継続しており、環境中に放射性物質が垂れ流されています。事故当初からはかなり減ってはいるものの、多くのホットスポットを作り、害が拡散しています。殆どの発表は害は無いと言わんばかりのものですが、低線量被曝に関し、明確な知見をもっているところは少なく、「問題が無い」とは誰もが確定的に言えない筈です。事故自体も何時収束できるか誰もが明確に言えないのにも関わらず害がないと簡単に発表することは許されません。 福島原発事故の保障、責任について。事故は人災であるとの発表もありましたが、法的にも、行政的にも形ばかりの話しかありません。これが更に、汚染の拡大、汚染食品の拡大へ繋がっています。きちんと責任をとるシステムがこの国にはありません。 以上の点から、原発の安全性はどこまで言っても確認できないものになっていますし、事故があっても誰も責任を取らないどころか、環境省からは100Bq/kg以下は一般の廃棄物レベルの管理、8000Bq/kgは一般の廃棄物として埋めて良いことにされてしまいました。未だに、事故時の受忍すべき放射線量の強制が続いていると考えます。主体者がおらず、誰も責任が取れないものであれば、原発ゼロシナリオしか選ぶ余地がないと考えます。
38724	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発反対です。 今後、新たに原発造成も反対です。	放射能の空中汚染などの位各都道府県に流れて行ってるのか、 海の汚染はどの位太平洋、日本海に流れて行っているのか、 真実の情報を知りたいです。
38725	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	処分できない有害なゴミをこれ以上増やさないでください。
38726	個人	法人等	30代	男性	ゼロシナリオを選択すべき。理由は3点。 (1)原子力発電を担う電力各社や政治家・官僚の危機意識のなさ (2)原子力が暴走した場合に人間の力では制御不可能である (3)地震大国日本での次なる事故発生の可能性	エネルギー選択については、「エネルギー・環境に関する選択肢」にあるように、いろいろなことを考慮に入れながら検討しなければならないということはよくわかりました。 しかし国民は、今回の事故で原子力発電の危険性に気づいてしまったのです。 ここでいう「原子力発電の危険性」というのは、原子力が暴走した場合に人間が放射性物質の拡散などを抑えることができないこと、放射性物質の拡散は人間を含めた自然界にはとてつもなく有害であることなど、「原子力利用そのものにまつわる危険性」という己けではなく、原子力発電に携わる人たちが原子力の「リスク」を忘れてしまっている、つまり、原子力発電は「絶対に」安全である、安全でなければならないと決めつける、「人の心に潜む危険性」ということでもあります。 今回事故後に知ったことですが、以下にあげるようなことがまかり通ってきたようです。 ・原発立地に際して、活断層によって引き起こされる地震のリスクの検討が十分に行われてきたとはいいがたい経緯があり、ひとたび原発が立地されてしまうと、その後活断層の存在が判明した場合でも立地不適格とされることはないこと ・既存の原発については、事故がおきた場合の非常用電源やその他の危機管理設備が不十分であり、事故後もそれらを十分に準備しようという努力が全く感じられないこと ・これまで原子力発電所でおきるシビアなトラブルについては基本的には電力会社の中で内々に処理され、電力供給の継続性のみを考えて、十分に安全が確認されないままに再稼働してしまったこと ・原子力発電所の設備点検が十分に行われていない箇所があり、ものによっては建設後一度も検査されていない部品もあるとのこと 上記のことは、「低コストの原子力発電」をアピールし、企業利益ばかりを追求する電力会社と、エネルギー安全保障などの観点から原子力利用を推進したい国家によって引き起こされてきたと言えるのではないでしょうか。 そして、今年七月には安全性が十分に確認されているとはいいがたい状況で、国家と電力会社は大飯原発の再稼働に踏み切ってしまいました。あのような悲惨な事故を経験したにもかかわらず、原子力発電に携わる人の「心に潜む危険性」はなくなっていないのです。原発立地地域の方たちは、原発が稼働しなければ生活が成り立たず、稼働に賛成せざるを得ない状況なのは仕方がないことですが、政府と電力会社が再稼働を決断したということには、同じ日本国民としてはなはだ理解に苦しみます。 原子力発電を利用する場合には、これに携わる人が原子力利用を十分に畏れ、安全対策を二重三重にも整え、放射性物質の大量放出という最悪の結果となってしまったときへの備えを怠らないことが最低限必要なのではないでしょうか。しかし、今の日本国家を担う政治家や官僚、電力会社の経営陣にこれらを期待するのはまず無理であるといわざるを得ないでしょう。また私を含めて日本国民の多くも時が経つにつれて原子力利用を畏れる気持ちが薄れていってしまうでしょう。こんな状況で原子力発電を行うのは、将来的な国家の破滅を招きかねません。であれば、今この段階で原子力発電の利用はやめるべきなのではないでしょうか。 また、そもそも「原子力利用そのものにまつわる危険性」を忘れてはいけません。原子力利用にあたって暴走があった場合には、人間にはどうすることもできないのです。今回の事故でまき散らされた放射性物質について、人間の手で消滅させることはできません。放射性物質が放射線を出さなくなるのを心っと待ち続けることしかできないのです。したがって日本の国土はもう事故前の姿に人間の手で戻すことはできないのです。そして低線量被爆というものについては人体にどのような影響を及ぼすのかというのは解明されていないのです。そもそも人間の手で自然を制御することができるという発想自体畏れ多いのですが、原子力というものは少なくとも人間の手で完全には制御することはできないものなのです。 そんなものを再度利用して次に今回のような事故が起きたらどうなるか。確実に日本という国家は大きく衰退します。事故の状況によっては日本国土には人が住めなくなるかもしれません。これぞまさしく「(人口)空洞化現象」といえるでしょう。エネルギー選択は「国の在り方を決める選択」、「将来世代に影響の及ぶ課題の選択」なのでしょう？「コストの抑制と(産業)空洞化防止」という視点だけで原子力発電を利用して事故が起きた場合、コストとして数値化するのが恐ろしいほどの被害と(人口)空洞化がおき、国の在り方を決める以前に国がなくなってしまうリスク、将来世代への影響を考える以前に日本に将来世代が存在しなくなってしまうリスクがあるのです。そんなリスクを負ってまで原子力発電を利用すべきなのでしょうか。 では、今回のような事故は本当に起こりうるのでしょうか。少なくともいえることは「地震大国日本では、定期的に国土のどこかで大地震が起こる」ということです。大地震が起きた場合には津波が起きる可能性があり、大地震や津波が原発を襲った場合には今回のような事故は起きる可能性があるのです。電力会社の方や政府・官僚・御用学者の方がいうように「絶対に起きない」とは言い切れません。しかも将来大地震が起きる可能性はほぼまちがいなく100%といえます。これほど災害リスクの高い日本という国土で、国家滅亡にずらつながりかねない原子力発電を続ける道理はどこにあるのでしょう。 たしかにこれが生きるにはエネルギーが必要ですが、私たちは「足るを知る」必要があります。エネルギーには限りがあることを十分に認識し、エネルギー消費を意識的に減らすこと、またつくった電力を無駄なく蓄えて利用することなどに取り組まなければいけないと思います。きれいごとかもしれませんし、簡単にはいかないでしょうが、日本という国家が今後も存続していく確率を高めるには、少なくとも原子力発電だけは頼らない「エネルギー選択をすべきだと思います。
38727	個人	無職	70代	男性	即時、原子力発電から撤退する。原発ゼロ。	原子力発電を開始してから数十年を経ても、未だに核廃棄物処分の方法が定まっていない。一旦事故が起きれば、多大で悲惨な事態が続く。 膨大な投資をしているため撤退するには強い抵抗があるが、続けていては未来が見えてこない。今こそ勇気を奮って撤退に踏み切るべきである。
38728	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0パーセント	原発はいらない
38729	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発いりません！	原発動かして大勢の人がデモを起こしていますね。 原発を無くして大勢の人がデモを起こしますか？ 国民の意思。どちらが求められているのかは一目瞭然です。 みんな嫌なんです。 原子力に頼らない社会を日本を世界を！ お願い致します。
38730	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	地震の多い日本での運転は危険である上に、廃炉にするにも莫大な費用がかかる原発に依存するのではなく、再生可能なエネルギーの開発と地域分散型のエネルギー供給を進めてください。 宇宙から見ても明るすぎる日本、もっと省エネルギー化が図れるはず。電気をたくさん使わなくても心豊かな生活ができる、国民の意識改革を推進して下さい。
38731	個人	法人等	50代	男性	地震多発地域であり、近い将来に確実に起こるといわれている巨大地震、原子力発電が安全でないことはあまりに大きな犠牲により明らかになった。原子力発電0シナリオしかあり得ない。	エネルギー政策の基本には国民の生命と健康をまもることを明確に掲げるべきである。憲法25条には「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」と規定されており、日本も批准している国際人権規約のなかにも基本的人権として、「健康権」(＝生命の尊厳、到達可能な最高水準の環境、安全な食料の確保、安全で家族が安心して生活できる居住、労働、教育、プライバシーの保護などを無差別平等・公正に享受する権利)が謳われている。しかるに福島第一原発事故は被災住民を始め多くの国民の健康権を根こそ奪ってしまった。これらの事実を経験した私たちが選択すべき道は原子力発電ゼロシナリオしかあり得ない。そもそも大地震が頻発し、活断層だらけの日本列島、近い将来には必ずおこるといわれている巨大地震、そのような日本に「安全な原発」などあり得ませんん。そもそも「安全な原発」などはあり得ない。どのような安全装置を尽くそうとも事故がおこらないことなどそもそもあり得ない。そして一度事故が起こった時には、想像を絶する大きな被害、地球的規模での被害と人類史的な時間の被害が発生してしまう。あまりにも大きなリスクに対し、得られるのは「電気」です。しかも代替手段があるのです。ゼロシナリオしかあり得ません。選択肢ではゼロシナリオでは温室効果ガス排出削減数値目標は0%とされており、原子力発電ゼロを選べば地球温暖化対策を放棄を選ぶことになっている。しかし、原子力発電は決してCO2の排出を減少させるものではありません。事実として原子力発電が増加して行くなかで決してCO2排出量は減っていない。「発電」の場面だけを見れば原子力発電はCO2を排出しないが(1)濃縮ウランの精製(2)使用済み核燃料の冷却・搬送(3)海水温の上昇などにより大量のCO2を排出する。地球温暖化防止対策のためにもゼロシナリオしかあり得ない。
38732	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを求める。原発が無くても電気は足りる。省エネや自然エネルギーの技術開発で火力も減らせる。事故が起きた時のリスクの大きさが甚大で、かつ稼動により放射能のゴミを増やす原発は全廃すべき。	ゼロシナリオを求める。原発が無くても電気は足りる。省エネや自然エネルギーの技術開発で火力も減らせる。事故が起きた時のリスクの大きさが甚大で、かつ稼動により放射能のゴミを増やす原発は全廃すべき。
38733	個人	会社員・公務員	40代	男性	当面は原発25%とする。太陽光発電のコストが10円/kW程度になる見込みがたってから、原子力比率をさげる。国防の観点が評価されていない。	原発比率を下げた場合のデメリットが十分伝えられていない。国富の流失だけでなく、国防の観点でも原発比率の早急な低下は危険である。太陽光発電のコストが10円/kW程度になる見込みを早くたて、その上で原子力比率を下げるべきである。それまでは、原発25%とすべきである。
38734	個人	無職	60代	男性	2030年の達成を目指して、すべての原発を代替エネルギーに置換するべきと考えます。そのために資源を再生エネルギーと省エネ技術の開発に重点配分すべきです。	難しいことは専門家に白紙委任してきたのが今日までの日本国民の生き方でした。しかし、3．11以降、自分たちの将来は自分たちで決めるべきです。過去の延長線でしか判断できないような年配の知識人といわれる人達の意見より、将来ある若者の考えを尊重すべきです。白黒テレビがカラー に、そして液晶の大画面となりました。今はインチ1万円をはるかに下回っています。技術の進歩はそういうものです。資源を傾斜投入して、再生エネルギー等の開発に注力すれば2030年を待たずして稼働原発をゼロにできるでしょう。(廃炉には時間がかかるので稼働していない原発は残るものと思いますが) 電力会社をはじめとする経済界が、原発なしではこの夏はのりきれないような宣伝をしていましたが、結果は電力が厳しいといわれた地域でさえ最大電力量の90%強の使用量に収まっています。 自分たちの都合のいいように国民を誘導する。都合の悪い結果は開示しないという従来のやり方はもうやめましょう。国民は目先の利益しか考えないから任せられない。将来の難しいことは政治家、官僚、専門家、経済界が決めるというのではなく、国民にゆだねてみてはどうですか。そうすれば国民はしっかり考えると思います。若者は無関心で投票にも行かないからそのようなことは無理とお考えかもしれませんが、選挙権を18歳からにするとか、子どもう親の選挙権を子供の人数分も含めた投票数にするとか、国民の声を反映する施策を積極的に進めるべきと思います。
38735	個人	自営業	40代	女性	原子力エネルギーに依存しない未来を望んでいます。0%、15%、25%どれかと聞かれたら0%と答えますが、2030年に0%にならなくても、徐々にそれに向かった計画を進めて欲しいです。	最終処分方法が決まっていないエネルギーには依存すべきではありません。 具体的には以下を提案します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 国が国民の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38736	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢として提示されたものの中で、あえて選ばなら、「ゼロシナリオ」を支持します。 しかし、原発ゼロを目指し、もっと色々なシナリオを考えて行くことが必要。 パブリックコメントは実施してほしい	三択であれば、ゼロシナリオを選択するしかないが、本来なら、 原発ゼロ及び温暖化対策を目指し、可能な限り100%自然エネルギー実現に向けての、研究・開発や実用試験、実用開始を、いかに早く、効率的に行うかを考えた、複数のシナリオを考えてほしい。 福島原発事故の原因も解明されず、核廃棄物最終処分方法も確定されていないまま、原発を稼働させるのは、余程の理由がなければならない。 今まで、原発を稼働させていたこと自体が、間違ったことと認識して、許す限り迅速に、原発ゼロを目指し、温暖化など地球に負担をかけず、生活を維持していけるエネルギー生産を目指したシナリオを考えていくべきだと考えます。 また、横須賀に住む者として、原子力発電所だけでなく、原発のリスクは、日本に存在することも、議論してほしい。 特に原子力空母や原子力潜水艦などの、原発は議論にもならないのが、非常に疑問に思っています。アメリカとの関係、国防も大事ですが、それに伴う、リスクが高すぎるのではと考えます。日本の首都の間近に、しかも大地震も危惧される地域に、他国が管理する原発を置いて良いのか、そこまでのリスクを、負っても必要な戦力なのか、負うリスクから考えれば日本よりアメリカが必要なだけと考えられます。 原発に関連したリスクは広く一つの漏れもなく考えていかなければ、何か起こってからでは遅いのは、福島原発事故が教えてくれたことと思います。
38737	個人	家事専業	70代	女性	30年に0%を支持します。	次代を担う子供たちのために、生命を脅かす原発は使ってはいけません。 今すぐなくすわけにはいかないでしょうけど、今から新しいエネルギー技術や経済を本気で追究し、生活の節度を保つようなライフスタイルにしていけば30年までには少しでも0に近づくでしょう。 原発はすでに、古い旧来の技術としくみです。

38738	個人	家事専業	60代	女性	危険な原子力発電の再稼働は無謀、早急にすべての原子力発電を廃炉にしてください。再生可能でクリーンな自然エネルギーに早急に変換すること。事故に因る放射線量と被害の実態の調査を続け公表していくこと	原発は事故が起これば甚大な被害が出ます。多くの人々に過酷な人生を強いることとなります。福島原発による放射線汚染は莫大なもので、広島原爆の150倍以上、チェルノブイリ事故を超えているとさえ言われ、全世界の方の健康を脅かす大変な罪を犯したのです。 東電は実情を正しく報告せず多くの国民をより危険な状況へと押しやったのです。いまだ事故現場の状況さえ正確に把握できてないではありませんか！事故現場に入るには命の保証がない、人の力では事故の収集さえ未だ明確でなく放出されている放射線が近寄っても人体に影響しないようになるには、何十年かかるかわからない。チェルノブイリ事故から30年以上になるのに、固めたコンクリートがひび割れて危険な状態になっているという。 こんな危険な悪魔のようなエネルギーは使用すべきではありません。 直ちに再稼働始めた炉の運転を止め、すべての原子力発電の廃炉を決定してください。 安全だという人がいるなら、原発の隣に住み、基準値以下ぎりぎりの汚染された農産物を毎日食してほしいものです。 これを真面目に読んでいらっしゃる方がおられたらありがとうといいたいです。 そしてぜひ、何年も前から反原発・脱原発を訴え続けている研究者やルポライター等の方たちの、また海外の研究者たちの日本という地震多発地域に原発は作るべきでないという声に、耳を傾けてください。 数万もの人々が今まで必死に築いてきた生活・財産を奪われ、故郷に帰れないと嘆いて居られます。また広大な国土が放射能に汚染され、農業・林業・地場産業を続けられなくなりました。 その保障費、除染の費用を国が出すのは問題と思います。 今まで安全だと言って原発をここまで進めてきた人たちが責任をきちっととるべきです。 これから生じてくるであろう胎児・子供たちの健康が心配です。妊娠中や、乳幼児のみでなく子供を持つ若い世代は、故郷を張られできるだけ放射法汚染の少ない遠くの地域で生活することを選び、故郷を離れられない年配の方はちかくに住めるところを探すそんな悲しい生活を強いるのが原発事故なのです、 エネルギーの転換を望みます。 太陽光・風力・地熱・水力・バイオ熱等推し進める方向さえあれば原子力なんていりません。 よろしくご判断ください。お願いいたします、
38739	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発「ゼロシナリオ」を強く望みます。 原子力は人間がコントロール不可能だということを、福島の事故を見て私たちは知りました。 今すぐすべての原発を廃炉にするべきです。	ヒロシマ・ナガサキでたくさんの人と動植物・地球を傷つけた原子力というものを、長い間勉強せずに電気を使い続けてきた私たちはこの一年で、人間にはコントロール不可能なものだということを、見せつけられました。 いま、この反省を生かさなければ、日本はヒロシマ・ナガサキ・フクシマ、すべての経験を、まったく生かさなかったことになると思います。 「原子力を安全に使う技術を確立すればいい」という専門家の意見も見ますが、福島の事故以来、1年半近くの間、その研究が進んでいるという話は耳にしません。 その一方、自然エネルギーの研究や発展、そして普及は、この1年半、進んでいると感じます。 国も、そして研究者や事業者、そして国民すべてが、同じ方向へ同じエネルギーを注げば、その発展は、速度も力も何倍にもなると思います。 多数の国民が原子力への不安を感じている現状で、原子力にお金を注ぐことが、国民の安心と安全を守ることにはつながらないと感じます。 他の二つのシナリオでは、これからも原発を開発、維持していくためにかかってくる膨大なお金と、伴うリスクは書かれていなく、それにすでに不信感を覚えざるを得ませんが、それらのお金と研究労力を、国民も協力したくなるようなお金の使い方にベクトルを向ければ、2030年、ゼロシナリオに書かれている数値よりも、もっと希望的な数値になるかもしれません。 国民の安心・安全のために、 国民の税金と、国民の生活を守るために、 国民の本当のちからを、そろそろ信じてほしいと思います。 能力のある政治家の皆さんなら、国民の力を引き出すことができると思います。
38740	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロに反対	原発は必要です。もしなくなれば電気料金の値上げや計画停電などで、経済に大きな影響が出ます。だから原発ゼロは絶対に反対です。
38741	個人	家事専業	50代	女性	0%シナリオで行こう	次世代、次次世代へと不安材料を残さないため。 充分我慢しえる範囲でまかなえるから。
38742	個人	会社員・公務員	30代	男性	0パーセント以外の選択肢はないと考えます。 決定的に信頼を損ねたシステムを今後も社会インフラの根幹に据えることは我が国の次世代に対してあまりに無責任です。	0パーセント以外の選択肢はないと考えます。 3月11日の震災被害の復旧復興は、原発事故なければ違う進み方をしていた筈です。また津波直後に原発周辺で放置された被災者はどれだけ居たでしょうか。私は幼少時より原子力発電所は事故を起こさない極めて安全な施設と教育されてきました。霞が関で働く方々や政治家の若い世代の方々も同じ教育を受けてきたと思います。すべては結果がもの語っています。「想定外」にせよ免責されるにせよ、一度の地震津波で複数の原子炉は爆発し、事故前は想像もしなかった汚染が当たり前のように広がりました。また今回の事故は施設の安全性以外に有事のバックアップ体制すら不十分だったことを白日に晒しました。信頼を失った原子力発電の尻拭いを次世代に背負わせることは出来ません。 政治家も官僚も、将来のグランドデザインを描きうる立場にある職と思います。 真摯に次世代日本を誇らしい国とする決断を希望します。
38743	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力エネルギーゼロ計画が、日本の将来のために必須と考える。子々孫々まで巻き込む核廃棄物処理問題を抱え、災害時人智を超える被害をもたらしかねる原子力からの撤退を望む。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、核エネルギーゼロの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38744	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に依存せず代替エネルギー、特に自然エネルギーでの発電に移行しなければならないと思います。 今すぐには無理でも30年後には原発廃止(0%)を実現することを望みます。	事故や核廃棄物の処理等、原発はリスクが高すぎるので。私には子どもはいませんが、未来に負の遺産は残したくないので原発は廃止しなければならないと思います。
38745	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電所の廃止	原子炉再稼働をやめさせて下さい。 この国にいるのが、本当に不安になります。 再生可能エネルギーの研究に今まで以上に力を入れ、 早く私達の生活の中で使用できるようにして欲しい。 原発事故を反省し、 省エネと再生可能エネルギーで、 世界に誇れる日本になりたい。
38746	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	何年先じゃなく、今すぐやめて下さい。お願いします。 自然エネルギーだけで賄えるよう、電気も買い物も控え 意識しなくても そのような穏やかな生活を送ることができるよう 努めます。地球を汚して未来に向かっていくのは悲しいです。 お願いします。もう やめて下さい。
38747	個人	パート・アルバイト	50代	男性	自然エネルギーの活用と、それを推進する税制等によって、内需を拡大しなければ、経済も行き詰る。そのためには原発に頼る体制を破らなければならない。国民の意識改革を一体的に進めることが肝要。	今の日本は、将来への不安で進む力を失いかけています。内需の拡大には、社会保障の充実とともに、安心できるエネルギー政策が必要です。「有り余るエネルギー」ではなく、人間が「抑制的に使用するエネルギー」こそ、人間に安心を与えるエネルギーになります。なぜなら、抑制できないエネルギーが供給されれば、人間のほうが追い立てられて冷静に考えることができなくなってしまうからです。かつては途上国向けの技術であった「誰でも使える技術」を開発して広く流通させることが、日本を再生させることになると考えます。
38748	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 同時に、自然エネルギーの開発と理解の促進、核燃料の再処理廃止を決定してください。 国が栄えるために大きく進められてきた原子力発電ですが、リスクの大きさが事故によって無知だった私にもはっきりとわかりました。 放射性物質の完全な回収法や、被曝の影響を研究・対策しきれていないことからも、不完全で危ないものだったのだなと感じました。 原子力発電の開発をしてきた歴史と努力を否定する気持ちはありませんし、他の発電方法にもリスクがあることを承知のうえで、原発をゼロにして欲しいです。 電力の使用に関しては一時的に我慢させるのではなく、不必要な部分は根本的に使える電気量を減らすこと(まず必要な電気量を把握すること)、他の発電法の知識を広めることを進めていく良いきっかけにできると思います。 国民が無知であっても、議員さんを信じて、お互いあっての政治で回ってきた時代もあったかと思われます。 今のように個人個人が情報をかき集める不信な状況はあまり好ましくないです。 質問と説明がスムーズな社会であってほしいと願っています。 お願いいたします。
38749	個人	会社員・公務員	30代	女性	【ゼロシナリオ】 増設せず、廃炉作業を進め、再生可能エネルギーへ切り替えること。	わたしは20代半ば、原発や使用済み核燃料について学んでから、原発事故で死ぬと思っていました。 思ったよりも早く、原発の事故が起き、日々、被ばくしています。 この地震列島にこれほど多くの原発、核燃料サイクル施設があること自体、おかしいことです。 地震は止めることはできませんので、原発を停止し、廃炉作業に入らなねばなりません。 廃炉作業にも何十年という年月と被ばく労働が必要です。 格差と差別を必要とする原発システムは、もう止めるべきです。 エネルギーシフトが先行するドイツでは着々とグリーンジョブを生み出し、再生可能エネルギーの比重が増えています。 これは、政治決定がいかに変化をもたらすことができるか、を表しています。 地球上に核は必要ありません。周辺諸国への影響も考えるべきです。 原発はもうこりごり、という多くの人びとの声を受け止め、慎命なご判断を期待いたします。
38750	個人	その他	40代	男性	原子力発電推進の必要性について	エネルギー安全保障の観点 （中東紛争や資源獲得競争激化のリスクに備える） 経済の観点 （電気料金上昇による企業コスト負担増、海外移転の加速、失業者増加） 国防の観点 （核兵器にない日本にとって隣国に対する抑止力） 貿易の観点 （原子力発電技術を進歩させ、海外輸出） 注意点 （放射線研究者の間では、事故による死者は一人もいないし、今後もでない ということを知っての意見である。安全対策はシェルターで覆うなど必要である）
38751	個人	学生	10代以下	男性	原発の全機廃棄	放射能の危険性が高いから。
38752	個人	自営業	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します	先ほど、同名で送信いたしました。 シナリオ選択肢を書き忘れたので、改めて送らせていただきました。
38753	個人	会社員・公務員	40代	女性	今国民が求めている安全な将来のために原子力の生産と使用そして原子力発電による放射能廃棄物生産を今すぐ停止し、持続可能で安全なエネルギー使用に力を注がなければいけません。	太陽光、地熱、風力などの生産可能、持続可能なエネルギーを利用することで、環境破壊を押さえることが可能です。原子力による環境汚染、目に見えない放射能によって人の生命を脅かす危険な原子力にたよるのは今や時代遅れです。多くの国民がすでに放射能の危険性を理解しています。日本国民や世界の市民に不信感をあたえ続ける日本の政府と電力会社の傲慢なやり方を世界が見て笑っています。一部の人間だけが金利を得るやり方は正当ではありません。あなた方も人間なら、将来を背負う若者達、子ども達、そして次の世代が安心して暮らせる環境を保つのがあなた方の義務でしょう。安全な環境がなければ、お金も仕事も家庭も、全ての存在の意味を失うことを改めて理解して欲しい。目先の"ゆとり"は何の意味もありません。今すぐエネルギー改革を始めて下さい。
38754	個人	その他	40代	女性	原発を0にする 政府のいう東日本大震災、福島原発事故を踏まえてであるならば、0しかないと思います	0を選択しても、2030年までの間に大地震が起こるかもしれないと考えると不安です。 原発の安全神話は要りません。本当の意味の安全が必要です。

38755	個人	パート・アルバイト	60代	女性	現在、日本にある原子力発電所は、ゼロにするべきだと思います。	確かに2012年現在、電気の供給なしで生活することはできないと思います。 しかし福島第二原発の事故で放射能の怖さを思い知った今だからこそ、後の世代のためにも、個々人が節電にはげんだり、他の電気を得る方法を考えて、原子力にたよる政策は、とるべきではないと思います。日本は67年前に広島、長崎で放射能の恐ろしさを唯一経験している国です。いくら原子の棒がリサイクルできて発電のカが大きくとも、やはり放射能は怖いです。使い古された核燃料棒の廃棄先さえままならない宇宙に廃棄か地中に埋めるとか、いろいろあるようですが、そんなあいまいのままで国民の命は守れないと思います。 私は、戦争を知らない世代ですが長崎に行ってその恐ろしさを見たり、小学校の時の先生の息子さんが目や鼻から血を流して亡くなったという話を聞いて怖いと思ったことがありますがそれは先生が広島で被爆されていて子供が白血病になって亡くなったことが大人になってわかりました。そんな恐ろしい放射能が出る原発は無くすべきだと思います。自然にも人間にもやさしい火力発電や風力発電に切り替えていくべきだと思います。私が子供だった頃昭和30年代はテレビも始まったばかりの時代で裸電球で生活していたように思います。それでもみんな楽しく生活していた人間は、そんなに利便ばかりを追求しなくても生まれて死ぬまで少しの便利を享受するだけでよいのではと思います。 自先の利益ばかりを享受しようとする人間のおろかさに惑わされることなく、この私の生まれた美しい国を守っていくべきだと思います。
38756	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。 地震活動期に入ったと言われている今、原発はできるだけ早くやめるべきです。 経済的にも長期的に考えればコストが安いとは思いません。できるだけ早く原発0を！	3つのシナリオの中ではゼロシナリオを選択します。 原子力発電の過酷事故が起こった場合、人間の力では対処しきれないことが明らかになりました。 地震活動期に入ったと言われている今、原発はできるだけ早くやめるべきです。 経済的にも長期的に、また事故が起きたときの膨大なコストを考えればコストが安いとは想いません。 2030年ではなく、自然再生エネルギーへのシフトを加速度的にすすめ、もっと早期の原発0を求めます。
38757	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ	理由は、 1、福島原発事故は、未だ収束しておらず、環境を汚染し続けている。今現在、具体的な解決策も確実な安全策もない。 2. 福島原発事故について、国会の事故調査委員会が発表した調査報告書によると、地震でシステムが損傷した可能性を指摘している。日本は地震国であり、しかも、活断層の上に建っている恐れが指摘されている原発もある。第二の福島を作ってはならない。 3. 原発を稼働して生じる核燃料廃棄物は、最終処分さえ決まっておらず、その管理は子孫にまで及ぶ。子孫にまで負の遺産を残すべきではない。 4、福島原発では、繰り返し警告されていたリスクが徹底的に無視されていた。事故は震災による不測の事故ではない。 5. 原発がなくても、エネルギー不足にはならない。
38758	個人	家事専業	30代	女性	シナリオ　ゼロ　に賛成します。	母として　未来を生きる子供達に　これ以上悲惨な思いをさせたくありません。
38759	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発稼働に反対、今夏ゼロでも七十分消費電力を賄えます。 国民のエコ意識を阻害するものです。	安全確認が十分でないまま今夏の電力不足を理由に大飯原発を稼働をさせたことに怒りを覚えます。 原発事故も蚊帳のそとだった日本人が、福島の事故で、放射能の怖さを十分に認識しました。以来、原発ゼロを目指した反対運動があちこちに沸き起こっています。そして、電力の消費を少しでも減らそうと企業や国民が努力しているのです。その努力を無にするような、原発再稼働は許せません。今夏十分に稼働しなくてもすごせたはずです。安易に原発再稼働じゃなくて、エコ意識を高め、代替エネルギーの開発に知恵を絞るべきです。 国民を蔑ろにした政策には腹が立ます。
38760	個人	その他	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	地震活動が活発な今の日本で、またどこで大きな災害が起こるか分かりません。 もし、また福島のような事故がどこかで起きれば日本に安全な場所がなくなってしまうのではないかと思います。 そのような危険を晒してまで、電気や経済のために原発を利用し続ける必要はないと思います。 できるだけ早く、原発を日本からなくしていくべきだと思います。
38761	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原子力依存ありきでなく、冷静な議論を。原子力は環境特性、経済性、エネルギー安全保障の観点から一定以上必要。再エネ普及を促す政策は必要だが、景気が回復しないまま国民負担を増やすFIT制度は慎重に。	1．環境特性 CO2は地球規模で排出削減が必要であり、待ったなしの状況。原子力発電が一番効果的なCO2対策であることに変わりはない。 2．安全性・経済性 原子力は徹底した安全対策を実施することで安全性を確保すべき。コスト等検証委員会報告書からもわかるように、上記安全対策費を加えても原子力のコストは決して高くない。一方、再エネ大量導入のためには技術的課題の克服が必須であり、コスト的にも更に上乗せされる。 3．再生可能エネルギー 価格が下がるまで政策的な補助が必要と考えるが、景気が悪い現状での固定価格買取制度は国民負担を増大させるだけであり、慎重な対応が必要。再エネへの過度な期待は判断を誤る原因。
38762	個人	自営業	60代	女性	原発は放射性廃棄物を生み出し、その最終処分のめどがたっていません。 放射性廃棄物の排出を早期になくすためにゼロシナリオを支持します。	原発の大きな問題のひとつに放射性廃棄物の処理があります。 原子力発電環境整備機構(NUMO)は2038年までに地層処分を開始する予定ですが、それまでに最終処分施設を建設しなければなりません。 しかし候補地に名乗りを上げている自治体はないようです。 仮に補助金目当てで候補地に応募する自治体があっても、福島原発事故の後では、地元住民の反対で断念せざるを得ないのではないでしょうか。 現在のところ、世界でも放射性廃棄物の最終処分場は1つと存在せず、技術的にも最終処分法は確立されていません。 従って、どんな頑丈な容器に廃棄物を詰めて地中深くに埋めても、いずれ放射性物質が漏れ出す危険性は拭いきれません。 原発への不信感が高まる中、地元住民を説得するのは極めて難しいことが予想されます。 このままでは放射性廃棄物が積み上がる一方であり、大地震が起きれば事故の可能性もあります。 今なすべきことは放射性廃棄物を増やさないことだと思いますので、できる限り早期に原発比率を0にするゼロシナリオを私は支持します。
38763	個人	パート・アルバイト	40代	男性	0%シナリオを希望します。	0%シナリオを希望します。 自宅の隣に原子力発電所はあってほしくない。これを拡張して考えれば、自分が住む地球にも原子力発電所はあってほしくない。
38764	個人	パート・アルバイト	60代	女性	できるだけ早い時期に自然エネルギーにシフトしていただきたい。	運転すればするほど、核廃棄物が生み出される原発から撤退していただきたい。 たった一つしかない地球の大地と海を汚してまで快適な生活を望みません。
38765	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年(1)ゼロシナリオ	人間の手に負えない原発は、できるなら無くしたい。 費用負担が増えても、自然エネルギーを使っていきたい。未来のために。
38766	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 事故があってからでは遅いので、原発から自然エネルギーへと政策転換を図られるようお願いします。
38767	個人	自営業	60代	男性	政府が取るべきエネルギー政策として「原子力発電の即刻停止」を求めます．「3つのシナリオ」の中から選択しなければならないとするのならば「ゼロシナリオ」を選択．情報隠蔽の政府に諸悪の根源．	政府が取るべきエネルギー政策として「原子力発電の即刻停止」を求めます．もし，エネルギー・環境会議が提示した「3つのシナリオ」の中から選択しなければならないとするのならば「ゼロシナリオ」を選択します． 　東京電力福島原発事故において，政府は被曝の危険から国民を守るどころか，原発事故の正しい情報も伝えず，加害者である東京電力と共同して数々の事実隠蔽・情報秘匿工作を行って，福島県民を始めとした多くの国民を放射能被曝環境に晒し，いまだに事故発生の事実情報隠蔽の反省も無く，事故加害者の処罰も全くなされないばかりか，国民の多数が原発再稼働反対の意思を示している中で，国民の意思とは反対の方向を向いた政府の強権独裁的な原発再稼働行為は，常識的に考えれば言語道断としか言いようがなく，民主主義とは何かが政府に厳く問われている． 　また，エネルギー・環境会議の提示議論の中には，二酸化炭素による環境への負の影響は詳しく述べられているものの，原子力発電で発生する放射性廃棄物の処理とその負の遺産については，その記述言及が意図的かのように欠落しており，不公正な前提比較をもとにシナリオが提示されている．このようなシナリオを示す学者・識者の御用的・自らの利益享受的な見識も問題だが，少なくとも政府も含めた関係各位には，アラブ世界のような不幸な強権独裁政治ではなく民主主義の原点を真摯に見つめ直し，多くの国民の意見を反映するまともな政治と政策選択をするよう要求・希望する．
38768	個人	会社員・公務員	30代	男性	勿論0%	誰も責任取れないから。そんなん、分かってるでしょ？
38769	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1) ゼロシナリオ このまま原子力発電を続けていく場合、人類の持つ技術で無害化できない 原子力発電で発生する核廃棄物がたまり続け処分不可能になる。	(1) ゼロシナリオ このまま原子力発電を続けていく場合、人類の持つ技術で無害化できない 原子力発電で発生する核廃棄物がたまり続け処分不可能になる。 また、いったん福島のような事故が発生した場合、まったく手が付けられない 状況になり、多くの人たちが将来、またその子孫まで不幸になる。 現在原子力発電推進予算を早急にｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷｰ開発に重点を移し早急に現状原子力発電を減らす施策を採っていただきたい。ただ現状原子力発電の安全確保、廃炉、核廃棄物処理の研究も必要なので同時に進めていただきたい。　　小規模水力発電、風力、太陽光発電等西ドイツでできていることが日本でできないはずがない。ぜひ百年、千年の日本の将来のためのｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷｰへｼﾌﾄすべきです。
38770	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発エネルギー0%?	必要がなくて危険なものはいりません。 という理由から。
38771	個人	無職	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。そもそも、ただ水を沸騰させて蒸気でタービンを回すだけのために、何でわざわざ危険な核分裂を起こす必要があるんですか？そんなことのために、何で福島をはじめ日本各地が汚染されなきゃいけないんですか？この狭い地震列島に地雷を埋めてどんどん住める所をなくそうとしているんですか？福島で事故の収束も復興も賠償も進んでいないのに、原発を止めたり輸出するのをやめないのは、広島と長崎に原爆を落とされても、それでも戦争を続けようとしているのに等しいと思います。子供や孫の世代にこれ以上、負の遺産を増やさないでください。原発の「安全対策」は50基の原発を廃炉にする事です。核のゴミをどうやって安全に保管するか、その「安全対策」に切り替えましょう。原子力基本法を現在の推進する法律から、核と人類は共存不可能なので廃止するという法律に改定してください。原発法を即刻、失効して東電を経営破綻してください。現行の法律は、国民負担の最小化ごろか、すべて国民に賠償、除染、廃炉の費用を負担させる天下の悪法だと思います。資本主義のルールに則って東電、株主、銀行に責任を取らせてください。アメリカのNRCは原発停止の影響を考えず「安全性だけを問題にすればよい組織なのに、日本で発足される原子力規制委員会は規制とは名ばかりで原子力村の住人による政府から独立しつつ推進するという一番最悪の組織なろうとしています。断固、反対します。人事を国会事故調の提言に従ってやり直してください。日本は戦争に負けた資源のない国という思い込みを捨てて、日本海側に確認されているメタンハイドレートの塊の実用化に本気で取り組んでください。電気事業にも料金の上限価格を決めるプライスキャップ規制を適応してください。地熱発電の申請手続きをもっと簡略化して本気で推進してください。
38772	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は、安全性を厳格に担保したうえで、極力活用すべきだ。しかって先に比率ありきで考えるのではなく、安全を確保することを先に担保したうえで、利用可能ならどのような比率でも良いのではないか。	ウランは発電以外には利用できない資源であり、原子力発電を進めることにより、石油や石炭など、貴重な他の資源の有効活用ができるほか、CO2排出を削減することにより地球環境の維持が可能になる。ウランを発電で使用しなければ、核兵器にしか使用できず、人類の不幸に直結する。 起これば深刻な影響を及ぼす原子力事故については、立地点の選定も含め厳格な安全確保策を講じることにより防止しうるものであり、人類の叡智はこれを可能にできるものと確信する。 技術の進歩に、事故や失敗はありうるものであるが、それを理由に逃げていては人類の進歩や発展はないと思う。
38773	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオへの賛同、原発のリスク、コスト不計上への批判。再生可能エネルギー・省エネの技術開発に関する提案。電力の自由化、発送電分離の推進。パブリックコメントのやり方自体への批判。	日本のエネルギー政策については、原発ゼロシナリオを進めるべきだとおもいます。 2011年3月11日の地震にともなう原発の事故が明らかにしたのは、原発を完全にコントロールする技術を、人間が確立することは不可能であり、また原発事故によって生じる損害が、原発がもたらす利益にくらべ、あまりに大きすぎるという事実です。原発の核廃棄物がコストとして計上されていないのは明らかにおかしいとおもいます。 原発を稼働する他のシナリオでは、再び同規模の原発事故が起こった際のリスクが全く斟酌されていないとおもいます。原発が止まることで、節電を強いられるとか、経済に悪影響を及ぼすなどというのが、原発推進の論拠のひとつともなっているようですが、原発が止まることによって生じる損失と、原発の事故が起きた際に生じる損失とは、比較を絶したものであり、後者の損失は、今の状況が明らかにしているように、100年単位とも言うべき負の遺産を、後世の日本国民、そして世界に残すことになってしまいます。 このように、計上されていないリスク、コストを含む原発は、人間が持つべきものではないと考えます。代わりに日本の技術力を活かして、再生可能エネルギーを効率的に運用する技術、システムを構築することが可及的すみやかに行われるべきです。また省エネ技術についても日本がリードしていくべきです。 省エネ技術が高まれば、海外に輸入することも出来るでしょうし、今後需要の高まる産業であればこそ、積極的に関与することで、利益を生み出すことも可能ではないでしょうか。 そして日本のエネルギー政策が見直されるべき状況にある今、必要なのは、国民が主体的に、自分たちが使うエネルギーを選べるようにし、それがどのような仕組みで発電されたものなのか、供給する会社は健全な経営をおこなっているか、という透明性に基づいて、自分たちの生活の仕組みを考えるべきだとおもいます。 具体的に言えば電力の自由化と発送電分離を推進することです。独占的な市場を開放し、国民の意志、選択が明確に反映されるようにするのが良いとおもいます。 またこのパブリックコメントは広く国民的議論をするためのものであるのに、その存在が一般的にはあまり知られていないのではないでしょうか。言葉やそれがあることを知っていても、今回のように「エネルギー、環境の選択肢」という論題で今募集されているということを知っている人は、かなり少ないです。国民の生活の根幹に関わる重要な議題であるにもかかわらず、募集期間が短すぎること、周知がほとんどされていないのは怠慢であり、本当に国民的議論をしたいのか、大いに疑問です。テレビ、新聞等、多くの人がアクセスしやすい媒体を通じて、内閣府が率先して議論を進めることが必要です。
38774	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	7/26に娘が誕生しました。 電気は余っているので、原発に頼る必要はない。 制御の出来てない、何かあった時に何も出来ない原発よりも、 コストがかかっても火力で対応すればよいのでは。 代替エネルギー論は別の話。 良き未来の為に。国が力を入れて、再生可能エネルギーに注力して頂きたい。 3/11を機に、今まで知らなかったことに気付けたのは、一般市民だけではなく、政府側もだと思います。 大きく偏ったままの報道、福島の実情をメディアは一切流さない。 瓦礫の件も、真実よりも命よりも、結局は利権の問題になっている。 あとは、プライドの問題でもあると思います。 次の世代に為に、自分の心の声を聞いて、子供がいるのならば子供の目を見て、判断をして頂きたいです。
38775	個人	その他	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

38776	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は2030年時点では0にすべきです。2030年とありますが、一刻も早い時期に0にすべきです。	原発は大きくふたつの問題があると考えています。 ひとつは、原発事故が起こった場合に誰も対処ができないことです。これは福島の事故で明白になりました。福島第一はいまだに放射能を出しつづけています。 「原発は安い」と主張される方は、あえて事故時の費用について触れることはありません。事故がおこった場合の人的・経済的被害はとてつもないものになります。火山国である日本において原発を運用することはどだい無理なことです。今後休んでいた火山活動が活発になり大地震の可能性は更に高まっています。原発がなくても大地震が起これば大変なのに、原発事故が起こると、更に大変なことになります。次の原発事故（福島規模以上にならない保証はありません）が起これば、日本は国際社会からも見放されてしまうでしょう。見放されると（日本は借金大国ですから）簡単に経済破綻し、みるも無惨な餓えに苦しむ貧困社会へと転落してしまうでしょう。 もうひとつは、原発廃棄物の処理問題です。原発に事故があろうとなかろうと、危険極まる廃棄物を処分する方法はありません。再利用も事故ばかりでうまくいった試しがありませんし、そもそも100%再利用でなければ増え続けるばかり（それでも減らない）です。 地中に埋めるという案は論外というよりも「地球規模の大犯罪行為」に他なりません。Co2など比べものにならないほどの地球環境破壊です。これで「原発は地球に優しい」などと主張する人間は詐欺師同然です。 廃棄物の半減期は10万年とも言われます。あとの世代の子供達に負の遺産を残すことは許されない行為です。 以上の理由により、電力における原子力発電の比率は、一刻も早く0にすべきです。 なお、「原発の方が安い」とする計算には、事故費用はもちろん「建設地域への補助金」や関連する費用が含まれていません。それを含めば、安くはないということは明白です。 また、原発をなくすと、火力発電が増えて地球温暖化が進む、と主張する方もいますが、一時的に火力発電が増えるにしても、自然エネルギー比率を増やすことで火力発電の比率を下げることは可能です。問題は、電力の自由化、送電線の分離、各家庭で作られた電力の適正な買い取りが正しく行われていないことです。各家庭に太陽光発電を義務化（補助金こみ）すれば家庭の電気は家庭でまかなえますし、蓄電システムを普及させれば、晴れの日以外でもまかなえます。 我々の社会は原発に頼らずに電気をつくりそれを消費するような社会になるべきです。経済界の都合でじゃんじゃん電気を使うようにそそのかし、24時間ネオンや電気が明るいという社会は、不自然です。狂っているとも言えるでしょう。 一刻もはやく、まともな社会をめざすべきです。
38777	個人	自営業	30代	男性	原発依存0% 原発は新設せず、既存のものを段階的に廃炉にすべき	廃棄物の処理の問題が解決していない以上、原発の稼動自体、成り立たない話だと思うからです。 また、福島の事故の納得のいく検証とそれに対する補償、また継続的な健康被害に対するケアがあってこその再稼動であるべきと考えます。
38778	個人	自営業	60代	男性	原発の即時停止と廃炉を求めます。 自然エネルギーを主体の生き方、自然環境で生きる人間らしい生涯を。 世界の人類を守るため、被災国の日本から発信。	国民は少し位の停電を我慢できます。 自然エネルギーを主体とした方向にしないと原発は、何時如何なる所で地震や自然災害が起きるかは誰も知りえません。 一端、炉から放射が漏れたら、人類の生命を犯される事態となり計り知れない事態はすべての全人類が周知の事実です！ 人は自然環境で生きるのが最も人間らしい生き方を全う出来るのです。 何としても世界の人類を守るという見地からこの天命を先の原爆被爆国、今回の原発放射能飛散の国、日本から人類破滅の危機を世界へ大きくアピールすべきです。
38779	個人	無職	70代	男性	原子力発電は、放射能問題や苛酷事故など基本的に問題がある。本気で取り組めば、2030年を待たずに速やかに原発ゼロに進める。経済的にも成功できるはず。	原子力発電は、人間に危険な放射能を大量に生み出す点では、基本的に問題がある。さらに、苛酷事故を伴うので、住民の生命と生活を破壊してしまう。故に、原発は人間との共存は極めて難しい。本気で取り組めば、2030年を待たず、速やかに原発ゼロに進むことができる。廃棄物処理・管理、廃炉、事故補償などの膨大な費用と新たなエネルギー産業の発展を考慮すれば、原発ゼロは、経済的にも成功できるはず。
38780	個人	自営業	50代	女性	原発事故で放射能を海に流した日本。謝罪と反省の意味で、世界に向けて脱原発宣言をするべきだと思う。	もともと非核三原則で「核の拡散」は禁止されていた。
38781	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	日本の電力は、原子力エネルギーに依存しなくても再生可能エネルギーで十分です。 お金はかかっても、命に危険の及ぶ原子力や地球温暖化の原因になる火力よりも、風力、水力、地熱、太陽光のエネルギーを使う設備に政府は力を注ぐべきです。 命はお金では買えません。 世界唯一の被爆国である日本が原発を持つのは、おかしいと思います。 福島第一原発の事故により、日本中が放射能で汚染されました。 もはや、山も海も空も安全な場所ではなくなりました。 子供達の命が心配です。孫の代まで心配は続きます。 日本の未来に原発による負の遺産を残したくありません。 政府は即刻原発を廃止すべきです。原発の恐ろしさを知らない日本人が多すぎます。 政府は原発の恐ろしさを正直に伝える義務があると思います。 日本の総理大臣も原発を支持する議員も官僚も、福島に引っ越して暮らせばいいと思います。 それができないならば、原発を無くして下さい。 2030年まで待てません。すぐに原発をやめてください。
38782	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオしかありえない
38783	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します
38784	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私はあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私が誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38785	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。福島第一原発事故をへて、これほどリスクが大きく費用的にも見合わない発電方法は、今すぐにやめる決断をすべき。省エネルギーをもっと進め地域分散型エネルギー利用にシフトすべき。	以下の理由から「原発ゼロシナリオ」を支持します。これほどリスクが大きく、かつ費用的にも見合わない発電方法は、今すぐにやめる決断をすべきです。 1．原発は、社会的にも経済的にも見合わない発電方法 福島第一原発事故の被害は、莫大なものでした。多くの人が生活を奪われ、今も苦しんでいます。数十年かかる福島第一原発の廃炉作業には、多大な被ばく労働を伴います。農業、漁業、観光業などにも大きな打撃を与え、低線量被ばくによる健康影響が今後数十年にわたって出てくる可能性があります。今後明らかになるものも含め、事故被害の全容は、いまだ明らかになっていません。 こうした被害への対応、リスク管理の費用に鑑みれば、原子力発電は、社会的にも、経済的にも、とても見合わない発電方法です。 2．脱原発の決断で、省エネルギー・自然エネルギーシフトの方向性を明確化、加速化を 「原発の必要性」として、電力需給問題が理由とされますが、今春～夏の実績を見ても、原発の稼動なしに電力不足は生じていません。また、昨年の東京電力管内の節電実績や各自治体、企業での節電実績が証明しているように、節電・省エネルギーの余地は現在の政府試算以上にあります。 いますぐに脱原発を決めることで、さらなる省エネを進める動機とし、同時に中長期的な視点で再生可能エネルギーの導入を進めていく必要があります。 原発を中心とした大規模・集中型の電力システムから、小規模・分散型のシステムへと大きく転換していくためには、大きな政策の方向転換が不可欠です。 3．核廃棄物処理の問題がまったく解決していない 原発をやすぐやめたとしても、使用済み核燃料処理の問題は残ります。各原発の使用済み核燃料プールの容量は7割が埋まり、それをどうするのかの方向性は決まっていません。 これらの保管にも、事故のリスクを伴っているだけでなく、最終処分場の決定にも大きな困難が予想されます。 このような状況で、これ以上使用済み核燃料を作り出さないためにも、今すぐ脱原発の決断をすることが必要です。
38786	個人	学生	20代	男性	全原発の即時停止及び2030年までの廃炉。	危険性の高い原発を利権のため利用し続けることは断じて認めない。
38787	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持。核廃棄物処理の方法がないようでは、そもそも原発は論外！	核廃棄物処理の方法がないようでは、そもそも原発は論外！ ゴミ箱がない状態の発電方法なんて無理！ そんなこと、誰だってわかるでしょう。 安全な運転、再稼働などすべてのお話は廃棄物の処理方法が確率されて いない時点で論外です！
38788	個人	法人等	50代	男性	可及的速やかに原子力発電からは脱却すべきである。エネルギー・環境会議の提示した選択肢で、あえて選べば、2030年ゼロシナリオに賛成する。	(1)原子力発電は、国営でなければ、現在の地域独占の電力会社のような、独占的企業でなければ運営できない。電事連、東京電力等は、地域独占、総括原価方式の下で、豊富な資金力や集票力で、政治を動かしてきた。このことが我が国の産業転換を遅らせてきた。我が国の民主主義をも侵がめてきた。この体制を打ち破るには、電力システム改革を断行すること、国策民営の原子力発電をやめることが必要である。 (2)事故が起これば被害の大きい原子力発電はいらない。人間にはミスはつきもの。まして地震国である。狭い国土に使用済み燃料を子孫に残すべきでない。 (3)ウラン資源といえども枯渇する。持続可能なエネルギー源の獲得に向けて、原子力発電という迂回路を通るのではなく、即座に再生可能エネルギー、省エネルギーに全力を傾注すべきである。 (4)当面、火力発電の焚き増しをしなければならないので、燃料費上昇が心配される。しかし、現在の燃料調達価格はあまりにも高い。また、電力会社の高コスト体質も問題だ。電力料金の引き下げの努力をしつつ、技術を活用し、さらに節電もできる。政府の選択肢の電気料金上昇幅には疑問がある。 (5)CO2排出増についても、最新鋭の天然ガスコンバインドサイクル発電をもっと導入するなどすれば、さらに改善できる。政府の選択肢では、まるで電力会社は、原子力発電以外、温暖化対策をやらないかのようである。
38789	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発反対！	原発なんて無くても生活出来ます。 もっと未来の安全を考えるべきでは…？
38790	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ（即時）」 エネルギー計画は、原発割合「0%」を希望します。 さらに、期限は「2030年」でなく、「即時」への見直しを希望します。	原発が無くても電力が足りることは、はっきりしたと思います。 また、海外からLNGを他国の数倍もの値段で買い入れていることも明らかになりました。 原発を止めると困るのは経済の問題です。 ですが、それは市井の人びとの暮らしにつながる経済ではなく、原子力政策、端的には総括原価方式で利を得てきた人たち（いわゆる「原子カムラ」）の経済だと言われています。 「原子カムラ」の裾野は非常に広いだろうと思います。 今後、原発という巨大資産を持たないことで、彼らの不利益が日本にどれほどの影響を与えるか、率直に議論の俎上にあげることが望まれます。 3.11以降に地震が多発する日本では、もはや、原発が必要な理由を探して詭弁を弄している場合ではありません。反原発を主張する人たちも、率直な議論になら耳を傾けるはずです。 将来の日本の安全を守るために、即時に原発を停止～廃炉を実現できるよう、一刻も早く政策転換の手を打つべき時と考えます。
38791	個人	会社員・公務員	20代	男性	地震大国に原発は危険すぎます。	311以降、地震大国に原発は無理なんだとわかりました。何百万人以上の方がやりたいことももやれない状況はあまりにも残酷です。原発さえなければ。
38792	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	日本の電力は、原子力エネルギーに依存しなくても再生可能エネルギーで十分です。 お金はかかっても、命に危険の及ぶ原子力や地球温暖化の原因になる火力よりも、風力、水力、地熱、太陽光のエネルギーを使う設備に政府は力を注ぐべきです。 命はお金では買えません。 世界唯一の被爆国である日本が原発を持つのは、おかしいと思います。 福島第一原発の事故により、日本中が放射能で汚染されました。 もはや、山も海も空も安全な場所ではなくなりました。 子供達の命が心配です。孫の代まで心配は続きます。 日本の未来に原発による負の遺産を残したくありません。 政府は即刻原発を廃止すべきです。原発の恐ろしさを知らない日本人が多すぎます。 政府は原発の恐ろしさを正直に伝える義務があると思います。 日本の総理大臣も原発を支持する議員も官僚も、福島に引っ越して暮らせばいいと思います。 それができないならば、原発を無くして下さい。 2030年まで待てません。すぐに原発をやめてください。
38793	個人	その他	50代	女性	福島原発の事故は人災であるという。放射能の封じ込めも事故の処理もできていない今、原子力発電所は廃止する以外の選択肢などあり得ないと思う。	原子力の開発にあたった科学者の中でも、安全性に疑問を持ち、反対に人生をかけた人たちがいた。程々に豊かに暮らせばいいのだ。福島の事故以来、国内でいくら安全宣言をしても、世界では通用しない。無駄につくって無駄に消費する生き方を変えればいい。原子力発電はいらない。
38794	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを強く求めます！ 但し、政府の原発ゼロシナリオでは不十分だと思われるので、更なる検討を求めます。	「原発ゼロを求める理由」 1）100%安全な事故回避方法などない 原発はクリーンで安全というのは幻想だということが、今回の福島原発事故で明らかになりました。核のエネルギーを制御できるという考えは、天候や自然災害のみならず、テロなどの人的脅威も含め、事故原因全てを制御できるのが前提と思います。しかしこれらは、いずれも100%制御できる事などありえません。結果として想定外の事態は今後も起こり得ると思います。どのような施設設備も事故のリスクを伴うとの考え方も有るかもしれませんが、核と放射能の甚大は長期に渡って人間の命と生活を脅かし続けます。それは広島・長崎・福島の被曝の実態を見れば明らかです。そのリスクを賭けてまで手に入れる電力は本当に必要なのでしょうか？ 2）核廃棄物の問題 また、核廃棄物の問題は今もって解決されていません。孫子の世代はおろか、10万年という途方もない時間の先送りです。そもそも日本国土の成り立ちからして、何万年も安定した地下埋蔵を誰が責任を持てると言うのでしょう？　核廃棄物処理に関わった人は、自分の名前を歴史に残して10万年先も保障しますか？ 3）電力需給政策が不透明 日本の発展成長には原発による電力の安全保障が不可欠というのも一方的です。日本には資源がないと言いますが、これまで原発推進の影で安全な自然エネルギーの開発をないがしろにしてきただけではないのですか？　開発に時間がかかる、間に合わない、というのも、エネルギーショックを乗り越えた経験からすれば拙速すぎる結論です。 そもそも、そこまでの電力が本当に必要なのでしょうか？　市民はすでに節電の覚悟はできています。この夏関西は猛暑ですが、関西電力が出した需給予想を大きく下回っています。大飯原発を再稼働した余力で火力発電を停止したとの報道もありました。電力需給の実態を公正にチェックして頂きたいです。 世界情勢を見ても環境を見ても、いつまでも右肩上がりの成長を基本にした戦略は無理があります。今回の原発依存の数字だけを検討する以前に、生活と日本の成長のあり方を含めた、深い国民レベルの意見交換が必要です。 「原発ゼロシナリオに加えてほしいこと」 1）日本の成長戦略を見直し、生活の質とのバランスを分かりやすく提示して、日本の将来像を明確にする。 2）省エネ対策と温暖化対策をもっと検討する。 3）被爆国でありながら放射能汚染源となってしまった国として、明確に非核を宣言する。
38795	個人	家事専業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	福島の事故の処理もできないまま、また使用済み燃料の置き場所や最終的な処理方法も分からないまま原発を動かすなんて言語道断です。
38796	個人	学生	10代以下	男性	安全対策をきちんとして原発を稼働させてください	ぼくは原発が安全に稼働できるなら使ってもいいと思います。

38797	個人	その他	30代	女性	エネルギー・環境に関する3つの選択肢について「ゼロシナリオ」を要望します。	反・脱原発関係団体のいずれにも属さない一市民です。 ですが震災の原発事故発生以前より、原発の危険性に憂慮していました。 なので、経済的な事や専門的知識での具体的な意見はできませんが感情論で訴えます。 エネルギー・環境政策に関して「ゼロシナリオ」を要望します。 地震、さらに人災によって原発事故を起こした国として、国民に対しても海外に対しても今後の国の政策として当然の責任です。 経済利益・経済成長を元にした原発の継続使用は、全く理由になりません。 現実的に、ということで15%、20～25%の案が出されていますが、0%も現実的だと、環境エネルギーの研究や技術開発の現状・将来への展望、政府としての推進・補助の提案を早急に徹底的に議論して、経済界に対してきちんと実現可能な政策を示してください。 そして、いちいち脱原発を不可能とする理由を連ねてくる電力関係者、経済界、それに対抗できない地方自治体に対して、毅然と一つ一つ返答できるように、上記の最新の確実な情報を市民が等しく共有できるよう、一括して政府が管理・公開する場所をつくってほしいです。 話はそれますがついでに書かせて頂きたいのですが、一部企業が原発を海外輸出しているようですが、それを国として禁止させてください。これを経済利益という考え方するのは、全く海外からも信用されません。 また、がれき処理問題を含め、日本の原発政策・放射能問題に対する対応が、海外からはどれほど危険視されているのかあまりに認識が甘いと思います。例えば、全国でがれき処理を進めるとすれば、日本産の食料品を輸出禁止にしようと考えている国々もあるということは、勿論政府は把握されているんですよね。 むしろそういった二次的な側面で、日本に対する信頼、海外との関係の悪化を危惧します。 ただ、ここでたとえ市民が0%を支持したとしても、2030年までの0%実現可能な政策を政府が万が一出したとしても、日本の経済界はもとより海外の投資銀行、核使用を要求してくる組織が原因で、脱原発が結局不可能とされるということはないのでしょうか？ むしろこの問題に対して根本の原因は、そういう一部の海外からの圧力に抵抗できないことなのだろうかと疑っています。 そういうことがあれば、国民や海外に向けて事実を公表してください。 ただの一市民には、この脱原発に対して、不可能とさせる本当の原因は何か、それに対して個人がどう知識を身につけ、情報を集め、企業や地方自治体に効果的に直接的に行動していけばいいのかわかりません。 残念ですが、伊方原発がある地元の町長をはじめ県知事・議会、経団連が結局震災以前と同じ姿勢で、国に最終的な責任をおしつける国任せの原発政策を続けようとしています。 また市民も結局は福島での原発事故が遠いことのようか、事故や放射能に対する不安や意識が、立地県であるにも関わらず周辺地域に比べても薄いように感じます。 個人として、脱原発、環境エネルギー利用に向けてできることはしたいと思っています。 でも個人では全く力の及ばない範囲、国の賢明な判断と力でどうか変えていってください。お願いいたします。
38798	個人	自営業	70代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではないですありま。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38799	個人	家事専業	30代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します。 三つの選択肢から選ばなくてはいけないなら(1)ですが、原発は今すぐ廃止して他のエネルギー政策を考えていくべきだと思います。	今現在、日本のどの原発を稼働しても安全ということはなく、もし福島と同じことが起きたらと考えればすぐにでも原発は廃止するべきだと思います。 福島のようなことは二度とあってはならないし、その可能性があるなら稼働させるのはおかしいことだと思います。 子供のこと、その先の子孫のことまで考えて、早急に原発に頼らないエネルギー政策を考えていく必要があると思います。
38800	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発	一日でも早く原発をやめてほしい
38801	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」	本来は、「原発ゼロシナリオ」にあるような、「2030年時点でゼロにする」という考えではなく、即刻ゼロにすべきです。原発による経済効果の議論がありますが、経済の視点からそのように言えるとしても、私達は経済が全てではありません。経済性（あるいは産業の活性）と原発事故による生活破壊や命の危険性を天秤にかけるわけにはいきません。当然、命と生活が最優先です。この観点から、原発は即刻ゼロにすべきです。もし原発を採用するとすれば、それは、人間が放射能を自由にコントロールする技術を身に付けた時に限ります。現在の技術では、放射性廃棄物の処理や、原発から漏洩した放射性物質の除染すら、全く技術未解明であり、手探りでお茶を濁している状態です。放射性廃棄物処理施設では、技術的な見通しはほとんど達成されていませんし、世界的に見ても地中深く埋めて長期間（何万年も）隔離するしか方法がないのです。
38802	個人	その他	80代以上	男性	脱原発は20年以内でどうでしょうか。廃止目標は0パーセント以外の選択肢はありません。	第二のチェルブイリ、第二のスリーマイル島にすべきではなく環境汚染を招くからです。発電効率はよくてもあまりにもリスクが多すぎます。
38803	個人	その他	30代	女性	第一選択肢である　2030年に0%とする　ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを選択したい大きな理由は、電力会社・委員会・政府と、今現在の原子力発電に関わる体制やシステムのあり方が信用できないからだ。人類の生命だけでなく、地球規模に被害が起こる大変危険な原子力発電が正しく管理・運営・監視をされる、国民もそれに直接介入できるのであるならとも考えた。しかし、つい最近までの対応を見ているとどうも、その体制などの立直しよりも、再生可能エネルギーの導入や開発の方が確実に実現できると思う。これまでは原子力に依存する計画であったので、再生可能エネルギー開発は阻止されていて、本格的に取り組めていなかった。ゆえに原子力から再生可能エネルギーに今すぐ即効切り替えられない現状がもどかしい。そういうエネルギー開発をも遅らせていた体質がこわい。これを機に政府が国民の声を反映する政治をし、国民の政府に対するイメージを一新できることを期待する。そうすれば、もっと税と社会保障の一体改革などの政策もより理解されてあろうし、財源確保できれば、さらなる政策も実行でき、良い循環もおきる。何事も今までの政治家・政府のままでは無理だろう。どうか、このエネルギーにかかる政策を機に、新しい政府のあり方になってほしい。エネルギー源も政府（国民に選ばれない人も含めて）のあり方も変わる時だと思う。信頼の置けない状況では0%としか選択できない。
38804	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38805	個人	自営業	40代	男性	即刻全ての原子力発電所を廃止し、持てる力の全てを、今回の事故の収束と事故の補償、全ての原発の廃炉と廃棄物処理に注ぎ、一刻も早く再生可能エネルギーへの転換を希望します。	理由 1、ひとたび今回のような事故が起きれば、大量の土地が失われ、そこに住む人々、場合によっては立地地域よりかなり離れた広範囲に住む人々のこれまでの生活が破壊されてしまうこと。 2、今回の事故の収束作業はもちろんのこと、たとえ事故が起きなくても、誰かが危険な被曝環境下で作業をしなくてはならないこと。 3、また使用済み燃料や廃棄物の処理方法が確立されておらず、将来の世代に負担や危険を押し付けてしまうこと。 よく、原発をやめると電気が足りなくと言いますが、今回の事故後、東京電力管内で電力不足が起きているのでしょうか？関西電力はなぜ大飯原発再稼働後に、合計でそれより大きい出力の火力発電所を停止したのでしょうか？本当に電気が足りなくなるという理由だけで再稼働したのでしょうか？ 安全な原発は動かすべきだという人もいますが、安全な原発とはどのような原発なのでしょうか？どんな災害にも耐え、運転員のミスや設計上のミスがあっても事故を起こさず、そこで働く人は誰も被曝せず、放射性廃棄物を全く出さない安全な原発などあるのでしょうか？こういうことを言うと、自動車や航空機の事故と比べる人もいますが、私は、原発事故以外に、広範囲に人の住めない土地を作る事故を知りません。他国も含むすべての人類、生物、自然、また現在のみならず未来にまで、廃棄物の処理などの負担をかけ続けてどうして平気でいられるのでしょうか？ 再生可能エネルギー中心になるまでは火力発電中心になり、燃料代が上がり電気料金にはね返ることを懸念する人もいるでしょうが、まず総括原価方式の見直しや燃料代自体の仕入れ値の見直し（かなり高く購入していると聞きます）などをし、また国民も節電への取り組みと生活の見直しをして乗り切っていくべきです。 即刻全ての原子力発電所を停めて、あらたに放射性廃棄物を作り出さないようにし、これまでの技術、予算、人員のすべてを、福島第一原発の収束作業、すべての原発の廃炉作業、そして現在の状況の改善～可能な場所の除染、また除染を諦めざるをえない土地の住民に対する補償、食品の安全の為の検査方法の確立などに力を注いでいくべきだと思います。

38806	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ希望	原発ゼロシナリオ 今すぐ止めて
38807	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発シナリオを選択します	子供に未来を残したいから
38808	個人	無職	20代	女性	エネルギー環境に関する選択肢	直ちに脱原発を希望します。 自然エネルギーの推進にもっと取り組んでほしいと思います。 原子力に関しては核廃棄物の問題もあります。 これから先の子ども達にその全てを押し付ける様な発電は推進するべきではないと思います。 六ヶ所村にある再処理工場も本格的に稼働する際33京ベクレルも放射能を出しても良いと認められています。 それが一体どれだけの環境や人体に影響を与えるのか、科学的に立証されていないからといっても僅かでも危険な可能性があるものは、進めるべきではないと思います。
38809	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38810	個人	無職	60代	男性	原発の即刻ゼロ化を希望します。	東日本大震災からも51年5か月が経過しました。 いまだに少量とはいえ放射性物質が空気中と地下に放出され続けております。 原子炉本体のメルトダウンによる格納容器からの漏れが推定され、どんどんと放射性物質が放出され続けております。まだ原発の事故はこれから先、なんの具体的な対策も決まっていないまま、時間だけがどんどんと経過して周辺の方々はもちろん日本全国の皆さんに大変な不安を与えているのです。 つい最近になってようやく4つの事故調の報告書も出てきましたがいずれも本当の決定的な発生原因はつかめず、対策は「原子カムラ等に起因する人災」「シビアアクシデントへの対策」等への対応が主になっております。 地震が最初に影響したか津波が最初に影響したかさえ事故調によっては違う報告内容になっています。どっちが先かということは原発の耐震基準の変更等抜本的な安全基準の見直しの問題に直面し今後の再稼働はさらにできなくなることが予想されるのです。 しかも安全対策においては海外と比較してもシビアアクシデントへの対策は日本の原発の場合、ほとんど実施されておらず今回のストレステストで取り上げられましたが先送りされ対応しておりません。 事故調や安全委員会の委員長ですら暗に大飯原発3．4号機の再稼働については時期尚早として反対しているにも関わらず最終報告書の出る前に政府は決定してしまいました。 当初政府は「安全を最重要視しており決して経済的な問題や需給の問題を優先することはない」と発表していたにもかかわらず今回の大飯原発3．4号機の再稼働に踏み切り、さらに全国民の不安を高めてしまい国民から猛烈な反発(70％相当)をうけております。 また新しく発足する原子力安全規制庁の人事についても国会事故調の報告書にあるように人事の選定については外部の第3者選定委員会による選定をもとに最終的には国会の責任で決定するという案を提示されているにもかかわらず不透明な人事案になっています。 まだ懲りないで原子カムラの人に頼るのでしょうか？。 上記のように原発に対する懸念や不安は最近の各事故調報告書による指摘と相まって3．11以降爆発的に私の中で膨れ上ってきました。 エネルギーの選択肢の議論以前に世界最大の地震.津波国である我が国は今後ますます活動期に入ってきており今回の3．11よりも更に大きなものがいつ起きるか分からない中では即刻原発ゼロ化に向けた諸政策に取り組む必要があると痛感しました。 更に即刻原発ゼロ化を要望する原因の最大の問題は使用済み核燃料等の核廃棄物処理が今までも、これからも全く目途が立たず世界的にも大きな問題になって来ております。 再処理や直接処分とも政治家と官僚の不作為やサボタージュによる先送りにはもう我慢できないところまで来ております。したがってこの件も即刻原発ゼロ化に向けた諸政策に取り組むべきです。 なお即刻原発ゼロ化をした場合のエネルギーの確保についてはここ短期間は化石燃料に頼らなければなりませんが抜本的な省エネルギー対策．発送電分離等エネルギーシステムの改革．ピーク対策．等を早急に進めるとともに再生可能エネルギー．自然エネルギーの比率が爆発的に増加するような対策がもっとも必要であると思う。 その間重い取りコスト上昇からくる電気料金の上昇はやむを得ないと思います。
38811	個人	学生	20代	女性	私は、ゼロシナリオを支持します。原子力発電に頼らなくとも発電が行われている例が海外に多くあるのですから、わざわざリスクの大きい原発に依存する必要はないと考えます。以下、7つの観点から、理由を述べます。	私は、以下の理由からゼロシナリオ（第1案）を支持します。 (1) リスクの問題 原発のリスクの大きさから、原発をできるだけ早く停止すべきだと考えます。科学技術が発達しているとはいえ、地震や津波の予測はあくまでも予測に過ぎず、自然の猛威は常に人間の予測を超えるものとしてとらえるべきです。発電所の耐久性をどんなに高めても、それを超える災害は起こり得るという前提で考えるべきだということです。そして他の場合と違い、原子力発電の場合、事故が起こったときの損害が著しいのですから、発電所の耐久性を高めるのではなく、できるだけ早く停止すべきです。 そして、原発ゼロでは電力が不足する事態に陥る等の後発的事由（あくまでも後発的）が発生した場合にのみ、5%程度の必要最低限の原発の稼働を行うべきであり、それも原発以外の方法でその分を補えるようになるまでの間の代替手段としてのみ、行うべきです。 (2) コストの問題 原発は他の発電方法に比べ低コストだと言われますが、それはウラン鉱山で働く人々の劣悪な労働環境に支えられている部分が大きいと考えます。国際社会の世論が変化し労働基準が見直される可能性は十分にあり得ますから、そうなるとこの前提が崩れることになり、核燃料の輸入コストがとがります。よって、原発は必ずしも低コストな発電方法だとは言えないと考えます。 また、電気料金についても、第3、2の案に立つ場合に比べて、第1の案に立った場合に料金が著しく高くなるわけでもありません。今回の政府の料金算定には、事故が起こった場合のコストや核廃棄物の最終処理のコストが考慮されていないことからも、原発を維持することは電気料金を下げることと同義ではないと考えます。 (3) 電力確保の問題 電力業界にも市場の原理を導入し、原発以外による発電技術開発を促せば、徐々にではあっても原発なしで電力を確保することができるようになると考えます。そのためには、高橋洋氏の提案するように、発送電分離による電力自由化を実現することが必要です。 そして、（多少とはいえ）電気料金の値上がりが、人々に今までの無駄を見直すことを促し、市場にも省エネルギーに資する商品や再生可能エネルギー技術の開発を促すことにつながると考えます。 (4) 新規増設の問題 第2の案は、活断層の可能性があると指摘される浜岡原発、福島第二原発の稼働など、安全性に問題のある原発をも稼働させることが前提であり、第3の案ではさらに、新規増設も前提となっています。原子力行政に対する不信、そして原発そのものに対する不信が高まっている中で、このような案は実現不可能だと考えます。 (5) 核廃棄物処理の問題 廃棄物の問題は、3つのどの案に立ったとしても、現実に片づけなくてはならない問題です。再処理についても、国外の諸機関から危険性が指摘されている上、国内でも不信が高まっている中、(4)と同様の理由から、再処理施設を作ることは現実的に不可能だと考えます。よって、もっともましな手段として、直接処理を行うべきだと考えます。 また、3つのシナリオのうちどれに立つにしても、廃棄物の処理の問題について議論がなされはっきりとした見通しが立つまでは、停止している原発を再稼働するべきではないと考えます。 (6) 国際貢献の観点 (2)に記したように、原発に用いられるウランの採掘場では多くの労働者が劣悪な労働基準のもとで働き、それとは知らずに被爆し続けている現状が報告されています。このような採掘場から燃料を輸入し、間接的にではあっても海外の採掘場の労働力を不当に搾取することは、国際貢献の観点から行うべきでないと考えます。 確かに、地球温暖化問題解決も重要な国際問題です。しかし、緊急性を考えた場合、前記の人道的問題に優先されるものではありません。また、CO2の削減については、ゼロシナリオの掲げる規制を経済・産業分野に課すことで、また、(2)に記したような国民の意識の変化が起こることで、徐々にではあっても達成可能であると考えます。 (7) 安全保障の問題 原発を維持することで核の潜在的抑止力を保持するべきだという意見がありますが、これは適切ではないと考えます。なぜなら、原発自体がテロの標的にされる可能性を考慮に入れたとき、原発を持っていることがそもそも国の安全を脅かすことになるからです。 以上の理由から、私は、現実的かつ適切な案として、ゼロシナリオ（第1案）を支持します。
38812	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を0%にすべきです。政府はそのことに必死になるべきです。	福島の現状を知るために政府は現場に行き帰ってきてしまわずに住んで見て実感してください。政府が全員家族そろって住んでみてください。原発建設をするのなら賛成される政府は会議も日常生活もその区域に住んでみてください。また、当面の電力不足は節電によってのりきること。これから生まれてくる子供たちのことを考えると不安でたまりません。
38813	個人	家事専業	30代	女性	(1) 0%シナリオを希望します。	地震大国の日本では、リスクが大きすぎるように思います。 また、稼働によって増え続ける核のごみの処理についても、問題があります。 再処理にも、現行のシステムでは大きなリスクがあります。 見えない、行方を終えない場所で兵器に転用される可能性があることも、倫理的観点から好ましいとは言えません。 技術大国の日本。 自然エネルギーの分野に注力していってもらいたい。 そう考えます。
38814	個人	会社員・公務員	70代	男性	意見の概要 原子力発電所（以下原発と略す）はゼロにすることを求めます。原発と人類は共存できないと考えます。原発の再稼働に反対です。現在の原発は廃炉にすることを求めます。	意見およびその理由 原子力発電所（以下原発と略します）はなくしなければならないと考えます。 原発と人類は共存できないと考えます。 2012年5月5日子どもの日は　日本での原発稼働0の日となり、電力は足りていました。国民の工夫した日々の生活を通して、また原子力発電に頼らない再生エネルギーの開発で、新しいシステムを構築することは可能であります。 原発を再稼働することに反対です。原発を建設せず、現在の原発は、直ちに廃炉にすることを求めます。 1．2011年3月11日14時46分18秒、M9.0の東北地方太平洋沖で発生した巨大地震に伴い、福島第一原子力発電所に炉心溶融・水素爆発など重大な事故が起こり、その事故収束は一年五ヶ月経過した現在でもなされておりません。現在も、福島第一原子力発電所は危険な状況にあります。これを収束させ、廃炉することに政府は、全力を挙げるべきです。 原発の重大事故により膨大な量の放射性物質が放出され、原発周辺ならびに広域の人々に深刻な放射線被曝をもたらしています。土地と大気を汚染し、農産物・水産物の汚染、食品の汚染により、地域の人々も生活の場が奪われ、文化と人々の繋がりが大きく壊され、その状態が現在も進行しています。 放出された放射性物質への被曝による人類の子孫への遺伝的な負の影響も懸念されます。 児玉龍彦教授の国会証言では、広島型原爆の20個分の放射性物質の放出とのことであります。 2．原子力エネルギーを取り出す原発は、その原理と本質において、もともと欠陥のある技術であり危険を内在している技術です。取り出したエネルギーに比例して、有害で危険な放射性廃棄物を作り出し、安全は確保できません。他の技術開発と異なり実証実験のできない危険な技術であります。人類にとって、安全な制御は不可能であり、また放射性廃棄物（例：猛毒のプルトニウムの半減期は2．4万年）を数万～十万年以上にわたり管理することは、不可能であります。原子力の技術開発は、人類の進歩と地球上の生命の保全とは相容れない存在であると考えられます。決して安全を担保できない技術ということができます。 3．したがって、エネルギーは別の、非核の方法に求めるべきであり、人類はその技術と能力において潜在的な力は、十分に保有しております。現在、再生可能エネルギーの選択が求められております。 4．これまで、世界および日本の原発・原子力関連の事故の被害と影響は継続しており、その真の姿は十分には明らかにされていません（正しく系統的には報道されていない）。その中で、（日本では）原発推進は国家権力により強引に進められています。多くのマスコミでは系統的な追求は十分にはなされていないと考えます。 5．原発事故対策作業は、その原発を底辺で支えている極めて多くの労働者の生命と人権との大きな犠牲のもとで営まれております。福島原発の収束に向けての、日夜の過酷な労働の継続のもとで、かろうじて重大事故の続発をくい止めている、ということが現実の深刻な実態ではないかと推測しております。労働安全衛生管理が十分にされることなく、奴隷的状態といえる状況が、原子力発電事業の継続の底流にあるという現実は、その実態の一部は、多くの図書で告発されています。 6．福島第一原子力発電所事故は、そのもたらした甚大な被害は、これまで日本列島に住んできた人々にとって、人類の歴史に照らしてもあまりにも大きな人災であります。これは、これまで経験した戦争による人々の受った被害あるいは周囲への重大な加害を合わせ考えると、これらと同じようにきわめて重大なできごとであり、まさに人災であります。今回の事態は、原発の安全神話を浸透させ（振りまき）、批判するものを徹底して排除し、推進の体制（国家体制）を作り強引に原発建設を進めてきたことの結果としての事故であります。これは まさに人災であります。ここから、本当に真剣に学び救助をえて、新しい方向を選択しなければならないものと考えます。 7．日本は、地震・断層列島であります。地震・津波に弱い原発は、事故を起こす確率は、一層大きくなると推察されます。事故が起こると、被害は甚大であり、人命・生命・先祖伝来の土地、文化が破壊され、損失は計り知れません。その修復はあり得ないことであります。事故以前に復帰というならば、事故の補償額は膨大な数字となりましょう。原子力発電のコスト議論では、高レベル・低レベル放射性廃棄物処理、事故の修復・保証、数世代先までを考えての人々の生活保障、文化・地域社会の復帰などは不可能であり、損失そのものが計り知れないことでありましょう。 8．これからの人類は、原子力に頼らないエネルギー生産を真剣に探求し、それらを求めて歩むことは、おおきな発展の可能性が開けるでしょう。また現実的には、安全で文化を育み地域の産業をおこすことと結びつく再生可能エネルギー（地熱、太陽光、風力、波力、バイオマスなど）の開発こそが、もっとも自然な選択ではないでしょうか。 9．原発事故が起きなくとも、発電に伴い膨大な量の、温排水（排気）はもとより有害で危険な放射性廃棄物を作り出し続けます。使用済み核燃料は原発容器の近くで冷却保存しているだけで、保存スペースの余裕も無くなってきています。また、未だに放射性廃棄物の最終処分方法も処分地も決まっていません。 現代人が電力の恩恵を享受し、その廃棄物（負の遺産）を子孫に残すことになります。子どもや孫たちが安全、安心に暮らせるように、原発を廃止すべきと考えています。　　以上
38815	個人	無職	60代	女性	原発は早く廃止し安全なエネルギー政策による経済活性化を。原発は無事故でも有害―ウラン採掘、原発稼働による被曝、温水を海に捨て環境に悪影響。 安全なエネルギー推進による経済活性化は可能。国際情勢は脱原発。	原子力発電はたとえ事故が起きないとしても、最初から最後まで人体及び自然環境に悪影響を与えます。まず燃料のウランが採掘段階で労働者を被曝させ、鉱山付近の水や地を汚染し、環境に放射能をまき散らします。ウラン自身の半減期は45億年、採掘後の残滓のトリウム230の半減期は80万年です。そして原子力発電所も空気中や水中に放射能を出し、労働者や近辺住民の健康被害を出していることはもう広く知られています。しかも原子炉冷却には大量の水を必要とし（水不足の米国では深刻な問題視されている）、冷却後の温水は海へ捨てられ「海温の器」と呼ばれています。地球温暖化の直接原因ではないのでしょうか。これだけでも原発による電気は使いたくないと思うのが当たり前の人間です。 安価で安全な廃棄処理不要又は可能なエネルギーについて、できるだけ早く政策転換されてできるだけ早く国の経済活性化に繋げていかれるのが今の政治家に求められている仕事です。 福島原発事故の前から原発技術を輸出する動きがあったようですが、もう米国のGeneral Electric社でさえ、原発輸出に経済的利点はないと見切りをつけています。反対運動がリトアニアでも起こり広がることは目に見えています。日立だけが未だに楽観的と、日本人にとっては倫理性も常識も疑われるような恥ずかしいニュースが8月10日現在報道されました。オーストラリアではウランを採掘しないよう民間で運動が起っています。カナダや米国もウラン鉱山を作られた少数民族が被曝による健康被害を訴え続けています。米国の政策も自然派に転換してきている様です。こういう情勢をも見極められ、原子力依存から一日も早く脱却されたいと心から願います。
38816	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオに賛成です。原発はすべて即時廃炉とするべきです。	1．廃棄物処理のめどがまったくたっていないまま、放射性廃棄物を出し続けるようなことはするべきではありません。 2．地震大国の日本では、福島第一原発のような事故を防ぎようがありません。現世代の経済成長という欲望のために、負の遺産を次の世代に残すわけにはいきません。

38817	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発は環境税導入によって出来る	化石燃料を使用する場合、その使用量に対して 環境税をかけます。 この税収を自然エネルギー導入に補助金として使います。 脱原発もCO2削減も新たな産業と雇用も生まれます。 電力会社は発電方法を変えるだけです 法律で決めてしまえば数年で可能です。 癒着、天下り、こんな事の人災を バッサリ切り捨てるべきです。
38818	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発の再稼働には反対します。	原発の存在は、今の水準の経済を支えていくには、必要なことかもしれません。しかし、東日本大震災によって発生した福島第一原発事故を見て、もし同じ住む場所を離れなければならなかった方々や、不安の中で子どもを育てるしかない方々がたくさん存在していること、そして、それを自分自身が経験していたかもしれないことなど、様々な考えを抱くようになりました。また、原発で事故の後処理のために悪環境の中働いている方々のことを考えても、事故の日から、心が休まることはありません。経済的豊かさや、国際社会における発言力の強さよりも、人々が心穏やかに暮らせる社会を作っていける環境が整うよう望みます。そのためであれば、どんな努力であれ、私は惜しみません。 また、原発の代わりにどのようなエネルギーを使うにせよ、リスクがゼロになることはないと認識しています。だからこそ、「ゼロシナリオ」では「省エネ・自然エネルギー35%、火力65%」と勝手に見積もらずに、国民や企業に省エネのための協力を呼び掛けたり、有識者を集めた会議において使用エネルギーの内訳を決定したりするなど、国民にもわかる形で議論を進めていただければと思います。
38819	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38820	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを目指して生命力と希望のある明るい日本へ生まれ変わろう！	今年の夏、大飯原発たった1基しかも火力を8基も止めている状態で　このまま こせそうな今　もう電力の為に原発が必要という神話に実感は湧きません。 昨今のいじめ、自殺、虐待などの事件は、この命よりも経済を優先させた社会の鏡映しのように感じます。 どんなに少子化対策を打っても、 今漏れてしまった放射性物質への不安や 今ある原発1基1基への不安、 あれだけの事故を起こしても原発を容認するような非情な社会への不安は、 子どもを産み育てようという気持ちにストップをかけます。 どんな経済効果を狙っても 国中に広がる、今までのみなのわがままな生活が産み出した福島の事故への罪悪感から来る消費意欲の湧かなさは止まらないと思います。 こんなに病んでしまった社会では、もし無事に長生き出来ても　生きる喜びはありません。 もう昔の人がイメージした、科学　経済　工業　の未来は光を失い工場の煙とともに灰色になってしまいました。 今の日本人が求めてるのは　人間と自然のバランスのとれた　緑ある未来、優しさある未来だと思います。 間違った方向へと暴走していた日本を　良い方向に正していける大きな大きなチャンスが今やって来ていると思います。 今この国を明るく元気にしていくのは 原発がゼロとなるという明るい希望　明るい目標 原発がゼロになるため国民一人一人が考え協力する絆 だと思います。
38821	個人	その他	60代	男性	再処理・核燃料サイクルから撤退し，速やかに原発比率を0%にすべきです。 過酷事故に対応できない，高速増殖炉「もんじゅ」は直ちに廃炉とすべきです。使用済み核燃料の全量を埋設するよう方針転換すべきです。	再処理・核燃料サイクルから撤退し，経年原発を順次廃止して，速やかに原発比率を0%にすべきです。 潜在的危険性が高く，シビアアクシデントに対応できない，高速増殖炉「もんじゅ」は直ちに廃炉とすべきです。 被爆と核汚染のリスクを伴う，再処理から撤退をすべきです。 使用済み核燃料の全量を埋設する方針に政策転換をすべきです。 原子力発電では半減期が長く人類に有害な放射性物質を大量に作り出す。放射性物質がひとたび環境に拡散してしまえば，フクシマのように甚大な環境汚染を幾世代にも及ぼすので，長期・安定的に管理する必要があるが，そのタイムスケールが極めて長く，人類にとって実行可能であるかも疑わしい。　このような厄介な毒物を必然として生み出す原子力発電に，我が国のエネルギーの将来を委ねるべきではない。 冬の豪雪，梅雨の長雨，夏の高温・多湿，秋の台風と，我が国は水資源に恵まれている。水（水分は）身近にあって，フクシマ事故の冷却では水の重要性が示された。 フクシマの炉心には今も水が注入されている。 一方，核燃料サイクルの主要部である，高速増殖炉「もんじゅ」は，冷却材に金属ナトリウムが使われている。 「もんじゅ」のナトリウム漏れ事故で火災が起きたように，金属ナトリウムは空気中の水分と激しく反応する。 「もんじゅ」蒸気発生器では，ナトリウムと水（蒸気）の間で熱交換される。 何らかのトラブルでナトリウムが水と反応したら大事故は避けられない。　冷却材漏れ等のシビアアクシデントへの対応は，軽水炉であれだけ困難を極めていることを見ると，「もんじゅ」ではお手上げであろう。 各国が既に撤退している，高速増殖炉から撤退すべきである。 確率は机上の空論であり，技術の世界では事故は必ず起こる。 一度でも起きると国を滅ぼすようなリスクは冒すべきリスクではない。 放射性廃棄物を，環境や人間に極力晒さない，ことを考えると，使用済み核燃料はそのまま地中埋設が望ましい。 再処理では施設内が汚染される，再処理を行ってきた英仏でも，被爆や環境汚染がおきている。 中間貯蔵施設を整備して，将来の地中埋設の技術開発をすべきである。 以上
38822	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	使用済み核燃料は10万年程度、自然に還らない。安全に管理する技術、コスト、未来の子孫に対する責任に限界があると考える。 核燃料のサイクルという技術が確保されていない。早期にあきらめるべきと考える。
38823	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	昨年の事故を鑑みると、日本で原発を安全に運営し続けることは難しいと感じます。一刻も早く、危険のより少ないシステムに移行するべきだと考えます。
38824	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー政策については、原発ゼロシナリオを支持します。	現在存在している原子力発電は、順次停止し、安全に廃炉したのち永年に管理。 エネルギー効率の高い発電方法を採用するとともに、恒常的な節電、省エネルギーの産業・生活様式を推進する。
38825	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38826	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 私たちは、より快適な生活を求めて科学の発展に期待してきました。ただし、安全、安心と平和が大前提です。その大前提に立って、新しい科学のさらなる発展を期待できると信じています。 命の危険と背中合わせの快適さなら、少し不便でも我慢したいと思います。 安心安全な日本の国を未来へつなげますんか。
38827	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38828	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に反対です。自然エネルギーによる発電と太陽光などの自家発電を進め、発電と送電を分離させるべきだと思います。	原子力発電に反対の理由は次のつです。 1．今回のように事故が起こった時のリスクが大きい。　2．事実の隠ぺいや技術を使いこなせるかどうかなど、対応する人間に限界がある。　自然エネルギーについては、（現在の太陽光発電のように）助成金や売電などを利用していけば、市場の原理で発電のコストは下がっていくものと思います。　発電と送電の分離は、長期的には業界の健全化につながると思います。
38829	個人	自営業	50代	女性	1.ゼロシナリオ 原発は0。また事故が起こるのではないかと不安です。	国土が小さくて地震大国、事故を想定すると原発はあまりにも失う物が多くてリスクが高すぎます。これ以上国土を失いたくないし犠牲を増やしたくありません。日本は早く脱原発に舵を切り、安全なエネルギー開発に総力をあげて取り組むべきだと思います。
38830	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオには2030年までに原発依存度0%しかないが、もっと早急に0%を希望する	これだけ世界中に放射性物質をばら撒いておいてまだ稼働するとは。子を持つ親なら誰でも反対に決まっている。停電と言って脅しても皆そんなに馬鹿じゃないからちゃんと節電できる。再生可能エネルギーの開発も国が補助して国家をあげての最重要政策にしなければならない。原発に関わる皆さんは廃炉にするだけでも今後何十年と雇用を確保できるだろう。原発依存度0%を2030年ではなく、盛夏以外ですぐにも実施するべき。そういう政策を掲げる政党に投票する。
38831	個人	無職	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38832	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存率は0%になることを希望します	「故」意ではない人為的ミスで生命、環境に甚大な被害を与える 「どう考えても官僚、電力会社、マスコミ間の金による癒着が気持ち悪い 「もう3重厚長大の時代じゃないでしょ 「脳」みそ使って再生可能エネルギーにシフトしようよ 「た」つぶり溜まっている使用済み燃料の処分はどうする 「メ」ルトダウンって、、、 「こどものため」
38833	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオしかないと考えます。	2030年は18年後です。 20-25シナリオは論外です。これを支持する人は、今の国民世論からも圧倒的少数派と思いますが、いわゆる原子カムラ関係の方か、利潤追求の表面的な経済性しか考えていないかたではないかと思います。 15シナリオは、意識的な進路ではありません。現在の原子炉を40年原則で「自然に」廃炉にしていった姿であり、なんらの政策的・国民的な努力なしの方向です。 ゼロシナリオが、たとえば明日にでも千兆円の国内の中央・地方の債務残高をゼロにするなどという全く不可能な願望ならいざしらず、技術でき・政策的・国民生活的にやりようがあるのだから、フクシマの事態を前にして、ゼロを目指さないのは、全世界に対しても、将来の子孫たちに対しても、いわば、ほとんど犯罪であると考えます。

38834	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は一刻も早く自然・再生可能エネルギーに変換すべきである。したがって、2030年までに原子力発電は0%とすべきである。	原子力発電は、運営コスト・CO2排出量は安くても、建設、廃棄処理時も含んで考えると大きなコスト・CO2となる。さらに安全性に欠けることが大震災以降証明された。この建設時のコスト・CO2排出量、廃棄時のコスト・CO2排出量、及び、大震災時にかかった賠償も含めたコスト・CO2の正確な値を知りたいが、東電、政府は提示していない。この正確な判断情報を開示してほしい。 安全性に関する検証は、福島第一発電所の報告を読む限りではまだ判明されていない。これが判明されるまで、全ての原発は停止すべきであり、使用済み燃料棒も原子炉内でなく、安全な各納器へ収納しておくべきである。 サイクル燃料計画もこの50年間、解決していないことは今後解決するとは考えられない。サイクル燃料計画のために保管している3兆円の埋蔵金をすぐに供出して、福島原発によって避難している地区の町外コミュニティ建設、復興住宅の早期建設、自然・再生可能エネルギーの早期建設に回すべきである。サイクル燃料計画の収斂のためには1.5兆円が必要との原子力委員会の意見があるが、これは復興を優先し、その後に長期にわたり徐々に行うことで補えると考える。 自然・再生可能エネルギーの建設は、単に野地置き型を地面に置くという、安易な方法で行ってはならない。この方法では、先祖から苦労して創り上げた土地の価値を20年以上にわたって無にしてしまうことになる。小生はA企業と共同で、下部で農業や公園、駐車場などを行いながら、上空でソーラー発電する手法を開発した。現在農水省の補助金に応募している。このような上下複合型の計画をすることが日本の狭隘な国土で土地の価値を2倍にする方法である。 ソーラー発電の固定買い取り制度は、もう少し40円の期間を長くしてほしい。全国に多くの候補地があり、これらに丁寧に応えるためには大変多くの時間がかかり、早急に某国はげたかファンドの餌食になる恵は避けたい。日本らしく、地元の意向を尊重し、市民全体に利益を配分するような方法を考案するべきである。 いずれにしろ、2030年までには、自然・再生可能エネルギーの開発を急ぎ、原発を凍ぐことが望まれる。また可能である。 以上
38835	個人	学生	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38836	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ	福島原発事故の原因もまだわかっていないのに再稼働ですか？ 核のゴミの行く末は？ 地方にこそ自然エネルギーを促進して、新たな「利」を生み出し、経済を回してほしい。 原発交付金を見直して、避難者へ回すとか、賠償金に回してほしい。 生きるには経済は大事。 でも、安全な国土、環境、食べ物は生活の基盤。 汚染された土地には住みたくない。 基準値以内でも、汚染された食物は子供に食べさせたくない。 政府主導で、危ない綱渡りをして良いわけない。 地震国に原発はいらない。 そんなに原子力発電が必要なら、法律を改正して、東京湾に作り、 出た核のゴミは、地消する覚悟の上で再稼働を・・ でもやはり原発はゼロだ。日本をこれ以上核で汚さないでください。
38837	個人	パート・アルバイト	50代	女性	今すぐ再稼働なしのゼロシナリオを支持します。	福島原発事故によって、原発の安全神話は崩れ、さらに今なお事故原因及び安全性への検証がされないままの、今夏の大飯原発の再稼働は、政府の原発に対する安全性への認識及びその対応に大きな疑問を持ちます。 今回のゼロシナリオは、2030年時点での原発割合ゼロだけが示され、現在から2030年までのパス、さらに2030年以降の原発割合も示されておらず、先の政府の安全性の検証なしでの、見切り発車的な再稼働を前提にしたシナリオであると言わざるをえません。そして何よりも、今後の日本の将来ビジョンをなんら示せ得ていないシナリオであることが最大の問題だと考えます。 今回の福島原発事故から学ぶことは、原発に頼らないエネルギー政策への転換を明確に打ち出すことで、そのための必要最低条件は、再稼働なしのゼロシナリオしかないと考えます。 さらに温暖化対策については、需要の削減余地、再生可能エネルギーへの転換拡大によって、示された温室効果ガス削減割合以上の削減が可能で、脱原発と温暖化対策の二者択一ではなく、この2つの両立は十分可能だと考えます。
38838	個人	学生	10代以下	女性	原発がゼロになって計画停電はイヤ。	計画停電になったらテレビやパソコンが使えないのでいやです。
38839	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの提案を求めます。	今、大人たちが真剣に考え、行動に移さなければ次世代への負担や危険度が大きすぎます。わが子、我が孫への責任行動です。 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38840	個人	その他	60代	男性	原発の危険性は福島事故で証明されました。ゼロシナリオを支持します。全基即廃炉ならなおいいです。	核分裂反応を利用する原発は大変危険です。地球上の生命体とは共存できません。日本では殆どの原発が活断層の上やそばにあります。福島のような事故は必ず繰り返されると考えるべきです。核のゴミもこれ以上地球上に増やすべきではありません。再生可能エネルギーが将来の主役になります。利潤追求より健やかな「いのち」を守って下さい。福島事故の検証のもと、真の国益とは何なのか、真剣に考えるべきです。
38841	個人	会社員・公務員	30代	男性	稼働中の原発を即停止し、すべての原発の即廃炉を希望します。	福島がまったく収束していないにも関わらず大飯原発を再稼働するなど、国民を舐めるとしか思えません。次事故が起こったらどうするつもりですか？日本終わりますよ。すべての原発を廃炉に！
38842	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を切に要望する。	この世に「絶対安全」が無い以上、人類がコントロールできない原子力に依存した社会は作るべきではない。 もちろん、原発有無の選択権の無い子孫に放射能の脅威という負の遺産を残すべきでもない。 放射能廃棄物も処理できず、増え続ける核廃棄物の問題は一向に解決の兆しはない。このような負の遺産を生み続けるシステムは、現状地球上でしか生存出来ない人類が選択すべきエネルギーではない。 温暖化対策は原子力以外の再生可能エネルギーや省エネルギー対策で進めるべきで、この分野の推進を国策と位置づけ産業を活性化させるべきである。 新たなエネルギーを模索することが、原爆を被爆し、原子力事故を起こした、日本の選択すべき道であり、私達が東日本大震災で犠牲になられた尊い命に応える、唯一の方法である。
38843	個人	無職	60代	男性	すべての原発を再稼働しないで、原発依存度をゼロにする。	(1)災害発生の度に、全国民が心配する施設など本来造るべきではない。経済的であっても、人間生活を脅かすエネルギー源などに頼ることは、社会を発展させてもいつも滅亡の危機と隣り合わせであり、何のために身を粉にして働くのかが問われ、社会そのものが不安定になる一つの原因となるのでないか。 (2)福島で事故が発生した。基本的に同じ基準で作られている既存の原発は、災害が発生した場合同じことを繰り返すことは明白である。福島以降事故が発生していないのは、単に災害が発生していないからであり、ストレステストや政府の安全宣言など何の根拠にもなっていない。自然を甘く見すぎている。 (3)「事故の放射能で直接亡くなった方は一人もいない」との発言が原発関係者から出たと報道されている。ならば何故避難しなければいけないのか。避難中に亡くなった方は放射能のせいではないと言うのか。何の反省もない関係者に怒りを覚える。電力会社が公益事業として地域独占を与えられている責任は何一つ感じられず、ただ、利益だけ、己の自己保身だけが丸見えである。 (4)「電気を使うなら原発を批判する資格がない」とはこれまで言われたこと。そのため、やむ得ないと思っていたが、あまりにもひどい実態がわかり、太陽光発電を設置した。100%自給している。ただし、その投資はあまりにも負担が大きいものだった。「設置者が利益にならないように」などの議論もあったと報じられていた。あまりにも、電力会社・原発推進の側に立った政策であった。 (5)設置者が確実に利益を得られる対策をすれば、個人の投資を誘発し、屋根に設置すれば狭い国土の有効利用になり、太陽の光が資源となる。資源のない我が国では最も力を入れるべきものと考える。
38844	個人	会社員・公務員	50代	女性	すべての原発の稼動に反対します。	東日本大震災における福島第一原発の事故で、わが国の原子力発電所の立地条件、運営方法等、問題が多すぎると判明しました。その上、使用済み燃料の処理に関してもまだ未解決なのに、これ以上続けてもまた悲惨な事故を起こし国の存亡に関わる問題となるのは明白。わが国の科学技術を高めれば、原子力に頼らないエネルギー政策など、そう難しくはないはず。福島第一の事故で被災された多くの国民の、そしてその後の放射能汚染によるお土壌、水、食、産業の問題を、何よりも一番に考えるべきではないですか？国民が安心して暮らせる国づくりが、あなた方の本来の仕事ではないのですか？国民の声をもっと聴いて受け止めて、実践してください。原子力に頼る、不安な生活は要りません。ただ便利なだけではなく、美しい日本を、後世のために守る政治をお願いします。
38845	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力によるエネルギー政策の撤回を求めます。同時にメガソーラーなどの大規模エネルギーにも反対します。地域主権のエネルギー政策に変えてください。	日本は地震大国です。このようなかさい島国で多くの原子力発電を稼動させるというのは、大変に危険なことです。国民を不安にさせるようなエネルギー政策に疑問を感じます。 代替としてのメガソーラーなどの大規模自然エネルギー政策にも反対です。多くの電気が必要なのは、大企業だけですから、メガソーラーなどは企業が独自でやればよいのです。民間の電気の消費量はわずかです。その個人によっても消費量は違います。 エネルギー政策は地域主権でその土地の風土にあった発電方法でよいと思います。たとえば岐阜県は水が豊富なので小水力発電や、植林の山の木を利用したバイオマスエネルギーなどがよいでしょう。 日本は自然が豊富な国土ですから、わざわざ高いお金を出して外国からウランなど買わなくても自国でいくらでもエネルギーは賄えるはずです。エネルギーも食生活も地産地消がよいです。
38846	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロの社会を希望します。	1945年、広島と長崎に原爆が落ちました。たくさんの人が被爆し、多くの人が亡くなりました。家族が離れ離れになりました。そして、今もなお後遺症や差別など原爆によってその人の一生を苦しめられてきた人たちが大勢います。 その被爆の苦しみ、恐ろしさを忘れてはいけないと、私たちのおじいさん、おばあさんたちは必死に私たち・未来の子供たちに教えてくれていました。 2011年、地震によって福島原子力発電所が爆発しました。 私たちは、なにを聞き、学んできたのか？ 1945年の原爆で、二度とこのようなことがあってはいけない、いろいろな考え方はあるが、その気持ちだけは国民全員が思ってきたことではないのか？ 私たち日本人は、人類にとって、歴史にとって、地球にとって、とんでもないことをしてしまった。 日本人として、現代に生きるものとして、本当に申し訳ない、申し訳ないで済むことではないが、もう目を覚ます時ではないのか。 もう原発はいらない。 国民の生活の為？経済の為？原発によって生活は豊かになってきた（ように見える）が、原発によって生み出されたメリットは、結局のところ、便利さ　だけではないか。 今より便利でなかった時代の人は、不幸であったのか？ 人は世界旅行へ行けるようになり、知らない国の知らない人とインターネットで会話ができるようになった。私はすばらしい時代になった、と勘違いしていた。夢のような世界かもしれないが、それは福島の人、原発周辺に住む人々の生活を犠牲にしたものの上に成り立っているのであるとすれば、私は本当に申し訳なく思う。 原発がなくても人々は豊かな暮しを手に入れることができる能力を備えていると私は信じます。
38847	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」を主張 (1)地震の多発する日本に原発は不適当。 (2)現在の政府、経済産業省、電力会社等では、原発の管理・安全稼働は不可能。 (3)原発開発等への投資を自然エネルギーに回すべき。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」を主張 (1)地震の多発する日本に原発は不適当。 ・東日本大震災で、原発利用の限界が明らかとなった。 ・核被害国であり原発事故を引き起こした日本が原発を推進することは、国際的にも説明ができない。 (2)現在の政府、経済産業省、電力会社等では、原発の管理・安全稼働は不可能。 ・東日本大震災後の福島原発事故について、政府、経済産業省、原子力保安院、電力会社等が明確に責任を取っていない。 ・電力不足を理由として、不十分な情報公開、地元自治体への恫喝等により原発再稼働を性急に進める政府等には不信感しかない。 ・電力会社等には、原発を安全に稼働させていく技術・知識等がなく、原子力保安院等の監視・制御も十分に行われていない。さらに、原子力規制委員会の人選も納得できるものではなく、実効性に大いに問題がある。 (3)原発開発等への投資を自然エネルギーに回すべき。 ・これまで原発の開発・維持等に投資されていた多額の税金を、自然エネルギー等の開発に回していれば、現在のエネルギー不足の見込みも違ったものとなっていたはずである。 ・自然エネルギーへの転換は、今後も必至であるため、早めに原発等への資金を自然エネルギーの開発に回したほうがよい。 ・原発の安全性が疑問視され、実際に被害が発生し、それを制御できず、電力会社等も責任をとらない現状であれば、フロンガスやアスベストが規制されたように、従来は効果的であった施策・技術であっても、方向性を大きく見直すべきである。
38848	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	子供に未来を残したいから

38849	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38850	個人	会社員・公務員	60代	男性	1.原発の比率を主な論点にしているが、再生エネルギー比率を30～35%にした時の電力系統の安定性について、議論がなされているのでしょうか。 2.火力の燃料を国産に転換するための施策が急務と思います。	1．発電出力変動に関して。 再生エネルギーによる発電比率は、水力12～13%、太陽光7～8%、風力10数%と想定されているようですが、水力を除いては何れも利用率が低く、目標の電力量を得ようとした場合、太陽光≒9倍、風力≒6倍の設備が必要であり、これは全て出力を制御できない変動電源である。(余った時には停止という手段はあるが)国際連系などの無い我が国でこの変動分を吸収し、安定した電力供給が可能なのでしょうか？ 2．火力の燃料国産化について。 原発を減らしたことによる、火力の燃料焚き増し分は3兆円/年にもなり、全て国外に流失する。短期的には低価格で購入する努力をするしかないが、長期的には上昇すると考えられる。メタンハイドレート等の実用化に着手しているが、開発速度を加速すべきと考えます。
38851	個人	その他	60代	女性	原発は即時停止0%とすること。 （1）使用済み核燃料の処理方法が確立していない。 （2）莫大な費用をかけて原発で電気を作る必要がない。 （3）再生可能エネルギーの研究開発・普及をすべき。	（1）使用済み核燃料の安全な処理方法はいまだ確立していません。廃棄物の処理方法はそのうちにできるだろうと、見切り発車してから50年。1万6千トンもの使用済み核燃料が原子力発電所の敷地や六ヶ所村に溢れています。半永久的に向き合わなければならない核燃料廃棄物をこれ以上増やすことは賢明ではありません。使用済み核燃料の蓄積は、重大な原発事故でなくとも津波や地震などの天災とテロなどの人為的な行動によっていとも簡単に、放射能の脅威にさらされることを明らかにしました。 （2）安全で安価だと言われてきた原発ですが、建設にも廃棄物の処理、そして事故が起きた時の対応、さらには廃炉にも巨額の経費がかかることが分かりました。2012年8月現在、電力不足の停電は発生していません。原発が無くても夏は乗り切れることが証明されようとしています。大飯原発2基を強引に再稼動していますが、これがなくても問題はありません。 （3）エネルギー政策ということでは、ガスや石油を燃やして電気を作り、その電気を風呂やIHなどの熱源にするという無駄をなくし、ガスや石油を熱源にする方が効率的です。給湯には太陽熱温水器のシステムを活用することや、発電時の排熱を利用するコージェネレーションなど、産業界も含め国全体の政策とすることが必要です。 また、再生可能エネルギーの割合を増やすために、民間資本と個人住宅への設置を推進する。そのために約10年で投資効果が出るように買取り価格をあげるとともに、買取り価格分を、電気料金に含めないようにして、設置しない人からの反発をなくすようにしたほうがよい。また再生可能エネルギーの開発のための研究費を増やし、再生可能エネルギー普及に力を入れるべきです。
38852	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38853	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを確実に進めてください。	世界は、一部の経済的優位な人間のためにあるわけではありません。福島第一原子力発電所が人災によって爆発して以降、私達はそのことをはっきりと知ってしまいました。もちろん、私達も経済の一部としてこれまで原発によって利益を得てきたのかもしれません。ただ、それが間違えだったということに、誰もが気付いてしまったのです。 原発を進める政策は、経済においては必要かもしれません。しかし、そんな砂上の楼閣に、もはや誰も住みたいとは思っていないのです。かつて夢見ながら進めてきた放射性廃棄物を完全処理する科学も、この先数年以内に発明されることはありえません。もし、科学が放射能を何とか処理できる可能性があるのであれば、まず今は福島の土地を取り戻すためにそれらの経費をつぎ込んでください。 私達はまだこの国に住みたいと思っています。そして自分の子供たちもこの国で育てようと思っています。そして、あなた達の子供もこの国で育っていくのです。彼らのためにも、放射能の危険が0.1%でも存在する国をやめるべきだと私は思います。 たとえ経済的な貧困が訪れることがあったとしても、私は原発ゼロを選びます。それで問題ありません。
38854	個人	無職	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を、 また「使用済核燃料の安全な廃棄方法」に充分な予算を付けることを、 求めます。	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を、 また「使用済核燃料の安全な廃棄方法」に充分な予算を付けることを、 求めます。 全原発を停止した後も、使用済核燃料は残され、廃棄方法も確立されていません。 大飯、志賀、敦賀など、ほぼすべての原発直下に活断層がある現在、いつ福島第一のような、あるいは更に危険な事態が起こり得ます。 これを看過することは、日本に住む全ての命を危険に晒すことです。 福島第一の事態は、未だ収束していません。 放射能拡散を防ぐため、また他の原発で同様あるいは更に危険な事態が起こることを防ぐため、充分な国家予算を研究と実施に割り振ることが必要です。
38855	個人	学生	20代	女性	原発を増やすことに反対です。最悪増やすならば、安全であるという100パーセントの保障をください。	まず理由を述べる前に、1つ言わせてください。 原発に関して情報提供が甘いように思います。 たくさんの人がいまだに原発事故で困り、苦しんでるのに、 原発はどうするのか、何が問題でどう修復するのか、 すべてをわかりやすく正確に伝えてほしいです。 「もう伝えてるよ」と思うかもしれませんが、伝えるではなく 「伝わる」ことが大事だと思います。 このようなわかりにくい場所にパブコメを作ったのはわざとでしょうか？ 国民に意見をあおぐならもっと広報をしっかりお願いします。 このまま原発を増やすこと反対です。 なぜなら電気よりなにより人の命が大切だからです。
38856	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即刻廃止にして下さい。	原発を即刻廃止にして下さい。 今もまだ福島の事故が起きた後にも原発に頼る生活を選択することは、安全面からしても考えられません。今だ廃棄物の処理にも確定的な方法が見つからない中、原発を使っての発電は未来への問題の押し付けです。 今すぐ廃止を選択して下さい。
38857	個人	会社員・公務員	30代	女性	1.原発ゼロシナリオを選択します。	3月11日の震災後、福島の原発が爆発してしまいました。日本国のみならず、世界にまで影響を及ぼした大事故です。これまで「絶対安全」と言われていた原発は、もう安全ではなくなりました。 あの事故の後、放射能が全国に飛散しています。 国の経済のためではなく、今日本国で生きている人たちのこと、原発にかわる代替エネルギーが多くあること、原発がなくても電気は足りていることを考えれば、原発はもういりません。 核燃料（放射性）廃棄物など、地球で処理できるものではありません。 他国が原発をストップして行く中で、事故を起こした日本がなぜ原発を再稼働させたりするのでしょうか？まったく理解ができません。 これからの未来のために、どうか原発をゼロにする決断を早急にして下さい。 宜しくお願いします。
38858	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	僕は、原発の事故について新聞で勉強しました。 放射線も測定しました。僕の家の周りや学童保育所も調べました。 学童保育所の雨どいの下は、とても放射線量が多かったです。 僕は原発意外にも電気を作るためのエネルギーが、日本にはたくさんあることを知りました。 それは、地熱エネルギーです。 お金はかかるけれど、安全で地球に優しいエネルギーだということを勉強しました。 原子力発電は必要ありません。
38859	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	福島の一部は事実、何十年も帰れない土地になっています。日本国内に二度とそのような場所を作っては行けないと思います。色々な意見はありますが、それは「日本の経済発展」以前の話だと思います。それ以外に理由はありません。よろしくおねがいします。
38860	個人	自営業	40代	男性	原発は即停止してください。	すでに放射性物質によって汚染され、このまま進行したら水も飲めなくなり農作物も食べれなくなり生きていけなくなります。
38861	個人	自営業	50代	女性	2030年までに原発依存度を 1、0%（原発を全部無くす）	トイレのないマンションと揶揄されたように、使用済燃料の処分法ひとつとっても、原発はリスクが大きすぎます。半減期10万年後って悪い冗談としか思えない。まして活断層だらけの地震大国の日本では、今まで事故がなかった（本当に？？）ことが奇跡。未来的には、到底、ありえない発電法です。 3.11以降、原発ムラの信じられない事実がいくつも発覚し、あきれるばかり。ここで方向転換しないと、新たな安全神話が作られ、原発依存が進み、再生可能な自然エネルギーが伸びるチャンスを奪うことになります。 夫の両親は、ともに長崎の被爆者で70代になったばかりで相次いで亡くなりました。義父は肺がん。義母は脳の血管がボロボロで突然死しました。原発事故当時15歳だった私の娘や、疎開のケアもなく福島で生きる子供たちが、ちゃんと妊娠したり健康な子をつくれるのか。毎日の水や食事、空気からどれだけ被爆しているのか。どんな未来が待っているのか、誰にもわかりません。わからないのを幸いと、知らんぷりをきめこんでいるのが、今の政僚や政府、東電です。 私は野田首相に辞めてほしいとは思っていません。誰がなったとしても同じ事です。ねじれ国会で今、劣勢状況にある首相がここで大きな決断をされ、大きな歴史の大きな転換期に、その名を残す存在になって欲しいと切に望みます。
38862	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	地震が多く、国土の狭い日本に原発を作ることは自分の寝床に地雷を置くようなもの。放射性廃棄物の処理問題も解決していない状況で原発利用を続けるのは無責任極まりない。これ以上未来に負の遺産を残さないでほしい。 現状でも電力は原発以外の発電方法でまかなえています。それでも足りないと言うならば、省エネルギーの取り組みを進めるとともに、自然エネルギーを推進してほしい。
38863	個人	法人等	60代	男性	原発を再稼働せずに0%とすべきである。同時に地球温暖化対策を放棄することなく2030年温室効果ガス25%削減をめざすべきである。	1）今回の震災と福島原発事故の惨状から、原発は国民の健康や安全とは全く相いれないものであることがあまりにも明白になった。しかも今後数十年幾百年にわたって環境と人間の安全を脅かし続けることになっている。それゆえ、原発を再稼働させるどんな理由もなりたたず、原発を0にすることを自明の前提として国のエネルギー・環境政策を考えていかなければならない。 2）この震、原発ムラの信じられない実態がある。さらに環境社会学者の計算によると、国内の火力発電所の稼働率を70%に上げれば、国内の電力需要はまかなえるという。当面であっても原発の稼働なしでやっていくことができる根拠がある。 3）原発はクリーンエネルギーではなく、二酸化炭素を大量に発生させる。ウランの精錬濃縮過程で大量の化石燃料を必要とする。使用済み核燃料を冷やしてキャスクに詰めて処理場まで運ぶ過程でも多量の二酸化炭素を出す。原発の熱出力のうち電気として利用できるのは三分の一で残りの三分の二は海に捨てることによって海水の温度を上げ、海水に溶けている二酸化炭素を多量に空気中に放出する。 4）使用済み核燃料も今後何万年も人類の安全をおびやかしつづける。 5）日本と世界の科学技術と、それを施策に生かすことによって、再生可能エネルギー利用を飛躍的に推し進めるべきである。
38864	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時停止及び廃炉	放射性廃棄物の処理ができない現状において、原発を稼動し続けることは無責任である。これ以上放射性廃棄物を増やすべきではない。 事故の際に事業者及び国が補償もできない事業は実施すべきでない。責任を取れない事業に対し、政治決定を行うことは無責任の極みである。ちなみに補償とは放射能汚染地に対し、公共事業による土地収用と同等の基準による補償がなされることを指し、現在東京電力が補償と嘯いている補償基準とは異なる。
38865	個人	自営業	50代	男性	3案の中ではゼロシナリオを支持します。	原子力発電所は過酷事故を起こすと甚大な被害を及ぼす。にもかかわらずその運転・管理を行っている電力会社にその危機感は乏しく、政府や官僚も含めてきちんとした対応をする体制も整っていない。福島の事故が起こっても、免震棟や防波堤、フィルター付きベント装置等の安全対策が完成されていないのにもかかわらず「安全が確認された」と首相自ら公言して大飯原発を最稼働し、「原子力ムラと決別する」としていた原子力規制委員会の人事も、不透明な選考で不適切と思われる人物が入れられるなど、事故前と意識の面で根本的には変わっていない。このような状況の中では、意識改革を迫られるような思い切った政策の変更が必要であり、今までの政策の延長線上にあるようなシナリオではまた同じ過ちを繰り返すばかりであると思われる。
38866	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。現在の福島の現状を考えても、原発に頼ることはするべきではないと思います。	未来ある子どもたちや、福島など被災地の現状を考えても原発は稼動せず、ゼロシナリオでいくべきです。
38867	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年は原発0！ 原子力発電から自然エネルギーによる発電へすみやかにシフトできるよう、政治家、行政の皆様に頑張っていただきたいです。	人間の手で原子力が制御しきれないことが如実に証明されてしまったのが、昨年の原発事故でした。 子供達、孫たち、いや子子孫孫へ、汚染をこれ以上受け渡すことなく、自然エネルギーで生活する術を学ぶべきです。 行政は、また、原発を受け入れた地方は、巨額の原子力マネーによりがんじがらめになっているのではないでしょうか？どれだけのお金が動き原発は稼働したのでしょうか。 原子力を制御できるはずだという夢からさめるべきです。 専門家の夢を3のみにして、何もわからない政治家が「大丈夫です、安全です」と言い続けたのではありませんか？ 原発に注がれた以上の熱意と財源を、自然エネルギーの実現へ向けるべきです。 そこに新たな雇用も生まれると思います。
38868	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発が非常に効率の良い発電システムであることは分かります。 しかし、現実に福島で悲惨な事故が起きてしまった以上、その安全性が100%に近く確立されるまでは、運用すべきでないと思います。 なぜなら「事故が起きてしまった」事実があるからです。他の原発が安全という根拠はありません。 再度事故が起こり得る可能性を否定出来ない以上、原発は稼働させるべきではないでしょう。 安全な原子力利用が可能になれば（核融合など）、再考の余地はありますが。
38869	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ	次の事故があれば国が滅びる。それが例え1%の確率でも十分。 また、安全管理について、各電力会社は信頼を失っている。 この地震国で、核エネルギー発電を恒久的に安全に動かし続けるのは、あまりにも無理が多い。また廃棄物処理の問題も、全く解決の目処が立っていない。核分裂発電は最早「是非を問う」段階ではなく「無理と認め撤退すべき」段階にある。

38870	個人	その他	20代	男性	脱原発を決め、全国の知恵を集めて再生可能エネルギーの割合を増やしていくべき	3／11の原発事故もいまだに収束できていない政府がどうして大飯原発を再稼働させたのか？　いまだにちゃんとした説明をできていない。 福島の人たちのことを考えているのだろうか。福島の人は二度とあのようなことがないように願っているのに、あの事故から政府が学ばなくていけないのは、原発は危険であり、早急に原発に頼らないエネルギー政策をつくることだ。 意見を聞いたらその大多数の人の意見を反映した政治を行ってもらいたい。未来の子どもたちのためにもちゃんとしてほしい。
38871	個人	会社員・公務員	40代	男性	30年後0%、いやこれ以上原発は稼働させないで欲しい。原子力エネルギーがコストが安く、二酸化炭素排出が少ないと宣伝されるが、本当だろうか、まずそこを疑うべきだと思う。原子力で発電するための一連のプロセス、つまりウラン採掘から放射性廃棄物の処理（20万年の保管、プルトニウムであればそれ以上）を全て考えれば、これほど、二酸化炭素を排出し、コストがかかるエネルギーはないのではないか？あきらかに今の試算ではウラン採掘は放射性廃棄物処理のコストと二酸化炭素排出を含んでいない。さらに天災であれ、人災であれ、一旦事故が起これば、取り返しが付かない。人や動物や植物の健康は取り戻せない。一定の賠償もあるがこれも国民の税金を使い、多額の費用がかかる。それでも汚染は取り返しが付かない。電力を得るという目的に対し、原発はあまりにリスクが大きい。もんじゅも、再処理もとても将来性があるとは言えない。即刻止めるべき。
38872	個人	その他	40代	男性	全原発即時廃炉	全原発即時廃炉 放射能は人体に多大な悪影響を及ぼし、人間が管理コントロール出来るものではないから。 一度事故が起これば、広大な大地、海、川が汚染され、人が長期にわたって住めなくり、農作物、海産物、家畜、野生の動植物などにも影響が及ぶ。被ばくした人々は一生放射能の影響下で生きていかなくてはならなくなり、子、孫の世代までの心配をして生活しなければならなくなる。今までの放射能に対する基準値は反故にされ、本来放射線管理区域に指定しなければならない値を示している区域で普通の生活をするよう強いられることになる。国、電力会社と被災地やその他の国民との対立・軋轢が生まれる。また、国やマスコミは社会の混乱を恐れ、情報を隠ぺい・操作しようとするため、大きな不信感が生まれ社会がぎくしゃくする。賠償や除染費用が大きく膨らみ、最終的にそれは国民に転嫁されるため、国民の負担は重くなり、さらに経済にも悪影響を与える。。あらゆる意味で、事故前のような生活はできなくなる。 日本中どこでも常に、"想定"を超える地震・津波は起こる可能性があり、大事故につながる恐れがある。 人間はしばしばミスをするものであり、大事故につながるような人為的なミスを減らす事はできても、0にすることは決してできない。火力発電所なら事故収束は可能だが、原発では可能かどうかさえ判らない。水で冷やせない高速増殖炉などはいったいどうするつもりか。 安全で合理的な核廃棄物の処分方法が確立されていない。10万年という年月を管理し続けるのは無理。 コスト的に見ても安くない。 電力需給の面から見ても必要ない。 原発を推進する事によって、近い将来先進国で必ずに普及すると思われる再生可能エネルギーから遅れを取る。30年後には途上国以外では原発を推進している国はほとんどないんじゃないでしょうか？ 日本のために、国民の生活を守るために脱原発に大きく舵をきってください。
38873	個人	その他	40代	女性	今回の意見募集の3つのシナリオで私は「ゼロシナリオ」に一票を投じます。 いろいろ意見をみて、聞いてかなり考えました。何を基準にするか、何を重きに考えるか。考えた結果、人間である以上、命だと思います。	原子力エネルギーを今でも未来の希望のエネルギーと思っている人が日本に今どれくらいいるでしょうか。。このパブリックコメントにしかり、デモ運動など国民が声をあげ始めたのは、ただのブームやヒステリックになりすぎた人の過剰な行動ではないと思います。本当に原子力が危険なものと確信した一般の国民がここでだまっていてはいけないと心から思ったからではないでしょうか。昔から原発や核兵器反対の運動は続けられていますが、今回の福島の事故では今まで関心のなかった人、わかっているけど声をあげるほどじゃないなと思っている人多くの人がこれはただ事ではないと感じ、動きだしたと思います。それだけ大きな人災ということではないでしょうか。原発事故が東日本大震災の足かせになっているのは事実ですし、終息したと言い放った野田総理のあの言葉、私は絶対に許すことができません。今このパブリックコメントを書いていてこの内容も政府はきちんと見てくれるか少し心配ですが、今書かずにしてどうするかと決心して書いています。今回ゼロシナリオの理由に学者さんのような能書きは私にはかけません。ただ、今日本に生きている人間として本当に原子力は必要ないと思うので意見します。原子力にまつわる利権やお金、なんて一部のわずかな人のものです。大企業の上層部のほんどに一部の人が潤うものです。それを私たちが命、健康までをうばわれながら原子力とこれから共存していくなど、もう勘弁です。 少なくとも日本には代替エネルギーや自然エネルギーを主力にできる技術がとっくにあるのに原子力エネルギーに依存する理由を全国民が知れば間違いなく原発はなくなると思います。これからの日本を変えれるのは一部金持ちではなく、多くの国民の力だと思います。
38874	個人	法人等	60代	男性	再生可能エネルギーの生産を加速させる ただちに、原子力発電の停止を強く求めます	私たちは、原子力発電がなくても　この猛暑を乗り切ろうとしています 将来に禍根を残す奇形性の極めて高い　原子力はこれを永遠に廃止し、クリーンなエネルギーへと 大転換するチャンスです 特に　地震多発国である日本は　福島原発事故の危険性が高いことを証明するかたちとなりました そして、地震は活性期に入っています クリーンエネルギーへの転換で　経済開発も見込めます
38875	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオです。	脱原発です。
38876	個人	自営業	50代	男性	これ以上の放射線の脅威にさらされる生活を望みません。今すぐに原発の再稼働を中止してください。そして原子力なしのエネルギー政策を実施してください。	農業をやっている私にとって、放射線汚染は致命的です。 私たち有機農業を営んでいる者にとって土と大気の汚染は取り返しのつかないことです。 人の命を守る生産物を作ることができなくなります。
38877	個人	自営業	30代	男性	原発0計画。にするべきと思う。代替エネルギーは自然エネルギーで全てまかなえることを目指す！	一つ一つ粘り強く取り組み、変えていくしかない。
38878	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力政策は見直すべき	福島第一原発の事故で原発の安全神話が崩壊した以上、原発を続けることはギャンブルを続けるに等しい。勝ち続ければ利益を享受できるが、負けたときにはリスクを背負う。そして今回の事故で明らかになったように、こと原発に関してはそのリスクは下手をすると国家滅亡の事態になりかねない。また、何万年も管理が必要となる危険な使用済み核燃料もこれ以上増やすべきではない。政府は直ちに原発依存0を目指す方針を発表し、可能な限り早急に現在の原発から核燃料を取り出し廃炉までのロードマップを打ち出すべきである。
38879	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオがいい。ただし即廃炉	放射能全部回収して解決してから原発再稼動するのか 国民に真意を問うべきだ こんな地震国に原発ばかり作ってアホじゃないのかね？ 今すぐ全ての原発廃炉にしろ。 30年まで待てないわ(怒)
38880	個人	無職	60代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢を読みました。原発の放射性廃棄物及び事故の危険性について技術的に未完成という現実・本質認識に立つと、原発からの速やかな撤退をまず決断する以外にありません。	オーストリアはじめ核のない欧州を目指す11カ国は、昨年5月に「反原子力会議」開催し、原子力から再生可能エネルギーを目指すと声明している。 ドイツのメルケル政権は、福島第一事故の後、稼働期間延長の方針を転換し、2011年6月6日、国内の原発17基を22年までに全廃する改正法案を閣議決定した。 その決定に際しては、様々な分野の専門家が数十時間議論し、コストや技術的問題ではなく、地球環境と生命の尊厳に関する倫理の点で原発廃止の結論に至ったといわれ、メルケル首相はその旨を議会で報告している。
38881	個人	無職	60代	男性	・原発維持の本当の理由を示せ. ・詳細な放射能汚染マップを作成・公表せよ. ・「原子炉再可動に責任を持つ」という言明の意味を,総理は論理的に説明せよ	なしくずしに原子炉再可動を進める前に. 政府は, 原発を維持しなければならない本当の理由を公表すべきである. たとえば, 天下りを含む原子力村の利権構造の維持・財界からの投資資金回収の圧力・米国からのウラン燃料購入の圧力などである. 大マスコミも, 分かっているはずだが, なぜ書かないのか. 日本全国の毎月の詳細な放射能汚染マップ・および太平洋の汚染マップを作成・公表すべし. 併せて, 福島第一原発の 1・2・3号機の地下がどうなっているのか, 最良・最悪の推定結果を示して欲しい. 原発システムの設計・維持基準(ASME Code)は, 年々部厚くなっている. したがって, 20年・30年・40年前に作られた原発は, 明らかに欠陥製品である. 然るに, 野田総理が原子炉再可動に責任を持つというのは, どういうことなのか. みずから論理的に説明する義務がある. まず, 「責任」の定義からきっちりと述べてもらいたい.
38882	個人	会社員・公務員	30代	男性	15%から0%の間のシナリオが良いと考える。原発の増設は認めない。この選択により不利益をより直接的に被る原発関係者ではない人への対応を考慮する必要がある。	今回の原発事故により故郷を離れざるを得なくなってしまった人々の心情を考えれば、さらに原子力発電とそれを運営・管理する人々への「信頼」が大きく損なわれた今となっては、原子力からの脱却が正しい方向だと考える。 一方で電気料金の値上げにより明日の生活に困る人、安定した電気の供給に命が懸かっている人、など、今回の選択に伴う変化に対して耐性を持たない人々が、原発を持つべきではないという大義から不幸になるような選択になってはいけない。利害が対立するこのような状況こそ政治家が能力を発揮すべき場所である。専門知識を持たない私としては次の二つを希望する: (1)特定の利権を持つ集団に牛耳られることがない、公正で開いたエネルギー政策の策定と運営を可能にする仕組み作り。専門家は権威を失った。権威を振りかざさない専門家が一般市民が知る必要があると考える情報をいろいろな観点から提供できると良い。議論を可能にする素地作りを考慮した教育も視野に含めると良い。 (2)さらなる不幸を増やさずに、これをチャンスとしてより良い日本になるようなエネルギー政策。原発なんて無くなってしまえと思うが、そのようなナイーブな感情でさらなる不幸を増やしてはいけない。
38883	個人	その他	50代	男性	現状、原発をゼロにする脱原発シナリオでいくしかない。	昨年3月に起こった福島第一原発の放射能事故、事故後1年半にもなろうとするのに、依然として事故による被害状況が正確に把握されているとは言い難い。 放射能汚染の範囲と程度、いわゆる震災瓦礫の処理方法を巡る世論の高揚、農産物と海産物への現在及び将来的影響、被災者の健康問題、被曝程度、生活保障や被災地域の復興の進捗状況等々。 これが現状であり、ひとたび事故を起こした原子力施設に対し我々の持ちえる知識量であり駆使した技術力の結果である。 宇宙開発が本格化する現在において原子核変換に関する研究・技術開発は不可欠であるが、それを平和利用した原発の技術力の現状が証左のごとくである以上、これを将来の国家政策に安易に組み込むことは無理である。 近い将来に一段とすぐれた技術、手段が開発されるまで結論を急ぐべきではないと思う。
38884	個人	無職	70代	男性	国家エネルギー政策は30年先を見据えた、地政学、資源学はじめ多次元の要素を各分野毎に政治色ない専門家集団にて明かにし、政治が最終策定をすべきである。 自分としては(3)20～25を選択する。	(1)2030迄のシナリオなど意味がない。少なくとも2040～2050を見据えるべき。 (2)福島原発事故は例外的事故か専門家(政治的判断なし)により明確にする。 日本の原子力発電政策は福島原発事故が無ければ粛々と遂行されていた。 (3)CO2排出量の極小化こそ最優先するべき課題。制御不能な異常気象の深刻化回避こそ最優先課題である。 (4)化石燃料の埋蔵量の見極め(持続性)と価格動向の見極めて化石燃料に対する国家戦略を持つべし。 (5)原子力発電設備の全系の fail safe とfool proofを専門家と実務技術者とで確定するべし。 (6)原子力発電設備の安全性の限界を要素別に国家として明示する。 (7)国は統一された国際基準による「放射線の人体影響度」を国民に分かり易く明示する。 (8)国は統一した「放射能除去方法基準」を国民に分かり易く明示する。 これら思いつくままに羅列した。 今回の試みは国民参加等と耳障りのよい言葉を使った衆愚政治の典型であり、「グリーン・シフト」なる曖昧な言葉を用い原発否定を前提に選択を求めているが化石燃料も反グリーンである。理論性の不確かな、未来予見力に欠ける、責任不在の感覚偏重による国家戦略を導くことをを危惧する。
38885	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	福島第一原発の事故があり、放射能汚染、被爆の恐怖を抱えた日本がなぜ、まだ原発を推進するのか疑問です。 原発ゼロシナリオ。即時廃止・廃炉を望みます。 事故前、国内生産食物に不安を抱えて口にしたことがありますか？ ありませんよね。 放射線数値の検査があったり、基準値以下だから平気だと言ったり…そういう世の中になってしまった現状がおかしいと思った事はないのでしょうか。 線量を量りながら除染をしたり、故郷に戻れない人がいたり、将来の不安を抱えながら過ごす人たち。 女の子たちは、子供を産む不安も抱えています。 命が無ければ未来はないんです。 脱原発をして、国民が不安なく過ごせる環境にするから、ちょっと不便だけど協力してくださいって言ってくれたらって思います。 原発に依存せず、新しいエネルギーを作っていこう！って言ってください。 お金とか政治うんぬんの問題じゃなく、純粋に人を思いやる気持ちで私たち国民のことを考えて欲しいです。 もっと国民の目線に近づいてください。 原発ゼロ（即時）しか考えられません。 どうぞよろしくお願いいたします。
38886	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望致します！！	ゼロシナリオを希望致します。 活断層の調査不足、廃棄物処理の明確な計画、さらには自然発電の有用性についてあいまいにしてしまわなければいけないという事実、、、等などを目の当たりにし、ゼロシナリオ以外の案を指示する理由は同一つありません。 全ての生物の健康、命にかかわる地球規模の問題です。 外交、経済、全ての国民の景気にかかわる諸事情のもと、単純な解決策では世界の一部の組織からは許され無い事もあるかもしれませんが、日本人の優秀な頭脳プレーを国民に、世界に見せてください。 今一度、生物の命をコントロールしようとしている重大な問題として、ゼロシナリオを前提としたもう一歩先の賢いシナリオを提示してください。
38887	個人	会社員・公務員	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 (1)の原発ゼロシナリオを支持します。これ以外には考えられません。	原発ゼロを支持する理由として以下を挙げる。 1　地震大国である日本において、先の東日本大震災に類する災害が発生し、原子力発電所を直撃した場合、福島第一原発同様もしくはそれ以上の被害が起きる可能性がある。また、今回の福島第一原発の件を例にとっても、事業者および政府が自己に体する十分な対処法を有していない事が白日のもとに曝された。 2　二度目の事故が起これば、311同様、当該地域が居住不可能になるだけでなく、放射性物質が拡散し、広範囲に甚大な影響を及ぼす。これは国内に留まらず、諸外国にも影響を及ぼし、"学習しない"日本に対し、国際的な非難の声が上がる事は自明である。 3　原子力発電がなくとも電気が不足する事はなく、そのそもそも稼働の必要性がない。現に2012年8月現在で、稼働する原発は大飯原発のみであり、連日の猛暑にもかかわらず「大規模停電」が起きている例はない。(この大飯に関しても、その稼働理由は電力の不足ではないことを関西電力自らが言及している。これによって電気事業者に体する不信感は増大したと言える。) 以上、事故の危険性が1%でもある以上、原発の維持は自らの首を絞める愚かな行為であると言える。

38888	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発ゼロシナリオを希望します。 理由は単純にメリットがわからないからです。 原発を稼動し続ければ、放射性廃棄物が出続けます。その廃棄物は長い長い間監視しなければならないと聞きました。稼動し続ければ、その管理しなければならない廃棄物は増え続けるということですよね？きちんと管理し続ければ大丈夫といいますが、そうおっしゃっている世代の人たちがいなくなった後、わたしたち若い世代が管理を引き継がなければいけないのですよね？単刀直入に嫌です。そんな危険なものと生まれてから死ぬまで隣り合わせなんて嫌です。 経済問題で難しいのかもしれない。でも、安全に暮らせる土地なくして経済をどうしようというのですか。今の社会では、ゼロシナリオが採択されても計画通りにはいかないとわたしは考えています。だから15シナリオが採択されたら、きっとズルズルと現状どおり稼動し続けてしまうと思うのです。 わたしは自分の勝手な推測で、原発を止めても日本が破綻することはないと信じています。もし「原発をやめれば日本は確実に破綻する。」のなら、そう伝えて欲しいです。 人間の安全な暮らしを犠牲にしてまで、豊かな暮らしをすることに魅力を感じません。そもそも、原子力に頼っている今の世界は豊かなのでしょうか。豊かさの基準がよくわからなくなってきました。みなさんから見たらただの世間知らずの学生ですが、将来の暮らしが不安でしかたがありません。このままの社会で、わたしたちは死ぬまで安全に暮らせるのでしょうか？わたしたちが子どもを産んだら、その子たちは安全に暮らせるのでしょうか。 大人の偉い方々が経済を優先するというのなら、わたしは自分の未来の安全のために原発ゼロを希望します。 拙い文で失礼しました。ありがとうございます。
38889	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオです。	反原発、そして脱原発です。
38890	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢、(1)を選択します。今すぐ止めてほしいです！	安全性が確認できない原発を稼動させるのは、とても不安です。自然エネルギーにシフトするべきだと思います。
38891	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択する。ただし、直ちに原発ゼロ社会を実現すべきであり、再生エネルギー・省エネルギーの普及拡大、技術革新（高レベル放射性廃棄物の処分技術を含む）に国の総力をあげ取り組むべきである。	今回の福島原発事故で明らかなとおり、原子力発電において100%の安全はあり得ず、一旦、事故が発生すると、他の事故とはレベル・性格が異なり、多くの人々やその暮らしや健康・命に甚大な悪影響を及ぼし、将来にわたっても及ぼし続けていくものである。また、今回は津波による被害も甚大であった中、助けに行きたくても立ち入り禁止とされ、助けに行けず、助かったかもしれない命があったかと考える。その意味で人々に対して非常に残酷な結果をもたらすものである。原子力発電をやめると経済に大きな影響を与えるというが、人々の命、健康があってこその暮らしであり、このことをまず第一番に考えるべきである。さらには、高レベル核廃棄物の処分についても定まらない中、これ以上、核廃棄物を発生させないためにも、直ちに原発ゼロ社会とすべきである。
38892	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	日本は地震大国である。地震に完璧に対処する方法はもちろん、それを完全に予測する方法も確立されていないのに、原子力発電所を建設すること自体に無理がある。そして地震やそのほかの自然の脅威に完璧に対処する方法など、人間は決して確立できないだろう。 原子力発電は人間にとって害のあるもの（放射性廃棄物）を産出し続け、そしてその害にさらされながら働かなければならない人を生み出し続け、その害のあるものを一つの世代の責任では担いきれない期間管理し続けなければならない労力を強いる。つまり原子力発電というものは、たとえ事故が起ころうが起こるまいが、すでにその技術自体が不完全であり、そしてその不完全さは原子力発電という技術の本質に関わるものである（ただ単純に、原子力発電は放射性廃棄物を生み出し、放射性廃棄物は人間の技術では消すことができないという点で）ために、どれだけ技術を洗練させようと、決してその不完全さからは脱却できないものである。 日本は過去に原子爆弾を投下され、それにより甚大な被害を受けた。そして一年前、福島の原子力発電所は爆発し、そして今もその事故は収束してはいない。なぜ原子力発電を続けることに賛成できるのだろうか。 私は原子力発電を続けていくことに反対する。
38893	個人	自営業	50代	男性	地域の安心できる生活のために早期の原発ゼロを目指し、ゼロシナリオを最低限の目標とする。次に安定供給、次に資源枯渇化対策、最後に温暖化ガス削減の努力をすべきである。	1　地域差別をすみやかに解消する 原発事故が「起こりえるもの」であることが福島第一原発事故により判明した現在では、立地自治体の意向にかかわらず、可能な限り早期に原子力発電所を廃止すべきである。 その手段、プロセスを議論する以前に、原発をゼロにすることが当然の帰結となる。現在の状態を続けることは、立地自治体に防ぎようのない未知のリスクとそのために故郷を失う可能性を押し付けていることになる。これは現地の人々がどう考えるかに関わりなく、明らかな地域差別である。地元の意向よりも優先して原発を強制的に廃止することが求められる。 2　エネルギー選択のプライオリティ 人々の生活に及ぼす影響度の危険性と時間的逼迫度を考えれば、以下の順にプライオリティが高いと考えられる。 1）原発ゼロ（潜在的な破滅の可能性の除去） 2）安定供給（現代の文化的で安全な生活の維持） 3）資源枯渇問題対策（将来にわたる安定供給） 4）温暖化対策（さらに将来に残される問題） したがって、まず原発をゼロにし、次に石油、LNG、石炭などの既存で実績のある資源による発電でその分を補い、将来、化石資源依存に頼らずに済むように再生可能エネルギーによる発電技術を開発し、その上で温暖化ガス排出量の高いエネルギーを低減していくという順番が合理的である。 3　分散発電と蓄電技術 最終的には再生可能エネルギーのうち、ほとんど温暖化ガス排出がない太陽光発電、風力発電、地熱発電などを主たる電源として、これらの特性に関わらず安定電源とする技術を開発していくべきである。大きく2つにわければ、地域ごとの特性を活かした地産地消型の分散発電、および不安定な発電を時間軸方向に平準化する蓄電技術の開発に力を入れていくべきで、その技術を基盤に置けば、エネルギー選択の必要性そのものが問題とはならなくなっていくはずである。
38894	個人	その他	30代	女性	2030年時点の原発比率はゼロにすべきと考えます。	原発を将来的に全て無くすため一刻も早く準備すべき。福島の事故の教訓を必ず生かすべきです。原発を稼働して日々溜まる使用済み核燃料の処理方法すらまだ明確でないのにこれ以上稼働し続けりのは次世代にツケをまわす無責任な行為だと思う。一刻も早く国主導で原発から自然エネルギーへと方向転換してほしいです。転換は早いほど良いと思う。
38895	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	安心して国産の物を選択出来るように、思いっきり深呼吸出来るように、少しでも住みやすい国になるように、願います。
38896	個人	無職	50代	女性	原発比率は0にすべきです。私たちが命を脅かされることなく安心して暮らせることが何よりも重要です。そのためには原発はあってはならないし、地球温暖化も何とかしなければなりません。	原発比率を0にしてCO2排出量を抑えるには企業を含めた私たちみんなの努力が必要だし、何がしかの不便さも伴うものと思われますが、それは「命を脅かされることなく安心して暮らせる」ことには代えられないものです。快適な生活をしていても今回の福島のようなことがあったり、地球温暖化のために人類の破滅に向かうしかなくなったら何の意味もありません。だからCO2排出量を抑えながら原発0に向かっていくべきと思います。そのためにはもちろん家庭での節電努力も必要ですが、それ以上に企業への規制が必要なのではと考えます。シナリオに書かれていたような規制もそうですが、それに加えて、ピーク時の電力消費を抑えるような規制のかけ方の工夫があるような気がします。 ところで正直なところ、「エネルギー・環境に関する選択肢」を読んでいて怒りを禁じえませんでした。特に以下のところです。 　P2「震災前はこの認識で十分であった」 　P2「将来世代に影響の及ぶ課題の選択であることを再認識しなければならない」 　P3「こうした中で重視されたのが原子力であった←原子力発電の比率を2030年までに5割まで拡大するというエネルギー選択を行った」 　あんなに甚大な被害の事故が起こらなければ「将来世代に影響の及ぶ課題の選択であること」が認識できなかったのでしょうか。再認識しましょうというのはその通りなのですが、その認識がないままに原発を進めてきた人たちに憤りを感じます。ウランが安くても原子力が全体的に安いということにはならないですよね。リスクに伴う費用も入れずに安いなんて言えないはずです。安く見えるようなシステムがとられていただけでしょう。発電時にCO2が出なくても原子力発電にかかわる別なところでCO2が出るとも聞きました。そして「核燃料サイクル政策」。できるかどうかもわからないのにできる前提で進めるなんて…。そのリスクを考えると「人の命を経視するにも程がある」と本当に腹が立ちます。原発を進めてきた人たちに責任を感じてほしいです。 ということでできるだけ早く原発0にしましょう。
38897	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%案を支持します。	日本のような活断層だらけの地震地帯に原発を造ること自体がおかしいと思います。ドイツを見習ってほしい。原子力ムラどものために莫大な税金を投入するのはやめなさい。まるで戦前の陸軍ではないか。 　私は民主党を支持しており、伴野豊議員の固定ファンである。 原発を造り続けた自民党には、原発を論ずる資格はない。 民主党から追放された0元代表がとってつけたように原発反対を言ったのにはあきれた。 　消費税法案は成立してしまったが、将来のことを考えてしかたなかろう。 しかし原発は将来のことを考えたらやめるべきだ。今回大きな方向性を打ち出すべき。我々市民はバカではない。これこそ将来への歴史的転換点だ。 　野田首相はH元首相と異なり、現実的に考えられる政治家なので、割と評価しているのだが、今回の市民の意見を聞いてどう動くか。期待しています。
38898	個人	その他	50代	男性	原子力発電に反対します.	まだ人間が完全にコントロールできていないから。
38899	個人	家事専業	40代	女性	原発エネルギー「0%」を支持します。理由：福島原発の事故により、日本にある原発が危険であること、原発を持っていはいけない国ということが明確になったため。	原発事故後、国、東京電力、地方自治体、そして国民自身の危機管理意識というものができていないことがよくわかった。 事故前までは、原発自体危険なものと認識はしていたが、何か起こったとしてもきちんと対処するマニュアル等が準備されていると勝手に信じていた。 その信じるということが、自分自身まちがっていたと確認した。 信用ということは、信用に値するのか、自分で確かめてみるものであるのに、私は国、電力会社、メディア等の言葉を根拠もなく妄信的に信じていただけだった。 妄信的に信じていた国とは何なのか、地方自治とは何なのか、国民とは何なのかと事故後初めて考えさせられた。 そのような方面で勉強したことをなく、学があるわけではない私である。 今までそういう意識や考えをしたことなく日本国民として過ごすことができたのは、平和ボケといわれる一人だったのだろう。 学がないなりに、上記の事を考えはじめると、歴史を振り返る必要性を感じた。 歴史の大きな転換期に、日本国民はどのように対処していたか。 どのような歴史をたどって今の日本があるのか。 原発はもちろんのこと、自衛隊、憲法9条、戦後のアメリカ、近隣諸国との外交、などを考えさせられた。 今までは、義務教育、高校、大学の授業（教科書）、一部のメディアが報道していた情報の知識量で判断していた。 その情報がまちがっているかもしれないという気持ちすら持たなかった。 自分で調べるのではなく、国、メディア等の流される情報だけで判断していた。 いかに自分が、一国民として自分の意見を持つことなく（持っているつもりだったが違った）きたのか認識させられた。 今までは日本という国ということを意識せずに生きてきたのは、日本国という社会に所属している者として恥ずべきものだった。 今回の原発事故、その後の国、地方自治体、電力会社、国民の、危機意識の低さというのが不思議ではないと感じた。 何度、国の危機を経験しても、その経験を生かすことができず、同じ間違いをおかし、何事もなかったかのような日々を過ごす未成熟な国民性は、明治維新後から何も変化していない。 今までの自分も含めこの未成熟な国民性は先進国の国民とはとても思えない。 日本のみならず地球の環境をおびやかしかねない原発は、事故を想定しあらゆる危険を考えそれに対処できるようにすべきである。 地震列島である日本が、日々進化していく科学を利用し、地質やあらゆることを何度も調査し続ける必要がある。 それができない国は原発を持つ資格はない。 危機意識を常時高く保っていかなければならない原発を、未成熟な国民性である日本国がその原発を持つ事自体、世界的に犯罪である。 それゆえ、原発は日本に存在してはならないと考える。
38900	個人	その他	60代	男性	原発は即時廃炉するべし	世界中にゴミをまき散らすのは人類に対する犯罪だ。
38901	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要である。	原発を減らして、代わりの火力発電では、コストがかかりすぎる。 火力発電に重点をおいた場合、石油を運んでくるための、台湾周りの現時点のシーレーンは、隣国中国に封鎖された場合、日本に石油が入らなくなる。 また日本の原発は、世界一安全で優秀である。福島の放射能事故で人は死んでいないではないか。放射能アレルギーはやめよ 原発をなくすことによる、国力の低下が心配。 現に、中国やアメリカでは全く減らしていない。辞めたというドイツは、実は隣国フランスから電気を買うだけ。そのフランスは80パーセントを原発に頼っている。 原子力発電は、現時点で、コストと国力の維持の観点から、やめてはいけない。

38902	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つの選択肢は、どれも日本経済に過大なダメージを与えるため、反対である。エネルギー・環境会議（6月29日）参考資料2－1の選択肢（4）と理念を共有する、経済へのダメージを最小に留める代案を提案する。	1. 3つの選択肢による経済負担に日本経済は耐えられない 4機関の経済モデルによる試算の全てが、3つの選択肢のどれをとっても、日本経済に大きなダメージを与えることを示唆している。 加えて、上記試算では自然体で実現される省エネや再生可能エネルギーをトレンドに比べて非常に大きく設定しているので、評価の基準となる自然体ケースを実現するだけでも経済に負の影響を与えると考えられ、3つの選択肢が日本経済に与えるダメージは、上記試算よりも大きくなる可能性が高い。また、経済モデルの性格、各機関のモデルの構造と設定上の問題なども考慮に入れれば、3つの選択肢が現実の日本経済に与えるダメージは、4機関の経済モデルの中で最も大きなダメージがあるとした、RITEの試算値よりも大きくなることも充分に考えられる。最悪の場合、自然体ケースで想定された経済成長の大半が失われてしまうことにもなりかねない。 現在、日本は財政収支均衡の難題に取り組んでいるが、3つの選択肢のいずれかでも選択するということは、現状ですら出口の見えない財政の建直しをますます困難にするものであり、断固として反対する。 2. 代案の提案 一方、緊急に対処すべき課題に対処しつつ、日本経済に与えるダメージを最小にすることのできる選択肢として、国の審議会で提案された唯一の選択肢案が、エネルギー・環境会議（6月29日）参考資料2－1の選択肢（4）である。ここで提案する代案は、この選択肢案と理念を共有するものであり、政策による市場への介入を、経済外部性を内部化するための最小限に留め、国民によるエネルギーの選択は、市場の判断に委ねようとするものである。 代案を具体的に示すと以下のとおりである： （CO2排出削減について） ○　排出削減は地球規模で実施することと、削減目標は、国際衡平性の観点から、各国の（単なる目標ではなく、）確実に実施されそうな（蓋然性の高い）削減行動が、各国の経済に与える影響・負担などを評価し、比較衡量の上、国民の納得に基づいて設定する。 ○　国内の削減目標は義務とせず、国内対策は、CO2の限界削減コストが国際的な炭素価格（例：コスト等算定委員会では2020年30ドル、2030年40ドルを採用）と一致するまでの対策を実施する。 ○　海外の削減対策を、（国際衡平性の観点から設定した）削減目標と、国内対策による削減量との差分について実施する。 （再生可能エネルギー導入について） ○　再生可能エネルギーの発電コストが、導入に必用な政策コストや系統対策コストを加えた上で、電力の回避可能原価と一致するまでの範囲で導入する。 （原子力利用について） ○　既設および建設中の原子力発電所は安全性の確認を前提として、可能な限り活用する。 ○　将来の原子力利用のあり方については、安全性の確認を前提として、世界の持続可能な発展における原子力産業のあり方、および経済合理性の観点から継続して検討する。 この代案による経済影響は、原子力発電比率の如何に拘わらず、3つの選択肢による経済ダメージに比べて格段に小さくなる。なお、RITE（2012a）に、細部は異なるが同趣旨の分析が紹介されている。 RITE（2012a）：世界の長期的CO2削減における日本の電力需給に関する総合的な分析・評価、平成24年5月14日 また、RITE（2012b）は、3つの選択肢が日本経済に与えるダメージの要因を「CO2排出の制約」、「再生エネ比率の拡大」および「原発比率の低減」の三つに分解して評価しているが、突出して大きなダメージを与えるのは「CO2排出の制約」であって、これに「再生エネ比率の拡大」が続き、「原発比率の低減」によるダメージは全二者に比べて小さいことを明らかにしている。 RITE（2012b）：エネルギー・環境会議選択肢　－RITE分析の概要－ つまり、原子力利用のありかたについて最終的にどのような決着を見るにせよ、「原発比率の低減」による経済的ダメージが避けられない以上、それを最小限に抑える必要があるが、上述の代案のように、国際衡平性に基づく「CO2排出の制約」と、経済合理性に基づく「再生エネ比率の拡大」をエネルギー・環境政策の基本とすることによって、それは可能であり、またそうすることが合理的・効率的なのである。
38903	個人	家事専業	40代	男性	原発即時撤廃。	いい加減にろ！とりあえず、今もだだ漏れ状態の放射能汚染を石棺でもなんでもいいからなんとかしろ！危険区域にいる住民をさっさと移住させろ！！
38904	個人	家事専業	50代	女性	"原発依存度ゼロシナリオ"を支持。但し2030年ではなく「今すぐ」そして大量生産、大量消費、大量廃棄の経済発展はもう終わり。物質的な価値観も変革の時。それを正すだけで電力は今ほど必要なくなる。	危険な原発から、安全かつ環境に優しいクリーンな再生可能エネルギーに即刻シフトすべきです。太陽光、風力、水力、波力、地熱など各々の特徴を生かし安定供給ができるように研究、開発を早急にし、企業を起こし、雇用を生み、その技術を世界に輸出して頂きたい。日本が世界の国々のけん引役になって戴きたいと思います。 私たちは今まで物やお金があることに価値を見い出してきました。 そのために大量生産、大量消費をし経済を発展させてきました。 大量生産のために、原発や農薬などの有害な化学物質、添加物、森林伐採、 資源の奪い合い、争いなど人や地球環境にかなり負担をかけてきました。 その結果、今があると思っています。 原発の放射能を制御できず、化学物質で健康を害し、森林伐採、 争いが地球を脅かして、世界中で自然災害が勃発しています。 政府も企業も国民も、今こそその物質的な価値観を変えなければ、 皆が安心して暮らせる未来はないのではないでしょうか。 自分や家族、国といった小さな利益ではなく、地球レベルの大きな利益、 人だけでなく、動物、植物、空、海、山、森、大地、森羅万象すべてのものを互いを尊重し大切に想い、仲良く助け合って補い合って暮らせる そんな新しい価値観の世の中が来ることをせつに願っています。
38905	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	すべての原発を即刻廃炉にすべきと考えます。 理由(1)日本は地震国であり、いつまた大きな地震が起きるかわかりません。 原発を止める事による経済的な損失を訴える意見も聞きますが、再び福島の　　ような事故が起きたら、日本は終わりです。 今回の事故で、原発の事故が一旦起きたら収束させる事がいかに困難か、明　　白になったと思います。 たとえ、事故の確率が1000000分の1だろうと、10000000分の1だろう　　と、ゼロでないかぎり、絶対動かしてはいけないと思います。 理由(2)仮に事故がなかったとしても、使用済み核燃料の処分の問題があります。 核燃料サイクルという、まだ確立もされていないしあまりにリスクを伴う 技術に託している現状のまま原発を動かせば、私たちの子孫にとんでもな　　い負担と汚染を残します。 どうかこれ以上の悲劇が起こりませんように。
38906	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしましょう。本当の情報を公開してください。政府の信用があるとお思いですか？	同左
38907	個人	パート・アルバイト	70代	男性	原発ゼロの日本を直ちに実現し、原発に頼らない社会を子どもたちに残したい。そのために、原発再稼働を速やかに中止すべきだ。	原発が地球環境を著しく破壊し、将来にわたって地球を汚染し続けることは福島の事故を通じて多くの人々が知るところとなった。もともと人類は原発の使用済み核燃料を安全に処する技術と能力を持っていない。つまり原発はもともと技術的に未完成のものであり、このことをを無視してこれを製造し、稼働してきたことが誤りであったことも、今回の事故を通じて多数の国民の共通の認識となっている。それにもかかわらず原発の導入を許したのが安全神話であった。そうであれば、今求められていることは同じあやまちを繰り返さず、安全神話をきっぱりと拒否して、原発からの撤退を決断し、再稼働を直ちに止めることではなからうか、ところが今一部の政治家と電気事業者等が進めていることは何か。新たな安全神話を押し立て、何の根拠もなく「原発の安全性は証明された」と繰り返すだけではないか。もともと福島の事故がなぜ起きたのか、原発が地球環境の取り返しもつかない破壊、汚染をひろげることが分かっているのに、国民の健康より大企業の要求を優先するようなことが国民主権を謳った日本国憲法のもとで許されるのか。もう一度強調しよう。今求められているのは、原発からの撤退の決断であり、再稼働の中止である。
38908	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオ 現状では原子力発電が安全とは感じられません。 処理についても近い将来確立できるとは感じられません。 未来のことを考えて廃止。 世界の手本となる日本のエネルギー開発を望みます。	福島の事故以前にも様々な事故などがありましたが、 正確に知らさせることはありませんでした。 その不信感もそうですが、現状の技術では原子力をコントロールできているとは思えません。 また、近い将来にコントロールできるようになるとも考えられません。 電力を作ることにもリスクがあり、また電力を作った後にもリスクがあることを考えると使うこと自体に不安があります。 日本は技術面では世界に誇る素晴らしいモノがあると思います。 原子力開発の技術を新しいクリーンエネルギーを開発して、 世界の手本となることで国益を上げることを推進します。 経済界などのつながりがあると思いますが、 今の若者は未来に何の希望もありません。 できればこの機会に英断していただき、明るい未来に向かえるようにしていただきたいと思います。 どうぞよろしくお願い致します。
38909	個人	無職	80代以上	女性	(1)ゼロシナリオを選択します 即ゼロを希望します。	3.11福島原発事故を見聞きしていますが大変な様子が伺われます。 絶対二度とあのような事故を起こしてはいけない。 ですから日本にはエネルギーとしての原発はいらないです。
38910	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける インディアンは七代先を見越して、現在の決定が正しいか判断するそうです。現在だけでなく、未来の子供たちのために残すべきエネルギー政策なのかを考えてください。
38911	個人	無職	50代	男性	福島の後始末の展望もないうちに原発稼働なんて考えられない。東電と原発推進に荷担した国会議員等は、刑事責任を問われて当然なのです。 苦しくとも原発0を目指しましょう。	原発稼働は、電力事情そのものよりは電力会社の寄生虫のような実態にあると思う。あらゆる嘘を積み重ねて、動かしてきた原発の重大な事故の責任もとらず、国民に責任を押しつけてあたりまえとおもっている、電力会社は国の金が入ったことを契機に、抜本的な解体が必要なのではないですか。 めちゃくちゃな原価計算をして、平気で電気代値上げで乗り切ろうとするような会社の存続を許していることが信じられません。 津波の対策だって、経営優先で経過してきた体質が何も変わっていません。大飯原発の直下の活断層だって、知らないふりをして済ませようとしたとしか思えません。 電力会社から献金をもらっていた各議員は責任をかんじないのですか。 電力労連に支援された議員の皆さん、原発ありきでの判断がこれだけの事態をもたらしているのですよ。帰れない人がいる間は原発稼働なんてあり得ないと思うのです。
38912	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオ	再稼働は決してしないでください。 何よりもまず、私達人間に制御できないエネルギーを人間が扱うべきではありません。何かあった時に、とんでもない被害が出る事は今、火を見るより明らかです。 この地球という星に住まわせてもらっている以上、地球の本来もつ資源をお借りしてエネルギーを作ることはあっても、何かあったときに一瞬で地球を汚染する原子力発電を使う事は、人間のなすべき事ではありません。思い上がりも甚だしい。 草一本、人間はつくることができないのです。 人間あっての地球ではなく、空気と水、緑がバランスよく与えられた地球があるからこそ人間は生きていられるのだということを今一度認識しなければなりません。 チェルノブイリで、そして今度は我が国福島で。原子力爆弾に加え2度も私達はそれを体験し、気付かされていながらも、まだ同じ事を繰り返そうとしている。お金の為に、人間のちっぽけなプライドのために、続けようとしている。ありえないことです。未来の子供達に地球を今より よくして残す事が今を生きる私達の義務であり責任です。原発を、無くしてください。原発を撤護する為に何億というお金を使うのだったら、それを地球に寄り添ったエネルギーシステムの為に使ってください。そのためにお金が足りないなら、税金をあげても、国民のみなさんは反対しないでしょう。それは次につながるものだから。 逆に、破滅しか先に見えない原発には、これ以上税金を使わないで頂きたいです。 原発のない社会に。
38913	個人	自営業	40代	女性	原子力発電に頼らない社会を作って欲しいです。	伊方原発をはじめ、原子力発電をやめて欲しいです。
38914	個人	会社員・公務員	60代	男性	事故が起きたら人間の手に負えない原発は反対です。	電気がなければ原発がなければ経済が進まないと言われますが自然人間に害を与え手に負えない原発が在ってはいったん事故が起きればそれどころできないと思います。即、今の原発を止め自然エネルギーで賄える様, 人間の知力で作り上げ未来ある子供たちに美しい地球を与えなければならないと思います。
38915	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロでのエネルギー運用が望ましい。	安全性が確保できない。

38916	個人	その他	40代	女性	原子力発電再稼動中止と原子炉全基停止・廃炉、東北震災瓦礫の広域処理の中止を要望いたします。	福井県の原子力発電再稼動を先ず中止してください。そして国内の原子力発電所の稼動停止と廃炉も速やかにお願いいたします。 東北の震災で原子力発電の危険性は明らかに示されました。その対処もいまだに安心の出来る方法は何一つ示されていません。その様な状況で、さらに原子力発電所の再稼動や原子力発電を利用しようとしている国の政策は理解できません。今度は耐震・放射能漏れを確実に防ぐ設計にするから安心できるなど、おおもとの原子力発電にウランやプルトニウムといった危険な放射性物質が出てくる構造になっているのに、どうしてその根本の危険性を見逃そうとするのでしょうか。地震だけでなく、北朝鮮からミサイルがあたって・・・といった事もあるかもしれません。そういう場合の対処も出来ているのでしょうか。 本来自然資源・自然環境豊かな美しい地球に人間として生きられる事に感謝し、常に自然に対し畏敬の念を持って生活するべき生き物である人間は、作って良いものと使ってはいけないものの認識は明確にし、守るべきだと思います。 いくら便利だからと言って、いくら経済産業発展の為だからといって、人類や地球の存在すら危ぶまれる物を作り出し、使用する事は不要です。本来の人らしい節度と礼儀を持ってこの地球で心豊かに人類の営みを他の動植物や自然界に存在するものと調和しながら存続していくのが、人としての在るべき姿でしょう。そしてそういう方向に導くのが政府の大きな役目の一つではないのでしょうか。その為の思案や規制をかけて守り通すものは守り、明るい未来、これから生まれてくる子ども達子孫の為に残し続けていくのが大事な役目ではないのでしょうか。 勿論日夜政府機関の方々が甚大な努力をもってして国の為にさまざまな事をしてくださっていることには感謝しております。しかし、今回のこの震災で、その対応・対策には疑問に思うことも多々あります。例えばSPEEDIの情報が国民に迅速に知らされなかった事にその疑問は始まります。瓦礫処理特措法の急な成立と放射性物質の受け入れ許容数値の急激な変化についてもそうです。 原子力発電設置を認めた県民や地方住民にも大きな責任はありますが、それは私も含め国民の問題でもあります。個人としては反対していても原子力発電設置を良しとする国民がいるということに日本の将来、世界の将来を思ったときに個人としても常に疑問が起こった事に対しては声をあげていかなければ、危険があることを知った事に対してはすぐに周囲に知らせて国民一人一人が気を付けなければいけないと痛感しました。この意見書もその一つです。 人としてして良い事、そうでない事、政府機関の方々は仁徳にあふれた方々なので重々ご承知のはず。 電気は工場生産など企業・大企業では欠かせない、原子力を止めたら経済産業は成り立たない、そこで働いている方たちの生活は成り立たないから動かさなければいけないというのであれば、そういう経済産業の形に既に問題があるのではないでしょうか。それは本当の経済産業の発展なのでしょうか。 「経済」という言葉は「経世済民」が語源と学生の時に学びました。今本当に人間としてあるべき姿を地球や宇宙といった大自然から問いただされているのではないでしょうか。ある型枠にはめ込んで安定安心を得るよりも、人間と言うものをお互いにもっと信頼して信用で成り立つ社会の存在こそが安定安心ではないでしょうか。競争して人を蹴落とすような人間不信の社会はあってはいけないと思います。互いに切磋琢磨はあるにせよ。 私の周囲にも自然に畏敬の念を抱いて静かに慎ましやかに生活されている方達がたくさんいらっしゃいますが、今の便利な社会で大量生産大量消費が当たり前になっている大多数の方たちに押されてその声が、思いが理解されない事もあります。少数意見に入るのかもしれませんが、そういった控えめな人達の意見も尊重され、国として実験的にでも場所を確保して政策としてしてみるのも新たな経済産業の姿の一つではないでしょうか。 そして、東北の瓦礫の広域処理の件です。これも期限を定めていつまでにしなければという型枠ではなくて、現地では瓦礫を埋め立てて森の防潮堤や記念公園などにしようという地元の人達が懸命に知恵を出し合って、日本国中の人達や世界の人達も一緒になってしようという自発的な素晴らしい対処方法を実践しようとしているのに、広域処理にあてた分量だけは必ず広域処理するといったかたくなな態度は腑に落ちません。ゼネコンやわずかな者たちの不当な利益の為に実施されるとうわさで聞きますが、そう思われても仕方ないような事だと思います。 そして広域処理を実際にしてみた群馬県や静岡、北九州などでは放射性物質が検出されました。外部被爆、内部被爆の恐ろしさをどのくらいの方たちが知っているのでしょうか。国からの通達で外部被爆や内部被爆の恐ろしさが無いのはどうしてなのでしょうか。被爆国としてその恐ろしさは知っていなければいけないことですし、どんな形であっても二度と同じ事が起こらないように後世に伝え続けなくてはいけないことの一つでしょう。広域処理は安全を確認して実施とされていますが、既に各地で検出されました。目に見えないものをどうしてそのように断言出来るのかも疑問です。 瓦礫という目に見えるものを早く目に見えないようにしなくてはいけないという形にとらわれてそこに住む人達の気持ちは私には見えてきません。後々までの事をかんがえれば、森の防潮堤や記念公園のほうがその人達の気持ちまで見えてきます。それで雇用も生じるのではないでしょうか。 今一度、上記意見についての検討を速やかにお願いしたく存じます。 何卒、宜しくお願いいたします。
38917	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は直ちに廃止すべきです。	ゴミ捨て場がない。未来にこんなもの残したくない。低量被爆したくない。
38918	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオでは20－25シナリオしか選択できない。多様な資源、多様な技術でもって多様なエネルギーを確保するべきである。	3つのシナリオでは20－25シナリオしか選択できない。しかし、なぜ2030年時点での想定なのか疑問が残る。将来、石油危機が発生しないとも限らない状況において、20－25シナリオ以外は選択できない。また、「おわりに」において、記述されている「国際情勢と技術革新の変化に柔軟に対処しながらエネルギー選択を行ってきた歴史がある。」とおり、将来においても柔軟に選択できる状況は確保されるべきである。その点からも選択しな限られる。 多様な資源、多様な技術でもって多様なエネルギーを確保するべきである。
38919	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力への依存は0パーセントを希望します。	核廃棄物処理法も確立されていない。福島第一原発の1号機、2号機、3号機はいずれも10シーベルトを超える放射線量で、人間は入れないような状態です。事故が起こった場合の対応が確立されていない。核廃棄物の処理法が確立されていない以上、原子力発電は日本には必要ありません。地震国の日本では原子力0パーセントが望ましいです。
38920	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすみやかに全面停止。すみやかに全面廃炉。原発はゼロのエネルギー対応にすること。火力、天然ガス、水力でまかなう。	原発は事故によって膨大なマイナスを日本社会にもたらしているる。健康面、経済面ともに大きなマイナス。すべてをやめない限り日本は壊滅するため。天然ガスなどで当面すべてまかなえることは経産のまともな役人は大概知っている。
38921	個人	その他	60代	男性	選択肢の中では「原発ゼロシナリオ」を選択します。3.11原発事故を経験して、原発は単なるエネルギー問題ではなく、原子炉も含めた放射性廃棄物の処理問題であると思います。	福島原発事故は原発をエネルギー源として推進してきたことは間違いであったことを明らかにしました。日本は大地震・大津波の集中する地盤の上に形成されています。活断層がいくつかの原発敷地内に存在する可能性が指摘されています。さらに本年も含めて数年以内に予測される東日本大震災の余震、4年内の首都圏大地震、東海・東南海・南海の三連動地震がいつ起こってもおかしくはないと予想されています。そのさん連動地震の時発生する大津波は20～30メートルにおよぶと学者たちは指摘しています。地層を研究している学者は五百年～千年単位で巨大津波の痕跡があることを明らかにしています。現在地球規模での地震活動の時代に入っているとのことです。もう一度事故が起これば日本列島は壊滅的な状況になることは想像できます。原発はただちに廃止し、使用済み核燃料を含めた放射性廃棄物を如何に安全に管理するかをまずは考え実行することです。地震・津波は待っていてはくれません。 福島原発事故は多くの人々から故郷を奪いました。高度に放射能に汚染された地域では何百年も人は住めない状況でしょう。除染の費用もどれほどかかるかわかりません。メルトダウンした原子炉には未だ近づけない状況なのです。これを如何に放射能の放出を止め、安全に管理するか方法はまだ見つかっていない状況です。国民の命と生活が危機にさらされているのです。 金で解決できる問題ではありませんが、コスト面でも、除染を含めた原発事故の処理費用、原発の解体処理費用、放射性廃棄物の処理・管理費用等々素人が考えても膨大なものになることは明らかです。消費税増税をしなければならない我が国の経済の現状からして、国家財政が破たんすることは確実です。原発は余りに高くつく代物なのです。電力各社は原発の不良債権化を避けるために再稼働を目指していますが、とんでもないことです。負担を国民に押し付け、自分の目先の利権しか考えていない態度です。 地盤の比較的安定している欧米諸国でも、福島事故から学んで、リスクの大きい原発からの撤退を始めています。我が国は電力会社の利権のために、危険を冒して脱原発から原発再稼働の方向に舵を切ろうとしています。大地震・大津波が刻々と近づいている中、政府は国民の生命・土地・財産を守るために、電力会社の利権を抑え、原発に依存しない政策決定をすべきです。 原発のリスクは国防上からも大きな問題であることが、明らかです。地震・津波に無防備であったように、テロやミサイルで原発を狙われればひとたまりもありません。そんな馬鹿なことをする国はないと思いますが、東アジア情勢も不安定な面も出てきていますので、外交面でも安定化に向けた政策が必要だと思います。 いずれにしても、原発ほどコストのかかるものはないということが、今回の事故で明らかになりました。政府も次の世代のために、日本が存続するために、原発ゼロ政策を決断してほしいと思います。 2，3年後には今回の原発事故で被ばくした方々、また内部被ばくが問題となってくることはチェルノブイリの例から予測できます。子供たちのためにも政府の真摯な対応を期待するものです。
38922	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ支持」原発の即時停止、全機廃炉	「ゼロシナリオ支持」 時間の尺が人類とはかけ離れたところにあるものに今の人間が決定していいとは思えない。とは言えすでにあるが、それでも、今、改めて未来を思い原子力の利用を終わらせるべきだと思います。
38923	個人	自営業	30代	女性	脱原発こそが、私たちが選択すべき未来へのプレゼントだと思います。	幼い子供が2人います。 10年前、20年前と比べると格段に便利な時代になりました。 きっと、原発の恩恵を受けているのでしょう。 便利さに慣れた私たちは、過去へ戻る事が難しい。 だけど、子供たちへの負担を強いてまで便利な生活がしたいとは思えません。 今、脱原発へ舵をとったとしても私たちの世代では、廃炉を終える事も出来ないのでしょうね。 そのしわ寄せは、すべて子供たち、その子供、その子供・・・。 未来へ命を繋ぐ事が不安になります。 私は、震災後子供を産んだことが無責任だったのではと自責の念にかられました。 こんなに不安ばかりの時代に、苦労すると分かっていながら産んだ事。 でも、嘆いてばかりはいられません。 私たちが声を上げる事、不便を受け入れてでも、安全な未来を子供たちに残す事、これを続けるだけです。 様々な報道があるので、現実がなかなか見えません。 政治家さんは、本当に原発を安全と思ってるのか、言わされているのか 東電さんがどれだけ力を持っているのが TVと新聞とツイッターの情報の乖離。 何を信じたら良いのか。 ただ、私は子供が安心して暮らせる土地を残したいです。 よろしくお願いします。
38924	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。現在、大飯原発の再稼働をしなくても電力は足りているのです。国民は自然、人命、を破壊し、地球環境を取り返しのつかないほど汚染する原発を望んでいません。その原発をなくすためになら、節電ぐらいできます。これまで原発を推進するために、エネルギーの無駄使いを奨励する政策の中で、あたかも原発は必要不可欠のように吹きこまれてきましたが、原発はなくさなくてはなりません。 自然エネルギーの技術革新、普及を進めていくことが必要です。私の3階建ての家では、太陽光パネル（家の総面積の12分の1程度の面積のパネルにすぎませんが）のおかげで、年間電気の35%以上がまかなわれています。一丸となって原発ゼロシナリオを選択することは可能です。これに躊躇するようであれば、国民は別の政府を選択するよりほかありません。国は国民の福祉、そして地球民の福祉を考えるなら、原発を捨てるよりほかありません。ついでに核兵器も、そして核の傘も不要とする独自の外交努力もしてほしいものです。
38925	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを大筋で支持する。国内外を問わず今までの原子力発電に伴う事故の悲惨さと後世への負の遺産と共に、核廃棄物処理方法が未完成のままでは原発ゼロに向けて総力で実行に移していくしかないと考える。	「原発ゼロ」シナリオで、化石燃料の低減、再生可能エネルギーやクリーンエネルギーへのシフト、省エネルギーの更なる努力の必要が述べられているが、我が国は再生可能エネルギーの中でも水力発電は既存の施設が数多くあり、現在より稼働率を上げればコストをかけずに現在の試算より大幅に電力生産できることを長年に亘って「原発ゼロ」と代替エネルギーを模索し全国の水力発電所を調べてきた研究者から聞いている。 また、日本は火山国でもあり、"地熱発電"が可能な地域は数多くあり、実用段階の技術が完成しているので今後大いに推進するべきだと思う。 同時に推進するべきこととして、送電方法の改善（現行では発電場所から消費地に送電する間に3/4が消えている）がある。 コストは掛かるだろうが、それ以上に発電量を抑えることが可能となる。 これに平行して、各家庭・事業所での太陽光発電や蓄電装置の普及を推進していけば、想定以上の成果を上げることが出来ると考える。 省エネルギーについては、我が国の気候風土に合った建物の創造、断熱法についてのさらなる改善等、考える余地はまだまだあると思う。
38926	個人	会社員・公務員	50代	男性	世界人口が70億人を超えた今、日本は持続可能な再生可能エネルギーの活用モデルを示すべきです。今までの社会モデルを変えるのは再生可能エネルギーしかありません。原子力はスループットシステムです。	この3つの選択肢以外に選ぶ道はないのでしょうか。どうしても、3者択一であるならば、(1)（原発ゼロ）の選択肢を選ぶべきと考えます。 理由は、再生可能エネルギーのウエイトが最も大きいからです。 なぜ、再生可能エネルギーにこだわるのか、理由は4つあります。 ひとつは、環境に優しい自然エネルギーだからです。 もうひとつは、エネルギーの自給自足に極力近づくからです。 更に、再生可能エネルギーに係る新しい産業が生み出されるからです。 そして、再生可能エネルギーは地域(個別)分散型の一極集中型ではない自立型のエネルギーであり、災害時の備えにもなります。例えば、太陽光発電の自立運転機能。 確かに、原子力については、地球温暖化にもエネルギーの自給にも貢献する技術ではあると思います。しかしながら、2011年3月11日の福島第一原子力発電所事故を受け、原子力の正の面だけでなく、負の面の被害の大きさを考えると到底容認でません。また、核燃料サイクルが確立されていない中、未来世代に負の遺産を引き継ぐことは我々の世代が選択してはならない問題だと思います。また、日本は広島・長崎で原子爆弾の被害を受けた唯一の被爆国です。今まで被爆の記念式典で毎年8月してきたことはなんだったのか、私自身を含めて反省すべき点があったとされます。原子力エネルギーを使うのは嫌悪感を感じます。私は、多少のコスト高でも自然エネルギーを選択し、環境を破壊せずに安全な生活を送ることを選択したいです。 2030に向けてのエネルギー・環境の選択肢は、ここ数年のことではなく18年後の日本の在りうべき姿を現したものであるべきです。目先の事に惑わされずに、中期的な観点から判断すべきと考えます。 枯渇性エネルギー資源(ウランを含む)の輸入依存度が4%である日本は、枯渇性エネルギー資源の減少による価格の高騰、地球温暖化問題への対処、欧州信用危機に象徴された先進国経済の限界、少子高齢化の急速な進展、世界人口の爆発的な増加による食糧危機等、難題に現在も直面しています。これらを解決するには、対処療法では間に合いません。根治療法が必要です。 エネルギー問題は、我々の生活のあらゆる所で関連してくる問題です。世界人口が70億人を超えた今、枯渇性エネルギーから再生可能エネルギーへのシフトは、地球温暖化問題だけでなく、エネルギーの自給自足(セキュリティー)や新しい社会を作り上げる上での核となるエネルギーだと思います。 また、様々な問題を抱える世界の中で、比較的身動きが取れるのは日本しかありません。技術力、経済力、人材、自然に恵まれた国土。経済大国であり、先進国である日本は率先して在りうべき社会を目指してモデルを作り上げる責務があると思います。 国民的議論をして政府が決定するとのことですが、それは本当に国民の生活のためなのでしょうか。経済優先で産業界のニーズに極力応えるエネルギーミックスでは国民の生活よりもGDPを優先していると思います。先進国（EU）が伸び悩んでいる中、2030年はひょっとするとGDP（経済成長）市場主義が限界になっているかもしれません。その時、1億人前後の人口が生活するのに必要なエネルギーのほとんどを海外（輸入）に頼っている図式が残っていたら、豊かな国から凋落せざるを得ない可能性もあります。消費税の引き上げも将来の悪いシナリオを想定して、余裕のある今から準備していくことだと理解しています。食料自給率もしかり、みな今の賢明な選択が将来の世代の幸せを決定付けることになると思います。 【全員一致の選択肢はない】 国民に選択肢を開示するとはいえ、選択肢の中から一つを選ぶ訳だから全員一致はありません。多数決で決まった選択肢に少数派も従わなければならない訳です。2030年のベストミックスを目標とするのに加えて、2030年までの過程においてより厳しい選択を自ら個人として選ぶメニューを選択することはできないのでしょうか。それぞれの価値観で選択するエネルギーメニューを選択する事はできないものかと思います。今回の国民的議論のあとの選択は、3者択一の選択です。家庭なら家庭において、それぞれの事情(価値観)でエネルギーのミックス(電気)を選択することはできないのでしょうか。エネルギー需要については、必ずしも一つの市場で最適値を求めるのではなく、市場価格よりも高くても安全な自然エネルギーを選択したい消費者もたくさんいると思います。それらの消費者ニーズに答えられるような市場が今正に求められていると思います。 また、我々が選択する場合、2030年に生まれてくる将来の世代の生活（生存権）も十分配慮しないままで、今の我々の生活にだけよいかどうかの判断基準で決める事は危険な選択となると思います。 【エネルギーの自給自足】 再生可能エネルギーを増やすということは、エネルギーセキュリティーの上でも極めて重要な事です。現在の日本のエネルギー自給率は、5%を割っている極めて海外依存度の高い状態で、海外(中東)情勢の変化によって大きく左右されてしまうことになります。 原子力発電の燃料であるウランも、有限性のある限られた資源であり、輸入に頼っているものです。再生可能エネルギーの依存度を高めることは、環境保全(地球温暖化)の側面だけでなく、エネルギーの自給自足ひいては貿易収支の悪化を防ぐ意味でも有意義なことと考えられます。時間はかかるかもしれませんが、あり得べき姿はエネルギーにおける持続可能な社会の構築でそのためのエネルギーは、再生可能エネルギーです。
38927	個人	無職	60代	女性	脱原発への速度を選択しなければならないとすればもちろん明日にでも0%、大飯原発も活断層上に位置し、本来あるべきではないので止めて欲しいです。	原発はできるだけ早く全部廃炉にし、安全なエネルギー政策で経済活性化を 1　原発は事故がなくても有害 　＊ウラン採掘、鉱山残滓が及ぼす人体被曝と環境汚染 　＊原発による放射能拡散と健康被害 　＊温水を海や河に捨て環境に甚大な悪影響 2　他に安価で安全なエネルギーがある。その発展、推進による経済活性化を計　　るのが今政治家に求められている手腕 3　国際エネルギー情勢は脱原発に向かっている 原子力発電はたとえ事故が起きないとしても、最初から最後まで人体及び自然環境に悪影響を与える。まず燃料のウランが採掘段階で労働者を被曝させ、鉱山付近の水や地を汚染し、環境に放射能をまき散らす。ウラン自身の半減期は45億年、採掘後の残滓のトリウム230の半減期は80万年です。そして原子力発電所も空気中や水中に放射能を出し、労働者や近辺住民の健康被害を出していることはもう広く知られている。しかも原子炉冷却には大量の水を必要とし（水不足の米国では深刻な問題視されている）、冷却後の温水は海へ捨てられ「海温め器」と呼ばれている。地球温暖化の直接原因ではないのだろうか。これだけでも原発による電気は使いたくないと思うのが当たり前の人間です。 安価で安全な廃棄処理不要又は可能なエネルギーについて、できるだけ早く政策転換されできるだけ早く国の経済活性化に繋げていかれるのが今の政治家に求められている仕事です。 福島原発事故の前から原発技術を輸出する動きがあったようですが、もう米国のGeneral Electric社でさえ、原発輸出に経済的利点はないと見切りをつけています。反対運動がリトアニアでも起こり広がることは目に見えています。日立だけが未だに楽観的と、日本人にとっては倫理性も常識も疑われるような恥ずかしいニュースが8月10日現在報道されました。オーストラリアではウランを採掘しないよう民間で運動が起っています。カナダや米国もウラン鉱山を作られた少数民族が被曝による健康被害を訴え続けています。米国の政策も自然派に転換してきている様です。こういう情勢をも見極められ、原子力依存から一日も早く脱却されたいと心から願います。

38928	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	福島でおきた原発事故。もうあんな悲惨な事故はおきて欲しくないです。 いくら安全面を強化したといっても、絶対、100%安全ということはなく、 今後想定外の大地震、津波がおきる可能性も捨てきれない中、原発を再稼動させることには反対です。 原発以外の電力、火力発電などをフル稼働させ、電力を補っていくことは可能だと思います。 自然豊かな、綺麗な日本。汚染させてしまったら、もう2度と戻すことは出来ないのですから。
38929	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	先ほど送りましたが、意見の部分に「ゼロシナリオ」の文言を入れ忘れたので。東日本大震災における福島第一原発の事故により、わが国の原発は、立地的にも構造的にも問題が多すぎることが判明しました。これ以上、危険な原発を稼動させることは、わが国の存亡に関わることだと思います。国民の安全と未来を守るためにも、原発を使わないエネルギー政策を推進していくことを強く希望します。
38930	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します 田中角栄の日本列島改造計画に変わる大きなビジョン	エネルギーの問題はエネルギーだけにとどまりません。 原発というのは道路政策同様に、ある種田中角栄的な日本全体を活性化する「戦後」のビジョンに基づいたうまいしくみです。それは世界の工場たる日本の地勢図にもとづいてつくられた全時代の代物です。今問われているのは、先進国がみるみる老成化し、その後続で繁栄してきた日本の役目は新興国に取って替わられる。この現在一未来の地勢図において我が国はこれからどのような役割を担うべきかという、憲法前文にも近い大きなビジョンの話であるにもかかわらず、それが欠如したままなし崩し的に、前世紀の遺構を引きずりながらもがく日本の問題に他なりません。その欠如は日本国民の幸福だけでなく、今世界に冠たる大企業の失速や、政府にまで及んできます。いったいわれわれはこれからどうして生きていくのかという意思が右肩下がりの日本では問われつづけるのだとおもいます。
38931	個人	その他	50代	男性	原発即廃止	原子力発電、現状では放射性廃棄物が出続けることになり子々孫々にまで放射線の影響を及ぼすため。また、ひとたび事故が起きれば人類にとって取り返しのつかない事態となる為。
38932	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発のリスクは今回の事故で非常に高いことが分かりました。国としてはリスクの低いエネルギーへの転換を検討し実行すべきです。	福島原発の事故で、原因に寄らず原発は非常にリスクが高いことが判明しました。国としてはこの事実を正確に理解し、利益関係に優先度を置くのではなく、脱原発を推進すべきだと思います。 直ぐに脱原発に移行できないことは理解できます。従って、まずは次期エネルギー源の調査を直ちに行い、アクションプランを作成し、どのように転換していくかのタイムラインを示すべきだと思います。 原発はもう安全だと言って再稼働するのは科学的には何の根拠も見えません。また、福島の事故のリスクを回避しているとは言えません。津波対策だけが重要ではなく、何らかの事故が起きると放射能汚染の危険性があることを理解し、これは防げないと言うことを大前提に議論を行うべきです。 原発を直ちに止めると電力供給量が足りなくなるのは当たり前のことで、これは原発のリスクの議論とは異なる問題です。 次の世代にリスクを残しては駄目です。 少なくとも我々の税金を投入して行う原発の部分に関しては反対です。危険なものにお金は出せません。 宜しくご検討下さい。
38933	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。 安全に運用することが出来ない以上、この選択肢しかない。	2011.3.11の震災において、福島第一原発の事故は我々の世代のみならず、後世にまで及ぶ大きな影響を与えました。 何かあった時に処理のできないものを使うなどあってはならないと考えます。 よって、早期に現在稼働している原発を停止し、風力・火力による発電、そして次世代エネルギーへの研究開発を強く求めます。
38934	個人	会社員・公務員	20代	男性	即廃止を求めます	原子力は現代の技術では人間には制御しきれません。 排出された放射性物質に対する取り決めも充分ではありません。 永代に渡り負の遺産となる原発は一刻も早く廃止すべきです。
38935	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ！ 原発をすべて、止めて、なくしていく。	放射能の影響は、いまだけではないです。 身体だけへの影響では、ありません。 代替のエネルギーをつくりだせるチカラは、すばらしい能力をもつ 日本人なら、できます。 子や、孫や、その孫や、その孫のために、いままで 育て育んでくれた地球や、先祖に感謝をして、止めてください。
38936	個人	自営業	30代	男性	まずエネルギー政策の軸に「脱原発」を据え、無駄遣いをやめてエネルギー革命のため前向きに取り組むべき。「ゼロシナリオ」を支持。	福島の事故と原子力発電の推進のためのこれまでの浪費、全国で1基しか動いていない状況で不自由していない等、続けるべき理由が見つからない。様々な事情もあるだろうが、いずれは止めなければならないことは明らかだ。ならば今から始めよう。
38937	個人	無職	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38938	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	科学的かつ経済的な分析からも、 未来のエネルギーはもはや原子力でないことは明らか。 米GEのお偉いさんもそう言っています。 （原子力は、もう儲かりません！） どうして、唯一の被爆国日本がいつまでも この危ないものと付き合いつづけるのか。 何もいいことはありません。 かのドイツでは、早々と脱原発を選択。 メルケルの委託で設けられた 「安全なエネルギー供給に関する倫理委員会」の メンバーには、原子力関係者（もちろん電力会社も）は ひとりとして選ばれず、リスクの専門家や宗教関係者、 与野党の議員等で占められています。 なのに、日本のエネルギー政策の行方を担う 原子力規制委員会のメンバーは、田中俊一氏をはじめ 原子力村のお歴々がずら～り。 両国のこのあまりの違いに絶望的な気分になります。
38939	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオを要望します。	すべての原発を即廃炉にしてください。
38940	個人	家事専業	40代	女性	すべての原発を今すぐ廃炉にしてください。	これからの地震期に日本で原発を稼働させることは危険すぎると思います。安心して子育てのできる環境の日本であって欲しい。
38941	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38942	個人	学生	20代	女性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について(1)0%を求めます。	2030年段階の全電源に占める原発の比率について(1)0%を強く求めます。 福島での事故を受けてなお、原発に頼り続けようとする意見があることに疑問を感じます。国民の安全な生活をなぜ優先しないのですか？原子力を使い続ける限り、日本だけでなく世界に「安心・安全」というものは保証されません。そもそも人の手で完全に制御できないものに「絶対安全」ということはありえなかったはずです。それを知りながら原子力事業を推し進めてきたというのは国を守っていく政府として間違った判断だったとしか思えません。 福島で起こったことは最悪の事態です。そしてこのたった1回で、確実に私たちの未来は脅かされ続けることになったのです。この事実を重く受け止め、今すぐ原発依存の道を捨ててください。今回のことから何も学ばないというのは愚かなことです。私たち国民が望むのは見た目だけ豊かで実際には大きなリスクを背負った生活ではなく、確かな安全のもとにある生活です。 本当に国民の視点で考えているのであれば、0%しかありえません。 どうかよろしくお願いします。
38943	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0シナリオを推進します。	原発0シナリオを推進します。 福島第一原発事故を見ての通り、原発は電気と引き換えに生命を脅かす装置であることは明白であると思います。 制御の方法も解らない、また事故発生時に適切な情報公開すらもできず、国民に対して安全な回避方法も明示できないようなものは要りません。 その結果、日本国民、とりわけ福島放射線汚染地域圏内の方々の居住地、職、家族、加えて命まで奪ってしまいました。 直ちに廃炉作業に着手しても膨大な時間を費やさなければならないものを、これ以上継続して使用、ましてや新規建設など言語道断であります。 既に負の遺産は腐るほどあります。 電気は足りているようです。 原発は即時廃炉作業に着手し、代替えエネルギーの発展に尽力すべきです。その過程で電力供給の為のコストが上がり、国民に負担を強いるのならそれもいいでしょう。 ただし、現状として情報公開の手法に隠蔽体質が見え隠れしているようですので、負担増加も国民は納得しないでしょう。 電力会社、政府双方とも、国民の信頼を取り戻す意味でも、原発0シナリオは、その第一歩だと思います。 よろしくお願いいたします。

38944	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を廃炉すべき。事故の際その被害すべてを賠償することは政府にも電力会社にもできない。ハイリスクな原子力は即刻やめるべきだ。パブコメを「国民の意見を聞きましたよ」というアリバイにせず、活用してほしい。	原子力による発電方式に反対します。 全国の電力会社によるすべての原発をただちに廃炉すべきと考えます。 理由としては、東日本大震災の発生から次々に起こった災害・人災をかんがみて、 原子力というエネルギーの持つリスクを日本社会とそのシステムでは コントロールすることはできないのだとわかりました。 その結果もたらされた甚大な被害の中に私の友人家族も含まれていました。 一人は福島県二本松市でもう一人は茨城県つくば市で農業を営んでおりました。 二本松市の友人は有機農業を志向して営農していたものの 土地の汚染と風評被害から農業そのものを諦め、 また子供たちの健康も考え宮城に移住を余儀なくされました。 つくば市の友人はいかに放射性物質を田畑から取り除くかに 頭を悩ませつつ農業を続けています。 原発事故のせいで余計にかかる費用を東電に請求できるのかと聞いたところ 福島県ですら十分な賠償が示されていないのに、と賠償請求を諦めていました。 かくも広範に被害を及ぼしているのに、 誰が事故前まで復旧してくれるのでしょうか。 それは不可能なのではないでしょうか。 原発は過酷事故がおこれば、誰もその責任を負うことができません。 誰にも負いきれない責任と賠償額を考えると、 国策として進めてきた原子力政策は誤りであったと思います。 野田首相は軽々しく大飯原発の再稼動の判断の際、 自分がすべての責任を負う由の発言をされていましたが、 それは不可能ですし、まったく意味のない発言で 被災された福島の方たち、 セシウムが降り注いだすべての土地に暮らす方々を軽んじているとしか思えません。 現在大飯原発が再稼働してしまいましたが、 その直前まで原発ゼロで電力をまかなっていた実績があるにも関わらず、 なぜハイリスクの原発に頼ろうとするのか、 納得のゆく説明を政府、電力会社から聞いたためしがありません。 現在の技術力では処理できず地下深く埋めるしかない放射性廃棄物の問題もあります。 土地を汚染し続ける物質を、電力のために、電力会社、業界のために、原子力ムラのために 産み出し続けてきた事は、愚挙であり後世に悪影響のみを残します。 原子力発電をやめ、新しいエネルギー方式を日本が選択することを願います。 このパブコメという制度自体初めて利用します。 原子力発電をやめてもらいたい、 いまの政府、電力会社の再稼働推進には納得できない思いで意見を述べさせていただきました。 今回そちらに寄せられるパブコメは何万件あるのでしょうか。 それをどう利用、活用できるのかに注視しております。 「意見を集めました」という儀式的なものに終わらないことを切に願います。 （削除）
38945	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	福島第一原発の事故が収束していない、事故の解明・分析も十分に行えていない状況での稚拙なストレステストを受けての大飯原発再稼働はあまりにも無責任。原発ゼロシナリオを選択して安全な未来を希望します！
38946	個人	自営業	40代	男性	原発を0%に。再稼働はしないでください。 電気は必要ありません。	子どもたちのために、原発はゼロにしてください。 お金はいりません。 子どもたちといっしょに森の中を歩きたい。 子どもたちといっしょに笑いたい。 大事なものは好きな人といつまでもいっしょということです。 私の生まれた広島で、そして福島で家族や友達と一緒に住めなくなった子どもが多く生まれました。 電気がなくてもなにも心配ありません。 水と空気と友達がなによりも大事です。 原発はゼロにしてください。
38947	個人	自営業	50代	男性	2030年、原発「0」へ向けてのエネルギー政策をお願いします。	実際に、東電館内では、原発0で電力は賄えています。 火力など原料の仕入れは必要ですが、これも藻のバイオエネルギーで 国内で賄えるようにできます。 さらに、再生可能エネルギーの普及によって、 地産地消によって、地域で生産、消費することで 雇用が生まれ、地域、国内でお金の流通が可能になり、 経済の活性化が進んでいきます。 増税なんてもってのほかです！（消費の低迷しかない） 絶対に、原発「0」を！ 再生可能エネルギーへの転換を！ お願い致します。
38948	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 私は現在妊娠9ヶ月目です。お腹の赤ちゃんのためにも危険な原発がある未来でなく、原発ゼロの未来にしたいです。それは2030年までではなく、もっと近い未来がいいです。 政府は原発依存の道ではなく、自然エネルギーや再生可能エネルギーへの道へ進むべきだと思います。 毎週金曜日に何万人もの国民が、再稼働反対を官邸前で訴えています。国民の声が政府に届き、原発ゼロになることを強く求めます。
38949	個人	無職	30代	男性	小水力発電と地熱発電をベース電源としての再生可能エネルギーとして、太陽光や風力と同等以上に普及・促進を図るべき。	再生可能エネルギーとして、小水力発電と地熱発電の普及促進を提言します。 原子力発電のようなベース電源の代替としては、太陽光発電、風力発電とも不適格だからです。 小水力発電は、農・工業および生活用の用水堰が発達した我が国においては設置可能箇所が多く、様々な場所で発電が可能です。 規制緩和さえ徹底すれば、環境負荷を与えることなく、ベース電源としての運用が可能です。 各省庁にまたがる許認可の撤廃または軽減、水利権の調整、水車等の標準規格化と大量生産による低価格化。 さしたる予算措置も不要で普及促進を図れるものと考えます。 地熱発電は、各地に存在する赤字の公営温泉保養施設を廃止し、その源泉を使って発電を行えば新規に温泉井を掘削する必要はありません。 公営の温泉保養施設は、付近に競合する民営施設がなく、当該施設のためだけに温泉井を掘削している場合が多く、同業者への影響も少ないものと思われます。 赤字事業の廃止と売電収益で自治体は、赤字削減だけでなく自主財源を確保することもできます。 温泉施設の廃止が難しければ、温泉施設を活かしたまま、発電設備の併設を義務化するなどして、普及促進を図ってはいかがでしょう。 太陽光や風力による発電の普及促進はもちろんですが、現状では、太陽光と風力に偏重しすぎているようです。 原子力発電は季節・天候・時間に影響されないベース電源です。 その代替手段にあっては、同じようにベース電源として運用できるものでなければなりません。

38950	個人	無職	60代	男性	標語にもありましたが「原発からクリーン」には基本的には先ず賛成です。 ですが、用意されたシナリオ3案には少し当てはまらない考えですので、 「その他」の意見を書かせてもらいました。	私は原発に関する専門家でも放射能汚染に詳しい専門知識もなく、具体的なデーター等も持ち合わせておりませんし、読み取れる自信もありませんが、「限りなく原発を0に近く」とする考え方です。 今の経済生活から、かけ離れた理想的/非現実的と思われる単なる脱原発/反原発派でもありません。 第二次世界大戦で、67年前に広島/長崎で核の恐ろしさを痛感した初の被爆国/日本は戦後の「原子力の平和利用」を掲げ、国策で原子力発電を推進してきたのは充分ではありませんが承知しておりました。 その電気供給の恩恵を経済・産業界/公共施設・事業界/一般家庭で受けてたのは事実です。 しかし昨年の福島第一原発で事故が起きました。 誰もが原子力との向き合い方を考えさせられた大事故でした。 被災者は避難地区へ移されたり他県へ移住し、今でも原発は完全には収束されたとは言えません！ まだ放射能汚染ガレキ、除染問題も未解決にも関らず、完全に事故検証中が終わらないうちに大飯原発の3号基/4号基が再稼動がされました。 天災/人災に限らず、一旦 事故が起きると、人間の手で負えない危険な原発だという事は放射線問題は勿論のこと収束が大変な事は1979年のスリースマイル/1986年のチェルノブイル事故でも判明されてます。 それに「トイレの無いマンション」と言われ、未だに高レベル使用済み核のゴミ処理は未解決です。 高額投資の、もんじゅ問題/核ゴミ再処理等の核サイクル施設が、何十年も未解決/未稼働のままです。 国会事故調では福島原発事故は「人災」と断定し、政府事故調は「防災不備」だったと警告しました。 危険極まりない原発依存でも、日本は無資源国と云われ化石燃料（主に石油/天然ガス）を輸入依存しなければならないのも事実です、が最近のネット等に因れば日本は排他的経済水域では、世界で第6位の恵まれた有数の海洋大国だと改めて知りました。 竹島/尖閣諸島近辺には油田もあると判明されてますし、佐渡ヶ島近海でもシェールガスが見込まれていると政府発表が最近 確かありました。 他に政官財学で、東南海沖のメタンハイドレートの試験採集が行われてますが、2000～3000m以上の深海で、採掘が技術的に困難でコスト高になり実用化が難しいのではと聞いてます。 何故に日本海の比較的浅く、採掘可能なメタンハイドレートを採掘しないのでしょうか？ それに前述した日本海側の油田/シェールガスを早急に採掘調査しないのでしょうか？ 地政/領土問題で困難/複雑な政治的・外交的懸案があるのは承知していますが、日本固有の領土です！ いきなりのエネルギー変換は時間が掛かる事です、感情的に脱原発/反原発を唱える者ではありません。 「限りなく原発を0に近く」と冒頭に記しましたが、2030年と限定せず、順次 原発を廃炉にし、安心 /安全な再生可能エネルギー（地熱/太陽光/風力/波力等）と、再生バイオマス等で地球温暖化対策をも 考えていくべきだと思います。 余談ですが、神戸大学教授の榎本先生や筑波大の渡邉先生及びベンチャー企業ネオ・モルガン社などが 「藻」からバイオ燃料を研究開発してますのは、御存知だと思いますが、こういう分野にこそ政府は さらなる事業化に向けて、積極的に援助/投資をすべきではと提言します。 エネルギーの安定供給を目指し、上手に効率良くコストバランスをも考え、更に並行して急がれるのは 日本海近海の天然資源（メタンハイドレート/油田/シェールガス等）の発掘調査に「国策」で原発代替 エネルギーとして至急 取り組み実用化すべき課題で、技術立国の日本では可能な筈です。 20～30年先の長いスパンで、中長期的に原発代替エネルギー源を国策で建てるべきだと思います。 素人なりに、まだまだ言いたい事は山ほどありますが、今の電気事業社の発送電分離化はすべきですし 地域独占企業に因る包括原価方式も問題です、もっと電気事業を自由化すべきですし、地産地消でも ありませんが送電ロスを無くし「地電地消」ですとか、ユーザー（電気購入者）側に選択の余地/権利が あって、当然の話だと思います。 それに関西以西と関東以北の東西の電気基準ヘルツでしたか、その統一/共有化も、人・物・金が絡み ますが、先々の不測な天災/事故対応などを考えたら大きな課題ですが、もっと推進すべきです。 今後のスマートブリット/IPOの更なる発達、省エネ/蓄電/自家発電（法人/病院等含む）の技術発展は 期待出来ますし、電気の固定価格の買取り制度の普及を、もっと出来ればと思います。 最後に、ここでお聞きするのは畑違いかもしれませんが、国会で先月 原子力の利用を平和目的に限定 する「原子力基本法」に「安全保障に資する」の文言が盛り込まれた法案が通りましたが、採りよう では核（ブルトニウム）に依る核抑止力と、核兵器をも万が一の考えての事でしょうか・・・ 個人的には今後の国際紛争上の抑止力/外交交渉面を考慮しますと、今の憲法上の問題も絡み反対意見も 当然あるでしょうが、原発技術は最低限 日本国は残すべきではと考えます、そういう意味合いも入れて 「限りなく原発を0に近く」としました。
38951	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発、再稼働反対！ 福島の人もまだ苦しんでいます。皆が安心して暮らせる未来を希望します。 未来の子どもの為に、今の経済も大事ですが、幸せな未来の為に脱原発を希望します！	原発が動いているだけで、恐ろしくなります。地球を大切に未来の子どもの為に脱原発を！
38952	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。即廃炉工程に取りかかり脱原発することを願います。	2030年時点でのゼロではそれまで原発の存続となります。当面はガスコンバインドサイクルなどの高効率の火力発電を導入し、再生可能エネルギーに移行していけばいいのではないでしょうか。燃料ももっと努力すれば安く購入できるはず。 処分方法が決まっていない使用済み核燃料をこれ以上増やすのはやめてほしいです。核燃サイクルからも撤退すべきです。 福島第一原発事故で被害に遭われているいる人たちを思うと、原発を続けることは考えられません。この事故は現在進行形、あらたな被害を出さないためにも全原発即廃炉工程に取りかかることを希望します。
38953	個人	パート・アルバイト	30代	女性	未来から不安や危険をできるだけ少なくするために「原発ゼロシナリオ」を切望します。	生まれて30年以上経ちましたが、こんなに未来に不安を感じたことはありません。 子供を産むのはこれからの未来のためでもありますが、本気で悩んでいます。 同じように考える20代や30代の女性、男性も多いと思います。 日本政府は目先のことを考えるのをいますぐ止めるべきです。 地球をも破滅に追い込みかねない原発なんて頼らなくてもやっていける技術やお金はあるはずです。 税金は大事に使ってください。 「原発ゼロシナリオ」しかありません。 こんなに危険で、誰にも太刀打ちのしようがない放射能をどうして使おうとするのですか？ ほかに電気を作る技術を開発してください. 節電なんてがんばればいくらでもできます。 日本人はもっとがんばれるはずです。 そんな日本人のために明るい未来を、希望を持たせてください。 少しでも不安を減らしてほしいです。 目に見えないにおいも感じないわけのわからない放射能で被爆してわけのわからない状態で苦しんで死んで行くのはぜったいにイヤです。 死の国になる前に、絶対に間違った選択肢は取らないでください。 もっと原発以外のエネルギー政策に力を入れてください。 原発がなくて困る人に別の雇用を与えてください。 お願いします！！！！！
38954	個人	無職	20代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。	また原発が爆発して友達の故郷が奪われるのはもうたくさんです。
38955	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に依存することを早急にやめて、自然エネルギーなどの利用が広がるよう研究、開発を急ぐべきです。	チェルノブイリや福島原発の事故は、世界に脅威を与えました。原発ゼロを目指していくことが、これからの政府の役割だと思います。もっと自然エネルギーの利用がされるよう議論していくべきではないでしょうか。海上での風力発電が騒音問題も少なく安全であると、テレビで見ました。
38956	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発依存度は0%です。	2030年では遅すぎます。活断層の上にある原発は今すぐ廃炉にし、次に30年以上稼動した原発の廃炉を2015年までに必ずしてください。そして次の5年で残りを全て廃炉して下さい。日本の環境だけの問題ではありません。地球を守るのかどうかという問題です。 放射能を出し続ける燃料の処理の方法も無いのにいつまでも原子力発電を続けるというのは、国民を守る意識がないのではないのですか？活断層の上の原発は想像するだけでもこわいです。大飯、高浜、美浜などの原発が福島のような状態になった時、近畿の水瓶の琵琶湖が汚染されるのは間違いありません。日本中を放射能に汚染されたなら、世界からも見放されるでしょう。それを予測できない政府に任せているわけにはいきません。安全の保証のないものを海外に来て売り込むのも止めて下さい。現在停止中の原発を稼動させること無く、稼働中の大飯原発も停止させ、2015年までに日本中の原発廃炉の計画を明確にし、順次廃炉のための予算と再生可能エネルギーの発電開発や太陽光発電等の設置の為の予算を確保してください。原発を開発、保持する為にあっちこっちにばら撒いていたお金を回せば出来るはずです。 国民を、子どもを、日本の未来を、地球の未来を守ってください。 それが政府のすることです。
38957	個人	自営業	30代	女性	0%のシナリオを希望します。	期限もこの選択肢よりもなるべく早く迅速かつ大胆で円滑な速度を求めます。 福島で分かった通り電力会社も政府も出す情報が信頼出来ないのでそこが安全と言ってももはや信用出来ず 信頼性のない企業に任せるには 原子力は危険過ぎるからです。 核の平和利用は幻想です。
38958	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」を主張 本来は「即時に原発0」という選択肢があるべき 政府及び電力会社は原発を稼働させなくても 電力の供給量は十分足りることを国民に明らかにすべき！	このパブコメの前提が 「2030年まで原発が維持される」というもの 前提自体が国民を騙すトリックだ！ 再び事故が起きれば、日本は再起不能になるし、 世界に甚大な放射能汚染を撒き散らす 第二のフクシマは絶対に許されない！ 原発を稼働させなくても、電力の供給量は十分足りるはず。
38959	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%シナリオに向けて、是非検討をし、実行してください。現在・近い将来でなく、100年後、それ以上も安心して暮らせる地球のために。	利益ばかりを追求するのではなく、安全・安心な生活を得るためには不利益になってもよいのではないでしょうか？生命の危険にさらされながらも原子力の恐怖をごまかしながら隠しながら便利で安価な生活を送っても、それはまやかし・麻薬でしかありません。 ひと時の利益だけなら、高くても安全で安心なエネルギーを選ばせてほしい。 その選択権は憲法でも保障されているはずです。 企業の利益のためにそれがないがしろにされるのはおかしいです。
38960	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギーから電力を作り出す工程は、どの発電方式をとってもリスクがあります。しかし原子力発電だけは、自分たちの世代だけでそのリスクを処理しきれません。その1点において、私は原子力発電に賛同しかねます。	【核サイクルより信頼のサイクルを】 コスト高、安全保障など、外交をともなうエネルギー政策はリスクがつきものです。いままでは政府など各官庁、電力会社のご努力によりそのリスクは軽微のうちに回避されてきたと思っています。しかしながら昨年来の電力問題は、今後その上の努力を国民に強いることになるでしょう。 それでもこの日本国の素晴らしい住民は、その辛苦を一様に受け止める準備があります。ウソ、偽りの情報を聞かされていることに怒っているのが現状でありますが、問題を乗り越えてゆく理解はあると私は思っています。 エネルギー政策は、まず原子力発電を廃止し、その高コストぶんを国民に転嫁し、その報告を偽りなく行ってください。その良いサイクルを築くことがまず先決で、そうすれば今後とも供給と利用が、正しく行ってゆけるものだと思います。
38961	個人	無職	80代以上	男性	原子力発電は即廃止すべき。	我々人類は宇宙の摂理により、適度な活性を持ったブラックホールを持つ、この銀河系の一員として、約150億年前にうまれた太陽系の一員としての、この地球上に生成された、貴重な生命体の進化したものである。この生命体（人間及び他生物を含む生態系）を、自然界には極めて少ない放射性原子を人為的につくり一宇宙の摂理に反して一これを危殆に瀕する暴挙、「原子力発電」は即刻廃止すべきである。 更に、燃料棒（使用済みと共に）の廃棄は大問題であり、我々は”無知”により、この事態を惹き起こした事を、我々の子孫、世界の人々に心から詫びるべきである。 目先の経済性云々での”原電の再稼動”など以ての外と思考する。

38962	個人	無職	60代	男性	この福島第一原発爆発事故は国と東電が一体で引き起こした人類史上最悪の核災害であり、日本国民、世界の人々の生存を脅かす人類に対する重大な犯罪です。	国策として押し進められてきた原発が昨年3月12日以降次々に爆発し、人類史上最悪の核災害を引き起こしました。この事故を引き起こした責任は、まず政府(歴代内閣、原子力保安院、原子力安全委員会、関係省庁の役人等)に、そして東電、電力業界、原発推進に安全のお墨付きを与えた御用学者達にあります。また、あくまでこ義的ですがそれを許してきた私たち国民一人一人にもあります。福島原発災害の最大の責任者である政府は、安全の当事者としての自覚もなく、まず原発の再稼動ありきで原因究明もないまま、福島第一原発災害の終息宣言をし、国民の為と称して大飯原発再稼動しました。 今国民の多くは政府の、とりわけ野田首相のでたらめさに激しい怒りを感じています。 野田首相、なぜ多くの国民が激しい怒りを感じているかわかりますか？ あなたが言った国民の為といったことがすぐに空々しい嘘だと感じるからです。 私たちはあの3.11以降政府、東電が福島原発事故に際して国民に対して発した情報に、とりわけ最初はメルトダウンでないと言っておきながら、後になって、あれはメルトダウンでしたと訂正したりするのと同様な多くの嘘が次々露顕する様をずーと見たり、聞いたりしてきて、政府や東電、電力業界のつく嘘がすぐに嘘だとわかる知恵がついてきたからです。 原子力安全委員会における安全委員会の委員と業界と裏会合の存在の露顕。 嘘に嘘を重ね国民の安全と生存に関する情報を隠蔽し平気でいる政府。 本当は電力足りているのに、この夏関西電力管内で電力が足りないという嘘。 これからは大飯原発再稼動を停止し原発に関するすべての問題について情報を開示し期限をもうけずにきちんとした議論をしましょう。
38963	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオが選択されるよう望みますまた日本にあるすべての原発を廃炉に向けてロードマップを作成してください また海外への原発の輸出も規制して欲しいです	東北大震災以降　原発は危険な人体に有害な物質を使っている以上いくら手を尽くしても事故は起こりうるということが明らかになりました　また同じことが起こってもまた想定外と言うつもりですか　福島原発の事故は国際社会に大きな不安をもたらし国内外の環境に大きな影響を残しています　即刻原発の稼働停止に加え廃炉をしてください
38964	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発の即時停止と廃炉の決定	全原発の即時停止と廃炉の決定！ 全再稼働手続きの即時中止！ 全新規原発建設計画の即時中止！ 再処理事業からの即時撤退！ 原子力規制委員会人事の全面撤回！ 原発事故被害者の徹底救済！ 事故責任の徹底追求！ 事故収束作業員の待遇改善！ 首相官邸前抗議に対する警察の過剰警備の即時解除を要求する！
38965	個人	自営業	50代	女性	未来の子どもたちのために、今の私たちが、安全で平和で美しい地球が持続するための、正しい選択をすべきだと思います。危険と不安が伴う原子力発電は即終了させて、再生可能エネルギーへシフトする決断を求めます。	将来の世代に対して、安全で平和で美しい地球環境を残し、受け継いでいくことは、現代に生きる私たちの責任だと思います。提案された3つのエネルギー計画の筋書きは、その責任を果たせるものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させ、核に頼らないエネルギー計画の策定を目指すべきです。 具体的には…… ＊直ちに原子炉再稼働をやめる ＊再生可能エネルギーの生産を加速させ、新たな産業と雇用の機会とする ＊発送電分離をはかり、崩壊したエネルギー部門を再生する ＊石炭や天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させ、国際社会へ向けてクリーンな地球の未来の継続を約束する、政府の誠意ある倫理的な決断を望みます。
38966	個人	自営業	40代	女性	原発は反対です。自然エネルギーに移行するために必要な税金は日本国民は納得出来ると思いますが、今のままの政策には、1円たりとも使って欲しくありません。未来に希望がもてる日本にならないからです。	戦後のアメリカ支配における理由で、原発をつくり、その経済システムの上で利権が大きく人を支配し、その甘い汁を吸ってきた関係者が日本人の心をなくして、今の日本が出来ていることは、もう大半の日本人がわかっています。いままさに日本は試されていると思います。 本当に今の日本のシステムをすべてこわさなければ、きっと未来の日本はないでしょう。子供達に誇りをもって残せる日本に、そして日本人にならなければいけないと思います。 断固として、原発を反対し、自然エネルギーに変えることを希望します。 日本の政治家が「武士道」をもって政治を行って欲しいと希望します。利権がらみの政治は、もう日本国民にバレバレですし、新聞、テレビ、ラジオなどのメディアも情報操作されていることは、すでにわかっています。うそで固めた情報の上でのシステムは、ゆがみそしていずれ崩壊するように出来ているのでしょう。 正しいことをしようとすると「生命」さえ奪われかねない世界なのもわかります。でも、いま日本が変わらなければ、未来はないと思います。そういう時期に来ているとー部の日本人は知っています。 私たち日本人の若者は、混乱した生活や大変な生活になったとしても、それは未来を創るためと思い、乗り切れると思っています。今の若者は、それだけのエネルギーも人とのつながりも、日本人が本来もっている誠実さも持っています。無関心なようですが、まったくそうではありません。原発反対で動いている、若者は沢山います。新しいシステムを支える為に努力する在り方で、未来を創るコミットをしている若い人たちが沢山います。若い人たちが未来を創ります。 日本の周りにある天然ガス、地熱発電、などにもっとお金を使って欲しいです。そして、今の若者の意見をもっともっと聞いてほしいです。 エネルギー、金融、医療、食糧、すべてにおいて利権中心の政策にピリオドを打つ。これを実現する為に本当に信頼できる政治をして欲しい、そして一緒に取り組みたいと思います。
38967	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持。但し、即時ゼロであるべきだと思う。	仮に10年20年後に再開を検討という条件がついても、当面原発凍結が最優先だと考える。但し、再開に備えて、現存設備を存続させることは認められない。 今の状況で稼働を続け、事故が起こったら、福島第一事故の再来になること必定である。万が一であろうと、千が一であろうと国民を賭けた勝負などあってはならない。
38968	個人	自営業	40代	女性	30年後、原発は日本国内での稼働率は0%に、すべてを廃炉にしてください。それと同時に人にはもちろん、環境にも悪影響を及ぼさない新しいエネルギーの開発、利用を確立してください。	30年後、原発は日本国内での稼働率は0%にして、すべてを廃炉にしてください。それと同時に人にはもちろん、環境にも悪影響を及ぼさない、新しいエネルギーの開発、利用を確立してください。 人の暮らし、命をおびやかすエネルギーは必要ありません。 去年、東日本はそれぞれが考えて、原発が止まっていても、乗り越えることができました。それは持続可能です。そのアイデアは日本全体で共有できるはずです。 また、新しいエネルギーの研究、開発も、日本の学者や技術者合同でできるはずです。その芽を国や電力会社は阻止するのではなく、支援するべきです。 国土を汚さなければ、日本の第一次産業も海外へ自信を持って流通させることができるはずです。それも支援していけば、人材を育てることができます。海外にたよらなくてもいいはずです。新しい雇用につながります。 国土と、人を汚染させてはいけません。 以上の理由で原発は0%を強く希望します。さらに、原子力の研究者は地球上の放射能で汚染されたもの浄化するための技術研究に転換されることを強く希望します！　よろしくお願いいたします。
38969	個人	その他	40代	女性	原発依存率をただちに0%にすることを強く望みます	原発依存率を0%にすることが急務であると考えます。 理由 1.チェルノブイリや福島の事故で明らかになったように、ひとたび原発事故が起こると何世代にもわたって、その地が居住不可能になり、多くの人々の生活に支障が出ます。また事故により多くの人々に健康被害が出る可能性も指摘されています。さらに地震国である日本では、地震によって原発事故が起こる可能性が非常に高いという事実も否定できません。従って、原発はただちにやめるべきです。 2．原発が出す放射性廃棄物は、何万年もの間、生命体に有害な物質であり続けます。従って、きちんと安全に管理される必要がありますが、現段階ではこのような長期間の管理はほぼ不可能です。またウランの埋蔵量を考えても原発が稼働できるのはあとわずか100年程度です。このように将来性が乏しく、かつその後何万年も地球に汚染物質を残す発電方法は、早急にやめなければなりません。未来の子供たちに負の遺産を残してはなりませんな。 提案 再生可能エネルギーをこれまで以上に活用することで、原発によるエネルギーを補うことを提案します。再生可能エネルギーを研究し、その分野での産業を育成すれば、原発に従事していた人々の雇用対策にもなると考えられます。
38970	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働率0%の早期実現	・そもそも再処理実現のめどが立っていない時点で計画的だとは言えない。 ・使用済み核燃料の保存場所はどうするのか。議論になる理由は安全性100%であるとは言えないということが問題。人間が完璧にコントロールでき、かつ、問題が起きたとしても人体・自然に影響はない、というものでなければ設置保存する地域としては到底納得できないこと。 また、上記のとおり安全性のないエネルギー開発は災害時への影響力は計り知れず、そのようなものを今後増やすことは認めることができない。 同じように、今回の震災にもあったとおり、日本には断層が走りまくり、危険地帯ばかりであるが、この上に原発を設置するのであれば、そもそも原発が破壊破損することを前提に考えなければならない。なぜかしらが公政府は安全性を様々な見地で確認できていないにも拘らず、国益のためといって原発を再稼働させている。 そもそも国益とは国民の生活の安全安心を保障することが大前提であるにも関わらず本末転倒なこのことを考慮していない。最優先すべきは国民が安心して生活できる状況を整えることである。 また、再稼働が必要だというが、そもそも使用量と電気生産量を比較すると明らかに現状は生産量がうわまわっている。 これ以上の再稼働どころか、現在稼働している原発も停止しても何ら問題ないレベルである。
38971	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38972	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。 この3つの中ではゼロシナリオ以外選択のしようがありません。 2030年までではなく直ちに全廃へのプロセスへ舵取りをするべきです。	ご意見の概要（100字以内） ゼロシナリオを選びます。 この3つの中ではゼロシナリオ以外選択のしようがありません。 2030年までではなく直ちに全廃へのプロセスへ舵取りをするべきです。 御意見及びその理由 最終処理ができないまま中間処理施設に貯まっていくだけの高レベル放射性廃棄物の問題を放置したまま、これ以上原発の運転を続けるべきではありません。 世界中で発生するマグニチュード6以上の地震のうち、20%以上が日本で発生している事実と照らし合わせれば、日本国内に最終処分に適した土地は皆無だということがわかります。 また、埋蔵量から言えば、現在の需要を満たす量のウランを採掘できるのは、楽観的な数値でも残り80年と考えられており、化石燃料のそれと比べても極端に短いと考えるのが妥当です。80年経過しウランを掘り尽くしたあとは、10万年に及ぶ管理に多大なコストを払うだけです。このコストに足を取られて、日本の国力が低下することも十分に考えられます。放射性廃棄物をこれ以上増やすべきではありません。MOX燃料も同様の理由で直ちに廃止するべきです。 他の発電方法と比較して原発が安いと言われてきましたが、比較対象の火力発電に用いる燃料をあえて高価な価格で購入していた事実が暴露されたり、昨年の事故の収束にかかる費用を考えれば、「原発が安い」というのは、ただの印象操作だったのではとすら思えます。 「ゼロリスクを望むのは馬鹿げている」という意見も散見されますが、原発に限って言えば、事故の際の被害があまりにも過酷な上、昨年の福島原発の事故でもわかるように直ちに事故前の状態に修復することも不可能です。 狭い国土をこれ以上汚染する前に全ての原発を停止して、国を挙げて廃炉技術の確立に尽力するべきです。安全な廃炉技術を次世代の重要な産業に位置づけ、日本が世界に先駆けて先鞭をつける事を望みます。 段階的廃止は日本の地理的状況や電力各社の体質を考えればフィットしません。 2030年までのなるべく早期ではなく、今すぐに全ての原発を停止し、直ちに廃炉のプロセスをスタートすることを求めます。
38973	個人	無職	60代	男性	選択肢の2030年までにゼロを支持する．即時停止し廃炉処理を進めるべきだ．すでに莫大な使用済み核燃料や放射性廃棄物を抱え，加えて，福1事故の処理もできない．稼働してさらに負の遺産を増やしてはならない．	1）安全な原子力などあり得ない： 原子力は，エネルギーの大きさも，時間（放射能半減期）も人間のサイズに合わない．山火事なら，最悪でも自然鎮火まで放置できるが，原発事故の自然鎮火は人間が待てるスケールではない．原子力は生命と共存できない技術である． 原子炉システムは，各種ユニット，それらを操作する各種エージェントで構成される複雑系である．作用し会う構成要素を結んだネットワークには複雑系の特徴があり，複雑系では，地震・津波に限らず，予想もできぬ些細な事故が，苛酷事故のトリガーとなり得る．冷却材喪失事故のイベント・ツリーを見ても，ECCS注水，再循環，‥すべて超えねばならぬ対策が続く．米国の送電網で起きた大規模停電は，複雑系事故の典型である．些細な事故が，周囲の送電網に過負荷を与え，雪崩となって広範囲に拡がった．停電と違い原発事故が起きれば致命的である．人の生活の場を百年も奪ってしまうのだ． 2）エネルギー安全保障は自立分散型の再生可能自然エネルギーで： 再生可能な自然エネルギー（ソーラーなど）を主体にすべきである．それも消費地で発電するのが望ましい．原子力は無用の長物である．原発稼働では，膨大な放射性核種を生み，これらは処理の目処もない．原発を即時停止し，負の遺産（使用済み核燃料や福1の廃炉）処理に専念することが必要だ． 3）地球温暖化の解決策は原子力ではない： 化石燃料燃焼で放出される温室効果ガスは，地球温暖化を進めたが，原子力発電がこの解決策だという主張には無理がある．原発は，電力に転化するエネルギーの2倍の熱エネルギーを海に捨て，地球の熱汚染を進めている．温室効果ガスの比ではない．使用済み核燃料と言えども冷却し続けなければならない． 原発のような大き過ぎるエネルギーを，たかがタービンを回すのに用いるのは無駄である．質の悪い安価な自然エネルギーで充分発電ができ，環境の熱汚染も減らせる．地球温暖化を言うなら，再生可能な自然エネルギー開発に資源を投入すべきである． 4）原子力は最も高コスト高リスクである： 原発は，コストが安く備蓄効果が高いという主張は空虚だ．原発で生みだされる放射性廃棄物の処理は困難だ．低コストというのは，数万年もの時間のツケを先送りした自分勝手な計算である．少しの原発稼働でも選択したならば，2030年時点で，さらなる高レベル放射性廃棄物を抱え込む．最終処理の目処もないまま（プルサーマルも再処理も危険である）臭いものに蓋で良いのだろうか．これらは技術的にも未知であり，そのコストは量り知れない．それに比べ，原発停止による電力不足は節約や切り繰りにより対応できるのだ．原発稼働の下では，環境・生態系の汚染や掛土を零われる莫大な損失のリスクが常に存在することになる．
38974	個人	無職	50代	男性	原子力発電所は、ゼロ＝廃炉にする。経済優先でなく命を最も大切にする、地球環境にやさしい共存エネルギーで対応する。急いで外国の経験も学習して、自然・再生可能エネルギーを大いに普及させる	日本は地震・津波の国です、原発が動いていれば「福島と同じ事はありえない」とはいえません。 原発は安全ではないので、特に古い原発から廃炉にして下さい。 　原発を稼働させていると使用済み核燃料＝放射能ゴミをどんどん出し、最終処分場がありません。危険なゴミを出す公害産業は止めて下さい！！ 大飯原発の再稼働は放射能ゴミを増やしています、直ぐ停止して下さい。 放射能ゴミを出す原発は、こどもたちの未来にいりません。 　ヨーロッパなどに自然・再生可能エネルギー拡大・普及の良い事例があるようですネ、 日本で活用して下さい。
38975	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発から自然再生エネルギーへ変換を！	人類は後始末不可能である原子力を扱うべきではない。又、地球は人間だけのものでは無く資源は有限である。
38976	個人	自営業	40代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を推奨します。	もちろん電力需給で原子力に頼ってきたこと、それにより暮らしが豊かになったことは認めます。が、地震の多い日本において原子力発電は不向きであり、2度と福島のような事故が起こらないようにするには、脱・原発を実行しなければいつまでも、原発事故のリスクを抱えなければならないからです。また後世に、これ以上の負担を強いることも許されないと思うからです。

38977	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させ、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
38978	個人	家事専業	30代	女性	 原発は一基もいらない いますぐ停止して廃炉への準備をすすめて欲しい 官邸前のデモは国民の声です 国民がいなければ国は成り立ちません 原発は一基もいりません 命をいちばん大切にする国へ！	上にも書きましたが原発無くても電気は充分足りてます リスクと危険が大きすぎる 福島だけの問題じゃない 地震はまた必ず来ると思います だから廃炉！
38979	個人	家事専業	40代	女性	原子力からは、今すぐ手を引くべきです。資源の調達から、廃棄に至るまで、命を危険に晒す原子力は、生命とは相容れないエネルギーです。まずは省エネ。可能な限りリスクの少ないエネルギーの開発を望みます。	福島第1原発の事故が起こるまで、「安全だ」と言ってるんだから大丈夫なんでしょう、と思い込んでいました。JCOの事故を経験していたのに、愚かだったと悔やまれます。3.11では、東海第2原発はかろうじて福島と同じ事態になることを避けられましたが、あとから出てきた事実を知って愕然としました。防潮堤は数か月前に完成していたから、ぎりぎり津波に耐えることができた。けれど塞ぎきれていなかった穴から海水が流入し、2日半は福島と同じ状態が続いたとの事。停止中の現在も、配管の穴が見つかったり、煙が出たり、水漏れしたりとしょっちゅう新聞に記事が載ります。 たとえ停止していたとしても危険な原子力発電所。 廃炉にしたとしても、最終的に安全に保管することなどできない大量の廃棄物。そして、原料のウランを採取する所から、定期点検に至るまで、作業に携わる人たちの被ばく抜きには成り立たないという事。 54基もの原発の後始末をまず第一に考えるべきです。 これ以上、子供たちの負担を増やしてはなりません。 有り余るほどの大量のエネルギーは、私たちに贅沢を教えてくれましたが、幸せをもたらしてはくれませんでした。 その事をきちんと振り返り、経済の発展だけを目指すことをやめて下さい。 経済の発展は、幸せに直結しません。経済のために犠牲になってきた事物の中にこそ、それはあったはずだと思います。
38980	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%案を支持します。	今度、福島第一原発事故のような事故が起きたら、日本は、食べるものも、住む土地も失い、日本民族は滅亡してしまいます。たとえ経済が衰退して、貧しくなっても、何の落ち度もない子供達には責任が有りません、子供達を守るために、即廃炉にすべきです。
38981	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%以外日本の取る道はない　原発0%を目指し中小を含めた　企業の技術開発　育成し活性化を目指すべき　国会　官庁は　それの法整備などあとおしするべきです、エネルギーニューディール政策です	福島原発　過去の東電　原子力行政の欺瞞性を考慮したら　人間には　原子力を自然を　制御することはできないと判断するのが妥当。目先の利益に目がくらんで　日本を　沈没させてはならない 　原子力以外の発電を　大中小規模に分けて　整備する　個人の家庭むけに　太陽光　風力　メタンガス発生装置などの技術開発　援助を　行なうべき 中小規模の発電では　河川や　小川　の水力　地熱　熱変換　など　大規模な送電網の整備も不要で　まず取りかかれるはず　火力発電　などの　大規模発電は産業界用にする　低コストな電力を充分使える環境を整備し　産業の活性化を　図るべき。 日本の蓄電技術は　優れているとおもうこれをさらに　進化させ普及させることで　エネルギーの必要量の数字も変化するであろう　原発0%を目指すことで　さまざまな領域の産業の活性化をはかることができる　と　容易に想像可能　これを　立案　整備していくことが　政治家の役割です　かつて　とても無理と言われた排ガス規制をクリアーしたのも　日本の技術力です　今こそ　日本の　技術力を生かすときで　世界の　模範となることです
38982	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発で過酷事故があった場合、事故が起きた地域の経済活動が不能になります。原発事故に対する企業の技術力不足が露呈した現在、速やかにガスや自然エネルギーの積極的な開発に投資すべきです。
38983	個人	自営業	40代	男性	これからの日本が選択するべき、未来のエネルギー・環境戦略は、間違いなく「ゼロシナリオ」これ以外の選択などありえない。	人間の存在を根源から支える自然を破壊し 文化の源でもある大地を汚して 福島のひとたちの、かけがえのない故郷を奪ってしまった。 3.11の原発事故は 自然を破壊し、文化を破壊し、 人間そのものを破壊してしまったということ。 そのあまりにも重い事実に対して 政府、東電はもちろんのこと これまで原発の恩恵だけを受けてきた 私たちもあまりにも想像力が欠如していると思う。 広島、長崎、福島 もう決して繰り返してはならない。 例え、コスト的技術的に 困難な選択であろうと 知恵を出し合って乗り越えていくしかない。 自然と共存しなければ生きていけないのだから。 未来を担う子供にのためにも 持続可能な社会を作ることが この3.11を体験した私たちに与えられた 大事な大事な使命だと思う。
38984	個人	パート・アルバイト	30代	女性	地球の為に原発は直ちに廃止して下さい。	原子を分解することは、宇宙のルールに反しています。 いじめに関するニュースが後を絶ちませんが、決して他人事ではなく、私達人間も地球に対して同じように酷いいじめを行い続けていることを自分も含めすべての人々が心から反省しなくてはならないと思います。地球は悲鳴を上げています。 私達は「生かされている」ことにもっと謙虚に感謝するべきであって、利権や利便を追求すべきではありません。私達が地球に対して行ってきたことは、必ず私達に返ってきます。そうなってからでは遅いのです。東北の震災でいったい何を学ばれたのでしょうか？ 取り返しがつかなくなる前に、一度心をまっさらにして、一人の生かされている人間として、本当に大切なことは何か？守るべきものは何か？国民の代表に選ばれ今ここにいる自分の本当の役割は何か？を謙虚な気持ちで真剣に考えて行動して欲しいです。色々な圧力に決して負けないで欲しいです。 誤った方向に進んでしまわないことを切に切に願います。
38985	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオ(原発依存度20～25%)を支持。	私は、3つの選択肢から 20～25シナリオ(原発依存度20～25%)を支持します。本来は、何故か削除された実質現状維持である35%シナリオを支持したいのですがしかたがありません。昨年の震災による福島原発事故がこのパブリックコメントの出発点ですが、そもそもリスク管理がキチンと出来ていればこのような事故はなく、このコメントも無かったと思います。勿論完璧なリスク管理は難しかったとしても、東北地方の沿岸部の町には、津波に注意するような言い伝えが多く伝わっていることからも、過去の地震や津波の被害は簡単に分かっていたはずです。過去の津波でのリスクを考えた時に、例えば海抜が殆んど無い福島原発の予備電源室が海側の地下にあり、なんの防水対策もされていなかったようです。想定があまりにもお粗末であります。今後何をやるにもここを押さえなければ全て同じでしょう。ですから、ここを押さえればよいわけで、そもそも問題は無くなると思います。本来は震災前の原発維持から更なる発展が良いと思います。日本の技術を無くさないで下さい。また、国防問題としても、原発があるだけでも、核兵器保有国の中国や保有しているであろう北朝鮮に対する抑止力に必ずなっているはずです。原発ゼロにしたらシーレーンは大丈夫？東シナ海への中国の動き、原油が入らないからと言って簡単に電気料金の値上げはダメでよ！いい加減なマスコミ報道や左翼系意見に惑わされないようしっかりお願いします?　節電で死者が出ていますが・・・誰が正しいかではなく何が正しいか、国を、国民を正く導いて下さい。衆愚政治にならないようお願いします。
38986	個人	学生	10代以下	男性	原発を0にしてください！！	自分が将来、暮らして行く上で放射能という恐怖を感じながらいきていけません！
38987	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択するのは「ゼロシナリオ」です。	(1) 核廃棄物の処理が確立されていないこと。 　汚染された土程度のものでもどの自治体も受け入れ拒否であることを考えれば、それより大量の放射性物質を含む廃棄物の処理場などどこうけいれない。ましてや、何百年も保管しなければならない厄介者だとわかっていて、そこまでして電力を作らなければならない理由が理解できない。私たち双葉郡に住む人たちを安全だとだまして年数を過ぎた原子炉を使わせていたことでも、東京電力、国の政策には不信感をぬぐえない今、また再稼働する神経しれない。 (2) 未来を担う子供達への教育をどうするのか。 　今まで義務教育の中で自然放射性物質の教育がなされてこなかった。福島の事故を子供達にどう説明すればよいのでしょう。放射線は今までも自然にあるものだと説明しても、すべて、福島の原発のせいだと大人でさえ思っている現状。原発を抱える日本だからこそ、教育の場にも放射線（人工のものも含めて）の正しい知識を教える場を作るべき。その上で原発に頼るべきか、否かを問うべきだと思う。
38988	個人	その他	30代	女性	原発はいらない即時廃炉電気は足りている	福島第一原発が未だ収束してない中、再稼働は狂気の沙汰。世界中から日本は笑われています。 政府・東電に原発管理能力はない。
38989	個人	自営業	30代	男性	脱原発	3.11震災以降、福島第一原発の事故により、原発の安全神話は崩れ去りました。危険で人の健康を害するような原発は必要ありません。
38990	個人	その他	70代	男性	原子力発電の再稼働を許すべきではない。許した原発は、一刻も早く停止すべきだ。全原発は停止した状態のまま、他の発電方法の改良をする方がよい。	原子力は、電力等のエネルギー源として使い続けるには危険すぎる。二つの原爆の被害、水素爆弾実験の被害、チェルノブイリ、スリーマイルズ、フクシマで、人類はその破滅的危険性を十分実感したはずだ。フクシマがまだ収束せず、廃棄物の処理法も確立していないのに、原発再稼働を許可した日本政府を許すことはできない。結局日本政府は国民を犠牲にし、現在の経済界と幹部官僚のための機関にすぎないことが明らかになった。多くの中小企業経営者は、経済万能思想の怪物ではない。彼らはもっとヒューマンであり、人生観も政治家とは違う。 　原子力産業は最悪の環境汚染をもたらす。現在の価値観を見直すために、国民が納得する哲学者、宗教者を含むドイツのような倫理委員会のようなものをつくり、経済優先の方向を変えなければ、日本は確実に近い将来滅びる。
38991	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島第一原発の事故で学んだように、いったん事故が起きれば取り返しがつかない核エネルギーには、一切頼りたくありません。日本に原発は一基も要りません。核エネルギーゼロの国として世界一になった方が良いと思います。
38992	個人	自営業	30代	男性	原発をゼロに	人の手による制御が不可能だったという事が明らかになった以上、 原発は止めるべきです。
38993	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発は　核廃棄物処理の技術が確立していない。巨大なコストがかかる。 CO2削減になっていない。温排水による温暖化や生態系破壊もある。 他の自然エネ的技術に注ぐべき資本をどぶに捨てている。 未来の子どもたちの生活や経済を犠牲にしている。 野田政権の暴力的なプロセス進行は　非民主主義的であり、非道・無道・外道　ともいえ、教育上、まことによろしくない。 ゼロシナリオ決定により日本発信の最先端技術を生み出すチャンスである。
38994	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、即刻総て廃炉に。 作るなら国会内に、作業員は民主党、自民党、公明党の国会議員と、経産省と文科省の官僚がすること。	野田政権は多くの国民の意見を無視して、関西電力大飯原発を再稼働した。しかも、それを国民の為だと偽って。まったく、無知な総理である。きっと側近も官僚たちも物が分からない無能者なのだろう。平気で嘘をつき、約束を守らない政治家は次の選挙で総て落とす。できれば官僚や事務次官たちも、裁判所の裁判官の裁定のように国民に選ばせて欲しい。そんな、嘘つき政権に投票してしまった、見破れなかった自分がばかだったのだろう。事実、関西電力のこの夏のデーターをみれば、大飯原発再稼働なくしても、十分に電力は間に合っていた。(これは、関電発表のデーターからである。) 　さて、原子力発電の是非のことだが、絶対に非である。そもそも、核燃料を分裂させて発電すれば、使用済み燃料が残る。何万年も放射能のお守りをしなければならない代物だ。未来の子供たちにどうしようもない負の遺産を、目先の利益の為に押し付けようとしている、日本の国家は。 　再処理だ。プルサーマル計画だ。資源エネルギー庁は、散々国民を甘い夢でごまかしてきた。青森県の再処理工場は、稼働すれば普通の原発が一年かかって出す放射能を、たった一日で環境に放出してしまう。ありえない、こんなばかげたこと。先の法律で、原発は国の安全保障に資するという文言が付された。もんじゅは、明らかに核兵器製造器であるし。幸いうまく動かないようだが。(それに、毎日5千万円もの税金が投入されいる。財政逼迫のおり、公共投資と税の一体改革で・・・ちがいましたっけ。しかも、消費税では国民をだまし討ちにして。事業仕訳や特別会計にメスをいれて埋蔵金を掘り出す。それを命がけでやると、野田民主党員が辻立ちで演説していた。ついこないだの事です。)世界中見渡してみると分かりますが、原発保有国は総て核兵器保有国です、日本以外は。 　放射能は嫌です。嫌なものを田舎に押し付けるのも嫌です。現場で働く人々も、下請けの下請けまたその下請け社会的弱者が格納容器のなかで放射能を雑巾がけしてるのかと思うと、頭が痛くなります。とにかく、即刻廃炉を。 　もう、アメリカのポチはやめませんか、野田さん。
38995	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
38996	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」	ただちに、再処理の廃止を決めてください。

38997	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー政策における原子力発電稼働ゼロの要望	3.11以降、大きく取り沙汰されている原発問題ですが、 今夏の電力需給状況や電力会社からの発表を見る限り、 電力の為の原発稼働であるとは、どうしても思えません。 もとより原発稼働には反対でしたが、上記の様な情勢を見るにあたり、 更に原発が不必要であると感じています。 福島第一原発事故の収束もままならない状態での再稼働には反対ですし、 事故のリスクが高く、使用済み核燃料の問題で将来の世代にツケを残す原発を 稼働させる必要性は全く無いと思います。 原発稼働ゼロでのエネルギー政策を望みます。
38998	個人	自営業	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《政府は再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	国内数多くの原発直下に活断層アリ。ほとんどの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やす計画を国民にしっかり示すべき。
38999	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見	原発ゼロシナリオ以外に無いと思います。 世界で唯一の原爆が使われた日本。原子力の怖さを一番知っているのにも関わらず、自国が作った原子力発電事故で被爆。日本人として恥かしいです。 福島の事故は想定外とか、ここまで対策したから安全とか言う事は止めて、1%でも事故の可能性が考えられるなら、原子力発電はいりません。現在原子力発電がなくても電力は足りているはずです。 日本はには自然エネルギー技術、省エネ技術等、素晴らしい技術があるはずです。原子力に頼る国から脱却して本当のクリーンで安心して生活できる日本になる事を願います。
39000	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオかつ、原発は即時停止、即時廃炉するべきです。普通に考えて経済がどうのなどと言っている場合ではありません。	原子力の安全確保などという言葉がおかしいです。原子力が全く安全ではないことは自明の理です。動かしている限り常に被爆する人間がいます。また、地震がこれだけ起きる場所で安全などというのは欺瞞です。 エネルギー安全保障という言葉もおかしいです。現在海外在住ですが、海外から見れば、地震がきっかけであったかもれないが、原発の存在自体が自爆テロのようなものです。 現在もこれだけ放射能が垂れ流し状態で、環境、海、空気、結果的に食品などもすべて汚染されている状態で、多面的なエネルギー環境の国際貢献とか、クリーンエネルギーとかいう言葉がどこからきてくるのか、理解不可能、笑止千万です。日本は世界を汚染し続けている最低な国家です。 今の日本は汚染について認識が甘すぎると思います。原発の停止即時廃炉は経済が後退しようが、今すべきことであり、それはこれから生きる子どもたちの世代のためにも、今すぐ実現せねばなりません。
39001	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を段階的にできる限り早くゼロに近づけるべき。今回の反原発運動は、単なる是非論ではない。政官財の体質に対する不信や怒り色々な要素がある。国民目線の正しいプロセス、誠意ある判断をお願いしたい。	国会事故調による報告書によると、福島原発事故は地震によって引き起こされた可能性を拭えないということ。 根元的理由として何度も事前に対策を立てるチャンスがあったにもかかわらず、歴代の規制当局及び東電経営陣が、それぞれ意図的な先送り、不作為、あるいは自己の組織に都合のよい判断をおこなうことによって、安全対策がとられないまま3.11を迎えたことで発生した人災であったということ。 関係者に共通していたのは、およそ原子力を扱う者に許されない無知と慢心であり、世界の潮流を無視し、国民の安全を最優先とせず、組織の利益を最優先とする組織依存のマインドセット(思い込み、常識)であったということ。 このように報告されている。 安全を最優先してこなかった政府が結論ありきで再稼働を決めたことに対してまず反対。 原因究明出来ない状況での暫定的安全基準設定までの意思決定到達プロセスの不透明性。 今回の問題の本質は脱原発にはとどまらない大きな悪弊があるということ。 原発を稼動させるのなら、鮮明、定性的、定量的説明をお願いしたい。 国民が理解を得るか否かは次のステップである。 国民の目から見た新しい安全対策が求められている。
39002	個人	自営業	50代	女性	2030年における原発依存度を0%とすべきと考える。今すぐ0%と言っているのではない。しかし今その目標を立てなくては私たちは3.11から学んだことを何も生かせず、将来にむけて負の遺産を残すことになる。	これまでに国は国民に対して、原発問題を深く考える機会を与えることなく、またその問題に対する責任の所在すら曖昧にしてきたことが、今回、東電福島の事故により様々な問題を露呈させることになった。 また私たちはこれまで原発問題を正面から知って、考えて、判断することから逃げていたと思う。このことを大いに反省すると共に、今こそ覚悟を持って判断すべき時と考える。 廃炉の問題、燃料廃棄の問題、建屋の安全性、等々、解決できていない途方のない問題を抱えたまま進めるはずがない。 見えない放射能の脅威に怯えるより、新たな技術開発により経済効果も望める原子力以外の発電方法を望む。日本の技術の高さは誇るべきものがあり、特に再生可能エネルギー利用の発電方法にはまだまだ可能性があると考える。ただし、この開発が生かされるためには、国の政策がその方向を向かない限り希望はない。 発電と省エネの技術開発や推進に力をいれ、遠くない将来の原発依存度0%に向けたエネルギー計画の選択を期待する。
39003	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。一日も早い全原発の廃止を望みます。	再稼働はしないでください。 私はこれから子供を産みたいと思っています。 これから生まれる子供たちに、安心して住める日本であってほしい。 自分の子供だけではありません。未来のこれからの人のために。 また大きな事故が起こる前に、すべての原発の廃止をしてください。
39004	個人	パート・アルバイト	60代	男性	地震大国で人口が密集している日本で、原子力発電を行うには、安全を確保されていなければ、原子力発電の導入は不可能。	東北地震による福島原発事故の影響により、放射線汚染がいまだに解決していないため、自分の住居に帰れない、農業ができない、商売ができない、工場が動かない等悲惨な状況にあるなか、第二の福島原発事故を防止するためには、原子力発電所の稼働は認められない。 政府（内閣府）は、国民を無視し、国民が平和な生活を望む権利を奪い、増税等の義務ばかりを押し付ける行為を正当と思っているのか？ 当然国民の審判は下るでしょう。
39005	個人	家事専業	30代	女性	国内の原発完全廃炉	原発はできる限り早くゼロにする。 一番訴えたい事は、それです。 福島での原発事故が、これから、国民にどのような影響をもたらすのか。 子や孫の世代への影響は？ 非常に心配です。 原発を、できる限り早くゼロにする。 切にそう希望します。
39006	個人	無職	70代	男性	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で0にすることが必須である。	説明(1) 福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて桁桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 説明(2) 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、 説明(3) あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 説明(4) また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、 説明(5) 数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 説明(6) 原子力は2010年で電力の26パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パーセント以下にすぎないものです。 説明(7) まず原子力の利用を完全に停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
39007	個人	無職	20代	女性	原子力0%	原発は入りません。直ちに廃炉にして下さい 。 放射能は要りません。これ以上、放射能で怯えたくない。 お金より命！私達を見殺しにしないで下さい。
39008	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即廃炉にしてください。	原子力は人間が使う技術としてはまだ危険である。また、福島第一原発事故は収束はしておらず、その汚染瓦礫の拡散も問題になっている。地震や台風の多い日本では危険です。一度事故が起これば、下手すると取り返しがつかなくなるからです。また、電気は火力で足りています。よって、大飯原発の再稼働を即中止し、全ての原発を廃炉にしてください。
39009	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度0シナリオに賛成。段階的に計画をたてて日本の原発をゼロにする事を希望。	原発は運用中も、廃炉後も、生命に関するリスクが高すぎる。 未来の子供たちに残すべきものではないと思うので、原発依存度ゼロを希望。 今は理想論かもしれないが、今後も日本国民と全世界が一体となって知恵を出し合い、多少不便な生活を喜んで我慢し、自然エネルギーにもっと投資しやすい社会になれば、省エネ・再生可能エネルギーの開発や運用を促すことができる。そして再生可能エネルギーの活用比率を継続的に高めていく事ができると思う。結果、新しい事業が生まれ、自然エネルギーを運用する地域に雇用が生まれ、地域活性するコミュニティも生まれる。 本来強い者が弱い者を守ると言う人間の基本の姿、昔の日本の様な質素だけど心が豊かな生活。今だからこそ見直すことが出来ると思います。 国民は地球のため、みんなのため、自分のためにもっともっと我慢できます。 原発依存度0シナリオの現実化にどうぞよろしくお願いいたします。
39010	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。原発の即時全基廃炉を望む。大飯原発3、4号基の即時停止。他の全原発の再稼働に断固反対。廃炉を決定せよ	真夏の今、関西電力管内以外は原発は全て停まっているのに電力不足は起こしておらず、原発などというものが無用だということが明らかになった。 ガス、石炭の火力発電。コージェネレーションで当面乗り切り、その間に地熱、太陽熱発電等の強化を。
39011	個人	法人等	60代	女性	原発ゼロを選択します。	元来、日本は、4つのプレートが交差する地震大国です。昨年の3.11の大震災以降、日本の地下構造が全く変わってしまったと指摘する専門家もおり、いつ、また大地震が襲うかもしれない状況下にあります。このような中で、原子力発電所は、稼働させるべきではなく、すぐに全廃するべきです。 福島では、多くの市民が放射能の不安におびえながらの生活を強いられています。子どもと母親だけ県外に逃れ、父親だけが生活を支えるために残る家族の分断も起こっています。このような状況に対し、国はどのような責任を果たしていると言えるのでしょうか。「私の責任」でGOを出した首相が辞めれば責任を果たすことにはならず、最後の責任はいつも市民がとられています。 一体、国の政治リーダーは、あの事故から何を学んだのでしょうか。 また、このような大きな事故を起こしたにもかかわらず、大事な情報を出そうともせずに、保身ばかりの各電力会社に、電発を稼働させる力量はないと考えます。 使用済み核燃料の処理方法も確立されておらず、未来への膨大な負担を強いています。すぐにでも、原発をすべて廃炉にし、自然エネルギーによるエネルギー政策を進めることが必要です。
39012	個人	自営業	30代	男性	原発依存ゼロ！！	前時代では夢のエネルギーだったかも知れないけど、 チェルノブイリ、福島を経て誰の目にも原発が人間の手ではコントロールしきれないことがわかった今、続けていく理由の方が理解できない。 処理もできないし。 コスト？ 人の命、大地、そこに生きる全ての生き物に勝るものなんてあるのですか？ 福島、広島、長崎を知る日本人だからこそ、その教訓を生かして 新しいエネルギー、価値観を世界の先頭に立って示していってほしい！ 政治が勇気を持って道を示せば、日本人はまだまだいけると確信しています。
39013	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	東京電力の福島第一原発の事故で未だ何一つ解決しておらず、きちんと責任を取れた責任者は知る限り一人もいません。あの事故は原発の危険性を指摘し警告してきた人たちの声を誠実に受け止め対応してこなかった、いわゆる怠慢によって引き起こされた大惨事です。もう二度と繰り返してはいけないはずです。原発が稼働しなくても電気が足りることは、どんなに節電キャンペーンを貼ろうとも殆どの人が解っています。原発を廃炉にし自然エネルギーにシフトすることにより、多くの支持者を得ることができ雇用も増え、むしろ経済的にも効果があると考えます。原発を廃炉にしていく為の技術や雇用も必要なのですから、今からでも早すぎることはありません。原発ゼロを目指しましょう。その為の協力、努力は惜しみません。
39014	個人	家事専業	20代	女性	原発は要らない。 出来る限り早々にゼロへ。全廃炉にしたい。 ACTA反対 TPP反対 消費税増税反対	国民を何だと思っているのでしょう？ 馬鹿にしているんですか？ 怒っています。 何一つ日本の為になるようなことがありません。 国会とはなんなのか、利権絡み、己の保身に走る政府など要らないです。
39015	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロにしてください。	原発ゼロに賛成です。 限りある資源ではウランも化石燃料も同じ。放射性廃棄物の処理が未完成なまま稼働させるなんてもってのほかです。 きれいな地球を後世に残すために、原発は即、廃炉にしてください。 再生可能エネルギーを地域で産み出しましょう。大企業にすべて任せるのでなく、電気も地産地消できたらいいですね。生活スタイルもきっと変化します。 原発に頼らない安心安全の生活を望みます。
39016	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度0シナリオ選択肢1を支持。不測の事態で、人間の力を以て被害を食い止められないものに頼ることはできない。安全な暮しの上に経済は成り立つのであるから、一刻も早く原発依存から脱却すべき。	現在の日本で、ほとんど原発が稼働してないが、ほとんどのところで不都合は起きていないはずである。もちろん、企業、各家庭が節電努力をしているのもあるのだろうが、原発を再稼働しなくとも、十分に国民生活が成り立つことを証明している。 このような大惨事を経て、さらに原発輸出を推進する姿勢についても甚だ疑問に感じる。日本以外でも、起こりうる事態なのに、安全でないものを世界で推し進めないでもらいたい。 不測の事態が起こった時、日本でも、十分に被害者に対応できていないのに、世界の国々に、十分な対応ができるのだろうか・・・？ これまで、エネルギーが時代とともに変遷してきたように、すでに原子力に頼る時代ではない。 放射性廃棄物の最終処分もはっきりとしない、さらに、数多くの問題点を抱えたままの原子力依存をやめるべき。 原発依存0になったことで、少々の不便や電気料金の高騰は、多くの日本人にとって甘受できるはずである。 安全なエネルギーを手に入れることができるなら、これまで、便利になりすぎた生活を少し元に戻すことは、何も苦になることではない。
39017	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発依存ゼロで。	自分の身の回りは、出来るだけシンプルに、こころがけたい。電力も自然発電を、こころがけ、たかが、電力で、いのちを、かけたくない。 １６万人の福島の流浪の民を生んでしまった償いは、あまりにも重い。

39018	個人	その他	50代	女性	2030年のエネルギー政策として、日本はゼロシナリオを目標とした政策を策定し、その実現に向けた計画の策定及び実行をしていくべきだと思う。	原子力発電を利用した場合、政府や電力会社などから公表されている資料では、以下のような点が余り明確に説明されていないので、原子力発電を続けた場合のコストがはっきりしない。(1)核燃料の処理(特別な処理施設が必要だが、現時点で日本に存在しないので、処理にかかるコスト、及び放射能が人体に害を与えない水準になるまで(数十万年？)の保管のためのコストなど)。 (2)原子力発電所の地震などの災害やテロリスト対策などのコスト。(3) 事故が起きた場合の補償などの費用や、対応のなどのリスクにかかるコスト。 原子力発電の場合、上記に多額の費用がかかるだけでなく、地震などの自然災害が多い日本の状況をかんがえると、発電所だけでなく、処理済みの核燃料の保管施設などが全国にあることで、未来に対して非常に危険な環境を残すことになり、今の私達ができる範囲でそのような危険を将来に持ち越さないようにしていくべきだ思う。 短期から中期的には、電圧を全国統一にしたり、送電と発電の会社は完全に分離させたり、化石燃料の発電効率をもっとよくするなどの努力を政府が率先してやっていない状況では、本当に電力が足りなくなるのか等の主張は、私自身としては現状としては判断ができないが、原子力の放射能のリスクに対する懸念が明らかであるため、ゼロシナリオを支持します。
39019	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持。 我が国のエネルギー政策として人間のコントロールが出来ない「原子力」について、安全確保の担保がなされていない技術に依存するか依存しないかを決めるべき。率を議論しても意味がない。	【意見】 ゼロシナリオを支持します。 15シナリオ、20～25シナリオは意味がありません。 【理由】 （1）原子力の安全確保、（2）エネルギー安全保障の強化、（3）地球温暖化問題解決の貢献、（4）コストの抑制と空洞化防止といった4つの視点をもとに議論されているが、今回の検討の根本である我が国のエネルギー政策として原子力発電については、人間のコントロールが出来ない「原子力」について、安全確保の担保がなされていない技術に依存するか依存しないかを決めるべきであり、依存率を議論しても意味がない。即ち原子力に依存するか、しないかである。使用済み核燃料の処理費用等考えても、コスト的に全く合わない原子力発電は速やかに廃棄し原子力発電の維持に要するコストを新エネルギーの開発に振り向け、新たな産業の創生と国家の新産業創生プロジェクトとして世界の中のトップリーダーとしての立ち位置を確保できるチャンスである。このことが、地球温暖化問題解決の貢献にもつながります。 「おわり」記載の以下を支持します。 この文面からもゼロは必然と考えます。責任ある選択をお願いします。 東電福島原発事故を契機に、海外でも原発やエネルギー選択や地球環境を巡る国民的な議論がなされている。今行う選択は将来世代が享受する豊かさを決めるという側面もある。 震災と東電福島原発事故を経験した今の世代こそが、危機を変革の契機とする重要な責任を負っている。 この意味で、東電福島原発事故を経験した我が国のエネルギー・環境に関する選択は、国民的な課題の選択であり、将来世代に影響を及ぼす選択であり、世界が注目する選択でもある。 震災と原発事故を経験した我が国の選択が持つ意義、意味は重い。エネルギー・環境に関する選択肢の国民的議論への参加を期待する。それを礎にして、政府は責任ある選択を行う
39020	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	地震多発国、火山噴火多発国、断層が各地にある、日本の国土に、原子力発電所を建設することは辞雑行為だと思います。電気がたりなくても、生きていけますが、国土が放射能で汚染されてしまったら、住む場所がなくなってしまいます。。。日本は、原子力開発に使う予算そして熱意を、最新の自然エネルギー技術の開発のために使って、自然エネルギー先進国になりましょう！ 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39021	個人	その他	40代	女性	エネルギー政策の根本的な見直しをし、原子力政策の廃止を。	原発が無くては電気が足らない、経済が立ち行かない、という論法を改めよ。実際には原発稼働0の間も電気は足りていたし、原発が無くても問題はないという研究者の資料もある。休ませている火力で補足しながら、より安全な発電方法に切り替えていくことは十分に可能。財界など一部の人間の都合による、原発推進原発維持は脱原発？割以上の世論に背いている。政府は福島第一原発の収束、被爆者や避難者への保障も終わっていないなか、大飯再稼働をしたことは、歴史的にも最悪の所業。ただちに大飯原発の稼働を中止し、その他の原発の再稼働も検討せずに廃炉措置をすべき。そして原発立地自治体に対しては、原発産業なしで経済回復できるように、何らかの政策をとっていくこと。後世に安全で安心な環境を残すことを、最優先に。
39022	個人	パート・アルバイト	20代	男性	政府には、ただちに原発ゼロシナリオを採用し実行していただきたい。	私の住んでいる取手市はホットスポットのひとつです。自分の健康や将来的に子どもを持つことになった時の不安があります。原子力発電所はひとたび事故が起きると長い年月、肉体的精神的な被害が出ます。 地震国である日本での原子力利用はリスクが大きく、福島第一原発のような事態になれば被害にあうのは私達一般市民です。 現在停止している原発の再稼働をせず、核燃料サイクル事業も廃止することを要望します。
39023	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%シナリオを支持します。	子供達を守るために、即廃炉にすべきです。
39024	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオで。	未来の子供のために、原子力に頼らない社会を。
39025	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： (1)直ちに原子炉再稼働をやめさせる (2)速やかに原子炉は廃炉にする (3)積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる。 (4)再生可能エネルギーの生産を加速させる (5)発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する (6)石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける (7)電力会社からの電気の購入をユーザーの意思で選択出来る様に 自由化させる 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39026	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択。大飯原発を停止し、原発0を出発点としてエネルギー政策を見直す。	1．まず、成果の上がらない、もんじゅの事業を廃止。 2．まず、核燃料の最終処理までのシナリオを明示すること。 3．その上で供給側だけでなく、消費側に省エネ促進さける政策を構築すること。 4．Co2削減についても、単なる電気エネルギー供給のみで考えるのではなく、総合的に計画すること。
39027	個人	その他	40代	男性	原発を0にして、太陽や風力などを利用すべき。それまでは火力や水力などで賄うこと。	火力や水力への環境への悪影響と、原発の廃棄物や事故時の環境への悪影響を比較するなら、後者が比べものにならないほど大きく問題である。原発は、住民の安全への心配も大きい。費用も原発立地自治体や住民へ行き渡る経費や廃棄物処理に関わる経費、事故時の賠償などを含むと、原発は決して「安い電気」ではなく、甚だしく「高い電気」である。また、原発廃棄物を「軍事利用」することへの恐れと不安を禁じ得ない。これらの理由により、原発はすべて直ちにやめるべきだ。
39028	個人	自営業	50代	男性	今後の日本の原発依存、0%にすべきと思います。	使用済燃料を安全に処理する方法も無い、原子力発電依存は、無謀です。 福島第一原発事故の収束が見えず、避難されている方達が、帰れていない状況は、原発が稼働している現在、明日の我が身です。 これ以上、被害者を増やす政策は、支持出来ません。 太陽光発電、地熱発電、波発電等、電気を作る手段は、沢山あります。 これらの「発電技術」を、日本がリードすることこそ、かつて、自動車の排気ガス低減技術で、飛躍的に経済発展した80年代を思い出して下さい。 「技術立国」の再建を目指すのが、内閣府の仕事と思いますが･･･
39029	個人	自営業	60代	男性	選択肢がこの三つしかないとすれば、0シナリオを選択するしかありません	なぜこの3つのシナリオが選ばれたのかがよくわかりません。 シナリオ作成にあたって、原発の安全性の基準や安全性への配慮が具体的にどのようになされたのか、読み取れません。 単に数字上の選択肢が示されていますが、この3つが効果的なシナリオであることの説明も十分なされているとは思えません。 また、核燃料のサイクルコストについても説明?されていないので、原発を維持することのコスト上のメリット／デメリットも検証することができません。 その意味で、シナリオがこの3つしか示されていないということ自体が、本当に適切な選択肢が示されているのかどうか、大いに疑問です。 7月からの各地の公聴会で国民的議論を展開するとの触れ込みですが、状況が「羊頭狗肉」で、これが8月の政策決定のアリバイ作りに利用されてしまうのであれば 到底納得できません。 従って、限定されたこの3つのシナリオから無理矢理選択するとすれば「ゼロシナリオ」しかありません。
39030	個人	法人等	60代	男性	この国の未来の世代に、現在のあらゆる科学技術が遠く及ばない重荷を残す事は、これまでの社会に加担して来た者の責任として許されない。	戦後の我が国は、米国型の繁栄を目指し、勤勉さと不屈の努力で独自な技術を発展させて来た。しかしながら、震災に伴う原子炉内メルトダウンは、政財官の癒着体質が露した!原子力村」の実態とそれを許して来た国民の無責任さを暴き出し、日常生活に於ける従来の価値観を一変させた。原子力発電技術は、自然の驚異に比べて人間が掌握できる技術に見せられていたが、利用者の責任で後始末が永遠に出来ないと言う致命的欠陥を持つ事の正しい開示と、これまでの膨大な投入経費に見合う国策として我々の勤勉さと不屈の努力が達成できる広い自然エネルギー技術を開発する選択が、代々の政権の義務として推進されなかった事が、結果として前述の無責任な癒着構造を助長してきた。この背景を思うと、我が国はこれを契機として従来の社会構造を変え、次世代への責任を国民全員が重く受け止める知的国家を目指さなければならない。
39031	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までに、電力の原発への依存はゼロとして下さい。それで不足するとするなら、次項に挙げた(1)(2)の意見を参考に、原発以外の方法で補うことを真剣に考え実行していくべきです。	(1)自然エネルギーへのシフトを強く進める政策を推進する、どんぶり勘定の電力会社から送配電網を地域に開放し、各戸での発電をスムーズに流通させるなどの代替電源の確保、(2)グリーンカーテン、屋上緑化などの夏場の冷房効率を上げる試みの推進やスマートグリッドなどによる節電の見える化などによる積極的な節電を官民集全てて貢献に行っていこと、でカバーしていくべきです。また、脱原発が出来ない理由ばかりを論うまえに(1)(2)の技術革新に、国を挙げて取り組んでいく覚悟もして頂きたいです。 原発は、稼動し続ける限り、使用済み核燃料という危険な核廃棄物を大量に排出し続ける発電方法で、クリーンエネルギーとは程遠いシステムです。 未使用の核燃料も含め、移送にも、保管にも、再処理にも、埋設にも、多大な危険が伴い、当然、テロの標的にもなり得ます。 このような危険な物質を用いた発電方法を、原発から離れた都市部に本社を据え、当事者意識の欠落した視点で眺めているような日本の電力会社には、無責任すぎて任せられませんし、これらを指導する監督官庁も無きに等しい状態です。 また我が国の国土は、2つのプレートが出会って地球内部へと沈み込むことで形成される列島に位置することは周知の事実です。 そのような国土において、地球科学が不完全なものである以上、地震や津波の十分な予知はまだまだ将来に待たねばならず、起こりうる災害規模に対する対策も実のところは手探りで行っている状態で、そのアセスメントも何を基準に行っていけば安全と言い切れるのかがはっきりしない以上、災害に伴うシビアアクシデントが回避されるかされないかは、運のよしあしでしかないと言っても過言ではないと思います。 このように、原発を稼動する組織や企業、人材にも、国土の地理的条件にも恵まれなかったことが、福島第一原発の事故によって白日の下に晒された我が国は、原発を諦めるという選択肢しか残っていないものと私は考えます。 我が国では、国民性や風土などの言うならば如何にも日本らしい様々な事情により、原発を稼動することで安全に電力を得ることは、不可能なのです。 ですから、原発の再稼動には反対です。2030年といわず、出来る限り早い時期に、原発をゼロにして頂きたいと考えるのです
39032	個人	会社員・公務員	50代	男性	シナリオの中で選択するなら、原子力は20～25%。基本的には市場に委ねるべきである。	意見聴取会にも出席してみたが、原子力0を主張する方の根拠は余りに情緒的であると感じる。資源に乏しい日本が今後人口減少を迎える中で、今後とも一定程度の経済成長を図り、ゆとりある生活を送るためには、安全性を確保した上で当面はコストの安い原子力に頼らざるを得ないのではないか。 日本の貿易収支は赤字に転落したと報じられており、海外からの石油などの輸入で敗兆円の国富の減少を招いている。福島の事故は本当に残念なことだが、だからと言ってこのまま挙手傍観し、立ちすくんでいてどうするのかと思う。福島と同じような災害に直面した女川はきちんと制御できており、個別の炉に問題があったのではないか。それを原子力すべてが駄目というのは暴論であると思う。 電気の供給にしても時代によって水力から火力、そして原子力へと変わってきた。その背景には技術革新や、環境問題のような時代の要請などがあるが、ある時点で将来を見通す場合、将来においてどのような環境変化があるのかを予測するのは極めて難しい。従って2030年のそういった要因を現時点は予想するのは不可能である。 将来グリーンが経済性や供給信頼性をもてば、原子力をグリーンに置き換えていけばいい。それまでは安全性を確保して原子力を進めていくほかない。無理した我慢や気合いだけでは現実は変わらない。安全性も含めて事実に基づく冷静な議論が必要である。
39033	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持。2030年でなく、できるだけ早く、原発をゼロにすべき。再生可能エネルギー比率が低いが、日本の技術で本気で取り組めば、もっと増やせ、経済も人心も大きな成果を生む。省エネ比率も上がる。	原発ゼロになれば、再生可能エネルギーの開発に力が入り、技術革新できる。また、一層省エネ意識が醸成され、シナリオの比率より双方とも上回る。原発は、リスクが高い上、コストもかかり、2030年までの稼動も反対。
39034	個人	自営業	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について、ゼロシナリオを支持し、原発の即時停止を求めます。	原発の再稼働に強く反対し、「ゼロシナリオ」を支持します 未来の子供たちに負債を送るような施策を見直し、ただちに原発の稼働を停止し、自然再生エネルギーほかあらゆる手立てを用いるようここに申し入れを行います。
39035	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求め ます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代 に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは 原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネ ルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦う ための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを 持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでい ます。
39036	個人	自営業	30代	男性	全国の原発は即時廃炉0%にせよ！2030年まで待っている余裕は全く無い！電気は足りている！国土を汚染し国民を被爆させる原子力産業にこれ以上無駄な税金を使うな！日本国民の生命と安全を守れ！！！	今度西日本の何処かの原発が事故を起こしたら日本は完全に汚染国土となり住めなくなる！！国民の生命と安全を守れ！！！経済的にも不効率な原発は即時中止廃炉せよ！！東京都内はチェルノブイリ事故当時のキエフと同程度に汚染されている！完全な汚染地域である！！現在キエフではチェルノブイリ事故によってもたらされた被曝によっての突然死や難病での病死、障害をもった子供の出産が多発し続けている！政府はこの厳然たる事実を認め、国の責任ですみやかに国民を非汚染遅滞の関西に避難させよ！勿論東北の人々も同様である！ また震災瓦礫の焼却も即時中止せよ！汚染を拡散するとは狂気の沙汰である！これ以上国民を被曝させるな！そして国土を汚染するな！汚染瓦礫はそもそもの発生源である福島第一原発およびその近隣の高濃度汚染遅滞に埋めよ！
39037	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発再稼働反対です。 脱原発を日本政府に求めます。	現時点での科学技術に置ける、日本とういう土地での原発稼働はハイリスク とても危険だし止めて欲しい。 ー日本国民の主張です
39038	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に頼らないエネルギー開発を。	原爆被爆国としての責任であるから。
39039	個人	無職	60代	女性	再稼働即時停止、全原発即時廃炉決定を求めます。 原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	原発の継続は、経済活動、健康的な生活、日本という国の存続すべてを脅かすものです。 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける

39040	個人	自営業	40代	男性	唯一の脱原発となる「ゼロシナリオ」を私は強く希望します。ただし、いつゼロにするのかが書かれていない点は全くの不備だと感じます。15や20～25シナリオは、福島の実情を見る限り到り得ない選択です。	ゼロシナリオは当然の選択ですが、できれば再稼働を撤回して、即刻全ての原発をストップすべきです。唯一の被爆国である日本が、原発を推進するのはおかしな話です。ましてや福島の事故が起きて原発神話が崩壊し、放射能汚染の被害の甚大さが浮き彫りになった今こそ、政府が主導して、省エネ、そして再生エネルギーの研究開発～実現を強力に推進していくのが、最も正しい選択だと感じます。脱原発＋再生可能エネルギーの推進を全面的に押し進め、世界を引っ張って行く気概を持って、新しい日本をつくっていって欲しいです！
39041	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年の原発依存はゼロ。使用後放射性廃棄物一時貯蔵に限界あり、稼働できない。今ある原発の半数以上は脆弱化して稼働危険な状態。新規建設は望めない。ゼロシフトで楽よりももっと経済効果は上がる。	2030年の原発依存度はゼロしかないだろうと考えます。 理由：新規の建設計画は事故を起こした現在有りえない。「地元」の同意あっても、周辺地域との関係（摩擦悪化）や国民的世論からは殆ど新規建設はあり得ません。もともと30年をめどに建設されたもので、40年は限度いっぱいで、それ以上は「第2の福島」事故を起こす危険性が日に日に高くなります。「第2」の事故が起きれば、即刻全基停止という事態もあり得ます。 加えて、使用後の核燃料廃棄物の保管の問題があり、再処理工場も稼働ないまま間もなく満杯、18年後の2030年にはどこの原発も一時貯蔵場所・中間貯蔵場所はどこにも余裕は残っていません。自然に稼働できなくなります。それでも稼働させようとすれば一時貯蔵場所をどんどん原発敷地内に作る以外ありません。これはひとたび事故やテロが起きれば極めて危険な事態になります。 「選択肢」のゼロシナリオは、例えばドイツの選択、実践からすると、経済効果・GDP、温室効果ガス排出量など低く見積もりすぎです。また非化石電源比率も低すぎます。日本の技術力、集中力からすると、このシナリオよりももっと自然エネンルギーの発展可能性は大きくなり、需要が伸びれば当然発電コストも下がります。GDP押し上げ効果も出てきます。今直ちにゼロシナリオにシフトさせて、加速度的な転換を図るべきと考えます。
39042	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。原発の危険性、放射性廃棄物の処理を考えると、原発は早期にゼロに。核燃料の再処理はただちにやめる。再生可能エネルギーを増やすとともに、エネルギー利用の効率化をはかる。	1　原発の危険性、放射性廃棄物の処理の問題を考えると、原発は早期にゼロとする他ない。 2　もんじゅは、明らかに制御不能であり、ただちに廃炉にすべき。 3　もんじゅを廃炉とする以上、核燃料サイクル事業を行う理由はなく、また、現状でも明らかに経済的にマイナスであり、核燃料の再処理はただちにやめるべき。 4　2012年の夏の状況は、原発がなくても、電力不足は起きないことを明らかにした。原発の再稼働は、あくまでも厳格な安全基準の設定と審査方法を確立した後、それを満した場合でなければ認めるべきではない。 5　温室効果ガスの排出を大幅に減らすため、以下の（1）ないし（4）の対策を行う。これは、化石燃料輸入金額の増加を抑える効果も持つ。 （1）化石燃料の中でも、天然ガスにシフトするとともに、火力発電はコンバイドサイクル・コージェネレーションを進める。 （2）再生可能エネルギーについては、固定価格での全量買取制度を進め、短期的には太陽光、中期的には風力、長期的には地熱利用をすすめる。風力資源の豊富な北海道、東北については、買取量の制限をすべきではない。そのためにも、この2地域では、原発はただちに廃炉とすべきである。また、地熱発電は、ベースロードとなりうるものではり、不安定な電源ではないので、将来は、火力発電に相当程度代替しうる。 （3）排出権取引制度の導入 （4）省エネ性能の劣る製品の販売禁止・建築物の規制等を行う。
39043	個人	その他	50代	男性	私たちは原子力発電と核燃料サイクルを、今すぐ直ちに、きっぱりとやめる必要がある。	3.11の大事故から1年半近く経過した今日なお、環境に放射能が放出され続けているという、人類存亡の危機といえる破局的大事故を引き起こしたことである。この事故は、原発周辺地域が、チェルノブイリ原発事故以上に高濃度に放射能汚染されただけでなく、数百km以上離れた首都圏以西でも、広範囲に土壌や農産物が汚染される日常が続いており、収束の目処は全く立っていない。そもそも、国会事故調でもその一端が明らかになったとおり、日本国政府が、事故直後に"SPEEDI"などで最新情報を入手しながら、その正確な情報を意図的に隠蔽し、福島県民をはじめ首都圏住民までを大量被曝させたことは許し難い国家的犯罪である。 このほかにも、(1)平常時でも放射性廃棄物の再生産や労働者被曝、廃炉後の天文学的長期にわたる管理などｆほかの発電装置には全く存在しない重大問題」が多数存在し、(2)ゆえに、環境・人体に取り返しのつかないリスクとバック・エンドコストを必然化し、(3)よってエネルギー源として安全でも有用・効率的なものでもないこと、(4)全国的に地震活動が活発化する中では、国全体を壊滅させかねない大事故が更に悲起する状況にあること、の諸点が上げられ、よって緊急に、一刻も早い原発及び核燃料サイクルの停止・廃絶が不可避であると結論しうる。これは非現実的な観念論ではなく、現行の火力・大規模水力発電の効率的運用、特に天然ガス火力発電などにより、原発の発電シェア相当分に当たる約3割の電力は十分代替しうること、実際に記録的猛暑が続く2012年7月末時点でも、日本全国で稼働する原発は、再稼働した大飯原発のわずか2基のみでも、全国的に電力需給は逼迫しておらず、原発の即時停止は十分可能である。
39044	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発に頼らずとも、現状は電気が足りています。そして今後は原発でなく、より安全な発電のシステムを作るべきだと思っています。
39045	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力の原発への依存は早急にゼロを目指すべきである。	一度過酷な事故となると悲徴を絶する被害が発生する原発は、技術的に安全であろうと人間の組織が運用する以上安全の保証はない。 また核燃料の再利用の技術も、最終処分場も見通しがたたないで使い続けるのは、現在負担を負っている方々にも、将来を背負う方々に対しても無責任である。
39046	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ、永遠にゼロを希望。選択肢への説明のしかたが足りないので、このパブコメ自体も延長すべきです。DPも全国的にやってたくさんの議論をした上で、決めていくべき。	未来世代に何を残すかを私たち世代がしっかり考えて、責任を持ってバトンを渡すべきと考えているためです。地球はひとつしかなく、人口も減るのにまず原発を動かしてまで必要なエネルギーとはなんだろうと思います。安全でクリーンなエネルギーに移行することはすべてのひとがハッピーになる答えだと思っています。すぐには100%を持っていくことが難しくても、それをバックアップするような政策があれば飛躍的にのびると思います。ぜひ後押しお願いします。固定価格買取制度はとてもよい政策と思っていますので、こうした力強い政策で色んな雇用を生めるような土台作りもお願いしたいと思います。温暖化も気になります。すでに症状がでてきていますので、ただそれでも原発を使う選択肢はありません。有限な地球の資源を大事に使っていくには、エネルギー自体の消費を少なくしていかなければなりません。 また、使う私たちが政治に興味を持って参加していったほうが多様なアイデアがでて、クリエイティブな未来を作れると思うのです。
39047	個人	自営業	30代	女性	すべての原発を廃止してください。再稼働させないでください。	電力が足りなくても、原発は不要です。昭和初期に戻るわけでなく、代替するエネルギーの開発方法が、今はあります。 多少の不便を我慢する方が、福島のように人の住めない国土を作らなくて済みます。放射線による疾病や障害は治りません。いくら補償されても命と健康は戻りません。国の使命は人命第一ではないのですか？
39048	個人	会社員・公務員	40代	女性	当然ゼロシナリオです。しかし2030年などと悠長な計画ではなく、原発は即時廃止すべきと考えます。	福島の事故が教えてくれたことは、いったん事故が起これば、広大な土地が汚染され人々は故郷を失い、放射能の恐怖に脅かされるということ。そして、人間は核と共存はできないということだと思います。原発などなくても、ガスコンバインドのような発電効率の良い方法を持ちいれば、電気は十分足りるのではないでしょうか。仮に足りないとしても、今ある電力だけで賄えるような社会に作り直していくことが必要と思います。核のゴミを生み出し続け、子孫に負の遺産を押し付けざるを得ない原発は、2030年までと言わず、直ちに廃止すべきです。
39049	個人	家事専業	40代	女性	地震国日本、活断層だらけの日本列島に原発を作ってはいけなかった。福島第一原発事故は地震と人災によって引き起こされた核のカタストロフィー。エネルギー政策の転換を求めます。原発ゼロにする。今すぐ完全廃炉。	こんなかさい国、日本で放射能汚染がこれ以上進みは、食料は無くる。次の原発事故が起きたら、日本の中で避難する場所は無くなる。 汚染地から今すぐ人々を避難させ、非汚染地を守ること。当面はガスコンバインドで対応しながら再生可能エネルギーの研究に国策を変えなければ日本は放射能で滅ぶ。
39050	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電に頼らないゼロシナリオを支持します。福島の事故で原発の恐ろしさをしみじみと感じました。まずは稼働を止めて、それでできる範囲内で生活していくことを考えたらよいのではないかと思います。	私の知人に北海道、泊原発の隣町、共和町で農業を営んでいらっしゃる方がいます。もし泊で今回の福島のような事故が起きたらと考えるととても恐ろしいです。 その、農家さんには食べるものを作るということ、土がとても大切だということ 生きて行くうえでの沢山の大切なことを教わりました。 人間の体は食べ物、水、空気でできていて、土や空気、水が使えなくなってしまったら人間も生きてはいけないと思います。 それらのものをいっぺんに汚染してしまう危険性のあるものはやはり使わないほうがよいと思います。 私は北海道で生まれ育ち、北海道が大好きです。なのでもしそこに暮らせなくなるとしたらとても悲しいです。きっと福島に生まれ育った人の多くもそう思われて いるのではないかと思います。なのでこのような事故が2度と起きないように これからの日本の未来を考えていかなくてはいけないと思います。 自分自身の生活を振り返り、エネルギーの無駄を無くしながらも快適な生活ができるすべは沢山あるのではないかと思いましたので、これからはそういう生活をして行きたいと思います。またそういった考えの仲間が増えつつあることにとても希望を感じています。
39051	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢についてとしてゼロシナリオを主張する。ただし、2030年ではなく今すぐに原子力発電をゼロにすべきである。	原子力発電を即時停止し、今後も原発を稼働させるべきではないという理由は以下の通り。 (1)電力は足りている。これは関電の担当者が公式の場で発言したこと。クリーンエネルギーに頼らなくても必要量は発電できている。実際に大飯原発を稼働したあと、これに相当する発電量を持つ火力発電を停止させたにもかかわらず電気は不足していない。 (2)原子力発電の結果生じる核廃棄物の処理場所、方法の目処が立っていない。しかも、一時保管場がもうすぐ一杯になる。これ以上核廃棄物を発生する原発は即時停止すべきである。分り易く言えば、ゴミ箱が一杯になっているにもかかわらず、次のゴミ箱を準備せずゴミを作り続けることは間違っている。 (3)原発に関する安全性が確保できていない。政府自身が「福井原発の事故について未だ状況を把握できていない」と述べている。事故の状況を未だに把握できていないのに対策は万全であり、事故は起こらない、被害は起こらないとする主張は間違っている。分り易く言うと、「事故の原因が明確にできていない、原子炉の被害が把握できていない、除染完了の時期が不明である」にも関わらず、「事故が起こらない、被害は押さえられる、放射能汚染は取り除ける」などと言うことはできない。 (4)原子力発電を管理し、制御する体制ができていない。福井の事故の直後、放射能による汚染は健康に問題ない、避難する必要はないとの保安院の判断は現在間違っていたことが判明している。また、当事者である電力会社は未だに管理不行き届きの事件を連発している(線量計保持の不徹底、情報の隠蔽他)。建設工事では線量計保持のようなことが発見されただけでも工事停止になる。工場でも同様。このように原発を管理する体制が他の業種に比べて整備されていないにも関わらず、他の業種に比べて事故の影響が桁違いに大きい原発を運営稼働することは間違っている。 (5)原子力発電は地球温暖化対策にはならない。地球温暖化は「二酸化炭素の量」が問題なのではなく(*)、エネルギーを生成消費する過程で熱を発生させることが問題である。この点においては原子力発電の方が火力発電よりも熱の生成量は多いので原子力発電の方が地球温暖化に貢献している。(*)地球温暖化をもっとも促進しているのはツンドラなどでの液化メタンの気化や家畜から発生するメタンガスであるとの報告もある。 (6)国民の半数以上が原発を望んでいない。国民の声を代弁するべき議会、政府が国民の声に従わないのは矛盾している。政府が自分の方が正しいと主張するならば、議論の元になっている原発に関する事業を全て凍結し、議会を解散して選挙を行うべきである。
39052	個人	自営業	40代	男性	人は自然と共に生きてきた。恩恵を受け、作用し合い、時には災害に見舞われながら。しかし、福島の原発事故は人災だと思う。危険な放射能を、この美しい自然に撒き散らす可能性すら無にして自然利用するべき。	たくさんの人が原発事故で苦しんでいるのを見てきた以上、原発に反対せざる得ません。広島、長崎から何を我々は学んできたのでしょうか？後個人は、豊かすぎる、便利すぎる世界を欲してはいません。ただ、豊かな自然から得る作物と健康に子供が育てられる世界が望みです。今本当にそう思います。エネルギーシフトを成し遂げ、日本から変わっていきたいと、切に思っています。
39053	個人	無職	20代	男性	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、	もっと自然エネルギーを推進してください。
39054	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロ」シナリオを選択します。	国内の全原発の稼働を止め、全原発のを廃炉手続きを進め、原発の新設を認めません。つまり、2030年を待たず、一刻も早い「原発のない日本」「原発ゼロの日本」への舵取りを日本国政府に求めます。
39055	個人	自営業	50代	女性	2030年の原発比率は0%にするべきと考えます。代替エネルギーは火力で賄い、再エネは無理の無い範囲で伸ばしていけば良いと思います。	エネルギー選択にあたり最も重要なのは、国民と国土のだと考えます。経済性が安全に先行することが有ってはならない。 玄海原発以外のすべてに活断層があり、これだけでも法律違反の設置ですが、国会事故調によると福一原発は、津波の来る前に地震の揺れで破断していた由。また政府や電力会社の運営の問題が明らかになり中、相変わらずの対応がつずき、これが改善されるとはとても思えない事からも、日本に最も不向きなのが原発だと思います。たとえ正常に運営されていても幾許かの放射性物質と大量の熱を放出しつずけ、被爆労働無しに成り立たない事、核燃料サイクルが実現困難で、使用済み核燃料があふれて処分の当てが無い事からも、即刻やめないと未来が無いと言わざるを得ません。 原発を止めると今有る一局集中の経済構造は大きく変わるでしょうが、他の電源なら地方分散が出来て雇用も地域に生まれるので、日本全体の活性化が期待出来ます。そのためにも発送電分離を早くお願いしたいところです。 今日火力の主力はガスです。中東集中の石油と違い、ガスなら様々な国から買えるはずだし値段も安くなっているはず。他のエネルギー輸入国と比べて高く買い過ぎです。また、原発はリスクを入れると高値すぎるので、あのGEですら経済的で無いと発言しています。長期的な経済性からも、原発は止めるのが合理的です。 そもそも地球温暖化にCO2排出はあまり影響していないと思います。温暖化の影響の大きいはずの大陸国の米中がCO2を大量に排出して憚らない。私はむしろこれから来るかもしれない寒冷化の方を心配しています。 そして福一事故で解る様に原発は電源が断たれただけで自爆する大変な時限爆弾だと言う事です。私が日本の敵国なら、まず日本の津々浦々に有る原発にミサイルを撃つ事を考えます。核弾頭無しで絶大な破壊力。安全保障を考える上でも大きな弱点になっているのでは無いでしょうか。核兵器保有の件が浮上してきましたが、作るなら材料はもういっぱい有ります。原発を稼働しつずける必要は無いでしょう。核保有については表に出して国民的な議論をした方が良いと思います。この件を無い事にする為に、他の事までうやむやの渦に巻き込まれている気がします。 他にもいろいろ有りますが、この時代に生きた大人として、安全で健康な国土を次の世代に受け渡すために、もちろん今いる大人の為にも原発は直ぐに止めて、速やかに廃炉にするべきだと考えます。
39056	個人	会社員・公務員	60代	男性	1核のゴミの最終貯蔵場所無し 2総合的に原発は最も割高 3地震大国での原発はリスクが高すぎる 4電力会社は対応する能力も知見も無 5国産の自然エネルギー開発の妨げ 6率先して脱原発をすべき	かつて原発プラントの燃料交換機を設計した経験者として、全ての原発 は即刻廃炉にすべきと思う。以下番号順にその理由を述べる。 1実際受け入れる市町村はないと思う 2廃炉、除染、補償、再処理施設費、最終貯蔵設備及び維持管理費等の 　原発の総額は他のエネルギーに対して割高 3一旦事故が起こった時の甚大な長期に亘る被害は、他のエネルギーに比べて 　大きすぎる（人生・家族破壊、生活破壊、故郷の喪失）。また30キロ・メター以内の全ての自治体での必要な訓練は不可能。（特に老人、子供、病人には無理） 4マニュアル通りに事故には対応できても、地震・津波・原発事故の複合的な 　事故対応のマニュアルは無いし、実際その種のマニュアルの作成は不可能（神業である） 5電源立地三法、再処理関発費用等の手当ては、国産の自然エネルギー開発や投資に仕向けるべき。地熱発電、太陽光（熱）、風力、バイオマス（特に筑波大学の渡辺教授の発見した藻類（オーランチオクトリーム））は有望。 6中国の新幹線事故に於ける対応、原発プラント技術を完全に習得していると思えない韓国等で事故が一旦起こると、その放射能は偏西風にのり、日本が一番の被害を被るし、その被害の補償の国際的な取り決めない
39057	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロを選びます。	原発の「安全神話」は、もはや崩壊しました。 40年以上経った原発を廃炉にするなら2030年には5%にしかならず、15%、20～25%の選択はあり得ません。 日本のような地震、津波の多発国では今後も福島原発事故のようなことがたびたび起こり得ます。 いったん事故を起こした場合、その収拾には大変な時間とエネルギーを要します。未来に負の遺産を残さないために、今こそ原発ゼロを決断の時です。 節電とともに再生可能な自然エネルギーの普及に力を入れ、日本のエネルギー政策を抜本的に見直していきたい。
39058	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発即時廃炉。	リスクの高すぎる発電はやめて欲しい。万が一次の事故が起きたら日本は終わりです。世界各国から見放されます。
39059	個人	学生	10代以下	男性	原発0シナリオを支持します。	僕たちの将来の為に、原発を即廃炉にしてください。
39060	個人	自営業	30代	男性	原発の即脱却および原発の即廃炉を希望します。 火力のエネルギー源の入手コストの削減を希望します。 積極的な節電のための施策を講じることを希望します。	原発の事故による社会的損失は、お金では解決することができない甚大なものです。原発を残す理由は、皆無と考えます。 火力のエネルギー源の入手コストは、欧米に比べて、かなり高コストになっています。このコスト削減を進めて頂きたいと思っております。 また、二酸化炭素による温暖化が本当かどうか検証してもらいたいと思います。 原発以外に、少しでも電力施設を少なくするために、積極的な節電の取り組みを行うべきと考えます。現在の社会システムには、無駄にエネルギーを消費するものが多数ありますので、社会システムの根幹からの見直しが必要と考えます。

39061	個人	会社員・公務員	60代	男性	長期的視野でエネルギーセキュリティを考えると原子力は維持(20~25%)すべき。再生可能エネルギーへの過度の期待は禁物。原子力の信頼回復を図りながら、再生可能エネルギーを堅調に育てていくことが大事。	＜理由＞ エネルギーは文明の根源をなし近年の長寿の大きな支えとなっていることから、その確保は人類が在る限り必要なものである。然るに、そのエネルギー源は全てを地球上で万遍に調達できるものではない。従って、個別の国家・地域は、エネルギー源、変換・利用技術、等を多様化すると同時にエネルギー資源を融通しあう環境を作り維持し、エネルギーに係るリスクを回避することに努めることが極めて重要である。 我が国も当然このエネルギーの多様化を維持すると共に、エネルギー資源小国である現状を踏まえると、エネルギー自給率を高める努力を怠ることはならないと考える。 昨年3月11日に東日本大震災とそれに伴う津波により福島第一原子力発電所で事故が発生し、大量の放射物質の放出とそれによる被ばく、土壌汚染とその除染、食物の汚染とその処理、等その影響は極めて大きく、被災し避難された方々の現状は大変なことになっている。そのことで我が国の主要エネルギーである原子力発電の重大リスクが認識され信頼が損なわれている。しかし、政府、国会、民間、東電と複数の機関による事故評価・検証がなされているところであり、このような事故評価・検証を踏まえ、更なる安全性を高めた原子力を実現することでリスクを大きく低減するものと考える。そのことにより原子力への信頼性も回復してくると考える。 以上の状況の下、現在進められているエネルギー政策の議論に関して、 ・　　誰も予想しなかった福島事故の教訓は、事故を起こした原子力のリスク評価が甘かったとみるべきでその見直しは当然であり、同時にその教訓を踏まえると、他のエネルギーオプションへも水平展開しリスクの再評価を行った上でエネルギー政策の見直しを行うべきと考える。 ・　　更に、「2030年の発電比率を如何すべきか」ということをベースにエネルギー政策を議論しているが、エネルギーは人類普遍の必要悪であるとすれば100年先、1000年先を見越した議論があるべきと考える。100年先、1000年先を見越すと、現在予測される埋蔵量から化石燃料が姿を消すことはほぼ確実で、その時期に確実に期待できかつ国産エネルギーとなりうる一次エネルギーは、再生可能エネルギー、高速炉サイクル（プルトニウム利用して数千年使える原子力）、核融合（これも原子力）、等でありその技術を開発・維持・発展させることが肝要と考える。 ・　　原子力を維持する、しないに係らず、使用済み核燃料の処理・処分の問題が残り、この方針も長期的視野で決める必要がある。その場合、高レベル廃棄物の中の放射性物質の消滅はきわめて重要で、高速炉技術が極めて優れていることを考えると将来の高速炉サイクルの価値は非常に高いものとなる。 ・　　然るに、現在進めているエネルギー政策の議論は、原発事故が大きなきっかけであるため、「脱原発依存」という選択肢を狭める前提で進められているのはいかにも感情的で国家のエネルギーを論じるのに危うさを感じる。福島第一原子力発電所事故の影響の大きさから、原子力利用の抑制を思う国民感情は自然ではあるが、その感情でエネルギー政策を左右すべきではないと考える ・　　一方、再生可能エネルギーはリスク評価がなされず、とりわけ太陽光発電や風力発電は開発・普及段階で技術・運用などで成熟していないことから隠れたリスクが明らかになっていない。これから普及していく過程と普及した段階で、何らかの原因で信頼を損ない、安心感を失うことはないとは誰も言えない（福島原発事故の教訓）。従って、2030年という短期的には再生可能エネルギーに過度の期待は禁物と考える。 以上より、現在のエネルギー政策の議論は、短期的で選択肢を狭めるという前提でなされており適切ではない。長期的視野でエネルギーの多様性と自給率の確保を模索するならば、準国産エネルギーとなりうる高速炉サイクルの先駆たる現在の商用原子力（軽水炉）のゼロシナリオの選択はない。再生可能エネルギーの隠れたリスクを鑑みれば、再生可能エネルギーへの過度の期待をせず、長期的なエネルギーセキュリティを見通し原子力を維持しいくことが妥当と考える。原子力に対する信頼回復と安心の醸成を図りながら、再生可能エネルギーを堅調に育てていくということが国家エネルギー政策と考えるものである。
39062	個人	無職	60代	男性	「(1)ゼロシナリオ」にすべき。「安全神話」が崩壊した今、国民の命や安全を守ることを最優先に考えることを確認して、原発ゼロを決断し、自然エネルギーへの大転換をはかるエネルギー政策を追求すべきです。	3つの選択肢の中では「(1)ゼロシナリオ」にすべきと考えます。 まず、エネルギー選択に当たって踏まえるべきと提起されている4つの視点のそれぞれについての意見を述べます。 第1「原子力の安全確保と将来のリスクの低減」という視点について 福島原発の事故によって、これまでの「安全神話」は完全に崩壊しました。事故を契機に改めて原発の「安全性」について考えさせられましたが、結論的に言えば原発に「絶対安全」はないということです。福島原発事故で悲惨な形で明らかになったように、ひとたび事故が起こったときの状態を考えるならば「絶対安全」が確保されない原発はできる限り早くゼロにすべきだと考えます。 もう1つの大きな問題は、使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理の問題です。放射能をゼロにするあるいは低減する技術をもたず、保管管理で何十万年、何百万年という気の遠くなるような時間を待つしかないというのが現状です。人類の子孫にこのような恐ろしい負の遺産を残すことは絶対に避けなければならないと考えます。 第2の「エネルギー安全保障の強化」という視点について 日本の自然エネルギーの可能性は大きく、太陽光、風力、水力、地熱などで20億kw以上と推定されており、これは原発54基の発電能力の約40倍に当たります。日本の自然エネルギーの技術は世界でもトップクラスで、すでに様々な技術開発が進行している中、政府が決断し、自然エネルギーへの方向を明確に示して率先して足を踏み出せば、原発ゼロ下でのエネルギーの供給は十分に保障されると考えます。国民の大多数は「原発から自然エネルギーへの転換」を望んでおり、そのための協力は惜しまないという心情にある今、政府の決断と具体的な方針の提起こそが強く求められていると思います。 第3の「地球温暖化問題解決への貢献」という視点について 地球温暖化問題の解決も一刻の猶予も許されない課題だと思います。CO2の排出量の削減は様々な角度から取り組まれるべきだと思いますが、直接的な排出量において約3分の1を占める「発電における排出量」を減らすことは極めて重要です。 (1)「大量消費型」「24時間型」社会から低エネルギー社会への大転換をはかることによって発電電力量の総量を減らすこと、(2)自然エネルギー比率を更に引き上げるために、民間・地域・自治体・個人による自然エネルギー導入への道をひらく工夫を一層強めること、(3)トリジェネレーション導入など排出CO2削減の技術開発を強化すること　などを通じて、化石燃料依存度を少なくとも現状以下にするとともに、発電におけるCO2の排出量の総量を減らすようにすべきだと思います。 第4の「コストの抑制、空洞化防止」という視点について 原子力委員会資料（大島堅一立命館大学教授の問題提起）によれば、原子力による発電コストは決して低いわけではなく、発電コストについての従来の考え方を改める必要を感じます。 【発電の費用】＋【バックエンド費用】＋【国家からの資金投入】で見ると、2000年代で、1kwh当たりの発電コストは、原子力＋揚水が10．11円でトップ、次いで火力（9．02円）、原子力（8．93円）、水力（7．52円）、一般水力（3．59円）となっており、原子力は決して低くありません。バックエンド費用は、様々な条件（仮定）の下で試算されており、実際は更に大きなものであろうことが推測されます。しかも、この資料のコストには、事故に伴う被害と被害補償費用は極めて不十分にしか反映されていないため、これらを反映させた発電コストで比較すれば原子力発電の発電コストは農も高いものになると考えられます。 自然エネルギーの本格的な導入で、あらたな産業や雇用の創出を生み出すことによって、空洞化を防ぐとともに、経済や地域の活性化をはかることは十分期待できると思います。 以上、4つの視点に沿って意見を述べさせてもらいましたが、この問題を考えるときにいま最も大切にしたい視点は、経済や功利性を優先するのか、国民の命や安全を優先するのかという視点だと思います。「安全神話」が崩壊した今、経済や功利性、もっと踏み込んで言えば原発によって利益を享受するほんの一部の人たちを優先するのか、それとも国民の命や安全を最優先に考えるのかが深く、厳く問われていると思います。国民の命や安全を守ることを最優先に考えることを改めて確認して、原発ゼロの実現を決断し、それを出発点にして、経済の発展・国民生活の向上をはかることができるようなエネルギー政策を模索、追求すべきだと考えます。 このシナリオにおいては2030年時点ということですが、一年でも一日でも早く原発ゼロのシナリオが実現されることを心から願っています。
39063	個人	無職	60代	男性	・原発維持の本当の理由を示せ. ・詳細な放射能汚染マップを作成・公表せよ. ・「原子炉再稼働に責任を持つ」という言明の意味を,総理は論理的に説明せよ.	なぐずずしに原子炉再稼働を進める前に, 政府は, 原発を維持しなければならない本当の理由を公表すべきである. たとえば, 天下りを含む原子力村の利権構造の維持・財界からの投資資金回収の圧力・米国からのウラン燃料購入の圧力などである. 大マスコミも, 分かっているはずだが, なぜ書かないのか. 日本全国の毎月の詳細な放射能汚染マップ・および太平洋の汚染マップを作成・公表すべし. 併せて, 福島第一原発の 1・2・3号機の地下がどうなっているのか, 最良・最悪の推定結果を示して欲しい. 原発システムの設計・維持基準(ASME Code)は, 年々部厚くなっている. したがって, 20年・30年・40年前に作られた原発は, 明らかに欠陥製品である. 然るに, 野田総理が原子炉再稼働に責任を持つというのは, どういうことなのかを, みずから論理的に説明する義務がある. まず, 「責任」の定義からきっちりと述べてもらいたい.
39064	個人	自営業	30代	女性	原発を止めてください	原発のせいで、毎日苦しい思いをしています。 不安だからではありません。ひたすら悲しいのです。 資本の為でなければ　必要ではないことを知りました。 私達は資本主義の子供達です。 生きる為に、必要であるお金。 生きることに、ついてまわるはずのお金が、 お金の為に、命がついていかなければならなくなってる。 お金の為に、命を犠牲にしている。 原発は、危険です。 そして人々を悲しませる一方です 原発を利用するということを、直ちに廃止してください。 お願いします。
39065	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 経済成長ありきの前提をやめ、現在のライフスタイルを見直すことで、エネルギー消費を抑制し、原子力発電に頼らない持続可能な社会を目指すべき。	原子力発電所の全廃を希望します。 核廃棄物の問題ひとつを取り出しても、原子力発電を続けることは愚かなことです。トラブルがなくても、現地で働く方の被爆は避けられません。被曝覚悟の労働者がいなくなったらどうするのですか？また今回の福島の事故で明らかになったように、一度事故が起これば、地球を汚染し、自然を触み、多くの被害者を出してしまいます。放射性物質をいまだに地球全体にばらまいている日本が、原子力発電を続けることは、世界全体から非難されることにならないでしょうか？ 「地球に優しい日本人になる」 日本は、豊かな国です。敗戦から目覚しい経済発展を遂げ、多くの人がその恩恵を受けています。お金さえ払えば、水もガスも電気も自由に使えます。ただ、エネルギーは商品ではありません。地球資源を使って、エネルギーとして利用させてもらっているのです。地球自体を食い潰しているといってもいいでしょう。私達日本人は、この事実を今一度肝に命じるべきです。震災の後、多くの人が節電の努力をしました。でも、今はどうでしょう？ある程度の節電はしても当時の真剣さはないように思えます。もっと本気で取り組めば、消費電力は確実に抑えられると思います。電力だけでなく、水もガスも地球の一部と捉えて大切に使う、自然への負荷を減らす暮らし方を国が提案してはどうでしょうか？循環社会を実現していた江戸時代が注目されています。 「大量生産、大量消費をやめる」 企業は生産性を高め、収益性を上げることを目標としてきました。効率を追求した大量生産は、大量のエネルギー消費を必要とします。企業は、売る為に人々の購買意欲を煽ります。でも、本当に必要なものはどれだけあるのでしょうか？企業も大量生産から質重視の少量生産にシフトし、私達消費者も、商品を作る過程でのエネルギー消費に敏感になり、少しの良いものを選ぶ。少量の質の良いものを賢く使う。企業と個人の意識が変われば、エネルギー消費を激減することが可能です。日本特有の巧みの技があります。伝統の技を受け継ぐ職人を育成することで、国際競争力のある商品を作り出すことも可能だと思います。 パブリックコメントとしては、理想論で現実的ではないと思われるかもしれません。でも、地球規模での異常気象、地殻変動が起きている現状、明日にでもまた大地震が起こって被害があるかもしれないとの前提に立つことの方が、現実的に思えます。新たな事故が起きた場合のコストはどうなるのでしょう？再稼働に多くの国民が絶望しました。原子力発電をやめるには、多くの痛みがあると思います。でも、その痛みを分かち合う覚悟が今の日本人にはあると信じます。生活を変えることは難しいです。でも国が道筋を示せば、国民全体の意識は変わるはずです。そして一刻も早く原子力全廃の方針を出し、日本に世界に希望を与えて下さい。 最後に、国民的議論が必要としながら、まだまだ十分な説明も議論もされていません。今回のパブコメも知らない方が多かったです。もっと多くの国民の関心を引くような方法を取って頂きたいと思います。 ありがとうございました。
39066	個人	その他	70代	男性	「覆水、盆に還らず」、これは自然現象についても当てはまる。原発事故は命や国土を破壊する。環境を不可逆的に汚染してしまう原発を直ちに廃止し、自然エネルギーで賄うシステムを作るべきである。	「覆水、盆に還らず」とよく言いますが、これは自然科学、特に熱的現象に関する普遍的な真理です。熱力学の第二法則として、「自然過程において、エントロピーは増大する」と教えられます が、水に落としたインクが拡がることはあっても、元の所にインクが集まってくることはありません。拡散という現象がこれに当たりますが、放射能も同じように拡散し、自然に元の原子炉に集まることはありません。 自然現象には全てこうした不可逆性がありますが、原発事故ほどその被害が生命といった環境に重大な負荷を与えるものはありません。土地も汚され、そこから生まれる食物も汚染されます。海や地下水に入った放射能はやがて魚などを汚染し、最終的には人間の口に入ります。それは体内で内部被曝を起こし、低線量であっても恒常的な健康被害をもたらします。このことはチェルノブイリの周辺で現に起きていることです。 残念ながら日本は地震や津波から逃れることはできません。したがって、直下型地震を含む災害から逃れることはできず、第二のフクシマが生じる可能性を排除することができません。こうして、安心して住むことのできない国土が失われてしまうことに、心から不安を覚えます。 放射性廃棄物を処理する方法が原理的にもまだ見つかっていません。こうした負の遺産を子孫に残すことは、倫理的にも問題があります。 幸い日本は比較的温暖な地帯に属し、太陽エネルギー や風力、また水力にも恵まれています。地熱発電の可能性もあります。こうした自然エネルギーを上手に使うことを工夫すれば、経済的な発展にもつながり、持続可能な社会を作れると思います。以上のことから、原発の即時廃止を訴えます。
39067	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存率0%必須	あれだけの大事故が起き処理もまならないにも関わらず、今後も原発を使い続ける必要はありません。 何より大事なのは子供達の命と未来。 原発はいりません。
39068	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発エネルギーに頼らない社会を望みます	いつまでどんな理由で原発事故が起こるかわかりません。 福島の件で十分原発の問題点を改めて感じたというのに、なぜ又再稼働させるのか理解に苦しみます。 目先のことだけでなく将来の日本、世界を思う選択を望みます。 何か起こってからでは遅いのです。 よろしくお願いします。
39069	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します！	一体、何の為、誰の為の原発なのでしょうか。 福島の問題が何も解決していないのに、再稼働してしまうなんて、普通の感覚では考えられません。一部の利益を得る者の為、一会社を助ける為に、国民を人質に取り、再稼働するなんて馬鹿げています。福一原発だって、今度大きな地震が来たら取り返しのつかない事態になるでしょう。誰が責任を取るのですか！取れるのですか！ 私には、福島に叔父がいます。その子供も、孫も、今でも福島に住んでいます。私が住んでいる地域でも、セシウムやら、ストロンチウムやらの放射性物質で汚染されています。野菜を買う時、外出する時、これから子供を産んでも大丈夫だろうか、と地震直後よりも日に日に不安が大きくなっています。 こんな理不尽な事ってありますか？ 始めから出来ないと考えていては、脱原発なんて出来ないでしょう。脱原発の為に何をすべきかを考えて下さい。それだけの知恵を集めて、方針を出すのが貴方方の仕事です。本気で取り組んでください！
39070	個人	無職	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ 命よりも大切なものなんてありません！ そして福一が何も解決していないのに大飯を再稼働させる政策に大反対です！
39071	個人	自営業	50代	男性	できるだけ早い時期に原子力発電をゼロにすべきと思います。 再生可能エネルギーを、可能な限り拡大すべきです。 グリーンエネルギーは、基本的に燃料コストがありませんから、思い切った投資をすべきです。	原子力＝核エネルギーは、一旦事故が起これば、誰にも責任を負うことはできません。戦争と同じで、長期化する悲劇は解消することはできないのです。ただできえ災害の多い日本では、そもそも選択肢として不適格です。 また、使用後の核燃料は、誰でも、何処でも引き受けることはできません。使用後の核燃料が増えていくことは、事故や災害の確立を上げていくことに他なりません。 グリーンエネルギーの上限を設けることも、ナンセンスです。時代が進み、技術が進めば、飛躍的なグリーンエネルギー利用の発展が期待できます。 グリーンエネルギーは、基本的に燃料費＝変動費が掛かりません。計画的なメンテナンス費用と、設備の償却費のみであると考えます。積極的な投資が大切です。 大規模発電による、広域供給という図式から、中・小規模発電による、ローカル供給という考え方に立つべきです。一旦事故や災害があったとき、鉄道が止まり、信号が消え、通信が途絶え、病院や救急活動も行えない、現在の社会は、危ういものといえます。 21世紀の新しい社会構造の元となるのが、エネルギーの地産地消だと信じています。
39072	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	効率優先、既得権益重視のエネルギー政策はもう止めましょう。 目の前の効率を優先するがために日本の海外に対する安全神話が崩れ長期的に観ると確実にマイナスです。 ある外国では火力発電もなく地熱発電のみで一国の電力をまかなっています。 直ぐにはインフラの整備は難しいでしょうが実電、関電などの既存エネルギー独占会社と国が金を出し合って徐々に自然エネルギーに変換していきましょう。 そのためのコストアップはある程度許容できます。 （ただ、既得権益で電力会社のボーナス、高給のために値上げは反対です）

39073	個人	自営業	30代	男性	(1)のゼロシナリオが必須だと思います。	今年の5月～約2ヶ月間、原発なしで電気を供給出来ていた事実と、処理の仕方、事故の対処方などが全くコントロール出来ていないエネルギーである事、また日本は地震大国であり、ましてや今後大地震がくる可能性が極めて高い事などを踏まえて、(1)のゼロシナリオが必須です。 原発が成り立つ上での利権構造、税金の流れ、今までの不透明さ、東電の殿様運営など、国民無視の一部の人間が潤う仕組みが明るみになってきているようです。これ以上、騙し通せないでしょう。 また、3月の震災での福島原発事故以来、全世界が日本の原発に対する対応を注目しています。現時点では東電の事故報告の不透明さなどもあり信用されていないでしょう。しっかり正しい道を進んでください。よろしくお願い致します。
39074	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発について、提示されている3つのシナリオの中から選ぶことは難しい。原発依存はもちろん「0」新しい選択肢を望みます。	まず、原発の比率だけに関して言えば0パーセント以外に選択肢はありません。 維持するのにも莫大なお金がかかり、直し方も、捨て方もわからない負の遺産を次世代に残すわけにはいきません。 お金は食べられません。 すべて失ってからでは遅いんです。 私たち人間は、まだ原子力を扱えるレベルにありません。 現に事故は世界中で起こり、世界の癌発症率は年々高まり2030年までに75%増加するという研究結果もあります。 http://www.healthdayjapan.com/index.php?option=com_content&view=article&id=3796:-203075201267&catid=51&Itemid=104 飲める水は減り、そう遠くない将来に食糧難がやってくることも明らかです。 私たちは命あるものを頂いて生きています。 命や健康や以上に大切なものってなんですか？ 子供たちに豊かな自然や、安心して暮らせる地球を残す以上に大切な事ってなんでしょう？ お金はなくても死にませんが、食べ物がないと確実に死にます。 すべての命の繋がりの為に、原発の比率は0パーセントです。 それありきで、エネルギーをどうしていくか 現在の科学を用いて、もっと害のないクリーンなエネルギーでの生活が不可能とは到底思えません。 新しい選択肢を！！！！
39075	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%で	福島の事故があって、その原因もわからず、完全に収束もしておらず、住民たちはさまよっています。それなのに誰も責任をとっていません。 事故が起これば、廃炉にするお金も、住民に支払うお金も高額になるのに、それを国民に支払わせるのですから、原子力発電は非常に高くつくエネルギーです。 そしてなによりも、人々の人生を狂わせるのがいちばん罪深いと思います。現在の世代だけでなく、将来の世代に対しても、責任を押しつけるのですから。 ですので、原子力エネルギーを0%にして、他のエネルギーを模索すべきです。いったん放出されれば取り返しのつかない原子力は、やめるべきだと考えます。
39076	個人	会社員・公務員	40代	女性	人間の力で止めることのできない原発をこれ以上稼働しない「ゼロシナリオ」を選択します。	○3．11の原発事故によって次々と明らかになった政府の原発推進の姿勢、東京電力の無責任さを考えると、人間が止めることのできない原発稼働を任せることはできない。 ○戦争の際に、2発の原子爆弾を落とされた国で、再び国民に放射能の危険を与えた責任は重い。誰に責任があったかも明らかにされていない。 ○「発電量が足りない」という理由で再稼働されることになったが、実際には停電にもなっていないし、普段の生活が送れている。日本の国民は真面目で自分勝手ではないのだから、「ゼロシナリオ」を選択して節電が必要になっても理解して、努力することもできる。もっときちんと国民に「再稼働」なのか 「我慢して原発ゼロ」なのかの議論や選択をさせてほしい。
39077	個人	家事専業	40代	女性	大地震期に入った日本列島で原発政策を押し進められば再度の事故は必至です。 そうなれば「未来の納税者（子供達）」を連れて他国へ移住せざるをえなくなります。 エネルギー政策の方向を転換して下さい！	これ以上、原発政策を無理に押し進めるのであれば、「未来の納税者（子供達）」を連れて他国へ移住せざるをえなくなります。 明日にも起こるかも知れない原発事故に怯えて暮らすのは嫌だからです。 今の日本は長いタームの地震大期に入っているのですから。 一昨年の東関東大震災も、「原発事故さえなければ」もっと早期の復興は叶ったと思われます。 今の日本に原発は無理です。 エネルギー政策の方向を転換して下さい！
39078	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は不要。 できる限り早く原発をゼロにする。 原発は完全廃炉。	・人類の今の技術では原子力は制御できない。 ・廃棄物の処理方法も確立されていない。 ・福島第1原発がいまだに収束していない。 ・今でも電力は不足していない。 以上からできる限り早く原発をゼロにする。
39079	個人	自営業	50代	男性	原発による発電は決して安くありません。 また、原発は地球温暖化と無関係というわけではありません。 原子力の放出する放射線は人間の健康に被害を出します。 したがって私は原発には反対です。	まず、原発には、(1)廃炉コスト、(2)核燃料処理コスト、(3)事故時の保障と除染費、さらには医療費(4)テロ対策費などの社会的コストがかかりますが、それが電気料金には上乗せされていません。だから原発の電気は安いと言われます。しかし、それは、このようなコストを国が負担しているからであって、すべて合わせて考えるなら、原発の電気は安くありません。 次に、原発は温暖化には関与しないと言われています。しかし、核反応によって生じた熱の三分の二は海に放出されています。このことによって海水温が上昇し、温暖化に影響を及ぼしているはずです。さらには温度上昇した海水中の二酸化炭素が大気へ放出しているはずです。また肝心の使用済み燃料の処理に至っては、完全な解決策さえないのが実情です。だから原発は環境にいいとも言えません。 さらに、何百年に一回で想定外であっても、事故が起これば、放出された放射線を除去することは難しく、線種によっては非常に長く地上に存在するものもあります。そして、この放射線が人体に悪影響を及ぼします。 一般の主婦がガイガーカウンターを持って野菜の放射線量を測っている国というのは、おかしいとおもいます。原爆と原発のメルトダウンを経験した国において、また地震の活断層が多く通っている国において、これ以上原発を推進する政策をとることは、本当に頭のいい方向とは思えません。 米国または国内のいろいろなしがらみからすみやかに脱し、政府が脱原発を勧めることを私は望みます。
39080	個人	無職	30代	女性	原子力からの撤退を！	福島の事故が未だに収束出来ていないことだけを見ても、 原子力発電はもう諦め、安全に終わらせていく事に力を注ぐべきと考えています。 全ての原発の廃炉にし、核廃棄物の問題に取り組んでほしい。 原発の電力が減ることで不便になるのは、仕方ないと思います。 受け入れます。
39081	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	どんなきれいごとを言ったところで、所詮、核は核。原発ゼロと核兵器の廃絶は人類最低限の理性的な行動でしょう。
39082	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は反対	経済効果を考慮しても恐ろしすぎる。
39083	個人	その他	60代	女性	日本全国の原発を直ちに廃炉にして頂きたくお願いいたします。電気が使えないことによる不便さより人間が人として安心して生活する為の不便さを受け入れるべきと思います	福島の中通の郡山は今も放射能の値が高く61歳といえ怯えて生活しています。庭の一部では20マイクロシーベルトちかくありましたので木々を伐採、庭の土を剥ぎましたが、線量は減ったとはいえ高いままです。原発は一度事故を起こせば後世まで引きずらねばなりません。原発の危険性など微塵も考えることなく生きてきたこと後悔しています。人として生命を脅かされずに生きていい権利をたかが電気のために奪われたくありません。原発をすべて廃炉にして、火力水力発電や風力発電に移してください。
39084	個人	自営業	30代	男性	0%シナリオ選択 原発ゼロシナリオ（即時）	同じ人間として信じがたい、政府の判断。 人間は日々、過ちを繰り返して、歴史を築いてきました。 あなたたちのしていることは、歴史的に見て、大罪です。 今、それに気づいているのに。 あなたたちは、いずれ死ぬだけ。 怖がる事はなにもないのに、なぜ、本当に正しいことができない。 ただ、悲しく、あなたたちに同情します。
39085	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の全面撤廃を希望しています。	現在真夏の電力ピーク期ですが、停電してない。電力は足りている。核廃棄物の処理方法が未確立。この2点が主な理由で、反対です。
39086	個人	会社員・公務員	20代	女性	核のない世界を	被害者はもういらない
39087	個人	自営業	30代	女性	『2030年に原発ゼロ』を希望します。そうすれば、日本が大きく変われるチャンスになると思います。	これ以上、人間の手におえないものを作り続けても誰も幸せにはなれないと思います。これ以上、核に怯える生活をしたくありません。 日本が全力を挙げて再生可能エネルギーへシフトしていけば、世界も変わると思います。これまでの常識を覆さねば進歩はありません。原発ゼロの可能性があるならそこにかけたいと思います。 3度も被爆した国だからこそ、いち早く再生可能エネルギーの国に生まれ変わることが出来ると信じています。 2030年よりもっと早く原発ゼロが実現することを心から願ってます。
39088	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択しますが 出来るだけ早く全原発の廃炉を実現することを望みます	東京電力福島原発事故の後始末も終わっていないし本当のところいつ終わるのか わからないのではないかと思わせるような現状を見ると本当に安全な原発に技術が追い付いていないのではないでしょうか。 放射性廃棄物の処理問題は解決の見通しもたっていません。 （10万年ともいわれる長期間にわたる管理ができるわけがない） 地震国日本においては福島の事故はどこで起きても不思議ではないしまたいちど起きると広範囲長時間放射能に占領されてしまい地域住民の人生を破壊してしまいます。 以上により原発の即時廃炉を実現するよう強く望みます。 誠実な政府であり国家であってほしいと念願いたします。
39089	個人	自営業	50代	男性	0%を選択します。	原子力発電は100%安全でないことが、今回の福島第一原発の事故で明らかになりました。ひとたび事故を起こすとその被害は甚大な物になることも分かりました。 また使用済み核燃料の処理方法も確立されていません。そのような危険な物をこの地震の多い我が国で再稼働、維持させることには断固反対します。
39090	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発の数を徐々に減らし、原発依存から抜け出して欲しい。	地震の多い日本で原子力発電所を運用するのはとてもリスクがあると去年の震災で思い知らされました。 これからどんどん老朽化した原発が増えます。予期せぬトラブルも増えるでしょう。投資したものを有効活用するのも大事ですが、もっと先のことを考えれば、いつか寿命がきて廃炉にしなければならない時がきます。その際にかかる手間や費用のことは今古い原発を廃炉にするときにかかるものと変わらないと思います。 地震やさい原発の不具合というリスクに怯えるよりも、原発以外のエネルギーに徐々に移行するほうがリスクが少ないとおもいます。
39091	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロ！TPP反対！オスプレー反対！！	原発ゼロ 再稼動反対 TPP反対 オスプレー反対。 平和とは日々の生活のことです。 未来の子供に残せる日本を作ってください。 お願い致します。
39092	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ希望	原発が危険だと思うのは、扱う人間にその力量が不足している。任せるわけにはいかない。
39093	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年には「原発ゼロシナリオ」をベースに、30年以上の原発や地震が起きる可能性が多い地域の原発を再稼働をせずにできるだけ早く原発ゼロのエネルギーシステムをつくるべきです。	再稼働する際に私たちの子供、孫、1000年以上先の世代に残す負の遺産が増える一方で、その最終処理方法は見えない中で、原発を再稼働するべきではないと考えます。
39094	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。一日も早く全原発の廃止を望みます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
39095	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は出来るだけ早くゼロにする。原発は必要ありません。	3月11日に起きたことを再び繰り返すわけにはいきません。 原発に使うお金(地方への寄付金も含め)を自然エネルギーでの発電開発に使ってください。 エネルギーを考える時にまず原発をゼロにしたことを前提に考えてほしいです。
39096	個人	無職	70代	女性	原発0%シナリオを支持します。	何の罪もない子供達を犠牲にするわけにはいきません、子供達を守るために、即廃炉にすべきです。
39097	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年における原発依存率は0%	自然災害や人為的な攻撃や飛行機などによる事故に対し、完全なる安全が担保されず、事故が起こったときには被害が甚大でかつ長期間となる原子力発電に依存することはやめるべきであり、2030年を待たず速やかに止めるべきである。 不可能といわれた自動車の排ガス規制が、規制が選考する形で技術が追いついたように、方針を決めることにより再生可能エネルギーの開発が日本の技術を中心に進むことを信じる。
39098	個人	無職	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	2030年までに原発ゼロではなく、即時国内のすべての原発の停止と、原発のない社会つくりの草案へ向かう事を提案します。 確かに電力は大切です。しかし、先の福島第一原発事故の様な災害が起こる事が0ではない限り、原子力の利用はのちの世代に与えるリスクが大き過ぎると考えます。ただちに脱原発～安全な日本の社会を構築してゆくべきだと思います。
39099	個人	その他	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもので、前提自体が国民を騙すトリックだ。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。これだけ地震の多い国で原発を稼動するのは無理だと政府は認めてほしい。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。あと、国内でやめる方向に向かう原発を他国に輸出することもやめるべき。
39100	個人	その他	60代	男性	(3)20～25%を支持します。理由は(1)ゼロ運動は危険、(2)福島では死者ゼロ、(3)日本経済の成長維持、(4)国防への貢献。	(3)の20～25%を支持します。 理由(1)日本人は空気に支配されやすいので、今、盛り上がっている原発ゼロ運動は日本人の正常な判断を狂わせる恐れが強く、大変危険であると言わねばならなりません。 理由(2)2011年の福島の原発事故では、実は一人の死者も出ていないのに、あたかもチェルノブイリに匹敵する大事故のように言うのはまったくの誤報であり、イデオロギー宣伝活動であると考えられます。 理由(3)原発ゼロでは日本経済の没落は必死です。成長を維持して、世界をリードする国として経済成長を維持し、発展させる必要があります。 理由(4)国防上、今日本は重大な危機に直面していますが、原発をゼロにすれば、核の抑止力を放棄することを意味しますから、国防上は日本は丸腰となり、隣国の強大な軍事力の前にその支配を許すことになります。

39101	個人	無職	60代	男性	0%で	0%
39102	個人	無職	70代	男性	＜1　ゼロシナリオ＞を選択。だが、「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を実現してほしい	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 この選択肢の中では、ゼロシナリオを選びます。だが、2030年では遅い。即原発ゼロを実現してほしい。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発などほぼすべての原発直下に活断層が存在する日本で、原発は稼動させるべきではないと考えます。もう二度と子供たちを危険にさらすことのないように！
39103	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島の原発事故が起こり、10万人以上の方が非難を余儀なくされている現状、全ての国民が放射能汚染の恐怖に怯えている現状を踏まえ、原発を再稼働させることなく、自然エネルギーにシフトするべきだと考えます。	上記のとおり、原発事故により、家、土地、仕事、すべてを奪われ非難を余儀なくされている福島の方のみならず、日本国内の住む全ての国民が放射能の恐怖に怯えています。空間線量が高い地域や、ホットスポットであることが確認されている地域に住む子ども達は、311以前のように外で遊ぶことが出来ません。 未来を担う子ども達が、放射能に曝され、大人になる前に死んでしまったら、今後の日本は誰が築いて行くのでしょうか？ 日本は世界唯一の被爆国です。その日本が核を保有（実質そうですよね？）しているというのは、過去からなにも学んでいない証拠です。核の平和利用なんてあり得ません。 また今後のエネルギー政策の予算については、自然エネルギーの開発や、すでに大量にある使用済核燃料の廃棄の方法（六ヶ所村やもんじゅのような、すでにアメリカも諦めている核燃料サイクルの実験ではなく）に回すべきだと考えます。 原子力は昭和の負の遺産として即刻葬るべきです。
39104	個人	自営業	30代	男性	一児の父です。次の世代の人間のためにも脱原発・次世代エネルギーによる国民生活の実現を。石油燃料より早くウランは枯渇すると聞いています。このままでは住める国土がなくなり、住む国民もいなくなってしまいます	私の子供が生まれてすぐ、福島第一原発が爆発しました。つまり、私の子供は原子力の恩恵を受けずに今育っております。私たちはそうではありません。原子力の恩恵を存分に享受しながら、今まで生きて参りました。ただ、福島第一原発が爆発し、東京電力という会社の体質が明らかとなった今、それをなかったことにして今までと同じように生活することはもうできません。先に述べたように、石油燃料よりも早く、ウランは枯渇する見込みと聞いています。火力・水力・風力発電を併用しながら、次世代エネルギーによる国民生活の実現、そのための研究・開発を日本国政府には強く願いたい所存です。また、福島第一原発の事故によって多くの第一次産業従事者の方々が被害を蒙り、現状も苦しい状況に立たされているかと思います。食べ物を育てる人・採る人たちを蔑ろにしては国が成り立ちません。このまま原子力発電を日本国政府が推進し、それに利があるような政策を進めていくようですと、国が成り立つために必要不可欠な、国民も国土も、いつかなくなってしまうのではないでしょうか。それぐらい大げさに事態を考えることも必要なことかと、私は思います。
39105	個人	その他	50代	女性	できる限り早期の、原発ゼロのシナリオが必須です。政府も科学者の皆さんも、放射能の起こす実際の被害をご存じありません。 恐ろしい弊害を自然界に起こしていることを、正しく調査すべきです。	私たちは、浄化を尽くした農法を実践してきました。 この味は、体内の浄化、農地の浄化、地下水汚染の排除、全てを実現しないと体験できません。 ところが環境汚染は地球全体に蔓延し、そんな環境はすっかり無くなりました。従って、地球が本来持つ自然界の清浄な味を、科学者も農家も全く知りません。 原発事故後、浄化を尽くした日常生活を送り農業を実践する私たちが体験したのは、作物が死んだ味になったことです。 生命力と言う味が無くなったんです。 原発推進してきた皆さんと政府には、この環境を返せと言いたいです。 お金では買えない自然環境を、返してください！ 仰天したのは原発事故後、場所によって、水や作物の味がドブ味になっていたことです。これに馴染んでいる皆さんは、この味でも美味しいと言います。 でも浄化の生活に居る私たちは、ドブ味をすぐに感じてしまいます。 いずれ海外は、日本の作物も加工食品も、恐ろしくまずいことに気づくでしょう。 過去、清浄な水で世界一美味しく美しい自然があった日本は、世界一腐敗した自然界を持つ国家として、誰しもが認めるようになると思います。 放射能の電離による電子剥奪は、自然界の酸化促進に他ならず、酸化＝死の世界です。 この事実をしっかり理解できない政府は、レバ剣対策も、国民の病気に対する科学政策自体、誤ります。 敢えて、そうしているという声も聞きますが・・・・。 隠蔽国家は、もううんざりです。
39106	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオしかありえない。	事ここに及び、いまだ原発維持ないしは増強に走ろうという意図がミエミエの、政府・官僚・電力会社ほか利権団体の動きは既に国民に知れ渡りました。 フクシマの事故が何らの収束を見せないばかりか、マスコミを利用して事態の深刻化を覆い隠し、被害者の声をも握りつぶそうとする政府の非人間的な姿勢を我々は断じて許しません。 もういい加減恵みがきはやめて、国民が安全・幸福・誇りを取り戻せる、そんな生活にシフトできるよう、全てをゼロベースで構築し直すことを望みます。
39107	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ社会の確立。反TPP、反増税。	国民のための政策ではないので。
39108	個人	自営業	50代	男性	2030年といわず、直ちに原発を止めてください。 大飯原発も止めてください。	2030年といわず、直ちに原発を止めてください。 大飯原発も止めてください。 「理由」 1．安全を第一とすべきところ、現日本政府と電力会社が安全を第一としていないこと。 2．地震国日本で、絶対的安全を確保することが困難なこと。 3．使用済み核廃棄物の処分方法が確立しておらず、危険を未来に先送りしていること。 以上。
39109	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 すぐに全原発停止すべき。	政府は将来世代への負担を先送りしないと、消費税増税に突き進んでいるが、原発稼働に伴い発生する核廃棄物は処理方法も無く、これこそ将来世代への「負の遺産」を、延々と先送りしていくことに他ならないではないか！
39110	個人	自営業	50代	男性	原発から出る放射性廃棄物の根本的処理方法は無い。その累積を止めるのが未来に対しての責任である。 2030年より前に、原子力エネルギーに依存する割合はゼロ（0%）パーセントにするのが望ましい。	2030年というより、近い将来にも、原子力エネルギーに依存する割合はゼロ（0）パーセントにするのが望ましいと考えます。ですから、三つの選択肢では、どれにも該当しません。 原発から出る放射性廃棄物の処理方法は、本質的な意味で確立されておらず、何処かに迷惑をかけざるを得ないのが現状です。 その状況はこの数十年来変りませんでした。もう既に、飛散したら国民が死滅する程のゴミが溜りつつある今、一刻も早くこの放射性廃棄物の累積を止めることが、未来の人類に対しての我々の責任であると思います。 原子力発電所は、本来、本来即時停止・廃炉が望ましいのですが、経済への影響を鑑みて、耐用年限となるものや、新しい安全基準を満たさないものから、早めに廃炉にしてゆき、2030年を待たない、なるべく近い将来に、原子力のもつ不安定要因から自由になることが大事であると考えます。
39111	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張！！ 《即原発ゼロへ》 画停電も受け入れよう。覚悟はとっくの昔にできている。	地震から1年と5ヶ月。 今回の原発事故1回で日本人の遺伝子が長期的な目で見て 変わってしまったのだなと思いました。 なぜ2030年時点での3択なのでしょう。 それまでに日本人のDNA、風土、人間性に関連する全ての物事が ねじれてしまいそうで怖いです。 関西に住んでいますが、福井の原発は子供の頃から気がかりでした。 即刻ゼロを！ 原発停止時には若狭湾の水温が下がり、昔の生態系に戻ったが 再稼動したことによってまたおかしくなってしまったという記事を読みました。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発、ほぼすべての原発直下に活断層。 これに対しても何の対策も立てないのですか？ 生活する上での使用電力が 今年の6月時点で去年より20%抑える事ができています。 原発がなくても、人の知恵と努力、新しい技術とシステムで必ず生き抜ける。 だから原発はいらない。
39112	個人	その他	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見:脱原発、「原発ゼロシナリオ」を支持します。	これから異常気象に寄り目国での食料自給率を上げていかなければならない世界状況になります。 国土をこれ以上汚染することは出来ません。 それから福島第一原発二号機からメルトアウトした核燃料が地下岩盤上に流れる地下水に到達したかもしれないことを確認しては頂けませんか。 原発直下に起きていた地震は水蒸気爆発の為だと聞きました。その後岩盤を爆発で砕いて関東へ流れ出ていると…。内地の地震がそれです。地中からの圧力でおかしなところに吹き出した地下水でホットスポットが出来ているとか…。 アレクセイの泉は泉の水が汚染されなかった為に生き延びられました。 水が汚染されなければまだ救いはあると思います。地下水はこの先関東までも汚染することになるようです。 もしも頻発する地震によってもう数機同時に異常が起これば、もう海外から船も飛行機もやって来なくなります。 必死に止めようと頑張っている人々がいます。 オリンピックもそうですが、何故頑張っている人々を政治は支援しないのですか。 ただ、原発の稼働を止めればいいんです。脱アメリカも少しずつ進めていかないと本当にダメになってしまいます。 マークIIという欠陥品を売りつけたGEの責任は問われないのでしょうか。日立と三菱、富士重工などの原発屋には方針転換を迫って下さい。 原発は当たり前のように世界の終わりに関われるものです。それが日本からでいいのですか。世界からの圧力に耐えられますか。 どうぞ本当のことを危機感を持って知り、待った無しの状態なのを実感して下さい。よろしくお願いします。
39113	個人	その他	40代	男性	即時0%シナリオ支持	原発は責任者不在なんですから、当たり前です。
39114	個人	無職	60代	女性	原発はすぐに止めてください。原発に頼らない方向にお金も知恵も使ってください。	原発が存在することは後世へ大きな借金を残すことになってしまいました。 そして、今現、在故郷に住めず苦しい生活をされている方々、放射能を心配しながら生活をしている福島の人々のことを考えると二度とこのような事故を起こしてはなりません。 被災された方々の補償も遅まらないなか、原発を再稼働させるということは、また同じ過ちを繰り返すことになります。 「安全」という不確かな思いで原発を稼働させ、もしもの時の「事故対応」もできてなかった現実を繰り返すことは子どもたちに申し訳がたちません。 また、事故を起こしてしまったら、日本中はもちろん世界中の人々にも申し訳が立たなくなります。まずは、原発を止めて今後に対応すべきと思います。 この暑い夏、日本中の皆さんが節電に努めてます。 がんばって原発を止めましょう！！
39115	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオをとるべきです。再稼働はしないでください、子供たちに健康な未来を残す為に、日本にある原子力発電所は早急に無くしてください。	原発ゼロシナリオをとるべきです。再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、日本にある原子力発電所は早急に無くしてください。 電気需要が追いつかないということがあるならば、国民に節電を強いる方法以外でできることを考えられないでしょうか？ 例えば、昼間の電力ピーク時にテレビの放送を止めるということや、サマータイムの導入、会社のお昼休みをずらすことを奨励する、電車や新幹線の本数を減らす、等です。 生活が不便になることもあるかもしれませんが、例えば首都圏の電車で言えば、過密ダイヤを減らす代わりに、余剰電力のある夜遅くまで電車を運行させるなどして不便さを解消することができると思います。 また、発電方法には、地熱、風力、太陽光、波力などがあり、環境に悪影響があるとは言っても原子力ほどではありません。一昔前よりも技術が発達しており実用的になってきていると言われています。 原発事故を起こし世界にも汚染を広げてしまった日本は、これらの技術を更に発展させ、日本のものとして世界に出していくべきです。
39116	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロパーセントにすべきです。	原発は福島の様な事故があったらその地域には子供は住めませんし、すませたくはありません。このような事故が決して起こらないという保証は無いのですから　一回何かあったら　すべてをズタズタにしてしまう原発はゼロにすべきです。さらに原発のゴミともいうべき使用済核燃料の後始末も決まってないのですから　なおさら要りません。当座は節電し　稼働してない火力発電所を再稼働させれば電力は足ります。原発に頼るようなことは　次の世代の人たちに対して　とっても無責任であり巨大な負の遺産を渡すことになるので　決して渡してはいけないと思います。だから　原発はゼロにすべきです。
39117	個人	自営業	20代	女性	ドイツ開発の高性能ソーラー	ソーラー、いずれは月光発電も可能になるでしょう。 核保有国以上に危険な、原発です。 国家予算全力を上げてでも、日本が廃止に動くべきです。 それが先進国としての政治であり、 原爆投下国の役目です。 伝説を作り、どんな負債を抱えてでも、 正しいリーダーシップ、政治力を世界に示してください。 それが、日本の本当の役割です。 何よりも先駆けて、地球のために開拓するのです。 日本の本当のリーダーであるなら可能なのです。 出来ないのであれば、トップでは無い。 今こそ正しい判断をしなさい。命をかけて。
39118	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 その上で「2030年まで」ではなく「即刻」を希望します。	原発ゼロシナリオを選択します。 その上で「2030年まで」ではなく「即刻」を希望します。 また、「福島第一の事故処理」と「使用済核燃料の安全な処理方法」の研究と実施に、充分な国家予算を付けることも求めます。 現在、福島第一は未だ危険な状態であり、至急の対策が必要です。 また、日本の原発は殆ど活断層の上にあり、常に福島と同様、あるいはそれ以上の事故が起きる可能性があります。 まず、危険性を低くする為に、全原発を停止状態におく必要があります。 また、使用済核燃料は存在しているだけで大事故の原因となります。 これらへの対処は、緊急最優先で行われるべきです。

39119	個人	自営業	30代	女性	原発をなくしてください。明日すぐに、でなくてもいいです。でも、最短で、なるべく。	消費をあおる経済構造、目の前の問題だけを片付ける対策方針、そういったことを少しずつやめていき、本当の意味での豊かさを追求する世の中にしていきたい。そこに原発はなくていい。エネルギーは必要。でも、今のような「電気の無駄遣い」は必要ない。 エネルギーのあるところにお金が生まれる。なにかを削ればそこにあった雇用やお金の流れが消滅してしまう。それはわかります。でも、そうやって目の前の問題だけを見ないで、本当の意味で進化していく時代に、わたしたちはいるのではないでしょうか。 新しいことを考え出すために必要なのは健康です。 原発はいりません。遺伝子組み換えもいりません。人間の領域と神の領域をわきまえて、みんなで共存したい。 よろしくお願いします。
39120	個人	家事専業	50代	女性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。	ただし、2030年ではなく 『全ての原発の即刻廃炉』を求めます。 同時に再処理工場・高速増殖炉も即刻停止。解体すべし。 「原子力を代替」する必要などありません。 これ以上国民を愚弄するのは止めたほうがいいです。 日本国民はあなた方が思っているよりずっと賢明で誠実です。
39121	個人	自営業	60代	女性	原発はできるだけ早くゼロに	この地震国に原発は設置できません。また、今回の事故で、原発を運転・運営する能力ある組織がないことが明らかになりました。採掘から最終処分まで、そこに携わる人びとの被ばくが避け得ないことも、原発が命に反するものであることの証左です。最終処分の方法も確立していない、お金ばかりかかる原発よりも、地熱をベース電源として風、小水力、太陽光、バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電に切り替えていくべきだし、それはキニ分に可能だと思います。
39122	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発無しでも電気は足りてます。即全ての原発を停めましょう。事故が起こってからでは遅いです。
39123	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は無くそう。そして今動いている原発も停止！！	原発なんて危ないものはもうやめましょう。 私は、はっきり言って今回の事故まで原発がどこにいくつあるのか、さえ知らなかった。でもほとんどの人がそうだったんじゃないかな。 あれだけとてつもなく大きな爆発をしてからというもの、風の流れだったり雨だつまたり食物、水だったりと今までに経験したことのないようなストレスを感じてある。こんな事態にしたのは誰だ？ 国だろ、政府だろ、官僚だろ、一番ひどいのは、東京電力だ！集団殺人集団だよ、お前たちは！ 悲しいね。。自分たちの、地位と名誉、献金、利権。。こまかしこまかしてずっとずっとやってきて、恐らく自分たちでも想像を遥かに越えた事態だとわかったんじゃないかな。 どう責任取るつもりなんだ？？ 世界中の顰知を振り絞って作ったって今の現状は良くならないだろうよ。 どれだけの人に嘘をついた？なんて自国のトップに君臨する奴等が 自国民に真実を伝えてちゃんと謝らないのか俺には全く理解が出来ない。 なぜ死に物狂いで福島の人達や強制避難させられている人達を救わないのだ？ 言いたい事は山ほどあってここだけでは言い切れない。 とにかく、もう誰も政府の人間なんて信用してないよ。あなたたちのいってる 事は嘘八百。 日本国民の信頼を取り戻すには相当な政治努力と人間らしい生き方が 必要だ。 それにはまず、こんな危ない原発動かしたらダメ！！絶対のだめだよ！ 原発0を目指して！！！！
39124	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。2030年までにではなく、なるべく早急に原発をなくしていくべきだと思います。	原発はなくすべきだと考えます。福島の原発事故による放射能被害は次世代まで続く深刻な影響をもたらしました。このことから学び、原発は廃止にすべきです。事故の危険性が低いと言っても、一度事故が起きれば人の手には負いきれないことは明白です。原発ではなく、自然エネルギーの導入と開発をすすめ、安全性の高いエネルギーの利用に変更していってほしいと思います。
39125	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。	もう一度事故が起きたら、本当に終わりだと思います。
39126	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオを支持します。	官僚、政治家、学者、そして私達国民。全て人が現在の福島第一原子力発電所の事故をまえにして、安心・安全とは絶対に言えない。どんな理由があろうとも、人の命より大切なものなどない。自然・再生可能エネギーを推進しすべての原発をなくすべきです。
39127	個人	その他	10代以下	女性	原発 0% がいいと思います。原発の事故がおきたら大人の力でもなおしたりできなくてこわいからです。	大人になったときに原発があってほしくない。原発があると自然とか、食べ物とか、ものがこわれたりするからいやです。虫たちも動物もたいへんなめにあうからいやです。原発じゃなくても電気はつくれるから、原発じゃない方法ででんきをつくればいいと思う。(母・代筆)
39128	個人	その他	40代	女性	原発はなくすべきだと考えます。	原発はなくすべきだと考えます。 昨年の三月まで、なんとなくできてしまったものはしかたがないとあきらめの気持ちでしたが、事故のために多くの方がたの人生が変わってしまったのを見て、核エネルギーの利用は意味がないと思いました。 原子力発電所があるのは、多くの場合、そのほかの産業による発展があまり見込めない地域ですが、そのような社会の構造を変えること、 化石燃料にかわる自然エネルギーの開発に多くの予算をさくこと(これは日本の科学技術であれば実現可能なはず) などを政府に対して要求したいと思います。 いまのままでは、子どもたちを安心して日本国内で育てることができません。 原発がなくても、人びとが安心して暮らせる社会を、民主的な手続きにのっとって作るために政治家や官僚のみなさまの努力を求めたいと思います。
39129	個人	家事専業	30代	女性	脱原発を望みます。 ゼロ。	生物の作りを根本から変えるようなエネルギー源は使いたくありません。 原子力発電ゼロを望みます。 日本人をもっと信じて、未来を作りましょう！ 日本という国に則した、環境に見合った、 新たな技術、発展的な技術、サポートしてください。
39130	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオとするべき。人間が原子力エネルギーを完全にコントロールするのは無理(震災で分かったはず)。技術に完全・完璧などありえない。今後は、原発ゼロを目的として代替エネルギー開発に注力するべき。	今後、原発をすべて停止させ、再稼働させず、順次廃炉にしていくべき。停止中、再稼働の原発の代替として短期的には火力発電、長期的には地熱や太陽光、バイオマスなど再生可能エネルギーに置き換えていく。 東日本大震災で分かったことだが、所詮、人間が原子力エネルギーを完全にコントロールするのは無理。技術に完全・完璧などありえない。 再生可能エネルギーを利用する場合も完全・完璧の技術はないが、何かあったときの危険度を考えると、原子力ではなく、地熱や太陽光、バイオマスといった再生可能エネルギーを活用すべき。
39131	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ	ふざけるのもいい加減にしろ。貧乏な県だと思って金で命を買い上げるなんて絶対に全て撤去しなさい。貧乏なままで良い。
39132	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ 原発に関わる資金を再生可能エネルギーの技術開発に！	(1)廃棄物の問題が未解決 (2)人間には制御不能であり、所詮人間のつくるもの、事故が無いとは言い切れない (3)人間の命があってこその経済 (4)これから未来を支える子供たちに説明のできないエネルギーの問題を託すことはできない (5)ころころ毎年変わる内閣を信用できない (6)子供達はわたしたちが守るしか無い、パブコメも老人、子供達の意見は反映できていないのが問題！
39133	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオ　自然エネルギーへの転換で温暖化への配慮も	国会事故調報告では福島原発事故は「自然災害でなく、あきらかに人災だ」と言っております。 まずこの調査を十分にやるべきだと思います。 安全神話をふりまいた責任はとてっもなく大きなものだと思います。 原発はばく大な死の灰をかかえています。それをどんな事態がおきても閉じ込めておく技術が ないと言われております。 また日本は地震の活動期に入ったとも言われております。 早期に原発ゼロにし、自然エネルギーへの転換に金も人間の知恵も使うべきだと思います。
39134	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電から脱退しその他のエネルギー技術を総動員して対応していく。 自然エネルギーも、利用できるもの、利用できる場所、補助的なものも取り入れていく。 さらに電力利用の在り方に変化も起こしていく。	あまりにも、原子力発電は危険があり、費用対効果は電力会社が弾く数字ではおさまらないから。
39135	個人	自営業	40代	男性	原発依存度0%とし、ガスタービンハイブリッドなど、高効率の確立された発電システムの拡充と、自然エネルギーの研究を進める	東京電力をはじめ、大手電力会社に、原子力発電所を運用する能力、資格とも無し。 原子力発電は、今回の事故で発電コストが高いことがわかった。燃料代と発電量という単純な式ではない、設置費用、交付金、使用済み燃料の処理、そして、事故があったときに失うものの大きさは計り知れません。 原発を輸出するより、ガスタービンハイブリッドなど、確立された高効率発電システムの輸出を進めたほうがよいと思う。原発を輸入できるくらいの予算をもった国は限られており、小さい国々へ広く輸出が望めるのは原発より、ガスタービンや、ソーラー発電など自然エネルギー発電だと思います。 早く、原発から撤退し、それら自然エネルギー発電の研究を進め、他の先進諸国より先んじて、発展途上の国々へ、安くて安全な発電システムを売れるようにするべきです。 日本の過去にある公害事件は、その一地方の、一部住民への保証、保護ですみましたが、原発の事故は、立地自治体のみならず、「地球規模の汚染」となります。 事故後に、それ以前の法律で定められていた数値を、いとも簡単に「暫定値」という言葉を乱用して守らない。法律を守らず、「大丈夫です」「直ちに影響はない」という言葉をならべて、保証を回避しようとする行為は、法治国家とはとても思えません。 嘘を並べる、言ってきたことを変える、責任を取らない、言葉遊びのような弁明をする、ほとぼりがさめるのを待つ・・・。そんな国、発電事業者に、原発は運用させられません。 また、民間警備員と、沖合いにたった一隻の海上保安庁の船で、原子力発電所を守っているなんて、信じられません。憲法前文にある「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して」、周辺諸国を手放しで信頼することもいかがなものかと思います。日本の原子力発電所は、そのときがくれば、敵国にとってこう標的でしょう。 原発依存度0%を強く望みます。
39136	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ原子力発電をゼロに。福島第一原発の事故によって、どれだけ地球を汚してしまったのか。地球に対して、人間に対して優しいとは言えない原発には反対です。	2030年ではなく、今すぐにでも原子力での発電をゼロにし、原発を全廃することを希望します。 放射能は、私たち人間は手に負えるものではありません。 私たち人間が生きているのは、長くても100年。 けれど放射能量が消えていくのは、それ以上の年月がかかります。 ならば、子どもたちの世代、 それ以降の世代に、 負の遺産を残すことになってします。 電力は、みんなの智慧と努力によって、 自然エネルギーに移行していけばいいと思います。 日本人、いや地球人の智慧があれば、 それができると思います。 原発依存は、今すぐゼロに。 それが最低限の希望です。
39137	個人	その他	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39138	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオの採択に賛成します	原発は危険すぎます。 火力が二酸化炭素を出すなんていうのとは桁が違いすぎる。 それこそ人間が賢いというのなら、 今こそ危険も二酸化炭素排出も少ないエネルギー技術を産み出す知恵を集める時なのでは？ これから成長する世代に、引き渡すのが恥ずかしいような世界にしたくないし、 私自身も国家や世の中を信じられるようになりたいのです。 どうかお願いします。
39139	個人	学生	10代以下	女性	30年後は原発ゼロ	私は今、子どもです。 だからこそ、30年後は原発ゼロが、いいです。 もっと、早く原発がなくなったらいいと思っていますが、 国にも、事情があるのでしょう。 その事情を、嘘をつかず教えてほしいです。 もしかしたら、その事情の解決方法を国民が考えてくれるかもしれません。 たくさんの人が考えたほうが、納得できる案が出てくるかもしれません。 【かもしれません。】ばかりですが、信じてください！ 心を開いて、事情を教えてくれませんか？ そうしたら、国民が力をあわせて、納得できる案を考えます。 また、政治は大変だと思いますが、国民のことを考えてほしいです。 もし大嘘をついたり、うらぎったりしたら、全国民が怒ります。 そうならないと、今の日本は原発をゼロにしないと、思います。 でも、みんなが怒る事がなくても原発はなくなると信じてます。

39140	個人	その他	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。 この3案の選択肢からですとゼロシナリオを選択します。	ひとたび事故が起きれば人間の手にはおえない原子力発電、 高レベル放射性廃棄物を今後何千年何万年と管理しなくてはいけない、そんな物を子孫たちに残してはいけない。 絶対安全でなければならない原子力発電に絶対安全などないことは福島第一原発の事故で分かったはずだ。我が国は地震大国なのだ、またいつ大きな地震がくるかは誰にもわからない。原子力発電は即刻やめるべきだ！！！
39141	個人	その他	50代	女性	原子力発電に依存するエネルギーはゼロにして下さい。日本にある54基の原発を廃炉にして下さい。	アメリカの政策押し付けの元、安全神話と脅かしで国民を騙し続けてきた政府の原発政策は福島の事故によって極めて危険であることが証明されました。大地震の想定震源域と活断層の上に集中する日本の原発。使用済み核燃料は万年単位の危険、処理技術が全く無い状態。将来子供たちや子孫が、何の価値も生まない放射能の処分に多額の費用を支出するような事態は絶対させたくないです。絶対これ以上使用してほしくないです。省エネや再生可能自然エネルギーを利用して、早急に普及・促進・低エネルギー社会に転換してください。大飯原発再稼働、「国民生活のため」と首相の言葉。福島の人達のことはどのように考えているのですか？今後も税金から多額の補償金など捻出。決して原発エネルギーは安くはないです。
39142	個人	自営業	40代	男性	福島も終わってない中、再稼働は反対です。 東電も関電も嘘ばかり、あとでばれた時すみませんて中国よりたち悪い。自然エネルギーにしましょう！	経済よりいのちです。 地震が多い日本。 このままでは日本に住めなくなる。 みんな居なくなり税金も取れなくなります。
39143	個人	その他	40代	女性	0ゼロシナリオ！	たかだか数十年の歴史の原発。 その短い期間の中で、輸入や再処理、冷却、使用済核燃料問題、 そして世界的事故と、リスクや出費が多過ぎた。 国民は知らないうちに負担を強いられ、 まだ産まれる事すらしていない、未来の人類にまで負担を強いる。 シンプル イズ ベスト！ ややこしい問題だらけの原発には、心底うんざり。 日本の原発中毒に、NO!です。 そんな時間と資金、ムダな労力を使っている暇があったら、 世界マーケットに遅れをとらないよう、 日本人の英知で新しいエネルギー源及びその施設や機器開発に、 本気出して下さい。
39144	個人	自営業	50代	男性	原発は今すぐ、直ちに0%　全廃。30年ではなく、いますぐ。	子どもや孫どころか、100代、200代の子孫のいのちまでをも抵当にいれて、返せるあてのない借金を悪魔からたんまり借りて、自分だけ豊かな暮らしをするような、そんなみっともなく恥かしくあさましくさもしく意地汚い暮らし方を選択したくはない。これが私たち日本人の、いや人間の価値観だ。野田や米倉のようなブタの価値観に従う理由はない。なぜなら私たちは人間だからだ。
39145	個人	自営業	40代	女性	原発をやめる方向へ早くシフトし、自然エネルギーを活用する方向へと転換し予算もそちらに使って下さい。そして電気の種類を自由に選択出来るシステムを作って下さい。少々割高でも自然エネルギーを買います。	人間の手に負えないリスクのある原発を動かしてること自体、311のようなリスクが常に伴う。そして汚染された廃棄物の行方すら決まっていないものを稼働させて、この先の安全な未来が見えないのは不安で仕方ない。
39146	個人	家事専業	40代	女性	2030年までの日本のエネルギーのあり方についての選択で、私は「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。なぜなら、その他の2つのシナリオ（15と20～25）は、脱原発にはならず、これまでの原発を温存して、問題視されている六カ所やもんじゅの計画も続行する、または更に原発を進めていく物でしかなく、現在、人の力でコントロールが出来ず、無毒化も出来ない、廃炉にも時間がかかる原発を維持、または大幅に推進することは到底許されるものではありません。 福島原発の事故の反省を生かし、これ以上放射能汚染で国の存亡の危機を起こさないためにも、原発に頼らないエネルギー政策の転換、そして2030年までとは言わずにただちに原発ゼロのシナリオに着手されることを強く望みます。
39147	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原発なしでも持続可能な社会を作っていくことを目指すべきだと思います。時間がかかるかもしれませんが、少しずつ原発をなくし、原発ゼロ社会にしたいです。そのために、自然エネルギーや省エネの取り組みに力を入れることも、同時に支持したいです。
39148	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択する。 全原発の即時停止。	もはや原子力なるものが、エネルギー源としても技術としても完全に破綻していることは明白です。国内の原発で、事故を起こしていないものはひとつもありません。 そもそも、20万人とも言われる福島県民が、原発事故のためにこれまでの住処を追われている状況であり、このような中で原発を再稼動させること自体が、正気の沙汰とは思えません。 さらに福島第一原発は、非常に危険な状態が続いており、燃料棒の取り出しや炉心の状態そのものの調査・確定など、これからは特に高い放射線にさらされる領域での作業が続くことになります。にもかかわらず、国は事実上、作業をたんなる一民間企業に過ぎない東電に任せきりにしています。これ自体きわめて無責任な状態であると言わざるを得ません。 今後大災害が日本周辺で起こった場合、福島第一をはじめ、日本の原発がどのようなことになるのかは、予測できません。 したがって、ただちに日本中の原発を即時停止すべきであります。
39149	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0を希望します	東電の出しているﾃﾞｰﾀには嘘があります。原発などなくとも、現状のままで電力は安定供給されるはずです。 むしろ急ぐべきは、送電分離であると考えます。以前東電に勤務経験もありますが、東電はずっと前から、来たるべき電力自由化に向け着々と準備をしています。 自由化が促進されることで、電力は更に安定的に安く供給されていくことになるでしょう。 それでも原発が必要だというのなら、納得いくデータを示し、スエーデン（だったでしょうか）のように、本社を原発敷地内に置きあらゆる事態に備えた設備をつくるべきです。 原発とは、そこまでしなくてはならない程、危険なのだということをもっと自覚するべきです。 その上で、危険なものだが稼働しなくてはならないのでここまであらゆる対策をした。だから稼働させてほしいというべきです。 稼働させないと、計画停電や値上げというのは恫喝です。 原発に何も策を講じず、事故になった東電に公的資金を使う事さえ許せないのに 東電社員にはちゃんとボーナスが支給され、そんな現状を政府も認めって、、。 おかしいでしょう? 津田沼に毎日立ってた頃の野田さんと顔大分変りましたね。 あの頃は、熱意のあるいい顔してました。すっかり悪い政治家顔ですね。
39150	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ	強く希望します。福島の原発事故によって　未だ多くの人たちが大変な思いをしています。その解決もされないまま、再稼働に踏み切るなんて　信じられません。 人間が作り出したもの、そしてそれをコントロール出来ない。ならば、やめるべきだと思います。 便利になりすぎて　人間本来の「生きる力」が失われていると思います。 精神的にも身体的にもです。 産業の発展だけが　幸せではないでしょう。
39151	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39152	個人	学生	10代以下	男性	何よりも安全。嘘も隠し事もない未来。	エネルギーはなくてはならないのは当然だが、 天秤にかけるべきものを 見落としたり目をそらしてはならないと思う。 今、様々な反対運動をしている人達の多くが、 安全性などを疑いもしていなかったと思う。 私も少しも考えたこともなかった。 しかし、その安全性が何よりも大切であり、 生活の快適さの為に投げ打たなければならぬなら 原始的に暮らした方がはるかに人間らしいと思う。なにが大切でなにを守るべきか。 見直す機会ではないのだろうか。
39153	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は0%にしてください。原発および核の平和利用は、日本において核兵器の扱いと同様、除染も含めた管理技術が完成するまでの間、凍結すべきであります。	原発は効率のいいエネルギーだとは思いますが、管理する手続きの部分に利権や知識のなさや強引な手法が散見され、そのピットフォールが放射線被ばくを伴う被害を引き起こしている以上、核の管理を知識不足で対応能力のない機関にゆだねることはできません。原子力の利用は、除染も含めた管理技術が完成するまで、凍結すべきであります。
39154	個人	自営業	40代	女性	原子力発電に反対します。	あれだけ重大な事故があったのにまだ原子力に頼ろうとしている日本の姿勢に 疑問を感じます。 ドイツは日本を見て脱原発を決めました。 欧州で強い経済力を誇るドイツが、です。 代替エネルギーへの転換をもっと真剣に考えるべきで、原発の稼働の是非を 問う段階は過ぎていると思います。 原発の絶対の安全なんて神話です。ありえないのです。 想定外が起こるのが現実です。 それなのにまだ原子力への依存を考えている日本はおかしいと思います。
39155	個人	会社員・公務員	50代	男性	いずれのシナリオも非現実的であり賛同しかねるが、どうしても3シナリオから選ぶのであれば、20～25シナリオがましである。	いずれのシナリオも非現実的であり賛同しかねるが、どうしても3シナリオから選ぶのであれば、20～25シナリオがましである。 【理由】 ・3シナリオとも、再生可能エネルギーの比率が30～35%となっているが、その場合のコストは膨大となり、産業用の電力コストへの影響は図りしれないものとなりかねない。再生可能エネルギーであっても、水力や地熱、バイオマスガスが中心であれば、まだコスト面での現実性はあると思われるが、日本においてそうした再生可能エネルギーの開発可能量は限定的だろう。結果として、基本的にエネルギー密度が低い、太陽光、風力、木質バイオマスに頼らざるを得ず、こうしたものでは、いくら普及に伴うコストダウンを見込んでも、現状の化石燃料コストに匹敵する単位あたり電力コストを実現することは困難と思われる。家庭用を中心とする民生用であれば、多少の電力コスト増は許容できるが、産業用ではそうはいかない。ドイツのように再生可能エネルギーコストを民生用電力料金にのみ上乗せする方式も考えられるが、消費税の数%アップでさえ大反対する世論の同意を得られるとは思えない。以上のことから、再生可能エネルギー比率は最大限で20%までだろう。 ・化石燃料は、エネルギー安全保障の観点、価格高騰の観点、CO2排出削減の観点から、可能な限り依存度を低下させていくことが基本と考えるが、シェールガスなど非在来型化石燃料の開発次第では、中期的には低いレベルでの価格安定という可能性も考えられるため、そうした状況によっては55%程度は依存してもよいかもしれない。 ・以上のことから差し引いて考えると、原子力比率は現状程度の25%は必要になるものと考えられる。もちろん、安全面の対策を強化しなければならないことは言うまでもない。
39156	個人	家事専業	40代	女性	いつも原発でしかエネルギー源がないとだけの結果になっているのかが分かりません。エネルギー源に関して広く目を向け、原発依存とするなら使用済み燃料問題を解決し、汚染地域と人を元に戻してからにすべきです。	広く汚染され、被爆された多くの方々を見ない振りで進めているのか理解できません。人と地域を元気にし、本当にクリーンで安全なエネルギーに目を向けるべきなのに日本中にガレキを拡散し、進歩が全くないどころか後退していると世界にアピールするような原発依存、今の政策は即刻止めるべきです。
39157	個人	自営業	20代	女性	原子力発電所は要りません。	目の前の利益や保身、便利さよりも、人間・動物・植物・地球の命の方が大切だと思います。 日本・世界の人々が安心して暮らせる、自然と共生できる、循環可能なエネルギーを使用したいです。 これからの子供たちが安心して、この地球に住める未来を残したいです。
39158	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。	誤った国策のせいで、程度の差こそあれ、 精神的にも肉体的にも経済的にも全ての国民が被害を受けている。 国は国民に対し責任を取らないばかりか、反省すらせず、 無責任で暴力的な行為を更に続けようとしている。 日本国民として、国際的にもこのような暴挙を認めることは到底できない。
39159	個人	自営業	40代	女性	・「原発ゼロ」シナリオを選択します。 今後の日本のことを考えるとこれしかありません。	・東日本大震災、そして福島の事故が起こってしまった今、電気を巡る産業界の利権や経済優先の考え方にこれ以上固執しているときではありません。 今後も各地で大震災の起こる可能性が高まり、福島は確実に終息する見通しすらない今、「原発0」に向けて、さまざまな対策を一刻も早く立てて行く時間しか残っていません。 子ども達やこれから生まれるはずの命が傷つき、国土そのもが滅びる可能性の高い選択肢を選ぼうとする理由がわかりません。
39160	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力はエネルギー安全保障、産業振興、地球温暖化対策の点で必要と考える。原発有無のリスクの評価の幅があまりに広いことが意見が収束しない原因と思う。客観的事実に基づきもっと時間をかけて議論すべき。	原子力はエネルギー安全保障、産業振興、地球温暖化対策の点で必要と考える。一方、原発事故のリスクの評価の幅があまりに広いため、国民の意見が収束しない原因と思う。 原子力を維持するリスク、止めるリスクをより深く理解するためには、みんなが問題意識を持ち、世界のエネルギー事情、原子力の安全強化対策、や再生エネルギーの導入状況等にの正しい情報やもっと時間をかけて議論すべきと考える。 一部のマスコミはあまりに偏った恣意的な情報を流し、客観的な判断の妨げになっていると思う。公の立場で、客観的の情報を共有し、冷静に議論する仕組みを構築し、その結果を国民に広く公表する仕組みを、もっと時間をかけて回してはどうか。今のこの仕組みを改善しつつ、中長期的ターゲットを決めて進めていくことが一つの方法と考える。 現在の意見聴取会は電力関係者を排除する一方、慎重論者には一切の制限を設けないなど、一方的に原発維持論者に辛いのではないだろうか。 当面は原発に頼らざるを得ないという意見もよく耳にする。あせることなく慎重な国の意思決定を期待したい。
39161	個人	自営業	30代	男性	即刻全ての原子力発電所の停止し、将来的に完全に核に依存しない国の基本方針を示してください。	原発については様々な論点や見方、また不明な点があるかと思います。がしかしはっきりしたことがあります。それは国民がとても原発を恐れているということです。こんなに国民を怖がらせるものは、環境や技術や影響や経済性や安全性など関係なく、あってはならないものだと考えます。
39162	個人	自営業	50代	男性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 国民を馬鹿にするのはもう止めていただきたい。国民の声を真摯に受け止めてください。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。具体的に以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

39163	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	原発の比率だけを見れば、支持できるのは「0%」しかありません。しかし、3つの選択肢はどれも温暖化対策の目標が不十分で、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 1．直ちに原子炉再稼働をやめさせる 2．積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 3．再生可能エネルギーの生産を加速させる 4．発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 5．石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39164	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する	ほぼすべての原発直下に活断層があり稼働させれば「10年以内に過酷事故」といわれ、事故の収束も出来ず制御も出来ない原発は一切動かすべきではない
39165	個人	無職	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39166	個人	無職	60代	男性	20～25シナリオに賛成。 ゼロ及び15シナリオは、エネルギーの安全保障、コスト抑制、空洞化防止、温暖化防止との両立が困難で、国、企業、国民に莫大な経済的負担を強いる事となり非現実的である。	1．原発ゼロ賛成の感情論 　福島原発の事故は誠に残念であり、その被害を受けた人たちには大変お気の　毒で同情を禁じえないが、事故が怖いから原発をゼロにすべきだと言う意見　は、ヒステリックな感情論であり短絡的な発想である。原発反対のデモをし　ている人たち、原発ゼロ支持者の多くは原発ゼロの実施が国の将来や自分達　の生活にいかに影響してくるか深く考えず、感情的に反対を唱えている に過　ぎないと思う。 このような意見が国民世論と勘違いされ、国政、国策の方　向付けに影響を与える事に危機感を覚える。 2．原発ゼロシナリオの非現実性 「エネルギー・環境に関する選択肢」の表2、3に論じられているとおり、　原発ゼロ実現のための代償は莫大で国の将来を考えると非現実的である。 　国、企業、国民それぞれについて下記のような影響が懸念される。 (1)代替エネルギーの技術開発、導入システム確立、運用等に費やす国や企業の　エネルギーと経済的負担が厖大である。 またエネルギーの安全保障、二酸　化炭素排出削減と逆行する問題もある。 (2)企業、国への影響：電力供給不安定、電力価格アップ等による企業の負担増　と競争力低下、収益低下とその対策としての空洞化、雇用低下。 更にその　結果国の財政悪化、国力低下等の影響。 (3)国民生活への影響：電力不足、電力単価アップ、省エネ家電の買換え、太陽　電池等の設備設置等による家計負担の増加、国の財政悪化に伴う消費税等税　金のアップ、年金・国保等の保険料アップ、福利厚生費アップ等の負担増、　雇用の減少、生活水準、便利・快適生活への影響。 3．国民への具体的説明と問いかけの必要性 　上記のように原発ゼロは我々一人ひとりに直接影響する問題があることを多　くの国民は考えないで、怖いからと言う感情だけで反対しているのだと思　う。 原発は反対、しかも電力代アップも、停電も、税金アップも、失業　が増えるのも、温暖化も、不便になる事も全て反対と言う自分に都合の良い　事ばかり主張するのは無責任である。 　政府は、原発ゼロを達成するためには、あなたの生活にこんな影響があります　すよ、負担も増えますよ、それらを受け入れ耐える覚悟がありますか、と具　体的に説明し問いかけ、当事者意識を持って考えさせる必要がある。 「エネルギー・環境に関する選択肢」特に表2の内容について、国民への影　響と言う観点で具体的に説明する必要があると思うが、これらの資料を見た　のは今回がはじめてである。 殆んどの国民にとっても そうではないかと思　う。 この資料をもっとPR し具体的に説明する努力が必要である。 4．「世論の70%が反原発」の問題点 　世論調査検討会、パブリックコメントにおいて大半の人が原発ゼロを支持し　ているとのことであるが、上述のように原発ゼロの代価を自分達が払わなけ　ればならない事を理解せず、感情的にゼロを支持している人が多いと思う。 　また原発ゼロを支持している人ほど、討論会やパブリックコメントにおいて　意思表示をする傾向（原発ゼロ支持者の母集団が多い）が強ければ、これは　統計的にも国民全体の意見を正しく代表しているとはいえないのではない　か。 　これらの結果をもとに国民の総意が原発ゼロと考えて政策を決定したのでは　大きな過ちをおかすことになる。 5．政治家に望む事 　国の持続的な発展のためには原子力エネルギーの利用は必要である。 選択　肢からすると25%、望ましくはそれ以上必要である。 先ず必要なエネル　ギーを確保した上で、段階的にクリーンエネルギーを増やしてゆくべきであ　る。 同時に原発の安全確保のために全力を挙げて（世界中の英知を結集し　て）取り組まなければならない事も当然である。 　ばら撒き政策にのせられて、自分に都合のいいことだけやってくれるのがい　い政府だと思っている国民と、それに迎合する政治家（与党でありながら国　民にゴマをすって政府の足を引っ張っている百枝議もいる）、それを煽動　する無責任な評論家、識者が多いことは日本の将来にとって大変憂慮すべき　事である。 政治家は自分の選挙、党のことばかり考えて大衆迎合するので　はなく、国の将来を第一に考え、国民に不評、反発があろうと原発の必要性　について勇気を持って決断し、それを党利党略を離れて議論を尽くし、国民　に説明、説得する努力をしてほしい。
39167	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在稼動している大飯原発も停止させ、今秋までに原発をゼロにし、その後全原発を廃炉にする。	原子力発電がいかに効率の良い発電方法であっても、また現在よりも安全な原子炉が開発されたとしても、放射性物質を拡散させる可能性がゼロでない限り、今後利用するべきではない。放射能の健康、地球環境に及ぼす影響はまだ未知数であり、また現在のところ良い影響よりも悪い影響を及ぼすという知見の方が多く、また放射性物質は環境内に長期間とどまることがわかっている。これを利用し続けることは、未来の世代に負の遺産を残すことになる可能性が極めて大きく、絶対に行ってはならない。 よって全原発を廃炉にすることが適切である。
39168	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の稼働停止を希望します。	3.11以降、特にこどもを抱える母親は原子力発電のもたらす影響を恐れています。 経済の維持、発展に電気が必要なのは百も承知ですが、私達は経済発展よりも平和に健康に暮らすこと、子ども達が安心して成長していける環境を守りたいのです。 たとえ、今より不便な生活になったとしても、子ども達が無事に生きていける環境を守りたいのです。 ただでさえ悪化の一途をたどる地球環境を、これ以上危険に晒さないで下さい。 人が生きて行けない国にしないで下さい。 国民が生きてこその国家ではないのでしょうか。
39169	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	そもそも、大量の核廃棄物を未来に残してしまうこと自体無責任な行為ですし、未曾有の放射能事故が起きた今、子どもたちの将来、日本国土の未来の為に、これ以上同じ過ちを繰り返してはいけないと考えます。原子力発電以外の新しい、環境・人間と共存できるような新しいエネルギーへの方針転換をし、その技術を賢明に開発することで新しい日本の強みを生み出す、ということも意義があることだと思います。脱原発へ大きく舵を取り、そのうえでできることを粛々と改善していってほしいと強く思います。よろしくお願い致します。
39170	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオに合意	未来の子供たちに この負の遺産を残して どうしようとするのか。 又、廃棄処理物の処理方法もままならず。 40年たったボロボロの原発をも動かそうとする。 大飯原発を動かさなくても 電気は足りている。 国はもっと真実を国民に伝えるべきだ。 いますぐ原発をすべて廃炉にしてください。 ただちに影響ありません。
39171	個人	法人等	40代	女性	0シナリオを選択します。原発事故による空洞化が現実です。0を目指して初めて15%も達成出来るのです。自らの選択が覚悟に変われば、互いに知恵を出し合い新しい未来を築いて行けると信じます。	震災による意識の変化、価値観の変化を単なる流行のように捉えているとしたら、あまりにも浅はかなセンスです。 これほど多くの人が共有した体験から、自分たちの生活や豊かさの意味を考えての選択を、覚悟に変える政策によって、日本の新しい未来が築かれる瞬間だと考えます。 単なるエコ意識だけではない、想いを持った人たちが日本中に存在する中で、明確に0シナリオを示して、ゆっくりとそして確かな変化が始まるのです。 その結果として、15%も通過点にのであって、達成できる目標を示す数字の選択であってはならないのです。 0%を達成できるかの評価を気にして選択するのではなく、本当の日本の進む方向へ舵を切るための選択として、0シナリオを支持します。
39172	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオに向けた努力をお願いします。	今すぐにでもすべての原発を停止してほしいです。 安全面の問題も山積みな状況で、国民の反対を 振り切ってまで大飯原発を再開させる必要はなかったと思います。 原発が再稼働されたことで日々使用済み核燃料も増える一方です。 未完成なまま始まった原子力発電というシステムは 2012年になった今でも大した進化を遂げてはいません。 こんな中途半端な状態で無理やり稼働するのは リスクが大きすぎます。 なにより3.11の原発事故で今も苦しんでいる人たちのことを そしてこれから増えるであろう被害者のことを考えて下さい。
39173	個人	会社員・公務員	30代	男性	私はゼロシナリオを選択します。	放射能が人体に与える影響は致命的なものです。地震活動も活発になってるようです。今後大きな地震が来た時老朽化した全国の原発は耐えられるんでしょうか。野田首相は大丈夫だと言っていましたが全く安心できません。経済性や地球温暖化に対しても有効な手段と思えません。もっと有効な発電方法を開発することに力を入れとほしいです。放射性廃棄物の処理方法も開発できていないので、自分で出したゴミを自分で片付けられない状態です。いつか開発できるだろうと、このまま使い続けるのは無責任です。 できる限り早く今すぐ原発を廃止することが望ましいです。私は2030年までにゼロシナリオを選択します。
39174	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオ 原発いらない	放射能が危ないから。
39175	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に頼らないエネルギー戦略を一刻も早く確立してほしい。	福島の原発事故で、放射能の被害についてとても心配している。原発はひとたび事故を起こすと、広範囲に莫大な影響を及ぼすものと考えられる。さらに、日本は地震大国であり、再び福島のような事故が起こる可能性はゼロとは言いきれないと思う。経済の発展も大切だが、人が安心して生活できる自然環境もとても大切だということを、今回の事故で実感した。 また、使用済み核燃料の処理方法も開発されていない現在の状況では、原子力発電のデメリットが大きすぎると思う。 この日本から、一刻も早く、原発をなくしてほしい！
39176	個人	家事専業	30代	女性	3つのシナリオからはゼロシナリオを支持しますが、原発を動かす前に成すべき事が沢山あり、それらは十分に成されていないと考えるため、再稼働自体が現状では適切でないと考えています。	原発から5km程の所に実家があります。福島原発事故前より、安全対策はじめ原発の進められ方には疑問を感じていました。しかし、事故は起きないという前提のもと、対策はされませんでした。現在も、十分な断層調査すら行われていません。 事故後1年以上経った今でも、汚染された地域の方々への補償や避難を望む方への十分な対応・事故以前への現状復帰やはおろか、他原発の具体的な対策もされないままでの再稼働に、再び同様の事態を繰り返すのでは、という危惧が強くあります。 同時に、私の故郷やそこに暮らす人々も、泊発電所で事故が起きた場合、福島同様見捨てられるのだという危惧も強まりました。 コストの面でも、事故後の補償、事故対策等の経費、未だ成果の出ていない核燃サイクルにかけている金額は計上されているのか疑問です。 未だ福島原発は完全収束まで作業量が膨大であり、沢山の被曝労働者を必要としていますが、どう確保していく予定なのでしょうか。 こんなにも問題が起きてしまった事をきちんと踏まえ、最低限繰り返さない事が必要だと思っています。 温暖化対策をしなくてはいけないのは分かります。しかし、原発では「発電の過程では」二酸化炭素の排出は無くとも、エネルギーの3割しか電力にならず、殆どは温排水として排出されるため、あまり有効でないとも考えます。 日本は自然が豊かな国です。葛巻のように、それぞれの土地で、土地の強みを活かした小規模発電を導入したらいいと思います。また、例えばゴミ焼却等ただ捨てられているエネルギーを活かす事も検討したら良いと思います。 問題は電力不足なのでしょうか。コストでしょうか。国民の生活でしょうか。 電力不足ならば、オール電化をはじめ、過剰な電力依存を見直すと同時に、PPSなどの推進やピークカット・ピークシフトを行うことで解決出来るのではないでしょうか。 事業者等大口契約者へは休日やピーク稼働時間をずらしたり、家庭向けでは契約アンペア数ダウンキャンペーンをしてはいかがでしょうか。 それらを講じても難しいならば、一事業者体制の限界なのではないですか？ コストならば、福島原発事故に起因するこの先かかる金額（補償・除染・収束作業等）や、各原発の対策費、核燃サイクル費も計上した上で、再検討し、金額を明らかにして頂きたいです。 国民の生活ならば、まず被害を被った方々の話を聞き、納得できる誠意ある対応をしていただきたいです。 原発は一度事故が起きてしまっては汚染の除去など不可能に近く、受けた被ばくも無かったことには出来ません。取り返しのつかない事態を引き起こします。いくら補償があっても戻せません。 それなのに、現状では十分な補償すらありません。 ウラン採掘から廃炉まで続く被曝労働者の問題もあります。 誰かの多大な犠牲の上に成り立つ発電方法はもう嫌です。 少しでも負荷の低い発電方法を選択して下さい。 原発の新設が必要となる2つのシナリオは論外ですので、ゼロシナリオを支持しますが、以上の理由から停止中の原発の再稼働は行わず、今稼働中の大飯原発も早期停止し、全廃炉に向けた取り組みを求めます。
39177	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを選びます。	福島の事故で、原子力は人が制御できる領域ではないことがはっきりした。この先は省エネルギー政策と、自然エネルギー活用政策を推進してもらいたい。 電力会社も選択ができるようにすべき。
39178	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働反対。	まだなにひとつ解決していないのに、原発を稼働させるのはどう考えてもおかしいと思います。安心して生活したいです。

39179	個人	自営業	30代	男性	速やかな原発依存0%の実現を支持します。実際にいつまでに0%を実現できるか分からずとも、0%を実現することを決めてその方向に産官民が協力しあってこそ、原発依存からの脱却が実現すると信じます。	原発事故が起きたときに十分な対応、保障、対策ができないということはこの1年半を通じて国民全体が認識している事実であると感じます。起こりうるリスクが何千分の一の確率であったとしても、そのリスクが生じた時に十分な対応が出来ないような事業は認められないというのが生活者の本音ではないでしょうか。電気は生活のためのインフラです。その電気利用の影響で生活に大きな負の遺産を背負わされるのであれば、それは本末転倒であると考えます。世界的に原発依存を増やしていった時代は終わり、多くの先進国はすでに原発依存度を減らすことを決め、新しいエネルギー構造を作り始めています。原子力産業から降りていくためのノウハウは世界に構築されかつつある。日本の産官民が一体となって取り組めば、世界に学ぶだけでなく、世界の模範となるようなエネルギー社会を作っていけると信じます。政治不信、電力業界不振が強まる中、今こそ勇気ある政治決定の元に方向転換をしていく時期であると強く感じます。原子力産業が当初政治主導で始まった以上、今回の転換期にも、政治的な立場からの力強い決定によって新しい未来を協同のもとに築いていけるよう、皆さんの「原発依存度0%」という言葉をはっきりと明記した選択を強く要望します。どうぞよろしくお願いします。
39180	個人	その他	40代	男性	原発はできる限り早くゼロにする。	今から廃炉しても何十年もかかる。放射能廃棄物の処理方法も確立されていない。何十万年も地下に貯蔵なんて無責任すぎる。 もう遅いかもしれないが、やめることができなければ確実に日本、いや地球は人の住める環境でなくなる。 福島のような事故が起こって、 まだ続けようというのは愚の骨頂としかいいようがない。他のエネルギー使う手段はいくつもある。いろんな知恵を持っている人がいる。原発を続けたいのは、今の既得権益を守りたいだけ、としか思えない。
39181	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを希望いたします	ゼロシナリオを希望いたします。 エネルギーが無くては生活も産業も成り立たない、ということはわかりますが、 生活も産業も、人の命がなくてはありえないものです。 原発の事故が起これば多くの人の命が脅かされることになります。 そしてそのような事故が、昨年福島原発で起きてしまいました。 原発の事故が収束しておらず、たくさんの人が苦しんでいる状況下で、 原発に頼るという選択をしてはいけないと思います。 大変な原発事故を起こしてしまったこの国には、 率先して脱原発を推進していく義務があるのではないでしょうか。
39182	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画は、あくまでも「原子力依存ゼロ」を求めます！	百歩譲って、日本には地震がめったにないとか、原子力発電所は事故をまったく起こさないとして、15%でも30%でも原子力発電所を稼働し続けた場合、使用済み核燃料をどうするのでしょうか。 どんどん増え続けます。処理するあても場所もない危険極まりないものを、この日本に、そして地球に作り続けることに100000000000000%反対です。 広島、長崎、第五福竜丸、そして福島を経験した日本は、全原発即時廃炉を世界に向けてアピールすべきです。世界の範たる日本として、脱原発のリーダーを目指してほしいです。廃炉技術についても、高度な日本の技術をさらに向上させ、ドイツに負けない廃炉技術立国ナンバーワンになってほしいと願っています。 住んでいる土地が、ある日突然「汚染状況重点地域」に指定され、そこで幼児を育てている私から、強く要望させていただきます。
39183	個人	会社員・公務員	30代	女性	今苦労してでも将来への被爆可能性をあげるべきではないので、原子力発電所はできるだけ早急に解体すべきだと考える。	最終処分方法が確立していない原子力施設を使って経済活動を維持するのは、根本的に誤りであり、それに基づいて繁栄しているビジネスは停滞して当然のものだと思う。 人々はもっとエネルギーを作ることは容易でないことを認識すべきだと思うし、それには苦労を買ってでもすべき時だと思う。
39184	個人	その他	50代	男性	日本は脱原発の主導国となってほしい！	日本は、原爆および原発事故の両方を体験してしまった世界唯一の国です。 この経験をこれからの世界に活かすべきです。また日本の高い技術力を、これからのエネルギー開発に活かすべきです。 日本は資源に乏しい国と思いがちですが、決してそうではありません。太陽光、水、風、地熱などの自然の資源に加え、工業などから排出される熱も資源といえます。日本の技術力でこれらの有効利用を図れば、新たな産業の開発・発展も充分に見込めるはずです。 今が日本再興のチャンスと捉え、脱原発・環境にやさしいエネルギー開発の主導国に日本がなることを、強く望みます！
39185	個人	会社員・公務員	50代	男性	今度原発事故が起これば、日本は精神的にも経済的にも終りです。2030年までには、原発0%を成し遂げなければなりません。その為には経済的、身体的弱者の生活保護の為にも無理無く成し遂げる必要があります。	福島原発事故により、何万人もの方の生活が台無しになり、何百万人もの方が 放射能汚染による生活不安に陥りました。そして広範囲で生産活動がストップしてしまいました。海外では日本製品の不買・日本への渡航自粛が目立ちました。また同じような事故が起これば、 日本全体が駄目になってしまいます。 日本の地質上、原発立地として安全な場所は有りません。であるならば出来る限り早期に原発を0稼動にし廃炉にしなければなりません。 しかし、ここまで電力に頼らざる負えない状態で直ちにそれは出来ません。 今年の夏はそうとう節電効果もあり、何とか乗り越えそうですが、場当たり的な対処を続けるわけにもいきません。工程表を作成し具体策を盛り込まなければなりません。まず2年間で公共施設・商店街・福祉施設・中小企業・身体的弱者の為に自家発電(太陽光発電を含む)の設置をする為に、低金利融資を行い、設置コストを0にして、月々の支払を今までの電気代程度で済むようにすれば、自家発電の普及は進むと思います。また健常者の方は公共施設・商店街に節電避難をしていただき、節電効率を高めます。そして長期的には再生可能なエネルギー・蓄電設備の開発を急がなければなりません。 風力・太陽光・地熱だけでも見込める容量としては5500万kw以上あると思われ、これは原発55基分に相当する量です。火力に於いてもこれまで通りの石油・石炭などの化石燃料主体では無く、天然ガスを過渡的な燃料として、更にはCO2削減のためにミドリムシなどによるバイオ燃料の比率を上げてゆけば、自国での調達が可能になり、不安定要因の大きい海外産の燃料は必要が無くなり、価格安定にもつながります。また大量生産が出来るようになれば、海外への輸出ができ、日本国政府としての収入も期待できるのではないでしょうか。 蓄電設備に使用するリチュウムを海水から精製出来る事は実証済みですが、まだ生産コストが大きく、なかなか市場に出てきませんが国家プロジェクトにして取り組めば早期に市場に出せる状態に出来ると思います。そうすれば電気の地産地消と蓄電が進み、変動電力を均一化できます。また防災対策にも繋がります。 広域的には、送電網を地域自治体管理のもとで公平・安価な提供を目指すべきです。それには、県単位ではなく各電力管内範囲での地方自治体を組織し運営管理していく方が、各地域での発電量を調達しやすいと思います。これは地方分権の足掛かりともなります。送電網を各自治体が購入し、送電の使用料で何十年かで返済する方式をとれば可能だと思います。 この様に発送電分離が出来れば、発電の自由化が進み、電気料金の引き下げにもつながり、各企業の生産コスト削減にもなります。 以上の様な事は18年間では無理でしょうか。私は消費税の増税を成し遂げたと同じ不退転の決意で臨めば、不可能ではないと思います。
39186	個人	会社員・公務員	40代	男性	今原子力管理に関わっている人間の存在を全否定し、新たに研究に研究を重ねた上で完全に手放す	どこぞのボケ老人知事が原子力を「人類の叡智」とほざいたが、原子力推進に勤しんできた政府・電力会社・研究機関の人間の何処に叡智のかけらが見られるか。原発事故が発生してから今日に至るまでのいんちきな体たらくが全てを表している。 原発に限った話ではなく、今回の震災が明るみにした日本の歪みは、猿芝されるどころか更に絞に曲げられていくばかり。 原子力は「いんちきの結晶」だ。これを読んでる内閣府の人間、おまえらインチキ集団と共に滅びろ。
39187	個人	その他	40代	男性	原発完全廃炉を願います。	福島の悲劇を繰り返さない為に、日本の原発の早期全廃炉を望みます。
39188	個人	家事専業	30代	女性	2030年には0%。そして、出来るだけ早い原発の即時廃炉。	人間は間違いを起こす。絶対安全はない、そして、地震大国の日本。フクイチ事故で原発の脆さ露呈したならば、万が一の事が起こっても、環境に負荷を与えない、修復可能な再生エネルギーをこれから選択すべき。一部の大企業、官僚のお金の執着の為に、私たちの命を犠牲にしないでください。
39189	個人	その他	40代	女性	即時原発ゼロを提唱します。	パブリックコメントにあたっての3つのシナリオの中から選べば、ゼロシナリオを選ぶが、2010年ゼロではなく、即時ゼロを提案します。 原発ゼロにすると、コストがかかるとか、二酸化炭素が増えるとか、マイナス面が強調された筋書きになっていますが、アメリカでもGEのジェフ・イメルト氏が、原発は危険なだけでなく割高で、世界は安いガス発電による発電に移行しつつあると指摘しています。関西電力で電力が足りていたのに、電力会社の都合で原発が再稼動されたことも、昨今では多くの国民が知るところとなっています。今のまま、電力危機を楯に原発を再稼動させようとしたり、自然エネルギーはコストが高いからと、原発はある程度必要、と思わせて危険な原発を維持しようとするのは、恐喝行為であり、民主主義ではありません。 原子力は、発電時に二酸化炭素を排出しないだけで、燃料採掘や核燃料精製や廃棄物処理のために多量の二酸化炭素を排出し、またコストも高く、事故が起こった時の人的経済的損失を考えると、非常識・非人道的な発電手段です。即刻やめないと、この地震国日本は、破滅の道をたどることになります。 私の知人も私自身も、このままではできるだけ早く海外移住しようと考えており、人口流失もとまらないでしょう。 即時原発ゼロを強く提案します！
39190	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての原発の廃炉	危険な物 地震の多い日本には不向き 最終的な処分ができない
39191	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ	大飯原発の再稼動を中止せよ。 現在検査で停止中の全ての原発の再稼動反対。 国策としての原子力政策を全原発廃炉の政策へと転換せよ。 原子力規制委員会の人事案の白紙撤回せよ。 原発が無くても電気は足りてる。
39192	個人	自営業	40代	女性	原発は全て停止して欲しい。	未来の「子供」のために ほんの少しでも「害」になることであれば それをなくすのが「大人」の役目だから。 いや、人としての役目だから。
39193	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発反対です。子どもたちのために、未来を残すために原発ゼロにしてください。原発にたよらないもっと自然エネルギーを推進してください。 電力システムの構造を地域分散型のエネルギーにシフトしていくこと、電力の自由化、発送電分離化を進めていくこと、それらによって大幅に再生可能エネルギーを増やすことが可能なのです。
39194	個人	家事専業	40代	女性	即時全原発廃炉のゼロシナリオ。 例え地震が起こらなくても安全とは程遠い原発の真実を知った今、2030年まで更なる事故や放射能漏れによる環境汚染に怯えて日本で生活したくはありません。	なぜ2030年までは原発を継続使用することが前提なのですか？ 広く国民の意見を求めるにしても、真の国民の意見を集めるのではなく、愚かな国民をこれでうまく誘導してやろう、もう少し原発マネーの恩恵を受けられるように持って行こうという意図が見えて情けなく思います。 物を知らぬ国民が訴える即時全廃炉など現実的ではないと言うのでしょうか？本当に現実的ではないですか？ 電力不足による経済停滞が起こるだとか、代替エネルギーがないだとか、国や電力会社の嘘の言い訳は通用しない状況であることを認識してほしいです。「国民を馬鹿にするな！」「国民の命や健康を一体何だと思っているのか！」それが私の思いです。 例え代替エネルギー、クリーンエネルギーの研究開発が追いつかなくても、だからといって原発を存続する理由など日本にはないと考えます。どんなに過酷な状況になっても原発なしでやっていく。そうしなければならない。厳しい状況になるとしても、それを受け入れる覚悟はできています。 安全な原発などないということ。日本は地震大国であること。そしてすでに収束の目処が立っていない事故の真っただ中であること。これらの、今まさに目の前に大きく見えている危機から目をそらさずに、エネルギー計画を組み直していただきたいと思います。
39195	個人	家事専業	30代	女性	原発は即刻停止してほしいです	今も福島第一原発は事故収束していません 放射能を垂れ流し世界中を汚しています 日本人でいる事が恥ずかしいです 未来まで子供たちに負の遺産を背負わせてしまっている事が無念でなりません 次にまた事故がもし起こってしまったら取り返しがつきません 地震の多い日本で原発に頼る事は自殺行為です いますぐやめてください！！
39196	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します	原発ゼロシナリオを希望します。 原発はすみやかに全て完全廃炉するよう求めます。
39197	個人	家事専業	50代	女性	オーストラリア在住の娘が、いつでも自由に帰る事の出来る、安全な日本を望みます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは、原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： −直ちに原子炉再稼働をやめさせる −積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる −再生可能エネルギーの生産を加速させる −発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する −石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39198	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?化石燃料(特に天然ガス)を効果的に使いつつ、再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39199	個人	無職	60代	男性	政府のエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。日本に豊かにある再生エネルギーを用いた発電へと転換する計画を国民とともに作って下さい。	1、日本は、南北に長く伸び多様な地形に恵まれております。その上、四方が海に囲まれています。このような理由から、風力・太陽光・地熱・海流等の利用が可能です。これらの再生可能エネルギーは持続的供給が出来ますので将来枯渇することはありません。ぜひ、これらの再生可能エネルギー利用へと勇気を出して転換して下さい。 2、日本には元々高い技術力があります。嘗て日本の太陽光発電は世界のトップレベルでした。しかし、原発に頼り出してから太陽光発電の研究に予算がつぎ込まれず、今は残念な状況になっています。是非、太陽光発電等の研究に予算をより多くつぎ込み、自然エネルギー活用の方向を促進して下さい。
39200	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電は全て無くし、自然エネルギーでの発電を100%にしてほしい。	福島によって、原子力発電は事故が起こると取り返しのつかないことになること痛感しました。事故終息のために働いている人の健康も心配です。もうこれ以上、いつどんなかたちで新たな事故が起こるかと不安に思いながら暮らしたくありません。
39201	個人	会社員・公務員	40代	女性	将来の世代に対して、安全で綺麗な日本を残す事が大人の責任と考える。 原子力エネルギー依存ゼロの日本の政策を求めます！	エネルギー計画は、どれも、安全でクリーンな未来を約束 するものとは言えない。 原子力エネルギーへの依存を即時、止めることが出来る 力強い国の政策を要求します！ 原子力再稼働を即中止してください 再生可能エネルギーの生産を加速させてください 発送電分離をし、崩壊しているエネルギー部門の再生を計ってください
39202	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	核燃料サイクルは事実上破綻しているし、維持費も開発費も莫大にかかり、しかも危険です。原発を動かすと確実に核燃料のゴミが出ます。処理が出来ないものを出す発電は現実的ではありません。火力は化石燃料に依存し過ぎると言うならウランだって輸入材でしょう。今はアメリカからシェールガスが安く買えます。全ての原発を止めても電力不足は起こらなかった。火力を使い節電しながら自然エネを推進して欲しいと思います。

39203	個人	家事専業	30代	女性	原発比率は0%へ。	それしか日本の未来はありません。
39204	個人	学生	20代	男性	原発0シナリオを希望します。	原発事故による被害は人間の手に負えない可能性があるので、そのようなリスクの発電は即時やめて欲しいです。
39205	個人	学生	10代以下	男性	即刻原発を停止し廃炉にして下さい。	自分たちの孫の世代まで核廃棄物のゴミを持ち越すようなエネルギー政策は支持できません。
39206	個人	その他	40代	女性	原発なんていりません！	原発なんていりません！ なくても電力は足りているはずです。 動かすお金を使うなら、新しいエネルギーの開発にお金を使うべきです！ 広島や長崎に落ちた原子爆弾と同じ被害を、将来日本を背負う子供たちに負わせるのは絶対にいけないと思います。 原子力被害を負うことになりますからね。 何かあった時の保障もできないのに再稼働するなんて、裏に何かあると思われても仕方ない。 この意見が曲がることなく政府に伝わることを願います。
39207	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオ　を選びます。	地震大国に原発は危険が大きすぎる。 放射性廃棄物の処理方法が決まっていない。 人類は未だ核を制御する技術を持っていない。
39208	個人	学生	30代	女性	原発の即時停止と地熱発電など自然エネルギーの拡大利用を！！ここニュージーランドの地熱発電に関する協会のサイトと連携を！ http://www.nzgeothermal.org.nz/index.html	2012年8月6日（広島に世界ではじめての核兵器原爆が投下され、放射性物質や熱戦のため、おびただしい数の人々が、激しい苦しみの中で亡くなった日）、ニュージーランドのオークランド工科大学の学生たち、日本人留学生とともに、平和と反原発の集いを行いました。学生たちからは「核兵器と原発の廃絶を」「ノーモア　ゴジラ（ゴジラは水爆実験でよみがえり変異した恐竜という設定なので）」（原発は廃止し、自然エネルギーで、発電を」といった意見があいつぎ、「核兵器・原発の廃止を」「このためには、国を超えての連携を」という意見が出されました。この集いには、OODEPINKや沖縄・原爆写真展を成功させる会、といった平和団体からも、平和と反原発の意見が寄せられました。 今、多くの日本の若者が、原発政策を嫌い、日本国外に脱出しています。またはそのように希望し、多くの人々が準備していると聞きます。ただでさえ高齢化の進んでいる日本が、これでたちゆくのでしょうか？～若者も高齢者も子供たちも、安心して暮らせる国にしなければ、社会は崩壊の一途をたどるでしょう。それは、放射性物質に脅かされない、原発のない国にほかなりません。 政府は、なぜ国民の多数意見を無視するのでしょうか？民主国家においては、政治家の生命は、民衆の意思に左右されるべきですし、最終的にはそうなります。民意に反する事、それは、自分の首を自らしめていることになっていませんか？歴史的にも、大変恥ずべき愚考ではありませんか？～たとえ短期的な目先の経済指標がどうあろうとも、堂々と、反原発路線を推進し、世界の反原発をリードする日本となってください。（考えてみてください、GDPは高くとも治安の悪い中国や米国か、それとも反原発と自然の国ドイツやオーストラリア・ニュージーランドか、どちらが安心して暮らせる、人気のある国だと思いますか？世界の大多数の人々は、後者を選んでいます。）～ただちに原発を廃止し自然エネルギー、とりわけ、日本に豊かな地熱発電の利用を促進してください。（放射性物質の長い半減期・地震の規模や、津波の高さは結局予測不可能である事を考えると、一刻も早い廃止が不可欠です） さもなければあなた自身と家族・大切な人々の生活も脅かされるのではないですか？また、どうか地球を汚さないでください！ ニュージーランドでは、地熱発電の利用が盛んで、原発のないクリーンで安全できる環境が実現され、出生率も日本よりかなり高く、社会としての将来的な不安は、日本より少ない状況です。 日本でも実現できませんか？
39209	個人	会社員・公務員	30代	男性	どのエネルギー計画の筋書きも、将来の世代に対して安全で綺麗な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・国内の原子炉廃炉、及び他国の原子炉安全運転と廃炉に貢献するための原子力技術の向上 ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39210	個人	その他	30代	男性	国から地方に移譲。 地方自治体で使うエネルギーは自分で作る。	すべてを効率良く行うとすると規模が大きくなります。 国単位ではなく、都道府県単位でもなく、 地方自治体：市区町村単位でエネルギーの自給自足を行います。 もっというと、個人でソーラーパネルを持つ。自分で使う電力は自分でつくる。 保育園や、幼稚園からワークショップを行い自ら電気を作るエネルギーを作ることを学んでいく。 ネガティブに反原発というのではなく、 作れるものは作っていこう。 他人に任せるのではなく国民一人一人が自立する方向にもっていく。 その方向に進める311をしっかりと糧として、未来に向かっていく。 エネルギーのみならず、食の自給も市町村単位で行っていく。
39211	個人	学生	10代以下	男性	日本国内のエネルギー供給において原子力発電所は不必要である	私は原子力発電所の必要性について疑問を持っています。 東日本大震災における福島原子力発電所の事故を通して原子力が未だに人類にとって未知の領域であることが露になったと思います。なぜ電気を作り出すためだけのことにリスクを伴わなければならないのかわかりません。全国の原発が止まっても節電することで電力供給は間に合っていたということは、原子力発電所は不必要なのではありませんか。
39212	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ	日本人の、いい加減さは原発稼働後の、 安全管理に、不適。 民主党のような、秘密主義で安全性は担保出来ない。 どうせ、民主党は政権の座からいなくなるのに、見せかけのこんなことをして 税金の無駄。 ほんとに、馬鹿な議員の多い政党です。 事務方さんご苦労様でした。
39213	個人	会社員・公務員	50代	男性	【ゼロシナリオ】支持 使用済核燃料の処理方法・コストもわからないまま、それを増やすのは容認できない 再生可能エネの技術革新、メタン～等の有効活用に予算を割き、世界のリーダーになるべきである	「今ある原発がもったいない、いくらかかってると思ってるんだ！！」 ダムもそう、道路もそう、他もいろいろ 民間であれば、「撤退」を決断する採算分岐点があるはず 枯渇燃料であるウランに固執してどうするんだ 逆に、世界に先駆け、核燃料の処理技術を確立させ、大儲けすればいいのでは 原発より利益率高いだろう 民主、自民の皆さん 国民は呆れてます 国民のための政治（当たり前のはずですが）をお願いします 行政に既みを効かせるのが、選挙で選ばれた議員のおおきな役目のはずです
39214	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロのシナリオを支持する。原発に依存しないエネルギー政策を検討すべきである。	原発ゼロシナリオを支持する。世界的に見ても、日本は原発によるエネルギー供給に依存しすぎているように思う。世界的に見ると、原子力よりも安全性の高い自然エネルギーや新世代エネルギー（近年、アメリカが実用化に成功したシェールエネルギー等）の活用にシフトしてきている。しかしながら、日本は未だに危険の伴う原子力エネルギーに拘っており、新エネルギーの研究・開発をおざなりにしているのではないか。日本の将来のため、子の代、孫の代まで続く放射能被害への不安を取り除くため、原発はなくすべきである。
39215	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は完全廃炉すべき	原発はできる限り早く稼働ゼロにすべき。福島の原発事故で放射性物質による健康被害が実際に出ているしこれからもっと増える。原発は安全ではない。
39216	個人	自営業	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39217	個人	無職	70代	男性	ゼロ%	1．地震国である日本においては、原発が制御不可能であることは、福島の原発事故にに鑑み、明白である。 たとい原発を0%にすることにより、電力不足が起きて、産業界に打撃を与えたり、一般国民の生活に不便をもたらしたりすることが、証明されても、 やむを得ない。 その痛みを国民が負担しあう方策を考えることが必要である。 3．原発ゼロ%の前提に立って、原発以外の発電を追求すべきである。 石油に依存して、たとい発電コストが上昇するのもやむを得ない。 また、しばらくの間、環境汚染が進むのも、原発の危険性に比較すれば、受け入れざるを得ない。 4．長期的には、石油依存への率を少なくするために、再生可能エネルギーを増加しなければならない。 これによって、産業の活性化、雇用の促進が図れるのか、数量的に明らかにしてもらいたい。
39218	個人	会社員・公務員	40代	男性	目指すべきは0%だと思います。原発不要。その代替エネルギー開発を進めることで、、経済は活性化すると考えます。そのぐらいの目標を設定しないと、研究開発、実装の本気度があからない。	少なくとも、目標を0%にすべき。 即時0%とは言わないが、目標が明確にならなかったこれまでのように、原発を増やすのは無策に等しい。代替エネルギー開発を進めることで、経済は活性化すると考えます。空洞化などというのは、原発関連の産業・・しかも発電系のみのご意見。廃炉作業での、経済効果もあるわけだし、ただちに産業が衰退するとは考えられない。 目標を0%に設定した上で、どうできるかを考えてほしい。 絶対に事故が起きたら取り返しはつかない。 福島の現地を見て、なんの罪もない人達が避難、除染、その中で争いも起きています。ほんとうに原発は不要だと思いました。 原発がなくても豊かな生活がおくれる国を設計するのが、政府の使命だと思います。 よろしくお願いします。
39219	個人	家事専業	50代	女性	「ゼロシナリオ」	全原発の即時停止をしてください。電気は必要だとしても、命や健康やふるさとをかけてまで、「原発で発電する」必要は無いです。
39220	個人	学生	10代以下	男性	原発はなくていいと思います。	風力や、太陽や、波や、火力などを組み合わせるのがいいと思います。原発の使用ずみのねんりょうをどうしたらいいかわからないのに使うのはいけないとおもいます。
39221	個人	自営業	20代	女性	0%	目の前の利益や保身、利便性よりも、人間・動物・植物・地球の命の方が大切です。 日本・世界の人々が安心して暮らせる、自然と共生できる、持続可能なエネルギーの使用を求めます。 これからの人々に、安心してくらせる自然豊かな地球を残したいです。
39222	個人	学生	20代	男性	原発依存0%にすべきと考えます。そのために、原発に依存せずに今の生活を保てる仕組みを作るよう、いま日本国内にある原発がすべて廃炉になるまでに、新しい仕組みづくりを始めるべきだと考えます。	原発に依存せずに今の生活を保てる仕組みを作るよう、新しい仕組みづくりを始めるべきだと考えます。具体的には、自然エネルギー、再生可能エネルギーの推奨や、配電設備の整備、節電などがあります。 まずは、現状で、どの地域やどの施設に、どのくらい電力の需要があるのか、きちんと調べ、それに合わせた対策を考えるべきでしょう。そのうえで、電力の供給が足りない部分には補助的に、新しい発電法や、小型の火力発電所などで補強すればいいのではないでしょうか。 また、病院や交通機関には、自家発電など、万が一の停電に備えた設備を作り、万が一の停電にも備えるべきだと考えます。停電は、原発停止以外の原因でも起こりますので、対策をとって問題のあることではないと思われます。 新しい発電設備や配電の仕組みづくりによって民間への経済効果が少ないとは考えられません。 また、電力の問題だけでなく、原発を稼働させることに関するリスク（事故がおこった場合の賠償責任や稼働に必要な経費など）をしっかりと公開し国民への理解を求める姿勢が必要でしょう。もんじゅ、や六ヶ所村の再処理工場の案件についても、今一度、危険性とメリットをきちんと説明し、国民からの意見を求めるべきだと考えます。それら、危険性やデメリットを加味したうえで、経済的にどうしても原発を動かさざるを得ないと考えられる場合は、国民投票など、世論が直接的に反映される方法で決断すべきだと思います。 もし、今後、仮に世界的に核融合による発電が実用化され、火力発電や水力発電よりも事故が起きた際の危険性が少ない（廃棄物処理も含め）と考えられる場合には、今一度、国民の意見が反映されるような方法をとり、国内で導入すべきか、意見を求めるべきでしょう。 仮に、0%のシナリオがすぐに実現されず、さらに原発が再稼働しても、必要以上の原発を減らすために、上記のような方策を再稼働の作業と同時進行で行っていくべきだと考えます。 最後に、原発事故の責任が、未だに取りきれない現状で、原発を推進することに反対です。
39223	個人	会社員・公務員	60代	男性	この見直しは、3.11があって行うようになった故、3.11が原点でそこに立ち返れば2030年原発ゼロしかありません。災害はいつ起こるかも知れない、速やかに早く停止すべき。	国として原発依存ゼロへ大きく舵を切る絶好機 1．原発事故の事実解明も完全な制御対策も確立されていない。 3月の東電、原子力専門家、政府の対応を思い出せば明白。 2．原発を継続させることは、いまも続く被曝、避難を容認し、再発をもたらすことになる。 3．国として、エネルギー政策を脱原発クリーンエネルギーへと根本転換する契機であり、電力システムを変えるチャンスでもある。 4．国民は、3.11を起こした原発を継続したくないから節電努力をしている。

39224	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の不要性を再考	理由も何もないが、金に縛わる建前だけで人類の存亡にかかわるような異物が当然のように動いている現実が受け入れられない。 乳幼児が測定器を当てられている姿を見せられた時点で、原発根絶に心が動かなければ、もはや人間とは違う生き物になり下がってしまったのではないか。 「世界を変えるために闘うのではなく、世界に変えられないために闘う」 ガンジーの言葉を実行しようにも、人間には制御不可能な化け物によって国土そのものが失われてしまったら成す術がない。 原発を必要とする間に住む人々が、どうかニンゲンの心を取り戻してくれますように。
39225	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島原発事故という惨事を経験しても、原発依存から脱却しようとしない国と電力会社と大企業に危惧を感じる。今こそ原発依存から脱却すべきと思う。	日本の歪んだ電力制度が、福島原発事故以来あからさまになったように思う。世界の趨勢も原発依存から脱却する方向に向かっている。数十年かけても核廃棄物の最終処理には目処が立たなかった。今こそ、そのリソースを自然エネルギーに向けるべき時だろうし、日本にはそのための技術力があると思っている。
39226	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島原発事故が収束してから原発を再開するかどうかの議論をするべき。いまの事故を収束して、原因を究明しない限り原子力発電所の再稼働はありえない。	福島原発事故は未だに収束してない。毎日放射性物質をまきちらし、日本だけでなく、世界を汚染しつづけている。この事故は世界全体に対して責任がある。事故を収束しないかぎり原子力発電所の再稼働はするべきでない。
39227	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39228	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ	日本は平和、脱原発の世界へ導くしるべになるべきです。
39229	個人	自営業	40代	女性	原発はいますぐなくしてください！ ガスコージェネレーションなど すぐに対応すれば 可能です。	ガスの原価が下がってきています。 原発よりも あきらかに 安全で、安く、CO2の排出も少ない。 広瀬隆さんを顧問によび、 実行してください。
39230	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電の即時廃絶を望みます。	原発は今生きている人間だけでなく、日本という規模よりも大きな地球規模でその土地にある、これから生まれる命や文化まで失わせる可能性を孕んでいると考えます。日本の領土だからといって世界の一部の過去から未来まで奪う権利はないと思うので、その危険性を持つ原発の廃絶を望みます。また活動期にある断層の上に建立されている原子力発電所もあるので即時の廃絶が必要と考えます。
39231	個人	自営業	30代	女性	原発不要です。	昨年末、リンパ腺が腫れたり、鼻血が出たり、今までにない事が自分の身に起こったため、被曝をできるだけ避ける為に、東京から長野に移住いたしました。 事故当初は、3年くらいは我慢して多めに被曝して、それからどこかに移ろうと考えましたが、同じ苦労なら早い方がいいと、経済的にも苦しい中、移住いたしました。 原発は出来る限り早くゼロにすることを望みます。 全基の即時停止と完全廃炉をのぞみます。
39232	個人	会社員・公務員	30代	女性	特に子どもたちに影響が強い放射能への恐怖。どうか、原発を廃止してください。福島の事故で、これだけ辛く悲しい思いをしている人たちが大勢いるにも関わらず、原発に縋り続けることは間違っています。	現在2歳の子を持つ親として、内部被ばくをなくしてほしいから。今も、食品の原産地選びなどを吟味する日々です。もう二度とこのような過ちを犯すべきではない。
39233	個人	学生	10代以下	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年までに原発比率0」 全国の原発を廃炉にする方針を即時決定し、可及的速やかな脱原発を望む。	稼働し続けることで後の世代に使用済み核燃料という負の遺産を生み続ける原発を、福島第一原発での過酷事故発生後も何の反省もなく使い続けることなど許されることではありません。 一部産業での利潤のため、核兵器保有の潜在的副次的な効果のための原発依存は脱するべきです。数十年にわたる高度経済成長期の間には新設された原発が必要だったのかもしれませんが、今現在日本国内では大飯原発の2基しか原発を動かしていないにも関わらず、深刻な電力不足など起こらなかった。 福島第一原発事故で直接間接を問わず様々な被害を被り、被曝した人々のこと（茨城県内では比較的放射線量の高い地域に住み、充分な検査の行き届いていない、事故以前と同じくらい安全だとは言えない食品を食べ続け、内部被曝の可能性を持ったまま過ごしている私自身のことでもある、と考えています。）、周辺住民や原発内で被曝労働をする人々のことを顧みて、各大陸のプレートの隣接しあう地震活動期の日本列島で老朽化し事故発生の可能性とリスクが増した原発を動かし続けられるかと言われたら、それは再生可能エネルギーの台頭を待つよりももっと早くの脱原発を達成せねばならないということなのだと思います。 人命よりも一部経済界の利潤を優先して原発を動かし続けるよりも、原発を稼働することで起きるリスクを廃炉にすることで排し、全ての原発を即時廃炉作業に入らせるべきです。 原発を保有している他国でもいつか原発は老朽化し、使用期限は来るのだから、海洋汚染など放射能の被害を他国にも起こしてしまった日本が廃炉技術の確立を牽引することは当然の責任であるとも考えます。 一刻も早い脱原発、原発ゼロシナリオの達成を、これからの日本を担っていく者の一人として強く望みます。
39234	個人	自営業	40代	男性	技術として成立していない、原発への依存は0%とするべきです。できるだけ早いほうがよい。明日停めることはできなくても、戦略としてはっきり打ち出すべき。	原発はもはや技術と呼べません。その周囲にまつわる人たちだけがしがみついています。廃棄物処理方法もない、いったん事故がおきたら未曾有の災害になる、などトライアンドエラーができない技術なのです。これは技術とは呼べないのです。ですからできるだけ早く停めた方が良い。停めたらいろいろな問題がおきると各方面から（うそで）脅かされていますが、そこを乗り越える知恵を出すことこそが、これからの世界において、環境／エネルギー政策の面でむしろイニシアチブをとれるのです。 経済面においても日本が下り坂であることは間違いありません。 そうした中、あたらしい雇用と産業分野を切り開けるのは、原発以外の新しいエネルギー分野です。そちらへ転換は早ければ早い方がいい。そうしたいとまた世界の潮流に乗り遅れ時機を逸します。明らかに戦略がありません。 また、原発の事故は責任をとることができません。首相は威勢のよいことをおっしゃっていますが、一端事故がおきたら、どう「責任」をとるつもりなのか？福島事故で誰か実際に責任をとったのか？、、、、明らかに無理なのです。 今回の事故に対する政府および東京電力もしくは各電力業界、関係者からの情報などはうそばかり、あるいは隠蔽されているということがわかりました。とんでもないことです。 こんなことが民主国家としてまかりとおってよいのでしょうか？そうした情報操作も原発に対する不信感を増幅させている、ということに何故気づかないのでしょうか？やはり、原発は危険である、ということを認識させることになっています。公明正大な情報開示を求めます。その上での広い議論での賛否を求めます。
39235	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発はゼロシナリオを支持します。今すぐに停めて下さい。 100%自然エネルギーをめざします。	原発は今すぐ停めてください。 100%自然エネルギーにできるまでは、送電の無駄を減らし天然ガスを主にした発電と、今ある原発以外の発電システムを使うのをのぞみます。 近く大地震が起こると予想される今、原発を動かし又事故が起きれば安心して暮らせない。 愛している孫や子供にこんなにリスクの高いエネルギー原を渡したくない。 原発はいりません。
39236	個人	その他	20代	女性	2030年の原発依存度0パーセントを求め、国内にある全ての原発の即時廃炉を求めます。	第一に、原発は、たとえ事故を極限まで、稼働しているだけで、ウラン採掘、燃料への加工、原発の維持管理のために働いている人々が、被曝を強いられます。確かに、現代社会は電力がなければ成り立っていかないのは明らかです。しかし、電力のために、一部の人々が生命の危機にさらされることがあっては許されないと考えます。 第二に、原発は、立地している地域社会を原発交付金によって経済的に潤しますが、反面、その地域を交付金によらなければ成り立たない不自由な依存症状態に陥れ、人が本来与えられるべき自由を奪う構造を産み出してしまいます。 第三に、いかに監視を強化し、技術を向上し、安全のための機関を構造改革し、情報網を高めても、原発事故を100パーセント防ぐことは困難です。一度事故が起こり、放射性物質が外部に漏れたら、取り返しはつかなく、未来の世代の命まで危機にさらしてしまいます。今回の福島のような事故は、繰り返されることは許されず、そのため、日本に存在する原発は即時廃炉していくべきと考えます。 以上の理由から、2030年の原発依存度0パーセントを求めます。
39237	個人	その他	50代	女性	未来将来に安心をもたらさない原発は、直ちに止めよう。事故が起これば、甚大な被害が出ることは、３．１１で証明された。核のゴミの処理方法も確立されておらず、未来永劫に不安と、災厄しか残さない。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける また、このまま原発依存を続ければ、核のゴミは安全に処理もできないまま、ガラス固化などの小手先のごまかしで、放置され続け、未来永劫に災厄と不安しか残さない。 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39238	個人	家事専業	30代	女性	全原発を完全廃炉にしてください。	福島第一原発事故により、原発は、絶対安全なものではないことが分かりました。 原発事故が起きると、土地を失い、仕事を失い、家族を失い、友人を失います。被害は、今後長きにわたります。 原発再稼働なんて、ありえません。 裁判、保障、何も始まっていません。 全て、元の状態にもどるまでは、他のエネルギーによる電力供給をお願いします。国民を馬鹿にせずに、大事にして下さい。
39239	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロの日本へ	今まで自分の払ってきた税金が、原発ということなに危険なものや、それに群がる利権者たちのためにつかわれてきたことが、くやしくって仕方が無い。自分もあまりに無知でした。 そして、この原発を処理するために途方もない時間が費やされる。 でもいまからでも遅くない。 今すぐ、原発の全面停止をしてください！ 原発さん、いままご苦労さまでした。
39240	個人	会社員・公務員	50代	男性	資源に乏しく加工貿易に依存している日本にとって、エネルギー安全保障、経済性、地球温暖化防止、さらには事故処理に必要な原子力関係の技術者確保の観点から、原子力発電の比率は最低25%を確保する必要がある。	日本は、資源に乏しく 加工貿易に依存して経済の発展・維持を余儀なくされている国である。また、近年騒がれてきた地球温暖化問題は、福島第一原子力発電所の事故以降も、いささかも変わっていない。これらエネルギー安全保障の面、地球温暖化防止の観点などから考えると、原子力発電の役割は、従来と全く変わっていないと考えられ、今後の日本に必要なエネルギー政策において、原子力発電の割合を一定水準で確保し、最適なエネルギーミックスを実現していかなければならないと考える。 さらに、新たな原子力発電所の建設・運用の道を閉ざしてしまえば、目の前にある福島第一原子力発電所の事故処理に必要な原子力関係の技術者を将来に渡って確保していくことにも支障がでてくると考える。このようなことから、私は、原子力発電の比率は、最低でも25%を確保する必要があると考える。 一方、再生可能エネルギーの導入は進めるべきであると考えるが、30～35%を賄うだけの発電量を、しかも安価に賄うことは技術的にめどが立っておらず、希望的観測を述べているに過ぎないと言っていいのが現状です。2030年における再生可能エネルギーの比率を30～35%もの高い比率で確保するとした案を、国の命運を左右するエネルギー政策において選択するのは無責任と言わざるをえない。また、今回のように、短期間の議論で、しかも目の前で必要としていることと長中期で考えなければならない事柄を整理せずに行った議論のまま、国の根幹を支えるエネルギー政策を選択させるような方法は、全く不適切であると思う。とにかく今は、震災後の日本復興のために必要な施策、原発の再稼働も含めた施策を早急に実施するとともに、そのうえで、中長期的な視点にたち、しかも科学的にも裏付けされたエネルギー政策を決定していかなければならないと思う。
39241	個人	その他	40代	女性	15シナリオを支持します。	15シナリオを支持します。0シナリオは現実的でなく、日本経済の発展に悪影響を及ぼす懸念があります。一方で、我が子の将来のためにも脱原発を推進していただきたく、今後の原子力発電所の新設・増設を控えていただくよう要望いたします。
39242	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」でお願いします。日本のこどもたちの未来を考えると、この選択肢しかありません。	2030年を待たずとも、今、大飯原発が動かされてしまいましたが、原発の電力を差し引いても、電力が余っています。今でさえ福島原発の事故のせいで、東日本の食糧その他海外へ売れなくなり、Made in Japanブランドは地に落ちてしまいました。今度事故が起こったら、日本に安心して住める場所はなくなってしまいます。 今原発を止めて、日本が世界に誇る技術力を総結集して、地熱発電や小水力発電、太陽熱発電＋コージェネ（省電力）にシフトしていきましょう！小金井市の東京都の助成金を受けて立てられたエコハウス「雨デモ風デモハウス」に感動しました。あのような知恵とエネルギーの上手な利用法、あのようなエコハウスへの助成金等を出して日本の産業は再活性化するのはどうでしょう。 無理やり省エネしなくても、快適に暮らせる知恵や技術が、日本にはたくさんあります。 未来のこどもたちの将来、日本の素晴らしい知恵と技術力に希望を持ちたい。「原発ゼロ」を切望します。
39243	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時停止しか道は無いでしょう。	安全が全く確立されていない。使用済み核燃料の処分方法も確立されていない。 電力は足りている。自然エネルギーも天然ガスもある。 もういい加減に金のためにこの国をメチャメチャにするのはやめてくれ！！
39244	個人	自営業	40代	女性	2030年を待たず、即刻ゼロシナリオを選択	未だに福島第一原発事故は収束せず、目に見えない恐怖との共存している今、 この地震大国で原発を動かす事はあまりに危険すぎる。 目先の利益を守るのではなく、すぐ先の未来の事を考え、2030年を待たずに原発は即刻すべて停止するべきだと考える。 ピーク時の電力不足が心配なら、それは年間のうちのほんの数時間、ピーク時に節電する方法をとれば、年間の電力は原発がなくても、過度な節電などしなくても足りている。 処理の仕方も決まっていない使用済み核燃料、原発のゴミはもうこれ以上作らないで下さい。安全でも安価でもない原発は、日本だけではなく地球の安全のためにも、ただちにすべて停止を望みます。
39245	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即刻廃止してください。	地震大国の日本では、原子力発電の管理ができないから。 放射能が拡散する今回のような事故を二度と起こして欲しくないから。
39246	個人	会社員・公務員	60代	男性	ただちに原発は停止せよ。すべての原発はすぐに廃止せよ。日本は地震・津波列島。安全な場所などどこにもない。原発はコストが低くない。原発はエネルギー効率が悪い。代替エネルギーは地熱発電が有力。	今年の猛暑の夏でも電力は原発無しで足りているのではないか。関電は大飯を稼働させてから火発を停止させたというではないか。原発稼働は電力会社お都合だろう。 原発を止めて、電力が不足するなら夏の間企業などの計画操業や計画停電で凌げばいい。もちろん節電を徹底すべき。国民は多少の不便は我慢して協力するだろう。 原発のコストは使用済燃料の処理費用を加算したら決して低くない。ましてや事故後の補償費用を加えたら他のエネルギーより高くつく。 原発のエネルギー効率は30%。排熱垂れ流し状態で地球温暖化を拍車をかけている。ウラン燃料作製に莫大なエネルギーを消費する。 原発の代替エネルギーは自然エネルギーがいい。太陽、風力も悪くはないが、火山列島日本の場合地熱が有力。安定しているし燃料が不要だから炭酸ガスも出さない。もんじゅや使用済み核燃料の再処理をただちに止めてその金を地熱発電開発に注いで欲しい。
39247	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ。完全廃炉。数%の依存もあり得ない。	安全な原子力はあり得ない。安全と言い続けて福島の事故が起きた。 今も収束などしていないではないか！ 収束と言うのであれば、来年と言わず一刻も早く4号機燃料棒を処理してほしい。 関東圏含め線量(土壌汚染も)元に戻してほしい。

39248	個人	無職	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発0、今すぐに全原発の廃炉作業を始めるべきです		原発を一旦動かすとなれば、設備の更新、新設は必然で、その莫大な投資を無駄にしないためには運転継続を画策するでしょう。現に、関西電力は夏季電力不足を理由に大飯原発を再開した途端、次の高浜原発再開を言い出すという、消費者だけでなく政府さえも馬鹿にした態度です。しかも、大飯原発は安全設備を新設し、絶対安全を大々的にコマーシャルし始めています。 3・11後消費者の節電意識は高まり、物質的幸せより、絆・助け合いの大切さ、幸せを望む価値観の転換も大きくなっています。 地震大国である日本で原発を動かすことは、世界人類・地球への危険のバラまきです。 今こそ、脱原発の好機としなければなりません。
39249	個人	パート・アルバイト	40代	女性	この国の未来を考えるのなら、原発は無くしていくべきだと強く思います。		原子力発電を人間がコントロールできないことは、いま現在、明らかになっています。人々の生命を危機に晒さなければ得られないエネルギーに頼るのは、愚かなことだということを、福島の原発が証明しています。 これだけ多くの人々が、原発をゼロにしたいと訴え続けているのに、それを無視したような政府のあり方には、憤りを通り越し、絶望すら感じてしまいます。 民主主義とは、一体、なんなんでしょうか？ 権力をもった一部の人間だけで、この国を動かしていく有様を目の当たりにして、無力感を覚えます。 子ども達が安心して暮らせない世の中を作り、人々の声を無視した国家の運営が続けば、「この世に我が子を送り出したい」思う人たちは減るでしょう。 少子化を問題と考えるなら、まず国民の声に耳を傾け、真剣に脱原発の方向に舵をとることだと思います。
39250	個人	法人等	法人等	法人等	原子力発電の即時停止を。		放射性廃棄物の処理場が決まっておらず、いまだ安全な長期にわたる管理方法が確立してない。 原発の燃料プールは使用済み核燃料でほぼ満タン。 これでは原子力発電を続けられはしない。 核燃料サイクルがなければ、ウラニウムは原発使用量70年分の埋蔵量しかない。 原子力発電推進派でも、この事実を否定できまい。 福島の被災者にいまだきちんとした救いの手がさしのべられず、死の灰の水は海に漏れ続け止まっていない。 「原発がないと経済に深刻なダメージがある。」「食ってけない」と言うが、健康な身体があるので食べることができるのだ。 生命を脅かす原発は即廃止、当然の帰結である。
39251	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢として ゼロシナリオを希望します。		他のシナリオはいつゼロになるのかが不鮮明なため。 経済負担増大の厳しい環境に適応して、 日本人がたくましく生きてゆくことを期待します。
39252	個人	学生	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。		新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代 に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは 原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネ ルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦う ための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを 持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでい ます。
39253	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》		このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
39254	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼオシナリオに賛成です		福島の原発事故により、原発は私達の生活を脅かすものだという認識が深まりました。これからも原発を使い続けるという選択はありえません。
39255	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを希望		福島の事故さえ収束していない状況での原発再稼動はありえない。 原子力は ●100%安全なコントロール ●使用済み燃料の完全な処分方法 最低この2つがクリアできないかぎり手を出すべきではない。
39256	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は15%前後でいいとおもいます。 原発稼動は事故が起こったときの補償をしっかり明文化してくれれば反対はないと思います、はっきりいって お金の問題です。 適用範囲は隣県までいれてくださいね。		理由としては。 1 国防の意味でも核の可能性を残しておくため 2 原子力を全面的に信用してないため、数を減らしてほしい 3 原子力技術を完全になくさないためにも2～3は残してほしい。 4 もっとオーランチオキトリウムに力を注いでほしい。 5　結果的に火力　水力で電気を作っていく方向で行ってほしい 6　太陽光　風力　にいうほど　期待してないため。 やっぱり　稼動は事故したときの補償をしっかりたんまり払ってくれることを明文化してくれれば、問題ないかと、 そうなれば電力会社も倒産するくらいの補償をせびられるくらいなら事故しないように努力するでしょうに。なまじ政府が助けてしまうから安全性に怠けてしまう。 政府の助けがなければコストがあわないなら最初からコストにあわない発電方法だったのかと思います。
39257	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即日全て停止して廃炉作業に入ること必要。		原発は規模が大きいので、むしろ核兵器より管理が難しく危険。廃棄物処理法が確立してない。多分絶対できない。日本は地震が多く想定外のことが起こる。またその対策を取ろうとすると膨大なコストがかかる。極めて危険な古い原発が稼働している。事故の場合、政府は国民を助けてくれないことが、今回の福島事故でよくわかった。
39258	個人	家事専業	30代	女性	即時、稼働原発0を望みます。全原発即時廃炉をのぞみます。 電力は足りています。		核廃棄物の処理場所も決まっていない中、これ以上危険な廃棄物を生産し続けてはいけないと思います。どの自治体も、どの国民も、核廃棄物が自分の生活圏に持ち込まれることは望みません。 また、未だ福島の事故が収束しておらず、核燃料の行方すらもわかっていない、そんな技術と知識しか持ち合わせていない人間が、原発を稼働させるべきではないと思います。 私たちの世代は、経済発展など望んでいません。平和で安全安心な暮らしを望んでいます。 新しいエネルギーについて、もっと真剣に開発、実用化に取り組んで欲しいです。
39259	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年度の原発依存度については、(1)ゼロシナリオを支持します。 ゼロシナリオに述べられているエネルギー戦略については、さらなる検討と改善を期待します。		原発の依存度については何パーセントなら良いという量的な議論ではなく、原子力がエネルギー源として不適切だという判断から撤廃するという決断を期待します。 従前より指摘されているように、放射性廃棄物の最終処分や原子炉の廃炉は技術的にすら確立されておらず、いわんや経済的側面や用地、人員の問題も遠くて解決されていません。 また福島原発の過酷事故で明らかになったように、いったん重大な事故が起きれば半永久的に制御不能な状況に陥り、国民生活を破壊するのみならず、日本という国家そのものに負の烙印を押すことになり、全世界からの「風評被害」を受けることは必至です。 この状況を打破するには、国家として原子力を否定し、まったく新たなエネルギー戦略の方向性を世界にむけて発信するしかありません。 以上のことより、2030年に向けたエネルギー戦略については(1)ゼロシナリオを採用することとし、同時にシナリオ自体の吟味・見直しをして、再生エネルギーの大幅な拡大、節電・省エネ技術の国家的推進、産業構造の変革、クリーンエネルギー立国政策の国際的発信に全力で取り組むことを期待します。
39260	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時原発廃炉		LPGガスやコージェネレーションの運用や、他の自然エネルギーとの組み合わせによって原発由来の電力は不要。国防上での諸理由あるのならばキチンと、国民に開示して議論の遡上にのせるべき段階かと思います。
39261	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 これしかありません！		子や孫、その先の代まで手を煩わすようなものを、私達の代でやめなければなりません。 電気よりお金より、命が大事！ 命あっての電気でしょう。お金でしょう。 こんなこと小さな子供でも理解します。
39262	個人	自営業	40代	男性	『2030年に原発ゼロに』を選択します。しかし時期が明確に示されておりません。時期は即時です。即時に原発をゼロにすべきです。		＊地震国日本では原発は危険です。原発事故を繰り返さないためにも原発は即時停止・廃炉にすべきです。（福島は何も解決していませんし、東京も放射線管理区域並みに放射能汚染されています。） ＊使用済み核燃料の処分方法が何も決まらないまま核廃棄物を増やし続ける事は、即刻止めるべきです。（使用済み核燃料の保管場所が無くなるのは時間の問題です）
39263	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率は現状維持が必要。火力で代替するのは現実的でない。再生可能エネルギーなどは実用的ではない。技術革新があればまた見直せばよい。		大事故を起こした原発は、信頼に足る技術とは言い難いが、現実問題として代替手段はなく、選択の余地はない。現在原発が止まっているが、国民生活に目に見える影響が出ていないため、原発不要論とか、感情的な非論理的意見がまかり通っている。国は国民への啓蒙が必要。 原発の信頼性が低いのは確かであり、今後原発を利用していくとで、システムや監視体制の大胆な変更を含む、抜本的安全対策が必要であるのは前提条件である。 原発をはじめ、何事も、絶対の安全というものはなく、原発も事故があり得ると言う前提でいることが重要である。国民も過度の安全を要求するのではなく、事故が起きたときの対応を教育し、実際に不幸にして事故が起こってしまった場合は、粛々と各自対応し、被災者は十分な補償を受け、補償以上のものを求めてはいけない。 日本のみが原発をよめた場合、まず技術の風化が進み、技術者も減り、既存の炉の廃炉や、現実に存在する放射性廃棄物の処理に支障を来すだろう。技術者は十分に厚遇されるべきである。 次に、中国韓国はじめ近隣国も原発を所有しており、これらが事故を起こす可能性もある。単に日本が原発を廃止しても危険の低減につながらない。原発を、知力でもって安全に運転できるようにしていくことこそ必要である。近隣国にも指導的立場をとるべき。 福島の方々には大変お気の毒ではあるが、福島と東京は重要性が言うまでもなく異なる。浜岡原発の停止は英断と考える。今後は、老朽化した炉、人口稠密地付近の炉は廃止し、最新の炉を人口が少ない、事故が起こっても最低限の被害で済む場所に建設を進めるべき。すでに汚染された福島には、さらに原子炉を建設するのは至極妥当な考え。費用のかさむ除染をするより立ち入り禁止にして廃棄物を集積させるのも良いであろう。 国民への啓蒙、公共の福祉の観点からある程度強制力を伴った新規原発建設が必要であろう。
39264	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発比率ゼロ。というか、即時、凡ての原発を停止、廃炉にし、（使用済み）核燃料の安全な処理を進めるべきだ。次の事故は日本に壊滅的被害をもたらすはずだ。		福島第一原発事故の結果、地震国日本において、原発を続けることが無理であることが明らかになった。即ち、原発において、地震、津波その他により、冷却系統（配管）が壊れるか、または、冷却系統運転用電気系統が絶たれれば、核燃料放射性同位体の自然崩壊熱が膨大なため、水素爆発、メルトスルー、最悪の場合、再臨界など、人力の及び得ないカタストロフに至ることが明らかになった。 さらに、福島第一原発事故の現場では、応急的な処置が行われたのみで、未だに機械的には極めて脆弱な状況が続いており、いつ、再度の悲劇的状況が生ずるか、わからない現実がある。 この状況において、電力会社等という単なる私企業の存続と、国民の命のみならず、われらが誇る日本の自然、文化、歴史を天秤にかけ、前者を優先する等、言語道断である。関係者には猛省を促すものである。
39265	個人	会社員・公務員	20代	男性	0%シナリオ。		野田さんダメだよ。勝手に決めんな。
39266	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 他の選択肢は考えられません。		原発に絶対安全はありません。 すべての原発を停止し、二度と再稼働させないでください。 事故が起きた時の被害の甚大さを考えると、今後も原発を稼働させるのは 日本の将来にとって不利益だと思います。 また、福島第一原発事故後、総理大臣が記者会見等で 「国民の皆さん、無用な被曝を避けて身を守って下さい」 「汚染食品からの内部被ばくに気をつけて下さい」 という事を国民に注意喚起していないことも残念でなりません。 東電と政府の、放射能漏れ事故を小さく見せようとする姿勢を感じます。 そのせいで放射能を気にする人が、考え過ぎかのような風潮を生んでいると思います。 政府にとって、国民の命が一番大事ではないのでしょうか。 事故後の対応が出来なかった政府が、原発を稼働させることは許せません。 次の事故が起きてからでは遅いです。 今の日本政府と電力会社には原発の管理は無理だと思います。 電気が足りないと言うなら、他の発電を推進して下さい。 ぜひとも原発ゼロシナリオを実行して下さい。 お願い致します。
39267	個人	自営業	40代	男性	「2030年に原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》		このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」という点が気に入らない。一刻も早くというのが理想である。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。再生可能エネルギーが完全でない点も理解している。そのために、原発にかわりガスコンバインドサイクル発電等を導入すべき。同時にピーク時電力使用量に合わせての、巨大プラント建設などあまり賛いやり方とは思われない。ピーク時使用量の抑制等に真剣に取り組むべきである。
39268	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発の再稼働には反対です。 長期的(10年後、20年後)には、火力の割合を減らして再生可能エネルギーの割合を進め増やすことで、原発ゼロのままで温暖化対策も進めてほしい。		提示されている3案ではゼロシナリオを求める。 すべての原発をすぐに停止した上で、提示された「原発0%、自然エネ35%、火力65%」のエネルギーバランスを、自然エネルギーの技術開発に力を入れていくことで、火力を減らし、自然エネルギーを増やすことを求めます。 また、使用済み核燃料の再処理止めることも求めます。 温暖化対策のために火力発電を減らしていくことは必要だと考えますが、温暖化対策と原発の運用は同じ意味ではありません。 いまだ、福島では自宅に帰れない人々がおり、福島第一原発の中では、事故収束に向けて作業員が取り組んでいる現時点において、原発を動かす選択肢を提示することは、あたかも事故が収束しており、シビアアクシデントの被害を受けている人がいないかのような政策です。 行うべきは、原発事故を収束させること。原子炉の老朽化、使用済み燃料プールにたえず置かれている燃料棒など、現状の対策では、地震が起こったときとても対応しきれない危険性がいくつもあります。 国策として、今後の日本は、廃炉の研究を進め、同時に、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの開発、省エネ対策などを進めていくべきだと考えています。

39269	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望。一日も早い全原発の廃炉を望みます。	今回の津波による災害で国土の多くは放射能に汚染されました。放射能は海にも流れ遠く離れた外国で獲られた海産物にもセシウムが検出されています。 安全であるとされてきた原発はとても脆く、また国の対応も責任転嫁、責任の先延ばしにしか思えません。 災害対策もろくに行われてない中、国は大飯原発の再稼働を決めました。 到底理解できない行為に強い憤りを感じてます。 原発を無くしても電気は足りることは、政府が発表しているデータからも明らかです。 地震大国である我が国は、もともと原発の立地として無理がありました。これは福島の事故で身を持ってわかったはずです。 一日でも早い原発即時停止・廃炉を強く望みます。
39270	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対です。	再稼働との決断、日本人として恥ずかしいです。 安全な原発はありませんよね。 万が一の場合取り返しがつかない、誰も収束できない、 手に負えない、というのは今回の件でよくわかりました。 今すぐ脱原発へシフトしてください。 冷静に未来を見据えてください。 賢明な判断を求めます。 よろしくお願いします。
39271	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	福島の原発がいまだに危険な状態で、他の原発を管理できるはずがありません。 どんなに対策をしたと言っても、先日の震災に寄る事故を想定外というなら、今後一切天災による制御不能を想定外ということは認めません。 そもそも政府発表も、対策も、なにもかもが信用できないことばかりです。 この状態で危険度の高い方へ勝手に向かわせられることに対して、納得はできません。 もっと国民を大切にしてください。
39272	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	原料の調達から廃棄物の処理まで、国民の健康被害を引き起こす可能性が大きい技術をわが国は発電技術として選択するべきではない。
39273	個人	その他	30代	男性	原発、放射能について	政府が今すぐ全ての原発を廃炉にして解体しなければ、この国を出て行きます
39274	個人	自営業	40代	男性	原発は要りません。選択肢としては1.2.3のいずれでもなく、即時全基停止させて欲しい。そして全廃炉へ向けて準備を開始して頂きたい。	1。関西電力は昨年夏も「10%電力が足りない」と言っていたが、実際に停電は起こらなかった。今年は半ば脅しのように計画停電を通知し、大飯3、4号機を再稼働を強行させた。電力不足の予測が過大であったことは、気候ネットワークやISEPの公表資料と今夏の供給能力情報から明らかになっている。 2。合わせて、アメリカのためにプルトニウムを生産するのは止めて頂きたい。実現不可能な再処理・高速増殖炉は即刻中止して欲しい。英国も再処理事業から撤退する。見習うべき。使用済み核燃料は全量直接処分にすべく、これに最大の英知と努力を投入するべきと考える。これの解決のメドが見えない限り原発推進など考えてはいけないと思う。 3。電力業界と経産省（資エネ庁）が癒着した状態では、国民目線でのエネルギー行政は遂行できない。癒着構造を断ち切り透明性を高め、民主的なエネルギー政策を目指すべきだ。原発に依存し過ぎてきた、いわば失策によるツケを国民に負わせるべきではない。国民を欺いてまで原発を稼働させようとする業界の歪んだ構造を大胆に改善するべき。勿論、東電は法的解体処理をするべきだと考えている。送電部門の所有権分離が実現できるよう、必要ならば法改正するべきだと考える。 真面目に考えている国民は沢山います。みんなの願いや意見を無駄にしないでください。よろしくお願いいたします。
39275	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ、原発0が必要	今回のフクシマの件で、現在の人類の技術力では原発をコントロールできないことが分かった。 このような大きなリスクをかかえて原発稼働は考えられない。 即刻、原発を廃止すべきである。
39276	個人	無職	60代	男性	原子力発電は即廃止。	原子力発電システムそのものは、破棄物として生み出されるものが「使用済み核燃料」のみならず、メンテに必要となる資機材、ウェスに至るまで放射化してしまう。 　その放射化したものを無害化する技術が全く開発されていない未完成な技術であって、この問題点を無視して稼働させるのは無謀という他はない。 　これだけ長い期間稼働させてきた間に何らかの進展が見られるかと思われていたけれど、全く問題は解決される可能性が見いだせていない。 　このシステムは地球上で稼働させるには全く不向きである。それを稼働させるかさせないかと議論すること自体があまりにも幼稚である。 　これまでに「もんじゅ」に費やしてきた費用をあたらしいエネルギー開発に投資していたら新たなエネルギー源が見いだせていたのではないかという期待がある。これまでの路線を踏襲してくることに安穏として、新しいエネルギー開発をおざなりにしてきた通産省、エネルギー庁、新エネルギー開発機構のかつての責任者を明白にして、その反省の弁を聴くべきである。
39277	個人	会社員・公務員	40代	男性	リスクの対する備えが充分に示されない限り、無謀な挑戦は出来ないと考えるしかありません。現在の関係者にはその能力が不足しています。	多大なリスクを伴う原子力発電、そのリスクに対応しきれる卓抜した人智が現在の日本には存在しないと思われます。3.11における東京電力、民主党内閣の対応、またその後各電力会社の安全保障対策が不明瞭さが、何よりの論拠です。 何かが起きたときに、何が出来るのか、まったく提示されていません。有事の際、何らかの処置を行う意志がない、としか考えれれません。 さらに使用済み核燃料の処分についても明瞭な処置方法が示されないのであれば、原子力発電を推し進めることは倫理的に不適格としか考えられません。 リスクの対する備えが充分に示されない限り、無謀な挑戦は出来ないと考えるしかありません。
39278	個人	学生	10代以下	男性	gennpatu hiritsu ha 0% !! 0%　!!	gennpatu ha akann!! saikadou sitara ikenai to omou. kyonenn mo fukusima nado minnna taihenn dattanode,saikado siteha ikenai to omou. 0% . genn patu ha iranai. 0% 0% 0% !!
39279	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は2030年までに0%にするという選択肢を選びますが、出来るだけ早く0%にするというのが私の本当の意見です。	私は2030年までに0%にするという選択肢を選びますが、出来るだけ早く0%にするというのが私の本当の意見です。 理由を述べます。原発を運転すればするほど使用済み核燃料が増えてゆくと聞きます。その使用済み核燃料は高レベル放射線を出す可能性があり、安全に管理されなければならないと聞きます。福島第1原発4号機の使用済み核燃料を貯蔵しているプールは建屋が破壊された結果むき出しになっており、高線量の放射線が出ていると聞きます。その使用済み核燃料が空気中にむき出しになってメルトダウンしたら、人はだれも近付けないと聞きます。 現在、使用済み核燃料を貯蔵する施設は、その受け入れ容量が限界に近付いていると聞きます。大飯原発3号機4号機の運転は直ちに中止し、原発の再稼働も認めずに、現在膨大な量に及んでいる使用済み核燃料の安全な処理を優先させて下さい。使用済み核燃料の再利用計画は無残にも頓挫しております。核燃料サイクルがサイクルとなっていない以上、これ以上使用済み核燃料を増やす政策はやめるべきだと思います。 では、電力はどうするのかについて述べます。私は関西電力管内の住人ですが、正直この猛暑で電力が逼迫するのかなと思っておりました。しかし、通勤に使う大阪市営地下鉄も節電をしており、街中のいたるところで節電が実施されております。その結果、電力予報は毎日おおむね90%未満です。しかも、大飯原発の再稼働を当て込んで、関西電力は管内の火力発電所の一部は運転をやめていると聞きます。したがって、原子力発電所を運転しなくても電力は充分に足りているのではないかと考えます。電力は充分に供給されているのに、原子力発電所を運転しようとするのは、関西電力株式会社の経営の問題が動機であって、電力の需要と供給の問題でないのではないかと考えます。 確かに、原子力プラントを廃炉にするコストの事も考えなければなりませんが、電力が足りているのに、使用済み核燃料を増やす政策を続けるのは、膨大な処理費用がかかるだけで何のメリットもなく愚かな政策だと考えます。
39280	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	今年の平和記念式典での広島市長の挨拶「核と人との共存はない」という言葉に、感銘を受けました。 義父は人道支援のために原爆が落とされた翌日に広島入りし、被爆しました。夫は被爆2世です。 身体にいつどんな影響が出てくるのか、爆弾を抱えて生活しているような心持ちです。 原爆であろうと原発であろうと、被爆が人体に及ぼす影響は計り知れません。広島市長のいうとおり「核と人の共存はあり得ない」のです。 今までの日本では原発では事故は起こらず、安全なことになっていました。だから共存もしてきました。 しかし福島の事故で、原発は安全なものではなくなりました。 完全に廃炉にするには長い時間がかかります。 今すぐに全ての原発を止めても、廃炉までの時間は共存せざるを得ません。 一刻も早く、全ての原発を廃炉に向けての作業に向かってもらうことを、強く希望します。
39281	個人	会社員・公務員	40代	女性	人間がコントロール出来ないものは、使用するべきではない。火や水も最初はコントロール出来なかったかもしれないが、目に見え、対処が出来る。土壌や作物などへの影響も無い。やはり原発は使用するべきではない。	左記が全て
39282	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。一日も早い全原発の廃止を望みます。即時廃炉を切に願います。	野田政権は少子高齢化の状況下で国の財政・年金問題で次世代にツケを残さないために消費税増税を目指しているそうですが、廃炉するのに40年かかると言われる原発を、更に完全で安全な処理方法が確立されていない危険な廃棄物を次世代に処理させるのは完全におかしいです。 処理する人間も費用も完全に自分達の代では無理なもに依存する社会は非常に不健全です。 今回の原発事故のせいで安全な食品を入手するのが非常に難しく、この先も確保できるのか不安な生活を送っております。 安全対策が不完全な大飯原発が事故を起こしたら、その時は日本に住めなくなります。 お願いです。安全で安心できる日本にして下さい。子供たちが笑顔で住める世の中にして下さい。 そのためには不安定な核の利用はやめて下さい。お願い致します。
39283	個人	自営業	60代	男性	2030年での原発比率0%を支持します。 人類と共存できる安全な原発などは存在せず、 全ての原発は即時廃炉にすべきである。	福島原発事故の現実から、原発にひとたび重大事故が起これば、 その被害は人の命を奪うだけでなく、暮らしや文化を破壊し、 土地や海も放射能で汚染されることを学ぶべきである。 福島事故を経験した現在、これ以上の原発事故を避けるため、 今こそ、全原発を廃炉にし、既存の原子炉を安全確実に解体し、 放射能廃棄物の安全な処置方法の開発に全力を挙げて取り組むべきである。 安全を無視した経済優先の再稼働や、電力事業会社の経営を守るための原発稼働は許されない。 国内の農業や漁業を守り、自然環境を守り、自然と共生できる社会に回帰することこそ求められている。 再び原発に依存する社会に戻してはならない。
39284	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	原発ゼロシナリオを望みます。日本は地震活動期に入っています。豆腐の上で原発を稼働させるようなものだ、という批判があるくらいです。「安全性を厳しくチェックしながら活用できる」という考えは非科学的であり、安全神話だったことが、3・11で明らかになりました。日本を、国民の命を危険にさらすような原発はいりません。原発ゼロを決断することによって、莫大な予算を再生可能エネルギー開発に使うこともできます。技術で世界をリードできます。国内で雇用も生まれます。原料を他国に依存することも無くなります。
39285	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所は0にすべき	向こう30年以上も土地を台無しに人々の健康を脅かす危険のあるものは要りません。地震が多い日本で原発はまず不向き。福島のような事故があと1回でも起これば、日本は壊滅してしまう。 何パーセントにすべきかではなく、0%にした場合の不足分をどうやって補うかの意見を求めるべき。
39286	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島第一原発事故による放射能汚染は一年半経過した今も解決せず、大気、海洋を汚染し続けている。原発は不測の事態に制御できるエネルギーでは無いので即時停止。原発に依存しないエネルギー政策を強く求める。	関西電力大飯原発3号基、4号基が半ば強引に再稼働させていますが、関西電力が主張していた電力不足はこの猛暑の中でも起きていません。火力原発を稼働させていても問題無かったはず。 建設地の断層や近く起きると指摘されている巨大地震に対しても、東日本大震災で経験したことが活かされた対策を講じているとはとても思えない。 メルトダウンして溶け落ちたと思われる核燃料の確認もできておらず、根本的に原因が特定されていません。 余りにも高いリスクを負ってまで、豊かな生活を求めるつもりありません。 エネルギー使用効率を高めたり、今の電力会社の独占的な売買制度からの脱却が必須です。 技術立国を目指す日本にとっていち早く再生可能エネルギーへのシフトを進めるための予算配分、開発支援の強化を進めることが必要だと思います。 従来の半導体・ディスプレイ業界などハイテク産業で、他国の後追いを進めるくらいなら、新規雇用、対外戦略を新たな産業として構築することで日本再生を目指すべき。 オリンピックで活躍する日本代表選手を見て日本国民が奮い立つような中に、これからの産業として誇れる技術、経済を実現して欲しい。 既得権益からの脱却と新規雇用創出につながる政策を示して欲しい。
39287	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、0%で、お願いします。	発電については、当面、ガス等の火力発電で、いきましょう。 安全面と実績面で、優位な発電で、お願いします。 また、CO2の削減については、日本しか、熱心に取り組んでいる国はないと思われます。 地球温暖化のメカニズムについては、再度、研究しなければならないでしょう。 原子力については、これだけ、放射性物質を撒き散らし、国民生活を不安にさせ続けているので、ここで、一旦、原子力発電は、やめて、安全面の研究開発が確立してから、国民に問うてからにしましょう。 今後は、廃炉の研究、廃炉事業で、世界一になりましょう。 以上。
39288	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオ	「原発はできる限り早くゼロにする。」「完全廃炉」を目指しましょう。 日本の持っているアイデアや技術を活かし、自然エネルギーや代替エネルギーにシフトして新しい日本を作って行きましょう。
39289	個人	学生	20代	男性	原発ゼロを目指すべき	福島の原発事故で原発の危険さを今、日本人は体験している。 しかし、いち早く脱原発に向けての法案を可決したのはドイツだった。 それはドイツが日本に比べて、もともとクリーンなエネルギーに力を入れていたからかもしれない。日本も原発に頼らないクリーンなエネルギーを増やした方がよい。それが、日本を原発の危険から救う。それにクリーンなエネルギーで生活できたら素敵だと思う。 政府には理想を追ってほしい。こんな未来になったらいいな、こんな日本を子供たちに残したいなという理想だ。原発事故が起こった今、その理想は原発をゼロにすることだと思う。私は少しづつでいいから日本には原発ゼロに向かっていってほしいと思う。

39290	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発比率を20～25%」を選ぶ。しかし、化石燃料と再生可能エネルギーの量的限界、国民・企業・国家経済負担を考え、原子力は基幹エネルギーである続けるべきであり「原発比率35%」(参考シナリオ)を望む。	わが国の2030年及びそれ以降長期のエネルギー安全保障を考えると、原子力を基幹電力の一つとして温存維持し、発展することは、絶対必要条件である。 理由1. 化石燃料は短期的にはシェールガスなどあるが、長期的には今後益々価格高騰しながら、枯渇に向かうことは確実である。 理由2. 再生可能エネルギーはFIT政策頼みであるが、先行するドイツ、スペイン、英国などはすでに買取価格負担増による電力料金高騰、財政負担増の長期化などにより破綻している。わが国も同じ道を辿ること明白であり、水力を除き10%程度(現ドイツ並み)が限度である。 理由3. 原子力の安全性は欧米の諸安全対策導入、福島事故の徹底的究明と反省に基づく安全強化により、過酷事故発生確率は格段に低下出来、また過酷事故となっても避難に至る確率は極小化出来る。その検討を原子力関係者が総力を挙げて行い、既設原発へ適用することにより国民の信頼はかなり回復する。 理由4. 安全性強化した原発を早急に設計・建設を進めて、40年以上経った原発を順次廃炉推進するとで、国民の安心が増す。 理由5. 原子力規制委員会、規制庁の体制と有能人材抜擢など信頼回復、東電始め電力会社の猛反省と自己浄化の仕組み、国会等の監視機能強化などにより、原子力体制の信頼を取り戻すことは可能である。その為の市民との対話を全国的に行うべきである。 理由6. ドイツの脱原発は、豊富な自国産石炭、EU内電力網、ロシアやアルジェリアなどとの天然ガスパイプラインで支えられており、わが国の参考にはならない。 理由7. 原発技術力保有(燃料サイクル含む)は、化石燃料価格高騰の抑止、中国、インド、韓国など近隣諸国の原発事故の場合の自己防衛力、欧米や発展途上国への原発輸出、使用済み燃料処理処分や福島廃炉処理の技術力維持、隣国からの核脅威への抑止力など、多くのメリットがある。
39291	個人	会社員・公務員	40代	男性	まずは、1)国民が求める理想の姿は何か、2)その上で、かかる姿を達成するのに技術的に何年掛かるのか、3)既得権益者にどう納得してもらうのか、といった議論をした上で、目標を設定すべきではないでしょうか？	理由: 現在問われている2030年の原発依存度の3選択肢は、最終目標なのか、途中の姿なのか不明なため。 詳細意見: 以下の3つのプロセスで議論をやり直し、その上で目標を設定すべきだと考えます。 1．理想の姿、北極星となる最終目標が何かといった議論を行う。 私自身が考える理想の姿は、「安全で安価なエネルギーが安定的に確保できる状態にある」ことです。 要すれば、以下のような状態が理想です。 1)人間の手には負えない原発への依存度はゼロとする。 2)CO2削減の観点から、また燃料費が高騰する恐れがあることから、火力発電への依存度は必要最小限にとどめる。 3)再生可能エネルギーが安価で安定的に供給できる技術革新が起こることを前提として、再生可能エネルギーを主要な電力源とする。 2．上記1．の理想の姿を達成するのにどれほどの時間を要するのかといった技術的な観点からの議論を行う。 最大のカギとなるのは、3)の再生可能エネルギーだと思います。 国力を挙げて、安価で安定的な再生可能エネルギーに係る技術開発を進めることとし、理想の姿を達成するのに何年ほど必要か、技術的な観点から検討し、その上で、目標年次を定めるべきではないでしょうか？ その際、安易な目標とはせずに、困難な目標を設定することで、目覚しい技術革新が生まれるのではないかと思います。 3．現在、原発から利益を得ている民間企業、自治体、個人に納得してもらえるようなシナリオに係る議論を行う。 人は、誰しも今より生活が悪くなることには抵抗するものです。 既得権益を手放したくないというのは、人として当然の反応だと思います。 そこで、現在、原発から利益を得ている企業、自治体、個人が不安を抱かないようなシナリオを提供してあげることが肝心です。 例えば、原発が立地している地域を、再生可能エネルギーの一大拠点とする方針を打ち出せば、自治体も住民も安心できるかもしれません。 民間企業に対しては、原発事業から再生可能エネルギー事業に構造転換を行った場合、しばらくの間、減税措置や低利の融資が受けられたりすると、納得感が高まるかもしれません。 以上が私の意見となります。
39292	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は限りなく早くゼロにして下さい。完全廃炉。	これだけの事故がおきて、いまだ解決の道も見えていない。もうこんな悲しいものはいりません。今後どうするのか日本は世界から注目されています。地球上から全ての原発をなくすため日本が世界のリーダーとなって新しいエネルギーの研究開発をしていくべきだと考えます。
39293	個人	学生	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーゼロの筋書きでもっと私たちはいろんなことができるはずです。私たちは知恵を持っています。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 福島のんたちのご苦労は日本国民みんなですはず知り、そして彼らが前に進める準備、支援をすることが何よりも先決。もしくは同時進行しなくてはいけない。なのに、稼動のことしか伝わってこない。なぜなんでしょうか。 自然エネルギーの何がそんなに魅力がないのですか？ いくらでもそこから経済は作れるはずです。
39294	個人	学生	10代以下	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。核のごみをどんどん増やさないでください。	原発を動かすことで、毎日被ばくしながら仕事をしている人がいること、あと、核のごみがたくさん出てきてそれを安全に処理できる技術や場所がないことを、知りました。家ではクーラーを使わず、扇風機で十分。電気は今、余っていることも知りました。大人たちは、勝手に原発を再稼働して核のごみを私たちこどもに押し付けようとしている。原発はいりません。2030年じゃなく、今すぐ、原発をゼロにしてください。
39295	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力の発電量における比率は0から5%ほどが妥当と考える。	かつて原子力発電を推進する必要があった時代とは状況が異なる。 シェールガスをはじめとする新しいエネルギー源の発見もあり、また発電効率の向上に伴い、かつてほど原子力発電に固執する必要性は薄れつつある。実際、10年前に語られていた石油枯渇時期推測は、今となっては全く考慮に値しない無駄な推測であった。 そして、残念ながら福島第一原発の事故は、日本政府や電力会社が、あのような規模の事故に対処する能力がないことを世界中にさらけ出してしまった。強調しておきたいのは、原子力技術自体が人類の手に余るというのではなく、日本政府や電力会社には過ぎた代物であるということだ。 現在でも事故の真相は明らかになったとは言えず、政府や電力会社が問題の風化を待っていると捉えられても仕方がない。原子力を保持し続ける限り、今後あのような事故が起こる可能性が0に近くとも、起こったときの損失の莫大さを考慮した期待値から考えれば、むしろ原子力発電の効率性には疑問を感じる。 しかし、原子力発電を完全に放棄するのは反対である。なぜなら原子力技術は日本が世界に誇る技術であり、日本以外の地域には十分適用可能であると考えられ、日本が世界に対して影響を行使するうえでは不可欠であると考えられるからである。 原子力技術の高度保持の観点から考えて、ゼロ原発を目指すのは賢明ではないと考えるが、その重大すぎる危険性から、原子力の発電量における比率は0から5%ほどが妥当と考える。
39296	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39297	個人	その他	30代	男性	2030年に原発ゼロ	2030年では遅い
39298	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発について	2030年までに原発を0%にすべき。 再生可能エネルギー、特に風力発電を使うべし。1KWhあたり、18円まで下げられ、すべての原発のエネルギーをまかなうことができる。また、燃料電池、地熱発電を利用するともっと可能。 また、新潟沖の油田を開発し、人工光合成を完成させれば、もっと、再生エネルギーを活用することが可能。2030年0%は夢ではない。これは現実である。自分たちの利権の前に、世のため人のために行動せよ。さもなくば、自然があなたたちに裁きをくだす。
39299	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は全廃。日光、風力など自然エネルギーへの転換を速やかに図って下さい。	人間には原子力をコントロール出来ません。
39300	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	地震の活動期に入った日本で原発を保持することは、 国民の生命、経済活動、すべてにとって脅威だからです。さらに世界中の人にとっても同じ事です。地熱、風力、水力を総動員して早急に自然エネルギーを開発、その開発を支持すべきです。ちなみに、2030年にゼロでは遅すぎます。いつM8の余震、そして西日本大震災がくるかわからないからです。今日にもくるかもしれないのです。
39301	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	経済も大事だが、原発事故で人や、動植物に悪影響が及んでは本末転倒。福一事故で痛いほど理解したはず。農畜産漁業には経済的打撃も与えた。日本人の素晴らしい能力を再生可能エネルギーの開発に注いでほしい。
39302	個人	その他	60代	女性	国の政策が不十分	再生エネルギー政策に限らず、家庭や企業のエネルギー圧縮に関わる努力に対するサポートが必要と思います。エネルギーコストパフォーマンスの悪い経年電化製品買い替えのための下取り価格設定などの補助も効果的。消費の拡大にも繋がります。あらゆる方面からの、政府企業が一体となったエネルギー政策を協力に推進することで、脱原発を一国も早く成し遂げてほしいです。
39303	個人	その他	60代	女性	原子力発電所に依存しないエネルギーに転換する。	原子力発電所に依存しないエネルギーに転換する。 核の利用に反対する理由は 1、核利用によって核生成物、放射能がつくられる。 2、現在のところ核利用の際生み出される放射能を無毒化する方法がない。 3、また核廃棄物を安全に保管する方法が確立されていない。 4、放射能、核種によっては半減期に達するまで長い時間がかかる。 5、ウランは無限のエネルギー源ではない。 6、採掘するために、環境破壊、環境汚染を起こし、現地の人たちの健康を害している。 7、地球上に、未来の人たちに私達の負の遺産をこれ以上増やさない。 以上の観点から原子力発電所は即刻廃止すべきです。 そして日本の技術力であれば原子力に投資している予算で可能であると思います。太陽光、地熱、 風力発電等自然なエネルギーの開発を急ぐこと、そしてまた私達自身もこれ以上エネルギーを使 わない生活に変えていくことが必要です。
39304	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度を下げる3つの選択肢は全部ダメ。原発依存度は3割以上必要。	福島事故ばかりに目が向いて、30年、50年先を見据えた国家安全保障の視点が欠落している。他国は侵略してこないと信じきって平和ボケしていると、将来エネルギー供給路を封鎖され戦争に突き進むか、他国に侵略支配されるのは明白。原子力があるからこそ抑止力が働いていることを理解すべき。原発をなくすと、中国・ロシア・韓国に領土を奪われ日本国が世界地図から消滅する。 また、経済性の面からも日本が崩壊してしまう。火力燃料費増による貿易収支の赤字化、電気料金の高騰、製造業の海外移転による国内産業空洞化は、国内に失業者・貧困者を増加させ、福島事故以上の悲惨な事態を招く。 日本が安全性だけで原発ゼロにしたとしても、中国・韓国は原発を推進する。そして将来必ず大事故が起こる。起これば偏西風に乗って放射能は日本に来る。日本が原発ゼロにしたところで、国民の安全は保障されない。 本来、福島事故処理は国の責任すなわち税金で処理すべきところを、電力会社の責任にすり替えて、国は責任逃れをしている。今回の選択肢の国民的議論も、発言するのは反原発の人たちばかり。サイレントマジョリティは原発維持だと思う。政府は、不毛な国民的議論など直ちに止めて、日本国の領土保全、国民の生命保全の観点から、原発維持推進を決断すべき。
39305	個人	家事専業	40代	女性	原発すべて即時停止、廃炉を希望します。	地震の国日本で甘やかされた電力会社に原発を扱うのは無理。福島第一もまったく収束していない。たまには国民の声を聞いてください。 今年の夏も原発なしで乗り切れました。 今から廃炉作業にかかっても30年かかる。廃棄物の処理場所も決まってない。 そんな状態で原発を続ける理由はありません。 万が一事故が起こっても、人や土地が死なない発電方法を考えるべき。 太陽光、風力、地熱、天然ガス、しっかり開発してほしい。

39306	個人	パート・アルバイト	30代	男性	意見聴取会と討論型世論調査の回数や開催地や傍聴者の定員数が少ない。原発は現時点から今後もゼロにするべき。電力会社に必ず利益が出る制度は許されない。原発を推進した経産省は給与を半減し賞与をゼロにすべき。	意見聴取会の開催回数が少な過ぎる。開催地が少な過ぎる。 討論型世論調査の実施回数が少な過ぎる。 意見聴取会の傍聴者の定員数が少な過ぎる。 原発は現時点の今年から今後もずっとゼロにするべきである。 再生可能エネルギーを増やすべきである。 省エネルギーを推進するべきである。 小水力発電を増やすべきである。 地熱発電を増やすべきである。 電力会社に必ず利益が出る制度は許されない。 電力会社はすべての資産を売却するべきである。 電力会社は給与を半分以上削減し、賞与は廃止するべきである。 原発を推進した経済産業省は給与を半分以上削減し、賞与は廃止するべきである。 電力会社に公的資金を投入するべきではない。 原発事故で多大な影響が発生した。 原発事故から避難する途中に亡くなった人がいる。 原発事故の避難生活で自殺者が出た。 原発事故で人が住めない地域が出た。 原発事故で仕事を失ったり収入が減った人がいる。 原発事故で倒産したり売上がへった企業がある。 原発事故で風評被害を受けた企業や人がいる。 原発事故で人に対する差別が生まれた。 原発事故の影響で多大の損害が発生した。
39307	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	原発は人間が扱えるモノではありません。 現に人が立ち入れない土地ができあがりました。 今後、被害が拡大し、目の見える形で被害が出てから対策するのでは遅すぎます。
39308	個人	自営業	30代	男性	原発全面廃止を希望します	むつかし事はわかりませんが、人の親として、東北の事故やチェルノブイリでの事故の様なリスクを無くしたいのは当然かと思います。 原発は人間が制御、後始末が出来ないものと、答えが出ています。 それを承知で豊かさだと言ってやり続けるのはおかしすぎます。 無理をして豊かさを手に入れるより、不便でも原発の驚異が無い事の方が、豊かな暮らしなのではないでしょうか？
39309	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	再稼動を今すぐにでもやめてください。今後、全原発を廃炉へ進めてください。 これ以上犠牲を増やさない為に、子供たちの未来の為に、危険な原発を動かし続けないでください。原子力発電・火力発電から、太陽光発電・風力発電・バイオマス発電など、持続可能なエネルギー政策への切り替えを望みます。私たちの声が無視されぬ政府を望みます。
39310	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を放射能を漏さず完全制御する事は技術的にも電力会社の体制的にも無理です。原発を存続する限り第2の原発事故が起らない理由がありません。事故の補償費用を加算して考えるとゼロシナリオが最も軽負担です	原発を放射能を漏さず完全制御する事は技術的にも電力会社の体制的にも無理です。なぜなら、どれだけ対策を取っても想定外の事象は起こりえるからです。例えば津波対策として外部電源を高台に移設してもそれはあくまで津波単体に対する対策でしかなく、地震+津波という様な、複合的な災害にすべて対応する事は非常に困難です。巨大な地震でも絶対破断しない配管なんて存在するでしょうか?! 断層のずれにより地面の引き裂きにも壊れない原発施設などありえるでしょうか?!電力会社も政府も、都合のいい仮定の上で強度を計算し「安全だ」と言っているにすぎません。それがストレステストの本質だと思います。以上の理由から、原発を存続する限り第2の原発事故が起らないとはいえません。よって、 15シナリオ、25シナリオには、万が一の事故の補償費用が加算される可能性を無視できません。以上の理由からゼロシナリオが最も軽負担です。 （本来なら、原発存続問題は、まずは環境問題として議論し、次に経済的観点で考えるべきだと思います。私は環境問題として、原発の存続はやめるべきであり、よってゼロシナリオを支持しています。しかし、今回のパブリックコメント募集についても同様なのですが、常に経済的観点での議論がクローズアップされすぎているように思います。今回はそれに合わせて、敢えて経済的な観点の意見概要を記載させて頂きました）

39311	個人	会社員・公務員	40代	女性	私の考える「原発ゼロシナリオ」	【御意見の概要（100字以内）】 私の考える「原発ゼロシナリオ」 【御意見及びその理由】 原発は全部廃炉にしてください。 なぜならば、日本列島は地震活動期に入ってしまいました。 2011年3月11日の東日本大震災の超巨大地震により、 数年内には富士山も噴火すると危険視されています。 過去にもそういう例があり、 世界的にも巨大地震の数年内には 周辺の火山が噴火するという事例が多発され、 多く研究されているので、研究機関からは危険視されています。 ましてや日本全国の原発が建てられている土地は 活断層の真上にある原発が多いじゃないですか。 しっかり検査するわけでもなく、 適当な検査によって平気とされ、大飯原発は再稼働されてしまいましたが その後、活断層の存在が研究機関によって明るみにされました。 そのような理由から今すぐ廃炉にしてもらいたいと思います。 また、原発の建てられた地方の町は、原発が欲しいのではなく、 産業が欲しいのであって、廃炉が決まったら、廃炉産業も生まれ、 雇用も生まれると赤旗新聞で読みました。 原発利権から脱してもらって、廃炉利権へシフトしてほしいです。 その間に、新たなる自然エネルギーへの政策をすすめ、 産業の欲しい地方の町に自然エネルギー発電所を作るといった政策へ すぐさま変えていってほしいです。 どうか国民の目線になって真摯にお考えください。
39312	個人	その他	30代	男性	原発「ゼロ」という選択肢を希望します。	温暖化対策の問題は、もちろん進められるべきです。しかし、よく言われる「原発をゼロにしたら温暖化対策が進まない」という定説はおかしいと思います。温暖化対策は、原発依存度が何パーセントだろうが変わらずに進められるべき環境問題でです。原発が多ければ取り組む必要はないのかといえば、当然そんなはずはありません。原発（と、その廃棄物）が危険であるという問題は、別問題としてあります。(1)原発は危険だから一切動かさない。(2)温暖化対策は進める。(3)それと連動して、自然エネルギーへのシフトを進める。この3つを同時に進めてください。
39313	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の再稼働には反対です。	何年という期限がつこうがつくまいが、現在、未来に生きるすべての命に対して害になりうる核というものに恐怖を覚えます。そして、その被害が何十年、何百年と続く、今現在の責任者が死んだ後も続くということ。このことをすでに失敗を犯してしまった私たちは（政治家、科学者、経済界の人々も）心に刻みつけ、少しでも解決しなければならないと思います。それなのにまた再稼働などと言えるのは、原子力物質に対するまちがった認識、もしくは認識していてもそれに目をつぶり、先送りする政財界のトップといわれている人々の自分勝手な奢り高ぶりにすぎません。みなさんのお子さん、お孫さんのことを考えてください。
39314	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0へ	安全が担保されていないので。
39315	個人	無職	80代以上	女性	原発は廃止にすべきです。原発ゼロシナリオに賛成です。	福島の原子力発電所の事故以降、原発の安全神話は誤りであったことが明白となり、孫やひ孫へ健康被害が心配でなりません。にもかかわらず、政府は健康被害を心配する人々の意見を無視するばかりか、農家・水産業家への風評被害を起こすとして、不安を訴えることに対し非難的に扱います。子供の健やかな成長を願うことはいけないことなのでしょうか。人の命を第一に考え原発を廃止してほしいと訴えることが、あたかも経済への悪影響を起こす愚慮であるかのように扱われることには憤りを感じます。ぜひとも、早急に原発を廃止し、安全なエネルギーの活用に切り替えてほしいです。
39316	個人	学生	10代以下	男性	原発比率　0％	すごい毒を作っているから、だめ！ 原発を今すぐ、なくして欲しい！ 発電するなら、風力発電とか、太陽光とか、自然の発電をして欲しい。 自然のものだと、無駄がないから。 原発は、あかん！
39317	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電所はすぐにでも全炉停止し、廃炉にすべきである。原子力の依存率をゼロにし、再生エネルギーの依存率を増やす方向に早く舵取りをすべきである。	地震国である日本で原子力発電所で地震による事故が起こる危険性が高い。一度事故が起これば、とてつもない被害を被る。しかもそれは、現在だけでなく、何十年、もしかしたら何百年という単位で未来につけを回すことになる。現在でも膨大な放射性廃棄物を無毒化することはできず、貯蔵しているだけであるのに、原子力発電所が稼働すればどんどん核のゴミが増えていく。いつまでも原子力発電にしがみついている方がリスクが高い。再生エネルギーにも欠点はあるであろうが、それを克服する技術を確立すれば、経済活性化にもつながる。政府が本気になって研究を進めれば、日本の技術は飛躍的に進むであろう。一刻も早く、再生エネルギーの比率を増やすよう、そして、将来的には再生エネルギーが主流となるようエネルギー政策を転換すべきである。
39318	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを支持します。 エネルギー問題の解決は非常に重要ですが、その解決方法は、原子力発電ではなく、国民全員の意識改善と、他の発電方法の模索だと考えます。	私は、原発ゼロを支持します。 原子力発電自体を、否定はしません。 核のゴミ問題や、廃熱を海に流すことが解決できれば 地震も津波も台風もテロの心配も隠蔽工作の可能性もゼロの、 他の国であれば、有用な方法かもしれません。 しかし、日本では、大変な危険が伴う方法であることを 東日本大震災を通じて、痛切に感じています。 現状のまま、思考停止し、必要悪として原発を続けることは、 人の命や、地域の運命を危険にさらすことであり、 まったく馬鹿らしく、涙が出るほど傲慢です。 福島の景色を無視して、前に進むことは 人として決してやってはいけないことです。 日本人は、もっと別の方法を見出せる、賢い人種だと思います。 エネルギーを大切に使い、新たな方法を模索するために トライアンドエラーを繰り返して、前進して行くべきと考えます。
39319	個人	自営業	40代	男性	原発は必要ありません。	後始末の出来ないゴミを作り続けてまでエネルギーが必要ですか？ しかも、そのゴミは極めて有害です。 同じように技術なり税金を投入するなら、太陽光発電エネルギーや風力・地熱・波力等々、代替エネルギーには事欠かないのでは？ 原発を始めた当時の政府と電力会社の取引を『過去の誤り』と認めない為だけに、税金を投入し続け国民や地球全体までも危険に晒す。 こんなふざけた事は、さっさと終わらせて頂きたいモノです。 廃炉に掛かる費用は、そんな決定を下してしまう人物を代表に選んでしまった我々国民のペナルティーとして仕方がない。 だが、今後はイキモノとして真っ当な事をやっていってもらいたいモノです。
39320	個人	自営業	70代	男性	エネルギー政策は、原発「ゼロシナリオ」で行くべきである。	原発を全て廃炉にするべきである。そのためには「ゼロシナリオ」しか選択肢はない。 東京電力福島第一原発の事故により、大勢の方々が故郷を負われ、極めて強い精神的苦痛を受けている。健康被害は未知数だが、今後でてくる可能性がある。 原子力発電がこのような惨禍を生む可能性のあるものである以上、それを未来に残すべきではない。科学技術は人類の幸福のためにあるものであり、一部の人間のエゴのためにあるのではない。
39321	個人	その他	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 送電線の効率性なども見直すことでロスが減り、効率性をより高めることは十分可能な技術力をわが国が既に持ちえていることを証明願います。 よろしくお願いいたします。
39322	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオ	国民の不安を無くすのが国の仕事です。まず、原発に対する不安が取り除かれる姿勢が示されれば、必ず前進出来ます。いつまでも前世紀の技術に頼るよりも、世界をリードする新しいエネルギー開発こそが、日本の将来を担う産業になるでしょう。10年、20年後に必ず結果が出ます。先送りは駄目です。
39323	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを実現すべきと考える。温暖化物質のCO2は、まだ回収技術を開発しうるが、原発から出る核廃棄物は最終処分の未定で半減期も長く、未来の子供に余計な負担を強いることになるため。	震災前も後も、原発使用により発電後に放射性核廃棄物が残るという現実は変わらない。また、その核廃棄物の最終処分方法が未だ決まっていないのも事実である。核廃棄物などの放射性物質は『半減期』という明確な長期存在期間がわかっており、少なくとも現在、数千～数万年単位の人類社会からの隔離が必須との認識がある。現在、原発推進の主な理由として『経済性』がよく挙げられるが、それは、ウラン燃料生成現場における、貧民層を活用した杜撰な環境を前提にし、かつ、現在まだ未定の核廃棄物最終処分方法を試算できない、不自然なものである。一方、CO2については、温暖化物質の中でも、過度に安定したフロンガス等に比べ、石灰化その他、比較的回収技術の開発を期待し得る物質である。地球に既存の物質を使うという点では、原発も化石燃料も変わらないが、廃棄物の管理の容易性という意味では、化石燃料の方が分がいい。太陽光、潮力、地熱といった、廃棄物のないエネルギーで賄えるのであればそれに越したことは無いが、それ以外の原料を新たに発電に加える必要があるのであれば、廃棄物として早期の無害化が見込める化石燃料を、原子力より優先すべきと考える。 なお、この廃棄物の安全性という視点から言えば、レアアース産出の際に必然で出てくるトリウムを活用した「トリウム原発」については、あるなしに関わらず将来への放射性物質の存在は変わらないので、トリウム原発を否定はしない。ここでは、発電用にわざわざ精製するウラン並びにプルトニウム原発を「無用の放射性物質製造」という視点で反対している。
39324	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の即時撤廃を強く希望する。	福島では今でも小さい子どもを外で自由に遊ばせることができない。自由に外遊びできない子どもたちの未来を今からでも保障するためにも、原発は即時撤廃すべきだ。
39325	個人	自営業	60代	男性	国家安全保障と将来の子ども達の夢の世界の実現のために、原子力発電を50％程度まで上げていくべきだ、と考えます。	今、起きている竹島や尖閣での後手後手問題と同じ轍を踏まないためには、いかに「将来を適切に見通せるか」が肝要と思います。 近々では、中国が尖閣に上がってくると、シーレーンを抑えられて、石油が入ってこなくなります。これは、冗談ではなくオリンピックがが終わって9月に入ると可能性があることです。 石油が入らない分を、太陽光や風力発電で補うことは、おいそれとはできません。 さらに未来を見通せば、原子力は、例えば、「スペースコロニー」などによって、私たちの子孫が宇宙に進出する際には、不可欠の技術となります。 宇宙では、太陽光パネルのみでは生活エネルギーをまかなえきれません。 その時になって、日本が原子力発電をできなかったとなれば、日本は宇宙への進出を制限されるか放棄せざるを得なくなります。 そのようなつまらない結果となってしまう決断を、原子力発電の割合0（ゼロ）という選択で今してしまうことは、将来、痛恨の極みとなることでしょう。 今、原子力を放棄してはなりません。 国家安全保障との観点からも、私たちの子孫が宇宙にも羽ばたけるためにも、原子力エネルギーに関する技術は、「使いながらより安全にしていく」ことが必要です。
39326	個人	無職	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39327	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロパーセント案に全面賛成。即廃炉	福島事故後、国民が求めているのはもはや空虚な物質にあふれた贅沢ではない。再度の事故の不安に怯えながら、生活する毎日はさびしいではないか。 本質的に危険を含む原発産業に将来はない。経済的にも倫理的にもこんな斜陽産業にしがみつくのは国家として恥ずかしい。国家が脱原発を先導すれば、ここまで政府不信に陥っている国民の信頼が回復できるのに、なぜそうしないのか。
39328	個人	自営業	30代	男性	原発は即時中止してほしい。	福島であれだけの惨事を見せられて、まだ原発を動かそうとする政府、電力会社は狂っている。自分たちだけがいいという考えは捨て、これからの子供たちの為にきれいな空気、きれいな土地、おいしい食べ物を残してやりたいから。
39329	個人	その他	40代	女性	原発について	福島の人の救済もままならず、福一の収束もままならず、更には内部被曝などの健康被害もわからない、経済的ダメージも再興の見込みがないままでなぜ原発を停めないのか。この猛暑においても電力は足りており、それは必死で工面してるのだというならその努力の方を全面的に支援し、力を注ぐべき。いまだ癒着体質により人々を犠牲にして動かすことの愚行を猛省し、思い切って新しいエネルギー政策へ移行してください。核廃棄物はどうするんですか？これ以上増やして算段は整ってるんですか？大地震が来ると言われる中、原発廃止は即刻決断すべき問題です。民主党の国民の命を軽んじる姿勢に辟易しています。

39330	個人	無職	60代	女性	原発ゼロ即時廃炉を希望します。	自然界にない放射性物質の半減期は恐ろしく長い。また、原発を動かせば動かすほど使用済み燃料棒が貯まるが、その処理方法も決まっていない。地震の多い日本とよく表現されるが、一度原発事故が起きれば狭い日本だけの問題ではなく、世界中に影響が出る事はチェルノブイリやフクシマの事故の経験からも既にはっきりとしている。 処理の方法も未だない。貯蔵量も近い将来に満杯になる。しかも地震の活動期に入っている。原発労働者の被曝労働なくしては成り立たない発電システムなどと良くない事柄が並ぶ。宇宙から見た地球で日本の形が見えるほどの電気の垂れ流しの消費は止めて、冷静に現実を見つめるならば、たくさんの言葉を使う必要もない。いますぐに全ての原発を廃炉にすべきです！！
39331	個人	自営業	50代	女性	2030年までに原子力発電0%を指示。 人類の叡智は、地球の一員として、生物多様性を尊重した形での発電や生活への移行に向けて発揮されるべき。	2030年までに原子力0%案を支持します。 チェルノブイリも福島第一も未だに収束などしていません。 特に、唯一の被爆国である私たち日本が、今も世界中の大気／海に放射能を流し続けてる現状、さらに、豊かな自然、肥沃な土地を持ち日本の農業を支えていた福島県に、二度と住めない土地を作ってしまった現状を考えれば、このような危険なものに頼る道を選ぶことなどあり得ません。 地震活動期に入り、日本のどこでも福島第一と同じことが起こりうる状態で、原発にしか頼れないほど私たちはおろかでしょうか？ 使用済み核燃料の最終処分の方法さえ、未だに編み出せないでいる現状でです。 人間がここまで発展したのは叡智があったからです。 その叡智を今度は、危険な原発に頼らない暮らし作りに用いるべきです。 具体的には、天然ガス複合発電、最終エネルギー消費の削減、エネルギーシステムへの転換で、短・中期的な脱原発は可能であると考えますし、その上で自然エネルギー導入を進めれば、将来自然エネルギーだけでまかなえる社会も実現可能と考えます。 ただし、これ以上、生物多様性を破壊する形で人間のみの利益を考える方法では結局同じだと思います。 人間は地球の一構成員に過ぎないことをもっと理解し、自然と共存していかなければ畢竟、自滅への道を歩むのみ。 もう一歩、人間が引いていく暮らし方、生活スタイルを一人ひとりが実践すべきです。そのための教育普及、実践も同時に広めていくべきでしょう。 目の前の経済発展に迫われ利益のみ考える時代は終わりました。 原発の維持／利用は、人類破滅の第一歩です。
39332	個人	その他	30代	女性	100年後、200年後、その先の未来を視野に入れて物事を進めるべきです。原発は本当に要りません。	日本は自然エネルギーの宝庫であるから。 エネルギーは何も原発だけではない。風にも水にも海の波にも、そして太陽にもエネルギーは存在するから。
39333	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39334	個人	学生	10代以下	女性	「原発ゼロシナリオ」でおねがいします。あんな事故が!また起こるのはもういやです。	原発の事故があってから、お母さんが「マスクしなさい」「牛肉を食べてはいけない」「野菜は産地を選んで食べるように」と言っていました。最初はテレビの言うことを信じていて、お母さんは慎重すぎるだけだと思っていました。でも、後から、メルトダウンが起こっていたこと、セシウム牛のこと、お母さんの言っていたことの方が正しかったことを知りました。チェルノブイリのことも聞きました。私が長生きできるのかどうか、将来が怖いです。もう原発はやめてください。
39335	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ	現状は、再生可能エネルギーには技術面で問題はありますが、日本の将来を考えるならば、自然再生可能エネルギーの研究開発に投資した方が、不安な社会を作らずに済むと思います。
39336	個人	家事専業	70代	女性	原発に関してはゼロシナリオを支持します。	2030年までにゼロにするのではなく、「出来るだけ早く原発ゼロ」を目指したシナリオが必要で、この3つの選択肢では不十分です。
39337	個人	家事専業	50代	女性	原発によるエネルギーへの依存を、なるべく早い時期にゼロ%にしてください。原発に依存しない社会を、官民一体となった施策で実現してください。	３１１の経験から、私たち日本人は、原子力発電がいかに危険であり、いかにコストがかかるものであり、いかに将来にツケを残すものであるか、ということを知りました。今再び、それらの事実を隠ぺいするような国の方向性に、日本という国を信じることができなくなりかけています。まず、再稼働を停止し、原発ゼロの方向性を明確に示してください。
39338	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の再稼働を中止し、今すぐ脱原発に舵取りを。	今回の事故で原発が人間にコントロール出来ない事が明白になりました。今や、日本において原発はコストとリスクげあまりにも高い発電方法なのは明白です。 にも関わらず、経済の為に と原発を使い続ける事は日本人として恥ずかしいです。 今すぐ時代遅れの原発をやめ、新たな発電方法を見つける努力を始めるべきです。
39339	個人	自営業	30代	男性	原子力ゼロ社会を望む	危険性 最終処理方法の問題
39340	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。今回の福島原発事故で原発がいかに危険なものか、いったん事故が起きてしまうと取り返しのつかないものであるかが分かりました。使用済みの核燃料の処理も不明であること分かりました。このような原発に依存するエネルギー政策は即刻やめるべきです。日本の経済力の低下を心配する声がありますが本末転倒です。健康的な環境が保証されてこその経済発展です。経済的な負担を負わなければならないでしょうが、子孫のためあえて我々は負う覚悟が必要でしょう。生活のレベルの低下もふむを得ないでしょう。原発事故後、省エネに我々国民は取り組んできました。もっと工夫を！取り組まなければなりません。ゼロシナリオ以外は原発の存続を認めるもので支持できません。喉元過ぎればのたとえ丸通り、もうあの事故の風化が起こっています。また、元の原発依存の社会に戻ろうとする風潮に信じられない思いです。
39341	個人	自営業	30代	男性	全原子力発電所の即刻廃炉を希望します。 しいて、3つの選択肢の中で選ぶとすれば、 ゼロシナリオ・・・2030年には原発由来の電力ゼロを希望します。	全原子力発電所の即刻廃炉を希望します。 しいて、3つの選択肢の中で選ぶとすれば、 ゼロシナリオ・・・2030年には原発由来の電力ゼロを希望します。 その理由： (1)原子力ムラ、電力会社、政府の隠蔽体質には本当に辟易する。そんな会社、監督組織に原子力発電所の管理を任せられない。 (2)電気は足りている。太陽光、風力、潮力、小規模水力発電などの自然エネルギーを組み合わせていくことで確実に電気は足りている。「電気が足りる足りないに関わらず、大飯は稼動します。」関電社長の発言。←この発言が全てです。 (3)日本は地震国。最新の研究で活断層の上にある原発も発覚したりして、それに照らし合わせて、廃炉にすればいいのにと思う。 (4)核の廃棄物はどうするの？？ 核のゴミを子孫に残すことに対する罪悪感がすごくあります。これ以上核のゴミを増やさないためにも、廃炉。
39342	個人	その他	40代	男性	電力は足りているし、人類の技術では安全確保できないので再稼働不要。人口も減少しているので、今後も原発は0%でOK。	原発不要の理由。 （1）電力は足りている。今後人口は減少するので供給量を増やす必要はない。 むしろ、消費量が減っていくことに対する、電力単価の高騰を考慮すべき。 原発は高価格。このような巨大な施設を維持していく事自体、無理がある。 まして人口減少下で、消費量を増やし続けることでしか電力会社が維持できないのであれば、近い将来破綻するだろう。 （2）原油が不足すれば電力用重油だけでなくガソリンが不足し、物流がストップ、どちらにせよ社会生活は破綻する。 「原油不足のリスクヘッジのための原発」とは詭弁でしかない。 （3）人類の技術では原発の安全を確保できない。東京電力原発事故、チェルノブイリ原発事故のような破滅的ハザード後、現状回復できない技術は使用禁止すべきである。生物学はバイオハザードを恐れて極端な制約を何重にも課している。対して原子力関係の技術は破滅的事象に対する考慮が全くなされていない。 （4）核廃棄物の処理もできない。数万年単位で保管は不可能。もんじゅ、常陽はじめ核燃料サイクルは破綻していると認めるべき。
39343	個人	自営業	40代	女性	「ゼロシナリオ 一唯一の脱原発シナリオ」希望です	2030 年までの「できるだけ早期に」原発を 0%にする選択肢を希望します。現在の日本の技術力で、本当にそれが不可能なのでしょうか？一主婦なので難しいことはわかりません。ですが、ここは目先の利益や利便性ではなく、国家100年の計をもって考えるべき時なのではないでしょうか？万が一何かがあったら、人間そのものや、国土自体を大きく損なってしまう原子力発電所を、このまま放置するのは、どうしようもない傲慢と思われたと思います。日本は、すごい国です。海外をめぐる度に思うのは、そのことです。日本が総力を揃げて、原発ゼロシナリオに取り組めば、不可能など考えられません。もちろんそのために、国民として出来ることがあれば、全面的に協力する覚悟はあります。電力不足や、電力の値上げ(0シナリオのために必要なまっとうな値上げであれば。社員にボーナスを出すためとかは勘弁して下さい）等にも、誠実に対応します。ご検討をよろしくお願い致します。
39344	個人	自営業	30代	男性	可能な限り早い段階で原発依存度0%を希望します。	可能な限り早い段階での原発依存度0%を希望します。 先の原発事故で、人間には原子力を完全に制御することは不可能なこと、また一度事故が起きた場合の被害の甚大さが証明されました。 原発推進論の根拠とされるコストですが、事故が起きた場合の損失という潜在的リスクを勘案すると、とうてい他の発電方法より安価だとは考えられません。 さらに地球環境に対する影響という点で、放射能は取り返しのつかない汚染を生み出す。役目を終えた放射性物質が無害化されるまでには地中に10万年保管する必要があるといいますが、地球規模の地殻変動も起り得るし、それは不可能というものでしょう。 原発を使い続けることは人間が自らの首を絞めているのと同じと思います。 人類ができるだけ長くこの地球に生存し続けるための「持続可能な社会」という観点から、エネルギー政策は原発を即時廃止し、他のエネルギー（特に自然エネルギーなど）に大きく舵をきるべきです。
39345	個人	法人等	60代	男性	大飯原発の再稼働撤回！国内の原発再稼働をやめてください。	現在の技術では制御不可能な原子力から直ちに撤退すべきです。使用済み核燃料の最終処理もままならず、特に日本では原発の地下に活動断層が存在しているという危険極まりない状態が続いています。日本から、いや世界から原発と核兵器の廃棄を要求します。もう過ちは犯さないでください。
39346	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオから選択すれば・ゼロ%です。 しかし、シナリオ以外で言えば、明日にでもゼロ%にすべきです。	原子力発電のメリットはありません。 あえて言えば・火力発電にくらべ燃料交換頻度が低いくらいです。 デメリットは・今回ふくいちの様に事故で大規模な被害が出る。・燃料採掘、精錬加工、稼働、使用済み燃料の処理保存、すべての段階で環境への放射能汚染と、作業者や住民への放射能ひばくが起こる。・発電エネルギー効率が悪い。・核武装につながる。・き地に作るため長い送電線などのコストがかかる。・テロなどによる国防上の弱点になる。・無理に原発を進めるために不自然な金の流れがつきまとう。など数えきれません。また以前から原発なしで電力供給がまかなえることは関係者は周知の事実です。いますぐにでも全原発を停止、廃止に進むべきです。
39347	個人	学生	20代	女性	脱原発で、もっと安心できる日本にしませんか？ 東日本大震災を乗り越えて注目されている日本、 これを機会にもっともっと優しい国になれるはずです。	脱原発で、もっと安心できる日本にしませんか？ 東日本大震災を乗り越えて注目されている日本、 これを機会にもっともっと優しい国になれるはずです。 放射能の恐ろしさは、体験しなくてよいことだと思います。 避けられるものを避けて、補うものを補えるように、 協力を求めて工夫し合えば、なんとかなるはず。 過去は変えられないけれど、いま下す選択によって、 未来は変えられます。よろしくお願いします。
39348	個人	パート・アルバイト	40代	女性	1. 原子力発電は一刻も早くゼロにする。 2. 破綻している核燃料サイクル政策は即刻中止にする。 3. 省エネをもっとすすめて再生可能エネルギーを普及させるべき。 4. 真の国民的議論をすべき	1. 原子力は一刻も早くゼロにする 　広島・長崎の原爆、スリーマイル島、チェルノブイリ。そして福島の事故。人間は原子力を、放射能をコントロールできない。夫知数な被害を受けることになることを、目の当たりにしている。東京電力は国も、福島県、その他の地域全ての国民に、事故前と同様の生活保障をやっているとは到底思えない現状。経済だなんだというが、人間が生きていけなくなること、日本国民が、世界中の人間が生きていけなくなる世界にしてくのか？ありえない。電気はいまや必要不可欠である。しかし、原子力だけはやってはいけない。もうこれ以上放射能を生み出してはいけない！ 2. 破綻している核燃料サイクル政策は即刻中止にする 　一体どれだけの予算を投じてこられたか。国民がうまく騙されて気がつかぬうちに。これ以上汚染してはいけない。日本は被爆国である。真の平和を目指す国にならなければどうするのか。 3. 省エネをもっとすすめて再生可能エネルギーを普及させるべき。 　国民一人ひとりだけでなく、産業界、国全体全てが一段となって省エネをしなければならない。世界のトップクラスにならなければならない。福島の事故を起こした以上、責任がある。まったなしである。日本にある技術力、チーム力で、再生可能エネルギー開発を第一として行う。地域の小水力発電や地熱など、以前よりあった技術を見直し、電気の地産地消をすすめるべき。また、電力の自由化は絶対である。国民一人一人が電力会社を自由に選択できるべきだ。 4. 真の「国民的議論」をすべき 　パブリックコメントについて知ったのは8月に入ってからだった。周辺で知っている人はほとんどいない。ましてパソコンを使わない人は全く知らない。国民的議論というならば、新聞、テレビ、ラジオあらゆる手段を用いて、地域行政、官相からも何度も呼びかけがあってしかるべきだ。コソコソと影でやっているかのような状況と言われても仕方がない。
39349	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロ」シナリオに賛成します。原発ゼロと省エネルギー型社会の形成を掲げ、年度を決めた中期目標を設定し、企業・地域・個人単位での節電と自然エネルギー開発普及を推進することが必要だと思います。	「原発ゼロ」シナリオに賛成します。 地震や津波という自然条件による事故発生リスク。作業者の被ばくリスクなしには維持管理できないプラント設備。すでに老朽化した施設の延命コストと今後さらに膨らむ核廃棄物処理コスト。 こうした点からみて、原子力エネルギー依存を続けることは合理的ではありませんし、また倫理的にもやめるべきです。将来のために、いま速やかに政策転換にふみきる必要があると思います。 昨年・今年の全国的な節電の取り組みと原発に反対する人の広がりは、原発には反対だが節電には協力しようという人が増えている証拠だと思います。こういう人々のエネルギーを信頼して、政府は未来のために必要な決断をするべきです。
39350	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は絶対に必要です。資源のない日本では、絶対に必要です。	もし、イスラエルとイランの戦争等になればイランがホルムズ海峡を封鎖すると言っています。中東では、いつ戦争が起きてもおかしくありません。もし、このようなことになれば、石油が入ってこなくなるばかりか、石油産出国の意向に翻弄されるようになります。 　また、政策として、原発停止にすれば、電気料金も上がり、日本の産業界にも影響が出て、企業が海外に移転し、国内産業の空洞化や景気悪化が起こり、失業者の増大は避けられません。 　マスコミ等は、原発を廃止すればよいと言いますが、本当に日本の将来を考えて、言っているのでしょうか。 　今後は、原発廃止ではなく、より、原発の安全性を高めるように努力する必要があると思います。 　東日本大震災の時に震源地に近い女川原発では、被害がなかったと聞いています。冷却装置が破壊されなければ、福島原発もあのような被害が起きなかったと思います。また、菅総理が現場に行ったため、より被害が大きくなったと聞いています。政治家も責任を取り、しっかり日本の将来を見定めて原子力発電の施策に向き合ってもらいたいものです。
39351	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。再生可能エネルギーへのダイナミックなシフトチェンジで新しい産業構造にしましょう。そして日本が世界一になりましょう。	再び日本が世界のトップランナーとなりうる分野。それが再生可能エネルギーです。原発利権のしがらみにつぶされては、日本が再生するチャンスを逃します。 正しい政治判断とは原発ゼロシナリオ宣言すること。それををキックオフとし、日本の人材を集め（原発技術者が使えるなら引っぱってきてもいいじゃないですか）官民一体となって世界に勝ちましょう。もう原発コストが高いことは、御用学者がいくら言った所で日本国民は知ってしまいました。そんな厄介者早く捨てて、国民みんなが前を向ける、後世に語り継がれる政治判断を強く望みます。日本再生です。
39352	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を全て廃炉にしてください。そして、核廃棄物の処理に全力を注いでください。	核廃棄物の処理問題に蓋をして、電気の供給量を語るのは言語道断！ 自然界に存在しない物質を生み出すことは、人類の未来、地球の未来までも破壊しかねません。 原発を廃止して、電力不足で経済成長が立ち行かなると、本当に思うのであれば、供給可能な電力をどのように効果的に利用できるかを考え、新たな創造産業を生み出せばよいではないですか。 省エネを謳った家電、自動車など、次々を新しい技術を生み出した知恵があれば、経済成長が滞るどころか、新産業で日本のものづくりは生き返れるかもしれません。 もっと知恵と努力を！ 電力会社、役人の利益供与のための原発再稼働に、私は騙されません。

39353	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39354	個人	その他	70代	男性	ゼロシナリオ以外に考えられない。 福島事故の原因は未解明、使用済み核燃料の再処理技術もない状態で、現在も将来も安全な原発の運転は不可能である。経済成長を前提とするエネルギ需要予測も見直すべきだ。	エネルギ多消費型経済をベースにした成長戦略は破綻した。一国の経済成長をGDPで計測し、国民の真の経済的利益を無視する経済政策は間違っている。成長政策の結果、ごく一部の大金持ちがこの国を牛耳るようになり、大多数の国民はますます貧乏になる。新自由主義的な規制緩和により、農林水産業が荒廃して国民生活の基礎を蝕み、自然はやせ細るばかりである。 本来は、先ずこの国の進路を国民的に議論すべきであるにも拘らず、経済政策の問題を議論して憚らない自己満足的な政治にも絶望する。国家を超越する新自由主義・グローバリズムに対して、何の対抗手段も考えられない政治家が多く、その結果、意味のない経済成長政策と、極めて危険な原子力に依存するエネルギ政策が推進されたと考える。 従って、今後のエネルギ政策を云々する前に、新自由主義の支配から逃れる方策を、国を挙げて議論すべきであろう。本来はその結論として原発の即時廃止を進めるべきであるが、残念ながら、原発の危険性を目の当たりにした日本国民は、現段階ではこの大議論を悠長に進めることは出来ない。 次に、大飯原発の即時停止と浜岡5号機の安全確保のための手段を定める必要がある。活断層の上に乗っかっている大飯原発は即時停止しなければならない。 浜岡の海水400トンの流入事故は、福島以上の大事故になる可能性があり、これも極めて緊急性を有する。 このような危険な原発に対して、問題解決をしようとする意思も見えない電力会社および監督官庁には、根本的な考え方を変えてもらわなければならない。 また、危険なことは、今回の一連の事故のせいで、ますます原子力関連技術が弱体化することである。例えば安全停止状態を維持することが出来ないようになることを恐れる。国が責任を持って全ての原発を廃炉にするために、これから何十年かの間、高度な原子力技術を維持しなければならない。
39355	個人	その他	40代	女性	原発は現状維持が望ましい。少なくとも25%の割合を目指すべき。	今や電力の恩恵は、生活の隅々にわたっており、不可欠なものとなっています。再生可能エネルギーが今すぐ原発の代替手段となりえず、高コストの火力発電を増やすことも現実的ではない以上、拙速な脱原発は国家の弱体化を招き、生活困窮者を増やすだけと考えます。 エネルギー安全保障の観点からも原発は減らすべきではありませんを。 加えて、原発を維持すべきかどうかは感情論で決めるべきではないと思います。一般の、専門知識もない人々の感情的な判断で方向性を決めて良いはずはありません。どうか、単純に多数の意見に左右されることの無いよう、総合的なご判断をお願いします。
39356	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を希望。健康に不安を抱えながら毎日を生きるのはもうたくさん。採掘から最終処理まで多くの被爆者を出し、誰かの犠牲の上にしか成り立たない原子力はもういらない。人間が制御できないのなら使う権利なし。	私は大阪に住む二児の母親です。仕事や育児・家事に忙しい毎日ですが、311以降まだやるべき仕事が増えました。それは放射能が入っていない食材の選定です。内部被爆の恐ろしさを知れば知る程、毎日を安心して生きることが難しくなっています。チェルノブイリでは事故から20年以上経つ今、健康な赤ちゃんが生まれる確立はわずか17%だそうです。被爆による精子や卵子への影響は何十年か後日本でも出てくるでしょう。私達母親にできることは、被爆を少しでも減らし、カリウムやカルシウムやミネラルをたくさん摂り免疫力を高めさせることですが、このような毎日の努力で私達はヘトヘトになっています。現状を生き抜くことすら困難なのに、これ以上の再稼働や原子力依存・推進はありえません。政治家も官僚もひとりで大きくなった様な気でいるかも知れませんが、みんな母親から生まれ、大切に育てられて今があることを忘れないでください。生命を守りたいという母親達の声をどうか聞いてください。
39357	個人	その他	50代	男性	原発との共存は無理だということがはっきりしました。人間の叡智を結集し、原子力エネルギー依存を終了し、再生可能エネルギーの生産を加速させてください。原発による電気は使いたくありません。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39358	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	即時停止、即時廃炉の道筋を考えて頂きたいからです。
39359	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーにおける原子力発電の割合は、現在の25%までの3段階ではなく、30%から50%を目指すべきです。福島原発よりも安全で安価な原発を開発して、外国に輸出しよう！	福島原発は、確かに事故を起こしました。それは紛れもない事実です。しかし、あれだけの大地震とそれに伴う大津波により、すべての電源の喪失という最悪の事態に直面しながら「チェルノブイリ」「スリーマイル島」のような大惨事に至っていません！それは放出された放射線量と福島原発事故で直接に死亡した人は、一人もいない事実によって明らかです。これは、日本の原発とそこで働く職員が優秀であることを証明しています。また、福島原発よりも、震源地、震度の大きかった女川原発は地震・津波の後も全く問題なく動いていました。だから、東日本大震災があり福島原発事故があったにもかかわらず、中東から日本の原発を輸入したいという申し入れがあったことと思います。したがって、日本としては、原発を止めるのではなく、より優秀、安全、安価な原発を開発して世界に輸出するという国家戦略を立てるべきだと思います。日本が、原発の輸出できる国となれば、新幹線はじめ他の輸出戦略にも大いに追い風となります。貿易国家日本として、テレビ、自動車次の輸出品目の一つを「原発」にしようではありませんか！「脱原発」などと言っての外です。宮崎県のリニアモーターカーの実験線路地に設置した「太陽光パネル」は、桜島の火山灰により使用不能となり、コストがかかって撤去もできない状況です。また、何億円もかけて建設した三陸沖の風力発電は、台風によって一晩でなぎ倒されて使用不能となっています。クリーンエネルギーもっともっと開発しなければいけませんが、コスト的に見てもまだまだ実用できる段階ではありません。従って、現段階では、より優秀な原発の開発をしていくべきです。今世紀2100年までの100年は、エネルギーにおける原子力発電の割合を50%と定め、メイドインジャパンの原発の輸出を目指そうではあるまいか！ 私は、電力会社とは全く関係のない会社に勤務しています。ただ、それだけに電力はじめコストには大変に敏感です。もっともっと、電力はじめ生活インフラのコストを下げて、生活しやすい国家を目指しましょう。放射能は目に見えませんが、いたずらに不安を煽ぐべきではありません。放射線量の立入禁止区域の基準は、ベラルーシの大統領の意見を参考に策定すべきではないでしょうか。現在の規制は明らかに厳しすぎるように思います。ぜひ、ご検討下さい。もっともっと、国民が本当の意味で生活しやすい国家を目指していきましょう。
39360	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオです。温室効果ガス排出規制に掛かっている日本中の費用を回せばよいと考えます。	ゼロシナリオです。 まず第一に、2酸化炭素が地球温暖化の原因という説は、すでに崩れ始めています。少なくとも2酸化炭素が増加した後に温暖化が促進されたというゴアの説明は完全に否定されています。日本中の企業がその事に振り回されています。そこに掛かっている費用を、やめにするだけで、殆どのことが解決すると思っています。 2酸化炭素が地球温暖化の原因だという説は国策として採択されてしまったので、どの公務員も否定は出来ません。そういうものだと、個人的に某事務次官から聞いたことがあります。 全く無駄な話です。少なくとも原子力の危険性の議論にそういうどうでもいい議論をすり込ませない方が良いと思います。
39361	個人	自営業	40代	男性	全国の原子力発電所を、即廃炉にするよう考えます。 (1)ゼロシナリオに近い考え方ですが、期限を決めていないことに賛成できませんし、2030年までは再稼動するという危険性があります。	昨年の3月11日の大震災による福島原発事故では、大変深刻な被害をもたらしました。いまだに事故の収束はできておらず、多くの人々は故郷に帰ることすらできない状況です。一旦事故が起きれば、ふるさとを失いかねない電力システムにこれからも依存していくことはできません。 そして、核廃棄物の問題です。核のゴミの問題が解決していないのに、ゴミを作り出し続けることはできません。未来の日本人に今のゴミを処理・解決してもらうということは、大変迷惑な話です。 さらに、地震国の日本に原発は、危険すぎます。地震の活動期に入ったと言われ、実際大小にかかわらず全国で地震が起きています。いつ昨年のような地震が起きるのかもわからない状態で、原発を再稼動することは許されません。ただちに廃炉、そして次のエネルギー開発への転換を進めるべきです。 これからは、再生可能エネルギーへ速やかに転換していくことが重要だと考えます。そのためには、電力自由化や発送電分離は不可欠です。これらを行なうことで、新しいビジネスモデルが生まれ、雇用や地域の活性化が進んでいきます。さらに、一部の地域に大きな負担を負わせることもなく、電力の地産地消もできます。なにより、原発で作られた電力より、安全で安く電力が買えることになります。電力システムを転換する際には、多少の負担が増えるかもしれませんを。しかし、将来のことを考え、そして多くの国民が望んでいることなら、すべての問題をクリアにした上で受け入れることもできると考えます。 二度と福島のようなことを起こさないために準備し、再生可能エネルギーへの転換を求めます。
39362	個人	その他	40代	男性	原子力発電は無くす方向に可能な限り早く転換すべきと考えます。	人道的、また経済的観点ともに原子力発電を電力供給のメインとする時代は終わりました。福島第一原発の事故を真摯に受け止め、 このような大惨事の再発の可能性がある事象をまずは全て捨て去って初めて日本は未来へのステップを踏み出せるのだと強く思います。
39363	個人	自営業	60代	女性	原子力発電をゼロにするシナリオを支持します。	我々人間の力では、原発の最終処分は出来ない事実をしっかりと認識し。 孫がちゃんと老人と呼ばれるまで生きられる社会を作って行きたいから。原発はゼロに。 人間は意外に賢い動物なのだから、きっと自然エネルギーで未来を築けると思います。
39364	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39365	個人	会社員・公務員	30代	男性	完全な脱原発を10年で段階的に行なってほしい。	原発で電気を供給するという国家モデルはおそらく100年後には常軌を逸した技術としてお笑いぐさになっているだろうと思われる。利権によって支配された日本経済界の都合に国民全員が加担されられている現状は悪夢だ。 自分の子どもにはこのような危険と隣り合わせの世界に住んでほしくない。 今から即刻段階的な脱原発に乗り出し、10年で一定の成果を出してほしい。
39366	個人	学生	10代以下	男性	原発比率　0%　！！	原発は猛毒を作っているから。今すぐやめてほしい！！ 発電するなら、太陽光とか、風力とか、地熱、水力、潮力とかにして欲しい。 原発事故が起こったら、いっぱい人が死んだり、怪我したり、放射能汚染されるので、原発をとめて欲しいです。 原発反対！
39367	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39368	個人	家事専業	80代以上	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。孫たちの将来がとても心配です。	今、自分自身が10代の頃の、戦前と全く同じ空気を感じます。正しいことが、きちんとテレビや新聞で報道されない。今の食品安全基準も酷わしい。 昔はこんなに電気がなくても、きちんと生活できていました。こんな便利でなくても、電力はなくても、人間は生きていけるのです。安全な食べ物や水さえあれば。 孫のことを思うと、こんな世の中に生まれてきて本当にかわいそうだと思います。原発は要らない。「原発ゼロシナリオ」しか、ありません。どうぞよろしくお願いします。
39369	個人	無職	60代	男性	提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれ将来の世代に対して安全で綺麗な日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネ・ゼロの筋書きの提案を求める。	具体的要求とその若干の理由は次のとおり。 (1)直ちに原子炉再稼働をやめさせる。トイレのないマンションと言われる原子炉稼働の結果排出される有害な放射性物質を処理する決定的な方法がなく、子孫末代・殆ど永遠に人類に害を及ぼすから。(2)積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる。(3)海底にある固化炭素の利用、地熱発電、海洋波エネルギー等の新エネルギーの生産を加速させる。(4)発送電分離させ、崩壊したエネルギー部門を再生する。 (5)石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける。 (6)東電や関電等、地域独占電力会社を、せめて「普通の企業」にする。そのため、電力会社の株主である銀行、証券会社その他の大企業による株の相互持ち合いを規制する法案を案出して欲しい。 この間、東電や関電、九電等がやって来たことは余りにも酷すぎるから。 私は、日本政府とその部局が以上のような見解を含んだエネルギー計画を提案することを求める。
39370	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の全ての原子力発電所の即刻廃炉を求めます。 また、青森県六ヶ所村及び日本にある原発に保管している高レベル放射性廃棄物は、東京、大阪などの大都市に保持管理施設を設け、衆人環視の下に保管し続けます。	世代間倫理にもとるから。 原子力発電に伴う、高レベル放射性廃棄物の完全無毒化が出来ない現状で、 現世代が電力利益だけを得る事は、許されない行為。廃炉の結果の不便は 喜んで甘受する。 また、高レベル放射性廃棄物の保管そのものを研究・学習し続けることで、 原子力発電所の廃炉技術を確立し、世界貢献の一助と成すべき。
39371	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発が無いとエネルギー不足やコストの面が問題になっていますが、現状で原発が動いているのは大飯原発のみで、電気の使用量の増える今の夏の時期でさえその大飯が止まっていても問題無い量を発電出来ているはずです。 原発が存在するシナリオでは、老朽化が進む原発に対して事故が起きた時のリスクは増大するのみです。 福島の事故から1年以経ちますが、未だに収束の見込みもたっていないはずです。 そのような危険な原発は即廃炉すべきです。 原発を正しく維持コントロールする技術も無ければ責任感も無く、利潤追求の為にそれを利用する事しか考えていない電力会社に、原発を動かす事を認める事は到底出来ません。
39372	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一の事故を体験した人間として、原発のない未来を目指す責任を感じます。生活が不自由になっても、必ず原発をゼロにやり遂げるべきだと思います。取り返しのつかない事故はもうたくさんです。
39373	個人	会社員・公務員	40代	男性	使用年限を決めた上で、早く原発の再稼動を。あと、再処理の技術開発も進めて下さい。	この夏も火力発電所や自家発電設備が稼動しているが、その排気ガスにはススが目に見えている。自分の喘息症状がぶり返さないうちに、早く古い火力発電所の稼動を禁じ、新しいめの原発で新エネ開発の時間稼いで欲しい。
39374	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。」という選択肢を選びます。	短期的な「経済見通し」や「代替エネルギー不安定論」による「15シナリオ」選択や「20～25シナリオ」選択は、リスクも極めて大きく、先の見通しを持ったものでもなく、我が国や地域の安全と安全保障を危険にさらすものであり、短絡的な政策といわざるえず、政策選択としての妥当性は全ったくありません
39375	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	まともな感性を持っていればそう思うのは当然だと
39376	個人	学生	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 よって原子力発電の再稼働、新設・増設に反対します。	福島原子力発電所のような事故（人災）が再び起こる可能性は否定できません。くわえて使用済み核燃料の危険性と、その処理にかかる莫大な時間と費用を考えれば、原子力発電はやめるべきです。 人間を即死させる放射能を使い続けることは、いつ爆発するともわからない爆弾を抱えて生活することと同じです。快適な生活や産業活動の維持のため原発という名の爆弾を必要とする考えは自殺行為であり間違っています。
39377	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は、存続すべき	エネルギーを安定供給するには、現実的に原子力発電が有効だと考えます。再生エネルギーは、気象条件に左右されますし、まだまだ発電コストが高すぎます。化石燃料においても輸出国の政情不安、また昨今の中国による海洋覇権により海上輸送路も今後その航行が制限される恐れも考えられます。安定した電力を低コストで供給できなければ、企業の倒産、国内産業の空洞化、さらには消費税の引き上げとあいまって日本経済は致命的に悪化し失業者を増加させ、負のスパイラルが加速していくのは目に見えます。9/11以降、マスコミや世論における論調に原発=原爆というイメージが植え付けられている気がしてなりません。福島原発の事故は不幸な出来事ではありますが、その放射能によって命を落とした方は、未だいないはずです。むしろ電力不足（節電）により熱中症で亡くなられた方は多数おられました。日本の原子力発電は、世界において高い技術を有していると思います。エネルギー安全保障は、国家の根幹に関わる最重要課題のひとつです。事故は、教訓として受け止めつつも空気観や感情に流されず冷静かつ客観的に更なる安全性を高め、エネルギー途上国にも貢献できるよう原子力技術を存続すべきであると切に願います。

39378	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを望みます。原子力発電に反対します。国をあげて持続可能なエネルギーへ政策転換をはかることを強く望みます。	多くの資金と年月をかけてでももんじゅが稼動していない現実を受け入れ、原発は再生可能エネルギーではないという結論を出すべきと考えます。 現在の日本の原発が抱える主な問題は、1．活断層上もしくはその近くでの建設という立地、2．原発から出る核のゴミ処理問題が未解決、3．原発による海水温の上昇、4．原発労働者と原発の地元への負担問題、5．原発の重大事故への対策が未解決。以上の問題への解決策がない原子力発電に反対します。 諸外国からの圧力もあって、原発を推し進めなければならなかった背景はしかたないとしても、これからは日本が自然エネルギーのパイオニアとなって国を挙げて自然エネルギーに取り組むことで、脱原発のリーダーシップをとるべき時であると考えます。 原発の安定的電力供給がなければ経済がたちゆかなくなる、という意見や、火力発電の燃料が高くつくという意見もありますが、廃炉や核のゴミ問題を処理するための費用や、事故がおきて放射能汚染されてしまった際にかかる費用と失う土地を考えると、原発のほうが経済的負担を強いるものと考えます。 速やかに、国をあげて持続可能なエネルギーへ政策転換をはかることを強く望みます。国をあげて取り組むことで太陽光や風力発電など自然エネルギーのコスト減や技術の革新が得られると考えます。またそのことこそが日本の経済を支えると考えます。
39379	個人	会社員・公務員	50代	男性	・福島の事故を反省して原発に頼るエネルギー政策は見直し、今すぐにでも全原発を停止し、廃炉すべきです。 ・自然エネルギーや蓄電などの技術開発に国策として取り組んでいくことこそが大切なことと思います。	世界有数の地震国である日本に54基という世界有数の原発があることは、今日本が、大変危険な状態にあると思います。大変残念なことですが、福島の事故がそのことを証明しています。国内で再び原発の重大事故が発生したならば、日本という国は終わってしまうよう思います。過ちを繰り返さないためには原発をすぐにでもなくすべきだと思います。 原発は、今の人間の技術で手に負えないものだと思います。 核原発廃棄物の処分方法さえ確立できていないなかで、原発を稼働し続けることはとても恐ろしいことです。 放射能の無害化が実現出来ない以上は原発を作ることも稼働させることにも賛成できません。
39380	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度は、0%にすることを望みます。代替エネルギーの強化、省エネの推進を積極的に進めて、原発に依存しない社会にしたいです。	どんな理由であれ、原発の安全神話が崩壊してしまった今、原発の存在は、私達の、「不安なく暮らす最低限の権利」を脅かすものになってしまいました。原発のリスクは、他のいかなるリスクとも異質なものです。それが極めてゼロに近いものだとしても、私達を不安にさせ、心を蝕むものです。あの事故以来、そうなってしまいました。 これから安全のためのシステムが構築されても、人々の安心は得られないと考えます。私達が住む土地に、住めない土地があるという事実は、消えません。 自分達の当たり前の生活のために、自分達でなくすことができるリスクはなくしていきたい。そのための当たり前の努力をしていきたいです。 そして、その原発廃止の前提で、原子力との付き合い方がどうあるべきか改めて考えていきたいです。
39381	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発のない国、原発比率0%を希望します	エネルギー・環境に関する選択肢について、原発のない国を希望します。 2歳の子どもがいる母親です。福島の原発事故以来、食べ物（産地）には細心の注意を払い、外に行っても砂場で遊ばせません。 電気代が高くなろうが、不便になろうが、安全で安心な国、日本になることを願います。福島のような事が起こっても原発を推進する政府、人たちがいることが信じられません。コントロール不可能な原発を作り、維持して行く事自体に無理があります。たくさんの人達の意見を聞かない政府は誰のための政府なのか、今一度考えたほうがよいと思います。
39382	個人	無職	40代	女性	原発はゼロ、0、なしを選択しなければ 子どもたちへ安心して生きられる未来は手渡せない。 それ以外に選択肢はない。	理由なんていわずもがなです。 何千年も管理しなくてはならない廃棄物、 地震が来るたびにビクビク怯える生活 見えない放射能に怯える生活 少しづつ「直ちに影響は無い」範囲で体内に取り込まれていく放射能 その中ですくすく健全に子どもが育ちますか？ 女性は安心して子どもが産めますか？！ 少子高齢化を本気で食い止めようと思っていますか？ 国民から搾取する税金を増やせば子どもが増えるだなんて 本気で思ってますか？ 頭を冷やしてください！ 弱者負担ありきの国策なんてもうやめてください。 大人が変わらないとイジメだってなくならない。 もうみんなハッキリ思い知ったんです。 原発推進は国民にたいするイジメだって。ハッキリ。 あなたがたはイジメの加害者です。 「原発さえなければ」と言い残して自殺した浪江町の方の 無念を思い知りなさい。 これはれっきとした「イジメによる自殺」です。 イジメは直ちにやめなさい。。 原発なんてバカげた幻想を追いかけるのは 直ちにやめなさい。 これが、あなたがたに都合のよいフィルターを通さない 民意　です。
39383	個人	無職	60代	男性	多様なエネルギー源を多様に活用して決して安価でもなく安全でもなく安定的でもない原子力エネルギーを限りなくゼロに持っていく	福島原発の事故で「不都合な事実」を知った現在、原発の安全性・安定性・低コストは完全に否定され、なおかつ地方の犠牲の上に成り立っていたことも反映されました。 またGDPの大きさと人間の幸せ度も一致しないことがはっきりしました。 そのような観点から顔の見える地域自立型の仕組みをエネルギー問題にも当てはめる必要があります。 それぞれの地域でその地域の特性を活かした再生エネルギーによるエネルギー自給に挑戦するべきと思います。 ウランや石油はなくても、海・山・河があります。これらを活用して実用化レベルまで高めるべきと思います。原発開発にかけた資金をこれら再生エネルギーにかければ可能です。
39384	個人	無職	60代	男性	すべての原発の即時停止	原発事故が起きないという宣伝は福島第一原発事故によってでたらめであることが明らかになった。日本は地震国。他の国とは違う。地震やそれに伴う津波で原発が破壊される危険はかなり高い。危険な原発に依存することなどできない。 原発が生み出す使用済み核燃料をこれ以上増やすべきではない。「死の灰」の処理は世界でもなんら解決されていない。まして、狭い日本で「死の灰」を増やすことなど、無責任極まりない。 代替エネルギーの見通しが十分でないという意見があるが、原発に費やしてきた資金を即刻代替エネルギー開発に向けるべきだ。そうすれば高い技術力がある日本は自然エネルギーの開発で世界をリードできるだろう。 地球温暖化防止のためCO2削減の課題と原発依存を結びつける議論もあるが、CO2削減も・11以後は、「原発なし」という新しい視点で考えるべきだ。「豊富な電力」に依存してきたこれまでの経済・国民生活を見直し無駄を削減することは可能だと思う。真の安全こそ国民が望んでいることである。
39385	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動断固反対！	3段階の選択肢に、即時全て停止を付け加えるべき！ 経済（利権）を考慮しての段階的削減策とか、ありえないと思います。 あれほどの事故を経験して、国民全員の命・国土と 一部利権者の利権を天秤にかけて利権を優先的に選択する意味がわからない。 最終処理の目処も立たず、活断層の可能性もあり、老朽化している原発を 利権のために動かし続けるよりも、新しいエネ政策に転換したほうが 未来のためになると、なぜ考えられないのですか？なぜ選択できないのですか？ 新しい日本の未来に原発は必要ありません。こんな小さな国土の国に 原発はいりません！人の人生は利益を追求するためのものではありません！ それと、どうせ事故がおきても政府・官僚・関連組織が何も責任を追わない 原発再稼動なんて賛成できるはずもない！
39386	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを指示します	ゼロシナリオを指示します。 その方が長期的に、見て長い経済の発展が見込めるからです。 原発事故が起こった国がゼロシナリオを実行すれば、世界中から信頼と共に、資金が集まると思う。
39387	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39388	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持いたします	福島の原発事故で明らかになったように人の手で収束できない原発を再稼働する理由がわかりません。 代替案等、問題山積みではありますが、まずは現状を明らかにし、エネルギーをどのように作り、使っていくのかを方向性を国民へきちんと示す事から始めていただきたいです。
39389	個人	その他	40代	女性	原発はただちに全てやめるべきです。 原発依存度0%案を支持します。 人類と放射能は共存できません。	ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ、を経験した日本人として、十年後、百年後、千年後の世界のことを考えれば、エネルギー政策を根本から考え直していくことは必須です。自ら滅びへの道を選ぶべきではありません。
39390	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオへ	人間の手に負えない力をむやみに使用すべきではないと考えます。 原発事故後、最大の危機にある今だからこそ、日本の技術力を躍進させ、可能な限り、自然エネルギ ーに移行していただきたい。困難に立ち向かうとき、いつも日本は強い。そんな日本を期待します。
39391	個人	学生	30代	男性	原発は撤廃するべきだと思います。	原発は廃棄物の処理の問題等、システムとしてまだまだ不完全なものです。また、福島の放射能の問題もまだまったく見通しが立っていません。現状において、原発の再稼動を推進していくというのは理性に基づいた正常な判断だとは思えません。
39392	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の経済の衰退とならない様に現実を踏まえた議論を行うべき。原発の議論は生命に係わるものなのであっても良いが、震災復興の費用等の負担を抱える日本に、高価な再生エネルギーを無尽蔵に持ち込むべきではない。	日本の経済の衰退とならない様に現実を踏まえた議論を行うべき。原発の議論は生命に係わるものなのであっても良いが、震災復興の費用や原発補償の負担を抱える日本に、高価な再生エネルギーを無尽蔵に持ち込めば、高い電気代に国民の生活は苦しくなるとともに、企業の競争力は無くなり、日本は衰退に至る。
39393	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	理由は、原発が人間や環境にとって危険な存在であることが一番。 また原発の維持・推進に要する費用が莫大であること。 代替えエネルギーも太陽光、風力、地熱など開発努力次第でじゅうぶん可能なこと。 それらのエネルギーが育つ間も、シェールガスなどの天然ガスなどで補えること。 以上です。
39394	法人・団体等	会社員・公務員	20代	男性	原発は日本に不要です。また原発を推進しようとしている政府の説明責任が果たされていないと感じています。	地震大国日本において福島と同様の事故はいつでも起こり得る。また原発事業を推進するにあたり情報開示が足りない。
39395	個人	自営業	30代	男性	電気がいらないわけでも嫌いなわけでもありませんが。発電方法を原子力発電以外のものにしたいだけです。	原子力発電はリスクが高すぎる。 原子力は人類にハンドリングできてないものだから。
39396	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発を運転すれば、必ず強烈な放射性物質が使用済み核燃料として生み出されます。どのような処理を行なっても、この「放射性」をなくすことは不可能です。福島第一原発の事故では、運転中の原子炉1号機～3号機から放出された放射性物質により大災害となったわけですが、1号機～4号機の原子炉建屋内の使用済み核燃料プールが崩落を免れたために、この国全体が壊滅的な状態になることがかろうじて回避されました。 この国のほとんどの原発は、プレート境界の真上にあったり、大きな活断層付近にあったりして、起こりうる大地震により、福島第一原発以上の大事故の可能性が多くの識者によって警告されています。原発が停止していれば良いというものではありません。使用済み核燃料プールが地震により破壊されることが最も怖れられていることではないかと思われます。私の居住する地域は、浜岡原発から約70キロの距離にあります。中部電力はそこに津波に対する防御壁を建設中なのですが、東日本大震災における多くの防波堤が津波によってもろくも破壊された映像を見れば、それが来るべき東海大震災から原発を守る担保にならなるなどということは到底信じることなどできません。 今この国が最優先して行うべきことは、停止している原発を再稼働するなどということではなく、すべての原発の使用済み核燃料を地震から守るべく、安全な保管施設を建設することではないでしょうか。そのことに着手して初めて、エネルギー全体の議論が可能になります。 今すぐすべての原発を廃炉にすることを決定してください。それ以外の選択肢はありません。この国を滅亡から救う道はそれ以外はありえません。
39397	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻原発は0にすべき 現在もホットスポットに住む事を余儀なくされている住民としての意見である。 代替えエネルギーは地熱発電を利用すれば解決できる。	事故が起きた現時点でも東京電力も政府も責任を取っていない 本来ならばホットスポットとなった地域の住民は移転し、その生活も保障しなければならない のに、除染もせずに放置のままである。 年間1mSvを超える地域については法律を無視して放置しており、とても法治国家とはいえない 電力会社も政府も責任を取れないのならば即刻0にすべきである。 また、核廃棄物についても処理が不可能な事は明白であり、即刻核廃棄物を生み出す原発の稼働 を停止すべきである。 。 代替えエネルギーとしては、アイスランドの様に地熱発電にすれば解決できる。 アイスランドでのインフラは東芝、三菱が供給しており、即刻できる条件が整っている にも関わらず実施しないので経済産業庁の天下り先としての電力会社をもうけさせるために 実施しない理解出来る。 原発に関しての補助金は即刻保証に回して廃止すべきである、そうすれば電力会社もコストが かかりすぎる原発は廃止となる。
39398	個人	自営業	60代	男性	今すぐ原発をゼロにする。 原発の利益を受けるのは現世代のみであり、後世の世代は数万年にわたって負担をこうむる。放射能はDNAを破壊するため管理された医療現場以外で使用してはならない。	我々の上の世代は戦争を起こし、大勢の日本人と世界の人々に危害を加えてきた。近代人は公害で多くの病人を生み出してきた。そして現代人は原発で放射能汚染を世界中に撒き散らしてきた。すべては指導者(原子力ムラの利権共有者)の利益のためであった。彼らは後に被害が隠せなくなった時に深く反省するが、性懲りも無くその歴史が繰り返されてきた。 私は技術者として断言するが、原発事故はこれからも必ず起こる。構成品にはそれぞれ固有の故障率があり、それにヒューマンエラーが重なるからである。事故が起こった時の被害は甚大である。 我々は安全でクリーンで再生可能な自然エネルギーシステムを後世に残すことが、我々世代に課せられた使命である。膨大な放射能処理費と放射能汚染を後世に残すなどもってのほかである。

39399	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原子力・放射性物質に対する制御技術が未熟であり、ひとたび制御不能状態に陥ると、もはやなすすべのないものは使用すべきではない。	エネルギー・環境に関する選択肢 　ゼロシナリオ　を支持します。 理由 　原子力・放射性物質に対する制御技術が未熟であり、ひとたび制御不能状態に陥ると、なすすべがなく、人類のみならず自然環境をも破壊することは今回の福島第一原子力発電所の事故が証明している。 化石燃料の多用は地球温暖化・CO2の増加になり環境破壊につながるが故に原子力発電を使用すべきであるという考えは、大きな間違いであり、今回の事故で放射性物質を自然界に垂れ流すように収まることができない現状こそが最悪の環境破壊であると知らされた。 　経済発展に原子力発電が不可欠であるような意見があるが、人の命の安全・安全な自然環境という基盤の上に経済発展が成り立つのであって、大きな犠牲が発生するかもしれないような危険を含んでいる現状のエネルギー体制から、一日も早く脱却すべきである。
39400	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率0% なにがなんでも0% 絶対0%	福島だけでなく、将来も汚染する原発はいりません。 世界中から放射能汚染で訴えられることは避けなければなりません。 未来の地球人を、放射能で汚染することは、許されません。 再稼働の責任を取ると言っている人がいますが、そんなことができるのでしょうか？ 説得力がありません。 未来に猛毒はいりません。 今の世界にもいりません。 一刻も早く、原発を止めてください。 猛毒をなくすことができないのに、作り続けるのはやめてください。 世界に対して、正しい道を示してください。 それでこそ、日本が世界のリーダーとして認められる、ひとつの方法です。
39401	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原子力発電は、日本の国土に向かないと考えます。 理由は、 ・広範囲にわたる、活断層の数・範囲による地震の影響 ・日本の国土内の有効な最終処分方法が見当たらないこと 　です。 日本における、電気の安定供給は他国に比べ、大変優れていると思います。 近年では停電もほとんどおこりません。 しかし、その安定供給のためのに原子力発電体制を維持しなければいけないということであれば、原子力発電のリスクを考えると、原子力発電を使っての安定供給を選ぶことは考えられません。 「地震や災害などのリスク」と「使用後核燃料の処分に関わる負担が大きすぎる」と考えるからです。 発電量が減るということでしたら、その発電量内でやっていく体制への移行を選びます。
39402	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオとすべき 原発はリスクが高い 電力は足りている 雇用拡大という観点 原発は必ずしも温暖化を減速させる手段ではない	・震災における甚大な事故となった福島第一原発の収束が見られない今、原発での発電はありえない。もし、同じような事故が再び発生した場合、日本だけでなく全世界が甚大な被害を被ることになり得る。こういった非常に高いリスクが明確な政策を推進すること自体、国としての方向性が間違っていると感じる。 ・大飯原発が再稼働したが、今夏の猛暑においても発電量は足りている現実から原発は不要と判断。 ・使用済み燃料の処分や再利用方法が確立していない今、さらなる核廃棄物を生み出すこと自体、論理的に考えてもおかしい。 ・原発を稼働し電力を賄うことによる今後の雇用拡大が期待できるのかが疑問。一雇用は現状維持となり、増えない。 ・再生可能エネルギーという新たな分野における雇用拡大が期待できる。 ・さらに原発をOとするには廃炉が不可避であり、この廃炉による雇用拡大も期待できる。 ・地球温暖化に原発は効果的との考え方があるが、核反応を起こし熱を発生させている以上、地球自体を暖めていることに他ならない。実際運転されている原発周辺の海域の海水の温度は異常に高い。原発を止めたことにより生態系が戻ったという報告もある。 以上の理由から、ゼロシナリオとすべきと考える。
39403	個人	会社員・公務員	30代	男性	(2)15シナリオ ・原子力発電のクリーンさは地球温暖化抑制に必要 ・2030年には太陽光発電や小型風力発電の設置率向上 ・安定供給可能な発電方法の開発を進め洋上風力発電や大気圏での太陽光発電を導入	私は原発の限定的賛成派です。今よりはその依存度を減らすべきだと思いますが、十分な安全性が確認され、耐用年数が経過していない原発は稼働すべきだと思っております。従って2010年のエネルギー自書の原子力29.2%より、2030年は (2)15シナリオ を推奨しますが、20%近くでも良いと思います。依然として地球温暖化の危機であることを忘れず、さらに安定的な電力供給が産業界に与える好影響から考えた結果です。 各電力会社の原発運営ノウハウを風化させないためにも、各電力会社管内の安全性の高い原発から順次再稼働して頂きたいと思います。とにかく節電はもうこりごりです。28度といった夏のエアコン設定温度では全く仕事になりません。日本の国際競争力の低下につながります。また海外からの観光客にも大きな影響を与えます。このままでは赤道上のシンガポールよりも日本は暑い夏なのですから。 反対派の声が大きくなってしまっているため、その説得のためにも断層の確認も重要だとは思いますが、福島の大きな要因が津波であったことを考えると、何とか全国の原発付近で過去の津波痕跡調査をできないものでしょうか？その上で、過去1000年以上原発の地盤高を超える津波の痕跡がなく、明らかに断層もないところは安全と位置づけて良いと思います。その上で政府としても信を持って再稼働を進めてほしいです。 2030年の原子力（そしてCO2発生量の多い火力）に変わる電力源は、引き続き太陽光発電や風力発電の設置促進を進めて個人レベルの需要を少しでも多く満たしつつ、産業用としてはそれよりも少しでも安定的な電力を確保できそうな洋上風力発電、そしてまだ開発中だと思われる大気圏？での太陽光発電、他に潮力発電や地熱発電を希望します。 なお、概要100字以内というのはさすがに少なすぎます。せめて150文字ないと要点などまとまりません。 以上
39404	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の比率0%を推奨します。	原発は、今回の事故により、手に負えないものだということがわかりました。事故後の賠償や、処理のコスト、また通常通りに動いていても再処理の問題があり、いろいろとリスクがあるものです。ドイツでは太陽光発電で原発20基分の電力という記録がでたといいます。 まだ、不安定な電力源ではありますが、自然エネルギーについては、もっと注力して研究しなければならないと思います。 そのため、0%を選んで、それに全力で取り組んでみるべきだと思います。何か壁となるものがいろいろあるかもしれませんが、原発を使い続けていても問題があることは同じです。とりあえず、0%目指していろいろと考え、取り組んでみてはいかがでしょうか。
39405	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）で、即時に原発0%とすることを支持します。原子力発電は地震大国である日本においてあるべきではない発電方法です。	日本の国土は4つのプレートが押しあいをしている上にあり、地震が多く、非常に不安定な土地であることは、これまでにも、また今回の東北大震災でも証明されています。このような土地において、少しの間違いや故障で人類およびすべての生命に危害を与える放射性物質を大気中に放出してしまう原子力発電を継続させていくのは、明らかな過ちです。放射性物質は、チェルノブイリや過去の大気圏核実験で証明されているように、国境に関わりなく、海や雨水、風、大気に運ばれ、世界中に広がります。今回の福島原発のように、ひとたび事故がおこれば、国内だけではなく、国際的に放射能汚染をもたらします。こういうことが多いに起こりうるということを知っておきながら、原発をこのまま稼働させておくというのは、犯罪とも言えるのではないでしょうか。 放射性物質の人体/生命への影響に関しては、予防原則にのっとり、低線量であっても悪影響を与える可能性がゼロと言いきれないものとして、特に乳幼児、妊婦、これから子供を生む世代への対処を考えなければなりません。この点からしても、放射性物質の漏れ、放出の可能性がゼロといいきれない原発および再処理は、これ以上稼働を続けてはならないものです。 これまで原発を維持していくことに注ぎれてきた多額のお金や人員、時間が、今後は原発を廃炉にし、生み出されてしまった大量の放射性物質を長期的に環境から隔離する処理方法を確立するため、また自然エネルギーへの移行を実現するために使われることを望みます。
39406	個人	自営業	30代	男性	原発0を望みます 電気がいらないわけでも嫌いなわけでもありません。 発電方法を原子力発電以外のものにしたいだけです。	原子力発電はリスクが高すぎる。 原子力は人類にハンドリングできてないものだから。
39407	個人	その他	60代	男性	即、原発廃止。日本だけでなく全世界において即、原発廃止。日本はそのモデルとして、即原発廃止の国会決議。原発災害者に対する移住促進法の制定と実施。	東京電力福島第一原発事故での甚大な被害を受け、現在、そして、将来の生活再建、コミュニティ再建の見通しが立たない状況にある。この状況は長期化する。このような事態は、地震大国、津波大国の日本では、いつ、他の場所で同様なことが起きてもおかしくない。人為のコントロールを超え、かつ、その影響力が計り知れない、危険で暴走する技術は拒否すべきであり、即廃止する必要がある。未来に対して、責任の持てない技術が、人間社会の富ではなく、巨大な負の遺産である。即刻廃止をし、かつ、廃止のための技術開発、技術者の要請も急ぐ必要がある。 　原発にたわるエネルギー、厳密にいうと電力エネルギーの確保は可能である。 エネルギーは、熱、電力の区分を明確にし、バランスよく発生・配送・活用のシステムを地域ベースで活用されることが必至である。いつの間にか、エネルギー＝電力エネルギーとして、電力エネルギー至上主義的な思考を国民に流布してきた国家戦略も問題である。 　再生可能エネルギーの開発と活用を、地産地消のレベル実施することで、地域社会経済の地域的な再生も可能となる。巨大資本による、人類の社会・経済システムは賞味期限を過ぎている。脱経済至上主義を克復して、地域ベースでの、脱経済成長への価値観の転換と合わせて、新エネルギー戦略を、住民、地域、コミュニティベースで確立することへの国家的な支援策、国家戦略が急務である。 　福島県飯舘村等での放射能汚染による早急なゾーニングによる避難解除の国の政策は、未来の被害を無視した無謀な政策である。この政策の実施に関して、何らの国会論議も、国民への質疑・討論、説明もなく、実行されたことにも憤りを感じる。甚大な原発事故に対する地域社会・経済・環境の復興再生に関する、関連法制が何も制定されていない日本の国家の実情は異常である。脱原発による新エネルギー政策の策定と同様に、原発災害者への長期的、広域的な復興再生のための法制度の制定を急いで欲しい。「原発災害復興移住法」(仮)の制定を急ぐべきである。継続的に支援を実施している、福島県飯舘村を対象として、下記のような法制度提案を一年前からしている。この種の法案成立を合わせて急ぐべきである。現在の、生活者支援法は、個人ベースでの支援であり、コミュニティベースでの再生支援法が必要である。 原発災害二拠点居住促進法(案)の骨子 1．目的 　被災者は、一日も早く安心で、安定した暮らしができることを求めている。そのためには、家族、集落、コミュニティ単位で、放射能汚染の心配の少ない場所に移住して、生活できる定住環境を整備する。個別の移住ではなく、コミュニティ単位での移住を基本とする。元の居住地へは、長期にわたり、見回り、管理、行事等のために、適時に戻ることができる権利を保有する。放射能の汚染状況が改善され、住むことに支障が生じない段階においては、帰還を可能とする。 2．内容 （1）場所の選定 　(1)今後の予測で年間1ミリシーベルト以下の土地。 　(2)土地は、当該避難住民の意向を尊重し、行政との協議により選定する。 　(3)既存の集落、コミュニティのまとまりを尊重して選定する。 　(4)東電、国は率先して行う。 （2）移住対象 　(1)移住は5戸以上のコミュニティ単位とする。 　(2)移住対象世帯数の上限は設定しない。 （3）整備内容 　(1)町、村の機能を小規模化した施設、空間を総合的に整備する。 　(2)住宅地、農地、林地、コミュティ施設、幼児・児童教育施設、医療・高齢者福祉施設、加工場、商業施設、行政関連施設、共同農場、共同工場、共同市場、交流市場等。 　(3)戸建て住宅、連棟住宅を中心とする。 （4）雇用の確保 　(1)避難住民の安定した雇用を確保する。 　(2)雇用の機会の提供を、行政は積極的に行う。 （5）避難住民の健康管理 　(1)避難住民の生涯の健康管理のために、「原発被害に対する健康管理手帳」等の配布。 　(2)一時帰宅での放射能被ばくに関しても継続的な調査とデータ化で永続的な健康管理のシステムを確立する。 （6）移住先の不動産権利関係 　(1)土地は、30年～50年間の定期借地権とする。 　(2)住宅、コミュニティ施設等に関しては、建設者が所有権を持つ。 （7）建設費用 　(1)土地の定期借地費用、宅地・農地の造成費用は、東電、国の負担とする。 　(2)住宅建設、農地での施設建設に関しても、東電、国の負担とする。 （8）放射能汚染された不動産の補償と管理 　(1)住宅、農業施設、農林地等の不動産は、東電・国が30年～50年間の定期借家・借地で、被害者から借用する。 　(2)30年～50年間の借用不動産の管理、活用方法に関しては、「●●地区土地利用管理組合」を設置し、当該関係住民と行政との協議の上で、除染、管理システムを確定する。 　(3)除染結果で帰還が可能な状態での定期借地契約の解約は、被害者が一方的にできるものとする。 （9）移転地の整備事業の総合性・参加性・エコロジー性の確保 　(1)政策集団移転事業のような単独省庁管轄事業ではなく、町村独自、コミュニティ独自で総合的、パッケージ的にできる建設事業とする。宅地、農地、公共用地、林地整備等を複合的、総合的な事業とする。 　(2)整備事業の展開は、該当する町村及び住民の協議・参加による建設及び運営委員会を立ちあげて、移転者の希望、要望に添って協働的に進めるものとする。 　(3)環境の保護と育成、再生可能エネルギーの自給自足等を含めた、エコロジー性を備えた最先端のモデル的な居住環境を総合的に整備する。 　（10）見守りと還住の権利 　移転中は、元の居住地での、見回り、管理、行事等のために、適時に戻ることができる権利を保有する。その際には、放射線被曝に関する測定を継続的に行い、健康管理についての配慮を行う。また、元の居住地の放射能の汚染状況が改善され、住むことに支障が生じない段階においては還住の権利を保障する。
39408	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望。	事故が起きる前は、原発は仕方がないと思っていた。でもあんな大事故が起きて、気持ちが変わった。娘や孫が東京に住んでいるので、とても不憫に思っている。 高度成長期に、日本のために懸命に働いてきた。日本の技術力をもってすれば、再生エネルギーをもっと増やせば、原発は必要なくなると思う。現に、今、関電管轄だが電気は余っている。再稼働の必要などなかった。 大飯の原発は今すぐ、停止してください。
39409	個人	家事専業	40代	女性	原発稼動に関して即時停止の選択肢を	福島の事故はそれまでの想定を覆すものでした。そしてその想定というものは数々の指摘を受けていたにも関わらず有り得ないとして危険性を無視した上で立てられたら想定でした。 事故後その反省は活かされたのか。大飯原発の再稼動をみて活かされたと判断する国民は、ほとんどいないでしょう。それは毎週金曜日に行われる官邸前抗議を見れば明らかです。 地被爆労働の問題。核廃棄物の処理問題。ウランの輸入の問題。そして今回の事で露呈した地震国でありながら危機管理も甘く教訓も活かせない未熟な政府。特に最後の理由により原発の即時停止を選択肢として希望します。
39410	個人	その他	50代	男性	選択肢の中では、「ゼロシナリオ」を支持する。地震大国で活断層も多い日本列島で、原発稼働がとても危険であることを福島第一原発事故が明らかにした。	ゼロシナリオの要点にある「2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成となる。化石燃料の依存度を極力下げ、他のシナリオとそん色のないレベルまでCO2 の排出量を低減するために、広範な規制と経済負担で、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネルギー、ガスシフトを実施する。」を支持すると共に、地震や放射性廃棄物の処理問題を考慮すれば、直ちに全原発を停止しエネルギー転換すべきだ。
39411	個人	その他	40代	女性	この国に、1基たりとも原発は要りません。「2030年に原発0」だけではなく、「即刻、原発0」をお願いします。「2030年も原発ゼロ」を支持します。	原発の支持率のみから見れば、支持できるのは、「ゼロシナリオ」しかありません。これを目標としつつ、さらに温暖化対策を強化してゆくシナリオを支持します。
39412	個人	自営業	30代	男性	0%シナリオでお願いします。全廃止。そして水力へ。	原発はエネルギーとし見ても、兵器として見ても、 マイナス要素が多過ぎて 推進する理由は全くありません。
39413	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにすることが必須。	1）核のゴミを処理することができない。 2）再度事故が起こる可能性がある。 3）原発がなくても、電力は足りている。 4）原発で働く人の被爆は防げない。 5）原発は高コストである。 6）放射能に汚染された国には住みたくない。

39414	個人	自営業	60代	男性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きを。	提案された3つのエネルギー計画の筋書きは、どれも将来の世代に対して安全・安心な日本を約束するものではない。あまりにリスクの多過ぎる原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロへ提案を求める。 過酷事故や、作業員、周辺地域への日常的な被曝、また中程度の地震で停止した場合もしばらくは再稼動出来ないなど、そのリスクはあまりに大きく、エネルギー源としてあまりに不安定である。 直ちに原子炉再稼働をやめさせ、再生可能エネルギーの生産を加速させる。(発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する) 当面、石炭、ガスに頼れば供給に問題はない。統括原価方式を止めれば原発が安いなどと言えなくなるだろう。 福島事故の収束も健勝も道半ば。使用済燃料の処分も未定の状態で、これ以上原発の運転を続けるのは狂気のさただ。
39415	個人	自営業	60代	男性	国益を重視すべきであって、1．原子力依存度は25%以上とすべき、2．原子力からの撤退は絶対にあってはならない、3．エネルギー環境会議での議論の進め方が非科学的かつ感情的。	現状でも増税しないと国が経営できない状態。原子力からの撤退は、化石燃料と自然エネルギーへの依存度の増を意味し、国内雇用の国外移転に?がり、国益はより損なわれることから、更なる経済不況に陥る。かから政治的選択は取るべきではない。東電福島事故は、東電と原子力規制庁が自然災害への備えを失ったことから発生してしまった事故で、原子力であったからでの事故ではない。事故が起こるたびの関連する技術から撤退していたのでは国が持ちません。 「エネルギー環境会議」との名称で会議が進めてきたが、将来の国の経済成長を見通した上でのエネルギー選択になっておらず、いきなり原発依存度0．15．25%が出てきている。このような枠を予め設定すべきではない。設定すべきは、向こう10年間の国の成長率であって、それを実現させるための定量的な方策であるべきです。
39416	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを指示する。経済至上主義の日本の現状を抑えることが大切。	ゼロシナリオを指示します。 近代的な生活を享受するなら原発を受け入れなければならない、というような意見があるが、今は近代的な生活を見直さなければならない転換期であり、今後の暮らし方を根本的に見直すときであると考える。自殺者が1998年から毎年3万人を超え、将来に悲観する人が減らない状況の日本である。GDPの順位は幸せ度の順位ではない。経済至上主義の状態を抑えることが大切ではないか。 人は幸せだと感じながら生きる権利があるはずである。福島県の惨状は何であろう。福島でなくても日本中がこの原発事故により不安感を蔓延させてしまっている。 人々、企業の努力で、電気、エネルギーの使用を現状より2、3割は抑えることは可能なはずである。最初は多少不便でもそれが普通の状態になるであろう。今までの無分別なエネルギー使用がそもそも間違っていたのである。 人が生きやすい暮らしができるよう福祉、環境、エネルギー、経済対策を省ごとの縦割りではなく、十分横に連携させて進めていくことが必須であると考える。
39417	個人	自営業	40代	男性	全原発を即時廃炉にし、代替エネルギーはガスコンバインドサイクル発電にする。	現在国内で稼働、或は停止している原発を出来る限り早く全て廃炉にし、エネルギー変換効率の高いガスコンバインド発電をメインに、水力、風力、太陽光等を補助として代替エネルギーにする。 化石燃料は高いと電力会社が言っているが、諸外国の約8倍で購入しているのが間違いで、適正価格で購入すれば電気使用料は抑えられるどころか今より安くなる。 大規模な除染は実質不可能なので、チェルノブイリに習い放射線量の高い地域は全て立ち入り禁止、住人は仕事を省めてた地域へ集団移転させるべき。
39418	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原爆投下と原発事故。 日本は世界で唯一の、そして最大の核被害国です。 脱核エネルギー先進国として 世界の規範となるべきです。
39419	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」支持。ただし、そもそも選択肢の設定に難あり。	1．本パブコメの3つの選択肢は、この種の意見聴取の常道である「積極－中庸－保守」という形式に従っていない。「積極」とは、現時点で少なからぬ数の国民が考える「即時0%(つまり大飯以外の再稼働をせず、大飯も速やかに停止)」という案である。中庸とは、期限までに18年もある本パブコメの「ゼロシナリオ」である。保守とは「原発には廃止期限を設けず、ある程度の有効活用を続ける」である。18年後に原発の利用率を15%にするか25%にするかというのは、原発廃止を目標にするかどうかとは全く違う次元の問題であり、同じパブコメで問うのは適切とは言えない。 2．本パブコメの結果は、おそらくはゼロシナリオが多数を占めるであろうが、そうであれば次はいつごろを目標にゼロにすべきかというのをパブコメで問うべき。上記1と関連して、本当は即時0%を支持するが選択肢がないため2030年までに0%というところに賛成している人は多いはずである。
39420	個人	自営業	50代	女性	原発は停止しているものから順次廃炉に、 近い将来、全ての原発を止めても充分に電力量がまかなえるような クリーンエネルギーの開発推進を 日本が率先して進めて欲しいと強く望みます。	311の地震で起こった津波は自然災害でしたが、 その結果起きてしまった原発事故は明らかに人災であり、 今までの日本の政治のあり方、腐敗の構造が 当然の結果として表れたと思っています。 事故当時の東電、政府の事故対応の悪さ、隠蔽体質の為に、 被害は拡大してしまいました。 これ恥ずべき事です。 実際には、自民党が美味い汁を吸って推進してきた原発。 事故が起こった尻拭い、後始末を、 まだよちよち歩きの民主党が担う事になったタイミングの悪さは 悲劇というほかありません。 いや、天罰だったのかも？ 日本が世界にばらまいた放射性物質の謝罪は、 日本人が何万遍土下座しても許されざる事態です。 さらに、放射能汚染の問題は、収束していません。 むしろこれから始まると言っても良いでしょう。 扱う者の手腕も含め、こんな危険なエネルギーを使い続ける事に 私は絶対反対です。
39421	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギーシフトについて	ゼロシナリオというものが存在するならば、これからの未来に向けて原発依存のエネルギーというのはあまりにも危険で将来性がないと感じます。今回のような原発事故の可能性が今後全くないと言い切れないばかりが、日本は小さな島国であり地震が頻発していることは国民の多数が身を持って知っています。官邸前デモなどに参加出来ずとも脱原発、エネルギーシフトを願い、切望している市民はたくさんいます。順次廃炉、脱原発に向けての国民への経済的負担があるとしても政府がキチンとした方針を示して具体的な政策で進めていけば不可能ではないと思います。現在の福島の皆さまや、各地の皆さまが置かれている状況を考えれば、今私達が変えていかなければ原発依存から新しい明るい未来などがやってくるとは到底思えないのです。他国での成功例もあります、必ず原発を全て廃炉にして、日本が脱原発において世界のモデルとなることを願います。
39422	個人	会社員・公務員	50代	法人等	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39423	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。	今回地震により被害や今も苦しんでいる人たちがいます。これからの将来、未来ある日本であってほしい。
39424	個人	自営業	50代	女性	達成目標「原発ゼロ」の即時決定（たとえあと微減でも）	「どのような場合でも」人間の力でコントロールできるなら持つべきです。持てますか？持ちきれない結果が以下です。 アドレスは福島原発事故で生物に異常というニュースサイトと、 元になった英文論文です。2つのニュース記事が論文のかんたんなまとめになっています。 ●論文には2センチに満たない小さなチョウの拡大写真が載っています。 異常の度合いは、ニュースを読んで想像するよりかなり大きいものです。 （翅が熱で溶けたようにまるまってしまっているなど） 福島のチョウに異常　成虫になるまでに死ぬこと多く　繰量高いほどオスの羽が小さく（共同通信） http://www.47news.jp/CN/201208/CN2012081001003078.html チョウの羽や目に異常　遺伝子に傷か　琉球大（時事通信） http://www.jiji.com/jc/c?g=soc_30&k=2012081001219 英Nature誌　福島原発事故　シジミ蝶の異変 http://www.nature.com/srep/2012/120809/srep00570/full/srep00570.html
39425	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発依存と首相は先日公言したが依存という言葉が非常に曖昧である。本当に脱する意思があるのか？言い逃れはもはや通用しない。国民全体の意思決定として首相自ら原発ゼロへ具体的道のりを示していくべき時。	今既にある放射能をどう封じ込めるのかさえ解決の道筋が明らかでないまま、再稼働を進める姿勢に憤りを覚える。まず、起こしてしまった事故をどう片付けるかが第一。何年かかってもやるしかない。
39426	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発再稼働反対 原発即廃炉	福島原発事故があって放射能が漏れたから
39427	個人	自営業	20代	男性	安全を保障されずに設置された原発を、これ以上国民の意思に反して使用してもらいたくない。	地震がいつ起こるかもしれない状況下で電力不足を理由に各原発を再稼働するのは危険。新たな原発事故による福島のような土地をこれ以上日本国内に作るのは、想定外という言葉では許されない。確かな安全保障がされずに押し進められた原子力発電所をまた再稼働させるより、自然エネルギーという分野で新たな技術、新たなマーケットを整備し、新たな経済システムを構築させて、日本が世界のモデルになるようなアクションをとってもらいたい。
39428	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギーはこれ以上使用量を増やしてはいけません。 世界のエネルギーの80%を我々先進国と呼ばれる国々が独占してしまっています。もっとエネルギーが足りなくて平均寿命が低い国々に分け与えるべきです。	原子力によって国土が汚染され人々が病気になるのが嫌です。 しかも病気がもし多発したとしてもその原因が放射能の影響かどうかを国は認める気がありません。 おそらく原爆症や水俣病のように長年裁判で争ってからやっと結果が出ると言う事になるのだと思います。 また、電気が足りないと言う風潮ですが、日本はこれ以上エネルギー消費量を増やしてはいけません。 エネルギー、特に化石燃料やウランは有限です。 日本よりももっと切実に必要としている国々に分けるべきです。 エネルギー消費量を増やして経済発展させる事は容易な事ですが、日本は今までの経験から得た技術と知恵でエネルギー消費量を減らしながら経済発展させる仕組みを考えていく必要があります。 それこそが理想の国づくりと言えます。 具体的に私は以下を要求します ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39429	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	「絶対起きない」「想定外」事故が2012年3月に東京電力福島第一原子力発電所の複数炉で起きました。 最悪の放射性物質の拡散はなんとか止まったものの、自然のエネルギーが「桁違い」の大きさであることを私たちは身をもって知りました。 後世の人たちへの私たちのできることは「これ以上、放射性物質を作らない」ことです。
39430	個人	会社員・公務員	30代	男性	とにかく原発反対です。	少なくとも日本で実用するには危険なので。それから、使用済み核燃料の最終処分方法はどうするのでしょう？全て子や孫に任せるのでしょうか？病院など、必要な場所に電気を回して、我々は多少不便でも構わないので、新たなエネルギー開発に注力してもらいたい。
39431	個人	自営業	20代	女性	原発をなくしてください。再稼動しないでください。エネルギーは火力などでまかなっていきましょう。	私は去年4月まで東京に住んでいましたが、福島原発事故を機に、実家のある大分県に引っ越しました。見えない放射能にビクビクして過ごす毎日に耐えかねたからです。 以降、西日本の食材を極力入手して、健康に気を遣っています。 日本でもう二度とこのようなあやまちを繰り返してはなりません。 私は未婚ですが、こんな状況ではこの国で子どもを生み育てたいとは思えません。 政治家や官僚の皆さんにも経験かなふるさとがあり、かわいい子どもたちがいるはずです。 次世代の子どもたちに、安心安全な祖国を残したい。 誰もがそう思うはずです。 原発はもう日本にいりません。 原発がないと電力会社が困るというなら、原発をなくしても利益が確保される仕組みを作るべきです。収益を原発に依存するのはもうやめましょう。 それだけが私の現在の望みです。
39432	個人	パート・アルバイト	40代	女性	1　0%シナリオを選択致しますが、原発の発電を0%にする期限は、もっと早くできると考えます。まずは、稼働原発を止め、最終目標を国内生産可能なバイオマスエネルギーにシフトしてほしいです。	福島原発事故については、未だ収束の見通しもなく、責任をとるべき機関や会社が、責任を取ろうとしておりません。なにより、事故により拡散された放射性物質の回収は、今の科学技術では難しく、国民の健康で文化的な生活を脅かしております。国際的にも、このまま原発を稼働することは、無責任と取られてしまいます。 まずは、原発事故の反省として、国内全ての原発を廃炉にすることを決め、具体的なスケジュールを発表していくのが、事故責任を果たす重要な1つとなると思います。 その上で、まずは、つなぎとして、できうる限りの自然エネルギーを使用した発電方法、将来的には、ゴミ処理で発生する熱を使用した小規模発電や、再循環がしやすいバイオマスエネルギーにシフトしていく事を望みます。また、必要な電力量を減らすために、今以上に電力消費のすぐない機器の開発も求められます。 事故の反省と責任を果たし、国際的にも、日本が認められる為には、より環境負荷のかからない発電方法の技術開発が一番だと思います。そして、最新技術を輸出することが、日本経済を助けるのでは、と思います。 3.11以降の経済の停滞は、電力供給の混乱ではなく、事故によって国民の健康的な生活が脅かされたことが、一番の理由ではないでしょうか？毎日を不安に過ごせば、国民の生産効率も下がります。
39433	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	いまある原子力発電所を全部廃炉にし、足りないのであればガスコンバインなどの効率的な火力でしばらくしのいで欲しい。 その間に、小規模水力、風力、一定の大きさの建物に一定の大きさの太陽光発電パネルを義務付ける、地熱、など、自然エネルギーの中でできる限り供給を満たしていく事に全力で取り組んで欲しい。そういった自然エネルギー大国を目指すべき。そこには雇用や技術も生まれる。廃炉作業で一定期間地元への雇用も還元。
39434	個人	その他	30代	女性	原発は、絶対に0%です。福島第一原発がこれだけ大きな事故を起こし、収束や事故解明すらできていないのに、それでも原発に依存するなど正気の沙汰ではありません。	原発のリスクは高すぎます。仮に安全に稼働していたとしても、現場の従業員の被曝や処理できない核廃棄物の排出は続きます。これは倫理の問題です。 原発稼働に躍起になるくらいなら、その労力、時間、費用を別の所で使うべきです。
39435	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望	福島原発による被害は甚大であり、復旧不可能。 できる限り早く原発をすべて停止し、すべて廃炉にすべき。

39436	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時ゼロにする以外に道がない。電力会社も再稼働なしで電力が足りることを認めている。	核をコンロトールする技術も未熟、捨てる方法も未確立。事故が起きて当たり前の杜撰な安全管理。国民には政府・電力会社がマスメディアと一体になって平気で嘘をつき、騙してきた。原発のある場所では交付金で縛り住民を分断し原発にモノが言えない状態にする。一方で電力の過剰消費を煽る。 こんな中で事故が本当に起きてしまった。 地震にも津波にもこんなにも弱い原発が、実験炉も含め58機も存在することが異常。 核の被害はどれだけ広がるのか限定ができない。時間的にも空間的にも、そして社会的にも。数万年単位で人が住めない、作物も取れない場所が生まれ、海に流れ出た放射性物質はその量もわからないが世界中に拡散し海産物経由で人間に取り込まれていく。大気に放出された分は黒い雨となってさらに汚染を広げている。 政府はこの事故についてまともに対応しないばかりか、事故の責任者である電力会社を救うという異常な対応に終始し、データ開示せず嘘に嘘を重ね、国民を欺き被災地を放置している。被災者の救済は打ち切り安全宣言をするなど非人道のレベル。事故収束の目処も立たず汚染が広がり続ける状況で大飯原発の再稼働を認め海外へ原発を売るなど異常の上に異常。 こんなもの認められるか馬鹿者。国民を舐めるのもいい加減にしろ。 即時停止、廃炉以外の方法がある訳がない。 電力会社にきちんと責任を取らせろ。過去にさかのぼって経営に関わった人間の資産を差し押さえろ。全ての原発を停止しろ。第三者で構成される規制機関を作れ。原子力ムラずぶずぶの人間ばかりの人事案を撤回しろ。今まで原発に使っていた金で、本気で被災地を支援しろ。除染も避難も国と電力会社が責任を持て。居住地と食品の放射線を調査して嘘偽りなく情報を開示しろ。 それらの費用を国民に回すな。無駄な公共事業や軍事費を削減してそれを回せ。大企業や大金持ちの優遇税制を止めてあるとこことから回せ。安易な増税をするな。電気の値上げなど言語道断。 日本中世界中から智慧を集めて事故収束と廃炉を本気でやれ。当面火力や水力に頼るとしても、代替として再生可能エネルギーに全力を注げ。同時に、屋外広告や商業施設の冷暖房などに規制をかけて電力の消費を抑える努力をしろ。3.11直後にそれはできていた。冷房を消せだのと国民を脅すようなやり方をするな。明らかに無駄なところからテコ入れして、そもそもエネルギーの消費が少なくなるような社会にしろ。消すなら冷房でなくまずテレビだろう。深夜の放送を止めさせ、テレビを消すことを国民に求めればいい。 社会のあり方そのものを変えることができなければ国民はいつまでも黙っていない。 できないというならアナタ方全員クビでいい。
39437	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	核燃料廃棄物の最終処分場、処理方法も確定していない現時点において、これ以上の核燃料廃棄物を増やすべきではない。 実績の上がらない核燃料サイクル処理にかかる予算を、核廃棄物処理および再生可能エネルギーの研究費用に充てるべきである。
39438	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ希望	原発いらない。ウソつき政府もウソつき電力会社もいらない。
39439	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力の利用をゼロにし、太陽光をはじめ、地熱・風力・水力・波力発電を中心とした地産地消型の自然エネルギーに変える。という自然エネルギーへの転換を前面に出した選択肢を望みます。	日本は発電のエネルギーとして使用できる自然に恵まれた国である。地産地消を基本とし、地熱・風力・水力・波力は日本各地の地理的な利点を生かせば、都市の電力を十分にまかなえるだけの発電能力がある。スウェーデンのストックホルム郊外での実験都市でもそれが可能なことが示されている。また、送電の距離が短くなれば、送電時のロスも少なくなる。近隣の都市で協定を結べば、多様な発電方法で電力を融通し合うなどして、停電のリスクを減らすことが出来る。リスクマネジメントの一方式としても、小規模で多様な発電方法を組み合わせることは合理的であると考える。
39440	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発の事故で明らかになったように、人間のミスをゼロにすることはできませんし、自然に勝つこともできません。100%の想定をすることも不可能です。 不可能であるとわかっている原発の安全性を高めるために莫大なコストがけるのであれば、その分をもっと安全なエネルギーの開発に向けるべきです。 事故が起こればその土地に年十年も住めなくなることはわかっていますし、もし事故が起きないとしても、放射性廃棄物をどう安全に処理するかは、実現どころか具体的な案も存在しません。 地中に埋めて何万年も待つ、などというのは解決策ではありません。 「日本の経済のために原発は必要だ」という意見もありますが、原発は私たち今生きている世代だけの問題ではありません。 自分たちは豊かに暮らして、そのために出た自分たちの手に負えない有毒なゴミを次世代以降に押しつける、などということがあってはなりません。 もうすでにそうなっていますが、これ以上増やさないよう即刻止めるべきです。 私は今を生きている大人として、未来の世代に非常に申し訳なく恥ずかしく思います。 自分が死んだあとはどうなっても知ったことではない。 原発を動かし続けるということは、そういうことだと思います。 そんなものの上に成り立つ経済や暮らしなど、豊かでも何でもありません。 日本がクリーンエネルギーの最先進国になることを願ってやみません。
39441	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力エネルギーによる発電比率はゼロパーセントにして欲しい	原子力エネルギーは現在の人類文明が安全に制御できるものではない。放射性物質が完全に無力化できないかぎり、商用原子力発電所は長い時間をかけて安全に廃炉にすべきだ。
39442	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はなくても地球温暖化は防げると思います。	原発がなくても自然エネルギーでできると思います。ヨーロッパでは出来ているからです。 即！脱！原発！というわけにはいかないのは分かります。でも、順々に代えていくことはできませんか。出来ると思います。原発での仕事を自然エネルギーでの仕事に変えれば職はなくならないと思うのですが。。。
39443	個人	自営業	50代	男性	原子力発電はいらない。	安全に燃料処理が出来ない原子発電はいらないと思います。
39444	個人	自営業	20代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	2030年までに原発依存0とありますが、私は「明日にも原発0」を、「即刻原発0」を主張します。2030までにという括りがもはや間違っているとおもいます。
39445	個人	その他	20代	女性	2030年には原発ゼロに！ 即再生可能エネルギーにシフトチェンジを！	私は一児の母です。 去年の原発事故の際には、家族の健康のことを考えて神奈川から九州へ 一時避難をしました。 政府はただちに健康に影響を与えるレベルではないと繰り返し、マスコミは 根拠のない安全性をこぞって報道。 福島の方達をただちに避難させるべきなのに、この範囲の人達だけしか避難させないの？と目を疑いたくなるような現実。 国は信用できない。 家族は自分で守るしかないと思いました。 野田さんの原発再稼働には心底呆れました。 あれだけの事故を起こしたのに！ 福島の方、国民の気持ちは？！ まだ終わってもいないのに。 人の手に負えないものはどう考えても、無理です。 人は経験から学ぶものです。 それができないのなら、再び事故を起こした時は、 安全性を強張し、再稼働させた方達が後始末して下さい。 国民をバカにするのもいい加減にして下さい。
39446	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について。	原発による発電について、0%を希望します。今後10万年にのも及ぶ使用済み燃料の保管、また想定外の自然災害による危険性など考慮しても危険だと思います。クリーンなエネルギーへシフトしてゆける政策を希望します。
39447	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39448	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します	原発の事故直後に東京の娘が一時避難をしてきた。枝野さんは「すぐには健康に影響はない」と言っていましたが、福島入りしたときの装備を見て違和感を感じていた。後から娘の言っていたとおり、メルトダウンしていたことを知り、政府が嘘をついていたことがわかって、今は娘をいろいろサポートしています。 大飯が再稼働してしまいましたが、大飯で事故があったらここもダメになる。電気が足りないから動かすとTVでは言っていたけど、こんな真夏の暑い日にも電気は余っています。あれもやっぱり嘘だった。もういい加減に嘘をつくのはやめてください。国民のことを想い、本当のことを報道してください。 娘や孫にまだ安全な野菜を送ったりできなくなります。原発は要らない。すぐに大飯原発を止めてください。
39449	個人	自営業	30代	男性	原発の比率は「ゼロ」しかありえません。	まずは、福島第一原子力発電所で起きた深刻な事故を「本当に収束」させていただきたく願います。 このパブリックコメントを集計してくださっている方々、目を通される方々、政財界の要人の方々、名もなき市井の推進派の方々まで、「本当に収束」したと心の奥底でも思っている方はいるのでしょうか？ その場しのぎの誤摩化しはいりません。 我が国は第二次世界大戦の敗戦により壊滅的なダメージを受けましたが、見事に復興し、驚愕的な経済成長も遂げました。その成長を原子力で賄った電力が大きく後押しをしたことは存じ上げておりますし、ありがたいことです。 ですが、原子力を使うことの大きなリスクが広く知れ渡っていたら、貧しさから抜け出すためとはいえ、国民的な支持は得られたでしょうか？得られなかったでしょう。 どんな事柄でもリスクはあるものですが、原子力発電所で事故が起きた場合の半永久的なリスクは殆ど知られていなかったのだと存じます。 地球温暖化が懸念され、その原因のひとつとされる二酸化炭素を殆ど排出しないクリーンなエネルギーだということで原発が推進されてきたと存じますが。 確かに発電段階での二酸化炭素排出量は少ないのですが、ウランの採掘段階、輸送段階等では大きく化石燃料を消費せざるをえなく、結果として二酸化炭素を多く排出していますし、化石燃料の無駄遣いでもあります。 また、私が強く懸念するのは、炉を冷やすために海水を取り入れ、実際の海水温よりも7度高い水を海に垂れ流しているという事実。 我々人類は入浴という行為をしますが、普段のお風呂の温度よりも7度高めて入りなさいと言われて、快く実行する人はいるのでしょうか？ 一瞬なら入ることは可能ですが、長く入れば体調を崩し、死に至る確率も高いでしょう。 原発からの温排水を利用して、在来種ではない暖海性の魚介類を養殖しているところもあるようですが。裏を返せば在来種にとっては生きて行くのが過酷になる環境。 我が国の貴重な資産である海の生態系を壊してまでする繁栄は、長くは続きません。 海は二酸化炭素を吸収してくれるというありがたい面もあるのですが、海水温度が上がることにより、この吸収作用が鈍くなっているという問題点もあります。 海水温度が上がることにより必然的に陸地の温度も上がりますので、夏場は必要以上にクーラーを使い、室外機の排熱により外気が温められ、更にクーラーを強めてしまうという悪循環に陥ります。 原発を全廃してからの代替えエネルギーですが、暫くは火力の比率を多くし、徐々に次世代の「本当にクリーン」な発電方法へ移行していくのが望ましいと存じます。 現在は二酸化炭素排出量が殆どない火力発電も開発されていますし、燃料は必ずしも化石燃料でなければならないという訳ではありません。 風力発電の低周波問題も解決されつつあります。 火力メインで電力を賄いながら、太陽光発電等の普及に精力を注ぐのが賢明であります。 ここは声を大きくして申し上げたいのですが。『今まで原子力にかけてきた費用と同等の額を、次世代エネルギーの開発にもかけてください！！』 元々は税金であるのを忘れていただきたくないのですが… いくら効率的で素晴らしいシステムでも、開発には莫大な費用がかかります。 その費用は、個人や、企業レベルでは調達しがたく、どうしても国のお力添えが必要になります。 理想は原子力発電計画にかけてきたのと同等の金額ですが。無用の長物であることが明確となった高速増殖炉にかけた費用分だけでも、次世代のクリーンなエネルギー開発にかけていただ
39450	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度を 0% を目指すべきだと思います。	まず、福島の事故の技術的、かつ政治的問題点の検証を行い、そこからこれまでの原子力政策の問題点を謙虚に受け止めるべきだと思います。このまま一部の圧力に負け、政策として原発を続けてゆこうとするのであれば、実質的に長期間にわたって国土の一部が居住不可能となったと言う、想像を絶する大きな過ちを再び犯す危険が残ります。政治家は賢明で、客観的な視点を持つ方々だと信じております。
39451	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発稼働をせずに、運営する方法をいまこそ考えるべきときだと思います。	原発を作ってしまったツケを今を生きる私達が真剣に利益ではなく、 生きていける環境を考えて何をエネルギーにするか考えていかなければいけない。 日本だけの問題だと思えません。 火力発電を止めてまで、危険な原発を稼働する意味がわかりません。 原発が危険じゃないなら、福島の土地の人達を今まで住んでた場所に帰せますか？ いまこそ、原発をやめる。とめる決意を。 初めてこういったメッセージを送ります。 私は日本が好きですし、住んでいたい。 だから守りたい。 だから、意見を送ります。
39452	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を望みます。	再稼働はしないでください。 子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。
39453	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働反対 原発ゼロの日本を	天然エネルギーを含めた電力市場の開放、緩和、参入許可により新しい形の産業を生み出す。 原発は全て廃止。 廃炉に関わる費用は、議員定数削減、公務員の給与削減で30年で可能。

39454	個人	パート・アルバイト	50代	女性	早く原発がゼロ・廃炉になることを希望。 再生可能エネルギーを早く進め、雇用対策につなげ、日本全体の経済を底上げしてほしい。 原発の危険な綱渡り運行に税金を使わないで。	地震の多い日本列島は、原発稼動に不適切です。 福島の原発事故は、日本国内だけでなくほかの国まで迷惑をかけています。これからも汚染された漂着物が、遠く離れた国にもたどり着きます。 未だ国内の震災の問題が進まないのも、原発事故が大きくかかわっています。仕事を失い、生活を追われた被災者の方々の生きる場所をどう支えるか、今後も心配される健康不安をどう支えるか、原発の被害者がもっとも困難な事態になっています。 このような状況であるにもかかわらず、日本の原発再稼動を進めたい人はいます。 たとえば送電線の業者さんは、原発で儲けを出さないと電力会社から仕事がもらえません。 また、大きく電気に頼ってきた企業は、今後ますます電気料金が高くなることが不安でしょう。 今までは、どちらも支配的な構造の中で選択肢が限られていましたので、必死で原発の再稼動を求めてこられたと思います。 今までのエネルギー問題を考えると、限りある資源を奪いあたり、危険を承知で(今はたぶん大丈夫だろうと)綱渡り的に原発を進めることが中心だったと思います。しかし原発稼動は、破滅の悲劇を知りなが続けるロシアンルーレットを思わせます。「とにかく今は無事にやり過ごしてくれ」と祈りながら銃の引き金を引くようなものです。 私には湯川秀樹博士の公演で忘れることができないお話があります。 人類は、科学技術(産業)に関して、やっていいことと、やってはいけないことが ようやくわかり始めた。 それを一部の科学者や一部の人だけに任せるのではなく、やってはいけないことをどうやって止めさせるかが人類の課題である。 そんな話でした。 この湯川博士の言葉が重く今も心に響いています。 再生可能エネルギーの研究は飛躍的に伸びてきています。今までリードしてきた日本は遅れをとってほしくありません。。再生可能エネルギーの促進昔及は、人間・環境を大切にすることになり、雇用対策・全体的経済の安定・多様で有益な研究開発・自殺対策にも繋がるものです。 私も節電や電気料金値上げに協力します。 どうぞ日本を助けてください。
39455	個人	自営業	50代	男性	原発即時全廃。	経済の為に原発推進はありえません。人口減、放射能漏れの為の国力低下、広がる汚染の中で、国民は気力を失って行く。これが明日の日本です。もう他国と伍して経済を戦う力はなく、電気もさほど必要なくなります。原発利権も、結局失われて行きます。どうせ儲からないのです。国の針路を大きく変更しないと、未来を担う世代が大ダメージを受け、持ち直せる可能性まで失ってしまいます。目を覚まして下さい。
39456	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。即時全廃できるはずです。 原発に固執すればするほど、余計な税金をつぎ込む羽目になります。 原発の稼働はさっさと諦めるべきです。	これからは、地域や個人、企業でエネルギー自給する社会になるでしょう。 原発を使っている企業の製品など買いたくありません。不買運動をしたいと思います。2030年時点で原発を使っている電力会社が残っていることは想像できません。省エネで電力消費を5割削減をめざし、残りを自然エネルギーでまかなえばいいだけです。 ドイツはエネルギー消費を大幅に減らしながら、経済成長しています。 エネルギー消費を増やしながら、経済停滞が続く日本は、おかしいのです。
39457	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電が一番安くて効率のよい発電だと思います。	今の電力需要に耐える唯一の方法が原子力発電だと思います。
39458	個人	その他	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39459	個人	会社員・公務員	60代	男性	何故、即廃炉の決断が出来ないのか？？ 核のゴミを、作り続けていくことが倫理に反する ことが、人間として判らないのであろうか？	いますぐ、全原発を止める事。 田舎の住民を麻薬中毒にして、 ヤラセ、虚意を駆使しつつ 人権を侵し、自分達だけ利益を受けて いれば。死んだ後の事は、知りません そうゆう、輩が原発推進です。
39460	個人	自営業	60代	男性	可及的速やかに原発を廃止すべきです。	可及的速やかに原発を廃止すべきです。 主な理由 (1)使用済みの核燃料の安全な処理に見とおしがない。 (2)事故が起きれば被害者は『非人道的な扱い』をうける。 (3)事故後の原状回復のコストが莫大であり 経済的、社会的に利益と見合わない。 原子力予算を『新エネルギー開発』『海外の天然ガス確保』に振り向ければ達成は容易なはずだと考えられます。
39461	個人	自営業	30代	男性	原発比率ゼロシナリオしかありえない。	生まれ育ったふるさとなくしてまで電気を使いたいとは思わない。 この夏の猛暑だって電力は十分に足りていた。 一部の人間の利権のために国民の命を危険に晒すことは許されない。 速やかに代替エネルギーに移行すべき。
39462	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオに向けた検討を	即刻停止し、廃炉とすることを願います。 廃炉にするためにお金がたくさん必要ならば、 「廃炉にするまでにはあといくら必要なんです。そのためにご協力お願いします。」という説明があればお金を出す人はたくさんいると思います。
39463	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電をできるだけ早くやめる。熱や送電によるロスの大きい大規模集中発電から熱利用込みの地域分散型再生可能エネルギーと蓄電池の普及、人材育成、エネルギーの地域自治への移行に努める。	東日本大震災以降、東京電力福島第一原発の事故に関する信頼できる報道や報告書（民間、国会、政府）を通して知る事実から、地震の多い日本で安全に原子力発電を維持していくことは不可能であるため、できるだけ早く原子力発電をやめるべきと判断します。 その理由は経済的側面、人道的側面、健康医療的側面の3つ。まず、これまで原発は「安い」と思い込まされてきましたが、福島の事故により、一度の事故で20兆円の損失を出す原発はけっして安くないということが明らかになりました。原発の非経済性はGEのイメルト会長ほか国内外の多くの識者も認めるところです。20兆円を再生可能エネルギーや蓄電池やスマートグリッドと呼ばれるICTを活用したエネルギーシステムの導入、人材の育成に使うほうがより生産的かつ経済的であると考えます。また、原発が被ばく労働に支えられているということは人道的観点から許されません。今回の事故で自主的に避難した方も含めて数万人の人が故郷を失ったという事実から、ほかの原発設置自治体の方々が同じ苦しみを味わうことになる可能性のあることを続けることは人として許されないことです。加えて、放射性物質の人体への影響はまだ未解明なことが多く、たとえば、10万人に1人の疾病発症確率であっても、自分がその1人になるかならないかは誰にもわからないことであります。 このように、経済的側面、人道的側面、健康医療的側面から原発をできるだけ早くやめ、地域分散型のエネルギーシステムを推進すべきと考えます。
39464	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	危険だから。経済的に割に合っていないから。原子力発電所がなくても電気は足りているから。完全に安全な性廃棄物の処理が確立されてなく、未来の人々に引き継がせてはいけないから。原子力発電によって国民の生活は脅かされ、被曝させられ、損益を負担させられる代わりに、一部の人々の利権として利用されているから。 国民の命、安全、健康を一番に考えて下さい。
39465	個人	学生	20代	女性	原子エネルギーの利用率を0%にするべきです。そしてその代替として化石燃料を使用するのではなく再生可能エネルギーを使用すること、また家畜からのメタンガスを削減するために家畜を減らす案を組み込むべきです。	今回の原発事故による放射能の影響で、多くの日本人がかなりの自由を奪われたと思います。福島の方はもちろんですが岩手に住む私の小さな生活範囲で言えば、北関東以北の野菜を怖くて購入することができなくなりました。しかし岩手県が主に入荷してくる野菜といえば県産のものや北関東以北のものがほとんどです。北関東の商品だと売れないのかスーパーも例えば宮崎産と茨城産の野菜を抱き合わせて販売しているという状況です。事故以前は地産地消を心掛けてなるべく県産のものを購入し、小さな幸せを感じて生きていましたが震災以降はむしろ県産の商品を避けて生活しています。放射能の話題をロに出すのは周りでもタブーの雰囲気があり、このことは誰にも言えず、考えるといつも悲しくなり涙が出ます。 私はこのようなことは二度と起こってはいけないと思います。しかし原発がある限りこの不安はつきまといます。原発はゼロにするべきです。その為なら計画停電も、節電も甘んじて受け入れます。もちろん病人などのいわゆる弱者の方々が犠牲になるようなことはあってはいけません。そのために健常者が我慢する。行動するのは当然の役割だと考えます。 さらに、代替エネルギーとして化石燃料を積極的に利用すると地球温暖化の影響が避けられません。今すぐに全ては変えられませんが再生可能エネルギーの利用率をもっと上げるべきです。 また地球温暖化に影響を与えるメタンガスの50%を占めると言われる家畜をもっと減らすべきだと思います。元来日本人は肉を食べておらず、食生活の欧米化により様々な病気を引き起こしています。肉食を控える様にすれば大きな原因であると言われている大腸癌をはじめ、多くの病気の予防にもなり医療費削減の観点からもとても効率的であると考えます。 最後に、原発はゼロにすること、また30年以内とかではなくいつまでにゼロにするのか明確にすること、まずはこのふたつを実行して頂きたいと思います。確かに今日を生き延びることも大切ですが未来に安心があるということもとても大切です。今だけでなく先のことをしっかりと考え、何が大切か熟考して頂きたいと思います。
39466	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を2030年までにゼロにする案を支持します。	稼働させることには反対です。大飯原発もすぐに止め、順次廃炉していくことを求めます。
39467	個人	会社員・公務員	30代	男性	『原発ゼロシナリオ』を選択します	地震・津波による原発事故は起こらないと考えていたので原発があってもいいと思っていました。『誰もわからないことは起こらない』という『根拠のない安全』を信じていたということが大きいです。 私が生きている間だけで阪神淡路大震災（1995年）、新潟県中越沖地震（2007年）、そして東北地方太平洋沖地震(2011年)が起きました。地震や津波はいつ、どの大きさで来るのか誰にわかっていません。原発事故は『電力会社のいう想定』を超えてしまったので原因究明も収束の目処も立っていません。何もわからないまま、何もしないまま、国と電力会社は電気が足りていることを指摘されても無視をして原発を再稼働させてしまいました。 無責任です。 日本における原発はマネージ、コントロール、ヘッジが出来ないので『リスクを超えた』ことがわかりました。電力会社は原発を動かすだけで儲かる総括原価方式があるので動かしたいのでしょう。再稼働前からわかっていましたが2012年8月10日の大阪府市エネルギー戦略会議で原発を再稼働させなくても今年の電力供給量は足りていると報告されました。電気が足りないという嘘や脅しはやめるべきです。大飯原発を即刻止めてください。 原発事故が起こった以上、私たちは未来ある子孫に『リスクを超えた』ものを押しつけてはいけない。 以下を提案します。 ・再稼働をした大飯原発を即刻止める ・原発事故被害者と事故現場作業者の徹底救済 ・全原発の即時廃炉の決定 ・再処理事業・原発新事業の中止 ・総括原価方式と燃料費調整制度の見直し
39468	個人	会社員・公務員	40代	男性	事故の反省にたちかえって、原発ゼロの未来を目指すべきです。	事故の反省にたちかえって、原発ゼロの未来を目指すべきです。
39469	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は2030年の原発比率はゼロになる事を希望します。	今回の福島の事故で原発は人間の手に負えない物である事が露呈しました。 原発問題は命の問題であり、あの様な事故が起こったにも関わらず 原発の運転を続けて行く事は愚の骨頂であり生命の尊厳を踏みにじる事と 思っています。 原発比率ゼロを希望する理由は上記の通りですが ゼロにするにあたり具体的な問題についてどう対応するべきかを 箇条書きにてまとめます。 1）電力供給について 関西地域以外はこの猛暑でも電力は足りている事がこの夏に実証されました。 関西についても現在動いている原発は大飯の2機だけであり その大飯が動いた後にも火力8機を停止したと聞いています。 関西電力の公式見解でも電力供給能力と原発問題は切り離して考えていると言っている様に関西電力が電力不足のために大飯原発を稼働した訳ではない事は明らかです。 企業からの買電や無理の無い節電で原発無しでも電力は不足しないと考えます。 よって電力供給量の問題はクリア出来ます。 2）CO2排出量について 原発は発電時にCO2を排出しないだけであり ウラン採掘～発電～処理までで膨大なCO2を排出します。 その量は火力発電と遜色がありません。 よってCO2問題は原発を残す理由になりません。 3）資源量の問題について ウランは石油・石炭より早く無くなってしまう事がわかっています。核燃料サイクルも先が見えない状態です。 よって資源の問題も原発を残す理由になりません。 4）経済に与える影響について 原発をゼロにするにあたりこれが一番大きな問題と思います。 燃料費増大による電気料金の値上げ、立地地域の雇用問題等 ありますが危険な原発をなんとかして継続していくよりは 解決しやすい問題と思います。 この問題こそ政府の方々に何とかして頂きたい問題です。 素人には如何ともし難い問題ですので。 以上国民の声を十分に聞き入れて今後のエネルギー政策を考えて下さい。
39470	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望する	核廃棄物の処分方法が無い 地中に埋めるにしても、場所を決められていない 日本のどこかに作らなくてはいけないと分かっていても、住んでいる地域（候補）は嫌だ 日本国中皆そうだと思う モンゴルに持って行くという話もあったけど、それだってひどい話で、国際的に責められて実現不可能 電気代が上がることについては受け入れる準備があるので、もう核のゴミを増やしてほしくない

39471	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。 省エネ、自然エネへの早期移行を推進して下さい。 2、3シナリオはあり得ません。	ゼロシナリオです。 一回の事故で、あれだけの被害を出し、国土、食物を汚染し、人々の生活を脅かす原発を推進することなど、あり得ません。 未だ事故も収束していないのに、再稼働もあり得ません。 電気も足りている事も分かっている昨今、再稼働停止、原発即時廃炉、省エネ、自然エネへの移行、問題の先送りを直ちに辞めて頂きたいです。 今からでも、遅い決断ですが、早々にお願いします。
39472	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを！	原発ゼロ以外に、選択肢はありえません。 日本は津波と地震を法律で禁止したらしいと 海外の記事に書かれているそうです。 そう揶揄されるほどのおかしな日本の政策の状況を どれほどの数の国の上にたつ方々が自覚されているのでしょうか。 並列にくらべることがあまりにもおかしい原発存続のための理由が たくさん並べ立てられています。 国民は、あきれています。 シンプルに一番大切な原発ゼロしかない理由に立ち返ってください。 ゼロにすると決めてすべての費用、研究、人材等をそちらにそそぎこめば 経済はそちらにむかって流れ出します。 ３１１後、世界に申し訳ない状態をさらしつづけている日本が 率先して自然エネルギーを発展させていくべきです。 それでもちうとりかえしのつかない、いつ終息するかわからない事故が いまだにつづいているのですから。 原爆投下をうけた日本の歴史に学んだ選択をしてください。 どうか、かたちだけではなく、国民の声をしっかり聞き届けてください。 この件に関して、公開討論を求めます。 専門用語をならべすぎた言葉遊びのような討論で、 大事な要点を見失わないよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。 原発ゼロシナリオをスタートさせた見事な転換期として、 この時代が歴史に残りますよう、こころから願います。
39473	個人	家事専業	60代	女性	原発をやめる。 原発の輸出をしない。	今回の原発事故で改めて原発のことを知る努力をしましたが、原発は人間が欲のために悪魔に魂を売った以外のなにものでもないと思いました。人間がミスをする生き物である以上絶対にミスの許されない原発はやめるべきです。その上日本は地震国、今も地震で燃料プールが崩壊しないかとハラハラしています。崩壊するようなことがあれば日本はどうなるのでしょう。賛成の人はすぐ経済と言いますが、日本は技術力も人間力もあるのですから、原発のない世界を作るために様々なことができるはずです。それが日本の経済を助けてくれるものになるはずです。国を動かしている方々は、今、そして未来に向けて安全で安心して暮らせる日本を作っていく責任があります。原発の問題は、日本という国の存亡にかかわることなので心に銘じて行動していただきたいと思います。原発を輸出するなどと言うことは決してしてはいけません。事故が起こったときどう責任が取れますか。原爆を経験した国がしてはいけないことです。 私には三人の子どもと5人の孫がいます。未来を生きなくてはいけない子供たちのために故郷を失うようなことのないように切にお願いします。
39474	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ	人の手に負えない原発ならかいらない
39475	個人	自営業	30代	男性	日本国内の原発はゼロに。電力供給施設は市区町村の自治体に分散化することで、供給体制の強化と雇用創出を。	電力需要に関しては、今夏の電力供給における発電方式の比率を見ても、原発に頼る必要の無いことが証明されたかと思います。 使用済み核燃料の処分方法にも一向に目処が立たず、健全に稼働していても原発作業者に高い被曝の危険性を負わせ、管理運用、また廃棄にも多額の費用を必要とし、一度過酷事故を起こせば広範囲に放射性物質を撒き散らして海外諸国に甚大な迷惑をもたらし、また国内においても国土を失い、国民を大きく混乱させ不安にさせ、農畜産業を営む方々を破綻させる。 そんな百害を生む原発は、我が国に一つとして必要ありません。 また、電力というエネルギーの中央集権化にも問題点があると思います。 県や市などの自治体単位で、各地の条件にあった方式で発電施設を設けることが出来れば、送電ロスも防ぐことが出来、地元に雇用も生まれ、また相互に電力の融通をきかせれば電力不足のバックアップ的にも強化された社会が実現可能だと思います。
39476	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点で当然ゼロパーセントであることを志向する。しかるに政府が独断で提示した選択肢であって、本来私は即原発ゼロを志向する。	理由1. すでに現行の発電設備容量で十分電力は足りている。 現在の日本の発電設備容量は2.8億kwであり、うち原子力発電は4890万kwである。過去最大のピーク電力は1.8億kwであり、たとえ原子力発電がゼロとなってもなおも5110万kwの発電余力がある。電力の使われ方は夏と冬の使用が多く、ピーク時時間帯だけのため、法人との需給調整契約を用いて価格を変化させ使用量を調整すること、他社からの電力融通、揚水発電の活用、有休発電設備の使用によって十分賄える。ちなみに、関西電力管内の7月の最大電力需要実績は2672万kwで需要予想2987万kwを12%（300万kw以上）下回っていた。電力不足がおきると政府は脅していたが、大飯原発236万kwがなくても夏は乗り越えられることを証明している。それにも関わらず政府が脅していたとしたらこれは許されざる行為である。 理由2. 原子力はコストは高い。 安価な原子力コストとしているが、廃炉費用、使用済み核燃料処理費用、リスク費用まで含めると総じて以上にコストは高い。石油の供給と価格不安定性を言うのであれば、天然ガスを用いればよい。安価なシェールガスなどが現れている。また、資源が少ない日本であるから日本の商社はエネルギーの安定した調達のために活躍してきたのであり、安価に大量に調達したいのであれば民間に任せればよい。今までもそうなっている。 理由3. 原子力は地球温暖化防止に貢献しない。 原子力発電所はその発電設備の特性から高い温度の水を海に大量に廃棄せねばならず、空気中に放出される二酸化炭素が低くとも、海洋に流す高い温度の水は地球温暖化を促進し、生態系を破壊している。 理由4. 原発を存続させたいのは電力会社の財務健全性のため、銀行をつぶさないためである。全ての原発を廃炉とした際に、不良資産化し、三井住友銀行はじめつぶれる銀行が出る。それがために原発を稼働させるとしたら本末転倒である。 理由5. 原子力関連予算を自然エネルギー開発予算に企てれば2030年までとは言わず、即時のイノベーションを期待できるためである。 毎年原子力関連予算は4300億円にのぼっており、17兆円のエネルギー需要の2.5%も原子力関連予算に使用しており、それを原子力事業者（いわゆる原子カムラ）の受給者が享受している。たとえばもんじゅではいまだ毎年400億円近く（計1兆円、本年は210億円）の予算を享受しておりなら成果をあげていない。これらを自然エネルギー開発、支援のための予算に企てれば相当のイノベーション効果が期待できるはずである。 理由6. 原発は人間の存亡に関わる命と安全をおびやかす存在であり、稼働を続けるということは、安全と生存の保持という憲法の前提（人類普遍の原理）を触む違憲行為である。それを持ち続け稼働させようとする輩は人間の倫理があるとはとうてい思えない、不正義な人間である。 以上から、即時原発ゼロを志向する。そして、即時原発ゼロが可能なことから2030年には当然ながら原発ゼロとなっている。なお、本来この選択肢自体がおかしい。0%以外に数%の選択肢があるべきである。また、3択の真ん中を選ばせるような松竹梅に仕上げたこともそもそも許されない方法である。 追伸、これを集約する側の人間として、エネルギー庁もしくは内閣府の官僚であるなら、戦略をしっかり立て組織をそれに従わせるべきである。組織は戦略にしたがう（チャンドラー）。戦略を立てるのが予算をつかさどる財務省で、組織に戦略に従う官僚機構であるなら、それを打破する戦略を現場の官僚にしていただきたい。志があって官僚になったのであるのならーつでも日本のためになることをするのが本命であろう。一人でもやれることはある。自分でしかできないことがある。現場から変えていただきたい。 誰が見てもいまの日本の現状は不正義である。福島の人々を切り捨ててよいのか、その想いは、その怒りはどこへいくのか。日本はこのまま沈んでいくのか。この文章を読んでいる、集約している人間が民間の代理店等ならこの国は終わりとしかいいようがない。
39477	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発いらない	福島であんなに大変な事が起きて未だに傷ついている人がたくさんんいるのに原発を稼働させるのはおかしいと思います。 あんなにひどい事故が起きたのに、原発を稼働させたら世界から見放されると思います。 今すぐ日本から原発をなくして、グリーンなエネルギーにしてください。
39478	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	即死レベルの放射線を出し続けている福島第一原発の事故の実情もわからず、まったく収束していないにも関わらず、実際は原発温存シナリオである「15%シナリオ」と原発新規増設シナリオである「20%シナリオ」を選択することはない。選択肢に存在すること自体がおかしい。わたしは「原発ゼロシナリオ」を選択します。悲しく痛ましい事故を起こす原発がゼロの社会を心から望みます。 本パブリックコメント自体の問題点を整理します。 (1) 原発をいつまでにゼロにするか期限が示されていない (2) 3つの選択肢とも省エネの見込みが甘い (3) 電源構成が化石燃料依存型でとりわけ石炭依存が大きい (4) 自然エネルギーの導入見込みが甘い (5) 温暖化対策と原発ゼロとを天秤にかけている (6) 核燃料サイクル・再処理の余地を残している (7) 電力自由化や発送電分離などシステム改革に触れていない (8) ゼロシナリオでは重い負担や厳しい規制を印象づけている 公正かつ丁寧に説明して国民に意見を問う機会にするのであれば、今回の結果は第三者機関の前で開票／集計し、公表に至るべきである。「原発ゼロシナリオ」にしても具体的に「いつ原発をゼロにするか」が明示されていないのも問題である。政府や東電の安易な対応と嘘に対して、声をあげ始めた国民はもう黙ったり、諦めることはないでしょう。 各地で開催された意見交換会に於いても、電力会社社員の参加など「公平な抽選」に関しても厳く見抜き、疑問を呈する声が多数あがったことを考えると、今回のパブリックコメントの公表の仕方およびこれから今後巻き起こるであろう議論を含めて、決してごまかれない冷静な国民の目が向けられることを自覚してください。３１１以降、多くの国民は嘘や誤弁を見抜いています。国際的にも成長するチャンスなのではないでしょうか？その中で、自然エネルギーの嘘の無い可能性、国立／国定公園利用での地熱発電（大飯原発は国定公園内に立地。建設を認可している。であれば土地に根ざした他の発電所の立地も選択肢は広がるはず）、天然ガス、コジェネ、発送電分離の促進と前向きに取り入れたうえでの国民的議論にすべきである。電力会社の、一社体制の不明瞭で詐欺まがいの電気料金（総括原価方式）も即刻解体すべきシステムである。あまりにも理不尽であろう。国民が納得し、安心して暮らすために、自らで選べる未来の選択肢を広く用意し、登傭することこそ、政治／政府の役目です。その声を無視し、前言撤回をし、仕事をしない政治家には投票するわけがない。直接苦情を伝える、という動きも広がっています。 繰り返します。もはや玉虫色の発言も、適当な嘘と誤弁は成り立たなくなっています。「福島第一原発の東電およびシステムとして政府が引き起こした人災」。これは地球規模、全世界へ何万年にも渡る汚染を拡散したという、とてつもないことです。このまま学習も反省もなく、原発温存・増設する選択肢はありえません。新しい日本のありかた、国としての理念を形成し、世界にアピールしていくチャンスにすべきである。 以上の理由からわたしは「原発ゼロシナリオ」を選択します。
39479	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。 原発は非常に危険であり、存続はありえない。	ゼロシナリオを選択します。 原発は非常に危険であり、存続はありえない。 1.人間は間違いを犯すものであり、人間の作ったものに完全なものはないことから、事故は起こりえる。 2.人類が完全に制御できない、事故発生時の影響の甚大をみれば原発の存続はありえない。 3.視点が4つあるがもっとも重要なのは指点1「原子力の安全確保と将来リスクの低減」である。 4.日本国の国土を汚し、住めない場所を作った政府、東電、原子力関連組織の責任は重大である。 5.原子力発電の費用は、再生エネルギー・火力より安くはなく非常に高価である。 「立地交付金、事故時の費用、廃棄物の処理費用」も全て発電のための費用である。 6.再処理研究のため無駄な費用は、再生エネルギー研究に振り向ける。 7.国家方針として、新エネルギー開発に力をそそぎ、最先端の技術を得ることで、経済的にも大きなプラスとなる。 8.既存原子力立地自治体には新エネルギーによる発電所を立地する。
39480	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオに賛成。絶対にゼロにして欲しい	原子力が電力会社の利益を追求するための道具になっている事が許せない 経済活動のみを追求するあまり、現在の日本は歪んだ社会構造に成ってしまっていると思っている。とにかく経済優先で物事を決める社会は間違っていると思う。
39481	個人	その他	40代	男性	子供たちのためにも原発ゼロ（即時）の実現を！	世界有数の地震国である日本で、ひとたび巨大地震に襲われれば、その揺れまた津波により厳重な保安が必要な原子力発電所に過酷事故が起き、メルトダウン～広範な放射能災害が広がることが明らかになりました。広島・長崎の原爆投下による被ばくに続き、このたびの福島第一原発の事故による多数の国民が被曝をしてしまったことを臨み、これ以上原子力という負の部分があまりに大きな危険な発電方法をこの国で騙し騙し使い続けるのはまったく合理的とは言えません。 すでに当初の計画では使用をやめるとされていた運転開始後40年を経過している炉から優先的に即廃炉を決定～作業を進め、それ以外の原発に関してもできるだけ速やかに（1年以内）にすべて廃炉の行程に入れるように準備を進めるべきです。 つまり、私の主張は、2030年にゼロではなく、即時ゼロを希望するというものです。 私には現在、2歳になる子供がおりますが、2030年ではこの子供が成人してしまいます。多数の警告や過去の経験にもかかわらず日本で悲惨な原発事故が起きてしまい、その問題に日本が大揺れの中幼少期を過ごしたことはこの子にそのうち説明しなければなりません。今後、さらに別の事故が起きてしまったら「なぜ福島の事故のあとに大人たちは危険な原発をやめなかったの？」という質問に誰が答えられるでしょうか。幸運にもそれまで事故が起きなかったとしても、福島の事故の後にも原発を動かし続け処理できない大量の核廃棄物をさらに出し続けたら彼らの世代がその負の遺産を引き継がなければなりません。10万年ものあいだ人間が近づけないほどの高線量の放射線を出し続けるという高レベル廃棄物は、現在まで日本中どこの自治体にも引き受け手がありません。地層処分するにしても、国土の狭い日本のどこで、どうやって、それを気の遠くなるような期間管理するのでしょうか。 すでに廃炉になり解体の作業がはじまっている東海発電所では、1998年から開始した行程が予定通りに進んでも2020年までかかるとされています。また、図面や資料の散逸などで思ったように作業が進まないという事態にもなっています。こういった事情を考えても、日本は官民一体となり、脱原発を明確にし、安全確実な廃炉を世界に先駆けて進め、原子力からの撤退で「仕事がなくなる」といった声もある関連の技術者や労働者の職に関しても今後少なくとも30年といったスパンで保証されるという将来図を提示するべきです。 一方で諸外国に後れをとっている次世代（再生可能）エネルギーの開発・利用や、火力発電にかんしてもこれまで重きを置いてこなかったシェールガス等も過渡期の重要なエネルギー供給源として活用していくべきです。かつては重厚長大が当然だったアメリカの自動車業界においても、トヨタのプリウスのような低燃費のコンパクトなハイブリッドカーが大人気になり、日本のメーカーが世界の自動車メーカーの規範になったように、日本の省エネ、再生可能エネルギー関連の技術や仕組みが世界をリードするために、国も舵を切るべきです。 福島の事故直後、菅元首相や東京電力の役員たちも一時は考えたという「人が近づけないほどひどい状態になり、放射能の影響で日本の半分が住めなくなる」という悲惨すぎる事態。もし、次の原発事故が起きたら、これが現実のものになってしまうでしょう。家も仕事も故郷も失った福島の人たちの苦しみ・悲しみを繰り返してはいけない。いまなら、まだ止められるのです。
39482	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本国内にある原子力発電所をすべて廃炉とすることを希望します。	原子力発電所は核廃棄物の処理方法が未だなく、問題を先送りにしているだけであり、将来に負の遺産を残し続けるため。 また、福島に住む者として、大地を汚染されてしまったら日本人は生きていくことができないと実感したため。

39483	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー問題について	私は反原発でも原発推進派でもありません。 でもいづれはこの悲しい事故から甲状腺のガンになる子供達も出てくるだろうと考えるとなくしていく方向・もしくは純粋100%安全だと言える条件で東京都内にあっても安全だと言える可能性があるならそう設置すれば良いと思います。 ただ原発から派生してそれで生計をたてている方々、そういう人たちの事もあるのでただちにゼロへ、とかは思いません。 ただ、人間が生活で大切だと思う情報はちゃんと流してほしいし、この意見登録システムもマニアックに情報を追っている一部の人にしか伝わっていないという事、そういうポージングだけ取っているようにしか見えません。 つくづくオトナの汚れた部分しか見えなくて私たちの子供の時代の事を考えている政治をしているようには全く見えません。 メディアの使用方法を本当に利害を考えないで真に伝えるBCCの様なチャンネルがあってもいいのではないでしょうか? 色んな政治を見ていてもこのまま日本は滅亡の道を歩んでいるようにしか見えません。 汚いです、私たちの血税で本当に国民に有益な事を進めてください、時間がかかってもいいです。年齢差での価値観・倫理観で大いにもめてもいいです。 ただそれを純粋に私達に教えてください。 私達下層の人間の意見も聞いてください。
39484	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発による発電は0にするべき	現状の節電努力で、原発0でも電力をまかなえている。また、原発の発電コストは安定しているし安いという話も聞くが、事故が起こったときの賠償や除染の金額まで含めていないもので安いと言われても、福島の事故が起こっている事実を目の前にしてなんの説得力もない。そして、コストの問題だけでなく、土壌や食物の放射能汚染などが実際に起きている中、地震国である日本ではすべての原発にそのリスクがあると考えるべきであり、そのリスクを抱えてまで原発で発電したい理由がわからない。自然エネルギーは安定性の面で問題があるという議論もあるが、原発のようなものを作れる技術があるならば、本気で開発していけばその問題も必ず解決できると私は感じる。時代は自然と共に生きる方向に向かっていくべきであり、私たちの生活に不可欠になっている電気も自然と共に作っていければこんなに素晴らしいことはないと思う。以上の理由より、今後のエネルギー・環境を考えたときにまずは原発を0にしていき、自然エネルギーによる発電の研究開発を進めていくべきであると私は考える。
39485	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39486	個人	自営業	50代	女性	再稼働反対	即刻原発は止めるべきです。原子力による電力などいらない。原発がなきゃ経済発展しない、日本人が幸せになれないなどありえない。ドイツがやめることができたのに、どうして日本でできないのか。
39487	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発比率ゼロ。使用済み燃料は乾式キャスクに入れる等、地震対策もお願いします。	原発比率ゼロ。 原発以外の発電方法がないならともかく、火力、地熱、水力等いくらでもある。核のゴミはどうするんですか？ せめて福島事故を収束させてから再稼働してください。 老朽化した原発を動かすな。 福島、東北、関東のひどい汚染はどうするんですか？
39488	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きは、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39489	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない！ 原発はできる限り早くゼロに！ 完全廃炉！ を希望します。	世界の動きからみたら原発は既に時代遅れですし、福島の原発から未だに放射能が漏れ続けている状態での再稼働は世界中から批判されています。地球を汚し続けている祖国が日本人として恥ずかしい！一刻も早く完全廃炉に向かって舵をとるべきです。
39490	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロを選択すべきです	福島第1原発は事故を起こして、２００万福島県民に多大な被害を与えました。 放射線は、目に見えません。匂いも味もありません。痛くもかゆくもありません。 これから先どれだけ被害が続くのか、拡大するか、誰も正確に答えられません。 今回の事故では、誰も責任を取っていません。 無責任な施設は、利益を得る一部の人がしたとしても、公的には害悪です。 原発をゼロにして困る人の数は、福島原発事故の被害者数を上回ることはあり得ません。 将来の日本を担う若者たちのために、断固原発をゼロにすべきです。
39491	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発推進のエネルギー政策がただ利権のための政策だと分かった以上、 国民にとって「原発ゼロシナリオ」しか納得のいく選択はありません。 福島第一原発の事故から何も学べない日本ではなく、 エネルギー政策のシフトで新しい未来を切り開く日本であるべきと切に願います。 国の未来を考える時、経済至上的な考えだけでなく大きな意味での国の繁栄を 考えるべき。 危険と隣り合わせのエネルギー政策のために、国民が財産や平穏な生活を失うことが 果たして国の繁栄と言えるかどうか、よく考えてみることです。 原発事故を起こした自戒を込めた、エネルギー政策の転換を進めていくことが、 地球規模の環境破壊の責任を負う日本が進むべき唯一の道であることを 政府はしっかりと認識するべきです。
39492	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力需給バランスが取れているのは、融通電力と企業並びに各家庭の必死な節電によるものです。無理な節電は、産業の停滞並びに各家庭に不安を与えるだけです。今宴を乗り切れれば、今後も大丈夫ではありません。	確かに福島第一発電所は、地震と津波により想定外のダメージを受けましたが、福島第二発電所や女川発電所はそうではありませんでした。世間では、すべての原子力発電所が福島第一発電所と同じと考えられているのではないでしょうか？その辺を早く精査し、健全と考えられる原子力発電所は稼働すべきと考えます。安全に原子力発電所を稼働することにより、今後も原子力にウエイトを置きながらも火力、水力、再生エネルギーによるベストミックスな電力供給をしていくべきだと考えます。
39493	個人	その他	40代	女性	原子力発電は安全じゃない	まず、使用済み核燃料の処理問題が解決していないかぎり 原子力発電を使うことが間違っています。 すぐに止めることができないのが恐ろしいです。 これ以上美しかった国、日本を汚したくない。 原子は人間が制御できるものではない。 福島の事故が起きるまで原子力発電の怖さを知らなかった自分を恥じています。 全ての原子力発電を永久に停止させ、新しい原子力発電を建設することを 絶対に反対します。もちろん再稼働はありえません。
39494	個人	会社員・公務員	40代	女性	即時ゼロシナリオへ！	即時全原発廃炉へ！ 2030年にゼロなんて遅すぎ！！ 再稼働ゼッタイ反対！！ 大飯も即時停止しろ！！ 電気が足りないと貴して強引に再稼働しましたけど、 電気有り余ってますよねっ！！ 挙げ句の果てに電気代値上げ！どんだけ無能なんだ？ そしてこの先何十万年と、核のゴミをどうやって管理していくんですか？？ 国民に明らかにしなさい！ 汚ない利権のために、国民を騙すのもいい加減にしろ！
39495	個人	自営業	40代	女性	2030年までに原発をゼロにする。ゼロになるのは早ければ早いにこしたことはない。原子力エネルギーは将来を考えても安全ではないしリスクも大きい。原子力エネルギーへの依存を一刻も早く止めるべきである。	原発を15%、または20～25%にしても、それは安全を約束できるものでは決してありません。地震大国のこの国で、新たに活断層が発見もされる可能性も高いでしょう。明日、地震が起こっても不思議のない国です。 福島の震災・津波からの原発事故の収束もなされぬまま、再び原発に依存していくというのは間違っています。 これ以上、被害を出さないためには、まずは最初に大本の理由である原発を全て止めることです。 また原子力発電所やもんじゅなどは小さいと言えどもトラブルが多すぎます。維持するだけに資金を使っているなら止めてほしいです。 再稼働はこれ以上しない。再稼働した原発はただちに止める。再生可能エネルギーの生産に向かう。 たかだか数十年が寿命の原子力発電所のために、未来の長い時間に負の遺産を残すことはできません。 原発がほとんど稼働していない今の日本なら、ゼロにすることは必ずできます。原発をゼロにする。これは理想論ではなく現実的な選択だと思います。
39496	個人	無職	80代以上	男性	原子力発電の比率の大きいケース（大4案）（第5案）を考えるべき。 外国の脱原発に惑わされるな。	パブコメ提案の政府提供3案は脱原発依存の立場で作成したものです。 少し減らすか多く減らすかの選択です。 これに関しては、経団連も主張している様に脱原発依存は誰が決めたのかということです。 菅首相は3．11事故直後に脱原発を表明しましたが、政府の公式機関で決めたのは確か原発50%に近いものです。 今回政府が国民全位の意見を知りたいとすれば、原発0%と共に原発50%程度のの第4案か第5案を国民に提示すべきです。 脱原発を施政方針としている主要産業国はドイツだけです。 かって明治維新後ドイツ帝国で作り上げた"文明"を必死に学び導入しました。 そして昭和初期ナチスドイツに敬重しました。 今回はドイツ共和国のエネルギー政策を神の啓示の如く受け入れ"脱原発"に踏み切れと、主張している反原発を掲げる評論家が論壇を占拠しております。 ドイツと日本とは全く周辺環境が異なるのにです。 またドイツは政党構成が変わってくれば脱脱原発に踏み切れる国家です。 その時、昭和初期の再現で"欧州の情勢は複雑怪奇"では済まされません。
39497	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全廃すべき。	取り扱う人・管理する人（特に日本政府の役人と関係）の能力的に無理。やめるべき。 他の電源は十分ある。
39498	個人	会社員・公務員	50代	男性	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる筋書きの提案を求めます。	具体的に私たちは以下を要求します: ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39499	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の存続について	私は原子力発電所で過酷事故は起こり得ないと信じており、短期的（数百年くらい）には経済的メリットが大きいと考え、原子力発電を積極的に推進すべきだと考えておりました。しかしながら、現実に原子力発電所の過酷事故が起こりうることが（起こってしまったため）誰も否定できないものとなったため、人道的な観点から原子力発電を速やかに廃止すること以外に選択肢は無いと考えます。経済的メリットについても、浅はかにも我々の世代にとっては大きなメリットがあると思っていましたが、一旦過酷事故により放射能漏れが発生すれば、事故の収拾・環境汚染・除染・健康被害等々考慮すると全く割りに合わないことが明白になりました。原子力発電を維持するための何兆円もの資金は、再生可能エネルギーの研究開発に振り向けることにが、理性的かつ合理的だと思います。電力料金が上がることは大変残念であり、短期的には経済的デメリットも大きいことは確かですが、原子力発電を一切ストップしても、中長期的により強い経済・産業発展を実現することは、日本国民が力を合わせることで十分可能だと思います。
39500	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までのできるだけ早期に、原発依存をゼロにするゼロシナリオを目指すべきと考えます。	日本列島は複数のプレートの上に位置します。ただでさえ日常的に地震が起きているというのに原発を建て過ぎです。そして今後の10年20年で巨大地震が再び起きない保証はありません。巨大な地震がどれほど原発という施設を危機的状況にするかは昨年の311から嫌というほど経験しました。この狭い国土で目に見えない放射性物質がまた大量にばらまかれる事態が起きたら、日本国民は国を失う事態となります。 そもそも、311の前から電力会社はたくさんの事故を隠してきたようですし、被曝労働といった問題もあり、こうした体質を容認することは難しいです。 国民一人ひとりの生活スタイルにも産業構造にも大きな影響があるとしても、できるだけ早期の原発依存ゼロを目指し、福島県および東日本全体で原発事故の影響に苦しんでいる方々を助けることを第一にすべしと考えます。

39501	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオしかありません	原発の恐怖と共にリスクの多い生活を営むより、 省エネ＆節電で不自由な暮らしをする方を選択します。 命と引き換えにして得なければならないエネルギー資源は必要ありません。 すべての人がエゴを捨てて共存していくことが、 これからの地球、人間を守る唯一の方法です。 これ以上、国民の命を危険にさらさないでください。 そして、情報を隠さないでください。 どうぞお願いいたします。
39502	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電ゼロシナリオ、原子力発電即時停止、再生可能エネルギーへの急速シフトを国策としていただきたい。	私はゼロシナリオを選択する。 福島第一原子力発電所の事故により、今後の原子力産業は大きなコスト増となる。ウラン資源の枯渇、高速増殖炉技術開発の停滞、放射性廃棄物の滞貨、廃炉処理費用の増大など、原子力依存を続けることの不安要素は多い。特に、子孫への負の遺産を増やすことは避けたい。 人類の未来を考えた場合、最も地球環境に影響が少ない再生可能エネルギーへのシフトは、当然目指すべき路線である。もし、再生可能エネルギーへのシフトができないとするならば、ドイツなどのシフトを目指す国ができて我が国でできないとする合理的、明快な理由が必要である。また、子孫への「言い訳」も準備しなくてはならない。 福島第一原子力発電所事故の責任所在が不明確なことは、汚染地域の復旧の遅れとなって被災者を苦しめている。責任の所在が明確な体制にしない限り、今回のような、いいかげんな管理が続く。したがって、原子力発電所を即時停止し、責任の所在が明確で、なれ合いの生じない体制を作り上げた後に、稼働させてもよいか、安心できるか、国民に問うべきである。 原子力発電即時停止、再生可能エネルギーへのシフトは、電力の不足を生じる可能性があることから、節電の努力も必要である。下記の http://www.enecho.meti.go.jp/topics/hakusho/2011energyhtml/2-1-4.html 「【第214-1-1】電灯電力使用電力量の推移」グラフでもわかるように、近年の電力消費量の増加は著しいものがある。現状の消費電力を1割減らすには、10年ほど前に戻るだけで実現できる。この10年間で、著しく電力を消費しなくてはならないような生産が進展して来ただろうか。この問いから、節電の余地は十分にあると考える。 ピーク電力を下げるとの観点にしぼれば、ピークの12～17時の電気料金を5割高くするといった政策で、大きな投資なしに下げることができるだろう。また、24時間操業でない工場は、夜間のみ操業に切り替えれば電気代が8割安くするといった政策も可能であろう。使いたい量から決めるのではなく、今可能な電力をいかに効率よく使うかの視点が必要である。 原子力発電即時停止、再生可能エネルギーへのシフトは、新規電力の開拓、操業形態の変化に伴う新規ニーズの発生など、内需を大きく刺激し、国内産業の活性化にもつながる。 以上の理由から、ゼロシナリオ、原子力発電即時停止、再生可能エネルギーへの急速シフトを国策としていただきたい。
39503	個人	家事専業	30代	女性	今ある全ての原発は廃炉にして、新しい原発は作らないでほしいです。そして、本腰入れて、本当に安全でクリーンな新エネルギーの開発を！！	「結局、原発は人間が扱えるようなものではない」、「とても厄介で恐ろしいものである」、ということを知りましたので、もう原発は要らないと思います。 処理も出来ない恐ろしいゴミをたくさん抱えていったいどうするのでしょう？ 理めて、その後どうするのですか？ 再稼動するということは、処理もできない恐ろしいゴミをどんどん作り続けるということなのでしょう？ 恐ろしいゴミの「平和的な再利用」にも反対です。それでも恐ろしいゴミは出るのでしょう？・・・まさか「平和的な再利用」とか言って外国に売ったりはなさいませんよね？？ 責任の所在をハッキリさせないまま再稼動してしまって（大飯原発）、恐ろしいゴミの処理や、自然災害が起き（大地震とは限りません）どうにも冷却できなくて放射能漏れした場合、誰が責任を取るのか、明確にしてください。この場合の責任とは、経済的な保証はもちろんですが、被爆された人たちを元に戻すこと、汚染された山や大地や海をきっちり除染することも含まれます。 「電気が足りない！」「電気料金が高くなりますよ！」・・・これは本当なのですか？もし本当なら。今こそ本腰入れて、本当に安全でクリーンな新エネルギーを開発しましょう。原発に執着している間に、他国に先を越されるかもしれません。資源がない国なら尚更、利も無い原発に拘っていないで（一部の人にはあるのかもしれませんが・・・）、日本国益を大きく損ねないよう、新しいものを開発しなくてはいけません。 今も原発の現場で、被爆しながら働いている方々へ・・・本当に申し訳ないです。本当にありがとうございます。
39504	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年までに原発ゼロ」シナリオを支持します。	日本が地震国であること、311の東電福島第一原発事故により甚大な被害を今もなお出し続けていること、核廃棄物の安全な処理方法が見つかっていないこと、などから、このまま原発を使い続けるのは非現実的であると思います。現在を生きる私たち自身のためのみならず、将来世代のためにも、2030年までに、なるべく早く原発比率をゼロにすることを支持します。ほんの一時期ですが、今年、原発稼働率がゼロになった時期があり、その間も十分通常の暮らしができていたことを考えると、決して実現不可能ではないと思います。もちろん、原発ゼロにするために省エネ努力も必要ですが、そのための努力は惜しみません。ご検討どうぞよろしくお願いいたします。
39505	個人	自営業	60代	女性	日本にあるすべての原発は再稼働せず直ちに廃炉へ。2012年8月現在でも原子力に頼ることなく電気を使っていられるのですから、このまま火力、水力、太陽光エネルギーなどでの発電に切り替えること。	福島第一原発の地震によりチェルノブイリ以上の原発事故が起きたのですから、原発は即刻廃炉にし、クリーンなエネルギーへの、それが少々高くなろうとも、変換を強く希望します。原子力発電の恐ろしさが身にしみました。
39506	個人	会社員・公務員	40代	男性	現存しているすべての原発を即時廃炉とし、速やかに放射性廃棄物の保存の在り方を探るべきである。不足する電力は当面、火力発電をメインとし自然エネルギーの早期普及に努めることこそ国の在り方と思う。	もはや国民の70%が不審を抱いている原発を継続することは、デメリットが大きすぎる。いわゆる原子力ムラへの嫌悪感が渦巻いている。これは電力会社のみならず、官僚・政治家・経済界へも波及している。 このような状態で、エネルギーの国民的議論など不可である。国民が広く二分三分されてしまう原子力発電政策そのものの中止という英断しかないと考える。 また、福島第1原子力発電所の現状を見れば、もう人が住めることはできないと誰もが認識しているところであろう。再び三度立地点で大震災が見舞えば、国土を失う恐れもある。国土を失って何の経済であろうか。 日本国保全のための未来への継承が現代の我々の使命でもある。 同時に私が憤るのは、命がけでこの国を守り続けた歴史の先達に申し訳が立たないことである。 この名もなき一国民の声が届くことを祈る。
39507	個人	自営業	50代	男性	第1案を支持します。但し、2030年までにのシナリオではなく、現在再稼働している原発も寿期の需要期を過ぎたら停止させ、原発0%を実施することを求めます。	関西電力は7月前半で8%の供給力不足になるとして大飯原発再稼働を強行しましたが、その後、火力発電所8基を休止して「電力不足」を演出しようとしたにもかかわらず、3・4号機を稼働しなくても充分余力があることが明らかにされました。このように当分の間、既存の火力発電に依存することで原発分は十分賄うことができます。需要電力がピークとなる真夏の数日間の午後への対応（需要の9割以上は業務用・産業用）は、ピークの消費を下げて消費を平準化する仕組み（電力料金を高くする等）を積極的に普及することで、今以上に電力供給量を多くする必要はないものと思われます。 次に将来の電力供給に、生命を危険にさらしてまで原発を稼働する価値はないと考えます。原子力発電所は、人の生命、身体のみならず生態系全体に深刻な危害を及ぼしてきています。処理不可能な毒物＝「死の灰」を作り出し、その処理方法も確立できていません。そして被曝労働を前提として稼働させているのです。地震大国である立地条件、耐久性の問題（40年が限界）もあり、今後も最高技術の投備をもってしても「取り返しのつかない惨禍」を生み出す恐れがあり、未然防止のためには即時稼働停止しかないものと考えます。 日本だけでなく、世界中の国々と協力し、再生エネルギーの利用を低価格で進めることができるように、技術開発を積極的に支援することも必要です。 以上
39508	個人	自営業	40代	女性	原子力でエネルギーを賄うことに反対します。	子ども達、孫たちへ安心して暮らせる地球を残してあげたい。
39509	個人	その他	50代	女性	原発はできる限り早くゼロにし、完全廃炉にする。	電気が足りるかどうか、経済がどうなるか、ということとは無関係に、始末できない最悪のごみを生み出す原子力発電は存在させてはいけない。

39510	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39511	個人	自営業	60代	男性	すべての原発をただちに停止、廃基してください。	すべての原発をただちに停止、廃基してください。これは未来の子どもたちへの私たちの責任と義務です。そのためには多少の不便も忍びましょう。日本には新しく安全なエネルギーシステム環境を構築するテクノロジーを獲得する能力があります。日本が世界史を変えましょう。日本は私たちは今、試されています。
39512	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きは、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39513	個人	学生	20代	男性	原発は必要だと思います	原発の安全性に勝るエネルギーがあるのならばそれを早く開発してほしいですが、今の時点では石油を必要とする火力水力だけでは限界があると思います。 この暑さを我慢して亡くなっていく人のニュース。。を見るたびに残念でなりません
39514	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は安全に気を使いながら積極的に活用すべきです。火力発電に戻し、CO2排出量を増やすことに反対します。電力自由化はすべきですが、そのためのインフラ整備がまず必要です。	日本人の生活レベルを保つには安価で安定したエネルギー源が必要です。コストが高く、不安定な自然エネルギーは論外です。また、化石燃料には限りがあり、日本には資源がないため火力発電に頼ることも間違っています。 原子力発電技術をより発展させ、安全性を高めることこそ日本が進む道だと考えます。 エネルギーソースを模索するため、電力自由化は良いことだと思いますが、電力の安定供給が難しくなります。まずはフレキシブルな電力供給に対応したインフラ整備が先に必要です。例えば発電側の都合に合わせて消費電力を調整する機能の搭載を家電製品に義務付けるなど、制度上の工夫が必要だと思います。
39515	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発　即廃止！	賢明な国民を信じて　今までの悪民政策をいまこそ止めるべき時　国民のことなどこれっぽっちも考えていないアホな官僚と　既存の議員は今こそ一掃すべき　新たなエネルギーを求め草急にやることは　山ほどある　も し不足することがあれば　原発廃止のリスクとして　国民にガマンと協力を求めることだ　少なくともこれからの国民生活の安全を確保する為にも私は支持し受け入れる。
39516	個人	家事専業	60代	女性	2025年度までに原発の稼働をゼロとする。2020年度までに、2010年度と比較して、省電力20%かつ再生可能エネルギー電力30%を実現する。原発に関しては、最長でも40年で廃炉とする。	原発に関しては、最長でも40年で廃炉とする。 原発の再稼働に当たっては、より厳しい新安全基準、原子炉施設の経年劣化の状況、地域の電力需給逼迫度、活断層の状況、地方自治体の理解などを総合的に評価し、国民に公開する。その うえで再稼働は最小限にとどめる。 使用済み核燃料の貯蔵制約を考慮に入れる。再処理方式の全面的見直しを検討する。その際、9電力会社の経営影響にも留意する。 経済成長に伴ってエネルギー消費が拡大するという古いパラダイムから脱却し、経済成長とエネルギー消費のデカップリング（切り離し）と、再生可能エネルギー拡大によるCO2削減を進める。 情報通信技術を活用することによって、スマートグリッドを全国に導入する。季節に応じた電力需要の増大に備えるため、より柔軟に需給の変動に対応したピークカット対策を講じる。 日本全国で電力の融通を行えるよう、地域間の系統連系に取り組む。経営の合理化、発送電分離、化石燃料の合理的な調達などを進め、電力コストの安易な価格転嫁を抑制する。
39517	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電はゼロにしなくてはいけない。いま、ゼロにしなくてはいけない。 わたしたちには出来ますよ。	テレビやネット や新聞報道に登場する、「専門家」「学者」たちが どんなに上手にうそを騙っても、どんなに上手に論点をずらしても、どんなにごまかしても、見えています。 わたしは関西電力の社長のように「原子力発電はクリーンで安全なエネルギーです」とは言える人を他に知らない。福島の事故は、いまも終わっていません。 原子力ではなく、ほかのエネルギーを使う方法に転換する、このことに日本はもっと真剣に取り組むべきです。今すぐ。
39518	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 極力、安全で環境にも配慮した発電について研究、開発すべきです。
39519	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年原発シナリオについて	ゼロシナリオの原発ゼロ、そして即時ゼロ！ 自然エネルギーの研究、推進をもっともっと国をあげてすすめてください。 日本の技術力を原発にむけず、脱原発へシフトしてください。そしてそれを世界に輸出してください。
39520	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発は不測の事故が起きた場合のリスクが高過ぎるということが、昨年の震災で明確になった。 より安全な再生可能エネルギーの技術開発研究にコストを集中し、世界をリードすべき。
39521	個人	自営業	40代	男性	エネルギーの選択肢について	エネルギーについては、電力について言えば原子力発電の廃止かどうかという 問題について見解を述べると、今これだけ福島で大きな事故を起し、個人差にもよると思うが未来に生きる子供たちに対して、私たちが現在ずっと先の未来の子供たちに唯一誇れる事があるとするならば、今回の大震災で発生した大事故を踏まえて 原子力の全面廃止をするべきだと思う。 今回の事故で私たちの思っていないような事柄がこれから益々でてくるでしょう。 それに対して私たちが悠々と原子力発電による電気を使って、電気が必要だからと言っているのでは、大人として、未来の子供たちからする、先人として恥ずかしい限りだと思います。 原子力発電推進の方々に問いたいのは「命より大切なものってなんですか？」と 問いたいです。 あなたの子供たちに安全だと言われていても、いったん大惨事や人間の予想しない故障がった場合に、そんな近くや職場に住まわれたり、勤めさせたりいたしますでしょうか？ 自分たちさえよければ、何処かで一部の人たちが涙を呑めばそれで良いのでしょうか？ 人間あるがゆ頼るのであって、無ければないで工夫して、分かち合うものです。 他の選択肢も考える事でしょう。 ただ今のまま15%以下としても残るだけ残せば、その数値はゼロになる事はないでしょう。むしろ徐々に増える一方でしょう。 今この大惨事を受けて原子力発電を撤廃しなければ 日本は今後も変わらないでしょう、そんな日本人に広島や長崎の原子力爆弾や 核戦争を反対する資格は無いと思います。 世界に誇れる日本人になりたいものです。
39522	個人	無職	40代	男性	原子力発電所の撤廃を。	最終処分場もないのに、稼働してどうするんですか？ さきに最終処分場作ってからの再稼働をお願いします。 自然エネルギーを使って行きたいです。
39523	個人	会社員・公務員	40代	男性	どうしてもこのなかからといわれれば(1)ゼロシナリオ。しかし本来であれば即時に原発をゼロにする第4のシナリオへ向かうべき	現在の原発の安全性は、昨年の福島第一原発の事故を防げなかった原子力安全保安院によるストレステストという、その能力に著しい疑問のある機関による評価では到底担保できるものではない。しかもその不十分な機関の評価が導き出した対策についてさえも先送りしたうえで再稼動を強行するというのは全く理解不能である。また現在の電力の需給のバランスを見る限り、わざわざ安全性に疑問がある原発を稼動させなくとも電力不足になることがないのは、先般関西電力が要要見通しに誤りがあったことを認めた点からも明らかである。安全性はいかなるものにも優先して考えられるべきもので、コスト面の問題や、ましてや電力会社の経営安定が優先されることは決してあってはならない。 今回のパブリックメントの選択肢が2030年までのシナリオという大きかな区切りになっているのも大きな問題がある。中長期的な計画であれば3年や5年の単位でどういう道筋をたどるのかを明示するのが政府としての責任であると考える。 そのためこういったザックリとした設問であればゼロシナリオ、と答えざるを得ない。ただし、気持ち的には上述の通り即時原発ゼロにするべきだと考える。本来ならば政府は中長期的なビジョンを3年単位などもっと明確に示したうえで、改めて国民の声を聞く機会を設けるのが筋ではないだろうか。
39524	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電をすべてやめてください。今ある原子炉をすぐに廃炉にしてください。もんじゅも計画を廃して、「原子力の平和利用」と言われている事業をすべてやめてください。	福島の原子力発電所の事故を収束させることが先です。 福島の子供達を安全なところに家族と一緒に避難できるようにしてください。 原子力発電は事故後のことを含めて、廃棄物の管理も考えると、決して安全でやすい技術ではないと国民のみんなが知るようになりました。 即時廃炉をお願いします。
39525	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。原発はそもそも採算が合わない発電方法ですが、核兵器転用が可能なので国が推進してきました。福島の大事故が現実に起きてしまった今、"原発の即時全廃"以外に答えはありません。	私は「ゼロシナリオ」、その中でも期限を設けず即時原発を全廃すべき、という意見です。 原発はそもそもビジネス的に見てリスクが大き過ぎ、（少なくとも増殖炉型が実用化されるまでは）採算性もないため、その黎明期には産業界からも科学界からも否定的な意見が出されていました。しかし、"発電"という表向きの裏で"核兵器への転用"が可能であるため、その"二重の目的"のために法律と予算で徹底的に優遇されてきました。イランなどをはじめ、諸外国でも同様に"核の平和的なイメージ作り"と"核兵器への転用"の隠れ蓑にするために原発が利用されているのは周知の通りです。 このように、実は原発の問題は本来エネルギー問題ではなく、本質的には軍事問題です。現状でも原発以外の発電方法で十分に必要な電力を賄えることはすでに明らかですが（昨年の東京、今年の関西の状況をご覧の通り）、さらに再生可能エネルギーなどの代替エネルギーが発展してもきっと政府は原発を放棄しようとはしないでしょう。なぜなら、原発は核兵器製造用のプルトニウムの供給源となるからです。 世界で唯一の核兵器の被爆国であるこの日本が核兵器開発を考えている、などと聞くとそんなばかな、と思われる方も多いでしょう。しかし、実際過去何度か法律を改正して日本も核武装ができるようにしようという動きがありました。そして、とうとう今年、こっそりとそのように法律の条文が書き換えられてしまいました。メディアはほとんど伝えていませんが、 言うまでもないことですが、原発は別に核兵器に転用されなくても、運転中でも休止中でも、ただそこに存在するだけで本質的に非常に危険な存在です。人為的ミスや自然災害により事故を起こしたら、あるいはテロや戦争の標的にされたら、どんな恐ろしい影響を未来永劫残してしまうことになるか、ちょっと想像すればすぐに分かることです。核廃棄物の最終処分や耐用年数を過ぎた原子炉の廃炉にかかる費用、事故が起きてしまった時の補償、それらを考え合わせたらコスト的にもとても採算の合うものではないことは明々白々です。事実、東電は公的資金の投入を受けなければ事故の補償を行うことができませんでした。他のどんな発電方法も、このような巨大なリスクははらんでいないわけで、原発は非常に"劣った"存在なのです。 このような原発の劣等性について、一般人も科学界も産業界も電力事業者自身も最初から気付いているはずです。しかし、なぜそれでも原発をやめようとしないのか。それは、国の優遇政策によって一旦走り出した原発産業の周辺にはすでに"利権"が生まれているからです。原発を誘致した自治体には"原発マネー"が与えられ、選挙では逆ムだ"民意"による組織票により原発推進派が大勝します。このため、原発の是非を問う住民投票を行った自治体では、住民投票では原発反対派が圧勝し、選挙では原発推進派が勝利するという奇妙な逆転現象が起こっています。電力会社に関しても、本来規制を行うべき原子力保安院や原子力委員会が電力会社とずぶずぶの関係になっており、一体となって原子力政策を推進してきたことが明るみに出ました。国民に対して本当の情報を隠し続けてきた隠蔽体質も含めて、本当に許しがたい暴挙です。 このように、もはや原発には欠片ほどの存在意義もありません（しいて言うなら、中性子補足療法などの医療目的に使う実験レベルの原子炉くらいはまだしばらく残しておいても良いかもしれませんが）。福島の大事故が現実に起こってしまった今こそ絶対に"原発の即時全廃"を決断しなければなりません。 具体的な行動としては、まず先日提示された原子力規制委員会の人事案を白紙撤回すべきです。田中氏、中村氏をはじめ、"少なくとも"3人はもろに"原子カムラ"の人間が混入してしまっています。こんなとんでもない人選を「ベストの陣容」と自画自賛した細野原発事故担当相の感覚は、完全に気が狂っているとしか言いようがありません。委員会のメンバーは2～5年は誰も罷免することができない強力な権限が与えられてしまうだけに、この人事案は絶対に、絶対に許すことができません。"規制"委員会なのですから、当然反原発派の人間で構成するべきです。 そして、吉相をはじめ国政に与る議員たちは国民の声に真摯に耳を傾けるべきです。毎週金曜日の官邸前反原発デモの参加者数がこれほどの規模に拡大しているということは、直接参加できない何百倍、何千倍の人たちが同じ思いを持っているということです。世論調査や公聴会のアンケートでも7割以上の国民が"原発ゼロ"を支持していることが示されています。吉相は一刻も早くデモ参加者側との直接対話の場を設けるべきです。これは決して枝野氏が主張するような"一部の活動家の意見"などではありません。国民の総意とまでは言わないまでも、限りなく民意の大勢を占める意思の現れです。 また、これは国民側に予測される行動ですが、次の選挙では原発推進派の国会議員をことごとく落選させようという動きが広がるでしょう。すでに野田首相の地元でも彼を落選させようという運動が広がっていますが、他の議員に対しても間違いなく同様の動きが出るでしょう。官邸前デモでも、特に枝野氏に対する批判の声が彼の地元の人たちからも噴出しています。 最後に、一連の"国民的議論"の進め方についてもそもそも大きな不満があります。示された3つのシナリオの区分の仕方自体に、そもそも"15シナリオ"に落とし込もうという政府の意図が見え透いています。それに、公聴会や討論会もあまりにも会場数・会場収容人数・時間・発言者の数・実施回数が不十分です。これで本気で国民の意見を傾聴しようとしているとは、とても思えません。しかも、こんな国の将来を左右する最重要の議題なのに、もう今月末にはその結論を出そうとしているとは、あまりにも拙速です。強く再考を求めます。 まだまだ語り尽くせませんが、世界中の全原発と全核兵器の即時廃絶を強く求めて、私のパブリックコメントとさせて頂きます。
39526	個人	自営業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢	まずこういうパブコメを募集していることさえ、ツィッターなど見ていないネット環境に疎い人には知る由もないことが問題です。なぜ新聞やTVでこういう大事なことを知らせないのでしょうか？ 私は将来的に脱原発の方向に日本が向かうことが正しい道だと思っています。 福島の大事故が起こったにも関わらず、事故の終息も完全な補償も、 そして故郷に二度とも戻れない人たちがいるのにまだ原発を動かし 続けていることに怒りを覚えます。 国が国民の声を無視して原発を再稼働したことに怒りをおぼえます。 日本は地震国。 地震や津波はこれからも確実におきます。 これ以上、不幸な人々を増やさないために、子供の将来のために、 2度と同じ過ちを起こさないよう国民を被爆から守ってください。 国にはその義務があります。 そして原発を動かすのではなく、 自然エネルギーの開発に国費をとうじてください。 ある程度の不自由なら国民は我慢します。 「生活」は生きていないとできないんですよ？
39527	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。加えて全原発の即時停止と、全原発の廃炉を決定するべきだと考えます。	原発は、 1.制御困難な技術である。 2.地震と津波災害の多い日本には非常にリスクの高い発電形態である。 3.核廃棄物の長期保管が困難である。 4.原発に従事する労働者の健康を著しく損なう、また損なってきた。 5.腐敗した利権の温床である。 6.所轄の関係者の対応と透明性に著しく問題がある。 7.地球上で最も環境に有害な発電形態である。 などが根拠です。

39528	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所を直ちに全て止めてください。	今現在も被爆に苦しむ人たちが居て、これだけの、恐怖と被害をもたらしていて、原子力エネルギーを作り続けていく理由はあるのでしょうか？既に建っている発電所を全廃するのは容易なことではないかもしれません。しかし、原子力に替わる電気供給の手段を優先に発展させて、国民の平安を一番に考えてほしいです。電気が足りなくて、困る、よりも、やはり、命が一番大切と思います。そのために、今まで必要以上に使ってきた電気が使えなくなったとしても、それより命を守ることのほうが重要です。これ以上の被害の可能性を絶つ、政治家も、一般市民も、日本に住む全員、置かれている立場は同じだと思います。
39529	個人	その他	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	日本にある原子力発電は、すべて海外のもとに作られ安全などはまったくのウソです。 死の灰を生むウラン…そしてそれを採掘し加工する上でも化石燃料を燃やし、二酸化炭素を放出している。火力発電や水力発電の稼働率を低くして、いかにも電気が不足するような錯覚をさせています。 原子力発電所があれば、原爆が作れます。広島や長崎を忘れたのですか？ また、低線量の放射能を浴びる事自体、白血病やガンを誘発し、またDNAの結合をズタズタにします。すべての環境を破壊し、自然や温暖化をもたらしています。プルサーマル計画などもってのほか…日本を壊滅させるつもりですか？ 地震国なのですよ。脱原発を望みます。原発はいりません。 国民の意見を気候としない政府の姿勢に多大な疑問を感じます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39530	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 新規に建設可能性のある、他の選択肢は考えられません。	既存の原発の再稼動については ・例外なく40年で廃炉とする。 ・新しい安全基準を作成し、その基準を満たしていること。 ・今回の事故責任を問うこと。 上記の条件付であれば検討できると思う。
39531	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39532	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発はいらない！！ 日頃から原発に関し、職場で日常的に話していますが、その一声です！	■全世界から原発を無くして欲しい。人間が制御出来ない原子力に100%安全　なんて有りえない。これ以上地球を汚染させないで下さい！ ■全原発は廃炉へ！原発の労働者は核燃料保管に半分。残りは自然エネルギー　発電所作りそこへ異動。巨大発電所より小回りのきく中規模発電所を！ ■同じCO2を出すのでも、原発は放射能を振りまいてしまいます。福島県の高　校生が人生を諦めてしまわないよう願います。 ■原発の安全対策を強化しても100%安全という事は有りえない。原発事故に　よって脅かされる人々の生活や事故処理の危険、放射性物質による環境破壊　など、現実に起きている被害を見ても0%にすべきだと思います。 ■大企業・経済界は原発は絶対必要と言う！日本経済が冷え込むとの理由だ！　だったら、金で地方に原発を誘致する前に、その企業の地域の真横に立地さ　せるべし！　人の幸せは経済活動だけで得られるものではない！　家族・友　人・地域をもっと大切にして欲しい。 ■原発コストは本当に安いのか？　結論は明確になった！　廃炉！！
39533	個人	家事専業	60代	女性	原発0%シナリオを支持します。	本当は2030年といわず、即時0%を望んでいます。 原発の再稼働はしないでください。 子供たちに健康な未来を残すために、原発はゼロにしてください。 もっと省エネルギーの取り組みと自然エネルギーを推進してください。 送電分離による買い取り制度を進め、既存の大手電力会社だけでなく、他業者が積極的に参入できるように仕組みを進めて下さい。
39534	個人	無職	80代以上	男性	再稼働反対！	原発いらない。この年になって、美しい日本の国土が放射能汚染されるなど、考えもしなかった。4号機はどうなっている？何故、東電は捜査されない？
39535	個人	自営業	40代	男性	原発0パーセントしかないと考えます。それも、即時です。2030年に0パーセントなどといってる場合ではないと思います。	原発を使用するということは、使用済み核燃料を排出し続けることになります。国内の使用済み核燃料の保管場所はもうすでいっぱいになります。各地の原発に溜め込んでいる使用済核燃料は近い将来、（近いうちにといいかえても良いですが。）その容量をオーバーすることになります。その時どうするのか、六ヶ所の設備も技術的に破綻してます。 そもそも、原発が儲かるなどといえるのは、法律で交付金がもらえる仕組みにしているからであって、その仕組みがなければ、誰も手を出さないと思います。3.11以降、政府、官僚、電力会社、電気メーカー、マスコミの癒着は、かなり明らかになりました。若い世代はよりシビアにこの状況を見ていることでしょう。そろそろ、これまでの行いを反省し再出発する時期だと思います。
39536	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー・環境戦略に関するパブリックコメント ゼロシナリオを選択します。 なおかつ、原発は即時停止すべきです。そしてできるだけすみやかに廃炉にすべきです。	原発は即時停止すべきである。そしてできるだけ早く廃炉にすべきである。 原発は人間が制御しきれない、あまりにも危険なものである。宮城県に住んでいる私たちでさえ、雨や子どものプール、家庭菜園と、放射線の被ばくの心配や制限の中で日常を過ごすしている。福島の人たちは「自分たちは最初は避難民であったが、今は原発難民である」と言っている。その現実をどう考えるか。第二・第三の福島があってはならない。 原発はコストがかからないかのように言われているが、安全管理と事故が起きた場合の対応と補償、廃炉のためのコスト、使用済み核燃料の処理のコストを入れれば、費用は莫大であり、事故が起きれば税金が投入される。経済的にも不合理である。政府は安全対策がろくにできていないうちに大飯原発を再稼働した。日本は地震国である。再び事故が起きた場合、経済どころか日本の社会全体を揺るがすものになるだろう。事故の危険性をゼロにするには原発をなくすしかないのである。 昨年の実践通り、省エネは可能である。今年も国民は省エネの覚悟はしていた。政府がすべきは国民に省エネを呼びかけ、再生可能エネルギーを推進することである。ところが野田総理は「国民の生活を守る」という理由で原発を再稼働した。あいた口がふさがらない。「ムラの人たちの生活を守る」としか聞こえなかった。何が脱原発依存なのだろう。二枚舌もいいところである。 ないエネルギーは使わなければいいのである。経済成長の前提ではなく、現状維持で、あるいは縮小の前提も考えるべきである。 放射線に国境はない。事故が起きれば、国際問題にもなり得る。もちろん、原発の輸出も大反対である。 未来に負の遺産を遺さないために、原発は即時停止し、速やかに廃炉にすべきである。
39537	個人	会社員・公務員	30代	男性	今ある発電方法の見直しと、再生可能エネルギー割合を高める方向で行くべき。原発完全停止はもちろん脱原発が基本。効率的な発電方法の研究推進を行い普及していく。その舵取りが政府には求められていると考えます。	昨年の震災で露呈された原発の危険性や、環境に与える毒性、はたまた国際社会における日本の危機管理体制で放射能がどんなものか改めて知ることとなったのではないでしょうか。 危険極まりないものをこれ以上後世に残すべきではないし、大変な危険性をはらんだものを日常の隣りにおいておくべきではないと思います。
39538	個人	無職	60代	男性	原発を即時、すべて廃炉にすべきです。	原発は、膨大な高レベル廃棄物を、何十万年ものあいだ、子々孫々におしつける理不尽なシステムです。 原発は、未来の命に対する、犯罪です。
39539	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発即廃止	エネルギー・環境問題では、原発依存を無くすことが大事です。原発は、即時廃止をすべきだと考えます。
39540	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発で事故が起こる可能性は否定できず、事故が起これば日本のみならず世界中に甚大な被害をもたらすものであるため。福島第一原発の収集がまったくついてない現実を直視しなければならない。
39541	個人	パート・アルバイ	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	科学の進歩や国民の意識の変化によってエネルギー政策は変わっていくべきものだから。
39542	個人	その他	30代	男性	今あるエネルギー政策はすべて、明るい未来を感じ取れる物ではありません。まずは原子力エネルギーへの依存に終止符を打ち、だれにでも分かりやすく、再生可能で安全でクリーンなエネルギーへのシフトを提案します。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 新しいエネルギー貴族や、個人レベルでもできる電力の確保に対する提案は、本気で窓口を用意すれば、そこに投資する事を望む個人から企業までの先見の目を持った人が必ずいます。学者レベルの人でも、多くの具体的なアイデアを持った人、団体は存在します。 そもそも民主主義の国の政府の成り立ちとは、国民誰しもが望む事柄を　まとめ上げ、それを効果的なシステムにして、国民全体が公平に共有できるようにする事が目的にあるはずです。 今あるお政府を支持している国民は　いったい何パーセントいるのでしょうか？ このまま進めてしまえば、だれが望む世界が待っているのか・・一部の人間のエゴにより行われていっていい事では決してありません。 日本国内の人間だけでなく、この地球上で　人類の問題でもあるのです。 海外の心無い一部の人からのプレッシャーも多くあると思います。そんな事は分かっている人も多くいます。 もうそういう悪循環は断ち切って、我々と手を取り戦って行きましょう！ その為にもまずは、原子力エネルギーを手放しましょう！
39543	個人	学生	10代以下	男性	中学生です。原発止めて下さい。また原発事故が起きたら今住んでいる家に居られるかどうかも分からない未来はおかしい。そんな日本に住みたくない。	いつ地震が起きて、いつ放射能が拡がり、自分の家がなくなるのか、、、、 とにかく原発=不安の根元は無くして下さい。日本が滅びる前に、どうぞ。
39544	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 原発は即刻再稼働を停止し、廃炉にすべき 原発が無くても電気は足りる 未来の子供たちのために、いま日本全体が変わらなければいけない!!	福島第一発電所が未だ不安定な状態にあるのに、大飯原発を再稼働させたことに強い憤りを感じている。 大飯原発を再稼働させたのは原発の存在意義をアピールするため。 原発無しで今夏を乗り切ってしまったら必ず存在意義を問われてしまうからだろう。 原発が無くても電気は足りている。 そもそも原発の発電コストが安いというのは間違いだ。 補助金をたくさん使って、使用済み核燃料の処理費用を発電コストに含めていないのだから。 その他の発電コストを高く見積もり、原発の発電コストを安く見積もろうとしているのは明らかだ。 使用済み核燃料もそのうち保管場所が許容量を超えてしまう。 一体どう考えているのだろうか。 自分たちの世代のことしか考えていない。 未来の子供たちのために、いま日本全体が変わらなければいけない。 原発は即刻再稼働を停止し、全ての原発を廃炉にすべきだ。
39545	個人	自営業	20代	男性	ゼロシナリオを選択します	原発に依存しない国を望みます。 例え事故が起こらなくとも数万年以上にわたる使用済み核燃料の管理・環境への影響 廃炉にかかる費用や時間・発電所作業員およびその周辺地域への被爆による健康被害など 他の発電エネルギーと比べてもコストも危険も高い。 そして実際に福島原発の事故が起きて１年以上たった今も放射能汚染という形で 国民に経済的・健康的被害を与え、解決する手立ても示されない。 このような欠点だらけで危険なエネルギーに 頼らなければ成り立たない国の運営は 即刻改めなければならないと思います。
39546	個人	その他	40代	男性	今後二十年は火力発電を主に地熱や太陽光発電も併用し、既存の原発は全廃するべきである。長期的には核融合によるエネルギー問題の根本的な解決を目指すべきだが、巨大地震や津波を想定して立地条件を厳選する。	既存の原発の立地と活断層の分布を勘案すると、今後、福島で起こった事故の規模を上回る被害が発生しても何ら不思議は無い状況であり、且つ、今回の事故も未だ収束には程遠い。こうした状況下で政治家による原子力発電を維持して行くことは国益に反すると考える。今後、十年から二十年くらいのスパンでは、石油、石炭、天然ガスによる火力発電を主軸に太陽光発電や地熱発電なども併用し、他方で節電を推奨しながら当座を凌ぐべきであろう。これまでに培った原子力技術については廃炉の技術への転換による有効利用を図り、他方で長期的視野に基づいて、核融合による新たな原子力技術の開発を行うべきである。その場合も、我が国の地理的要因から巨大地震とは無縁たり得ないことに鑑みて、発電施設の立地を充分に考慮すべきである。また、常温超電導技術の開発による蓄電や、新規な燃料電池の開発などにも目を向ける必要がある。
39547	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の原子力発電所について	震災後の原子力関係者の失態を見るに制御自体が無理と考え、即時廃止できれば理想ではある。 現実には電力事業者が主張するよりかなり小さいが、若干の電力不足はあると考える。従って原子力発電所の即時全停止は賛成しかねるが、建設後30～40年を目処に順次解体すべきと考える。 プラント自体の寿命を考えれば、長くとも40年が限度だろう。無理矢理理由をつけての延長は不可である。 また核燃料再利用も技術的に将来の見通しが全く立っていなく、核燃料自体の枯渇も考慮が必要で、いつまでも原子力発電所の稼働を前提とするのは無理がある（不可能）と考える。 その猶予の間に新しいエネルギーを確立すべきと考える。
39548	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発0%	これほど危険なエネルギーを使うことはあり得ない
39549	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力発電のこれからについて	初めて意見させていただきます。 今回の東日本大震災によって福島の原発が多大なる被害を受け、ただならぬ二次災害を生んでいます。その被害はこれから何十年も続いていくのでしょう。 僕の家実は温室農家です。夏にはナスやトマトなどの野菜がたくさんに採れ、秋にはお米も収穫しています。放射能汚染されたものは正直摂取したくありませんが、せっかく親身になって育てた野菜が放射能汚染され食べられずに廃棄される農家の気持ちを、政治家の皆さんは考えたことがあるのでしょうか。 非常に虚しくて悲しいです。 震災後の対応は十分だったとはいえません。情報の出し方も疑問です。放射能汚染された農作物を出荷してしまった農家も多数あったでしょう。未来を生きる子供達が知らずに内部被曝していることも多くあると思います。そしてその被害が如実に出てくるでしょう。そうなってからでは遅いのです。 今からでもまだ原発を減らし、頼らない生活を目指すべきと思います。 人類史上、遭遇したことのない問題だからこそ日本という国が諸外国に可能であることを示すべきでないでしょうか。日本の対応力、技術力を持ってすれば、道は拓けると信じています。 お願いです。今こそ国民の声に耳を傾け、決断をしてください。
39550	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は日本には必要ない。 ゼロシナリオを支持します。 即刻全原発を廃炉を強く望みます。	狭い国土で原発事故が起きる恐怖は福島第一原発の事故で十分に味わいました。 使用済み核燃料の廃棄もままならない状況で原発を稼働するにはあまりにリスクが大きすぎます。 まずは福島第一原発事故収束に尽力していただきたい。

39551	個人	自営業	40代	男性	ゼロ・シナリオが当然と考えます。ただし、原発はできる限り早くゼロにするべきです。その上で完全廃炉に。	地震の活動期であること、福島第一がいまだに収束できていないこと、収束のための作業員が今後不足してしまうこと、健康被害が増え過ぎて国民及び国土が持ち直せなくなる可能性があることから、できるだけ早い原発廃炉をするべきです。 むしろ、廃炉技術を確立してそれを輸出すべきです。 また、他国(欧米)のエネルギー戦略は軒並み脱原発です。その煽りを受けて、日本が世界の核廃棄物処理場となってしまう可能性があります。地理的条件や原発に対する考え方が甘いため、逆に利用されてしまいます。そのためにもなるべく早く国家戦略を立て直し、国家の保全に注力するとともに、対外的にリードをしていくことが望ましいと思います。
39552	個人	自営業	40代	男性	メタンハイドレートによる発電で脱原発を	日本近海に大量に埋蔵されているメタンハイドレートを利用した発電所を建設することにより、原子力発電所の廃止を希望します。放射性物質の潜在的危険性から国民を解放し、石油の輸入を減らすことでエネルギーの自給率を高め、採掘や発電所建設による内需の拡大も見込めます。日本が開発、採掘を急がなければ隣国が着手するでしょう。先手を打つべきです。近隣諸国によって領海がなし崩しに犯されるようなことがあってはなりません。是非一歩でも先んじた海底メタンハイドレートの開発を。
39553	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオを切に願います。 昨年の震災でクリーンなエネルギーは完全に崩れ去りました。 そして、この瞬間も福島の危機は文字通り世界を脅かしています。 それが事実として国民に知らされていないことに心の底から不快感と怒りを覚えます。 民間企業の（特に食品製造など）何か重大なミス（食中毒や産地偽造など）が発覚すればマスコミの餌食となり、大きな痛手を負い、引いては責任者が自殺をする場合さえあります。 しかし、今回一連の流れでなぜか民間企業である東電は何も痛手を負っていない。福島、いや世界中の人々が想像すらできない目に見えない恐怖にさらされているというのに。 皮肉ながら昨年の震災以降その事実に気付き始めた人々が今行動を起こしています。それも胸のすくような見事な早さで。官邸前に集まる人々を見れば説明不要のことと思います。みんな利害など毛頭ない本当に純粋な気持ちで。そんな現場で見る光景、人が人を守ろうとする姿は本当にうつくしい。 このまま原発再稼働、推進の方向へ進むことは日本国家に大いなる危機となるのは賢い政治家の方々ならもうお気づきのことと思います。 近い将来放射能を理由にして、日本からの輸入品受け入れを拒む国が世界中から続々出てくるでしょう。 そして国外ならずとも、日本の未来を担う子供たちからお金ではどうすることもできない健康被害が出てくるでしょう。 そうなった時、責任を負える人間は老いさらばえ何もできないのです。 利権にしがみつく前に、本当に見つめなければいけないものが目の前には溢れているのに。 政治との利権が切っても切れない企業の説明する電力不足なんてもう信じられません。それよりも未来を守るためなら節電を強固な姿勢で進めていくのが本当の姿なのではないでしょうか。未来永劫、自分で尻を拭えない原子力に手を染めるくらいなら、国民に不便をかけてでも世界を守るというような英断が必要なのではないでしょうか。利権にまみれた再稼働の為にでっち上げた数値で国民に安全性を支離滅裂にまくしたてるより、そちらの方が苦労をしてでもやるべき価値のある行動だと思います。未来を守る行動だと思います。 人が人を守ろうとする姿は本当にうつくしいと思います。 いま権力を持っているひとがすべきことは、それしかない。 本当に単純なこと。
39554	個人	その他	40代	男性	原子力発電の廃棄を明確に打ち出し，エネルギー政策の根本的刷新を求める．その際，エネルギーの転換をイノベーション・新規雇用創出・国際競争力の向上に結びつける骨太の戦略を持つべきである．	・エネルギー転換には痛みを伴うが，安全性はもとより経済性ですら疑われている原子力発電の廃棄を明確に打ち出すべきである．すでにその方向に進んでいるドイツの事例など，先進的な事例をよく研究し，制度設計すべきであると考える． ・これを，新産業創出・イノベーション創出の好機だと積極的に捉えて，国際競争力の向上と雇用創出に積極的につなげる戦略を打ち出せば，甚だしい停滞を続けてきた日本経済・社会にとっても有益であろう．省エネ技術は日本産業界の得意とするところであろう．また，戦前以来，日本には小水力発電をはじめとする分散型エネルギー技術の伝統がある．これを現代的に再生することは，日本発のイノベーション創出につながる可能性がある．過去の歴史的経験や社会的特質を国際競争力につなげようというこうした方向性は，EU・北欧のイノベーション政策に学ぶ必要がある． ・要するに，原子力発電を廃棄するというのは，道徳的に望ましい選択であるのみならず，経済的にも意味がある選択なのだと考えるべきである．
39555	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原子力発電所　即時停止→廃止	1. 日本は、いつでもどこでも、強烈な地震が襲ってくる可能性のある国である。福島第一原発のような、あるいはそれ以上の大事故は、どの原発にも襲いかかる可能性がある。 2. 地震・津波のことばかり議論されるが、テロによる事故はまともに議論されていない。それに関する納得できる対策も政府から発せられたためしがない。アメリカと同盟国である我が国の原発は、いつだって9・11のようなテロの標的にされうる。 3. 世界唯一の被爆国である我が国が、自らの国民を同じ核により危険な状況に留め置きつづけるというような結論が出せるわけがない。
39556	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発、この国のこと	子供をまもることができる国になってほしいです。 原発があるかぎり、日本では生きていけない。地球上のガンです。 子供たちを助けることができない政治家は、悪でしかない。 どうかお願いだから、安心して暮らせる未来を、 子孫へ残せるように、お願いだから原発をなくしてください。 日本のようなちいさな島国は、爆発でなくなっちゃうかもしれないのに。 しんじられない。正気で感じてください。なぜ、核爆弾同様のものを、 安全だといいきれるんですか？子供もホームレスもサラリーマンも政治家もにんげんですよ。植物や土や水だって命があります。それをおびやかす原発なんて、さっさとやめてくれ！！だまされるのはもうこりごり！
39557	個人	その他	30代	男性	原発は今すぐに辞めるべき。	チェルノブイリ近辺のこどもは、9割以上がなんらかの病気になっています。 放射能との関連を証明させないように動くのは、保障できないんだから当たり前だろうけれど、 病気の人は確実に増えているのは、福島県のHPから確実です。 http://www.pref.fukushima.jp/imu/kenkoukanri/koujyosen-ketuka2403.pdf 原発事故が起きて、さらに原発を再稼動するような国は、世界にとって有害だと、 当たり前に思います。 もし仮に戦争が起きた場合、絶対に日本のために兵隊にはなりません。 なぜなら、滅んだほうがいいでしょう？ この後に及んで、原発を再稼動するような腐ってしまった国は。
39558	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーの原子力発電への依存は最終的にゼロをめざし、新しい安全なエネルギーの開発を急ぐべき。	原子力発電は今回の福島の事故でも明らかですが、事故が起きたらせまい日本の国土が取り返しのつかないダメージを受けます。使用済み燃料の処理方法の技術も確定していません。原発ではない自然エネルギーへの転換は、新たな技術革新も含めて日本がリーダーシップをとっていくことにより、経済発展にもつながります。
39559	個人	パート・アルバイト	50代	女性	子どもたちに美しい地球を残してあげましょう！！	人間の手に負えない原発は、すべて廃炉にすべきです。自然エネルギーや再生可能なエネルギーの技術こそ、全面的に推進していきましょう！！ 今ならまだ間に合います。今こそ英断の時機です。
39560	個人	会社員・公務員	40代	男性	国民の健康と安全に最も寄与するのは、社会保障制度の維持。それを財政面から担保する経済成長。当面、原発と同等の経済性を持つ代替案が無ければ原発維持。平行して代替案の技術開拓を進めるべきだと考えます。	初めてこの制度でコメントします。 国民の健康と安全は第一であることは議論の余地はありませんが、それに最も寄与するのは現在の社会保障（年金、医療）制度の維持だと考えます。戦後、日本人の寿命が延びて来たのは、経済成長によってもたらされた安定した生活と医療制度、年金制度と思います。これが崩れると、国民の健康と安全に甚大な悪影響が発生するでしょう。これはこれまで報道されている福島原発の影響とは比べ物にならないように思います。 国の財政状況を見ると、安定した経済成長と国民の負担増によってもたらされる財源の確保無くして維持する事は難しい状況と理解しています。 よって国民の健康と安全を確保するための第一優先はまずは経済成長。それが実現できる前提で、初めてエネルギーの選択肢の議論ができるのではないでしょうか。 現段階では原発以外の選択肢が見当たらない。選択肢が無い状態で、原発だけを減らす決定をするのは、将来の国民の健康と安全を脅かす事になるため、このコメントでは最大限維持と回答されて頂きます。 一方で、原発も使用積み燃料の再処理の方法にめどがあるとは思えません。よって原発も長期にわたって維持できる見通しは無い。 今回2030年というキーワードがあるが、長期にわたって、今、原発が貢献しているエネルギーを今の経済性を保ちながら維持する見通しは、原発を含めて無いというのが実態ではないでしょうか。 今は、原発を維持しながら、代替案を技術開発に投資を行い、5年単位くらいで、将来の方向性を見直して行くべきだと考えます。 本件、まさに大多数の国民の健康と安全に関わっている問題です。それだけに定量的な見通しを元に決定すべきで、それができない状態で、決めるべきではありません。
39561	個人	自営業	40代	男性	原発はすべて即座に廃止、廃炉する。	原子力は危険かつ効率的ではない。福島の始末は何一つ終わっていない。 電力が足りないというのは電力会社の嘘にすぎない。
39562	個人	自営業	50代	男性	脱原発希望	現在原発稼動していない、残っている原発燃料の処理の方法を含めて日本が抱えている原発リスクをどうやってヘッジしていくのか？ 国民は政府のリスクヘッジに関してまったく考えられていないことに日々愕然としています。 国防という意味では、軍事と同様、原発も最大の防衛策を国民に知らしめる義務が国には有ると思います。 これだけの災害を日本国及び全世界に対しておかしてしまったことの重大性を考えれば、そのリスクをいかに小さくするかが第一に考えるべきことであり、原発はゼロにするべきものと考えます。 稼働率ゼロとしても、多くのリスクを抱えたままでありその対処方法も明確にスケジュールを示してほしいです。
39563	個人	自営業	30代	女性	原子力発電に依存しない新しいエネルギー政策を、日本として推進していくべきと考えます。	福島の原発事故は、人間が原子力エネルギーを制御できないことを明らかにしました。ひとたび事故が起きれば、土地も海も汚染され、人間も動物も命を脅かされるというのは、恐ろしすぎます。この不完全なシステムに頼らない、新しいエネルギー政策を進め、健やかな未来の実現を目指していくことが、これからの日本の進む道だと思います。
39564	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを推奨する。震災から学び原発から自然エネルギーへの移管は当然のシナリオ。今後は日本の技術力を活かし、世界をリードする自然エネルギー国家として生まれ変わっていくことを強く願う。	国土が限られた日本で、再び原発による被害が及ぶ可能性があることは想像もしたくない。確かに、資源に乏しい国にとって、原発は国家戦略として重要であったことは理解できた。しかし、地震がないエリアであればまだしも、古来より地震による被害と同居してきた日本という国が、再び原発に頼る政策には震災を経験した今となっては到底同意できない。政府及び管轄官庁はいつまでも既存の政策に固執せず、早急に国民の声に耳を傾けるべきである。
39565	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電に、反対です。	原発は今までたくさんの悲しみを生んできました。 悲しみは途方に続きます。決して消せません。 電気が無ければ生きれない訳ではありません。 電気がなくとも生きている人々はたくさんいます。 原発は、現在だけでなく、未来に生まれてこよう子どもたちに大きく影響します。 未来の子どもたちが健康でなくて、この世界はいったいどうなってしまうのでしょうか？ 私は24才の女です。 いつか子どもを世に送り出したいと思っています。 今こうして放射能をあびている私は、子どもを授かることがとても不安です。 みんな、そう思っています。 もしも、健康な子が産まれたとしても、 その子の生活するであろう未来に、原発があることは許せません。 いきなりとは思いません。 徐々に、徐々に原子力発電を減らせるようにしてほしいです。 いつの日か、それがなくなるように。
39566	個人	自営業	40代	男性	原発はすぐにでも0%	個人的に、放射線による内部被爆の怖れがある原発は危険で、電気のために、そのような怖ろしい不安をもって生活するなんて、しんどいと思う。 運良く、私の住んでいるところの近くにはないが、そういう他人事の考えでは当然、人間として恥ずかしいわけで、今、原発の近くに住んでいる人が、何らかの原因で、事故に遭うことを考えると、大変申し訳なく感じる。 世界の地震の1割が起こる国に原発を設置するなんて、正直、信じられない話。原発推進派の人たちが、原発の10km圏に全員住むだけの覚悟があって、そこまで安全と主張できるなら、認めても良いが。
39567	個人	家事専業	40代	女性	原発のリスクの内容が明らかになった今、向かう方向性は原発ゼロ社会であるべきです。	一定の電気エネルギーを得るという目的に対して、原発がもたらす様々なリスク・問題は代償が大きすぎます。 放射能に対して安全性を確保するという事自体がそもそも無理のある事なのは実際に起こった事故によって証明されました。放射能汚染をはじめとする事故がもたらす影響は解決策が示されないまま、後世にわたって続いていくのが現実なのです。更に明らかになった高濃度放射能汚染廃棄物、核燃料サイクルによって取り出された膨大なプルトニウム、原発による地球温暖化（原発冷却水が海水温度を上昇させている事での温暖化現象）…等々。何をどう収めていったらいいのか、絶対的な策もないまま突き進んで良い訳がありません！こういった現実を、福島の計り知れない犠牲を持ってして尚、見極め、立ち止まり、考え直す事ができないのが日本のあり方だとしたら、あまりに絶望的です。これは大きなターニングポイントなのですから、今までの事を一掃して価値観を180度変換させる必要性があるのです！ですから、あるべき方向性はとにかく原発をやめる。原発に依存しない社会、生活に向かう事！！その為に必要な変化を、希望を持って前向きに受け入れる準備はもうすっかり私たちには出来ています！！
39568	個人	自営業	50代	男性	1年半も過ぎようとしているにもかかわらずコントロールできない原発は即刻廃炉にすべき。	事故が起こると人間がコントロールできない原発は即刻廃炉にすべきである。国土が広ければまだdしも、現実東日本は汚染地帯。大飯が事故れば、中部、関西が汚染地帯になり、壊滅状態になる。
39569	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対！代替エネルギーに大型予算を！発送電分離完全自由化を！	核物質の完全コントロール、放射能を短期間で消滅させる技術が開発されるまでは、エネルギー自給のような日常的で影響のある分野に原発を利用してはらないと思う。そして、代替エネルギーに大型予算を投入し、今まで原発で潤ってきた町を代替エネルギーの経済発展推進の町にシフトさせてほしい。 発送電分離は、中途半端に移行するのではなく、短期間で完全自由化できるように計画的に進めてほしい。 福島の事故で美しい東日本の山、川、海、平地、すべてが汚れてしまった。目に見えないもの程、恐ろしいものはない。また、目に見えないもの程、（嘘で塗固めても証拠として残らない）扱いやすいものはない。 これだけの被害をもたらした欠陥機械、原発を稼働させてなんの意味が有るのか、それを改めて考え直さなければならないのは、政治家や専門家ではなく、影で支える官僚のみなさん方だ。日本を良い方向に進めてもらえることを切に願う。

39570	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。地震国の日本ではリスクが大きすぎ、放射性廃棄物を増やすべきではなく、次世代エネルギーの研究を急ぐべきであるからです。原発ゼロにする為、電力自由化を早急に行うべきです。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 選択肢には「2030年に」となっていますが、「即時」の原発停止、廃炉を望みます。現在休止中の原発はそのまま廃炉に、稼働している2基についても直ちに運転を中止して廃炉作業に着手していただきたいです。 理由 1．地震、津波による過酷事故はいつ発生するかわからず、発生したときの人命、健康、経済的損失があまりに大きいこと。 　チェルノブイリ事故では26年を経過した現在でも健康被害は収束するどころか拡大の一途をたどっています。福島事故においても数十年、数百年にわたり健康被害が治まらないことが国内外の専門家から予想されています。 2．稼働に伴う放射性廃棄物をこれ以上増やすことは現在および将来世代のその処理負担を一層増やすこと。 　放射性廃棄物の最終処理法はいまだ確立していません。ゴミの処理もできないのにゴミを増やし続けることは心ある人間なら許されることではありません。現在の原発も必ず寿命を迎え、廃炉されることは確定していることです。この際にも大量の放射性廃棄物を排出します。放射性廃棄物の処理方法の確立について研究を急いでほしいです。 3．財政難の現在、原発の稼働にリソースをさくことは、次世代のエネルギーの研究開発を阻害することた。 　原発への依存を続けることは、太陽光等の再生可能エネルギー、天然ガス等の高度利用、ウラン、プルトニウム以外の原子を用いたより安全なエネルギー生産などの研究開発に対するモチベーションと資金供給を一層減らすこととなり、国際的にも日本は「時代遅れ」の国となってしまいます。 　即時の原発停止を担保するために、次のことを要請します。 1．原発を含めた各種のエネルギー生産コストについて「ライフサイクル」による再計算を行い、これを国民に公表すること。コストには、発電所の建設、運営、廃止、事故の際の補償など一切のものを含めること。 2．1に基づくエネルギー生産コストを基にした合理的なエネルギー生産を確保するため、電力会社の地域独占を廃止し、いわゆる「送発電分離」を早急に行うこと。またドイツなどで行われているように、一般家庭でも電力購入先の自由化を早急に行うこと。 　現在、関西電力管内以外の地域では、原発なしでも大規模停電等の混乱は起きていません。原発を即時に廃止しても電力は十分足りるはずです。危険で時代遅れの原発からは直ちに脱却すべきであると今一度意見します。
39571	個人	自営業	30代	女性	ゼロ・シナリオを指示します。再生可能なエネルギーに可能な限り速やかにシフトしつつ、経済的にもメリットがある方法を探るべきと考えます。	国土の中に住めなくなる場所を作る、原子力エネルギーを使用するべきではないと考えます。環境に負担の少ない再生可能なエネルギーにシフトし、そこで経済がまわる方法を、可能な限り早く形づくることが、国全体の発展と、国民の幸せに繋がると考えます。
39572	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 既存原発の再稼働に反対します。	放射性物質（燃料）は人間が扱える能力を超えているからです。 放射能が人間に影響を与えられない定量的な量にまで下がるまで密封できる保証はどこにもありません。 火力は基走しません。 もんじゅに使う無駄なコストを火力に投じれば値上げは最低限に抑えられます。
39573	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本全土の原子力発電所をすべて廃炉にすること。 ただちに！ 経済破綻して生き延びる道を選べ。 事なかれ主義の公務員であれば、考えられるだろ。	日本全土の原子力発電所をすべて廃炉にすること。ただちに！ 安全性が100%証明できないのであれば、太陽エネルギーや地熱発電など 自然エネルギーでまかなえ。 国民は、利権と引き替えに放射能汚染にさらされている。 一度、爆発した原発を再稼働するリスクより、 経済破綻して生き延びる道を選べ。 事なかれ主義の公務員であれば、考えられるだろ
39574	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030 年時点でのエネルギー・環境に関する3つの選択肢（原発依存 度を基準に、(1)ゼロシナリオ、(2)15 シナリオ、(3)20～25 シナリオ）から(1)のゼロシナリオを選択します。	私達は便利な世界に慣れすぎて贅沢になってしまいました。 それを見直さなければいけないと思っています。 ただただシンプルに、生きてい(上で命を脅かす物の存在を拒否する、 嫌だということなんです。 あんな事故がおきたんだから当然です。 経済大国とかGNPが2位から転落とか.....日本が世界に示すような経済的な役割というのは、とっくに終わっていると思います。 たくさん作って売って、使って捨ててということをするために必要なエネルギーが原子力発電ならば、それはもう必要なくなる。 必要なものを要る分だけ作って、必要な分だけ使うという循環がいいです。 そのために切磋琢磨していい物を作る、そういう社会になっていけたらと希望します。
39575	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを選択します。 電力は足りているのに電力会社や原子力利権のために原発を維持するのは許せません。	福島の原発事故はチェルノブイリを上回る史上最悪規模である。 東北関東は汚染されたが、東電と原発を守るために被害は過小評価された。今も放射能汚染は続いているにもかかわらず、政府の方針で日本国民は被爆させられ続けている。 放射能の健康被害は確実にやってくるのに、反省もなく原発を再稼働する愚は絶対に許せない。 即刻原発ゼロにすべきだ。
39576	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	原発ゼロを望みます。昨年の事故の様なことをを繰り返さないためにも、未来のためにも、原発をなくす考えを持ってほしい。国民の命を守るために当たり前のことを選択してほしいと思っています。
39577	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	全原発の即時完全廃炉を求めます。 もし大飯で明日、震度7の地震が起こったらどうするのでしょうか。どうなってしまうのでしょうか。 明日震度7の地震が日本国内で一つも起こらないという保証はどこにもありません。 責任をとれる人もいません。 責任の取り方があるとすれば、「原発を使わない」という決定をすること、それだけです。 原子力は元々人間の手で制御可能なものではありません。 全原発の即時完全廃炉をお願いします。
39578	個人	自営業	50代	男性	全原発を止めること。廃炉にしてもらいたい。エネルギー原は原発以外で賄うこと。	福島の事故は未だに収束していない。廃炉の見通しさえ立たないという事実に愕然。放射性物質による環境破壊を一日も早く食い止めてもらいたい。
39579	個人	会社員・公務員	40代	男性	「今すぐ原発0」がすべし！　すでに取り返しの着かないダメージを福島近隣県民に与えています．代替エネルギーにこだわらずに化石燃料使用を増やして原発を廃止すべきと思います．経済よりも一般の国民の幸福優先！	「2030年に原発0」ではなく、「今すぐ原発0」にすべきと思います．すでに取り返しの着かないダメージを福島近隣県民に与えています．だれも償うことが出来ません．代替エネルギーにこだわらずに化石燃料でも良いので原発を廃止すべきと思います．経済よりも一般の国民の幸福優先！
39580	個人	その他	60代	男性	(1)ゼロシナリオを条件付きで支持します。 条件とは次年度より手を付けられる原発から逐次解体作業に入り2030年には全原発施設がゼロとなるシナリオを進めることを前提としてという意味である。	2030年を待たずに大飯原発を除くすべての原発の停止継続と解体作業の開始抜きに2030年に原発施設も全てゼロで国民がこれで大安心という日本にはならない。18年間も原発を稼働しつづけ、さてそれから解体ではさらに長い年月がかかる。この間に老朽化した原発に深刻なダメージを与えるような地震などの災害が起こる可能性はきわめて大で危険過ぎる。 国民に事態の深刻さを率直に訴えて大胆な省エネの覚悟を持ってもらうこと。 3.11で示された国民の心にもっと信頼をよせてやって欲しい。 国民が我慢し頑張っている間に、会議の討論資料にもあったようにあらゆる可能なエネルギー確保の施策と技術を追求して欲しい。 会議資料にはダムの湖水面に太陽光発電イカダを浮かべることなどが無かったようだが、どんなスペースでも使ってやって欲しい。
39581	個人	その他	40代	女性	原発がある生活より停電のある生活の方が余程ましし。	電気が足りないなら足りないでいいと思います。 電気がないと不便な事は勿論ありますが、死ぬほど困るわけではありません。 原子力はひとたび事故が起こると取り返しがつかなくなります。 私たちは地球の居候なのです。地球に住ませてもらってるのです。 その地球を台無しにしてはいけません。 私たちの年代が高校生だった頃、ライヴハウスでは 反原発ライブ「アトミックカフェ」がシリーズで開催されていました。 反原発に賛同したライヴハウスが場所を提供し、 反原発に賛同したバンドがたくさん出演して、 たくさんの人達が観に来ていました。勿論私もその中にいました。 その時のチケットの半券もまだ保存しています。 アトミックカフェのスローガンは 「そんなに原発が安全なら東京のど真ん中に作ってみろ！」でした。 （アトミックカフェは現在活動を再開させているようです） そして大学生の頃、広瀬隆さんの「危険な話」という本を読みました。 本当に衝撃的でした。原発が事故ったら、ひとたまりもないのだと知りました。 今回の災害で起きた原発事故は「たまたま」ではなく 「必ずくるもの」だったのです。地震が多い国なのですから むしろ今まで無かったのが不思議なくらいです。 原発を今直ぐ0基にするのが無理でも少しずつ閉鎖するべきです。 未来の地球と子ども達の事を考えるべきです。 なぜ一部の人達の利益の為に皆が危険な目に遭わなくてはならないのですか？ 繰り返しますが、私たちは地球の居候です。 これ以上地球を人間の住めない星にしてはいけません。 私の意見は以上になります。何卒ご検討戴けますようお願い申し上げます。 それでは乱文にて失礼いたします。
39582	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本のエネルギー選択は、ゼロシナリオを選択します。	15%シナリオは危険な原発を再稼働し、さらに2基ほど新設するシナリオ。20～25%は新規に原発をどんどん新設するシナリオ。どちらも脱原子力依存とは言い難いものです。そもそもどこに新設するつもりなのですか？日本には優れた再エネ技術があります。そこに光を当てることによって、日本経済も復興し、世界にも貢献できると思います。いつまでも一部の経団連企業の利益ばかり追求していないでください。また、このゼロシナリオも、地球温暖化においては配慮が足りません。原発ゼロを前提の上で、さらなる工夫が必要だと思います。 最後に、今回のシナリオは、ゼロを選択すると大変だぞというような説明がついており、選択させたくないという魂胆が見え、非常に不愉快でした。お伝えしておきます。
39583	個人	学生	10代以下	男性	脱原発はもちろん大事だ。しかし火力発電も徐々に減らしていく必要があるし、再生可能エネルギーが電力の中心になるにはあらゆる壁も存在する。経済面を考えても、15%シナリオが妥当だと思う。	僕が15%シナリオを進める理由は2つある。理由の1つ目は「再生可能エネルギーも万能ではないから。」太陽光パネルを国土中に設置したらその土地に生息する生物には害であるし、風力発電や地熱発電も多かれ少なかれ自然破壊はやむを得ない。洋上風力発電や潮流発電などの海洋発電も水産資源への影響は避けられそうにない。また発電所の防災対策も急務である。震災で被害を受けた発電所は原発だけではない。ましてこれからは海洋発電も日本の電力を担うことになるだろうからなおさらだ。ひとたび大津波がくれば、一気に電力不足に陥ってしまう。災害対策も万全に自然エネルギー発電所を建設しようとなれば、当然当初の予定より長くかかってしまう。しかも、発電能力の高い地熱発電が1番発電所建設に時間を要する。ゼロシナリオの場合、2030年の再生可能エネルギー占有率は35%。2010年より25%も多い。あと18年でそれだけ担えるほどの自然エネルギー発電所を、災害対策も万全に建設するのは少し現実離れしていると思う。2つ目は「経済成長も捨てられるものではないから。」原発停止は高い石油燃料の輸入や海外への生産拠点移転増加をもたらし、何兆円もGDPを押し下げることになる。また、原発を所有する町村は原発なしには財政が成り立たないのは大飯原発再稼働問題でもわかっただろう。原発停止後のこれらの町村の運営も考えなくていいわけがない。自然エネルギーもまだまだコストは高く、電気代値上げが家計の負担に重くのしかかっていることも忘れてはいけない。以上の点から、原発を2030年にゼロにするのは国民に相当な覚悟がなければ難しく、2050年に原発ゼロ、再生可能エネルギー占有率50パーセント以上が現実的だろう。
39584	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	これ以外の選択肢はないと思います。処理の方法さえ安全かまだ曖昧な状況のなか、更に福島の事故もあった現状を考えると到底、稼動なんて有り得ません。 どう稼動させるかということに頭を使うよりは代替エネルギーの技術向上に励むほうが現実的、生産性があることだと思います。 ゼロにしなければなりません。
39585	個人	その他	40代	男性	1.ゼロシナリオを支持します。	・電力は明らかに足りている。 ・太陽光や地熱発電以外にも、地熱発電などの可能性をこそ追求すべき。 ・スリーマイル、チェルノブイリ、東海村や福島と、原子力とは人間が制御できるものではないことが、明らかであるから。 ・地震や津波の発生を人間が止めることはできない、しかし、原発は人間が止められる。 ・いかなる原子力利用も、非核三原則とは相容れないから。 ・環境配慮とは二酸化炭素だけの問題ではない。中国電力が進めている新原子力発電所の建設計画は 瀬戸内海を埋め立てるものであることなど、まったく環境に配慮がなされていない。 ・作業している方々への悪質な搾取や健康を損なわせる作業の実態を考えると、原子力発電所というシステム自体が人間を差別化するものだから。 ・福島第一原子力発電所の爆発事件について、何の解決もなされていない現状を鑑みて。とくに被害者の方々に対しての健康面でのサポートや経済的補償などは、どう考えても十分でない。これらをなしえていないうえでの原子力発電所の稼動など有り得ない。
39586	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発0%を支持します。 上のように書きましたが、今すぐにでも止めて、 廃炉にする行動を始めるべきだと思います。	まず、原発による発電で自分の生活、人生が構成されることが、 ほんとうに悲しいです。 一部の地域の人たちの犠牲の上に成り立つ人生になんの意味があるでしょうか。 お金がいくらあっても、健康ないのちがなければ、 なんにもなりません。 わたしはあと5年以内には子どもを産みたいと思っています。 しかし、こんな原発をたくさん抱えた間違えた国を、世界を 子どもに見せたくありません。 次の世代に、汚れたものを押し付けるのは、もうやめてください。 ただでさえ20代のわたしたちは、 国の借金を背負って、高齢者たちを支えてゆかなければなりません。 これ以上、苦者を、次の世代を苦しめないでください。 間違いを認めてください。
39587	個人	会社員・公務員	40代	男性	・電力の原発依存からの脱却 ・原子力規制委員会人事の白紙撤回 ・電力源を地熱、風力、太陽光など自然エネルギーにシフトしていく	政府主導の脱原発論議では2030年のエネルギーに占める原発比率を0%、15%、25から30%の3つの選択肢にしぼっているが、「今すぐ0%」も選択肢に加えるべきだ。原発はひとたび事故が起こると計算にも制御できない危険な施設だ。人体にも自然環境にも取り返しのつかない悪影響を及ぼす。コストの安さは見かけだけで、事故処理費用や設置自治体への様々な交付金、核廃棄物の処理費用まで含めたら全然安くない。人の手に負えず、コストも高い原発は即時一つ残らず廃炉作業に入るべきだ。火力発電以外にも自然エネルギー源を増やしていくことで原発による電力がなくなっても電力不足には陥らないはずだ。自然エネルギーへの投資を増やすことで経済効果も見込める。放射能汚染の心配がない国民が真に安心できるエネルギー政策とはこのことである。電力会社は経営効率優先で、ある意味、ある原発に対する安全対策さえ及び腰で、どこまで安全対策をやるつもりなのか全く信用できない。特に悪質なのは関西電力だ。経営上の必要から原発を再稼働している。原発に頼らざるを得ない企業体質になっている。電力の地域独占体制を廃止して、関電のような企業から電気を買わなくてすむような改革を国が強力に推進することを望みます。今回の原子力規制委員会人事は脱原発への動きを頓挫させるもので、断じて容認することは出来ない。委員長候補の田中某氏は以前原発推進のための組織の中枢にいた人物であり、規制組織にふさわしくない。原子力規制委員会を真に原発を規制するための組織にし、今すぐすべての原発を廃炉するための作業に着手するべきだと考えます。

39588	個人	無職	20代	女性	ゼロシナリオを支持します	原子力発電所を稼動すべきでないと考えます。 福島第一原子力発電所の事故が収束しておらず、いつ収束するかもわからない現状をふまえると、 万が一の自己が起きたときのリスクが大きすぎると考えるためです。 日本は地震大国であり、今度のような事故がまた起こらないとは限りません。 食品にたいする規制・検査・風評被害なども考えればさらにデメリットが大きいでしょう。 また、使用済み核燃料の処理も大きな問題であり、やはり地震大国である日本で安全に処理する方法など無いと思います。 今年も原子力発電所は一箇所しか稼動していないが、電力は何とかなっています。 すみやかなる原子力発電所の廃炉を望みます。
39589	個人	自営業	50代	女性	人類が制御不可能な原子力発電所は今後建設するべきではなく、原発依存度は出来るだけ早く0%にするべきだと思います。	まず、放射性廃棄物の処理技術が確立していないのに今後も原発に依存するのは、危険性と環境への悪影響から、あってはいけない選択かと思います。 次に「絶対に」事故がおきない建築物と言うものは、歴史を鑑みてもありえないと思います。その万が一の時に、原子力を人間が制御できないことが、今回の福島の事故でも良く分かりました。 今後も原発依存を続けるということは、将来たった1回の大事故で人類が滅びる可能性を選択することかと思います。
39590	個人	無職	70代	男性	2030年にかけて全発電量に対する原子力発電の比率は0%にするべきである。放射性物質の安全な隔離、保管法は原理的に無いことを理解し、原発の寿命延長など考えるべきではない。今すぐにでも停止すべきである。	放射性元素が放射能を出さなくなるには長年月を要することは理論的に明らかである。放射能が半分に減るまでに何十年はおろか何百年、何千年、何万年もかかる(元素によって異なる)のは学問上の事実であるから、これを無視しての意見はバカとしか言い得ない。すなわち、1度原発が事故を起こして放射性物質を撒き散らしたら・・・その後始末に莫大な時間、空間、費用がかかることを全くと言っていいほど国民は理解していない。チェルノブイリを見ればわかるのに、他国は他国、日本は日本だ、大丈夫だ(堤防を嵩上げしたから福島以上の大きな事故は起こらない！！)というアホが役人にも、国会議員にも、そして学者(こういうのを御用学者という)にもいる。事故は起こらないといっているので後始末のことなど考えたことのない連中だ。はっきり言って処置なしである。私はもうすぐいなくなるからいいが、子どもや孫たちはかわいそうだ。原発がある限り日本の未来は暗い。
39591	個人	その他	20代	女性	原発の即時撤廃を求めます	原発の即時撤廃を求め、自然エネルギー発電の推進を求めます。
39592	個人	家事専業	40代	女性	夫と同じく第1案を支持します。但し、2030年までにのシナリオではなく、現在再稼働している原発も夏期の需要期を過ぎたら停止させ、原発0%を実施することを求めます。	関西電力は7月前半で8%の供給力不足になるとして大飯原発再稼働を強行しましたが、その後、火力発電所8基を休止して「電力不足」を演出しようとした(にもかかわらず、3・4号機を稼働しなくても充分余力があることが明らかにされました。このように当分の間、既存の火力発電に依存することで原発分は十分賄うことができます。需要電力がピークとなる真夏の数日間の午後への対応(需要の8割以上は業務用・産業用)は、ピークの消費を下げて消費を平準化する仕組み(電力料金を高くする等)を積極的に普及することで、今以上に電力供給量を多くする必要はないと思います。 次に将来の電力供給に、生命を危険にさらしてまで原発を稼働する価値はないと考えます。原子力発電所は、人の生命、身体のみならず生態系全体に深刻な危害を及ぼしてきています。処理不可能な毒物＝「死の灰」を作り出し、その処理方法も確立できていません。そして被曝労働を前提として稼働させているのです。地震大国である立地条件、耐久性の問題(40年が限界)もあり、今後も最高技術の設備をもってしても「取り返しのつかない惨禍」を生み出す恐れがあり、未然防止のためには即時稼働停止しかないと考えます。 日本だけでなく、世界中の国々と協力し、再生エネルギーの利用を低価格で進めることができるように、技術開発を積極的に支援することも、温暖化など環境問題の解決の為にも必要です。 世界中から原発を無くすように事故の経験を踏まえ、政府が国際的に訴えて行くべきです。 以上
39593	個人	自営業	50代	男性	原子力が夢のエネルギーでなく事故が起きれば手の施しようがない現実。 他の可能性に即座に取り組む事がたった今の将来、未来への選択肢と思います。	ガスタービン発電、進化する風力発電、石油を作る藻等… 現実の方が確実に進歩しています。
39594	個人	無職	20代	男性	2030年時点の原発依存度は「15%」であるべきと考えます。ただし、これは最終的な目標ではなく、あくまで通過点としての目標であって、将来的には0%に行き着くのが妥当と思います。	示されたシナリオに基づき、原発依存度を考えますと、「15%」が最も現実的な線であると思います。消去法として、まず「20～25%」というシナリオは原発事故後の日本の発電を取り巻く環境を考えるとあり得ません。何故ならそれは事故以前の水準に回帰するものであり、政府と電力会社の原発の管理運用及び事故対応能力を考えてもリスクの高い選択肢であります。原発事故に対して無能無力を晒した当事者がこれに回帰することは国民が看過し得ないものです。次に「0%」は現時点でさほど普及していない再生可能エネルギーの飛躍的な発展を期待しなければなし得ない高いハードルです。企業側は日進月歩で製品の改善に取り組むでしょうが、即応性に乏しい日本政府が2030年までにそのハードルをクリアーできるとは思えません。また電力会社を「0%」シナリオに導くだけの指導力にも疑問があります。よって、最も現実的な線として「15%」シナリオを採用します。 しかし、その数値も2030年時点という枠組みのなかでの話であって、さらに将来のあるべき姿を考えるならば、最終的には原発ゼロに到達すべきです。
39595	個人	パート・アルバイト	30代	男性	私は2030年の時点での原発依存度は(1)原発ゼロシナリオを選びます。	私は2030年の時点での原発依存度は(1)原発ゼロシナリオを選びます。 原発ゼロにするべき理由として (1)福島第一原発の事故によって放射性物質による汚染が広範囲に広がっている状況の中で原発を動かすことは適切ではない。またコストの面でも福島の原発事故による賠償金などにより、原発のコストは他のエネルギーのコストよりも高くなること。 (2)敦賀、大飯、浜岡原発などほとんどの原発が活断層がある場所に面しているところにあり、今後稼働したにしても地震や津波による災害に耐えられる保証はどこにもない。 (3)現時点で放射性廃棄物の最終処分地が未だに決まってない中での稼働は更なる放射性廃棄物を生み出し、行き場のない放射性廃棄物が原発に溜まることになり、大変危険である。 (4)「もんじゅ」や六ヶ所の核燃料サイクル施設は未だに稼働のメドが立たずに莫大な税金が無駄に使われている。すでに核燃料サイクルやプルサーマル計画は破綻しており、これ以上行う必要がないこと。 (5)電力の供給は原発に頼らなくとも、火力ではLNGを使用したガスコンバインド発電を中心に据え、また水力発電、小水力発電、太陽光発電、太陽熱発電、地熱発電、温泉の廃熱を利用した廃熱発電などそれぞれの地域の特性を活かしたエネルギー供給によるエネルギーの地産地消を進めるべきであり、地方の電力を都市に供給するいびつな電力供給方法を改めるべきである。 以上の理由により、私は原発ゼロでも電力の供給は可能であり持続可能性のある社会を作り上げることが出来ると思います。
39596	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロシナリオとし、原発はすべて即時廃炉にすべき。 東京から即刻避難させること	概要のとおり。この意見を見ているあなたもすぐ休職して、避難した方がよいと思います。
39597	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より読み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
39598	個人	自営業	40代	男性	このようなやり方で良い訳ありませんよね。	内閣府はパブリックコメントとして国民の意見を求めているようですが、単なるガス抜きにしか思えません。真面目に統計等の資料にする積もりであれば、もっと国民が反応し得るメディアを利用して宣伝に専念するべきだと思います。せめて国民の5割以上の意見を聴取しなければ意味が無いと思います。そんな段取りもせず、無駄な公人の人件費や公共事業等に国費を投じてばかりであきれるばかりです。 更に言わせて頂くとこのパブコメの趣旨はいきなり『エネルギーと環境』ということになっています。原発の問題はエネルギーの問題ではなく『核』の問題です。勝手に論点をすり替えないで頂きたい。 そもそも原子力は人間が手を染めてはいけないものです。 当然、原発による発電を『ゼロ』にするという決断を国の方針として決めるべきです。
39599	個人	自営業	40代	男性	1 ゼロシナリオを選択します	原子力による電力の確保を選択するには、前提として可能な限りの安全性の確保が不可欠であり、従来の安全策では不十分だった以上、 現状からの大幅な改善がない限り、原発の運行はリスクが高すぎると思います。 今現在、全てのリスクに対応できる安全策を出せない以上、 これからの可能性を含め、クリーンエネルギーを進めるべきだと思います。
39600	個人	自営業	50代	女性	(1)原発ゼロの意思表明 (2)正しい情報の発信と教育 (3)省エネ法の厳格化 (4)パッシブな建築技術の採用、研究、制度化 (5)省エネ機器の開発、メーカー間協力 (6)太陽光発電設置の義務化 (7)農業・林業	原発に依存して発展してきた社会は、エネルギーを無限のものとして扱ってきたのではないでしょうか。 原発に『No』と言える社会を考えるとき、私は日本の未来が明るく開けてくるのを感じます。 (1)について 現在の社会の在り方で、いきなり原発をゼロにするのは不可能だと認識しています。 けれど、原発に頼らない社会の構築を目指すためには、まず、原発をゼロにするという意思表明をしなくては、現状を変えることは難しいと思います。 現実問題に直面しないと、社会は変わりません。 (2)について 原発がないと経済が成り立たないのではないかという不安が、多くの国民に原発依存もやむなしかとの選択を強いているように思います。 感情論ではなく、一定の利益のためでもない情報を発信していくべきと思います。 また、それを判断する客観的な知識・倫理観をもつ人間を育てる教育が必要です。 最近学校で起こる多くの問題が、今の学校教育の在り方を根本的に変える必要があることを物語っていると思います。教員が子供たちの人格を育てる教育に専念できる環境を整える必要性を痛感しています。 (3)について 省エネ法は、CO2削減をめざして制定されましたが 今となっては、エネルギー利用の削減へとその役割をシフトさせていけるものと思います。 ガラス張りでエアコンなしでは温室にしかならないようなオフィスビルが当たり前にもてはやされた時代は過去のものとなってほしいものです。 これからの建築は、(4)にあるパッシブな建築技術を採り入れたものとしていくべきと思っております。 IBECで取り組まれているさまざまな建築技術をもっと制度化して建築分野での省エネを義務化すべきと思います。 (5)について 省エネに暮らせる建物を建築するにあたって、パッシブな技術に合わせて、省エネ機器の採用が必要です。 現在、優れた省エネ機器が開発されている反面、価格的に採用が見送られる場合があります。 また、Aのメーカーの技術と、Bのメーカーの技術を組み合わせることができたら、より一層ローコストで省エネに貢献できる製品ができそうなのにと思うことがしばしばあります。 こうした部分については、政府が資金を出して共同開発の機会を作ってもらいたいと思います。 (6)について 太陽光発電を今後の建築物には設置することを義務付けするくらいのレベルで製品の技術革新を進めてほしいと思います。 そうした開発に必要な研究、技術者の育成、について 事業仕分けで資金が削減された経緯があります。 税金の活かし方についても再考してほしいと思います。 (7)林業について エネルギー元として間伐材、バイオマスの研究がすすめられていますが、さらに研究を進めてほしいと思います。 また、災害に関しても、山の健全化は必要なことです。 農業について 直接的にかかわりがないように思えますが、農業の分野でも省エネに大きなかかわりがあります。 作物のトレーサビリティはいくらか一般化して来ましたが、消費するまでのトータルエネルギーの観点も今後は一般化していってほしいものです。 他にも思いつくことはいろいろありますが、 文字数の制約もありますので、以上です。 『エネルギー・環境に関する選択肢』のはじめに で書かれているように 『我が国は改めて、エネルギーの選択が極めて広い意味での国の豊かさや在り方を決める 国民的な選択であり、将来世代に影響の及ぶ課題の選択であることを再認識しなければな らない。』 事は原発に限られるものではなく、今後の社会がどう豊かに構築されていくかにかかわる大きな選択だと思っております。 無分別に消費することによって発展してきた戦後日本を、自立した循環する社会に構築していくために 活発な展開を期待しております。
39601	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原子力がいかにハイリスクなものか知った今、これ以上原子力発電は望みません。 代替エネルギーに変換する時がきたのだと思います。 もし、それでも電気が足りないのなら、できる人から自然と共に生きるという方向転換するべきだと思います。 守るべきは東京電力の利益ではなく、人のいのち。
39602	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即時停止、全廃の方向でお願いします。	原発のおかげで食べ物も住む所も安全じゃない。 給料下がる一方なのに住民税も保険料も消費税も上がって、TPPに参加しようものなら外国人労働者も入って来て職も危ない。 私たち国民は今後どうやって暮らしたらいいんですか？ 原発なくすために多少生活が苦しくなるのは我慢できるけど、安全にもならないのに、電気代値上げで苦しくなるってどういうことなの？ せめて原発なくして、我々のこども達、子孫には安全に暮らしていける場所を確保してください。安心してこどもも産めないです。
39603	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の未来のためには原発ゼロシナリオしかありえない。	ゼロシナリオしかありえない。放射線廃棄物の残存期間、処理費用、事故に伴う賠償金などこんなに費用のかかる発電はないはず。経済的理由を持って原発の存続を図ろうという意見には全く賛同できない。 原発の通常の稼働にも必ずや被曝する人が必要。こんな非人道的技術が許されてよいはずがない。 脱原発を決めた国々に新しい発電技術開発(もちろんクリーンエネルギーを中心とする)で後れをとらないためにも、ゼロシナリオを採択するしか地震大国日本には選択肢はないと考える。
39604	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発はクリーンエネルギーであるとされたが、福島の事故の後などにかあった場合のリスクが高すぎる。 もし、原発を推進していくなら被爆した際の完全な除染方法・治療方法を確立してからにして欲しい
39605	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオが私の意見です。	福島第一原発の事故は、いまだに大きな犠牲を国民に強いています。 原発を誘致した自治体は、さらなる助成金をえるため、次々と新しい原発の建設を誘致していきます。 つまり、重大な事故が起きるまで、その自治体で原発は次々と建て替えられるわけです。 このまま原発依存政策を続けて行くということは、今後数百年、1基1基それぞれ事故が起こるまで、原発を動かし続けて行く、ということです。 愚かな事故が二度と起こらないよう、原発を可能な限り1日でも早く、なくしていくべきです。

39606	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」	原発は全部廃炉にしてください。 なぜならば、日本列島は地震活動期に入ってしまいました。 2011年3月11日の東日本大震災の超巨大地震により、 数年内には富士山も噴火すると危険視されています。 過去にもそういう例があり、 世界的にも巨大地震の数年内には 周辺の火山が噴火するという事例が多発され、 多く研究されているので、研究機関からは危険視されています。 ましてや日本全国の原発は 活断層の真上にある原発が多いのです。 きちんと検査するわけでもなく、 適当な検査によって平気とされ、大飯原発は再稼働されてしまいましたが その後、活断層の存在が研究機関によって明るみにされました。 国民の生活と命を守るため、今すぐ廃炉にしてもらいたいと思います。 また、原発の建てられた地方の町は、原発が欲しいのではなく、 産業が欲しいのであって、廃炉が決まったら、廃炉産業も生まれ、 雇用も生まれると赤旗新聞で読みました。 原発利権から脱して廃炉にシフトしたとしても 十数年、もしくは数十年は雇用は持続すると思います。 もう、人命を危険にさらす原発労働者はなくするべきです。 その間に、新たなる自然エネルギーへの政策をすすめ、 産業の欲しい地方の町に自然エネルギー発電所を作るといった政策へ すぐさま変えていってほしいです。 ドイツでは代替エネルギー事業に新規参入する企業が増え、 国民の需要に追いついていないと聞きました。 すでに40万人という新たな雇用が生まれたとも聞いています。 世界＝アメリカではありません。そちらのほうばかり見ている限り 日本は衰退の一途をたどるでしょう。 日本独自で考え、国民の目線になって考えられる 国家にするべく、真摯にお考えください。
39607	個人	自営業	30代	女性	エネルギーシフトと環境問題について 2030年までに原発0ではなく即刻0への移行を実行して頂きたい。大飯原発にある活断層の調査委もすぐにでも開始を。	エネルギーシフトが各国で始まっている今、我が国は全く逆の方向に向かい原発をまた稼働させるという愚かな選択。しかも活断層がある上の原発を稼働という酷い状況。福島原発の後始末もろくにできていない、今またさらに危険な状態におちいっている福島の現状、惨状をみておきながら、バイオフュエルも全く思案に入れていないのはおかしすぎます。さらに電気料金の2回にわたっての値上げ。国民の為の政府ならば国民の声を真っ先にきくのが当たり前。なのに現状は政権交代の事ばかり。権力が欲しいのなら勝手にやっていてください。国民はそんな政府はいりません。もっと国民の目線で物事を考えて実行して下さい。
39608	個人	会社員・公務員	50代	男性	少なくとも2030年にはゼロにしてほしい。	今の世代の電気だけのために、子孫に、今生きている私たちで始末できない放射性廃棄物の管理を強いる、原子力エネルギーは要らない。
39609	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は燃料枯渇や使用済み燃料の問題で既に先が見えている。現実的に我が国の今後の発展には、速やかに他のエネルギー資源の開発に力を入れていくことが不可欠であり、その為にゼロシナリオを目標とする必要がある。	下記理由を持って、我が国の更なる発展の為、今後は原子力に変わる再生可能エネルギーも含めた、他のエネルギー資源の開発に力を入れていくべきだと考えます。今後も原子力に固執して他のエネルギー開発を本気で行わないことは国家存亡の危機であると考えます。 ・今後原子力エネルギーに頼ることをやめる必要があると考える理由 1．核燃料も100%輸入である。しかも限りある資源である。 2．核燃料再処理計画が頓挫している。 3．廃炉にかかる費用、使用済み核燃料やその他の廃棄物の管理にかかる費用、原発のある自治体に払う協力金、万が一の事故処理にかかる費用を考えると、その他の発電方法と比較して安価な電力を生み出しているとは思えない。 4．火力発電所に比べて発電効率が悪い。 5．燃料ペレットの生産時にはCO2を排出するので、言われているほどクリーンなエネルギーではなかった。 ・ゼロシナリオを選択する理由 1．厳しい選択をすることで、いづれ核燃料は無くなるということを全国民が正しく認識できる。 2．厳しい状況であることを全国民が認識することで、本気で他のエネルギー開発に打ち込む環境ができる。 3．CO2排出量の問題はアメリカのように国益と現実を考えて再考する。
39610	個人	自営業	30代	女性	原発は早期に0%とする方針を明確に打ち出し、代替として再生可能エネルギー等の普及促進に政策をシフトして欲しい。	原発単体ではコストが低いと言われているが、今回のような事故が起こった場合の補償を含めると決してコスト的に他のエネルギー源と比較して優位に立つとは言えない。 再生可能エネルギー、メタンハイドレートなど国内で生産できる海底資源等の普及促進に制作をシフトし、日本の高い技術力によって世界と戦える仕組みを促進するように政策をシフトして欲しい。
39611	個人	パート・アルバイト	20代	女性	『エネルギー環境に関する選択肢』に対する意見	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見。 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張します。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき。 政府は経済再生と経済復興というが、毎年再生可能エネルギー比率が増えていくことかま国民の活力を生み出す。放射能の危険から解放されれば、求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイム転換だ。
39612	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発廃止を希望します	日本でまた大きな地震がきたら国内に安全な場所がなくなってしまいますし、農業も漁業も国内産物が機能しなくなってしまいます。 原発にかける予算があるなら新エネルギーや再生エネルギーの開発・実用にむけてかけてほしいです。
39613	個人	自営業	30代	男性	(1)ゼロシナリオ 原発は不要である。原発がなければ電力がまかなえないという試算は電力が回っている現状から考えて、根拠に乏しい物であるといわざるを得ない。	また、経団連の主張するエネルギーを原発に頼らなければ日本の経済は拡大できないと言うことも正論ではない。日本人は資源が有限であることを知るからこそ、そこに努力をしてきた。原発という選択肢が完全になくなれば、企業は努力し、再生可能エネルギーにより良い技術開発が行われる。再生可能エネルギーの市場は原発よりも遙かに大きい。何しろ貧しい国ほどそういう技術を必要とし、消費税と同じで広く薄くとることは十分な市場となりえる。 エジソン以来大きなエネルギーを一カ所で作り供給することがエネルギーの常識であるが、今の技術を用いれば小さく分散することが可能である。大衆に販売する方が圧倒的に市場規模は大きい。 大会社だけの共生ではグローバル社会に太刀打ちできない。今こそ技術革新が必要なのである。そのためには原発を稼働している状態ではいけない。つらいからこそ、考えるのである。
39614	個人	自営業	20代	男性	原子力事業について	原発はもういりません。 今までの数々の事故、そして昨年の福島原発の事故。 日本の未来、地球の未来を考えるなら、全ての原子力事業を停止するべきだと思います。 人類が制御しきれないエネルギーはもう使うべきではないと思います。
39615	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ(原発0%)	「0%」を希望します。 福島第一原発事故後の対応を見てそう思いました。国があんな情けない対応しか出来ないのならば原発を動かす必要ありません。

39616	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本の原発はすべて止めてなくしてください。	目がの調子がおかしい、喉がはれる。 このまま病気になって死んでいくのだろうか。 自然の移り変わりに目を凝らすと、いつもの花がどこか違う。 見えない放射能への不安、行政への疑心、疎外感。 何もする気になれず、家族との不毛な口論。 子どもや孫は果たして出産できるのだろうか？ この家は滅んでいくのだろうか？ 毎日毎日苦しめられて気がふれそうになる。 そろそろこの現実を想像してもらえませんか？ きっとあなたにも朝があり、夜がくるでしょう？ 愛する人とほほ笑む時、心の安らぎを感じるでしょう？ 私も、あなたと同じことがしたいだけなのです。原発事故前のように。 こんな犠牲を払うのは私たちだけで十分です。 日本の原発はすべて止めてなくしてください。 勇気をもって原発に代わるエネルギー転換の決断をし真剣に推し進めて下さい。 これは日本政府と私たち日本人に差し向けられた天からのプロジェクトだと思います。
39617	個人	自営業	60代	男性	原発即廃止です。	福島の事故以来家族がばらばらの生活になりました。原発いりません。
39618	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%、現在ある原発全部廃炉をしなければ いけない。 なるべく早く。	地球破壊、環境 及び 食への大きな不安、不信感がある。起こってしまった事故は今さらしようがないが、これからの地球全体との人間の係わりを考えると真剣に原子力発電は辞めるべき。 必ず良い発電方法があるはず。 放射能に対して各個人の感覚が違うための、くだらない、不必要な人間関係の決裂、等 環境、食、だけでなく全てを破壊する。 と言うのが理由。
39619	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ支持	そもそもなぜ選択肢が3つしかないのかおかしい。 ２０３０年せっていになっているのもおかしい。 即刻廃炉という選択肢を入れても一回やったほうがよい。 廃炉しないのは電力亜紀社の経営のためというのは明白。 なんであんな出鱈目会社のために我々がぎせいにならきゃいけないのか！ おかしすぎる。
39620	個人	その他	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39621	法人・団体等	自営業	40代	男性	このようなやり方でよろしいのでしょうか？	内閣府はパブリックコメントとして国民の意見を求めているようですが、単なるガス抜きにしか思えません。真面目に統計等の資料にする積もりであれば、もっと国民が反応し得るメディアを利用して宣伝に尊念するべきだと思います。せめて国民の5割以上の意見を聴取しなければ意味が無いと思います。そんな段取りもせず、無駄な公人の人件費や公共事業等に国費を投じてばかりであきれるばかりです。 更に言わせて頂くとこのパブコメの趣旨はいきなり『エネルギーと環境』ということになっています。原発の問題はエネルギーの問題ではなく『核』の問題です。勝手に論点をすり替えないで頂きたい。 そもそも原子力は人間が手を染めてはいけないものです。 当然、原発による発電を『ゼロ』にするという決断を国の方針として決めるべきです。
39622	個人	無職	60代	男性	原子力と人類は共存できません。福島原発の事故原因が完全には解明されていないのに、原発を再稼働させるなんてもってのほかです。再生可能エネルギーへの加速的転換を求めます。	原子力エネルギーへの依存を直ちにやめてください。 ・原発の再稼働を直ちに中止する。 ・再生可能エネルギーへの予算配分を爆発的に増加する。 ・発送電分離を急ぎ電力の機構変革を図る。 ・いわゆる原子力村を解体し開かれた電力政策を提示する。 ・地球の温暖化防止のため国際公約を守る決議をする。 以上の事を早急に実施されるよう要望します。
39623	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを切望。他の選択肢は受け入れられません。 人類がコントロール出来ない放射性物質と、生命活動や経済活動は相容れません。他国との共存と自由な生命活動の保証を国が守ってください。	原発を続ける事でこの先気の遠くなるような長い期間、放射性物質と付き合わなければなりません。現在福島より世界にまき散らされている放射性物質が経済の足かせになっているのは明らかです。 他国とのより良い関係。 豊かな経済活動。 自由な生命活動。 のため、即時、原発停止を切望します。 政府は即刻、全原発の廃炉と 放射能のゴミの問題に全力を尽くし、 現在の福島の現状を一刻も早く少しでも改善すべく 世界に助けを請うべきです。
39624	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを求めます。	危険。お金の為にしているとしか思えない。民主主義とはなんぞや！
39625	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します 法学部出ですが、もんじゅ事故以降原発を学び、得られる利益より失う利益の方が大きいものだと考えていました。そして心配が現実になってしまいました。残念でなりません。	あなたの意見は、子、孫、そして何世代も先の将来の世代の人に聞かれて恥ずかしくない意見ですか？ ------ 民主主義の国で世論の多数とは違うシナリオをもし採用する場合は、納得させられる相当の理由の説明が出来なければならない。そしてそれが受け容れられなければ、当然再考し、選び直したシナリオを掲示し直すものと考えている。 ------ 守るべきは原子力でなく国土、国民の健康であるはず。 事故を起こせば、国土や漁場を失い、経済どころか生活すらままならなくなってしまう。 今回は福島の一部で済んだが、この先、福島を上回る事故が起きないとは誰も断言できない。 経済という目先の利益にとらわれて原発を稼動させるべきではない。 より大きな価値を失うことがないよう大局的な見地から判断してほしい。 今回は、格納容器の爆発に至らず済んだが、 現場にいた東電社員がNHKの取材に答えたとおり 制御不能状態でいつ爆発していてもおかしくない状況だった。 そして、また同じ状況が起きたら、次は大丈夫と言えない現状もある。 1例を挙げると、最後の命綱のベントが出来なかったSR弁が開かなかった重大な問題が当事者の報告書に書かれていない。 大事故を起こしてなお、反省から学ぶ姿勢はなく、まずいものは触れない 体質が変わらないのであれば、未来永劫変われない。 失敗から学ぼうとしなければ歴史は繰り返してしまう。 それは許されない。 そして原発事故は、なくならない現実がある。 チェルノブイリ、スリーマイル、そして福島 その間にも小さい事故は山と起きている。 それがこれを境に一切なくなるということは残念ながら考えられない。
39626	個人	パート・アルバイト	30代	女性	1.ゼロシナリオを選択します。 首都圏の発展のために地方が犠牲になる構図を、変えたく思います。再生可能絵エネルギーへのシフトを、各地方の特色に合わせて進めていきたいです。	1.ゼロシナリオを選択します。2030年よりも一刻も早く達成されることが好ましいと思います。危険な原発、老朽化した原発はいくつもあります。順次廃炉へと進めていきたいです。廃炉にするにも莫大な費用と技術と人材を要します。これらの必要性について今から計画を練り、安全に廃炉作業へと進む事を願います。 原発は廃炉にできても、放射性廃棄物は残ります。この廃棄物の処理について明確な答えが出ていない現状、これ以上放射性物質を増やしてはならないと感じます。自分達の代で処理できない問題を、次世代へ、そのまた遠くの子孫へと残していくのは無責任です。 核燃料サイクルは机上の空論で未だ実用化できず、もんじゅは費用と電力がかかるだけの存在と化しています。このもんじゅへの投資で、どれだけの再生利用エネルギーに関する技術を進めることができるでしょう。現時点でも日本の再生可能エネルギー技術は世界トップレベルです。世界に対して日本の力を役立てられる大きなチャンスです。 再生可能エネルギーは、原発のように一基で大きな電力を起こすものではありません。その土地に最適な発電方法を選ぶ必要があります。中央集権ではなく、地方の希望が極力取り入れられるエネルギー施策を取ることができるかもしれません。新しく再生可能エネルギーを取り入れるにあたっては、その土地に雇用も生まれる事でしょう。 原子力発電の存在が今も福島の人々に不条理な苦しみを押し付けています。原発がある以上、同じ間違いが決して起こらないとは言えません。原発の安全性についての説明がなされていますが、安全対策の計画のみで実施がなされていない状態であるなど、安心して信用する事ができる状態ではありません。 絶対はありません。想定外とという言葉で誤魔化しは効きません。人間の意図しない事故が起こる可能性はいつだってあります。人為的なミスを0にする事は不可能に近いです。再び大きな災害が起こる可能性も勿論あります。その時に、またどこかの原発が事故を起こしたら、日本はどうなるのでしょうか？原発を止める事で経済の停滞を招くと言われていますが、事故が起きれば停滞どころの話ではありません。 世代を担う子どもに、これからも続いていく命に、危険な放射性物質と、原発を残したくはありません。

39627	個人	家事専業	40代	女性	20－25シナリオを支持。ただし敢えて言えば。今回の国民的議論自体が風評被害を煽るもので不適切。ゼロシナリオは無責任。先ず原発の安全性強化が必要。責任ある、説明可能な政策を改めて示すべき。	日本は民主主義国家であり、あらゆる政策の選択は、国民的な選択です。まず、それは国会で行うべきものではないでしょうか。今回の"国民的議論"という手法自体が理解できませんし、不適切です。 しかも、今回出された「エネルギー・環境に関する選択肢」という文書（以下「選択肢」）とそれによる"国民的議論"によって、政府自身が風評被害を煽っていると感じます。「はじめに」で、事故被害を記載していますが、前後の文章と論理的な流れがなく、情緒的に「反原発」を煽っているだけです。 特に風評被害は、エネルギー選択と全く関係がありません。政府は正しい情報を明確に伝え、風評の払拭に努めるべきです。今も、科学的根拠のない風評が福島県民を苦しめています。事故後の対応に失敗した政府の責任が最も大きいですが、「福島に寄り添う」等と言いながら、科学的根拠のない意見を公然と述べ、風評を拡大している者があまりにも多いためです。あるタレントは、福島県民がスタジオにいる番組で「親のエゴで福島にいる子どもはかわいそう」という趣旨を述べていました。今回の意見聴取会でも「ゼロシナリオ」支持の発言者が「将来必ず健康被害がある」と断言していました。私には、このようなことを言う人が、今回の事故や福島のことを誠実に捉えているとは思えません。 避難者の数も、政府の失策で、長期避難する必要がない人々まで帰還できなくなってしまったことの方が重大な問題です。そして復興や生活再建の具体策を実行していくべきです。 しかも、示されたシナリオの情報は余りにも不明確で、不誠実です。捏造と言いたくなるほどです。心ある政府（官僚）の方も本当は分かっているのではないでしょうか。 福島原発事故を踏まえて先ずなすべきことは、2030年の原発比率を決めることではないでしょう。（福島再生を具体的に実行することに加えて）原子力の安全性を徹底的に強化することです。その過程は、これも政府の失策によって遅半ばです。その結果も出ないのに、原発比率を云々しても全く意味がありません。 ただ、自分たちの意見が通れば、福島や被災地、現在と将来の日本がどうなっても構わない、原発ゼロでも経済も温暖化対策も、雇用や庶民の給料も大丈夫と嘯をついても構わないと思っている「ゼロシナリオ」支持の人々にとっては、今回の国民的議論は意味があるのでしょう。「反原発」であれば、いい加減なことを言っても許される、「反原発」であれば、言論の自由を奪っても許されるという風潮になっていますが、政府自身がそれを助長していることは許せません。冷静な議論が行われるよう留意することが政府の仕事ではないでしょうか。 しかし、世論調査では「ゼロシナリオ」と答える人はせいぜい4割です。一部の声の大きい人に流される政府では、国民は安心して暮らせません。 また、「選択肢」には、グリーン成長や電力システム改革が書かれていますが、これらはそれぞれ課題でしょうが、電力の安定供給の維持強化や料金上昇抑制につながる解決策ではありません。しかし、あたかも、解決策であるかのようなイメージが流布されているように感じます。 現時点で3つから選ぶとすれば原発比率は現状に近い25％以上しかありません。しかし、安全性確保の取り組みはこれからであるので、それ以上になるかもしれないし、それ以下になるかもしれません。 ただ、電気料金が確実に上昇する政策、蓋然性もなく、実現可能性の説明もできない省エネ、再エネを前提とする政策は、どの国であってもあり得ない選択です。 「選択肢」には「世界が注目する選択」という言葉がありますが、どのような意味で言っているのでしょうか。たしかに、反原発の国際ネットワークからは注目されているでしょうし、ゼロシナリオともなれば日本に高く化石燃料を得ることができる関係者は注目しているでしょう。あるいは原発輸出を日本と競争している国の関係者も注目しているでしょう。日本はGDP世界第3位の国ですので、それらに注目されているでしょうが、「はじめに」と同じく、「反原発」ムードを煽る情緒的な文章と感じます。 政府は、先ず、事故後の危機管理対策の誤り、浜岡原発停止要請以来の政策の誤りを認め、反省することからはじめるべきでしょう。今回の"国民的議論"という手法についても、反省すべきです。現行のエネルギー基本計画の原発比率の原因となっている地球温暖化対策の中期目標も誤りを認め反省するべきでしょう。 その上で、責任ある、誠実な、説明可能なエネルギー・環境政策を改めて国民に示すべきです。
39628	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 選択肢から選ぶとすれば「2030年に原発0」だが、むしろ「即刻、原発0」を強く望む。	地震大国日本において、まだどれほどシステムを凝らしても、結局人が動かす原発において安全性の保証は不可能である。一度事故が起きた場合の被害の甚大さ、深刻さは、電気供給から得られる経済利益、生活の利便性と引き換えにできるものではない。国土を半永久的に失わせる要因たる原発に頼ることは、即時にやめるべきである。
39629	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電ゼロシナリオを支持します。 原子力発電所はできるだけはやく廃炉にするべきです。全ての原子力発電所をただちに停止するべきです。原子力発電所の再稼働に反対します。
39630	個人	学生	40代	男性	再稼働反対・脱原発（ゼロシナリオ）・原発はできる限り早くゼロにする・完全廃炉	子供が二人います。子供達の将来の為に、再稼働反対・脱原発を支持します。 電力が少ないのであれば、電力が少ないなりにやっていく方法はあると思います。 我々の幼い時には、それほど電力が必要でなかったはず。というか、不自由なく生活ができていた。 我慢するべき事は、みんなで我慢するべき。 関西は、結局、原発を再稼働させたが、その効果があっただろうか？ もし、何か起きた時には、誰が責任を取るのか？ その為にも、脱原発（ゼロシナリオ）・完全廃炉を支持します。
39631	個人	その他	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに・・一応これを選択しますが・・（下へつづく）	2030年に今の日本人がどれだけ生きているとおもいますか？すべての原発ばかりが全国の研究炉も明日にも廃炉へ！なぜなら既に取り返しつかない放射能事故が起きています。停めても後始末が未代まで迷惑な原子力発電所、そのための研究施設も、燃料ウランを調達する企業も、ぜんぶ要りません。
39632	個人	自営業	50代	男性	今すぐ　脱原発	政府の発表している内被爆安全基準は危険であると思う。 5年以内に福島の子どもたちにチェルノブイリのようなことは起こらないと言えるのか。 未来のある子どもたちの命と引き換えにこれ以上の経済発展はいらない。 すべての基準を健康と命に合わせるべきだ。
39633	個人	自営業	20代	女性	不透明・不自然なエネルギーについては未来が不安でとてもこれから信頼していけません。	学生の頃に玄海原発を見学しました。 クリーンなエネルギーというフレーズで安心安全をうたっていた原子力発電でしたが、福島第一原発事故によって快適な生活を支えているエネルギーがとても危険なものであることがわかりました。 危険なものであるということを自らが実感したわけではありませんが、数年後十数年後の未来を考えたときの地域と子供たちへ与える影響と不安は計り知れず、そういった目に見えない恐怖がある限りとても「安全でクリーンな」エネルギーとは言えないということです。 また東京電力が公開した事故後の映像と音声にしてもすべてが公開されずに、一年以上たった今でも未だ不透明さが残ります。 そういった原子力発電に対し疑問を持ち、自ら情報を仕入れ危険を訴えなかった自分にも責任があると思うのです。 震災によってようやく変わるチャンスが訪れたと感じたのは、毎週デモをしている大勢の方も同じだと思います。 エネルギーの問題ですが、単純に国民がお金を支払っている会社が全ての情報を公開しないことが既におかしな状態です。とてもそのような会社をこれからも信頼し、お金を支払い続ける気がしません。
39634	個人	その他	60代	男性	未来の人々に、きれいで安心して生きることが出来る社会を手渡すために、即刻原子力エネルギーへの依存を止め、再生可能エネルギーへの転換に向けて取り組まれることを求めます。	人智を超える自然災害による福島の事故は起きるべくして起きたことであり、人間の手では制御不可能であることが立証された。未来の人々に、きれいで安心して生きることが出来る社会を手渡すために、即刻原子力エネルギーへの依存を止め、再生可能エネルギーへの転換に向けて取り組まれることを求めます。 理由 ●この国は世界に例をみない活断層の上に生成された地であり、原発の立地に適さないことは明白であること。 ●使用済み燃料を始め、安全なクリーンな核廃棄物の処分方法が、世界中の叡智を結集しても未だ確立されていないこと。 ●福島の事故の原因究明もままならないような状況で稼働する事は許されることではない。
39635	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	昨年の春に、震災と原発事故がきっかけで関東から九州へ移住しました。 地震の後、原子炉がどうなるか、動向を見守っていた時の底知れぬ不安と恐怖を今でもはっきりと思い出します。二度とあんな思いはしたくありません。 これ以上の経済的な発展など望みませんし、平穏な日常に変えられるものはありません。国民の声をもっと真摯に聞くべきだと思います。
39636	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は早急にゼロにすべきである 新規原発関連プロジェクトを早急に辞め、代替エネルギー開発に投入すべきである 電源補助金、原発関連企業への補助金は即ゼロとすべきである	福島の人々は原発ゼロを希望している。今まで原発に賛成してきた人たちが、このような意見をとることになった事実を重く受け止めるべきである。 原発事故は非常に確率が低いが、事故が起こった場合の被害は余りにも大きく、従って危険の期待度は決して低くはないと考えられる。 今回の事故は従来指摘されてきた危険ではあったが、いまだた多くの危険を指摘されている。そういう危険は無視できないと考えられる。 原発には膨大な開発費用が投入されてきたが、同じ額を自然エネルギーなどに向ければ、以外と早く代替えエネルギーが得られる可能性もあると思われる。 政府は従来原発を推進する立場から、原発反対の立場の人々を抑圧し、原発推進の立場の人たちを優先してきた。 原発を推進してきた人々は、安全神話を信奉し、電力会社の利益追求の姿勢を黙認してきた。その付けが今回の事故であると思われる。 原発に群がる利益集団を早急に解体するためにも、政府は毅然とした姿勢を示すべきである。
39637	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策としては、技術的に不完全な原子力発電に頼るより、自然エネルギーに100％まかなえる方法を検討すべきだと思う。少なくとも原発依存は0％にすべきだ。	エネルギー政策としては、技術的に不完全な原子力発電に頼るより、自然エネルギーに100％まかなえる方法を検討すべきだと思う。少なくとも原発依存は0％にすべきだ。 理由は、原子力発電そのものが技術的に不完全なものである。原料の採掘から精製、発電、その処理いずれをとってもリスクが高すぎる。ひとたび事故が起これば制御困難となり、福島も現状で制御できていない。日本で国民が生活できなくなる。さらに世界中に放射能を拡散することになってしまう。一刻も早く原発を廃炉にし、自然エネルギー中心の政策に切り替えるべきだと思います。
39638	個人	自営業	40代	女性	30年に原発ゼロシナリオを求めます。本当はそれよりも早い脱原発を求めます。	使用済核燃料の処理方法が無い限り一日でも早い脱原発をするべき。再生可能エネルギーの開発に全力を注いでください。
39639	個人	その他	20代	男性	3つの選択肢から選ぶなら原発依存度ゼロシナリオを支持します。	政府に出された3つの選択肢から選ぶなら原発依存度ゼロシナリオを支持しますが、2030年と言わず、一刻も早く全ての原発を停止するべきであると考えます。 以下がその理由です。 ・地震、津波の脅威に常時さらされる日本という国で原発を運用するのは危険が大きすぎること。 ・政府、電力会社言うところの「安全」が本当に安全なのか疑問であること。（大飯についても安全よりもとにかく急いで再稼働させることを優先したとしか思えない。） ・なぜ原発を使わなければならないか、必然性が見えない。他の発電方法に比べ、コストが安いとも思えない。 ・放射性廃棄物の処理によって土壌が汚染される危険は全く拭えていない。 以上。
39640	個人	無職	60代	男性	現状の技術や行政は原発を運転できるようなレベルでない。 原発反対と推進意見の差は、何年先のことまで考えるかという違いかと考える。 末代の住む地球を考えると、原発は即刻ゼロにすべきだ。	率いん口の自然減が進み、経済規模をもっと縮小することも可能になることと思います。国土面積にふさわしい人口密度で自然に囲まれた豊かな暮らしができるようになることを望みます。 今年の電力需要を見れば、差し当たり原発が必要でないことは数値が示すとおり。大飯原発を再開した理由も、原発が無くてはならない理由も理解できません。 これで人口が25％も減れば原発の必要性なくなるでしょう。 とはいえ、化石燃料に頼っているばかりでは先行き孫の世代には困ることになりましょう。他の代替エネルギー開発を鋭意進める必要があるでしょう。 今の原発運転・運用の技術は不完全です。 1．使用済み燃料の始末ができない。 　ナトリウムによる冷却する増殖炉は危険すぎる。 　地中に埋めるのは末代に対して無責任すぎる。 2．事故が起きたときの対応ができていない。 　事故は必ず起きると考えるのが常識。 　最初から20Km以内は居住禁止。 　それ以遠でも避難先を先に決めておく。 　事業者は事故対処費用・補償費用を準備するべき。 3．ウラン燃料の入手に疑問。 　グローバル化が進む世界で、適正な対価を払って採掘されているか。 原発を推進する理由がおかしい。 1．原発はクリーンエネルギーではない。 　CO2だけが地球環境を汚すかのように言われ、 　放射性廃棄物の蓄積で汚されることを無視しているのはおかしい。 2．燃料ウランが大量にあるように言われるが、 　化石燃料と大して変わらない。 このような現状で原発の使用を続けることに反対です。 高々100年先くらいの目先しか考えない推進意見に反対です。 停止中の原発の保持燃料も危険なわけで、 すぐにも原発ゼロ、廃炉とすることを望みます。 まずは夏の暑さが終わった時点で大飯原発を停止するべきです。 人々の幸福は経済発展がもたらすものではない、と考えます。 太陽熱以外のエネルギーに依存する世の中は自然界として何かおかしいでしょう。 （以上）
39641	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は原発ゼロシナリオを選択します。	福島第一原発事故を受け、地震の多い日本では原子力発電は危険と考えます。原子力発電のメリットとして語られる経済面での優位性も電力会社の独占による経営の不透明さやいわゆる原子力ムラの存在などから適正なコストが開示されているか疑問があります。安全神話が崩れた今、原子力発電のパーセントを幾つにするかなどという猶予はなく、すぐさま廃止とすべきと考えてゼロシナリオを選択します。 代替としては短期的には火力の割合を高めて対応し、燃料のコスト削減が急務と考えます。中長期的に自然エネルギーの発電能力を高めて代替していくのが良いと考えます。
39642	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を私は望みます。	人の命を犠牲にして発電する。そんなことが許されていいわけがありません。今まで知らなかった。知った今、私は正々堂々と原発に反対します。 家族が離れ離れになり、子どもが友達と離れ、もう人が住めなくなりました。この日本で、そんなことが起きるなんて、誰が想像したでしょうか。そして、原発を推し進めてきた国が、誰ひとりとして責任を取らない。これは、許し難く地獄に落ちる行為です。人々の悲しみを踏みにじり、再稼働し、自分たちの利益の為だけに国民をないがしろにする国を、心底軽蔑しています。 今からでも遅くはありません。これから何十年、何百年と続く廃炉作業、福島を、あなたたちはどう責任を取るおつもりですか。原発ゼロを目指してください。それが、広島、長崎を犠牲にしてきたあなたたちの償いではないですか。

39643	個人	自営業	20代	女性	早急に原発依存から脱っし、自然エネルギーでの電力供給への切り替えを御ねがいします。	3さいの息子がいます。そして今、お腹にも新しい命が宿り始めています。 この子達が大人になった時に、安心して地球と社会のバトンを渡したい。 福島原発事故による放射能汚染が原因で、被爆をした人たちの体の異変が出ています。 今後更に増えてくる事は、わたしのような一般主婦でも容易に想像がつきます。 その際の責任を 原発の危険性を見て見ぬ振りして来た、政府はどのようにとっていくおつもりですか？ せめて、いまある原発を一刻も早く廃炉にするためのプロジェクトをくんでください。 たくさんの国民の声が届いているにもかかわらず、未だにシフトしようとしない理由を逆に国民におしえてください。
39644	個人	その他	50代	男性	全ての原発を今すぐに廃炉にすることを求めます！	国民の命よりも利潤追求の自由を優先させる原発を許すわけにはいきません！！ 人間の手で制御が不可能な放射性物質を垂れ流す原発は、人類にとって百害あって一利無しと言わざるを得ません！私たちの生活に電機は欠かせませんが、原発以外の安全な電力生産方法はいくらでも有り、人類の生存をかけてまで原発を必要とする理由はどこにもありません！政府や政治家、あるいは企業の原発村に巣食う人たちが振りまいた原発安全神話や、原発必要論を唱えた御用学者の人達は福島の惨劇に対し責任を取るべきだと思います！
39645	個人	自営業	40代	女性	選択として、掲げられている以外の原子力は0パーセントの再生可能エネルギー発展の火力ももっと削減したものが理想。	今のままの選択肢は、原発を減らせば、電気代も上がるし、温暖化にもよくないからと、原子力を推進させようという意図がすけて見えます。 現在、新幹線など乗っていて気付くのは、発電しやすそうな屋根が多々あり、もっとうまく活用して、蓄電ももっとすすめるべきです。 発電は、自治体ごとに工夫し、その地域にあったものを選ぶべきです。
39646	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発廃止してください。	東日本大震災以降、まだ福島原発は収束していないどころか、いつどうなるのかわからない状態です。 それなのに再稼働とか、意味がわかりません。 関西電力は自分たちがリストラをされないようにということで、推進を図ろうとしていますよね。 それらが事実かどうかをおいておいても、原発はもう不要です！ 自分たちの利権にしがみつくのはもう止めてください。 信用できる政府を目指してください。
39647	個人	自営業	40代	女性	原発0シナリオを支持します。	古川国家戦略担当大臣 福島第一原発の事故後、国民の意識は大きく変化しています。当面は原発以外の発電を効率的に使い、今後、送電の効率化や省エネ、グリーンエネルギーの技術開発などを推し進めるべきです。核廃棄物の処理方法も確立できず、次世代に負の遺産を残すのはやめましょう。今後は高齢化が進み、人口も減少してきます。高度経済成長期のような大量生産、大量消費の時代は終わりです。ぜひエネルギー政策の転換を！ パブリックコメントがただのパフォーマンスに終わらぬよう、多くの国民の声を真摯に受け止めて下さいますようお願いいたします。
39648	個人	自営業	20代	女性	原発依存をゼロに	私達の世代が生まれた時には、原発が出来上がって、日本で稼働していました。 物心がつかないうちに、チェルノブイリの事故がおこりました。 その時に、気づくことがなく、原発を推進した人たちを その知識のなさを、情けなく思います。 大人になって、子供をもつ今、 先代たちが残した負の遺産を動かしつづけなければならないこと そのためにお金を払い、労働力が課せられている 穴のあいた水槽に水をいれているような、脱力感すら感じます。 今いる子供たちが私達の世代になる時までに、 全ては廃炉にできないとしても、 廃炉への道筋をつくってあげたいです。 原発ビジネスといわれますが、 廃炉ビジネスが世界に先駆けて発達するのが 日本であってほしいと切に願います。 国会で、揚げ足をとりあている時間があれば このことを全力で考えて欲しいです。 専門知識がないというなら、専門家を交えて、 24時間でも議論してください。
39649	個人	自営業	40代	男性	2030年までに原発ゼロのシナリオを選択します	経済成長が一番価値あるものである社会ではなく、 より多くの人が仕事に就くことができ社会的な貢献を実感でき充実した生活をおくることができるような社会に日本がなることを願います。 原発の推進は経済成長を第一とする価値観からうまれるものであり、原発のない社会を選択することが経済成長とは違う価値観を持つ社会につながると考えます。 経済成長はもちろん大事であり、経済的な余裕がない状態というのは悲惨なものですが、 ある程度の経済的な余裕があればそこで満足できるようになれるといいと思います。いまの社会ではどこまでも満足できない人が多いようです。 これも、経済成長とは別の価値観が広く認識される社会になることで可能になると考えます。
39650	個人	その他	30代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択いたします。全原発をこのまま再稼働せず廃炉にする事を求めます。	広島、長崎の原爆投下、小学生の頃に誰もが学んだ放射能の恐怖。 そして昨年2011年3月11日に起こった東日本大震災により、今まで関心を持たなかった人や、小さな子どもまでもが素直に不審に感じている「原発」というものの安全性、必要性。 福島第一原発の事故を以てしても変わらないエネルギー政策。 再稼働の必要性は一体どこにあるのでしょう。 毎日が安心して暮らせるよう、2030年というほど遠い政策ではなく、一刻も早く全原発を廃炉になる事を心より願います。
39651	個人	パート・アルバイト	20代	女性	全国にある原子力発電所すべての廃炉を求めます。	全国にある原子力発電所すべての廃炉を求めます。 新エネルギーのアイディアはあり、 原子力発電所廃炉を前提に取り組めば、 電力必要量を賄う事は可能です。 国民のエコ意識を高めるためにも、 省エネ推進の必要があります。 福島第一原発の事故で確認されたように、 原発の安全性は未確認で、 電力会社と政府の対応も、 隠ぺいとも思わせるものでした。 犠牲になった人間・動物・自然がいかに多いか、 まだ苦しんでいるのです。 使用済み核燃料の安全な処理方法もありません。 原子力発電からの脱却しか残された道はありません。
39652	個人	家事専業	30代	女性	脱原発「ゼロシナリオ」を支持します。かつ、今すぐ日本全国の原発をよめてください。	チェルノブイリの原発事故について調べていくと、子どもの被爆がひどい。私が住んでいる仙台も、双葉町や浪江には本来なら電車で気軽に行ける距離。子どもを安心して生むには、リスクが大きいと思った。子どもを安心して生み育てられる環境をつくるためにも、今すぐに日本全国の原発を止め、そして、中国や韓国をはじめ全世界の原発をなくすために影響を与えたい。 また、原発をコストをかければかけるほど、電力会社が儲かる法律もなくしてほしい。意味が分からない。民間の企業はマジメに働いているのに…。コストをかけたらかけただけ儲かるというのは、ありえない。 私の友人は原発を設計する仕事に携わっていた。とても優秀な人間。そういう人たちこそ、新しい安全で効率のよいエネルギーを生み出す原動力になると思う。 便利より幸せな国を目指したい。希望のある日本にしたい。ぜひ、今すぐ原発を止めてほしい。そして、原発のない、持続可能で安全なエネルギーに関して、みんなで話し合い、希望の持てるビジョンをみんなで描き、そこに一丸となって向かっていきたいです。 以上。
39653	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	大飯原発の稼働を可能な限り早く停止し、他の原発の再稼働はしないよう求めます。万が一の事故の時の放射線問題、使用済核燃料の保管問題など、負の遺産を子供たちの未来に残す訳にはいかないと強く思います。
39654	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます！	娘の世代に危険を残せません！ 原発の再稼動に賛成する方は、その原発の隣に 自分や自分の子供、親を住ませる覚悟が必要だと思います。 他人事ではありません。 原発事故の後、遠く離れた神奈川に住む私も「計画停電」を経験しました。 たとえ電力が足りなくて、また計画停電になったとしても ちょっとの不便で安心を手に入れられるなら、かまいません。
39655	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発推進派の人や擁護派の人は「原発事故によって日本列島全体に日本人が住めなくなる」事をまったく想定していない。	原発推進派の人や擁護派の人に共通して言える事は、最も大事な課題を無視して論議を展開していることです。それは「原発事故によって日本列島全体に日本人が住めなくなる可能性はないのか。」という課題を無視して、末端の議論ばかりやっていることです。「脱原発派」や「原発反対派」の人々はその可能性が大きいと思っているから、その元凶の原発を無くそうと主張しているのです。原発推進派の人や擁護派の人はこの課題をまったく考えていないか、意図的に無視しているとしか考えられません。つまり、原発事故によって日本人が日本　列島に住めなくなる事をまったく想定していないのです。そして、再び大地震によって福島以上の原発事故が発生して、日本全土に放射能が撒き散らされた場合、1億数千万の人口を引き受けてくれる他の国はどこにもありません。この時、原発推進派の人や擁護派の人達が、このようになるのは「想定外でした」と言ってももう遅いのです。野田首相を1万回死刑にしても、もう取り返しがつかないのです。 もし、原発推進派の人や擁護派の人が「原発事故によって日本人が日本列島に住めなくなる可能性はまったくない。」と主張するのでしたら、日本国民の誰もが納得するその証拠を証明しなければなりません。誰にもその証明は不可能だと思います。 万一、原発事故で日本のどこにも住めなくなったら、日本の人々がこれまで努力してきたことや、今やっている事も、そして未来もすべてが無に帰するのです。経済政策やエネルギー政策がどうのこうのも、エネルギー効率がどうのも、日本列島に日本人が住めなくなったら、まったく意味がありません。日本という国の安泰が保証されてこそ、主々の政策も意味を持つのです。原発推進派の人や擁護派の人達はこの根本をまったく考えようとしません。結論ははっきりしています。このような日本国家存亡の危機の可能性が少しでもあれば、その危機をゼロにする選択をするのが正道であり、正論です。
39656	個人	自営業	50代	男性	原発0?即時原発の稼働をやめ、真摯に二酸化炭素を排出しない波動発電、太陽光発電、水素発電等を模索する事を国是とし、技術力を結集する。	去年、今年と東電管内での原発は再稼働されていませんでしたが。しかし、電力は足りています。関電では、大飯原発を政府、関電の情報操作のお陰で再稼働をしましたが、結局、再稼働無しでも電力は足りていたことが発覚しました。 地震大国で有る我が国において耐震構造の建物を作るのは世界の中で最先端の技術力を有していると思います。が、3.11に起きた地震そして津波。それにより起きてきた放射能汚染について地球上に大きな大きな汚点を残しています。原子力は、今日の技術力を以てしても制御する事が出来無い事を世界中に知らしめてしまいました。あれから一年今だに行政府原子力村の方々は情報を操作し国民を欺くばかりです。自分達の主張の正当性を守るためだけに全精力を傾けています。原発を稼働させなければ日本経済は停滞して大変な事になる！原油価格天然ガスなどの価格が高騰し料金が上がってしまう！本当でしょうか?前段でも書きましたが、東電管内での原発稼働は0ですが何か不都合が起きていますか?原油天然ガスにしても、東電の子会社が一般的な価格の8－9倍の価格で買っている現実があります。そんな事を許さなければ電気料金はいくらでも下がります。 此の様な事から、既存の電力会社に対し政府として再生可能エネルギーを使用した発電方法を模索させる事が今しなければならない事だと思います。
39657	個人	自営業	40代	男性	原発の再稼働反対。	福島の悲劇を再び起こさないよう、世界に迷惑がかからぬように、そして、未来の子供達の為に原発再稼働反対します！
39658	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオを選びます」	「原発ゼロシナリオを選びます」 福島第一原発事故で、原発の危険性が実証されました。 福島県のみならず、東日本全域が放射性物質により汚染され、 未だ終結しておりません。 現在再稼働されてしまった大飯原発をただちに停止し、 全ての原発を廃炉にすることを望みます。 原発に替わるエネルギー源は既にあるはずです。
39659	個人	無職	40代	女性	原発ゼロ！他に道は無し。	原子力発電は不要。 即時廃炉にしないと日本国は無くなります。 猛毒の放射性物質により生まれる身体障害者や精神遅滞者が高齢者を支える事は不可能です。 心のある政治対応を訴える。
39660	個人	家事専業	30代	女性	原発依存ゼロを求めます。	福島県郡山市より避難。北海道に家族で移住しました。 原発事故以来の政府の対応は、日本という国を過信しすぎていた自分の浅はかさを気づかせてくれました。日本には原子力を使いこなすだけの力はない。地震が多いということだけでなく、人を守り抜こうとしない日本。持つ資格はない。 使用済み核燃料の問題。これは次世代に丸投げするということ。まさに今、子供時代を奪われている子供たちに背負わせようとしているということ。あんまりです。 世界が見ています。それと同じぶん、今、悔しさと不安を抱える子供たちが見ています。子供たちに希望を。
39661	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在の原発を利用しつつ今後、新たな原発は作らない方向で進める	経済がどうあれ日本の狭い国土に置いて事故があった場合、長い期間、その土地を使えなくなる原発を増やすことは有り得ないのでそれならば強制的にでも 例えば太陽光パネルを国民に付けさせるなどした方が良いと思う。 （消費税をあげるより具体的な物に向かった方が経済を動くと思う。）

39662	個人	自営業	50代	女性	大企業を中心とした利益最優先の原発推進をやめ、同時に、電力ガス共に大手企業での独占体制をやめて、地域密着型のエネルギー供給に切り替えることを希望します。	原発が本格稼働し、昼夜延々と電気が作られるようになり、それを一円でも買わせようという発想から始まったであろうSWITCHオール電化。このあたりから、大量の広告費をかけ、ハウスメーカーを取り込んで、原発ベースの国をあげた大量電気消費が推進されてきたのだと思いますが、そもそも、それほど電気が必要でしょうか？ 現在の日本では、経済活動の名の下に、必要もないエネルギーの浪費活動が非常に活発です。例えば、深夜までテレビ番組を放映する必要がいったいどれほどあるというのでしょうか？ お笑い芸人や性的な番組、オタク系の番組など、さほどの視聴率でもないであろうに、延々と放映する必要性がどの程度あるのでしょうか？ 交通機関も、電車の窓が開かない構造にして、夏は入るとひんやりするほどのエアコン、冬はコートを脱ぎたくなるほどの暖房をする必要があるでしょうか？スウェーデンなどは、電車に暖房はありません。みんな、外と同じ格好で車内で酔数十分を過ごし、そのまま降りていきます。長距離列車はいざしらず、郊外や大都市圏の移動用交通機関はそれで十分ではないかと思います。 こうしたエネルギー浪費を支えているのが、昼夜をとわず作りつづけられる原発だとするならば、そんなものはいりません。原発をやめて、エネルギー浪費をカットすることを最優先にすべきだと思います。 エネルギーに関しては、一部企業の寡占を改め、地域密着型に切り替えながら、自然エネルギーの比率を高めていくべきだと思います。地熱発電、タイダルなども、活用されるべきではないでしょうか。特に、震災で街を再建設しなければならない地域は、大規模な地熱発電などを導入することができると思いますし、そうした動きを支える地域密着型エネルギー会社を発達させていくべきではないかと思います。 一部企業によるエネルギー管理の独占は、官僚との癒着を生み、利益優先で安全性を低くみた経営に結びつく可能性は非常に高いと思います。今回などは、それを裏書きするような事故対応だと言えます。今後は、送電線を各自治体などに解放し、一部企業の独占権を解体するよう、法律や制度が整備されていくことを強く望みます。 また、よく言われることですが、安全性が十分確立されているというのであれば、原発が動いている間は、原発の敷地内に各電力会社の本社機能を移転させ、社宅や病院などもそうした地域に集中させるべきではないでしょうか。政府や電力会社、原子力安全委員会の発表に信用がおけないと思うから、危険を感じる人たちは原子力に反対するのです。安全だと言い切るのであれば、まずは政府や電力会社のトップが、身を以てその安全を示していただきたいと思います。
39663	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即廃炉全て廃炉。	あんな危険な物がむしろ必要だと言われる理由がわかりません。
39664	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点でのエネルギー・環境に関する選択肢のうち、私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。	今現在の経済状況を考えると負担が大きいのは承知であるが、原発に対するリスクを考えると早期に原発ゼロを実現する必要があると考えます。これには国民の更なる意識改革も要すると思うが、そこは国の強力なリーダーシップに期待したい。
39665	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	政府・電力会社が放射能・放射線という危険なものを扱っているにも関わらず、「情報を隠蔽する・嘘の情報を流す・情報操作をする」ということをしている以上、原発は必要ありません。一度事故が起こってしまうと被害は甚大な規模に及ぶという事は、福島の事故で学んだはずです。危険なものは失くすのが賢明でしょう。
39666	個人	無職	60代	男性	原子力比率20～25%のシナリオを支持します。不確実な再生可能エネルギーに期待しすぎることは、電気料金の高騰を招き、エネルギーの安定供給を損ね、日本にとって好ましくありません。	原子力の比率を下げすぎると、電気料金の高騰、エネルギーの安定供給への懸念、および、それに伴う国内製造業の海外移転による国内産業の空洞化が懸念されるので、3つのシナリオから1つを選ぶとすると、原子力比率20～25%のシナリオを支持します。不確実な再生可能エネルギーに期待しすぎることは、現時点では非現実的と考えます。原子力を止めるのではなく、今回の事故の知見を生かし、原子力発電所の安全性を高め、活用するべきと考えます。原子力の比率の議論に偏るのではなく、エネルギーの安定供給の維持、放射性廃棄物の処理問題の解決等、未来を見据えた現実的な議論が必要と考えます。
39667	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	放射能汚染を拡大させないため。
39668	個人	無職	70代	女性	ただちに原子力発電所を止めて0%にしてください	今まで散々騙されてきました。原子力発電所がなくても火力水力で十分カバーできるではありませんか。 事故が起きた直後から、メルトダウンしている可能性を政府は察知していたではありませんか。まだ、放射線量がたかすぎて、原子炉に近づけないのですから、どうなっているのかさえ知ることはできないのです。とても事故が収束したとは思えません。日本政府がこんなに嘘つきだったとは。 ひとたび事故が起こってしまえば、人の力でどうにも対応しきれない汚染を招くことが今回良くわかりました。現在も福島県の方々を苦しめつづけています。 なぜ政府は国民の声を無視して原発の再稼働をしたのでしょうか。 また原子力発電所から出される核のゴミについて、どう処理するのか。各国が相次いで断念した高速増殖炉をまだやろうとしているのはおかしい。ただちに中止すべきです。
39669	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までに原子力発電所比率を0%にするゼロシナリオを支持します	福島原発の収束もままならない中、原子力発電で電気を作らなくても電気は足りているのに放射性廃棄物をさらに出し続ける事をする事に憤りを感えます。 原子力発電の燃料ウラニは採掘から放射能汚染が問題視されその移動、使用に環境にも生物にも多大な被害を与えます。今直ぐにでも止めて欲しい
39670	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにするべき。尚且つ、温暖化防止のため自然エネルギーの早期普及を即、実行すべき。	人間の能力を超えた原発と言う魔物は、長期にわたり人を苦しめる。 原発事故を境に、日本は世界一の自然エネルギー大国を目指し、世界から尊敬される国になることを願います。
39671	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は即刻廃炉にすべき。例えすぐ実現しても、第二第三の福島は避けられない可能性が高い。問題続きの高速増殖炉もんじゅも抱え、国家存続に逼迫する大問題に発展する危険性も。自然エネルギーへシフトを！	私達は2011年福島原発事故により、母子海外避難をやむなくされた家族です。まず、これまでの細やかながらも楽しく幸せだった生活環境を奪われたことに、腹が立って煮えくり返る思いでいること、自分が死した後も、未代まても絶対に許せない気持ちでいることをお伝えしたい。 原子力発電に関しましては、2012年5月5日、50基全ての原発が止まっても、電気は不足しなかった。原発が2機しか稼働していない現在も、猛暑の中、オリンピック中継に興じて遅くまで起きている人々がいるのにも関わらず、電気は不足していない。要するに、原発はいらない。 各国の動向を見ても、原発はもう時代遅れの古い発電法であり、人の健康や生活を犠牲にしてまでも続ける価値はないものだと思う。殊に地震国日本で50基も保有するなど、愚の骨頂。即刻廃炉にするのが当たり前であり、来たる大地震が既に予想されている日本においては、仮に今日全廃炉にしたとしても、危険な燃料棒が冷えるまでに数年もかかるため、悠長なことを言っている余裕は一切ない。 つまり、福島の反省から、もうとっくに即刻全廃炉の決定をしているべきであり、これから対応するなど、既に遅いと自覚すべき。現況でさえスカスカの対応力しかない東電と今の日本政府の元で、再び第二、第三の福島が起きれば、何が起きるのかは火を見るよりも明らかである。 率直に申し上げて、政府に対しては、不信感以外の何ものも抱いていない。まだ福島が収束してもいない現実を顧みず収束息宣言をする、多くの国民が大飯原発再開に反対しデモを続ける声を無視し、大飯原発を2基再稼働させるなど、その神経さ、無能さには呆れかえる。このような国に税金を納めるのも、ほとほと嫌気が差しており、日本の国籍を返上させて頂く覚悟をさせられたほどの憤りを感じている。 ここオーストラリアには、様々な国籍の人種がおり、知る限りの人々は皆日本政府が真実を隠すことに対する不信感、隠匿体質を理解している。このゴールドコストの田舎ですら、なぜ唯一の原爆被爆国家である日本が汚染食品や瓦礫を国内に拡散したり、情報を隠匿するのか？と問われ、集まると居場所がないくらい、恥ずかしい思いを何度も経験した。 今回の福島原発事故は明らかに人災であり、事故後の対応の失敗からも、日本人であることは、恥であることになり下がった。更に、利権体質も露呈し、それに群がる電力会社や大企業、マスコミの露骨な癒着体質も嫌というほど見せつけられ、ほとほと嫌気がさしている。国民もいつまでも馬鹿ではいない。 福島の3号機はプルトニウムを多く含むMOX燃料を使用していたことを、マスコミは一度でも報道したのか？また、水素爆発ではなく、核爆発であることは、黄色い閃光ときのこ雲を伴う爆発映像を見れば、一目瞭然なのに、それについて触れた報道機関があるのか？あっても、つぶされたのではないか？ ここまで来ると、多少底意地の悪い気持ちが湧いてくるのを否めない。第二第三の福島が起きて、一層国家が崩壊すれば良い、そこまで行かねば、真の意味で癒着体質から離脱できないのではないだろうか。これは、単にエネルギー・環境の問題だけではなく、国の存続がかかると言っても過言でないくらい大きな問題だと自覚している。関係者には責任も持って、慎重に、かつ迅速に賢明な選択をしてもらいたい。
39672	個人	パート・アルバイト	30代	女性	0%シナリオで!!	未来に胸を張れるよう、原発以外の選択肢を選びたいです。 日本なら0%シナリオが実現できると思います。 原発0%先進国となりましょう。
39673	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本国内にあるすべての原発を遅くとも2013年中に停止し、この国では二度と原発を稼働させない	東日本大震災以前は「すべての原発は安全である」と繰り返し宣伝されてきたが、結果は、高放射能地域を作り出し、今もなおその放射能を取り除く明確な手段を打ち出せないまま、一部地域（福島・郡山など）は人がやむなく住み続けている実態がある。 これはつまり、日本の原発を取り巻く環境は以下の通りということ。 (1)電力会社ならびに原発にかかわるすべての国家公務員および政府には原発の危険度を判断する能力がない、(2)(1)で言及した関係者には非常事態において住民の健康を害さないよう適切に対処する能力がない、(3)(1)で言及した関係者は福島の原発事故後、自分たちの何が間違っていて周辺住民に健康被害を及ぼすような事態を引き起こしたのか、全行動過程を検証していない、(4)(1)で言及した関係者は(3)で示した検証のなかで発覚する罪によって法的に裁きを受けていない、(5)(3)および(4)の過程が抜けているため現状は(1)で言及した関係者はその判断能力や対処能力が東日本大震災以前よりも向上し原発を安全に稼働できると示す根拠がない、(6)(5)で示した理由ゆえに(1)で言及した関係者の「原発は安全」という現在の言葉も東日本大震災以前と同程度の信用力しかない、つまり「安全である」と言っていたものが実際に安全ではないことが福島県の原発事故で証明されたわけなので、原発は安全ではない。 以上6項目の事実と事実に基づいた判断から、日本という国には原発を安全かつ継続的に稼働させていくだけの能力がないと結論づけられるため、遅くとも2013年内に日本国内にあるすべての原発を停止し、この国では二度と稼働させないと、2012年中には結論づけるべきである。
39674	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 放射性廃棄物の最終処分が困難なため、これ以上原子力に依存するのには反対します。	事故リスクはもちろんですが、高レベル放射性廃棄物の最終処分が困難なため、これ以上原子力に依存するのには反対します。 六ヶ所の再処理や高速増殖炉のリスクについて、今後の技術進歩を勘案しても国家が背負えるものではないと思います。 よって、再処理せずに処分するしかないのなら、これ以上廃棄物の量を増やしてはいけない。超長期にわたって管理しなければならない、最終処分のコストを真面目に考えれば、原発は最も高価な発電方式であると思います。 リスクもお金も、未来にツケをまわしつづけるのは、政治・行政の恥です。
39675	個人	会社員・公務員	20代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	原発があることで発生するリスクはこれからの子供たちの方が年配の方々よりも大きいです。今の制度を維持するために未来へ放射能汚染の可能性を残すのは違うと思います。発電所の付近に住む誰もが安心して暮らせる環境を早急に整えるべきだと思います。
39676	個人	法人等	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 地熱発電を積極的に推進する 風力など再生可能エネルギーの生産を加速させる
39677	個人	その他	40代	男性	原発ゼロ%シナリオを支持します。	原発の即時全廃を求めます。地震列島で原発を動かすことは、時限爆弾を仕掛けるに等しいことです。それは政府による市民への犯罪行為ではないでしょうか。福島第一原発事故はいまだ収束せず、国会事故調の報告書は放置され、福島事故の「A級戦犯」たちの責任追及さえ行われず、安全対策が極めて不十分なままで大飯原発を再稼働させる。政府の対応は論外です。「足りない」と騒がれた芝の電気も、融通などによりカバー可能な範囲であることが実証されています。政府は主権者の意志を受け止め、即時ゼロを政治決断すべきです。
39678	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	なにをおいても国民の安全な暮らしと生命より優先するものなどあり得ません。 ひとたび事故を起こせば、低コストでも安定供給でもない、むろん安全でもない原発を使うことこそ非現実的です。ましてや活断層の上になどもってのほかです。 いまだに96%もの広島の被爆者を原爆症と認定しようとしない国が、ガラス張りでの原発の運用、使用済み核燃料の永久処理等々、できると思う国民はいないと思います。 国には国民の生命と安全を守る義務があります。
39679	個人	会社員・公務員	40代	男性	できるだけ早急に全ての原発を廃炉にすべきです。	福島第一原子力発電所の事故の総括も充分になされておらず、福島の人々から故郷を奪った責任を誰も取ることもなく、なぜ再稼働に問題がないと考えることができるのか、全く理解できません。また、事故後の映像を未だに隠蔽し続ける東電、苫賀原発について専門家から直下の活断層の可能性を強く指摘されても、「廃炉の可能性はない」と発言する北陸電力など、電力会社は体質を改める素振りもありません。こうした体質を改めないまま、再稼働を許すことは日本の民主主義の死を意味すると考えます。
39680	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを希望します	私は2030年までに原発ゼロにすることを希望します。 未来の世代に原発を押し付けるべきではありません。 今まで原発にかけてきたコストや人材、知恵を再生エネルギーに投入すれば、主力として利用できるエネルギーの確立は可能だと思います。 また、海外への原発の輸出はやめるべきです。 不条理な不幸を世界に撒き散らすようなことはやめてください。
39681	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の稼働を今すぐ止めてほしい。そして全原発を廃炉に。	電気が足りる足りないの話以前に、命を脅かす可能性のあるものが存在していることが納得できないし、非常に気持ち悪い。原子爆弾を保有している事となんら変わりがないと思います。もし使うのであれば100%安全である事を、全国民の前で発表するべきだと強く思います。でも今の技術では100%安全なんてない事は国民は皆知っています。少し考えれば誰でもわかります。政府がそれを分かって稼働するのであればそれは殺人行為だと思います。要するに絶対反対です。死にたくない。子供を死なせたくない。心からお願い申し上げます。
39682	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力の研究の維持継続について	最近の報道では反原発が主流のようですが、いまここで反原発に舵を切るのはとても危険なことと思います。 人の歴史を振り替えれば原因の不明と言われた病気も細菌が発見され、ウィルスが発見されと進歩してきました。当然進歩するまでに犠牲になった数は多大なものですがその当時諦めて研究を止めてしまってたら今も細菌やウイルスに苦しめられていたのではないでしょうか？ 私は原子力も同じように考えます。いまは制御が難しい技術だとは思いますが、ここで諦めては未来永劫原子力、放射能に怯えることになるのではと思います。 いままでのように原発の依存度を増やすのは難しいと思いますが、未来のためにも原子力の研究開発利用は続けていってほしいです。
39683	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39684	個人	自営業	50代	男性	原子力エネルギーは全て無くすべです！	福島の事故で原子力の安全神話が嘘だと解ったから！
39685	個人	家事専業	30代	女性	原発必需！	電気がなかったら、バリバリ働けず、収入も増えません。家計は火の車です！ 勉強だって安心してできません！困ります！次世代エネルギーが安定して供給されるまで、原発は必需です！！！

39686	個人	会社員・公務員	40代	男性	ただちに、全ての原発の廃炉を。	我々は、既に原発がいかに危険かを知りました。 福島の事故後の避難も、賠償も、事故以前の安全基準では行われずにいます。 実際の危険がまだ確認も出来ていない状態で、大飯原発を再稼働したのは、明らかな間違いです。 国を国土を、国民を、これ以上の危険にさらす事は、やめて頂きたい。 国内の全ての原子力発電所を、速やかに廃炉する事を希望します。 我が日本には、それを乗り越えられる自然エネルギーに関する技術力も、枝野大臣も仰った通り、既にあります。 これは、国が滅ぶかどうかの瀬戸際の選択です。悪しき慣習と、既得権団体とは手を切らねば、日本の未来は、ありません。
39687	個人	その他	40代	男性	原発即廃炉を希望します。再生可能エネルギーを推進してください。	福島の事故があってすむ土地をなくした人がいるのに、原発を存続させるなんてあり得ないです。
39688	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発0を選択する。	早急に脱原発を宣言し、廃炉に向けたアクションプログラムを策定すべき。 廃炉プログラムは30～50年かかると言われているので、大事なのは人材の育成と確保である。長期的に見たら将来不要になる技術であるが、当分の間は大変重要な技術であり人材である。 この技術と人材の育成は国家プロジェクトとして、国家の責任で行ってほしい。
39689	個人	無職	60代	男性	原発0シナリオ。 それ以外に選択の余地はありません。	私は原発反対です。是非この機会に自然エネルギーに転換してください。 太陽光、地熱発電。安全で、クリーンなエネルギーにしてください。 福島で原発事故から、まだまだ何も変わっていない、震災復興一番に考えて下さい。 原子力を選択するかどうかという議論は、エネルギー政策の選択肢の問題ではありません。人類がコントロールできない、人類の未来を確実に失わせる「死の灰」を作り続けることを許すのかどうかを問うことが先決です。 原子力と人類は共存できない。
39690	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島原発事故の東京電力の隠蔽体質に強い危機感を覚えます。事故当事者がそんな態度では事故の原因究明も将来に向けての対策もいい加減なものにしかならないのは明らかです。今こそ、政治が国民の意思を尊重しエネルギー政策を決定すべきです。野田総理は二自身が責任を持つと言っておられますが、どのよ責任をお取りになるつもりなのでしょか？責任という言葉が軽すぎます。
39691	個人	会社員・公務員	30代	女性	Stop Nuke asap	I really hope Japan stop to use nukes asap.Japan no need to use it.without nukes,still no problem to spend life for all Japanese ppl. Dont think about money,think about safty life and Japanese future. PLEASE
39692	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。	2011年3月11日に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故で明らかになった原発の危険性から私たちの生命を守るには「ゼロシナリオ」を除く選択肢は考えられません。 　原子力発電を継続することは、将来の子どもたちや子孫すなわち未来の世代に対してどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは、エンジンとブレーキが故障した自動車を運転するに等しい所作であると考えます。 　地震国日本では、近い将来に相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことが不可能であることは、福島第一原発での事故によって既に明らかです。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。 　放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を容易に奪ってしまいます。愛すべき故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことこそがこれからの我が国にとって唯一の道であると言わなければなりません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずであり、何よりも次世代に対する私たちの責務であると考えます。 「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを切に求めます。
39693	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電反対について	原子力発電の即時完全停止は、残念ながら難しいのでないかと思います。が、だからと言って、原子力にこのまま頼っていたのでは、いつまでも危険な綱渡りを続けているようなもの。国が国民の事を、そしてこれからの世界の事を考えるのであれば、少なくとも原子力完全撤廃への意思表示をすべきではないかと思います。 私の住んでいるドイツは、いち早く原子力完全撤廃を決めた国ですが、実際にはまだ稼動しているものもあるようです。が、撤廃に向けての努力を、国(または政治家)と国民が一丸となってするぞ、という心意気が見られるように思います。 日本は、今回の災害の被害者であるとともに加害者にもなり得る状況にあるのでは。 出来ない出来ないと言っていては、できる事もできなくなる、と良く言われます。 国に、今すぐできる、と言って欲しいのではなく、撤廃へ向けて精一杯の努力をして欲しいのです。
39694	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力発電は要らないと思います。ただの毒じゃありませんか。電力が足りなくなって、節電や停電を強いられたとしても、私は原子力発電は要りません。	人間の、必要以上に便利さを追求した現代の社会が、地球に生きる全ての生き物にとって迷惑になっているのは明らかです。人間の傲慢さを象徴するのが、原子力発電だと思います。人間らしい文化的な生活に電力は不可欠と、政府だかなんだかの偉そうにしてる人がテレビでおっしゃってましたが、別に電気なくても文化的な生活は出来ると思いますし。もう自然や人間が、自分達の手によって傷つくのは嫌です。
39695	個人	家事専業	30代	女性	原発全廃希望	原発のない世界を作らなければ日本の未来はないと思う。 また福島と全く同じことを繰り返します。 福島と同じことがまた必ず起きると思います。 たくさんの犠牲を払ってでも原発を使い続ける現政府には、 他の理由があっての行動だと思わざるを得ません。 これからゼロにして行くということをはっきりと明示し、 100年後200年後の未来を指し示すべきではないでしょうか。 今決めなければ、必ず破滅すると思います。 電力の足りなさをカバーする技術を開発するなど、 科学はまだまだ違うベクトルで利用できるはずです。
39696	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はできるだけ廃止していくべきだ	日本は地震国である上に国土が狭く、もしもの時の被害が大きい。 国を潰すリスクは低いほうがよい。
39697	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発をゼロにもっていくための具体郷名政策をだして欲しい。	今の原発依存率は異常です。再稼働についてもほとんど国民不在で経済界の圧力のみで動いてしまった漢があります。政府のみなさんもわかってるはずです。だったら、原発廃止への具体的なシナリオを早急に提示してください。もっと討論会などの場を設けてください。
39698	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	リスクマネージメントもろくにしていない。事故が起こってしまうと止められないどうすることもできない危険な発電方法はもう止めにしましょう。
39699	個人	会社員・公務員	40代	女性	自然エネルギーの推進と原発撤退をお願いします。強く。	自然エネルギーの推進と原発撤退をお願いします。デモに耳を傾けてください。
39700	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロにすべき	安全運用できない事実がわかった以上原発は廃止すべき。他エネルギーにシフトすることにより新エネルギーのジャンルで世界をリードできるかもしれません。そのことは100年先の日本を考えた時きっと有効で価値のある転換となるでしょう。子供や孫の世代に安心安全に引き継げる政策を実行しなければ政府はおろか日本という国家の存続の危機となるでしょう。どうか未来の人々に尊敬と感謝されるような政策展開をお願いします。
39701	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	核廃棄物の処理がいまだ確立されていない。 福島のことで、管理などできないということが証明されてしまったのに、続ける理由がわからない 即廃止してほしい
39702	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電 0にするべきです。 未来に　核廃棄物処理の　付けお回す　それ　いけないことです	学術的な　難しいことは　学者に　まかせるとして 私　自身が思うことは 広島　長崎　の　被爆者は　60年　以上たっても　苦しんでいる 放射能の　被爆の度合い　量　その他　は　計算上だけで 反論されても困るが 結論的に私が　思うに　現代の人類の科学技術では　原子力は空けては いけない　パンドラの箱　だと思う
39703	個人	自営業	30代	男性	なるべく早く原発を全て停止し、全原発を廃炉してください。そして環境に付加の少ない自然エネルギーを広げる政策を進めて下さい。	原爆で被害を受けた日本です。これから大事な子供達、未来の人類のためにもこれ以上被爆者を増やさないで欲しいからです。 広島原爆の慰霊碑に「安らかに眠ってください 同じ過ちは繰り返しませんから。」と書いてあるのに、今も被爆者を増やし、繰り返し続けているじゃないですか。 原発はすみやかに廃炉にし、これからそれをどう処理していくか、自然エネルギーの開発に最新技術を使って欲しいです。 これ以上地球、自然を壊さないやり方を考えていかなければいけないと思います。 本当によろしくお願いします。
39704	個人	自営業	50代	男性	2030年の原発依存率は0%にすべきと思います。	シェールガスやメタンハイドレート、メガソーラー、洋上風力発電、地熱発電、を 総動員すれば、危険な原発はいらないからです。
39705	個人	会社員・公務員	50代	男性	既存の原発は、すべて廃炉に。ウラン・プルトニウム原子力発電量は、ゼロに。その代わりに、ガスコジェネレーションを増やし、トリウム溶融塩炉による原子力発電を行う。	今のウラン・プルトニウムによる原子力発電には、技術・材料面で信用に値しない。その信用するに値しないことに、税金を使っての国策は、失敗。いさぎよく既存の原発の廃炉をしてください。 大企業への税制優遇によっても、国内需要を喚起できない施策のだから国内で、産業用電力がさらに必要になる状況でもない。人口も減り、省エネも進み、民生でも電力消費は減る。このような状況で、既存の原発の必要性はないし、危険きわまりない原発はいらない。根本的に、今の日本再生戦略は、非現実的で、既得権益者の延命策としかみえない。それも、電力消費が増えるものでもない。
39706	個人	家事専業	30代	女性	原発反対です。瓦礫拡散も反対です。	史上最大の原発事故が福島で起こり、未だ解決されていない状況で、 原発の再稼働は無謀だと思う為。
39707	個人	自営業	40代	女性	可能な限り早く、原発をゼロにする	原発が安全ではなく、ひとたび事故が起これば人々の暮らしを永きに渡り脅かすものになるということが明白になった今、原発を維持推進する理由はない。たとえ原発が安全なものだとしても、それが稼働することで行く先のない核廃棄物を生み出し続け、作業員が被曝し続ける限り、非人道的なシステムと言わざるを得ない。発電の方法はひとつではない。一部の利権や目先の利便性のためだけに自然エネルギーや再生可能エネルギーの開発や普及を妨げてきた構造を見直すべき。自然エネルギー開発や省エネルギーの取り組みに対し、具体的な法律を定め奨励推進して欲しい。また、ゼロシナリオを提唱するのなら核燃料サイクルは不可能であることを明言し、きっぱりと手を引いてほしい。福島の事故が起きた今だからこそ、今まで目を背けてきたことに向き合い、理想や夢ではなく原発に頼らない世界を実現するべきである。
39708	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発を廃止してください	3/11東日本大震災年に子供を出産しました。天災はしかたないけれど、それによって起きた福島原発事故により、不安な日々を送っています。子供ができたからなお、福島や周辺の子供達への影響や、被等が何かを我慢しなければいけない日々を思うと、もどかしく悔しく、でも何も出来ない自分に苛立ちます。 生きている限り、いつ何が起こるかわかりません。起こってからでは困ります。使用していない原発は廃炉にするべきです。
39709	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを切望します。	いま現在、二基の稼働で十分電気は足りています。二基の再稼働前でも電気は足りていました。今すぐ全て廃炉とは言いません、まず断層調査と安全確認を行い危険な場所から順次廃炉にしましょう。日本に大地震の恐れがない場所などないのだと思います。福島の事故から学びたくさんの命を無駄にしない為にまず調査をお願いします。そして、新しい原発はいりません、その費用を福島第一の処理に使ってください。お願いします。
39710	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	目に見えない、臭いもない、但し地球上の生き物を瞬時に殺傷する力さえある放射線。その怖さを今回の福島原発事故でいやというほど知らされました。こういう思いは二度としたくありません。 原発は強制的な核分裂を起こさせるという超危険な行為であるのにも係わらず、国の危機管理のお粗末さも露呈してしまった今、今後は一切原発に頼らない政策を支持します。 地球には太陽や風などの自然の恵みがあります。人間は、それを上手に利用させてもらい、この文明生活を今後も維持していく知恵を持ち合わせているはずです。政府の方々の賢い選択を切に願い、この意見を送ります。
39711	個人	自営業	40代	男性	原発反対！再稼働反対！原発は即時停止。原発の無い世界を！	原発反対！再稼働反対！原発は即時停止。原発の無い世界を！いまだに海を汚していると思うと気が滅入る。東電は潰したらよろしい！当然原発0%の未来に一票です。
39712	個人	家事専業	40代	女性	私は原発ゼロシナリオを選択します。	・放射性廃棄物をこれ以上増やしてはならない。 ・一度原発で事故が起これば済んを完全に収束させる事は出来ない。
39713	個人	自営業	60代	男性	もっと原発再稼動　推進を 他に安価で安定し潤沢な電力　見つるまでは 再稼動は　致したか無し 日本海挟んだ韓国にも沢山立地　今更日本だけ脱原発しても 対岸で事故起これば　日本も放射能汚染	原発に変わる　安定的　な　電力は無い 現状は　議論以前の問題 安定的で潤沢な電力無いと 疲弊してる経済が更に疲弊 電力足りる足りない　議論だけで　も　経済にはマイナス 企業誘致しても　この電力状態では　何処も進出は不可能 関西でも　原発2基だけでも稼動して 取り合えず　ほっと一息ですが これからの長期に安定電力は火力発電では不安 太陽光　風力も不安定 どん底関西経済立て直すにも　安定電力は不可欠 もっと再稼動を推進
39714	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の全廃 自然エネルギー、LPG火力等の利用促進	原発は要らない。 ひとたび事故が起これば不の被害は取り返しようが無く、 そうでなくとも、使用済み核燃料の廃棄についてすら 解決のめどすら立っていない、 それらにかかわるコストの計算の甘さはどうなっているのか？ 莫大な予算を費やして尚管理できないものを増やしてどうするんだ？

39715	個人	自営業	30代	男性	即時大飯原発廃止 未来永劫原発0%	福島第一原発事故は全く終息などしおらず、国内10万本とも言われてる使用済み核燃料の問題を置き去りにされてる現状。 安全性 コストなどは放射性廃棄物問題を解決された後の討論になるのが当たり前の事。 経済性の観点での原発推進論は一部の利権関係者による話であって、自分はその様な事に理解しかねる。 電気と安全性をそもそもも天秤にかけれる話ではない。 これ等の国民の生命、健康、安全性を全く待って無視してる現政府、官僚、経団連、各大手大学教授、各大手企業に断固として反対します。
39716	個人	その他	50代	男性	提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39717	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼動の割合を最低でも震災前以上に戻すべき。高速増殖炉も安全性を高め 実用稼動を目指してほしい。	原発素人なので書籍・資料を取り寄せた。結果分った事～原子炉自体は地震の揺れにも津波の衝撃にも頑強に耐えられた。ただ制御する為の発電器が浸水した為に炉が制御されず「二次的に原発事故が発生した」と言う真実が分った。発電器を事前に高所に設置すれば防げた、判断ミスによる人災と言えなくも無い。 もちろん今後も安全性の改良は当然だが、報道・原発デモが伝えるニュアンスの 原発の構造的な欠陥では無く確実に対処できるものだと知った。それに変わる 太陽光発電その他自然由来の発電も、現時点で原発に取って代わるほど安定性・ 電力量が全然無い事も・・・。今一時しのぎで火力発電を再稼動しているが、そもそも震災前とっくに「石油の枯渇前に火力から原子力しか無い」と結論が出ているのだから政府は国民にそれを伝えて頂きたい。
39718	個人	自営業	50代	男性	原発は廃炉の方向で進めるべき。作った人間が抑えきれないエネルギーは、事故が起きた時の代償が大きい。収束作業を次世代に継がなければならないのは余りにも無責任な話で、原発は決して廉価なエネルギーではない。	付け焼き刃な除洗や、いままでの誘致に関するさまざまな噂話を耳にするにつれ、過去から現在まで、何一つクリーンなストーリーがないではないか。今起こっていること、これから起こることをもっと冷静な目で見て判断しなければならない。
39719	個人	自営業	30代	男性	原発とめてください	地震も津波もきてからじゃ遅いです。 人間に必要ないどころか有害です。 子供の将来もこのままではいつ終わりがくるかわかりません お願いなのでとりあえず大飯をとめてください。
39720	個人	学生	10代以下	女性	NO MORE NUCLEAR POWER PLANT IN JAPAN.	There should be no nuclear power plant in Japan. To make it straight and simple, here are my opinions about it. 1. OBVIOUSLY, it isn't well for the planet. as scientists already proved that the substances contained in this nuclear power plant will harm all living creature. Harm such as deformed discovery of an existing animal or infants or rapid growth rate on cancer are my examples. 2. The 'experts' say the contents of the nuclear power plant is 'safe' to a certain extent it is pretty obvious that they are lying. It's time to stop lying and start spilling the truth. Scientists already proved that the contents are harmful. But it's alright if these deadly contents are contained in the power plant right? Well, no because it has already proven in the last explosion of the nuclear power plant that had happened in Chernobyl where the children of that time became sick as in they would vomit, go mental and worst case of them was death. Why did they act like such? Because the contents had flown away with the wind landing on the crops and the seas and still exist in the air they breathe in. We shouldn't have this power plant because think for the youth. As they grow up and get married and have children, what would you think the children would look like? Would their vocal cords been smashed so they are not able to speak? Or would they have internal organ failures so that they need constant exorbitant medication? Either way the family is in great grief. But remember, although it affects the others and you think it won't affect you, you are most likely to be wrong. Japan is already infested with nuclear substances. They are in the air you breathe right now as you read this post. These substances have already harmed you internally by breathing it in and eating the food you get from maybe Fukushima or a place close there. As a matter of fact, you are poisoned by yourself. The only thing we should be relying on is how long will it take you to keep poisoning yourself until you finally reached to the consequence. So stop it. Stop it right now.
39721	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39722	個人	自営業	40代	女性	原発は即刻停止してください。	原発は即刻停止してください。
39723	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	原発は事故を起こしました。 チェルノブイリでも福島でもそれは証明されました。 事故を起こした時に一番リスキーな原発はやめて当然だと思います。 世界に迷惑をかける原発は一刻も早くなくすのが地球、世界のためです。 原発がなければ、必ず他のエネルギーを見つける人が現れます。
39724	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。認可されていないニューエネルギーの再検討が必要。特に、2010年10月4日にテレビ朝日系列の『テレメンタリー』で放映されたオオマサガス（日本テクノ株式会社）は有望。	私はゼロシナリオを支持します。『エネルギー・環境に関する選択肢』を読ませていただきましたが、再生可能エネルギーについては、水力、太陽光、風力、地熱、バイオマスにしか言及されていないのが気になりました。この他のエネルギーの可能性を大いに探るべき時が来ています。特に、2010年10月4日にテレビ朝日系列の『テレメンタリー』で放映された日本テクノ株式会社の酸水素ガス（OHMASA-GAS）は大きな可能性を秘めているのではないでしょうか。（2011年1月29日の『日本経済新聞(夕刊)』でも紹介されています。） 水を特殊な方法で電気分解することで得られるクリーンなガスです。作るのに電気は必要ですが、発電機の燃料として使えば、ガスを作るのに使用した電気の約2倍の電気が得られるとのことです。また、東京海洋大学の伊藤雅則教授がこのガスでエンジンを動かすことに成功し、安全性を証明しています。 番組内で独立行政法人産業技術総合研究所の方が、開発者の大政龍雷社長の話に聞く耳を持とうとせず、頭ごなしに否定している光景が映しだされていて私はショックを受けました。こういったエネルギーが出て来ることで不利益を被る方が大勢いらっしゃることはよくわかります。しかし、原子力の安全神話が崩壊した今、真っ先に見直すべき技術ではないでしょうか。原子力は、『君が代』を国歌とする我が国にふさわしくありません。我が国と世界が、千代に八千代に繁栄するように、今こそ勇気を出しましょう。 意見を述べる場をつくってください。ありがとうございます。
39725	個人	自営業	50代	男性	原発は即時廃炉にし、火力発電でやればいいこと。使用済み燃料プールが北朝鮮のミサイルで攻撃されたら、日本は、即日滅亡。野田首相より、小学生が、総理大臣になって判断してもらったほうが、正しい判断ができる。	日本という国は、太平洋に浮かんでいるのと同じ国であり、地震大国。昨年の地震を千年に一度というが、百年に一度の割合で発生しているし、小さい地震でも。原発を直撃すれば、配管がやられ、冷却できなくなる。日本に、安全な場所は、ない。再び、原発事故が起これば、日本民族は、破滅への道をたどるだろう。福島の事故だけでも。多くの被害者が出てくるし、奇形の赤ん坊がたくさん生まれるだろう。このような危険を犯す必要は何もない。首都東京でさら、放射線管理区域以上の汚染が起きてしまった。天皇家一族も、一日も早く、京都に移ってもらったほうがよい。このような事態を招いたのは、政治家、官僚、産業界の者たちが、お金、お金、お金という利己的な欲望追求が原因である。植物学者南方熊楠の言葉を紹介する。『わが国の神社　神林　池泉は　人民の心を清澄にし　いわゆる　何事のあるかを知らねど　有り難さに　涙こぼるるもこれなり』村の鎮守の神社で、手を合わせて拝むとき、理由もなく感謝の気持ちが湧いてくるというものだが、今の日本を動かしている人々には、何の感動もないだろう。私の祖父は、太平洋戦争で、南海の小島トラック島で戦死をしたが、330万人の日本国民が、海陸に、しかばねを晒した。その人たちは、自分は死んでゆくが、日本が栄えることを願いながらの最後だったろう。放射能で汚染された日本などを、望んでいなかった。 　電力は足りているのに再稼働させた野田首相、全国に放射能がれきをばらまいている細野大臣、直ちには健康に影響ないと言い続けた枝野大臣、事故原因の一つである保安院が今も存続、原発は危ないとコメントしながら原子力委員長を務めた班目教授、原発が廃炉になると莫大な損失を生む電事連、電力会社から口封じのために莫大な広告費をもらい真実を国民に知らせないマスメディア、これらの多くの人が反省しなければ日本は、近年住めなくなるだろう。今でも、原発110万発分の死の灰が日本に存在し、冷却を続けないと放射能が拡散してしまうという現実もある。もう手遅れと考えてもいいくらいである。今生きている日本人が全員死んだあとのことを考えて国を作って行くべきだ。原発は即時廃止。火力発電で十分やっていける。国民は、悪徳政治家、天下り官僚、電事連等が日本を食い散らしていることを知った。もう、だまされない。
39726	個人	自営業	20代	男性	原発問題を国民全体で考え、話し合える場を作り、どうすれば日本国が発展できるか、また、安心・安全・楽しい生活が送れる国づくりをしてほしいです。	昨年の震災で日本（国民・国土・国の海）は非常に打撃を受けました。 なのに国民、特に福島の方々は今も生きながら苦しんでいます。その苦しみを後世に残す事はしてはいけません！！そして、原発はその後の処理の方法がいまだに確立していないのにもかかわらず、つくり続けるのはおかしいと思います。ゴールが無いのにマラソンをするのはおかしくないですか？ 日本の技術力は本当に世界に誇れるものを持っていると思います。なので再生可能エネルギーを国策としてやっていき、安心・安全をすこしでも感じられる社会を目指すと同時に実現していかなければならないです。 確かに電気は大事です。でも、日本国が無くなるような事になればそれを使う人がいなくなるのです。そのような世界になってからでは遅いのです。 政治家の皆さん、日本国民の皆さん自分の子供が福島の原発のすぐ横に今から引っ越しが出来ますか？出来るのなら原発推進して下さい。福島の方々の気持ちを考えれば今すぐ脱原発に進むべきです。すぐには出来ないかもしれませんが、行動をしないと世界は変わらないと思います。まず、日本国民全体で考えていきましょう。 ・出来るだけ早い段階（今国会がベスト）で、脱原発に関する日本の法律を作りそれを世界へ発信していくことを要求します。 ・日本の産業のひとつに再生可能エネルギー産業を盛んにして、世界1を目指し海外へ輸出していく。（産業が盛んになれば雇用も増え、電気料金も下がると思います） 賛否両論あると思いますが、話し合う事が大事だと思います。 日本には国営放送があるのだから、それを使い、いろんな意見に透明性を持たせて放送すれば国民・政治家・官僚の方々は自然と話し合うと思います。
39727	個人	無職	60代	男性	0%でなくてはならない。コントロールできないものを頼ってはいけない。 ……現時点においても原発は全く不要です。	単純な理由です。原子力は人がコントロール出来るものではないからです。 今夏においてさえ、原子力がなくても乗り切れる状況であると推定される。 今後、様々な方法で他のエネルギーを活用する方法を積極的に推進 していく事が急務だと考える。その為には、国家として他のエネルギーに 対して、どういう柱で取り組んでいくのかを明確にしていく事が大切と考える
39728	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。2030年までに原発ゼロではなく、即時原発停止、廃止にしてください。	原発ゼロシナリオ」を選びます。2030年までに原発ゼロではなく、即時原発停止、廃止にしてください。 なぜなら1．原発を動かすことで核廃棄物がつくられ、それを安全に処理する技術が確立されていないから。2．事故が起きたときの被害は人間だけでなく生物全般に影響を与え、現在存在する生物全ての生命が脅かされ、種の滅亡につながるから。3．原発は原子力爆弾とつながっているからです。 原子力発電の開発に力を注ぐより、太陽光発電、水力発電、地熱発電、風力発電をもっと身近に小規模で経済的に利用できる技術開発へ力を注いでください。
39729	個人	自営業	60代	男性	一刻も早くすべての原発を止め、廃炉にしていくべきです。	先の福島の大事故の原因さえ未だに解っていません。 あれだけの大事故を起こしながら、誰一人責任を取ろうとせず、政府も責任の所在を曖昧にしたままです。 まして、その責任を取るべき人間たちを原子力規制委員会として今後の原発の是非を委ねようというのは論外です。 東電はあたかもエネルギーが足りなくなるように言い続けていますが、東電の経営問題をエネルギー問題にすり替えているとしか思えません。 周期的に大津波が襲い、地震の巣と言われる日本列島では必ずまた原発の事故は起こります。 大事故はいつでも『想定外』です。 使用済みの核燃料の処理方法さえ不明のまま核廃棄物がたまり続けていく原発は一刻も早くすべて廃炉にしていくべきです。
39730	個人	家事専業	30代	女性	1.ゼロシナリオ（即時）	3.11以降も日本各地で地震が頻発しており、これからまた大きな地震がくるだろうと予測している専門家もおります。その中で原発を再稼動することは、福島で起きてしまった原発事故を再び日本で起こす可能性を維持することに他なりません。福島の事故により、福島の人々をはじめどんなに多くの国民が苦しみ、不安な毎日を現在進行形で送っていることか。決して忘れてはいけないと思います。 これだけ大きな事故を起こしてしまった日本だからこそ、せめてこれを教訓をして、そこから学び世界でも率先して即時原発全廃にしていくべきだと思います。 安心して暮らせない国家には、人々も残っていきません。子供を抱えている私たち母親の中にも、これ以上の不安がつづくならと海外移住なども視野に入れている人も少なくありません。未来の日本が住んでいられる場所でありつづけるよう、それを拒む可能性を作ってしまう原発の即時全廃を求めます。
39731	個人	自営業	30代	女性	2030年までに原発0%へ	安全に管理運営できない物を使うべきではない。福島の事故を起こした東京電力の対応、情報開示などの不信感が強い。
39732	個人	会社員・公務員	60代	男性	「私は原発ゼロを支持します」	命は電気よりも大切です。 命より大切なものがありますか？ 息子夫婦が子供を産む事について心配しています。 政治は国民の生命をまず守る事を最優先すべきなのではないのですか？ いくら安く電気を作れるからと言って危険なリスクを承知で原発容認は到底できません。
39733	個人	家事専業	20代	女性	ゼロシナリオを指示します。原子力発電所の再稼働に反対します。	福島第一原発で起こった放射能漏れによって、福島県の方は もちろん、日本中の方の人生が狂いました。私もその一人です。原発さえなければ起こらなかったことです。人の命や人生を犠牲にしてまで使うものでは決してありません。今すぐ他のエネルギーで賄うように、日本が率先して動くべきだと思います。あんな事故を起こしてまで、経済のために原子力発電を推進するのは日本の恥です。国民の命をないがしろにしないでください。
39734	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示します	断層の可能性や未施工の地震対策のまま、最稼働をなし崩しでもやりたい。もう任せるのは無理だと思いました。なるべく早い全廃炉を望みます。

39735	個人	会社員・公務員	40代	男性	4つの視点（原子力安全，安全保障，温暖化，コスト）に対する現実的な選択肢として，20～25%シナリオを選択すべき。 停止中の原子力も，安全基準を速やかに確立し，基準を満たすものは順次再稼働すべき。	1．決定プロセスについて 　エネルギー問題は国民的議論が必要であるという趣旨を完全に間違いであるとは言えないかもしれない。しかし，このような国家のあり方に係る重要な施策は政治の責任で，国家のヴィジョンとして明確に打ち出すべきものである。三者択一の多数決で決めることがあってはならない。 2．示された4つの視点について 　(1)原子力の安全確保と将来リスクの低減，(2)エネルギー安全保障の強化，(3)地球温暖化問題解決への貢献，(4)コストの抑制，空洞化防止の4つの視点はいずれかに大きく偏ることなく，バランスよく考慮されなければならない。 3．3つのシナリオ 　ゼロシナリオは先述の4つの視点のうち，明確に(1)に偏っており，(4)に対する考慮を欠いていると言わざるを得ない。また，(2)および(3)についても課題があり，軽々に選択することは国民に大きな負担を強いることになりかねない上，新産業の勃興以前に既存産業に致命的なインパクトを与える懸念もある。 　産業の国際競争力を確保し，かつ，国民の過大な負担を回避する現実的な選択肢として，20～25%シナリオを選択すべきであると考えるがいかがか。 4．停止中の原子力再稼働 　上記シナリオに向け，停止中の原子力については，新しい組織の下で，安全基準に係る議論を慎重かつ速やかに行い，基準を満たすプラントから順次再稼働をしていくことで，震災からの復興に資することを，ぜひ真剣に考えてもらいたい。
39736	個人	自営業	30代	男性	日本の電気エネルギーの選択について	原発には大反対です。 他に選択肢があるのに、当該地域の人々に負担を強いてまで潤沢なエネルギー供給をしていただきたくはありません。 当然、安全性を最も懸念しています。 万が一の万が一の時に背負いきれないリスクがあります。 二酸化炭素を出さないものなら他にもたくさんあります。 使用済みの核燃料の処分もできないのに原子力発電を続けて最終的にはどうするつもりなのでしょうか？ 処分方法もわからないものを使い続けるなんて大人のすることには思えません。 原発のない日本を強く望みます。子供がかわいそうすぎます。 真剣に取り組んでください。 できないはずがありません。やらないだけです。 内閣府に日本の将来と子供たちの将来を真剣に考える大人がいることを信じています。 よろしくお願いします。
39737	個人	学生	10代以下	男性	原子力発電がなければ，国の電力不足が起こり日本の国力低下につながります。また、原子力発電は原子力を平和的に使う手段であり、被爆国である日本はこの手段を維持していかなければならないです。	現在の国の発電の原子力の割合は国民が節電で賄えるレベルではありません。また原発をゼロにすれば夏の電力不足により熱中症で死ぬ人が出てきます。事故の起きる確率がきわめてゼロに近い原発をなくして毎年電力不足により多くの国民が死ぬという愚かな判断をしてはいけないです。また多くの中小企業が電力不足で仕事ができなくなります。今原発をなくすことはそういった多くの弱い立場の人を皆殺しにすることになります。このような少数の国民の命を犠牲にしてでも原発をなくそうとする動きにとらわれずに政府は国民の生活を第一に考えてほしいです。 そして、これからも原子力を平和的に使うための手段をこれからも研究してほしいです。
39738	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	生態系に大きな害を及ぼす放射能をこれ以上撒き散らさないためにも原発はいらないです。地震大国日本とわかっていながらどうしてまた再稼動するのか私は理解に苦しみます。今後の日本の取り組みに世界が注目していますよ！
39739	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻、0%にするべきだ。	今日来てもおかしくない大地震が予想される中、命を晒してまで原発を続ける必要は無い。使用済み燃料の処分方法さえ決まってないのに、原発を動かし使用済み燃料を増やすのは良いといえない。まず使用済み燃料の処分方法を決定してから、この話題をするのが当然だ。世界中から日本の輸出品を拒否されている現状を見れば、次に事故が起こったときには、経済的にも人的にも大打撃である。電力会社が管理できないという事や、政府も想定していなかった事が今回の事故で明らかだ。住民に余分な被ばくを強いたのも周知の事実だ。想定外は許されないのが原発である。したがって、原発は即刻0%にし、燃料は想定外の天変地異にあっても、絶対安全である場所に保管、処理するべきだ。
39740	個人	会社員・公務員	40代	女性	即原子力発電0%に。まず、0%を前提にすべての国策を検討するべき。	地震国日本に於いて、原子力発電は無理。まずは、0%を前提にすべての経済、エネルギーの施策を検討するべき。 今回の被害の大きさを考えると、原子力発電を完全に管理することはできないことは、はっきりしている。 被災地近辺の被害だけでなく、日本全体の観光被害、海外への移住者の増加も続いている。原発の再稼働で、更に政府の信頼度も落ちたと海外の知人からも聞いて、危機感を感じている。
39741	個人	その他	50代	男性	原発は即時停止。廃炉すべき。原発立地自治体には、原発抜きで生活が成り立つ支援をすること。原発は建設から運転、廃炉、放射性廃棄物の保管など、測りしれないエネルギーとコスト、二酸化炭素の排出を伴う	原発は即時停止。停止しても、地震・津波・テロに対する危険性は大きく改善しない。即時廃炉が必要。残念ながら、廃炉しても、膨大な放射性廃棄物を何万年もの間、天災と人災から守り続けなければならない。このコストを最小限にするには、即時停止と即時廃炉が必要だ。 原発を安全として、原発で明るい未来が来るかのような幻想を抱かせ、地域社会の分断と混乱の中、原発を造り続けてきた国と電力企業、財界の責任は大きい。原発立地自治体住民や原発労働者にしわ寄せすることなく、そこへの十分な支援は必須だ。原発に反対すれば、村八分にされるような、そんな恐怖を交付金（札束）で作り、地域社会を腐敗・疲弊させたことに思いを巡らすべきだ。原発安全神話の中、傷ついた人は少なくない。 原発による電力発電をゼロにする政策を選択すると、地球温暖化・環境破壊を容認することになるような宣伝をすることは許されない。 原発ゼロと地球温暖化防止・環境破壊阻止は両立する。原発ゼロこそが最も環境にやさしい。原発はその建設に多量の資材を必要とする。その生産によって、多くのニ酸化炭素が排出される。ウラン鉱石の採掘から燃料棒を作る過程で膨大な二酸化炭素が排出される。原発から出た放射性廃棄物を保管するためにこれから一体どれだけの資源が必要なのだろうか。気の遠くなる量だ。原発は運転中に排出する二酸化炭素は少ないが、大量の熱を出す。廃炉にも膨大な資源が必要だ。原発こそが、環境破壊の元凶だ。 電力確保の多様化は必要だ。しかし、原発はいらない。原油の確保は、中東に頼らず、多角化すべきだ。天然ガスの確保もそうだ。天然ガスは、必要な量を適切な価格で確保する政策を急ぐべきだ。再生可能エネルギーを重視する政策をしっかりとるべきだ。 電力を地域独占で販売し、絶対に利益を上げられる構造の中で、経済界の中枢に居座ることができる電力会社は解体すべきだ。 福島の原発災害は歴代の自民党・公明党・民主党政権による人災だ。電力会社、直接的には東京電力の利益重視・地域住民の健康を無視による人災だ。 その反省に立って、原発即時停止・即時廃炉、電力の安定供給・環境保護の政策に舵を切るべきだ。
39742	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。	福島市にすんでいます。想定外という理由でばら撒いた放射線を回収もしない電力会社にわたしたちの未来のエネルギーは託せません。絶対安全が幻想であった以上、ゼロシナリオ以外の選択はありません。こんなアホな問いかけをするより、放射性物質をなんとかしろ！といいたいです。
39743	個人	自営業	40代	女性	原発0%を選択します。 一刻も早く核燃料サイクルを含む原子力政策の中止と、原発についての諮問型の国民投票の実施を、政府に求めます。	原発0%の実現は、2030年を待たずに出来ると思います。26%の依存度と言いますが、実際はわずか18%程度だと聞きました。 　また、今回のパブリックコメント募集や意見聴取は、私の周囲では大半の人が知りませんでした。さらに、エネルギー政策のシナリオを選択するには、提供された情報が少な過ぎます。これでは、国民的な議論や意見を求めているとは思えません。原発のような政党内の分裂をも招く複雑な問題は、国民にきちんと総意を問わなければ、国会や代表制民主制の崩壊になりかねません。そのためにも諸外国では国民投票が実施されています。 　日本でも原発については国民投票を実施すべきです。憲法を改正しなくても、諮問型であれば実施できます。スウェーデンなどが諮問型を取り入れています。
39744	個人	その他	40代	男性	原子力発電は使用済み核燃料の始末もできないままだと、未来の人たちに莫大な負担を強いることになる。使用済み核燃料の処理コストが膨大にふくらんで、まるで赤字国債のようだ。一刻も早く原発はやめるべきだ。	使用済み核燃料の保管、処理コストは膨大な赤字を生み続けている。そして事故が起きたとき制御もできない。莫大なリスクと経済負担を未来の人たちに背負わせることはこの国を弱体化させようとしている。 目先の利益と一部の原発関連組織のために国をたぶらしてしまうことは、あってはならない。 いますぐ原子力発電からの撤退を指導者は進めるべきです。 太平洋戦争の始まるとき政府が判断を誤って多くの人たちを死に追いやったことを繰り返してはいけません。 福島で多くの人たちを苦しめている元凶である原子力発電はこの国の 多くの人たちをも苦しめています。 早く無くすことが人々の生活に安心をもたらすのです。 原子力発電は0%にするべきです。 それが政治を司る人たちの使命であると思います。
39745	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%の案を支持します。福島での事故が多くの人々に災いをもたらした今、私は原発の危険性をよく理解しました。原発のない日本になってほしいです。またイメージ戦略の観点からも、原発ゼロを目指してほしいです。	福島第一原発が重大な事故を起こしたので、原発が危険なものであるということがよくわかりました。原発が動いている今の状態は、たいへん不安です。一刻も早く稼働をやめてほしいです。経済の前に命を犠牲にするのは、最もいけないことです。電気料金の値上がりは我慢したいと思います。命の安心にはかえられません。 また、経済の観点から言っても、原発を抱えていることは不利益につながると考えています。というのは、原発を抱えたままでは、事故を反省しない国民というネガティブなイメージがつきまとうからです。深く過ちを認め、反省して改善に取り組む、しっかりした国、というイメージでいくほうが、経済にも好結果をもたらすと考えます。
39746	個人	会社員・公務員	40代	男性	なるべく早期に原発比率ゼロに	使用後の核燃料,低レベル高レベル放射性廃棄物について処理施設処理方法さえないのに、ただ経済性だけで動かし続けるのはもう止めたい。自分の孫この時代に謝金と管理出来ない危険なものを託すのは最小限にしたい。40年前の発電設備群を根拠な安全だと言い切る神経がわからない。 今の命題は、ピーク電力をいかに賄うかではなくピークシフトだ。朝タの最需要時間帯は、無駄なテレビ放送は各局辞めたら良い。ラジオもインターネットもあるから一般市民は何も困らない。点日の間深放送は恥ずかしいことではなく、文化的な事だ。 以上
39747	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける ・国は全ての情報公開を約束
39748	個人	その他	60代	男性	宇宙の成り立ちを理解すると、今回の問題設定は矮小であることがわかる。自然（宇宙）を理解することをベースにして直近の課題を考えることで冷静な議論が出来る。技術に限定した公開討論を切望する。	数十億年後、太陽は燃料（水素とヘリウム）を使い果たし、その重力を支えられなくなり、超新星爆発を起こしてその寿命を終える。我が地球はその時、跡形もなく消え去る。その時人類が生き残っているかは、ひとえにスペースシャトルなどの手段によって別の天体に住み着けているかにかかっている。しかしそのために今どうすべきかを考えることは意味がない。余りにも遠い先のことで、別の天体に行くにしてもその技術を現在夢想することはあっても想像することは出来ないからである。 松井孝文によれば、太陽はまだ成長期にあり、その輝きを増している。そのため海水の蒸発量が増え、水蒸気の温室効果で気温が上がり、海が蒸発して金星のようになるのが20億年後。それ以前に気温を一定に保つために降雨が空気中の炭酸ガス濃度を減らし、その濃度が現在の10分の1程度になると、植物の光合成が出来なくなり、食物連鎖が成り立たなくなって生物が死滅するのが8億年後のことである。これも余りに遠い先のことで、今何をすべきかを考えられないことは同様である。 小惑星の衝突は地球絶滅的な打撃を与えるが、この確率はずっと近い将来起こる可能性がある。過去の事例では恐竜が死に絶えた位で済んでいるから、生物が全て死滅する所までは行かないだろうが、これについても今のところなすすべはない。 以上、最終的な状態について述べたが、対策がないからといって、現代の人間の常識としてそなわっていた方がよいと考える次第である。 近い将来の危機についての話に移るが、以上の観点からは地球温暖化の話は些末であり、無視してある。 現代の主要エネルギーである石油は嘗て植物が炭酸ガスを固定化して現在の地球環境を作った成果物であるが、これをエネルギーとして燃やし続けた結果、近い将来涸渇するといわれている。究極の代替エネルギーといわれる核融合は一向に実現する兆しがなく、実現の暁にはその燃料（重水）は海水中に含まれているため無尽蔵といわれていて、しかしそれも100万年あとのことである。 そうすると遠い将来のことは絶望するしかないのだが、我々は知らぬが仏、忘れるが仏を決め込んでこれまでも来たし、これからもそうするだろう。少なくとも当分の間、我々は生きる喜びを求めてありとあらゆる活動を続けていくことは間違いがないということが議論の前提である。 そうすると課題は限定される。何を置いても石油代替エネルギーを開発しなければならない。猶予は100年ほどしかない。またこの間に資源の取り合いによる争い（戦争）の恐れがある。その過程で偶発的な核戦争の危険もある。核戦争になってもゴキブリは生き残るだろう。地球は充分に大きいから人類絶滅ということにはならないだろうが、奇形や食糧危機等、阿鼻叫喚となることは間違いなく、向こう何万年の課題としては核戦争を起こさないことは最大の課題である。しかしこれは政治の課題であって技術の課題ではない。 その次の課題は石油に替わるエネルギーを確保することである。今回事故を起こした核分裂エネルギーについても、資源の埋蔵量としては高が知れているし、自然エネルギーの利用については、その正否は一に経済的にペイする技術が開発されるかどうかにかかっている。その過程で省エネによる補償、経済活動の低迷による生活の低下等いろいろのことは起こるだろうが、なるようにしかならないと達観すればすむ程度の問題にすぎない。 原子力発電所の事故を契機にヒステリックな議論がかまびすしいが、お互いの陣営のゆからの発言ばかりしていないで、アメリカの大統領選のテレビ討論のように、偉人環視のなかでの両陣営の技術的な議論を望む。どちらが正しそうかは見ている我々が判断する。裁判が何年もかかるように、この議論も3年くらいかけて10ラウンドくらい開催したら、ずいぶん皆の知識レベルが上がることが期待出来る。 長いこと原発を否定していた学者が存在する。その学者はたまにマスコミに登場するが、原子力推進派と公開で論争したらよい。彼はいまこそ廃炉技術の先頭に立つべきである。原発ゼロをいう人も、当面の課題として、廃炉にする技術が必要なことを忘れている。原発ゼロをいう人の唯一の正当性は、「放射能でひどい目にあったから2度とごめんだ」ということにしか存在しない。「放射能は目に見えないからこわい」などと「おばけがこわい」と同類の風評を流すのでなく、「これがセシウム137だ」という電子顕微鏡写真でも見せて欲しい。（放射能は気体でなく、固体の微粒子だと考えているからいうのです。そうすれば現象の説明もつき、対策のアイデアにもつながる。違うならそのことを説明して欲しい。） 政治的には核武装論者が存在し、今回の事故で、「核武装をいつでも出来るようにしておく」ために核燃料サイクルを企てていたことがあきらかになった（証拠の問題ではない）。技術は常に政治に利用される。オリンピックが政治に利用されるように。しかし政治も、冒頭に述べた自然の途方もなさに比べれば赤子のようなものであることは誰の目にもあきらかである。核融合の可能性とロードマップ、自然エネルギーの経済性と新規エネルギーの可能性（地下深くのマグマを利用出来ないか）、放射能を無化する技術、廃炉の技術についての公開（テレビラジオネット）討論を切望する。 宇宙の成り立ちを理解すると、今回の問題設定は矮小であることがわかる。自然（宇宙）を理解することをベースにして直近の課題を考えることで冷静な議論が出来る。技術に限定した公開討論を切望する。 る技術、廃炉の技術についての公開（テレビラジオネット）討論を切望する。
39749	個人	法人等	20代	男性	3つシナリオには電力の値段や電源について量的な説明がなされていたが、再生可能エネギー導入による電力の電圧、周波数といった質的な問題も議論する必要がある。	3つシナリオには電力の値段や電源について量的な説明がなされているが、再生可能エネギー導入による電力の電圧、周波数といった質的な問題も議論する必要がある。家庭では電圧の変動はさほど問題にはならないが、精密機械を作製する工場はこれ大きな問題である。たとえば，2010年12月10日に中部電力29日市火力発電所（三重県四日市市）の電圧が0.07秒の低下で近隣の半導体工場が停止し、企業活動に大きな影響を与えた。日本の今までの安定的な電力だからこそ、日本国内で成し遂げられていた事業もある。この点を論じないことには、再生可能エネルギーを推進するにあたり、国民の不安を払拭できないであろう。
39750	個人	その他	20代	女性	原発0を前提とした社会を求めます。	エネルギー施策を原発に依存した社会設計には明らかに無理があるように感じます。事実3・11の時点で、あれ程の大きな破局をみながら、方向性が変わらないことに恐怖を感じます。人間が生きられる環境を保ち、改善して行くことを前提にせずして社会というものはあり得ないと思います。

39751	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを推し進めるべき。 地震多発国には原発は危険すぎる。また、核廃棄物を安全に処理できない現状では原発は使用すべきではない。未来に負債を残すだけと考える。	電気というエネルギーが必要なことは十分に理解している。 しかし、だからといって命より経済が大事ということにはならない。 福島の現状を見、故郷を追われた人々の心情を考えればすべての原発は廃炉にすべきと考える。 今から廃炉に取り組んでも、何十年という時間が必要であるし、再稼動などとても信じられない。 これまで原子力に注ぎ込んできた金額を考えれば止めるわけにいかない気持ちになるのも分からなくはない。 しかし、同じ金額をクリーンエネルギー開発に注ぎ込めば日本の技術を持ってすれば、世界をリードする新技術を開発できると思考えられる。 これまでの原発予算を全てそちらに回し、後は廃炉に必要な経費を残すだけとするべきと考える。 調査報告者みても、津波の前に電源喪失しているようにもみえることから、地震多発国の日本には原発は危険すぎる。 また、核廃棄物を安全に処理できない現状では、使えば使うだけ将来に負の遺産を残すことになりかねない。 六ヶ所村だけに危険を押し付けるのはおかしい。 また、福島4号炉に使った核廃棄物を残しておくなど考えられない。誰がそんなことを認めていたのか、責任を追及してもらいたい。 文殊をみても核廃棄物を再利用するなど、夢のまた夢であり、プルサーマルは危険すぎる。 活断層の上に原発があるのに再稼動させるなど、信じられないことが平然と行われるのはなぜなのか。 安全だ言い切るが、ことが起きては誰も責任を取れる状況にないのが原発と考える。 少しでも早く、原発ではないエネルギーに代替できるように努力すべきだし、我々も出来るだけ協力したいと考える。 以上
39752	個人	自営業	40代	男性	原子力発電について。	ドイツでは、日本の震災の後、原発の依存をやめた。当事者の日本が、このまま、続けることが間違いだ。地震の事はともかく、温暖化を防ぐという観点で奨めるという点でも、月並みですが、放射性廃棄物は誰が管理するのか？100年後200年後千年後、誰が放射性廃物を管理するのか？この管理のための、CO2発生率はかなりのものであり、あくまで進めるというならば、進めていく人たちの家族、3等親のすべてをフクシマの発電所近くに住ませるべきだ。 いまだに帰れない人がいるような惨事を起こしながら、進めることが間違いである。このまま進めれば、必ず、再度、同じことが起こる。自分達が礎とした考えが間違ったものであれば、その上に何度重ねても、砂上の楼閣　壊れるしかない。 原子力発電所は即刻止めるべきである。そのために不自由な生活が起きても、致し方ないだろう、自分たちの生活は、他者の不幸の上に、子孫の不幸の上に、つくってはいけない。
39753	個人	家事専業	30代	女性	原発は一切入りません。私達に優しい自然エネルギーに全て変えましょう。それにより生活が今より不便になっても構いません。子供達に未来を！全廃炉を！	福島で大事故が起きたまま、いまだ放射能が垂れ流されているまま一年五ヶ月経ちました。私達の手には負えないのでしょう。こんな恐ろしい原発はいりません！現在がよければ、という考えではなく、未来のことを考えましょう。
39754	個人	自営業	20代	男性	日本の原発再稼働問題に際しての意見。	再処理問題、健康被害など、本当のことが歪曲される状況では、全ての製作に対して、私は疑問をもって接しています。 また、政府の、もとい政権与党及び、政治家の責任において、とたびたび発言されておりますが、責任のとりかたとは、なんでしょうか？ 解散総選挙ですか？議員辞職ですか？ 深刻な問題が発生し、日本が日本として存在できない事態が発生した場合、貴方がたはどのように責任とやらをまっとうするのでしょう？ 本当にこの国のことを思うのであれば、即、全ての愚かなかじ取りを変更してください。 以下、意見を表明いたします。 意見の概要 エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39755	個人	家事専業	40代	女性	日本を見捨てて海外に行こうかな～	経済的にも裕福層は海外脱出してますが、このまま原発推進をしていったら、日本に住んでいるのは貧困層と原発推進派だけになるんじゃないかな・・・
39756	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	国民の安全を第一に考え、エネルギーシフトが既に十分可能な観点からしても今後一切の稼働を停止し原発の無い未来が必要と考えます。
39757	個人	無職	40代	男性	原発ゼロ	未だに福島の親戚数十人が避難生活をおくっております。このような事態を引き起こす核兵器は要りません。
39758	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、「ゼロシナリオ」を支持します、それも即時原発停止を望みます。	はじめに 1)原子力発電所の事故は国家を滅ぼす。福島で事故さえなければ失うことの無かった命、救えた命がたくさんあった事をまず知っていなければならない。そして今なお福島16万人が原発事故からの避難生活を余儀なくされ、幸福に暮らす権利が奪われている。 2)事故は国土を汚染し、農業・林業・水産業はもとより、商業も工業も、日本からの輸出関連企業までも大きな被害を受け国力を減衰し、この影響がいつまで続くか誰もわからない。 3)原子カムラ(電力会社・原発メーカー・原発関連会社・ゼネコン・学会・大学・立地自治体・多くのマスコミ)と呼ばれている人達の多くは反省が見られない。、彼らによって構築された虚偽の『安全神話』によって多くの被害者を出した。だから二度と彼らの手によって原子力は動かしてはならない。 4)電力会社は当事者の東京電力が、あまりに酷い会社であることが明らかになった。同様に九州電力、関西電力、北陸電力、九州電力などなども、ヤラセや虚偽の電力需要見通しや活断層リスクや情報公開に、社会的責任(CSR)をまったく果たしていないばかりか、存在が悪である。 私の考えは、できるだけ早期に『原発ゼロ』である 5)現在稼働中の大飯原発2基は即時停止し、すべての原発を廃炉にむけて着手する 6)核燃料サイクルも当然停止し、再利用中止、もんじゅ廃炉、六ヶ所村再処理施設停止。 ひそかに進めていた抽出プルトニウムによる核兵器製造への利用も放棄する。 7)放射性廃棄物は10万年以上も安全に保管しなければならず、いまだに技術者・国民が合意できる処分方法は日本ばかりか世界中のどこでも未解決のまま、この状態でなお放射性廃棄物を作ることが地球環境にとって絶対悪である。 8)火力発電によるCO2は水・海・植物などで回収できる。また温暖化のCO2原因説には異論も多く断定されていない。一方で日本のCO2排出抑制技術は世界最高のものであり、国際貢献できる。 9)不安があおられていた電力不足は、この夏の現状で確認し、その心配が無いことがはっきりした。気温と電力使用量と電力供給量を見ても余裕がある。国民の節電意識も結果に表れている。 10)原発推進派は、脱原発では企業が海外に流出すると言うが、本音は円高・人件費格差・消費地立地などの優位性によるものであり、原発問題主因で海外流出した企業があれば聞きたいものである。 11)原発の地元に対する交付金の問題は、他の産業の衰退でも街が衰退するのと同様に地元には交付金の打ち切りによる厳しい覚悟が求められる、しかし再生可能エネルギーへのシフトや地場産業の活性化で復活する可能性は、ほかの自治体と同様にチャンスは有る。 12)脱原発に進むことで、電源開発促進税の使途も大きく変更が可能であり、再生可能エネルギーへの補助原資委も確保できる。たとえば「もんじゅ関連予算」「高速増殖炉実用化予算」「ITER計画予算」「GIF関連予算」「原子力研究開発関連予算」そのほかにも見直し可能な費用が多々あり、1000億円／年間が転用可能だと思う。 13)脱原発を目指して、再生可能エネルギーによる新事業や関連産業などが既に多方面で活性化している。 新電力(太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなどなど)蓄電(電気自動車・水素電池・新バッテリー・揚水発電)省エネ(LED電球・省エネ家電製品)住宅(高気密・高断熱・スマートハウス)知恵(グリーンカーテン・サマータイム・集会所の利用) 14)クール商品開発(サラサラ素材衣料・冷却材・濡れマフラー・ひんやり寝具)ホット商品開発(温暖素材衣料・テーブル型こたつ・新寝具やゆたんぽ・薄手ダウン) 15)地域の活性化、中型・小型の発電の工夫と自治体による支援も進んでいる。今まで利用されず、無駄にしていたエネルギーの活用事例が多数発掘されている 16)再生可能エネルギーは自国で未来永劫自給できる資源であることで、原油・資源・領土・をめぐる戦争のリスクを減らせる 未来に向けて、まとめ 原発リスクは日本が脱原発することで完了するものではない。日本周辺国にも脱原発を促し放射能の危険性から脱出するために、脱原発を拡大しなければならない。それには日本みずから脱原発の魅力を示して見せること、再生可能エネルギー産業をさらに活性化させ近隣諸国に貢献し、世界へ拡大する事が日本の使命である
39759	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発即停止廃炉	今夏の猛暑においても関西圏含め電力は十分足りているし、原発がなくてもやり繰りできるはずです。核廃棄物の処理も出口がありません。目先の事情や利権で物事を進める時代はもう終わりです。先の世代のためにも、全原発即停止廃炉以外に選択はありません。
39760	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までになるべく早く原発ゼロに、そしてもんじゅを廃炉にしてほしい。勇気がいる判断だと思いますが、日本のために決断してほしい。	福島の事故が起きるまでは、好きなだけ電気を使っていました。事故を受けて大きなショックを受けました。人間が制御出来ない原発、使用済み核燃料すら確実に安全な処分方法が決まっていない今、福島の事故の解明が何も済んでいない今、原発を無くす方向へ進むのが自然だと思います。
39761	個人	自営業	50代	男性	0%を選択すべき。ただし2030年では遅すぎ。数年以内に0%とすべき。早期0%の目標を定めれば、国民意識も高まり技術改革にはずみがつく。新需要が喚起されることで景気回復にもつながるだろう。	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢は、0%シナリオを選択するべきである。 ただし2030年では遅すぎる。今後18年もの長きにわたり、原子力発電の事故の不安におびえる生活をおくる選択をするのは、あまりにもばかげている。 将来の世代に先送りする核廃棄物等のゴミを増やす選択をするのも、同様にばかげている。 よって、即時あるいは数年以内に0%という目標にするべきである。 早期に0%の目標を定めれば、国民の意識も大いに高まり、技術改革のはずみもつく。これによって、新たな機器やサービスの需要が喚起されることで、景気回復につながることも期待できる。 早期に0%と決めない限り、いまの日本にうずまいている停滞感、閉塞感を打破することは到底かなわないだろう。
39762	個人	会社員・公務員	50代	男性	現在稼働している原発は、すべて停止し、将来的にはすべて廃炉にする。	安全な原発などこの世に存在しないことが明らかになった今、これ以上の大災害になる前に、すべての原発をなくしていくことが、人類の存続のためには必要なことではないか。福島でこのような事態が起きたのに、日本の国内で原発を動かし続けることは、理不尽なことというほかない。原発撤去のために膨大な費用がかかるとしても、「まいた種は刈り取らねばならぬ」のだから仕方がない。そのために税金が使われるのなら、増税もやむをえない。
39763	個人	無職	60代	男性	低レベル放射性廃棄物及び高レベル放射性廃棄物の完全処分の方法提言 早急に低レベル放射性廃棄物及び高レベル放射性廃棄物の完全処分を行い、原子力発電を廃止して地熱発電に切り替えを行うべきである。	放射能汚染地域の完全除染を早急に実施すべきである。 原子力発電は地球を温暖化させます。化石燃料発電も地球を温暖化させます。 クリーンな環境を構築すべきである。地熱発電は地球を冷却化させます。地球をクリーンな環境に構築すべきである。地球温暖化は気象災害の元凶です。 今こそ真剣に地球温暖化防止策が必要である。 低レベル放射性廃棄物及び高レベル放射性廃棄物の完全処分方法は確立出来ました。特許出願中です。
39764	個人	無職	70代	男性	ｹﾞﾝﾊﾟﾂﾊｿｸｼﾞﾃｲｼｽﾍﾞｷﾃﾞｱﾙ。ﾌｸｼﾏｹﾞﾝﾊﾟﾂﾉｼﾞｺﾖｳｲﾝﾉﾁｮｳｻｽﾗ、ﾏﾀﾞｵﾜｯﾃｲﾅｲﾉﾆ、ｻｲｶｯﾄﾞｳｶﾄﾞｳｽﾙﾉﾊ、ﾐｼｲﾆﾊﾝｽﾙ。	ｼﾞﾝｼﾙｲﾊｲﾏﾀﾞｹﾞﾝﾊﾟﾂﾉﾊｲｷﾌﾞﾂﾉｼｮﾘﾎｳﾎｳｦﾓｯﾃｲﾅｲ。ｿﾉｷｹﾝｾｲﾊﾁｷｭｳｵﾝﾀﾞﾝｶﾉﾋﾃﾞﾊﾅｲ。 ｵｵｲｹﾞﾝpﾂﾉｻｲｶﾄﾞｳｶﾞﾅｸﾃﾓ、ﾃﾞﾝﾘｮｸﾆﾊﾖﾕｳｶﾞｱﾙ。
39765	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	金儲けはしても良い。汚いやり方でも結構。ただ最低限、人は殺すな。
39766	個人	会社員・公務員	50代	男性	早期に0%を目指してください。	今回の福島の事故を見れば原子力発電がいかに危険であるか明白です。放射能の流出を人類の手では止めることはできませんでした。私は放射線を人体に照射することを業としていますのでその危険性とくに遺伝的影響を学んできました。未来に汚染を預けることはできません。福島だけでなく地球的規模で放射能汚染が広がっています。もうこれ以上の汚染は避けるべきであり、再生可能エネルギーへの転換を強力に推し進めることが原発事故を起こした国として当然取るべき行動であると考えます。2030年を待たず早急に原発を廃止すべきです。
39767	個人	パート・アルバイト	60代	男性	事故が起きたら手に負えない、廃棄物がたまり続けている、地下に埋めて何百年も管理するなんてよくない。だから ゼロシナリオです。	ずーと前から、「原発は安全だ」との新聞一面広告を見てほんとうに大丈夫？と思っていました。原発の廃棄物を地下深くに埋める広告なんです。でも、電気は使いたい、そして、皆気にしないで使っているみたい。原発は仕方がないのかな、と思っていました。でも、今回の事故で、逃げた方向に放射線が高かった。アメリカはあの原爆のあとABCC(原爆障害調査委員会)をヒロシマ・ナガサキに送り、全然治療をせずに検査だけして、データーをアメリカに持って帰った。また、原爆を落とす前、広島にはデーターを取るため空爆をしなかった。放射能関係の資料を一杯もっているわけです。そのアメリカが80キロメートルを避難勧告とした。原発の廃棄物がたまり続けている、トイレのないマンションはダメ、事故が起きたら手に負えないものはダメだと思います。安全神話により、安全だと思わされていたのです。最近になって、御用学者がどんどん発言しだし、お金をタップリもっている原子力関係の人たちが、又ジワリ、じわり安全神話を撒き散らしています。政府、そして電力会社、原子炉メーカー、製鉄会社などの電気利益共同体が原発推進に動きだしたとき、また安全神話につつまれた国になってしまうのだろうか心配です。安全神話、やらせメール、情報の後出し、黒塗り報告書、議事録がない。など、問題だらけで、今も、普通の会社では考えられない言動は困ったものです。
39768	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ 原発は全廃してください。子どもたちに安全な未来を。	これからの日本を支えていく子どもたちの健康のことをもっと本気で考えてください。福島のようなことが二度と起こしてはならないと思います。 もっと自然エネルギーを推進してください。
39769	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオのうち、『2030年までに原発ゼロ』シナリオを希望します。	3つのシナリオのうち、『2030年までに原発ゼロ』シナリオを希望します。 日本は地震大国で活断層が多く原子力発電は合わないと思います。 事故をおこせば範囲も広範囲に広がるわけですし、現在も福島原発事故は収束もしていません。なおかつ、燃料棒の処理方法も決まらないまま、原子力発電を普及し続けるのは、どう考えても納得がいきません。 もんじゅも即刻廃炉にしていただき六ヶ所村も止めてください、その管理費に使われていた費用は、自然エネルギーなどの普及に使っていただきたい。

39770	個人	無職	70代	男性	速やかにゼロにすることを支持します。	原子力は人類の手に負えないことが明白になった。 原発は地球を滅ぼし、人類を滅亡させる危険がある。 一刻も早く脱原発にすることが急務であると考えます。
39771	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	ただ単純に放射能による健康その他への影響がこわいから、原発は廃炉にして、従来の火力や水力に加えて、風力、地熱、波力、太陽光、バイオマスなど自然エネルギーへの転換を希望します。
39772	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25%が現実的と考える。実現性、経済性、日本の成長の観点から原子力の利用は必要。福島事故から1年以上経過し、これ以上当事国が将来のエネルギー問題の結論もだせないことが問題。決める政治を求む。	意見の概要の通りであるが、将来のわが国のことが心配。エネルギー問題は、国民に嫌われても政治が将来のわが国のことを真剣に考え、決断すべきこと。今回のような意見の募集になじまないテーマである。
39773	個人	会社員・公務員	30代	女性	経済成長がそんなに大事なことでしょうか？ 人間らしく生きていくのに、お金がそんなに大事でしょうか？ 原子力発電と引き換えの経済成長はどうなんでしょうか？ 楽しいですか？幸せなんですか？	つねづね原子力発電には疑問を持っていました。 オール電化住宅なんかでてきたときは、恐ろしさすら感じていました。 原発をそんなにつくって、核廃棄物の行き先もないのに、どうするんだろう、とおもっていました。 今回の震災で、結局何も将来的にも対策などないのだと思いました。 経済的な豊かさがそんなに必要ですか？ 必要だとして、それが本当に国民に分配されていますか？ なぜ低所得者がこんなにも増えているのでしょうか？ 一部の人間だけが独占しているように見えるのは気のせいですか？ 無気力な生活保護者が増えている原因も考えてみてはどうですか？ 日本人の価値観がうすっぺらい、貧相なものになっている気がします。 なんでも使い捨て、手軽でめんどくさくなくて、簡単に手に入る。 そこに文化的な重みなど感じられません。 経済成長で、お金で得たものが、そんなもののように感じられてしかたありません。 私は千葉生まれの千葉育ち、東京に一時期住んでいたこともあります。 しかし、千葉の奥地へ行けば行くほど、地方を旅すればするほど、 海外にも行けば行くほど、日本のよさを感じます。 この国がすきだな～と、自分の生まれ育った土地にも愛着を感じます。 緑に囲まれた、海に囲まれた、北は北海道から、南の沖縄まで、 緩やかな自然の変化があり、 そこに住む人の穏やかな営みがあります。 八百万の神を敬い、自然に生かされている日本人がいます。 伝統の重みと、受け継がれてきた生活に畏敬の念を感じます。 経済成長やお金とはあまり縁のない世界ですかね・・ みんながそこまでやれとは言いませんが、 少しペースを落としてもいいのではないでしょうか？ 日本は戦争の時、原子力の恐ろしさを知ったはずではないのですか？ 第五福竜丸の被爆も、東海村での事故も、数々の経験のうえ、 原子力の恐ろしさをよく知っていて、それを訴える立場にいるのに、 自ら原子力を海外に売りつけるってどういうつもりですか？ 唯一の被爆国であるということにもうすこし重みを持って受け止めたほうがいいと思います。 すぐにとは言いませんが、原発は日本からなくしてほしい。 時間がかかると思いますが、原発をなくす政策を確実に実行して言ってほしいです。
39774	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにすべきだと考えます。	命や健康に替えられない。 経済活動や暮らしに規制ができても、国民一丸となって推進すればきっと出来ると考えます。 原発があると命や健康が脅かされることは、3・11以降、国民すべてがわかっていること。原発がなくなると何が不便なのか国民に提示して、国民に覚悟を決めさせて下さい。 よろしくお願いします。
39775	個人	家事専業	60代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します。	この意見を書くに当たっては、みなさんそれなりの時間を割いているわけですから、選択肢制を取りながらも「概要」を自由記入方式にしたということは、内容を一つひとつ読み、判断されているということですよね？ 娘は、「遅くとも2013年中に全原発を停止する」と書きましたので、2030年までに原発を廃止する「ゼロシナリオ」と同じ意味合いだと判断するくらいの労力はかけてもらえるんですよね？ インターネット上では、この「自由記入方式」による「選択肢制」が、「その他」の意見を増やし、「ゼロシナリオ」率を減らす策略ではないかとの意見が多く出ているようです。パブリックコメントでは、そのような歪みはつくらないと思うのですが、もし娘が書きましたように「2013年中に廃止」など、選択肢以外のコメントが全体の5%を超えるようなら、その一つひとつの意見を精査し、新たに「2030年より前に廃止」という項目で集計するなど、きちんと国民の意見を反映する集計の仕方にしてください。 他人に意見を求めるなら、それくらいの労力をもって対応するのは当然のことだと思います。 良心に基づいて、意図的に意見の「歪み」を作らないよう、集計してください。よろしくお願いいたします。
39776	個人	会社員・公務員	40代	女性	一日も早い原子力エネルギーゼロの政策を強く求めます。	第二の福島が起こり、日本に居住地がなくなる前に、一日も早い原子力エネルギーゼロの政策を強く求めます。原発が稼働している限り、永久に保存できる保証のない核のゴミが増えるばかりです。このように始末に困るものは作ってはなりません。壊れたら治せないものは作ってはならないのです。美しい祖国、日本を守る為に、電力会社に代替エネルギーへの転換を義務付けて下さい。苦境をバネにする力と英知が、勤勉な日本人に備わっていると信じています。
39777	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《何が無駄で何が大切か》	原子力は時代遅れの軍事技術であり、生活の根幹を支えるものではない。すでに国民にとってはなんらプラスになっていない事が明らかになっている。大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層が見つかったことも、昔と違い隠しようがない事実。原発を可及的に速やかに廃炉せず、現状を維持するのは国を滅亡させる選択でしかないと思います。多くの企業、個人が今日明日に震災が起こるのを前提に行動しているのに、国民への脅しにも似た「経済、エネルギー」の文句を使い、危険度が高い原発だけその部分を免除するのは許されないと思います。論理的に考えれば、どう考えてもあの様な複雑な配管を命綱にした施設が直下型震災に耐えるのは無理で、その被害の大きさ、持続性の方が核エネルギーを維持することで得るメリットよりマイナスです。核では経済も国も守れません。既に原子力は安全なエネルギーでも低コストなエネルギーでもなんでもない事は歴史が証明しているはずです。
39778	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	「原発は40年で廃炉」という基準を守るかぎり、2030年までには現存のすべての原発が廃炉になり、ゼロシナリオが自然に成立します。15シナリオだの20-25シナリオだのと言っているのは、原発を新たに建設したり、40年を超えて稼働させることを前提とした話であって、国民を欺く愚論以外の何物でもありません。 政府と電力会社は、これまでさんざん国民を欺いてきました。私たちはもうだまされません。 ゼロシナリオ以外、選択はありえません。
39779	個人	その他	60代	男性	以後原子力発電による電力供給はゼロとする意見を支持します。代わるエネルギー開発には世界をリードする支援と援助をする。5年から20年の思考錯誤が予想されたとしてもそのあとに来る未来に投資すべきだある。	思考錯誤の時期の国民の不安は政治と哲学の分野から解消するべき。それでも原子力発電施設の完全解体までは維持管理と様々な新たな研究とが予想される。これは特定施設を決めて行う。実際問題としていまだに核廃棄物の完全なる始末はどの国も出来ていない。この原子力への依存は人類全体が生物とし地球にとどまる時間を早めているにすぎない。そんなに滅亡に急いで駆け込むことはない、というのが私の意見だ。3．11は経済の競争から少し目を覚ます機会ととらえる。人類が蓄えてきた知と歴史を振り返る地点に立たされている。
39780	個人	家事専業	40代	女性	原発の即時停止、速やかに廃炉願います	私は福島県からの自主避難です。 今回の事故で、多くの人が苦しんでいます。 断層があるかも、津波がくるかも、地震がくるかも…と何故考えられないのでしょう。 福一だって、起こり得ないと言われた地震が起き、対策不十分であの有様。 他の場所だって同じことが起きる可能性は十分考えられるのでは？ 本当の先進国になるべく、自然エネルギーの開発利用を強く願います
39781	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロのシナリオ支持。原発廃炉を進めつつ、自然エネルギーに切り替えて行く必要がある。太陽光、風水力等の国内企業を起用すべき。事故が収束できないまま大飯原発を動かす神経を疑う。	チェルノブイリ由来の健康被害が今なお深刻だという事は重要。東電の放射能汚染による健康被害が広がっている現実に目を向け、直ちに対策を。消費税増税やTPP参加など、とんでも無い愚政。今後やるべきは国内原発(研究用小型炉含む)廃炉、被曝労働者及び健康被害を受けた一般人への医療保障、食べ物と人々を汚染から守る、自然エネルギー推進、発送電分離など。原発マネーに魂を売渡してきた人々が今回の事故を引き起こした。この機会に本気で原発ゼロを選ばなければ、日本どころか人類に未来は無い。
39782	個人	無職	50代	男性	直ちに原子力発電は停止すべきと考える。温暖化防止が原発の最大のメリットのような説明がされているが、熱効率が火力発電以下で膨大な熱を海に垂れ流しているのではCO2削減を言っても全く説得力がない。	「節電について」 今の節電要請は精神論ばかりで、電力不足に対する脅し効果としか思えず、実効性のある節電策とは思われない。もっと積極的な具体案を政府として提示・指導すべき。ピーク時の電気料金を大幅に上げたり、需要量に応じた変動制の電力料金を導入したり、ピーク時の強制節電を契約条件 にした料金制度も実施すればよい。導入されれば喜んで協力する。今のままでも電力不足が起きるとは思えないが、停電になると社会的混乱の生じる公 共性の高い施設(病院、役場など)には別枠の電力供給ラインを確保すればよい。 「再生可能エネルギー導入について」 2005年からビル屋上の緑化が義務づけられている。これと同じ発想で、一定規模以上のビルの屋上には太陽光発電の義務化を課せば再 生可能エネルギーの導入は大幅に進む。地方での風力発電についても、電力会社の買い取り義務をもっと進めないと、やる気のある地方自治体の意欲を そいでしまっている。脱原発を目指す自治体が、積極的に再生可能エネルギーに取り組める体制をつくるべき。再生可能エネルギーが利用可能になるまで、一時的に天然ガス、石炭に頼り、その為電気料金が値上がりするのは容認するが、値上げまずありきは納得できない。 「核燃料リサイクルについて」 核燃料リサイクル計画は完全に破綻しているのに、毎年莫大な予算をつぎ込みつづけていることに憤りを感じる。この予算や人的財産を緊急の課題(事故原子炉の廃炉方法の検討、使用済み核燃料の現実的な保管方法検討)に回すべき。 「送電方法について」 発電と送電は分離すべき。まず、国有化を目指す東電から発送電分離を進める。予備電力供給のネックと成っている東西の周波数の統一のための検討を早々に開始すべき。
39783	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0、今すぐ廃炉手続きへ。	福島原発事故も収束していない。 原発がないと電気料金が上がるというが、福島原発事故で被害を受けた人達にきちんと補償するとして、それで電力会社が存続できるのか？ 事故が起きた場合のリスクを負えないのに、原発を稼動するのが本当に経済的なのか？ 経済面を考えても、必要とは思えなくなってます。 そして何より、事故が起これば取り返しがつかない。 原発は時代遅れ。 日本が技術立国というならば、今すぐクリーンエネルギーへの切り替えをリードすることこそ取るべき道と考える。
39784	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを求める	福島第一原発事故で国家存亡の瀬戸際に立たされたことを忘れてはならない。 地震活動期に入っている日本では、原子炉の稼働を辞めて第二の事故を防止すべきだと考える。
39785	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐ脱原発 再可動反対	福島県から北海道に移住してきました 再可動ありきの説明にはうんざり 徹底的に節電を呼び掛けろ 国民の声を聞いてくれ
39786	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を推進、原発ゼロにするための迅速で具体的な改革を望みます。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください。 ・ドイツのように、原発や火力やガスなど発電方法と金額から電気を買えるように、私たちが選べるようにしてください。
39787	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	原発を撤廃した場合に予想される損害が予想されていますが 今回の事故で現実に起こっている被害は「天井知らず」です。 事故後の国や電力会社の対応を鑑みるに、技術的にも倫理的にも日本で原発を動かすことは出来ないと強く思います。 もちろん地理的にも一番原発を建ててはいけない国でもあります。 原発ゼロシナリオを望みます。
39788	個人	法人等	50代	男性	原発によるエネルギー生産は、その危険性のため、即刻0%にすべきである。エネルギー効率のよい社会に変化させる施策を実施し、代替エネルギーの技術開発に投資し、新産業を起し、経済を発展させるべきである。	2011年3月の東日本大震災による福島第一原発のメルトダウンにより、東北関東を中心に大規模な環境破壊が発生した。放射性物質による汚染により、福島県では大面積の居住困難地域が発生した。東北関東地域の住民は、放射能による長期的な健康被害を覚悟する必要が生じた。さらに、農林水産物の安全性が確保されなくなり、この地域の生産物の市場価格は落下した。これは、日本国憲法第25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」に違反する事態である。国外においても、放射能汚染の実害および風評により、日本の生産物は敬遠されている。福島原発事故以降の政府および事業者の原発管理体制には、以前に比べて全く改善が見られず、同様の事故再発が危惧される。従って、日本国政府および事業者は原発を維持する能力を有していないと判断されるので、事故時の危険性および社会的環境的破壊効果を考えると、原子力発電は即刻中止すべきである。原子力発電を停止しても、社会および産業にほとんど影響がないことは、2012年8月現在で、全54基ある日本の原子力発電所の内、1基のみ稼働の状況で、全く社会問題が生じていないことが証明している。今後のエネルギー施策は、自然エネルギーの利用を推進し、エネルギー効率の良い工業製品開発を進める方向に向かうべきである。こうした新エネルギー産業に投資することにより、経済を維持することは可能であり、こうした方向転換により日本は世界をリードするべきである。
39789	個人	法人等	60代	女性	原発ゼロシナリオを望む 1危険です2廃棄物の直接処分を進め核燃サイクル、高速増殖炉の撤退 31次産業をまもる4政官財コラボで省エネ研究の促進5再生可能エネルギー政策促進6情報の公開の促進	1　地震国日本で活断層上にある原発はもっての外で、第2、第3の事故が起きる可能性は否定できません。故郷を追われる方をこれ以上増やさないためにも、原発は出来るだけ早く止めてください。 2　世界中で高速増殖炉から撤退しているにも拘らず、毎日5千万円もの税金を無駄に浪費していながらまだあきらめないのは疑問です。また核燃サイクルも破綻しているのは明らかです。今ある核廃棄物だけでも、狭いの本の国土全体が核廃棄物で埋まってしまいます。また被爆国日本が核兵器の原料となるプルトニュウムを保有することも国際的にどう見られているか考えて下さい。 3　国際的にも不安定な時代です。安心して子育てができるためにも国内の農業、漁業を育ててください。事故がなくても原発が稼働していることで、多量の温排水や排気で少しずつ国土、海を汚染しています。 4　高度な科学具術力を持つ日本だから出来る省エネ技術研究に、税金を投入して、電力の消費を減らすことができるとおもいます。財界人は原発がないと経済が成り立たないと繰り返し言い続けていますが、あまりにも旧態然として研究心がおろそかだと思います。原発がない国全部経済が不安定ですか？もっと国際的な視野で将来を見据えて発言をしていただきたいです。 5　これまでの電力政策は、電力業界保護が基本だったのではないでしょうか。アメリカのような広大な国土で電力の融通が可能だそうです。この狭い日本国内で一部でしか融通できないのもおかしいです。例えば波力、風力、地熱、水力等々その地域に合わせた、再生可能分散型エネルギー政策があっていいと思います。電力供給も独占企業ではなくて、多種企業が参入して、市民が企業を選ぶことができるようになるといいと思います。

39790	個人	無職	60代	男性	原発は0%にし、代替エネルギーを全国各地域に早急に普及させるべし。	原発には安全保障がなく、被害が広範囲に又甚大すぎる。人類に影響が大きすぎる。 地球、人類に極力影響の少ない代替エネルギーの開発に全力を尽くし、早急に 各地域毎に普及するよう援助すべきである。
39791	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオの積算方法やリスク評価が不明確 今後の産業の方向性を示さずに電力のみを先に議論するのは本末転倒	太陽光を現状90万戸38億kWhから1200万戸721億kWhにするとあるが、単純計算で1200万戸→506億kWhにしかならない。効率アップや容量増加で40%増は不可能。 また、震災が発生した場合、被災地の一般住宅の太陽光発電はほぼ復旧不能になる。更に、現在盛んにメガソーラーが作られているが、耐震性は大丈夫なのでか？軟弱地盤だと簡単に崩壊する。 次に風力だが、現状30箇所43億kWhを610箇所903億kWhにするとあるが、風力の条件の良い場所がそんなに残っているのか？ 風力発電に適する場所は定常的に風が吹いている所。 季節風ではダメだし、暴風の場合は破損防止のため止めざる得ない。 洋上風力の話もあるが、台風が来たら避難させるのか？ ライフラインがそんな脆弱では話にならない。 また、設備利用率(設備容量に対する実際の出力の比)は太陽光が12%前後、風力が25%前後それも平均だから、最悪の場合を想定したバックアップ電源が必要。 ゼロシナリオでは化石燃料比率は現状維持としているが、不足分は火力発電所を増設して対応するしか無い。それらのコストは反映されているのか？ また、原子力をゼロにするとしてもその維持廃棄費用は永遠に必要。そのコストも入っているのか？ 更に、今後の産業の方向性を示さずに電力のみを先に議論するのは本末転倒であることを申し添える。 また、前首相の鳩山や菅が内閣の方針に反する行動を取っているのが非常に見苦しい。即刻止めさせてるか、離党勧告するべきである。
39792	個人	無職	40代	女性	即刻、原発稼働0%を希望します。止められない原発事故を再び起こさないためにも。	国民の命、生活を根こそぎ奪い、将来の遺伝子をも脅かす原発を存続することは、日本国を破滅に導く愚かな行為です。基本的人権に基づき、原発のない安心して生活できる地域社会の保全を希望します。
39793	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年までに0%、 というよりも、原発への依存度を即刻0%にすべき、と考えます。	日本は、地震国の海国です。 いつまた地震が来るかわかりません。 また、その危険性も高いと言われるようになっています。 わざわざリスクを犯して、今後、18年も維持することは無謀と考えます。 即刻、使用を停止し、廃炉目指して動くべきです。 地震、津波、どの条件を考えても、 原発は、割に合いません。 人のすることに満点はないため、 事故は必ず起こります。 いったん起こった事故のために、国土は汚染され、 人が住めなくなります。 内部被曝の研究もまともにできない国には、 原発を安全などということは許されません。 即刻、廃炉目指して、動くべきです。
39794	個人	無職	40代	女性	2030年時点での原発依存度0パーセントシナリオを支持。以下はその根拠。 1、原子力産業の非人道性 2、事故時の破滅的な被害 3、今夏の原子炉稼動状況、ほか	意見：提示された3つのシナリオのうち『ゼロシナリオ』を支持します。 1、現場で働く方々の多くは幾重にも搾取された労働者であることが報道されています。電力会社の社員は危険な業務にあたらず、雇用条件の劣悪な下請けの労働者を法定曝露量を超えたら解雇する、このような構造が支える産業は今後は必要ありません。 2、東京電力の福島発電所の事故により、原子力発電所のもつ危険性を身をもって体験しています。非力とはいえ成人・国民の一人として、これをどのように解決するのか途方にくれます。不幸中の幸いにしてほとんどの炉が停止中です。このまま廃炉にすることが一番合理的な判断だと思います。 3、現時点で原子力発電に依存する必要がないことを、今夏の供給状況が示しています。先ごろ再稼動された関西電力の大飯原子炉の供給分は現況停止中の同社の火力発電により充当可能。他地域を見ても、電力使用状況は供給能力の95%を超える様子がないこと。 4、代替の発電法として太陽光・風力が取り上げあられがちですが、そのほかにも発電方法は研究されています。地熱、小規模水力、潮力、温度差、マグネシウム燃料電池など。中には都市部で恒常的に発電することができル手法もあります。地域にあった小規模発電を実施すること、また送電線を超伝導の電線に取り替えることで送電ロスをへらせば、実質の需要をさらに減らすことができます。 5、こうしたインフラの変更は事業性が高く、経済効果は非常に大きい。自然エネルギー市場は世界規模であるので、国内で実証できれば海外市場に参入できます。また、電力消費者が営利目的でなく発電施設を設置して共同運営することができれば、電力売買による差益の経済性とは関係のない電力消費が生じ、消費者における実質の電気代は安くなると思います。自由化してください。その土壌ができています。
39795	個人	無職	60代	男性	小資源国日本の長期的視点に立ったエネルギー安全保障確保と低廉で安定的な電力の供給による産業振興のため、原発政策を推進すべき。また、既設原発は出来るだけ速やかにの安全性を確認し再起動すべし。	日本が欧州の二の舞を演じないためにも、産業を振興し、若者の雇用を確保し、日本社会を活性化させ続ける必要があるため。再生可能や未利用エネルギーの開発・普及は将来のエネルギーの多様化を図る観点から重要。
39796	個人	その他	60代	女性	すべての原子力発電の廃止を希望します。	福島第一発電所の事故以来、東電はもちろん政府の発表を信用できないでいます。詳細を記する必要はないと思います。 感情論といわれようと、わたしはすべての原子力発電の廃止を求めます。 児童文学の作家として、子どもたちに生命の尊さを訴えてきました。すべての子どもたちの未来と、しあわせな暮らしに核兵器も原発も必要ありません。 子どもたちの健康を脅かす行為は、やめてください。子どもたちは、わたしたちの未来でもあります。 スーダンで暮らしたことがあります。貧しい国でも、子どもたちは未来です。 おとなは、子どもたちの生命を守らなければなりません。 核兵器も要りません。 わたしたちは、しあわせに生きるために生まれてきたのです。 何よりも、生命を守るために、原発の全廃を求めます。
39797	個人	無職	40代	男性	0%シナリオで。	危険な廃棄物の捨て場所も見つからない原子力発電はもはや古い。全ての生き物の命を脅かす政策をこのまま続ければ日本は世界を敵に回すと考える。
39798	個人	学生	10代以下	女性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	今だコントロール出来ていない原子力発電 もう二度とチェルノブイリや福島のような事は起こしてはいけない。 地震の多い日本で原子力発電は使うべきではないと考えます。 家庭での節電はまだまだできます。 高層ビルの屋上太陽光パネルの設置を支援するなど やってみるべきこと、できることは必ずあります。 どうか、今すぐに原発ゼロへ。
39799	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ	日本列島が地震の活動期に入ったと指摘されている。原子力発電は「絶対に安全」とされ、それをもって社会的合意が図られ、全国に原子力発電所が立地したという経緯がありながら、2011年3月の過酷事故ではその「絶対の安全」が破られたのだから、いかに原発を改良しようと、安全対策を手厚く講じようと、論理的に現況での日本の事業者には原発の運用能力がないということになる。 また、戦後以来ない社会不安、カントリーリスクの増大が起きたので、これらを取り除く努力が日本経済にとっても必要である。 従って、今後は、廃炉技術の開発や「核のゴミ」問題の解決には、依然日本の原子力産業は技術的には国民生活に貢献できるかもしれないが、原子力発電については、速やかに停止し、発電所の直下に活断層があるなど、危険の大きいところから廃炉を進めていくべきである。
39800	個人	会社員・公務員	40代	女性	政府、官僚、経済界の動きを見ていると、福島の原発事故の深刻さを全く認識していないように思えます。 原発は即刻廃止、同時に廃炉への行程と代替エネルギー政策を全力で進めるべきです。	原発以後、ヨーロッパの人々と話すと、多くの人は震災の悲惨さに同情する以上に、日本が今もまき散らしている放射能を気にしています。日本からの食材輸入規制もありますし、心理的に嫌がる人々もいます。それが時々見られる、日本人隔離(ドイツでの体操選手やオリンピックの開会式)に表れるのでしょう。それこそ風評であるとしても、それが国際的な見方です。 フランスの原子力の専門家も、日本のような地震多発地帯に原発があることに驚いていました。ヨーロッパ人から見れば、正気とは思われないのです。 彼らはチェルノブイリの恐怖を知っています。なのに日本は当時のソ連がいかに情報を隠蔽し住民を被曝させたかという報道やドキュメンタリーを流した一方で、福島の問題については全く同じか、それ以下の対応をしています。当時のソ連は住民を強制移住させ、石棺の処置をすみやかに実行しました。 福島はそれほどひどくないと日本の支配者層の人々は思うようです。そのように、安全な場所から思いたいようです。が、本来であれば福島の人々をすぐに強制移住させ、住居や職業の手当をしなければなりませんでした。それが国家の役割です。専門家でも「まだ放射能で一人も死んでいない」などと言いますが、死ぬのを待つのですか？人体実験をしているのですか？ 数十年にわたる原発行政はカネのためのみ進められ、コスト計算もいい加減でした。理系の専門家がいかに完璧な設計図を作っても、現場はコスト重視で手抜きをしており、検査する役人も天下りのお飾りが多いようで、ド素人で、何の役割もはたしていないようです。こんなメチャクチャなエネルギー行政が、先進国国家の政策と言えるのでしょうか。 原発は他の場所でも地震や津波、手抜き工事のお陰でもはや安全性はどこにも保証されません。そしてその危険性は狭い国土の国民すべての生命を脅かすのです。現状の利益を保持したい政治家、官僚、経済界の人々は、少子化に加えてこうした危険性から人口が激減する日本でどうやってその利益を保持するつもりなのでしょう。国民がいなければ国家など成り立ちません。 原発のために嘘がばら撒かれてきました。先日のデモではドイツの緑の党員がスピーチをしていましたが、「再生エネルギーが高いというのは大嘘」だそうで、ドイツはそれで40万人の雇用を創出したそうです。 今まで原発にまわしてきた税金を新しいエネルギー開発に使えば、いくらでも可能性はあるでしょう。 「やり始めたらもうやめられない」という日本の悪い癖は、これほどの世界的大事故を起こした原発問題によく表れています。欧米なら、即刻廃止にするでしょう。それが成熟した国家と市民の感覚です。やめられない日本は未だ前近代的なムラ社会に生きているということです。
39801	個人	会社員・公務員	30代	女性	急速な脱原発が引き起こす、国民に対しての経済的負担の増加が気になります	今すぐ全ての原発を廃炉にする事は、現実的に国民に対して経済的な負担が非常に大きくなる事を懸念します。 当国、世界もそうですが逼迫した経済情勢の中で急速な脱原発、再生可能エネルギーへの移管に疑問を持ちます。 原発が無くなれば次の世代は放射能におびえなくてもいいかもしれないが、今私たちが使い放題つかってきた尻拭いを、彼らはする事になる。 重い経済負担を強いられながら、原発のない日本を生きるか。 いつ震災で事故が起きるかわからない、原発に依存するのか。 どちらをとっても地獄。 その地獄を作った現代の国民と政府、電力会社の責任と罪はあまりにも大きいと思います。
39802	個人	その他	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発依存度をゼロパーセントにすることを支持します。 原子力発電に依存するほど社会的なコストや不安が増大するため、 できる限り早急に、実現していただきたい。
39803	個人	会社員・公務員	60代	女性	再稼動　は多数100%	関西はパナソニック　シャープ　関電と大赤字 日本の富が減少 民間会社の関電　国の政策で　大赤字 国が原発推進を進めたのでしょう 原発が稼動していれば　大赤字になることも無く関西経済に貢献 日本だけ脱原発奨めても　隣国にも多数存在 今更脱原発しても　万一の時は意味無し 原発以外に安定した電力無い時に　議論しても意味が無い 沈没しかけの　日本経済を更に沈没させる気ですか 老後の年金にも不安が
39804	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年までに原発ゼロでは無く、即時原発停止を求めます。	即時停止の理由は以下の通りです。 1)福島の事故で不測事態で原発のコントロールできないことは明らか。 2)原発で生れた放射性廃棄物の処分方法に現実的な解決策が無いがない。 3)今回の事故で被害を受けた方々が適切に救済されていない。 既得権益を守りたいのは人の常とは思いますが、エネルギー政策を再生エネルギー利用に大きく転換し、現在の日本経済の危機的状況を新しいチャンスに切り替えるアクションを期待しています。原発は目先の既得権益を守るだけで未来はないと考えます。 また、今回パブリックコメントに初めて意見しますが、3つのシナリオを前提とした意見の求め方に異議を申立てます。 1)他のシナリオもあるはずなのに提示がなされず、3つのシナリオから他のシナリオを外した根拠が全く述べられていない。 2)本来、コメントは自由に意見が述べられるべきである。3つのシナリオを提示された事で、まるで3つの中から自分の意見を述べるしかないような誤解を与えている。 3)国の指針に対するコメントを求めるにはあまりにも短期間であり、一般から広く意見を求めると言いながら告知不足で不親切な意見募集である。 これは国民の政治不信を冗長するだけです。今更ですが再考願います。
39805	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発依存の経済効率に疑問があります。事故が起きた際のリスクがあまりに高いことも福島第一原発の一件で知ったのですから、もはや選択すべきものから外すべきだと思います。いままで原発にかけた人や資金を、自然エネルギーでの発電に対するプロジェクトに注ぐことを希望します。
39806	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロとするべきである	原子力は危険であることがはっきりした。1回の事故で取り返しのつかない事態を招く。大飯原発の稼働中止を強く求む。原発に注入する予算があれば、福島原発事故の被害者の救済、バイオマス、自然エネルギー発電の技術開発や推進をするべき。ドイツができて日本ができないのは言い訳に過ぎない。
39807	個人	無職	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39808	個人	会社員・公務員	20代	男性	ぼくたちや、そのこどもたち。またその子どもたちと続く未来のために、今だけのその場しのぎな政策はやめてください。 今でも震災と原発の影響で、苦しんでいる人がいっぱいいます。	電気は明らかに足りているから。 まったく国民のためではないから。

39809	個人	無職	70代	男性	基本方針は原発0シナリオ、問題はどの位のスケジュールで実施するか。 パブリックコメントは15%シナリオ答申の為のガス抜きであってはならない。どのように活用したか公表して下さい。	理由 地震に対する安全など絶対あり得ない。学者、保安院の説明はでたらめであるといって過言でない。即ち諸計算は前提がインチキである。さらに安全についての複合的な検討は不十分である。 一番問題は使用済燃料と設備の廃棄処分が出来ないことである。従ってコスト計算は全く不十分な前提で行われている。このような中で、もともと安全第一であるべきなのに、不確かな前提で安全と経済を同じ土俵で論じることがおかしい。 必要電力量についても算出方法が間違っている。最大の過ちは、今後の日本人の生活の仕方、例えば資源、エネルギーのない中で海外諸国に輸出するためにエネルギーを多大に使って生産を続ければ経済が成り立たないような産業構造を見直すことから戦略を組み立てなければならない。
39810	個人	パート・アルバイト	60代	女性	全ての原発を廃炉にして、全地球の生物の命が守られる自然エネルギーに転換することを希望します 原子力エネルギーはゼロベースにすべきです	温暖化が化石燃料より低いと進められた原子エネルギーを正しくないことがわかりました 福島の被災した動物たちの写真展を見ました 福島第一原発事故では動物たちが原発の電気を選択したのではないのに 悲惨な状態に置かれました。 福島の森以外にも関東の森の木や草が放射性物質に汚染されました こんな事故は二度とごめんです 地震国での原発という選択肢は間違っています ただちに、間違いを正すべきです 命より、金（電気）ではありません 全ての生命が豊かに暮らせる選択肢は原発ゼロしかありません 電気を垂れ流さず、地球温暖化をこれ以上進めいないような エネルギー政策を賢い日本政府は進めることを支持し、協力する事を 約束いたします
39811	個人	会社員・公務員	50代	男性	自然エネルギー活用を推進するべき 原発に将来性はない	使用済み核燃料の処理の道筋も立たないのに原発を推進してきた政府の姿勢に疑問を感じます。
39812	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発を望みます。 原発ゼロ！	福島で起きた悲惨な事故の責任を誰もとっていない現状に、非常に強く憤りを感じます。 何の為の原発なのか、まったくわかりません。 福島を元に戻すことはできませんが、原発の無い日本に戻る事はできるはず。 その努力をするべきです。
39813	個人	自営業	30代	女性	原発再稼働反対	福島の事故が収束していないのに、再稼働するのは反対。
39814	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は全廃すべきです。	福島原発事故の解決も出来ていないのに、再稼働なんて誰が考えてもおかしいです。原発は全廃し、自然エネルギーで電気をまかなっていくべきです。民意に耳をかたむけない政府に私達はついていけない!!今すぐ原発事故から学び、人に優しい、社会を作るために、全廃へ舵をきるべきだ。子供たちに安全な未来を残してやりたい。
39815	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	廃棄する方法が決まっていないものをこれ以上生みだして行くのは、とても無責任な行為です。何万年にもわたって管理しなければならない廃棄物の管理コストは計算されているのでしょうか。 この先、日本は少子化となり大きな発展は見込めそうもありません。電力需要も自然と減っていくのではないでしょうか。 自然エネルギーの生産量が増えるまでは電力が足らないこともあると思います。しかし、電力使用のピーク時は計画停電をしてでも、原発は廃止すべきです。
39816	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	莫大なお金をかけて、あれほど危険なものを存続させる意味はありますか？ 私はないと断言します。 福島の原発事故以来、住む場所をなくした人、安心して生活できなくなった人、職失った人がたくさんいます。 健康被害が出てからは手遅れだから、いまこれほど国民は声を上げています。 というか、もう手遅れなんですよ。。あれだけ国が安全とうたっていたものが事故が起こってしまったんです。 もうこれ以上人の悲しみを増やさないでくれ。 安心して外で遊べる環境を子供たちに取り戻してあげてくれ。 それが国の責任でしょう。 経済的な豊かさを最優先する時代は終わりました。 政治家、原子力産業にしがみついている人間たち、業界はそろそろ目を覚ましてくれ。 節電はいくらでもしますよ。 今みたいな日本に住むんだったら、経済の豊かさが欠けてるほうがマシ。 国は全力を挙げて原発ゼロを早急に目指して、かつ福島を中心とした放射線被害への対応をするべき。今以上にです。 原発事故に関して日本は素人なんだ。 チェルノブイリの教訓を生かすなど、海外にも協力をどんどん求めるべき。 日本で解決しようとしてもダメ。これは世界規模の問題。 お金よりも命。そのことは、どれだけ金と権力にまみれている人間でも、よく考えればわかるはず。 原発ゼロ、放射線被害への今以上の迅速な対応、本当に頼みます。
39817	個人	会社員・公務員	60代	男性	・原発比率を「20～25%」を支持。 ・福島原発事故の原因徹底究明と対策を早急に実施 ・専門家による原子力規制機関の早期立上 ・既存の原発の運転可否について技術的に明確にする	再生可能エネルギーの比率アップは当然のことではありますが、現行の技術開発で2030年に原発に対応できるとは到底思えません。 原発0%・再生可能エネルギー35%は、各家庭での電力負担費の大幅アップが避けられないのは申すまでもなく、産業界に於いても電力費大幅アップによる国内産業衰退により、国民生活の破綻が懸念されます。 中長期的には、原発依存を極力低減することが世界の趨勢です、このためには日本が中心となって、新エネルギーの開発を進めることが、エネルギー資源が極端に少ない日本にとって生き残る為の至上命題であり、政府には後押しをしっかりお願いしたいものです。
39818	個人	その他	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張 《再生可能エネルギー開発と、エネルギーの脱中央集権化を希望》	チェルノブイリ事故後の世界のエネルギー産業の流れの歴史、そして福島原発事故後のドイツの方針のとおり、同じ道を歩むのであれば、即刻、原発ゼロ方針へ向かうべき。 自然エネルギー産業も現行の世界の流れから遅れをとったら、ますます置いていかれる。 このタイミングは世界と足並みをそろえるチャンスと認識している。
39819	個人	自営業	40代	男性	脱原発のパブリックコメントについて。原発ゼロを選択します。	想定外の災害時に人類が処理不可能な原子力の利用には反対です。今後の再稼働も増設もゼロが望ましいです。子供たちに確かな未来を。福島と広島長崎を経験した日本だからこそ、ここから世界に向けて脱原発を。
39820	個人	その他	30代	男性	原発0。即刻廃炉。それ以外なし。	まだ国民は騙されている人、興味がない人が多いと思いますが、かなりの数の国民は原発、エネルギーに関しての本当の姿を知ってしまいました。理性ある人間が理性ある決定をする日本にしてください。311以降日本が極限まで狂っていると知ってしまった日本人の一人として、絶対に譲れません。
39821	個人	その他	40代	女性	原発の比率はゼロシナリオ、2030年目標ではなく即刻実行とすべきです。	原発の比率はゼロシナリオ、2030年目標とせず一刻も早く実行すべきです。 事故後の対応のいい加減さ、不充分な対策のまま大飯の再稼働、何の改善もみられないまま、また次の再稼働の話も持ち上がっています。 やるべきこともやらず、とにかく再稼働なんだという考えにしか見えません。 例えば事故調の報告に重大な指摘があったにも関わらず、何か改善されたのでしょうか。 これまでは“徐々に”で良いと考えてきましたが、そういったことが悪く利用され、ごまかされてしまうのだと気付き、残念ながら信用することはできなくなりました。 とにかく“原発ゼロ”というシナリオを前提として、代替エネルギーの開発を早急に進めるなど、次の対策をしていかなくてはなりません。 それには税金の投入も不可欠となってきますので、みんなで力を合わせて踏ん張るために共通の思いが必要となるのです。 今のままでは、結局国民の声など届かないのだという無力感が広がるばかりです。 そればかりか、これほどの事故を起こしても、何も変わらずに原発を利用し続けよう広めようという姿勢は、この国自体の信用を損なうことになるでしょう。 それによる経済へのダメージも少なくないと思います。
39822	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39823	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。 原子力発電は今後の人類の生活にとって全く不必要であり、未来に対する負債を残すもの以外のなにものでもありません。	7月に国民の意見を無視して再稼働した大飯原子力発電所の3号機、4号機を直ちに停止して下さい。そしてすべての原子力発電所の再稼働を止めて、直ちに廃炉として下さい。18年後では遅すぎます。今すぐにゼロとして下さい。 地震国日本にとって原子力発電所は危険が大きすぎます。また、立地地区住民及び近隣住民、原子力発電所で作業する人々、将来の私達の子供たちに処理不可能な放射性物質を残すという犠牲の上に原子力発電所は成り立っています。 東日本大震災の地震で福島第一原子力発電所の原子炉が制御不能となり、17ヶ月たった今でも問題収束の糸口すら見えない状態です。これは人類の叡智を超えているということの証明です。 日本は福島の事故で福島県を失いました。狭い日本の面積の8%程度を一瞬にして失ったのです。そして首都圏も放射性物質で汚染されてしまいました。もうこれ以上の大きな犠牲を出すのは止めて欲しい。これが日本国民の切なる願いです。 原子力発電所がなければ電気が全く供給できないなどという間違ったプロパガンダは止めて頂きたい。私たちは節電することによって、生活水準を落とすことなく精神的に豊かな生活を営むことができます。電気が全てではありません。安全で将来に対して希望を持てる生活を営み、子々孫々に豊かな環境と未来を残す義務があります。 原子力発電所は不要です。今すぐゼロとして下さい。
39824	個人	無職	60代	男性	2030年まに原発ゼロとするではなく、直ちに原発ゼロを主張します。 政府は原発を再稼働することなく、発送電分離、再生可能エネルギー開発の工程表を国民に提示すべきです。	原子力発電を「稼働設備の安全」により運転可能とするロジックは誤り。 地勢学的に地震国であること、未来世代に負の遺産を押しつけること、労働者の命の犠牲を伴うこと、経済的な担保を人質に国土を切り取ること、でしか立地しえない。後世の歴史が現在を「科学の実験場」として墓誌を刻むことになる前に「STOP原発」を訴えます。 一つに、日本は地勢学的に地震国、今でさえ活断層を調べれば原発立地法に抵触する原発がある。次の地震発生からの反省では悲劇である。 二つに、可能といわれた使用済み核燃料の再処理は世界レベルで未完。経済面から現在さえ良ければよいとする刹那的な思考のサイクルにあり、この再処理技術を将来世代への負の遺産として先送りしてはならない。 三つに、原発労働者の被爆は避けられず命を引き替えとする「発電」に光はない。これから少子化とともに貧困、外国人労働者など使い捨て差別の温床となる。「絆」とか「共にがんばろう」とかのコピーが空虚である。 四つに、原発立地交付金などと住民を札束で黙らせる仕掛けには、当然、相当のリスクを住民が背負うことを、今回の福島原発は証明した。国土の毀損は戦争以外には無かった国家への反逆行為である。 最後に、施策の実現に向けては、政府、電力業界、メデイアの「情報公開」の義務ずけが大事です。国民があって、生活ができてこその国土です。 以上
39825	個人	その他	50代	女性	震災前以上の原発再稼働を望みます。　　選択肢としては(3)しかありません。	日本の原発は世界一安全です。福島の原発事故は津波が原因であり、地域住民は一人も死亡者は出ていません。熱中症により昨年も今年も多くの人が亡くなっています。電力不足は危険です。また日本の経済も大打撃をうけます。8月10日には消費税増税が決まりました。これ以上日本の経済をダメにしないでください。
39826	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年には原子力発電の比率を0%にすることを切望します。	リスクの高い発電方法は、不可能なことではないのであれば、なくすべきです。未来を生きる、私たちの将来の家族のために、無くさなければならないと思います。
39827	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢の中から原発ゼロシナリオを選択します。	2030年ではなく可能な限り速やかに停止することをを願います。福島県民が受けた痛手を思えば原発停止によって生じる不便さ不利益を受けとめる覚悟があります。未来を生きる人へ現在を生きる我々が残すべきものは負の遺産ではない。代替えエネルギーは可能なはずです。原発に関する重大問題を世に問うには8月12日締め切りではあまりに短すぎます。

39828	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」であるが、原子力発電の研究、並びに開発は続けなければならない。 そして将来は「20~25」シナリオへ	福島第一原子力発電所の事故は、福島県だけに影響を与えたわけでは無く、東日本の多くが影響を受けている。 地震大国の西日本でどこかも一つ同様の事故が発生すれば、日本は終わりである。 日本にある美しい水の文化など文化面からも、この文化を永く後世に残すには原子力発電所はリスクが大きい。 健康面や風評被害、地震のリスク評価などについては他者が書いていると思うので省略する。 化石燃料はいずれ無くなる。 地球温暖化が言われているが、いずれ氷河期のサイクルにも入り長い冬も来る。 1000年後の人類が生き残るためには、原子力発電は必要であり、核のリサイクルも必要である。 また宇宙開発や、宇宙旅行。 太陽光の届かない宇宙では電力を原子力発電に頼らざるを得ない。 今はまだ原子力発電所が地震に耐えうるとは言えず「ゼロシナリオ」。 研究開発を続けて、化石燃料が無くなるとき、氷河期には「20~25」シナリオ。 宇宙開発へ利用。 安全と、科学が共存できる体制と、それらに必要な科学的な学力を持つ教育をお願いしたい。
39829	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発	原発から利益を受ける少数一部の人たちに引っ張られて、日本だけでなう世界を危機に陥れることは断じて許されることではありません。今まであまりに原発に頼ってきてエネルギー供給が難しい困難さもありますが、原発抜きの選択を見つけてください。日本は戦後一生懸命立ち直ったことを再現するときです。
39830	個人	無職	40代	女性	一度原発事故が起きたら取り返しがつきません。私はただちに全原発を停止するよう政府に求めます。自然エネルギーを利用した発電と効率よく蓄電できる蓄電池の開発に最大限の力注ぐように政府に求めます。	原子力発電所の事故は一度起きたら取り返しがつきません。この一年半でどれほど多くの人の健康を害し、不安に陥れているか、いくらお金を積んでも償うことはできないでしょう。政府に唯一できることは同じ間違いを犯さないということです。2030年に向けて、原子力発電所の発電量のパーセンテージで選択するのではなく、できるだけ早くなくす方向に強力に舵を切っていただきたいし、そのような命に寄り添った政府であってほしいです。どうしてもパーセンテージで表すなら0パーセントです。できるだけ早く命を傷つけない方法で発電した電気を使いたいと思っています。それには、まず第一に電気の送電システムの管理を既存の電力会社から切り離していただきたいです。そして小さな電力会社がどんどん出てくるような土壌を積極的に作ってほしいです。電力についてどうしたいのか我々の話を聞くだけでなく、具体的にどう行動したら良いのか考える土俵に我々ものせてほしいと思います。
39831	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発なしでお願いします！	単純に今の現在に不必要と思うからです。
39832	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	放射能廃棄物をこれ以上作ってはいけないから。 結局処理方法もないのに、放射能廃棄物を排出し続けるのは未来の地球にとって犯罪だと思います。いっときの豊かさに踊らされる事なく、理性と知性をしっかりもって、これから新しいエネルギーを作るべきだと思います。
39833	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発への依存度はゼロにすべきです。	福島第一原発の制御不能の事態とその恐怖を顧みれば日本のエネルギー政策のとるべき道は明白です。中国の新幹線事故に視られた粗暴な検証と運転再開と同じレベルで日本の原発が再稼働されていくことに途方もない危惧の念をいだきます。阪神大震災からまだ20年とは経たずに東日本原発大震災が起きました。今後も原発を稼働させていくなら必ず日本人は原発難民としてこの歴史ある国土から離別させられます。電力の生産設備の過剰状態とその経済的損失は原発を推進してきた政策的結果に他なりません。もっとスリムでスマートな電力生産に変革していくべきです。
39834	個人	会社員・公務員	60代	男性	嘘つき。これ以上許せない。いますぐ原発ゼロへ。	大飯原発再稼働にあたり、電力不足や節電を謳い、 私の責任で、と語り再稼働させた我が国。 それも嘘だったと発表された今、 もう政府、国の言う事は全く信用できない。 核の安全利用などありえない。 2030年ではなく、いますぐゼロにすべき。
39835	個人	無職	70代	女性	原発はいらない。即刻停止をさせてください。	トイレのないマンションに等しい原発の将来を考えると、子供たちひいては人類の生存もあやういから
39836	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいりません。すべての原発、完全廃炉願います。	ドイツのような、クリーンエネルギーへの完全転換という選択肢があります。今の技術で制御できないものは作ってはいけないし、維持してもいけないと考えるからです。
39837	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	2030年までに原発依存度をゼロパーセントにすることを支持します。 2030年までという年限が設定されている意見募集ではありますが、国家の発展、国民の幸福のため、即時に全基廃炉にしてもらいたい。
39838	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロに、すぐ転換すること。 すぐに原発政策を考えなおしなさい。	トイレのないマンション、の例えのごとく まだ人類には無理な技術。 事故で思い知ったはずであるし、 納税者の生命、権利に責任負う プロのサービス業なのだから 少しは仕事をしなさい。
39839	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)～(3)の3つのシナリオを選ぶのなら(3)20～25シナリオしかない	2030年度はあと20年足らずであり、エネルギー自給率を考えても、日本の国力を維持するためには、現在の比率から大幅に変わらない一定量の原子力比率を維持することが必須である。 再生エネルギーについては、これまでも技術革新が進み、ある程度の普及はしてきているが、今後、劇的な技術革新があったとしても、主力電源にまではならないのではないか？石油や石炭、LNG等についても、CO2（温暖化）の問題がある。 太平洋戦争は石油獲得争い等で始まった訳だが、エネルギー争いでこのような戦争が再び発生しないとは言い切れません。20年後の原発比率を一定量以上として、エネルギーの安定に確保することは、経済産業の維持だけでなく国民の安全保障の意味からも絶対に必要と考える。
39840	個人	その他	40代	女性	(1)「原発ゼロシナリオ」を選びます。	(1)「原発ゼロシナリオ」を選びます。 地震が頻発している日本で、もう一度福島のような事故が起きたら日本全域、人が住めなくなる。そんな危険な原発は一秒でも早くすべて廃炉にしてほしい。
39841	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はいりません。ゼロシナリオを所望致します。	原発ゼロシナリオ 子どもに、環境に優しい国にしていきたい。 今、妊娠するのが怖いです。 この環境で産んで育てる覚悟がありません。 どうか、原発をなくして下さい。
39842	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策以前の問題として、国民の安全、世界の安全の為に、全ての原発は即刻停止し廃炉手続きを速やかに進めるべきだ。従って、当然ながら今後のエネルギー政策上、原子力発電という選択肢はあり得ない。	・原発に関して、どのような措置を取るにせよ「安全」ということはあり得ない。従って原発の稼働は考えられない。 ・原子力を用いたエネルギーの危険性については、国民のみならず世界中からも危惧されていることを政府は自覚すべき。 ・放射性廃棄物の処分方法すら定まっていない中で、今後も原子力発電を行うことは無謀としか言えない。 ・現在生きている人々だけでなく、後世にも大きな負債を残すべきではない。 ・エネルギーは国民の生活のためにある。一部の人間のカネ儲けの道具にすることは今後一切止めてもらいたい。 ・自助努力をせずにエネルギーをはなから輸入に頼ろうという考え方がそもそも問題ではないか。日本は全てをアウトソースしすぎである。 ・以前と違って、いまは再生可能エネルギーという選択肢があるのだから、欧州を見習って積極的にシフトすべきだ。 ・一時的に産業が落ち込んだとしても、将来的にはエネルギー業界の興隆に伴って産業は伸びていくのではないか。また、そのように国策を考えるべきである。 ・再生可能エネルギーを積極的に導入することで、必然的に地球温暖化対策は取られることになるし、大前提として考える事柄である。 ・再生可能エネルギーの為のコスト上昇が国民に負担を強いることは、大歓迎である。きちんと使い道を示すことで国民は当然理解するし、する努力をすべきである。 ・産業産業というが、成長一辺倒の産業が本当の姿かどうか、一度立ち止まって考えて欲しい。必要とされているエネルギーは本当に全て必要なのか？国民自身も、改めて自分の生活、エネルギーの使い方を考えるべきである。 ・大規模集中型のシステムでは、コストもかかるし利権が絡みすぎる。基本的には小規模分散型のエネルギーとし、首都圏や公共機関に関しては中規模エネルギーが望ましい。日本の技術力で実績を作り、技術や技術者を輸出していける国になって欲しい。
39843	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ。再稼働停止を強く望みます。	放射能の危険性がまだ未知数で、その防御策だっていつも予想外の事で脅されてしまう以上、「安全な原発」だなんて何処にもありません。 今回の災害だって、その8割は人的災害でしょう。 東電が、国が、もっとしっかりした判断をしていたらここまで被害は甚大にならなかった。その償いもしないままに再稼働、どう考えてもおかしいです。 いい加減この失敗をしっかり受け止めてください。 そもそも地震の多い日本は原発なんか作っちゃいけなかったんです。 完全な対策が分からないのなら原発は作らない、当たり前のことです。 再稼働した大飯原発も停止してください。 今だって原発なくても、電力は足りています。
39844	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを支持します。 原発は2030年までに0%にしてください。	福井県の原発が事故に遭ったとしたら、私の生活圏内も汚染されてしまいます。 福島の原発事故は二度とそのようなことにならないようにという 教訓としてとらえるべきだと思います。 どうか原発を0%にして下さい。 子供も、孫も、孫も生まれ、 自分が生きている間に何もなければいいという考えにはとうていなれません。 生きている間に、日本が原発依存度0%になることを願っています。
39845	個人	その他	30代	女性	エネルギー消費の削減や天然ガスの複合発電、エネルギーシステムへの転換で、中期的な脱原発は可能。その上で自然エネルギー導入を進めれば、将来自然エネルギーだけでまかなえる社会も実現可能。	私たちが福島で現在目の当たりにしている事故の莫大な被害と損失、さらに使用済み核燃料や放射性廃棄物などの処分問題が未だに未解決であることを考えれば、原子力発電はそもそも非効率であり、すでに時代遅れの技術と言える。ゆえに0%シナリオを支持する。 以下に書いたように、社会全体のエネルギー効率を高めていくことで、よりエネルギー消費を少なく、豊かで快適な社会が実現できる。 将来世代にツケを回さないためには、できるだけ早く持続可能なエネルギーシステム、社会構造へと向かうべきである。 1．2011年、2012年と実際に大規模停電は起きておらず、短期的には節電と休眠自家発電装置の稼働などでピーク時電力は十分乗り切ることができる。 2．原発に替わるベース電力は、向こう10年程度の間に天然ガスタービン複合発電を全国で40～60基（原発20基分）導入すれば十分に補うことが可能である。 3．今後のエネルギーシステムのあり方を大規模集中型から中小規模分散型へと転換し、地域熱供給やコジェネレーションを進めることで、低温の熱需要を化石燃料や電気から発電廃熱、工場廃熱、バイオマス、太陽熱などへ置き換える。これによって一次エネルギー投入を大幅に減らすことができる。 4．最終エネルギー消費では、機器のエネルギー効率向上、住宅・建物の断熱性能向上義務づけなどにより、使用場面でのエネルギー損失を低減させる。 5．自然エネルギーに関しては小水力・太陽光・風力・バイオマスなどを地産地消を原則としてコミュニティーレベルでの電気と熱の「スマートグリッド」を構築し、これらを大きなグリッドにつなぎ互いにバックアップさせるようなグリッド改革を実現する。 6．将来的には洋上風力を中心に風力発電をベース電源として化石燃料による発電を置き換えていく。風力エネルギーには地域的な偏りがあるので、系統を強化し、北海道・東北の風力を関東でも使えるようにする。洋上風力は全国的に連系すれば出力変動の問題はかなり軽減できると思われるが、バックアップとしてはガスタービン発電やガスエンジン発電（天然ガス・バイオガス）を組み合わせる。また余剰時間帯の電力の一部はバッテリーに蓄える。 7．それ以外にも地中熱の活用、マイクロバイナリー方式の100℃以下の廃熱を利用した発電などまだ未利用のエネルギーがある。こうしたエネルギーの落ち穂拾いを徹底して行う。 8．以上のような対策をステップバイステップで進める。人口減少も加味すれば2050年をめどに最終エネルギー消費を現在の半分に、一次エネルギー供給を同じく4割程度に削減することも非現実的なことではない。
39846	個人	会社員・公務員	50代	男性	平和憲法を持つ日本が今後どのような立場で世界に貢献できるのか理念を示し、それに基づいた責任ある方針を示すことが重要である。トリウム熔融塩エネルギーシステムを開発し、日本と世界を救うことが重要と考える。	これまで、原子力発電所の安全性の定義を曖昧にしたまま、深い考慮もなく使い続けてきた日本の責任は大きい。それにも増して、日本は原子爆弾の被爆国として平和憲法を選んだにも関わらず、原子力の利用については平和利用であるとして、国民の合意を明確に求めることもなく、世界にそれを説明することもなく、強引に進めてきた責任も大きい。ここで、単にエネルギー問題や原子力の正しい平和利用について何も示さないまま世界の原子力を放置し、国内の使用済み燃料とプルトニウムを放置したとしたら、あまりにも無責任である。世界に誇るべきトリウム熔融塩エネルギーシステムの開発を拡大し、まずはプルトニウムと核廃棄物を燃焼・減量し、そして、小型・安全な発電炉によって途上国でのエネルギー問題の解決策を提案し、将来は安全で平和な世界を構築できるような努力を行うべきである。世界は平和憲法を持つ日本の良識を求めており、それに答えなければ日本の将来は無い。現在の日本の原子力の最低限の技術を維持しながら、徐々に新しいエネルギーに乗り換え、世界に貢献できるような理念の提示が必要だと考える。まだまだ世界の中での日本が果たすべき責任の見極めが必要であるとともに、既に存在する解決策に正しく投資すべきと考える。

39847	個人	自営業	40代	女性	3つのシナリオのうち「原発ゼロシナリオ」を支持します。 ただし、このシナリオでは国際的な問題となっている地球温暖化対策について触れられていません。 温暖化対策も同時に考えるべきだと考えています。	1.原発の比率について 福島第一原発が重大な事故を起こし、多くの方が故郷を追われ非難を余儀なくされました。 事故は収束したとは到底言えず、被災された方々は今でも苦しんでいます。 原発は一度事故を起こすと国土を汚染し、人々から土地を奪い、農業や漁業に深刻な被害を及ぼし、広範囲に渡って人々の健康を害する非常にリスキーなものです。 そもそも日本は地震国であり日本中に活断層も多く、複数のプレートが日本に集中していることから津波を伴う地震も発生する危険性が高いということは周知の通りです。 原発立地に活断層は存在しないという前提で原発の建設がされていますが、各地で新たに活断層が見つかったり、活断層とみなされていなかった断層が実は活断層の疑いがあるということは、現在でも起こっています。過去にも大きな地震の際原発がトラブルを起こした例もあります。 また東日本大震災以降、日本は非常に地震が起こりやすい状況にあります。 このような状態で原発を運営していくことは非常に危険であり、再び事故が起きれば国内で深刻な状況に陥るばかりか国際的にも申し開きの出来ない事になります。 また、核廃棄物については処分方法が決まっていない以前に、危険な放射性物質を電気を使っていない後世の人々に押し付ける事に私は非常に疑問を感じています。 地中奥深くに埋めると言っても、先に述べた理由同様、安全性に絶対はありません。 現在核廃棄物の保管場所問題も発生していますが、原発を再稼働するということは更に核廃棄物を増やすことにもなります。 以上の理由により、原発を2030年までに、また可能な限り速やかにゼロにするシナリオを支持します。 2.地球温暖化対策について 原発をゼロにするとCO2排出量が増えるのではないかという話を聞きます。 しかしながらそれはあくまでも単純に火力で代替えした場合の話で、再生可能エネルギーによる代替えは十分可能と考えています。日本には発電資源が多く存在し、その資源を生かす努力をしていないに過ぎず、既に再生可能エネルギーの技術や設備投資は諸外国に立ち遅れています。 日本が掲げた「2020年までに1990年比25%削減」目標を果たすことは国際的な責任であり容易に見直すべきではないと思います。 「原発をゼロにすると停電する」「原発をなくせば地球温暖化対策は出来なくなる」という考えは、原発に関わる既得権益を守りたい側のエクスキューズに過ぎないと考えます。 以上の理由により、原発をゼロにするだけでなく同時に地球温暖化対策も行う事を支持します。
39848	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオである原子力発電所を国内から無くす事を希望します。他のシナリオに関してはあり得ないと考えます。	原子力は物理学の、人類の偉大なる発明であることには変わりないと思います。ですがその偉大な発明の力をただ単に蒸気を発生させてタービンをまわす、といういかにも原始的な方法に大きな疑問を持ちますし、放射線の影響や取り扱い方、さらには最終処理の方法までわかからないというものをこれ以上増やす意味がわかりません。今回は地震と津波でそれが露になっただけのことだと思います。 ではそれに代わる発電技術は他に模索しないといけないと思いますが、それと平行して国民の節電に対する教育や生活習慣の見直しも同時に必要なのではないでしょうか。確かに電気は必要不可欠なものだと誰しも思っている事ですが、現在の日本では必要以上に電気を使いすぎていると思います。 それとグリーンな発電も当然必要だと思いますが、蓄電技術の開発・研究にもう少し力を入れられれば良いかと思います。電気を蓄えられないということが根源的な問題なような気がしてなりません。この震災を教訓に日本が世界へ原発ゼロを訴えるには危険だという警告だけではなく、それにかわる技術と別のスマートな解決方法を生み出そうとしていかなければならないと思います。
39849	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	即原発ゼロへ。弱者の保護を優先 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき 経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ
39850	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	私は、原発ゼロシナリオを支持します。 また、代替エネルギーとしては、WWFの提案する自然エネルギー100%を推奨します。 以前より、環境問題に強い危機意識を持っていました。 ここ数年の地球の気象は、私が子供だった2～30年前とは 明らかに変わってきています。 もう、一刻の余地も無いと感じています。 温暖化による北極氷河の解凍、大気の不安定、各地の洪水、竜巻、 干ばつによる砂漠化、日本の森にも動物が消えて空っぽになってきています。 食物連鎖はもうすでに崩壊してきて、とどのつまり、人間がしてきた愚かな行いが、大きなしっぺ返しで帰ってくる時がきたと感じています。 目先の利益ばかりに目を向ける、自分の保身にばかり囚われている、 そんな方たちに目を覚ましてほしいと願います。 最終処理方法の無い原発は、この最たるものと考えます。 次世代につけを回すのは、もういい加減にストップさせましょう。 自然エネルギーによるシステムを構築し、地球、自然界に畏敬の念を持ち、 ひいては人間がこの先も豊かに暮らしていける世界を創るのが、 今の時代を生きる私たちの責務だと感じます。
39851	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39852	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持	この3つの選択肢からはゼロシナリオを支持します。原発を運用するリスクは容認できるものではないと考えるからです。 また今回の3つの選択肢に付随し、核燃料サイクルに関する不透明なシナリオ形成が報道されています(http://mainichi.jp/feature/news/20120622ddm001010042000c.html)。このようなことがありますと、政府が示す選択肢自体への不信感を払拭することができません。今回の意見形成に際しては一つ一つの意見を大切にし、透明性を確保した上での決定を望みます。
39853	個人	会社員・公務員	50代	女性	1のゼロシナリオにするべきです。 2030年といわず、できるだけ早く。 理由　人類は放射能を無毒化する技術を持っていない。	一刻もはやく原発ゼロへ 1、人類は放射能を無毒化する技術を持っていないから 2、政府の原発にたいする安全管理は信用度ゼロだから 国会事故調などで、福島原発の事故は「規制する側」が「規制される側」 にのみこまれて安全対策がおろそかになった人災 と結果がでたにもかかわらず、新しい規制委員会の人事に、過去原子力委員会で業界有利にするための秘密会議にでていた人物や、今も原子力事業者である人物を候補にしている。 規制委員会委員候補はあきらかに明らかに「原子力村」の人間であり、現在までの原子力推進政策の責任者としてその責任を問われるべき立場にある。 そのような、原発事故の原因を規制委員会候補にするという事は 再び原発事故をおこしても全然かまわない 再び原発事故をおこしたい！ という政府の姿勢の表れで、このような姿勢の政府の原発の安全管理の信用度はゼロである。 3、原発は安くない 原発の発電単価の内訳には 原発立地自治体への交付金 原発立地自治体への電力会社からの膨大な寄付金（2011六ヶ所村だけで13億円） 放射能廃棄物の処理コスト、何万年のかかる安全管理コスト 重大事故時の保険コスト それらすべてが入っていない 4、世界はもうすでに再生可能エネルギーに移行しつつあり、原発にこだわっていて世界からとりのこされ国は衰退する。 英ファイナンシャル・タイムズ紙に掲載されたGEのCEOジェフリー・イメルト氏はインタビューで GEは福島原発の製造元であるにもかかわらず 原子力発電の活用を今後、正当化することは難しいこと ガスを長期的にこれまで以上に開発できること、などから 「多くの国々が目指しているのは、ガスと再生可能エネルギー（風力あるいは太陽光など）の組み合わせだろうと思う」 とのべている。 コスト面で、ガスや代替エネルギーに勝てなくなってきたことを冷静に判断したうえでの企業人としての発言である。コスト上昇が避けられない原発にこだわるより、より低コストで市民に受け入れられやすいエネルギー源をグローバル・ビジネスの主流に置くというのは、企業人としてしごく当然の判断である。 また、米エネルギー情報局によると、2011年第1四半期（1～3月）のエネルギー生産量ベースで、自然エネルギーが原子力発電を追い抜いたことが分かった。 中国もすでに原発と風力発電はほぼおなじ発電量であり、 中国はいまやアメリカを追い抜いて世界一の風力発電国になっている。 再生可能エネルギーはエネルギー安全保障（風力、太陽光、地熱は国内資源） 新しい産業と新しい雇用の確保にもつながり 各国でいまや普通電源施設のひとつになっている。 日本ももっと再生可能エネルギーに投資し、開発していかないと世界からおくれてしまう。 コスト高で、危険な原発にとらわれないで、新しい未来を切り開いていきましょう。
39854	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所は廃止。節電に努める。『節電＝不景気へ』だろうが仕方ない。	原発は危険。どんなに安全を説明されても、それは想定内という条件付きであって、原子力発電所にヘリコプター、ミサイルなどが落下したならば、他の発電所に比べ事故の規模が大きくなるのだろう。また発電所の従業員全員が突然死したとしても同じ。他の発電所であれば、なんとかなるだろう。 電力が足りない以前に現在の社会は電気を使い過ぎている。最近は電気を使わない冷蔵庫など、非電化の商品もあるわけだし、工夫すれば電力は足りなくならない。 家電メーカーや経済に影響があると心配するかもしれないが、経済・景気というのは、ライフラインあってのも物。隠し切れないほど危険がある原子力発電所を使わなければ生活できない社会なんてライフラインが確保されていないようなもの。今は経済・景気よりも節電に努めるべき。
39855	個人	学生	10代以下	女性	今すぐに0%にしてほしい。	私たちの未来はどうなってしまうのですか？この先、子どもは産めるのでしょうか。選挙権のない若人は、意見さえ言えずに生きなければいけないのでしょうか。節電は忍耐できますが、放射能は根性で克服できません。日本で放射能を管理できないのは、今回の福島原発事故で明白になりました。自分たちの扱えない物質を使ってまで発電する必要はないと思います。なぜ地熱発電の研究費は削られてるんでしょうか。地熱発電は原発の排水や稼動しない原発が使用している電力量を考えれば、原発よりも自然に優しいと思います。きちんと他の発電方法を研究もせず、このような選択肢を並べる事はおかしいと思います。
39856	個人	家事専業	30代	女性	早い時期に、原発の利用率を0パーセントとすることを強く望みます。なぜなら、日本は地震の多い地域であることが明白であり、その安全基準も信用に足りるものではないことを痛感したからです。	今後、福島原発の事故の起こる可能性が低いと見積もったとしても（私はそうは思いませんが）、起こってしまった後では取り返しのつかない惨事になると考えます。 また経済合理性から原発を推進すべしとの考え方もありますが、その経済合理性（コスト）には、事故が起こった際にかかる費用は含まれていないと思います。 原発事故の処理にかかる費用を、電力会社が責任を持たずに、税金で賄うという考え方には納得がいきません。 経済産業省の管轄にある、原子力行政にも不信感を持っています。 情報は全て公開し、透明性を強く求めます。 また電気の供給は、既存の電力会社の独占体制ではなく、他の企業の参入を望みます。
39857	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は原発ゼロシナリオを採択すべきだ	万が一の事故発生時に、狭い日本の国土を再起不能なまでに汚染してしまう原発は、可能な限り早期にゼロ化すべきだ。地震に関しては現代科学で解明されていないところがあり、原発建造コストを考えたとき原発はどうしても耐震性の低い設計に妥協せざるを得なくなる。現状は耐震性は一様でなく、耐震性の高い部分でも震度6弱で壊れてしまう設計になっているようだが、それではダメだ。原発の全ての構成要素が震度7に耐える設計にする必要がある。福島第一原発事故の解明がみされていない今、原発の再稼働も控えるべきで、再稼働も夏期・冬期の電力の大量消費期間に限定し、必要最小限にすべきである。 原発の目先の経済性に惑わされてはならない。日本が尖閣や竹島をめぐって戦争状態に陥った時、敵国の攻撃目標にされる恐れもある。テロの危険だってある。 原発を縮小するにあたっては、火力発電の高効率化が必須であり、日本全国の火力発電所をコンバインドサイクル化すべきである。 国外・国内のシェール石油・ガスの開発・入手も怠ってはならない。 また現状の原子力発電技術は、宇宙空間にも希少な重元素を使用するものであり、応用度や将来性に乏しい。原子力関連の技術者は、将来の外宇宙開発時に有望な核融合発電関連分野にシフトすべきだと思う。水素や重水素は宇宙空間に無尽蔵にあり、将来有望で様々に応用できるだろう。 ゼロシナリオはあくまで目標とすべきであり、国際情勢や経済情勢により実際には2030年にゼロにならなくてもゼロに近くなっていれば良いと思う。しかし目指すべきは原発ゼロ化である。
39858	個人	その他	70代	女性	将来の世代に対して、安全できれいな日本を約束するようなエネルギー計画を 提案したい。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

39859	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	原子力発電が人の手に負えないものであることはこの1年半で明らかになっています。そのようなものに頼ることを前提に話を進めてはいうまでたっても全廃炉など不可能です。2030年と言わずなるべく早い時期での全廃炉、原発ゼロを目指し、それを前提に他の、もしくは新しいエネルギー政策について議論を進めるべきだと思います。
39860	個人	その他	60代	女性	原発0%。原発即時廃止願います。	即時停止。廃炉を希望します。2012年前廃炉。
39861	個人	パート・アルバイト	40代	男性	日本国内の原子力発電所の即時停止、廃炉手続を進めることを求めます。	唯一の被爆国である日本が未来と世界に提言・実践を示す道は原子力発電所の即時停止しかありません。地震国である日本が、3・11以降に切るべき前は、防ぎ様のない自然災害に対する準備や、その後の復元作業に講じるノウハウ以上に、地球規模のリスクとなる根源的な存在を、まず何よりも先に鎮めるということ以外にないはずです。実際は経済的にも非効率である原子力発電所は、3・11以降、経済"界"に、ついては対アメリカのためのグッズとしてしか存続意義がなかったことが露呈していることは国民の誰もが気づいています。日本国が本当に法治国家として憲法に掲げる通り、国民主権を謳うなら、一部の、ましてや公に奉仕するはずの者たちのオモチャとしてあたえられているかのような存在の原子力発電所をこれ以上、無理に維持していこうというのは、国としての存続を揺るがすことに他なりません。いますぐに、すべての原子力発電所の停止および廃炉手続を進めることを、ここに意見として提出いたします。
39862	個人	家事専業	40代	女性	原発をやめてください。	原発がなくても、電気は足りています。 核のゴミをどうするつもりですか？
39863	個人	学生	20代	男性	原発がなぜ必要なのか。	原発を再稼働した場合、将来的な危険性は無しとは言えない中なぜ再稼働なのか。 国の豊かさより、国民の安全性が一番大切である。 健康な体無ければ、何もできません。
39864	個人	自営業	40代	男性	将来的にも早く原発ゼロに。	処理出来ないゴミの生産。 不完全な発電システム。 東電への税金投入は、結果的に原発はコストが高くつく事を証明した。 他地域でも一基でも何かあれば日本は壊滅確定。 玄海原発で何かあった場合だと、 西日本及びその周辺外国にまで効率よく影響がでて、 もはや税金では補償不可能。 よって、今のところの原発はゼロにすべきだと考える。 ただ、 安全な原発を目指して開発を続け、 宇宙一安全でクリーンな原発を作りあげてほしい。
39865	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発は事故が起ころうと起こるまいともとも、自分以外の人なら被爆労働をしても良いとか、自分が住んでいる近所以外なら、核廃棄物の保管所になっても良いとか、自分が死んでから何が起ころうが知ったことではないという人間の傲慢な面によって支えられています。加えて、いったん事故が起こるとその近くに住む人は生活ごと奪われ、文字通り身を削って事故処理にあたる人が必要になり、その補償さえろクに行われないことが分かってしまいました。私はそんなことに荷担したくはありません。このような国では国民は安心して生活することができません。社会ごとの抑圧です。もちろん廃炉にもたくさんのお金が必要になるでしょうが、廃炉のための電気料金値上げなら賛成です。日本人の技術力なら、再生可能エネルギーを育てて行くことは可能ならばずです。夢と倫理のある政治をお願いします。
39866	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢の中から選ぶならば、ゼロシナリオが妥当。 しかし本当の意見としては、原発依存度を即時ゼロにすべき。	使用済み核燃料の処理方法が確立されていない以上、 原子力発電はすべきでない。
39867	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は、絶対、今すぐゼロへ。今現在、2基しか動いていないのに、これ以上増やすとかの選択肢じたい信じられない。	原発は、あらゆる点で暴力である。処理もできない高濃度放射能廃棄物を産みだす原発を動かし続けるのは、とても危険な副作用がある薬を、わかっていても販売し続けるのと同様な犯罪だ。人間に影響があるとかのレベルではない。地球の自然全てのことを考えるべき。
39868	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%を望む。	3．11の後、福島のボランティアに行きました。 あの不穏な空気は忘れることができません。 自分の故郷が汚染されてしまったら、こんなに悲しいことはないということを実感しました。 私はこの日本で安全に暮らしていきたいと思っています。 何か起きたとき海外に移住する人もいるでしょうが、 私はこの国で最後まで生活していきたいです。 原発がある限り、あの不安な気持ちはずっとつきまといます。 これからの安全のために原発0%を望みます。
39869	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存をできるだけ早く無くする。	原発事故の被害が計り知れないものであることがよく分かった。 エネルギー・環境に関する選択においては、国民生活の安心・安全が第一条件であるはずです。 生命リスクがある原発での経済発展は将来の人々にとって絶対にプラスにならないと思います。 歴史を振り返り、先人達の勤勉・もったいない精神を考え伝承することが日本の繁栄につながるのでは 努力せず・楽をして、反面ヒヤヒヤする生活を子孫に残せません。
39870	個人	パート・アルバイト	40代	女性	私は、原発ゼロシナリオを支持します。 もんじゅを廃炉にし、我が国がプルトニウムを保持しないことを求めます。 発送電分離と、中小電力会社の参入を認め、エネルギーの地産地消を可能にしてください。	福島第一原発の事故で、原子力発電所が持つリスクがどんなに大きいものか実感しました。原発を許して恩恵にあずかっていた自分は、ほんとうに愚かでした。 あの事故によって私たちは今も環境を汚染し続け、私たち自身の生活を大なり小なり変えなければならなくしています。また、周辺に住む人々や事故処理にあたる人々に、命の犠牲を強いています。 生まれ育った日本という国が、そんなであることが嫌なのです。 世界中のどこへ行っても、「私は日本人だ」と胸を張って言える、そういう国にしたいのです。 だから、今すぐに原発ゼロ・原子力（核）ゼロへの道のりを示してほしい。そして、私たちにその道を歩ませてほしいです。
39871	個人	自営業	60代	男性	原発はできるだけ早くゼロにするべきです(即時撤廃)。	現在の状況を客観的に考えるのなら、即時撤廃のシナリオ以外考えられません。 (1)原子力は危険 原子力は危険な放射性物質を子々孫々までまき散らす恐れがあります。その負の遺産を今生きている私達の世代でできるだけ解決させたいと思っています。 (2)代替エネルギーは実用化できる 現実的に難しいという意見はわからないでもないですが、コンピューターの世界を考えてみれば、10年前からは考えられないような進歩をしています。 まず、撤廃を決断すること、そうすれば開発のための産業もどんどん出てくるはずです。 太陽光発電でも、各世帯・各地域に蓄電設備を設ければ、夜間の電力はまかなえるようになるはずです。そのような産業を考えることこそが日本の生き残る道だと思います。 (3)原子力産業は他の産業にシフト 原子力で生活している人たちがたくさんいます。その人たちは他の産業で働いてもらうようにする必要があります。同じ電気エネルギーを産み出すわけのですから、不可能ではないはずです。 また今後何十年もの間、廃炉処理のための仕事も残っています。
39872	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発は核燃料の後始末という点でも、事故が起きた場合の リカバーを考えても、負担が大きすぎます。わたしたちは人間らしい豊かな生活を送るための一つの手段として電気を使っているのです。その手段である電気を獲得するために苦しい目に合うのは本末転倒です。原発以外の手段を全力で模索すべきです。 二酸化炭素排出量との兼ね合いについても同じことが言えます。わたしたちは将来にわたって地球環境を維持するために二酸化炭素排出量を減らすことを選んだのです。それなのに、二酸化炭素を排出しない代わりに放射性物質をまき散らすのでは意味がありません。他の国々のためにも、二酸化炭素排出量への対策は原発以外の手段で考えるべきです。
39873	個人	その他	30代	女性	日本のエネルギー政策における原子力エネルギーへの依存度は、速やかに0%とすべきである。	福島の事故による、日本国民の、また国土への甚大な損害被害は、まだ全てが明らかになっていない。 原発の安全性は、神話が崩壊した今、国民の目には全くといって良いほど保証されていないものとしか映らない。 使用済み核燃料の処理能力も持たず、重大事故への対応能力もないことが明らかになったわが国に、原子力をエネルギー源として利用する資格も能力もない。 子供の未来に、不安と債務と危険しか与えない原子力エネルギーなど不要である。 速やかに原子力開発や維持から撤退し、火力、水力、風力、地熱、太陽などのエネルギーをどう活かして開発していくかを考え、実行していくべきである。 もう一度、わが国で重大事故があれば、日本は終わる。そして、その可能性は非常にたかいことが露呈しているにも関わらず、原子力を維持しようとする政策は正に国民無視である。
39874	個人	学生	20代	男性	原発は0%。	理由も何も、0パーセント。
39875	個人	会社員・公務員	50代	男性	20歳未満の子供たちの意見・考えを積極的に吸い上げる努力をお願いしたい。	2030年のエネルギーについて、50歳から70歳の方を中心に方向付けがされようとしている。年齢から考えると2030年には死亡している。または、寝たきりとなり、過去の自分の言動について責任をとるのは難しいものではないでしょうか。 そこで、小学生や中学生にホームルームを利用して議論していただき、広く社会に公表する機会があってもよいのではと考えます。 できれば、各クラスに3票程度の投票権があってもよいのではと思います。
39876	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全でできれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	ブレインストーミングなど頭を使えば新たな道が拓けると思います。 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39877	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策は原発0パーセントのシナリオをお願いします。火力発電所を中心として、電力の安定供給を早期実現し、節電といったネガティブな意識によって、もたらせらる日本経済の没落を防止していただきたい。	原発の存在はすなわち放射性物質の存在を意味します。放射性物質は生物の健康を犯す毒物です。地球環境の破壊という観点からも二酸化炭素の比ではありません。後200年もすれば、安全に放射性物質を処理できる技術が確立すると思います。そうなってから原子力を利用すればよいのです。十分な管理ができないことが証明された今、原発を利用することは不適切です。もし、生物全体を司る神がいるならば、原発の利用は人類を滅亡させるに足る十分な根拠と言えるかもしれません。子孫をないがしろにし、経済主体の方策決定はそもそもの立ち位置を誤っていますが、経済を重視するならば、火力などこなれた技術で、基盤を固め、電気を遠慮なく使い、発展を目指すことが適切と思います。
39878	個人	学生	10代以下	男性	原子力発電所は、ぼくたち子供の未来を奪う危険なものです。今すぐやめて下さい。	原子力発電所は、ぼくたち子供の未来を奪う危険なものです。今すぐやめて下さい。
39879	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度　0% を選択します。 しかし、即刻0%を希望します。	2030年の原発依存度でなく、即刻脱原発、廃炉を希望します。 福島原発の事故が起きて、日本は放射能で汚染されました。 今後、またその様な事故が起こらないとは言い切れません。 自然エネルギーへのシフトを希望します。 人の命を削る、原子力はいりません！ 今も放射能を放出している福島原発。これ以上、日本を放射能で汚染させないでください。こども達の未来は闇に包まれてしまいます。 今も食べ物の放射能汚染により、心から安心してロにできるものがありません。 国民の命、こども達の未来を1番に考えたら、原子力発電による豊かさなどいりません！ 以上により、原発依存は即刻0%を選択します。
39880	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロ・削減」に、強く反対いたします。	原発ゼロ、削減に、強く、反対いたします。 科学的根拠に基づいていない感情的な、「脱原発」に非常に危機感を覚えます。 日本の原子力発電技術の高さ、安全性は世界からも認められているものであり、日本のエネルギー政策、外交状況を考えた時に、原子力発電をゼロ、あるいは更なる削減をすることは愚の骨頂です。 福島での原発事故では、一人の死者も出ていません。（正確には、原発そのものは「事故」さえ起こしていません。事故を起こしたのは、発電機であったはずです。そのようなことも報道されていない日本の言論、民主主義の後退を嘆いています）それなのに、猛暑の中で、節電のために熱中症で亡くなる方は何千人と出ています。 本当に国民の命が大事なのであれば、判断を間違わないでください。 原子力発電技術をさらに向上させ、よりクリーンで安定した電力共有を目指すべきです。 日本を発展途上国に戻さないでください。 国民の真なる安全と豊かさ、幸福を真剣に考えて政策を進めていただきたいと思います。

39881	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存0%を支持します。 これからの費用がもっとも少なく済むからです。	原発依存0%を支持します。 これからの費用がもっとも少なく済むからです。 2012年4月19日に行われた原子力委員会小委員会の核燃料処理費用試算を参考にしました。 核燃料処理費用の比較のみを根拠にしての意見は乱暴かもしれませんが、核燃料サイクル（未完成）が原子力政策の根幹（理想、もしくは希望）をなしていることを考えれば当たらずとも遠からずだと考えます。 想定される主な反対意見に対して 経済効果 原子力発電（以下、原発）を維持することで費用はかさむものの結果的に経済が活性化すると考える向きもあるかもしれませんが、助成金・補助金あっての原発経済に健全な経済振興はないと考えますし、これまで明らかになった多くの問題からして今後もないと考えます。 国内産業の維持 脱原発による電力料金高騰から国内産業の海外移転を不安視する声もありますが、既に人件費や円高で国外への工場移転は日常茶飯事です。 むしろ、今回の原発事故による放射能汚染を心配しての海外からの部品買い取り拒否や審査の厳格化、「日本製」への不信感の醸成にまでなったことを考えると、原発は狭い国土に国内産業に百害あって一利なしと思えます。 国内で自給可能なエネルギーの維持 エネルギーを海外からの化石燃料などの輸入にたよるのは「万が一」を考えた場合に問題があり、原発および核燃料サイクルが保険になるという意見もあります。しかし、そもそも化石燃料を輸入できなくなるような状況において、そのほかの輸入、とりわけ食料の輸入がこれまで通りにあるとは思えません。加えて、現在の食料自給率が約40%となっていますが、これは北海道の自給率200%超に支えられての数字であり、全国に食料を行き渡らせる物流のための輸送燃料ありきの話です。 なお、ウラン燃料は価格が安定しているという意見もありますが、輸入価格は公開されていないのでわかりません。 地球温暖化対策 温排水と水蒸気（何故か温室効果ガスから抜けていますが）を火力発電以上に排出する原発は、温暖化を抑止しているか疑問です。また、原発の建設やプラント維持管理のための資材などは電力だけで作られるものではありません。 以上。
39882	個人	その他	30代	女性	即時廃炉を希望します。2012年全廃炉。	即時全原発の廃炉希望します。
39883	個人	パート・アルバイト	30代	女性	技術が追いついていない原発は反対です！	子どもの未来に負荷をかけるとしか思えない原発はいりません。 幸せの意味をもう一度考え直すべきです。
39884	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年とかでは無く、直ちに原発は0にすべきです。	いまだに福島第一原発は収束していません。毎日、数千億bqの 放射線核種の放出が続いています。 原子力は人間にはコントロール出来ません。 直ちに止めるべきです。
39885	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本には原子力発電所は25%は必要。世界人口70億を養うため、日本が脱原発しても、世界では原子力発電所はどんどん作はられる。世界に役立つためにもここで後ずさりせず、前向きに乗り越えていくべきです。	福島であったような事はあってはならないことです。でも、日本全体が感情的になりすぎです。原爆は戦争で爆弾の1ひとつで、最初から殺人を目的としたものです。熱による被害が大きかった。原爆のによる被曝と、今福島で起こっている被爆とは全く性質が違います。放射線は日常にあるものです。医療でも被曝します。 放射能というだけで、ふとエステリックになりすぎと思います。 原爆と原子力発電は同じだという観点でみている人が反原発の人には見受けられるように思いますが、。今の科学技術、医療の進歩は放射線の技術のなしではあり得ないないものばかりです。冷静に考えて欲しいものです。反核と、脱原子力発電は違います。 不安感を持つから、やめましょうではあまりにも感情的過ぎます。逃げてばかりいては進歩はありません。反原発の方々には「不安だから」「 、安心ではないから」というコメントが見受けられます。 今回の事故、反原発の方々の意見を糧に、より安全な原発を作っていったらいいと思います。世界人口70億、それを養うため、日本が脱原発しても、世界では、原子力発電所はどんどん作はられます。世界に役立つためにも、ここで後ずさりせず、前向きに乗り越えていくべきです。 安定的に安価に電力が えられなければ企業はますます海外に出ていきます。国力が衰退します。日本の脱原発反原発の盛り上がりは韓国や、アジアの国にとって得です。
39886	個人	自営業	40代	男性	【原発ゼロシナリオを支持します。】 理由は、(1)安全性の懸念、(2)放射性廃棄物の処理未確立(3)事故発生時の不信感です。また代替方法はガスコンバインドサイクル、自然エネルギー、スマートグリットの普及です。	私は昨年の福島第一原子力発電所の事故が起こるまでは、原子力発電は必要悪であって、立地地域の方々が賛同し、地域経済が潤うのであれば良いものだと思っていました。 また、1986年にチェルノブイリ発電所の事故がありましたが、あれは古いタイプの原子炉であって、日本では間違っても起きないだろうと、高を括っていました。 ところが事故は起こりました。1年5か月経った今でも16万人の方々が故郷に帰れないでいます。しかも、いつ帰れるか目途も立っていません。国土が失われたのです。国民としてこれほど悲しいことはありません。 私は事故自体は全て人災だと言うつもりはありません。しかしながら、事故の想定があまりにも過小評価され、十分な対応策が打たれていなかったのは明白です。そして、事故後の対応はあまりにも酷過ぎました。多くの人々が低線量被爆し、今は大丈夫でも将来どのような障害が発生するかは誰にも断言できない筈です。 本当に恐ろしいことで、間違っても、このような事故が繰り返されてはいけないのです。そこで、いろいろ勉強した結果、原発はゼロにすべきという結論になりました。その理由を述べます。 1. 安全性の懸念が払しょくできない 今回の事故も想定外の津波が原因とされていますが、事故を完全に予測することはできません。確かに今回の事故を踏まえ、震度7の地震に耐えるような構造にして、津波からも守られるようにすれば、一見、大丈夫のように思えます。ところが、本当にそれで事故が起きないかどうか誰にもわかりません。 原子力の事故は起こってからでは取り返しがつかないではありませんか。東京に原発が作れますか。そうでないなら安全だと言えない筈です。 2. 放射性廃棄物の処理方法が確立されていない これまで考えられてきた核燃料サイクルは、高速増殖炉もんじゅの事故や六ヶ所村の事故によって既に破綻しています。今まででも相当量の放射性廃棄物を生み出しているのに、これをどう処理するかは具体的に決められていません。広大な土地をもつ国々なら、ガラス固形化して埋めてしまう方法もあるでしょうが、日本のような狭い国土でそうすることが可能だとは思いません し、そもそもこの方法でさえ、無害化するまでに途方もない時間がかかります。科学が進歩して放射性物質を無害化する方法が出来ない限り、これ以上増やして、未来の人にツケを回すのは避けるべきです。 3. 事故が起こった時の政府や電力会社の対応が信用できない 信用できない理由は多々ありますが、一番ショックだったのは、放射能拡散予測（SPEEDI）のデータを隠ぺいしたことです。100億円以上かけて作ったシステムをいざという時に活用できないのは、国民を見殺しにしようとしたと思われても仕方ありません。先日、文科省がこの件について報告書を公表しましたが、言い訳ばかりで、反省の色が見えません。このような状況で信頼しろというのが間違いです。 また、新たに原子力規制委員会を立ち上げますが、この人事案も原子力推進の立場にあった方が多く、しかも、電力会社から報酬を受けていた方も含まれているのに、変更しようとしません。このような不公正を平気で行おうとする政府を信用できるわけがありません。 4. 代替エネルギーについて 原発をゼロにした場合、代替エネルギーはどうすべきかという問題があります。今年も猛暑と言われながら、停電などは起こっておらず、電力が足りていることは確かです。ただ、現在の水力・火力発電所の老朽化の問題もあり、今の状態を未来永劫続けるわけにはいきません。 そこで、昨今、発電効率が良いと言われる天然ガスコンバインドサイクル発電に順次切り替えながら、地熱、風力、太陽熱といった自然エネルギーによる発電比率を高めていくというのが最善だと思えます。また発電だけではなく、スマートグリットを推進していくことにより、エネルギー効率を高めることも 十分可能だと思えます。 これらのことは、新たな産業を生み出し雇用を促進することが可能です。また、日本がこれらの技術で世界を引っ張っていくことも十分可能だと思われます。 以上。私のパブリックコメントとさせて頂きます。
39887	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。とにかく早い段階で原発は廃止にして欲しい！	原発をすべて止めることは、現実的ではないと言われていますが、事故が起こった場合は環境を著しく汚染し、また福島のように人が住めないエリアを作るのです。はたして現時点でどれぐらいの除染ができていて、今後どの程度の時間があれば、除染が完了するのでしょうか？また、低線量の被ばくが、いったい私たちにどれぐらいの影響があるのかさえわからないのに、絶対安全などということがないとわかった今、続けていくことはどうなのでしょうか？使用済みの燃料の処理方法も決められないまま、ただ核のゴミを増やし続けるのもおかしな話です。 政府には命、地球環境をもっと考えて欲しいと思っています。 誰かの利権を守るためだけに動いて欲しくないと思っています。
39888	個人	自営業	40代	女性	脱原発。	「原発はできる限り早くゼロにする」「完全廃炉」を希望します。 理由は、原発は危険だから。
39889	個人	自営業	50代	男性	(1)直ちにすべての原発廃止 (2)再処理もんじゅ廃止 (3)福島原発事故の収束最優先 (4)脱原発での電力確保 (5)再生可エネルギー事業の育成 (6)電力事業の自由化	原発が100%危険であるから
39890	個人	パート・アルバイト	50代	女性	3選択肢から『(1)ゼロシナリオ』を希望する。 環境省試算に基づいた、大規模な発電量が見込める地熱発電などの導入により、2030年までに原発比率を0%にすることは充分可能である。	3選択肢から『(1)ゼロシナリオ』を希望する。2030年までに原発をゼロにすることは可能である。 ・代替エネルギー開発可能量 国内における自然エネルギーの本格導入の実現可能性については、すでに環境省の試算があり、日本での自然エネルギーの導入可能量は非常に大きいことがわかっている。 いま注目されている太陽光以外にも、より効率的で大規模な発電力の見込める代替エネルギーは複数ある。 平成22年3月の環境省『平成21年度 再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査報告書』によれば、エネルギー採取・利用時の様々な制約による設置可否を考慮した上でも、少くとも地熱発電2400万kW、着床式洋上風力510万kW、陸上風力7000万kW、小水力80万kWが開発可能と推定されている。特に、日本は世界でも三番目の地熱資源保有国であり、地熱発電は大きなエネルギー源として有力視されている。 世界的にも自然エネルギーの割合は増加を続けており、既に2010年時点で自然エネルギー発電量が原発発電量とほぼ同量に達している。日本は風力などの自然エネルギー参入への規制が厳しく、原発29%に対して新エネルギーはわずか1%しか開発されていない。 また、日本は発送電分離されていないため、例えば北海道は環境省調べで10GW以上の自然エネルギー発電可能量を持つにも関わらず、北海道電力の設備を通じた送電最大量が651万kWしかないため開発を進めることができない状態にある。まずは発送電分離を急ぐべきだ。 ・核燃料サイクルの破たん問題 これまでに化石燃料の代替として原発が推進されてきたが、その理論はすでに破綻している。 第一に、ウラン枯渇の問題である。天然ガスとウランは数十年後、ほぼ同時期に枯渇することが既に指摘されており、代替として適切ではない。日本が原発を推進すればさらに枯渇は早まる。 第二に、再処理と核燃料サイクルの問題である。数十年後にウランは枯渇するが、それらを繰り返し使えば問題ないという論理で核燃料サイクルが推進されてきた。しかし、高速増殖炉「もんじゅ」は事故で15年にわたる長期停止が続き、2010年の運転再開時にはわずか2日で誤作動が相次ぎ、その後は炉内への12mの機材落下事故で再び停止状態となっている。また、もんじゅはウランより毒性の強いプルトニウムを使用するなど構造的にも問題が多い。もんじゅの原子炉は水と反応して発火するナトリウムで覆われており、実際、平時にもナトリウム漏れで火災を起こした。さらに、緊急時には水での冷却を行うことができず、非常に危険性が高い。 再処理については、あきらかに技術が未確立であると言わざるをえない。高レベル放射性廃棄物のガラス固化は成功率が低く、生成したガラスも人間が触れば即死であり、地下で十万年保管しなければならない。しかも十万年の間には地殻変動で押し潰される可能性が高く、ただ埋めて永遠に放置すればよいわけではない。現在、日本では震災がレキの受入れ先探しにも難航している。まして高レベル放射性廃棄物を十万年間保存できる場所などない。結果として六ヶ所村の燃料プールにただ沈め続けているが、新たな受入れ先のめどが立たないまま3000トン中すでに2919トンが埋まっており、もはや満杯寸前である。核のゴミを無害にもできず、再処理もできず、利用もできない。明らかに核燃料サイクルは破綻している。 ・原発事故の広範囲被害 原発は、ひとたび事故があれば20～30キロ圏内はもちろん、はるか200キロ圏にまで放射性物質が降り注ぐことが今回の事故で判明した。福島第一原発事故によって二万数千人が避難生活を余儀なくされた。さらに東北および関東一帯の大気中から放射線が観測され大勢の人間が被曝し、青森、岩手、宮城、福島、栃木、群馬、茨城、東京、埼玉、神奈川の野菜や魚介類、牧草などから放射性セシウムが観測され、出荷停止が相次いでいる。今月も複数の品目が新たに加わった。このように、原発事故は200キロ圏内の農業、漁業、畜産に大きな被害をもたらしている。原発は立地自治体だけの問題ではない。健康被害は数年後に現れるため、未だ被害の全貌は掴めない。原発という危険な発電方法はもう廃止にするべきだ。 今まで原発は安いと言われてきた。しかし、ひとたび事故があれば莫大な被害賠償が発生し、保険会社さえ原発事故の保障は用意しない。また、事故はなくとも数十年から百年かかる廃炉費用などを併せて換算すれば原発は決して安価な電源ではない。 ・廃炉計画 原発を急に廃止すると地元の雇用がなくなると言われる。しかし、原発の廃炉開始から解体完了までには数十年間かかり、多くの人員を必要とする。長期間続く解体工事で雇用を確保し、その間に、企業の誘致や原発以外の産業の振興を支援し、原発で使っていた大規模な送電設備を生かした新エネルギーの発電所開設などを数十年かけて進める。 また、この半世紀の間に世界中に普及した原発が、これから次々と廃炉の時期に入る。今後、廃炉技術の確立は世界的に求められる大きなビジネスになる。海外に先立って日本がそのモデルを示すべきだ。 福島第一原発からは未だ大量の放射性物質が流出し続けている。事故調の畑村委員長は『放射線が強すぎて実物に近づけないということに尽きる』と述べており、原子炉の損傷箇所さえ未だに不明である。事故原因も不明のまま、電力会社の債務超過を防ぐために「安心で安価な電源」と謳って原発を再稼働する政策など言語道断だ。 国内48基の原発が停止していても、火力と節電で猛暑の夏を乗りきろうとしている。これ以上再稼働する必要はない。まして、この先18年間かけてそれらの分を補うことは充分可能だ。 核燃料サイクルおよび原子力発電の撤退を強く希望する。発送電分離計画・自然エネルギー開発計画・廃炉計画という3つの計画を作成実行しながら、可及的速やかに全ての原発を停止・廃炉とし、2030年までには必ず原発ゼロを実現するべきだ。

39891	個人	無職	60代	男性	計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39892	個人	会社員・公務員	30代	男性	省エネルギーを目的とした、行政主導による消費エネルギーコントロールと国内全体でのエネルギー融通	発電技術の取捨選択、発電燃料についての展望なども重要かと思いますが、私は意見として 1．行政主導による消費エネルギーコントロール 2．行政主導による国内全体でのエネルギー融通 を主張します。 以下に説明します。 1．行政主導による消費エネルギーコントロール 現在行政によって、企業に対する節電要請が行われていますが、私の主観ではありますが、企業だけでは効果が少ないように感じています。また、努力目標といったところに留まってしまっていることも効果が少ない原因となっているのではないかと感じています。 そこで以下のようなことを行政によってコントロールしてみてはいかがでしょうか。 ・節電要請の対象を企業のほか、個人（家庭）へも広げる。 ・エアコンやテレビなどの家電製品に対して、国策として節電を実現する何らかの施策を行う。例えば、法の整備、家庭用エアコンの温度設定機能とて20度以下といった極端な（言い換えれば、不要な）温度設定を廃止する、といったことが考えられます。 2．行政主導による国内全体でのエネルギー融通 関東の電気を関西に大量に分けあうことが難しい。一度発電した電気を溜めておくのが難しく、節電して余った電気も無駄になってしまう、など現在、蓄電、変電が難しいという現実があります。 そこで以下のようなことを行政によって実施してはいかがでしょうか。 ・蓄電技術の開発、発展を行政によって支援する。 ・東京電力、関西電力などの電力会社を統括してコントロールすることによって変電技術や変電施設の増強を行う。または、国内の電気の周波数を統一する。 以上です。
39893	個人	会社員・公務員	50代	男性	現状の原発は、安全であることの指標を確立し、期限を定めて稼働。その間代替エネルギー体制を確立。廃炉に向けた処理方法を模索。一つ一つではなく全体像を示す必要がある。原子力科学の拡充が必須。	0かそれ以外かと言う選択は、究極には国民投票のような形を取るべきかもしれないが、それは現実的ではないし、意味も感じられない。 原子力科学の拡充が必須と思うのは、現実的なビジョンやマスタープランを立案するためにも、基本となる必要条件であると思うからだ。 最終的には、一定の目標値を決めることになるのであろうが、「廃炉」という問題が一番の懸案事項でもある。 廃炉に向けた処理方法をどうするのか、最終処分をどうするのか、それが大きな課題だと思う。 そのことを解決するためにも、原子力村のようなそしりを受けないためにも、原子力科学の拡充に向けた人づくりなど、具体的な取り組みが必要であると考える。 政府は、早急に現実的なビジョンやマスタープランを立案すべきである。 その作業を行う中で、再々度、国民に問いかけることが、重要だと思う。 そのような中で理解が深まり、目標値が変わっていくということも、十分考えられることだと思う。 最後に、このパブコメのやり方自体を反省すべきである。一般人に理解し難いやり方をとることは、パブコメを行う側の姿勢に誤解を招きかねない。 パブコメの目的要旨を簡単にまとめ、参考として現在に至る経過を閲覧できるようにするべきだと思った。高校生程度の目線にたって、方法を考えることが望まれる。 文字数を超えるのを後で指摘するようなやり方も不親切だ。
39894	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	現在の原発や環境対策を持続すれば、破綻は確実です。 危険な原発（技術はもとより扱う人間側に致命的な問題あり！）への依存、他国の資源への依存、ゴミ問題、農薬による国土汚染、食品や水の化学物質汚染などの問題は、これ以上放置できないレベルに達していると思います。地上に生きる全ての生命にとって、より善い方向へ舵を切るべきです。一部利権者の強欲のために、イノチを…地球を破壊されてはたまりません。 原発は今夏の電力需給によって「必要なし」と証明されてしまいました。では、いったい何のためにソレがあったのか…「ほんとうのこと」をちゃんと知らせてください。嘘だらけ、ごまかしだらけで高い電気代を払わされ、そのうえ放射能で寿命まで縮められるというのはひど過ぎます。低線量被曝・内部被曝の影響が病気となって表面化するのは何年も経ってからのこと（広島の「黒い雨」によるピバクシャをもっとよく調べてください！）だと知って、政府も東電も、厳密な対策を放棄しています。それらはすべて未来に、わたしたちの子孫への大きな負債となってのしかかります。 アメリカインディアンのホピ族が「母なる大地から掘り出せば災いが起こる」と予言したウランはすべて、もとあった地下に返してください。膨大な放射性廃棄物をこれからどうやって処理するのか…それきちゃんと考えてください。膨大なコストと被曝というリスクを背負う将来世代のことをもっと思いやってください。 ほんとうの資源、国にとっての宝は「お金」なんていう紙くずじゃありません。健康な子供たち、汚染のないきれいな国土です。それを守るための政策を行ってください。 わたしの「エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見」の要点は下記です。 1、ただちに原発ゼロのシナリオを具体化し、行動に移す。 2、各地域（学区単位が望ましい）に24時間営業の「リサイクルセンター」をつくり、地域の一般ゴミ（すべて「資源」）を細かく分類し、リサイクルするシステムをつくる。 3、生ゴミや糞尿（家庭のトイレを汲取に戻す）、家畜の排泄物をつかったメタンガス発電所を各地域につくるほか、その他の再生可能エネルギーを複合的に活用して、すべての自治体がエネルギーの地産地消を目指す。 4、上記のような完全リサイクルシステムにより、危険な「原発」と「ゴミ焼却処理」を廃止する。 5、食品や工業製品に添加される化学物質への規制を強化し、健康と環境への負荷を限りなく減らす努力をする。 6、リサイクル・環境保全がよりスムーズになる方向（例えば商品に利用する「容器」の統一規格化など）へ社会を変えていくための協力を、国民および産業界に義務化する。資源の無駄遣いや環境汚染は、未来世代の大きな負担となることを、国民と産業界はもっと自覚し、具体的な対策を講じなくてはいけない。 以上です。
39895	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを　支持します	使用済み核燃料の　保管施設がない。 地震国の日本には、原発を作って　安全な場所はありません。 自然エネルギーの研究開発が　これからの日本の未来を作ると思います。 若い人達が、未来に希望を持てるように　原発ゼロを支持します。
39896	個人	パート・アルバイト	40代	女性	なるべく早く原発をやめる。	使用済み核燃料の安全な廃棄もできないまま、原発を使用するべきではない 安いと言われる原発も保証までを考えるなら安くない。将来人類の安全、地球の安全を考えるなら原発に依存して仕事をしている人に気を遣っている場合ではない。
39897	個人	学生	20代	男性	自然エネルギーや新しいエネルギーを国民一人一人が選択できるように、民間の電力会社の参入を認可すること、3.11の教訓として原発にかかるエネルギーの促進をお願い致します。	人にも感情や欲があるように、その人が形成している企業、組織などにもそういうことが反映されることは、歴史だと思いますし、そこが企業、組織としての個性で面白いところですが、しょうがないという言葉で片付けるには無責任であり、人、組織として成長できないことは非常に残念なことであると感じました。同時に、そういう言葉を使って世の中に公表できる環境に私たち１人一人が重なって形成している社会だと考えるとstill とても悲しいです。ですが、それだけでは、駄目なのです。楽しく生きるために行動を起こして、今の社会を少しでも変えて誇れる社会にしたいのです。
39898	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 将来へこれ以上負の遺産を残さないこと。それが今の私たちの責任です。	放射性廃棄物の安全な処理方法など、一切確立されていません。しかし原発で発電を続ける限り、その危険な廃棄物は無尽蔵に増え続けます。一時処理施設も不足しています。我々の膨大な税金をつぎ込んだ、再処理施設や高速増殖炉など、実用化のめどもたたず、世界では撤退が進んでいる終わった技術です。そのような多くの問題を先送りした、未完成の技術のまま、原発を運用し続けることは、非常に無責任だと思います。将来に負の遺産を残さぬために、即刻廃炉への道を選ぶべきです。 廃炉をするには、莫大な時間とお金がかかりますが、それは雇用にも繋がると思います。環境配慮型の新しい火力発電所の建設などもしかりです。
39899	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ。取るべき補償問題を棚上げにして一定比率原発稼働を継続するという意見は無責任すぎる。	昨年の福島の事故で安全対策を取っているというウソが明らかになりました。1年半が経とうとしていますが事故後の補償の問題も全く不十分で、責任逃ればかりです。原発が低コストであり、CO2排出の面でもクリーンであるということは、取るべき対策を取らないという条件付きのひどい主張です。原発自体が将来も人類が永久に放棄すべき選択肢ということでありませんが、ここまで制御不能、対策不全ということが明らかになった現時点で現実に稼働を続けるということには全く同意できません。稼働にこれだけ問題を抱えているということが判明したということで、これを契機に今迄の電力会社、政府の怠慢を反省し、本当に制御可能となるまで、つまり安全面で万全という体制にしても経済的に利益が出てくるようになる時点まで稼働すべきではありません。電力供給量にしても無駄な電気が多すぎます。
39900	個人	無職	70代	男性	全原発を即廃炉にし、省エネと再生可能エネルギーを日本の経済を救う産業に育てるべきです。	福島原発事故で、いまだ16万人以上が県内外で避難生活を強いられている、事故原因の解明や、事故処理もできていないのに大飯原発再稼働にあり得ない。 政府主催の聴取会で仙台、名古屋会場では東北電力、中部電力、日本原子力研究開発機構の幹部などが登場して「福島では放射能の直接的な影響で亡くなった人はいない」（中部電力社員）などの発言に参加者や世論の批判が集中している。 原子力規制委員会の委員長候補に田中俊一氏を政府は推薦している。田中氏は 国会の聴聞会で「人類は原子力をコントロールできる」「より安全な原子炉を開発してほしい」と発言している。安全な原発などあり得ないことを証明したのが福島の事故です。田中氏では規制委員会でなく推進委員会だ。 原子力安全・保安院が大飯原発3，4号機の敷地内の断層の再調査を関西電力に指示したが再調査を行うダイヤコンサルタント社の大株主は三菱マテリアルで大飯原発3，4号機の原子炉を建設したのが三菱重工、これでは再調査結果を国民は信頼できないのではないか。
39901	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	自然エネルギー開発に注力すれば原子力発電から脱却できると考えます。 事故が起きたときに多大なリスクがあるので脱原発を望みます。
39902	個人	法人等	50代	女性	原発比率は0%とすべきである。福島の検証が充分に終わらないうちに、原発を稼働することは無責任であり、使用済核燃料の処理の展望がないなかで、核燃料を使い続けることは、将来に危険と負担を押しつけることだ。	再稼働の理由とされてきた電気供給不足は、事実ではないことが明らかになった。原発稼働に賛成する人は、雇用の問題を挙げるが、クリーンエネルギーへのシフトにより、新しい産業分野を作り、新たな雇用を生み出すことは充分に可能である。 また原発による電気料金の計算に、これからさらに増大すると思われる福島原発事故の保証や、使用済み核燃料の処分にかかわる膨大なコストは算入されていないことが、大きな問題である。 また原発立地地域への補助金は、原発依存型の過疎対策を助長してきた。原発関連の仕事をしている人は、原発事故の可能性を心配しつつも脱原発による失業を懸念しているが、再生可能エネルギー関連産業へのシフトにより、新しい雇用が生まれる展望を示せば、これらの人も納得するだろう。 さらに使用済み核燃料の処理については、未だに最終的な解決策はない。原発を稼働することは、未来の世代に未解決の問題を先送りする無責任な行為である。 国としてのエネルギー政策は、原発依存度ゼロを前提としたクリーンエネルギーへのシフトを前提とした産業・雇用構造の構築を目指すべきである。
39903	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。	但し提示されているような2030年までに脱原発を達成する案では遅すぎると考えます。 東日本大震災以降、日本は地震の活動期に入ったと多くの地震学者が指摘しています。政府の地震調査委員会は今後30年以内に東海地震が起こる確率は88％と発表しています。 わが国の狭い国土で福島第一原発以外でもメルトスルーが起きれば、日本は確実に滅びます。 原発がなくて電力が確保できることは、各種資料において明らかです。 ただちに全原発を停止し廃炉作業に着手すべきです。
39904	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原子力発電所事故の結果をふまえれば，原子力発電所の存在そのものが危険である事が分かります。2030年を待たずに可及的に速やかに原子力発電所に依存するエネルギー政策から撤退する必要があると思います。	福島第一原子力発電所事故の結果をふまえれば，原子力発電所の存在そのものが危険な状態である事が分かりました。今なお事故の収束はならず、4号機の使用済み核燃料の墓発の危険性も波乱じゃ状態です。2030年を待たずに，可及的に速やかに原子力発電所に依存するエネルギー政策から撤退する必要があると思います。
39905	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。私には小学校3年生と4歳になる幼い孫がおります。昨年3月11日に福島での原発事故が起きてから、水も、食べ物も、放射能に汚染され、不安を抱えながらの日々を送っています。この小さい島国で、またどこかで事故が起きてしまったら、日本だけではなく今度は世界中が安心して生活することができなくなってしまいます。一日も早く原発を廃炉にして、クリーンな自然エネルギーを推進してください。
39906	個人	無職	70代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 使用済み核燃料の処分が出来ないのに原発を稼働させることは子孫に対す　る重大犯罪である 再生可能エネルギーの生産を加速させる 不足する間は不足をみんなで我慢するような教育をすること 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
39907	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持。 福島の現実を見てください。 あなたはそこに住めますか。 私たちはこんなに無力です。 原発は絶対ゼロにすべきです。	原発ゼロシナリオを支持。 福島の現実を見てください。 あなたはそこに住めますか。 私たちはこんなに無力です。 原発は絶対ゼロにすべきです。
39908	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	日本には原発はいりません。

39909	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ！ 再稼働反対！	自然エネルギーにシフトして、 原発がいらない社会になるようにと強く望みます。 五歳二歳、2人の娘の母親です。 子供たちの未来に、 負の遺産を残さぬよう、 脱原発を。
39910	個人	家事専業	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。 ただちにゼロです。 2030年までとは言わず、今ある原発は廃炉、大飯もなるべく早く止め、 新設も行わない。	電力不足や燃料費、リスク等のデータは原発推進に都合の良いように操作されていると 国民は知っています。 これ以上の茶番はうんざりです。 原発があれば経済も上向きで国民が健康に豊かになれる、という時代は 終わったので、その先の事を考えなければならないと思います。 それが現実で、原発がなければ日本が終わるという考えの方が 「現実的ではない」と思われます。
39911	個人	無職	50代	男性	今の日本や世界への迷惑をかけている惨状を見て、 現実を知れば、ゼロシナリオしかない。	政府や東電が真実を隠蔽してきた罪は非常に強い。 これとマスコミもひどい状態なので、私たち1人でもできるUSTREAMなどのインターネットを利用してかろうじて本当のことを知るようになってきた。 私個人はインターネット上でツイートテレビ局をボランティアで開局し、毎日、マスコミが伝えられない情報を流している。
39912	個人	その他	40代	女性	なぜ「即廃止」という選択肢がないのか？地震活動期に入っています、使用済み核燃料の最終処理の仕方もわかっていません、なにより福島原発の事故はまだ続いている、即全原発の廃止工程に入るという項目を入れるべき	この地震大国で原発があることすら自殺行為、しかも直下や近くに活断層が走っていることがほぼ確定している、明日にでも地震が来るかも知れないのに再稼動を進めるという狂気。 再稼動を進めるということは使用済み核燃料が新たに出てくるということ、しかし処理方法はわからない、こんな破綻した発電方法を少なくとも2030年までは続けるという前提がそもそもおかしいでしょう？ 即廃炉工程に入るという選択肢を設けてやり直すべき！誘導するな
39913	個人	自営業	30代	男性	原発0%	地震が多発する日本に原発は向いていないと感じています。 現在は火力などで代替し、自然エネルギーへの置き換えを進めていくべくだと思います。
39914	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	今回の震災で、原子力エネルギーが現時点では技術的にコントロールできないことが証明されており、万一の場合のリスクの大きさを思うと原発はゼロにすべきと考えます。むしろ、脱原発ができない理由とされているCO2の削減やコストの問題こそ、国や民間企業の英知の結集により解決し、得る問題と考えます。また、少子高齢化がすすむ中、財政面からも国全体のダウンサイジングが必要であり、エネルギー消費量の抑制も含めた国家戦略の拡大指向からの早期脱却が必要と考えます。
39915	個人	自営業	50代	女性	福島原発事故で明らかになった重すぎるリスクを考えると、段階的に廃炉を進め、近い将来に原発0を目指すべきだと考えます。 もっと積極的に自然エネルギーの開発を行うべきと考えます。	何らかの自然災害その他のアクシデントがあった場合のリスク。 一度事故が起きてしまった時の甚大過ぎる被害。 そのリスクに対する対策の不十分さと核廃棄物の処理問題の未解決。 など、あまりにも問題を抱えすぎています。 温暖化の問題、食糧難の問題など複合的に考え、土壌汚染の無い自然エネルギーへの切り替えを進めていくべきと考えます。
39916	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39917	個人	家事専業	80代以上	女性	原発は0パーセントにして下さい。 日本から原発をなくして下さい。	ずっと福井県に住んでいます。 原発のおかげで豊かな町です。 もともと賛成も反対もしないまま、原発は建設されて稼働していきました。 福島の原発事故があってから、原発の恐ろしさを知りました。 どんな利用方法をされても原爆と同じものです。 これほど恐ろしいものを狭い国土にこれほど建設させるのは信じられません。 海に面したところにあるもんじゅが他国から攻撃されないとは限りません。 大切なのは目先の豊かさではないと思います。 原発は0パーセントにするべきです。 この声が届くように祈ります。
39918	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原子力発電に明るい未来はありません。放射性廃棄物を10万年も安全に保管することなど不可能です。地震国の日本に原発を建設したことそのものが間違いだったのです。福島第一原発事故に、日本国民が本当に学ぶなら、ゼロシナリオしかありません。東日本大震災は残念な出来事でしたが、あそこに福島第一原発さえなければ、原発事故は起こらなかったのです。 大地震は必ず発生します。そのとき後悔しても遅いのです。 「ゼロシナリオしかありません。」
39919	個人	家事専業	70代	女性	原子力発電には反対です。 原発は0%がいいです。	原子力発電は放射能の悪影響がある。 人的ミスや地震などによる事故で国民に苦しみを背負わせるリスクがあまりに大きいからです。 島国なので逃げ場はありません。 福島の事故が他の原発にも起こる可能性があるので、国内の原子力発電は0%にしたほうがよいです。
39920	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度はゼロ%にしてください！2030年までに、必ずゼロにしてほしいと思います！	ゼロにしない理由のほうが知りたいです。 結局、国民のためではなくて、経済関係の既得権益者のためではないですか？ 原発がなくても、電気は足りています。 足りていないと教えてきたのは、結局、私たちの電気代を使って、 広報を続けてきた電力会社ではないですか。 独占企業は禁止されているのに、電力会社だけ、実質、 独占企業のようになって、電線も独占しているし、 海外から見たら、日本の電気の仕組みは、おかしなことばかりです。 野田首相が、国民か、既得権益者か、どちらを守りたいと考えているかは、 一目瞭然です。国民をばかにするな。 第一、福島で、甲状腺機能に障害を負ってしまった、 約3割の子どもたちに、原発を続けるという選択について、 どう申し訳が立つとお思いですか？ 野田首相の支持率は、20%に下がっています。 国民の50%はすでに、原発に反対しており、 賛成しているのは30%だけです。 ジェネラルエレクトリックの最高経営責任者も、 「原発を続けることは（経済的に）正当化するのが難しい」 と言明しました。 おわかりでしょうか？ 今、原発を続けようとしているのは、 日本の経済の発展を考えている人ではなく、 ただの既得権益者です。 同じ構造が続くことで、生活の基盤を得ている人です。 国民を馬鹿にするのはいい加減にしてください。
39921	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発	日本には原発はいりません。絶対に0%で。
39922	個人	自営業	40代	男性	0%を選択します。 ただし、2030年では遅すぎます。 いますぐ0%を主張します。	今年の夏も結局電気が足りないという事態ではありません。 原子力はコストが他発電方法に比して高すぎます。 送電コストも馬鹿になりません。 こういう経済的理由よりも私は一番に挙げたいのが "人間にやさしくない"ことです。 40数年前、子供向けメディアにも夢のエネルギーともてはやされた原子力が 原発ジプシーと呼ばれるような被曝労働者なしに成り立たないこと そこではあらゆる違法行為がまかりとおっていることを 中学生になって知り愕然としました。 仕事で電力会社に関わるようになって以降の経験で言いますと 原発敷地内で目の前で労災隠しがありました。 電力会社本店正規社員で原発内に入った人も見たことがありません。 誰がが犠牲になるようなもので豊かになろうとする国にはなってほしくありません。 誰も被曝しない・廃棄物が完全に無毒化処理される時まで （実際にはありえませんが） 核反応を産業に使うことをやってはいけません。
39923	個人	家事専業	50代	女性	「ゼロシナリオ」しかありえません。2030年までに、ではなく、原発は、即刻廃止にしてください。	福島の事故をみれば、原発が、いったん事故になったら、放射性物質でどれだけの被害をもたらすのかわかりました。政府は、実態を直視してください。 福島では、人間らしい生活は無くなりました。 私の兄は、福島で原発20キロ圏内、避難地域で仮設暮らしです。将来の見通しも希望もなく実家を、お墓を、故郷をなくして失意のどん底です。事故前に家の改修工事で500万円の借金を抱えておりその返済に出稼ぎ暮らしの毎日。兄嫁は1日2つのパートをこなして返済に当てています。老後は、家の田畑で自給自足の生活を、晴耕雨読の安泰な毎日をと夢見ていました。東京に住む私たちにとっても、ふるいこいの里山、朝日のあたる家、春は山菜、秋はキノコ狩り、実り豊かな田舎暮らしが、あの事故で、足を踏み入れることのできない場所となってしまいました。この悲しみがわかりますか。私の福島を返せ！と言いたいです。 東京に住んでいる3人の子供たちが、将来、内部被ばくによって、どんな症状に苦しむことになるのかも心配です。チェルノブイリのその後を見てください。核実験の犠牲にされたマーシャル諸島の島民の姿を想像してください、白血病、奇形、癌多発。何十年たっても放射線量が高く自分の島に帰れないのです。 「ゼロシナリオ」いつ0%にするのですか。2030年までに、ということは、すでに40年経過している原発は、廃炉にして新たに増設するということですか。 私たちは、もっと安全エネルギーの生活が可能だし、再生可能なエネルギーの導入も至急広げてほしい。限りある自然、もう、石炭火力に依存するのはやめてください。 日本は、世界に輸出できるほど世界一の高い自然エネルギー技術を持っています。太陽光、風力、水力、バイオマス、地熱・・・地域によってミックスして使えば全国で可能です。太陽光では、福島全県の面積で日本国中のエネルギーを賄える莫大なエネルギーが存在するのです。再生可能なエネルギーに切り替えるべきです。予算を使うべきはそこです。 原発は、「発電コストが安い」とないますが、いったん事故になったら、損害賠償、安全対策費、放射性物質の処理費用は、莫大なものになるのです。 そもそも、放射性物質の含まれた廃棄物のあまりにも危険なものを、処理する技術を人理は持っていないのですから！ 巨大地震や津波の可能性高まるこの日本で無責任な原発政策をまだ続けるつもりですか。原発はいりません。即刻廃止してください！
39924	個人	自営業	60代	男性	震災からの早期の復興のためにも、早期に原子力発電を再開し、コストの安い復興の資材を生産すべきである。	資源のない日本の発展のためには、高度な技術力で取り出せる原子力発電は不可欠なエネルギーである。20世紀に先人が作った日本国のストックを大切に活用すべきである。ただし並行して安全性を高めるための準備も必要である。
39925	個人	会社員・公務員	50代	男性	20歳未満の子供たちの意見・考えを積極的に吸い上げる努力をお願いしたい。	2030年のエネルギーについて、50歳から70歳の方を中心に方向付けがされようとしている。年齢から考えると2030年には死亡している。または、寝たきりとなり、過去の自分の言動について責任をとるのは難しくなっているのではないでしょうか。 子供たちは、自分たちの将来に関することに対して、その時には、 もういない大人たちが決めていくことをどう思っているのでしょうか。 そこで、小学生や中学生にホームルームを利用して議論していただき、広く社会に公表する機会があってもよいのではと考えます。 できれば、各クラスに3票程度の投票権があってもよいのではと思います。
39926	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発はあまりにも非人道的です。
39927	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発は0%で！	時代劇の悪代官の様な政府に、原発等危険な物はダメでしょ？ 原発問題に限らず、己ではなく日本を考えてやりましょうね！
39928	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオに賛成です	原発はいらない。 人間がコントロールできない物は持つべきではない。 福島事故の検証もせず再稼働はムチャだ。 地震国に原発いっぱいは、戦争国に武器売買するのと同じ危険な行動。 原発はゼロに。

39929	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は全廃を。	プロパガンダの中で自分は生きているのだろうなという感覚は、もともとあったけれど、今回の原発の事故で自分の無知を明確に認識した。 原発は安全なんかじゃない。事故が起き、いろんな意味で破壊が起きて、核はヒトがコントロールできるものではないということが露見した。こんなものに「安全です」なんて絶対言えない。 原発を持つことは核爆弾を持つと同じこと。核爆弾はいらない。原子力発電所は一つもいらない。
39930	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。しかし、いずれも地球温暖化対策は極めて不十分であり、脱原発と地球温暖化対策を両立させるシナリオの再検討を求めます。	外国が原子力発電所を攻撃することは絶対ににあり得ないでしょうか？ それと原子力に頼らない自然エネルギー立国になれば、その技術を外国に売ることができるのではないでしょうか？ 最後に、人間とはあれは使ってしまう生き物だと思います。未来を生きるこどもたちのためにも、もっと省エネ社会を進めるべきです。
39931	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発、即廃炉です。	国民の安全で健康な未来のために、再稼働もあり得ません。 即廃炉。 利権や金に囚われた政治家は必要ありません。国民を馬鹿にするのもいい加減にしてください。
39932	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択・支持します。 原子力発電は危険と隣り合わせだということを、私たちは身を持って経験したはずです。 今こそ、原子力から再生可能エネルギーへと方向転換をするべき時に来ています。	原子力という「人間の力ではコントロールできないもの」「問題が起きた時に収拾できないもの」を、あたかも安全なもののように装って利用することは絶対に許されません。 昨年の震災による原子力発電所の事故で、どれほど多くの土地を汚染し、どれほど多くの生物を殺し、どれほど多くの人々の普通の生活を狂わせてしまったか、その事実を忘れてはいけません。 何の疑問もなく電気を使ってきた私たちですが、今は自分たちの生活を見直す時に来ていると思います。 脱原子力こそ、その第一歩だと考えます。 一日も早いゼロシナリオの実行を希望します。
39933	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電の利用低減に賛成します。	日本は地震国です。 そして、日本が諸外国に誇れるのは、今や原子力という危険なエネルギーに立脚した産業ではなく、人々のつながりや人間としての心の持ちかたです。 この国の子供たちの将来に、本当に引き継がなければならないことは何か、今こそ真剣に考える時だと思います。 よって、原子力発電の利用を減らすことに賛成します。
39934	個人	その他	60代	男性	なぜ、即時原発からの撤退というシナリオがないのか？	福島原発の事故の収束には、まだ何十年いや百年単位の時間が必要でしょう．このような事態を引き起こしながら，2030年までに原発依存度を何パーセントにするかなどという議論は正気の沙汰とは思えません．即刻全原発を停止し廃炉に向けた計画を知恵を合わせて考えるというのが，真っ当なことではありませんか？現在，大飯3，4号機しか稼動していない状況でも電力はまかなえているではありませんか．原発がなければ電力不足に陥るなどというのは，何らかの下心を持った．為にする議論と思えてなりません． 今，最も必要なことは，廃炉および核のごみをどう処分するのかを真剣に検討することです．
39935	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。ただし、このシナリオでは温暖化対策、省エネ、再生可能エネルギー導入などの検討が不十分すぎるので、練り直しが絶対に必要です。	巨大な地震に襲われる可能性がある日本では、原発を使うこと自体がギャンブルのようなものだと、福島の事故で初めて私は気がつきました。除染とは、放射性物質を隔離することでしかなく、そのために必要な場所、労力、時間が膨大なこともわかりました。原発というギャンブルが生み出す負債は大変なものでした。 原発を使い続けること。それはギャンブルで作った負債をギャンブルで埋めようとするようなものです。常識ある人間なら、それが無謀でしかないことを知っています。 また、原発を維持していく上で、点検・清掃・修理などに従事する人員が多少なりとも被曝することを知りました。誰かの犠牲のうえにしか成り立たないシステムは、その存在自体が間違っています。 以上の2つの点を理由として、私は原発ゼロを支持します。 始めるのは容易で、終わらせるのは難しい。 これは戦争のことを述べた言葉ですが、原発も同じではないでしょうか。 原発はいろいろな問題を先送りにしています。使用済み燃料の保管や処理など、解決出来ずにいる問題が山積みです。原発廃止が困難に思えるのは、その問題に直面せざるを得なくなるからです。でも、未来永劫に先送りできるものでもありません。 原発ゼロは三重の中で一番困難な道ですが、今なら国民一丸となって乗り出せます。絶好のチャンスを棒に振るのですか？ まず、原発ゼロを決断し、その上で再生可能エネルギーの導入や温暖化対策の指標を再検討すべきです。原発ゼロが決まれば、いまは躊躇している企業も再生可能エネルギー分野に全力で向かえます。 必要なのは、政府が決断し、最初の一歩を踏み出すことなのです。 日本人を、原発というギャンブルを続ける愚か者にしないで下さい。 金銭的心配をせずに笑顔で働ける国にしてください。
39936	個人	会社員・公務員	50代	男性	20－25%シナリオに賛成します。30%程度も覚悟しなければならないというのが、技術的、経済的に考えた意見です。0%シナリオは技術力経済力が弱り停止中の原発での事故が心配です。	20－25%シナリオに賛成します。30%以上も覚悟しなければならないというのが、技術的、経済的な視点を総合的に考えた意見です。もちろん、原子力を使わずに済むのであればそれにこしたことはありませんが、現実的には2030年では無理であると考えます。 1）電力会社を始めとする産業全体の経済的な弱体化による、原子力のメインテナンス能力の低下による事故の再発を最も恐れます。0%シナリオにしても廃炉までの20年間は十分な制御能力が必要で、経済が弱る事で第2第3の福島を生む事を最も恐れます。 2）CO2削減の約束を簡単に破棄して良いのか？25%削減等と見栄を切った国が、技術的・経済的な裏付けもないのにCO2排出量を大幅に増やす方針を取る事は世界的な非難を浴びると思います。 3）再稼働反対等の運動は、日露戦争後の日比谷公会堂の焼き討ちや太平洋戦争前夜の大衆世論操作を思い起こさせます。日本の民主主義と国際社会における立場の失墜の危機を感じます。科学的に冷静な判断をお願いします。
39937	個人	会社員・公務員	40代	男性	絶対にゼロシナリオで進めてください。福島の事故で原発の危険度と住民に与える影響が計り知れないものであることが明確になったし、使用済み核燃料の処理方法も確立していないからです。	絶対にゼロシナリオで進めてください。福島の事故で原発の危険度と住民に与える影響が計り知れないものであることが明確になったし、使用済み核燃料の処理方法も確立していないからです。
39938	個人	無職	50代	女性	原子力発電の即停止、反炉し、放射能物質 福島県や他地域の放射性汚染物質も福島原発に厳重に隔離永年管理して下さい。 違法な放射性汚染物質の広域処理も直ちに停止、汚染物質も福島原発に戻すべき。	命に関わる危険性を隠し 後の始末においても科学的に未確立なまま 稼働されている事じたい国策として信じがたい 国民をないがしろにしている、 国のトップが責任において稼働させているなら 全保障責任をとるべき。 誰のための政治？ 国民の安全優先でエネルギー転換は必須
39939	個人	無職	70代	男性	2030年までに原発をゼロにする。	2030年までに原発をゼロにする。 発電は原発がなくても可能であり、原発は事故が起きれば福島のようになることが証明されたのだから、一刻も早く原発をやめるべきである。放射性廃棄物の量を増やさないようにするためにも、一刻も早く原発をやめるべきである。 一般的な環境問題は深刻の度を強めており、地球温暖化が進行中である。これに歯止めをかけ、改善に転ずるには、大量生産・大量消費を止め、第一次産業を発展させてエネルギー消費量を抑えるようにすればよい。そうすれば原発は不要になる。 産業構造を変えるには時間が必要であるから、早急に方針を示すべきである。
39940	個人	その他	40代	男性	国民あっての国であって、国あっての国民では断じて無い。 自然災害に対する甘い見通しに基づいた経済優先の原発再稼働及び原発政策の堅持は即刻やめるべきである。	大飯原発の再稼働に際して福島の事故の教訓が全く生かされてない。 福島の事故は経済的時間的な理由で万が一事故があった場合の対策が省かれていた。 わかりやすく言い換えると自動車教習所で言うところの「だろう運転」である。 原発には何重もの事故対策がなされているべきではあるが、福島では第1の対策（まず事故を起こさない）対策のみを頼みにして、事故が起こった後の第2第3の対策が蔑ろにされていた。 多分大丈夫“だろう”という甘い見通しと時間的経済的な理由でである。 そして来た東電と国は同様の考えであると思わざるを えない。 こういった根本的な心根の反省がない組織が経済優先という理由で原発政策を続けること自体が間違いである。 原子力そのものが完全悪ということではなく、それを扱う人間の問題だと考える。 そして現在のところ、それらの問題は改善されるようには到底思えない。 よって、ゼロシナリオを支持する。
39941	個人	無職	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。火力をベースに水力、小水力、地熱、その他自然エネルギーを活用、コージェネでエネルギー利用の高効率化で今よりCO2排出量減。	ただし、原発ゼロは今すぐです。もはや原発が日本に一基も必要ないことは自明であり、最新火力の増強・更新とスマートグリッドで事足ります。これらの技術は中国をはじめとして新興国の需要も急増しており、即時輸出可能です。既存の火力をGTCCやIGCC、IGCFに更新するだけでCO2排出量も現在より減らせます。この分野は現在でも日本は世界トップで、今から世界でシェアを多く獲得しておくべきです。2030年に脱原発では致命的に遅く、その時点で日本が目指すべきは廃炉技術の確立です。
39942	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 大飯原発の即刻稼働停止。他の原発も再稼働しない。国内全原発の即刻廃炉作業に着手してほしい。原発輸出も停止。	地震・津波対策もできていないし、できる見通しもない。今の日本はいつどこで大地震がおきるかわからない状況で、稼働はありえない。
39943	個人	自営業	40代	女性	原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	放射能と核のゴミというツケをこれ以上増やしてはいけません。 そのためには原子力エネルギーゼロしかありません。
39944	個人	無職	70代	男性	原子力発電の割合を20－25%以上にすることが必要。日本のようにエネルギー源である化石燃料、天然ガス等の原材料が無い国においては、原発による安い電気エネルギーを用いて輸出を拡大べきである。	化石燃料、天然ガスなどの原材料を持たない日本では、価格の安い原子力発電はドンドン進めるべきである。福島第一では津波による電源喪失で燃料が壊れて放射性物質が周辺に飛び散った。この原因は非常用電源が津波により動作不良になったためである。従って、全ての電源が喪失しないようなシステムを構築すれば良い。このようなシステムは技術立国である日本ではそれほど難しくはない。福島第一の近くにある福島第二や女川原発では津波による電源喪失は起こっていない。 他方、太陽光発電、風力発電を拡大することは良いとは思うが、価格が高すぎる。太陽光発電が持てるのは、金持ちで、金持ちが価格の高い太陽光発電でもうけて、ここで作られた高い電気を貧乏人に売りつけることには大反対である。金持ちだけの金儲け。さらに、高い電気であれば、製造業は安い電気と労働力を求めてさらに海外移転は進み、日本人の働き場所はなくなっていく。 中国や韓国、さらには電力の足りないインドでは今後さらに原子力発電を増強するであろう。 従って、原発の安全性を高めた上でコストが安い原発による電気エネルギーを確保すべきである。なお、地熱発電はベースロード運転ができるので、積極的に進める必要がある。
39945	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発は危険すぎます！未来を破壊します！ 絶対早急に廃炉にするべきだと思います。 この意見を是非反映して頂きたいです。 宜しくお願いします。
39946	個人	その他	30代	女性	原発ゼロで今すぐ廃炉	原発ゼロシナリオを支持します。福島の事故があったのにまだ原発を続ける選択肢がこの地震国日本にあるとは思えません。ほんの一握りの人の利権のためにどうして小市民が気の遠くなるリスクを負わなければならないのですか。今すぐ全ての原発を止めて廃炉にしてください。
39947	個人	自営業	30代	男性	原発はやめるべき。	福島第一原発での事故を教訓とせずに、何から学ぶのですか？ 故郷に住むことができなくなった人達を少しでも思う事が出来るなら、危険極まりなくハイコストな原発はやめるべきです。 ここで原発大国の日本が原発から手を引けば、周辺諸国からの見る目も変わるはず。 目先のことばかり考えないで、今こそ国家100年の計を練り直す絶好のチャンスではないでしょうか。
39948	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	現在選択肢にある「原発ゼロ」シナリオでは、2030年となっていますが、 それでは全然遅く危機意識が欠如していると思います。 現在止まっている原発については即刻再稼働を凍結。 もんじゅや六ヶ所村などの関連施設もできるだけ早い時期に全面閉鎖の方針を発表すべきです。 原発関連施設の全廃、放射性廃棄物の処理方法の研究、代替エネルギーの開発など、時間の掛かる取り組みが多いと思いますが、「方針」を打ち出すことはすぐにでもできるはず。 加えて「原発を止めると電力供給不足」「日本経済の空洞化や衰退に繋がる」などというデマの流布（一部の利権者の既得権のために意図的に誤情報をメディア等に載せること）を、即刻禁止・規制するべきです。 政治が取り組むことは健全な国民生活の維持であり、 それはかならずしも現在のように「経済の面からの経営」だけを指すのではありません。 目先の（それもごく一部の）損得勘定でなく、「日本人が暮らせる国家」を目指した 大局的・総合的な取り組みの一環としてエネルギー政策に取り組むことを強く要望します。
39949	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時停止。核燃料サイクルも関連事業も即時停止。	福島原発の事故原因も判明しないまま、原発を動かすことは福島の惨事を繰り返す。 放射能の処分方法も技術もないまま、放射能を作り続けてはならない。必ず将来放射能の大量漏洩が起こり、生物の生存も危うくなる危険性が高まるだけである。 国会の事故調査結果さえ拒む政治では今回の事故からの経験を生かすという基本的精神がないことが証明されており、この国に原発という高度な倫理と技術が必要な事象は扱えないことははっきりしている。これ以上世界の人類を絶滅の淵に追い込む可能性のある日本の原子力政策を続けてはいけない。 今はまだ各国からの日本に対する意思表示は輸入品の制限に留まっているが、近い将来貿易の完全閉鎖、渡航制限という事態も、汚染実態の把握により現実味を帯びてくる。 まずは日本が理性ある国家であり、現実を直視し問題を解決する姿勢をその行動で示し、日本の信頼、ブランドを再構築することが肝心である。今電気の値段の心配をしているだけの輸出メーカーの話をもとに国家の舵取りを誤ってはならない。
39950	個人	パート・アルバイト	40代	男性	日本は地震活動期に入っています。原子力発電所は極めて危険です。 将来、原発0となることを求めます。	原子力発電所0を求めます。 日本が地震活動期に入ったことのみならず、世界は現在文明の転換期にあると考えます。 原発を持つことが各電力会社の営利にかなったことであるのは承知していますが、何よりも優先すべきは人々の安全と平和です。 原発をなくすことが、20世紀までの文明からのシフト・チェンジとなると確信しています。
39951	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働は中止すること。原発はすべて廃止すること。	原発に代わる自然エネルギーの開発をすすめてください。
39952	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年に原子力発電を0%にする。	選択肢の15%、20，25%などではいつ0%にするかのロードマップが ないため結局原子力発電が維持される。2030年までにはあと18年あるので 0%としても実現性は高い。

39953	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発の安全神話などは最初から無かったのです。 工事が設計通りされているのか、それを熟知した職員が運用し、熟練の技術者が保守管理、それらを把握し適切な指導を行える管理・監視者がいるのでしょうか？いないはずです。今こうしている間にも、少なくとも稼働している原発からは放射能に汚染された空気と水が排出されているはずです。 仮にそうした安全と考えられる運用がなされても、汚染された廃棄物の処分をどうするのでしょうか。これからも日々排出を続け、その費用も後世にツケとして回してよいのでしょうか。 否です。 税金の無駄遣いであり、国民をだまし続け、国民の命をないがしろにしてはなりません。 今すぐにでもすべての原発を稼働停止させ、廃炉に向けたアクションを起こさなければなりません。 フクシマの事故はいつどの原発に起こってもおかしくないのです。 シナリオよりも、もっと省エネルギーの取り組みができるはずです。もっと自然エネルギーの推進は可能なはずです。推進する仕組み作りは産業の活性化につながり、輸出により日本の地位向上などにつながるはずです。
39954	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は、事故が発生した際の被害が、非常に大きいので、このまま継続使用する事は危険だと考えます。現在稼働中のものは停止させ、停止中のものの再稼働は見送るべきだと考えます。	福島第一原子力発電所の事故を、未だ解決できないでいるのに、他の原子力発電を稼働させる責任は、誰がどうやって取るのでしょうか。口先だけで安全を唱えればよい訳ではないのです。 原子力発電からの撤退を一刻も早く決断し、他の発電手段を充実させる事に技術を集中させてください。放射能被害に抗うカを人間は持ち合わせていないのですから。
39955	個人	会社員・公務員	60代	男性	1. 事故が起きたときの被害の甚大さ 2. 使用済み核燃料の処理方法が確立されないまま原子力エネルギーを用いることは倫理的に許されない。 以上の2点から、(1)ゼロシナリオとすることを求めます。	リスクマネジメントという考え方があります。地震・雷等の天変地異、病気、交通事故…人間の生活にはあらゆる種類のリスクがあり、それらを根絶することはできないため、リスクを特定し、発生頻度と重大性に応じて対策を講じ、生活と折り合いをつけようとするものです。 原発のリスクをマネジメントすることはできません。たった一度の事故で日本の1/4から1/2に人間が住めなくなる、たった一度の事故で国家を存亡の危機に追いやるほどの甚大な損害を評価し、それに見合った対策を取ることなどできるはずがありません。しかも事故の影響は何十万年という人間時間の次元を遥かに超えた長期間にわたって残ります。 事故の重大性を正当に評価すれば、経済的にも原子力発電は成り立ち得ません。そのリスクを引き受ける保険会社などあるはずもなく原発による発電コストは青天井で高くなるはずのところを、事故の影響を恣意的に過小評価することでつじつまを合わせているだけです。福島第一の事故で汚染されたまち、里、山、川、海を全て本当に除染（汚染を他に移すのではなく、文字通り元に戻す）のにいったいくらの費用がかかるのでしょうか。それを考えただけで政府の言う原発の発電コストがデタラメなことがわかります。 人間の技術が100%完全であることはあり得ず、事故の可能性は必ずあります。一方、たった一度でも事故が起きてしまえば上述のような甚大な被害が生じます。その2つを考え合わせれば原子力エネルギーを用いるという選択肢はありません。 使用済み核燃料の問題は倫理の問題です。どんなに経済的に利があっても他人の金を盗んだり、人を殺してはいけないということと同じ次元の問題です。処理の目処が付かない、危険きわまりない使用済み核燃料を排出し続けながら作った電気で経済発展をすることは、盗ん金ほしさに窃盗・強盗殺人をする輩と倫理的に同じです。負の遺産を未来の世代に残すわけですから、私たちの子供、孫を相手に窃盗・強盗殺人を働いているようなものです。倫理的に許されることではありません。
39956	個人	自営業	40代	男性	支持するのは20－25シナリオ。設備的には現状維持から段階的な（適切な耐用年数に合わせた）撤廃。技術的には更なる資金人材の投入を。新規に原子力発電施設を建造するならば、この新技術を元にしたもの。	理想論は活動家に任せる。再生可能エネルギーでの発電は順調に増設するとして、足りない分は火力なのでしょう。この燃料をどのように確保するか。札束で買いあさることが可能でも、燃料費高騰で割を食うのは第三世界ではないのかな？ よそを踏みにじって文明を謳歌するのも日本らしいといえばそうだろう。しかし、個人的にはそれは好まない。 世界的な資源の争奪戦。戦争のリスクはより高まる。未来の子供たちを巻き込まないためにも、国内の発電インフラに多様性は必要。 ゼロを望む人は、よほどの利己主義者か あるいは自分にだけは関係がないと思い込む幸せな人なのでしょう。
39957	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0パーセントを支持します。	福島原発の事故があったのに、大飯原発を再稼働したのは信じられません。 原発は0パーセントにするべきです。 このパブリックコメントも知らない人が多いでしょう。 国民の意見を募集するのなら、もっと大々的に報道してもいいのではないでしょうか。 フェアではないと思います。 実際に集まった数よりももっともっと多くの0%を支持する意見があることを忘れないでください。 私たちの0%の意見はほんの一部に過ぎません。 原発利権に関わる人以外は0%を支持している現状を知って下さい。 どうかよろしくお願いします。
39958	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全て停止すべきである。理由は第一に原発無稼動でも必要十分な電力供給が可能。第二に核廃棄物の処理方法が未確立で、次世代への負担を押し付けになる。第三に原発事故は世界規模の被害を引き起こす。	関西電力の電力供給量について。 関西電力の需要ピークは2012年8月3日2682万kw、供給電力は2999万kwその差は317万kw、大飯原子力発電所の発電量は236万kwであり、ピーク時でも、81万kwの余剰(テレビ朝日)となっている。古い火力発電所を大飯原子力発電所の稼動に合わせて数基止めている(関西電力の広報による)。故に、夏場（9月中旬）を過ぎたら、大飯原発を止めても電力供給量に何の問題もない。 関西電力が原発を稼動させる理由は電力不足ではなくコストのかかる古い火力発電を止め、設備投資の済んだ原子力発電所を多く動かすことにより関西電力の経営を安定させたい為と言える。2012年8月11日現在で、全国で稼動し、発電している原子力発電所は、大飯原発以外にはない状態である。故に原発が一基も稼動なくても、日本の電力供給量は、補えることが証明されている。ただ、唯一年間の電力量ピークが真冬となる北海道電力の電力の供給不足分は、東北電力、東京電力の余剰電力を振り向ければよい。更に、電力供給力に余裕を持たせるのであれば、高効率のガス発電所を数箇所新設することで解決できるだろう。 使用済み核廃棄物について 使用済み核燃料廃棄物の半減期は数万年といわれている事実がある。現時点で既に数十万トンを超える核燃料廃棄物に関して、未だその最終的処理方法が確立されていない。にも拘らず再稼動し、処理のめどがたたない使用済み核燃料をますます増大させ、次世代へ残すことは倫理的に許されないのではないだろうか。又、福島のメルトスルーしたといわれる、1．2．3号機の核廃棄物の処理方法を確立し、これ以上の放射能の大気中、海洋中への漏出を至急止めなければならない。 原子力発電のコストについて。 最も安いと言われている原発の発電コストは、事故が起きれば世界中のどの保険会社も引き受けられないほどの天文学的数字の費用がかかると言われている。現在、その費用は全て国民負担にさせられているのであり、そのコストの全容は、未だに把握仕切れないほどに莫大な額となっている。今後、原発の再稼動により新たな事故が起き、再度、負担を国民に求めるのであれば、国民の了解を得なければならない。もし、全ての原子力発電に伴うリスクを保険でカバーするのであれば、その保険料を原発の発電コストに含めるべきである。 まとめ 福島の原発事故による被害は何ら解決されていない。又、福島第一原子力発電所では未だに大気中、海洋中に放射性物質が放出され続けている状況にある。そこで原発を再稼動させるということは国民の財産、生命、生活を再びリスクにさらさせる事と同義であって、許されることではない。又、原子力による汚染の被害は、日本国だけの問題に留まらず、地球規模に及ぶことすらある。上述の諸問題が解決される迄では、何年かかっても原子力発電所の再稼動はありえないと考える。今後最低でも三年以上の時間をかけて、電力のピークを抑える技術開発、再生可能エネルギーの技術開発、省エネの技術開発等、今後原子力発電に頼らないエネルギー政策を日本人全体で考え、拙速な原発再稼動は絶対に避けるべきである。
39959	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発、絶対反対です。	孫のために！
39960	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度はゼロ%が現実的。	原子力発電所は借金同様、経済的負担の後世への先送りであることが明らかになったと実感しています。つまり将来的リスクを増大させるものであり、安定した国家運営に害をなすものであると考えるからです。
39961	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	福島第一原発事故は未だ収束していず、現在も多くの福島県民が避難生活を余儀なくされ、現地在住の県民の少なくない人びとが健康被害に不安を覚えながら暮らさなくてはならない。原発がある限り、第二の福島がないとは言えない。しかも、地震の活動期の日本で原発の再稼働はありえない。 原発に頼らない、地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムの改革ならびに自然エネルギー、再生エネルギーの開発、推進、省エネルギーの取り組みを進めていただきたい。
39962	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全くいません。0%で大丈夫です。 この暑い最中でも結局は原発による電力は頼らないで済む発電量でした。 たった今の電力の為に稼働した原発の核のゴミで何世代もが影響が受けるのは反対です。	原発はもう過去の遺物です。海外では脱原発に向けて動いています。東芝、日立、三菱が抱えてしまった古くて人体に影響する技術はいりません。原発を開発したGEでさえ原発の有効性に疑問視しています。耐用年数もギリギリ、古い配管が耐えられるのか。定期点検する作業員の放射線による被害も大きく取り上げられています。これが再び地震や事故によって市民の生活を再び襲うのではないかと危惧しています。
39963	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策は、国民生活や産業活動に与える影響が大きく重要な政策である。エネルギー自給率が低い我が国にとっては、準国産エネルギーともいえる原子力は必要であり「20～25シナリオ」を選択する。	○エネルギー自給率が低く、中東情勢も不安定のなか、国際エネルギーネットワークを確立していない我が国としては、準国産エネルギー（原子力）技術の維持・向上が重要である。安全への取り組みは最も優先し、安定供給・経済性・地球環境保全を達成させるために必要と考える。 ○3つのシナリオともに、再生可能エネルギー導入量を増加させる計画になっているが、実現するための検討がもっと必要であるし、国民や企業などにどの程度の負担や規制がかかるのかしっかり説明するべきである。 ○エネルギー政策の見直しは、国民生活や雇用・産業・企業に極めて大きな影響を及ぼす。安心・安定した生活を確保するためにも、電力の安定供給が必要であり、これまでも国が進めてきた原子力は重要な役割を果たしてきた。「20～25シナリオ」は最低限必要である。
39964	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 但し、2030年にゼロではなく、即時ゼロ、すべての原発の廃炉を求めます。 また、原子力基本法の改正を求めます。	原発ゼロを選択する理由 1.昨年の東京電力福島第一原子力発電所の事故は、多くの犠牲者をだし世界中を放射能汚染させました。 2.地震が多発する日本列島には、リスクが高すぎます。 3.原発作業に携わる人たちにも健康被害をもたらします。 4.発電したエネルギーの3分の2を海に捨てる原発は、海の温度をあげ、温暖化が加速します。 5.現在もすでにある放射性廃棄物も処理できない事業は、未来に負担をかけるのみです。 6.原発を動かす限り、この放射性廃棄物（核のゴミ）は増え続け、地球上に人類が住めなくなります。 7.今現在も続く原発の膨大な税金を廃炉作業と、再生可能エネルギー開発に使うことで、多くの雇用を生むことになります。 原子力基本法について 1.現在の法は、国が原発を進めるためのものです。 2.原子力規制委員会が発足したとしても、この基本法があるかぎり、推進と言わざるをえません。 3.日本が保有するプルトニウム40トンは、平和利用どころか、他国に対して核の脅威をもたらすため、憲法九条に違反すると考えます。 4.原子力基本法を、原発を持たないと改正することで、日本国および日本国憲法は世界の賞賛をあびることでしょう。 以上の理由から、原発即時ゼロを求めます。 勤勉な日本国民は、真剣にこの国の未来を考え、再生可能エネルギーを生かす道を構築できると信じます。
39965	個人	無職	80代以上	女性	原発ゼロシナリオを選ぶ。 家庭の節電を奨励し、火力発電エネルギーを減少する。2050年までに省エネ50%、再生可能エネルギー50%を目標とする。原発所在地に再生可能エネルギー産業を興し地域経済を守る。	福島の原発事故の原因が津波だけでなく地震による可能性が指摘され、他の原発所在地でも、近い将来の地震が予測されている。 燃料の最終廃棄場所も決まっていない。テロや敵国によるミサイル攻撃の標的になる可能性もある。取り返しのつかない悲劇を生む原発を1日も早く廃棄することを願っている。 ベトナムへの輸出も止める。 今年3月に、原発のないデンマークへ行って学んだ。国民一人ひとりの努力と国の政策により現在消費のエネルギー量を、2050年には省エネで50%需要削減、50%供給を再生可能エネルギーで賄う。その実現が夢でないことを痛感した。 早速、自宅に太陽光発電を設置し、家族で節電に努力する。 フランスの元環境大臣がフランス国民に向けた著書「原発大国の真実」の中でも脱原発シナリオが提案されている。WWF(世界自然保護基金)ジャパンのシナリオは、原発ゼロとCO2削減を同時に解決出来ると提案している。 焼野原になった終戦から10年で復興した日本人だから出来ないことはない。
39966	個人	法人等	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 それ以外は考えられません。	福島原発の大事故は、多大の犠牲者を出し、 その後の被害の深刻さは日を追って増すばかりです。 ほぼ同時に起こった東日本の地震・津波の大災害は天災ですが、 福島原発事故は明らかに人災です。戦争と同じく人の作った災害です。 悲惨な事故が起こらないと分からないというのは、 本当に悲しい現実ですが、 起こっても分からない（変わらない）というのは、 本当におかしい、憤りを通り越したものを感じます。 また、同じこと、同じようなことを繰り返すのでしょうか？ 政府には、真剣に考えて頂きたいです。 一日も早く、原発の危険は無くさなければならないものです。 それが、現在に生きる人間の義務だと思います。 私は、原発の即時ゼロを訴えます。
39967	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力の比率を下げることに対する経済的影響に国は責任がとれるのか。少なくとも20～25シナリオで安定エネルギーを確保しながら、再生可能エネルギーの増加を推進するのが、最も現実的でリスクが小さい。	安く、安定なエネルギーの確保なくして、経済は今以上に衰退していくことは自明である。経済成長を維持しながら、再生エネルギーを増やすことが確実に可能であることの道筋は見えず、目標でしかない。ドイツ等を引き合いに出して、再生エネルギーを増やすことが可能という人がいるが、再生エネルギーの利用に対する地理的条件、気象的条件に恵まれていない日本国において、その大幅な増加を前提として原子力比率を低下させるのは、あまりに大きなリスクが伴う。再生エネルギーの利用のための国民負担増や原子力比率を低下させることによる経済の衰退に対し、国はどのように責任をとるのか。また、CO2排出抑制の国際的な役割はどうするのか。東電福島が事故をおこしたから原子力の比率を下げる、脱原発に向かうという心情は理解できるが、東電福島事故の前後で、日本を取り巻くエネルギーに関する環境条件は何も変わっていないのに、原子力の比率を下げることを前提とした議論をすることに違和感を覚える。政策は、大局を見て判断されなければならない。 　日本は、東電福島原発事故から多くの教訓を得た。この教訓を踏まえ、原子力の安全性向上に取り組み、その利用を継続するべきである。再生可能エネルギーの増加に反対しているのではない。原子力で経済活動と安定性を確保しながら、再生エネルギーの増加に取り組むのが、最もリスクが小さく、現実的であると考える。ドイツは大量に原子力で発電した電力をフランスから輸入しながら、再生エネルギーを進めてきた。また、いつでもフランスから原子力の電力を買うことができる。原子力比率を下げるのは、再生可能エネルギーによりエネルギー確保ができる見通しが立ってからで遅くない。本当に再生エネルギーが原子力に代わり得るものであれば、リスクを冒して原子力比率を下げなくても、自ずとその割合は増えていくはずである。

39968	個人	会社員・公務員	50代	男性	「(3)20～25シナリオ」を支持します。再生可能エネルギーは、現時点で十分な展望がないため、今後の技術開発や普及の状況を見るためにも、現段階では、選択肢の中で最も高い原発比率を選択するべきと考えます。	「(3)20～25シナリオ」を支持します。理由は以下のとおりです。 まず、ゼロシナリオは、現時点で十分な展望のない再生可能エネルギーの存在を前提としており到底支持できません。 今後の再生可能エネルギーの技術開発や普及の状況を見るためにも、現時点では、選択肢の中で最も高い比率を選択するべきと考えます。 電力の問題については、全国紙でも意見が分かれていますが、早急な脱原発を主張する新聞は、それが国民生活や経済に与える悪影響についてまったくと言っていいほど語りません。 官邸前のデモに参加されている方は、脱原発による悪影響についてどの程度考えているのでしょうか。 マスコミが語らないため、原発がなくても今の生活水準や経済力、国力を維持できると錯覚しているのではないでしょうか。 それが可能であるのなら、脱原発を主張するマスコミは根拠を示してほしいと思います。 報道によれば、2010年9月に、東芝のフラッシュメモリ製造工場が、僅か0．07秒の瞬間的な電圧低下のために、数日間の操業停止に追い込まれ、その損害は200億円に及んだそうです。 電力供給の不安定や高い電力料金が続くと先端企業が海外に移転してしまい、雇用にも悪影響を与えそうですし、高い電力料金は国民生活も直撃します。 脱原発を主張するマスコミは、電力の需給(足りるか足りないか)についてばかり語り、火力発電の燃料費が嵩むことや、それによる電気料金上昇の問題には触れません。 火力発電燃料の大量輸入がもたらす貿易収支の赤字による国富の流出は、超高齢化社会を迎えつつある日本に、ボディーブローのように効いてくるのではないかと危惧します。 最後に、現状について言えば、大飯以外の原発も、安全が確認されたものはすみやかに再稼働させるべきだと考えます。
39969	個人	学生	30代	男性	ゼロ 今日いますぐにも脱原発を。	もしフクシマの二の舞が起きたら、自分はその犠牲となった家族の死に対してどれだけ責任を負えるといえるだろう？ 自分の死をあてがったところでなお責任が取れないようなことを、やってよいなどとは言えないですよ。もう自分は子どもじゃないんだから、ぼちぼち許してもらえないと思いますよ。
39970	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は完全な市場原理に任せるべきでさすれば原発派維 持不可能・　　原発でエネルギー安全保障成立せず。テロ無防備 原子力はまだ人類の手中に無い。 故。原発派即時ゼロ化すべきである。	原発が化石燃料や自然エネルギーよりコスト的に本当に有利であるならば、市場原理に委ねるべきで、今後何の支援も廃止し独立採算で各企業(電力会社に)に経営を任せるべきでしょう。 事故の補償や保険、さらには廃炉、廃棄燃料処理費用と市民を説得する費用を考えた場合の採算性がとれず、自然消滅して行くことでしょう。 いやいやそうではなく、原発はエネルギー安全保障の観点から存続させるべきと言う意見がありますが。 たとえ原発が25%存続させたとして、中東の政治不安から石油輸出がストップしたとしたら、エネルギー安全保障は維持できないでしょう。 これをが主張する方々のどこまでの夕乳ストップをシュミレーションをしてエネルギー安全保証が維持できるといっているのか、明示していただきたい。 完全にストップしたならば 多分75%以上の原発依存が必要で、現状では原発大量建設など国民のコンセンサスを得られる筈はありません。また原発でどのくらいの時期の安全が確保されるのか。 逆に、現状では、テロに対する安全保障が不十分で、使い捨て燃料が、単純なコンクリートの壁だけで保護しているのは全く国民を欺くものとしか表現できない。 これらを完全防備するならば現状のコストの数倍が加算されるのではないでしょうか。 また、原子力の事故は今の人類の科学のレベルでは完全にコントロール物ではありません。 今後原子力は、例えば、消化剤を噴霧すれば放射性物質が害の及ばないレベルにできる技術が開発してから人類は手をつけるべきでしょう。 現状では、世界にワクチンの開発されていない細菌兵器を拡散しているようなものです。 一企業の責任範囲で処置できる時期を待つべきである。 以上の観点から、原発は即時ゼロ。 原発は研究所レベルで一箇所で縮小し続行。営業運転は禁止とすべきです。
39971	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は廃止に一票。	負の遺産を子どもたちに残したくありません。日本は原発が原爆にかわる地震国です。
39972	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢全て反対。現存する原発は即刻停止し、福島原発の廃炉と放射性物質に汚染された土地の除染の完了、核廃棄物問題が解決するまで、温暖化対策数値目標は棚上げにし、火力発電を中心とした電力供給を望む。	エネルギー・環境に関する選択肢で挙げられた3つの選択肢全て反対です。現存する原発は即刻停止し、福島原発の廃炉と放射性物質に汚染された土地の除染の完了、核廃棄物の問題が全て解決するまで、温暖化対策数値目標は棚上げにして、火力発電を中心とした電力供給をして頂きたい。太陽光発電を中心とする再生可能エネルギーは技術的に熟成していない。補助金なしでは成立しない発電で、結果的に電気代が上がるだけなのでやめて頂きたい。
39973	個人	自営業	50代	女性	すべての原発は即刻廃炉にするべし！	原発がなくても水力、火力、で電気は賄える。 早く再生可能エネルギーにシフトするべし！ 原発はトイレのないマンション核のゴミはどこへも持って行く事はできない！
39974	個人	パート・アルバイト	60代	女性	現在稼動中の原発は一日も早く停止させ、原子力に頼らない自然エネルギーへの転換を望む。	核の脅威は、歴史から十分学んだ。人間の力は完璧ではなく、ミスは起こり得る。又、大量の核廃棄物の処理には莫大な経費と時間を要し、地球は汚れる一方である。核は人類の存続を脅かすものである。
39975	個人	その他	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	16万人避難させておいて、原発推進はない。 なにが大切かお分かりですか？ 原発以外に16万人を避難をしいるエネルギーがあるのですか? 国益ですか?勿論否。省益、経団連追従の歴史の終わりの始まりにして下さい！！！
39976	個人	その他	40代	女性	原子力に頼るエネルギー政策は止めて下さい。私たちの生命の安全を真摯な形で示して下さい。日本だけの温暖化の嘘を訂正して下さい。	原子炉の事故のリスクは当然ですが、核廃棄物の事を隠さず国民に示して下さい。 どこでどう処理していくつもりなのか他国がどうしているのか、明確に国民に示して下さい。そして国民の意見を真摯に聞いて下さい。 原子力に変わるエネルギーの研究のサポートをして下さい。 温暖化が本当なら京都議定書のその後が世界でどれだけ指示されているのか示して下さい。私達を騙すのはもう止めて下さい。
39977	個人	自営業	30代	女性	安全性のために原発依存度を減らすという(1)ゼロシナリオを支持します。新たな原発への投資をせず、自然エネルギーの普及を早急に促進するべきであり、2030年には原発依存をゼロにするべきと考えます。	福島の事故を反省し、東日本大震災で得られた「人間が放射能を制御することは不可能」という教訓を次世代に生かすべきです。 あれだけの事故に対する反省も検証もろくにされないまま、原発への依存を続けようなどと言語道断です。 経済的にも、(1)の0%シナリオと、他の案を比べても、発電コストにしてたった＋1円／kwhで脱原発が実現できるということであり、十分国民的な理解を得られる経済負担だと考えます。 脱原発で出る負担は1家庭あたり1000円～2000円程度であり、これでより安全な日本を子供たちに残せるのであれば、この経済負担は現在の国民が負担すべきであり、同時にエネルギーの乱使用を控えるべきで、これ以上、負の遺産を次世代に残すべきではありません。 一部企業の経済を優先し、国民の健康・国土の安全・地球環境をおろそかに扱うなど、誰が許せるのでしょうか。 原発事故が起きてしまえば、それとは比較できないほど莫大な経済損失が出ることは、福島原発事故を見れば分かることです。 脱原発が経済的に不利になるという根拠はありません。 現在のように安全性が不確かな原発を抱え続け事故を起こす、ということの方が経済的負担は大きくなります。 一方で、電力会社の余計な経費に対する削減がしっかりとなされない中、その負担を国民に押し付けるのみというのも許されないと考えます。 早急に電力供給の独占をやめさせて、エネルギー供給の自由化と自然エネルギーへの転換を進めるべきです。 ドイツにはできてなぜ日本ができないのか、それは経済界が一部企業の利益を優先するあまりのことと考えます。 ゼロシナリオ以外の案は、「今の利益」だけを貪り、「将来の日本」を守るという考えが足りません。 福島原発の事故処理が遅々として進んでいないことも国民は知っています。使用済み核燃料の処理もできておらず、今現在でも負の遺産が大量に残っている状態で、これ以上、原発を推進して、原発によって作られた電気に依存するということが許されるわけがありません。 次世代に対する責任の取れない有害な物を地球上に残していくことは愚かと言わざるを得ません。 また原発に対する情報が国民に開示されず、利益を得るものだけ知りえた情報を閉鎖的に運用している隠ぺい体質も許されません。 地熱・太陽光・風力・潮力・バイオマスなど、ありとあらゆる自然エネルギーの推進と転換を今すぐに進めてください。 それと並行して省エネルギー・節電等の対策を徹底的に推進すれば、まったく不可能ではありません。 そこにまた新たな仕事を生み出すことにもつながり、経済活性にもつながります。 いつまでも政府がしっかりとしたビジョンを持たずに、電力会社の寡占を許し、復興に邁進しないことこそが、不経済きわまりありません。 国民はすでに節電の意識なども高く、あとは政治的な決断と次世代のための国づくりとエネルギー政策を急ぎ実行するしかありません。
39978	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発反対。理由あって「しかたない」「しょうがない」「我慢するしかない」「嘘も方便」「社交辞令」…小さい個人同士ならともかく国がそうした嘘をつくのはやめて頂きたい。	「嘘も方便」「社交辞令」は個人同士なら有効でも大きな国の方針で嘘をつくのはやめて頂きたい。原子力を使いたい理由があったから絶対安全だと嘘をついてでも今まで使ってきたのだろうけれど、もう見直していただきたい。 原子力に頼ってきたのは仕方なくであり、はじめから他の技術が発達するまでのつなぎの予定だったはずです。ひとまず使うことにした原発も将来的には使い続けられない事は早い段階から判っていた事なのだから、「今後もずっと原子力を使い続けるつもりだった」なんて言う事はありえないわけですし、原子力でつないでいる間に他の方法の技術開発は当然していたのでしょうから、発表できないどんな理由があるのかは知りませんが、この先のエネルギー供給源をどんな風に予定しているのかを発表して頂きたく思います。 次期エネルギー源への切り替えは決まっていることですし、このまま原子力の是非など論点のずれた議論を話し合っていても時間の無駄ですので早々に次期エネルギーを発表しそちらの問題点を議論すべきだと思います。 くわえて今、家庭に供給されるエネルギーの形はガスと電気ですが、第3、第4のタイプのエネルギーを供給しても良いのではないかと思います。地域によっては薪や炭なども利用されていますが都会においてもガス・電気以外の形でのエネルギーを考えてみてはいかがかと提案いたします。
39979	個人	自営業	30代	女性	原発全基の即時停止を求めます。また、我が国のエネルギー政策と環境問題を越え、世界レベルでの環境を配慮し他国への原発輸出と他国におけるウラニウム鉱石の採取から手を引くことを求めます。	エネルギー政策から選択肢を選ぶのではなく、人間が「文明化」と呼び、「発展」としてきた現在の生き方そのものが果たして本当に環境や人間にとって「文明化」や「発展」であるのか。生き方そのものを考え直すべきだと強く思います。
39980	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオの中から選択するならばゼロシナリオを推進すべきである。 2030年ではなくできるだけ早急に原子力の利用を中止すべき。 将来の核武装は不要と考えるので原子力を利用し続ける必然性はない。	3つのシナリオの中から選択するならばゼロシナリオを推進すべきと考える。 原子力はエネルギーとして利用するにはリスクが過大である。原発事故後、多くの人が避難生活を強いられ、生存に必要な水、食物への損害を見ればそれは明らかである。 将来、核武装が必要と考える人は原子力技術を保有し続けるための手段の一つとして原子力エネルギーを利用しようと考えると思われるが、核兵器の被害を受けた国の1つとして核兵器は廃絶していくべきと考えるので原子力を利用し続ける必要性はないと考える。 選択を行う際の4つの視点はいずれも原子力を利用し続けることを正当化する理由にはならないため早急に原子力エネルギーの利用を中止すべきである。以下に4つの視点に関連させて意見を述べる。 1）原子力の安全確保と将来リスクの低減 使用済み核燃料の再処理を前提とする15、20－25シナリオはリスクを低減しているとは言えない。 2）エネルギー安全保障の強化 エネルギー源の多様化という意味でも原子力以外の様々なエネルギーの開発を早急に行うべきであり選択肢の中ではゼロシナリオが妥当である。 3）地球温暖化問題解決への貢献 温暖化とCO2には相関関係があるだけでCO2が温暖化の原因であるとは言えない。原子力発電所は海を利用して冷却している、すなわち海水の温度を上げているものであり、原子力の代わりに再生可能エネルギーの利用を推進していくことが温暖化抑制にも効果がある。 4）コストの抑制、空洞化防止 必要なエネルギーを原子力を含む発電から得る必要はなく、分散して様々なエネルギーを利用するようにすればコストは抑えられると考えられる。例えば夏の暑い時期に電力が必要になるのは電気により空調を行うためだが地熱や雪を利用して直接的に空調を行う技術が開発されている。オール電化などはガス等のエネルギーでできることなども全て電気を利用するようにしたものであり元々分散していたエネルギー利用方法を電気を利用するように集中させたものである。様々な技術開発により電気を使用しないようにし、エネルギーの利用方法を電気以外に分散すればコストの抑制が可能であると考えられる。 ここで日本が変われないようであればエネルギーよりも重要な人的資源の流出がおき、より深刻な空洞化が発生する可能性があると考える。
39981	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発の方がコストが安いと言われますが、原子力発電所が寿命を迎え廃炉の為にかかるコストも考えて安いと言っているのでしょうか？ 放射性廃棄物最終処分地も決まらず、一時保管場所も限りがあり、すべての問題を先送りにしている。 この先の長い年月を保管の事を考えても、原発のコストが安いとはいえないと思います。
39982	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを推進すべし。 国民はエネルギー消費を抑えている。問題は原発再稼動をめざす民自公と亜流、官僚、経団連幹部である。 惨禍を惹起した政治、経済を謙虚に反省すれば、ゼロシナリオ以外にない。	ゼロシナリオを推進する。 3・11以降、国民が筆舌に尽くしがたい苦しみを覚えるのは、エネルギー不足ではない。国民はエネルギー消費を抑える努力を始めている。問題は、あれこれの理由をつけて原発を稼動させようとする政府、民主、自民、公明、その他の亜流、ついでに言うと経済界の一部幹部の言動である。 本来、このような惨禍を引き起こした現代日本の政治、経済は、謙虚な反省があってしかるべきである。自分たちでコントロール出来ない核分裂を直視すれば、ゼロシナリオの立場を明確にして政策を誘導するのが道理である。日本、あるいは世界の技術力は、ゼロに立ち向かう枠組みを作り出すことができるし、経済発展となんら矛盾しない社会が作ることが出来る。 新たなエネルギへの不確実性を口にし、ましてや環境を理由にいまだ原発にしがみつこうとする人たちは、万年単位の未来に安全を確約できるのだろうか。できるはずがない。論より証拠、原発を推進してきた諸氏、その一族郎党は償っていない。自分が他界したあとはどうでもよいのか？恥ずべきである、唾棄すべきである。

39983	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
39984	個人	会社員・公務員	50代	男性	(3)シナリオを支持する。野田総理大臣は、再生可能エネルギーのマナス面も伝え、原子力発電の必要性を積極的に発言し、国民が冷静で科学的に思考するように指導する責任がある。国民におもねる政治家はいらない。	野田総理大臣は、もっと原子力発電の必要性を積極的に発言すべきだ。国民が冷静で科学的に思考するように指導する責任がある。■一般の人は、著名人や視聴率稼ぎの反原発のマスコミの悪見に引きずられる。再生可能エネルギー、クリーン、エコといった耳障りの良い言葉にイメージだけが先行して、マイナス面が見えていない、いや見ないでいる。■総理大臣の記者会見は、国民の注目を浴びて発言の影響力が大きいので、原子力発電に頼らない場合のマイナス面の情報もきちんと発信すべきだ。有識者がいくら正しい意見を発言しても、一般の多くの人にはほとんど伝わっていない。■政治家は、国家を論じ国民を正しい方向へ導くという気概で選挙に打って出たのではないのか。国民に、プラス情報もマイナス情報もきちんと示し、自らが正しいと思う方向に国民の意見を先導すべきではないのか。自らの選挙だけを考え、尖鋭化した国民を恐れ、はっきり正体が見えない世論らしきものが示す国民におもねる政治家はいらない。
39985	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存0パーセントの政策を支持します。今国民から上がっている声を無視せず、真摯に受け止めて欲しいです。	日本のどこにも原発設置に適した土地はありません。取り返しのつかない事故の危険性を常にはらみながら、維持費の必要以上に高い原発を残し続けることのメリットはどこにあるのでしょう？利権や一部のしがらみを超えて、未来を見据えた政策を期待しています。
39986	個人	無職	60代	男性	原発即時ゼロを切望します	1．都市対郡地　富裕対貧困の差別のあらわれ 2．核のゴミの処理の方法が確立されておらず未来世代へ　の負の遺産となる。 3．政府・保安院・電力会社の安全宣言に騙され続けてき　たことに気付いた。 4．原発抜きの電力供給で十分間に合うことが明らかにな　った。 5．原子力規制委員会田中会長候補の人選に明らかな3.　11以前となんら変わらない電発推進体制への不信
39987	個人	自営業	50代	男性	化石燃料の依存から脱するべき観点から、原発を可能な限り推進する。	生物多様性の視点からもCO2削減の国際理念からも、化石燃料を地球的規模で燃やし続ける選択肢があろうはずがありません。こんな危機的状況だからこそ、その分野の英知を集め、より安全性の高い原子力技術を国内で開発するべきではないでしょうか？それに伴って廃炉技術のスキルも生まれ、この国の高い技術力は国際的に必ず貢献できるはずです。特に慢性的エネルギー不足で技術進歩が期待できない途上国または新興国に対してその技術を供与(政府開発援助)出来るまでなってほしい。そして資金的にも技術的にもそれが可能な数少ない国であることを忘れないで欲しい。これから爆発的に増える人口にどう対処していくのか国際的に取り組まなければならない問題だと思います。日本は安全な原発技術と再生エネルギー技術をグレードアップし、将来その一翼を担って欲しいと思います。
39988	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ支持。2030年時点でのゼロというよりは、地震活動期に日本が入っていること、原発施設内を活断層が走っている可能性があることからも出来るだけ早期に他の電源へのシフトをすべきと考えます。	・原発が唯一の電源ではなく様々な発電方法が可能であり、特に日本では地熱発　電など自然環境的にも開発可能性の高い電源があると思われる。 ・原発に関して言えば深刻な事故が起こってしまえばリスク評価もできないほど 　の汚染が起こるだけでなく通常運転時から作業員に被爆を強いるという倫理的 　にも許されない発電方法である。 ・一度事故が起こり放射線物質を環境中に撒き散らした場合最も深刻な影響を受　けるのは子供たちであるが、将来世代である子供たちに遺伝的な悪影響を及ぼ　すという点でも倫理的・道徳的にも許されない技術であると考えられる。 ・放射性廃棄物処理・管理は万年オーダーという単位で必要となるがこれを将来　世代に押し付けるなどということは悪い冗談としか思えない。 ・送電網を公共財として例えば国有化し、発電を完全に自由競争させることで電　気代が低廉化していくと思われるし、その中に再生可能エネルギーなどの新し　い市場を開発していくことで経済的なメリットも生まれてくるものと思われ　る。 以上のような理由から一刻も早い原発からの撤廃を支持するが、原発の廃炉 及び使用済み核燃料の廃棄のための人材や予算の確保などが今後とも必要であることは言うまでもないであろう。
39989	個人	その他	60代	男性	いまでも、稼働している原発は停止していただきたい。況や2030年の三つの選択でいうなら、 (1)のゼロシナリオです。	放射能廃棄物を生産する原発と、放射能を無害にできないこと、一時の功利を優先してこれ以上増やすべきではないと考える。研究は実験炉にとどめよう。 福島原発事故以後も原発を稼働させることに理解できません。 事故発生後の東電や・専門家と言われる人たち、政府をふくめての対応・対策をみれば、 とても原発を安全に運用・稼働できる国とはおもえません。 どこか、基本的なところでまちがっている人たちが決定しているように思う。 一つ一つ正しいような選択、一人ひとりは間違っていないが、全体として無責任な基本的に誤った結果を修正できない国では稼働してほしくはありません。福島原発事故一度で身に沁みました。
39990	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全性を高めて40%程度の原子力比率とすべき。40%案は無いため、最も高い比率(20-25%)を支持する。	原子力を「地球温暖化の切り札」と言っていた、2年前の考え方をふまえて議論すべき。 安易な理想論だけでは、日本は生きていけない。 日本は「技術力」に頼りすぎ、製造業を殺してしまいました。この上さらに原子力の技術者も韓国にヘッドハントされては、将来、どの業界が税金を納めるのでしょうか？
39991	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	日本のこれからの未来のため、子供たちのためには原発を無くすしかないと思います。 国民ひとりひとりの負担が多少おおくなったとしてもゼロにすべきだと。 それにまだまだ電力に余裕があるのでは？と思うことが普段の生活の中でも感じることが 多々あります。 この事態に至ってしまった今、既に国民に強いられている負担はあります。 除染などにかかる費用もそのひとつですが。 同じ経済的負担を負うのであれば、未来に繋がる方に協力したいと思います。
39992	個人	自営業	60代	男性	すべての原発の再稼働を停止し、これらを廃炉にすべきである。新設も許されない。	(1)地震国日本では、どんなに安全対策を施しても完全なものはできない。 (2)日本では技術的な完全さを追求することに多くの障害がある。過去東海村JCOの再臨界事故にあったようなバケツでウラン溶液を扱う、と言うお粗末きわまりない現場のレベルがある。現場がそうなるのは上に立つ組織の問題である。安全追求の姿勢が十分であればあのような事故は起きないものである。 (3)今回の福島原発事故でも非常用の冷却システムが破綻した。最低限のそして最後の防護ラインである原子炉冷却システムを十分に作れない技術陣・企業は原発を運営する資格がない。 (4)このような能力・技術レベルを改善するには途方もない時間がかかる。教育から社会システムの隅々まで点検しなければならない。当面、そしてしばらく原発から手を引くべきである。 (5)廃炉の技術、使用済み核燃料の処理技術に全勢力を注ぐべきである。
39993	個人	自営業	50代	男性	原発依存度をゼロにするべきだと考えます。	原発依存度をゼロにするべきだと考えます。 原子力発電には反対です。 福島原発の事故をみても分かるように事故の被害が甚大すぎます。 また、放射性廃棄物の処理も未解決です。 福島第一原発で直接の放射能によって死者は一人も出ていないと東京電力の社員の方が言っていましたが、 人が、家や仕事やその生活基盤のすべてを放射能汚染によって奪われることは、 死に値するほどの苦しみを与えることだと思います。
39994	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電は今すぐにでもやめるべき。東京電力は破産処理、金融機関、株主も責を負うべき。過去、原子力発電を推進し支持してきた政党、原子力政策を担った行政機関の幹部一人一人は、国民に謝罪すべきだ。	現在も、まだ相当の将来もシビアアクシデントに対処できない事業運営者、政府、行政機関のもとでは原発はすぐにでもやめるべきだ。核のごみ処理も先のプランがみえていない。今回の事故調査結果報告も時間をかけなさすぎであり拙速であり、掘下げがが足りない。国会事故調報告書もなぜ国会で議論しないか、あまりにもひどく、むごく、責任感のかけらもないのでしょうか、国会にいる方たちは。 福島第一原子力発電所の事故を起こした東京電力が、業務上過失致死等に問われていないのは法のもとの平等を欠き、モラルを崩している。経営陣も過去にさかのぼり責を負うべきだ。 社会一般の法人が業務上の人身事故などを起こした場合、ほぼ例外なく業務上過失致死となるのに、なぜ東京電力はそうならないのか、不平等はなはだしい。あの事故は、きっかけは地震であっても、被害を拡大させたのは人災である と思っている。そして、経営に関与してきた金融機関、株主にもこれも法のもとの平等にて責を負ってもらわなければ社会通念のモラルもなにも無くなってしまう。現在のありようは、全く理解不能である。 原子力行政に最も責任がある経済産業省、保安院、原子力委員会の責任はとても重く、関わってきた歴代幹部は個人の顔を出して国民に公の場で謝罪する責任がある。行政人が個人の顔を出さない慣例は無責任体質が続いてきたことの裏返しでもある。 政府、現在与党、過去政権党の自民党も、自らの責任をはっきり表明し、国民に進んでメッセージを発するべきだ。メッセージは謝罪からなるはずである。 原発はいらないし、稼働させるべきでない。不便は受け入れる。
39995	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選びます。私達の死後も地球で子孫が生活し続けます。地球に負担をかけないこと、次世代に宿題を残さないこと。私達が死に物狂いでやってもいいことだろうと思います。中途半端では迷いが出ます。	1.核のゴミ 　今為る使用済み核燃料の処理も確実性が感じられないので、これ以上増やすことが反対です。地層処理と言われても、完全に危険性が失せるまで、私達のずっと先の世代まで管理を強いたり出来るでしょうか。私達が死んだ後の未来の人に後始末を任せる生き方は避けれるものなら避けたいです。 2.日本の原発全てが止まっても。 　今まで、日本の原発全てが稼働しなければ、あるいは新設しなければ電力が間に合わないほど不足していると思っていました。ですから、全基が止まったということで認識違いを知りました。火力発電などの応援があったにせよ、皆でゼロを決断してこれから団結していけば、何とかなるのではないかと思いました。 3.温暖化現象はCO2のせいだけ？ 　地球温暖化を日本にいながら感じるのは、南方生物が北上しているという報道を聞くときです。日本付近の海洋温度が上がるのは、果たしてCO2による温暖化のせいだけなのか。原発付近の海は冬でも温かと聞きます。原発が止まってからは南方生物が減ったとも聞いています。生態系を歪めているのは何でしょう。ここでは、原発のせいとは言いませんが、関連があるのではと感じています。 4.日本の原子力技術 　原子力技術の維持と向上も大切です。この視点から言えば、原発からの撤退は後退に見えるかも知れません。しかし、それと原発に頼る生活とは別物と考えます。原発に頼らない生活を見つけ出す時が来ていると思います。 5.再生可能エネルギーと新エネルギーと電気を使わないで済む生活 　温暖化対策も併せて注目されてきた再生可能エネルギーがこれからも普及すると同時に新エネルギーも考えられていると聞きます。また、企業でも快適な気温を保つための製品技術、物質の研究も進んでいると聞きます。細かく挙げませんが、これらの中には個人で設置できるものもあれば、公的な場所に用いることができるものもあると思います。新しい産業分野として期待します。 6.今こそ日本のリーダーシップを。 　核や放射能について日本は物が言えるだけの経験を持っている国のひとつだと思います。ここで日本がとる態度は大変重要だと思います。今この時なら日本中で一致団結できる様に思えるし、原発に頼らない都市のモデルケースを世界に示そうという目標も掲げられるように思います。
39996	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 一度原発事故が起きれば人の手に負えず、 遠い遠い将来にまで負の遺産を残すことになります。 最も大切なのは命です。命を守る決断をしてください。	原発ゼロシナリオを支持します。 原発は火力やその他の発電方法と違い、 一度事故が起きてしまえば人の手に負えません。 事故が収まっても、一度放出された放射性物質は 数百、数千、数万年と長きに渡り日本を、そして世界を触みます。 一時的な経済の安定より、 いまを生きている人々の命、 そしてこれから生まれてくる多くの命を守ることが最優先事項です。 健やかな命があるからこそ、経済が生まれるのです。 本当に守るべきものを見誤らないでください。 どうか、国民の命を守ってください。
39997	個人	会社員・公務員	40代	男性	基本的な疑問	最終的には原発はゼロにすべきと思います。今回のような災害の際、トラブルからの回復も図れないような組織が管理すべきでなく、また国全体に技術も無い、故郷から去らねばならない方々が出るような事態を起こす存在が、あってはならないと考えます。 ただ、それにしても「まるで議論に応じる気がない」「利りやすく情報を開示するつもりが無い」という、現状の政府のやり方には疑問のみです。非人道的なやり方(これでは旧共産圏や独裁国家並み)を、しれっとした顔で続けて・・・本当に国民の方を向いておられるのでしょうか？
39998	個人	会社員・公務員	40代	女性	再稼働はしないでください。安全な未来の為に、原発はゼロにしてください。	省エネルギーの取り組みをもっと進めたり、自然エネルギー推進にもっとチカラを注いでください。 世界に誇る安全な国、日本として、率先してクリーンなエネルギーを使う国にしてください。
39999	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は反対です。	原発をとめると電力不足になるとのことですが、 ぜひ電力の自由化を進めていただき、放射能を気にしない人は 原発から電気を供給すれば良いし、放射能を気にする人は 原発以外から電気を供給されれば良いし、それで電気が不足するならば その人たちは善んで節電するでしょう。 供給できる範囲内での生活をすればよいと思います。 また、被爆という観点では、先日の原爆集会でもありましたが、 「すでに過ちを繰り返してしまった」のです。 いい加減にしてもらいたいです。
40000	個人	家事専業	30代	女性	完全廃炉	原発は、ゼロにしてほしい。今すぐ、すべての原発を、廃炉にするための作業を始めてほしい。エネルギーは天然ガスを使いつつ、新しいエネルギーの開発も少しずつやればよい。 原発は、運転維持するだけで、作業員の健康を犠牲にしている。ひとたび事故が起これば、家を失うだけでなく、皆が努力してきたことを、一瞬にして消してしまう。 今回の福島の事故で、物を開発したり、売れるように研究してきたこと、全部ムダになってしまった。海外の人は日本の物なんてもう欲しくないでしょう。 愛知県に住んでいても、自分に健康被害が出ているし、過敏でない体質の人にも被害が広がっていくはず。そんな恐ろしいもの、一部の人の懐にお金が入るために続けるのはやめてほしい。